

医方类聚

校本点

(第六分册)

浙江省中医研究所 校
湖州中医院

人民卫生出版社

醫方類聚

趙樸初題



校点本 第六分册

浙江省中医研究所
湖州中医院

校



出版说明

《医方类聚》原系朝鲜金礼蒙等收辑我国明代以前医籍一百五十多种加以分类汇编而成。由于书内有些资料在我国早已散失，因此，本书对于整理研究祖国医学很有参考价值。但此书在朝鲜也早已散失，约于1852年间，日本人丹波元坚将家藏的此书残本(原缺十二卷)倩人参考诸书加以补入，並仿朝鲜原本活字铅印，刊于1861年，即江户学训堂本。

《医方类聚》原书共二百六十六卷(现存二百六十二卷，缺卷一五五、卷一五六、卷二〇九、卷二二〇)，分为九十二门、收方五万余，约九百五十余万字。本书有论有方，内容极为丰富，除了博引历代各家方书外，並兼收其他传记杂说及道藏佛书等有关医药的内容，故本书拥有明代以前广大人民的医疗经验。

由于本书内容系引自他书且又经翻印，故错讹脱漏较多，此次排印前，由浙江省中医研究所、湖州中医院两单位组成了《医方类聚》校点小组，以日本江户学训堂本为底本，旁校各书进行了一些校讎並加以标点。因原书卷帙浩大，为便于阅读，故分册陆续出版。

人民卫生出版社

一九八〇年七月

校点说明

《医方类聚》(以下简称《类聚》)原系朝鲜金礼蒙等所编(成书于公元1445年),是辑录我国明代以前医籍一百五十多种加以汇编而成,内容极为丰富广博,堪称集医方之大成。但由于本书国内所存为数极少,且有残缺,而原书错讹脱漏较多,又未加标点,给阅读带来一定困难。因此,对本书进行校注刊印,使之“古为今用”,这对于整理研究祖国医学有重大意义。

这次标点,我们是采用日本江户学训堂活字排印版为底本,全书共二百六十六卷,分九十二门,约有五万余方、九百五十余万字。在保留原书面貌的前提下,根据现有条件,加以校点。具体方法如下:

一、《类聚》本所引用的一百五十多种书籍之中,有些资料在我国早已散失,因此,只能采取旁校和参校相结合的方法,即有旁校本者,原则上做到逐字逐句进行校讎;若无旁校本可查,则根据文义,尽量参考其他有关书籍,予以参校。为使读者了解校注情况,将所引用书名、版本等,一一列出,附于书末。

二、原书编者在辑录他书时,大多节录原文,但由于引用之书,常因辗转传抄,版本不一,以致某些文句,难免有所出入。因此,在校点过程中,凡《类聚》本与旁校本有差异者,根据情况分别处理。若两者文字虽有不同,而意义基本相同,或以《类聚》本义长者,一般不予校注;若《类聚》本有错漏不通之处,并确有实据而无疑义者,或虽有疑义而无旁校本、参校本可据,但按文义可以论证者,均加以校注,说明××书作××,或按文义作××等等。

三、《类聚》本在引用他书时,除节录原文外,有些还经过编者一番化裁,甚至综合数家之说为一,虽和旁校本文句有较大出入,但其实质内容无重要差异者,一般不加校注。

四、对少数有疑义之处,一时找不到书籍进行校讎,又无法用中医理论和文义予以论证的,则存疑待考。

五、凡需校注之处,均在该字、该方或该段之下,加以脚码而不改动原文,并按脚码顺序注于页末。

六、原书卷154劳瘵门、及卷155、156、209、220原阙。少数篇幅如卷149诸虚门_七引卫生十全方、神巧万全方,卷154诸虚门_{十二}引御医撮要等仅有目而无正文,这次校点,实难补全,故未加校注。

七、全书添加标点符号以利阅读。

八、原书中引永类铃方、儒门事亲的表格部分,为便于阅读,按本书体例改为文字,并加注说明。

九、原书古体字、异体字不强求统一简化。对于笔划残缺之字,给予更正。对于错字、漏字则均予补正,并加校注。

十、原书所引用书名,有的用全称,有的用简称,有的甚至将篇名作书名,情况较为复杂,故一律不加书名号。

十一、为了便于查阅,每分册均补加目录。对原散在各卷中目录,重新予以整理,分别

编排在每分册目录之中。

十二、本书采取横排形式，书中所有“右件药”、“右咬咀”等“右”字，按现在版式应改为“上”字，但为了保存古书原貌，不予改动，望读者注意。

十三、鉴于原书引用典籍较多，而各书在体例上互有差异，因此本书在层次编排上虽力求格式统一，但殊难强求一律。

十四、原书由于受当时历史条件的限制，在内容上掺杂着某些唯心和封建迷信的成分。为保留原书的面貌，除明显之淫秽、符咒等荒诞内容，予以删文存目外，其他一般不作改动。希望读者有分析地加以接受。

本书校点工作，在省卫生局大力支持和所、院领导的直接领导下，成立了《医方类聚》校点小组。参加编写的人员有潘澄濂、朱承汉、凌天翼、陆拯、盛增秀、金泽民、金泽世、李慕期、张焯敏、施仁潮、陈勇毅、王英等同志。

由于我们对整理古代文献缺乏经验，加上旁校书不全，难免存在不少问题，请予批评指正。

浙江省中医研究所
湖州中医院

一九八〇年七月

医 方 类 聚

校 点 本

(第 六 分 册)

浙江省中医研究所 湖州中医院 校

人 民 卫 生 出 版 社 出 版

(北京市崇文区天坛西里10号)

北 京 印 刷 一 厂 印 刷

新华书店北京发行所发行

787×1092毫米16开本 45 $\frac{3}{4}$ 印张 4插页 1015千字

1982年2月第1版第1次印刷

印数: 1—10,500

统一书号: 14048·3951 定价: 7.65元

目 录

医方类聚卷之一百十三——一百三十六(第六分册)

咳逆门 (原书卷之一百十三)	1	直指方	6
三因方	1	苏合香丸(6)	
哕逆论证	1	严氏济生方	7
严氏济生方	1	咳逆	7
咳逆论治	1	羌活附子散(7) 橘皮汤(7) 柿蒂汤(7)	
治病百法	1	得效方	7
咳逆	1	咳逆	7
医方大成	1	丁香柿蒂散(7) 木香匀气散(7) 沉香	
咳逆	1	降气汤(7) 橘皮乾姜汤(7) 革澄茄	
永类铃方	2	散(7) 小柴胡汤(7)	
杂病咳逆	2	澹寮方	7
玉机微义	2	圣济总录	8
咳逆	2	哕	8
叙咳逆为病	2	两顺煮散(8) 人参汤(8) 羌活汤(8)	
论伤寒咳逆有寒有热	2	沉香乌药丸(8) 小丁沉丸(8) 水银	
咳逆分阴阳证	2	膏(8) 豆蔻汤(8) 理中散(8) 干姜	
辨咳逆与哕不同	3	丸(8) 枇杷叶汤(8) 白术汤(9) 三	
咳逆哕分手足经标本辨	3	圣散(9) 生姜散(9) 草豆蔻散(9)	
论杂病咳逆皆由病后胃虚所生	3	附子煮散(9) 厚朴煮散(9) 降气丸(9)	
论吃逆病由阴虚火上亦有		丁香汤(9) 石莲丸(9)	
暴病属实者附	3	拔粹方	9
海上仙方	4	呕吐吃逆	9
吃噎	4	藿香安胃散(9) 二陈汤(9) 柿钱散(10)	
圣惠方	5	医方大成	10
治咳噎诸方	5	咳逆	10
高良姜散(5)		半夏生姜汤(10)	
大全本草	5	南北经验方	10
三因方	6	咳逆	10
哕治法	6	桂苓白术散(10)	
橘皮竹茹汤(6) 羌活散(6) 丁香散(6)		山居四要	10
卫生十全方	6	永类铃方	10
神巧万全方	6	咳逆	10
琐碎录	6	橘皮竹茹汤(10) 半夏生姜汤(10) 橘皮干	

姜汤(10)	
施圆端效方	10
丁香柿蒂散(10)	
玉机微义	11
咳逆	11
治热之剂	11
橘皮竹茹汤(11) 小柴胡汤(11) 大承气汤(11) 泻心汤(11)	
治寒之剂	11
半夏生姜汤(11) 橘皮干姜汤(11) 丁香散(11) 柿蒂汤(11) 羌活附子散(11)	
补虚之剂	11
炙甘草汤(11)	
寿域神方	11
咳逆部	11
卫生易简方	12
咳逆	12
金匱钩玄	12
咳嗽门一(原书卷之一百十四)	13
金匱方	13
肺痿肺痛咳嗽上气病脉证治	13
痰饮咳嗽病脉证并治	13
巢氏病源	13
咳嗽病诸候	13
咳嗽候	13
久咳嗽候	14
呷嗽候	14
暴气咳嗽候	14
咳逆候	14
久咳逆候	14
咳嗽上气候	14
久咳逆上气候	14
咳逆上气呕吐候	15
咳逆短气候	15
痰饮候	15
鬲痰风厥头痛候	15
诸痰候	15
流饮候	15
流饮宿食候	15

留饮候	15
癖饮候	15
诸饮候	15
悬饮候	15
肺萎候	15
千金方	16
肺痿	16
咳嗽	16
痰饮	16
和剂指南	17
论痰饮咳嗽	17
论痰饮证候	17
论咳嗽喘急	17
三因方	18
咳嗽叙论	18
外因证治	18
内因咳嗽证	18
不内外因咳嗽	18
痰饮叙论	18
痰饮证论	19
神巧万全方	19
咳嗽总论	19
痰病方论	20
断病提纲	20
痰饮歌	20
喘歌	20
直指方	20
痰涎方论	20
咳嗽方论	21
喘嗽方论	21
朱氏集验方	22
痰饮评	22
喘有冷热方论	22
水喘方论	22
严氏济生方	22
喘论治	22
咳嗽论治	22
痰饮论治	23
严氏济生续方	23

喘嗽评治·····	23	杂病咳嗽·····	32
管见大全良方·····	24	杂病喘急·····	33
中痰证治·····	24	施圆端效方·····	33
痰证治·····	24	咳嗽·····	33
停痰积饮证治·····	24	玉机微义·····	34
食积证治·····	24	痰饮·····	34
虚烦证治·····	24	痰饮脉法·····	34
儒门事亲·····	24	仲景四饮·····	34
饮当去水温补转剧论·····	24	痰分三因·····	34
嗽分六气毋拘以寒述·····	25	论治痰理气之说·····	34
治病百法·····	27	论痰为诸病·····	34
痰·····	27	论饮专主于湿·····	35
上喘中满·····	27	论痰证有五·····	35
一切涎嗽·····	27	论痰清浊·····	35
咳嗽·····	27	饮当去水温补转剧论·····	36
风痰·····	27	论局方用热药治诸气痰饮呕吐	
十形三疗·····	27	鬲噎之误·····	35
痰厥·····	27	论痰证有似邪祟·····	36
劳嗽·····	27	咳嗽·····	36
劳嗽咯血·····	28	诸经叙咳·····	36
留饮·····	28	脉法·····	37
治法杂论·····	28	咳证死脉·····	37
宣明论·····	28	论咳与嗽本一证·····	37
痰饮·····	28	论嗽分六气无拘于寒·····	37
澹寮方·····	28	论咳分三因·····	37
痰饮·····	28	论湿痰主嗽·····	38
咳嗽·····	29	论痰饮治咳·····	38
卫生宝鉴·····	29	论嗽发早晏病本不同·····	38
咳嗽并论治法·····	29	论乾咳嗽治法·····	38
圣济总录·····	29	论咳为肺痿·····	38
痰饮统论·····	29	咳嗽门二（原书卷之一百十五）·····	39
拔粹方·····	30	金匱方·····	39
咳嗽证·····	30	肺痿肺癰咳嗽上气病脉证治·····	39
医方大成·····	30	甘草干姜汤（39）射干麻黄汤（39）皂荚	
咳嗽·····	30	丸（39）厚朴麻黄汤（39）泽漆汤（39）	
痰气附诸饮·····	30	麦门冬汤（39）葶苈大枣泻肺汤（39）桔	
喘急·····	31	梗汤（40）越婢加半夏汤（40）小青龙	
永类铃方·····	31	加石膏汤（40）炙甘草汤（40）甘草汤（40）	
痰饮·····	31	生姜甘草汤（40）桂枝去芍药加皂荚汤（40）	

桔梗白散(40) 葶苈汤(40) 葶苈大枣泻肺汤(40)

痰饮咳嗽 40

茯苓桂枝白术甘草汤(40) 苓桂术甘汤(41)

肾气丸(41) 甘遂半夏汤(41) 十枣汤(41)

大青龙汤(41) 小青龙汤(41) 木防己汤(41) 木防己加茯苓芒硝汤(42) 泽泻汤(42) 厚朴大黄汤(42) 葶苈大枣泻肺汤(42) 小半夏汤(42) 防己椒目葶苈大黄丸(42) 小半夏加茯苓汤(42) 五苓散(42) 茯苓饮(42) 十枣汤(42) 十枣汤(42) 小青龙汤(42) 桂苓五味甘草汤(42) 苓甘五味姜辛汤(43) 桂苓五味甘草去桂加干姜细辛半夏汤(43) 苓甘五味加姜辛半夏杏仁汤(43) 茯苓五味加姜辛半夏大黄汤(43) 小半夏茯苓汤(43)

千金方 43

肺痿 43

麻黄汤(43)

咳嗽 43

麻黄石膏汤(43) 温脾汤(43) 百部根汤(44) 海藻汤(44) 白前汤(44) 麻黄散(44) 蜀椒丸(44) 通气丸(44) 射干煎(45) 杏仁煎(45) 通声膏(45) 杏仁饮子(45) 苏子煎(45) 芫花煎(45) 款冬煎(45) 款冬丸(46) 五味子汤(46) 竹皮汤(47) 百部丸(47) 钟乳七星散(47) 七星散(47)

痰饮 47

小半夏汤(47) 甘草汤(48) 十枣汤(48) 小青龙汤(48) 椒目丸(48) 大茯苓汤(48) 茯苓汤(48) 大半夏汤(48) 半夏汤(48) 干枣汤(48) 当归汤(48) 吴茱萸汤(48) 前胡汤(49) 旋复花汤(49) 姜椒汤(49) 姜附汤(49) 擦膈散(49) 断膈汤(49) 松萝汤(49) 杜衡汤(49) 蜜煎(49) 葱白汤(50) 大五饮丸(50) 旋复花丸(50) 中军候黑丸(50) 顺流紫丸(50)

千金月令 51

海上仙方 51

远年咳嗽 51

咳嗽不止 51

圣惠方 51

咳嗽 51

治久咳嗽诸方 51

百合散(51) 木乳散(51) 紫菀散(52) 蛤蚧丸(52) 紫苏子丸(52) 甜葶苈丸(52) 鹿角胶煎(52)

治积年咳嗽诸方 52

川椒丸(52) 密陀僧丸(53) 芫花根丸(53) 含化海藻丸(53) 芫花煎(53)

治卒咳嗽诸方 53

贝母煎(53)

治气嗽诸方 54

诃梨勒散(54) 干姜散(54) 人参散(55) 五味子散(55) 紫菀丸(55) 熟乾地黄丸(55) 杏仁煎(55)

治暴热咳嗽诸方 55

紫菀散(55) 百部散(56) 白前散(56) 柴胡散(56) 天门冬丸(56) 麦门冬煎(56) 生地黄煎(56)

治咳嗽喘急诸方 56

马兜零散(56) 紫菀散(56) 马兜零散(57) 杏仁丸(57) 紫苏子煎(57)

治咳嗽短气诸方 57

海藻散(57) 五味子散(57) 诃梨勒散(58) 紫苏散(58) 胡椒理中丸(58) 紫菀丸(58)

治咳嗽上气诸方 58

麻黄散(58) 杏仁散(59) 陈橘皮散(59) 大腹皮散(59) 百合丸(59) 生地黄煎(59)

治久咳嗽上气诸方 59

紫苏散(59) 大腹皮散(60) 麻黄散(60) 含化丸(60) 皂荚丸(60) 紫菀煎(60)

治咳嗽呕吐诸方 60

半夏散(60) 厚朴散(61) 人参散(61) 赤茯苓散(61) 白术散(61) 紫苏子散(61) 前胡散(61) 半夏丸(61)

治咳嗽面目浮肿诸方 62

甜葶苈散(62)	桑根白皮散(62)	泽漆散(62)	牵牛子散(62)	鸡舌香散(62)	汉防己散(62)	海蛤散(62)	汉防己丸(62)	甜葶苈丸(62)	治咳嗽失声诸方	63																																																																																																																																													
贝母散(63)	桂心散(63)	杏仁煎(63)	天门冬煎(63)	杏仁煎(63)	五味子煎(63)	含化桂心丸(63)	治咳嗽痰唾稠粘诸方	64	前胡散(64)	细辛散(64)	桔梗散(64)	旋复花散(64)	木通散(64)	天门冬丸(64)	皂荚丸(64)	天门冬煎(64)																																																																																																																																							
治咳嗽喉中作呀呷声诸方	65	前胡散(65)	白前散(65)	赤茯苓丸(65)	香墨丸(65)	咳嗽门三	(原书卷之一百十六)	67	圣惠方二	67	治咳嗽不得睡卧诸方	67	百部散(67)	天门冬膏(67)	治咳嗽唾脓血诸方	68	黄耆散(68)	乾地黄散(68)	鹿角胶散(68)	百部丸(68)	治久咳嗽唾脓血诸方	69	白石英散(69)	茜根散(69)	乾地黄散(69)	贝母散(69)	百部散(69)	钟乳散(69)	款冬花丸(69)	阿胶煎(70)	治咳嗽熏法诸方	70	治痰饮诸方	70	槟榔散(70)	枇杷叶散(71)	厚朴散(71)	半夏散(71)	治痰饮食不消诸方	71	前胡散(71)	白术散(71)	枳实散(72)	半夏散(72)	人参散(72)	赤茯苓散(72)	诃梨勒丸(72)	治留饮宿食诸方	72	槟榔散(72)	白术散(72)	木通丸(73)	桂心丸(73)	芫花丸(73)	当归丸(73)	海藻丸(73)	大黄丸(73)	桑耳丸(73)	治痰癖诸方	73	木香散(74)	赤茯苓散(74)	旋覆花丸(74)	治饮癖诸方	75	桂心散(75)	细辛散(75)	吴茱萸丸(75)	郁李仁丸(75)	槟榔丸(75)	治支饮诸方	75	汉防己散(75)	枳壳散(76)	旋覆花丸(76)	葶苈丸(76)	治悬饮诸方	76	桂心散(76)	前胡散(77)	厚朴散(77)	旋复花丸(77)	治溢饮诸方	77	白术散(77)	半夏散(78)	治冷痰饮诸方	78	前胡散(78)	诃梨勒散(78)	草豆蔻散(78)	治风痰诸方	79	白术丸(79)	旋覆花散(79)	天南星丸(79)	治痰热诸方	79	犀角散(80)	麦门冬散(80)	茅根散(80)	旋覆花散(80)	枳壳丸(80)	治痰逆不下食诸方	80	丁香散(80)	木瓜散(81)	黄耆散(81)	槟榔散(81)	枇杷叶散(81)	前胡丸(81)	木香丸(81)	治痰冷癖饮诸方	82	木香散(82)	厚朴散(82)	白术散(82)	旋覆花丸(82)	硫黄丸(83)	甘遂丸(83)	细辛丸(83)	芫花丸(83)	桔梗丸(83)	狼毒丸(83)	治痰厥头痛诸方	84	附子散(84)	防风散(84)	石膏丸(84)	治痰结实诸方	84	前胡散(85)	半夏丸(85)	和剂局方	85	痰饮附咳嗽	85	倍术丸(85)	消饮丸(85)	化痰玉壶丸(86)	辰砂化痰丸(86)	金珠化痰丸(86)	玉液丸(86)	玉芝丸(86)	桔梗汤(86)	备急五噎丸(86)	大阿胶丸(86)	百部丸(87)	款冬花散(87)	钟乳补肺汤(87)	华盖

散(87)	丁香半夏丸(87)	藿香散(87)
二陈汤(87)	温肺汤(87)	麻黄散(88)
人参养肺丸(88)	人参诃子丸(88)	温中化痰丸(88)
新法半夏汤(88)	丁香五套丸(88)	缩砂丸(88)
漂白丸(89)	破饮丸(89)	温中化痰丸(89)
养中汤(89)	人参款石膏(89)	橘皮半夏汤(89)
人参润肺丸(89)	定喘瑞应丹(89)	人参清肺汤(89)
新法半夏汤(90)	人参定喘汤(90)	细辛五味子汤(90)
茯苓半夏汤(90)	人参藿香汤(90)	半夏丸(90)
杏参散(90)	杏子汤(90)	四七汤(91)
大全本草		91
赤石脂散(91)	木防己汤(91)	泽漆汤(91)
皂角丸(91)	治嗽补肺丸(91)	
三因方		92
咳嗽治法		92
华盖散(92)	五味子汤(92)	白术汤(92)
丁香乌梅丸(92)	人参散(92)	太白丹(92)
阿胶散(92)	平气饮(92)	蛤蚧散(92)
款冬花散(93)	白散子(93)	青金丹(93)
僧伽应梦人参散(93)	神效散(93)	防己桂枝汤(93)
小承气汤(93)	葶苈大枣泻肺汤(93)	茯苓汤(93)
参苓饮(93)	八味丸(93)	参苏饮(93)
破饮丸(94)	控涎丹(94)	强中丸(94)
凡例		94
喘脉证治		94
神秘散(94)	真应散(94)	清肺汤(94)
神秘汤(95)	皱肺丸(95)	理气丸(95)
黑锡丹(95)	白散子(95)	
肺痿肺痛叙论		95
肺痿证治		95
人参甘草汤(95)	温液汤(95)	
肺痛证治		95
小青龙汤(95)	如圣汤(95)	苇叶汤(95)
咳嗽门 四 (原书卷之一百十七)		96
卫生十全方		96
治痰嗽		96

神巧万全方	97
咳嗽	97
阿胶丸(97)	生麦门冬煎(97)
半夏丸(97)	紫菀散(97)
巴戟丸(97)	桂心散(97)
阿胶煎(97)	
痰饮	97
赤茯苓丸(98)	天南星丸(98)
防风散(98)	
助道方	98
治喘满生痰证	98
治积年痰饮患	98
治痰饮气聚结胸中	99
治胸膈满生痰证	99
治久年哮喘嗽证	99
治老人喘嗽病	99
是斋医方	99
嗽疾	99
藿香半夏散(99)	七宝散(99)
皱肺丸(99)	温肺汤(100)
干咯散(100)	三拗汤(100)
神效汤(100)	人参饮子(100)
人参紫菀汤(101)	温肺汤(101)
痰饮	101
星砂丸(101)	飞矾丹(101)
二姜丸(101)	神仙化痰丸(101)
加减青州白丸子(101)	下痰丸(101)
千金丸(101)	天香饮子(102)
导痰汤(102)	二曲丸(102)
二贤汤(102)	细辛五味子汤(102)
吴仙丹(102)	星附汤(102)
快活丸(102)	袞金丸(103)
紫芝丸(103)	三仙丸(103)
化痰丸(103)	玉尘散(103)
破痰消饮丸(103)	治痰茯苓丸(103)
涤寒汤(104)	南星汤(104)
三倍丸(104)	搜饮丸(104)
酒饮	104
倍术散(104)	
壅塞	104
芎辛散(104)	桂辛汤(104)
宣肺散(104)	调降汤(104)
喘	104
定喘饮子(104)	五味子汤(105)
五味子锉散(105)	宣肺汤(105)
观音人参胡桃汤(105)	

神御散(105)	
琐碎录	106
咳嗽痰喘	106
易简方	106
杏子汤(106)	
简易方	106
清膈丸(106) 中和汤(107) 温中丸(107)	
痰饮喘嗽	107
分涎汤(107) 清壶丸(107) 平肺汤(107)	
九宝汤(107) 团参丸(107) 黄丸子(108)	
直指方	108
痰涎证治	108
橘皮汤(108) 前胡半夏汤(108) 人参饮(108)	
星姜汤(108) 二圣饮(108) 大半夏汤(108)	
半夏丸(108) 豁痰丸(108) 神术丸(108)	
强中二姜丸(109) 养正丹(109) 白丸子(109)	
二陈汤(109)	
咳嗽证治	109
加减麻黄汤(109) 温肺汤(109) 金沸草散(109)	
人参款花膏(109) 天麻防风丸(109)	
清肺饮(109) 黄连阿胶丸(109) 不换金正气散(110)	
桑皮散(110) 小青龙汤(110)	
十枣汤(110) 真武汤(110) 补肺汤(110)	
理中丸(110) 加味理中汤(110) 养胃汤(110)	
人参款花膏(110) 人参饮(110) 养肺汤(110)	
宁嗽汤(110) 人参润肺散(110) 加味半夏茯苓汤(110)	
南星散(111) 人参芎归汤(111)	
人参芎归汤(111) 大阿胶丸(111) 人参胡桃汤(111)	
定肺汤(111) 七宝散(111) 黄芪建中汤(111)	
消痰饮(111) 雄黄散(111)	
苏合香丸(111) 安肾丸(111)	
喘嗽证治	111
定肺汤(111) 调降汤(111) 杏苏饮(111)	
五味子汤(111) 三拗汤(112) 玉华散(112)	
小青龙汤(112) 郁李仁丸(112) 神秘汤(112)	
小半夏茯苓汤(112) 五苓散(112) 桔梗枳壳汤(112)	
七气汤(112) 分气紫苏汤(112)	
二陈汤(112) 安肾丸(112) 八味丸(112)	
养正丹(112) 五灵丸(112) 雄黄丸(112)	

朱氏集验方	112
痰饮	112
玉壶丸(112) 半夏汤(113) 煮浮丸(113)	
玉浮丸(113) 玉液汤(113) 白术丸(113)	
灵砂白丸子(113)	
咳嗽	113
加减三拗汤(113) 二妙丹(113) 杏仁汤(113)	
半夏汤(113) 一服散(113) 参芎汤(114)	
杏仁煎(114) 石夏丸(114) 阿胶散(114)	
钟乳散(114) 五味子汤(114) 葶苈汤(114)	
出声散(114) 金露饮(114) 胡桃散(114)	
小柴胡汤(114) 理中汤(114) 赤茯苓汤(114)	
三圣饮(114) 紫菀汤(115) 洗心散(115)	
喘	115
坎离汤(115) 疏凿饮子(115) 铤散五味子(115)	
八宝丹(115) 加减渗湿汤(115)	
定喘汤(115) 养气丹(115) 鲫鱼丸(115)	
枣杏丸(115) 黄牛散(115) 麦花散(115)	
严氏济生方	116
喘	116
葶苈散(116) 二黄丸(116) 杏参饮(116)	
四磨汤(116)	
咳嗽	116
杏子汤(116) 橘苏散(116) 白术汤(116)	
团参饮子(116)	
痰饮	117
导痰汤(117) 槟榔散(117) 枳术汤(117)	
赤石脂散(117) 二生汤(117)	
严氏济生续方	117
喘嗽	117
杏仁煎(117) 定喘丹(117) 半夏丸(117)	
呵子饮(117) 百花膏(117)	
管见大全良方	118
咳嗽	118
洗心散(118) 八正散(118) 龙脑饮子(118)	
妙香丸(118)	
修月鲁般经后录	118
观音救苦散(118) 清气化痰丸(118) 宁嗽化痰丸(118)	

三法六门…………… 119
 宁神散(119) 宁肺散(119) 人参补肺散(119)
 白术汤(119) 薏苡仁汤(119)
 宣明论…………… 119
 痰饮…………… 119
 大人参半夏丸(119) 半夏瓜蒌丸(119) 白
 术厚朴汤(119) 橘皮半夏汤(119) 知母茯
 苓汤(120) 人参润肺汤(120) 杏仁半夏
 汤(120) 防己丸(120) 葶苈散(120) 保
 安半夏丸(120) 人参保肺汤(120) 神应
 丹(120) 人参散(121) 宁神散(121) 桂苓
 白术丸(121) 润肺散(121) 宁肺散(121)
 鳖甲丸(121) 石膏散(121) 人参半夏丸(121)
 仙人肢丸(121) 松花膏(122) 辰砂半夏
 丸(122) 大百劳散(122) 小百劳散(122)
 五味子汤(122) 安神散(122)
 御药院方一……………122
 痰饮…………… 122
 导饮丸(122) 半夏利膈丸(122) 紫苏半夏
 汤(122) 大半夏汤(123) 小半夏汤(123)
 赚气散(123) 青龙散(123) 参苏半夏汤(123)
 前胡散(123) 宁气汤(123) 宁神丸(123)
 玉仙散(123) 消痰丸(123) 祛风丸(123)
 涤痰丸(124) 蜡煎散(124) 贝母汤(124)
 开结枳实丸(124) 神应丹(124) 紫菀丸(124)
 润肺丸(124) 利膈丸(124) 团参散(125)
 蛤蚧膏(125) 小枳壳丸(125) 十珍饼子(125)
 大半夏丸(125) 白雪丸(125) 木香半夏
 丸(125) 小半夏丸(125) 止逆丸(125) 沉
 香汤(126) 玉芝徐老丸(126) 制半夏法(126)
 咳嗽门五 (原书卷之一百十八)…………… 127
 御药院方二…………… 127
 辰砂利膈丸(127) 半夏利膈丸(127) 平肺
 散(127) 导饮丸(127) 柴胡饮子(127) 藿
 香散(127) 安眠散(127) 半夏丸(127) 人
 参丸(128) 润肺丸(128) 紫团参丸(128)
 芦筒散(128) 清肺丸(128) 天南星丸(128)
 款冬花散(128) 噙化止嗽丸(128) 神功
 散(128) 百部散(128) 八味款冬花散(128)

紫参丸(128) 消痰咳嗽丸(129) 法制温半
 夏(129) 梅青丸(129) 玉尘散(129) 安眠
 散(129) 异功丸(129) 法制白半夏(129)
 法制红半夏(129) 化痰铁刷丸(130) 泻肺
 汤(130) 消饮白术丸(130) 白金散(130)
 辰砂利痰丸(130) 人参前胡散(130) 白术
 茯苓丸(130) 温胃化痰丸(130) 人参枳壳
 汤(130) 枳实半夏丸(130) 皂白丸(131)
 法制半夏(131) 辛夷汤(131) 龙胆丸(131)
 蠲饮枳实丸(131) 天门冬丸(131) 神秘
 汤(131) 紫菀汤(131) 养肺丸(131) 立效
 丸(132) 沉香堕痰丸(132) 除痰丸(132)
 乳香半夏丸(132) 细辛五味汤(132) 玉液
 散(132) 宁肺散(132) 紫金散(132) 暖胃
 汤(132) 白雪丸(132) 锦朱丸(133) 人参
 紫菀汤(133) 坏痰丸(133) 人参蛤蚧散(133)
 得效方…………… 133
 痰病…………… 133
 顺元散(133) 星香饮(133)
 痰饮…………… 133
 十枣汤(133) 五苓散(133) 防己桂枝汤(133)
 茯苓五味子汤(133) 大青龙汤(134) 小青
 龙汤(134) 参苏饮(134) 五套丸(134) 四
 七汤(134) 二陈汤(134) 加味寿星丸(134)
 蝎麝白丸子(134) 星香饮(134) 芎辛散(134)
 枳壳半夏汤(134) 顺元散(134) 黑锡丹(134)
 灵砂丹(134) 八味丸(134) 暖胃丸(134)
 灵白丸(134) 二贤汤(134) 茱萸丸(134)
 快活丸(134) 茯苓丸(134) 倍术散(134)
 桂辛汤(135) 丁香半夏汤(135) 二陈汤(135)
 控涎丸(135) 二生汤(135) 破痰消饮丸(135)
 破饮丸(135) 导痰汤(135) 二陈汤(135)
 荆蓬煎丸(135) 理中汤(135)
 咳嗽…………… 135
 神术散(135) 三拗汤(135) 杏苏汤(135)
 人参荆芥散(135) 金沸草散(135) 小青龙
 汤(135) 华盖散(135) 六和汤(135) 白术
 散(135) 不换金正气散(136) 团参饮子(136)
 分心气饮(136) 枳壳半夏汤(136) 贝母

散(136) 紫菀膏(136) 玉芝丸(136) 金沸草散(136) 黄连阿胶丸(136) 小柴胡汤(136) 洗心散(136) 藿香正气散(136) 理中汤(136) 杏子汤(136) 丁香半夏丸(136) 胡椒理中丸(136) 黄芪建中汤(136) 养荣汤(136) 皱肺丸(136) 人参饮子(136) 一服散(137) 败毒散(137) 升麻葛根汤(137) 香葛汤(137) 蛤蚧散(137) 白丸子散(137) 当归饮(137) 澄清饮(137) 青金丹(137) 人参清肺汤(137) 蜡煎散(137) 神效散(137) 参苏饮(137) 宁肺散(137) 杏仁煎(137) 二陈汤(137) 款冬花散(137) 葶苈散(137) 防己散(137) 星砂丸(137) 滴油散(138)

喘急 138

麻黄散(138) 温肺汤(138) 金沸草散(138) 加味三拗汤(138) 香葛汤(138) 参苏饮(138) 藿香正气散(138) 四磨汤(138) 四七汤(138) 紫苏子汤(138) 洗心散(138) 八正散(138) 葶苈散(138) 小柴胡汤(138) 金沸草散(138) 枳壳半夏汤(138) 加味控涎丸(138) 苏子降气汤(138) 钟乳丸(139) 胡椒理中丸(139) 安肾丸(139) 八味丸(139) 养正丹(139) 红椒丸(139) 人参定喘汤(139) 九宝汤(139) 杏参饮(139) 分心气饮(139) 秘传降气汤(139) 加味白术散(139) 水煮木香丸(139) 神保丸(139) 玉液散(139) 神应丹(139) 胡桃汤(139) 葶苈丸(139) 炙肝散(139) 人参清肺饮(140) 清膈散(140)

澹轩方 140

哮喘 140

肘后方 140

治卒上气咳嗽方 140

五嗽丸(141) 含膏丸(142) 金粟丸(142)

治胸膈上痰痞诸方 143

五膈丸(144) 赤石脂散(144) 生犀丸(144) 利膈丸(144)

澹寮方 145

痰饮 145

天南星丸(145) 丁香半夏丸(145) 枳实半

夏汤(145) 生半夏丸(145) 丁香茯苓汤(145)

咳嗽 145

兜铃丸(145) 五生丸(145)

卫生宝鉴 146

咳嗽 146

人参款花散(146) 紫参散(146) 九仙散(146) 款花清肺散(146) 人参理肺散(146) 紫团参丸(146) 安肺散(146) 人参清镇丸(146) 皂角化痰丸(146) 延寿丹(147) 大阿胶丸(147) 恩袍散(147) 地血散(147) 五味黄芪散(147) 透罗丹(147) 全真丸(147) 槐角利膈丸(147) 木香半夏丸(147) 太白丹(147) 定喘饼子(148)

盛则为喘治验 148

平气散(148) 加减泻白散(148)

风痰治验 148

天麻半夏汤(148)

圣济总录 149

痰癖 149

枳壳丸(149) 皂荚槟榔丸(149) 大腹丸(149) 消饮白术丸(149) 五饮丸(149) 利膈丸(149) 玉粉丸(149) 三建散(150) 消痰丸(150)

支饮 150

参苓丸(150) 大半夏丸(150) 化气丸(150) 青金丸(150) 葶苈丸(150) 三圣散(151) 旋复花汤(151) 神应丸(151) 槟榔丸(151) 木香丸(151)

留饮 151

赤茯苓汤(151) 半夏汤(151) 枳实汤(151) 槟榔汤(151) 人参白术丸(151) 沉香茯苓丸(151) 利膈丸(152) 甘遂汤(152) 葶苈煮散(152)

咳嗽 152

桑白皮汤(152) 贝母丸(152) 蛤蚧散(152) 黑灵丸(152) 马兜铃饮(152) 阿胶汤(152) 百部煎(152) 杏仁煎(153) 防己丸(153) 百部丸(153) 温肺丸(153) 桃仁丸(153) 贝母散(153) 玉液汤(153) 石苇散(153) 款冬花熏方(153) 胶鼓汤(153) 诃梨勒

散(153) 五味子汤(153) 五味子散(153)
肺寒汤(154) 蛤蚧丸(154)
暴嗽 154
 感通汤(154) 杏仁汤(154) 贝母汤(154)
 款冬花汤(154) 饴糖煎(154) 太白丸(154)
 伏龙肝丸(154) 河梨勒含化方(154) 百
 部根酒(154)
久嗽 154
 阿胶散(155) 人参煎(155) 贝母丸(155)
 异功散(155) 黑金散(155) 款冬花散(155)
 蛤蚧丸(155) 阿胶散(155) 紫菀散(155)
 乳石散(155) 款冬花散(155) 阿胶饮(155)
 八仙汤(155) 葵蓼贝母汤(156) 柴胡汤(156)
 药熏法(156)
咳嗽门六 (原书卷之一百十九) 157
 圣济总录二 157
 冷嗽 157
 五味子汤(157) 乾姜汤(157) 阿胶汤(157)
 细辛散(157) 四顺散(157) 姜饴煎(157)
 杏仁丸(157)
 热嗽 157
 百部丸(157) 百部汤(158) 天门冬丸(158)
 阿胶丸(158) 玉粉散(158) 华盖汤(158)
 甘草饮(158) 葶苈丸(158) 防风汤(158)
 阿胶丸(158) 黄金丸(158) 半夏丸(158)
 凉膈丸(158) 杏仁散(159) 款肺汤(159)
 马兜零汤(159) 地黄汤(159) 牛黄丸(159)
 呷嗽 159
 射干丸(159) 芫根白皮丸(159) 黄耆丸(159)
 香墨丸(159) 杏仁丸(159) 葶苈子散(160)
 坠痰丸(160) 款冬花汤(160) 雌黄丸(160)
 白龙丸(160) 胡黄连汤(160) 紫菀杏仁
 煎(160)
 五藏诸咳 160
 前胡汤(160) 紫菀丸(161) 五灵脂汤(161)
 人参桔梗散(161) 丹砂半夏丸(161) 木乳
 散(161) 半夏橘皮汤(161) 四味散(161)
 鹿角胶汤(161) 黄耆散(161) 人参散(161)
 槟榔丸(161) 皂荚丸(161) 半夏桔梗汤(162)

 阿胶散(162) 人参丸(162) 莱菔丸(162)
 玉液散(162)
咳嗽上气 162
 五味子汤(162) 百部丸(162) 华盖煮散(162)
 蜀椒丸(162) 润膈丸(162) 款冬花丸(163)
 五嗽丸(163) 龙脑丸(163) 香豉丸(163)
 郁李仁煎(163) 槟榔汤(163) 柴胡桑白皮
 汤(163) 木香枳壳汤(163) 马兜零散(163)
 紫菀丸(163) 桂杏丸(163) 白前汤(164)
 杏仁丸(164) 四神散(164) 地黄煎(164)
咳嗽呕吐 164
 人参汤(164) 半夏汤(164) 半夏丸(164)
 白术汤(164) 金华丸(164) 分气丸(165)
 厚朴汤(165) 胡椒丸(165) 胶饴煎(165)
 橘皮五味子汤(165)
咳嗽唾脓血 165
 相传丸(165) 款冬花丸(165) 蛤蚧丸(165)
 百部丸(166) 款冬花汤(166) 补肺汤(166)
 贯众汤(166) 桑白皮汤(166) 莱菔子煎(166)
 蛤蚧汤(166) 百部丸(166) 薤白汤(166)
 栝蒌汤(166) 紫菀汤(166) 杏仁汤(166)
咳逆短气 167
 前胡汤(167) 款肺汤(167) 五味子汤(167)
 润肺汤(167) 殊效汤(167) 肉苁蓉汤(167)
 人参丸(167) 阿胶散(167) 玉液饮(167)
 紫苏知母汤(167) 紫苏汤(168) 姜麦汤(168)
 紫苏汤(168) 枸杞汤(168) 羌活煮散(168)
咳嗽面目浮肿 168
 郁李仁丸(168) 赤茯苓汤(168) 葶苈汤(168)
 小葶苈汤(168) 皂荚丸(168) 润肺散(168)
居家必用 169
 倍姜丸(169)
必用全书 169
 咳嗽诸证方 169
 化痰丸(169)
必用之书 169
 法制香药 169
 法制半夏(169) 法制橘皮(169) 法制柏
 枝(169) 法制杏仁(169) 酥杏仁法(169)

法制缩砂(169) 木香煎(170) 法制木瓜(170)
 法制虾米(170)
 拔粹方 170
 呕咳气喘 170
 加减泻白散(170) 神秘汤(170) 加减三奇汤(170)
 诸痿喘呕今立热喘、寒喘二方 170
 人参平肺散(170) 参苏温肺汤(170)
 肺寒则面白生痰喘咳嚏唾 171
 半夏温肺汤(171) 丁香半夏丸(171) 紫苏饮子(171)
 咳嗽 171
 水煮金花丸(171) 小黄丸(171) 白术丸(171)
 玉粉丸(171) 姜桂丸(171) 水煮金花丸(171)
 款气丸(172) 紫菀散(172) 黄耆鳖甲散(172)
 人参款花膏(172) 紫参散(172)
 王氏集验方 172
 治痰饮咳嗽 172
 玉液丸(172) 朱砂丸(172) 一字散(173)
 救生丹(173) 黄丸子(173) 葶苈大枣泻肺汤(173) 橘皮汤(173) 半夏汤(173) 宁气汤(173)
 瑞竹堂方 173
 痰饮 173
 化痰丸(173) 神仙坠痰丸(174) 宽中祛痰丸(174) 涤痰丸(174) 敌痰丸(174) 化痰丸(174) 生胃丸(174) 来苏膏(174) 神圣饼子(175)
 喘嗽 175
 祛痰丸(175) 僵蚕汤(175)
 医方大成 175
 咳嗽 175
 败毒散(175) 参苏饮(175) 金沸草散(175)
 小青龙汤(175) 五拗汤(175) 大降气汤(175)
 葶苈散(175) 桔梗汤(175) 紫菀茸汤(176)
 泻白散(176)
 痰气 176
 顺元散(176) 苏子降气汤(176) 黑锡丹(176)
 灵砂丹(176) 俞山人降气汤(176) 枳实理

中丸(176) 小青龙汤(177) 五苓散(177)
 八味丸(177) 参苏饮(177) 丁香茯苓汤(177)
 枳术汤(177)
 喘急 177
 三拗汤(177) 紫苏子丸(177) 苏子降气汤(177) 分气紫苏饮(177) 五味子汤(177)
 南北经验方 178
 痰气 178
 半夏汤(178) 五饮汤(178) 白术汤(178)
 葛花解酒汤(178)
 袖珍方 178
 咳嗽 178
 青龙散(178) 人参平肺散(178) 人参保肺汤(178) 四圣散(178) 补肺散(178) 宁肺汤(179) 知母茯苓汤(179) 贝母散(179)
 人参养肺汤(179) 人参紫苏丹(179) 星香丸(179) 星半丸(179) 温金散(179) 沉香散(179) 清金汤(179) 紫苏饮子(180)
 人参润肺丸(180) 人参润肺散(180) 人参散(180) 橘皮汤(180) 人参紫菀汤(180)
 人参饮(180) 人参五味子散(180)
 痰气 180
 导饮丸(180) 大半夏汤(181) 柴胡饮子(181)
 人参饮子(181) 茯苓饮子(181) 牛黄通膈丸(181) 开结枳实丸(181) 沉香和中丸(181)
 克痞丸(181) 滚痰丸(181) 豁痰汤(181)
 辰砂祛痰丸(181) 大利膈丸(182) 化痰丸(182) 利膈化痰丸(182) 半夏丸(182)
 辰砂半夏丸(182) 黄芩半夏丸(182) 洗肺散(182) 天竺黄饼子(182)
 喘急 182
 华盖散(182) 葶苈散(183) 定喘汤(183)
 杏苏饮(183) 玉华散(183) 葶苈清肺汤(183)
 人参理肺散(183) 紫参散(183) 杏参饮(183)
 咳嗽门 七 (原书卷之一百二十) 184
 永类铃方 184
 痰饮 184
 杂病咳嗽 184
 立安散(184)

杂病喘急	184
七七散(184)	
痰气	184
苏子降气汤(184) 十枣汤(184) 大青龙汤(184) 星砂丸(185)	
咳嗽	185
泻白散(185) 泻白散(185) 天门冬丸(185)	
黄丸子(185) 紫金丹(185)	
肺病咳血	185
葶苈汤(185) 补肺散(185) 四黄丸(185)	
经验秘方	185
痰饮	185
导痰丸(185) 疏痰丸(185) 驱风化痰丸(185)	
白丸子(185) 导痰汤(185) 参苏半夏汤(185)	
远志散(185) 加味白丸子(185) 加味导痰汤(185)	
喘嗽	185
金真散(185) 如圣饼子(185) 一捻金散(185)	
经验良方	186
肺气喘嗽痰胸膈	186
金不换丸(186) 清音丹(186) 辛夷散(186)	
治胸膈等疾	186
金粟丹(186) 鬼哭丹(186) 杏酪汤(186)	
香饮子(186) 金沸草散(186) 乌巴丸(186)	
扁豆散(186) 人参膏(186) 杏仁煎(186)	
百部丸(186) 九宝饮(186) 如神汤(186)	
人参汤(186) 红散子(186) 观音散(186)	
导痰丸(186) 荆蓬煎丸(186)	
医林方	186
咳嗽	186
紫参散(186) 万救丹(186) 人参定喘散(186)	
人参小灵散(186) 人参紫菀散(186) 化痰珍珠丸(186)	
腊煎丸(186) 白术丸(186)	
蜜煎(186)	
烟霞圣效方	186
咳嗽	186
安肺丹(186) 陈皮生姜煎(186) 人参宁肺散(186)	
寿亲养老书	186

威灵仙丸(186) 保救丹(186) 生姜汤(186)	
施圆端效方	186
咳嗽	186
宁气散(186) 定喘饼子(186) 玄胡散(186)	
青金丹(186) 安肺散(187) 百部散(187)	
太白丹(187) 无忧丸(187) 八仙丸(187)	
款冬花丸(187) 人参鳖甲散(187) 宁神散(187)	
人参紫菀散(187) 化痰丸(187)	
马兜零散(187) 马兜零汤(187) 雄黄款花散(187)	
人参散(187) 理肺散(187) 款花贝母散(187)	
安神散(187) 人参八仙丹(187)	
吴氏集验方	187
痰饮	187
姜术饮(187) 新法半夏汤(187) 快膈汤(187)	
消痰饮(187)	
喘嗽	187
蜡纸膏(187) 一井金(187) 二母汤(187)	
清肺膏(187) 芎术饮(187) 人参五味子汤(187)	
呀呷	187
法鲫鱼(187)	
神效名方	187
咳嗽痰涎	187
九仙散(187) 止嗽散(187) 八仙散(187)	
三才丸(187) 三分茶(187) 石膏汤(187)	
三生丸(187) 半夏汤(187) 麻黄汤(187)	
山居四要	188
咳嗽咯血	188
新效方	188
皂角丸(188) 黄连化痰丸(188)	
急救仙方	188
黑龙丸(188) 化痰丸(188) 人参交龙散(188)	
二母散(189)	
玉机微义	189
痰饮	189
解表之剂	189
大青龙汤(189) 小青龙汤(189) 参苏饮(189)	
金沸草散(189)	

攻下之剂 189
 十枣汤(189) 控涎丹(189) 三花神佑丸(189)
 厚朴大黄汤(189) 滚痰丸(190) 蠲饮枳实
 丸(190) 神仙坠痰丸(190) 大利膈丸(190)
 涤痰丸(190) 透罗丹(190) 破饮丸(190)
 妙香丸(190) 白饼子(190)
 吐剂 190
 瓜蒂散(190) 三圣散(191) 稀涎散(191)
 胜金丸(191)
 分利之剂 191
 五苓散(191)
 治湿和中之剂 191
 苓桂术甘汤(191) 茯苓汤(191) 枳术汤(191)
 泽泻汤(191) 小半夏汤(191) 小半夏加茯
 苓汤(191) 橘皮半夏汤(191) 二陈汤(191)
 桔梗半夏汤(191) 导痰汤(191) 神术丸(191)
 加味二陈汤(191) 芎夏汤(192)
 治风痰之剂 192
 青州白丸子(192) 玉壶丸(192) 辰砂化痰
 丸(192) 水煮金花丸(192) 天南星丸(192)
 热痰之剂 192
 小陷胸汤(192) 半夏丸(192) 小黄丸(192)
 茯苓半夏汤(192) 人参半夏丸(192)
 治寒痰之剂 192
 消饮丸(192) 温胃化痰丸(192) 温中化痰
 丸(192) 丁香五套丸(193) 半夏温肺汤(193)
 丁香半夏丸(193) 姜桂丸(193)
 理气之剂 193
 四七汤(193) 三仙丸(193) 指迷茯苓丸(193)
 降气坠痰温补之剂 193
 苏子降气汤(193) 俞山人降气汤(193) 黑
 锡丹(193) 灵砂丹(193) 肾气丸(193)
 咳嗽 194
 治风之剂 194
 消风百解散(194) 金沸草散(194) 败毒
 散(194)
 表里气血之剂 194
 搜风丸(194)
 治寒之剂 194

小青龙汤(194) 九宝汤(194)
 散风寒下气之剂 194
 人参杏子汤(194) 半夏温肺汤(194) 华盖
 散(194)
 气分之剂 194
 射干麻黄汤(194)
 治暑之剂 194
 人参白虎汤(194) 清暑益气汤(194) 黄连
 香薷饮(195)
 治湿之剂 195
 五苓散(195) 十枣汤(195) 白术汤(195)
 白术木香散(195) 款气丸(195)
 治燥之剂 195
 五味子汤(195)
 气血之剂 195
 神功丸(195)
 治火之剂 195
 黄连解毒汤(195) 栀子仁汤(195) 麦门冬
 汤(195)
 治热之剂 195
 加减小柴胡汤(195) 地骨皮散(195) 紫菀
 散(195) 人参蛤蚧散(195) 知母茯苓汤(196)
 手足太阴之剂 196
 加减小白散(196) 加减小白散(196) 款冬
 花散(196) 泽漆汤(196)
 理气之剂 196
 参苏饮(196) 四七汤(196) 二陈汤(196)
 苏子降气汤(196) 加减小奇汤(196) 桔苏
 饮(196) 人参款花膏(196)
 收敛之剂 197
 人参清肺汤(197) 人参定喘汤(197) 宁神
 散(197)
 滋阴之剂 197
 肾气丸(197) 补肺汤(197)
 治邪注之剂 197
 四满丸(197)
 治痰诸方 197
 青州白丸子(197) 水煮金花丸(197) 滚痰
 丸(197) 小黄丸(197) 温中丸(197) 姜

桂丸(197) 白术丸(197) 玉粉丸(197) 化痰丸(198) 小胃丹(198) 千缙汤(198) 导痰汤(198)	
腑脏汤液诸方	198
小柴胡汤(198) 黄芩加半夏生姜汤(198) 桔梗汤(198) 芍药甘草汤(198) 升麻汤(198) 乌梅丸(198) 麻黄汤(198) 赤石脂禹余粮汤(198) 麻黄附子细辛汤(198) 茯苓甘草汤(199) 异功散(199)	
熏法	199
运化玄枢	199
寿域神方	199
咳嗽部	199
痰饮部	200
喘急部	200
胸部	200
卫生易简方	201
咳嗽	201
痰饮	202
喘急	203
金匱钩玄	204
痰	204
二陈汤(204) 小胃丹(205) 青礞石丸(205) 润下丸(205) 中和丸(205) 导痰汤(205) 千缙汤(205)	
喘	205
哮	206
御医撮要	206
皂莢丸(206) 生犀丸(206) 洗肝汤(206)	
备预百要方	206
咳嗽上气方	206
华盖散(206)	
咳嗽食治	206
圣惠方	206
食治咳嗽诸方	206
粳米桃仁粥(206) 鹿髓煎(207) 灌藕方(207) 杏仁粥(207)	
大全本草	207
寿亲养老书	208

食治喘嗽诸方	208
猪脰酒(208) 桃仁粥(208) 汤煎(208) 猪脂方(208) 苏煎(208) 枣煎(208) 姜糖煎(208) 甘蔗粥(208) 桃仁煎(208) 地黄饮(208)	
咳嗽禁忌	209
千金方	209
咳嗽针灸	209
千金方	209
咳嗽	209
痰饮	209
得效方	210
咳嗽	210
喘急	210
寿域神方	210
喘急部	210
咳嗽导引	210
巢氏病源	210
咳逆候	210
痰饮候	210
诸饮候	210
声音门 (原书卷之一百二十一)	211
直指方	211
声音方论	211
千金月令	211
大全本草	211
易简方	211
直指方	211
声音证治	211
星姜饮(211) 荆苏汤(211) 金沸草散(212) 人参款石膏(212) 二物汤(212) 归荆汤(212) 小柴胡汤(212) 不换金正气散(212) 七气汤(212) 犀角地黄汤(212) 朱砂丸(212) 二陈汤(212) 金花散(212) 密陀僧散(212) 桃仁汤(212) 人参平补汤(212) 杏仁煎(212) 木通汤(212)	
修月鲁般经后录	212
宣明论	213
暗俳证主肾虚	213

地黄饮子(213) 诃子汤(213)	疟疟方论	219
澹轩方	严氏济生方	220
咽喉失音	诸疟论治	220
烟霞圣效方	管见大全良方	221
三奇汤(213)	疟疾证治	221
寿亲养老书	儒门事亲	221
回声饮子(213)	疟非脾寒及鬼神辨	221
寿域神方	治病百法	222
哑部	疟	222
卫生易简方	十形三疗	223
声哑	瘡疟	223
诸疟门	宣明论	223
巢氏病源	疟疾论	223
疟病候	澹寮方	223
风疟候	疟疟	223
寒热疟候	圣济总录	224
千金方	诸疟统论	224
温疟	拔粹方	225
圣惠方	淹疾疟病	225
疟病论	疟疾论	225
和剂指南	医方大成	226
论瘴疟证候	疟	226
三因方	永类铃方	226
疟叙论	杂病疟	226
神巧万全方	施圆端效方	228
诸疟方论	疟疾	228
断病提纲	玉机微义	228
疟疾歌	疟	228
直指方	内经叙疟	228
证治提纲	疟脉	228
疟痢用常山罌粟壳	疟备三因	228
治疟要诀	论痰能致疟	228
发疟呕吐勿用常山	疟分三阳三阴浅深之异	229
疟有水有血	疟非脾寒及鬼食辨 后添论断	229
疟证寒热不歇有根	疟疟	229
常山治疟须用大黄为佐	金匱方	230
寒热似疟	疟病脉证并治	230
吐汗下治疟	鳖甲煎丸(230) 白虎加桂枝汤(231) 蜀漆散(231) 牡蛎汤(231) 柴胡去半夏加栝蒌	
疟后调理		

汤 (231) 柴胡桂姜汤 (232)	蜀漆丸 (242) 红英丹 (242) 乌梅丸 (243)
千金方 232	桃仁丸 (243)
温疟 232	治山瘴疟诸方 243
麻黄汤 (232) 恒山丸 (232) 梔子汤 (233)	茵陈丸 (244) 饴角饮子 (244)
蜀漆丸 (234) 乌梅丸 (234) 大五补汤 (234)	治鬼疟诸方 244
鲛鲤汤 (234) 乌梅丸 (234) 恒山丸 (234)	麝香丸 (244) 手把丸 (244)
恒山汤 (235) 藜芦丸 (235) 瘰疟法 (235)	治瘰疟诸方 246
治疟符 (235)	知母饮子 (246) 虎头骨丸 (246) 乌梅丸 (246)
千金月令 235	蜀漆丸 (246)
乌梅丸 (235)	治间日疟诸方 247
千金翼方 236	鳖甲散 (247) 知母散 (247) 乌梅丸 (247)
受禁疟法 236	雄黄丸 (247)
禁疟病 236	治痰实疟诸方 247
禁疟病法连年不差治之即愈 236	松萝汤 (247) 乌梅汤 (248) 豉心丸 (248)
禁疟病法 236	松萝丸 (248) 恒山散 (248)
禁疟鬼法 236	治往来寒热疟诸方 248
禁疟鬼法 236	人参散 (248) 乌梅丸 (248)
禁疟鬼法 236	治疟发作无时诸方 249
禁疟病法 237	虎头骨散 (249) 朱砂丸 (249)
禁疟鬼法 237	治久疟诸方 250
救禁疟鬼法 237	治一切疟诸方 252
海上仙方 237	朱砂丸 (252) 天灵盖丸 (252) 乌梅丸 (253)
疟疾 237	铅丹丸 (253) 恒山丸 (253)
圣惠方 一 237	和剂局方 253
治五藏疟诸方 237	克效饼子 (253) 常山饮 (254) 胜金丸 (254)
知母散 (238) 蜀漆丸 (238) 乌梅丸 (238)	大全本草 255
恒山散 (238) 大黄丸 (238) 朱砂丸 (238)	神圣丹 (255)
恒山丸 (239) 人参丸 (239) 犀角散 (239)	三因方 255
乌梅丸 (239) 恒山散 (239)	疟病外所因证治 255
治温疟诸方 239	白虎加桂汤 (255) 术附汤 (256) 麻黄白术散 (256)
麻黄饮子 (239)	疟病内所因证治 256
治寒疟诸方 239	七枣汤 (256) 四兽饮 (257) 交解饮 (257)
恒山丸 (240) 朱砂丸 (240) 雄黄丸 (240)	草果饮 (257) 驱疟饮子 (258)
诸疟门 二 (原书卷之一百二十二) 241	疟病不内外因证治 258
圣惠方 二 241	麻黄白术汤 (258) 经效疟丹 (258) 大正气散 (258)
治瘰疟诸方 241	清脾汤 (258) 常山饮 (258) 老疟饮 (258)
香豉饮子 (241)	红丸子 (259) 妙应丹 (259) 红散子 (259)
治劳疟诸方 242	疟丹 (259) 塞耳丹 (259)
恒山饮子 (242) 豉心饮子 (242) 乌梅丸 (242)	

卫生十全方	259
治疟疾	259
神巧万全方	260
疟	260
常山饮子(260)	
是斋医方	260
疟疾·瘴气	260
碧霞丹(260) 黑虎散(261) 大安散(261)	
祛邪丹(262) 大效疟丹(262) 大效人参散(262)	
琐碎录	262
疟方	262
简易方	263
疟	263
草果饮子(263) 七宝饮(263)	
直指方	263
疟证治	263
麻黄白术汤(263) 五积散(263) 养胃汤(263)	
解毒雄黄丸(264) 养正丹(264) 姜附汤(264)	
附子理中汤(264) 小柴胡汤(264) 香薷散(264)	
五物香薷汤(264) 香薷缩脾饮(264)	
七宝锉散(264) 五苓散(264) 除湿汤(264)	
术附汤(264) 二陈汤(264) 红丸子(264)	
木香丸(264) 地龙饮(264) 观音丸(264)	
芎归鳖甲散(264) 五劳丸(264) 经效疟丹(265)	
消癖丸(265) 驱疟汤(265) 生熟饮(265)	
蒜丹丸(265) 七物汤(265) 截疟丹(265)	
二陈汤(265) 六物汤(265)	
朱氏集验方	265
诸疟	265
知母散(265) 川乌散(266) 槟榔散(266)	
青蒿散(266) 增料正气散(266) 蒜饼丸(266)	
三虎丸(266) 疟丹(266) 四胜饮(266) 常山饮(267)	
蜀漆汤(267) 槟榔散(267) 苍耳丸(267)	
大蒜平胃散(267) 二姜丸(267) 五苓饮子(267)	
草果饮(267) 三生饮(267) 冷附汤(267)	
不再散(267) 露星散(267) 草果七枣汤(268)	
秘传疟丹(268) 良姜丸(268)	

严氏济生方	268
诸疟	268
清脾汤(268) 万安散(268) 加味香薷饮(268)	
鳖甲饮子(268) 果附汤(268)	
三法六门	269
辰砂丹(269) 温脾丸(269)	
宣明论	269
疟疾	269
辟邪丹(269) 斩邪丹(269) 断魔如圣丹(269)	
辰砂丸(269) 疟神丹(269) 赶鬼丹(269)	
得效方	270
疟疾	270
加减桂枝汤(270) 白术散(270) 五积散(270)	
养正丹(270) 姜附汤(270) 附子理中汤(270)	
香薷散(270) 小柴胡汤(270) 清脾汤(270)	
消暑丸(270) 术附汤(270) 除湿汤(270)	
五苓散(270) 二陈汤(270) 小清脾汤(270)	
红丸子(270) 四兽饮(270) 枳梗半夏汤(270)	
半夏丸(270) 附子汤(270) 小柴胡汤(271)	
地龙饮(271) 观音丸(271) 芎归鳖甲散(271)	
消癖丸(271) 八正散(271) 白虎汤(271)	
分利顺元散(271) 四将军饮(271) 七枣汤(272)	
理脾饮(272) 果附汤(272) 黑锡丹(272)	
冷附汤(272) 丁香煮散(272) 大已寒丸(272)	
橘皮煎丸(272) 草果平胃散(272)	
人参养胃汤(272) 加减小清脾汤(272)	
藿香正气散(272) 柴苓汤(272) 柴胡桂姜汤(272)	
加味二陈汤(272) 胜金丸(272) 露星饮(272)	
辰砂丸(272)	
诸疟门 三 (原书卷之一百二十三)	274
澹轩方	274
疟丹	274
缚疟	274
肘后方	274
治寒热诸疟方	274
乌梅丸(275)	
澹寮方	275
疟疾	275
朴附汤(275) 截疟散(275) 五积交加散(276)	

老疟丹 (276)	
卫生宝鉴	276
疟病	276
一剪金 (276) 温脾散 (276)	
瘧疟治验	276
辰砂丹 (277)	
圣济总录	277
寒疟	277
吴茱萸汤 (277) 槟榔汤 (277) 桔皮散 (277)	
鳖甲常山酒 (277) 草豆蔻饮 (277) 人参汤 (277) 乌梅丸 (277) 常山汤 (277) 虎骨丸 (277)	
温疟	278
麻黄汤 (278) 芦根汤 (278) 知母汤 (278)	
地骨皮汤 (278) 冬瓜汤 (278) 常山汤 (278)	
松萝汤 (278) 常山丸 (278) 常山饮 (278)	
常山汤 (278)	
寒热往来疟	279
柴胡桂枝汤 (279) 鳖甲汤 (279) 麻黄汤 (279)	
常山饮 (279) 人参汤 (279) 犀角汤 (279)	
丹砂丸 (279) 二豆丸 (279) 常山散 (279)	
三圣丸 (280) 常山饮 (280) 鳖甲大黄丸 (280)	
附子丸 (280)	
瘧疟	280
茵陈蒿汤 (280) 茵陈枳壳汤 (280) 大青饮 (280) 常山散 (280) 豉心饮 (280) 石膏汤 (281) 麻黄丸 (281) 车前草汤 (281) 常山饮 (281)	
间日疟	281
常山汤 (281) 醇醪汤 (281) 常山酒 (281)	
常山汤 (281) 糯米煮散 (281) 大黄汤 (281)	
神圣丸 (281)	
痰疟	282
半夏散 (282) 石膏饮 (282) 胡粉丸 (282)	
细辛汤 (282) 犀角饮 (282) 防葵饮 (282)	
豉心丸 (282) 蜀漆丸 (282) 常山酒 (282)	
升麻常山汤 (282) 乌头汤 (282) 常山甘草饮 (282)	
痃疟	283

丹砂丸 (283) 麻黄丸 (283) 鳖甲渍酒 (283)	
常山酒 (283) 霜墨丸 (283) 如圣饮 (283)	
五行神验丸 (283) 知母丸 (283) 常山酒 (284)	
扼虎膏 (284)	
劳疟	284
鳖甲煮散 (284) 秦艽酒 (284) 鳖甲散 (284)	
柴胡汤 (284) 祛劳汤 (284) 甘草汤 (284)	
柴胡枳壳汤 (285) 知母汤 (285) 豉心饮 (285)	
常山丸 (285) 雄黄丸 (285) 乌梅丸 (285)	
人参丸 (285) 桂参丸 (285) 豆桂丸 (285)	
乌梅丹砂丸 (285) 常山汤 (286) 乌梅五补丸 (286) 阿魏丸 (286)	
久疟	286
乌梅丸 (286) 鳖甲丸 (286) 地骨皮汤 (286)	
黄耆散 (286) 松萝饮 (287) 车前草汤 (287)	
柴胡饮 (287) 栀子汤 (287) 黄连酒 (287)	
鲮鲤甲酒 (287) 常山汤 (287) 久疟丸 (287)	
神功丸 (287) 常山饮 (287) 乌梅从蓉丸 (287)	
鬼疟	288
干桃丸 (288) 阿魏丸 (288) 丹雄丸 (288)	
独胜丸 (288) 三圣丸 (288) 阿魏雄黄丸 (288)	
万安丸 (288) 丹砂丸 (288) 拔除丸 (288)	
疟母	288
至妙疟丹 (288) 丹砂丸 (289) 如圣丸 (289)	
足厥阴肝疟	289
鳖甲丸 (289) 木香犀角丸 (289) 乌梅饮 (289)	
手少阴心疟	289
常山丸 (289) 常山汤 (289) 熊胆丸 (289)	
黄连散 (290)	
足太阴脾疟	290
吴茱萸汤 (290) 厚朴汤 (290) 木香丸 (290)	
槟榔汤 (290) 阿魏丸 (290) 青蒿汤 (290)	
人参饮 (290) 柴胡汤 (290) 鳖甲散 (290)	
硫黄丸 (290) 橘皮散 (291) 半夏散 (291)	
七枣散 (291)	
手太阴肺疟	291
常山秫米汤 (291) 人参丸 (291) 麦门冬汤 (291) 常山丸 (291) 杏仁丸 (291) 丹砂丸 (291) 二丹丸 (291) 乌梅丸 (292) 黄连汤 (292)	

足少阴肾症	292
乌梅丸(292) 苡蓉丸(292) 天雄丸(292)	
人参汤(292) 半夏散(292) 半夏散(292)	
足少阳胆症	292
升麻汤(292) 清胆黄连丸(292) 犀角丸(293)	
芦根汤(293) 犀角汤(293) 柴胡汤(293)	
足阳明胃症	293
人参蜀椒汤(293) 蒜姜酒(293) 阿魏酒(293)	
常山橘皮散(293) 枳壳汤(293) 黄连汤(293)	
正气汤(293) 顺气汤(293) 厚朴汤(294)	
足太阳膀胱症	294
柴胡汤(294) 酒煎饮(294) 柴胡桂姜汤(294)	
牡蛎汤(294)	
疟病发渴	294
车前草汤(294) 常山汤(294) 梔子汤(294)	
芦根汤(294) 乌梅饮(295) 生姜饮(295)	
妙应丸(295) 常山汤(295)	
必用全书	295
诸疟证	295
常山饮(295) 八味顺气散(295)	
拔粹方	295
白芷汤(295) 桂枝石膏汤(295) 桂枝芍药	
汤(295) 雄黄散(295) 麻黄黄芩汤(295)	
桂枝羌活汤(296) 麻黄羌活汤(296) 麻黄	
桂枝汤(296) 常山散(296) 三和汤(296)	
驱疟丹(296)	
王氏集验方	296
神圣丹(296) 青蒿散(296)	
医方大成	297
疟	297
五苓散(297) 人参养胃汤(297) 小柴胡	
汤(297) 柴胡加桂汤(297) 参苏饮(297)	
黄连香薷散(297) 对金饮子(297)	
南北经验方	297
疟	297
正气散(297)	
袖珍方	297
疟	297
柴胡栝蒌根汤(297) 斩鬼散(298) 疟丹(298)	

不二散(298)	
永类铃方	298
疟	298
柴胡桂姜汤(298) 柴胡加桂汤(298) 白虎	
加桂汤(298) 二香散(298) 苏苓散(298)	
经验秘方	298
瘴疟	298
祛疟丹(299) 常山饮子(299) 金不换汤(299)	
经验良方	299
疟证	299
神圣丹(299) 白虎加桂汤(300) 柴胡桂姜	
汤(300) 参附大正气散(300) 夺命丹(300)	
鬼哭散(300) 露星饮(300)	
施圆端效方	300
疟疾	300
加减柴胡汤(300) 辰砂丹(300) 温脾散(300)	
加减四逆汤(301)	
吴氏集验方	301
伏铁饮(301)	
神效名方	301
交加饮子(301)	
急救仙方	301
玉机微义	302
疟	302
解表之剂	302
白虎加桂枝汤(302) 柴胡桂姜汤(302) 桂	
枝羌活汤(302) 麻黄羌活汤(302) 白芷	
汤(302) 桂枝芍药汤(302) 桂枝黄芩汤(302)	
桂枝石膏汤(302) 麻黄黄芩汤(302)	
温热燥脾之剂	302
交解饮子(302) 常山饮(302) 七宝饮(302)	
人参养胃汤(302) 清脾汤(302) 四兽饮(303)	
七枣汤(303)	
消疟之剂	303
鳖甲煎丸(303) 鳖甲饮子(303)	
消食之剂	303
红丸子(303)	
吐疟之剂	303
常山散(303) 黎芦散(303) 雄黄散(303)	

截疟诸丹	303
温脾散(303) 一剪金(303) 辰砂丹(303)	
辟邪丹(303) 红散子(303)	
运化玄枢	303
鬼哭丹(303)	
寿域神方	304
疟部	304
卫生易简方	304
诸疟	304
金匱钩玄	304
二陈汤(305)	
御医撮要	305
恒山丸(305)	
备预百要方	305
诸疟针灸	305
千金方	305
消渴门一 (原书卷之一百二十四)	306
巢氏病源	306
消渴病诸候	306
渴利损后候	306
内消候	306
强中候	306
圣惠方	306
三消论	306
三因方	306
消渴叙论	306
三消脉证	307
料简	307
神巧万全方	307
三消方论	307
简易方	308
消渴	308
直指方	308
治渴有法	308
消渴论	308
严氏济生方	309
消渴论治	309
管见大全良方	309
消渴证治	309

儒门事亲	309
三消之说当从火断	309
治病百法	311
消渴	311
杂记九门	311
刘河间先生三消论	311
宣明论	316
燥门消渴论	316
东垣试效方	316
消渴论	316
澹寮方	317
消渴	317
卫生宝鉴	318
主胜客则逆	318
圣济总录	318
三消统论	318
拔粹方	319
消渴证	319
医方集成	319
消渴	319
永类铃方	319
杂病消渴	319
玉机微义	320
消渴	320
诸经论消渴脉证所因	320
论消渴为三焦受病	320
论消中三证之异	320
论三消之疾燥热胜阴	320
论治消渴大法	321
金匱方	321
消渴小便利淋病脉证并治	321
文蛤散(321) 栝蒌瞿麦丸(321) 蒲灰散(322)	
滑石白渔散(322) 茯苓戎盐汤(322) 白虎	
加入参汤(322) 猪苓汤(322)	
千金方	322
消渴	322
茯神汤(322) 猪肚丸(323) 浮萍丸(323)	
黄连丸(323) 栝蒌粉(323) 枸杞汤(323)	
铅丹散(324) 茯神丸(324) 酸枣丸(324)	

白鸭通汤(324)	猪肾荠苎汤(324)	增损肾
沥汤(324)	地黄丸(325)	九房散(325)
黄	耆汤(326)	棘刺丸(326)
骨填煎(326)	茯	神散(326)
枸杞汤(326)	三黄丸(326)	阿
胶汤(327)		
千金月令	327	
海上仙方	327	
消渴	327	
圣惠方一	327	
治消渴诸方	327	
麦门冬散(328)	黄丹散(328)	赤茯苓煎(328)
黄连散(328)	黄连丸(328)	铁粉丸(328)
栝蒌根丸(329)		
治消中诸方	331	
荠苎散(331)	地骨皮散(331)	黄耆散(331)
牡蛎散(331)	铅霜散(331)	黄耆丸(331)
铅霜丸(331)	茯神丸(331)	泽泻丸(331)
治消肾诸方	332	
熟干地黄散(332)	肾沥汤(332)	白茯苓
丸(332)	肉苁蓉丸(332)	黄耆丸(332)
干	地黄丸(333)	鹿茸丸(333)
栝蒌根丸(333)		
牡蛎丸(333)	枸杞子丸(333)	薯蓣丸(333)
治消肾小便白浊诸方	334	
黄耆散(334)	兔丝子散(334)	铁粉丸(334)
鹿茸丸(334)	桑螵蛸丸(334)	黄耆丸(334)
黄连丸(334)		
治消渴烦躁诸方	335	
黄耆散(335)	芦根散(335)	黄连散(335)
麦门冬散(335)	知母散(336)	栝蒌丸(336)
消渴门二 (原书卷之一百二十五)	337	
圣惠方二	337	
治消渴口舌干燥诸方	337	
麦门冬散(337)	人参散(337)	地骨皮散(337)
黄连散(337)	麦门冬丸(337)	犀角丸(337)
天竹黄散(338)		
治消渴饮水过度诸方	338	
羚羊角散(338)	黄丹散(338)	黄耆散(338)
栝蒌根丸(338)	麦门冬散(339)	土瓜根
丸(339)	铁粉丸(339)	

治消渴饮水腹胀诸方	339
人参散(340)	陈橘皮散(340)
桂心散(340)	
半夏散(340)	槟榔散(340)
大黄丸(340)	
治热渴诸方	340
赤茯苓散(340)	天竹黄散(340)
黄耆散(341)	
知母散(341)	猪肚黄连丸(341)
治暴渴诸方	342
麦门冬散(342)	芦根散(342)
栝蒌根散(342)	
柴胡散(342)	酥蜜煎(342)
赤茯苓散(342)	
治渴利成痼疽诸方	342
玄参散(342)	蓝叶散(343)
射干散(343)	
白茅根饮子(343)	
治渴利后发疮诸方	343
升麻散(343)	栝蒌根散(343)
玄参散(343)	
黄耆散(343)	秦艽丸(344)
皂荚煎丸(344)	
治消渴后成水病诸方	344
紫苏散(344)	赤茯苓散(344)
升麻散(344)	
人参散(344)	汉防己丸(344)
治大渴后虚乏诸方	345
肉苁蓉散(345)	石斛散(345)
黄耆丸(345)	
磁石散(345)	鹿茸丸(345)
大全本草	346
三因方	347
三消治法	347
真珠丸(347)	苁蓉丸(347)
姜粉散(347)	
附子猪肚丸(347)	乌金散(347)
烂金丸(347)	
石子荠苎汤(348)	古瓦汤(348)
鹿茸丸(348)	
远志丸(348)	六神汤(348)
子童桑白皮	
汤(348)	玄兔丹(348)
梅花汤(348)	
猪	脊汤(348)
八味丸(349)	乌梅木瓜汤(349)
忍冬丸(349)	麦门冬煎(349)
竹龙散(349)	
澄源丹(349)	
神巧万全方	349
黄连丸(350)	
助道方	350
治肾虚消渴病	350
是斋医方	350
消渴	350
琐碎录	351

消渴	351
简易方	351
一清	351
清心莲子饮(351)	
消渴	351
天花散(351) 地黄饮子(352) 栝蒌根散(352)	
大救生丸(352) 瓜连丸(352) 玉壶丸(352)	
七宝洗心散(352) 龙脑饮子(352) 八味肾	
气丸(352)	
直指方	353
消渴证治	353
降心汤(353) 生地黄膏(353) 黄耆汤(353)	
猪肚丸(353) 川黄连丸(353) 玉泉丸(353)	
止渴 锉散(353) 蜡苓丸(353) 茧丝汤(353)	
辰砂妙香散(353) 天花粉丸(353) 瓜连	
丸(354) 玉壶丸(354) 天花散(354) 白	
术散(354) 茯神丸(354) 小兔丝子丸(354)	
枸杞子丸(354) 平补丸(354) 双补丸(354)	
朱氏集验方	354
消渴	354
鹿茸丸(354) 棘钩子散(354) 冬瓜饮子(355)	
白术散(355) 加味四君子汤(355) 神功	
散(355) 麦门冬丸(355) 参耆汤(355) 鸡	
苏丸(355)	
严氏济生方	355
消渴	355
加 减肾气丸(355) 黄芪汤(355) 荠苎丸(355)	
十形三疗	355
刘河间先生三消	355
神白散(355) 猪肚丸(356) 葛根丸(356)	
胡粉散(356) 人参白术汤(356) 人参散(356)	
宣明论	357
消渴	357
人参白术汤(357) 绛雪散(357) 人参散(357)	
大黄甘草饮子(357)	
东垣试效方	358
消渴	358
甘露饮子(358) 兰香饮子(358) 地黄	
饮子(358) 当归润燥汤(358) 清凉饮子(358)	

清神补气汤(359) 甘草石膏汤(359)	
兰室秘藏	359
消渴	359
和血益气汤(359)	
得效方	359
消渴	359
澄源丹(359) 真珠丸(359) 苡蓉丸(359)	
生地黄膏(359) 姜粉散(359) 附子猪肚	
丸(359) 白术散(359) 茯神丸(359) 加	
减八味丸(359) 天王补心丹(360) 鹿茸	
丸(360) 栝蒌散(360) 石子荠苎汤(360)	
黄连猪肚丸(360) 罂粟汤(360) 加 减三黄	
丸(360) 乌梅木瓜汤(360) 枳椇子丸(360)	
三神汤(361) 龙凤丸(361) 姜连丸(361)	
朱砂黄连丸(361) 酒蒸黄连丸(361) 玄兔	
丹(361) 清心莲子饮(361) 六神汤(361)	
梅花汤(361) 文蛤散(361) 羊乳丸(361)	
益元散(361) 白虎汤(361) 去桂五苓散(361)	
生地黄饮子(361) 栝蒌粉(361) 降心汤(361)	
蜡苓丸(361) 辰砂妙香散(361) 神效散(361)	
三消丸(361) 浮萍丸(361) 白术散(361)	
参耆汤(361) 鸡苏丸(361) 面饼丸(361)	
忍冬丸(361) 牡蛎散(361) 煞虫方(361)	
澹轩方	362
消渴	362
肘后方	362
治患消渴小便利数方	362
六物丸(362) 濡咽煎(362) 独胜散(362)	
澹寮方	363
消渴	363
鹿兔煎(363) 黄耆六一汤(363)	
卫生宝鉴	363
消渴治法	363
酒蒸黄连丸(363) 参苓饮子(363) 麦门冬	
饮子(363) 麦门冬汤(364) 冬瓜饮子(364)	
辨六经渴并治法	364
胆瘿治验	364
龙胆泻肝汤(364)	
圣济总录	364

消渴	364	肉苁蓉丸 (374)	
消石散 (364) 桃红散 (365) 铅黄丸 (365)		拔粹方	374
香墨散 (365) 沃焦散 (365) 葛根丸 (365)		消渴	374
菝葜饮 (365) 神应散 (365) 银宝丸 (365)		人参石膏汤 (374) 顺气散 (374) 茴香汤 (374)	
殊胜散 (365) 栝蒌根丸 (365) 生津丸 (365)		化水丹 (374) 黄连膏 (374) 八味丸 (374)	
莎草根散 (365) 楮叶丸 (365) 楮叶散 (366)		医方大成	375
澄水饮 (366) 玄骨饮 (366) 冬瓜饮 (366)		消渴	375
栝蒌饮 (366) 人参煎 (366) 铅霜丸 (366)		五苓散 (375) 清心莲子饮 (375) 玄兔丹 (375)	
竹叶汤 (366) 梅苏丸 (366) 甘露散 (366)		八味丸 (375) 乌梅五味子汤 (375) 茯苓丸 (375)	
姜鱼丸 (366) 水骨丸 (366) 人参汤 (367)		袖珍方	375
桑白皮汤 (367) 臌脘散 (367) 麦门冬丸 (367)		消渴	375
黄连牛乳丸 (367) 黄耆丸 (367) 麦门冬丸 (367)		补肾地黄丸 (375) 止渴散 (375) 人参散 (375)	
竹叶汤 (367) 菝葜饮 (367) 铅丹散 (367)		五豆汤 (375)	
人参汤 (368) 黄连丸 (368)		永类铃方	376
消渴门 三 (原书卷之一百二十六)	369	杂病消渴	376
圣济总录 二	369	竹叶石膏汤 (376) 火府丹 (376)	
消渴烦躁	369	经验秘方	376
麦门冬饮 (369) 芦根汤 (369) 翠碧丸 (369)		经验良方	376
知母饮 (369) 桑白皮汤 (369) 黄耆汤 (369)		消渴	376
麦门冬汤 (369) 茅根饮 (370) 人参饮 (370)		白虎汤 (376) 去桂五苓散 (376) 益元散 (376)	
铅白霜丸 (370) 白矾丸 (370) 葛根汁 (370)		医林方	376
黄连丸 (370)		神效名方	377
消渴口舌乾燥	370	百日还丹 (377)	
茯苓汤 (370) 升麻丸 (370) 枸杞汤 (370)		玉机微义	377
麦门冬丸 (370) 地黄煎 (370) 麦门冬丸 (370)		消渴	377
冬瓜饮 (371) 栝蒌丸 (371) 乌梅汤 (371)		治热之剂	377
地黄煎丸 (371) 地骨皮饮 (371) 栝蒌根汤 (371)		清心莲子饮 (377) 调胃承气汤 (377) 真珠丸 (377)	
茅根汤 (371) 磁石汤 (371) 麦门冬汤 (371)		猪胆煎 (371)	
猪胆煎 (371)		治燥之剂	377
消渴腹胀	371	当归润燥汤 (377) 清凉饮子 (377)	
赤茯苓丸 (372) 旋复花汤 (372) 人参汤 (372)		清气之剂	377
木香汤 (372) 麦门冬汤 (372)		人参白虎汤 (377) 兰香饮子 (377)	
消渴后虚乏	372	滋阴之剂	377
地黄生姜煎丸 (372) 阿胶汤 (372) 苁蓉丸 (372)		补阴丸 (377) 加减八味丸 (377) 地黄饮子 (377)	
钟乳丸 (373) 填骨煎 (373) 铅丹散 (373)		朱砂黄连丸 (377)	
栝蒌根散 (373)		清气滋阴之剂	377
消渴小便白浊	373	黄芪六一汤 (377) 生津甘露饮子 (377) 麦门冬饮子 (377)	
肾沥汤 (373) 铁粉丸 (373) 金牙石汤 (373)			
黄连丸 (373) 葶苈丸 (373) 山茱萸丸 (374)			

杂方	377
急救仙方	378
神效散 (378)	
卫生易简方	378
消渴	378
金匱钩玄	378
消渴	378
消渴食治	378
千金方	378
消渴	378
食医心鉴	379
论消渴饮水过多小便无度食治诸方	379
圣惠方	380
食治三消 诸方	380
杏酪粥 (380) 栝萎粉 (380) 羊肺羹 (380)	
栝萎羹 (380) 神效煮兔方 (380)	
肘后方	380
必用全书	380
食治老人烦渴热诸方	380
枸杞饮 (380) 大麦汤 (381) 黄雌鸡羹 (381)	
猪肚方 (381) 兔头饮 (381) 青豆方 (381)	
冬瓜羹 (381) 鹿头方 (381)	
寿亲养老书	381
野鸡膳 (381) 芦根饮子 (381)	
消渴禁忌	381
巢氏病源	381
消渴候	381
大成本草	382
得效方	382
备预百要方	382
消渴针灸	382
千金方	382
消渴	382
袖珍方	383
消渴	383
消渴导引	383
巢氏病源	383
消渴候	383
水肿门 一	383

金匱方	383
水气病脉 证并治	383
巢氏病源	385
水肿病诸候	385
水肿候	385
水肿从脚起候	385
水分候	385
毛水候	385
疸水候	385
燥水候	385
湿水候	385
犯土肿候	385
不伏水土候	385
二十四水候	385
水瘕候	385
水癖候	385
千金方	386
水肿	386
和剂指南	386
论气虚肿满	386
三因方	386
水肿叙论	386
水肿证治脉例	387
神巧万全方	387
水病方论	387
断病提纲	388
浮肿歌	388
直指方	388
胸胁痛 引背上头面两手浮肿	388
水饮方论	388
虚肿方论	389
严氏济生方	389
水肿论	389
治病百法	390
沉积水气	390
十形三疗	390
风水	390
水肿	390
涌水	390

停饮肿满	390
腹满面肿	391
水肿 睪丸	391
腹胀水气	391
医方大成	391
水肿	391
永类 铃方	391
杂病水肿	391
医林方	393
水气论	393
施圆端效方	393
蛊胀水肿	393
吴氏集验方	393
原十种 水肿	393
玉机微义	394
水气	394
诸经叙水气为病所因	394
脉经叙诸水脉证	394
论生死脉法	394
论水气主于湿热	394
论诸证似水气	395
论湿证似水气	395
论水气缪刺法	395
论水气证治大法	396
水肿门 二 (原书卷之一百二十七)	397
金匱方	397
水气病脉证并治	397
防己黄耆汤(397) 越婢汤(397) 防己茯苓汤(397) 越婢加术汤(397) 甘草麻黄汤(397) 麻黄附子汤(397) 杏子汤(398) 黄耆芍药桂枝苦酒汤(398) 桂枝加黄耆汤(398) 桂枝去芍药加麻黄细辛附子汤(398) 枳术汤(398) 防己黄耆汤(398)	
千金方	398
水肿	398
中军候黑丸(398) 大豆散(399) 麦门冬饮(400) 徐王煮散(400) 汉防己散(400) 茯苓丸(400) 泽漆汤(400) 猪苓散(401) 苦瓠丸(401) 麻黄煎(401) 大豆散(401)	

麻子汤(402) 摩膏(402) 麝香散(402)	
千金月令	402
圣惠方	402
治十 水肿诸方	402
神效葶苈散(403) 木通散(403) 芫花散(403) 陈橘皮散(403) 槟榔丸(403) 牵牛子丸(403) 大戟丸(404) 续随子丸(404) 川朴硝丸(404) 川大黄丸(404)	
治水气遍身浮肿诸方	405
牵牛散(405) 甘遂散(405) 猪苓散(406) 大麻子散(406) 商陆丸(406) 海蛤丸(406)	
治风水肿诸方	407
防风散(407) 海藻丸(407) 麻黄散(407) 大腹皮散(407) 椒目丸(407)	
治石水肿诸方	408
白术散(408) 海蛤丸(408)	
治皮水肿诸方	409
汉防己散(409) 桑根皮散(409)	
治气水肿诸方	409
大腹皮散(409) 牵牛散(409) 猪苓散(409) 葶苈丸(410) 木香丸(410)	
治大腹水肿诸方	410
赤茯苓散(410)	
治身面卒浮肿诸方	410
鲤鱼汤(411) 赤茯苓散(411) 饮子(411) 葶苈丸(411) 甘遂丸(411) 甜葶苈丸(411)	
治水气心腹鼓胀诸方	412
大戟散(412) 槟榔丸(412) 木香丸(412)	
治水肿咳逆上气诸方	413
汉防己散(413) 杏仁散(413) 乌扇丸(413) 海藻丸(413)	
治水臌诸方	413
鳖甲散(414) 木香丸(414) 海藻丸(414) 白矾丸(414)	
治水蛊诸方	414
楮枝汤(414)	
治水气脚膝浮肿诸方	415
槟榔散(415) 郁李仁散(415) 大戟散(415)	
治水气小便涩诸方	415

汉防己散(415) 薏麦散(415) 大戟散(416)
 海蛤丸(416) 商陆丸(416) 水银丸(416)
 大全本草 417
 脱气丸(418) 香薷煎(418)
 三因方 418
 水肿证治 418
 复元丹(418) 当归散(418) 正阳丹(418)
 消肿丸(419) 消肿散(419) 枣仁散(419)
 禹余粮丸(419) 退水丸(419) 退水饼(419)
 大腹子散(419) 桃红散(419) 大丸(420)
 千金散(420) 葶苈大丸(420)
 料简 420
 大豆汤(420) 五皮饮(420) 泽漆汤(421)
 料简 421
 附子绿豆汤(421) 无碍丸(421) 三棱煎(421)
 茯苓分气饮(421) 茯苓苏子丸(421)
 料简 421
 气分证治 421
 桂附汤(422)
 神巧万全方 422
 水病 422
 黑牵牛丸(422) 椒目丸(422) 葶苈丸(422)
 鸭头丸(422) 中军候黑丸(422) 补药磁石
 丸(422) 薰洗法(422)
 是斋医方 423
 水气 蛊胀 423
 水肿门 三 (原书卷之一百二十八) 424
 直指方 424
 水饮证治 424
 芎夏汤(424) 大半夏汤(424) 小半夏茯苓
 汤(424) 五苓散(424) 桂术汤(424) 桂苓
 汤(424) 平肺汤(424) 青龙汤(424) 卜枣
 汤(424) 安肾丸(424) 青木香丸(425) 五
 皮散(425) 三和散(425) 消饮丸(425) 倍
 术丸(425)
 虚肿证治 425
 青龙汤(425) 安肾丸(425) 温白丸(425)
 集香汤(425) 萝卜子饮(425) 三和散(425)
 神助散(425) 行水丸(425) 姜薏散(425)

桑皮饮(425) 防风散(426) 消蛊汤(426)
 加味枳术汤(426) 调荣饮(426) 续断饮(426)
 土狗方(426)
 朱氏集验方 426
 虚肿附膨胀 426
 制绿豆(426) 沉香大腹皮汤(427) 沉附
 汤(427) 加减五苓散(427) 过气丸(427)
 谷神嘉禾散(427) 沉香降气汤(427) 平胃
 散(427) 胃苓丸(428) 野鸡馄饨法(428)
 独胜散(428) 加料五加皮散(428) 红丸
 子(428) 缩砂饮(428) 橘蒜丸(428)
 严氏济生方 428
 水肿 428
 实脾散(428) 疏凿饮子(428) 鸭头丸(429)
 赤小豆汤(429) 三仁丸(429) 涂脐膏(429)
 加味肾气丸(429)
 宣明论 429
 水湿 429
 三花神祐丸(429) 神祐丸(430) 葶苈木香
 散(430) 白术木香散(430) 大橘皮汤(430)
 葶苈膏(430) 茯苓散(430) 调胃散(430)
 二气散(430) 雄黄神金散(430) 禹胜散(431)
 牵牛丸(431) 梔子柏皮汤(431) 大戟丸(431)
 粉霜丸(431) 苦葶苈丸(431) 肉豆蔻丸(431)
 御药院方 432
 地榆散(432) 葶苈木香散(432)
 得效方 432
 肿满 432
 复元丹(432) 禹余粮丸(432) 实脾散(432)
 加味肾气丸(432) 神助散(432) 加味控涎
 丸(432) 疏凿饮子(432) 通苓散(432) 赤
 小豆汤(432) 三仁丸(432) 分心气饮(432)
 三和散(432) 涂脐膏(432) 五皮散(432)
 麻黄甘草汤(432) 芫花丸(432) 牵牛汤(432)
 苁蓉散(432) 乌鲤鱼汤(432) 郁李仁散(432)
 川活散(433) 红豆散(433) 紫金丸(433)
 防风散(433) 茯苓散(433) 小续命汤(433)
 澹轩方 433
 水蛊 433

肘后方 433
治卒身面肿满方 433
治卒大腹水病方 434
水银丸 (434)
澹寮方 435
肿疾 435
知母汤 (435) 无碍丸 (436)
卫生宝鉴 436
诸湿肿满 436
沉香海金砂丸 (436) 海金砂散 (436) 续随子丸 (436) 圣灵丹 (436) 赤茯苓丸 (437) 海藻散 (437) 白丸子 (437) 除湿丹 (437) 十枣汤 (437) 葶苈木香丸 (437) 木香通气丸 (438) 神秘汤 (438) 消痞丸 (438) 香苏散 (438) 牡蛎泽泻散 (438)
胃气为本 438
导滞通经汤 (438)
圣济总录 一 439
水肿 439
防己饮 (439) 补气丸 (439) 五灵汤 (439) 牵牛汤 (439) 妙香汤 (439) 炮肾散 (439) 夺命丸 (439) 矾石丸 (440) 槟榔散 (440) 大戟丸 (440) 二气汤 (440) 大黄汤 (440) 芫花汤 (440) 鳖甲汤 (440) 郁李仁丸 (440) 麝香丸 (440) 商陆丸 (440) 防己丸 (440) 藁本丸 (440) 桑白皮丸 (441) 槟榔丸 (441) 商陆豆 (441) 逐气散 (441)
十水 441
十水丸 (441) 十水丸 (441) 槟榔丸 (442) 葶苈丸 (442) 三消丸 (442) 大海藻汤 (442) 槟榔汤 (442) 防己槟榔丸 (442) 葶苈汤 (442) 大黄丸 (442) 木香汤 (442) 神妙汤 (442) 防己丸 (442) 四石丸 (443) 木香丸 (443) 灵宝丸 (443) 再苏丸 (443) 鳖甲饮 (443) 海蛤丸 (443) 槟榔饮 (443) 桑白皮饮 (443)
涌水 443
旋复花丸 (443) 大黄附子丸 (444) 葶苈丸 (444) 椒目丸 (444) 猪苓丸 (444) 干枣汤 (444) 槟榔丸 (444) 海蛤汤 (444) 商

陆丸 (444) 蓖麻单方 (444) 猪苓饮 (444) 通草饮 (444) 葶苈丸 (445)
风水 445
麻黄石膏汤 (445) 苍术饮 (445) 麻黄汤 (445) 大豆汤 (445) 防己饮 (445) 防己汤 (445) 橘皮汤 (445)
石水 445
桑白皮汤 (446) 楮皮汤 (446) 海蛤丸 (446) 桑根白皮汤 (446) 鳖甲丸 (446) 杏仁丸 (446) 葶苈丸 (446)
大腹水肿 446
防己丸 (446) 牛黄丸 (446) 麝香丸 (446) 水银丸 (447) 甘草丸 (447) 苏合香丸 (447) 葶苈散 (447) 蓖麻饮 (447) 丹参酒 (447)
水肿咳逆上气 447
白前汤 (447) 防己汤 (447) 鲤鱼汤 (447) 泽漆汤 (447) 郁李仁汤 (448) 白雌鸡汤 (448) 大枣散 (448) 海蛤丸 (448) 大白前汤 (448) 白前汤 (448) 黄耆汤 (448) 大葶苈丸 (448) 杏仁半夏丸 (449) 葶苈丸 (449) 牵牛子丸 (449) 泽漆根汤 (449)
水肿门 四(原书卷之一百二十九) 450
圣济总录 二 450
水气遍身肿满 450
款气丸 (450) 甘遂丸 (450) 小消化丸 (450) 大豆散 (450) 一字汤 (450) 大戟散 (450) 葶苈丸 (450) 鲤鱼汤 (450) 桑白皮汤 (451) 赤小豆汤 (451) 麻黄汤 (451) 芍药汤 (451) 木香丸 (451) 水银丸 (451) 白丸子 (451) 漱口齿贯众汤 (451) 海蛤丸 (451) 槟榔丸 (451) 枳实汤 (452) 万灵丸 (452) 水银丸 (452) 白术汤 (452) 平补鹿茸丸 (452) 轻粉丸 (452) 草拔汤 (452)
水肿胸满气急 452
防己丸 (453) 泽泻丸 (453) 十圣丸 (453) 甘遂汤 (453) 黄耆丸 (453) 桑根白皮汤 (453) 苦葶苈丸 (453) 郁李仁汤 (453) 葶苈散 (453) 茯苓汤 (453)
水蛊 454

无比丸(454) 中膈丸(454) 甘遂散(454)
 葶苈汤(454) 葶苈丸(454) 分气散(454)
 大黄汤(454) 瞿麦汤(454) 海蛤丸(454)
 结水汤(454) 椒目丸(454) 大戟汤(455)
 鼠尾草丸(455) 恶实丸(455) 瓠瓢煎(455)
 楮枝煎(455)
 膜外气…………… 455
 徒都子论病本…………… 455
 防己汤(455) 顺气丸(456) 五灵汤(456)
 牵牛五灵煮散(456) 紫苏煮散(456) 五蛊
 丸(456) 牛李子丸(457) 泽漆丸(457) 十
 水丸(457) 白牵牛子散(457) 甘遂饼(457)
 必用全书…………… 457
 水肿证…………… 457
 神应散(457)
 拔粹方…………… 457
 水肿证…………… 457
 白茯苓汤(458) 白术丸(458) 楮实子丸(458)
 大戟散(458)
 肿胀证…………… 458
 王氏集验方…………… 458
 治水肿…………… 458
 十种丸(458) 三圣丹(458) 大戟散(458)
 槟榔散(458) 乌梅丸(459) 葶苈丸(459)
 医方大成…………… 459
 水肿…………… 459
 五苓散(459) 五皮散(459) 煨肾散(459)
 葶苈丸(459) 当归散(459) 十枣丸(460)
 消肿丸(460) 葶苈丸(460) 分气补心汤(460)
 木香分气丸(460) 杏苏饮(460) 郁李仁
 丸(460)
 袖珍方…………… 460
 水肿…………… 460
 加味肾气丸(460) 牛郎丸(460) 十水丸(461)
 茯苓琥珀丸(461) 塌胀丸(461) 海蛤汤(461)
 茯苓汤(461) 商陆散(461) 分水散(461)
 槟榔丸(461) 木香塌肿散(461) 导气通经
 汤(461) 香枣丸(461) 白术木香散(461)
 退肿塌气散(462) 赤茯苓散(462) 七圣

君子散(462) 牵牛汤(462) 顺气丸(462)
 鸡屎醴散(462)
 永类铃方…………… 463
 杂病水肿…………… 463
 万全丸(463)
 经验秘方…………… 463
 蛊气…………… 463
 经验良方…………… 463
 肿胀…………… 463
 论水肿诸证…………… 463
 玄胡丸(464) 甘甜丸(464) 万全丸(464)
 十种水病并根源证状方法…………… 464
 补药(465) 香苓散(465) 牛黄通膈丸(465)
 吴茱萸丸(465) 羌活散(465) 茯苓散(465)
 归表汤(465)
 医林方…………… 465
 水气…………… 465
 防己汤(465) 紫苏散(465) 顺气丸(466)
 烧青丸(466) 八宝散(466) 管仲黄连散(466)
 石中黄散(466)
 烟霞圣效方…………… 466
 水肿…………… 466
 防己汤(466)
 寿亲养老书…………… 467
 磨积丸(467)
 施圆端效方…………… 467
 蛊胀水肿…………… 467
 大沉香尊重丸(467) 散肿丸(467) 塌气
 丸(467) 中经丸(467) 木香枳黄丸(467)
 丁香散(467) 神效丸(467) 补虚千金散(468)
 吴氏集验方…………… 468
 水肿…………… 468
 祛浮饮(468) 圣灵丸(468) 截水丸(468)
 神效名方…………… 468
 水肿黄疸…………… 468
 黄连散(468) 木通散(469)
 急救仙方…………… 469
 推车丸(469) 无名丸(469)
 玉机微义…………… 469

水气	469	圣惠方	475
发表之剂	469	食治水肿诸方	475
越脾汤(469) 防己茯苓汤(469) 越脾加术汤(469) 甘草麻黄汤(469) 麻黄附子汤(469) 黄芪芍药桂枝苦酒汤(469)		鲤鱼粥(475) 羊肉臠(475) 牵牛子粥(476) 黑豆粥(476)	
攻里之剂	469	大全本草	476
卜枣汤(469) 三花神佑丸(469) 神助散(470) 导水丸(470) 浚川散(470) 大戟散(470) 葶苈丸(470) 雄黄神金散(470) 续随子丸(470) 消肿丸(470)		是斋医方	476
渗泄之剂	470	水气	476
五苓散(470) 葶苈木香散(470) 大橘皮汤(470) 五皮散(470) 楮实子丸(470) 茯苓汤(470)		朱氏集验方	477
燥湿之剂	470	虚肿	477
平胃散(470) 胃苓汤(470) 实脾散(470) 复元丹(470)		赤小豆粥(477)	
消导之剂	470	澹轩方	477
枳术汤(470) 消肿丸(470) 中满分消丸(471) 温白丸(471)		浮肿	477
调理之剂	471	水肿	477
当归散(471) 加味肾气丸(471)		肘后方	477
曜仙活人心	471	必用全书	478
肿胀	471	食治老人水气诸方	478
寿域神方	471	鲤鱼臠(478) 水牛肉方(478) 麻子粥(478) 赤豆方(478) 郁李仁粥(478) 桑白皮饮(478) 大豆方(479)	
水肿	471	寿亲养老书	479
卫生易简方	471	食治老人水气诸方	479
水肿	471	獐肉羹(479) 白煮鲤鱼方(479) 水牛皮方(479)	
金匱钩玄	472	王氏集验方	479
水肿	472	水肿	479
二陈汤(472)		寿域神方	479
御医撮要	473	水肿	479
牵牛汤(473) 黑豆煎(473) 黑豆煎(473)		卫生易简方	479
备预百要方	473	水肿	479
水肿食治	474	备预备要方	480
千金方	474	水肿	480
水肿	474	水肿禁忌	480
大豆煎(474)		巢氏病源	480
食医心鉴	475	水肿候	480
		千金方	480
		水肿	480
		永类铃方	481
		水肿	481
		水肿针灸	481

肘后方	481
治卒身面肿满	481
神巧万全方	481
水病	481
水肿导引	481
巢氏病源	481
水肿候	481
胀满门 — (原方卷之一百三十)	482
巢氏病源	482
腹胀候	482
久腹胀候	482
心腹胀候	482
久心腹胀候	482
和剂指南	482
论腹胀心膨	482
三因方	483
胀满叙论	483
直指方	483
胀满方论	483
严氏济生方	483
胀满论治	483
东垣试效方	484
中满腹胀论	484
医方集成	484
胀满	484
永类钤方	484
杂病胀满附腹痛	484
胀满	485
玉机微义	485
胀满	485
诸经叙胀所因	485
脉法	485
论胀分三因	486
论腹胀属湿	486
论腹胀有热有寒属外感	486
论腹胀属内伤所致	486
论鼓胀属湿热	486
论胀为诸气所致	487
论胀为诸积所致	487

论浊气在上则生腹胀	487
论下之则胀已	488
金匱方	488
腹满	488
厚朴七物汤(488) 附子粳米汤(489) 厚朴三物汤(489) 大柴胡汤(489) 大承气汤(489) 大建中汤(489) 大黄附子汤(489) 赤丸(489)	
千金方	490
胀满	490
温胃汤(490) 大半夏汤(490) 吴茱萸汤(490) 大桂汤(490)	
圣惠方	490
治腹虚胀诸方	490
半夏散(490) 厚朴散(491) 枳壳散(491) 前胡散(491) 白术散(491) 木香散(491)	
治心腹鼓胀诸方	491
木通散(491) 桃仁散(491) 郁李仁丸(491) 芫花丸(492) 鳖甲丸(492)	
治心腹卒胀满诸方	492
草豆蔻散(492) 当归散(492) 大黄散(492) 牵牛子散(492) 枳实散(492) 吴茱萸丸(492)	
治腹胀肠鸣切痛诸方	493
丹参散(493) 白术散(493) 高良姜散(493) 槟榔散(493) 桔梗散(493) 诃黎勒丸(493) 木香丸(493)	
治腹内诸气胀满诸方	493
槟榔散(494) 鳖甲散(494) 陈橘皮散(494) 大腹皮丸(494) 疏气丸(494) 乾漆丸(494) 小芥子酒(494)	
大全本草	495
厚朴三物汤(495)	
三因方	495
胀满证治	495
麝香绵灰散(495) 温中汤(495)	
料简	495
助道方	496
治腹胀脾经疼	496
治脾黄连腹胀	496
治胸腹痞满痛	496

治脏寒脾虚膨胀 496
 直指方 496
 胀满证治 496
 十膈散(496) 大异香散(496) 五膈宽中散(496) 革澄茄丸(496) 调气散(496) 大半夏汤(497) 小半夏茯苓汤(497) 流气饮(497) 调降汤(497) 沉香降气汤(497) 人参芎归汤(497) 温胃汤(497) 顺气木香散(497) 枳壳铤散(497) 感应丸(497)
 严氏济生方 497
 胀满 497
 平肝饮子(497) 紫苏子汤(497) 枳实汤(497) 朴附汤(498) 强中汤(498) 桂香丸(498) 独圣汤(498) 大正气散(498)
 宣明论 498
 腹胀证 主心腹 498
 吴茱萸汤(498)
 东垣试效方 498
 中满腹胀 498
 中满分消丸(498) 中满分消汤(499) 广茂溃坚汤(499) 半夏厚朴汤(499) 木香化滞散(499)
 兰室秘藏 500
 诸腹胀大皆属于热论 500
 草豆蔻汤(500)
 得效方 500
 胀满 500
 大正气散(500) 平肝饮子(500) 五膈宽中散(500) 木香流气饮(500) 附子梗米汤(500) 温胃汤(500) 沉香降气汤(500) 大异香散(500) 革澄茄丸(500) 大半夏汤(501) 青木香丸(501) 人参芎归汤(501) 七物厚朴汤(501) 推气丸(501) 朴附汤(501) 顺气木香散(501) 强中汤(501) 温中散(501) 桂香丸(501) 独圣散(501) 感应丸(501) 北亭丸(501) 温白丸(501) 嘉禾散(501) 四柱散(501) 厚朴橘皮煎(501) 三棱煎丸(501) 青木香丸(501) 四妙枳壳丸(502) 气针丸(502) 丁沉透膈汤(502) 导气丸(502)

熨法(502) 敷药(502) 沉香饮(502) 小槟榔丸(502)
 澹轩方 502
 治食面毒不消化膨胀 502
 肘后方 503
 治卒心腹烦满方 503
 澹寮方 503
 胀满 503
 五膈宽中散(503) 三棱煎丸(503) 青木香丸(503) 厚朴橘皮煎(504) 丁沉透膈汤(504) 嘉禾散(504) 煮附丸(504)
 拔粹方 504
 太阴所至为痞满中满霍乱吐下 504
 木香榻气丸(504) 导滞通经汤(505) 赤茯苓丸(505)
 圣济总录 505
 腹虚胀 505
 人参汤(505) 大腹汤(505) 分气散(505) 木香三棱散(505) 木香丸(505) 厚朴三棱丸(505) 吴茱萸丸(506) 四圣丸(506)
 久腹胀 506
 丁香丸(506) 厚朴丸(506) 桃仁丸(506) 橘皮丸(506)
 腹胀肠鸣切痛 506
 草豆蔻汤(506) 当归汤(506) 丹参汤(506) 桔梗汤(506)
 腹胀 507
 桔梗丸(507) 茯苓汤(507) 人参汤(507) 白术汤(507) 厚朴汤(507)
 鼓胀 507
 鸡屎醴(507) 柴胡汤(507) 牡丹汤(507) 白术汤(507) 海蛤丸(508) 紫葛粉丸(508) 桔梗汤(508) 茯苓汤(508)
 医方大成 508
 胀满 508
 沉香降气汤(508) 桃溪气宝丸(508)
 南北经验方 508
 木香顺气汤(508) 木香分气丸(508) 调中顺气丸(509)

袖珍方	509	犯黄候	515
胀满	509	癖黄候	515
沉香交泰丸(509) 香橘汤(509) 葶苈散(509)		噤黄候	516
葶苈大丸(509) 木香消胀丸(509) 消胀		五色黄候	516
丸(509) 参香散(509) 木通散(509) 消		风黄候	516
胀丸(510)		因黄发血候	516
胀满门二 (原书卷之一百三十一)	511	因黄发痢候	516
玉机微义	511	因黄发痔候	516
胀满	511	因黄发癖候	516
调理之剂	511	因黄发病后小便涩兼石淋候	516
紫沉通气汤(511) 紫苏子汤(511) 大半夏		因黄发吐候	516
汤(511) 禹余粮丸(511) 木香顺气汤(511)		九疸候	516
木香枳气丸(511) 中满分消汤(511) 广茂		胞疸候	516
溃坚汤(511) 中满分消丸(511)		湿疸候	516
攻下之剂	511	圣惠方	516
七物厚朴汤(511) 推气丸(511) 消胀丸(511)		治三十六种黄证候点烙论并方	516
肉豆蔻丸(511) 鸡屎醴散(511) 沉香海金		三因方	517
砂丸(511) 海金砂散(512) 沉香交泰丸(512)		五疸叙论	517
三花神佑丸(512)		神巧万全方	517
治积聚之剂	512	诸黄方论	517
三棱煎丸(512) 导气丸(512) 塌肿神应		疸病候	517
丸(512)		直指方	518
寿域神方	512	五疸论	518
鼓胀部	512	严氏济生方	518
卫生易简方	513	五疸论治	518
胀满	513	十形三疗	519
金匱钩玄	514	黄疸	519
鼓胀	514	黄病	519
备预百要方	514	病发黄	519
胀满导引	514	拔粹方	519
巢氏病源	514	黄疸证	519
腹胀候	514	医方大成	520
心腹胀候	514	五疸	520
黄疸门二	515	永类铃方	520
金匱方	515	杂病五疸	520
黄疸病脉证并治	515	玉机微义	521
巢氏病源	515	黄疸 附发黄	521
黄病诸候	515	诸经叙黄疸脉证	521
黄病候	515	论五疸	521

论伤寒阳证发黄	521	柴胡散(532) 犀角散(532)	
论阴证发黄	521	心黄证候	532
论内伤发黄	522	生地黄饮子(532) 马牙消散(532)	
论发黄治例	522	脾黄证候	532
金匱方	522	土瓜根散(532)	
茵陈蒿汤(522) 硝石矾石散(522) 梔子大		肺黄证候	533
黄汤(523) 桂枝加黄耆汤(523) 猪膏发		栝蒌散(533)	
煎(523) 茵陈五苓散(523) 大黄消石汤(523)		肾黄证候	533
小半夏汤(523) 柴胡汤(523) 小建中汤(523)		附子散(533)	
瓜蒂汤(523) 麻黄醇酒汤(523)		胆黄证候	533
千金月令	524	车前子散(533)	
圣惠方	524	脑黄证候	533
治急黄诸方	524	石膏散(533)	
龙胆散(524) 犀角散(524) 赤小豆散(525)		行黄证候	533
白鲜皮散(525) 丁香散(525) 瓜蒂散(525)		癖黄证候	534
治阴黄诸方	525	半夏散(534)	
茵陈散(525) 大黄散(525) 小半夏散(525)		胃黄证候	534
治内黄诸方	526	人参散(534)	
梔子散(526) 茵陈散(526)		鬼黄证候	534
治劳黄诸方	526	丹砂散(534)	
龙胆散(526) 秦艽散(527) 鳖甲散(527)		奸黄证候	534
治黄汗诸方	527	犀角散(534)	
黄耆散(527)		走马黄证候	534
治黄病小便淋涩诸方	528	立黄证候	534
茅根散(528) 木通散(528) 蓬麦散(528)		黑黄证候	535
茵陈散(528)		体黄证候	535
治黄疸诸方	528	蒴藿汤(535)	
茵陈散(528) 土瓜根散(529) 茵陈丸(529)		劳黄证候	535
藜芦散(529) 麻黄汤(529) 瓜蒂吹鼻散(530)		柴胡散(535)	
治酒疸诸方	530	脊禁黄证候	535
艾汤(530) 梔子散(530) 牛胆丸(530)		独活散(535)	
治谷疸诸方	530	食黄证候	535
治黑疸诸方	531	茅根散(535)	
赤小豆散(531) 茵陈丸(531)		火黄证候	535
治风疸诸方	531	阴黄证候	535
牛黄散(531) 犀角散(531)		秦艽散(536)	
治女劳疸诸方	532	气黄证候	536
滑石散(532)		焮黄证候	536
肝黄证候	532	生地黄散(536)	

髓黄证候	536	是斋医方	541
地骨皮散(536)		酒疸	541
房黄证候	536	直指方	542
鹿茸散(536)		五疸证治	542
血黄证候	536	姜蜜汤(542) 桂枝黄耆汤(542) 必效散(542)	
羚羊角散(536)		一清饮(542) 茵陈汤(542) 五苓散(542)	
忧黄证候	536	酒蒸黄连丸(542) 山茵陈散(542) 甘露	
秦艽散(536)		饮(542) 黄连阿胶丸(542) 柴胡甘草汤(542)	
惊黄证候	537	生发方(542) 红丸子(542) 辰砂妙香散(542)	
犀角散(537)		酒蒸黄连丸(542) 六物饮(543) 土瓜方(543)	
花黄证候	537	小兔丝子丸(543) 四君子汤(543) 解热	
知母散(537)		方(543)	
疸黄证候	537	朱氏集验方	543
恒山散(537)		五疸评	543
水黄证候	537	黄耆散(543)	
蛇黄证候	537	严氏济生方	543
羚羊角散(537)		五疸	543
鸦黄证候	537	茵陈散(543) 葛根汤(544) 茵陈汤(544)	
鸡黄证候	537	加减五苓汤(544) 秦艽饮子(544)	
蚰蜒黄证候	538	宣明论	545
半夏散(538)		胃疸证	544
三十六黄点烙应用俞穴处	538	主胃热	544
黄疸门二 (原书卷之一百三十二)	539	茯苓加减汤(544)	
大全本草	539	得效方	545
三因方	539	诸疸	545
黄汗证治	539	艾煎丸(545) 麻黄酒(545) 五苓散(545)	
桂枝加黄芪五两汤(539) 黄芪苦酒汤(539)		茵陈汤(545) 矾石滑石散(545) 梔子丸(545)	
黄疸证治	540	苦酒汤(545) 桂枝加黄芪汤(545) 茵陈	
谷疸证治	540	散(545) 小半夏汤(545) 苦参丸(545) 龙	
谷疸丸(540) 红丸子(540)		脑丸(545) 红丸子(545) 葛根汤(545) 酒	
酒疸证治	540	蒸黄连丸(545) 六物饮(545) 人参散(545)	
半夏汤(540) 二石散(540) 桂术汤(540)		辰砂妙香散(545) 土瓜方(545) 如神散(545)	
当归白术汤(540) 人参饮(540) 如神散(540)		石膏散(545) 一清饮(545) 秦艽饮(545)	
女劳疸证治	541	养荣汤(545) 苦参散(545) 无忌紫金丸(545)	
滑石石膏散(541)		澹轩方	546
杂劳疸证治	541	黄疸	546
茵陈梔子丸(541) 五苓散(541) 矾石滑石		肘后方	546
散(541) 苦参散(541) 小半夏汤(541) 养		治卒发黄疸诸黄病	546
荣汤(541)		猪苓散(546)	

卫生宝鉴	547
黄疸	547
黄连散(547) 嗜鼻瓜蒂散(547)	
食劳疳黄	547
胆矾丸(547) 枣矾丸(547) 五疳丸(547)	
茯苓渗湿汤(547)	
谷疸治验	547
茯苓栀子茵陈汤(547)	
医方大成	548
五疸	548
黄耆散(548) 茵陈散(548)	
南北经验方	548
当归白术汤(548) 金黄丸(548)	
袖珍方	548
茵陈散(548)	
经验良方	549
疸病	549
栀子柏叶汤(549)	
施圆端效方	549
犀角茯苓丸(549) 葶苈丸(549) 茵陈丸(549)	
山居四要	549
急救仙方	550
新效方	550
大温中丸(550) 小温中丸(550)	
玉机微义	550
黄疸	550
升散之剂	550
桂枝加黄耆汤(550) 麻黄连翘赤小豆汤(550)	
茵陈五苓散(550) 茵陈茯苓汤(550)	
攻下之剂	550
栀子大黄汤(550) 大黄消石汤(550) 消石	
矾石散(550) 半夏汤(550) 茵陈蒿汤(550)	
茵陈大黄汤(550) 抵当汤(550)	
和解之剂	550
小柴胡加栀子汤(550)	
治热和中之剂	551
栀子柏皮汤(551) 茯苓渗湿汤(551)	
温中之剂	551
小半夏汤(551) 茵陈橘皮汤(551) 小茵陈	

汤(551) 茵陈四逆汤(551) 茵陈附子汤(551)	
茵陈茱萸汤(551)	
吐下之剂	551
苦参散(551)	
调理之剂	551
当归白术汤(551) 小建中汤(551) 养荣	
汤(551)	
消食之剂	551
红丸子(551) 枣矾丸(551)	
取黄水法	551
瓜蒂散(551) 如神散(551)	
卫生易简方	551
五疸	551
金匱钩玄	552
五疸	552
黄疸针灸	552
圣惠方	552
三十六黄点烙应用俞穴处	552
诸淋门一	553
巢氏病源	553
诸淋候	553
千金方	553
淋闭	553
三因方	553
淋闭论	553
料简	553
神巧万全方	554
诸淋方论	554
断病提纲	554
八淋歌	554
直指方	554
诸淋方论	554
朱氏集验方	555
淋闭评	555
严氏济生方	555
淋闭论治	555
治病百法	555
五种淋沥	555
十形三疗	555

膏淋	555	白茅根散(566) 蓬麦散(566) 郁金散(566)	
淋	555	黄芩散(566) 鸡苏散(566) 王不留行散(566)	
东垣试效方	556	龙脑散(567) 地龙散(567)	
小便淋闭论	556	治冷淋诸方	567
卫生宝鉴	556	沉香散(567) 木香散(567) 葵子散(567)	
酸多食之令人癯	556	槟榔散(568) 泽泻散(568) 木通散(568)	
医方大成	556	治卒淋涩痛诸方	568
诸淋	556	当归散(568) 蓬麦散(568) 赤茯苓散(568)	
永类铃方	557	麻根散(568) 葵子散(568) 桑白皮散(569)	
杂病淋闭	557	四时纂要	570
玉机微义	557	淋药	570
淋闭	557	诸淋门二 (原书卷之一百三十三)	571
淋闭脉证	557	和剂局方	571
论淋证主热	557	立效散(571) 石韦散(571)	
论淋涩主寒	558	大全本草	571
论淋闭分三因	558	三因方	572
千金方	558	淋证治	572
淋闭	558	生附散(572) 鹿角霜丸(572) 石燕丸(572)	
地肤子汤(558) 石韦散(561)		瞑眩膏(572) 沉香散(572) 发灰散(572)	
千金月令	561	猪苓散(573) 五苓散(573)	
海上仙方	561	神巧万全方	573
来溺不知	561	诸淋	573
圣惠方	562	犀角散(573) 人参散(573) 茴香散(573)	
诸淋	562	石韦散(573)	
治石淋诸方	562	是斋医方	573
王不留行散(562) 木通散(562) 神效琥珀散(562) 滑石膏(562)		淋	573
治气淋诸方	563	琐碎录	574
吴茱萸散(563) 木香散(563) 茯苓散(563)		简易方	574
滑石散(563) 石韦散(563)		八正散(574) 导赤散(574) 五淋散(574)	
治膏淋诸方	564	分清饮(575)	
车前子散(564) 沉香散(564)		直指方	575
治劳淋诸方	564	诸淋证治	575
木通散(564) 柴胡散(564) 鸡苏饮子(565)		消石散(575) 二神散(575) 五淋散(575)	
滑石散(565)		车前子散(575) 血余散(575) 黄芩一物汤(575) 琥珀饮(575) 增味导赤散(575)	
治热淋诸方	565	车前草方(575) 瞿麦汤(575) 海金散(575)	
麦门冬散(565) 榆白皮散(565) 蓬麦散(565)		五苓散(576) 茯苓调血汤(576) 姜蜜汤(576)	
滑石散(565) 石韦散(566) 木通散(566)		甘豆汤(576) 导赤丸(576) 秋石丸(576)	
治血淋诸方	566	滑石散(576) 鹏砂散(576) 木香汤(576)	

朱氏集验方	576	淋疾	581
淋闭	576	玉屑膏(581) 五淋散(581)	
通草汤(576) 三神散(576) 石韦汤(576)		卫生宝鉴	582
犀角地黄汤(577) 白薇散(577) 透格散(577)		淋痛治验	582
四君子汤(577) 通秘散(577) 镜面散(577)		参苓琥珀汤(582) 水芝丸(582)	
定磁散(577) 灯心汤(577) 信效散(577)		医方大成	582
小蓟饮子(577)		诸淋	582
宣明论	578	清心莲子饮(582) 五苓散(582)	
琥珀散(578)		南北经验方	582
严氏济生方	578	诸淋	582
淋闭	578	五淋散(582)	
琥珀散(578) 鹿角胶丸(578)		袖珍方	583
东垣试效方	578	诸淋	583
小便淋闭	578	蒲黄汤(583) 葵子散(583) 海金沙散(583)	
滋肾丸(578) 清肺饮子(578) 导气除燥		郁金黄连丸(583) 宣气散(583) 木通散(583)	
汤(578) 肾疽汤(579)		八珍汤(583)	
御药院方	579	永类铃方	584
抵圣散(579) 海金沙散(579) 琥珀散(579)		杂病淋闭	584
得效方	579	经验良方	584
诸淋	579	诸淋	584
生附汤(579) 八味丸(579) 八正散(579)		车前子散(584) 葵子散(584) 如胜散(584)	
地肤子汤(579) 石韦散(579) 清心莲子		麝香散(584) 利水散(585) 灵苗汤(585)	
饮(579) 火府丹(579) 鹿角霜丸(579) 海		锈刀散(585) 朴硝散(585) 七宝散(585)	
金沙散(579) 沉香散(579) 发灰散(579)		榆白皮散(585) 通滑散(585) 神效方(585)	
柿灰散(580) 犀角地黄汤(580) 兔丝子		六味汤(585) 如神散(586) 葵子汤(586)	
丸(580) 乳石散(580) 小蓟饮子(580) 导		施圆端效方	586
赤散(580) 白薇散(580) 通秘散(580) 石		茯苓梔子散(586)	
燕丸(580) 乳石散(580) 瞑眩膏(580) 苦		急救仙方	586
杖散(580) 地髓汤(580) 猪苓汤(580) 五		玉机微义	586
淋散(580) 通草汤(580) 淡竹叶汤(580)		淋闭	586
葵子汤(580)		治淋涩之剂	586
澹轩方	580	肾气丸(586) 导赤散(586) 五淋散(586)	
淋	580	火府丹(586) 小蓟饮子(586) 琥珀散(586)	
丹淋	580	八正散(586) 清心莲子饮(586) 立效散(586)	
沙血淋	580	地肤子散(586) 海金沙散(586) 茯苓琥珀	
沙石淋	580	汤(586) 石韦散(587) 生附散(587)	
肘后方	581	治癰闭之剂	587
治卒患诸淋不得小便方	581	滋肾丸(587) 白花散(587) 清肺散(587)	
澹寮方	581	红秫散(587) 黄芩清肺饮(587) 滋阴化气	

汤 (587)	
运化玄枢	587
寿域神方	587
淋部	587
卫生易简方	588
诸淋	588
金匱钩玄	588
淋皆属于热	588
备预百要方	588
淋疾方	588
简奇方	589
导赤散 (589)	
诸淋食治	589
食医心鉴	589
论七种淋病食治诸方	589
冬麻子粥 (589) 葵菜粥 (589) 苏浆水粥 (590)	
榆白皮索饼 (590) 车前叶羹 (590) 蒲桃	
煎 (590) 青头鸭羹 (590) 青粱子米粥 (590)	
水牛肉羹 (590) 青小豆方 (590) 青小豆	
粥 (590) 鳧葵粥 (590)	
圣惠方	590
食治五淋诸方	590
冬麻子粥 (591) 生地黄粥 (591) 青小豆	
方 (591) 葱粥 (591)	
必用全书	591
食治诸淋方	591
青豆方 (591) 小麦汤 (591) 苏蜜煎 (591)	
苏粥 (591) 车前子饮 (591)	
寿亲养老书	591
食治诸淋方	591
麻子粥 (591) 浆水饮 (591) 葵菜羹 (592)	
蒲桃浆 (592)	
卫生易简方	592
诸淋	592
备预百要方	592
诸淋禁忌	592
千金月令	592
诸淋针灸	593
千金方	593

淋病	593
肘后方	593
淋病	593
卫生宝鉴	593
诸淋导引	593
巢氏病源	593
诸淋候	593
石淋候	593
气淋候	593
赤白浊门 — 附梦泄遗精	594
直指方	594
漏浊方论	594
梦泄方论	594
严氏济生方	594
白浊赤浊论治	594
严氏济生续方	595
遗精白浊评治	595
管见大全良方	595
虚惫白浊遗精证治	595
澹寮方	595
便浊	595
永类铃方	596
赤白浊	596
助道方	596
治遗精赤白浊	596
是斋医方	596
赤白浊	596
金锁丹 (596)	
琐碎录	597
镇心丹 (597) 平胃散 (597) 驻景丸 (597)	
直指方	597
漏浊	597
漏浊证治	597
约精丸 (597) 莲子六一汤 (597) 清心莲子	
饮 (597) 辰砂妙香散 (597) 蜡苓丸 (597)	
五苓散 (597) 鸡清丸 (597) 宁志膏 (597)	
十四友丸 (597) 妙应丸 (597) 远志丸 (597)	
伏兔丹 (598) 平补丸 (598) 牡蛎丸 (598)	
金樱子丸 (598) 小兔丝子丸 (598) 桑螵蛸	

散(598) 生料四君子汤(598) 生料五苓散(598) 龙齿补心汤(598) 炼盐方(598) 山药丸(598) 安肾丸(598) 白丸子(598) 山药丸(598) 还少丹(598) 鹿茸益精丸(599) 家韭子丸(599) 震灵丹(599) 白丸子(599) 分清饮(599) 苍术难名丹(599) 梦泄证治 599 茯苓丸(599) 莲子六一汤(599) 鸡清丸(599) 辰砂妙香散(599) 鹿角散(599) 还少丹(599) 鹿茸益精丸(599) 家韭子丸(599) 震灵丹(599)

赤白浊门二 (原书卷之一百三十四) 600

朱氏集验方 600

便浊 600

朱砂鹿茸丸(600) 锁精丸(600) 地黄丸(600) 远志丸(600)

严氏济生方 600

白浊赤浊 600

瑞莲丸(600) 固精丸(600) 芡实丸(600) 羊脰灰丸(601)

严氏济生续方 601

遗精白浊 601

三白丸(601) 分清散(601) 猪苓丸(601)

得效方 601

漩浊 601

瑞莲丸(601) 加味清心饮(601) 宁志膏(601) 十四友丸(602) 香苓散(602) 桑螵蛸散(602) 蜡苓丸(602) 远志丸(602) 心肾丸(602) 秘精丸(602) 震灵丹(602) 锁精丸(602) 芡实丸(602) 固精丸(602) 地黄丸(602) 四精丸(602) 蒜丸(603) 灵砂丸(603) 小兔丝子丸(603) 四五汤(603) 安肾丸(603) 白丸子(603) 山药丸(603) 苍术难名丹(603) 四七汤(603) 芡实丸(603) 还少丹(603) 分清饮(603) 蜡苓丸(603) 玉锁固真丹(603) 小温金散(604) 子午丸(604)

遗精 604

桑螵蛸丸(604) 固真丹(604) 锁阳丹(604) 辰砂妙香散(604) 三仙丸(604) 清心丸(604)

猪苓丸(604) 理脾丸(604)

澹轩方 605

白浊 605

赤浊 605

心气白浊 605

梦遗 605

肘后方 605

治梦交接泄精及溺白浊方 605

车前汤(605) 韭子散(605) 龙骨散(605) 黄耆散(606)

澹寮方 606

便浊 附梦遗 606

芡实丸(606) 茯苓散(606) 秘精丸(606) 归茸丸(606)

卫生宝鉴 606

白淫诸证 606

内补鹿茸丸(606) 茯兔丸(607) 金箔丸(607) 珍珠粉丸(607) 补真玉露丸(607) 王瓜散(607)

医方大成 607

赤白浊 607

导赤散(607) 益智汤(608) 安中散(608) 定心汤(608) 镇心爽神汤(608) 茯兔丸(608) 清心莲子饮(608) 固真丹(608) 五子丸(608) 玉锁丹(608)

南北经验方 609

赤白浊 609

韭子丸(609) 育神散(609)

永类铃方 609

赤白浊 609

金液丹(609) 真玉华白丹(609) 酸枣仁汤(609) 导赤散(609)

经验良方 609

遗精白浊 609

心肾丸(609) 茸兔丹(610) 四精丸(610) 锁阳丹(610) 远志丸(610) 参苓丸(610) 清心丸(610) 莹泉散(610) 三白散(610)

寿亲养老书 610

金樱子煎(610)

吴氏集验方	611	转胞	615
比金散(611)		小便不通方论	616
事林广记	611	大便秘涩方论	616
五苓散(611)		严氏济生方	616
急救仙方	611	秘结论治	616
耀仙活人心	611	严氏济生续方	617
玉露丸(611) 金锁丹(611)		秘结评治	617
神效名方	612	淋利评治	617
寿域神方	612	管见大全良方	617
赤白浊部	612	小便淋闭证治	617
遗精部	612	治病百法	617
卫生易简方	612	大便涩滞	617
泄精	612	十形三疗	617
赤白浊	612	大便少而频	617
金匱钩玄	613	大便燥结	617
梦遗	613	东垣试效方	618
精滑	613	大便结燥论	618
浊	613	圣济总录	618
大小便门	614	大小便统论	618
巢氏病源	614	医方集成	618
小便病诸候	614	秘结	618
小便利多候	614	遗尿失禁	619
小便数候	614	永类铃方	619
尿床候	614	杂病秘结	619
大便病诸候	614	杂病遗尿失禁	619
大便难候	614	经验秘方	620
大便失禁候	614	秘涩淋漓	620
千金方	614	玉机微义	620
秘涩	614	论小便不利气病血病之异	620
三因方	615	论小便不禁或癃为下焦虚实不同	620
秘结证治	615	千金方	622
遗尿失禁诸治	615	秘涩	622
神巧万全方	615	麻子仁丸(622) 三黄汤(623) 五柔丸(623)	
诸小便方论	615	大五柔丸(623) 濡脏汤(623) 芒消丸(624)	
论大小便不通诸候	615	巴豆丸(624) 练中丸(624)	
直指方	615	胞囊	625
肾热用五苓散	615	榆皮通滑泄热煎(625) 滑石汤(625)	
通利大便有法	615	千金月令	625
小便不通	615	海上仙方	626

小便不快	626	七圣丸(638)	七宣丸(638)	黄耆汤(639)
大便不快	626	痢圣散子(639)		
小便不下	626	大全本草	639	
大小便血	626	七物升麻丸(639)	栝蒌瞿麦丸(639)	
圣惠方	626	三因方	640	
治小便难诸方	626	秘结证治	640	
蓬麦散(626)		半桃丸(640)	胃气丸(640)	蜜兑法(640)
石韦散(626)		遗尿失禁证治	640	
治小便不通诸方	627	家韭子丸(640)	阿胶饮(640)	茯苓丸(641)
透水散(627)		卫生十全方	641	
海蛤散(627)		神巧万全方	641	
海蛤丸(627)		诸小便方	641	
鸡苏散(627)		是斋医方	641	
治小便数多诸方	628	宽气汤(641)		
菝葜散(628)		琐碎录	642	
地骨皮饮子(628)		治大小便不通方	642	
山茱萸散(629)		小便杂治	642	
黄耆丸(629)		直指方	642	
熟乾地黄丸(629)		小便不通证治	642	
鸡肫脰丸(629)		草蜜汤(642)		蒲黄汤(642)
大小便门二	630	八正散(642)		
(原书卷之一百三十五)		五苓散(642)		参耆汤(643)
圣惠方二	630	平补丸(643)		
治小便不禁诸方	630	茸香丸(643)		桃仁承气汤(643)
兔丝子散(630)		转胞证治	643	
鹿茸散(630)		便多证治	643	
白薇散(630)		暖肾丸(643)		
治尿血诸方	630	大便秘涩证治	643	
柏叶散(630)		三黄汤(643)		三黄丸(643)
茅根散(630)		甘豆汤(643)		
蒲黄丸(631)		金液丹(643)		胶蜜汤(643)
治小便色赤如血诸方	631	润肠丸(643)		
榆皮散(631)		脾积丸(643)		木香逐气丸(643)
麦门冬丸(631)		二香丸(644)		
茅根饮子(631)		独枣汤(644)		脾约麻仁丸(644)
治脬转诸方	632	追风毒铍散(644)		
鬼箭散(632)		疏风散(644)		桔梗枳壳汤(644)
治遗尿诸方	633	宽快汤(644)		降气汤(644)
戎盐散(633)		苏感丸(644)		
泽泻散(633)		苏合香丸(644)		感应丸(644)
治大便不通诸方	633	掩脐法(644)		
大黄散(633)		朱氏集验方	644	
大戟丸(634)		便数	644	
枳壳丸(634)		缩泉丸(644)		双白丸(644)
治大便难诸方	635	秘结	644	
大黄饮子(635)		南木香丸(644)		驱风丸(645)
麻仁丸(635)		利气散(645)		
槟榔丸(635)		轻粉散(645)		润肠丸(645)
治大便卒不通诸方	635			
牵牛子丸(636)				
木香丸(636)				
槟榔散(636)				
治关格大小便不通诸方	636			
大黄散(636)				
吴茱萸丸(636)				
治大小便难诸方	637			
大黄散(637)				
白术散(637)				
赤芍药丸(637)				
和剂局方	638			
神功丸(638)				
麻仁丸(638)				
脾约麻仁丸(638)				

严氏济生方 645
 秘结 645
 枳壳丸(645) 橘杏丸(645) 润肠丸(646)
 严氏济生续方 646
 秘结 646
 藏灵仙丸(646) 皂角丸(646)
 淋利 646
 兔丝子丸(646) 萆薢丸(646) 缩泉丸(646)
 宣明论 646
 铁脚丸(646) 葵子散(646)
 东垣试效方 647
 大便结燥 647
 润肠丸(647) 当归润燥汤(647) 导滞通幽
 汤(647) 活血润燥丸(647) 升阳泻湿汤(647)
 麻黄白术散(647)
 兰室秘藏 648
 大便结燥 648
 润肠汤(648)
 得效方 648
 秘涩 648
 八正散(648) 五苓散(648) 通心饮(648)
 栝蒌散(648) 八味丸(648) 附子散(649)
 琥珀散(649) 利气散(649) 参耆汤(649)
 滑石散(649) 八味丸(649) 葱白汤(649)
 洗方(649) 葱熨法(649) 脾约麻仁丸(649)
 皂角丸(649) 皂角丸(649) 疏风散(649)
 枳壳丸(649) 顺气丸(649) 搜风散(649)
 二仁丸(649) 三和散(649) 四磨汤(649)
 苏子降气汤(650) 橘杏丸(650) 苏麻粥(650)
 小通气散(650) 脾积丸(650) 木香逐气
 丸(650) 感应丸(650) 半硫丸(650) 金
 液丹(650) 藏灵仙丸(650) 五仁丸(650)
 润肠丸(650) 葱白散(650) 胃气丸(650)
 黄耆汤(650) 神功丸(650) 槟榔丸(650)
 四顺清凉饮(651) 小三黄丸(651) 小柴胡
 汤(651) 槟榔散(651) 香苏散(651) 甘
 遂散(651) 八正散(651) 推车散(651) 掩
 脐法(651) 大润丸(651) 独枣汤(651)
 敷药(651) 蜜兑法(651) 煨蒜方(651) 熏

方(651)
 漩多 651
 五子丸(651) 兔丝子丸(651) 橘皮煎丸(651)
 萆薢丸(652) 缩泉丸(652)
 遗溺 652
 秘元丹(652) 桑螵蛸散(652)
 澹轩方 652
 夜起小便 652
 小便不通 652
 小便不通腹胀 652
 大便不通 652
 老人虚秘风秘 652
 结粪不出 652
 治小水不通 652
 肘后方 652
 治大便秘涩不通方 652
 承气丸(653) 牛膝饮(653)
 治卒关格大小便并不通方 653
 澹寮方 654
 秘结 654
 五仁丸(654) 三和散(654)
 便多 655
 卫生宝鉴 655
 大便 655
 犀角丸(655) 润肠橘杏丸(655) 厚朴汤(655)
 蜜导煎(655)
 胞痹 655
 肾著汤(655) 茯苓丸(655) 巴戟丸(656)
 肾沥汤(656) 八正散(656) 白花散(656)
 黄芩清肺汤(656) 滋阴化气汤(656) 红林
 散(656) 葵花散(656)
 淋痛治验 656
 参苓琥珀汤(656) 水芝丸(657)
 小便数而欠 657
 茯苓琥珀汤(657)
 大小便门三 (原书卷之一百三十六) 658
 圣济总录 658
 胞痹 658
 肾著汤(658) 温肾汤(658) 黄耆汤(658)

人参汤(658) 肾沥汤(658) 秦艽酒(658)
 补益百合饮(658)
 胞转 659
 琥珀汤(659) 蒲黄散(659) 石韦汤(659)
 秦艽汤(659) 芍药汤(659) 滑石汤(659)
 琥珀汤(659) 滑石汤(659)
 大小便关格不通 659
 大黄散(659) 黄芩汤(659) 芒消汤(659)
 滑石汤(660) 车前子汤(660) 榆白皮汤(660)
 芍药汤(660) 木通汤(660) 冬葵根汁(660)
 甘遂散(660) 紫金沙散(660) 土马驹汤(660)
 猪脂酒(660) 冬葵子汤(660) 牵牛子丸(660)
 木香饮(660) 茯苓丸(660) 芫花丸(661)
 大黄汤(661)
 小便不通 661
 瞿麦汤(661) 立应散(661) 玉蕊丸(661)
 葵子饮(661) 茴香子散(661) 瞿麦汤(661)
 滑石散(661) 续随子丸(661) 滑石散(662)
 滑石丸(662) 松烟散(662) 酸浆酒(662)
 蜈蚣麝香散(662) 茯苓散(662) 独蒜涂脐
 方(662) 通脐法(662) 蜀葵子汤(662) 蚕
 灰散(662) 葵根饮(662) 消石汤(662) 牛
 膝汤(662) 防己散(662) 桑螵蛸汤(662)
 秦艽散(662) 石韦汤(662) 滑石散(663)
 茯苓汤(663) 木通汤(663) 鸡苏饮(663)
 石韦饮(663) 石韦散(663)
 小便不禁 663
 苁蓉丸(663) 鹿茸散(663) 兔丝子散(663)
 黄耆散(664) 鸡肠散(664) 柏白皮汤(664)
 牡蛎丸(664) 乾姜饮(664) 当归汤(664)
 小便利多 664
 山茱萸丸(664) 阿胶汤(664) 黄耆丸(664)
 益气紫金丸(664) 覆盆子丸(665) 沉香苁
 蓉煎丸(665) 八味补骨脂丸(665) 乌术
 丸(665) 补虚沉香丸(665) 吴茱萸丸(665)
 厚朴汤(665) 五味补骨脂丸(665) 雌黄
 丸(665) 石菖蒲丸(666) 白术散(666) 正
 气丸(666) 苁蓉牛膝丸(666) 肉苁蓉丸(666)
 牡蛎丸(666)

小便赤涩 666
 木通汤(666) 石韦汤(666) 石燕子散(666)
 透泉散(666) 白茅根汤(666) 龙胆汤(667)
 酸枣仁丸(667) 犀角汤(667) 滑石散(667)
 滑石散(667) 槟榔汤(667) 蚕退散(667)
 酸浆饮(667) 榆白皮汤(667) 葵子汤(667)
 紫草散(667)
 小便出血 667
 榆白皮汤(667) 金黄汤(667) 木通汤(668)
 槐金散(668) 滑石丸(668) 车前叶汤(668)
 人参汤(668) 木通饮(668) 阿胶汤(668)
 木通散(668) 柏叶汤(668) 地黄丸(668)
 鸡苏汤(668) 车前子散(668) 鹿茸散(668)
 地黄饮(668)
 大便不禁 669
 救阳丸(669) 朝真丸(669) 福庭丸(669)
 龙骨汤(669) 石硫黄汤(669) 地榆丸(669)
 陈曲丸(669) 石榴皮汤(669) 附子汤(669)
 厚朴豆蔻汤(669)
 拔粹方 670
 麻仁丸(670)
 医方大成 670
 遗尿失禁 670
 二气丹(670)
 南北经验方 670
 秘结 670
 木香三棱散(670) 牛黄散(670) 导气枳壳
 丸(670)
 袖珍方 670
 秘结 670
 提盆散(670) 搜风润肠丸(670) 大黄饮
 子(671) 消毒麻仁丸(671) 提盆散(671)
 遗尿失禁 671
 分清饮(671)
 永类铃方 671
 杂病秘结 671
 杂病遗尿失禁 671
 大已寒丸(671) 猪肚丸(671) 妙应丸(672)
 经验秘方 672

秘涩淋沥	672
热在下焦小便不通治验	672
滋肾丸 (672) 清肺饮子 (672) 导气除湿汤 (672)	
肾疸汤 (672) 备急丸 (672) 除热饮子 (672)	
导赤散 (673) 温肾汤 (673)	
驻春丹 (673)	
经验良方	674
诸秘	674
宣气散 (674) 牛蒡煎 (674) 木通散 (674)	
八珍散 (674) 快气丸 (674) 推气丸 (675)	
医林方	675
烟霞圣效方	675
小便	675
通神散 (675) 通关散 (675)	
寿亲养老书	675
养正丹 (675) 来复丹 (675) 通利散 (675)	
施圆端效方	675
通关散 (675) 贴脐膏 (675) 滑石散 (675)	
玄剑散 (676) 小提盆散 (676)	
神效名方	676
山居四要	676
急救仙方	676
玉机微义	676
小便不禁	676
治胞痹之剂	676
茯苓丸 (676) 巴戟丸 (676) 肾沥汤 (676)	
肾著汤 (676)	
治淋沥不禁之剂	677
二气丹 (677) 姜附赤石脂朱砂丹 (677) 秘元丹 (677)	
兔丝子丸 (677) 家韭子丸 (677)	
茯苓丸 (677)	
杂方	677
桑螵蛸散 (677) 五子丸 (677)	
寿域神方	677
闭结部	677
遗尿部	677
卫生易简方	677
小便利	677

大肠秘结	678
小便不通	678
金匱钩玄	678
备预百要方	678
大小便不通方	678
大小便食治	679
千金月令	679
食医心鉴	679
小便数食治诸方	679
黄雌鸡粥 (679) 炙黄雌鸡方 (679) 生薯药酒 (679)	
羊肺羹 (679) 小豆叶羹 (679) 鸡肠菜羹 (679)	
圣惠方	679
食治小便数多诸方	679
黄雌鸡肉粥 (679) 生薯药羹 (680) 羊肺羹 (680)	
大全本草	680
神巧万全方	680
食治法	680
严氏济生方	680
紫苏麻仁粥 (680)	
得效方	680
肘后方	681
寿亲养老书	681
羊肺羹 (681)	
大小便针灸	681
千金方	681
大小便	681
琐碎录	681
神巧万全方	681
小便	681
大小便导引	682
巢氏病源	682
小便数候	682
遗尿候	682
大便难候	682
大便不通候	682
大小便难候	682

咳 逆 门

三 因 方

嘑 逆 论 证

嘑者，咳逆也。古方则谓之嘑。凡吐利后，多作嘑。大率胃实即噎，胃虚则嘑。此由胃中虚，膈上热，故嘑。或至八九声相连，收气不回，至于惊人者。若伤寒久病，得此

甚恶。内经所谓坏府者是也。杨上善释云：津泄者，知盐器之漏；声嘶者，知琴弦之绝；叶落者，知槁木之摧。举此三物衰坏之微以比嘑，故知是病深之候也。亦有嘑而心下坚痞眩悸者，以膈间有痰水所为。其他病则各有治法。

严氏济生方

咳 逆 论 治

夫咳逆之病，考详诸书，无该载者，唯孙真人云：咳逆遍寻方论，无此名称，但古人以咳逆为嘑耳。多因吐利之后，胃中虚寒，

遂成此证。亦有胃虚膈上热，嘑至八九声相连，收气不回者，却当子细看脉与证，施以治法。大抵老人、虚人、久病人及妇人产后，有此证者，皆是病深之候，非佳兆也。

治 病 百 法

咳 逆

夫男子妇人咳逆，俗呼曰吃忒，乃阴阳

不和也。乃伤寒亦有咳逆者，并可用既济散治之。忌寒热物，宜食温淡物，以养胃气耳。

医 方 大 成

咳 逆

咳逆之证，古人以为嘑者是也。此证多因病后未得调理，或吐利之后，胃中虚寒，遂成此证。亦有胃虚膈热，嘑至八九声相连，

收气不回者；亦有嘑而心下紧痞，眩悸，此乃膈间有痰故也。当详其脉证，施以治法。大率胃实则噎，胃虚则嘑，年高气虚，及妇人产后，多有此证，皆是病深之候，非易治也。

永类铃方^①

杂病咳逆

吐利后，胃虚寒，脉紧细，面青，手足微冷。济生羌活附子散、柿蒂汤，又柿蒂煎汤咽苏合香丸、三因丁香散、活人橘皮乾姜汤。

吐利后，胃虚热，脉虚浮，面红白，手足温。济生橘皮汤、活人半夏生姜汤、橘皮竹茹汤。

大病后，脾胃气衰，中州已无土。活人橘皮竹茹汤、济生橘皮汤。又毕澄茄良姜各三分，为末，煎二钱，入醋少许，热服；又莱菔子煎汤，调木香调气散，热服。

妇人产后，灸期门三壮，神效。妇人乳头向下，尽处骨内是穴，男子及乳小者，乳下一指为率，男左女右，与乳正直下一指陷中动脉处是穴，炷如小豆大，穴真，病立止。医说。

玉机微义

咳逆

叙咳逆为病

内经云：岁金太过咳逆，金郁之发咳逆，少阴上气咳逆。

按：内经所言咳逆者止此。他书唯伤寒论咳逆脉散者死。又金匱治咳逆上气诸方而已，似皆指肺金及火为病也。活人书谓咳逆证为极恶，仲景所不载。孙真人云：遍寻方论无此名，遂断咳逆为哕证。而灵枢云：哕者，谷入于胃，胃气上注于肺，故寒气与新谷气俱入于胃，新故相乱，真邪相攻，气并相逆，复出于胃，故为哕。注云：哕气忤也，忤偶敌也。保命集又以咳逆为噫，噫气者，胸中气不交也。少阴经至胸中交于厥阴，水火相传而有声。灵枢云：噫者，寒气客于胃，厥逆从下上复出于胃，故为噫。注云：噫象火烟随焰出，心不受邪，故噫出之。愚谓二说各有其义，未知是否而难知，力辨朱氏之非，其论见后。

论伤寒咳逆有寒有热

活人书云：咳逆者，仲景所谓哕是也。胃寒所生，伤寒本虚，攻其热必哕。又云：伤寒大吐下之极虚，后极汗出者，因得哕，

所以然者，胃中寒冷故也。橘皮乾姜汤，羌活附子散，半夏生姜汤，退阴散主之。不差者，灸乳下必愈。然亦有阳证者，咳逆者，有潮热，时时哕，小柴胡汤，橘皮竹茹汤。又云：伤寒哕而腹满，视其前后何部不利，利之愈。

按：活人书以咳逆为哕，故今从而以仲景言，哕者入于咳逆之门。纵使仲景言哕非此证，而活人论证用药，则是咳逆，而非呕哕。大抵咳逆者，妄由汗下之后，胃虚而作。活人以虚作寒治，故用诸温热之药，然亦有虚而有热者，有实而有热者，所引橘皮竹茹汤，未能详尽也。

咳逆分阴阳证

略例云：阳证咳逆者，胃热失下也^②。阴消将尽，阳逆上行，使阴不内也，为之恶候。或兼以舌挛，语言不正，而反昏胃^③与咽痛者，小^④阴也，速下之，宜大承气汤。若阳极脉微将尽者，不宜下，宜泻心汤，养

① 永类铃方：此下部分原文系表格，为了便于阅读，依本书体例，特改为文字。

② 也：玉机微义此下有“阴气先绝，阳气后亦将竭，火独炎上，逆出阴气而为咳逆，少阴竭逆者，失下也”等字。

③ 胃：玉机微义作“胃”。

④ 小：玉机微义作“少”。

阴退阳而已。凉膈芒硝清肺亦可。阴证者，内已伏阴，阴气太甚，肾水擅权，肝气不生，胃火已病，丁火又消，所有游行相火，寒邪迫而率集于胸中，亦欲尽也。故令人发热，大渴引饮，并去盖覆，病人独觉热也。他人按之，身体¹皆寒，此火即无根之火也。故用丁香、乾姜之类温胃，其火自下，咳逆乃止。非如阳证以凉膈泻心汤²，退心火，阴气乃生。且阴证咳逆，从呕哕而生，胃塞³呕哕不已，阳逆继之也。

按：咳逆本由阴气已虚，阳火暴甚，直冲而上，出于胃，入于肺而作声。东垣用凉药者，所以泻热降人⁴也。若夫所谓阴证咳逆者，盖以阴气先消，阳火亦竭，浮于胸中，亦欲散也。故不宜用寒，而反以温药养胃，留其阳气，胃气一和，阳生则阴长之说也。而此略例，以阳证为失下，用承气泻心二药，分便秘便软用之则可矣。以阴证为阴气太甚，肾水擅权，寒邪迫火而上，愚谓肾阴若盛，则火自不妄动矣。其所谓寒邪者，未审其指受外寒耶，内寒耶，还只是虚耶，姑俟明哲。又按：张子和云，火欲上行，为寒邪所遏，寒不胜火故作声，此则是上寒遏下热，与外寒郁内热之义同，亦与前说不同。

辨咳逆与哕不同

难知云：夫咳逆证，活人断为哕逆，其说似是而非。盖哕者，乾呕也。若有物直出，则为吐也。呕物旋出，则为呕也。呕无物出，则为哕也。咳逆者，或水渍于肺而心痞；或连续不已而气逆；或喜笑过多而气噎；或咽饮而错喉而气抢；或急食乾物而气塞，皆能作咳逆之声，连续不绝，俗谓之吃忒是也。大抵咳逆者，不顺之义。吃忒者，差错之义。二者皆气不得下，为火热托之，而使上至咽喉中，噎而止也。人或以纸捻鼻，嚏而止；或诈冤盗贼，因恐而止；或鼻热闻食香，调气而止，皆抑之、骇之，而使气下也。千金以咳逆上气者为病肺，脉散者死，是心火刑于肺金也。是以李氏称易老云，咳逆者，火

热奔急上行，而肺金不内，何其当哉！故便秘者，大承气汤下之，便软者，泻心汤主之。朱氏断为胃寒并阳证二法，用药治哕虽胜，大抵其哕之意，止是气逆上行，似咳逆耳，即非仲景所谓咳逆之本证也。盖哕者，出声也，哕出其气，哕声尽，然后吸。咳逆者，入声也，抑气不出，逆声尽，然后呼也。出入呼吸，其大不同，兼呕哕者，本于胃，咳逆者，本于肺，何其难辨哉！

咳逆哕分手足经标本辨

难知云：活人以咳逆为哕。谓若可下之，宜调胃承气汤。是邪气在胃，故断之为哕，是则然矣。抑不思咳逆者，是足阳明失下，传手太阴。活人但言其火之本，不言其火之标，炎上至极高之分而咳逆也。合而观之，哕与咳逆同一热也。分而言之，哕为本，为胆，为胃，为中；咳逆为标，为心，为肺，为上。若标病应见，止当治标，不必名哕。若言作哕，使后人只见胆胃本，而不见心肺标也。此一说，又足经甲戌而传手经丁辛也。

按：海藏论咳逆与哕二者不同。谓其声有出入之异，藏府有肺胃标本之殊，其说尤长。但咳逆与哕，其气皆自下而上，呕哕则直出于口，咳逆则至咽膈，吃忒而中止，然后出也，实非有出入之异。

论杂病咳逆皆由病后胃虚所生

三因云：咳逆之病，古人以为哕耳。多因吐利之后，胃中虚寒，遂成此疾。亦有胃中虚，膈上热，哕至八九声相连，收气不回者。大抵伤寒久病后，老人、虚人，及妇人产后，多有此证者，皆病深之候也。亦有哕而心下痞悸者，有痰水所为，别无恶候者是。

论吃逆病由阴虚火上亦有暴病属实者附

丹溪云：吃病者，气逆也。气自脐下直冲，上出于口而作声之名也。书曰：火炎

1. 体：玉机微义此下有“肌肉骨髓血脉”六字。
2. 汤：玉机微义此下有“以治阳证，自上而下，泻”等字。
3. 塞：玉机微义作“寒”。
4. 人：玉机微义作“火”。

上。内经曰：诸逆冲上，皆属于火。古方悉以胃弱言之，而不及火，且以丁香、柿蒂、竹茹、陈皮等剂治之，未审孰为降火，孰为补虚。人之阴气，依胃为养，胃土伤损，则木气侮之矣。此土败木贼也。阴为火所乘，不得内守，木挟相火乘之，故直冲清道而上。言胃弱者，阴弱也，虚之甚也。病人见此，似为危证，然亦有实者，不可不知。赵立道年近五十，质弱而多怒，七月炎者¹大饥索饭，其家不能急具，因大怒，两日后，得滞下病，口渴，自以冷水调生蜜饮之甚快，滞下亦渐缓。如此者五七日，召予视，脉稍大不数，遂令止蜜水，渴时且令以人参白术煎汤，调益元散与之，滞下亦渐收。七八日后，觉倦甚发吃，予知其因下久而阴虚也，令其守前药。然滞下尚未止，又以炼蜜饮之，如此者三²吃尤未止，众皆尤药之未当，将以姜附饮之，予曰：补药无速效，附子非补阴者，服之必死。众曰：冷水饮多，得无寒乎？予曰：炎暑如此，阴凉非寒，勿多疑，待以日数，力到当自止。又四日，而吃止，滞下亦安。又陈泽仁年近七十，厚味之人也。有久喘病，而作止不常，新秋患滞下，食大减，至五七日后吃作，召予视，脉皆大豁，众以为难，予曰：形瘦者尚可为。以人参白术汤下大补丸以补血，至七日而安。此二人者，虚之为也。又一女子，年逾笄，性躁味厚，暑月因大怒而吃作，每作则举身跳动，神昏

不知，问之乃知暴病，视其形气俱实，遂以人参芦汤饮一碗，大吐顽痰数碗，大汗昏睡一日而安。人参入手太阴，补阳中之阴者也；芦则反耳，大泻手太阴之阳。女子暴怒气上，肝主怒，肺主气，经曰：怒则气逆，气因怒逆，肝脉乘火侮肺，故吃大作而神昏，参芦喜吐，痰尽气降而火衰，金气复位，胃气得和而解矣。

谨按：咳逆一证，古方悉作胃寒所致，俱用丁香、柿蒂、姜附等药。然此证有虚、有实、有火，不可专作寒论。盖伤寒发汗吐下之后，与滞下日久，及妇人产后，而有此者，皆阴太虚之为也。若平人食入太速而气噎，或饮水喜笑，错喉而气抢，或因痰水停膈心下，或因暴怒气逆痰厥，或伤寒热病失下而有此者，则皆属实也。夫水性润下，火气炎上，今其气自下冲上而作声，非火而何？大抵治法，虚则补之，补中须分寒热，如因汗吐下，误服寒凉过剂，当以温而补之；如脾胃阴虚，火逆冲上，当以平而补之；挟热者凉而补之。若夫实者，如伤寒失下，地道不通，因而咳逆，当以寒下之。如痰饮停蓄心下，或暴怒气逆痰厥，此等必形气俱实，别无恶候，皆当随其邪之所在而涌之、泄之、清之、利之也。世医凡遇此疾，首以丁香、柿蒂为言，殊不知此药不能补虚，不能降火，不能清气利痰，唯有温暖助火而已，岂宜总治斯疾！

海上仙方

吃 噫

忽然患吃噫，川椒生面丸，醋汤吞十粒，仙方不妄传。

1 者：玉机微义作“暑”。

2 三：玉机微义此下有“日”字。

圣 惠 方

治咳噫诸方

夫咳噫者，是肺气逆行也。气则为阳，流行腑藏，宣发腠理。而气者，肺之所主也。肺为五藏上盖，主通行腑藏之气也。今肺虚，为微寒所伤，寒搏于气，气不得宣畅，则肺壅而气逆不止；肺虚，微寒之气，复搏于胃，胃口气弱，脾中伏冷，客邪之气，冲于胃管，胃气不摄，使阴阳气相击，所以咳噫也。

治胃冷咳噫，气厥不通，高良姜散方：

高良姜 一两，锉 乾木瓜 半两 莲子心 半两
菖蒲 半两 丁香 一分

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，热服。神巧万全方同。

又方：

丁香 一分 陈橘皮 一两，汤浸，去白瓤，焙

右件药，捣粗罗为散，每服二钱，以水一小盏，煎至四分，去滓，不计时候，热服。

治气逆咳噫不止方：

伏龙肝 一两 丁香 半两

右件药，捣细罗为散，不计时候，煎桃仁醋汤调下一钱。神巧万全方同。

治寒气攻胃，咳噫方：

吴茱萸 半两，汤浸七遍，焙干，微炒 青橘皮 半两，

汤浸，去白瓤，焙

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，热服。

又方：

草豆蔻 一两，去皮 益智子 一两，去皮 乾柿 二两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，热服。神巧万全方同。

又方：

胡椒 三十颗 麝香 一钱，细研

右捣破胡椒，入麝香，用酒一中盏，煎至半盏，稍热服。

又方：

右用黑豆二合，于瓶子中，以热醋沃之，纸封，开一小孔子，令患人以口吸其气，入咽喉中，即定。神巧万全方同。

又方：

右用木瓜汁、生姜汁等分，和匀，温服一合。神巧万全方同。

又方：

右用薄荷汁一合，生蜜一钱，和调服之。

神巧万全方同。

大 全 本 草

生姜治暴逆气，嚼三两，皂子大，下咽定，屡服屡定。

鹿髓主丈夫女子伤中绝脉筋急痛，咳逆，以酒和服之良。

獐肉胞膏，主上气，乏气，咳逆，酒和三合服之，日二。

陈藏器本草云：鸬鹚主吃，取炙食之，小儿不过一枚差也。腊月得者主老嗽。

日华子云：鸬鹚肉治嗽及吃噫，下气，炙食之。作妖^①，可通灵眼睛，和乳点眼甚明。

① 妖：按文义应作“沃”

三 因 方

啰 治 法

橘皮竹茹汤：治咳逆呕啰，胃中虚冷，每一啰至八九声相连，收气不回，至于惊人。

橘皮二两 人参一两 甘草炙，半两

右为锉散，每服四钱，水一盞半，竹茹一小块，姜五片，枣二个，煎七分，去滓，不以时服。医方大成：橘皮一升 竹茹

一升半 甘草炙，二两 人参半两 枣子三十个 生姜半两 右哎咀，水十盞，煎至三盞，作三服。

医方集成、南北经验方、袖珍方同。 玉机微义右锉，

以水一斗煮服，取三升，去滓，温服一升，日三服。

羌活散：止咳逆。

羌活 附子炮，去皮脐 茴香炒，各半两 木香 乾姜炮 丁香各一两

右为末，每服二钱，水七分盞，盐少许，煎数沸，空腹服。

丁香散：治咳逆噎汗。

丁香 柿蒂各一钱 甘草炙 良姜各半钱

右为末，用热汤点二钱，袖珍方二分。乘热服，不以时。医方大成、集成、南北经验方、永类铃方、玉机微义、卫生易简方同。

卫生十全方

治气不顺吃噎。乾柿蒂为末，每服一钱，入白梅肉一片，沸汤点服。

治咳逆：

香附子 去尽皮毛

右为末，每服一大钱，水中盞，煎三五沸，频呷即愈。

治吃噎连四五十声者。以生姜自然汁半合，蜜一匙，同煎熟温服，如此三四服即愈。

神巧万全方

治卒呕啰厥逆，饮新汲冷水三升。

琐 碎 录

有患咳逆者，闭气少时则止。

直 指 方

咳逆方：苏合香丸，用丁香柿蒂煎汤调下。

噎逆即咳逆，胃寒所致也。良姜为要药，

人参、白茯苓佐之。良姜温胃能解散胃中风邪。

严氏济生方

咳 逆

羌活附子散：治吐利后，胃寒咳逆。

羌活 去芦 南北经验方、袖珍方 一两 附子 炮，去皮脐
茴香 炒，各半两 干姜 炮，去土 丁香 各一两 拔粹方
用木香半两，玉机微义用木香各一枣许大。

右为细末，每服二钱，微义一钱。水一盏，入盐少许，煎至七分，空心热服。拔粹方此下有一服止。医方大成、集成、经验方、袖珍方、永类铃方云：活人方去丁香，用木香，三因方丁香并用。

橘皮汤：得效方名橘皮竹茹汤。治吐利后胃中虚，膈上热，咳逆者。

橘皮 去白二两 医方大成、南北经验方、袖珍方一两，卫

生易简方二钱 人参 甘草 炙。各半两 易简方各一钱

右锉散，每服四钱，水一盏半，大成、医方集成、经验方、袖珍方、永类铃方、易简方水一盏。竹茹一小块，生姜五片，枣二枚，煎至七分，去滓，温服，不拘时候。

柿蒂汤：治胸满咳逆不止。

柿蒂 丁香 各一两 卫生易简方各二钱

右咬咀，每服四钱，水一盏半，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、寿域神方、易简方一钱。姜五片，煎至七分，去滓，热服，不拘时候。玉机微义：右咬咀，四钱，姜五片煎。家珍有人参一味，宝鉴有青陈皮二味，并各等分，为末，水煎服。

得 效 方

咳 逆

冷证 丁香柿蒂散：治吐利，及病后胃中虚寒咳逆，至七八声相连，收气不回者难治。

人参 茯苓 橘皮 半夏 良姜 炒 丁香 柿蒂 各一两 生姜 一两半 甘草 五分^①

右锉散，每服三钱，水壹杯煎，乘热顿服。或用此调苏合香丸亦妙。

木香匀气散^②：治同上。用莱菔子汤泡，研，取汁调热服。方见诸疝门。

沉香降气汤^③ 缩砂乌沉汤：治同前。苏叶三皮，盐少许，煎汤，点热服。方见诸气门。

橘皮乾姜汤：治胃中有寒咳逆。

橘皮 通草 乾姜 桂心 医方大成各二两，卫生易简方各一钱 人参 大成一两，易简方半钱 甘草 大成炙，二两，易简方，一钱，炙

右各等分，锉散，每服四钱，水盏半，大成一盏。煎六分，温服，日三服。医方集成、南北经验方、袖珍方、玉机微义与大成同。

革澄茄散：疗噫气咳逆。

革澄茄 良姜 各二两

右锉散，每服二钱，水一杯，煎六分，沸，投醋半杯，取出时哈之甚妙。

热证 小柴胡汤^④：治同上。每服三钱，水壹盏半，姜三片，柿蒂三个煎，热服。方见伤寒门。

澹 寮 方

咳逆方：

莱菔子

右热汤泡，研取汁，调木香调气散，乘

① 分：世医得效方作“钱”。

② 木香匀气散：方见本书卷九十诸疝门二。

③ 沉香降气汤：方见本书卷八十七诸气门二。

④ 小柴胡汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。

热啜服。

伤寒后咳逆，其证最危。宜用半夏一两，生姜一两半，白水煎服。其它病亦恶咳逆，

当用丁香拾五粒，乾柿蒂拾五枚，煎汤半盏，乘热顿服。或用丁香柿蒂煎汤调下苏合香丸。

圣济总录

嘔

食入于口而聚于胃，脾胃散精气，以养四旁，府藏气和，乃能埤助于中，若脾胃气虚，不能传化水谷之精，与新谷相于^①脾胃，气逆否满，复遇冷折之，故令嘔逆也。

治脾胃俱虚，胀满嘔逆，两顺煮散方：

高良姜 木香

右二味等分，各捣罗为末，每服高良姜末一钱，木香末半钱，水一盏，同煎至七分，放温，和滓徐呷服，不计时间，勿用铁器煎。

治嘔逆不止，人参汤方：

人参 白术 白茯苓 去黑皮 藿香 各半两
甘草 一分，炙，锉

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服。

治风冷乘脾胃，致嘔逆不止，羌活汤方：

羌活 去芦头 附子 炮裂，去皮脐 茴香子 微炒。
各半两 木香 乾姜 炮。各壹分

右五味，咬咀如麻豆，每服三钱，水一盏，盐一捻，同煎至八分，去滓稍热服，不计时间。

治嘔逆不止，不思饮食，沉香乌药丸方：

沉香 乌药 锉 青橘皮 去白，焙 白术 锉，炒
白芷 白茯苓 去黑皮 五味子 甘草 炙，锉 人
参 各等分

右九味，捣罗为末，炼蜜和丸，鸡头大，每服一丸至二丸，粥前生姜紫苏汤嚼下。

治嘔逆不止，饮食不入，小丁沉丸方：

丁香 沉香 木香 槟榔 锉 白豆蔻 去
皮。各半两 麝香 一钱。别研 人参 二两 桂 去粗皮，
一分 白茯苓 去黑皮，二两 甘草 半两，炙，锉 乾姜
一分，炮 诃梨勒皮 一两 白术 四两 青橘皮 去白，

焙，半两

右一十四味，捣研为末令匀，炼蜜丸如小弹子大，每服一丸，炒生姜盐汤嚼下，不计时间。

治诸般嘔逆，水银膏方：

水银 不结沙子 硫黄 细研 太阴玄精石 各一两，
细研

右三味，用醖醋五升，文武火熬成稠膏，瓷合内盛，旋丸如梧桐子大，每服艾汤下七丸，不拘时。

治脾胃俱虚，嘔逆上气，豆蔻汤方：

草豆蔻 去皮 木香 甘草 炙，锉 乾姜 炮 高
良姜 陈橘皮 汤² 缩沙 去皮 益智 去皮

右八味等分，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，同煎八分，去滓温服，不计时间。

治胃中风冷，腹胀嘔逆，不思饮食，理中散方：

乾姜 炮 人参 白术 厚朴 去皮，姜汁炙，锉
陈橘皮 去白，焙。各一两 甘草 炙，锉 吴茱萸 炒 槟
榔 锉 茱萸 各半两

右九味，捣罗为散，每服二钱匕，入生姜三片，沸汤调，食前服。

治脾胃俱虚，内挟风冷，嘔逆上气，干姜丸方：

乾姜 炮裂，一两半 附子 炮裂，去皮脐 胡椒 桂
去粗皮。各半两

右四味，捣罗为末，炼蜜和丸，梧桐子大，每服十五丸至二十丸，食前浓米饮下。如呕冷沫，浓煎烧生姜橘皮汤下。

治嘔逆不止，饮食不入，枇杷叶汤方：

① 于：圣济总录作“干”。

② 汤：圣济总录此下有“浸，去白”三字。

枇杷叶炙，拭去毛，四两 陈橘皮汤浸，去白，焙，五两 甘草叁两，炙，锉

右三味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，入生姜一枣大，切，同煎至七分，去滓稍热服，不计时候。

治胃气受冷，气逆奔冲，呕哕不定，白术汤方：

白术锉 甘草炙，锉 莎草根炒，去毛。各一两 草豆蔻五枚大者。去皮，炒 干姜炮 陈曲炒 麦麰炒。各半两

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，生姜三片，大枣二枚，擘破，同煎至七分，去滓热服，不拘时候。

治哕逆不止，三圣散方：

丁香四十九枚 胡椒拾四枚 半夏七枚大者，先以椎子钻透心，左搓麻线系过，并华水浸七日，一日一度换水后，焙干

右三味，捣罗为散，大人生姜汤调一字，小儿箸头蘸生姜汁，后点药少许口中，立愈，至甚不过三服。

治胃中有寒，气逆呕哕，生姜散方：

草豆蔻去皮，二两，白面裹，煨令熟，去面 甘草四两，炙，锉

右二味，捣为粗末，以生姜去皮半斤，细切，与药末同入木臼内，捣成饼子，焙乾，再捣罗为散，每服一钱匕，入盐点服，不拘时候。

治胃寒气逆，呕哕不止，草豆蔻散方：

草豆蔻去皮，锉，捌两 生姜和皮切作片子，用一斤 甘草四两，炙，锉 陈橘皮去白，焙，一两

右四味，匀和，入银器内，用水过药三指许，慢火熬令水尽，取出焙乾，捣罗为散，每服一钱匕，沸汤点之，夏月煎，作冷熟水服亦妙。

治哕逆不止，附子煮散方：

附子一枚，重一两者 诃梨勒三七枚

右二味，同用蛤粉炒令附子裂，去皮脐尖，诃梨勒去核，为细散，每服二钱匕，水一盞，煎至八分，和滓温服。

治哕逆恶心，气不下降，厚朴煮散方：

厚朴去粗皮 藿香叶 半夏三味，用生姜捌两，同作末，淹一宿，焙 陈橘皮去白，焙 甘草生。各一两

右五味，捣罗为散，每服二钱匕，水一盞，生姜三片，同煎至七分，去滓温服。

治胃口冷，哕逆不已，神效方：

大枣一枚，青州者，去核

右一味，入胡椒七粒，合定，湿纸裹，煨熟，地上纸衬出火毒，去纸，空心细嚼，温酒送下，粥投之，以效为度。

降阳气于下，使阴气上升，升降无碍，阴阳调适，饮食运化，诸疾不生，降气丸方：

牵牛子二拾两，炒熟，取面拾两 补骨脂拾两 毕澄茄拾两 槟榔锉，二两 木香四两 赤茯苓去黑皮，二两

右六味，同捣罗为末，水煮面糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，温熟水下，不计时候。

治胃冷哕逆，不思饮食，丁香汤方：

丁香 甘草炙，锉 陈曲炒。各半两 草豆蔻去皮 陈橘皮去白，焙。各一两 木香炮，三分

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，入生姜五片，煎至七分，去滓，温服，不拘时。

治胃寒哕逆，石莲丸方：

石莲肉去心 附子炮裂，去皮脐 乾姜炮。各一两 右三味，捣罗为末，粟米粥丸，如绿豆大，蜀椒汤下十丸，止，勿再服。

拔粹方

呕吐吃逆

藿香安胃散^① 二陈汤^② 方并见脾胃门。

① 藿香安胃散：本书脾胃门引拔粹方无此方。方见本书卷一百一脾胃门三引兰室秘藏。

② 二陈汤：本书脾胃门引拔粹方无此方。方见本书卷一百十六咳嗽门三引和剂局方。

柿钱散： 治吃逆。

柿钱 丁香 人参 各等分

右为细末，水煎，食后服。

医方大成

咳 逆

一两 生姜 一两 微义二两，切

右水二盏，煎八分，去滓，分作二服。

活人方半夏生姜汤： 治哕欲死。

医方集成、南北经验方、袖珍方同。易简方又云：轻者，以虚涎之事诬之，或以纸捻搐鼻即止。

半夏 洗，一两一分， 玉机微义一两一钱，卫生易简方

南北经验方

咳 逆

白术 陈皮 去白 泽泻 各半两

宣明方桂苓白术散： 治消痰逆，止咳嗽，散痞满壅塞，开坚结痛闷，推进饮食，调和脏腑。

右为末，面糊丸，如小豆大，生姜汤下二三十丸，日三服。病在膈上，食后；在下，食前；在中，不计时候。一法更加黄连^{半两}黄柏^{二两}水丸，取效愈妙。袖珍方同。

拣桂 乾生姜 各一分 茯苓 去皮 半夏 各一两

山居四要

哕欲死者，半夏一两一分，汤泡，生姜一两，水煎，作二服。

又法： 轻者，以纸捻搐鼻，或以虚枉之事诬之即止。

永类铃方

咳 逆

半夏生姜汤^②： 治哕欲死。

橘皮干姜汤^③： 治哕。已上三方并见伤寒门。

活人橘皮竹茹汤^①： 治哕逆。

施圆端效方

丁香柿蒂散： 治诸种吃噎，呕逆痰涎。

王政之方。

丁香 柿蒂 青皮 陈皮 各一两

右咬咀，每服二三钱，水一盏半，煎至七分，去滓温服，无时。

① 橘皮竹茹汤：方见本书卷五十五伤寒门二十九。

② 半夏生姜汤：方见本书卷五十五伤寒门二十九。

③ 橘皮干姜汤：方见本书卷五十五伤寒门二十九。

玉机微义

咳 逆

治热之剂

活人橘皮竹茹汤^① 方见三因方。

按：此出太阴呕哕例药也。姜、枣、参、橘亦是温药，故三因云：此治胃中虚冷。但以此药比之姜、桂、丁香，则性平，故从严氏入治热之剂。

小柴胡汤^②： 治阳证咳逆。

难知大承气汤^③： 治咳逆，大便秘者。

方并见伤寒门。

泻心汤^④： 治咳逆，大便软利者。

方见伤寒门。

治寒之剂

半夏生姜汤^⑤ 方见医方大成。

橘皮干姜汤^⑥ 方见得效方。

按：以上二方，并太阴呕哕例药也。

三因丁香散^⑦ 方见本方。

严氏柿蒂汤^⑧ 方见严氏济生方。

按：以上二方，并太阴阳明经药也。

活人羌活附子散^⑨ 方见严氏济生方。

按：此太阳、少阴、太阴经药也。

本事方治阴毒咳逆。

川乌头 乾姜炮 附子炮 肉桂 芍药

甘草炙 半夏 吴茱萸 陈皮 大黄

右等分，为细末，每服一钱，姜五片，煎去浊查，取清，热服。

按：此三阴经药也。

补虚之剂

宝鉴炙甘草汤： 治许伯威中气本弱，病伤寒八九日，医见其热甚，以凉药下之，又食梨三枚，痛伤脾胃，四肢冷，时发昏愤，其脉动而中止，有时自还，乃结脉也。心亦悸动，吃逆不绝，色变青黄，精神减少，目不欲开，踰卧恶人语，以此药治之。

甘草炙 生姜 桂枝 人参 生地黄 阿胶 麦门冬 麻子仁 大枣

成无己云：补可以去弱，人参、大枣之甘，以补不足之气，桂枝、生姜之辛，以益正气。五藏痿弱，荣卫涸流，湿剂所以润之，麻仁、阿胶、麦门冬、地黄之甘，润经益血，复脉通心也。加以人参、桂枝急扶正气，生地黄减半，恐损阳气，铎一两服之，其证减半，再服而安。

按：此心肺药也。

谨按：咳逆诸方，古方唯有治寒之剂，至于补虚降火养阴之药，及治痰气厥逆之法，皆未详也，学者自宜随证用之。

寿域神方

咳 逆 部

治胃膈痞满，咳逆不止。卫生易简方治久患咳嗽，连咳四五十声。取生姜汁半合，蜜壹匙，煎令熟，温服，三次立效。

- ① 橘皮竹茹汤：方见本卷引三因方。
- ② 小柴胡汤：方见本书卷六十三伤寒门三十七。
- ③ 大承气汤：方见本书卷四十五伤寒门十九。
- ④ 泻心汤：方见本书卷六十三伤寒门三十七。
- ⑤ 半夏生姜汤：方见本卷引医方大成。
- ⑥ 橘皮干姜汤：方见本卷引得效方。
- ⑦ 三因丁香散：方见本卷引三因方。
- ⑧ 柿蒂汤：方见本卷引严氏济生方。
- ⑨ 羌活附子散：方见本卷引严氏济生方。

卫生易简方

咳 逆

治吃噫。用川椒为末，和生面丸，如桐子大，醋汤吞二十丸。

治哕。用柿蒂七枚，水一盞，煎半盞服。

治吃噫。用陈皮二两，浸，去瓢，枳壳一两，去瓢炒，水一升，煎五合，顿服效。

治病者咳噫。用良姜为末，水二盞，煎

六分，入少醋，更煎一两沸，温服，立效。

治卒客忤，停口不能言。用细辛、桂心等分，内口中。

治上气咳逆及冷气，腰脚中湿风结气。用紫苏子研汁，煮粥食甚良。

治乾呕哕，手足厥冷。用橘皮四两，生姜半斤，锉碎，水七盞，煎至三盞，去滓，温服一盞。

金匱钩玄

吃逆 痰、气虚、阴火、有余、不足，宜随证消息。 不足者，人参白术汤下大补丸。

有余并痰者，人参芦之类吐之。

咳嗽门

金匱方

肺痿肺癰咳嗽上气病脉证治

问曰：热在上焦者，因咳为肺痿，肺痿之病，何从得之？师曰：或从汗出，或从呕吐，或从消渴，小便利数，或从便难，又被快药下利，重亡津液，故得之。曰：寸口脉数，其人咳，口中反有浊唾涎沫者何？师曰：为肺痿之病。若口中辟辟燥，咳即胸中隐隐痛，脉反滑数，此谓肺癰咳唾脓血。脉数虚者为肺痿，数实者为肺癰。问曰：病咳逆，脉之何以知此为肺癰，当有脓血，吐之则死，其脉何类？师曰：寸口脉微而数，微则为风，数则为热；微则汗出，数则恶寒。风生于卫，呼气不入；热过于荣，吸而不出；风伤皮毛，热伤血脉；风舍于肺，其人则咳，口乾喘满，咽燥不渴，时唾浊沫，时时振寒，热之所过，血为之凝滞，畜结痈脓，吐如米粥，始萌可救，脓成则死。上气，面浮肿，肩息，其脉浮大，不治；又加利，尤甚。上气，喘而躁者，属肺胀，欲作风水，发汗则愈。

痰饮咳嗽病脉证并治

问曰：夫饮有四，何谓也？师曰：有痰饮，有悬饮，有溢饮，有支饮。问曰：四饮何以为异？师曰：其人素盛今瘦，水走肠间，沥沥有声，谓之痰饮；饮后水流在胁下，咳唾引痛，谓之悬饮；饮水流行，归于四肢，当汗出而不汗出，身体疼重，谓之溢饮；咳逆倚息，短气不得卧，其形如肿，谓之支饮。水在心，心下坚筑，短气，恶水不欲饮。水在肺，吐涎沫，欲饮水。水在脾，少气身重。水在肝，胁下支满，噎而痛。水在肾，心下悸。夫心下有留饮，其人背寒冷如水^①大。留饮者，胁下痛引缺盆，咳嗽则辄已。一作转甚。胸中有留饮，其人短气而渴，四肢历节痛，脉沉者，有留饮。膈上病痰，满喘咳吐，发则寒热，背痛腰疼，目泣自出，其人振振身颤剧，必有伏饮。夫病人饮水多，必暴喘满。凡食少饮多，水停心下，甚者则悸，微者短气。脉双弦者寒也，皆大下后喜^②虚。脉偏弦者，饮也。肺饮不弦，但苦喘短气。支饮亦喘而不能卧，加短气，其脉平也。病痰饮者，当以温药和之。

巢氏病源

咳嗽病诸候

咳嗽候

咳嗽者，肺感于寒，微者则成咳嗽也。

肺主气，合于皮毛，邪之初伤，先客皮毛，故肺先受之。五藏与六腑为表里，皆禀气于肺，以四时更王。五藏六腑皆有咳嗽，各以

① 水：金匱作“手”。

② 喜：金匱作“善”。

其时感于寒而受病，故以咳嗽形证不同。五脏之咳者，乘秋则肺先受之，肺咳之状，咳而喘息有音声，甚则唾血；乘夏则心受之，心咳之状，咳则心痛，喉中介介如哽，甚则咽肿喉痹；乘春则肝受之，肝咳之状，咳则两胁下痛，甚则不可以转，两脚下满；乘季夏则脾受之，脾咳之状，咳则右胁下痛，暗引于膂背，甚则不可动，动则咳；乘冬则肾受之，肾咳之状，咳则腰背相引而痛，甚则咳逆，此五藏之咳也。五藏咳久不已，传与六腑。脾咳不已，则胃受之，胃咳之状，咳而呕，呕甚则长虫出；肝咳不已，则胆受之，胆咳之状，咳呕胆汁；肺咳不已，大肠受之，大肠咳之状，咳而遗屎；心咳不已，则小肠受之，小肠咳之状，咳而失气，气者与咳俱出^①；肾咳不已，膀胱受之，膀胱咳之状，咳而遗尿；久咳不已，三焦受之，三焦咳之状，咳而腹满，不欲食饮。此皆聚于胃，关于肺，使人多涕唾，而面浮肿气逆也。又有十种咳，一曰风咳，语因咳言不得竟是也；二曰寒咳，饮冷食寒入注胃，从肺脉上气，内外合，因之而咳是也；三曰支咳，心下鞣满，咳则引痛，其脉反迟是也；四曰肝咳，咳而引胁下痛是也；五曰心咳，咳而唾血，引手少阴是也；六曰脾咳，咳而涎出续续不止，引少腹是也；七曰肺咳，咳而引颈项而唾涎沫是也；八曰肾咳，咳则耳聋无所闻，引腰脐中是也；九曰胆咳，咳而引头痛、口苦是也；十曰厥阴咳，咳而引舌本是也。诊其右手，寸口，名气口，以前脉手阳明经也。其脉浮则为阳，阳实者病腹满善气，喘咳；微大为肝^②痹，咳引小腹也。咳嗽脉浮喘者生，小沉伏匿者死。

又云：脉浮直者生，沉鞣者死。咳且呕，腹胀且泄，其脉弦弦^③欲绝者死。咳脱形发热，脉小鞣急者死。咳且羸瘦络脉鞣大者死。咳而尿血羸瘦，脉大者死。

久咳嗽候

肺感于寒微者，即成咳嗽。久咳嗽是连

滞岁月，经久不瘥者死也。凡五脏俱有咳嗽，不已则各传其府。诸久嗽不已，三焦受之，其状咳而腹满，不欲食饮。寒气聚于胃而关于肺，使人多涕唾而变面浮肿，气逆故也。

呬嗽候

呬嗽者，犹是咳嗽也。其胸膈痰饮多者，嗽则气动于痰，上搏咽喉之间，痰气相击，随嗽动息，呼呬有声，谓之呬嗽。其与咳嗽大体虽同，至于投药则应加消痰破饮之物，以此为异耳。

暴气咳嗽候

肺主于气，候皮毛，人有运动劳役，其气外泄，腠理则开，因乘风取凉，冷气卒伤于肺，即发成嗽，故为暴气嗽。其状嗽甚而少涎沫。

咳逆候

咳逆者，是咳嗽而气逆上也。气为阳，流行府藏，宣发腠理，而气肺之所主也。咳病由肺虚感微寒所成，寒搏于气，气不得宣，胃逆聚还肺，肺则胀满，气遂不下，故为咳逆。其状，咳而胸满而气逆，膂背痛汗出，尻阴股肺^④踠^④户^④庚^④切^④足皆痛。

久咳逆候

肺感于寒微者，则成咳嗽。久咳嗽者，是肺极虚故也。肺既极虚，气还乘之，故连年积月久不瘥。夫气久逆不下则变身面皆肿满，表里虚，气往来乘之故也。

咳嗽上气候

肺虚感微寒而成咳，咳而气还聚于肺，肺则胀，是为咳逆也。邪气与正气相搏，正气不得宣通，但逆上咽喉之间，邪伏则气静，邪动则气奔上，烦闷欲绝，故谓之咳逆上气也。

久咳逆上气候

① 出：诸病源候论作“失”。

② 肝：诸病源候论作“肺”。

③ 弦：诸病源候论作“急”。

④ 肺：诸病源候论作“膝”。

肺感于寒微者，则成咳嗽，久咳逆气，虚则邪乘于气逆奔上也。肺气虚极，邪则停心，时动时作，故发则气奔逆乘心，烦闷欲绝，少时乃定，定后复发，连滞经久也。

咳逆上气呕吐候

五藏皆禀气于肺，肺感微寒则咳嗽也。寒搏于气，气聚还肺，而邪有动息，邪动则气奔逆上，气上则五藏伤动，动于胃气者，则胃气逆而呕吐也。此是肺咳连滞，气动于胃而呕吐者也。又有季夏脾王之时，而脾气虚，不能王，有寒气伤之而咳嗽，谓之脾咳。其状咳则右胁下痛，暗暗引髀背，甚则不可动，动咳发。脾与胃合，脾咳不已则胃受之，其状咳嗽而呕，呕甚则长虫出是也。凡诸咳嗽，甚则呕吐，各随证候知其府藏也。

咳逆短气候

肺虚为微寒所伤则咳嗽，嗽则气还于肺间则肺胀，肺胀则气逆，而肺本虚，气为不足，复为邪所乘，壅否不能宣畅，故咳逆短乏气也。

痰饮候^①

痰饮者，由气脉闭塞，津液不通，水饮气停在胸府，结而成痰。又其人素盛今瘦，水走肠间，漉漉有声，谓之痰饮。其病也，胸胁胀满，水谷不消，结在腹内两肋，水入肠胃，动作有声，体重多唾，短气好眠，胸背痛，甚则上气咳逆，倚息短气，不能卧，其形如肿是也。脉偏弦为痰，浮而滑为饮。

鬲痰风厥头痛候

鬲痰者，谓痰水在于胸鬲之上，又犯大寒，使阳气不行，令痰水结聚不散，而阴气逆上，上与风痰相结，上冲于头，即令头痛，或数岁不已，久连脑痛，故云鬲痰风厥头痛。若手足寒冷至节即死。

诸痰候

诸痰者，此由血脉壅塞，饮水积聚而不消散，故成痰也。或冷或热，或结实，或食不消，或胸腹否满，或短气好眠，诸候非一，

故云诸痰。

流饮候

流饮者，由饮水多，水流走于肠胃之间，漉漉有声，谓之流饮。遇血气否涩，经络不行，水不宜通，停聚溢于膀胱之间，即令人短气将息，遇冷亦能虚胀，久不瘥，结聚而成癖也。

流饮宿食候

流饮宿食者，由饮水过多，水气流行在脾胃之间，脾得湿气则不能消食，令人噫，则有宿食之气，腹胀满，亦壮热，或吞酸，皆其候也。

留饮候

留饮者，由饮酒后饮水多，水气停留于胸鬲之间而不宣散，乃令人胁下痛，短气而渴，皆其候也。

癖饮候

此由饮水多，水气停聚两胁之间，遇寒气相搏，则结聚而成块，谓之癖饮。在胁下弦亘起，按之则作水声。

诸饮候

诸饮者，皆由荣卫气否涩，三焦不调，而因饮水多，停积而成痰饮。其为病也，或两胁胀满，或心胸烦闷，或眼暗口乾，或呕逆短气，诸候非一，故云诸饮。

悬饮候

悬饮谓饮水过多，留注胁下，令肋间悬痛，咳唾引肋痛，故云悬饮。

肺萎候

肺主气，为五藏上盖，气主皮毛，故易伤于风邪。风邪伤于府藏，而血气虚弱，又因劳役大汗之后，或经大下而亡津液，津液竭绝，肺气壅塞不能宣通诸藏之气，因成肺萎也。其病咳唾而呕逆涎沫，小便数是也，咳唾咽燥欲饮者必愈；欲咳而不能咳，唾乾沫，而小便不利者难治。诊其寸口脉数，肺萎也，甚则脉浮弱。

^① 痰饮候：此下十候，诸病源候论原列于“痰饮病诸候”下。

千金方

肺痿

寸口脉数，其人病咳，口中反有浊唾涎沫出，何也？师曰：此为肺痿之病。何从得之？师曰：病热在上焦，因咳为肺痿，或从汗出，或从呕吐，或从消渴小便利数，或从便难，数被下药，重亡津液，故得肺痿。又寸口脉不出而反发汗，阳脉早索，阴脉不涩，三焦踴蹶，入而不出，阴脉不涩，身体反冷，其内反烦，多唾唇燥，小便反难，此为肺痿，伤于津液，便如烂瓜，下如豚脑，但坐发汗故也。其病欲咳不得咳，咳出乾沫，久久小便不利，其脉平弱。肺痿吐涎沫而不咳者，其人不渴，必遗溺小便数，所以然者，上虚不能制下故也。此为肺中冷，必眩。师曰：肺痿咳唾，咽燥欲饮者，自愈。自张口者，短气也。

咳嗽

经云五脏六腑皆令咳，肺居外而近上，合于皮毛，皮毛喜受邪，故肺独易为咳也。邪客于肺，则寒热上气喘汗出，咳动肩背，喉鸣，甚则唾血；肺咳经久不已，传入大肠，其状咳则遗粪。肾咳者，其状引腰背痛，甚则咳涎；肾咳经久不已，传入膀胱，其状咳则遗尿。肝咳者，其状左胁痛，甚者不得转侧；肝咳经久不已，传入胆，其状咳则清苦汁出。心咳者，其状引心痛，喉中介介如梗，甚者喉痹咽肿；心咳经久不已，传入小肠，其状咳则失气。脾咳者，其状右胁痛，阴阴引肩背，甚者不得动，动则咳剧；经久不已，传入胃，其状咳而呕，呕甚则长虫出。久咳不已，三焦受之，三焦咳之状，咳而腹满，不能饮食。此皆聚于胃，关于肺，使人多涕唾而面浮肿气逆也。右顺时有风寒冷，人触冒解脱，伤皮毛间，入腑脏为咳上气如此也。

有非时忽然暴寒，伤皮肤中与肺合，则咳嗽上气。或胸胁叉痛，咳唾有血者，是其热得非时之寒，暴薄之不得渐散，伏结深喜肺痛也。因咳服温药，咳尤剧，及壮热吐衄血，汗出恶寒是也。天有非时寒者，急看四时方也。

夫久咳为痰，咳而时发热，脉在九菽一作卒弦者，非虚也。此为胸中寒实所致也，当吐之。

夫咳家其脉弦，欲行吐药，当相人强弱而无热，乃可吐耳！咳家其人脉弦为有水，可与十枣汤下之。方见下。不能卧出者，阴不受邪故也。留饮咳者，其人咳不得卧，引项上痛，咳者如小儿掣纵状。

夫酒客咳者，必致吐血，此坐久极饮过度所致也。其脉沉者不可发汗。久咳数岁，其脉弱者可治，实大数者死。其脉虚者必善胃，其人本有支饮在胸中故也，治属饮家。上气汗出而咳，属饮家，咳而小便利。若失溺不可发汗，汗出即厥逆冷。

夫病吐血，喘咳上气，其脉数，有热不得卧者死。寒家咳而上气，其脉数者死，谓其人形损故也。脉大而散，散者，为气实而血虚，名曰有表无里。上气面、肘肿、肩息，其脉浮大不治，加痢尤甚。上气躁而喘者属肺胀，欲作风水，发汗愈。

痰饮

凡心下有水者，筑筑而悸，短气而恐，其人眩而癫，先寒，即为虚；先热，即为实。故水在于心，其人心下坚，筑筑短气，恶水而不欲饮；水在于肺，其人吐涎沫，欲饮水；水在于脾，其人少气，身体尽重；水在于肝，胁下支满，噎而痛；水在于肾，心下悸。

夫病人卒饮水多，必暴喘满。凡食少饮

多，水停心下，甚者则悸，微者短气，脉双弦者寒也，皆大下后喜虚耳；脉偏弦者饮也。肺饮不弦，但喜喘短气；支饮亦喘，而不能眠，加短气，其脉平也。留饮形不发作，无热脉微，烦满不能食，脉沉滑者留饮病。病有留饮者，胁下痛，引缺盆，嗽转甚，其人咳而不得卧，引项上痛，咳者，如小儿掣风状。

夫胸中有留饮，其人短气而渴，四肢历节痛，其脉沉者，有留饮也。心下有留饮，

其人背寒冷，大如手，病人肩息上引，此皆有溢饮在胸中。久者，缺盆满，马刀肿，有剧时，此为气饮所致也。膈上之病，满喘咳吐，发则寒热，背痛恶寒，目泣自出，其人振振身瞤剧，必有伏饮。病人一臂不随，时复转移在一臂，其脉沉细，此非风也，必有饮在上焦。其脉虚者，为微劳，荣卫气不周故也，冬自瘥。一本作久久自瘥。病痰饮者，当用温药和之。

和 剂 指 南

论痰饮咳嗽

论痰饮证候

诸痰饮不化，留滞胸脘，令头目昏眩，呕恶不快，腹中漉漉有声，可与消饮丸、倍术丸、五苓散。有寒者，与理中丸、青州白丸子、俞山人降气汤。中酒渴及停饮呕逆恶心者，及头痛或饮酒过多，臂^①痛连腰痛，不思饮食，与新法半夏汤、消饮丸、倍术丸、辰砂化痰丸、生气汤、快气汤、半夏丸、天南星丸、大养脾丸、橘皮半夏汤、小降气汤。

论咳嗽喘急

大抵咳嗽皆从肺出，医家细论发药，大略有三，有因寒者，有风者，有热者。风寒则从外至，热则后^②内起；风寒则诸经自受其邪，热则诸经腑脏或薰乘而为病。风则散之，寒则温之，热则调之。泻是泻肺经，非泻腑脏也，当用葶苈、桑白皮之类是也。因风者，遇风则嗽甚；因寒者，值寒则嗽剧；因热者，遇热则嗽即发。更有一验甚的，但问遇夜饮酒时夜间如何，若吃酒后嗽甚，则有热也；吃酒了嗽减，则有寒也。涎青白者有寒，稠黄者有热，随证发药。凡感风寒暴嗽，咳唾稠粘，胸膈不利，可与金沸草散、半夏丸、款花膏、华盖散、五嗽丸、润肺丸、

款肺散、青金丸、小儿润肺散、款冬花散。论寒嗽，及^③复冷嗽，或吐青痰，遇夜嗽甚者，可与细辛五味子汤、养中汤、五嗽丸、俞山人降气汤、人参藿香汤、胡椒理中丸、温脾细辛汤、钟乳补肺汤、消饮丸、倍术丸、丁香半夏丸、分心气饮、参苓白术散；恶风有寒者，与小青龙丸，兼服款肺散、人参款花膏。论热嗽，胸膈不快，气壅上盛，脸赤口舌乾者，可与金沸草散、大阿胶丸、人参养肺丸、清心饮子、人参款花膏、半夏丸、华盖散、人参润肺丸；风痰，上膈壅热，咽乾及吐血者，可与辰砂化痰丸、大阿胶丸、腊煎散、人参养肺丸、金沸草散、青州白丸子、川芎丸、鸡苏丸。久病嗽，及虚老人，宜与温肺丸、人参补肺汤、丁香半夏丸、人参藿香汤、化痰丸。寒热相交，秋冬之间多有此证，可与款冬花散、半夏丸、华盖散、人参款花膏、人参润肺丸、小儿润肺散、青金丸、润金散，一贴作两服，老人尤可服。喘急气促，睡卧不得者，与定喘汤、瑞应丸、腊煎散、降气汤、款花散、润金散、人参养肺丸、华盖散之类。唾脓血者，与款冬花散、九仙散。

① 臂：和剂指南作“背”。

② 后：和剂指南作“从”。

③ 及：和剂指南作“反”。

三 因 方

咳嗽叙论

人之所以滋养其身者，唯气与血。呼吸定息，卫气之常，失常则为咳嗽；津液流润，荣血之常，失常则为痰涎。咳嗽吐痰，气血已乱矣。顾世治嗽之药极多，而卒不能遍效者，盖其致病之因不一，世谓五嗽，且以五脏而言之，要之内因七情，外合六淫，饮食起居、房劳、叫呼，皆能单复倚互而为病。故经云：五脏六腑感寒热风湿，皆令人咳，又微寒微咳，厉风所吹，声嘶发咳，热在上焦，咳为肺痿，秋伤湿，冬咳嗽，皆外所因；喜则气散，怒则气激，忧则气聚，思则气结，悲则气紧，恐则气劫^①，惊则气乱，皆能发咳，即内所因；其如饮食生冷，房劳作役，致嗽尤多，皆不内外因。其可一法而治之？治之，当推其三因，随脉证治疗，散之、下之、温之、吐之，以平为期。

外 因 证 治^②

伤风咳者，憎寒壮热，自汗恶风，口乾烦躁；伤寒咳者，憎寒发热，无汗恶寒，烦躁不渴；伤暑咳者，烦热引饮，口燥，或吐涎沫，声嘶咯血；伤湿咳者，骨节烦疼，四肢重著，洒洒淅淅，并属外所因。诊其脉，浮为风，紧为寒，数为热，细为湿，随其部位与人迎相应，推其脏腑，则见病源也。

内因咳嗽证

喜伤心者，咳而喉中介介如肿状，甚则咽肿喉痹，名为心咳，不已则小肠受之；小肠咳状，与气俱失。怒伤肝者，咳而两胁下痛，甚则不可转，转则两胁下满，名为肝咳，不已则胆受之；胆咳之状，咳呕胆汁。思伤脾者，咳而右胁下痛，阴阴引肩背，甚则不可以动，名为脾咳，不已则胃受之；胃咳之状，咳而呕，呕则长虫出。忧伤肺者，咳而

喘息有声，甚则唾血，名为肺咳，不已则大肠受之；大肠咳状，咳而遗尿。恐伤肾者，咳而腰背相引痛，甚则咳涎，名为肾咳，不已则膀胱受之；膀胱咳状，咳而遗溺。久咳不已，则三焦受之；三焦咳状，咳而腹满，不欲食。此等皆聚于胃，关于肺。肺取膻俞最近，故内因多先有所感，世人并名肺咳嗽也，并属内所因。诊其脉，随其部位，与气口相应，浮紧则虚寒，沉数则实热，弦涩则少血，洪滑则多痰，之^③此类推，无施不可。

不内外因咳嗽

病者咳嗽，发作寒热，引腰背痛，或复喘满，此因房劳伤肾；病者中满，腹胀，抢心痛，不欲食，此因饥饱伤脾；病者咳嗽，左胁偏疼，引小腹并膝腕疼，此因疲极伤肝；病者咳嗽，吐白涎，口燥，声嘶，此因叫呼伤肺；病者咳嗽，烦热，自汗，咽乾，咯血，此因劳神伤心，并属不内外因。诊其脉，随其类，假如尺脉浮涩而数，则知伤肾；右关脉濡，则知饮食伤脾；左关脉弦短，则知疲极伤肝；但不应人迎气口者，即是不内外因，皆可类推。

痰饮叙论

人之有痰饮病者，由荣卫不清，气血败浊，凝结而成也。内则七情泊乱，藏气不行，郁而生涎，涎结为饮，为内所因；外有六淫侵冒，玄府不通，当汗不泄，蓄而为饮，为外所因；或饮食过伤，嗜欲无度，叫呼疲极，运动失宜，津液不行，聚为痰饮，属不内外因。三因所成，证状非一，或为喘，或为咳、为呕、为泄，晕眩嘈烦，忪悸愼愼，寒热疼痛，肿满挛痹，癰闭痞隔，如风如癲，未有

① 劫：三因极一病证方论作“却”。

② 外因证治：三因极一病证方论作“外因咳嗽证”。

③ 之：三因极一病证方论作“以”。

不由痰饮之所致也。

痰饮证论

古方唯分四饮六证，不说三因，不知其因，病源无自。观夫治饮之法，既用大小青龙、桂枝、防己、五苓、承气，得非外因；参苓、苓术、八味、参苏，得非内因；十枣、葶苈、大小半夏、控涎、破饮，不内外因，理固明矣。以此推求，颇得伦类，今叙列诸证，以为治门，须原本因，施用汤药，学者自宜详审。所谓四饮者，即悬饮、溢饮、支饮、痰饮是也。悬饮者，饮水流在胁下，咳唾引痛；溢饮者，饮水流于四肢，当汗出而

不汗，身体疼重；支饮者，咳逆倚息，短气不得卧，其形如肿；痰饮者，其人素盛今瘦，肠间漉漉有声；又有留饮者，背寒如手大，或短气而渴，四肢历节疼，胁下痛引缺盆，咳嗽则转甚；又有伏饮者，膈满，喘咳，呕吐，发则寒热，腰背痛，目泪出，其人振振恶寒，身瞤惕。故曰四饮生六证，或云五饮者，即留饮伏饮合为一证是也。其脉皆弦微沉滑。治之之法，悬饮当下之；溢饮当发其汗；支饮则随证汗下；痰饮则用温药从小便去。其间或随气上厥，伏留阳经，使人呕吐，眩晕，背寒，或一臂不随，有类风状，不可不知。

神巧万全方

咳嗽总论

经言五藏六府皆有咳嗽，盖各因其时而感其寒，故受病不同，形证亦异。谓乘秋而得之者，肺先受病，肺嗽之状，嗽而喘息，有音声，甚则唾血；乘夏而得之，心先受病，心嗽之状，心痛，喉中介介如鲠，甚则咽肿喉痹；乘春得之者，肝先受病，肝嗽之状，咳则两胁下痛，甚则不可转动，两胁下满；乘季夏得之者，脾先受病，脾嗽之状，咳则两胁下痛，阴阴引背膊，甚则不可动，动则辄嗽；乘冬而得之者，肾先受病，肾嗽之状，则腰背相引而痛，甚则嗽而多唾。若如所论，则五藏各于王月而生病也。夫当王，固不当病，今反病者，是当王而不能王也。以其不能王，故风邪易伤之也。五藏嗽久，则传与六府，故脾嗽不已则传之胃，胃嗽之状，嗽而呕，甚则长虫出；肝嗽不已则传之胆，胆嗽之状，嗽则吐胆汁；肺嗽不已则传之大肠，大肠嗽之状，嗽而大肠泄利；心嗽不已则传之小肠，小肠嗽之状，嗽而失气，气与嗽俱出；肾嗽不已则传之膀胱，膀胱嗽之状，嗽而遗溺。尝究此说，理甚通明。然暴嗽之病在

肺为多，何则？肺主气，合于皮毛，风邪之入，先客于皮毛故也。况五藏六府又皆禀气于肺，故暴嗽病多在于肺。治者能别其冷热之候，尤为善医。大抵嗽病脉浮大者生，沉小伏匿者死。又有十咳之证，夫欲语，因咳言不得尽，谓之风咳；饮冷食寒，因之而咳，谓之寒咳；心下坚满，咳则引痛，其脉返迟，谓之支咳；咳则引腹下痛，谓之肝咳；咳而唾血，引手少阴，谓之心咳；咳则七出，续续不止，引小腹，谓之脾咳；咳引颈项而唾涎沫，谓之肺咳；咳则耳无所闻，引腰脐中痛，谓之肾咳；咳而引口中，头痛，口苦，谓之胆咳；咳而引舌本，谓之厥阴咳。留饮咳者，其人咳不得卧，引颈上，咳时如小儿掣纵状。夫久咳家为疔，风者不下之，寒咳、支咳、肝咳、心咳、脾咳刺足大都，肺咳刺手少商，肾咳刺足少阴，胆咳刺足阳陵泉，厥阴咳刺足大指三毛中。咳而时发热，脉在卒弦者，非虚，此为胸中寒实所致也，当吐之。夫咳家其将欲行吐药，当相人强弱而无热可吐耳！咳家其人脉弦者，为有水，可与十枣汤下之。不能卧者，阴不受邪故也。夫有支饮家咳烦胸中痛者，不卒死，至一百

日、一岁，可与十枣汤。方见千金方。

痰病方论

古方论痰有四种，有痰饮，有悬饮，有溢饮，有支饮。有痰癖，有痰冷，有痰热，有痰厥，有痰实候。夫痰饮之候，其人素盛今瘦，胸胁胀满，水谷不消，结在腹胁，水入肠胃，漉漉有声，身重多唾，短气好眠，甚则上气呕逆，其形如肿，以其饮水留滞而成痰也。下后水留在胁下，咳唾引痛，谓之悬饮。饮水过多，溢行四肢，当汗出而不汗出，身重，谓之溢饮。其人咳逆倚息，短气

不得卧，其形如肿，谓之支饮。留饮者，其人背寒手足冷，噫气酸臭，腹满吞酸是也。痰癖之候，饮水停聚，在于胁肋，痰癖而痛，时有水声。痰冷之候，痰水结聚，停在胸膈，令人吞酸，气逆，四变青，不能饮食。痰热之候，身体虚热逆，喜饮水，盖由阴阳否隔，饮食不散，热气与痰水相搏而成也。痰厥之候，由痰水结聚，阴气逆上，冲于头目，令人头痛，胸满短气，呕吐白沫。痰实之候，心腹痞满，气息不利，头痛目眩，常欲呕逆，或发寒热。大抵诸候，皆由气脉闭塞，津液不通所致也。

断病提纲

痰饮歌

原气资始胃资成，动应三焦与荣卫，呼吸周营气脉通，腑脏安和无变异。或然水谷不宣行，胃气虚弱三焦否，结成痰饮聚胸中，呕吐眩晕心忪悸，寒热喘嗽气冲冲，筋脉拘挛肢体痹。流入脾家腹满膨，伏于中脘疼攻臂。悬留支溢四名分，随证斟量为施治。

喘歌

荣卫循行失度时，气经于脏不容之，并于肺脘还生喘，虚实源流尽可知。肺胀上气咽中塞，自汗欲呕为肺实，右手寸口气口前，阴脉应指来有力，无力应知是肺虚，咽乾少气难通息，脉之与证两参详，随病投汤无过失。坠堕恐惧内伤肝，精却气闭不循环，因惊神散心无倚，气乱于中决有干。渡水跌扑

卒暴伤，气不通行积肾堂。饮食过伤无搏节，或因动作醉行房，伤于脾胃乘于肺，五脏相干各异端。大率唯凭何药疗，团参丸出指迷方。喘而咽内水鸡声，举动之余气上奔，不得低头时欲咳，寒邪客搏肺之经。痰停胃脘气逆上，旋复花丸妙若神，治属饮家为上气，病源具载义分明。更有久喘并劳喘，形证多端须细辨。肺痛作喘吐粥脓，咳唾痰中兼血片，胸中隐隐痛无时，口燥咽乾水不咽，一身面目悉皆浮，时或振寒如发战，始萌可治不须忧，脓成病极防传变，葶苈大枣泻肺汤，三因极一方称善。肺痿喘满小便难，唾中出血涎不止，大便利下若豚肝，身冷内烦形证异，多因发汗利小便，重亡津液之所致。热冲华盖作痿痲，金数尽于阳九位，为宜清润肺之经，慎勿妄投他药治。

直指方

痰涎方论

惟气与血能生诸病，痰亦如之。夫痰者津液之异名，人之所恃以润养肢体者也。血

气和平，关络条畅，则痰散而无；气脉闭塞，脘窍凝滞，则痰聚而有。痰之所以发动者，岂无自而然哉！风搏寒凝，暑烦湿滞，以至诸热蒸郁，啖食生冷煎煖，鯨羶咸藏动风发

气等辈，皆能致痰也。是痰作恙，为喘、为嗽，为壅、为呕，为眩晕，为风痼，为狂迷，为忪悸；或吞酸，或短气，或痞隔，或肿胀，或寒热，或疼痛，痰实主之。人知痛生于气血，孰知痰涎流注亦能缠滞而为痛乎？如头风证，眉棱眼角俱痛，投以风药不效，投以痰药收功；如患眼证，赤肿羞明而痛，与之凉剂弗瘳，与之痰剂获愈；如酒家手臂痛重，时或麻痹，二陈汤加片子姜黄下白丸子、消饮丸、倍术丸辈，每每就安；如斗家胸骨扑伤，刺痛无已，散血之剂罔功，续以自己溲便饮之，须臾吐痰，其痛立止，此皆痰涎作痛之明证也。然而顽痰满胸，上脘填塞，其高者因而越之，法当从权取吐。或者津液不守，所以痰多，吐甚痰脱，则精竭而毙矣！疗痰之法，理气为上，和胃次之，若风，若寒，若湿，若热，如前数者，亦当推寻所受之因。和胃谓何？涎者，脾之液也，脾胃一和，痰涎自散，故治痰多用半夏，盖半夏能利痰故也。

咳嗽方论

江流滔滔，日夜无声，狂澜激石，不平则鸣。所所^①咳嗽者，痰塞胸脘，气逆不下，冲击而动肺耳！然亦何以致此哉？曰感风伤冷，挟热受湿，瘀血停水，与夫肺实肺虚，皆能壅痰而发嗽也。夫肺为娇脏，外主一身之皮毛，内为五脏之华盖，形寒饮冷，最易得寒，燥气郁蒸，最易生热，惟其易为冷热，所以内外交侵，动则邪气窒塞矣！此非不平而鸣乎？感风者，鼻塞声重，伤冷者，凄清怯寒，挟热为焦烦，受湿为缠滞，瘀血则膈间腥闷，停水则心下怔忡，或实或虚，痰之黄白，唾之稀稠，从可知也。治嗽大法，肺脉浮，为风邪所客，以发散取之；肺脉实，为气壅内热，以清利行之；脉濡散为肺虚，以补肺安之。其间久嗽之人，曾经解利，以致肺胃俱寒，饮食不进，则用温中助胃，加和平治嗽等辈。至若酒色过度，虚劳少血，津液内耗，心火自炎，遂使燥热乘肺，咯唾

脓血，上气涎潮，其嗽连续而不已。惟夫血不荣肌，故邪在皮毛，皆能入肺，而自背得之尤速，此则人参、芎、归所不可无。一种传注，病涉邪恶，五脏反克，毒害尤深，近世率用蛤蚧、天灵盖、桃柳枝、丹砂、雄黄、安息香、苏合香丸通神之剂，然则咳嗽证治，于此可以问津索途矣。抑犹有说焉，肺出气也，肾纳气也，肺为气之主，肾为气之藏。凡咳嗽暴重，动引百骸，白^②觉气从脐下逆奔而上者，此肾虚不能收气归元也，当以补骨脂、安肾丸主之，毋徒从事于宁肺。诸气诸痰，咳嗽喘壅之烦，须用枳壳为佐，枳壳不惟宽中，又能行其气，气下痰下，他证自平。

喘嗽方论

肺主气也，一呼一吸，上升下降，荣卫息数，往来流通，安有所谓喘。惟夫邪气伏藏，痰涎浮涌，呼不得呼，吸不得吸，于是上气促急，填塞肺脘，激乱争鸣，如鼎之沸，而喘之形状具矣。有肺虚挟寒而喘者，有肺实挟热而喘者，有水气乘肺而喘者，有惊忧气郁肺胀而喘者。又有胃络不和，喘出于阳明之气逆；真元耗损，喘生于肾气之上奔，如是等类，皆当审证而主治之。肺虚肺寒必有气乏表怯，冷痰如冰之证，法当温补，如官桂、阿胶之类是也；肺实肺热必有壅盛胸满，外关上炎之状，法当清利，如桑白皮、葶苈之类是也；水气者，漉漉有声，怔忡浮肿，与之逐水利小便，如小半夏茯苓汤、五苓散辈；惊忧者，惕惕闷闷，引息鼻张，与之宽中下气，如四七汤、桔梗枳壳汤辈。阳明之气下行，今逆而上行，古人以通利为戒，如分气紫苏饮、指迷七气汤加半夏、二陈汤加缩砂施之为当。真阳虚惫，肾气不得归元，固有以金石镇坠，助阳接真而愈者，然亦不可峻骤，且先与安肾丸、小味~~此等~~，~~否则~~人参煎汤下养正丹主之，雄黄、麻黄、马兜零

① 所：仁斋直指附遗方论作

② 白：仁斋直指附遗方论作

汉防己、鸡内金诸品，非不主喘也。如前治法，大要究其受病之原，至若伤寒发喘，表汗里下；脚气喘满，疏导收功；此则但疗本病，其喘自安。园机之士，可以举隅而反矣！虽然喘有利下而愈者，亦有因泻而殒者，喘

有数年沉痾而复瘳者，亦有忽因他疾大喘而不救者。汗出发润喘者为肺绝，身汗如油喘者为命绝，直视谵语喘满者不治。诸有笃病，正气欲绝之时，邪气盛行，多壅逆而为喘，然则喘之危恶，又安可以寻常目之？

朱氏集验方

痰 饮 评

人之一身，无非血气周流，痰亦随之。夫痰者，津液之异名，流行于上者为痰饮，散周于下者为精液，其所以使之流行于上下者，亦气使之然耳！大抵气滞则痰滞，气行则痰行，故三生饮佐之以木香，无有不效。人之气道贵乎顺，顺则津液流通，决无痰饮之患，一失其宜则气道闭塞，停饮聚于膈上，结而成痰，其为喘为嗽，为壅为呕，为眩晕，为风痼，为狂迷，为忪悸，或吞酸，或短气，或痞隔，或肿胀，或寒热，或疼痛，其证不一。假如头风证，眉棱眼角俱痛，治以风则不效，治以痰则收功；又如饮酒之人，有时臂痛，时或麻痹，治以二陈汤、白丸子、消饮丸，无不作效。疗痰之法，调气为上，和

胃次之，故治痰多用半夏。盖半夏性利，以其能利痰饮。医者当以意疗，详加审问焉。

喘有冷热方论

人有喘疾，不可一概治之，须分阴阳。病发于冬寒，冷病也；病发于暑月，热病也。冷病服鼓霜丸、清中汤、煮肺散；热病服清杏蛤蚧丸之类。孙大资梓朴汤，不拘冷热皆可服。

水喘方论

有人先因咳嗽发喘，胸膈注闷，难于倒头，气上凑者，宜早利水道，化痰下气。若不早治，必成水喘，宜服紫金丹。病人水在膜外，切不可针，针透膜，初时稍愈，再来即不可治。

严氏济生方

喘 论 治

素问云：诸气者皆属于肺，诸喘者亦属于肺。是以人之一呼一吸谓之息，呼吸之间，脾受其气，通乎荣卫，合乎阴阳，周流一身，无过不及，然后权衡得其平矣！将理失宜，六淫所伤，七情所感，或因坠堕惊恐，度水跌仆，饱食过伤，动作用力，遂使脏气不和，荣卫失其常度，不能随阴阳出入以成息，促迫于肺，不得宣通，而为喘也。诊其脉滑，手足温者生；脉涩，四肢寒者死；数者亦死，谓其形损故也。更有产后喘急，为病尤亟，

因产所下过多，荣血暴竭，卫气无所主，独聚于肺，故令喘急，谓之孤阳绝阴，为难治。医疗之法，当推其所感，详其虚实冷热而治之。如产后喘急，已载于妇人门难产中矣，兹不再叙。亦有痰停胃脘，痰与气搏，肺道壅塞，亦令人上气，此又不可不知。

咳嗽论治

夫咳^①嗽者，古人所谓咳嗽^②是也。盖皮毛者，肺之合也，皮毛先受邪气，邪气以

① 咳：济生方无此字。

② 嗽：济生方无此字。

从其合也。又经云：五脏六腑皆令人咳，非独肺也。由是观之，皮毛始受邪气，邪气先从其合，然后传为五脏。六腑之咳，外则六淫所伤，内则七情所感，连滞岁月，致伤五脏，遂成劳咳者多矣。且伤于风者，憎寒身热，自汗恶风而咳；伤于寒者，憎寒身热，无汗恶寒而咳；伤于暑者，烦渴引饮而咳；伤于湿者，骨节烦疼，四肢重著而咳。喜伤心者，喉中介介如梗状，甚则咽肿喉痹，谓之心咳；怒伤于肝者，两胁下痛，甚则两胁下满，谓之肝咳；思伤脾者，右胁下痛，痛引肩背，甚则不可以动，动则咳剧，谓之脾咳；恐伤于肾者，腰背相引而痛，甚则咳涎，谓之肾咳；忧伤于肺者，喘息有音，甚则唾血，谓之肺咳。脏咳不已则腑受之，心咳不已，小肠受之，咳与气俱失；肝咳不已，胆受之，咳呕胆汁；脾咳不已，胃受之，咳而呕，呕甚则长虫出；肺咳不已，大肠受之，咳而遗失；肾咳不已，膀胱受之，咳而遗溺；久咳不已，三焦受之，咳而腹满不欲食。此皆聚于胃，关于肺，使人多涕唾而面浮肿气逆也。又况房劳过度，饥饱失宜，疲极叫呼，劳神伤心，皆令人咳。夫咳嗽之脉，浮大者生，沉小伏匿者死。治疗之法，当推其所自而调之，无不效者矣。今人治咳，多喜用罌粟壳、乌梅之类，殊不知罌粟壳其性紧涩，

乌梅味酸乃伤脾之剂，脾胃壮实者服之犹可，脾胃稍弱者未见其效，谷气先有所损矣。能慎此者，庶免后患也。

痰饮论治

饮凡有六，即悬饮、溢饮、支饮、痰饮、留饮、伏饮，巢氏载之详矣。庞安常云：人身无倒上之痰，天下无逆流之水，诚哉斯言。以此思之，人之气道贵乎顺，顺则津液流通，决无痰饮之患。调摄失宜，气道闭塞，水饮停于胸府^①，结而成痰。其为病也，证状非一，为喘，为咳，为呕，为泄，为眩晕、心嘈、怔忡，为愠慢、寒热疼痛，为肿满挛痹，为癰闭痞隔，未有不由痰饮之所致也。诊其脉偏弦为饮，浮而滑亦为饮也。观夫治饮之法，或下或汗，或温或利，此固定法。愚者之见，温利之差可以无害，汗下之错为病不浅矣。不若顺气为先，分导次之。气顺则津液流通，痰饮运下，自小便中出。有病喜吐痰唾，服八味丸而作效者，亦有意焉。王叔和云：肾寒多唾。盖肾为水之官，肾能摄水，肾气温和则水液运下，肾气虚寒则邪水溢上，其间用山茱萸、山药辈取其补，附子、肉桂取其温，茯苓、泽泻取其利，理亦当矣。临病之际，又加详审焉。

严氏济生续方

喘嗽评治

夫喘者，上气也，嗽者，古人所谓咳也。经云：诸气者皆属于肺。肺主皮毛，皮毛先受邪气，邪气以从其合也，则知喘嗽之疾，关

系乎肺明矣。但久嗽不已，传于五脏六腑，至于三焦，病之极也。前书所载论治，洞究其源，兹举大略，不复再叙，续添已效之方，具列于后，临病之际，又加审订，对证用之，以平为期。

① 府：济生方作“膈”。

管见大全良方

中痰证治

若手足𦓐曳，口眼喎斜，或一边身体不随，或手足身中有一点钩痛，肠鸣多唾，口中多流唾涎，此是中痰也，宜以参苏饮及控涎丹，或星香饮子皆效。

痰证治

若憎寒发热，恶风自汗，胸膈痞满，而头不疼，项不强，寸尺脉浮，此为有痰也，宜以金沸草散、非局方者。参苏饮、桔皮半夏汤。

停痰积饮证治

若停痰积饮不化，留滞胃脘，令人头目昏眩，呕恶不快，腹中漉漉有声，可与消饮

丸、倍术丸、五苓散。有寒者，可与理中汤、俞山人降气汤、青州白丸子。或有因饮酒过多，停饮呕渴，恶心，或有臂痛，腰背痛，不思饮食者，可与新法半夏汤、消饮丸、天南星丸、参苏饮加乾葛煎服。

食积证治

若头疼，发热恶寒，身不疼痛，左手脉和平，气口脉紧数者，此为伤食也，宜以治中汤、五积散主之。

虚烦证治

若不恶寒，身不疼痛，头不疼，脉不紧数，但烦热者，虚烦证也。轻者宜温胆汤，重者可与竹叶石膏汤。

儒门事亲

饮当去水温补转剧论

留饮，止证也，不过蓄水而已。王氏脉经中派之为四：痰饮、悬饮、支饮、溢饮。千金方又派之为五饮，皆观病之形状而定名也。今予皆不论。此论饮之所得，其来有五，有愤郁而得之者，有困乏而得之者，有思虑而得之者，有痛饮而得之者，有热时伤冷而得之者。饮证虽多，无出于此。夫愤郁而不得伸，则肝气乘脾，脾气不湍^①，故为留饮。肝主虑，久虑而不决，则饮气不行，脾主思，久思而不已，则脾结，故亦为留饮。人因劳役远来，乘困饮水，脾胃力衰，因而嗜卧，不能布散于脉，亦为留饮。人饮酒过多，肠胃已满，又复增之，胞^②经不及渗泄，久久如斯，亦为留饮。因隆暑，津液焦涸，喜饮寒水，本欲止渴，乘快过多，逸而不动，亦为留饮。人若病饮者，岂能出此五者之外乎？

夫水者，阴物也。但积水则生湿，停酒则发^③燥，久则成痰，在左胁者，同肥气，在右胁者，同息贍，上入肺则多嗽，下入大肠则为泻，入肾则为涌水，濯濯如囊浆，上下无所之。故在太阳则为支饮，皆由气逆而得之。故湿在上者，目黄面浮；在下者，股膝肿厥；在中者，支满痞隔痰逆；在阳不去者，久则化气；在阴不去者，久则成形。今之用方者，例言饮为寒积，皆用湿^④热之剂，以补之燥之。夫寒饮在中，反以热药从上投之，为寒所拒，水湿未除，反增心火，火既不降，水反下注，其上焦枯，其下寒慄。内经曰：出入废则神机化灭，升降息则气立孤危。渠不信夫！况乎留饮，下无补法，气方隔塞，补则转增，岂知内经所谓留者攻之，何后人不师古之甚

① 湍：儒门事亲作“化”。

② 胞：儒门事亲作“脾”。

③ 发：儒门事亲作“生”。

④ 湿：儒门事亲同，按文义应作“温”。

也。且以白术、参苓，饮者服之，尚加闭塞，况燔针艾火，其痞可知。前人处五饮丸三十余味，其间有矾石、芭豆、附子、乌头，虽是下攻，终同燥热，虽亦有寒药相参，力孤无援。故今代刘河间依仲景十枣汤制三花神祐丸，而加大黄、牵牛，新得之疾，不^①三五十丸气流饮去。昔有病此者，数十年不愈，予诊之，左手脉三部皆微而小，右手脉三部皆滑而大。微小为寒，滑大为燥。余以瓜蒂散，涌其寒痰数升，汗出如沃，次以导水禹功，去肠胃中燥垢亦数升，其人半愈，然后以淡剂流其余蕴，以降火之剂开其胃口，不踰月而痊。夫黄连、黄柏，可以清上燥湿，黄耆、茯苓可以补下渗湿，二者可以收后，不可以先驱，复未尽者，可以苦葶苈、杏仁、桑白皮、椒目逐水之药，伏水皆去矣！夫治病有先后，不可乱投，邪未去时，慎不可补也。大邪新去，恐反增其气，转甚于未治之时也。昔河内有人病饮，医者断为脾湿，以木香、牵牛二味散之，下十余行，因给病人，复变散为丸，又下十余行，复变丸为散，又十余行，病者大困，睡几一昼夜，既觉肠胃宽润，惟思粥食，十^②许日良^③愈。虽同断为湿，但补泻不同，其差至此。内经曰：岁土太过，雨湿流行，肾水受邪，甚则饮发中满。太阳司天，湿气变物，水饮内畜，中满不食。注云：此年太阴在泉，湿监于地，病之原始，地气生焉。少阴司天，湿土为四之气，民病飧衄饮发。又土郁之发，民病饮发注下，附肿身重。又太阴所至，为积饮否隔。又太阴所至畜满。又太阴之胜，与太阴之复，皆云饮发于中。以此考之，土主湿化，不主寒，水主寒化，不主湿。天多黔雨，地有积潦，皆以为水。在内经属土，冰霜凝沍，风气凄凛，此水之化也。故曰丑未太阴湿土，辰戌太阳寒水，二化本自不同，其病亦异。夫湿土太过，则饮发于中，今人以为脾土不足，则轩岐千古之书，可从乎？不可从乎？

嗽分六气毋拘以寒述

嗽与咳，一证也。后人或以嗽为阳，咳为阴，亦无考据。且内经咳论一篇，纯说嗽也，其中无咳字，由是言之，咳即嗽也，嗽即咳也。阴阳应象大论云：秋伤于湿，冬生咳嗽。又五脏生成篇云：咳嗽上气。又诊要经终云：春刺秋分，环为咳嗽。又示从容篇云：咳嗽烦冤者，肾气之逆也。素问惟以四处连言咳嗽，其余篇中，止言咳，不言嗽，乃知咳嗽一证也。或言嗽为别一证，如伤寒书中说，咳逆即咽中作梯磴之声者是也。此一说，非内经止以嗽为咳。生气通天论云：秋伤于湿，上逆而咳。与大象论^④文义同而无嗽字，乃知咳即是嗽明矣！余所以苦论此者，孔子曰：必也正名乎。嗽之为病，自古归之肺，此言固不易也。素问言肺病，喘咳逆。又曰：咳嗽上气，厥在胸中，过在手太阴阳明。灵枢十二经惟太阴肺经云肺胀满，膨膨而喘咳，内^⑤经则不言。素问咳论虽言五脏六腑皆有咳，要之止以肺为主。素问言皮毛者，肺之合也，皮毛先受邪气，注云：邪谓寒气。经又曰：邪气以从其合也。其寒饮食入胃，从脾脉上至于肺则肺寒，肺寒则内外合邪，因而客之，则为肺咳。后人见是言，断嗽为寒，更不参较他篇，岂知六气皆能嗽人，若谓咳止为寒邪，何以岁火太过，炎暑流行，金肺受邪，民病咳嗽，岁木不及，心气晚治，上胜肺金，咳而衄。从革之纪，金不及也，其病嚏咳。坚成之纪，金太过也，上徵与正商同，其病咳。少阳司天，火气下临，肺金上从，咳嚏衄。少阳司天，火淫所胜，咳唾血，烦心。少阳司天，主胜则胸满咳。少阳司天，二之气，热郁于上，咳逆呕吐；三之气，炎暑至，民病咳呕；终之气，

① 不：儒门事亲作“下”。
② 十：儒门事亲作“少”。
③ 良：儒门事亲作“渐”。
④ 与大象论：儒门事亲作“应象大论”。
⑤ 内：儒门事亲作“他”。

阳气不藏而咳。少阳之复，枯燥烦热，惊癎咳衄，甚则咳逆而血泄。少阴司天，热气生于上，清气生于下，寒热凌犯而生于中，民病咳喘。三之气，天政布，大火行，余火内格，肿于上咳喘，甚则血溢。少阴司天，客胜则鼽嚏，甚则咳喘。少阴之复，燥热内作，气动于左，上行于右，咳，皮肤痛，则入肺咳而鼻渊。若此之类，皆生于火与热也，岂可专于寒乎？谓咳止于热与火耶，厥阴司天，客胜则耳鸣掉眩，甚则咳，若此之类，乃生于风，岂可专于热与火也？谓咳专于风耶，太阴司天，湿淫所胜，咳唾则有血，太阴之复，湿变乃举，饮发于中，咳喘有声，若此之类，乃生于湿，岂可专于风也？谓咳止于湿耶，金郁之发，民病咳逆，心胁痛。岁金太过，燥气流行，肝木受邪，民病咳，喘逆，逆甚而呕血。阳明司天，金火合德，民病咳，喘塞；阳明司天，燥淫所胜，咳，腹中鸣；阳明司天，清复内余则咳衄喘塞，心膈中热，咳不止而目血出者死。阳明之胜，清发于中，喘塞而咳。阳明之复，清气大举，咳哕烦心。若此之类，皆生于燥，岂可专于湿也？谓咳止于燥耶，太阳司天，客气胜则胸中不利，出清涕，感寒则咳。若此之类，乃生于寒，岂可专于燥也？又肺风之状，多汗恶风，色𩚑然白，时咳短气，昼日则差，夜暮则甚，亦风咳也。劳风咳，出青黄涕，其状如脓，大如弹丸，亦风咳也。有所亡失，所求不得，则发肺鸣，鸣则肺热叶焦，亦热咳也。阳明厥逆，喘咳身热，亦热咳也。一阳发病，少气善咳，亦火咳也。喘咳者，水气并于阳明，亦温咳也。风水不能正偃，正偃则咳，亦温咳也。肾气腹大胫肿，喘咳身重，亦温咳也。脾痹者，四支解堕，发咳呕汁，上为大寒，

亦寒咳也。咳之六气，固然可以辨其六者之状。风乘肺者，日夜无度，汗出头痛，涎痰不利，非风咳之云乎。热乘肺者，急喘而嗽，面赤潮热，手足寒，乳子亦多有之，非暑咳之云乎。火乘肺者，咳喘上壅，涕唾出血，甚者七窍血溢，非火咳之云乎。燥乘肺者，气壅不利，百节内痛，头面汗出，寒热往来，皮肤乾枯，细疮燥痒，大便秘涩，涕唾稠粘，非燥咳之云乎。寒乘肺者，或因形寒饮冷，冬月坐卧湿地，或冒冷风寒，秋冬水中感之，嗽急而喘，非寒咳之云乎。其治法也，风之嗽，治以通圣散加半夏、大人参半夏丸，甚者汗之；暑之嗽，治以白虎汤、洗心散、凉膈散加蜜一日^①为呷之；火之嗽，治以黄连解毒汤、洗心散、三黄丸，甚者加以咸寒大下之；湿之嗽，治以五苓散、桂苓甘露散及白术丸，甚者以三花神祐丸下之；燥之嗽，治以木香葶苈散、大黄黄连阿胶丸，甚者以咸寒大下之；寒之嗽，治以宁神散、宁肺散。有寒痰在上者，以瓜蒂散越之。此法虽已几于万全，然老幼强弱，虚实肥瘦不同，临时审定权衡可也。病有变态，而吾之方，亦与之俱变。然则枯矾、乾姜、乌梅、罌粟壳，其误人也，不为少矣，呜呼！有人自幼咳嗽，至老不愈，而亦不死者，余平生见此等无限，或小年咳嗽，不计男女，不数月而殒者，亦无限矣。夫宁神、宁肺散，此等之人，岂有不曾服者哉！其不愈而死者，以其非寒嗽故也，彼执款冬花、佛耳草，至死不移者，虽与之割席而坐可也。曹魏时军吏李成苦咳嗽，昼夜不寐，时时^②脓血，华佗以谓咳之所吐非从肺来，以苦剂两钱匕，吐脓血二升余而差。若此之嗽，人不可不知也。

① 日：儒门事亲作“匙”。

② 时：儒门事亲作“吐”。

治病百法

痿

夫男女年少，面黄身热肌瘦，寒热往来如疟，更加涎嗽不止，或喘满面浮，此名曰肺痿，可用独圣散吐之。吐讫，次用人参柴胡饮子、小柴胡饮子加当归、桂苓甘露散之类。内经曰：男女之病皆同也，男子精不足，是味不化也，女子血不流，是气不月也。又曰，形不足者，温之以气，精不足者，补之以味是也。

上喘中满

夫上喘中满，醋心腹胀，时时作声，否气上下不可宣畅，叔和云气壅三焦不得昌是也，可用独圣散吐之。吐讫，次用导水禹功，轻泻三五行，不愈，更以利隔丸泻之，使上下宣通，不能壅滞，后服平胃散、五苓散、益元散、桂苓甘露散、三和散，分阴阳、利水道之药则愈矣！

一切涎嗽

夫富贵之人，一切涎嗽是饮食厚味热痰之致然也。先用独圣散吐之，吐讫，可服人参散、通圣散加半夏，以此止嗽，更服大人参半夏丸，以之化痰也。大忌酸、咸、油腻、生硬、热物也。

咳嗽

夫贫难之人咳嗽，内外感风冷寒湿之致然也。内经曰：秋伤于湿，冬生咳嗽。可服宁神散、宁肺散加白术之类则愈矣，忌法同前。

风痰

夫风痰、酒痰，或热在膈上，头目不清，涕唾稠粘，或咳嗽上喘，时发潮热，可用独圣散吐之，吐讫，可服搜风丸、凉膈散之类。内经曰流湿润燥是也。

十三形

痰厥

一夫病痰厥不知人，牙关紧急，诸药不能下，候死而已。戴人见之，问侍病者，口中曾有涎否？曰有。戴人先以防风、藜芦煎汤，调瓜蒂末灌之，口中不能下，乃取长蛤甲磨去刃，以纸裹其尖，灌于右鼻窍中，咽然下咽有声，复灌其左窍亦然。戴人曰：可治矣，良久，涎不出。遂以砒石一钱，又投之鼻中。忽偃然仰面，似觉有痛，斯须吐啐，吐胶涎数升，颇腥。砒石寻常勿用，以其病大，非如此莫能动。然无瓜蒂，亦不可使用，宜消息之。大凡中风涎塞，往往止断为风，专求风药，灵宝至宝，误人多矣。刘河间治风，舍

风不论，先论二火，故今将此法，置于火形中。

劳嗽

驰口镇一男子，年二十余岁，病劳嗽数年，其声欲出不出。戴人曰问^①：曾服药否？其人曰：家贫未尝服药。戴人曰：年壮不妄服药者易治。先以苦剂涌之，次以舟车、浚川大下之，更服重剂果差。

一田夫，病劳嗽，一涌一泄，已减大半，次服人参补肺汤，临卧更服槟榔丸以进食。

又东门高三郎，病嗽一年半，耳鸣三月矣，嗽脓血，面多黑黧，身表俱热，喉中不

① 曰问：儒门事亲作“问曰”。

能发声。戴人曰：嗽之源，心火之胜也。秋伤于湿，冬生咳嗽，冬水既王，水湿相接，隔绝于心火，火不下降，反而炎上，肺金被烁，发而为嗽。金煅既久，声反不发，医者补肺肾皆非也。戴人令先备西瓜、冰雪等物，其次用涌泄之法，又服去湿之药，病日已矣。

劳嗽咯血

潯阳刘氏一男子，年二十余岁，病劳嗽，咯血吐唾，粘臭不可闻，秋冬少缓，春夏则甚，寒热往来，日晡发作，状如瘧症，寝汗如水，累服麻黄根、败蒲扇止汗，汗自若也。又服宁神散、宁肺散止嗽，嗽自若也。戴人

先以独圣散涌其痰，痰状如鸡黄，汗随涌出，昏愤三日不省，时时饮以凉水，精神稍开，饮食加进，又与人参半夏丸、桂苓甘露散服之，不辍数日乃愈。

留饮

郭敬之病留饮，面目浮肿，不能食，脚肿，连肾囊痛，先以苦剂涌之，后以舟车丸、浚川散泻之，病去如拾遗。又棠溪张凤村一田叟姓杨，其病呕酸水十余年，本留饮，诸医皆以燥剂燥之，中脘脐脐以火艾燔针刺之，疮未尝合。戴人以苦剂越之，其涎如胶，乃出二三升，谈笑而愈。

治法杂论

凡人病痰发者，其证不一，盖有五焉。一曰风痰，二曰热痰，三曰湿痰，四曰酒痰，五曰味痰。诸痰在于膈上，使头目不能清利，涕唾稠粘，或咳唾喘满，或时发潮热，可用独圣散吐之，次服加减饮子，或疏风丸间而服之。内经曰所谓流湿润燥之义也。

凡人病痰证发者，比前论更多有三证显证，共成五也。一曰风痰，二曰热痰，三曰湿痰，四曰酒痰，五曰食痰。诸痰在于上焦，毒薰于头者，诸阳之会首也。故令病人头重

目涩，涕唾稠粘，或咳嗽喘满，时发寒热，可用赤小豆汤吐之，吐后，各随其证而治之，可服消风去热，导湿化痰者，可服通圣加半夏导气之剂，岂不妙哉！如新暴风痰者，形寒饮冷；热痰者，火盛制金；湿痰者停饮不散，可服加减连翘饮子、除湿丹、无忧散；亦有酒痰者，解毒三圣丸主之；五者食痰，可用汉防己丸、丹砂选而治之，若依法服之，决有神效。

宣明论

痰饮

夫嗽者，五脏皆有嗽，皆因内伤脾胃，外感风邪。皮毛属肺，风寒随玄府而入，腠

理开张，内外相合，先传肺而入，遂成咳嗽，乃肺寒也。寒化热，热则生痰，喘满也。经云喉中介介如梗状，甚则嗽血也，胸满气喘，痰盛稠粘，皆肺气热也。

澹寮方

痰饮

津液流通，荣血之常，失常则为痰涎。

所谓失常者，气乱故也。气道贵乎顺，顺则流通津液，决无痰涎。苟为六淫所伤，七情所激，则气道闭塞，胸膈聚津液而成痰也。

痰之为候，大概热则稠粘，冷则清水。饮之名状尤多，有痰饮、悬饮、溢饮、支饮、留饮、伏饮，为喘为咳，为呕为泄，为眩晕，心嘈怔忡，为寒热疼痛，肿满挛臂，为癰闭痞隔，皆痰与饮之为患也。治疗之法，寒者温之，热者清之，痞者温利之，亦莫若顺气道为先，气顺则津液流通，痰饮运下自小便中出。又有病者喜吐痰唾，服八味丸作效。王叔和云，肾寒多唾是也。况八味丸内茯苓泽泻，自有利痰之功，良有意焉；学者宜知之。

咳 嗽

卫生宝鉴

咳嗽并论治法

咳，谓无痰而有声，肺气伤而不清也；嗽，谓无声而有痰，脾湿动而为痰也。若咳嗽有声而有痰者，因伤肺气，动于脾湿也，故咳而兼嗽者也。脾湿者，秋伤于湿，积于脾也，故经云：秋伤于湿，冬生咳嗽。大抵素秋之气，宜清而肃，若反动之，则气必上

夫咳嗽者，古方所谓咳嗽是也。皮毛乃肺之合，皮毛受风寒，先从其合而伤肺气，故为嗽。况肺为娇脏，易于感寒，然内伤七情，外感六淫，俱能致嗽，非惟风寒也。或传为五脏六腑之嗽，久而不治，致为劳嗽。嗽之脉，浮大者生，沉小伏匿者死。世医多用罂粟壳，性紧涩，乌梅味酸，乃伤脾胃。脾胃壮者，服之犹可，脾胃稍弱，服之先损谷气，不亦危哉！况治嗽正当养脾，以土生金，而肺病自安矣。

冲而为咳嗽，甚则动脾湿而为痰也。是知脾焦留湿，虽伤肺气而不为痰也。若有痰而寒少热多，各随五脏证而治之。假令湿在肝经，谓之风痰；湿在心经，谓之热痰；湿在脾经，谓之湿痰；湿在肺经，谓之气痰；湿在肾经，谓之寒痰，各宜随证而治之。咳而无嗽者，以辛甘润其肺，咳而嗽者，治痰为先，故从南星、半夏胜其痰，而咳嗽自愈。

圣济总录

痰饮统论

人之有形，借水饮以滋养，水之所化，凭气脉以宣流。盖三焦者，水谷之道路，气之所终始也。三焦调适，气脉平匀，则能宣通水液行入于经，化而为血，溉灌周身。三焦气涩，脉道闭塞，则水饮停滞，不得宣行，聚成痰饮，为病多端。古方论饮病有四，即痰饮、悬饮、溢饮、支饮也。其人素盛今瘦，水走肠间，沥沥有声，谓之痰饮；水流胁下，咳唾引痛，谓之悬饮；饮水流行，归于四肢，当汗出而不汗，身体疼重，谓之溢饮；其人

咳逆倚息，短气不得卧，其形如肿，谓之支饮。此即见饮疾，大概多为此者。然又有五饮，及水在五脏，病各立名不同，与夫聚而不散，曰留饮；僻于胁肋，曰癖饮；流移不定，曰流饮；沉伏于内，曰伏饮；因酒而成，曰酒癖。寒多即曰冷痰；热多即曰热痰。病虽多端，悉由三焦不调，气道否涩而生病焉。是以气行即水行，气滞即水滞，故知饮之为病，在人最多。善疗此者，要以宣通气脉为先，则水饮无所凝滞。所以治痰饮者，当以温药和之，以人之气血，得温则宣流也。及其结而成坚癖，则兼以消痰破饮之剂攻之。

拔粹方

咳嗽证

咳，谓无痰而有声，肺气伤而不清也；嗽，谓无声而有痰，脾湿动而为痰也；咳嗽是有痰而有声，盖因伤于肺气而咳，动于脾湿，因咳而为嗽也。治咳嗽者，治痰为先；治痰者，下气为上，是以南星、半夏胜其痰，而咳嗽自愈也；枳壳、陈皮利其气，而痰自

下也。痰而能食者，大承气汤微下之；痰而不能食者，厚朴汤治之。夏月嗽而发热者，谓之热痰嗽，小柴胡汤四两，加石膏一两，知母半两用之；冬月嗽而发寒热，谓之寒嗽，小青龙加杏仁服之。蜜煎生姜汤，蜜煎橘皮汤烧生姜、胡桃皆治无痰而嗽者。此乃大例，更当随时随证加减之。

医方大成

咳嗽

肺为五脏之华盖，声音之所从出，皮毛赖之而润泽，肾水由兹而生养。腠理不密，外为风寒暑湿之气所干，皆能令人咳嗽。伤风则脉浮，增寒身热，自汗烦躁，鼻引清涕，欲语未竟而咳；伤寒则脉紧，无汗恶寒，烦躁不渴，遇寒而咳；伤热则脉数，烦渴引饮，咽膈乾燥，咳唾稠粘；伤湿则脉细，咳则四肢重著，骨节烦疼。又有七情之气，伤于五脏六脉，克于肺经，亦能致咳。喜伤心者，咳而喉中介介如肿状，不已则小肠受之，咳状与气俱失；怒伤肝者，咳而两胁下痛，不已则胆受之，呕吐苦汁；思伤脾者，咳而右胁下痛，引至肩背，不已则胃受之，呕吐痰沫；忧伤肺者，咳而喘息有声，甚则唾血，不已大肠受之，咳而遗尿；恐伤肾者，咳而腰背相引痛，不已则膀胱受之，咳而遗溺；咳而不已，三焦受之，咳则腹满不欲食。治疗之法，宜详审其脉证，若外感邪气，止当发散，又须观病者之虚实用药；若内因七情而得者，又当随其部经与气口相应，脉浮紧为虚寒，沉数为实热，弦涩为少血，洪滑则多痰。咳嗽之脉浮大者易治，沉微者难愈。大概以顺气为先，下痰次之。又有停饮而咳

者，又须消化之，切不可轻用罂粟壳等药涩之。又有寒邪未除者，亦不可使用补药，最忌忧思过度，房室劳伤，否则多成瘵疾之证，谨之谨之。

痰气附诸饮

人身之痰如长流水，贵乎顺行，又赖土为之堤防，偶为风所逆，或为物所壅，滞则使有声，可以过颚。故痰之为疾，或由脾土虚弱，不能摄养金肺，或为四气七情所干，气壅痰聚，发而为喘为咳。又有水饮停滞胸膈，亦能为喘为咳，为呕为泄，为眩晕心嘈，怔忡，为寒热，为疼痛，为肿满挛臂，为癰闭痞膈，皆痰所致。古方所载，四饮生六证，悬饮者，饮水流在胁下，咳嗽引痛；溢饮者，饮水流于四肢，当汗而不汗，身体疼重；支饮者，咳逆倚息，短气不得卧，其形如肿；痰饮者，其人素盛今瘦，肠间沥沥有声；留饮者，背寒如手大，或短气而渴，四肢历节疼痛，胁下满，引缺盆，咳嗽转甚；伏饮者，膈满喘咳，呕吐，发则寒热，腰背引痛，眼泪流出，其人振振恶寒，其脉皆弦微沉滑。治法，悬饮当下之，溢饮当发其汗，支饮则随证汗下，痰饮则用温药从小便利之，此固定法，而严氏独以痰饮之疾，皆气不顺而致

之，当顺气为先，分导次之，气顺则津液流通，痰饮自下，亦至当之论。亦有肾气虚寒，不能摄养肾水，使邪水溢上，多吐痰唾，又当温利之，八味丸最得其宜。或因酒后停饮而呕者，二陈汤、丁香煮散主之，或脾胃为物所伤而停积痰饮，五套丸、破饮丸主之。临病之际，更宜详审。

喘 急

人之五脏，皆有上气，而肺为之总。故经云，诸气皆属于肺，居五脏之上而为华盖，

喜清虚而不欲窒碍。调摄失宜，或为风寒暑湿邪气相干，则肺气胀满，发而为喘，呼吸坐卧促迫不安。又有因七情之气，干于五脏，郁而生痰，或体弱之人，脾肾俱虚，不能摄养，一身之痰，皆能令人发喘。治疗之法，当究其源，如感邪气则驱散之；气郁则调顺之；脾肾虚者，温理之，又当于各类而求。凡此证，脉滑而手足温者生，脉涩而四肢寒者死，数者亦死，谓其形损故也。此严氏之说，故再述于此。

永 类 铃 方^①

痰 饮

痰则伏于包络，随气上浮，客于肺经，因嗽而发；涎则伏于脾元，随气上溢，口角导出；饮则生胃腑，为呕为吐。简易庞安常云：人身无倒上之痰，世无逆流之水，当顺气也。脾土虚弱，不能摄养肺金，四气七情所干，气壅痰聚，为喘嗽，呕咤眩晕，心嘈怔忡，寒热疼痛，肿满挛癖，癰闭痞塞，如风如颠，皆痰所为。饮虽有六，治法顺气为先，分导次之，温利自小便中出为上，不可汗下，气顺津液流通，痰饮自下。

其脉偏弦为饮，浮而滑亦为饮。又曰：弦微沉滑为饮。又曰：寸沉，寒饮在胸中。

悬饮：饮水流胁下，咳唾引痛，三因十枣汤；脉弦者，倍术丸、半夏茯苓汤；悸而停饮，三因五苓散、破饮丸、枳术丸、济生枳术汤。

溢饮：饮水流于四肢，当汗不汗，身疼重，大青龙汤、加减小青龙汤。

支饮：咳逆倚息，短气不卧，形如肿，三因防己桂枝汤；脉沉紧，下之不愈，小承气汤、茯苓五味子汤、小半夏汤、葶苈大枣泻肺汤。

痰饮：其人素盛今瘦，胸中漉漉有声。三因治瘦人脐下有悸，吐沫癫眩，五苓散、

参苓饮、破饮丸、御院木香槟榔丸、本事羌花丸下注论苍术丸。

留饮：背寒短气而渴，肢节疼痛，胁满咳嗽。局方参苏饮、茯苓半夏汤、简易白术茯苓汤。

伏饮：喘满咳吐，恶寒而热，腰背痛，泪出。参苏饮、易简枳实半夏汤。

胃脘停痰，腹鸣，口中淡，食不化，呕吐，臂痛，项疼。局方五套丸、丁沉透膈汤；胃弱，十味正气散加丁香砂仁、简易茯苓丸、本事化痰丸、济生导痰汤；胃冷，二生汤。

脾胃虚冷，宿寒痰蓄，局方五套丸；脾虚温利，八味丸、丁砂二陈汤下青州白丸子、三因强中丸、简易新法半夏汤、御院法制半夏、三因枳实理中丸、杨氏丁香茯苓汤。

气虚痰厥，局方苏子降气汤、俞山人降气汤、黑锡丹、灵砂丹、简易漂白丸、澹寮顺元散、灵砂白丸子；气滞头眩，百一选三仙丸；气郁，四七汤。

肾虚气寒，邪水淫上，善吐，唾痰水，八味丸、好黑锡丹。

痰癖：气分硬如桮，时有水声。济生枳术汤、槟榔散、三因枳实汤、局方倍术丸、

^① 永类铃方：此下部分原文系表格，为了便于阅读，依本书体例特改为文字。

桔梗汤加白术、槟榔、肉桂、五套圆、青州州丸加神保丸五丸，姜汤下。

风痰：脉实，小柴胡汤、参苏饮、百一选人参前胡汤；兼嗽，人参饮子。见嗽门。

酒伤胃：朝吐减食，久则手足振掉，或痹，生平胃加丁香半夏茯苓、胜红丸、姜汁理中丸、五套丸、倍术丸；生冷，丁砂二陈汤。

杂病咳嗽

咳嗽自肺传五藏，藏咳不已而后六府受之，六府受之至三焦受之，咳而腹满，不欲食，其始关于肺，终则聚于胃，使人多涕唾而面浮肿气逆也。治法当审脉证三因，若外因邪气，止当发散，又须原其虚实冷热；若内因七情，则随其部经在与气口脉相应，浮紧为虚寒，沉数为实为实热，弦涩为少血，洪滑为多痰。当以顺气为先，下痰次之。有停饮而咳，又须消化之，切不可用乌梅用罌粟涩酸之药，其寒邪未除，亦不可使用补药，尤忌忧思过度，房室劳伤，遂成瘵疾，宜养脾生肺。

风：脉浮，憎寒身热，恶风自汗，躁烦，鼻涕清。败毒散加桑白皮、金沸散加杏仁、三拗汤、清痰五拗汤、济生杏苏汤、人参荆芥汤。麻黄皆不去节。

寒：脉紧，发热无汗，烦躁不渴，呬热汤止者，冷也；呬冷水暂止者，热也。华盖散、金沸散、小青龙汤、杏子汤加麻黄、温肺汤、款冬花散、百一选人参饮子、局方温中化痰丸、清肺汤、简易九宝汤、仁斋加减理中汤、御院八味款花散。

暑：脉数，烦渴引饮，咽乾唾稠。兼风，头疼有热。竹叶石膏汤、小柴胡加桑白皮麦门冬、三拗汤加黄芩薄荷、金沸草散、济生人参荆芥散、六和汤加五味子杏仁。

湿：脉细濡，四肢重，骨节疼。兼风，头疼面目浮，小便不利。杨氏泻白散、济生白术散、仁斋加味理中汤、三因平气饮；兼风，正气散和败毒散，姜皮薄荷煎。

喜伤心：脉左尺浮洪，自汗烦热，咽乾咯

血喉肿。济生团参饮子，通治五脏咳嗽所伤。

怒伤肝：脉左关弦短，左胁痛，腹胁疼呕，或右胁痛。团参饮子。

思伤脾：脉右关濡，腹胀呕，或头目肿。杨氏泻白散、济生团参饮子。

忧伤肺：脉涩而芤，涎白，喘息声嘶，咯血，肺痿咯血，痛脓。济生桔梗汤、葶苈散、团参饮子、紫苑汤、续易简扁豆散、黄芩散、莲心散、大阿胶丸、理中汤、局方钟乳补肺汤、人参养肺丸、三因茯苓补心汤。

恐伤肾：脉左尺浮涩而数，腰背痛喘满。诸嗽脉沉大而滑者生，沉小伏匿难治。

劳嗽：身疲盗汗，异梦，发寒热，骨蒸，或有传。三因茯苓补心汤、济生团参饮子、润肺丸、御院紫参丸、局方人参养肺丸。通见劳极门。

气结：胸满，夜卧起嗽不止。简易九宝汤磨沉香、三因平气汤、参苏饮加枳实、团参饮加木香、百一选人参紫苑汤、杨氏大降气汤、御院蜡煎散、局方养肺丸、润肺丸、半夏丸、玄参散。

虚冷：脉微，忧思头眩，盗汗，四肢厥，小便清。理中汤加五味子、沉附汤、黑锡丹。

实热：脉弦实，胸满咽渴，面赤，大小便涩，成肺痈。小柴胡加桑白皮麦门冬、竹叶石膏汤、玉液丸、玉芝丸。

嗽呕：吐至饮食痰物皆尽，肝木克脾土。局方温中化痰丸、温肺汤、胡椒理中丸、杏参散。

血渗：脉沉弱吉，实大为火克金。肺虚咳痰有红、不进食。煎五味子调理中汤、钟乳补肺汤；热用团参饮子加藕节地黄汁；损折，加没药；咯血嗽，童子小便浸杏仁炼膏，入蜜少许，噙。

胸膈：因湿气入脾，传入肺经。简易九宝汤、黄丸子、紫金丹。

杂病喘急

肺以清阳上升之气，居五藏华盖之上，

通荣卫，合阴阳，升降往来，无过不及，六淫七情之所伤感，饱食动作，藏气不和，呼吸之息不得宣畅，而为喘急。亦有脾肾俱虚，体弱之人，皆能发喘。治法，必究其因，如感邪气则驱散之，气弱则调顺之，脾肾虚者温理之。更有产后喘急为危疾，见济生方中。

右手寸口气口以前，阴脉应手有力，肺实也，必上气喘逆，咽塞欲呕，自汗，皆肺实证；若气口以前，阴脉应手无力，必咽乾无津，少气，此肺虚证。脉浮滑，手足温者，生；脉沉涩，四肢寒者，死；数者亦死，为其形损也。

风寒暑湿，上气急，不得卧，喉中有声，或声不出。局方三拗汤、华盖散、人参定喘汤、杏参散、简易九宝汤、澹寮五拗汤、三因神秘汤、济生橘苏散、秘传麻黄汤加减：麻黄有汗不去节，无汗去根节，川升麻、北细辛、桑白皮、桔梗、生甘草各等分，热加栝蒌根，湿加苍术姜葱煎，温热服，或加川芎、乾葛。川芎则群队矣，虚冷人勿服。

胃热，醉饱房劳，负重坠堕，疲乏，五藏壅。轻者金沸散加紫苏、五味子，或打和升麻汤，姜葱煎。济生杏参汤、苏子降气汤加杏仁桑白皮、小柴胡汤、苏子降气汤加五味子。

痰气停壅搏于肺，或大便不调。济生四磨汤、三黄丸、局方苏子降气汤、秘传降气汤加枳实、分气紫苏饮。制半夏七个，锥破皂角去皮蜜炙一寸半，甘草一寸，生姜两指大，水一碗，煎五分，顿服，沉待，制名千缗汤。

虚喘，脉微，色青黑，痿黄气短，四肢厥，小便多。济生四磨汤、活人五味子汤、

参附汤磨沉香调钟粉罗参末，胡桃片、大栗片、蜡片常嚼之。

真喘，脉散反常，口鼻黑，目上视，二便不知。参附四磨汤去槟榔、少年钟乳补肺汤，或作膏噙。

下虚，胸满而喘，六淫七情，阴阳失度。四磨汤送下真黑锡丹、沉香降气汤下黑锡丹、俞山人降气汤、济生四磨汤下养正丹、紫苏子汤。

饮啖伤脾，喉腥唾浊，胸满咳红，肺痈。济生八味葶苈散、三因葶苈大枣汤。

妇人年高痰嗽，住经早产后，血未尽，感风寒。济生杏参汤、四磨汤下黑锡丹。

妇人年少痰嗽，经水不循道，肺气壅并。三拗汤加芎归、苏子降气下青州、人参定喘汤。

妇人产后感寒，伤生冷，疔其冷热，不可发汗。三因五味子汤、神秘汤、分气紫苏饮加芎归、甚则四磨汤。

妇人产后血痛，血入肺，胸下有痛，恶血去未尽，或过多，血气虚，聚于肺，为孤阳绝阴，难治。芎归汤调泽兰散，人参、桑白皮、苏木煎汤调调经散，局方紫苏子丸，甚则苏子降气打和济生四磨汤。

妇人血滞，血化为痰，吐痰腥，风冷所致，经过多为孤阴，不治。经过少，芎归调泽兰散，甚则夺命丹，芎归汤加人参、羌活、桑白皮、香附子、泽兰叶。

胸喘：金沸和三拗服。甜瓜蒂七个，为末，冷水调，澄清，时呷之，吐痰愈。服苏合香三两，七气汤三十服，加沉香磨服，效。

施圆端效方

咳 嗽

咳者，五藏六府皆令人咳，非独肺也，以肺主皮毛，风寒客而先受之，寒饮入胃，内外相合，则肺咳。人与天地相参，五藏咳之各异。肺咳之状，咳而喘息有音，甚则唾

血；心咳之状，喉中介介，甚则咽肿喉痹；肝咳之状，两胁下痛，甚则胁满不得转侧；脾咳右胁痛，阴阴引肩背，甚则不可动，动则咳剧；肾咳腰背相引痛，甚则咳涎。五藏之咳，久则移于六府。胃咳，呕，或虫出；胆咳呕苦胆汁；大肠遗矢；小肠失气；膀胱

遗溺。久咳传流三焦，腹满而极，唾涕，浮肿，气逆，深穷状矣。经曰夫咳喘者，饮冷形寒伤肺也，内为华盖，外主皮肤，包表其身，伤之最易。若身劳气先残，手太阴经强

力竭施，以耗兑金之液，母衰子弱，水涸鳞殃，咳血唾脓，损痿之甚。内经曰，损其肺者，调其气，节于味，以先其脾，虚之补母以固其根。

玉机微义

痰 饮

痰饮脉法

要略云：脉双弦者，寒^①也，皆大下后善虚。脉偏弦者饮也。肺饮不弦，但苦喘短气。又云：脉浮而细滑者，伤饮。脉弦数有寒饮，冬夏难治。脉沉而弦者悬饮内痛，其人短气，四肢历节痛。脉沉者有留饮。陈无择云：饮脉皆弦微沉滑，或云左右关脉大者，鬲上有痰也，可吐之。病人百药不效，关上脉伏而大者，痰也。眼皮及眠^②下如灰烟^③黑者，痰也。

仲景四饮

要略云：四饮者，悬饮、留饮、支饮、痰饮是也。其人素盛今瘦，水走肠间，沥沥有声，谓之痰饮；饮后水流在肠^④下，咳唾引痛，谓之悬饮；水流于四支，当汗出而不汗，身体重痛，谓之溢饮；咳逆倚息，短气不得卧，其形如肿，谓之支饮。又有留饮者，背寒如手大，或短气而渴，四肢历节疼，胁下痛引缺盆，咳嗽则转甚。又有伏饮者，鬲满呕吐，喘咳，发则寒热，腰背痛，目泪出，其人振振恶寒，身瞤惕。病溢饮者，当发其汗；悬饮者，法当下之；痰饮者，当以温药和之。

按：古方谓四饮生六证者，即四饮加伏饮、留饮也。或云五饮者，即留饮、伏饮合为一证也。三因为痰饮，用温药从小便去之，支饮即随证汗下，以补四饮之治法。愚尝观仲景治饮诸方之意，在表者汗之，在里者下之，挟湿则分利之，寒热温凉，随其所属以治之，何必拘此四证。

痰分三因

陈无择云：人之有痰饮者，由荣卫不清，气血浊败，凝结而成也。内则七情泊乱，藏气不行，郁而生涎，涎结为饮，为内所因；外则六淫侵冒，玄府不通，当汗不泄，蓄而为饮，为外所因；或饮食过伤，色欲无度，运动失宜，津液不行，聚为痰饮，属不内外因。其为病也，为喘为咳，为呕为泄，为眩晕嘈烦，忪悸愠慢，寒热疼痛，肿满挛癖，癰闭痞满，如风如癲，未有不由痰饮所致。

按：此分三因为病之状，至为切当，而其论中所引三因之药，有外因而用里药者，有内因而用表药者，其意详见方后论中。

论治痰理气之说

严氏云：人之气道贵乎顺，顺则津液流通，决无痰饮之患。有方治饮用汗下温利之法，愚见不若以顺气为先，分导次之，气顺则津液流通，痰饮运下，自小便中出矣。

按：严氏谓气顺则痰自下之说，盖以人之七情郁结，气滞生涎，聚为痰饮，治者能使气道通利，则痰自降下也。然有病人原有痰积，其气因痰而结滞者，岂但理气而痰能自行耶？必先逐去痰结，则滞气自行，岂可专主一说。又云，人身无倒上之痰，天下无逆流之水，此乃齐东之语。夫水性润下，搏而跃之，则可使过颡，痰性顺下，被火从^⑤上，亦可至巅，今庸医莫察其义，又每口诵以语人，良可悲夫！

论痰为诸病

- ① 寒：玉机微义此下有“饮”字。
- ② 眠：玉机微义作“眼”。
- ③ 烟：玉机微义此下有“熏”字。
- ④ 肠：玉机微义作“胁”。
- ⑤ 从：玉机微义作“泛”。

王隐君论云：痰证古今未详，方书虽有五饮痰诸饮之异，而莫知其为病之源，或头风眩，目运耳鸣，或口眼蠕动，眉棱耳轮俱痒或痛，或四支游风肿硬，而似疼非疼，或为齿颊痒痛，牙齿浮而痛痒不一，或噫气吞酸，心下嘈杂，或痛或啜，或咽嗑不利，咯之不出，咽之不下，其痰似墨，有如破絮桃胶蛭肉之状，或心下如停水^①，心气^②冷痛，或梦寐奇怪之状，或足腕酸软，腰肾骨节卒痛，或四支筋骨疼痛难名，并无常所，乃至手麻臂疼，状若风湿，或脊上每日^③一条如线之寒起者，或浑身习习如卧芒刺者，或眼粘湿痒，口糜舌烂喉痹等证，或绕项结核，状若瘰癧，或胸腹间如有二气交纽，噎塞烦闷，有如烟火上冲，头面烘热，或为失忘颠狂，或中风瘫痪，或劳瘵荏苒之疾，或风毒脚气，或心下怔忡，如畏人捕，或喘嗽呕吐，或呕冷涎绿水黑汁，甚为肺痛肠毒，便脓挛跛，盖内外为病百般，皆痰所致。其状不同，难以尽述。盖津液既凝为痰，不复周润三焦，故口燥咽乾，大便秘，面如枯骨，毛发焦槁，妇人则因此月水不通，若能逐去败痰，自然服饵有效，余尝用一药，即滚痰丸，以愈诸疾，不可胜数矣，今特相传于世云。

脉经云：病人一臂不遂，时复移在一臂，其脉沉细，非风也，必有饮在上焦。

活人书云：中脘有痰，亦令人憎寒发热，恶风自汗，胸膈痞满，有类伤寒，但头不痛，项不强为异。

按：所叙病证，患者十居八九，足见痰之为病诚多也。何则人血气流行，无一息间断，才有壅滞，津液凝闭，郁而成热，痰遂生焉。人于六淫七情，饮食起居之际，岂能一一中节而无所壅滞乎？故余特叙脉经活人二条，以证隐君之说有所本也，但所制滚痰丸一方，难以通治诸疾。

论饮专主于湿

原病式云：积饮，留饮积蓄而不散也。水得干燥则消散，得湿则不消，以为积饮，

土湿主痞故也。

论痰证有五

子和云：凡人病痰者有五，一曰风痰，二曰热痰，三曰湿痰，四曰酒痰，五曰食痰。盖风痰者，形寒饮冷；热痰者，火盛制金；湿痰者，停饮不散；酒痰食痰者，饮食过伤所致。

按：痰乃积饮所化，故原病式列于太阴湿土之条。又子和有五痰之说，盖其则一出于湿，而所挟所因有五者之异，故王隐君之方书，论痰有五，曰风痰、寒痰、热痰、气痰、味痰。夫味痰者，因饮食酒醪厚味而然也；气痰者，因事逆意而然也；热痰者，因饮食辛辣炙搏，重裊厚服而然也；寒痰者，因冒寒凉而然也；风痰者，因感风而发，或风热拂郁而然也。此皆素抱痰气，因风寒气热味而作，非别有此五种之痰也。愚谓治法当以痰为本，以所挟之气为标也。

论痰清浊

王隐君云：论痰清白者为寒，黄而浊者为热，殊不知始则清白，久则黄浊。清白稀薄渍于上，黄浊稠粘凝于下。嗽而易出者，清而白也；咳而不能出则黄浊结滞者也。若咯唾日久，湿热所郁，上下凝结，皆无清白者也，甚至带血，血败则黑痰，为关格异病，人所不识。又清白者气味淡，日久者，渐成恶味，酸辣腥臊焦苦不一。

按：此以痰之新久分清浊，可谓得病机之情矣。

饮当去水温补转剧论

子和云：留饮一证也，古人有四饮、五饮之分，皆观病之形状而定名也云云，不逾月而差。详见儒门事亲。

按：此论饮乃水湿所为，发为诸证，不宜温补，可谓详明。但专以三花神佑丸为说，则失之太峻也。详见总论中。

论局方用热药治诸气痰饮呕吐噎膈之误

① 水：玉机微义作“冰”。

② 气：玉机微义作“头”。

③ 日：玉机微义作“有”。

丹溪曰：夫气之初病也，其端甚微，或因饮食不谨，或外触风雨寒暑，或内感七情，或食味过厚，偏助阳气，蕴为膈热，或资稟充实，表密无汗，津液不行，清浊相干，气为之病，或痞或痛，或不思食，或噫腐气，或吞酸，或嘈杂，或膨满，不求病原，便认为寒，遽以辛香燥热之剂，投之数贴时，暂得快，以为神方，厚味仍前不节，七情又复相仍，旧病被劫暂开，浊液易于攒聚，或半月或一月，前证复作，如此延蔓，自气成积，自积成痰，此为痰为饮，为吞酸之由也。良工未遇，谬药又行，痰挟瘀血，遂成窠囊，此为痞、为痛、为呕，以为噎膈反胃之次第也。饮食汤液，滞泥不行，渗道蹇涩，大便或秘或溏，下失传化，中焦愈停，医者不察，犹执为冷，翻思前药，随手得失，至此宾主皆恨药欠燥热，颺俟久服，可以温脾壮胃，消积行气，以冀一旦豁然之效，不思胃为水谷之海，多血多气，脾为消化之器，气清和则健而运行不息，今久得香热之味偏助，气血沸腾，其始也胃液凝聚，其久也脾气耗散，传化渐迟，医者入^①曰虚而积寒，非寻常草木可疗，径以乌附，助佐丹剂，专意服之，积而久也，血液俱耗，胃脘乾槁，遂成噎膈，亦曰反胃。仲景论饮有六，分别五脏诸证，可表者，汗之；可下者，利之；滞者导之；郁者扬之；热者清之；寒者温之；偏热偏寒者，反佐而行之；挟湿者，淡以渗之；挟虚者，补以养之，治法至矣。第恨医者不善处治，病者不守禁忌，遂使药助病邪，展转深痼，去生渐远，深可哀悯。

按：此论呕吐痞满，噫腐吞酸，噎膈反胃，致病之由，皆以气之初病，误服燥热，结为痰饮所致，故列于痰饮门中，而于彼诸证内不详载，宜于此通考焉。

谨按：痰之为病，仲景论四饮六证、无择叙内外三因，俱为切当。盖四饮则叙因痰而显诸证者，三因则论其因，有所伤而生痰者也。唯王隐君论人之诸疾者，悉出于痰，

此发前人所未论，可谓深识痰之情状而得其奥者矣。制滚痰丸一方，总治斯疾，固为简便，较之仲景，三因有表里内外，而分汗下温利之法，则疏阔矣。况又有虚实寒热之不同者哉！夫痰病之厚^②，有因热而生痰者，亦有因痰而生热者，有因风寒暑湿而得者，有因惊而得者，有因气而得者，有因酒饮而得者，有因食积而得者，有脾虚不能运化而生者。若热痰则多烦热，风痰多成瘫痪奇证，冷痰多成骨痹，湿痰多倦怠软弱，惊痰多成心痛癰疾，饮痰多成胁痛臂痛，食积痰多成癖块痞满。其为病状，种种难名，王隐君论中颇为详尽，学者但察其病形脉证，则知所挟之邪，随其表里上下虚实以治也。若夫子和谓饮无补法，必当去水，故用吐汗下之三法，治人常愈。又论热药治痰之误，固为精切，亦有挟寒挟虚之证，不可不论。夫久痰凝结，胶固不通，状若寒凝，不用温药引导，必有拒格之患。况有风寒外束，痰气内郁者，不用温散，亦何以开郁行滞也。又有血气亏乏之人，痰客中焦，闭塞清道，以致四支百骸发为诸病，理宜导去痰滞，必当补接兼行，又难拘于子和之三法也。大凡病久淹延，卒不便死者，多因食积痰饮所致，何以然？盖胃气亦赖痰积所养，饮食虽少，胃气卒不便虚故也。亦有治痰用峻利，过多则脾气愈虚，津液不运，痰反亦生而愈盛，法当补脾胃，清中气，则痰自然运下，此乃治本之法，世谓医中之王道者，正此类也。

论痰证有似邪祟^{又见诸虚门。}

咳 嗽

诸经叙咳

内经曰：五藏六腑皆令人咳，非独肺也。皮毛者，肺之合也。皮毛先受邪气，邪气以从其合也。五脏之咳，久乃移于六腑。本文府藏咳状，见后汤液方下。

① 入：玉机微义作“又”。

② 厚：玉机微义作“原”。

按：咳论五脏六腑，千金方又引心主咳，然则十二经皆有咳证也。

千金方曰，论云：有风咳，有寒咳，有肝咳，有心咳，有脾咳，有肺咳，有肾咳，有胆咳，有厥阴咳，有支咳。十咳之异，欲语因咳言不得竟，谓之风咳；饮冷食寒因之而咳，谓之寒咳；心下坚满，咳则支痛，其脉反迟，谓之支咳；咳则引胁下痛，谓之肝咳；咳而唾血，引手少阴，谓之心咳；咳而涎出，续续不止，引少腹，谓之脾咳；咳引颈项而唾涎沫，谓之肺咳；咳则耳无所闻，引腰并脐中，谓之肾咳；咳而引头痛，口苦，谓之胆咳；咳而引舌本，谓之厥阴咳。风咳者不下之；寒咳、支咳、肝咳刺足太冲；心咳刺手神门；脾咳刺足太白；肺咳刺手太泉^①；肾咳刺足太溪；胆咳刺足阳陵泉；厥阴咳刺手大陵。

按：此论五脏泊风、寒、支、胆、厥阴经为十咳，其引现证，与经论脏腑咳证皆稍异，详支咳，即气与支饮证也，经有三焦咳而无心主；此有心主而无三焦，然已发其秘矣。惜乎胃、大小肠、膀胱咳，及针治皆略之不一。

脉法

脉经曰：关上脉微为咳；肺脉微急，为咳而唾血；咳而脉弦涩，为少血；脉紧者肺寒；双弦者寒；浮紧者虚寒；脉细伤温^②；脉浮而缓伤风；数则为热；沉数者为实虚^③；脉弦为水；偏弦为饮；脉沉为留饮；洪滑多痰。咳脉浮直者生，浮软者生。

咳证死脉

咳而脉紧者；小沉伏匿者；咳而羸瘦，脉形坚大者；咳而脱形，发热，脉小坚急者；肌瘦下脱，形热不去；咳而呕，腹胀且泄，其脉弦急者，皆死不治。

论咳与嗽本一证

子和曰：内经阴阳应象论云，秋伤于湿，冬生咳嗽。五脏生成篇云，咳嗽上气云云。乃知咳即嗽明矣。详见儒门事亲。

谨按：咳与嗽，本两字义，内经已作一证连言之。愚详大抵咳者，气动也，阳也；嗽者，兼血也，阴也。况是证其本虽殊，其标则一，故世俗不以为疑，唯洁古发内经微旨，其义见下。

病机机要云：咳谓无痰而有声云云。痰而不能食者，厚朴汤主之。详见儒门事亲。

论嗽分六气无拘于寒

子和曰：素问言皮毛者，肺之合也云云，此非六气之云乎。详见儒门事亲。

按：此只述六气为病，故其论中集司天胜复，为咳之略，但无湿乘肺式，方治则又有之式，盖脱简尔。然丹溪先生论咳，有因劳因痰，因肺胀，因食即^④作痰，发热致嗽，或嗽而声嘶者，此因血虚受热所致，皆内因病本之不同。如伤寒小青龙汤治例，为水饮与表寒相合而咳；真武阳^⑤所主，为水饮与里寒相合而咳；伤寒中风，往来寒热，胸满心烦，喜呕而咳，加减小柴胡主之，为阳邪传肺；加味四逆散主阴邪传里而咳者，此皆外因传变之例，岂可枚举。但咳证之标一，人故不历求其本也。观子和之论，然亦启其微尔。

论咳分三因

陈无择云：伤风咳者，憎寒壮热，自汗恶风，口乾烦躁；伤寒咳者，憎寒发热，无汗恶寒，烦躁不渴；伤暑咳者，烦热引饮，口燥，或吐涎沫，声嘶咯血；伤湿咳者，骨节烦疼，四肢重著，洒淅，此属外因。五脏咳而不已，则六腑受之者，此属内因。如咳而发作寒热，引腰背痛，或喘满，此因房劳伤肾；或中满腹胀，抢心痛，不欲食，此因饥饱伤脾；或咳而左胁偏痛，引小腹，并膝腕疼，此因疲极伤肝；或吐白涎，口燥声嘶，此因呼叫伤肺；或咳而烦热，自汗，咽乾咯血，此因劳神伤心，并属不内外因也。假如

① 泉：玉机微义作“渊”。

② 温：玉机微义作“湿”。

③ 虚：玉机微义作“热”。

④ 即：玉机微义作“积”。

⑤ 阳：玉机微义作“汤”。

尺脉浮涩而数，则知伤肾；右关脉濡，则知饮食伤脾；左关脉弦短，则知疲极伤肝，但不应人迎气口者，即是不内外因也。

严氏云：咳嗽始关于肺，终则聚于胃，使人多涕唾，而面浮肿气逆也。治法当审脉证三因，若外因邪气，止当发散，又须原其虚、实、冷、热；若内因七情，则随其部经，在与气口脉相应，浮紧为虚寒、洪滑为多痰。当以顺气为先，下痰次之。有停饮而咳，又须消化之，切不可用乌梅、栗壳酸涩之药。其寒邪未除，亦不可使用补药。尤忌忧思过度，房室劳伤，遂成瘵疾矣。

按：此论咳，证备三因，可谓详悉。但外因现证，与前子和论六气异者，此盖言邪气外感，非乘客于肺之比也，惜乎诸因方治未备，所论脉证治法，极闳其微，至禁不可使用涩补，甚得大法之要。大抵此证，其原实多，故不可使用涩之补之也。然不能忌忧思，戒房室，而性躁及脱营之人，皆所难疗。

论湿痰主嗽

洁古曰：嗽者，秋伤于湿，积于脾。经曰：秋伤于湿，冬必咳嗽。大抵素秋之气，宜清而肃，反动之则气必上冲，而为咳嗽，甚则动于^①湿而为痰也。是知脾无留湿，虽伤肺气，不为痰也。有痰者，寒少热多，各随五脏而治之。假令湿在肝经，谓之风痰；湿在心经，谓之热痰；湿在脾经，谓之湿痰；湿在肺经，谓之气痰；湿在肾经，谓之寒痰，宜随证而治之。咳而无痰者，以辛甘润其肺；咳而嗽者，治痰为先，故以南星、半夏胜其痰，而咳嗽自愈，枳壳、陈皮利其气，而痰自下。

按：此论咳，因湿在于经，致痰为咳，五脏亦皆有之，可谓发内经之秘矣。然至气郁，津液不降，或停水饮所致，或肾气虚弱，火炎水涸，津液涌而为痰涎于上，此气饮及真脏为病，非诸经之留湿致病也。故易老云：半夏止能泄痰之标，而不能治痰之本是矣。详已上所言，枳壳等利气下痰，恐非易老语也。

论痰饮治^②咳 详见前。

论嗽发早晏病本不同

丹溪曰：上半日嗽者属胃中有火，午后嗽者属阴虚，五更嗽多者，此胃中有食即^③，至此时滞，肺气不利，诸邪或痰皆然。春是春升之气，或外感，夏是火炎上最重，秋是湿热伤肺，冬是风寒外来也。

论乾咳嗽治法

原病式曰：人瘦者，腠理疏通而多汗泄，血液衰少而为燥热，故多为劳嗽之疾也。

丹溪曰：咳而无痰者，此系火郁之证，乃痰郁火邪在中，用苦梗以开之^④，用补阴降火。不已则成癆，此证不得志者有之。

谨按：咳而无痰者，本肺气伤而不清，咳久则痰郁于^⑤不能上出，故当用药以开提之。实者宣法亦可施也。凡嗽久，亦有痰中兼血者，或带血丝者，燥热血少者，皆当取其化源，故曰滋阴降火，燥热劳嗽，是宜合而论治。

论咳为肺痿

金匱方论曰：热在上焦者，因咳为肺痿。得之或从汗出，或从呕吐，或从消渴，小便利数，或从便难，又被快药下利，重亡津液，故寸口脉数，其人咳，口中反有浊唾涎沫者，为肺痿之病。若口中辟辟燥，咳即胸中隐隐痛，脉反滑数，此为肺痛咳唾脓血。脉数虚者为肺痿；数实者为肺痛。

按：此言肺痿属热，如咳久肺痿，声哑、声嘶、咯血，此属阴虚火热甚是也。本论治肺痿，吐涎沫而不咳者，其人不渴，必遗尿，小便数，以上虚不能制下故也。此为肺中冷，必眩多涎唾，用炙甘草、乾姜，此属寒也。肺痿涎唾多，心中温温液液者，用炙甘草汤，此补虚劳也，亦与补阴虚火热不同，是皆宜分治，故肺痿又有寒热之异也。

① 于：玉机微义此下有“脾”字。

② 治：玉机微义作“致”。

③ 即：玉机微义作“积”。

④ 之：玉机微义此下有“下”字。

⑤ 于：玉机微义此下有“中”字。

咳嗽门二

金匱方

肺痿肺癰咳嗽上气病脉证治

肺痿吐涎沫而不咳者，其人不渴，必遗尿，小便数。所以然者，以上虚不能制下故也。此为肺中冷，必眩，多涎唾，甘草干姜汤以温之。若服汤已渴者，属消渴。

甘草干姜汤方：

甘草四两，炙 干姜二两，炮 千金方云：集验、肘后有大枣十二枚

右咬咀，以水三升，煮取壹升五合，去滓，分温再服。 三因方右为锉散，每服四钱，水壹盏半，枣三箇，煎七分，去滓温服，不拘时候。

咳而上气，喉中水鸡声，射干麻黄汤主之。

射干麻黄汤方：

射干十三枚。一法三两 麻黄四两 生姜四两 细辛 紫菀 款冬花各三两 五味子半升 大枣七枚 半夏大者，洗，八枚。一法半升

右九味，以水千金方东流水。一斗二升，先煮麻黄两沸，去上沫，内诸药，煮取三升，分温三服。 千金方分三服，日三。 玉机微义射干细辛 紫菀 款冬花各壹钱半 麻黄 生姜各二钱 半夏二钱半 五味子壹钱 大枣两个 右咬咀，水煎，作一服。

咳逆上气，时时唾浊，但坐不得眠，皂荚丸主之。

皂荚丸方：

皂荚八两，刮去皮，用酥炙

右壹味，末之，蜜丸梧子大，以枣膏和汤服三丸，日三夜壹服。 千金方同。

咳而脉浮者，厚朴麻黄汤主之。千金方治咳而大逆上气，胸满，喉中不利，如水鸡声，其脉浮者方。

厚朴麻黄汤方：

厚朴五两 麻黄四两 石膏如鸡子大 千金方二两 杏仁半升 半夏半升 干姜二两 细辛二两 小麦一升 五味子半升

右九味，以水一斗二升，先煮小麦熟，去滓，内诸药，煮取三升，温服壹升，日三服。

脉沉者，泽漆汤主之。千金方治上气，其脉沉者。

泽漆汤方：

半夏半升 紫参五两。壹作紫菀 泽漆三斤，以东流水五斗，煮取壹斗五升 生姜五两 白前五两 甘草黄芩 人参 桂枝各三两 千金方桂心

右九味，咬咀，内泽漆汁中煮取五升，温服五合，至夜尽。 千金方每服五合，日三夜壹。

大逆上气，咽喉不利，止逆下气者，麦门冬汤主之。

麦门冬汤方：

麦门冬七升 千金方汁三升 半夏一升 人参二两 甘草二两 粳米三合 大枣十二枚 千金方二十枚

右六味，以水一斗二升，煮取六升，温服一升， 千金方去滓，服半升。日三夜一服。 三因方麦门冬去心，一两一钱 半夏汤洗，六钱一字 人参一分 甘草炙，一分 粳米二钱 右为粗散，每服四大钱，水三盏，枣二介，煎六分，去滓，空心服。

肺癰喘不得卧，葶苈大枣泻肺汤主之。

葶苈大枣泻肺汤方：

葶苈熬令黄色，捣丸如弹丸大 大枣十二枚

右先以水三升，煮枣取二升，去枣内葶苈，煮取一升，顿服。 三因方治肺癰，

胸满胀，壹身并面目浮肿，鼻塞清涕出，不闻香臭酸辛，咳逆上气，喘鸣迫塞。葶苈炒令黄，研细，丸如弹子大。右一味，用水三盏，煮枣十枚至一盞，去枣入药，煎至七分，食后服。金匱令先投小青龙汤三服，乃进此药。

医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

咳而胸满，振寒，脉数，咽干不渴，时出浊唾腥臭，久久吐脓如米粥样，为肺痈，桔梗汤主之。

桔梗汤方：亦治血痹。

桔梗一两 甘草二两

右二味，以水三升，煮取一升，分温再服，则吐脓血也。

咳而上气，此为肺胀。其人喘，目如脱状，脉浮大者，越婢加半夏汤主之。

越婢加半夏汤方：

麻黄六两 石膏半斤 生姜三两 大枣十五枚 甘草二两 半夏半升

右六味，以水六升，先煮麻黄，去上沫，内诸药，煮取三升，分温三服。

肺胀，咳而上气，烦躁而喘，脉浮者，心下水，千金方此下云：气膈下痛引缺盆，设若有实者，必躁，其人常倚伏。小青龙加石膏主之。

小青龙加石膏汤方：

麻黄千金方四两 芍药千金方三两 桂枝千金方桂心 细辛千金方各二两 甘草千金方三两 干姜各三两 千金方二两 五味子千金方一两 半夏各半升 石膏二两

右九味，千金方咬咀。以水一斗，先煮麻黄，去上沫，内诸药，煮取三升，千金方作先煮麻黄，减二升下药，煮取二升半。强人服壹升，羸者减之，日三服。小儿服四合。千金方又云：咳而引胁下痛者，亦十枣汤主之。

外台炙甘草汤¹：治肺痿涎唾多，心中温温液液者。方见诸虚门。

千金甘草汤：

甘草千金方二两

右壹味，以水三升，煮减半，千金方去滓。分温三服。

千金生姜甘草汤：治肺痿咳唾涎沫不

止，咽燥而渴。

生姜五两 人参二²两 千金方三两 甘草四两 大枣十五枚 千金方十二枚

右四味，以水七升，煮取三升，千金方去滓。分温三服。

千金桂枝去芍药加皂荚汤：千金方名桂枝皂荚汤。治肺痿吐涎沫。

桂枝 生姜各三两 甘草二两 大枣十枚 千金方十五³枚 皂荚一枚，去皮子，炙焦 千金方□两⁴

右五味，以水七升，微微火煮取三升，千金方去滓。分温三服。

外台桔梗白散：治咳而胸满，振寒脉数，咽乾不渴，时出浊唾腥臭，久久吐脓如米粥样，为肺痈。

桔梗 贝母各三分 巴豆一分，去皮，熬研如脂 右三味，为散，强人饮服半钱匕，羸者减之。病在膈上者，吐脓血；膈下者，泻出。若下多不止，饮冷水壹杯则定。

千金苇茎汤：治咳有微热，烦满，胸中甲错，是为肺痈。

苇茎二升 薏苡仁半升 桃仁五十枚 瓜瓣半升

右四味，以水一升⁵，先煮苇茎，得五升，去滓，内诸药，煮取二升，服一升，再服，当吐如脓。

肺痈，胸满胀，一身面目浮肿，鼻塞清涕出，不闻香臭酸辛，咳逆上气，喘鸣迫塞，葶苈大枣泻肺汤主之。方见前。三日壹剂，可至三四剂，此先服小青龙汤壹剂，乃进。小青龙汤⁶方见前。

痰饮咳嗽

心下有痰饮，胸胁支满，目眩，苓桂术甘汤主之。

茯苓桂枝白术甘草汤方：

¹ 炙甘草汤：方见本书卷一百四十四诸虚门二。

² 二：金匱作“三”。

³ 五：备急千金要方作“二”。

⁴ □两：备急千金要方作“一挺”。

⁵ 升：金匱作“斗”。

⁶ 小青龙汤：方见本卷引金匱方“痰饮咳嗽”节。

茯苓四两 桂枝 白术各三两 甘草二两

右四味，以水六升，煮取三升，分温三服，小便则利。

夫短气有微饮，当从小便去之，苓桂术甘汤主之。方见前。肾气丸^①亦主之。方见脚气中。

病者脉伏，其人欲自利，利反快，虽利，心下续坚满，此为留饮欲去故也，甘遂半夏汤主之。

甘遂半夏汤方：

甘遂大者，三枚 半夏十枚，以水一升，煮取半升，去滓 芍药五枚 千金方三枚 甘草如指大，一枚，炙。一本作无 千金方水一升，煮取半升

右四味，以水二升，煮取半升，去滓，以蜜半升和药汁，煎取八合，顿服之。

脉浮而细滑，伤饮。脉弦数，有寒饮，冬夏难治。脉沉而弦者，悬饮内痛。病悬饮者，十枣汤主之。千金方、三因方夫有支饮家，咳烦胸中痛者，不卒死，至一百日一岁，可与此方。得效方治饮水流在胁下，咳唾引痛，一岁不愈者。医方大成治支饮、悬饮，咳嗽痛引胸胁，其脉弦者。

十枣汤方：

芫花熬 得效方、大成微炒 甘遂 大戟各等分 得效方、大成少炒

右三味，捣筛，得效方铍散。以水壹升五合，先煮肥大枣十枚，取八合，去滓，内药末，强人服壹钱匕，羸人服半钱，平旦温服之，不下者，明日更加半钱。得快下后，糜粥自养。神巧万全方、玉机微义同。万全方又云：咳而引胁下痛者，亦十枣汤主之。三因方若已下，不可与之。大成右为末，每服一钱，用枣汤调下。体弱者，不可多服。医方集成与大成同。

病溢饮者，当发其汗，大青龙汤主之。小青龙汤亦主之。

大青龙汤方：

麻黄六两，去节 桂枝二两，去皮 甘草二两，炙 杏仁四十个，去皮尖 生姜三两^② 大枣十二枚 石膏如鸡子大，碎

右七味，以水九升，先煮麻黄，减二升，去上沫，内诸药，煮取三升，去滓，温服一

升，取微似汗。汗多者，温粉粉之。三因方治溢饮，身体疼重，汗不出，拘急痛。麻黄去节，汤，七钱半 桂心 甘草炙。各二钱半 石膏鸡子大 杏仁四十个，炒，去皮尖 右为铍散，每服四大钱，水一盞半，姜五片，枣二枚，煎七分，去滓，空腹服，温覆。壹服汗者，勿再服。复服，汗出多，亡阳，虚逆，恶风，烦躁不得眠也。得效方同。

小青龙汤方：千金方治咳逆倚息不得卧方。

麻黄去节，三两 芍药三两 五味子半升 干姜三两 甘草三两，炙 细辛三两 桂枝三两，去皮 千金方桂心 半夏半升，汤洗

右八味，以水一斗，先煮麻黄，减二升，去上沫，内诸药，煮取三升，去滓，温服一升。千金方弱者服半升。若渴，去半夏，加栝蒌根三两；若微痢，去麻黄，加芫花如鸡子大；若食饮噎者，去麻黄，加附子一枚；若小便不利，小腹满者，去麻黄，加茯苓四两；若喘者，去麻黄，加杏仁半升。三因方治溢饮支饮，倚息不得卧，及喘满者。麻黄去节，汤 芍药 细辛 桂心 干姜炮 甘草炙。各三钱三字 五味子二钱 半夏汤洗七次，三钱 右为铍散，每服四大钱，水一盞半，煎七分，去滓，空腹服。渴者，去半夏，加栝蒌根三钱三字；微利，去麻黄，加芫花一鸡子大，炒入；噎者，去麻黄，加附子一枚，炮；小便不利者，去麻黄，加茯苓半两；喘者，去麻黄，加杏仁三钱三字；咳而上气，肺胀，其脉浮，心下有水气者，胸中痛引缺盆，加石膏二钱半，研。得效方同。

膈间支饮，其人喘满，心下痞坚，面色黧黑，其脉沉紧，得之数十日，医吐下之不愈，木防己汤主之。虚者即愈；实者，三日复发，复与不愈者，宜木防己汤去石膏加茯苓芒消汤主之。

木防己汤方：

木防己三两 石膏拾二枚，如鸡子大 桂枝二两 千金方桂心 人参四两

① 肾气丸：方见本书卷一百五十三诸虚门十一。

② 两：金匱此下有“切”字。

右四味，以水六升，煮取二升，分温再服。

木防己加茯苓芒硝汤方：

木防己 千金方三两 桂枝各^②两 千金方桂心 人参^① 芒硝三合 茯苓各^②四两

右五味，以水六升，煮取二升，去滓，内芒硝，再微煎，分温再服，微利即愈。

心下有支饮，其人苦冒眩，泽泻汤主之。

泽泻汤方：

泽泻五两 白术二两

右二味，以水二升，煮取壹升，分温再服。玉机微义同。

支饮胸满者，厚朴大黄汤主之。千金方夫酒客咳者，必致吐血，此坐久饮过度所致也。其脉虚者，必冒，其胸中本有支饮。支饮胸满^③主之。

厚朴大黄汤方：

厚朴一尺 大黄六两 枳实四枚 千金方四两

右三味，以水五升，煮取二升，分温再服。玉机微义同。

支饮不得息，葶苈大枣泻肺汤主之。方见前。

呕家本渴，渴者为欲解，今反不渴，心下有支饮故也，小半夏汤主之。

小半夏汤方：

半夏一升 生姜半斤

右二味，以水七升，煮取一升半，分温再服。千金方、玉机微义同。三因方 半夏汤洗七次 右为锉散，每服四大钱，水二盏，姜十片，煎七分，去滓温服。

腹满，口舌干燥，此肠间有水气，己椒苈黄丸主之。

防己椒目葶苈大黄丸方：

防己 椒目 葶苈熬 大黄各一两

右四味，末之，蜜丸如梧子大，先食饮服一丸，日三服，稍增，口中有津液。渴者，加芒硝半两。

卒呕吐，心下痞，膈间有水，眩悸者，半夏加茯苓汤主之。

小半夏加茯苓汤方：

半夏一升 生姜半斤 茯苓三两。一法四两

右三味，以水七升，煮取一升五合，分温再服。玉机微义同。千金方云：胡治^①不用茯苓，用桂心四两。三因方大半夏汤：半夏五两，汤洗茯苓三两 右为锉散，每服四大钱，水二盏，姜七片，煎七分，去滓，温服。

假令瘦人脐下有悸，吐涎沫而癫眩，此水也，五苓散主之。千金方方见伤寒门。三因方方见诸暑门。

五苓散方：

泽泻一两一分 猪苓三分，去皮 茯苓三分 白术三分 桂二分，去皮

右五味，为末，白饮服方寸匕，日三服，多饮暖水，汗出愈。

外台茯苓饮：治心胸中有停痰宿水，自吐出水后，心胸间虚，气满不能食，消痰气，令能食。

茯苓 人参 白术各三两 枳实二两 橘皮二两半 生姜四两

右六味，水六升，煮取一升八合，分温三服，如人行八九里进之。

咳家，其脉弦，为有水，十枣汤主之。方见前。

夫有支饮家，咳烦，胸中痛者，不卒死，至一百日^⑤一岁，宜十枣汤。方见前。

久咳数岁，其脉弱者，可治；实大数者，死。其脉虚者，必苦冒，其人本有支饮在胸中故也，治属饮家。

咳逆倚息不得卧，小青龙汤主之。方见前。

青龙汤下已，多唾，口燥，寸脉沉，尺脉微，手足厥逆，气从小腹上冲胸咽，手足痹，其面翕热如醉状，因复下流阴股，小便难，时复冒者，与茯苓桂枝五味子甘草汤，治其气冲。

茯苓五味甘草汤方：三因方名茯苓五味子汤。

茯苓四两 桂枝四两，去皮 千金方桂心二两。三因

① 参：金匱此下注有“四两”二字。

② 各：金匱无此字。

③ 满：备急千金要方此下有“厚朴大黄汤”五字。

④ 治：备急千金要方作“治”。

⑤ 日：金匱此下有“或”字。

方桂心三两 甘草炙、三两 千金方二两 五味子半升 三因方二两半

右四味，以水八升，煮取三升，去滓，分三温服。三因方右为铍散，每服四大钱，水壹盏半，煎七分，去滓，空腹服，服之冲气即低。反更咳满者，去桂，加干姜、细辛各三两；咳满止而复渴，冲气更发者，以细辛、干姜为热药，此法不当逐^①渴，反止者，为支饮也；支饮法当冒，冒者必呕，呕者复加半夏二两半，以去其饮，饮去呕则止；其人形肿与痹，加杏仁二两半；若面赤如醉，以胃中热上熏，加大黄三两，须详证加减。

冲气即低，而反更咳，胸满者，用桂苓五味甘草汤去桂加干姜、细辛，以治其咳满。

苓甘五味姜辛汤方：

茯苓四两 甘草 干姜 细辛各三两 五味子半升

右五味，以水八升，煮取三升，去滓，温服半升，日三。千金方同。

咳满即止，而更复渴，冲气复发者，以细辛、干姜为热药也，服之当遂渴，而渴反止者，为支饮也。支饮者，法当冒，冒者必呕，呕者，复内半夏，以去其水。

桂苓五味甘草去桂加干姜细辛半夏汤方：
茯苓四两 甘草 细辛 乾姜各贰两 五味子半夏各半升

右六味，以水八升，煮取三升，去滓，温服半升，日三。千金方同。

水去呕止，其人形肿者，加杏仁主之。

其证应内麻黄，以其人遂痹，故不内之。若逆而内之者，必厥。所以然者，以其人血虚，麻黄发其阳故也。

苓甘五味加姜辛半夏杏仁汤方：

茯苓四两 甘草三两 五味子半升 乾姜三两 细辛三两 半夏半升 杏仁半升，去皮尖

右七味，以水一斗，煮取三升，去滓，温服半升，日三。千金方同。

若面热如醉，此为胃热上冲熏其面，加大黄以利之。

茯苓五味加姜辛半夏大黄汤方：

茯苓四两 甘草三两 五味子半升 乾姜三两 细辛三两 半夏半升 杏仁半升 大黄三两

右八味，以水一斗，煮取三升，去滓，温服半升，日三。千金方同。

先渴后呕，为水停心下，此属饮家，小半夏茯苓汤主之。方见前。

千金方

肺痿

麻黄汤：治肺胀，咳而上气，咽燥而喘，脉浮者，心下有水方。

麻黄 芍药 生姜仲景用干姜 细辛 桂心各三两 半夏 五味子各半升 石膏四两

右八味，咬咀，以水一斗，煮取三升，分三服。仲景名此为小青龙加石膏汤，用甘草三两，为九味。

咳嗽

麻黄石膏汤：治上气胸满者方。

麻黄四两 石膏一枚，鸡子大 厚朴五两 小麦一升 杏仁半升

右五味^②，以水壹斗，先煮小麦，熟去之，下药，煮取三升，去滓，分三服。深师^③用治久逆上气，喉中如水鸡鸣，名小投杯汤。咳者，加五味子、半夏各半升，乾姜三累。

温脾汤：治食饱而咳者方。

甘草四两 大枣贰拾枚

右二味，咬咀，以水五升，煮取二升，分三服，温服之。若咽中痛而声鸣者，加乾姜一^④两。

① 此法不当逐：三因极一病证方论作“服之当逐”。

② 味：备急千金要方此下有“咬咀”二字。

③ 师：备急千金要方此下有“方”字。

④ 一：备急千金要方作“二”。

百部根汤：治嗽不得卧，两眼突出方。

百部根 生姜各^①□斤 细辛 甘草各三两
贝母 五味子 白术各二^②两 桂心四两 麻黄六两
右九味，咬咀，以水壹斗二升，煮取三升，去滓，分三服。古今录验用杏仁四两，紫菀三两。

海藻汤：治咳而下利，胸中痞而短气，心中时悸，四肢不欲动，手足烦，不欲食，肩背痛时恶寒方。

海藻四两 五味子 半夏各半升 生姜一两
细辛二两 茯苓六两 杏仁五拾枚

右七味，咬咀，以水一斗，煮取三升，去滓，分三服，日三。一方无五味子、生姜。

白前汤：治水咳逆上气，身体浮肿，短气胀满，昼夜倚壁不得卧，咽中作水鸡鸣方。

白前 紫菀肘后方三两 半夏肘后方洗，三两
大戟各二两 肘后方七合

右四味，咬咀，以水一斗，浸一宿，明旦煮取三升，分三服。肘后方又云：禁食羊肉汤，大佳。

治九种气嗽欲死百病方：

乾姜 半夏 细辛 紫菀 吴茱萸 莞花一作莞花 茯苓 甘遂 甘草 防葵 人参 乌头 大黄 杏仁各一分 葶苈二分 巴豆 厚朴 白薇各三分 五味子 远志 前胡 菖蒲 枳实 蜀椒 皂荚 当归 大戟 桂心各半分

右二十八味，为末，蜜丸如梧子大，先食服二丸，日三服，以知为度，不知增之。

麻黄散：治上气嗽方。

麻黄半斤 杏仁百枚 甘草三两 桂心一两

右四味，治下筛，别研杏仁如脂，内药末和合，临气上时，服一方寸匕。食久，气未下，更服一方寸匕，可至三匕，气发便服，即止。一方去桂心、甘草。

太医令王叔和所撰御服蜀椒丸：治上气咳嗽甚良。

蜀椒五分 乌头 杏仁 菖蒲 皂荚 礞石各一分。一云硃石 细辛 款冬花 紫菀 乾姜各三分 吴茱萸 麻黄各四分

右十二味，为末，蜜丸梧子大，暮卧吞二丸。治二十年久咳，不过二^③十丸。

通气丸：治久上气咳嗽，咽中腥臭，虚气搅心痛眼^④疼，耳中嘈嘈，风邪毒注时气，食不生肌，胸中隔塞，呕逆多唾恶心，心下坚满，饮多食少，恶疮淋痛病方。

饴糖三升^⑤ 蜀椒二升 杏仁一升 蜈蚣五节 大附子五枚 乾姜 人参各四分 桂心六分 乌头七分 天门冬十分

右十味，为末，别治杏仁如脂，稍稍内药末，捣千杵，烱糖，乃内药末中，令调和，含如半枣一枚，日六七、夜三四服，以胸中温为度。若梦与鬼交通及饮食者，全用蜈蚣；食不消，加杏仁五合；少腹急腰痛，加天门冬、杜仲；有风，加乌头三枚，附子一枚，立夏后勿加也；有留饮，加葶苈壹两。

治咳嗽上气方：

蜀椒 桂心 海蛤各四分 昆布 海藻 干姜 细辛各六分 麦门冬十分

右八味，为末，蜜丸，梧子大，饮服十丸，加至二十丸，日三服。有人风虚中冷，胸中满上气，喉中如吹管声，吸吸气上欲咳，服此方得瘥。

治咳嗽，胸胁支满，多唾上气方：

礞石一作硃石 乌头一方不用 菖蒲各一分 细辛 黄环各二分 款冬花 紫菀 杏仁各三分 吴茱萸四分 乾姜五分 蜀椒五合

右十一味，为末，蜜丸梧子大，每服一丸著牙上，咽汁，日五六服。剧者，常含不止。

又方：

姜汁一升半 砂糖五合

右二味，煎姜汁减半，内糖，更煎服之。

又方：

白糖五分^⑥ 皂荚末，一方寸匕

右二味，先微暖糖令消，内皂荚末合和相得，丸如小豆，先食服二丸。

又方：酒一升半，浸肥皂荚两挺，经

① 各：此下脱字，备急千金要方作“半”。

② 二：备急千金要方作“一”。

③ 二：备急千金要方作“三”。

④ 眼：备急千金要方作“冷”。

⑤ 升：备急千金要方作“斤”。

⑥ 分：备急千金要方作“合”。

宿，煮取半升，分三服，七日忌如药法。若吐多，以酢饭三四口止之。

又方：巴豆炮去皮，勿伤破肉白，饮吞下，初日二枚，二日三枚。

又方：服芥^①子七丸，以油酒下之。

射干煎：治咳嗽上气方。

生射干 款冬花各二两 紫菀 细辛 桑白皮 附子 甘草各二两^② 白蜜 竹沥 生姜汁各一升。一云：乾姜五两 饴糖五两

右十一味，以射干先内白蜜并竹沥中，煎五六沸去之，呖咀六物，以水壹升，合浸壹宿，煎七上七下，去滓，乃合饴、姜汁煎如饴，服如酸枣壹丸，日三。剧者，夜二，不知加之，以知为度。

杏仁煎：治冷嗽上气，鼻中不利方。

杏仁五合 五味子 款冬花各三合 紫菀 乾姜各二两 桂心三^③两 甘草四两 麻黄壹斤

右八味，以水一斗，煮麻黄，取四升，治诸药为末，又内胶饴半斤、白蜜一斤，合内汁中，搅令相得，煎如饴，先食服如半枣许，日三服，不知加之，以知为度。

又方：治忽暴嗽失声语不出方。

杏仁 姜汁 砂糖 蜜各一升 五味子 紫菀各三两 通草 贝母各四两 桑根白皮五两

右九味，呖咀，以水九升，煮取三升，去滓，内杏仁脂、姜汁、蜜糖和搅，微火煎取四升，初服三合，日再夜一，后稍加。

通声膏方：

五味子 款冬花 通草各三两 人参 细辛 青竹皮 桂心 菖蒲各二两 杏仁 姜汁各一升 白蜜二升 枣膏三升 酥五升

右十三味，呖咀，以水五升，微火煎三上三下，去滓，内姜汁、枣膏、酥、蜜，煎令调和，酒服枣大二丸。

杏仁饮子：治暴热嗽方。

杏仁四拾枚 紫苏子一升 橘皮一两 柴胡四两
右四味，呖咀，以水一斗，煮取三升，分三服，常作饮服。

苏子煎：治上气咳嗽方。

苏子 生姜汁 地黄汁 白蜜 杏仁各二升

右五味，捣苏子，以地黄汁、姜汁浇之，以绢绞取汁，更捣，以汁浇，又绞令味尽，去滓，熬杏仁令黄黑，治如脂，又以向汁浇之，绢绞，往来六七度，令味尽，去滓，内蜜合和，置铜器中，于汤上煎之令如饴，每服方寸匕，日三夜一。崔氏无地黄汁。

又方：

乾姜末三两 胶饴一斤

右二味，和令调，蒸五升米下冷，以枣大含，稍稍咽之，日五夜二。

芫花煎：治新久嗽方。

芫花 干姜各二两 白蜜二^④升

右三味，为末，内蜜中令相和，微火煎令如糜，每服如枣核大一枚，日三夜一，以知为度。欲利者多服。深师以治冷饮嗽。又治三十年久嗽者，以水五升，煮芫花取三升，去滓，内姜加蜜合煎如糜服之。

款冬煎：治同前。

款冬花 乾姜末 紫菀各三两 五味子二两 芫花壹两，熬令赤

右五味，呖咀，先以水一斗煮三味，取三升半，去滓，内芫花、乾姜末，加蜜三升，合投汤中令调，于铜器中，微火煎令如糖，每服半枣许，日三。

治三十年咳嗽，或饮或咳寒气，嗽虽不同，悉主之之方：

细辛 款冬花 防风 紫菀各三两 藜芦二两 蜀椒五合

右六味，呖咀，取藜芦先著铜器中，次紫菀，次细辛，次款冬花，次椒，以大枣百枚，间著诸药间，以水一斗二升，微火煮令汁尽，出枣曝令燥，鸡鸣时服半枣，不知，明旦服壹枚，以胸中温温为度。若强人欲嗽吐者，可小增服之，便吐脓囊裹结。吐后勿冷饮食，咳愈止药，药势静乃食，不尔，令

① 芥：备急千金要方作“豆”。

② 两：备急千金要方作“分”。

③ 三：备急千金要方作“二”。

④ 二：备急千金要方作“一”。

人吐不已。

治三十年久嗽方：

百部根二十斤，大本本草二十根。捣取汁，煎如饴，服一方寸匕，日三服。外台和饴壹斤煎成煎，以温粥饮调下。深师方以白蜜二升，更煎五六沸，服三合。

又方：

紫菀二两 款冬花三两

右二味，治下筛，先食饮服一方寸匕，日三服，七日瘥。

又方：

白蜜壹斤 生姜二斤，取汁

右二味，先秤铜铤知斤两讫，内蜜复秤知数，次内姜汁，以微火煎令姜汁尽，惟有蜜斤两在，止旦服如枣大，含壹丸，日三服。禁一切杂食。

治久嗽不瘥方：

兔屎四十九枚 圣惠方一两，乾者 硃砂二分 圣惠方三分 胡桐律壹分

右三味为末，蜜和丸，如梧子大，每服三丸，以粥饮下，日三，圣惠方日三四服。吐冷物尽即瘥。

治积年咳嗽，喉中呀声一发，不得坐卧方：

紫菀 贝母 半夏 桑根白皮 五味子 射干 百部各五分 款冬花 皂荚 乾姜 橘皮 鬼督邮 细辛各四分 白石英 杏仁各八分 蜈蚣二枚

右十六味，为末，蜜和丸，如梧子大，饮服十丸，日再，稍加至二十丸。崔氏无半夏、射干、乾姜、橘皮、鬼督邮、细辛、白石英，用麻黄二两，羌根白皮一^①两半，以煮枣汤送下。

款冬丸：治三十年上气咳嗽，唾脓血，喘息不得卧方。

款冬花 干姜 蜀椒 吴茱萸 桂心 菖蒲各五^②分 人参 细辛 芫花 紫菀 甘草 桔梗 防风 芫花 茯苓 皂荚各三分

右十六味，为末，蜜丸如梧子大，酒服三丸，日三服。圣济总录款冬花丸方：

款冬花去梗 乾姜炮 蜀椒去目及闭口者，炒出汗 吴茱萸净洗，焙乾，炒 桂去粗皮 菖蒲锉，米泔浸半日，

炒乾。各一两一分 人参 细辛去苗叶 芫花醋浸，炒乾 紫菀去苗土 甘草炙，锉 桔梗炒 白茯苓去黑皮 皂荚炙，去皮子。各三分 右壹十四味，捣罗为末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服，酒下二丸，加至十丸，日三服。

又方：

款冬花 紫菀 细辛 石斛 防风 芎劳 人参 当归 藁本 甘草 蜀椒 白术 半夏 天雄 菖蒲 钟乳 桂心 麻黄各三两 独活二两 乌头 芫花 附子各一两 桃仁二十枚 大枣二十五枚

右二十四味，为末，蜜丸如梧子大，酒服二十丸，日二服，不知加之。酒渍服亦得。

又方：

款冬花 乾姜 桂心 紫菀各三分 细辛二分 杏仁 皂荚 礞石一作硃石 菖蒲 乌头各一分 蜀椒五合 吴茱萸六合

右十二味，为末，蜜丸如梧子大，酒服五丸，日三夜一。二十年嗽，不过五十日愈。患咳嗽喉鸣上气，服一剂永瘥。

治肺伤咳唾脓血，肠涩背气不能食，恶风，目暗眵眵，足胫寒冷方：

白胶 生姜各五两 桂心 人参 紫菀各二两 大枣二十枚 乾地黄切，半升 桑白皮切，二升 芎劳 大麻仁 饴糖各一升 大麦三^③升

右十二味，咬咀，以水一斗五升，煮麦取一斗，去麦下药，煮取三升，分五服。

五味子汤：治唾中有脓血，牵胸胁痛方。

五味子 桔梗 紫菀 甘草 续断各二两 竹茹三两 赤小豆一升 地黄 桑根白皮各五两

右九味，咬咀，以水九升，煮取二升七合，分为三服。圣济总录五味子炒 生乾地黄焙 桑根白皮炙，锉。各一两 桔梗炒 紫菀去苗土 续断 甘草炙，锉 赤小豆各半两 右八味，粗捣筛，每服三钱匕，入竹茹少计^④，水一盏半，煎至八分，去滓温服，日三夜一。

① 一：备急千金要方作“二”。

② 五：备急千金要方作“三”。

③ 三：备急千金要方作“二”。

④ 计：圣济总录作“许”。

玉机微义治咳嗽不已，皮肤乾燥，唾中有血，胸胁疼痛。五味 桔梗 紫菀 甘草 续断各二钱 竹茹三钱 赤小豆一撮 生地黄 桑白皮各半两 右咬咀，作二服，水煎。

竹皮汤：治咳逆下血不息方。

生竹皮三两 紫菀二两 饴糖一斤 生地黄切，一升

右四味，咬咀，以水六升，煮取三升，去滓，分三服。

百部丸：治诸嗽不得气息，唾脓血方。

百部根三两 升麻半两 桂心 五味子 甘草 紫菀 乾姜各一两

右七味，为末，蜜和丸，如梧子大，每服三丸，日三，以知为度。

治上气咳嗽喘息，喉中有物，唾血方：

生姜汁 杏仁各二升 糖 蜜各一升 猪膏二合

右五味，先以猪膏煎杏仁色黄出之，以纸拭令净，捣如膏，合姜汁、糖、蜜等，合煎令可丸，每服如杏核一枚，日夜六七服，渐渐增加。

治一切肺病咳嗽脓血，及唾血不止方：

好酥三十斤，三遍炼停取凝，当出醍醐，服一合，日三服，瘥止。一切药皆不出此神方。

又方：三炼酥如鸡子黄，适寒温，灌鼻中，日再夜一。

钟乳七星散：治寒冷咳嗽上气，胸满唾脓血方。又名吸散。

钟乳 矾石 款冬花 桂心各等分

右四味，治下筛，作如大豆七，聚七星形，以小筒吸取酒送下，先食服，日三。不知加之，数试大验。又云：临井吸服之。

又方：

钟乳 细辛 款冬花 天雄 紫菀 石膏各等分

右六味，治下筛，取如大豆七，聚如前法①吸之，日二，只得食粥，七日嗽愈乃止。若大豆聚不知，小益之，勿太多。

七星散：治三十年咳嗽方。

款冬花 紫菀 桑根白皮 代赭 细辛 伏龙肝各一两

右六味，治下筛，作七星聚，聚如扁豆者，以竹筒口当药上，一一吸咽之，令药入腹中，先食日三丸，服四日，日复作七星聚，以一禽肉炙令熟，以展转药聚上，令药悉遍肉上，仰卧咀嚼之，细细咽汁，令药力歆歆割割然，毒气入咽中，药力尽总咽却②取瘥，止。未瘥，复作如初。羊牛鹿肉皆可，猪肉不可用。

治嗽熏法：

以熟艾薄布纸上，纸广四寸，后以硫黄末薄布艾上，务令调匀，以荻一枚如纸长，卷之作十枚，先以火烧缠下去荻，烟从孔出，口吸烟咽之，取吐止，明旦复熏之，如前，圣惠方同。日一二止，自然可瘥。得食白粥，饮③皆忌。恐是熏黄如硫黄，见火必焰矣。神巧万全方同。

又方：熏黄一两，研令细，以蜡纸并上熏黄，令与蜡相入调匀，卷之如前法，熏之亦如上法，日一二止，以吐为度，七日将息后，以羊肉羹补之。

又方：烂青布广四寸，布上布艾，艾上布青矾末，圣惠方布少白矾末。矾上布少熏黄末，又布少盐，又布少豉末，急卷之，烧令著，内燥罐中，以纸蒙头，更作一小孔，口吸取烟，细细咽之，以吐为度。若心胸闷时，略歇，烟尽止，日一二度用，三卷不尽瘥。三七日慎油腻。

痰 饮

小半夏汤：病心腹虚冷，游痰气上，胸胁满，不下食，呕逆④者。

半夏一升 生姜一斤 橘皮四两

右三味，咬咀，以水一斗，煮取三升，分三服。若心中急及心痛，内桂心四两；若

① 法：备急千金要方无此字。

② 却：备急千金要方作“即”。

③ 饮：备急千金要方作“余”。

④ 逆：备急千金要方此下有“胸中冷”三字。

腹满痛，内当归三两，羸弱及老人，尤宜服之。一方用人参二两。仲景无橘皮、人参。

又方：

半夏一升 生姜一斤 桂心三两 甘草一两
右四味，咬咀，以水七升，煮取二升半，分三服。

甘草汤：治心下痰饮，胸胁支满，目眩方。

甘草二两 桂心 白术各三两 茯苓四两
右四味，咬咀，以水六升宿渍，煮取三升，去滓，服一升，日三，小便当利。

十枣汤^①：治病悬饮者。若下后，不可与也。凡上气汗出而咳者，此为饮也。方见金匱方。

小青龙汤^②：病溢饮者，当发其汗。方见金匱方。范汪用大青龙汤。

椒目丸：腹满口乾燥，此肠间有水气，此方主之。

椒目 木防己 大黄各一两 葶苈二两
右四味，为末蜜丸，如梧子大，先食饮服一丸，日三，后稍增，口中有津液止。渴者，加芒消半两。

大茯苓汤：主胸中结，痰饮澼结，脐下弦满，呕逆不得食，亦主风水方。

茯苓 白术各三两 当归 橘皮 附子各二两 生姜 半夏 桂心 细辛各四两。一作人参
右九味，咬咀，以水一斗，煮取三升，去滓，分三服。服三剂良。

茯苓汤：治胸膈痰满方。

茯苓四两 半夏一升 生姜一斤 桂心八两
右四味，咬咀，以水八升，煮取二升半，分四服。冷极者，加大附子四两；若气满者，加槟榔三七枚。

大半夏汤：治痰冷澼饮，胸膈中不理方。

半夏一升 白术三两 生姜八两 茯苓 人参 桂心 甘草 附子各二两

右八味，咬咀，以水八升，煮取二升，分三服。

半夏汤：治痰饮澼气，吞酸方。

半夏 吴茱萸各三两 生姜六两 附子一枚
右四味^③，以水五升，煮取三升半，分三服，老小各半，日三。

干枣汤：治肿及支满澼饮方。

大枣十枚 大戟 大黄 黄芩 甘草 甘遂各一两 芫花 薤花各半两

右八味，咬咀，以水五升，煮取一升六合，分四服，空心服，以快下为度。

当归汤：治留饮，宿食不消，腹中积聚转下方。

当归 人参 桂心 黄芩 甘草 芍药 芒消各二两 大黄四两 生姜 泽泻各三两

右十味，咬咀，以水一斗，煮取三升，分三服。圣济总录当归切，焙 人参 桂去粗皮 黄芩去黑心 甘草炙 芍药 芒消各二两 大黄锉，炒，四两 泽泻三两 右九味，粗捣筛，每服三钱匕，以水一盏半，入生姜半分，切，煎取八分，去滓温服。

治痰饮，饮食不消，乾呕方：

人参 旋复花 橘皮 细辛各一两 泽泻 白术 杏仁 枳实各二两^④ 茯苓 柴胡 生姜 半夏 芍药各三两

右十三味，咬咀，以水九升，煮取二升七合，分三服，日三。

治胸中痰饮，肠中水鸣，食不消，呕吐水方：

槟榔十二枚 生姜 杏仁 白术各四两 半夏八两 茯苓五两 橘皮三两

右七味，咬咀，以水一斗，煮取三升，去滓，分三服。

吴茱萸汤：治胸中积冷，心^⑤嘈烦满汪汪，不下饮食，心胸应背痛方。

吴茱萸三两 半夏四两 桂心 人参各二两 甘草一两 生姜五两^⑥ 大枣二十枚

① 十枣汤：方见本卷引金匱方。

② 小青龙汤：方见本卷引金匱方。

③ 味：备急千金要方此下有“咬咀”二字。

④ 二：备急千金要方作“一”。

⑤ 心：备急千金要方此下有“中”字。

⑥ 五：备急千金要方作“三”。

右七味，咬咀，以水九升，煮取三升，去滓，分三服，日三。

治胸膈心腹中痰水冷氣，心下汪洋嘈烦，或水鸣多唾，口中清水自出，胁肋急胀痛，不欲食，此皆胃气弱，受冷故也，其脉喜沉弦细迟，悉主之方：

半夏 生姜各五两 芍药三两 茯苓四两 旋复花 细辛 橘皮 桂心 人参 甘草 桔梗各二两

右十一味，咬咀，以水一斗，煮取三升，分三服。病先有时喜水下者，用白术三两，去旋复花；若欲得利者，加大黄二两；须微调者，用乾地黄。

治冷热久澼实，不能饮食，心下虚满如水状方：

前胡 生姜 茯苓 半夏各四两 甘草 枳实 白术各三两 桂心二两

右八味，咬咀，以水八升，煮取三升，分三服。

前胡汤：治胸中久寒澼实，隔塞胸痛，气不通利，三焦冷热不调，饮食减少无味，或寒热身重，卧不欲起方。

前胡^① 人参 当归 甘草 半夏各三^②两 大黄 防风 麦门冬 吴茱萸 黄芩各一两 生姜四两 杏仁四十枚

右十二味，咬咀，以水一斗，煮取三升，去滓，分三服。深师方云：若胁下满，加大枣十二枚，此利水亦生^③。

旋复花汤：治胸膈痰结，唾如胶，不下食者方。

旋复花 细辛 前胡 甘草 茯苓各二两 生姜八两 桂心四两 半夏一升 乌头五^④枚

右九味，咬咀，以水九升，煮取三升，去滓，分三服。

姜椒汤：治胸中积聚痰饮，饮食减少，胃气不足，咳逆呕吐。

姜汁七合^⑤ 蜀椒三合 桂心 附子 甘草 各一两 橘皮 桔梗 茯苓各二两 半夏三两

右九味，咬咀，以水九升，煮取二升半，

去滓，内姜汁，煮取二升，分三服，服三剂佳。者^⑥欲服大散诸五石丸，必先服此汤，及进黄耆丸佳。一方不用甘草。

姜附汤：治痰冷澼气，胸满短气，呕沫头痛，饮食不消化方。

生姜八两 附子四两，生用，四破

右二味，咬咀，以水八升，煮取二升，分四服。亦主卒风。

擦膈散：治心上结痰饮实，寒吟^⑦心闷方。

瓜丁二十八枚 赤小豆二七枚 人参 甘草 各一分

右四味，治下筛，酒服方寸匕，日二。亦治诸黄。

断膈汤：治胸中痰澼方。

恒山三两 甘草 松萝各一两 瓜蒂二十一枚

右四味，咬咀，以水酒各一升半，煮取一升半，分三服，后服渐减之，得快吐后，须服半夏汤。方见前篇。

松萝汤：治胸中痰积热皆除方。

松萝二两 乌梅 梔子各十四枚 甘草一两 恒山三两

右五味，咬咀，以酒三升浸一宿，平旦，以水三升，煮取一升半，去滓，顿服之。亦可分二服，一服得快吐即止。

杜衡汤：主吐百病方。

杜衡 松萝各三两 瓜丁三七枚

右三味，咬咀，以酒壹升二^⑧合渍二宿，去滓，分二服。若一服即吐者止，未吐者更服，相去如行十里久，令药力尽，服一升稀糜即定。老小用之亦佳。

蜜煎：主寒热方。

蜜五合 恒山 甘草各二^⑨两

① 胡：备急千金要方此下注有“三两”二字。

② 三：备急千金要方作“二”。

③ 生：备急千金要方作“佳”。

④ 五：备急千金要方作“三”。

⑤ 合：备急千金要方作“分”。

⑥ 者：备急千金要方作“若”。

⑦ 吟：备急千金要方作“冷”。

⑧ 二：备急千金要方作“五”。

⑨ 二：备急千金要方作“一”。

右三味，取二味咬咀，以水一斗，煮取二升，去滓，内蜜五合，温服七合，吐即止。不吐，更服七合，勿与冷水。一方用甘草半两。

又方：

蜜二合 醋八合

右二味，调和，平旦顿服，须臾猥然，欲吐擿之。若意中不尽，明旦更服，无不大呕安稳。

治卒头痛如破，非中冷，又非中风，其痛是胸膈中痰，厥气上冲所致，名为厥头痛，吐之即瘥方：单煮茗作饮二三升许，适冷暖饮二升，须臾擿即吐，吐毕又饮，如此数过。剧者须吐胆乃止，不损人，而渴则瘥。

葱白汤：治冷热膈膈^①，发时头痛闷乱，欲吐不得者方。

葱白二七茎 乌头 甘草 真珠 恒山各半两 桃叶一把。一作枇杷叶

右六味，咬咀，以水酒各四升和，煮取三升，去滓，内珠，每服一升，吐即止。

大五饮丸：主五种饮。一曰留饮，停水在心下；二曰澼饮，水澼在两胁下；三曰痰饮，水在胃中；四曰溢饮，水溢在膈上五藏间；五曰流饮，水在肠间动摇有声。夫五饮者，由饮酒后及伤寒饮冷水过多所致方。

苁蓉 远志 苦参 藜芦 乌贼骨 白术 甘遂 大黄 石膏 栝蒌根 桔梗 半夏 紫菀 前胡 五味子 芒消 桂心 芫花 当归 人参 贝母 茯苓 芍药 大戟 葶苈 黄芩各一两 甘草 恒山 薯蓣 厚朴 细辛 附子各三分 巴豆三十枚

右三十三味，为末，蜜和丸，如梧子大，饮服三丸，日三，稍稍加之，以知为度。

旋复花丸：治停痰澼饮，结在两胁，腹胀满，羸瘦，不能食，食不消化，喜唾乾呕，大小便或涩或利，腹中动摇作水声，腹内热，口乾，好饮水浆，卒起头眩欲倒，胁下痛方。

旋复花 桂心 枳实 人参各五分 甘遂三分 吴茱萸 细辛 大黄 黄芩 葶苈 厚

朴 芫花 橘皮各四分 乾姜 芍药 白术各六分 茯苓 狼毒 乌头 矾石各八分

右二十味，为末，蜜丸如梧子大，酒服五丸，日二，后加，以知为度。延年方无白术、狼毒、乌头、矾石、细辛、黄芩、厚朴、吴茱萸、芫花、橘皮、甘遂，有皂荚、附子各二分，蜀椒、防葵、杏仁各三两，干地黄四分。

中军候黑丸：治澼饮停结，满闷目暗方。黑又作里。

芫花三两 巴豆八分 杏仁五分 桂心 桔梗各四分

右五味，为末，蜜丸如胡豆，每日服三丸，稍增，得快下止。

顺流紫丸：治心腹积聚，两胁胀满，留饮痰澼，大小便不利，小腹切痛，膈上塞方。

石膏五分 代赭 乌贼骨 半夏各三分 桂心四分 巴豆七枚

右六味，为末，蜜丸如胡豆，平旦服一丸，加至二丸。胡治有藜芦、苁蓉、当归各三分。范汪方无石膏、半夏，有当归一分，茯苓三分，苁蓉二分，藜芦五分。

治停痰澼饮结在两胁，腹满羸瘦，不能饮食，食不消，喜唾乾呕，大小便或涩或利方：

旋复花 大黄 附子 茯苓 椒目 桂心 芫花 狼毒 乾姜 芍药 枳实 细辛各八分

右十二味，为末，蜜丸如梧子，饮下三丸，日三服，后渐增。

治风气膈上痰饮方：不开口苦瓠，汤煮三^②五沸，以物裹，熨心膈上。

① 膈：备急千金要方作“痰”。

② 三：备急千金要方无此字。

千金月令

主肺气喘息急，唾稠粘似脓方：

桑根白皮八分 白煎^①四分 紫菀六分，洗去土，令乾秤之 甘草四分，炙 赤茯苓四分 生麦门冬十二分，去心 半夏十二分，汤洗五遍 柴胡八分 生姜十二分 石膏十二分 杏仁六分，去皮，碎。以上经宿浸 麻黄十二分，去根节，不浸

右切，以水三升，分取半浸药，以一半先煎麻黄，去上沫，即下诸药，煎取七合，去滓空腹，分温再服。忌热面油腻羊肉等。

主消痰疾，理嗽方：

杏仁三十七颗，去皮尖，研碎 麻黄四分，去根节，先洗 升麻八分 五味子四分，研破 甘草四分，炙 贝母八分，切

右以水二大升，先煎麻黄，去上沫，下诸药，煮取七合，去滓，不问食前后，任意

饮之。

又方：

夜干四分 款冬花六分 升麻八分 甘草四分，炙 贝母六分 白前四分 赤茯苓四分 紫菀四分，去土，秤

右切，以水一大升半，煎取七合，去滓，空腹进一服，食后通进一服。

主肺热方：

知母 大青 石膏 生地黄 黄芩 桔梗已上各五分 甘草二分，炙

右以水一大升，煎取七合，去滓服之。

主肺热，肩背疼痛，闷，胃弱方：

桔梗六分 甘草五分，炙 青木香四分

右切，以水一升二合，煮取半，去滓，分再服。

海上仙方

远年咳嗽

远年咳嗽久难痊，休要求神枉使钱，但用款冬花作末，烧香口吸便安然。

咳嗽不止

咳嗽如不止，须用乾浮萍，捣和煎服吃，所患立时宁。

圣惠方

咳嗽^②

治久咳嗽诸方

夫久咳嗽者，由肺虚极故也。肺气既虚，为风寒所搏，连滞岁月而嗽也。此皆阴阳不调，气血虚弱，风冷之气，搏于经络，留积于内，邪正相并，气道壅涩，则咳嗽而经久不差也。

治久咳嗽，胸中气不利，宜服百合散方：

百合一两 紫苏子三分，微炒 桑根白皮一两，锉 紫菀三分，去苗土 甘草半两，炙微赤，锉 款冬

花三分 汉防己三分 贝母三分，煨微黄 杏仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 人参三分，去芦头 赤茯苓一两 麻黄一两，去根节 桔梗半两，去芦头

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治久咳嗽不差，木乳散方：

皂荚树白皮二两，涂酥炙^③□黄 贝母一两，煨微

① 煎：按文义应作“前”。

② 嗽：太平圣惠方此下有“论”字。

③ 炙：此下脱字，太平圣惠方作“微”。

黄 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 麻黄壹两，去根节 百合一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，温服，日三四服。

治久嗽不止，紫菀散方：

紫菀三两，去苗土 款冬花三两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，温服，日三四服。

治久肺气咳嗽，涕唾稠粘，上气喘急，蛤蚧丸方：

蛤蚧一对，头尾全者，涂酥炙令微黄 汉防己半两 贝母半两，煨令微黄 甜葶苈半两，隔纸炒令紫色 桑根白皮一两，锉 蝉壳半两 猪苓半两，去黑皮 赤芍药半两 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙 人参半两，去芦头 甘草一分，炙微赤，锉 五味子半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每于食后，以温粥饮下三十丸。

治久咳嗽，上气不差，宜服紫苏子丸方：

紫苏子一两 五味子一两 萝卜子一两，微炒 桑根白皮一两，锉 皂荚三两，去黑皮，涂酥炙微黄，去子 甜葶苈二两，隔纸炒令紫色

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服，以枣煮粥饮下二十丸，日三四服。神巧万全方、御医撮要同。

治一切喘嗽久不差，甜葶苈丸方：

甜葶苈一两，隔纸炒令紫色 人参三分，去芦头 赤茯苓三分 蛤蚧一对，头尾全者，涂酥炙令微黄 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣罗为末，以枣肉和丸，如梧桐子大，每服，以粥饮下三十丸，神巧万全方同。日三四服。

治久咳嗽，肌体虚羸，不思食饮，宜服此方：

柏子仁二两 五灵脂一两 甜葶苈一两，隔纸炒令紫色 虾蟆头一枚，烧灰 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服，以温粥饮下二十丸，日三四服。

治久肺气咳嗽，鹿角胶煎方：

鹿角胶四两，捣碎，炒令黄燥 赤茯苓一两 紫菀一两，去苗土 紫苏子二两，微炒 贝母一两，煨微黄 百合一两

已上六味捣罗为末。

杏仁二两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄，研如膏 生地黄酒汁五合 生姜汁三合 白蜜八两 牛酥五合

右件药，都一处与地黄汁等相和，搅令匀，于银器中，以慢火煎成膏，每于食后，含半枣大，咽津。

又方：

百部根五斤，生者

右件药，捣绞取汁，入蜜一斤，煎之如饴，每服一匙，以温粥饮调服，日三四服。卫生易简方百部根，捣自然汁，和蜜等分，沸煎成膏，每服方寸匕，日三服。

又方：

款冬花壹两

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如半枣大，以绵裹壹丸，含咽津，日四五服。

治咳嗽久不差神验方：

皂荚五挺，不肿者，去黑皮，涂酥炙令黄焦，去子

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每于食后，以桑白皮汤下十丸。

治积年咳嗽诸方

夫肺感于寒，即成咳嗽，或藏腑气虚，形寒饮冷而伤于肺，肺气不足，为邪所乘，连滞岁月，传于五藏六腑，嗽而不已，则积年不差也。其候嗽而腹满，不欲饮食，寒气聚于内，而攻于肺，胸中满急，气逆不顺，故令咳嗽不止也。

治积年咳嗽，宜服川椒丸方：

川椒一两，去目及闭口者，微炒去汗 桑根白皮一两，锉 芫花根皮一两，去土 款冬花一两 柴^①菀一两，去苗土 代赭一两，细研 细辛一两 伏龙

① 柴：太平圣惠方作“紫”。

肝一两

右件药，捣罗为末，用煮熟精羊肉研烂和丸，如梧桐子大，每于食后，以温粥饮下二十丸。

治积年肺气喘嗽，宜服含化密陀僧丸方：

密陀僧二两，绵裹，用萝卜煮一炊时 银箔五十片
黄丹壹两，炒令紫色 绿豆粉半两 腻粉半分 胡粉半两，炒令黄色 金箔五十片 葛粉半两

右件药，都研为末，煮枣肉和丸，如半枣大，每临卧时，绵裹一丸，含咽津。

治积年咳嗽，肺气不利，喘急，宜服此方：

臭黄一两 贝母一两，煨微黄 乱发半两，烧灰
甜葶苈一两，隔纸炒令紫色

右件药，捣罗为末，熔蜡和丸，如半枣大，每夜，绵裹一丸，含咽津。

治积年咳嗽，喉中哑声，宜服芫花根丸方：

芫花根皮三分，去土 贝母一两，煨微黄 款冬花三分 百部根壹两 杏仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒 五味子三分 蜈蚣半枚，微炙^① 桑根白皮一两，锉 麻黄一两，去根节 皂荚半两，去黑皮，涂酥炙微黄焦，去子 紫菀一两，去苗土

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每服，煎枣汤下十丸，日三四服。

治积年咳嗽气奔，宜服含化海藻丸方：

海藻三分，汤洗去咸味 麦门冬一两半，去心，焙 昆布三分，汤洗去咸味 乾姜半两，炮裂，锉 细辛半两 文蛤半两 桂心半两 川椒半两，去目及闭口者，微炒去汗

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣二^②五百杵，丸如半枣大，不计时候，以绵裹一丸，含咽津。

治积年咳嗽方：

皂荚二两，刮去黑皮，涂酥炙微黄焦，去子 乾姜一两，炮裂，锉 桂心一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每于食后，以粥饮下五丸。

又方：

特生礞石一两，黄泥裹烧半日 款冬花一两 豉

二百粒 巴豆十枚，去皮心，研，纸裹压去油

右件药，捣罗为末，研入巴豆令匀，炼蜜和丸，如绿豆大，每日空心，以粥饮下三丸。

治咳嗽积年不差，胸膈乾痛不利，宜服此方：

紫菀二^③两，去苗土，捣罗为末 杏仁二两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄，别捣研如膏 白蜜四两 酥二两

右件药，都入银器内，以慢火煎成膏，不计时候，服半枣大，含化咽津。

又方：

菰苳子一两，水淘去浮者，水煮令芽出，候干，却^④炒令黄黑色，捣末 酥两四^⑤ 枣四十枚

右件药，都入铫子内，以慢火煎，候枣皮焦，取枣去皮核，食七枚，日二服。

治积年冷嗽，芫花煎方：

芫花二两，醋拌炒令乾 乾姜三两，炮裂，锉，捣罗为末

右先以水五升，煮芫花，取汁壹升，去滓，内干姜末，入蜜壹升，合煎之如膏，每于食后，以温粥饮调半茶匙服之。

治卒咳嗽诸方

夫肺主于气，通于皮毛，若人气血不足，腠理开疏，或触冒风寒，为邪所中，或运动劳役，汗出伤风，邪冷之气，忽搏于肺，故令卒咳嗽也。

治卒咳嗽，胸膈不利，痰涎喘急，宜服贝母煎方：

贝母一两，煨微黄 紫菀一两，去苗土 五味子半两 百部半两 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 甘草半两，炙微赤，锉 桑根白皮壹两，锉 白前半两

右件药，並细锉，以水五大盏，煎至一大盏半，圣济总录以水七盏，煎至四盏。去滓，入生地黄汁五合、生麦门冬汁三合、白蜜三合、酥二

① 炙：太平圣惠方作“炒”。

② 二：太平圣惠方作“三”。

③ 二：太平圣惠方作“一”。

④ 却：太平圣惠方作“都”。

⑤ 两四：太平圣惠方作“四两”。

两，于银锅内，以慢火煎成膏，收于不津器中，不计时候，服一茶匙，含化咽津。

治卒咳嗽，胸膈不利，宜服此方：

豉^①□两 乾姜半两，炮裂，铤 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，都捣筛为散，以水三大盏，煎至一盏半，去滓，内饴糖一两，更煎令化，分为三服，一日服尽。

治卒咳嗽，肺壅面肿，心胸不利方：

甜葶苈一两，隔纸炒令紫色，捣 大枣一十枚，擘破

右件药，以水二大盏，煎至一盏，去滓，分为三服，不计时候，温服。

治卒咳嗽，肺壅痰滞，上焦不利方：

松木屑一两 皂荚二两，去黑皮，涂酥炙微黄焦，去子

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服，以粥饮下十丸，日三四服。

治卒咳嗽，日夜不止方：

杏仁五两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 生姜二两，去皮，切

右件药，入炼了蜜和熟^②捣，丸如梧桐子大，每服，以粥饮下二十丸，日四服。

治卒咳嗽不止方：

白蚬壳不计多少，净洗

右捣研令细，每服，以粥饮调下一钱，日三四服。

又方：

浮石二两

右捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服，以粥饮下十丸，日三四服。

又方：

右取梨去皮核，捣绞取汁一大盏，入椒四十九粒，煎五七沸，去滓，又内黑饴四两，更煎成膏，不计时候，服一茶匙，含化咽津。

治肺寒卒咳嗽方：

细辛半两，捣为末 杏仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄，研如膏

右件药，于铛中熔蜡半两，次下酥一分，入细辛、杏仁，丸如半枣大，不计时候，以绵裹一丸，含化咽津。

又方：

杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄，研如膏 甘草一分，炙微赤，铤 桂心半两

右件药，捣罗为末，与杏仁同研令匀，炼蜜和丸，如半枣大，不计时候，以绵裹壹丸，含化咽津，以差为度。

又方：

桂心半两 附子一两，炮裂，去皮脐

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如半枣大，不计时候，以绵裹壹丸，含咽津。

治卒咳嗽不止，胸膈气壅滞方：

右取桃仁一升，去皮尖，麸炒令黄，细研，内瓶中盛，以酒五升浸，密封三日后，每服，暖一小盏饮之，日三四服。

治气嗽诸方

夫肺主于气，若肺虚，则风寒入于经络，而成咳嗽也。此皆由脏腑不调，阴阳否塞，阳气外虚，阴气内积，邪冷之气，上攻于肺，肺气不足，为邪所搏，则嗽而多气，故曰气嗽。

治气嗽，肠胃中痛，邪冷气上攻，肺藏不调，宜服诃梨勒散方：

诃梨勒皮一两半 熟干地黄一两 附子三分，炮裂，去皮脐 甘草半两，炙微赤，铤 桂心三分 黄耆三分，铤 紫菀三分，去苗土 五味子三分 木香二^③分 人参三分，去芦头 桃仁二^④分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 当归三分，铤，微炒

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水壹中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，温服，日三服。

治气嗽，呼吸短气，心胸不利，可^⑤思饮食，宜服干姜散方：

干姜半两，炮裂，铤 桂心半两 款冬花半两 细辛三分 白术三分 甘草三分，炙微赤，铤 附子一两，炮裂，去皮脐 五味子三分 木香三分

① 豉：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

② 蜜和熟：太平圣惠方作“熟蜜和”。

③ 二：太平圣惠方作“三”。

④ 二：太平圣惠方作“三”。

⑤ 可：太平圣惠方作“不”。

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水壹中盏，入参^①二枚，煎至六分，去滓，温服，日三服。

治气嗽，心胸滞闷，四肢不和，宜服人参散方：

人枣^②一两，去芦头 杏仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 乾姜三分，炮裂，铤 麻黄三分，去根节 桂心半两 甘草半两，炙微赤，铤 五味子三分 紫菀三分，去苗土 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入枣二枚，煎至六分，去滓，温服，日三服。

治气嗽，胸满短气，不欲饮食，宜服五味子散方：

五味子一两 桂心一两 甘草三分，炙微赤，铤 细辛三分 乾姜三分，炮裂，铤 紫菀三分，去苗土 麻黄三分，去根节 陈橘皮半两，汤浸，去白瓢，焙

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水壹中盏，入枣二^③枚，煎至六分，去滓，温服，日三服。

治气嗽，心胸不利，少思饮食方：

干姜叁分，炮裂，铤 紫苏子一两，微炒 甘草半两，炙微赤，铤 桔梗叁分，去芦头 杏仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入枣二枚，煎至六^④分，去^⑤□，温服，日三服。

治气嗽，兼下焦虚惫，冷气上攻，胸膈喘满，不下饮食，宜服紫菀丸方：

紫菀一两，去苗土 贝母一两，煨微黄 百部一两 款冬花一两 五味子一两 半夏一两，汤洗七遍，去滑 射干一两 芫花根皮一两，去土 紫苏子一两，微炒 乾姜一两，炮裂，铤 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 白石英二两，细研，水飞过 钟乳粉二两 杏仁二两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每服，以粥饮下三十丸，日三服。

治气嗽不止，下焦风冷上攻于肺，心胸

短气，四肢羸弱，饮食无味，虚损不足，宜服熟乾地黄丸方：

熟乾地黄二两 桂心一两 山茱萸一两 五味子一两 肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙令乾 丹参一两 泽泻一两 甘草一两，铤^⑥微赤，铤 钟乳粉二^⑦两 白茯苓二两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服，以温水下三十丸，日三服。

治气嗽，心胸不利，喘息短气，宜服杏仁煎方：

杏仁五两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 五味子二两，捣罗为末 白蜜五合 酥一^⑧合 生姜汁一合 贝母二两，煨微黄，为末 紫苏子二^⑨两，以水五合，研，滤取汁

右件药，先研杏仁如膏，都与诸药合煎令稠，不计时候，服一茶匙，含化咽之。

治暴热咳嗽诸方

夫肺主于气，气为阳，阳盛则生热也。此皆藏腑不调，经络否涩，邪热客于上焦，气道不利，痰实积聚，胸中烦满，故令咳嗽也。

治暴热咳嗽气促，背膊劳痛，饮食减少，宜服紫菀散方：

紫菀一两，去苗土 麦门冬一两，去心^⑩ 川升麻一两 木通一两半，铤 前胡一两半，去芦头 赤茯苓二两 贝母一两，煨微黄 大腹皮一两，铤 子芩一两 甘草三分，炙微赤，铤

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治肺气暴热咳嗽，气满喘急，宜服百部

① 参：太平圣惠方作“枣”。

② 枣：太平圣惠方作“参”。

③ 二：太平圣惠方作“一”。

④ 六：太平圣惠方作“五”。

⑤ 去：此下脱字，太平圣惠方作“滓”。

⑥ 铤：太平圣惠方作“炙”。

⑦ 二：太平圣惠方作“一”。

⑧ 一：太平圣惠方作“二”。

⑨ 二：太平圣惠方作“三”。

⑩ 心：太平圣惠方此下有“焙”字。

散方：

百部一两 赤茯苓二两 百合一两 桑根白皮一两，锉 木通一两，锉 甘草半两，炙微赤，锉 柴胡一两，去苗 枳壳一两，麸炒微黄，去瓤 赤芍药三分 郁李仁三分，汤浸，去皮，微炒

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治暴热咳嗽，心肺气壅，胸膈烦疼，四肢无力，宜服白前散方：

白前三分 杏仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 紫菀半两，去苗土 桑根白皮三分，锉 甘草半两，炙微赤，锉 麦门冬一两，去心 紫苏茎叶三分 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治暴热咳嗽，牵引腹胁及头痛方：

贝母一两，煨微黄 石膏二两 紫菀一两，去苗土 川升麻一两 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 天门冬二两，去心

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，白汤半分，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治肺气暴热，大便不通，时时咳嗽，喘息促急，宜服柴胡散方：

柴胡一两，去苗 甘草半两，炙微赤，锉 桑根白皮①一两，锉 鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕 槟榔一两 旋复花半两 川大黄二两，锉碎，微炒 桔梗一两，去芦头

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，放温，不计时候服之。

治肺气暴热咳嗽，心胸不利，或时烦喘，天门冬丸方：

天门冬二两，去心，焙 射干半两 肉桂半两，去皱皮 黄耆三分，锉 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 栝蒌根一两 玄参半两 远志半两，去心 百部一两 紫菀一两，去苗土 马兜零一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服，以温水下二十丸，日四五服。

治暴热咳嗽，心胸烦闷，口舌干燥，上焦壅滞，宜服麦门冬煎方：

生麦门冬汁四合 生地黄汁一升 神巧万全方用 天门冬汁 酥三合 生姜汁二合 白沙糖三合 白蜜五合 贝母二两，煨微黄 五味子二两 赤茯苓二两 射干一两半 杏仁二两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄，别捣如膏

右件药，先捣罗贝母等四味为末，入麦门冬汁、杏仁膏等，于银锅内，都搅令匀，以慢火煎成膏，收于不津器中，不计时候，取一茶匙，含化咽津。

治心肺暴热，咳嗽不止，宜服生地黄煎方：

生地黄汁五合 生姜汁一合 白蜜二两 麻黄二两，去根节 杏仁二两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 白前一两 甘草一两，炙微赤，锉

右件药，先捣罗麻黄、白前、甘草三味为末，于银锅中，内地黄汁等，下诸药末，以慢火熬成膏，收于不津器中，不计时候，服一茶匙，含化咽津。

治咳嗽喘急诸方

夫五藏皆禀气于肺，若肺气虚，为风冷所乘，使经络否涩，气不宣通，则肺壅胀，胀则气逆，则心胸满塞，故令咳嗽喘急也。

治咳嗽喘急，胸膈烦闷，宜服马兜零散方：

马兜零一两 桑根白皮一两，锉 川升麻半两 灯心三束 甘草三分，炙微赤，锉 大腹皮一两，锉 赤茯苓一两 枳壳一两，麸炒微黄，去瓤

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治咳嗽喘急，咽喉不利，胸中似物妨塞，紫菀散方：

① 皮：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

紫菀一两，去苗土 桑根白皮^①一两，锉 款冬花半两 葶藶半两 柴胡三分，去苗 桔梗一两，去芦头 甘草半两，炙微赤，锉 赤茯苓一两 川升麻三分 射干半两 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治咳嗽喘急，面目四肢浮肿，宜服马兜零散方：

马兜零一两 人参一两，去芦头 贝母一两，煨微黄 甘草一两，炙微赤，锉 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 甜葶苈一两，隔纸炒令紫色 麻黄一两，去根节 知母一两 皂荚一两，去黑皮，涂酥炙焦黄，去子 五灵脂一两 葶灵仙一两 桑根白皮一两，锉 款冬花一两 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 黄明胶二两，捣碎，炒令黄燥

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以淡浆水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治咳嗽喘急，坐卧不得，宜服此方：

汉椒一两，去目及闭口者，炒令汗出 猪牙皂荚一两，去黑皮，涂酥炙微黄焦，去子 乾姜三分，炮裂，锉 甜葶苈三分，隔纸炒令紫色

右件药，捣罗为末，用枣肉和丸，如梧桐子大，每服，不计时候，以桑根白皮汤下二十丸。

治咳嗽喘急，腹胁坚胀，小便不利，宜服杏仁丸方：

杏仁三两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄，别研如膏 桂心一两 马兜零一两 枳壳一两，麸炒微黄 甜葶苈一两，隔纸炒令紫色 瞿麦穗一两 木通一两，锉 大腹皮一两，锉

右件药，捣罗为末，以杏仁膏入少炼蜜同和丸，如梧桐子大，每服，不计时候，煎枣汤下三十丸。

治咳嗽喘急方：

雌黄一分 雄黄一分 杏仁七枚，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，细研为末，以蟾酥和丸，如粟

米大，不计时候，以灯心煎汤下三丸。

治咳嗽喘急，形体虚羸，不思食饮，宜服紫苏子煎方：

紫苏子五合，微炒 生地黄汁一升 麦门冬汁二^②合 白前一两 生姜汁二合 贝母一两，煨微黄 人参一两，去芦头 杏仁五两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄，研如膏 白蜜一升 紫菀二两，去苗土 五味子一两

右件药，六味捣罗为末，以诸药汁及杏仁膏等，同于银锅中搅令匀，以慢火煎成膏，于不津器中盛，不计时候，服一茶匙，含化咽津。

治咳嗽上气喘急方：

甜葶苈一两，隔纸炒令紫色 桑根白皮一两，锉 右件药，捣细罗为散，每以水一中盏，入灯心一大束，大枣五枚，煎至六分，去滓，每于食后，调下散药二钱。

治咳嗽短气诸方

夫肺主于气，候于皮毛，气虚，为寒客于皮毛，入伤于经络，肺气不足，则成咳嗽，天气温则宣和，得寒则否涩；虚则气不足，而为寒所迫，聚于肺间，不得宣发，故令咳嗽而短气也。

治咳嗽，胸中不利，痞满短气，心中时悸，手足烦，不欲食，时恶寒，海藻散方：

海藻一两，洗去咸味 赤茯苓一两 半夏三分，汤洗七遍，去滑 五味子一两 细辛三分 杏仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。 朱氏集验方海藻 赤茯苓 五味子各半两 半夏 北细辛 杏仁各三钱半 右咬咀，生姜煎，食后服甚妙。

治咳嗽，胸膈中寒，短气不足，宜服五味子散方：

五味子一两 前胡一两半，去芦头 紫菀三分，去苗土 甘草三分，炙微赤，锉 桂心三分 吴茱萸

① 一：太平圣惠方作“二”。

② 二：太平圣惠方作“五”。

半两，汤浸七遍，焙干，微炒

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣二枚，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治咳嗽短气，腹胁痛，宜服诃梨勒散方：

诃梨勒皮三分 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙
人参一两，去芦头 桔梗三分，去芦头 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙干，微炒 甘草半两，炙微赤，锉 杏仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治咳嗽短气，体虚烦热，发作无时，宜服紫苏散方：

紫苏茎叶一两 贝母三分，煨令微黄 紫菀三分，去苗土 麦门冬三分，去心 陈橘皮半两，汤浸，去白瓢，焙 甘草半两，炙微赤，锉 桑根白皮三分，锉 赤茯苓三分 五味子三分

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

又方：

麻黄三两，去根节 桂心半两 甘草半两，炙微赤，锉 干姜壹分，炮裂，锉 杏仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治咳嗽短气，不得喘息，时发寒热，胸中迫满方：

五味子一两 甘草一两，炙微赤，锉 紫菀一两，去苗土 桂心一两 麻黄一两，去根节 干姜半两，炮裂，锉 细辛半两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水壹中盏，入枣二枚，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治咳嗽短气，不能饮食，胡椒理中丸方：

胡椒一两 草拔一两 干姜一两，炮裂，锉 款冬花一两 甘草一两，炙微赤，锉 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 高良姜一两，锉 细辛一两 白术一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣二三百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以粥饮下二十丸。和剂局方治肺痿虚寒，气不宣通，咳嗽喘急，逆气虚痞，胸膈噎闷，腹胁满痛，迫塞短气，不能饮食，呕吐痰水不止。款冬花去枝梗 草拔 陈皮去白 乾姜炮 高良姜锉，炒 甘草炙 细辛去苗 胡椒各四两 御医撮要各二两 白术五两 撮要壹两半 右为细末，炼蜜丸如梧桐子大，每服三十丸至五十丸，管见大全良方、撮要每服五丸至七丸。得效方每服十丸。温汤下，温酒米饮亦得，医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。不拘时候，日二服。

治肺气咳嗽，气短不得睡卧，紫菀丸方：

紫菀一两，去苗土 汉防己一两 贝母一两，煨微黄 人参一两，去芦头 款冬花一两 桑根白皮一两，锉 天门冬一两半，去心，焙 木香一两 甜葶苈一两，隔纸炒令紫色 甘草半两，炙微赤，锉 杏仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 槟榔一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以粥饮下二十丸。

治咳嗽，短气喘急，宜服此方：

麻黄二两，去根节 甘草一两，炙微赤，锉 甜葶苈一两，隔纸炒令紫色 赤茯苓一两 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄，研如膏

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以粥饮下二十丸。

治咳嗽上气诸方

夫咳嗽上气者，为肺气有余也。肺感于寒，甚者则成咳嗽；肺主气，气有余，则喘咳上气，此为邪搏于气，气壅滞不得宣发，是为有余，故咳嗽而上气也。其状喘嗽上气，多涕唾，面目浮肿而气逆也。

治咳嗽上气，宜服麻黄散方：

麻黄一两，去根节 甘草半两，炙微赤，锉 阿胶一两，捣碎，炒令黄燥 乾姜三分，炮裂，锉 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，温服之。

治咳嗽上气，肺寒，鼻中不利，宜服杏仁散方：

杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 五味子二两 甘草半两，炙微赤，锉 麻黄壹两，去根节 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙 款冬花三分 厚朴三分，去粗皮，涂生姜汁炙令香熟 紫菀三分，去苗土 干姜三分，炮裂，锉 桂心二①分

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治咳嗽上气，胸膈不利，宜服陈橘皮散方：

陈橘皮半两，汤浸，去白瓢，焙 杏仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 甘草一分，炙微赤，锉 紫苏茎叶壹两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治咳嗽上气，肺胀喘急，胸中满闷，宜服大腹皮散方：

大腹皮三分，锉 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 甜葶苈一两，隔纸炒令紫色 百合半两 紫菀三分，去苗土 半夏半两，汤洗七遍，去滑 赤茯苓一两 桔梗三分，去芦头 桑根白皮一两，锉 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

又方：

紫苏茎叶一两 陈橘皮二两②，汤浸，去白瓢，焙 乾姜半两，炮裂，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治咳嗽上气，语不出声，心烦闷乱方：

桂心一两 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄，研如膏 乾姜一分，炮裂，锉

右件药，捣罗为末，入杏仁同研令匀，以枣肉和丸，如半枣大，不计时候，以绵裹

一丸，含咽津。

治咳嗽上气，心膈烦闷，胸中不利，含化百合丸方：

百合一两 紫菀一两，洗去苗土 桂心半两 麦门冬二③两，去心，焙 皂荚子仁半两，微炒 贝母一两，煨微黄 五味子一两 杏仁三④两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄，研 干姜一分，炮裂，锉 诃梨勒皮半两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，入杏仁同研令匀，以枣肉和丸，如半枣大，不计时候，以绵裹一丸，含咽津。

治咳嗽上气，心膈烦闷，痰唾不利，生地黄煎方：

生地黄汁二升 生天门冬汁二升 蜜五合 酥三合 生姜汁二合 贝母二两，煨微黄 五味子二两 紫菀二两，去苗土 甘草一两，炙微赤，锉 鹿角胶五两，捣碎，炒令黄燥 杏仁三两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄，研

右件药，捣罗诸药为末，研令极细，后取诸药汁及杏仁、酥、蜜等，同于银器中，以慢火熬，不住手搅，候如膏，即收于不津器中，不计时候，含一茶匙，咽津。

治久咳嗽上气诸方

夫久咳嗽上气者，由肺气虚极，风邪停滞，故其病积月累年，久不得差，则胸背痛，面肿而上气，唾脓血也。

治久咳嗽上气，胸满，不能饮食，头面浮肿，唾脓血，宜服紫苏散方：

紫苏子一两，微炒 五味子三分 麻黄三分，去根节 细辛三分 紫菀三分，去苗土 赤茯苓一两 黄芩半两 甘草半两，炙微赤，锉 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 桂心半两 甜葶苈一两，隔纸炒令紫色 半夏三分，汤洗七遍，去滑 桑根白皮一两，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计

① 二：太平圣惠方作“三”。

② 二两：太平圣惠方作“三分”。

③ 二：太平圣惠方作“一”。

④ 三：太平圣惠方作“一”。

时候，温服。

治久咳嗽上气，坐卧不得，咽喉不利，

胸中津闭 宜服十脂散方。

宜服紫菀煎方：

紫菀三两，去苗土 阿胶三两，捣碎，炒令黄燥 射

干地黄一两，切立 桂枝一两，切立 芍药一两，切立 炙甘草一两，切立

大腹皮一两，锉 麻黄^①一两半，去根节 紫苏
茎叶一两半 陈橘皮一两半，汤浸，去白瓢，焙
二两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 赤茯苓一两 柴胡
一两，去苗 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治久咳嗽，肺壅上气，坐卧不安，宜服麻黄散方：

麻黄一两，去根节 桑根白皮一两，锉 甜葶
苈一两，隔纸炒令紫色 五味子三分 白前三分 甘
草半两，炙微赤，锉 木通三分，锉 川大黄一两半，锉
碎，微炒 黄耆一两，锉 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治久咳嗽上气，宜服含化丸方：

杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 白前半两
五味子半两 桂心半两 贝母半两，微炮 陈橘皮
半两，汤浸，去白瓢，焙 甘草一分，炙微赤，锉 皂荚
子仁半两，微炒

右件药，捣细罗为末，以炼了蜜及煮枣肉，和捣为丸，如弹子大，常含一丸咽津。

治久咳嗽上气，心胸满闷，吃食减少，宜服皂荚丸方：

皂荚一两，去黑皮，涂酥炙令黄，去子 紫菀三分，
去苗土 款冬花半两 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙
细辛三分 桂心半两 麦门冬壹两，去心，焙 紫苏
子三分，微炒 干姜三分，炮裂，锉 当归三分，锉，微
炒 甘草半两，炙微赤，锉 川椒一两，去目及闭口者，微炒
去汗 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄，研如膏

右件药，捣罗为散，炼蜜和捣五七百杵，

芫花根半两，去土 桑根白皮三两，锉 款冬花二两
附子半两，炮裂，去皮脐 甘草半两，炙微赤，锉 白蜜
一盞

右件药，捣筛为散，先以水二斗于银锅中，煎至一斗，去滓，入蜜及竹沥，以慢火熬成膏，每服以温粥饮调下半匙，日三四服。

治久咳嗽上气，心胸烦热，唾脓血方：

紫苏子三两，微炒 生姜汁一合 白蜜一中盞
鹿角胶三两，捣碎，炒令黄燥 杏仁三两，汤浸，去皮尖双
仁，麸炒微黄 生地黄汁一盞

右件三味，都捣令熟，入生姜、地黄、蜜相和，以慢火熬成膏，于不津器中密收之，每服以温粥饮调下半匙，日三四服。

治咳嗽呕吐诸方

夫五藏皆禀气于肺，肺感于寒，则咳嗽也。寒搏于气，气聚还肺，而邪有动息，邪动则气奔逆上，气上则五藏伤动，动于胃气者，则胃气逆而呕吐也，是肺嗽连滞，气动于胃而呕吐者也。又有季夏脾王之时，而脾气虚，不能王，有寒气伤之而咳嗽，谓之脾嗽。其状嗽则右胁下痛，阴阴引背膊，甚则不可动，动则嗽发。脾与胃合，脾嗽不已，则胃受之，其状咳嗽而呕，呕甚则长虫出是也。凡诸咳嗽，甚则呕吐，各随证候，明其腑藏以疗之也。

治咳嗽呕吐，心胸满闷，不下饮食，宜服半夏散方：

半夏一两，汤洗七遍，去滑 前胡一两，去芦头 紫
菀一两，去苗土 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙 人参
三分，去芦头 诃梨勒皮三分 杏仁三分，汤浸，去皮尖
双仁，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水壹中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治咳嗽，呕吐寒热，不下饮食，宜服厚朴散方：

厚朴二两，去粗皮，涂生姜汁炙令香熟 白术三分
贝母三分，煨微黄 紫菀一两，去苗土 陈橘皮一两，
汤浸，去白瓢，焙 人参一两，去芦头 杏仁一两，汤浸，
去皮尖双仁，麸炒微黄 甘草半两，炙微赤，锉 半夏一
两，汤洗七遍，去滑 神巧万全方加河梨勒皮一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治咳嗽呕吐，不下饮食，心膈气滞，四肢不和，宜服此方：

河梨勒皮三分 甘草三分，炙微赤，锉 乾姜半两，炮裂，锉 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙 杏仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 白术一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入枣二枚，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治咳嗽痰壅，呕吐不食，心胸妨闷，宜服人参散方：

人参一两，去芦头 赤茯苓一两 半夏半两，汤洗七遍，去滑 甘草半两，炙微赤，锉 旋复花三分 枳壳二①分，麸炒微黄，去瓢 前胡一两，去芦头 杏仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治咳嗽忽气②不顺，呕吐不下食，宜服赤茯苓散方：

赤茯苓一两 贝母一两，煨微黄 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 紫苏茎叶一两 杏仁二两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 人参一两，去芦头

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治咳嗽，痰壅呕吐，心胸不利，气逆食少，宜服白术散方：

白术一两 河梨勒皮一两 半夏半两，汤洗七遍，去滑 甘草半两，炙微赤，锉 桔梗三分，去芦头 桂

心半两 前胡一两，去芦头 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治咳嗽，心胸气逆，呕吐不下食，宜服紫苏子散方：

紫苏子一两 杏仁二两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 贝母一两，煨微黄 五味子一两 河梨勒皮一两 人参③一两，去芦头 木香半两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治咳嗽气急，不下食，食则呕吐，心胸满闷，宜服前胡散方：

前胡半两，去芦头 桔梗半两，去芦头 桑根白皮半两，锉 人参半两，去芦头 款冬花半两 大腹皮半两，锉 半夏半两，汤洗七遍，去滑 杏仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 陈橘皮半两，汤浸，去白瓢，焙 甘草壹分，炙微赤，锉 枳实三分，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治咳嗽痰滞，呕吐不下食，宜服半夏丸方：

半夏三④分，汤洗七遍，去滑 河梨勒皮一两 桂心半⑤ 款冬花三分 附子一两，炮裂，去皮脐 紫菀一两，去苗土 人参三分，去芦头 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 甘草三分，炙微赤，锉 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄，研如膏

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣二三百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以生姜汤下三十丸。

① 二：太平圣惠方作“三”。

② 气：太平圣惠方无此字。

③ 人参：太平圣惠方无此药。

④ 三：太平圣惠方作“二”。

⑤ 半：此下脱字，太平圣惠方作“两”。

治咳嗽面目浮肿诸方

夫肺主于气，候之皮毛，而气之行，循环藏腑，流注经络，若肺气虚弱，风邪所乘，则肌肤否塞，使气内壅，与津液相并，不得宣泄，攻溢皮肤，故令咳嗽面目浮肿也。

治咳嗽，面目浮肿，不得安卧，涕唾稠粘，宜服甜葶苈散方：

甜葶苈一两，隔纸炒令紫色 木通半两，锉 旋复花半两 紫菀半两，去苗土 大腹皮三分，锉 槟榔半两 郁李仁一两，汤浸，去皮，微炒 桑根白皮一两，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治咳嗽，面目浮肿，或四肢肿，气促不得眠卧，宜服桑根白皮散方：

桑根白皮一两，锉 柴胡一两，去苗 大腹皮三分，锉 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 赤芍药一两 赤茯苓一两 黄耆一两，锉 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙 麦门冬三分，去心 牛蒡子一两，微炒 甘草三分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治咳嗽喘急，坐卧不得，面目浮肿，宜服泽漆散方：

泽漆半两 桑根白皮一两半^①，锉 赤茯苓一两半 木通一两，锉 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙 紫苏茎叶^②□两 甘草半两，炙微赤，锉 大腹皮三分，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治喘嗽，肺气不顺，面目浮肿，宜服牵牛子散方：

牵牛子半两，微炒 甜葶苈半两，隔纸炒令紫色 陈橘皮半两，汤浸，去白瓢，焙 甘草半两，炙微赤，锉 杏仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一

中盏，入生姜半分，枣二枚，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治肺气咳嗽，面目浮肿，喘息促急，宜服鸡舌香散方：

鸡舌香半两 汉防己三分 木香三分 泽泻一两 紫苏茎叶一两 桑根白皮二两，锉 附子半两，炮裂，去皮脐 郁李仁一两，汤浸，去皮，微炒 羌活半两 槟榔一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治肺藏气壅，闭隔不通，致令面目浮肿，咳嗽喘急，坐卧不安，宜服汉防己散方：

汉防己三分 桑根白皮一两，锉 木通一两，锉 赤茯苓一两 泽漆半两 百合一两 甜葶苈三分，隔纸炒令紫色 郁李仁三分，汤浸，去皮，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治肺气咳嗽，面目浮肿，小便不通，喘息促急，欲成水病，宜服海蛤散方：

海蛤一两，细研 泽漆叶一两 汉防己一两 桑根白皮一两，锉 百合一两 赤茯苓一两半 槟榔一两 木通一两，锉 牵牛子一两，微炒 甜葶苈一两，隔纸炒令紫色 郁李仁一两，汤浸，去皮，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水壹中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服，以利为效。

治咳嗽不差，面目浮肿，宜服汉防己丸方：

汉防己一两 苦葫芦子半两，微炒 泽泻三分 陈橘皮半两，汤浸，去白瓢，焙 甜葶苈一两，隔纸炒令紫色

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服，以粥饮下三十丸，日三服。

治肺气咳嗽，面目浮肿，喘促，眠卧不安，是斋医方、得效方此下有步履艰难四字。小便赤涩，宜服甜葶苈丸方：

甜葶苈二两，隔纸炒令紫色 杏仁一两，汤浸，去皮

① 半：太平圣惠方无此字。

② 叶：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

尖双仁，麸炒微黄 是斋医方、得效方二两，别研 汉防己
一两 贝母一两，煨令微黄 木通一两，锉

右件药，捣罗为末，以枣肉和丸，如梧
桐子大，每服，不计时候，煎桑根白皮汤下
三十丸。 是斋医方又云：徐七香元家方
名防己丸，无贝母、木通，添桑白皮，四味
等分，同为末，白面糊丸。

治咳嗽失声诸方

夫咳嗽失声者，由风冷伤于肺之所为也。
肺主气，五藏同受气于肺，而五藏有五声，
皆禀气而通之。气为阳，若温暖则阳气和宣，
其声通畅；风冷为阴，阴邪搏于阳气，使气
不通流，所以失声也。

治咳嗽上气，喘急失声，宜服贝母散方：

贝母壹两，煨微黄 紫菀三分，去苗土 麦门冬
一两半，去心，焙 人参三分，去芦头 杏仁三分，汤浸，
去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一
中盏，煎至六分，去滓，温服，日三服。

治咳嗽声不出，宜服桂心散方：

桂心三分 诃梨勒皮三分 乾姜三分，炮裂，锉
人参半两，去芦头 赤茯苓半两 甘草一分，炙微赤，
锉 杏仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水壹
中盏，入枣二枚，煎至六分，去滓，温服，
日三服。

治咳嗽，失声语不出，宜服杏仁煎方：

杏仁二两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄，研如膏 紫
菀一两，去苗土 五味子一两 贝母一两，煨微黄 生
姜汁二合 沙糖三两 木通四两，锉 桑根白皮一
两，锉 白蜜三合

右件药，捣罗为末，用牛乳一大盏，入
生姜汁、沙糖同煎令得所，次入蜜，以慢火
熬成膏，不计时候，服一茶匙，含咽之。

治肺热咳嗽，声不出，天门冬煎方：

生天门冬汁五合 生地黄汁三合 白蜜五合
牛酥二合 生姜汁一合 白沙糖三两 贝母一两，
煨微黄 杏仁三①两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄，研如膏
紫菀一两，去苗土 木通一两，锉 百部三分 白前

三分 甘草三分，炙微赤，锉 人参三分，去芦头 陈
橘皮二分，汤浸，去白瓢，焙

右件药，贝母等细锉，以水三大碗，煎
至一大碗，去滓，内天门冬汁、地黄汁、白
蜜、沙糖、生姜汁、杏仁等，熬成膏，以瓷
器中盛，不计时候，服一茶匙，含咽之。

治急暴嗽，失声语不出，杏仁煎方：

杏仁二两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄，研如膏 三因
方、得效方三两 木通一两，锉 三因方一两三钱。得效方一
两一分 紫菀一两，去苗土 三因方茸 五味子一两 贝
母一两半，煨微黄 三因方一两三钱。得效方一两一分 桑根
白皮二两，锉 得效方一两一分 白蜜三②合 白沙糖
三合 生姜汁一合 三因方已上四味各一两半。得效方已上三
味各一两半

右件药，木通已下五味细锉，以水二大
盏，煎至一盏，三因方以水三升，慢火熬取一升。去滓，
后入杏仁、蜜、糖、姜汁等，以慢火熬成膏，
不计时候，服一茶匙，含咽之。 得效方
右锉散，用水三升，煎至半升，入杏仁、砂
糖、姜汁，再煎成稀膏，每服，挑壹匙头含
化，更加知母、款冬花各一两，效。

治咳嗽气促，胸中满闷，语声不出，宜
服五味子煎方：

五味子一两 款冬花一两 木通一两，锉 细
辛一两 杏仁二两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 人参
三分，去芦头 桂心三分 青竹茹二两 菖蒲一两
酥三③两 枣膏五两 白蜜五合 生姜汁一合 神巧
万全方三合，加紫菀一两

右件药，捣五味子已下九味为粗散，以
水五大盏，煎至二大盏，去滓，下酥、枣膏、
蜜、生姜汁等，煎成膏，不计时候，服一茶
匙，含咽之。

治咳嗽，咽喉干燥，语无声音，宜服含
化桂心丸方：

桂心一两 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄，
研如膏 甘草一分，炙微赤，锉 干姜一分，炮裂，锉 百

① 三：太平圣惠方作“二”。

② 三：太平圣惠方作“一”。

③ 三：太平圣惠方作“二”。

合一分 麦门冬半两，去心，焙

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如半枣大，不计时候，以绵裹壹丸，含咽津。

治咳嗽痰唾稠粘诸方

夫肺气壅实，上焦有热，饮水停留，在于胸府，与热相搏，积滞而成痰也。肺主于气，今邪热搏于气，气道否涩，不得宣通，但心胸烦满，痰滞不利，故令咳嗽痰唾稠粘也。

治咳嗽，涕唾稠粘，心胸不利，时有烦热，宜服前胡散方：

前胡一两，去芦头 麦门冬一两半，去心 贝母一两，煨微黄 桑根白皮一两，锉 杏仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治咳嗽，痰唾稠粘，心胸壅滞，饮食减少，宜服细辛散方：

细辛一两 紫菀一两半，去苗土 五味子三分 贝母一两，煨微黄 杏仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 赤茯苓壹两 人参三分，去芦头 甘草一分，炙微赤，锉 青橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治肺气咳嗽，痰唾稠粘，宜服桔梗散方：

桔梗①□两，去芦头 紫菀一两，去苗土 桑根白皮一两，锉 木通一两，锉 旋复花半两 槟榔一两 款冬花三分

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治咳嗽，痰唾稠粘，肩背壅闷，喘促不食，宜服旋复花散方：

旋复花一两 紫菀一两半，去苗土 桔梗一两，去芦头 射干一两 川升麻一两 甘草三分，炙微赤，锉 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙 麻黄三分，去根节 大腹皮二②分，锉 杏仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒

微黄

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治咳嗽，痰唾稠粘不散，胸中壅闷，宜服木通散方：

木通半两，锉 麻黄半两，去根节 甜葶苈半两，隔纸炒令紫色 松萝一两 桔梗半两，去芦头 乌梅肉半两，微炒 桑根白皮半两，锉 甘草三分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至七分，去滓，温服，以吐为度。虚羸人相度服之。

治肺藏壅热咳嗽，痰唾稠粘，宜服天门冬丸方：

天门冬二③两半，去心，焙 百合三分 前胡三分，去芦头 半夏三分，汤洗七遍，去滑 贝④□三分，煨微黄 桔梗三分，去芦头 桑根白皮三分，锉 紫菀三分，去苗土 汉防己二⑤分 赤茯苓三分 杏仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄，研如膏 生乾地黄三分

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服，以生姜汤下二十丸，日三服。

治咳嗽上气，痰唾稠粘，坐卧不得，宜服皂荚丸方：

皂荚三挺，长大者，去黑皮，涂酥炙令焦黄，去子 旋复花一两 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄，研如膏

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每于食后，煮枣粥饮下十丸。神巧万全方同。

治咳嗽，痰唾稠粘，上气促急，心胸烦满，不能饮食，宜服天门冬煎方：

天门冬二两半，去心，焙 紫菀一两，去苗土 桔

① 梗：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

② 二：太平圣惠方作“三”。

③ 二：太平圣惠方作“一”。

④ 贝：此下脱字，太平圣惠方作“母”。

⑤ 二：太平圣惠方作“三”。

梗一两，去芦头 贝母一两半，煨微黄 赤茯苓三两
桑根白皮一两，锉 木通一两，锉 已上都捣罗为末
生地黄汁五合 生麦门冬汁二①合 生姜汁一合
藕汁三合 酥二合 白蜜三合

右将诸药汁及酥蜜内于银锅中，入诸药末，都搅令匀，以慢火熬成膏，不计时候，以粥饮调下一茶匙。

治咳嗽喉中作呀呷声诸方

夫气者，肺之所主，若肺虚为风冷所搏，则经络否涩，气道不利，嗽而作声也。此由肺气不足，上焦壅滞，痰饮留结，在于胸府，不能消散，嗽则气动于痰，上搏咽喉之间，痰与气相击，随嗽动息，故呀呷有声也。

治咳嗽，心胸痰滞，喉中作呀呷声，宜服前胡散方：

前胡三分，去芦头 木通三分，锉 半夏半两，汤洗七遍，去滑 旋复花半两 紫菀半两，去苗土 款冬花半两 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢 杏仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 甘草半两，炙微赤，锉 桑根白皮半两，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治咳嗽，坐卧不得，喉中作呀呷声，宜服白前散方：

白前一两 紫菀一两，去苗土 半夏一两，汤洗七遍，去滑 大戟一分，锉碎，微炒 麻黄一两，去根节 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服二钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治肺气，喉中作呀呷声，痰粘咳嗽，胸膈短气，胁肋坚胀，宜服赤茯苓丸方：

赤茯苓二②两 旋复花半两 桔梗三分，去芦头 桑根白皮一两，锉 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄，研如膏 百合半两 熟乾地黄二两 甘草半两，炙微赤，锉 郁李仁三分，汤浸去皮，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服，不计时候，煎枣汤下

二十丸。

治咳嗽，喉中呀呷声，香墨丸方：

细香墨半两 甘遂半两，煨令黄 甜葶苈半两，隔纸炒令紫色 前胡一两，去芦头 川大黄一两，锉碎，微炒 巴豆一分③，去皮心，研，纸裹压去油

右件药，捣罗为末，入巴豆更研令匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每夜临卧，以粥饮下三丸。

治咳嗽上气，喉中呀呷及④大小肠不利，宜服此方：

天门冬一两半，去心，焙 木通一两，锉 桑根白皮壹两，锉 川大黄二两，锉碎，微炒 杏仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 大麻仁壹两，别⑤研如膏 郁李仁三分，汤浸，去皮，微炒 紫菀三分，去苗土

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，煎桑枝汤下二十丸，日三服。

治咳嗽，喉中呀呷声，宜服此方：

桂心一两 不种皂荚五挺，去黑皮，涂酥炙黄焦，去子 栝蒌一枚，完者，炙令乾 甜葶苈一两，隔纸炒令紫色

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，不计时候，以粥饮下十五丸。

治咳嗽，喉中呀呷作声，无问年月远近，悉治之方：

诃梨勒皮一两 黄连一两，去须 露蜂房一两，炙微黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以温浆水下三十丸。

治咳嗽喘急，喉中作呀呷声方：

肥皂荚二挺，刮去黑皮 好酥一两

右取皂荚，于慢火上炙，以酥细细涂之，仍数数翻覆，以酥尽为度，炙令焦黄，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以粥饮下十丸。

① 二：太平圣惠方作“三”。

② 二：太平圣惠方作“三”。

③ 一分：太平圣惠方作“半两”。

④ 及：太平圣惠方作“久”。

⑤ 别：太平圣惠方作“锉”。

治咳嗽，喉中呀呷作声，积年不差者，
宜服此方：

鲑鱼壳半两 猪牙皂荚一分，去黑皮，涂酥炙焦
黄，去子 贝母一分，煨微黄 桔梗一分，去芦头

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如小弹
子大，每含一丸，旋咽其汁。服三丸即吐出
涎，便差。

又方：

水牛鼻尖以慢火炙令乾

右件药，捣细罗为散，每服，用茶清调
下壹钱，不过五服差。 琐碎录同。

又方：

蝉壳七枚，碾末

右以粥饮调服之。 琐碎录同。

治喉中久呀呷咳嗽方：

苘荳子一分，水淘去浮者，水煮令芽出，候干，却炒令
黄黑色 木香一分 雄黄半^①分，细研

右件药，捣细罗为散，入雄黄同研令匀，
以羊脂涂青纸一张，以散药拥^②于纸上，用
细筋卷纸，烧一头令烟出，当口薰之，每薰咽
十余口，日三四度差。

① 半：太平圣惠方作“一”。

② 拥：太平圣惠方作“摊”。

咳嗽门三

圣惠方二

治咳嗽不得睡卧诸方

夫肺气不足，为风冷所伤，则咳嗽，而气还聚于肺，则肺胀，邪气与正气相搏，不得宣通，胸中否塞，痰饮留滞，喘息短气，昼夜常嗽，故不得睡卧也。

治咳嗽，昼夜不得睡卧，胸中不利，百部散方：

百部一两 细辛一两 贝母一两，煨微黄 甘草一两，炙微赤，锉 紫菀一两半，去苗土 桂心一两 白术一两 麻黄三两，去根节 杏仁二两，汤洗，去皮尖双仁，麸炒微黄 五味子一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治咳嗽，喘气逆急，不得睡卧，宜服此方：

桑根白皮一两，锉 木通一两，锉 桔梗三分，去芦头 紫苏苗三分 大腹皮一两，锉 款冬花半两 郁李仁三分，汤浸，去皮，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，同煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治肺气咳嗽，不得睡卧方：

人参一两，去芦头 大腹皮一两，锉 白茯苓三分，微炒，去刺 百合一两 麦门冬三分，去心 枇杷叶十^①两，拭去毛，炙微黄 桔梗三分，去芦头 葛根三分，锉 黄芩三分 赤茯苓一^②□ 葡萄枝三尺，锉 酸枣仁一两，微炒令香

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治咳嗽气喘，上焦烦壅，不得睡卧方：

赤茯苓二两 桑根白皮一两，锉 人参一两，去芦头 麦门冬一两，去心 杏仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 甘草半两，炙微赤，锉 酸枣仁三分 麻黄一两，去根节 大腹皮一两，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治咳嗽，睡卧不得，宜服此方：

杏仁三两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄，研如膏 黄耆一两，锉 酸枣仁一两，微炒 麻黄^③□两，去根节 青橘皮半两，汤浸，去白瓢，焙 甘草半两，炙微赤，锉 桑根白皮一两，锉

右件药，除杏仁外，捣罗为末，入杏仁膏拌研令匀，炼蜜和捣一二^④百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以粥饮下二十丸。

治咳嗽，肺藏壅热，咽喉闭^⑤，不得睡卧，天门冬膏方：

天门冬二两，去心 麦门冬二两，去心 款冬花一两 贝母一两，煨微黄 紫菀一两，去苗土 白前一两 生地黄汁五合 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒黄，研如膏 白蜜五合 酥二两

右件药，天门冬等六味细锉，以水五大盏，煎至一大盏，去滓，内地黄汁、杏仁膏、酥、蜜等于银锅中，以慢火煎成膏，盛于不津器中，每日夜五七度，含一茶匙，咽津，极效。

① 十：太平圣惠方作“半”。

② 一：此下脱字，太平圣惠方作“两”。

③ 黄：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

④ 一二：太平圣惠方作“二三”。

⑤ 闭：太平圣惠方此下有“塞”字。

治咳嗽，昼夜不得睡卧，咽喉作声，宜服此方：

川乌头 半两，炮裂，去皮脐 桔梗 半两，去芦头 乾姜 半两，炮裂，锉 前胡 三分，去芦头 射干 半两 五味子 半两 川椒 半两，去目及闭口者，微炒去汗

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣二三百杵，丸如半枣大，每服一丸，含咽津，日三四服。

治咳嗽唾脓血诸方

夫咳嗽唾脓血者，由损肺伤心故也。肺主气，心主血，肺感于寒者，则成咳嗽，嗽伤放①阳脉，则有血②，与气相随而行；咳嗽极，其血动气俱乘于肺，血与津液相搏，蕴结成脓，故咳嗽而唾脓血也。

治咳嗽唾脓血，胸满痛，不能食，宜服黄耆散方：

黄耆 一两，锉 桂心 一两 熟乾地黄 一两 赤茯苓 一两 紫菀 一两，去苗土 陈橘皮 一两，汤浸，去白瓤，焙 当归 一两 五味子 一两 麦门冬 一两，去心 甘草 一两，炙微赤，锉 白前 一两 桑根白皮 一两半，锉 人参 一两，去芦头 鹿角胶 二两，捣碎，炒令黄燥

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入枣三枚，竹茹一分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治肺伤咳嗽，唾脓血，腹中有气，不欲饮食，恶风③目暗，足胫痠寒，宜服乾地黄散方：

熟乾地黄 一两 白茯苓 三分 芎藭 一两 鹿角胶 一两，捣碎，炒令黄燥 桂心 三分 紫菀 三分，去苗土 人参 一两，去芦头 大麻仁 一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入枣二枚，人参④一匙，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治咳嗽唾脓血，气短不得眠卧，宜服此方：

桂心 三分 人参 三分，去芦头 阿胶 一两，捣碎，炒令黄燥 紫菀 三分，去苗土 熟乾地黄 一两半 桑根白皮 二两，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，入黑飴半两更煎，候飴消，不计时候，温服。

治咳嗽唾脓血，日夜不止，喘息短气，宜服鹿角胶散方：

鹿角胶 捣碎，炒令黄燥 柏叶 炙令微黄 川椒 去目及闭口者，微炒去汗 乾姜 炮裂 白蒺藜 微炒，去刺 麻黄 去根节 紫菀 去苗土 人参 去芦头 刺藟 已上各半两 芫花 半两，醋拌，炒令乾

右件药，捣细罗为散，每服一钱，以水一小盏，煎二⑤两沸，不计时候，和滓温服。

治咳嗽唾脓血，宜服百部丸方：

百部 二两 黄芩 一两 桂心 一两 五味子 一两 甘草 一两，炙微赤，锉 紫菀 一两，去苗土 乾姜 一两，炮裂，锉 生乾地黄 ⑥两 茜根 一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以粥饮下三十丸。

治肺藏虚热，咳嗽，咽乾痛，时唾脓血，宜服此方：

生地黄 取自然汁，八合 黑飴 三合 白蜜 三合 白沙糖 三合 生姜汁 一合 川升麻 三两，捣末 鹿角胶 三两，捣碎，炒令黄燥⑦ 杏仁 三两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒令黄，研如膏 酥 三两⑧

右件药，都于⑨锅中，以慢火煎，搅勿住手，候稀稠得所，以不津器盛之，不计时候，含一茶匙，咽津。

治咳嗽喘急，喉中似有物，唾脓血不止方：

酥 三两 杏仁 二两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄，研如膏 阿胶 二两，捣碎，炒令黄燥，为末 生姜汁 一合 白蜜 五合 紫苏子 二两，微炒，研如膏

① 放：太平圣惠方作“于”。

② 血：太平圣惠方此下有“血”字。

③ 风：太平圣惠方作“水”。

④ 人参：太平圣惠方作“大参”。

⑤ 二：太平圣惠方作“三”。

⑥ 一：太平圣惠方作“二”。

⑦ 两：太平圣惠方作“燥”。

⑧ 两：太平圣惠方作“合”。

⑨ 于：太平圣惠方此下有“银”字。

右件药，相和，于银锅内，以慢火熬成膏，每服，以温粥饮调下一匙，日四五服。

治咳嗽伤肺，唾脓血，宜服此方：

茅根二两 生地黄二两 生姜一分

右件细锉，和匀，每服半两，以水一中盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治久咳嗽唾脓血诸方

夫肺感于寒者，则成咳嗽。咳嗽极甚，伤于经络，血液蕴结，有脓血，血气俱伤，故连滞积久，其血黯瘀，与脓相杂而出也。

治久咳嗽，唾脓血，胸满不能饮食，卧则短气，补肺白石英散方：

白石英一两，细研 款冬花三分 桂心半两 钟乳粉一两 乾姜三分，炮裂，锉 麦门冬一两，去心 五味子一两 赤茯苓一两 甘草半两，炙微赤，锉 桑根白皮一两，锉 熟乾地黄一两半

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣二枚，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治久咳嗽不差，气喘欲绝，肺伤唾脓血，宜服茜根散方：

茜根三分 百合一两 桑根白皮一两，锉 款冬花三分 贝母半两，煨微黄 鸡苏茎叶一两 阿胶一两，捣碎，炒令黄燥 麦门冬一两，去心 川升麻半两 熟乾地黄二两 黄芩一两 甘草半两，炙微赤，锉 杏仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入竹茹一分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治久咳嗽，唾脓血，四肢瘦弱，宜服乾地黄散方：

熟乾地黄一两 茜根三分 白芍药三分 甘草半两，炙微赤，锉 柏叶三分 白茯苓三分 当归半两 杏仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 鹿角胶一两，捣碎，炒令黄燥 羚羊角屑半两 子芩半两 贝母半两，煨微黄

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治久咳嗽，昼夜不息，气奔欲绝，肺伤唾脓血，贝母散方：

贝母三分，煨微黄 桂心一两 射干半两 钟乳粉半^①两 桃仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 陈橘皮半两，汤浸，去白瓤，焙 百部半两 五味子一两 白石英二两，细研 半夏三分，汤洗七遍，去滑 款冬花三分 甘草半两，炙微赤，锉 厚朴半两，去粗皮，涂生姜汁炙令香熟 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 羊肺一具，以水^②□大碗，煮取汁一碗半

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，用羊肺汁一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治久咳嗽，肩胛渐高，唾出脓血，其味腥咸，宜服百部散方：

百部一两 枳壳一两，麸炒微黄，去瓤 麦门冬一两，去心 木通一两，锉 天门冬一两，去心 紫菀一两，去苗土 贝母一两，煨微黄 赤茯苓一两 甘草三分，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，竹叶二七片，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治久咳嗽，上气胸满，唾脓血，宜服钟乳散方：

钟乳粉一分 白矾一分，烧令汁尽 桂心一分 款冬花一分

右件药，捣细罗为散，作七星聚，每聚如大豆许，以小竹筒子吸之，日三用之。如未效，稍增之。

治久咳嗽，气逆，眠睡不安，唾脓血，喘急，连年不差，宜服款冬花丸方：

款冬花一两 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄，研如膏 紫菀一两半，去苗土 蛤蚧一对，头尾全者，涂酥，慢火炙令黄 柏叶三分 白石英一两半，细研，水飞过 人参三分，去芦头 甘草三分，炙微赤，锉 五味子三分 白茯苓一两 天门冬一两半，去心，焙 鹿角胶二两，捣碎，炒令黄燥 乾姜半两，炮裂，锉 桂心三分 熟乾地黄二两

① 半：太平圣惠方作“一”。

② 水：此下脱字，太平圣惠方作“三”。

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以粥饮下三十丸。

治久咳嗽，唾脓血，阿胶煎方：

阿胶 二两，捣碎，炒令黄燥 薯蓣 一两 白茯苓 一两 天门冬 一两半，去心，焙 贝母 一两，煨微黄 酥 一两 生地黄汁 一升 生姜汁 一合 白蜜 二合 杏仁 一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄，研如膏

右件药，捣罗前五味为末，与后五味相和，于银器中，以慢火熬令得所，用不津器盛，不计时候，含半枣大，咽津。

治咳嗽熏法诸方

治咳嗽，用药熏方：

臭黄 一钱 猪牙皂荚末 一钱 蜡 一分，细切 膩粉 一钱 人乳汁 一合 大麻仁 一合，研烂

右件药，都以乳汁调和令匀，以芦苇筒长一尺二寸，破作两片，一尺涂药，二寸令空，却令相合，以线系定，须令心中通气，余有一半药，涂在一张蜡纸上，裹定筒子，晒乾，一头点火，一头吸烟，逐口咽下。如觉口乾，便吃粥，及吃少蜜。其烟筒子歇口时，权以物塞定。如此熏三四遍，肺内有虫即吐出，如无虫，亦有黑涎及①吐便出，差②。

又方：

熏黄 一两，细研

右以蜡纸一张，上用熏黄薄涂令匀，与蝎相③乳入，急卷如上法，熏之，以吐为度。七日将息后，吃羊肉羹补之。

又方：

右以烂青布，广四寸，上铺熟艾，其艾上又布少白矾末，矾上又布少熏黄末及少盐，又布少豉末，急卷之，以火烧令著，内乾罐子中，以纸缚罐子，上面开一小孔子，以口吸取烟咽之，以吐出痰涎为度。若心闷时，略歇，烟尽乃止，日一二度作，不过三五度差。三七日慎油腻物。

治久咳嗽不差，熏法：

右每旦取款冬花半两，少蜜拌使润，内

于一小铛中，以瓷碗合铛，瓷碗底上钻一孔子，孔中内一小竹筒，如无竹，苇筒亦得，其筒稍长，作之碗铛相合，令密，安筒处，以面泥之，勿令漏气，铛下著炭火烧之，少时，款冬烟自筒出，则口含筒，吸取烟咽之。如觉心少闷，须暂举头，即以指捻筒头，勿使漏烟，吸烟使尽即止。凡如是，三日一度为之，待至六日，则饱食羊肉羹，则便永差。

又方：

右捣艾令极熟，薄布于一张纸上，复以少许硫黄末，薄布艾上，以芦一枚，与纸相当著卷之，先以火烧其下，烟从芦孔中出，吸取烟咽之，若吐即止，止后食粥。明朝复熏之如前，若吸烟得吐，即为效也。

治咳嗽腹胀，上气不得卧，用药熏方：

右用蜡纸一张，以熟艾匀薄布遍纸上，熏黄末一分，款冬花末三分，并布艾上，著一苇筒卷之，每取三寸，以粗线系定，烧下头，吸烟咽之，尽三剂即差。差后，断盐醋一百日。

治痰饮诸方

夫痰饮者，由血脉壅塞，饮水积聚而不消散，故成痰也。或冷或热，或结实，或食不消，或胸腹痞满，或短气好眠，诸候非一，故云痰饮也。

治胸膈痰饮，腹中虚鸣，食不消化，或加吐逆，槟榔散方：

槟榔 一两 人参 一两，去芦头 半夏 一两，汤洗七遍，去滑 杏仁 半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 桔梗 半两，去芦头 陈橘皮 三分，汤浸，去白瓢，焙 乾姜 一分，炮裂，锉 甘草 半两，炙微赤，锉 白术 一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治痰饮，发即烦闷不安，兼吐痰水，宜

① 及：太平圣惠方此下有“血”字。

② 差：太平圣惠方无此字。

③ 蝎相：太平圣惠方作“蜡和”。

服枇杷叶散方：

枇杷叶 一两，拭去毛，炙微黄 人参 一两，去微^①头
半夏 一两^② 陈橘皮 一两^③ 白术 一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治心腹胀满，痰饮不下食，厚朴散方：

厚朴 一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 紫苏茎
叶 三分 陈橘皮 三分^④ 赤茯苓 三分 前胡 三分，
去芦头 半夏 三分^⑤ 槟榔 三分

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治痰饮，冷气上冲，胸膈满闷，吐逆不下饮食，半夏散方：

半夏 二两^⑥ 陈橘皮 三两^⑦ 草豆蔻 一两^⑧，
去皮。

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

又方：

甘草 一两，炙微赤，锉 桂心 二两^⑨ 半夏 一两^⑩

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治痰饮，胃口久寒，吞酸吐水，宜服此方：

半夏 一两^⑪ 附子 一两，炮裂，去皮脐 吴茱萸
半两，汤浸七遍，焙乾微炒

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治心下有水不散，是胸中痰饮，不能下食，宜服此方：

白术 一两 泽泻 二两 半夏 一两，汤洗七遍，去滑

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治痰饮，胸膈不利，宜服此方：

半夏 三^⑫两 天南星 二两 白矾灰 一两

右件药，先以半夏、天南星二味，用醋浆水煮一日，晒乾，捣罗为末，研入白矾灰令匀，以蒸饼和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以生姜汤下二十丸，日三服。

治冷痰饮恶心，宜服此方：

芡苳 一两

右捣细罗为散，每于食前，用清粥饮调下半钱。

治痰饮食不消诸方

夫痰者，由痰水结聚在于胸府，流走膀胱之间，久而不消，流行于脾胃，脾胃恶湿，得水则胀^⑬，则不能消食也。或令腹里虚满，或水谷不化，或时呕逆，皆其候也。

治脾胃虚冷，痰饮结聚，饮食不消，宜服前胡散方：

前胡 一两，去芦头 丁香 三分 陈橘皮 一两，汤
浸，去白瓢，焙 大腹皮 一两，锉 枇杷叶 三分^⑭ 草
豆蔻 一两，煨，去皮 半夏 三分^⑮ 甘草 半两，炙微赤，
锉 乾姜 半两，炮裂，锉

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治气隔痰饮，两肋下痛，食不消化，白术散方：

白术 一两 柴胡 一两，去苗 赤芍药 三分 陈
橘皮 三分^⑯ 厚朴 一两^⑰ 赤茯苓 三分 槟榔 一两

① 微：太平圣惠方作“芦”。

② 两：太平圣惠方此下有“汤洗七遍，去滑”六字。

③ 两：太平圣惠方此下有“汤浸，去白瓢，焙”六字。

④ 分：太平圣惠方此下有“汤浸，去白瓢，焙”六字。

⑤ 分：太平圣惠方此下有“汤洗七遍，去滑”六字。

⑥ 两：太平圣惠方此下有“汤浸七遍，去滑”六字。

⑦ 两：太平圣惠方此下有“汤浸，去白瓢，焙”六字。

⑧ 一：太平圣惠方作“二”。

⑨ 二：太平圣惠方作“三”。

⑩ 两：太平圣惠方此下有“汤洗七遍，去滑”六字。

⑪ 两：太平圣惠方此下有“汤洗七遍，去滑”六字。

⑫ 三：太平圣惠方作“一”。

⑬ 胀：太平圣惠方此下有“胀”字。

⑭ 分：太平圣惠方此下有“拭去毛，炙微黄”六字。

⑮ 分：太平圣惠方此下有“汤洗七遍，去滑”六字。

⑯ 分：太平圣惠方此下有“汤浸，去白瓢，焙”六字。

⑰ 两：太平圣惠方此下有“去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟”十一字。

桔梗一两，去芦头 诃梨勒皮三分 桂心半两 甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治胸中痰饮，冷热不调，食不消化，体重多卧，宜服枳实散方：

枳实三分，麸炒微黄 附子一两，炮裂，去皮脐 紫苏茎叶三分 白术一两 人参三分^① 川大黄三分，锉碎，微炒 大腹皮三分，锉 麦门冬三分，去心 半夏三分^② 甘草一分^③ 吴茱萸一分^④

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治痰饮积聚，食不消化，宜服半夏散方：

半夏一两^⑤ 赤茯苓一两 诃梨勒皮一两 紫苏茎叶一两 陈橘皮一两^⑥ 附子一两^⑦ 枳实半两^⑧ 皂荚一挺，去皮，涂酥，炙令焦黄，去皮^⑨ 甘草半两^⑩

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治胸中积聚痰饮，时有呕逆，胃气不和，食不消化，宜服人参散方：

人参一两^⑪ 桂心一两 附子一两^⑫ 甘草半两^⑬ 半夏一两^⑭ 桔梗半两^⑮ 川椒半分，去目及闭口者，微炒去汗 陈橘皮三分^⑯ 槟榔一两

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治痰饮乾呕，食不消化，及脾胃气隔，宜服赤茯苓散方：

赤茯苓一两 杏仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 柴胡一两，去苗 白术一两 人参半两^⑰ 旋复花半两 半夏三分^⑱ 槟榔一两

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治痰饮，心胸积滞，气不宣通，饮食不消，诃梨勒丸方：

诃梨勒皮一两 前胡一两，去芦头 白术一两 草豆蔻三分^⑲ 人参三分，去芦头 神曲三分，炒微黄 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢 川大黄一两^⑳ 桂心一两 木香一两 槟榔一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服，不计时候，以生姜橘皮汤下三十丸。

治留饮宿食诸方

夫留饮宿食者，由饮酒后饮水，气停留于脾胃之间，脾得湿气，则不能消食，令人噫气酸臭，腹满吞酸，所以为留饮宿食也。

治留饮宿食不消，腹中积聚，槟榔散方：

槟榔一两 人参一两 桂心一两 甘草一两^㉑ 郁李仁一两，汤浸，去皮 赤芍药一两 川大黄一两半^㉒ 白术一两 泽泻一两 木香一两 枳实半两^㉓

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服，以微利为度。

治胸膈留饮，腹中虚满，气逆不下饮食，宜服白术散方：

白术一两 陈橘皮一两^㉔ 丁香半两 赤茯苓

- ① 分：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。
- ② 分：太平圣惠方此下有“汤洗七遍，去滑”六字。
- ③ 分：太平圣惠方此下有“炙微赤，锉”四字。
- ④ 分：太平圣惠方此下有“汤浸七遍，焙乾，微炒”八字。
- ⑤ 两：太平圣惠方此下有“汤洗七遍，去滑”六字。
- ⑥ 两：太平圣惠方此下有“汤浸，去白瓢，焙”六字。
- ⑦ 两：太平圣惠方此下有“炮裂，去皮脐”五字。
- ⑧ 两：太平圣惠方此下有“麸炒微黄”四字。
- ⑨ 皮：太平圣惠方作“子”。
- ⑩ 两：太平圣惠方此下有“炙微赤，锉”四字。
- ⑪ 两：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。
- ⑫ 两：太平圣惠方此下有“炮裂，去皮脐”五字。
- ⑬ 两：太平圣惠方此下有“炙微赤，锉”四字。
- ⑭ 两：太平圣惠方此下有“汤浸七遍，去滑”六字。
- ⑮ 两：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。
- ⑯ 分：太平圣惠方此下有“汤浸，去白瓢，焙”六字。
- ⑰ 两：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。
- ⑱ 分：太平圣惠方此下有“汤浸七遍，去滑”六字。
- ⑲ 分：太平圣惠方此下有“去皮”二字。
- ⑳ 两：太平圣惠方此下有“锉碎，微炒”四字。
- ㉑ 两：太平圣惠方此下有“炙微赤，锉”四字。
- ㉒ 半：太平圣惠方此下有“锉碎，微炒”四字。
- ㉓ 两：太平圣惠方此下有“麸炒微黄”四字。
- ㉔ 两：太平圣惠方此下有“汤浸，去白瓢，焙”六字。

半两 半夏 半两^① 附子 半两^② 桂心 半两 前胡
一两^③ 甘草 半两^④

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治心下坚满，此为留饮宿食，宜服此方：

甘遂 一钱，煨微黄 半夏 一分^⑤ 赤芍药 一分

右件药，捣细罗为散，每服，以生姜汁半合，蜜半合，汤一中盏，相和，分为三服，每于食前温服，以利为度。

治留饮宿食，寒热烦满，宜服木通丸方：

木通 半两，锉 椒目 半两，微炒去汗 附子 半两^⑥
半夏 半两^⑦ 厚朴 半两^⑧ 川芒消 二两 甜葶苈
一两，隔纸炒令紫色 川大黄 二两^⑨ 杏仁 一两^⑩

右件药^⑪，罗为末，别捣葶苈、杏仁如膏，和诸药末令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以生姜汤下二十丸。

治心腹留饮，宿食不化，腹胀气闷，痰逆头痛，宜服桂心丸方：

桂心 半两 石膏 一两，细研，水飞过 人参 半两^⑫
川大黄 半两^⑬ 半夏 一两^⑭ 乾姜 一两^⑮ 巴豆 二
十枚，水煮一日，去皮心，炒令黄 附子 一两^⑯

右件药，捣罗为末，研巴豆令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如小豆大，每服食前，以温水下五丸。

治留饮宿食不化，芫花丸方：

芫花 一两，醋拌，炒令乾 甘遂 一两，煨微黄 黄
连 二两，去须 麻黄 二两，去根节 杏仁 二两^⑰ 附子
一两^⑱ 巴豆 十枚^⑲

右件药，捣罗为末，与巴豆、杏仁膏同研令匀，炼蜜和丸，如小豆大，每服食前，以粥饮下二十丸。

治留饮宿食，心下伏痛，四肢烦疼，宜服当归丸方：

当归 一两，锉，微炒 赤茯苓 三分 枳实 一两^⑳
桂心 三分 川大黄 半两^㉑ 巴豆 十枚^㉒

右件药，捣罗为末，入巴豆令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如小豆大，每服食前，以粥饮下二丸，以利为度。

治腹中留饮，宿食不消，海藻丸方：

海藻 半两，洗去咸味 汉防己 半两 甘遂 半两^㉓
枳壳 一两^㉔ 川椒 半两，去目及闭口者，微炒去汗

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服食前，以粥饮下五丸，以利为度。

治暴宿食，留饮不除，腹中为患者，宜服大黄丸方：

川大黄 三两^㉕ 川芒消 三两 赤茯苓 三两
巴豆 一分^㉖

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温水下二丸，以利为度。

治留饮宿食不化，桑耳丸方：

桑耳 一两 巴豆 半两^㉗

右件药，捣罗为末，用枣肉和丸，如麻子大，食前，以温水下二丸。如人行十里，共^㉘病当下，如未下，服三丸，病下即止。

治痰癖诸方

夫痰癖者，由饮水未散，在于胸膈之间，

① 两：太平圣惠方此下有“汤洗七遍，去滑”六字。

② 两：太平圣惠方此下有“炮裂，去皮脐”五字。

③ 两：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。

④ 两：太平圣惠方此下有“炙微赤，锉”四字。

⑤ 分：太平圣惠方此下有“汤洗七遍，去滑”六字。

⑥ 两：太平圣惠方此下有“炮裂，去皮脐”五字。

⑦ 半：此下脱字，太平圣惠方作“两”，并有“汤洗七遍，去滑”六字。

⑧ 两：太平圣惠方此下有“去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟”十一字。

⑨ 二：太平圣惠方作“一”，此下并有“锉碎，微炒”四字。

⑩ 两：太平圣惠方此下有“汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄”十一字。

⑪ 药：太平圣惠方此下有“捣”字。

⑫ 两：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。

⑬ 两：太平圣惠方此下有“锉碎，微炒”四字。

⑭ 两：太平圣惠方此下有“汤浸七遍，去滑”六字。

⑮ 两：太平圣惠方此下有“炮裂，锉”三字。

⑯ 两：太平圣惠方此下有“炮裂，去皮脐”五字。

⑰ 两：太平圣惠方此下有“汤浸，去皮尖双仁，研如膏”十字。

⑱ 两：太平圣惠方此下有“炮裂，去皮脐”五字。

⑲ 枚：太平圣惠方此下有“去皮心，研，纸裹压去油”九字。

⑳ 两：太平圣惠方此下有“麸炒微黄”四字。

㉑ 两：太平圣惠方此下有“锉碎，微炒”四字。

㉒ 枚：太平圣惠方此下有“去皮心，研，纸裹压去油”九字。

㉓ 两：太平圣惠方此下有“煨微黄”三字。

㉔ 两：太平圣惠方此下有“麸炒微黄，去瓢”六字。

㉕ 两：太平圣惠方此下有“锉碎，微炒”四字。

㉖ 分：太平圣惠方此下有“去皮心，研，纸裹压去油”九字。

㉗ 两：太平圣惠方此下有“去皮心，研，纸裹压去油”九字。

㉘ 共：太平圣惠方作“其”。

因遇寒热气相搏，沉滞而为痰也。又停聚流移于胁肋之间，有时而痛，则谓之痰癖也。

治痰癖，心腹气滞，攻于胁肋，疼痛，木香散方：

木香 半两 前胡 一两^① 鳖甲 一两，涂酥，炙令微黄，去裙襖 赤芍药 一两 枳壳 三分^② 半夏 三分^③ 甘草 三分^④ 白术 三分 槟榔 一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治痰癖，胸中脐下强满，呕逆不思饮食，赤茯苓散方：

赤茯苓 一两 白术 一两 陈橘皮 一两^⑤ 当归 一两，锉，微炒 半夏 一两^⑥ 桂心 一两 附子 一两^⑦

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治痰癖气不散，可^⑧思饮食，宜服此方：生姜 二两 附子 一两^⑨

右件药，细锉，分为三服，每服，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候，温服。又方：

吴茱萸 一分^⑩ 消石 三分^⑪ 生姜 半两，切

右件药，以酒二大盏，煎至一盏，去滓，分为三服，一日服尽。

治痰癖，饮结两胁，满胀羸瘦，不能饮食，食不消化，喜唾乾呕，大小便或涩或利，或赤或白，腹内有热，唇口乾焦，好饮冷水，卒起头眩欲倒，胁下疔痛，旋复花丸方：

旋复花 半两 川大黄 一分^⑫ 赤茯苓 一分 人参 一分^⑬ 桂心 一分 皂荚 一分^⑭ 附子 一两^⑮ 赤芍药 半两 川椒 一分^⑯ 防葵 一分 熟乾地黄 半两 乾姜 一分^⑰ 枳壳 一分^⑱ 甜葶苈 一两，隔纸炒令紫色，别捣如膏

右件药，捣罗为末，研入杏仁、葶苈令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服，以粥饮下二十丸，日三四服。

又方：

川大黄 二两^⑲ 甜葶苈 一两^⑳ 川芒消 一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服，以粥饮下二十丸，日三服。

又方：

狼毒 一两，锉碎，酥拌，炒乾 附子 半两^㉑ 旋复花 一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服，以粥饮下五丸，日三服。

又方：

巴豆 十枚^㉒ 杏仁 二十枚^㉓ 桔梗 三分^㉔ 皂荚 三分^㉕

右件药，捣罗为末，研入前二味令匀，炼蜜和丸如小豆大，每服，以粥饮下三丸，日二服，以利为度。

又方：

贝母 一两，煨微黄 桔梗 一两，去芦头 礞石 半两，黄泥裹，烧半日，细研 巴豆 一分^㉖

右件药，捣罗^㉗末，研入后二味令匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服，以粥饮下二丸，日二服，以利为度。

① 两：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。

② 分：太平圣惠方此下有“麸炒微黄，去瓤”六字。

③ 分：太平圣惠方此下有“汤洗七遍，去滑”六字。

④ 分：太平圣惠方此下有“炙微赤，锉”四字。

⑤ 两：太平圣惠方此下有“汤浸，去白瓢，焙”六字。

⑥ 两：太平圣惠方此下有“汤洗七遍，去滑”六字。

⑦ 两：太平圣惠方此下有“炮裂，去皮脐”五字。

⑧ 可：太平圣惠方作“不”。

⑨ 两：太平圣惠方此下有“炮裂，去皮脐”五字。

⑩ 分：太平圣惠方此下有“汤浸七遍，焙乾，微炒”八字。

⑪ 三：太平圣惠方作“二”。

⑫ 一：太平圣惠方作“三”。此下并有“锉碎，微炒”四字。

⑬ 分：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。

⑭ 分：太平圣惠方此下有“去皮，涂酥，炙令焦黄，去子”十字。

⑮ 两：太平圣惠方此下有“炮裂，去皮脐”五字。

⑯ 分：太平圣惠方此下有“去目及闭口者，微炒去汗”十字。

⑰ 分：太平圣惠方此下有“炮裂，锉”三字。

⑱ 分：太平圣惠方此下有“麸炒微黄，去瓤”六字。

⑲ 两：太平圣惠方此下有“锉碎，微炒”四字。

⑳ 两：太平圣惠方此下有“隔纸炒令紫色”六字。

㉑ 两：太平圣惠方此下有“炮裂，去皮脐”五字。

㉒ 枚：太平圣惠方此下有“去皮心，研，纸裹压去油”九字。

㉓ 枚：太平圣惠方此下有“汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄”十一字。

㉔ 分：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。

㉕ 分：太平圣惠方此下有“去皮，涂酥，炙令焦黄，去子”十字。

㉖ 分：太平圣惠方此下有“去皮心，研，纸裹压去油”九字。

㉗ 罗：太平圣惠方此下有“为”字。

又方：

赤茯苓 三两 吴茱萸 一两^①

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服，以粥饮下二十丸，日三服。

治饮癖诸方

夫饮癖者，由饮水过多，在于胁下不散，又遇冷气相冲，致而有痛，呼为饮癖也。其状胁下弦急，时有水声，是其候也。

治饮癖气分，心下坚硬如杯，水饮所作，桂心散方：

桂心 三分 白术 一两 细辛 一两 附子 一两^②
枳壳 三分^③ 槟榔 三分

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，温服，日三四服。

治饮癖，心下坚大如杯，时复疼痛，宜服此方：

枳实 二两^④ 白术 三两 桂心 二两

右件药，饮^⑤筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，温服，日三四服。

治饮癖，胸中结滞，脐下满急，呕逆不能食，细辛散方：

细辛 一两 半夏 一两^⑥ 桂心 一两 赤茯苓 一分 白术 一两 当归 三分，锉，微炒 附子 一两^⑦
陈橘皮 一两^⑧

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治饮癖，胸膈不利，吃食经日吐出不消，宜服吴茱萸丸方：

吴茱萸 一两^⑨ 泽泻 一两 赤茯苓 一两 赤芍药 一两 半夏 一两^⑩ 白术 一两 防葵 一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每服，以生姜汤下二十丸，日三四服。

治饮癖，腹胁胀满，心胸不利，少思饮食，郁李仁丸方：

郁李仁 三两，汤浸，去皮，微炒 旋复花 一两 川

乌头 一两，炮裂，去皮脐 半夏 一两^⑪ 桔梗 三分^⑫ 槟榔 三分 桃仁 一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 枳壳 三分^⑬

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每于食前，以生姜汤下十五丸。

治饮癖，心腹胀满，不能下食，槟榔丸方：

槟榔 一两 防葵 一两 白术 二两^⑭ 桂心 一两 麦蘖 一两，微炒 前胡 一两^⑮ 鳖甲 一两^⑯ 木香 半两 枳壳 半两^⑰

右件药，捣罗为末，酒煮面糊和丸，如梧桐子大，每于食前，以生姜汤下二十丸。

又方：

芫花 一两，醋拌^⑱，令乾 皂荚 三条，去黑皮，涂酥，炙令黄，去子 神曲 一两^⑲ 半夏 一两^⑳ 木香 一两 枳壳 一两^㉑

右件药，捣罗为末，以醋煮面糊和丸，如梧桐子大，每于食前，以生姜汤下十丸。

治支饮诸方

夫支饮者，谓水饮停于胸膈之间，支乘于心，故云支饮。其病令人咳逆，喘息短气，身体如肿之状，故谓支饮也。

治胸膈间支饮，数吐下之不愈，汉防己散方：

① 两：太平圣惠方此下有“汤浸七遍，焙乾，微炒”八字。

② 两：太平圣惠方此下有“炮裂，去皮脐”五字。

③ 分：太平圣惠方此下有“麸炒微黄，去瓢”六字。

④ 两：太平圣惠方此下有“麸炒微黄”四字。

⑤ 饮：太平圣惠方作“捣”。

⑥ 两：太平圣惠方此下有“汤洗七遍，去滑”六字。

⑦ 两：太平圣惠方此下有“炮裂，去皮脐”五字。

⑧ 两：太平圣惠方此下有“汤浸，去白瓢，焙”六字。

⑨ 两：太平圣惠方此下有“汤浸七遍，焙乾，微炒”八字。

⑩ 两：太平圣惠方此下有“汤洗七遍，去滑”六字。

⑪ 两：太平圣惠方此下有“汤洗七遍，去滑”六字。

⑫ 分：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。

⑬ 分：太平圣惠方此下有“麸炒微黄，去瓢”六字。

⑭ 二：太平圣惠方作“一”。

⑮ 两：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。

⑯ 两：太平圣惠方此下有“涂酥，炙令黄，去裙襴”八字。

⑰ 两：太平圣惠方此下有“麸炒微黄，去瓢”六字。

⑱ 拌：太平圣惠方此下有“炒”字。

⑲ 两：太平圣惠方此下有“微炒”二字。

⑳ 两：太平圣惠方此下有“汤洗七遍，去滑”六字。

㉑ 两：太平圣惠方此下有“麸炒微黄，去瓢”六字。

汉防己一两半 石膏四两 桂心一两 人参一两^① 前胡一两^② 白术一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治心膈间支饮，喘满，心下痞坚，面如黧黑色，宜服此方：

枳实一两^③ 前胡一两^④ 赤茯苓一两半 汉防己一两半 石膏二两 桂心一两

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，温服，日三四服。

治支饮，喘息短气，身体如肿，宜服此方：

泽泻二两 白术一两 汉防己一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治支饮，头痛目眩，心下痞满，枳壳散方：

枳壳一两^⑤ 泽泻一两 旋复花一两 汉防己一两 白术一两 前胡一两^⑥

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治支饮，心胸壅滞，喘息短气，皮肤如肿，宜服旋复花丸方：

旋复花一两 桂心一两 赤茯苓一两 前胡一两^⑦ 汉防己一两 枳壳一两^⑧ 甜葶苈一两^⑨ 槟榔一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每于食前，以桑根白皮汤下二十丸。

治支饮，心膈痞急，咳逆短气，不能下食，葶苈丸方：

甜葶苈二两^⑩ 半夏一两^⑪ 诃梨勒皮一两 前胡一两^⑫ 紫苏子半两 木香半两 桂心一两 槟榔一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每于食前，以温酒下二十丸。

又方：

郁李仁二两^⑬ 汤浸，去皮，微炒 皂荚三挺^⑭ 旋复花一两 半夏一两^⑮ 泽泻一两 枳壳半两^⑯

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐

子大，每于食前，以温酒下二十丸。

治支饮久不差，大腹水肿，喘促不止，宜服此方：

芫花一分^⑰ 醋拌，炒令乾 甘遂一分^⑱ 大戟一分，锉碎，微炒

右件药，捣细罗为散，每于空心，浓煎枣汤，调下半钱，以利为度。

又方：

甜葶苈三两

右捣如膏，每服弹子大一丸，以水一中盏，入枣四枚，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治悬饮诸方

夫悬饮者，由藏腑虚冷，荣卫不和，三焦痞满，因饮水过多，停积不散，水流走于胁下，则令两胁虚胀，咳唾引胁痛，故谓之悬饮也。

治悬饮，心腹痞满，水走肠间，两胁引痛，桂心散方：

桂心一两 白术半两 旋复花半两 细辛半两 半夏半两^⑲ 桔梗半两^⑳ 赤芍药半两 附子半两^㉑ 陈橘皮半两^㉒ 泽泻半两 前胡半两^㉓ 枳壳半两^㉔

① 两：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。

② 两：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。

③ 两：太平圣惠方此下有“麸炒微黄”四字。

④ 两：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。

⑤ 两：太平圣惠方此下有“麸炒微黄，去瓢”六字。

⑥ 两：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。

⑦ 两：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。

⑧ 一两：太平圣惠方作“半两”，此下并有“麸炒微黄，去瓢”六字。

⑨ 两：太平圣惠方此下有“隔纸炒令紫色”六字。

⑩ 二两：太平圣惠方作“一两”，此下并有“隔纸炒令紫色”六字。

⑪ 两：太平圣惠方此下有“汤洗七遍，去滑”六字。

⑫ 两：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。

⑬ 二：太平圣惠方作“一”。

⑭ 挺：太平圣惠方此下有“去皮，涂酥，炙令焦黄，去子”十字。

⑮ 两：太平圣惠方此下有“汤洗七遍，去滑”六字。

⑯ 两：太平圣惠方此下有“麸炒微黄，去瓢”六字。

⑰ 分：太平圣惠方作“两”。

⑱ 分：太平圣惠方此下有“煨微黄”三字。

⑲ 两：太平圣惠方此下有“汤洗七遍，去滑”六字。

⑳ 两：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。

㉑ 两：太平圣惠方此下有“炮裂，去皮脐”五字。

㉒ 两：太平圣惠方此下有“汤浸，去白瓢，焙”六字。

㉓ 两：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。

㉔ 两：太平圣惠方此下有“麸炒微黄，去瓢”六字。

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治悬饮，腹胁痞急，宿食不化，心胸满闷，前胡散方：

前胡一两^① 半夏一两^② 桂心一两 人参一两^③ 诃梨勒皮一两 白术一两 槟榔一两 枳壳一两^④ 甘草半两^⑤

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，稍热服，日三四服。

治悬饮，心腹气滞，两胁多疼，厚朴散方：

厚朴一两^⑥ 枳壳三分^⑦ 川大黄一两^⑧ 木香半两 桂心半两 槟榔三分

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，温服，日三四服。

又方：

半夏三两^⑨ 木香二两 旋复花一两 槟榔二两 皂荚六两，三两去黑皮，涂酥，炙令黄焦，捣罗为末，三两去皮子，捣碎，以酒一升，搅取升^⑩，去滓，煎成膏，将半夏末以膏和作饼子，以青蒿盖出青衣，如造曲法，捣罗为末

右件药，捣罗为末，以酒煮面糊和丸，如梧桐子大，每于食前，以生姜汤下二十丸。

治悬饮，腹满胁痛，旋复花丸方：

旋复花二两 皂荚三两^⑪ 草豆蔻一两^⑫ 杏仁一两^⑬ 川大黄一两^⑭ 枳壳半两^⑮

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每于食前，以生姜汤下二十丸。

又方：

郁李仁三两，汤浸，去皮，微炒 半夏一两^⑯ 草豆蔻一两，去皮

右件药，捣罗为末，以酒煮面糊和丸，如梧桐子大，每于食前，以生姜汤下二十丸。

又方：

牵牛子二两，微炒 皂荚子仁二两，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每于食前，以生姜汤下十五丸，以取下痰滞为度。

治溢饮诸方

夫溢饮者，谓因大渴而暴饮水过多，水气溢于肠胃之外，在于皮肤之间，故言溢饮。令人身体疼重而多汗者，是其候也。

治溢饮，当发其汗，宜服白术散方：

白术三分 麻黄一两，去根节 赤芍药三分 旋复花半两 桂心一两 前胡三分^⑰ 甘草三分^⑱ 五味子三分^⑲ 半夏三分^⑳

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候热服，衣盖取汗。如人行十里未汗，即再服。

又方：

麻黄一两^㉑ 桂心一两 甘草半两^㉒ 细辛半两 石膏一两 杏仁半两^㉓

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候热服，衣盖取汗。如人行十里未汗，即再服。

治溢饮，胸膈痰壅，头痛呕逆，不下饮

① 两：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。

② 一：太平圣惠方作“二”，此下并有“汤洗七遍，去滑”六字。

③ 两：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。

④ 两：太平圣惠方此下有“麸炒微黄，去瓤”六字。

⑤ 两：太平圣惠方此下有“炙微赤，锉”四字。

⑥ 两：太平圣惠方此下有“去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟”十一字。

⑦ 分：太平圣惠方此下有“麸炒微黄，去瓤”六字。

⑧ 两：太平圣惠方此下有“锉碎，微炒”四字。

⑨ 两：太平圣惠方此下有“捣罗为末”四字。

⑩ 升：太平圣惠方作“汁”。

⑪ 两：太平圣惠方作“挺”，此下并有“去黑皮，涂酥，炙令黄，去子”十字。

⑫ 两：太平圣惠方此下有“去皮”二字。

⑬ 两：太平圣惠方此下有“汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄”十一字。

⑭ 两：太平圣惠方此下有“锉碎，微炒”四字。

⑮ 两：太平圣惠方此下有“麸炒微黄，去瓤”六字。

⑯ 两：太平圣惠方此下有“汤洗七遍，去滑”六字。

⑰ 分：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。

⑱ 分：太平圣惠方此下有“炙微赤，锉”四字。

⑲ 三：太平圣惠方作“一”。

⑳ 分：太平圣惠方此下有“汤洗七遍，去滑”六字。

㉑ 两：太平圣惠方此下有“去根节”三字。

㉒ 两：太平圣惠方此下有“炙微赤，锉”四字。

㉓ 两：太平圣惠方此下有“汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄”十一字。

食，半夏散方：

半夏一两^① 防风半两，去芦头 大腹皮半两^②
麦门冬三分^③ 枇杷叶半两^④ 白术三分 赤茯苓
三分 桔梗三分^⑤ 枳壳三分^⑥ 前胡三分^⑦ 人参
半两^⑧ 甘草半两^⑨

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治溢饮在胸间不散，上冲攻于头面，不能食饮，宜服此方：

白术三分 木香半两 赤茯苓半两 人参半两^⑩ 前胡半两^⑪ 半夏一两，汤洗七遍，去滑 青橘皮半两^⑫ 肉桂半两，去皱皮 芎藭三分 附子一两^⑬ 大腹皮半两^⑭

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治溢饮上冲，头旋目眩，气喘，腹胁虚胀，宜服此方：

旋复花半两 牵牛子半两，微炒 杏仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，不计时候，以生姜汤下二十丸。

治冷痰饮诸方

夫冷痰饮者，由胃气虚弱，不能宣行水谷，故使痰水结聚，停于胸膈之间，时令人吞酸气逆，四肢变青，不能食饮也。

治痰饮，腹胁胀满，呕逆，不下食，胸中冷，前胡散方：

前胡一两，去芦头 半夏一两^⑮ 桂心半两 乾姜半两^⑯ 陈橘皮一两^⑰ 白术半两 人参半两^⑱

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治心膈冷滞，痰饮呕逆，不下饮食，四肢不和，诃梨勒散方：

诃梨勒皮三分 厚朴一两^⑲ 人参三分^⑳ 白术三分 半夏一两^㉑ 桂心一两 陈橘皮三分^㉒ 甘草半两^㉓ 乾姜半两^㉔

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治心膈冷气痰饮，胸中滞闷，或吐清水，不纳饮食，草豆蔻散方：

草豆蔻一两^㉕ 泽泻半两 赤茯苓半两 人参半两^㉖ 桂心三分 白术三分 陈橘皮三分^㉗ 半夏三分^㉘ 细辛半两 附子三分^㉙ 厚朴一两^㉚ 甘草一分^㉛

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，枣三枚，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治冷痰饮，胸膈气满，吐逆，不思饮食，宜服此方：

半夏二两^㉜ 乾姜一两^㉝ 丁香一两

① 两：太平圣惠方此下有“汤洗七遍，去滑”六字。

② 两：太平圣惠方此下有“锉”字。

③ 分：太平圣惠方此下有“去心”二字。

④ 两：太平圣惠方此下有“拭去毛，炙微黄”六字。

⑤ 分：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。

⑥ 分：太平圣惠方此下有“麸炒微黄，去瓤”六字。

⑦ 分：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。

⑧ 两：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。

⑨ 两：太平圣惠方此下有“炙微赤，锉”四字。

⑩ 两：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。

⑪ 两：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。

⑫ 两：太平圣惠方此下有“汤浸，去白瓤，焙”六字。

⑬ 两：太平圣惠方此下有“炮裂，去皮脐”五字。

⑭ 两：太平圣惠方此下有“锉”字。

⑮ 两：太平圣惠方此下有“汤洗七遍，去滑”六字。

⑯ 两：太平圣惠方此下有“炮裂，锉”三字。

⑰ 两：太平圣惠方此下有“汤浸，去白瓤，焙”六字。

⑱ 两：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。

⑲ 两：太平圣惠方此下有“去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟”十一字。

⑳ 分：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。

㉑ 两：太平圣惠方此下有“汤洗七遍，去滑”六字。

㉒ 分：太平圣惠方此下有“汤浸，去白瓤，焙”六字。

㉓ 两：太平圣惠方此下有“炙微赤，锉”四字。

㉔ 两：太平圣惠方此下有“炮裂，锉”三字。

㉕ 两：太平圣惠方此下有“去皮”二字。

㉖ 两：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。

㉗ 分：太平圣惠方此下有“汤浸，去白瓤，焙”六字。

㉘ 分：太平圣惠方此下有“汤洗七遍，去滑”六字。

㉙ 分：太平圣惠方此下有“炮裂”去皮脐”五字。

㉚ 两：太平圣惠方此下有“去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟”十一字。

㉛ 分：太平圣惠方此下有“炙微赤，锉”四字。

㉜ 二两：太平圣惠方作“一两”，此下并有“汤洗七遍，去滑”六字。

㉝ 两：太平圣惠方此下有“炮裂，锉”三字。

右件药，捣细罗为散，不计时候，以生姜粥饮调下一钱。

治风痰诸方

夫风痰者，是血脉壅塞，饮水积聚而不消，故成痰也。或冷或热，或结实，食不消化，胸膈痞满，短气好眠，头眩目暗，常欲呕逆者是也。

治风痰积聚，胃中冷气，令人吐食，或吐清水，食饮减少，四肢无力，白术丸方：

白术二两 人参一两^① 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 细辛一两 厚朴二两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 桂心一两 诃梨勒皮三分 防风一两^② 白茯苓一两 半夏一两^③ 旋复花三分 甘草半两^④ 五味子一两 乾姜三分^⑤

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以粥饮下三十丸。

治风痰隔气，呕吐水者，宜服此方：

防风一两^⑥ 白术一两 枳壳半两，麸炒微黄，去瓢 前胡一两，去芦头 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治风痰，气逆满，心恶，不能下食，宜服此方：

前胡一两^⑦ 枳壳一两^⑧ 人参一两，去芦头 桂心三分 半夏半两^⑨

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治肺脾风壅痰隔，不下饮食，头目昏闷，四肢烦疼，旋复花散方：

旋复花三分 白附子半两，炮裂 半夏半两，汤洗七遍，去滑 防风三分，去芦头 羚羊角屑三分 前胡三分，去芦头 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢 赤茯苓二^⑩分 枇杷叶三分，拭去毛，炙微黄 甘草半两，炙微赤，锉 川大黄三分，锉碎，微炒 赤芍药三^⑪分

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治风痰气壅，发即头旋，呕吐，不下饮食，宜服此方：

前胡一两^⑫ 半夏半两^⑬ 枳壳三分^⑭ 旋复花半两 防风半两^⑮ 枇杷叶半两^⑯ 陈橘皮半两^⑰ 白术半两 赤茯苓一两 甘草一分^⑱

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治膈上风痰，乾呕，不下饮食，天南星丸方：

天南星一两，炮裂 半夏一两^⑲ 皂荚根皮一两，锉 白矾半两，熬令汁尽

右件药，捣罗为末，以生姜汁煮面糊和丸，如梧桐子大，不计时候，以温水下十丸。

治膈上风热，常觉有痰，宜服此方：

皂荚二挺半，不舂者，汤浸，剥去皮，子晒乾，一挺烧作黑灰，一挺烧作白灰，半挺涂酥，炙令黄，捣罗为末 蜡面茶半斤，生，碾为末 附子半两，炮裂，去皮脐，捣罗为末

右件药，都研令匀，不计时候，以生姜汤调下半钱。

又方：

白矾三两，烧令汁尽 乳香半两 白附子一两，炮裂，捣罗为末

右件药，都研令匀，以水浸蒸饼和丸，如梧桐子大，每于食前，以温酒下十丸。

治痰热诸方

- ① 两：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。
- ② 两：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。
- ③ 两：太平圣惠方此下有“汤浸七遍，去滑”六字。
- ④ 两：太平圣惠方此下有“炙微赤，锉”四字。
- ⑤ 分：太平圣惠方此下有“炮裂，锉”三字。
- ⑥ 两：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。
- ⑦ 两：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。
- ⑧ 两：太平圣惠方此下有“半，麸炒微黄，去瓢”七字。
- ⑨ 两：太平圣惠方此下有“汤洗七遍，去滑”六字。
- ⑩ 二：太平圣惠方作“三”。
- ⑪ 三：太平圣惠方作“二”。
- ⑫ 两：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。
- ⑬ 两：太平圣惠方此下有“汤洗七遍，去滑”六字。
- ⑭ 分：太平圣惠方此下有“麸炒微黄，去瓢”六字。
- ⑮ 两：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。
- ⑯ 两：太平圣惠方此下有“拭去毛，炙微黄”六字。
- ⑰ 两：太平圣惠方此下有“汤浸，去白瓢，焙”六字。
- ⑱ 分：太平圣惠方此下有“炙微赤，锉”四字。
- ⑲ 两：太平圣惠方此下有“汤洗七遍，去滑”六字。

夫痰热者，谓饮水浆结积所生也。言阴阳否隔，上焦生热，热气与痰水相搏，聚而不散，故令身体虚热，逆害饮食，头面翕然而热，故云痰热也。

治上焦壅滞，痰热心烦，不欲食，犀角散方：

犀角屑 三分 前胡 一两^① 麦门冬 一两，去心 川升麻 三分 黄耆 三分，锉 半夏 三分^② 桑根白皮 三分，锉 甘草 半两^③ 枳壳 三分^④

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，食后良久温服。

治痰热，胸膈壅滞，口乾烦渴，不思饮食，麦门冬散方：

麦门冬 一两，去心 石膏 一两 枇杷叶 三分，拭去毛，炙微黄 川升麻 三分 子芩 三分 甘草 一分，炙微赤，锉 枳壳 三分，麸炒微黄，去瓤 赤茯苓 三分

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入竹叶二七片，生姜半分，煎至五分，去滓，食后良久温服。

治心肺壅热，胸膈烦闷，痰逆，不能下食，茅根散方：

茅根 二两，锉 子芩 一两 枇杷叶 三分^⑤ 赤茯苓 一两 陈橘皮 半两^⑥ 甘草 半两^⑦ 麦门冬 一两^⑧ 鸡苏 一两 人参 半两，去芦头 半夏 半两，汤洗七遍，去滑

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，竹叶二七片，煎至五分，去滓，食后良久温服。

治心胸痰热，头目旋痛，饮食不下，旋复花散方：

旋复花 半两 石膏 二两^⑨ 枳壳 一两^⑩ 赤茯苓 一两 人参 一两^⑪ 麦门冬 一两^⑫ 黄芩 三分 柴胡 一两，去苗 犀角屑 三分 甘草 半两^⑬ 防风 三分^⑭

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，食后良久温服。

治上焦痰热，头旋目晕，心神烦躁，不下饮食，宜服此方：

犀角屑 三分 苦参 一两，捣 旋复花 半两 枳壳 三分^⑮ 麦门冬 一两^⑯ 甘草 一分^⑰ 前胡 一两^⑱ 枇杷叶 半两^⑲

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后良久，温服。

治痰热，心膈烦满，头痛目眩晕，不纳饮食，枳壳丸方：

枳壳 三分^⑳ 石膏 二两^㉑ 牛蒡子 半两，微炒 前胡 一两^㉒ 防风 半两^㉓ 赤茯苓 三分 羚羊角屑 三分 半夏 一两^㉔ 川大黄 二分^㉕ 甘草 半两^㉖ 杏仁 一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食后良久，煎竹叶汤下三十丸。

治痰逆不下食诸方

夫痰逆不下食者，由胸膈壅滞，津液不通，痰水结聚，不能消散，流行于脾，脾性恶湿，得水则胀满，心胸不利，多痰而逆，故令不下食也。

治心胸痰积，气噎呕逆，食饮不下，丁香散方：

- ① 两：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。
- ② 分：太平圣惠方此下有“汤洗七遍，去滑”六字。
- ③ 两：太平圣惠方此下有“生”字。
- ④ 分：太平圣惠方此下有“麸炒微黄，去瓤”六字。
- ⑤ 分：太平圣惠方此下有“拭去毛，炙微黄”六字。
- ⑥ 两：太平圣惠方此下有“汤浸，去白瓤，焙”六字。
- ⑦ 两：太平圣惠方此下有“炙微赤，锉”四字。
- ⑧ 两：太平圣惠方此下有“去心”二字。
- ⑨ 两：太平圣惠方此下有“细研入”三字。
- ⑩ 两：太平圣惠方此下有“麸炒微黄去瓤”六字。
- ⑪ 两：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。
- ⑫ 两：太平圣惠方此下有“去心”二字。
- ⑬ 两：太平圣惠方此下有“炙微赤，锉”四字。
- ⑭ 分：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。
- ⑮ 分：太平圣惠方此下有“麸炒微黄，去瓤”六字。
- ⑯ 两：太平圣惠方此下有“去心”二字。
- ⑰ 分：太平圣惠方此下有“炙微赤，锉”四字。
- ⑱ 两：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。
- ⑲ 两：太平圣惠方此下有“拭去毛，炙微黄”六字。
- ⑳ 分：太平圣惠方此下有“麸炒微黄，去瓤”六字。
- ㉑ 二两：太平圣惠方作“一两”，此下并有“研，水飞”三字。
- ㉒ 两：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。
- ㉓ 两：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。
- ㉔ 两：太平圣惠方此下有“汤洗七遍，去滑”六字。
- ㉕ 二分：太平圣惠方作“三分”，此下并有“锉碎，微炒”四字。
- ㉖ 两：太平圣惠方此下有“炙微赤，锉”四字。

丁香一两 赤茯苓一两 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 人参三分，去芦头 麦门冬三分，去心 鸡苏三分 甘草一分^① 槟榔三分 半夏半两^②

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，热服。

治痰逆，不思食饮，化涎益脾胃，木瓜散方：

乾木瓜一两 高良姜半两，锉 陈橘皮半两，汤浸，去白瓢，焙 桂心半两 诃梨勒皮半两 沉香半两 厚朴半两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 甘草一分^③ 半夏半两^④

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣二枚，煎至六分，去滓，不计时候，热服。

治痰止^⑤逆，和胃思食，调利五藏，黄耆散方：

黄耆一两，锉 半夏半两^⑥ 陈橘皮三分^⑦ 人参三分^⑧ 桂心半两 赤茯苓三分 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢 白术三分 甘草一分^⑨ 芎藭半两 诃梨勒皮三分

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣二^⑩枚，煎至六分，去滓，不计时候，热服。

治胸中痰壅，呕逆，不纳饮食，四肢少力，腹内小^⑪鸣，槟榔散方：

槟榔三分 半夏一两，汤洗七遍，去滑 陈橘皮一两^⑫ 赤茯苓一两 白术二两 桂心三分 杏仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 人参一两，去芦头

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治痰逆，温胃口，思^⑬食，枇杷叶散方：

枇杷叶一两，拭去毛，炙微黄 半夏一两^⑭ 赤茯苓一两 前胡一两^⑮ 草豆蔻半两，去皮 人参一两^⑯ 青橘皮半两，汤浸，去白瓢，焙 大腹皮半两，锉 白术一两 厚朴一两^⑰

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不

计时候，热服。

治痰逆，不能下食，调利胸膈，宜服此方：

前胡一两^⑱ 半夏半两^⑲ 木香二^⑳分 赤茯苓三分 白术一两 陈橘皮半两^㉑ 厚朴三分，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，热服。

治痰逆，心胸积滞宿水，不^㉒饮食，前胡丸方：

前胡一两^㉓ 白术一两 甘草半两^㉔ 旋复花半两 人参三分^㉕ 草豆蔻一两^㉖ 麦门冬一两半^㉗ 枳壳三分^㉘ 川大黄三分^㉙

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以生姜荆芥汤下二十丸。

治痰逆，暖脾胃，思饮食，木香丸方：

① 分：太平圣惠方此下有“炙微赤，锉”四字。

② 两：太平圣惠方此下有“汤洗七遍，去滑”六字。

③ 分：太平圣惠方此下有“炙微赤，锉”四字。

④ 两：太平圣惠方此下有“汤洗七遍，去滑”六字。

⑤ 止：太平圣惠方作“上”。

⑥ 两：太平圣惠方此下有“汤洗七遍，去滑”六字。

⑦ 分：太平圣惠方此下有“汤浸，去白瓢，焙”六字。

⑧ 分：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。

⑨ 分：太平圣惠方此下有“炙微赤，锉”四字。

⑩ 二：太平圣惠方作“三”。

⑪ 小：太平圣惠方作“水”。

⑫ 两：太平圣惠方此下有“汤浸，去白瓢，焙”六字。

⑬ 思：太平圣惠方此下有“饮”字。

⑭ 两：太平圣惠方此下有“汤洗七遍，去滑”六字。

⑮ 两：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。

⑯ 两：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。

⑰ 两：太平圣惠方此下有“去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟”十一字。

⑱ 两：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。

⑲ 半两：太平圣惠方作“一两”，此下并有“汤洗七遍，去滑”六字。

⑳ 二：太平圣惠方作“三”。

㉑ 两：太平圣惠方此下有“汤浸，去白瓢，焙”六字。

㉒ 不：太平圣惠方此下有“下”字。

㉓ 两：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。

㉔ 两：太平圣惠方此下有“炙微赤，锉”四字。

㉕ 分：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。

㉖ 两：太平圣惠方此下有“去皮”二字。

㉗ 半：太平圣惠方此下有“去心，焙”三字。

㉘ 分：太平圣惠方此下有“麸炒微黄，去瓢”六字。

㉙ 分：太平圣惠方此下有“锉碎，微炒”四字。

木香 半两 草豆蔻 半两^① 槟榔 一两 青橘皮 一两^② 半夏 一两^③ 乾姜 半两^④

右件药，捣罗为末，用汤浸蒸饼和丸，如梧桐子大，不计时候，以姜枣汤下二十丸。

治痰逆，暖胃口，思饮食，宜服此方：

白矾 一两，烧灰 半夏 半两^⑤ 乾姜 半两^⑥

右件药，捣罗为末，以生姜汁煮面糊和丸，如梧桐子大，每服，不计时候，以姜枣汤下二十丸。

治痰冷癖饮诸方

夫痰冷癖饮者，为饮水气停聚两胁之间，遇寒气相搏，则聚而成块，谓之癖饮，在于胁下，弦急结起，按之作水声也。

治痰冷癖饮停积不消，在于胸中，时有头目眩痛，身体手足指甲尽黄，支满引胁下痛，木香散方：

木香 半两 当归 半两，锉，微炒 青橘皮 半两^⑦ 甘遂 一分，锉，炒微黄 芫花 一^⑧分醋拌，炒令乾 大戟 半两，锉碎，微炒

右件药，捣细罗为散，每于空心，浓煎枣汤调下一钱，以利为度。

治痰冷癖饮，腹胁虚胀，常吐酸水，时复呕逆，不下饮食，厚朴散方：

厚朴 三分^⑨ 高良姜 半两^⑩ 桂心 半两 神曲 一两，微炒 陈橘皮 半两^⑪ 赤茯苓 一两 诃梨勒皮 三分 乾姜 半两^⑫ 白术 半两 大腹皮 半两^⑬ 人参 三分^⑭ 草豆蔻 三分^⑮ 甘草 三分^⑯ 半夏 半两^⑰

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，稍热服。

治痰冷癖饮，胸膈满闷，不能下食，白术散方：

白术 一两 半夏 三分^⑱ 赤茯苓 二两 人参 三分^⑲ 桂心 三分 甘草 一分^⑳ 附子 二两^㉑ 前胡 一两^㉒

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，稍热服。

治痰冷癖饮，结聚，腹胁胀满，羸瘦，

不能饮^㉓，喜唾乾呕，大小便涩，旋复花丸方：

旋复花 半两 桂心 半两 枳壳 半两^㉔ 人参 半两^㉕ 乾姜 三分^㉖ 赤芍药 三分 白术 三分 赤茯苓 三分 狼毒 三分，煨微黄 细辛 半两 川乌头 三分，炮裂，去皮脐 川大黄 三分^㉗ 甜葶苈 半两，隔纸炒令紫色 芫花 半两，醋拌，炒令乾 陈橘皮 半两^㉘ 木香 半两 甘遂 半两^㉙ 厚朴 半两^㉚ 吴茱萸 半两，汤浸七遍，焙乾，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以生姜汤下十丸，日二服，以利为度。

治痰冷癖饮，停结满闷，宜服此方：

芫花 半两，醋拌，炒令乾 桂心 三分 桔梗 三分，去芦头 巴豆 一分，去皮心，研，纸裹压去油 杏仁 半两^㉛

右件药，捣罗为末，巴豆、杏仁别研如膏，合散研令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如

① 两：太平圣惠方此下有“去皮”二字。

② 两：太平圣惠方此下有“汤浸，去白瓢，焙”六字。

③ 两：太平圣惠方此下有“汤洗七遍，去滑”六字。

④ 两：太平圣惠方此下有“炮裂，锉”三字。

⑤ 两：太平圣惠方此下有“汤洗七遍，去滑”六字。

⑥ 两：太平圣惠方此下有“炮裂，锉”三字。

⑦ 两：太平圣惠方此下有“汤浸，去白瓢，焙”六字。

⑧ 一：太平圣惠方作“三”。

⑨ 分：太平圣惠方此下有“去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟”十一字。

⑩ 两：太平圣惠方此下有“锉”字。

⑪ 两：太平圣惠方此下有“汤浸，去白瓢，焙”六字。

⑫ 两：太平圣惠方此下有“炮裂，锉”三字。

⑬ 两：太平圣惠方此下有“锉”字。

⑭ 分：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。

⑮ 分：太平圣惠方此下有“去皮”二字。

⑯ 三分：太平圣惠方作“一分”，此下并有“炙微赤，锉”四字。

⑰ 两：太平圣惠方此下有“汤洗七遍，去滑”六字。

⑱ 分：太平圣惠方此下有“汤洗七遍，去滑”六字。

⑲ 分：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。

⑳ 分：太平圣惠方此下有“炙微赤，锉”四字。

㉑ 二两：太平圣惠方作“一两”，此下并有“炮裂，去皮脐”五字。

㉒ 两：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。

㉓ 饮：太平圣惠方此下有“食”字。

㉔ 两：太平圣惠方此下有“麸炒微黄，去瓢”六字。

㉕ 两：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。

㉖ 分：太平圣惠方此下有“炮裂，锉”三字。

㉗ 分：太平圣惠方此下有“锉碎，微炒”四字。

㉘ 两：太平圣惠方此下有“汤浸，去白瓢，焙”六字。

㉙ 两：太平圣惠方此下有“煨微黄”三字。

㉚ 两：太平圣惠方此下有“去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟”十一字。

㉛ 两：太平圣惠方此下有“汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄”十一字。

梧桐子大，每服空心，以粥饮下三丸。

治痰冷癖饮，胸中痰满，心腹坚痛，不下饮食，硫黄丸方：

硫黄 二两，细研，水飞 礞石 二两，黄土泥裹烧半日，细研 乾姜 二两^① 附子 一两半，炮裂，去皮脐 川乌头 一两^② 桂心 一两 细辛 一两 白术 一两 桔梗 一两^③ 赤茯苓 一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温生姜酒^④下二十丸。

治痰冷癖饮久不差，腹胁胀满，不下饮食，四肢浮肿，甘遂丸方：

甘遂 一分^⑤ 芫花 半两，醋拌，炒令乾 甜葶苈 一两，隔纸炒令紫色 川大黄 一两^⑥ 青橘皮 一两^⑦ 大戟 半两，锉碎，微炒 川芒消 一两 贝母 一两，煨微黄 桂心 一两 乌喙 三分，炮裂，去皮脐

右件药，捣罗为末，其杏仁研如膏，与诸药末拌令匀，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以粥饮下十丸，日二服，以利为度。

治痰冷癖饮，上气喘满，四肢浮肿，细辛丸方：

细辛 半两 桂心 三分 甜葶苈 半两^⑧ 川大黄 半两^⑨ 黄芩 半两 甘遂 半两^⑩ 芫花 半两^⑪ 汉防己 半两 赤茯苓 三分 附子 半两^⑫ 白术 三分 泽泻 三分 杏仁 三分^⑬

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以粥饮下五丸，日二服，以利为度。

治痰冷癖饮，腹中结聚成块，芫花丸方：

芫花 半两^⑭ 甘遂 半两^⑮ 甜葶苈 一两^⑯ 川大黄 一两^⑰ 枳壳 一两，麸炒微黄，去瓤 大戟 半两，锉碎，微炒 郁李仁 一两^⑱ 海藻 一两，洗去咸 杏仁 一两，汤浸，去皮尖双仁，别研如膏 桂心 一两 巴豆 三十枚，去皮心，研，纸裹压去油，细研

右件药，捣罗为末，入巴豆、杏仁同研令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服空心，以粥饮下三丸。亦疗大腹水肿。

治痰冷结聚成癖，两胁胀痛^⑲，桔梗丸

方：

桔梗 三分^⑳ 京三棱 一两，微煨，性 紫菀 三分，去苗土 乾姜 半两^㉑ 芫花 三分^㉒ 桂心 半两 川大黄 半两，锉碎，微炒 当归 半两^㉓ 巴豆 二十枚，去皮心，研，纸裹压去油 桃仁 半两^㉔

右件药，捣罗为末，研入巴豆令匀，以酒煮面糊和丸^㉕，绿豆大，每服空心，以生姜汤下三丸。

治痰冷不消，结成癖块，腹胁胀痛，狼毒丸方：

川狼毒 二两，细锉，炒熟 附子 二两^㉖，炮裂，去皮脐 半夏 二两，汤洗七遍，去滑 芫花 半两，醋拌，炒令乾 木香 一两 槟榔 一两

右件药，捣罗为末，以醋煮面糊和丸，如绿豆大，每服，以生姜汤下七丸，日二服。

又方：

芫花 一两^㉗ 消石 半两 半夏 一两^㉘

右件药，捣罗为末，以生姜自然汁和丸，如绿豆大，每服空心，以温酒下十丸。

① 两：太平圣惠方此下有“炮裂，性”三字。

② 两：太平圣惠方此下有“炮裂，去皮脐”五字。

③ 两：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。

④ 酒：太平圣惠方作“汤”。

⑤ 分：太平圣惠方此下有“煨微黄”三字。

⑥ 两：太平圣惠方此下有“锉碎，微炒”四字。

⑦ 两：太平圣惠方此下有“汤浸，去白瓢，焙”六字。

⑧ 两：太平圣惠方此下有“隔纸炒令紫色”六字。

⑨ 两：太平圣惠方此下有“锉碎，微炒”四字。

⑩ 两：太平圣惠方此下有“煨微黄”三字。

⑪ 两：太平圣惠方此下有“醋拌，炒令乾”五字。

⑫ 两：太平圣惠方此下有“炮裂，去皮脐”五字。

⑬ 分：太平圣惠方此下有“汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄”十一字。

⑭ 两：太平圣惠方此下有“醋拌，炒令乾”五字。

⑮ 两：太平圣惠方此下有“煨微黄”三字。

⑯ 两：太平圣惠方此下有“隔纸炒令紫色”六字。

⑰ 两：太平圣惠方此下有“锉碎，微炒”四字。

⑱ 两：太平圣惠方此下有“酒浸，去皮尖，微炒”七字。

⑲ 痛：太平圣惠方作“满”。

⑳ 分：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。

㉑ 两：太平圣惠方此下有“炮裂，性”三字。

㉒ 分：太平圣惠方此下有“醋拌，炒令乾”五字。

㉓ 两：太平圣惠方此下有“锉碎，微炒”四字。

㉔ 两：太平圣惠方此下有“汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄”十一字。

㉕ 丸：太平圣惠方此下有“如”字。

㉖ 二：太平圣惠方作“一”。

㉗ 两：太平圣惠方此下有“醋拌，炒令乾”五字。

㉘ 两：太平圣惠方此下有“汤洗七遍，去滑”六字。

治痰厥头痛诸方

夫痰厥头痛者，谓痰水在于胸膈之上；又犯大寒，使阳气不行，令痰水结聚不散，而阴气逆上，与风痰相结，上冲于头，即令头痛；或数岁不已，久连脑^①痛，故云痰厥头痛，其候如此也。

治痰厥头痛，胸满短气，呕吐白沫，饮食不消，附子散方：

附子^② 半两^③ 前胡^④ 半两^⑤ 半夏^⑥ 半两^⑦ 人参^⑧ 半两^⑨ 枳壳^⑩ 半两^⑪ 槟榔^⑫ 半两 石膏^⑬ 二两，捣碎 芎藭^⑭ 半两

右件药，细锉和匀，每服四钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治痰厥头痛，防风散方：

防风^⑮ 一两，去芦头 甘菊花^⑯ 一两 牛蒡子^⑰ 一两，微炒 白附子^⑱ 一两，炮裂 前胡^⑲ 一两^⑳ 石膏^㉑ 二两，细研，水飞过

右件药，捣细罗为散，每于食后，以生姜茶清调下二钱。

治痰厥头痛，目眩，心膈不利，石膏丸方：

石膏^㉒ 三两^㉓ 甘菊花^㉔ 二两 附子^㉕ 一两^㉖ 防风^㉗ 二两^㉘ 枳壳^㉙ 一两^㉚ 郁李仁^㉛ 一两^㉜

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食后及夜临卧时，以温^㉝下二十九。

治痰厥头痛，宜吐之方：

茶末^㉞ 四钱 灯心^㉟ 一束 人参姜^㊱ 头^㊲ 一分

右以水一大盏，煎至五分，去滓，温服。如人行五里，未吐再服。

治痰厥头痛，往来寒热方：

恒山^㊳ 一两 云母粉^㊴ 二两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以盐汤调下一钱，得吐为效。若吐不尽，即更一服。

治头痛如破，非中风冷所得，是胸膈中痰厥气上冲，名为痰厥头痛，宜服此方：

灶下墨^㊵ 一两 附子^㊶ 三分^㊷

右件药，捣细罗为散，不计时候，以温水调下二钱。

又方：

苦参^㊸ 半两^㊹ 桂心^㊺ 半两^㊻ 半夏^㊼ 三分^㊽，生用

右件药，捣罗为末，以醋调涂于痛上，即止。

治痰厥头痛方：

旋复花^㊾ 一两 牛蒡子^㊿ 一两，微炒

右件药，捣细罗为散，不计时候，以腊面茶清调下一钱。

又方：

附子^㊽ 半两^㊾，生用 半夏^㊿ 半两^㊽，生用

右件药，捣^⑯罗为散，每用一钱，以水调如膏，用纸看大小涂药，贴在太阳穴上，药乾疼止，立验。

又方：

恒山^㊳ 二两 甘草^㊼ 半两^㊽，生，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服，得吐即住服。

又方：

乌梅^㊾ 十枚，取肉

右以盐二钱，酒一中盏，与乌梅同煎至七分，去滓，不计时候，温服，得吐即住服。

治痰结实诸方

夫痰结实者，由痰水积聚于胸府，遇冷热之气相搏，结实不消，故令心腹痞满，气息不利，头眩目暗，常欲呕逆，故言痰结实

① 脑：太平圣惠方作“胁”。

② 两：太平圣惠方此下有“炮裂，去皮脐”五字。

③ 两：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。

④ 两：太平圣惠方此下有“汤洗七遍，去滑”六字。

⑤ 两：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。

⑥ 两：太平圣惠方此下有“麸炒微黄，去瓤”六字。

⑦ 两：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。

⑧ 三两：太平圣惠方作“二两”，此下并有“细研，水飞过”五字。

⑨ 两：太平圣惠方此下有“炮裂，去皮脐”五字。

⑩ 两：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。

⑪ 两：太平圣惠方此下有“麸炒微黄，去瓤”六字。

⑫ 两：太平圣惠方此下有“汤浸，去皮尖，微炒”七字。

⑬ 温：太平圣惠方此下有“水”字。

⑭ 姜：太平圣惠方作“芦”。

⑮ 分：太平圣惠方此下有“炮裂，去皮脐”五字。

⑯ 捣：太平圣惠方此下有“细”字。

也。

治胸中宿痰结实，食欲减少，或发寒热，卧不欲起，前胡散方：

前胡 一两^① 旋复花 半两 桂心 半两 人参 一两^② 川大黄 一两^③ 甘草 半两^④ 半夏 一两，汤洗七遍，去滑 槟榔 一两 杏仁 半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治痰结实，心胸壅滞，常欲呕逆，不能下食，宜服此方：

半夏 一两^⑤ 郁李仁 一两^⑥ 旋复花 半两 前胡 一两^⑦ 桔梗 半两^⑧ 枳壳 半两^⑨

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治痰结实，寒热发歇，心胸满闷，宜服此吐痰方：

瓜蒂 三十枚 赤小豆 二十枚，炒熟 人参芦头 一分 甘草 一分^⑩

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以温酒调下一钱，日三服，以吐为度。

治痰结实不消，见食欲呕，半夏丸方：

半夏 二两^⑪ 乾姜 一两^⑫ 白矾 一两，烧令汁尽 草豆蔻 一两^⑬

右件药，捣罗为末，以生姜汁煮面糊和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以姜枣汤下十丸，日三服。

治痰实，胸中结聚不散，宜服此方：

半夏 五两 皂荚 五挺，打破

右件药，同于大鼎子内，用水煮一日，去皂荚，只取半夏，晒乾，捣细罗为散，每服一钱，以水一中盏，入生姜半分，葱白七寸，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

又方：

皂荚 三十挺，不蛀者，去黑皮，捶碎

右以水五升，浸一宿，揉取汁，去滓，于锅内，以慢火熬令可丸即丸，如梧桐子大，每于食后，以盐浆水下十丸。

又方：

密陀僧 一两

右件药，用醋一中盏，水一中盏，煎令醋水俱尽，候乾，细研为散，每服一钱，以水一小盏，酒一小盏，煎至一盏，不计时候，和滓温服，如人行一二里，当吐出痰涎为效。

和剂局方

痰饮 附咳嗽

倍术丸：治五饮酒癖。一曰留饮，停水在心下；二曰癖饮，水癖在两胁下；三曰痰饮，水在胃中；四曰溢饮，水溢在膈上五藏间；五曰流饮，水在肠间，动摇有声，皆由饮酒冒寒，或饮水过多所致^⑭，并治之。

乾姜 炮，半斤 肉桂 去粗皮，半斤 白术 一斤

右三味，捣筛，蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，温米饮下，加至三十丸，食前服，日二服。

消饮丸：疗酒癖停饮，痰水不消，满逆呕吐，目暗耳聋，胁下急痛，腹中水声。

枳实 麸炒，半两 茯苓 去皮，三两 乾姜 炮，三两 白术 八两

右同为细末，炼蜜和丸，如梧桐子大，

- ① 两：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。
- ② 两：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。
- ③ 两：太平圣惠方此下有“锉碎，微炒”四字。
- ④ 两：太平圣惠方此下有“炙微赤，锉”四字。
- ⑤ 两：太平圣惠方此下有“汤洗七遍，去滑”六字。
- ⑥ 两：太平圣惠方此下有“汤浸，去皮，微炒”六字。
- ⑦ 两：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。
- ⑧ 两：太平圣惠方此下有“去芦头”三字。
- ⑨ 两：太平圣惠方此下有“生锉”二字。
- ⑩ 分：太平圣惠方此下有“生锉”二字。
- ⑪ 两：太平圣惠方此下有“汤洗七遍，去滑”六字。
- ⑫ 两：太平圣惠方此下有“炮裂，锉”三字。
- ⑬ 两：太平圣惠方此下有“去皮”二字。
- ⑭ 致：太平惠民和剂局方此下有“此药”二字。

每服五十丸，温米饮下，不计时候。

化痰玉壶丸：治风痰吐逆，头痛目眩，胸膈烦满，饮食不下，及咳嗽痰盛，呕吐涎沫。

半夏生，一两 天麻半两 天南星生，一两 头白面三两

右为细末，滴水为丸，如梧桐子大，每服三十丸，水一大盏，先煎令沸，下药煮五七沸，候药浮即熟，漉出放温，别用生姜汤下，不计时候服。

辰砂化痰丸：治风化痰，安神定志，利咽喉，清头目，止咳嗽，除烦闷。

辰砂飞研，半两 白矾枯过，半两，别研 半夏汤洗七遍，姜汁同捣和作曲，三两 天南星炮，一两

右以白矾、半夏曲、天南星为末，合和匀，用生姜汁煮面糊丸，如梧桐子大，别用朱砂末为衣，每服十丸，生姜汤下，食后服。亦治小儿风壅痰嗽，一岁儿服一丸，捶碎，用生姜薄荷汤下。

金珠化痰丸①：治痰热，安神志，除头痛眩晕，心忪恍惚，胸膈烦闷，涕唾稠粘，痰实咳嗽，咽嗑不利。

生白龙脑细研，半两 皂荚仁炒黄，一两 天竺黄一两 金箔二十片，为衣 半夏汤洗七次，用生姜二两洗，刮去皮，同捣细，作饼子，炙微黄，四两 白矾光明者，于石铁器内，熬令汁尽，放冷研，一两 辰砂研飞，二两

右以半夏、皂荚子仁为末，与诸药同拌研令匀，生姜汁煮白面糊为丸，如梧桐子大，每服十丸至十五丸，生姜汤下，食后临卧服。

玉液丸：治风壅，化痰涎，利咽喉，清头目，除咳嗽，止烦热。

寒水石烧令赤，出火毒，水飞过，三十两 半夏汤浸洗七遍，焙乾，为细末，十两 白矾枯过，十两，研细

右合研，以白面糊为丸，如梧桐子大，每服十丸，温生姜汤下，食后临卧服。每服三十丸亦得。

玉芝丸：治风壅痰实，头目昏眩，咳嗽烦满，咽喉不利，呕吐恶心，神思昏愤，心忪面热，痰唾稠粘。

人参去芦 乾薄荷叶 白茯苓去皮 白矾枯过 天南星米泔浸一伏时，焙乾。各三十两 半夏汤洗七遍，为末，生姜汁捣和作曲，六十两

右为末，用生姜汁煮面糊和丸，如梧桐子大，每服二十丸，生姜汤下，食后。如痰盛躁热，薄荷汤下。

桔梗汤：除痰下气。治胸胁胀满，寒热呕啰，心下坚痞，短气烦闷，痰逆恶心，饮食不下。

桔梗细锉，微炒，十两 陈皮去穢，十两 半夏汤洗七次，生姜汁制，十两 枳实麸炒赤黄，五两

右为粗末，每服二钱，水一中盏，入生姜五片，同煎至七分，去滓，温服，不计时候。

备急五嗽丸：治五种咳嗽。一曰上气嗽，二曰饮嗽，三曰躁嗽，四曰冷嗽，五曰邪嗽，皆由肺受风寒，气不宣通所致。无问久新轻重，以至饮食不下，语声不出，坐卧不安，昼夜不止，面目浮肿，胸胁引痛，并宜服之。

肉桂去粗皮 乾姜炮 皂荚去皮子，炙黄。各等分

右为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服十五丸，温酒下，米饮亦得，食后服。

大阿胶丸：治肺虚客热，咳嗽气急，胸中烦悸，肢体倦疼，咽乾口燥，渴欲引②冷，多唾涎沫，或有鲜血，肌瘦发热，减食嗜卧。又治或因叫怒，或即房劳，肺胃致伤，吐血呕血，并宜服之。

麦门冬去心，半两 乾山药一两 五味子一两 熟乾地黄一两 远志去心，一分 丹参半两 贝母炒，半两 防风去芦头及叉头，半两 阿胶炒，一两 茯神去木，半两 柏子仁半两 百部根半两 杜仲去粗皮，炒，半两 茯苓去皮，一两 人参去芦，一分

右为细末，炼蜜和丸，每两作二十四丸，每服一丸，水一中盏，煎至陆分，和滓温服，少少频呷，不拘时候。

① 金珠化痰丸：太平惠民和剂局方本方中尚有“铅白霜细研一两”。

② 引：太平惠民和剂局方作“饮”。

百部丸：治肺气不调，咳嗽喘急，胸膈烦闷，唇乾口燥，面目浮肿，咽嗑不利，积久不差，咯唾浓血者，亦宜服之。

天门冬 去心，一斤 杏仁 去皮尖，炒，陆两 紫菀 去苗，洗，十二^①两 黄耆 六两 黑参 八两 马兜铃 十二^②两 瓜蒌根 十六两 紫苏 去粗梗，十二^③两 百部根 六两 肉桂 去粗皮，四两

右同为细末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服十五丸，煎乌梅、甘草汤温下，食后服。

款冬花散：治寒壅相交，肺气不利，咳嗽喘满，胸膈烦闷，痰实涎盛，喉中呀呷，鼻塞清涕，头痛眩冒，肢体倦疼，咽嗑肿痛。

知母 十两 麻黄 去根节，四十两 桑叶 洗焙，十两 半夏 汤洗七遍，姜制，二十两 阿胶 碎炒如珠子，四^④十两 贝母 去心，麸炒，四^⑤十两 杏仁 去皮尖，麸炒，四^⑥十两 甘草 槌，二十两 款冬花 去梗，十两

右为粗末，每服二钱，水一盏，入生姜三片，同煎至七分，去滓，食后温服。

钟乳补肺汤：治肺气不足，咳嗽上气，胸满上迫，喉咽闭塞，短气喘乏，连睡不已，寒从背起，口中如含霜雪，语无音声，甚者唾血腥臭，乾呕心烦，耳闻风雨声，皮毛痒，面色白。

钟乳 碎如米粒，三两 桑白皮 三两 白石英 碎如米粒，二两 麦门冬 去心，三两 五味子 棹，二两 肉桂 去粗皮，二两 款冬花 去梗，二两 人参 去芦，二两 紫菀 洗去土，二两

右除白石英、钟乳外，同为粗末，与白石英等同拌令匀，每服四钱，水二盏，入生姜五片，大枣一枚，擘破，粳米三十余粒，同煎至一盏，用绵滤去滓，温服，食后。

华盖散：治肺感寒邪，咳嗽上气，胸膈烦满，项背拘急，声重鼻塞，头昏目眩，痰气不利，呀呷有声。

紫苏子 炒 赤茯苓 去皮 陈皮 去白 桑白皮 炙 杏仁 去皮尖，炒 黄麻 去根节^⑦ 甘草 炙，半两

右七味为末，每服二钱，水一盏，煎至七分，去滓，温服，食后。

丁香半夏丸：治脾胃宿冷，胸膈停痰，呕吐恶心，吞酸噫醋，心腹痞满，胁肋刺痛，短气噎闷，不思饮食。

肉豆蔻仁 一分 木香 一分 藿香叶 半两 丁香 一分 人参 去芦，一分 陈皮 去白，一分 半夏 汤洗七次，姜汁炒，三两

右为细末，以生姜汁煮面糊为丸，如小豆大，每服二拾丸，生姜汤下，不计时候。

藿香散：温脾胃，化痰饮，消宿冷，止呕吐，治胸膈痞满，腹胁胀痛，短气噎闷，咳呕痰水，噫醋吞酸，哆逆恶心，及治山岚瘴气。

厚朴 去粗皮，姜汁炙，一两 甘草 炙，一两 半夏 切作四片，姜汁浸一宿，以粟米炒黄，一两 陈皮 去白，半两 藿香叶 一两

右为粗散，每服二钱，水一盏，入生姜三片，枣一枚，去核，同煎七分，去滓，稍热服，不计时候，日二三服。

二陈汤：治痰饮为患，或呕吐恶心，或头眩心悸，或中脘不快，或发为寒热，或因食生冷，脾胃不和。

半夏 五两，汤洗七次 橘红 五两 白茯苓 三两 甘草 一两半，炙

右为咀咀，每服四钱，用水一盏，生姜七片，乌梅一箇，同煎六分，去滓，热服，不拘时候。

温肺汤：治肺虚，久客寒饮，发则喘咳，不能坐卧，呕吐痰沫，可^⑧思饮食。

白芍药 六两 五味子 去梗，炒 乾姜 炮 肉桂 去粗皮 半夏 煮熟，焙 陈皮 去白 杏仁 甘草 炒。已上各三两 细辛 去芦，洗，二两

右件锉粗散，每服三大钱，水一盏半，煎至八分，以绢捩汁，食后服，两服滓再煎一服。一方去白芍药、细辛二味，可加减用。

① 十二：太平惠民和剂局方作“二十二”。

② 十二：太平惠民和剂局方作“二十二”。

③ 十二：太平惠民和剂局方作“二十二”。

④ 四：太平惠民和剂局方作“二”。

⑤ 四：太平惠民和剂局方作“二”。

⑥ 四：太平惠民和剂局方作“二”。

⑦ 节：太平惠民和剂局方此下有“各一两”三字。

⑧ 可：太平惠民和剂局方作“不”。

麻黄散：治丈夫妇人，久近肺气咳嗽，喘急上冲，坐卧不安，痰涎壅塞，咳唾稠粘，脚手冷痹，心胁疼胀。兼治伤风咳喘，膈上不快。

诃子皮 五两，去核 麻黄 一十两，去根节 肉桂 六两，去皮，不见火 杏仁 三两，去皮尖，麸炒 款冬花 五两，去芦枝梗 甘草 炙，五两

右为细末，每服二钱，水一盏，入好茶一钱，同煎八分，食后夜卧通口服。如半夜不能煎，但以药末入茶和匀，沸汤点，或乾咽亦得。忌鱼酒炙博猪肉腥臊物。

人参养肺丸：治肺胃俱伤，气奔于上，客热熏肺，咳嗽气急，胸中烦悸，涕唾稠粘，或有鲜血，上气喘急，不得安卧，肢体倦痛，咽乾口燥，饮食减少，渐至瘦弱喘乏。或坠堕恐惧，度水跌卧，或因叫怒、醉饱、房劳，致伤肺胃，吐血呕血，并皆治之。

人参 一两八钱，去芦 黄耆 一两八钱，去芦，蜜涂炙 瓜蒌根 六两 杏仁 二两四钱，去皮尖，麸炒 白茯苓 去皮，六两 皂角子 三百箇，炒 半夏 汤洗七次，为末，生姜汁和作曲，四两，炒

右为细末，炼蜜丸如弹子大，每服一丸，食后细嚼，用紫苏汤送下。如喘急，桑根白皮汤下。

人参诃子丸①：治大人小儿上膈热，或伤风感冷，搏于肺经，语声不出，痰涎不利，咳嗽喘急，日夜不止，咯唾稠粘。

缩砂仁 一两 葛粉 八两 乌梅肉 三两 百药煎 八两 诃子② 一两 龙脑薄荷叶 一两 藿香 去梗，净洗，一两 甘草 五两

右为末，面糊为丸，每服一二丸，含化咽津，食后临卧。

温中化痰丸：治停痰留饮，胸膈满闷，头眩目晕，好卧减食，咳嗽呕吐，气短恶心，或饮酒过多，或引饮无度，或过伤生冷，痰涎并多，呕哕恶心，并宜服之。又方见后。

青皮 去白 良姜 去芦，炒 乾姜 炮 陈皮 去白。各五两

右为细末，醋打面糊丸，如梧桐子大，

每服三五十粒，汤饮任下，不拘时。

新法半夏汤：治脾胃气弱，痰饮不散，呕逆酸水，腹胁胀痞，头旋恶心，不思饮食。

缩砂仁 ③两 神曲 炒，④两 白豆蔻仁 半两 草果仁 ⑤两 丁香 半两 大半夏 四两，汤浸洗七次，每箇切作两片，用白矾末一两，沸汤浸一昼夜滤出，别用汤洗去矾，俟乾，一片切作两片，再用生姜自然汁，于银盆中浸一昼夜，却于汤中顿，令姜汁乾尽，以慢火焙燥，为细末，再用生姜自然汁搜成饼子，曝乾或焙乾，炙黄勿令色焦 橘红 净洗，去白，⑥两 甘草 生炙，二两

右为细末，每服一钱，先用生姜自然汁调成膏，入炒盐少许，沸汤点服。

丁香五套丸：治胃气虚弱，三焦痞涩，不能宣行水谷，故为痰饮。结聚胸膈之间，令人头目昏眩，胸膈胀满，咳嗽气急，呕吐腹疼，伏于中脘，亦令臂疼不举，腰腿沉重，久而不散；流入于脾，脾恶湿，得水则胀，胀则不能消化水谷，又令腹中虚满而不食也，此药主之。

天南星 二两，每箇切作十数块，同半夏先用水浸三日，每日易水，次用白矾二两，研碎，调入水内，再浸三日，洗净焙乾 半夏 切破，二两 乾姜 炮，一两 白术 一两 良姜 一两 茯苓 一两 丁香 半两，不见火 木香 半两 青皮 去白，半两 陈皮 去白，半两

右为细末，用神曲一两、大麦蘖二两，同碾取末，打糊和药为丸，如梧桐子大，每服五十丸至七拾丸，温熟水下，不拘时候。常服温脾胃，去宿冷，消留滞，化饮食，辟雾露风冷，山岚瘴气，不正非时之气。但是酒癖停饮，痰水不消，累服汤药不能作效者，服之如神。

缩砂丸：温中散滞，消饮进食。治胸膈噎闷，心腹冷疼，大能暖化生冷果食，夏月不可阙此。

① 人参诃子丸：太平惠民和剂局方本方中有“人参一两二钱”。

② 子：太平惠民和剂局方此下注有“去核”二字。

③ 一：太平惠民和剂局方作“五”。

④ 一：太平惠民和剂局方作“五”。

⑤ 一：太平惠民和剂局方作“五”。

⑥ 一：太平惠民和剂局方作“五”。

缩砂仁一两 高良姜四两 天南星 汤浸洗七次，焙乾，秤四两

右为细末，生姜自然汁煮面糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸至七十丸，生姜汤下，不拘时候。

渫白丸：治膈脘痰涎不利，头目昏晕，吐逆涎沫。

附子一枚，六钱重者，生，去皮脐 生硫黄 别研，一两 玄精石 半两 盆硝 半两 天南星 生用，一两 半夏 生用，一两

右为细末，入细面三两令停，水和为丸，如梧桐子大，每服三十丸，沸汤内煮令浮，漉出，生姜汤送下，食后。

破饮丸：治一切停饮不散，时呕痰沫，头眩欲倒，膈脘不快。

旋复花 八两 白术 一斤一两 肉桂 去粗皮，六两 乾姜 炮，六两 赤茯苓 去粗皮，柒两 枳实 麸炒，二两

右为末，面糊丸，如梧桐子大，每服五十丸，熟水下。

温中化痰丸：治证与前温中化痰丸同。

乾姜 炮，一两 白术 焙，二两 细辛 去叶，洗，半两 胡椒 半两 半夏 一两，煮

右为细末，生姜汁打面糊为丸，如梧桐子大，每服三十丸至五十丸，汤饮任下，不拘时候。

养中汤：治肺胃受寒，咳嗽多痰，胸满短气，语声不出，昼夜不止，饮食减少，不以远年日近，并皆治之。

罌粟壳 去蒂盖，蜜炙，二两半 半夏曲 八钱，炙 甘草 燼，半两 肉桂 去粗皮，半两

右为细末，每服一大钱，水一盏，生姜四片，同煎至七分，通口服，不拘时候。

人参款花膏：治肺胃虚寒，久嗽不已，咽膈满闷，咳嗽痰涎，呕逆恶心，腹胁胀满，腰背倦痛，或虚劳冷嗽，及远年日近一切嗽病，服诸药不效者，并皆治之。

款冬花 去梗 人参^① 五味子 去梗，炒 紫苑 去芦，洗 桑白皮 去赤皮。各一两

右为细末，炼蜜为丸，如鸡头大，每服

一丸，食后，细嚼，淡姜汤送下。或每一大丸分作四小丸，含化亦得。

橘皮半夏汤：治肺胃虚弱，好食酸冷，寒痰停积，呕逆恶心，涎唾稠粘，或积吐，粥药不下，手足逆冷，目眩身重。又治伤寒时气，欲吐不吐，欲呕不呕，昏愤闷乱，或饮酒过多，中寒停饮，喉中涎声，乾哕不止。

陈皮 去白 半夏 煮。各七两

右二件，锉为粗散，每服三钱，生姜十片，水二盏，煎至一中盏，去滓，温服，不计时候。留两服滓并作一服，再煎服。

人参润肺丸：治肺气不足，咳嗽喘急，痰涎不利，胸膈烦闷，涕唾稠粘，唇乾口燥，及疗风壅痰实，头目昏眩，精神不爽，或肺胃俱虚，久嗽不已，渐成虚劳，肢体羸瘦，胸满短气，行动喘乏，饮食减少，或远年日近诸般咳嗽，并皆治之。

人参 四两 款冬花 去梗，四两 细辛 去叶，洗，四两 甘草 燼，四两 肉桂 去粗皮，五两 桔梗 五两 杏仁 去皮尖，麸炒，四两 知母 六两

右为细末，炼蜜为丸，如鸡头大，每服一丸，食后细嚼，淡姜汤送下，含化亦得。

定喘瑞应丹：专治男子妇人，久患咳嗽，肺气喘促，倚息不得睡卧，累年不瘥，渐致而^②目虚浮。

蝉蜕 洗，去土足翅，炒，二两 煅砒 六钱 杏仁 去皮尖，炒，二两 马兜零 二两

右为细末，蒸枣肉为丸，如葵子大，每服六七丸，临卧，以葱茶清放冷下。服后忌热物半日。

人参清肺汤：治肺胃虚寒，咳嗽喘急，胸膈噎闷，腹胁胀满，迫塞短气，喜欲饮冷，咽噫隐痛，及疗肺痿劳嗽，唾血腥臭，乾呕烦热，声音不出，肌肉消瘦，倦怠减食。

地骨皮 人参^③ 甘草 炙 阿胶 麸炒 杏仁 去皮尖，麸炒 桑白皮^④ 知母 乌梅 去核 罌

① 参：太平惠民和剂局方此下注有“去芦”二字。

② 而：太平惠民和剂局方作“面”。

③ 参：太平惠民和剂局方此下注有“去芦”二字。

④ 皮：太平惠民和剂局方此下注有“去粗皮”三字。

栗壳 去蒂盖，蜜炙

右等分，哎咀为粗散，每服三钱，水一盞半，乌梅、枣子各一枚，同煎至一盞，滤去滓，温温食后临卧服，两滓留并煎作一服。

新法半夏汤：治脾胃不和，中脘气滞，宿寒留饮，停积不消，心腹刺痛，臃腑膨胀，呕吐痰水，噎气吞酸，或中酒吐酒，哕逆恶心，头疼烦渴，倦怠嗜卧，不思饮食，并宜服之。

青皮 去白，六两 丁皮 四两 甘草 炒，十二两 半夏 汤洗，姜汁制，二两半 乾姜 炮，六两 桔梗 炒，一斤① 陈皮 去白，一斤②

右为细末，每服一钱，入盐一捻，沸汤点服，不拘时候。常服温和三焦，开胃健脾，消宿酒，进饮食。

人参定喘汤：治丈夫妇人，远年日近，肺气咳嗽，上喘气急，喉中涎声，胸满气逆，坐卧不安，饮食不下，及治肺感寒邪，咳嗽声重，语音不出，鼻塞头昏，并皆治之。

人参 去芦，一两，切片 罂粟壳 蜜炙，二两 麻黄 去节，一两 半夏曲 一两 甘草 炙，一两 桑白皮 一两半 阿胶 炒，一两 五味子 一两半

右为粗末，入人参片拌匀，每服三大钱，水一盞半，入生姜三片，同煎至七分，去滓，食后温服。又治小儿久病肺气喘急，喉中涎声，胸膈不利，呕吐痰沫，更量岁数加减服。

细辛五味子汤：治肺经不足，胃气怯弱，或冒风邪，或停寒有饮，咳嗽倚息，不得安卧，胸满迫塞，短气减食，乾呕作热，嗽唾结痰，或吐涎沫，头目昏眩，身体疼重，语音不出，鼻塞清涕，头面脚膝时带虚浮，痰咳不止，痛引胸胁，不问新久，并宜服之。

北细辛 去苗，一两 甘草 炙，一两半 五味子 三两 乌梅 去核，一两③ 罂粟壳 去蒂④，三两 半夏 汤浸洗七次，一两 桑白皮 炒，二两

右为粗散，每服三钱，水二盞半，生姜十片，煎至一盞，用纱帛滤去滓，温服。留二服滓，并作一服再煎。

茯苓半夏汤：治停痰留饮，胸膈满闷，

咳嗽呕吐，气短恶心，以致饮食不下，并宜服之。

茯苓 去皮，三两 半夏 汤浸七次，五两

右为粗末，每服四大钱，水一大盞，生姜七片，煎至七分，去滓，空心服。

人参藿香汤：治男子妇人脾胃气弱，呕吐哕逆，饮食不下，手足逆冷，涎痰稠粘。又治似喘不喘，欲呕不呕，彻心愤愤，闷乱不安，或瘴疟诸疾，水浆粥药入口便吐，服之立效。久病翻胃，服之百日痊愈。此药温脾胃，化痰饮，消宿冷，止呕吐。

藿香 去梗，六两 人参 二⑤两，切片 半夏 汤洗七次，姜汁制，二两半

右捣为粗末，入人参令匀，每服三钱，水一盞半，生姜十片，煎至一盞，去滓，通口服。孕妇忌。

半夏丸：治肺气不调，咳嗽喘满，痰涎壅塞，心下坚满，短气烦闷，及风壅痰实，头目昏眩，咽膈不利，呕吐恶心，神思昏愤，心忪面热，涕唾稠粘，并皆治之。

半夏 三斤，汤洗去滑，姜汁浸一宿 白矾 枯过，十五两 右捣为细末，生姜自然汁为丸如梧桐子大，每服二十丸，加至三十丸，食后临卧时，生姜汤下。

杏参散：除痰下气。治胸胁胀满，上气喘急，倚息不得睡卧，神思昏愤，宜服之。

桃仁 去皮尖，麸炒 人参 ⑥ 桑白皮 蜜炒微赤，却再米泔浸一宿，焙乾 杏仁 去皮尖，麸炒

右等分，为细末，每服二钱，水一盞半，姜三片，枣一个，煎至七分，温服，不拘时候。

杏子汤：治一切咳嗽，不问外感风寒，内伤生冷，及虚劳咯血，痰饮停积，悉皆治疗。

① 斤：太平惠民和剂局方作“两”。

② 斤：太平惠民和剂局方作“两”。

③ 两：太平惠民和剂局方此下有“半”字。

④ 蒂：太平惠民和剂局方此下有“盖”字。

⑤ 二：太平惠民和剂局方作“六”。

⑥ 参：太平惠民和剂局方此下注有“去芦”二字。

人参 去芦 半夏 汤洗七次 茯苓 去皮 芍药 去粉 官桂 去皮，不见火 乾姜 炮，洗 细辛 去苗叶 甘草 炙 五味子 去苗①

右咬咀，每服四钱，水一盞半，杏仁去皮尖锉，五枚，姜五片，煎至六分，去滓，食前服。若感冒得之，加麻黄等分。如脾胃素实者，用罌粟壳去筋碎锉，以醋淹炒，等分加之，每服添乌梅一个煎服，其效尤验。若呕逆恶心者，不可用此。一法去杏仁、人参，倍加麻黄，添芍药如麻黄之数，乾姜、五味子各增一半，名小青龙汤，大治久年咳嗽，痰涎壅盛，夜不得睡，仍专治脚气喘急。此方虽有麻黄，即有官桂，不致于发汗，服之不妨。一方加麻黄、甘草、杏仁、五味子、茯苓等分，橘红倍之，尤为切当。又一方用紫苏叶、桑白皮、麻黄、青皮、五味子、杏仁、甘草等分，生姜七片，乌梅一个，煎服，久年咳嗽，气虚喘急，皆得其宜。二方中有麻黄，有汗人不宜服之。

四七汤：治喜、怒、悲、思、忧、恐、惊之气，结成痰涎，状如破絮，或如梅核，在咽喉之间，咯不出，咽不下，此七气所为也。或中脘痞满，气不舒快，或痰涎壅盛，上气喘急，或因痰饮中节②，呕逆恶心，并宜服之。

半夏五两 茯苓四两 紫苏叶二两 厚朴三两
右咬咀，每服四钱，水一盞半，生姜七片，枣一个，煎至六分，去滓，热服，不拘时候。若因思虑过度，阴阳不分，清浊相干，小便白浊，用此药下青州白丸子，最为切当。妇人恶阻，尤宜服之。一名厚朴半夏汤，一名大七气汤。局方有七气汤，用半夏五两，人参、官桂、甘草各一两，生姜煎服，大治七气，并心腹绞痛。然药味太甜，恐未必能止疼顺气。一方治七情所伤，中脘不快，气不升降，腹胁胀满，用香附子炒半斤，橘红六两，甘草一两，煎服尤快③。好事者谓其耗气，则不然，盖有是病服是药也。

大 全 本 草

千金翼论曰：治痰饮吐水无时节者，其源以冷饮过度，遂令脾胃气羸，不能消于饮食，饮食入胃，则皆变成冷水，反吐不停，皆赤石脂散主之。赤石脂一斤，捣筛，服方寸匕，酒饮自任，稍稍加至三匕，服尽一斤，则终身不吐淡水，又不下痢，补五藏令人肥健。有人痰饮，服诸药不效，用此方遂愈。

深师疗膈间支满，其人喘满，心下痞坚，面黧黑，其脉沉紧，得之数十月，吐下之乃愈，木防己汤主之。木防己二两，石膏二枚，鸡子大，碎，绵裹，桂心二两，人参四两，四物以水六升，煮取二升，分再服，虚者便愈，实者三日复发汗。至三日复不愈者，宜去石膏，加芒消三合，以水六升，煮三味，取二升，去滓，内芒消，分再服，微下利则愈，禁生葱。

张仲景治肺咳上气，脉沉者，泽漆汤主

之。泽漆三斤，以东流水五斗，煮取一斗五升，然后用半夏半升，紫苏、生姜、白前各五两，甘草、黄芩、人参、桂各三两，八物咬咀之，内泽漆汁中，煎取五升，每服五合，日三，至夜服尽。

张仲景治杂病方：咳逆上气，唾浊，得坐不得卧，皂角丸主之。皂荚杵末，一物以蜜丸，大如梧子，以枣膏和汤服一丸，日三夜一服。

刘禹锡传信方治嗽补肺丸：杏仁二大升，山者不中，拣却双仁及陈嗅，以童子小便一斗浸之，春夏七日，秋冬二七日，并皮尖于砂盆子中，研细滤取汁，煮令鱼眼沸，候软如面糊即成，仍时以柳篦搅，勿令著底，

① 苗：太平惠民和剂局方此下有“各等分”三字。

② 节：太平惠民和剂局方作“结”。

③ 快：太平惠民和剂局方作“妙”。

后即以马尾罗或粗布下之，日暴，通丸即丸，服之时，食前后总须二十丸、五十丸，任意茶酒下。忌白水粥，只是为米泔耳。自初浸

至成，当以纸盖之，以畏尘土也。如无马尾罗，即以粗布袋下之，如取枣穰法。

三 因 方

咳嗽治法

华盖散：治肺虚，或感风寒暑湿，及劳逸抑郁，忧思喜怒，饮食饥饱，致藏气不平，咳唾脓血，渐成肺痿，憎寒发热，羸瘦困顿，皮肤甲错，将成劳瘵。

甜葶苈 半两 苦葶苈 半两，并用纸隔炒 茯苓 人参 细辛 乾姜 炮 桔梗 锉，炒 杏仁 去皮尖，麸炒 紫菀 款冬花 甘草 炙 陈皮 各一分

右为细末，用羊肺一个，必^①血不透者，切细研烂，旋旋入药掺肺内，再研匀，药尽为度，泥土墙上，以湿纸七重盖覆，每日去纸一重，七日药就，候乾刮下，再研，罗为细末，每服二钱，温酒^②汤调下，米饮亦得，空心，日二服。

五味子汤：治秋冬之交，皮肤为寒湿所薄，寒气内折，咳嗽昼夜不已。

陈橘皮 二两 麻黄 去节 甘草 炙 杏仁 去皮尖，麸炒 五味子 白茯苓 各一两

右为末，每服二钱，水一盏，煎七分，去滓，带热服，食后临卧，日三服。

白术汤：治五脏伤湿，咳嗽痰涎，憎寒发热，上气喘急。

白术 二两 五味子 茯苓 各一两 甘草 一分 半夏 四个，洗去滑，破作十六片

右为铤散，分作十六服，水一盏半，姜五片，入半夏一片，煎七分，空腹服。

丁香乌梅丸：治隔气壅蔽，外感风寒，咳嗽痰涎，白沫，胸背痛，不能俯仰，口乾咽燥。

乌梅肉 四两 紫苏 木瓜 各二两 茯苓 二两 四钱 甘草 三两三钱 檀香 半两 人参 七钱 麝香 一字

右为末，用蜜一斤，蝎^③二两，为丸如樱桃大，含化，不以时。

人参散：治咳嗽，肺虚不能制下，大肠泄泻，上气喘咳，服热药不效。

人参 款冬花 罌粟壳 等分。醋炙

右咬咀^④，每服四大钱，水一盏半，阿胶一片，乌梅半个，同煎七分，去滓，睡正著时，急唤省服。

太白丹：治肺感寒发热，咳嗽无度。

通明白矾 枯 成炼钟乳 寒水石 煨，水飞过。各等分

右研匀，炊饼糊丸，如鸡头大，每服一丸，先嚼生姜、胡桃各一片，令细，吸太阳气和药咽，仍用茶清或温酒送下。

阿胶散：治一切咳嗽，虚人老人皆可服。

阿胶 麸炒 马兜铃 各一两 五灵脂 研 桑白皮 各半两 甘草 炙，一分

右为末，每服一钱，水一盏，煎六分，通口食后夜卧服。

平气饮：治一切咳嗽，吐痰涎，恶风，不能食。

人参 白术 川芎 当归 五味子 甘草 炙，一分 木瓜 乾 紫苏子 炒 茯神 乌药 去木 杏仁 去皮尖，麸炒 桂心 白芷 各等分

右为末，每服二钱，水一盏，姜三片，枣一个，煎七分，温服。

蛤蚧散：治元气虚寒，上气咳嗽，久年不差。

① 必：三因极一病证方论作“心”。

② 酒：三因极一病证方论此下有“盐”字。

③ 蝎：三因极一病证方论作“蟾”。

④ 咬咀：三因极一病证方论作“为铤散”。

蛤蚧一对，炙 成炼钟乳 款冬花 肉桂
白矾 飞过，别研 甘草 炙。各半两

右为末，每服半钱，用芦管吸之，或觉咽乾，即用米饮调下，空心服。

款冬花散： 治伤风冷嗽，诸未效者。

款冬花 不拘多少

右一味为粗末，炉上烧，以酒漏盖吸咽烟，觉咽乾口燥，以茶清送下。

白散子： 治久年咳嗽不愈者。

附子一枚，煨熟。新水浸一时久，去皮脐，焙乾

右为末，每服一钱，白砂蜜二钱，水一盞，煎七分，通口服。

青金丹： 治肺虚壅，咳嗽喘满，咯痰血。

杏仁 去皮尖，一两 牡蛎 煨，取粉，入杏仁同炒黄色，
去牡蛎粉不用 青黛 一两

右研匀，入黄蜡一两，熔搜和丸，如弹子大，压匾如饼，每用中日柿一个，去核，入药在内，湿纸裹煨，约药熔，方取出，去火毒，细嚼，糯米饮送下。一方名甲乙饼，治咳出血片，兼涎内有血条，不问年久月深，但声在，一服效。用青黛一分，牡蛎粉二钱匕，杏仁七粒，去皮尖，研，蜡丸了，汤使，并同前。

僧伽应梦人参散^①： 治风壅痰嗽，咯血，及伤寒，体热头痛。方见伤寒门。

神效散： 治老少喘嗽，神效。

杏仁 去皮尖，炒，一两半 甘草 炙 旋复花 各二^②
两 白术 莲肉 去心皮 射干 米泔浸 前胡 御米
略炒 百合 水浸，去沫 白匾豆 略炒 川芎 各三两
人参 白茯苓 各四两 神曲 炒，五两 桑白皮 炙
乾葛 各六两 桔梗 七两

右为细末，每服二钱，水一盞，姜三片，枣一个，煎七分，食前温服。

防己桂枝汤： 治膈间支饮，其人喘满，心下痞坚，面色黧黑，其脉沉紧，得之数十日，医吐下之不愈。

汉防己 三两 桂心 二两 人参 四两 石膏
六两

右为锉散，每服四大钱，水一盞半，煮七分，去滓，温服。虚者即愈；实者三日复发，再服不愈，宜去石膏，加茯苓四两，芒消一两半，微利则愈。

小承气汤： 治支饮胸满。

厚朴 四两，姜制 大黄 二两，蒸 枳实 一两，麸炒，去穢

右为锉散，每服四大钱，水一盞半，煎七分，去滓，不以时，加減。

葶苈大枣泻肺汤^③： 治支饮，不得息。
方见金匱方。

茯苓汤： 治心气不行，郁而生涎，胸胁支满，目眩，以胸中有痰饮也。

茯苓 四两 桂心 白术 各三两 甘草 炙，二两
右为锉散，每服四大钱，水一盞半，煎七分，去滓，空腹服。小便利，则愈。

参苓饮： 治胸中停痰宿水，自吐出痰后，心胸间虚，气满，不能食。

茯苓 人参 白术 各三两 枳实 麸炒，去穢，
二两 橘皮 一两半

右为锉散，每服四大钱，水二盞，姜三片，煎七分，去滓，空腹温服。

八味丸^④： 治失志肾虚，郁而生涎，短气喘吸^⑤，当从小便去之，中有茯苓故。方见脚气门。

参苏饮： 治痰饮停积胸中，中脘闭，呕吐痰涎，眩晕，嘈烦忪悸，哕逆，及痰气

① 应梦人参散：本书伤寒门无此方。三因极一病证方论其组方为“白芷 乾葛 青皮 桔梗炒 白术 人参各三分 甘草炙两半 乾姜炮一钱三字 右为末，每服二钱，水一盞，姜三片，枣二枚，煎七分，通口服。如伤寒，入豉数粒同煎，热服，大有效，不拘时。崇宁癸未，米芾为太常博士，始造待漏，冒寒得疾，痰嗽如胶有血，更三医不退。一日谒太尉蔡元度，取人参散一帖并枣见授，继归。有客承议郎薛道至，留食，药熟，进一服，良久，痰嗽立止，而客怪曰：公气色顿快，何药也？为道其由，求方蔡公，又送一帖。越三日，病全除，往见蔡公，公曰：此药僧伽也。元祐中，泗守刘士彦病八日不汗，女求僧伽甚确，夜梦告曰：翌日塔中取药，遂于大圣钵中取得此药。题印云：太平州杨家人参散。今太医局中亦卖，无甘草、乾葛，兼无分两，疑非真方。”

② 二：三因极一病证方论作“三”。

③ 葶苈大枣泻肺汤：方见本书卷一百十五咳嗽门二引金匱方。

④ 八味丸：方见本书卷九十七脚气门二引三因方。

⑤ 吸：三因极一病证方论作“咳”。

中人，停留关节，手脚躄曳，口眼喎斜，半身不遂，食已即呕，头疼发热，状如伤寒。

前胡 人参 紫苏叶 茯苓 各三分 桔梗 木香 各半两 半夏 陈皮 枳壳 炒 甘草 炙。
各半两

右为锉散，每服四钱，水一盂半，姜七片，枣一枚，煎至七分，去滓，空腹服。呕者，加乾葛；腹痛，加芍药。

破饮丸：治五饮停蓄胸腹，结为癥癖，支满胸胁，傍攻两胁，抢心疼痛，饮食不下，翻胃吐逆，九种心痛，积年宿食不消，久疟久痢，通尸疰忤，癰瘤厥晕，心气不足，忧愁思虑，妇人诸疾。但是腹中诸病，悉能治疗，久服不伤脏气。

草拔 丁香 胡椒 缩砂仁 乌梅肉 青皮 巴豆 去皮 木香 蝎梢 等分

右以青皮同巴豆浆水浸一宿，次日漉出，同炒，橘皮焦去巴豆，将所浸水淹乌梅肉，炊一熟饭，细研为膏，丸如绿豆大，每服五七丸，临卧，姜汤下。津液下，尤佳。

控涎丹：凡人忽患胸背、手脚、颈项、腰^①痛不可忍，连筋骨，牵引钩痛，坐卧不宁，时时走易不定，俗医不晓，谓之走注，使用风药及针灸，皆无益；又疑是风毒结聚，欲为痈疽，乱以药贴，亦非也。此乃是痰涎复^②在心隔上下，变为此疾，或令人头痛不可举，或神意昏倦多睡，或饮食无味，痰唾稠粘，夜间喉中如锯声，多流睡涎，手脚重，腿冷痹，气脉不通，误认为瘫痪，亦非也。凡有此疾，但用是药^③，数服其疾如失。

甘遂 去心 紫大戟 去皮 白芥子 真者。各等分

右为末，煮糊丸，如梧子大，晒干，食后临卧，淡姜汤或熟水下五七丸至十丸。如疾猛气实，加丸数不妨，其效如神。

强中丸：治胃脘虚寒，冷痰留滞，痞塞不通，气不升降，口苦无味，不思饮食。

高良姜 乾姜 炮 陈皮 青皮 各一两 半夏 汤洗，去滑，二两 一法上件并不持择

右为末，用生姜自然汁，煮面糊为丸，

如梧子大，每服二十丸至三十丸，生姜汤下。凡中满气痞，服之甚妙。

凡 例

前证用药多出汉方，但古科剂与今不同，已详酌改从今用，其如校定，备见前说。唯外所因证候难明，风燥寒凝，暑烁湿滞，皆能闭诸络，郁而生涎，不待饮水流入四肢，而致支溢疼痛也，当以理推，无胶轨辙。

喘 脉 证 治

夫五脏皆有上气喘咳，但肺为五脏华盖，百脉取气于肺，喘既动气，故以肺为主。病者，右手寸口气口以前，脉阴实者，手太阴经肺实也，肺必胀，上气喘逆，咽中塞，如欲呕状，自汗，皆肺实证；若气口以前脉虚者，必咽乾无津，少气不足以息，此乃肺虚气乏也。

神秘散：定喘，补心肾，下气。

阿胶 一两三分，炒 鸡胗胗 半两^④ 白仙茆 半两，米泔浸三宿，晒干，炒 团参 一分

右为末，每服二钱，糯米饮调，空腹服。

真应散：治远年喘急，不能眠卧，百药无效者。

白石英 四两，通明者，以生绢袋盛，用雄猪肚一个，以药入，线缝定，煮熟取药出，再换猪肚一个，如前法煮，三煮了，取药出，控乾，研

右为末，以官局款冬花散二钱，入药末二钱，更桑白皮二寸，生姜三片，枣子一个，水一盂半，煎至七分，通口服。猪肚亦可吃，只不得用酱醋盐椒姜等调和。

清肺汤：治上气浮^⑤浮咳逆，喉中如鸡声，喘息不通，呼吸欲绝。

紫菀茸 杏仁 去皮尖 诃子 煨，去核。各二两 汉防己 一两

① 腰：三因极一病证方论此下有“胯隐”二字。

② 复：三因极一病证方论作“伏”。

③ 药：三因极一病证方论此下有“不过”二字。

④ 半两：三因极一病证方论作“两半”。

⑤ 浮：三因极一病证方论作“脉”。

右为铍散，每服四钱，水一盞半，鸡子白皮一斤，煎七分，去滓，食后服。

神秘汤：治上气不得卧。

橘皮 桔梗 紫苏 人参 五味子 各等分
右为铍散，每服四钱，水一盞，煎六分，去滓，食后。

皱肺丸：

贝母炒 知母 秦艽 阿胶炒 款冬花 紫菀茸 百部去心 糯米炒。各一两 杏仁去皮尖，别研，四两

右为末，将羊肺一个，先以水灌洗，看容得水多少，即以许水更添些，煮杏仁令沸，滤过，灌入肺中，系定，以糯米泔煮熟，研细成膏，搜和前药末，杵数千下，丸如梧桐子大，每服五十丸，食前，桑白皮汤下。

理气丸：治气不足，动便喘噎^①，远行久立皆不任，汗出鼻乾，心下急痛，苦悲伤，卧不安。

杏仁去皮尖，麸炒，别研 桂枝去皮。各^②□两 益智去皮 乾姜炮。各二两

右为末，蜜丸如梧桐子大，以钟乳粉为衣，每服三十丸，空腹，米汤下。

黑锡丹^③ 方见眩晕门。

白散子^④ 方见诸风门。二药皆可用。

肺痿肺痛叙论

肺为五脏华盖，百脉取气，运动血脉，卫养脏腑，灌注皮毛，将理失宜，气与血乱，则成肺痿肺痛矣。然五脏皆有痿痛，而独论此者，以肺属金，数尽于阳九，位最高而为五脏长，多致此病，故独论此，余如内痛及五痿说。又此病多生喘咳，故列于痰饮喘咳云。

肺痿证治

病者寸口脉数而虚，按之涩，身冷内烦，多唾唇燥，小便反难，大便如烂瓜豚脑状，欲咳不咳，咳出乾沫，唾中出血，心中温温液液，上气喘满，或燥而渴者，多因发汗，

利小便，或呕吐，消渴，数投驶药，重亡津液，致热在上焦，故成肺痿。

人参甘草汤：治肺痿，咳唾涎沫不止，咽燥而渴。

人参一两 甘草炙，一两三钱

右为铍散，每服四钱，水一盞半，姜五片，枣三个，煎七分，去滓，温服。

温液汤：治肺痿，涎唾多，出血，心中温温液液。

甘草炙

右为铍散，每服四钱，水一盞半，煎七分，去滓，温服。

肺痛证治

病者寸口脉数而实，按之滑，咳唾脓血，口中辟辟燥，胸中隐隐痛，口乾喘满，咽燥不渴，咳唾浊沫，腥臭，时时振寒，热之所遇^⑤，血为凝滞，蓄结痈脓，吐如米粥，故为肺痛。始萌可救，脓成则难治。

小青龙汤^⑥ 方见金匱方。

如圣汤：治咳而胸满，振寒，脉数滑，咽乾不渴，时出浊唾腥臭，久久吐脓若粥者，为肺痛。

桔梗一两 甘草炙，二两

右为铍散，每服四钱，水一盞，煎七分，去滓，不以时服。兼治喉痹咽痛。

苇叶汤：治肺痛。

薏苡仁 瓜瓣仁 桃仁去皮尖。各等分^⑦

右为铍散，每服四钱，水二盞，先以苇叶一握，煎取一盞，去滓，入药，煎六分，食后服。或吐脓血，勿怪。

① 噎：三因极一病证方论作“咳”。

② 各：此下脱字，三因极一病证方论作“一”。

③ 黑锡丹：方见本书卷一百九眩晕门。

④ 白散子：方见本书卷二十诸风门八。

⑤ 遇：三因极一病证方论作“过”。

⑥ 小青龙汤：方见本书卷一百十五咳嗽门二引金匱方。

⑦ 等分：三因极一病证方论作“一两”。

咳嗽门_四

卫生十全方

治痰嗽

治寒嗽如神。

川姜_{一两} 人参_{半两}

右并为末，溶软饴为丸，如弹子大，每用一丸，含化咽津。

治久嗽不差。

真紫菀 款冬花_{去枝萼} 人参_{去芦} 官桂_{去粗皮} 已上各_{一两} 白矾_{透明者} 半两

右为细末，每用一大钱，以笔管吸在喉中，如抢喉，以人参汤咽之。

治寒壅相交，咳嗽多痰。

麻黄_{去根节} 贝母_{去心} 桑白皮_{不用出土者} 已上各_{二两} 柴胡 杏仁_{去皮尖} 已上各_{半两} 款冬花_{一两} 糯米_{一两} 炒略黄色

右件，同为粗末，水一盞，煎二三钱至七分，温服，不拘时候。

治痰嗽有效。

人参 桑白皮_炙 甘草_炙 乾葛 香白芷 桔梗

右等分，咬咀，每服五钱，水两盞，黄蜡壹块，加龙眼大，葱白一寸，生姜三片，同煎七分服，痰盛，入薑水一半。

治吐痰臭秽。

薏苡仁一斤，用生姜_{半两}，切作小块 杂上件药，以帛裹饭下，以米熟为度，去姜不用。却以麦门冬、天门冬二件，去心，生地黄各_{三一两}¹⁾ 处捣，取自然汁，入生蜜一两，人参末一两，打和令匀了，入薏苡蒸乾，每服三四十粒，生姜汤下。

治痰嗽，开胃进食。

半夏_{汤泡十次} 天南星_{炮，出火毒} 各_{二两} 人参 天麻 白附子_{已上各一两}

右为细末，每服药末半两，用生面一两和匀，水滴为丸，如梧子大，每服百馀丸，入沸汤中煮浮，漉出。用生姜汤吞下，食前，不拘时候亦可。

治痰喘咳嗽。不结实莲房四五个，怀燥为末，每服用元明粉半钱，莲房末半钱，拌和令极匀，将猪胰一个，白汤煮熟，切作片子，五更，端正坐床上，乘热，以胰蘸药吃，其嗽即止。亦不动脏腑。元明粉须煨得好，乃可用。

定喘化痰涎。

猪悬蹄甲_{四十九个}，每个甲内入半夏壹个 白矾_{一小块}，半夏须去滑者，白矾须透明者

右共入沙罐内，盐泥固济，炭火煅，勿令烟出，通赤即取出，候冷，细研，入真麝一钱半，再研匀，每服一钱，煎糯米饮调下。小儿只半钱，甚有功效。

治痰嗽咯血。

阿胶_{麸炒} 人参 防己_切 甘草_炙 已上各_{半两} 绵灰_{三钱} 棕榈皮灰_{二钱} 官桂_{去皮} 二钱 川姜_{二钱半}

右八味为末，滴水为丸，如鸡头大，以少麝香为衣，每用一二丸，含化，或细嚼，以人参汤下，食后临卧服。

1 一两：按文义应作“两”

神巧万全方

咳 嗽

治肝咳，睡卧不得，阿胶丸：

阿胶麸炒 菊花 白术 紫菀 酸枣仁炒
麻黄去节 桑白皮各一两 杏仁二两，去皮，炒，研如膏入
甘草炙 款冬花各半□

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，梧桐子大，每服三十丸，粥饮下。

治心嗽，胸膈不利，喘息短气，生麦门冬煎方：

生麦门冬去心，研汁半升 杏仁三两，去皮，麸炒
微黄 生地黄汁半升 生姜汁一合 白蜜五合 紫
苏子三两，研，滤取汁 人参 白茯苓 五味子
各二两，同杵为末

右件，先研杏仁如膏，与诸药合煎，令稠，不计时候，服一茶匙，含化津咽。

治脾嗽，痰滞呕吐，不下食，宜服半夏丸方：

半夏三分 诃梨勒皮 紫菀 附子 枳壳
杏仁 黄耆 陈橘皮去穢，各一两 肉桂半两 人
参 甘草炙赤 款冬花各三分

右件，捣罗为末，炼蜜和匀，丸如梧桐子大，每服二十丸，生姜汤下。

治肺嗽，痰唾稠粘，肩背壅闷，喘促不食，宜服紫菀散：

紫菀一两半 旋复花 桔梗 射干 款冬
花 川升麻 麻黄去节根 半夏汤洗七遍，已上各一两
陈橘皮去穢 甘草炙黄 大腹连皮 杏仁汤去皮，
麸炒黄，已上各三分

右捣筛为末，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎六分，去滓温服。

治肾嗽，补下焦虚惫，冷气上攻，胸膈满，不下饮食。宜服巴戟丸：

巴戟去心 覆盆子 紫菀 贝母微煨 百
部 款冬花 五味子 半夏汤洗七遍，去滑 射干
芫花根皮 紫苏子炒 乾姜炮 陈橘皮去穢。

已上各半两 白石英研，水飞过 锤乳粉 杏仁去皮，
麸炒。已上各一两

右捣罗为末，炼蜜和丸，梧桐子大，每服以粥饮下三十丸，日三。

治积年咳嗽方：

皂荚二两，去皮子，酥炙黄 乾姜炮 桂心各一两
右捣罗为末，炼蜜和丸，梧桐子大，粥
饮下五丸。

治咳嗽，喉中呀呷声，宜服桂心散：

瓜蒌一枚，全者，炙令乾 桂心 甜葶苈隔纸炒。
各一两 皂荚去皮，酥炙黄焦，去子，用一两

右捣罗为散，炼蜜和丸，梧桐子大，以粥饮下十五丸。

治久咳嗽，唾血脓，阿胶煎方：

阿胶三两，麸炒令黄燥 薯蓣 白茯苓 款冬
花 紫菀 酥 杏仁汤浸去皮，麸炒黄，研入。各一两
麦门冬去心，各一两半 白蜜二合 生地黄汁一升
生姜汁一合 天门冬去心，一两半

右捣罗前五味为末，与后七味相和，于银器中，以慢火熬令得所，用不津器盛，不计时候，含大枣大，咽津。

治咳逆上气，时时唾浊，但坐不得卧方：

皂荚八两，酥炙，去黑皮子

右为末，炼蜜丸，如梧桐子大，以桑白皮汤下一十丸。

痰 饮

治痰饮，胸膈不利，宜服此方：

半夏三两 天南星二两 白矾灰一两

右件，先以半夏、天南星二味，用醋浆水煮一日，晒乾，杵罗为末，入白矾灰令匀，以蒸饼和丸，如梧桐子大，每二十丸，生姜汤下。

治心下坚满，此为留饮宿食，宜服此方：

甘遂一钱，煨微黄 半夏汤洗七遍 赤芍药 甘
草各一分

右为散，每服以生姜汁半合，蜜半合，汤一中盏，相和，分为三服，每于食前温服，以利为度。

治痰癖气不散，可思饮食，宜服此方：

生姜二两 附子一两，炮

右件细锉，分三服，每服以水一盏，煎至五分，去滓，温服。

治支饮，心胸壅滞，喘息短气，皮肤如肿，宜服赤茯苓丸：

赤茯苓 旋复花 汉防己 甜葶苈隔纸炒令紫色 桂心 前胡 槟榔已上各一两 枳壳去白，炒令黄，半两

右为末，炼蜜丸，如梧桐子大，每于食前，以桑根皮汤下二十丸。

治冷痰饮，胸膈气满，吐逆，不思饮食，宜服此方：

半夏一两，汤洗七遍，去滑 乾姜一两，炮 丁香一两

右件捣为末，以生姜粥饮调下一钱。

治膈上风痰，乾呕，不下饮食，天南星丸：

天南星一两，炮 半夏一两，汤洗七遍，去滑 皂荚根皮一两，锉 白矾半两，熬令汁乾

右为末，以生姜汁煮面粥糊，丸梧桐子大，以温水下十丸。

治上焦痰热，头旋目运，心神烦躁，不

可饮食，宜服此方：

犀角屑 枳壳麸炒，去白，各三分 苦参 麦门冬去心 前胡各一两 枇杷叶拭去毛，微炙黄 旋复花各半两 甘草一分，炙

右件捣罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分服。

治痰厥头痛，防风散：

防风 甘菊花 牛蒡子炒 白附子炮 前胡各一两 石膏二两，水飞过，先洗研

右为末，每服二钱，以生姜茶清调下，食后服。

又方：治痰厥头痛，宜吐之。

茶末四钱 人参芦头一分 灯心一大束

右件，以水壹大盏，煎至五分，去滓，温服，如未吐再服。

又方：治痰厥头痛。

附子 半夏各半两，生用

右件，捣罗为末，每服一钱，以水调如膏，用纸看大小涂药，贴在太阳穴上，药乾，疼处立止。

治痰实，胸中结聚不散，宜服此方：

半夏五两 前胡二两

右件同于大鼎子内，用水煮半夏半日，洗去滑，同前胡焙乾，捣罗为末，每服一钱，以水一中盏，入生姜半分，葱白七寸，同煎六分，去滓，温服。

助 道 方

治喘满生痰证

喘满生痰治疗难，诸医用药未能安；半夏滑石同为散，更兼皂子与生姜。

切详喘满皆因肺气不利，气道上逆，令人喘满不安，膈脘生痰，可用滑石、半夏片各一两，同为细末，每服三钱，水二盏，入皂荚子三个，锉作六段，入生姜十五片，煎至八分，入蜜少许，再煎令化，服之。

治积年痰饮患

积年痰饮渐成风，口眼喎斜语不通；苏合姜汁调半盏，青州丸子有神功。

久年痰饮，停滞胸膈，忽然痰涎壅盛，手足顽麻，口眼喎斜，语言不正，用局方麝香苏合香丸三粒，用生姜汁调开送下。局方青州白丸子五十丸，如不能吞，将青州白丸子，乳细灌下为妙。

治痰饮气聚结胸中

痰饮气聚及结胸，邪痰停滞不能通；银朱白矾熔作剂，丸如弹大化咽中。

饮结、气结、结胸，皆因邪痰停积，胸满气噎，方用银朱、白凡二味，等分，谿化作剂，每服一丸，如弹子大，用生姜自然汁化下。

治胸膈满生痰证

胸满生痰及早看，免教咳嗽肺经伤；白矾半夏加栗壳，姜糊为丸必获安。

风痰、邪痰，令人胸膈痞满，噎塞不通，方用半夏、白凡、罌粟壳三味，等分，为细末，用生姜自然汁，打糊为丸，如桐子大，每服三十丸，用生姜汤送下，食后临睡服。

治久年哮喘嗽证

喘嗽何忧久近年，橘皮半夏紫苏煎，更加罌粟壳七枚，气急痰涎日下痊。

凡喘嗽之病，皆因肺感寒邪，气道不利，或时喘急，可用局方橘皮半夏汤一贴，加罌粟壳七箇，制法依四陈汤方，水二盞，生姜十片，乌梅一箇，同煎取八分，去滓，临卧服。

治老人喘嗽病

老人病喘治尤难，半夏汤吞养正丹，更用紫苏并栗壳，服时须把重轻看。

如老人及宿病喘满，气道不通，痰涎壅盛者，可用局方橘皮半夏汤一贴，加赤茯苓一钱，水二盞，生姜十片，乌梅一箇，紫苏二叶，同煎至八分，去滓，一服分作二次，送下养正丹五十丸，连进二三服。又方：甚者，煎前方半夏汤，加罌粟壳煎汤，送下养正丹，妙。

是 斋 医 方

嗽 疾

治嗽方：

罌粟壳二两，拣乾硬不蛀者，去顶盖及蒂膜，
火炙 陈皮 去皮白，半两

右二味，锉粗末，每服三大钱，水一盞半，入乌梅一箇，煎至七分服。

藿香半夏散：洗肺和胃祛痰，治咳嗽建中，通畅三焦，进美饮食。

藿香叶一两 半夏曲半两 陈皮去白，半两 官桂一两 皂角十挺，火煨令烟绝 乾姜二钱 厚朴二分，姜制 甘草一分 苍术半两，洗

右件如法炮制，捣罗为散子，每服三钱，水壹盞半，生姜三片，煎八分，不拘时候服。伤风头痛，壮热恶心，以生姜葱或姜枣煎；伤冷中露，声音不出，用生姜入油煎，捻头二三枝，同煎，立效。

七宝散：治诸般咳嗽，老少并宜服，

姜侍郎方。

北五味子 罌粟壳去顶蒂膜 陈皮 甘草
右等分，同炒，用姜擦子，搅令香，碾粗末，每服三钱，水一盞半，乌梅一箇，煎至一盞，去滓温服，食前临卧。不犯铜铁器煎尤妙。

治劳嗽，张子驷方，蒋签判传。屡见人服有效。

人参一两 木香一钱 破故纸一两，微炒，不可焦 罌粟壳半斤，去蒂，并拣取不蛀，净蜜炙，为末，不用焦

右为细末，炼蜜为饼子，半两重，每服一饼，水一盞半，生姜三片，枣子二箇，慢炙煎至一盞，去滓温服。

皱肺丸：治久嗽，姚连判岳传。

款冬花 人参 五味子 桂去皮 白石英
微带青色者 紫菀得效方加锤乳粉

右六味等分，同为细末，用羯羊肺一具，去皮尖杏仁半斤，同用水煮肺烂为度，去

筋膜，与杏仁同研极烂，和上件药，候丸得成，丸如梧桐子火，得效方作大。荫乾，每服五七十丸，至百丸不妨，糯米饮下，食后临卧服。

无求子百问温肺汤：治肺寒咳嗽，声重多涕。壬子年，春时行此疾，姚知县克温名廷袞云：浙东黄盐苦嗽，药局予得此方，二服即愈，因以见传家间。患此者，服之皆验，不过三二服。

麻黄一两，不去节，二两亦可 五味子半两 杏仁一两，去皮尖，炒香 甘草半两，炙 桂心半两

右为粗末，每服四钱重，水一盏半，姜五片，煎至七分，去滓热服。

治暴嗽，一服便安。

阿胶二片，炙 生姜十片 大乌梅二箇，捶 甘草半寸 紫苏一两 杏仁七箇，去皮尖 罌粟壳一箇，去穢并蒂 大半夏三箇，汤泡

右用水一大碗，煎六分，去滓，任意服之，不拘时候，临睡服尤佳。

治虚冷咳嗽，痰盛等疾。

锤乳粉一两 半夏一两，泡 天南星一两，炮 滑石三钱，别研

右将半夏、南星，碾为细末，和锤乳、滑石令匀，每服三钱重，生姜十片，水二大盏，煎至八分，食前温服。如禀受虚弱人，以此药下黑锡丹五十丸，或四神丹十数粒，无不效者，更自斟酌量服。绍兴刘驻泊名汝翼，阁中年近六十，素虚弱，服此取效。

治嗽乾咯散：李松传于一被囚道人，屡以取效。

鹅管石尝看不湿而凉者是，此即白矾煅，为不可用！
锤乳石 井泉石 款冬花 佛耳草 甘草炙 白矾已上各一两 官桂半两 人参半两

右为细末，每服半钱，芦管食后吸之，冷茶清送下。

治冬月感冒寒气，暴嗽痰喘三拗汤，郭医。医方大成治感冒风邪，鼻塞声重，语音不出，咳嗽喘急。永类铃方同。

麻黄不去 大成不去节 杏仁不去 大成不去皮尖 甘草不炙 铃方云：一本甘草减半

右三味等分，咬咀，每服五钱，水二盏，煎至八分，热服，以被盖覆而睡，更加五味子等分，尤妙。大成右咬咀，每服五钱，水一盏，姜五片，铃方七片，煎服，以得汗为愈。

医方集成、南北经验方、袖珍方与大成同。圣济总录右

三味等分，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服，不拘时。

简易方治寒燥不常，人多暴嗽，咽痛声嘎，鼻塞痰稠，喘急。麻黄不去节 杏仁不去皮尖 直指方各一两

甘草不炙，各二两 直指方半两 右咬咀，每三大钱，直指方二钱半，姜五片，煎七分，去滓，无时服。

治多年嗽，葛邦美传。

杏仁去皮尖 半夏汤泡 天南星生用 甘草生用

右等分，为粗末，每服四钱，水一盏半，枣子二箇，擘开，生姜七片，煎至七分，食后服。

治一切嗽神效汤：朱氏集验方、得效方名神效散。郎中传，用不蛀皂角一挺，大者，去皮棱，为两片，去子，每一子内，入巴豆肉一粒，线系定，童子小便浸一宿，火上炙令焦黄色，去巴豆不用，或入一二粒亦不妨。却用真杏仁一合，半夏一合，二味入麻油内，煎赤裂为度，同皂角为细末，每服一字，用乾柿半片，蘸药吃，或用白汤亦可，临睡时服，服了不得吃汤水，妙不可言。

人参饮子：治痰嗽，亦治寒热壅嗽。张寺簿传。

人参去芦 桔梗一两 半夏一两，汤洗七次 朱氏集验方半夏曲 五味子一两 赤茯苓一两 白术一两 枳壳半两 集验方炒，永类铃方制 甘草半两，炙

右咬咀，每服三钱重，水一盏半，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、铃方一盏。姜五片，煎七分，去滓，空心服。集验方又云：寒暑之交气盛，人衣厚作壅，忽痰盛，微发热，此药最宜。若作感冒，发汗攻邪，必成大病，此方佳处，乃在赤茯苓导心热，枳壳疏肺壅，故易作效。载治未病方。治寒壅者，加杏仁，不去皮尖，紫苏

① 此即白矾煅为不可用：普济方卷一百五十七咳嗽门引百一选方无此句。

各半两。经验良方同。铃方云：大抵嗽未易汗，□寒可汗，恐伤津液也。

人参紫菀汤：治肺气不调，咳嗽喘急，胸膈烦闷，痰涎不利，坐卧不安，昼夜不止，久不愈者，以致形容瘦，减力气，羸劣者，并宜服之。苏司法次三传之，于膝举二方。

人参一分 京紫菀半两 款冬花半两 五味子一分 杏仁半两 甘草一分 缩砂仁一两 桂枝一分 罌粟壳去顶穢，用姜汁制炒，一两

右并为饮子，每服四钱，水壹盏半，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方一盖。姜五片，乌梅二箇，煎至七分，去滓温服。

温肺汤：治冒寒咳嗽，清涕自流。

麻黄不去节 杏仁不去尖 甘草生用 桂枝微去皮 温姜炮，半两 五味子 细辛去叶。各一分

右为咬咀饮子^②，每服三钱，水一盖半，生姜五片，葱白五寸，煎至七分，去滓热服。

痰 饮

星砂丸：消痰积，温中顺气，治一切风痰，利胸膈，壮脾胃，及内伤生冷，腹胁胀痛，酒后，痰实呕吐，服之神效。镇江邢医方朱子新传。

南星四两，汤洗七次 良姜一两 缩砂仁一两

右为细末，以生姜自然汁煮，面糊为丸，如梧桐子大，每服十五二十丸，修月鲁般经、得效方三十丸。生姜汤下，不计时候。夏月吃生冷，尤宜服，虽多至七八十丸，无害，加香附子二两，鲁般经、得效方妙去毛。尤妙。

神效化痰飞矾丹：张承祖运幹传。

飞过枯矾二两，北矾、绿矾尤佳，如无，只用通明南矾 半夏一两，生姜制一宿 天南星一两，切作片子，用皂角^③水浸一宿，来日就铫子熬，以水盛为度 白僵蚕一两半，生半两两^④米醋浸一宿

右同为细末，姜汁糊为丸，如梧桐子大，小丸亦得，每服十五丸至二十丸，生姜汤下。兼治喉闭，用薄荷两叶，新汲水浸少时，嚼薄荷吞药，以水送下，如咽不得，即以十五粒捣细，用皂角水调，灌下即开。又治小儿

急慢惊风，牙关紧急，不可开者，亦用皂角水调涂牙龈上，入咽即活。

二姜丸：暖脾胃，散寒气。姚医方。

乾姜二两 良姜一两 陈皮二两，去白 青皮一两，去白

右为细末，汤浸，蒸饼为丸，如梧桐子大，每服五七十丸，生姜汤下。

神仙化痰丸：亦治风秘，甚妙。

天南星四两 丁香一两 橘红二两 半夏四两，同南星二味，生姜、皂角各四两，水五升，同煮水尽，去姜及皂角不用

右为细末，白水面糊为丸，如梧桐子大，每服三十丸，生姜汤下，食后服。

加减小青白丸子：治丈夫妇人卒中风邪，半身不遂，口眼喎斜，痰涎闭塞，喘嗽咯血，胸膈满闷。小儿惊风，妇人血风，大人洗头风，并宜服之。

白附子 天南星 半夏 川姜各二两 天麻 白僵蚕 乾蝎各一两 川乌头去皮尖，半两

右八味，并生用为细末，白面糊丸，如梧桐子大，每服三五十丸，生姜汤下，不拘时候。如瘫风，温酒下；小儿惊风，薄荷汤下五七丸。此药宜常服，安神定志，去风痰，隔壅之疾。有孕妇人，不宜服。

下痰丸：李鏞解元。

橘红四两 白术一两半 半夏壹两，姜制 天南星二两，炮

右为细末，姜汁煮面糊，为大如梧桐子丸，姜汤下四十粒，不拘时候。

千金丸：治中寒，停饮不散，痰实不入食。王嗣康方。

硫黄二两，通明者，别研如粉 青皮一两，去白 白茯苓二两 半夏一两，汤洗去脐 乾山药二两 附子壹两，去皮脐，生用

① 汗：此下脱字，普济方卷一百五十七咳嗽门引医方大成作“惟”。

② 右为咬咀饮子：按文义应作“右咬咀为饮子”。

③ 擗：普济方卷一百六十五痰饮门引百一选方无此字。

④ 生半两两：普济方卷一百六十五痰饮门引百一选方作“一两生，半两熟”。

右为细末，拌匀，汤浸炊饼丸，或用淡面糊丸，如梧桐子大，每服三十丸至五十丸，空心食前。

天香饮子：

天南星^①汤洗 香附子^②拣净。各四两 缩砂仁三两三

右咬咀，每服四钱，生姜十五片，水两盏，煎至八分，食前，或用姜汁糊丸，亦得。

导痰汤： 费达可运使传。

白茯苓 桂心 半夏^③汤洗十次 乾生姜 橘红 枳壳^④炒香 甘草

右等分，为末，入生姜三片，煎至七分，非时温服。

二曲丸： 治脾虚，痰盛不入食，妙甚。

神曲半斤，为末，枣肉搜成饼，候乾，慢火炙 半夏半斤，为末，生姜自然汁搜成饼^①，□乾，慢火炙

右二味，一处碾为细末，枣肉丸，如梧桐子大，每服五十丸，生姜汤下，不拘时候。

治痰饮，捷径赵从简方。

白茯苓 半夏^②汤洗七遍

右等分，各锉如小豆，每服秤三钱，水一盏半，生姜十片，煎至七分，去滓服。

方勺字仁声，尝著泊宅编，论治痰当以橘皮为主，须用真洞庭陈者，其方去白取红，一斤，甘草、盐各四两，水五碗，慢火煮，焙乾，捣为细末，点服。又古方：以橘红四两，炙甘草一两，为末，汤点，名曰二贤汤，以治痰极有验。世医但知用半夏、南星、枳实、茯苓之类，何足以语此。外舅莫强中服之，腹痛，利下物数块，如铁弹子，臭不可闻，旧苦食后胸满之疾，豁然顿愈。

细辛五味子汤：

细辛一两 五味子三两三 白茯苓一两 白术一两 人参一两 甘草一两，炙 乾姜一两，炮

右为饮子，每服三钱，水一大盏，煎八分，去滓，食后服。

治远年痰饮，发作有时，诸药未效者。

丁香二钱半 缩砂仁半两 半夏^③汤洗七遍，半两 陈皮去白，半两 白茯苓半两 枳壳^④麸炒黄 木香二钱

半

右件七味，并为粗末，每服四大钱，水一盏半，煎八分，食前热服，可断根本。

吴仙丹： 治痰饮上气，不思饮食，小便不利，头重昏眩。常子正中丞方，冯仲柔知丞传。

白茯苓^①卫生易简方去皮 吴茱萸^②汤泡，去沫

右等分，为末，炼蜜丸如梧桐子大，每服三十丸，不拘时候，熟水吞下，酒饮亦可。

医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、易简方同。

中丞苦痰饮，每啖冷食饱，或晴阴节变率用^③，十日一发，头疼背寒，呕吐酸汁，即数日伏枕不食，如千金大五饮丸之类皆不效，宣和初，为顺昌司录于太守蔡公安特^④达道席上得此方，服之遂不再作。每遇饮啖过多腹满，服五七十丸，不三两时便旋已，作茱萸气酒饮，随小水而去。前后痰药甚众，无及此者。杨梅卿方只将茱萸酒浸三宿，以茯苓细末拌之，候乾，每服百馀粒，汤酒任下。

星附汤：

全蝎^①一钱，炒 附子^②一两，炮，去皮脐 天南星一两，炮，洗去灰

右为粗末，每服三钱，水两盏，生姜十五片，煎至七分，去滓，澄清放冷服。

快活丸： 常服消食化痰，养生之家不可阙。韩倅子髦方。

枳壳^①一两半，炒 桔梗^②二两 桂一两 半夏二两，汤洗七遍

右为末，姜汁糊丸桐子大，每服二十丸，食后，姜汤下。得效方同。

治痰客于上焦，久之，则令人昏眩方：

前胡^①去芦 人参^②去芦 紫苏子^③真者 赤茯苓各三分 陈皮^④去白 甘草^⑤炙 枳壳^⑥麸炒 半夏^⑦汤洗七遍 木香^⑧生用。各半两

右九味，咬咀，每服三钱，水一大盏，生姜十片，煎至半盏，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方七分。去滓，热服。永类铃方同。

① 饼：此下脱字，按文义疑作“候”。

② 用：普济方卷一百六十五痰饮门吴仙丹作“同”。

③ 特：普济方卷一百六十五痰饮门吴仙丹作“持”。

袞金丸：

乾姜不炮 真橘皮不去白，洗 天南星生用 半夏不汤洗。各一两

右先用生姜一两，不去皮，捣烂，制半夏、南星末作曲，却用馀药一处为末，以生姜自然汁为丸，如梧桐子大，又以雄黄少许，为衣，不拘时候，姜汤下三五十丸，临卧服，尤佳。

紫芝丸： 治痰。

五灵脂粒粒取全者，去砂石 半夏汤浸七遍，慢慢浸令心透

右二味等分，为末，生姜汁浸，蒸饼为丸，如桐子大，每服二十丸至三十丸，生姜或茶汤下，食空临卧时服。

三仙丸： 治中脘气滞，胸膈烦满，痰涎不利，头目不清。

天南星生，去皮 半夏沸汤泡七遍。二味各五两，碾为细末，用生姜自然汁和，不可太软，但手捏得聚为度，摊在筛内，用楮叶盖之，令发黄色，晒干收之，须是五六月内做曲，如酱黄法香附子略炒，于砖上磨去毛，五两

右用南星、半夏曲饼子二两，净香附子一两，同为细末，水煮面糊为丸，如梧桐子大，每服二十至三十丸，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、玉机微义、卫生易简方每服四十丸。食后临卧，姜汤下。潘紫方、王氏集验方同。微义云：机要去香附加橘，名玉粉丸，治气痰。

治停痰宿饮，化痰丸：

人参去芦 白茯苓 半夏汤洗七遍，别为末，极细白术 桔梗切作小块子，姜汁浸。各一两 枳实 香附子医方大成、集成、袖珍方一两 前胡 甘草各半两。永类铃方炙

右为细末，用半夏、姜汁煮糊丸如梧桐子大，每服三四十丸，姜汤送下。南北经验方同。

玉尘散： 治痰饮。出千金方。

桑白皮自取东向未出土者，净洗，二两 桔梗三两 半夏一两，汤泡七次 南星一两，沸汤七次泡

右为粗末，每服三钱，水一盏半，生姜七片，煎至七分，去滓，温服。一方加北五味子，各等分。

破痰消饮丸： 治一切气，一切饮，其效甚速。何自然中丞传。

青皮一两，洗 陈皮一两，洗 京三棱一两，灰炮，搥碎用 川姜一两，炮裂 草果一两，面裹炮 蓬术一两，灰炮，搥碎 良姜一两，湿纸裹煨 半夏三两，汤泡七次 得效方无半夏

右并焙乾，秤为细末，水煮糊为丸，如梧桐子大，阴乾，每服五十丸，姜汤医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。或熟水下，不拘时候。

治痰茯苓丸： 本治臂痛。具指迷方中云：有人臂痛，不能举手，或左右时复转移，由伏痰在内，中脘停滞，脾气不流行，上与气搏，四肢属脾，滞而气不下，得效方不升。故上行攻臂，其脉沉细者是也。后人谓此臂痛，乃痰证也，用以治痰，无不效者。经验良方此下云：如妇人产后发喘，四肢浮肿，遂用此药治而愈。

茯苓一两 袖珍方白茯苓 枳壳麸炒，去穰，半两 半夏二两 风化朴硝一分 袖珍方五钱

右四味为细末，生姜自然汁煮糊为丸，如梧桐子大，每服三十丸，王氏集验方、袖珍方食后。生^①汤下。医方大成、集成、南北经验方、玉机微义、卫生易简方同。永类铃方风化朴硝，一时未易成，但以朴硝，撒在竹盘中，少时成，水置当风处即乾如芒消，刮取用亦可。累^②有人为痰所苦，夜间两臂常若有人抽牵，两手战灼，至于茶盏亦不能举，只以此药治之，皆随服随愈。世间所谓痰药者多矣，至于立见神效，未有如此药之妙也。简易方又云：人之气脉，常欲周流，以卫护荣，养其身也。凡一日一夜，呼吸出入，计一万三千五百息，血行于身八百一十丈，营周不息，五十而复大会，如环无端焉。是以习禅者趺坐，究意观想，学仙者吐纳引导按摩，其知道者，不为血气所使反所^③，以运其血气也。其或喜怒哀乐不中节，起居饮食失其常，皆令荣卫否衄，气血败浊，为痰、为涎、

① 生：普济方卷一百六十五痰饮门引危氏方作“生姜”。

② 累：普济方卷一百六十五痰饮门引危氏方作“昔”。

③ 反所：普济方卷一百六十五痰饮门引危氏方作“所反”。

为饮，诸证生焉。结伏于焦膈，则眩运、懵忪、忪悸、愒愒、癰闭痞隔、喘嗽气急；停滯于关节，则筋脉挛急，肢节疼痛，手足躄曳，寒热往来。三者同源而异治，痰则伏于包络，随气上浮，客于肺经，因嗽而发；涎则伏于脾元，随气上溢，口角流出；唯饮则生胃腑，为呕为吐，宜详甄别也。

涤寒汤：

橘皮二两 天南星 草果子炮，去皮。各四两秤
右咬咀，每服四钱，姜二十片，水两盏，煎至八分，去滓，空心食前服。

南星汤： 杨梅卿传。

南星 半夏 枳壳 桔梗 防风去芦 甘草生用。各半两 赤芍药一两

右为粗末，每服五钱，水二盏，生姜七片，慢火煎至七分，去滓温服。

三倍丸：

木香一两 青皮二两，去白 半夏四两，汤洗七次

右为细末，生姜自然汁丸，如小豆大，每服三十丸，加至五十丸，生姜汤下，不拘时候。御药院方温中下气，治胸膈痞闷，止痰逆呕吐，腹胁胀痛。半夏三两，生姜制 青皮去白，二两 木香一两 右为细末，生姜汁面糊和丸，如梧桐子大，每服三十丸，不拘时候，生姜汤下。

搜饮丸： 宇文尚书方，每用木瓜一箇，切下顶件，罐儿去穢，用生白矾、半夏曲等分，为细末，填在木瓜内，却用元顶盖定，用麻缕扎缚，于饭甑上，炊两次，烂研，以宿蒸饼为丸，不拘多少，但和得聚即止，如梧桐子大，每服三五十丸，生姜汤下，不计时。

酒 饮

治酒癖痰饮，倍术散： 季成弟屡服有效。

白术二两 附子炮去皮脐，一两

右咬咀，分作三服，水一大盏，姜十片，煎七分，去滓，空心服。脏腑微动即安。

壅 塞

芎辛散： 治壅塞痰盛，清头目。辛丑年，葛丞相作正言苦此疾，踰月语音不出，服柴胡之类，亦不能去，医者云是燥，用此药数服而愈。

川芎 细辛 防风 桔梗 白芷 甘草羌活各一两 桑白皮半两

右为细末，得效方锉散。每服二钱，水一盏半，生姜二片，薄荷三叶，煎至七分，不饥不饱时温服。

薛氏桂辛汤： 下痰饮，散风邪，正得效方作止。涎嗽，聪耳鼻，宣关窍，利咽喉，清头目，解冒眩，进饮食。邓左丞方。

桂去粗皮 细辛去苗土 乾姜炮 人参去芦 白茯苓去皮 甘草炙。各二两 五倍子 陈皮去白 白术 半夏汤浸洗七遍，细切如豆，不捣。各三分

右件除半夏外，捣罗为粗末，再同拌匀，每服二钱，水二盏，同煎至一盏，去滓，食前温服。

宣肺散： 钱医产家方，盛公纪传。

白茯苓四两 乾姜壹两半，炮 五味子二两半 细辛二两半 甘草二两半，炙 人参一两，去芦

右为细末，每服二钱，沸汤调下，食后，临卧服。

治寒气拍著，语声不出。

官桂去皮 桔梗 杏仁去皮尖

右等分，为细末，用杏仁研膏为丸桐子大，含化，立效。

调降汤： 升降气，治壅甚妙。

人参 黄耆蜜炙 白芍药 白茯苓 陈皮去白 甘草

右六味等分，为粗末，每服三钱，水一盏半，煎至八分，去滓，通口服，不拘时候。有痰加半夏、生姜；清头目加川芎；气壅加紫苏。

喘

定喘饮子：

诃子三两 麻黄四两，不去节

右二味，为粗末，每服四大钱，用水二盏，煎至一盏二分，去滓，入好腊茶一大钱，再同煎至七分，通口，不拘时候。临卧服尤佳，立有神效，老幼皆可服。一方加人参二两，名诃参散。本方只两味也。

治寒喘五味子汤： 俟博古方。滁阳高司法名申之，每苦喘疾，发甚时非此药不能治。

橘皮三两，去白 甘草一两半，炙 麻黄四两，去根节 真北五味子二两 杏仁二两，麸炒，去皮尖

右为粗末，水一盏半，药末二大钱，煎至七分，去滓，通口服，不拘时候。如喘甚，加药末，入马兜铃、桑白皮同煎；夏月减麻黄壹两。

五味子铍散： 治肺虚寒，理喘下气。务观郎中姊，忽发喘嗽，服诸药皆不差，得此方三服，遂愈。陆氏续方。陆务观绍兴府人。

乾姜炮，半两 甘草炙，半两 陈皮去白，三分 桂一两 茯苓一两 五味子一两

右为铍散，每服五钱，水一大盏，煎至六分，热服。

治实喘方： 气虚而喘者，不可服。

芫花不以多少，米醋浸一宿，去醋，炒令焦黑，为细末 大麦面

右二味等分，和令极匀，以浓煎柳枝酒调下，立定。

治喘，安吉知县张杰孟野说。宣肺汤：

细辛一两 甘草一两 防风二两，去芦 麻黄四两，不去根节

右咬咀，每服三钱，水一盏半，煎至七分，去滓温服。

观音人参胡桃汤： 永类铃方名观音梦感参桃汤。治痰喘，夷坚已志。

新罗人参一寸许 胡桃肉一箇，去壳，不剥皮

右煎汤服，盖人参定喘，带皮胡桃敛肺故也。 严氏济生续方治胸满喘急，不能睡卧。瑞竹堂方此下云：老人宜服。新罗人参寸许，切片 胡桃五箇，取肉切片 堂方、卫生易简方与参等分 右件

作一服，用水一小盏，生姜五片，煎至七分，去滓，临卧温服。

直指方治肺虚发喘，气乏。人参一寸，拣者 胡桃肉二箇，去壳，不剥皮 右切碎，姜钱五片，枣二枚，食后临卧，煎服。盖人参定喘，带皮胡桃敛肺。夷坚志方。铃方同。 澹寮方洪辑幼子三岁，痰喘五昼夜，不乳食，危甚。平日事观音甚敬祷之，梦一妇人云：何不服人参胡桃汤？遂取新罗参一寸许，胡桃肉一枚，不暇剥治，煎汤嚙儿一蚬壳许，喘即定，再进遂得睡，明日剥去胡桃皮，再煎，效不如昨。盖人参定喘，带皮胡桃敛肺也。洪内翰尝有痰疾，因晚对上宣谕，以胡桃肉三颗，生姜三片，临卧时嚙服，即饮汤三两呷，再嚙桃、姜如前数，且勿饮汤，勿行动，如旨敬服，且而嗽止，痰不作，辑之事类此。夷坚已志。

又方： 洪内翰夜直□寿皇宣谕方。

胡桃肉三箇 生姜三片

右临卧食之，毕则饮汤三两呷，又再嚙桃、姜如前之数旦，饮汤勿行动，就枕即愈。得效方同。

治喘并痰嗽。

白矾飞过，研 五倍子为细末

右每服各抄一钱，以生猪肝，火上炙热，蘸药，食后临卧服。汉阳公库兵黄六者，旧苦此病，百药不效，于岳阳路上遇一道人传此方，两服病不复作。

治嗽。章教授传。

款冬花一两，怀乾，别碾 桂一分，去粗皮，不见火 鹅管石半两，透明者，别碾 甘草怀分一乾¹

右各修制了，入乳钵中，一处研令极细，每服一钱许，五更时，以芦管，旋吸入咽喉中，服讫仰睡，以吐涎沫为效。忌生冷油腻盐酱等物，宜淡食两日。

神御散： 治痰盛喘乏，咳嗽不已。华官使传。

御米壳去顶蒂，隔蜜炙，细锉，四两 款冬花去枝

¹ 怀分一乾：按文义应作“怀乾，一分”。

佛耳草 甘草炙 人参 陈皮去白 阿胶蛤粉炒
杏仁去皮尖双仁，麸炒。各一两
右事治净秤^①为末，每服五钱，水一盞

半，生姜三片，肥乌梅一箇，拍碎，同煎至七分，去滓，温服，不拘时候。临卧服，尤妙。

琐 碎 录

咳嗽痰喘

咳嗽久不差，用皂荚五箇，不蛀者，去黑皮，涂酥炙令黄焦，去子，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每食前，以桑白皮汤下十丸。

卒咳嗽，以白蚬壳，不计多少，净洗，捣研令细，每服，以粥饮调下一钱，日三四服。

咳嗽不止，胸膈气壅滞者，取桃仁一升，

去皮尖，麸炒令黄，细研，内瓶中盛，以酒五升浸，密封三日后，每服暖一小盞饮之，日三四服。

咳嗽有冷有热，饮酒^②不嗽者为冷，饮而多嗽者为热。暴感寒嗽，用锡包马屁字一块，含化，次饮生姜自然汁少许。

凡痰嗽，以生姜自然汁，调理中苏合各为丸，用汤解而饮。

治喘，真血竭少许，为细末，汤调饮之。

易 简 方

杏子汤：治一切咳嗽，不问外感风寒，内伤生冷，及虚劳咯血，痰饮停积，悉皆治疗。

人参 半夏 茯苓 细辛袖珍方减半 乾姜袖珍方减半 甘草袖珍方炙 官桂袖珍方减半 芍药五味子各等分

右咬咀，每服四钱，水一盞半，杏仁去皮尖，锉五枚，姜五片，煎至六分，去滓，食前服。若感冒得之，加麻黄等分；如脾胃素实者，用罌粟壳，去筋膜，碎锉，以醋淹炒，加以等分，每服，添乌梅一箇，煎服，其效尤验，若呕逆恶心，则不可加此。一法：去杏仁、人参，倍加麻黄，添芍药如麻黄之数，乾姜、五味子各增一半，名小青龙汤，

大治久年咳嗽，痰涎壅盛，夜不得睡，仍专治脚气喘急。此方虽用麻黄，然既有官桂，不致发汗，服之无害也。一方：用麻黄、甘草、杏仁、五味子、茯苓等分，橘红倍之，名麻黄汤，尤为稳当。一方：用紫苏叶、桑白皮、麻黄、青皮、五味子、杏仁、甘草等分，名平气饮，生姜七片，乌梅一箇，煎服，久嗽暴嗽，气虚喘急，皆得其宜。二方中有麻黄，人恐其发汗，不肯服之，若治肺感寒邪，咳嗽喘急，药病既有主对，不致更能宣发，服之不妨。但先自有汗，并虚劳咳嗽之人，则不可用。丈夫妇人，喘嗽哮喘，不问老人小儿皆宜服。九宝汤见于降气汤方后，其效最验，时下感冒咳嗽，尤宜服之。

简 易 方

叶氏方清膈丸：治肺气上壅，气促迫塞，面赤痰实，咽膈不利，头昏目眩，肩背拘急，及治面生赤瘰，瘙痒。

人参 赤茯苓 木通 黄耆蜜炙 生乾地

① 事治净秤：普济方卷一百六十三喘门引百一选方无此四字。

② 酒：按文义应作“酒”。

黄桑白皮蜜炙 青皮去白 防风去芦 甘草炙。各一两 枳壳麸炒，去穢 麦门冬子去心，半两

右末，炼蜜丸如弹子大，每一丸，水七分盞，煎至六分，温服，食后，日三服。一方止作散子，用蜜煎服亦得。

叶氏方中和汤：治肺有风寒，痰壅咳嗽。

麻黄去节 杏仁去皮尖，炒 紫苏子炒 桑白皮炒 赤茯苓去皮 柴胡去芦 陈皮去白。各半两 款冬花三分 细辛 甘草炙 马兜零各二分

右咬咀，每服二钱，水一盞，煎七分，去滓温服。

十便方温中丸：脾咳恶寒，口中如含霜雪，中脘阴阴冷痛。

白术二两 乾姜 半夏各一两 细辛 胡椒各半两

右细末，炼蜜丸如梧子大，食前，任下三十丸。

痰饮喘嗽

叶氏方分涎汤：治风痰留滞，膈间虚满，食即恶心，咽物上喘，涎唾不利，服此，顺阴阳消痞满。

陈皮去白 新罗拣参 半夏汤洗七次，令软，每箇切四片，姜汁浸一夕 枳实去穢，微炒 苦梗去芦 天南星去外皮，湿纸包，灰火煨香熟，取出。各等分

右锉米粒大，每二钱，水盞半，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方每服三钱，水一盞。生姜十大片，同煎至半盞，去滓，俟通口旋呷，徐徐咽下，食后临卧服了，高枕仰卧。

叶氏方清壶丸：治痰饮。

半夏一斤 天南星 神曲各半斤

右末，生姜自然汁和饼，焙乾，每曲四两，入白术二两，枳实一两，为末，姜糊丸如梧子大，每服五十丸，姜汤下。

秘方平肺汤：治肺气上壅，喘嗽痰实，寒热往来，咽乾口燥。

紫苏 陈皮各一两 半夏汤洗七次 苦梗炒 杏仁炒 乌梅去核 紫菀 知母 薄荷 桑白

皮蜜炒 五味子 罌粟壳蜜炒。各三分 甘草炙，半两 右咬咀，每服三钱，水一盞，生姜三片，同煎取六分，去滓，食后临卧服。外舅蔡医博方。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方食后温服。

苏沉良方九宝汤：治老人、小儿、妇人、室女素有喘疾，遇寒暄不常，发则连绵不已，喘嗽哮喘，夜不得睡。

麻黄直指方、澹寮方去节 薄荷澹寮方拂去尘 陈皮各一两 澹寮方去白，半两 官桂直指方辣桂。澹寮方去粗皮 紫苏澹寮方拂去尘，一两 杏仁去皮尖 桑白皮直指方炒，澹寮方去粗皮 甘草直指方炙 大腹子连皮。各半两 澹寮方大腹皮洗，一两。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方已上九味各半两

右咬咀，每服三钱，水盞半，生姜三大片，乌梅半个，澹寮方姜七片，乌梅二介。煎取六分，去滓，专心服饵，永类铃方温服。其效甚著。直指方右细锉，每服三钱，姜五片，乌梅一介，水煎，食后临卧服，或入童子小便半盞，同煎，尤妙。得效方与直指方同。澹寮方又云：时下感冒，鼻流清涕，亦效病，各有主对，不可疑其发散耗气之说。惟虚劳自汗，不当用之。偏阅诸方：定喘嗽，皆以三拗汤为主，麻黄散寒，杏仁下气，甘草和中故也。九宝汤一方，于中又增六品，深有理焉！本草云：麻黄久服令人虚，患喘人无时而发，此方中有肉桂实表，不致亡阳，薄荷、桑皮，清利膈道，紫苏、陈皮、大腹，宽和气宇，造化精深，政如千金方小续命汤，用麻黄佐肉桂，云久服不令人虚，亦此意也。

指迷方团参丸：治五脏相乘，荣卫失度，不能随阴阳出，以成呼吸，故气经于脏，而脏不能受纳，诸气促迫，上并于肺，肺管溢而气争则喘。

桑白皮锉，炒 团参各二两 人参 白术 杏仁去皮尖，炒 麦门冬去心 桂心 陈皮 诃子炮，去核 附子炮，去皮脐 大腹皮锉，炒 槟榔锉，炒 芫花炒 泽泻 枳实麸炒 吴茱萸炒 半夏曲各半两

右为末，姜汁糊丸如梧子大，每服二十丸，食前，米饮下，未效，渐加至三十丸。

秘方黄丸子：消痰定喘。外舅蔡医博方。

雄黄^① 雌黄^② 各一钱 山梔^③ 七枚，去皮 绿豆 四十九粒 信砒^④ 一字^⑤

右末，面糊丸绿豆大，每服两丸，生薄荷茶清下，临卧服。本事方用信砒一钱半，研飞如粉 豆豉一两，用水略润少时，以纸挹乾，研成膏二味同杵极停^⑥，丸如麻子大，每服五七粒至十粒，小儿量大小与之，并用腊茶清极冷吞下，临卧，以知为度。有一亲表妇人，患十年，遍求医者皆不效，忽有壹道人货此药，漫疑一服，是夜减半，数服顿愈。遂多金求得此方，屡用救人，特有神异，名紫金丹。

直指方

痰涎证治

橘皮汤：治胸膈停痰。

半夏^⑦ 制，五两 茯苓 陈皮 各三两 细辛 青皮 桔梗 枳壳^⑧ 制 甘草^⑨ 炒，各二两 人参 旋复花^⑩ 去萼，各壹两

右锉散，每服三钱，姜五厚片，煎服。

前胡半夏汤：治痰盛。

北前胡 半夏^⑪ 制 茯苓 各三分 陈皮 木香 紫苏 枳壳^⑫ 制 甘草^⑬ 炒，各二分

右锉散，每服三钱，姜五片，乌梅少许，煎服。

人参饮：治痰亦治嗽。

人参 桔梗 半夏^⑭ 曲 五味子 细辛 枳壳^⑮ 制 赤茯苓 各一分 甘草^⑯ 炒，半分

右锉散，每服三钱，姜五片，煎服。痰嗽，加紫菀，添甘草。

星姜汤：治痰去风。

圆白南星^⑰ 半两者，一箇 老生姜^⑱ 三钱半

右各切片，以水三盏，磁器内煎取其半，逐旋温服。

二圣饮：治风痰。

南星^⑲ 半夏^⑳ 各二两，切片

右用生姜一斤，捣取自然汁浸药，磁器

肺为五脏六腑之华盖，主行气，温于皮毛，形寒饮冷则伤肺，肺一受邪，安能统摄诸气，气乱胸中而病生焉，重则为喘，轻则为嗽。喘之为病，由痰实而气不散，上激咽喉，哮呬作声，咯不出，咽不下，憧憧而急，喝喝而数，张口抬肩，摇身辘肚；嗽之为病，由气激而痰随上浮，风生喉腭，淫淫如痒，习习如硬，涕唾稠浓，声音重浊，甚则续续不已，坐卧不安。所以古人于喘嗽二证，治法颇同，但剂有轻重耳。丈夫虚劳，妇人血风，或补或清，各出本门，以备择用。

盛之，顿在锅内，隔汤熬烲，令姜汁尽，焙乾为末，每挑二钱匕，生姜、甘草少许，煎汤调下。或用糕糊小丸，姜汤下三十丸，入煨白矾少许同丸亦得。

大半夏汤：治痰饮。

半夏^㉑ 制 茯苓 生姜^㉒ 等分

右锉碎，每服三钱，水二盏，煎至一小盏，温服。如热痰，加甘草少许；胃不和，去甘草加陈皮。

半夏丸：消下痰涎。

圆白半夏^㉓ 老生姜^㉔ 等分，同捣研如泥，焙乾

右为末，煮姜汁为糊，丸桐子大，每三十丸，姜汤下。

豁痰丸：治顽痰壅盛。

南星^㉕ 三两 半夏^㉖ 二两。各锉作大片，用浓皂角水浸一宿，焙乾为末 白附子^㉗ 川灵脂^㉘ 直僵蚕^㉙ 炒去丝 华阴细辛^㉚ 白矾^㉛ 煨枯，各一两 全蝎^㉜ 三钱半，焙

右为末，皂角浆煮面糊为丸，桐子大，每二三十丸，姜汤下。

神术丸：治痰饮妙。

茅山苍术^㉝ 一斤，米泔浸一宿，去皮，切片，焙乾为末

① 山梔：普济方卷一百六十三喘门引简易方作“杏仁”。

② 信砒：普济方卷一百六十三喘门引简易方作“少许”。

③ 停：普济本事方作“匀”。

生油麻 半两，水二盏，研细，取浆 大枣 十五箇，煮取肉，研，旋入麻浆拌和药

右末为丸桐子大，日乾，每五七十丸，空心，温汤下。玉机微义温酒下。

强中二姜丸： 温脾胃，消寒痰。

良姜 乾姜 青皮 陈皮 大半夏 切开，沸汤浸七次，焙乾。各一两 南星 炮，半两

右为末，姜汁调面煮糊丸桐子大，每三十丸，姜汤下。

养正丹： 治肾虚，气不归元，痰涎上壅，亦治寒痰，每服二十丸，用降气汤送下。

二陈汤吞白丸子^①，方见小儿门咳嗽。治痰饮一证，眉心眉梁骨痛，状如头风。

二陈汤^②方见诸症门。加苍术，片子姜黄制，枳壳各少许，治酒面积毒，酿热生痰，攻眼肿痛。王机微义此下云：并酒家手臂痛重，成麻痹。

控痰良方： 喘嗽通用。

號丹 白矾 各二两

右以钱王砖，剜一大^③孔，先入號丹，次以白矾盖顶，用炭一斤，煨至火尽，矾枯丹黑，出火毒，研细，煮稀面糊丸，麻子大，每服十五丸，沸汤泡生姜汁送下。诸顽痰迷塞，关窍不通，声音不出，以三十丸研末，入全蝎少许，用自然姜汁澄取清者，调灌，须臾，吐痰立愈；凡喘促，胸膈澎湃，寸脉急数，须从权吐之，中满，内实而喘者，与解毒雄黄丸^④。方见积热门。

咳嗽证治

加減麻黄汤： 治肺感寒邪，咳嗽。

麻黄 去节，一两 辣桂 甘草炙。各半两 杏仁 五十枚，去皮尖，微炒，别研 陈皮 半夏制。各半两

右细锉拌和，杏仁每三钱，紫苏三叶，姜四片，煎服。

温肺汤： 治肺虚感冷，咳嗽，呕吐痰沫。

乾姜 辣桂 永类铃方肉桂 甘草炙 半夏制 陈皮 铃方净 北五味子 杏仁 去皮尖。各一两 细辛 阿胶炒。各半两

右粗散，每二钱半，医方大成、集成、袖珍方、铃方三钱。姜枣煎服。

金沸草散： 治上壅热嗽。

荆芥穗 二两 旋复花 去梗 麻黄 去节 北前胡 各一两半 半夏制 赤芍药 甘草炒。各半两

右细锉，每二钱半，加炒葶苈半钱，姜四片，煎服。如咽喉焦燥加朴消，食后。又治伤风，鼻塞涕流，壅嗽。若声哑嗽不止，兼服人参款石膏。

人参款石膏：

款冬花 紫菀茸^⑤ 人参 北五味子 桑白皮炒。等分

右为末，炼蜜丸小弹大，含化一丸，或淡姜汤嚼下，若身热口乾，兼服天麻防风丸。

天麻防风丸：

人参 天麻 防风 各一两 全蝎炒 直僵蚕炒。各半两 朱砂研 雄黄研 甘草炙。各一分 牛黄一钱 麝一字

右细末，炼蜜丸桐子大，每二丸，紫苏薄荷汤嚼下。

清肺饮： 治肺气上热，咳嗽。

前胡 荆芥 桑白皮炒 甘草炙 枳壳制。各三分 知母 贝母去心，炒 脑荷 赤茯苓 北梗 紫苏 阿胶炒 杏仁去皮 天门冬去心。各半两

右锉散，每三钱，姜三片，乌梅一枚，食后，煎服。如更内实，与解毒雄黄丸^⑥。方见积热门。

黄连阿胶丸： 治肺热，或咯血。得效方亦治热泻。

黄连净，三两 赤茯苓 二两 阿胶炒，一两

右黄连、茯苓同末，水调阿胶和，众手丸桐子大，每三十丸，食后，米饮下。黄连、赤茯苓，能抑心火，则肺得其清。得效方肺得其

① 白丸子：方见本书卷二百四十五小儿门咳嗽。

② 二陈汤：方见本书卷一百二十二诸症门二。

③ 大：仁斋直指附遗方论作“火”。

④ 解毒雄黄丸：方见本书卷一百五十七积热门。

⑤ 茸：仁斋直指附遗方论此下注有“洗去土，炒用”五字。

⑥ 解毒雄黄丸：方见本书卷一百五十七积热门。

清，则嗽止。

不换金正气散^①：治伤湿咳嗽，方见诸寒门。加赤茯苓、生乾姜，煎服。

桑皮散：治上焦有热，壅血腥闷，嗽声连并，气不得透。

脑荷 北梗 川芎 防风 桑白皮炒 黄芩 永类铃方无 北前胡 柴胡 紫苏 赤茯苓 枳壳制 各一分 甘草炙，一分半

右锉细，每三钱，姜枣煎服，或吃梨亦可。

小青龙汤^②：治表证，水气身热，嗽喘乾呕，怔忡。

十枣汤^③：治里有水气，身凉咳，痞满胁痛药证。方见水肿门。

真武汤：治少阴肾证，水饮与里寒合而作嗽，腹痛下利。

白茯苓 白术 白芍药 各一两 熟附子 半两

右锉散，每二钱半，加生乾姜、细辛、五味子各半钱，姜三片，食前服。凡年高气弱久嗽通用，仍间服养正丹。

补肺汤：治肺虚气乏久嗽。

阿胶炒 真苏子 北梗 半夏制 甘草炙 各半两 款冬花 紫菀 细辛 杏仁去皮，焙袖珍方去皮，炒 陈皮 桑白皮炒 青皮 缩砂仁 五味子 石菖蒲 草果 各一分

右锉散，每三钱，姜四片，紫苏三叶，煎服。袖珍方右咬咀，每服一两，水二盏，生姜四片，苏三叶，煎至八分，去滓，通口温服。

理中丸：补肺止寒嗽。

人参 乾姜 白术 甘草炙，等分

右末，炼蜜丸弹子大，每一丸，加炒阿胶、五味子煎服。

加味理中汤：治肺胃俱寒，咳嗽。

人参 白术 乾姜不炒 甘草炙 半夏制 茯苓 橘红 永类铃方净 细辛 北五味子 等分

右细锉，每服二钱半，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、铃方每服三钱。姜枣煎，食前服。曾经解利者通用。

养胃汤^④方见诸寒门。 人参款花膏^⑤方见前。

二药兼服，治肺胃俱寒作嗽，或煎人参饮，嚼下大阿胶丸亦可。

人参饮：咳嗽痰壅通用。

人参 北梗 半夏曲 五味子 细辛 枳壳制 赤茯苓 杏仁不去皮 各一分 甘草炙，半分 右细锉，每三钱，姜五片，乌梅半箇，食后，煎服。袖珍方右咬咀，每服一两，生姜五片，乌梅半箇，水二盏，煎至八分，去渣，通口服，食后。

养肺汤：治肺壅上气，痰嗽。

人参 紫菀 赤茯苓 杏仁不去皮 真苏子 陈皮 桑白皮炙 款冬花 半夏曲 北梗 甘草炙，等分

右为粗末，每三钱，姜四片，乌梅半箇，食后煎服，寒者加桂。

宁嗽汤：诸嗽通用。

桑白皮炒 紫苏 细辛 北五味子 橘皮 半夏制 茯苓 杏仁去皮 缩砂仁 枳壳制 北梗 甘草炒，等分

右锉散，每三钱，姜四片，乌梅半箇，食后，煎服。

人参润肺散：治咳嗽喘急，痰壅鼻塞。

麻黄去节 杏仁去皮，麸炒 贝母去心，麸炒 各一两 人参 阿胶炒 甘草炙 各半两 橘红 北梗 各一分

右粗末，每二钱半，紫苏三叶，煎服，亦能发散，小儿通用。袖珍方右咬咀，每服八钱，水二盏，紫苏三叶，煎至八分，去渣，温服，食后。

冷嗽寒痰方：橘皮半夏汤、大七气汤夹和，每三钱，姜七片，枣二箇，同煎，吞白丸子三十粒。

加味半夏茯苓汤：治痰多咳嗽。

半夏制，二两半 茯苓一两半 陈皮 五味子

① 不换金正气散：方见本书卷二十五诸寒门

② 小青龙汤：方见本书卷一百二十八水肿门三。

③ 十枣汤：方见本书卷一百二十八水肿门三。

④ 养胃汤：方见本书卷二十五诸寒门。

⑤ 人参款花膏：方见本卷引直指方。

各壹两 人参 细辛 甘草炙。各半两

右锉散，每四钱，姜七厚片，煎服。

南星散： 治风气动痰发嗽。

生南星一两 枳壳制 细辛 各半两 木香
甘草炙。各一分

右咬咀，每服三钱，姜七厚片，慢火熟煎服。

人参芎归汤： 治虚劳少血，津液内耗，心火自炎，燥热乘肺，咳嗽咯血，及血不荣肌，动辄毛寒咳嗽。

当归 川芎 白芍药 各二分 人参 半夏制 橘皮 赤茯苓 阿胶炒 细辛 北五味子 甘草炙。各壹分

右锉，每服三钱，姜四片，枣二箇，煎服。

人参芎归汤^① 大阿胶丸^②方并见前。兼服，治肾虚劳嗽。

人参胡桃汤^③ 方见是斋医方。夹和定肺汤方见后。治劳气喘急。

七宝散： 治肺痿劳嗽，久嗽。

人参 款冬花 鍾乳石 鹅管石 并生研明矾 煨。各二钱 辣桂 甘草 各一钱

右细末，临卧，以少许咽下两次。

黄芪建中汤^④ 方见诸湿门。加半夏曲、生乾姜、五味子同煎，空心，吞安肾丸^⑤ 方见水肿门。治肾经虚寒，咳嗽痰唾，面色黯黑，小腹动气作痛。

消脓饮： 治肺有痈，脓腥气上冲，呕而咳嗽。

生南星一两 知母 贝母 去心，炒 生地黄 阿胶炒 川芎 桑白皮炒 甘草炙。各三分 防风 射干 北梗 天门冬 去心 脑荷 杏仁 不去皮 半夏制 紫苏叶 白芷 白及 各半两

右锉散，每肆钱，姜七片，乌梅一箇，食后煎服。

雄黄散： 治传疟劳嗽，肺管有虫，令人喉痒。

雄黄 安息香 各一分 露蜂房 去子，烧灰 桃仁 去皮，炒。各二分 麝 少许

右为末，每用一钱，生艾叶入生蜜研汁，夹和，临卧含化，仍烧艾，以管子吸烟熏喉。

苏合香丸：

安息香 二两，别为末，用无灰酒一升，熬膏 苏合香油 一两，入安息膏内 白术 丁香 青木香 白檀香 沉香 草拔 香附净 诃子 煨，取肉 乌犀 镑屑 朱砂 研，水飞。各二两 薰陆香 龙脑 研。各壹两 麝香 一两半

右为细末，入研药拌和，用安息香膏，并炼白蜜和剂，每一大丸，沸汤化下，前气血风类，后诸痛呕逆类，并用此。

安肾丸^⑥： 方见诸虚门。凡咳嗽暴重，觉气从脐下逆奔而上者，盖肾虚气不归元，补骨脂、安肾丸主之。

喘嗽证治

定肺汤： 治上气喘嗽。

紫菀茸 北五味子 橘红 杏仁 去皮尖，略炒 甘草炙 真苏子炒 桑白皮炒 半夏制 枳壳制，等分

右细锉，每三钱，姜五片，紫苏五叶，食后，煎服。

调降汤： 治喘嗽。

枳壳制，一两 半夏制 北梗 青皮 陈皮 真苏子 槟榔 茯苓 葶苈 隔纸炒。各半两 木香 白豆蔻仁 缩砂仁 紫苏叶 各二钱半 甘草炙，三分

右锉散，每三钱，姜五片，煎服。

杏苏饮： 治上气喘嗽，浮肿。

紫苏叶 二两 五味子 大腹皮 乌梅肉 杏仁 去皮尖。各一两半 陈皮 北梗 麻黄 去节 桑白皮炒 阿胶炒。各三分 紫菀 甘草炒。各一两

右咬咀，每三钱，姜五片，煎服。

五味子汤： 治寒喘。

① 人参芎归汤：方见本卷引直指方。

② 大阿胶丸：方见本书卷一百十六引和剂局方。

③ 人参胡桃汤：方见本卷引是斋医方。

④ 黄芪建中汤：方见本书卷二十六诸湿门。

⑤ 安肾丸：方见本书卷二十八水肿门三。

⑥ 安肾丸：方见本书卷二十八水肿门三。

北五味子 杏仁 去皮，麸炒 橘红 各一两 麻黄 去节，一两半 甘草 炙 生乾姜 辣桂 各半两

右粗末，每服二钱半，苏三叶，煎服。肺虚加炒阿胶，喘甚加马兜零。

三拗汤^①：方见是斋医方。寒证喘者，加生乾姜、辣桂；热证喘者，加葶苈、脑荷。煎毕，入朴消少计。

玉华散：清肺定喘。

甘草 苈 焙香 桑白皮 炒 天门冬 去心 马兜零 半夏 制 紫菀 杏仁 去皮尖 贝母 炮 百合 人参 各半两 百部 甘草 炙。各一分

右锉散，每服二钱半，姜四片，大枣三枚，煎服。

小青龙汤^②：方见水肿门。本方去麻黄，加杏仁，去皮，三两，治水气喘嗽。若小腹满，更加茯苓。

郁李仁丸：治水气乘肺，动痰作喘，身体微肿。

葶苈 隔纸炒 杏仁 去皮尖 防己 郁李仁 炒 真苏子 陈皮 赤茯苓 各半两

右末，炼蜜丸桐子大，每三四十丸，食后，生姜紫苏汤下。

神秘汤：治水气作喘。

陈皮 北梗 紫苏 人参 五味子 槟榔 桑白皮 炒 半夏 制 甘草 炙。等分

右锉散，每服三钱，姜五片，煎服。

小半夏茯苓汤^③ 五苓散^④ 方并见水肿门。

桔梗枳壳汤^⑤ 指迷七气汤^⑥ 分气紫苏汤^⑦ 方并见诸气门。二陈汤^⑧ 方见诸疟门。

安肾丸^⑨ 方见水肿门。八味丸^⑩ 养正丹^⑪：方并见痼冷门。治肾虚上喘，凡肾虚而喘，须以人参为佐。

五灵丸：治久喘。

木香 半两 马兜零 去壳，炒 葶苈 微妙。各壹分 川五灵脂 二两半

右为细末，炼蜜丸桐子大，每二十丸，杏仁三箇，搥碎，姜三片，煎汤下。

雄黄丸：至诚修合，治喘。

雄黄 研 白矾 煨^⑫ 木香 生葶苈 各一分 马兜零 去壳 鸡内金 淡豆豉 各三钱半 信砒 碎 芒莹者，研，生用，一钱半

右八味，各取实分数，并细末研，米浆煮糊丸，如胡椒大，每服五丸，茶清稍冷临卧送下，加至七丸而止，次日饮食勿热，绿豆生嚼，解砒霜毒。

控痰良方：方见前。治喘嗽。

虚劳喘嗽，眩运方：

灵砂 一两，研细 人参 木香 各二钱半 大香附 杵净 大红川椒 去合口并子，焙出汗。各半两

右细末，糕糊丸麻子大，每服二十丸，空心食前，橘皮汤下。川椒引气归元。

朱氏集验方

痰 饮

玉壶丸：治一切痰饮。

大半夏 二十五两 雪白南星 一十五两

右二件，用野外地上清洁水满满浸，逐日换水，浸十日，将半夏切作两片，南星大者切作六片，中者作四片，再逐日换水，浸五日足，每五两研细末，生白矾一两，添半夏、南星，则亦添矾，却用井水浸，须令水满，只以此水浸一月日，取些半夏或南星，尝看

① 三拗汤：方见本卷引是斋医方。

② 小青龙汤：方见本书卷二十八水肿门三。

③ 小半夏茯苓汤：方见本书卷二十八水肿门三。

④ 五苓散：方见本书卷八十八诸气门三。

⑤ 桔梗枳壳汤：方见本书卷八十八诸气门三。

⑥ 指迷七气汤：方见本书卷八十八诸气门三。

⑦ 分气紫苏汤：方见本书卷八十八诸气门三。

⑧ 二陈汤：方见本书卷一百二十二诸疟门二。

⑨ 安肾丸：方见本书卷二十八水肿门三。

⑩ 八味丸：痼冷门原书缺，方见本书卷一百十九咳嗽门六引医方大成。

⑪ 养正丹：痼冷门原书缺，方见本书卷一百九眩晕门引仁斋直指附遗方论注。

⑫ 煨：仁斋直指附遗方论作“煨”。

以不麻为度。如尚麻，更浸，候不麻，漉起晒乾，和脚下水浸矾，碾细收之，每末七两，入全蝎七箇炒，白附子二钱半，为末，炒，甘草二钱炒，和匀，用炊饼乾末三两半，用生姜半斤，研取自然汁，煮炊饼末，和为丸，如梧桐子大，或乾，添些白汤为丸，每服二三十丸，随意咽下亦可。此药不问是何证候，痰涎作壅，或有异证风证，小儿惊痫之类，应手而愈，多服之勿妨，勿拘二三十丸之说，以姜汤白汤或药咽下皆可，无病人咽服二三十丸亦佳，永无痰证。永嘉陈资政助亲传，妙甚。

半夏汤：治痰饮。

南星 半夏 各四两 生姜 半斤 皂角 二定

右以白水，淹过得药一寸许，同煮乾，仍用温水浴过，锉片，日乾为末，入丁香、缩砂各半两，甘草一两半，再入熟粟米粉半升，空心沸汤点服。曠上罗监税方。

煮浮丸：治痰壅眩运。

南星生 半夏生 防风 天麻 面生

右等分，滴水为丸，如梧桐子大，先煮汤令沸滚，方下药四五十丸，煮一二滚，药浮即漉出，用姜汤吞下，不拘时。

玉浮丸：治痰吐头痛极妙。

天南星 削去皮 半夏 各一钱半 陈皮 去白 白术 茯苓 附子 去皮脐。各一钱

右件各生为末，用生面随多少拌匀，生姜自然汁丸，如梧桐子大，用滚汤煮熟，次用煮药现成汤，加生姜自然汁，下二十丸，不拘时候。赵鲁公方。

玉液汤：治痰疾。赵鲁公方。

半夏 用拣好者，不拘多少，汤洗白净，切作片如纸薄用

右每服半两，水二大盏，姜三十片，慢火煎至七分，浓磨沉香水一茶脚，倾入药内，再煎两沸，食后，临卧时服。

白术丸：治痰饮，以久服多服而后效。

白术 八两 半夏 汤泡七次 赤茯苓 去皮 乾姜 肉桂 去皮 枳壳 麸炒。各二两

右为细末，生姜自然汁煮面糊为丸，如梧桐子大，服多至二百丸，日三服。

灵砂白丸子：治元气虚弱，痰气上攻，风痰潮塞，呕吐不止。

灵砂 研细 青州白丸子 各一两，为末，二味和匀，

以生姜汁煮秫米糊丸，如梧子大 袖珍方用黍米

右每服二十丸， 瘧瘵方、医方大成、集成、袖珍方、永类铃方三十丸。空心，用人参汤或枣汤不^①。诸方作下。

咳 嗽

加减三拗汤：治伤风咳嗽。

麻黄 半钱，不去节，沸汤洗，焙乾去毛 杏仁 不去皮 苦梗 各二钱 甘草 生 旋覆花 去蒂。各半钱

右咬咀^②，□服一大钱，水一盞，生姜一片，五味子数粒，竹叶一片，不可多，糯米数粒，煎至半盞，分作两服，食后温服。

梁国佐传。

二妙丹：治男子妇人因思虑之极，喘满，痰涎作声，生姜汁调苏合香丸，仍用二陈汤加枳壳、木香，煎调苏合香丸，下养正丹五十粒。梁国佐取效方。

杏仁汤：治积年嗽。

阿胶 蚌粉炒 罌粟壳 蜜炙 白矾 飞过 杏仁 去皮尖

右等分，四味粗末^③ □大钱，水一盞，姜三片，枣一枚，葱白三寸，煎六分，临卧时卧少顷，唤醒，始服此药。

半夏汤：治嗽。

半夏 二十一箇，每箇切作四块，煨 姜 一块，煨 甘草 一寸，煨 皂角 一寸，煨，无虫蛀者去皮

右为粗末，水两碗，煎一碗服。

一服散：治暴嗽。

阿胶 二片 生姜 十片 大乌梅 二箇 甘草 一钱 紫苏 十叶 杏仁 七箇，去皮尖 大半夏 三箇，泡 罌粟壳 三箇，炙

右用水一碗，煎至六分，去滓服，临卧。得效方同。

① 不：朱氏集验方作“下”。

② 咀：此下脱字，朱氏集验方作“每”。

③ 末：此下脱字，朱氏集验方作“三”。

治肺热久嗽方：

枇杷叶 木通 款冬花 紫菀 杏仁
桑白皮 各等分 大黄 减半

右如常制为末，蜜丸樱桃大，食后，夜卧含化。有妇人患肺热久嗽，身如炙肌，将成肺劳，服之未终剂而愈。本草衍义。

参芎汤： 治男子妇人，一切虚证冷嗽。

人参 川芎 甘草炙 白术 白茯苓 北
芍药 白豆蔻仁炒 当归 酒浸，焙 黄耆 蜜炙 肉
桂 去皮。各半两 罂粟壳 蜜炙 五味子 各一两

右咬咀，每服三钱，生姜三片，枣两枚，水一盞半，煎至八分，空心服。湘中黄应明三世用之有效。

杏仁煎： 治咳嗽失音不出。

杏仁 去皮尖，研，三两 生姜汁 蜜 砂糖 各
一两半 桑白皮 木通 贝母 各一两一分 紫菀
五味子 各一两

右将木通、贝母、紫菀、五味子为铤散，用水三升，煎至半升，入杏仁、砂糖、蜜、姜汁再煎成稀膏，每服挑一匙头，含化，更加款冬花、知母各一两，尤好。

石夏丸： 治痰嗽。 鄂渚孟少卿府方。

半夏 一两，泡 滑石 一两，火煨，去火毒

右生姜糊为丸，如梧桐子大，不拘多少，白汤调下。

南星末治痰疾咳嗽。 许六五郎方，曾用医李夫人见效速。

大南星 一两，铤成片，用生姜半斤取汁，文火至乾，却入蜜半匙，直炒黄色^①出为度

右入贝母末半两，每用放掌心，以舌尖点咽下。

阿胶散： 治痰嗽气满甚有神效。

阿胶 面炒 甘草炙 桔梗 紫苏子 杏仁
各壹两 南木香 二钱半 白胶香 半夏制 五味
子 各半两 罂粟壳 四两，蜜炙 晋矾 飞过，半两

右咬咀，内杏仁，每服煨七粒，去皮尖，嚼烂，煎药咽下，临卧服。

鍾乳散： 治寒嗽不止。

鍾乳粉 人参 阿胶 炒

右三味，等分为末，糯米饮下。

五味子汤： 治寒嗽益肺。

五味子 胡桃肉 各一两半 生姜 五两，去皮 甘
草 杏仁 各一两

右将五味子四味，于钵中烂研如泥，同甘草末再研令得所，入磁合中，取沸汤调服，加人参尤妙。

葶苈汤： 治肺壅气喘急，不得卧。

葶苈子 三两，炒

右一味，大枣三十枚，水三升，煮枣取二升，又煎取一升，去滓，并二服，神效。

出本草。

出声散： 治肺损失音。

诃子 四两^②，炮两箇，生用两箇 甘草 二寸炮，二寸
生 桔梗 一两

右咬咀，每服二钱，用童子小便一盞，和药煎五七沸，温服。甚者不过五服。出十全方。

金露饮： 平顺肺气。

人参 白术 五味子 各三钱 甘草 一钱

右为细末，每服二钱，白汤调下。出鸡峰。

胡桃散： 治嗽。

生姜 二钱 人参 三寸，作四段 胡桃 二箇，去壳

右以夜则含在口中，立效。名医河^③元弼传。出夷坚志。

治热嗽方： 热嗽痰浓，鼻热腥气，饮冷水而暂止者，宜以小柴胡汤治之。

治冷嗽方： 寒嗽痰薄，呷热汤暂止者，宜理中汤加五味子。

赤茯苓汤： 治停饮于胃，怔忡不已。

蜀医籍氏方。

赤茯苓 去皮 半夏 泡 茯神 去木 陈皮 麦
子 各一两 沉香 甘草 槟榔 各半两

右咬咀，每服三钱，水一盞，姜五片，煎七分，空心服，取效。

三圣饮： 治痰嗽。

苦梗 用百合子根煮一伏时 甘草 贝母 姜汁 炒

① 色：朱氏集验方此下有“取”字。

② 两：朱氏集验方作“箇”。

③ 河：朱氏集验方作“何”。

右等分，细末，热酒调服，如作咬咀，
则用姜煎亦可。萧行之方。

紫菀汤：治痰嗽喘急。出传信方。

紫菀一两 百部半两 款冬花一两

右为末，每服二钱，姜三片，乌梅一箇，
煎一二沸，食后服。

洗心散：治心热胸膈满，咽乾咳嗽。

方见后。

喘

坎离汤：专定喘。湘乡何元弼方。

草澄茄 石菖蒲 各半钱 白术 茯苓 木
香 各一钱 甘草 半夏 泡七次 紫苏子 各二钱
水一盞半煎，不用姜。

疏凿饮子：下气定喘，道泉^①消肿。

人参 木通 半夏 附子炮 草果仁
木瓜 秦艽 槟榔 杏仁 赤茯苓 连皮 橘红
各一两 厚朴 一两半 木香 甘草 各半两

右咬咀，每服半两，水一盞半，生姜七
片，煎至八分，去滓，不拘时候。南康严子礼方。

铤散五味子：治肺寒，理喘下气。

陈皮 三钱 乾姜 半两 甘草 半两 官桂 茯
苓 五味子 各壹两

右咬咀，每服半两，水一盞，煎六分，
去滓服。

八宝丹：治痰实发喘。朱佐方。

雄黄 雌黄 朱砂 信砒 并生用 白矾 飞过
绿豆粉生 黑豆生 巴豆 去油 皂角 炙，去黑皮。
各一钱

右为细末，煮糊丸，如绿豆大，磨刀水
下一丸至三丸。

加减渗湿汤：

先用灵砂合来复丹服，若只单服灵砂则
秘，合服则通，次用后药：

嫩苍术 三钱，炒 白术 三钱 赤茯苓 四钱 丁
香 缩砂仁 木瓜 神曲 绵姜 陈皮 草
果 厚朴 制炒。各三钱 甘草 三钱半

右前药咬咀，姜枣煎。厉端明得喘疾，
医下痰疏导之药，引客邪入肾经，而两足并
外肾发肿。有僧云：此脾肾虚，用此则大小
便自流利。

定喘汤：治发喘人，常有此证，非感
外邪而得。缘小年吃冷物太过，用分心气饮
下黑锡丹，极有神效。

养气丹：治男子妇人气喘满。

右煎苏子降气汤下养气丹。

鲫鱼丸：治响喘，丹^②鲫鱼重一斤者，
不去鳞肠，只于肚下近头处，开一孔，入信
石一块，重一钱，令深入在内，却以鱼入竹
筒内，引以青蒿，捣泥固济，候乾，火煨竹
筒通红，候冷，出泥取鱼，去烧不过者，研
细，入蚌粉三钱，研得所，研丸如绿豆大，
朱砂为衣，每服四丸或五六丸，砂糖冷水下，
临卧服之。服后，忌热物，妙甚。

枣杏丸：治喘。

大枣 五十箇，去核^③ 葶苈 黄者，二两，微炒 杏
仁 二两，去皮尖

右捣细，取枣肉，研成膏为丸，如梧桐
子大，每服三十丸，桑肉^④皮汤下，当令人
大便鸭溏，不妨。

黄牛散：治肺热，脉滑大，气急喘满。

大黄一两 白牵牛 二两

右为末，蜜水调二钱，立止。又用皂角
膏为丸，亦可。

麦花散：治肺气胀实，喘急胸满。

大麦面 芫花 醋浸一宿，煮乾，炒

右等分为末，每服一钱，柳枝煎汤调服，
食后。

① 道泉：按文义疑作“导水”。

② 丹：朱氏集验方作“用”。

③ 按：朱氏集验方作“核”。

④ 肉：朱氏集验方同。普济方卷一百六十三喘门引朱氏集
验方作“白”。

严氏济生方

喘

葶苈散：治过食煎煇，或饮酒过度，致肺壅喘不得卧，及肺痛，咽燥不渴，浊唾腥臭。

甜葶苈 炒 桔梗 去芦 瓜蒌子 川升麻 薏苡仁 桑白皮 炙 葛根 各一两 甘草 炙，半两

右咬咀，每服四钱，水一盏半，生姜五片，煎至八分，去滓，食后温服。南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

二黄丸：治停痰在胃^①，喘息不通，呼吸欲绝。

雌黄 一钱 雄黄 一两

右二味，研罗极细，熔黄蜡为丸，如弹子大，每服一丸，于半夜时，热煮糯米粥，乘热以药投在粥内，搅转和粥吃。南北经验方、袖珍方同。

杏参饮：治因坠堕惊恐，度水跌仆，疲极筋力，喘急不安。

人参 桑白皮 橘红 永类铃方净 大腹皮 槟榔 白术 呵子 面裹煨，取肉 半夏 汤泡七次 桂心 不见火 杏仁 去皮尖，炒 紫菀 洗 甘草 炙

右等分咬咀，每服四钱，水一盏半，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方水一盏。生姜五片，入紫苏叶七叶，煎至七分，去滓，温服，不拘时候。得效方同。

四磨汤：治七情伤感，上气喘息，妨闷不食。

人参 槟榔 沉香 天台乌药

右四味，各浓磨水，和作七分盏，煎三五沸，放温服。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方同。或下养正丹得效方此下云：黑锡丹。尤佳。永类铃方同。

咳 嗽

杏子汤^②方见和剂局方。

橘苏散：治伤风医方大成伤寒。咳嗽，身

热有汗，恶风，脉浮，病人挟热，服杏子汤不得者，此药稳当。

橘红 紫苏叶 杏仁 去皮尖 五味子 半夏 汤泡七次 桑白皮 炙 贝母 去心 白术 各一两 甘草 炙，半两

右咬咀，每服四钱，水一盏半，大成一盏。生姜五片，煎至八分，大成七分。去滓，温服，不拘时候。医方集成、袖珍方、永类铃方与大成同。

白术汤：治五脏受湿，咳嗽痰多，上气喘急，身体痛重，脉来濡细。

白术 二两 五味子 半夏 汤泡七次 白茯苓 去皮 橘红 各一两 甘草 炙，半两

右咬咀，每服四钱，水一盏半，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方水一盏。生姜五片，煎至八分，去滓，温服，不拘时候。

团参饮子：治病因抑郁忧思喜怒，饥饱失宜，致脏气不平，咳嗽脓血，渐成肺痿，增^③寒壮热，羸瘦困顿，将成劳瘵。

人参 紫菀茸 洗 阿胶 蛤粉炒 百合 蒸 细辛 洗去叶上 款冬花 杏仁 去皮尖炒 天门冬 汤浸，去心 半夏 汤泡七次 经霜桑叶 五味子 各一两 甘草 炙，半两

右咬咀，每服四钱，水一盏半，生姜五大片，煎至七分，去滓，食后温服。因气而嗽者，宜加木香；咳而唾血有热者，加生地黄；咳而唾血有寒者，加锤乳粉；因疲极而咳嗽者，加黄芪；因损咳而唾血者，加没药、藕节；咳而呕逆，腹满不食者，加白术，仍倍加生姜；咳而小便多者，加益智仁；咳而大便溏者，去杏仁，加锤乳粉；咳而面浮气逆者，加沉香、柑皮煎。得效方、医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

① 胃：济生方作“胸”。

② 杏子汤：方见本书卷一百十六咳嗽门三。

③ 增：济生方作“憎”。

痰 饮

导痰汤：治一切痰厥，头目旋运，或痰饮留积不散，胸膈痞塞，胁肋胀满，头痛吐逆，喘急痰嗽，涕唾稠粘，坐卧不安，饮食可思。

半夏 汤泡七次，四两 天南星 炮，去皮 橘红 医方大成、永类铃方汤去白 枳实 去穰，麸炒 赤茯苓 去皮，各一两 甘草 炙，半两

右咬咀，每服四钱，玉机微义每服一两。水二盏，大成、铃方一盏。生姜十片，煎至八分，去滓温服，食后。得效方、澹寮方、王氏集验方同。铃方云：一方加青皮。医方集成、南北经验方、袖珍方与大成同。

槟榔散：治胸膈痰饮，腹中虚鸣，食不消化，或加呕逆，或臂痛项疼。

槟榔 半夏 汤泡七次 杏仁 去皮尖，炒 桔梗 去芦，锉炒 橘红 永类铃方净 旋覆花 去枝梗 乾姜 炮 白术 各一两 人参 甘草 炙，各半两

右咬咀，每服四钱，水一盏半，医方大成、集成、袖珍方、铃方一盏。生姜五片，煎至八分，去

滓温服，不拘时候。

枳术汤：治饮癖气分，心下坚硬，如杯，水饮不下。

肉桂 去皮，不见火，三分 附子 炮，去皮脐 细辛 洗，去土叶 白术 各一两 桔梗 去芦，锉炒 槟榔 甘草 炙，各三分 枳实 麸炒，二分

右咬咀，每服四钱，水一盏半，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方一盏。生姜七片，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

赤石脂散：治引饮过多，遂成痰饮，吐水无时，服诸痰药不效者。

赤石脂 煨，二两

右为细末，每服二钱，用姜汤，或酒调服，不拘时候。

二生汤：专治痰。医方大成专治胃冷停痰。

附子 生，去皮脐 半夏 生用

右等分，咬咀，每服四钱，水二盏，大成一盏。生姜十片，煎至七分，去滓温服，空心，入少木香煎尤佳。得效方、澹寮方同。医方集成、永类铃方与大成同。

严氏济生续方

喘 嗽

杏仁煎：治喘竹堂方、南北经验方、袖珍方治老人久患肺喘，咳嗽不已，睡卧不得，服之即定。

杏仁 去皮尖 胡桃肉

右等分，研为膏，入炼蜜少许，丸如弹丸①，每服一丸或二丸，细嚼，用姜汤咽下，食后及临卧服。

定喘丹：治男子妇人久患咳嗽，肺气喘促，倚息不得睡卧，胸膈嗽，亦宜服之。

杏仁 去皮尖，炒，别研 马兜铃 蝉蜕 洗去土并足翅，炒，各一两 煅砒 二钱，别研

右件为末，蒸枣肉为丸，如葵子大，每服六七丸，临睡，用葱茶清放冷送下。忌热物。

半夏丸：治肺脏蕴热痰嗽，胸膈塞满。

瓜蒌子 去壳，别研 半夏 汤泡七次，焙，取末 各一两

右件和匀，生姜自然汁，打面糊为丸，如梧桐子大，每服五拾丸，食后，用姜汤送下。南北经验方、袖珍方同。

呵子饮：治久嗽语声不出。

呵子 去核，一两 杏仁 泡去皮尖，一两 通草 二钱半

右咬咀，每服四钱，水一盏半，煨生姜切五片，煎至捌分，去滓温服，食后。

百花膏：治喘嗽不已，或痰中有血。

款冬花 百合 蒸焙

右等分为细末，炼蜜为丸，如龙眼大，每服一丸，食后临卧，细嚼姜汤咽下，嚼化尤佳。南北经验方、袖珍方同。

① 丸：济生续方作“子”。

管见大全良方

咳 嗽

洗心散：治风壅壮热，头目昏痛，肩背拘急，肢节烦疼，热气上冲，口苦唇焦，咽喉肿痛，痰涎壅滞，涕唾稠粘，心神烦躁，眼涩睛疼，及寒壅不调，鼻塞声重，咽乾多渴，五心烦热，小便赤涩，大便秘滞。

大黄 面裹煨，去面，切焙 甘草 煨 当归 去苗洗 芍药 麻黄 不去节，秤 荆芥穗 各六十两 白术 一十五两

右为细末，每服二钱，水一盏，生姜、薄荷各少许，同煎至七分，温服。如小儿麸豆疮疹欲发，先狂语多渴，及惊风积热，可服一钱，并临卧服；如大人五脏壅实，欲要溏转，加至四五钱，乘热服之。

八正散：治心经邪热，一切蕴毒，咽乾口燥，大渴引饮，心忪面热，烦躁不宁，目赤睛疼，唇焦鼻衄，口舌生疮，咽喉肿痛，小便赤涩，或癃闭不通，及血淋热淋，并皆治之。

大黄 铤，面裹煨，去面，切焙 瞿麦 铤 木通 铤 滑石 篇蓄 亦名地篇竹 车前子 山栀子仁 甘草 炙 已上各一斤

右咬咀，每服二钱，水一盏，入灯心，煎至七分，去滓温服，食后临卧，小儿量力加减与之。

龙脑饮子：治蕴积邪热，咽喉肿痛，赤眼口疮，心烦鼻衄，咽乾多渴，睡卧不宁，除痰热咳嗽，中暑烦躁，一切风壅。

甘草 十斤，蜜燻 大梔子 一百二十两，去皮，炒 藿香叶 一斤半 石膏 四十两，细研 缩砂仁 瓜蒌根 各三十两

右为末，每服一钱至二钱，用新水入蜜调下。又治伤寒馀毒，潮热虚汗，用药二钱，水一盏，竹叶五六片，煎至七分，食后温服。

妙香丸：

辰砂 飞研，二两 巴豆 三百一十五粒，去皮心，真炒熟，研如面油 牛黄 研 龙脑 研 射香 研。各三两 金箔 九十箔，研

右研和，炼黄蜡六两，入白砂蜜三分，同炼令停，每两作三十丸，解五毒，治潮热、积热等疾。如治潮热积热，伤寒结胸，发黄，狂走躁热，口乾面赤，大小便不通，煎大黄炙甘草汤下一丸；毒利下血，煎黄连汤，调膩粉少许下；如患酒毒、食毒、茶毒、气毒，风痰伏痞，吐逆等，并用膩粉、龙脑，米饮下；中毒吐血，闷乱烦躁，欲死者，用生人血下，立愈；小儿百病惊痢，急慢惊风，涎潮搐搦，用龙脑、膩粉，蜜汤下绿豆大二丸；诸积食积热，颇赤烦躁，睡卧不宁，惊哭泻利，用金银薄荷汤下，更量永无风痰膈壅之患；小儿惊风，薄荷汤下二三丸。

修月鲁般经后录

观音救苦散：治嗽如神。

人参 当归 滑石 甘草 栗壳 蜜炙

右为咬咀，用乌梅一枚，白水二钟，临睡煎服。

清气化痰丸：治痰实，胸膈不利，头目不清。

南星 一两，汤水浸洗 半夏 一两，姜制 橘红 五钱

茯苓 五钱 枳实 一两，炒 甘草 三钱 黄连 一两 瓜蒌仁 五钱，肉 黄芩 一两 杏仁 五钱，去皮尖

右为末，水糊为丸，如绿豆大，每五十丸，淡姜汤或温水，食远服，肥伟气盛人，虽无病，可十日或半月，服一二次。

宁嗽化痰丸：治肺经有热，咳嗽喘急，痰涎壅盛。

半夏五钱 陈皮去白，二钱半 人参 薄荷
各一两 麦门冬去心，三钱 桑白皮蜜炙，半两 贝
母去心，三钱 黄芩片子者，半两 甘草炙，七钱 青

黛三钱 五味子二钱 乾姜炮，二钱

右末，水糊丸如梧子大，每服二十三十
丸，食少远，白汤下。

三法六门

宁神散： 治嗽。

御米壳二两，蜜炒^① 人参 苦葶苈已上各
半²两

右为末，入乌梅同煎三五沸，去滓，稍
热服，食后。

宁肺散：

御米壳蜜炒，去穢 甘草 乾姜 当归 白
凡 陈皮已上各一两

右为末，煎薤汁调三钱。

人参补肺散：

人参 麻黄去沫^③ 白术 防己 防风

各等分 桑白皮倍加

右锉呬咀，以浆水一碗，煎至半，去滓
温服，每用半两，各秤过。

白术汤：

白术 甘草 当归 陈皮 桔梗 枳壳

各等分

右为粗末，水煎，去滓，温服三五钱。

薏苡仁汤：

桔梗一两 甘草二两 薏苡仁三两

右锉如麻豆大，每服五钱，水煎，入糯
米为引，米软为度，食后。

宣明论

痰 饮

大人参半夏丸： 卫生宝鉴、玉机微义名人参半夏
丸治化痰坠涎，止嗽定喘，诸痰不可尽述。呕共^④
痰逆，痰厥头痛，风气偏正头疼，风壅头目
昏眩，耳鸣鼻塞，咽膈不利，心腹痞满，筋
脉拘倦，肢体麻痹疼痛，中风偏枯，咳唾稠
粘，肺痿劳虚人，保养宣通气血，调和脏腑，
进饮食。

人参 茯苓去皮 天南星 薄荷叶 各半两
御药院方罗净 半夏南北经验方、袖珍方无 乾生姜 白
矾生 寒水石 各一两 蛤粉二^⑤两 藿香叶一分
院方罗净，二钱

右为末，面糊丸如小豆大，宝鉴桐子大。生
姜汤下二三十丸，食后，宝鉴日三服。温水亦得。
一法：加黄连半两 黄柏二两 院方半两 水丸取
效愈妙，治酒病，调和藏，尤宜服之。

半夏瓜蒌丸： 治远近痰嗽，自^⑥喘不
已者。

半夏生姜制 瓜蒌 杏仁去皮尖 麻黄 白
矾枯秤 款冬花 各等分

右为末，生姜汁，打面糊为丸，如桐子
大，每服二十丸，煎生姜汤下，不计时候。

白术厚朴汤： 治痰呕不散，利胸膈，
定⁷寒热，美饮食。

白术 甘草炙 葛根 各一两 厚朴半两，制
右件为末，每服一二钱，水一大盏，生
姜五片，煎至六分，去滓，食前服显仁丸、
仙术芍散、大人参半夏丸。

橘皮半夏汤： 治痰壅涎嗽，久不已者，
常服养液润燥，解肌热，止咳嗽。

橘皮半两，去白 半夏二钱半，汤洗七次

① 炒：儒门事亲作“炙”。

② 半：儒门事亲作“一”。

③ 沫：儒门事亲作“节”。

④ 共：宣明论作“吐”。

⑤ 二：宣明论作“一”。

⑥ 自：宣明论作“烦”。

⑦ 定：宣明论作“除”。

右为末，分作二服，每服，水一盞半，入生姜十片，同煎至七分，去滓温服。南北经验方、袖珍方、卫生易简方同。

知母茯苓汤：治经验良方大人小儿，无孕妇人。肺痿喘咳不已，往来寒热，自汗。

经验秘方治肺痿云云，及饮酒过度，或食热物过多，致使热留心肺，咳嗽痰壅，不能安卧，时唾脓血，咽嗌热痛，此药润肺清膈，消痰止嗽，散除风热，无问新久咳嗽，并宜服之。

茯苓 去皮 甘草 各一两 知母 良方二味各七钱半 五味子 良方半两 人参 薄荷 半夏 洗七次 柴胡 白术 良方各七钱半 款冬花 良方半两 桔梗 良方七钱半 麦门冬 良方去心半两 黄芩 半两 川芎 三钱 玉机微义二钱 阿胶 三钱 炒 良方三味各七钱半

右为末，每服三钱，水一盞半，生姜十片，同煎至七分，去滓，稍热服。南北经验方、袖珍方同。秘方稍热服，食后或临卧服之，渣再煎，小儿量大小与服。微义右咬咀，每一两入姜煎。

人参润肺汤：治肺气不足喘急，涎南北经验方、袖珍方作咳。嗽不已，并伤寒头疼，憎寒壮热，四肢疼痛。

人参 桔梗 白芷 袖珍方用白梅 麻黄 去节 乾葛 白术 甘草 各一两 炙 白姜 半两

右为末，每服二钱，水一大盞，生姜三片，葱白二寸，煎至八分，如出汗，连进贰服，通口温服。

杏仁半夏汤：治肺痿，涎喘不定，咳嗽不已，及甚者，往来寒热。

杏仁 去皮 桔梗 陈皮 去白 茯苓 去皮 汉防己 白矾 桑白皮 各二钱 薄荷叶 一钱 甘草 二寸 猪牙皂角 壹挺 袖珍方一钱

右为末，作二服，水二盞，生姜三片，煎至六分，去滓，食后温服。南北经验方同。

防己丸：治肺不足，喘咳久不已者，调顺气血，消化痰南北经验方、袖珍方作痰。涎。

防己 二钱 杏仁 三钱 木香 二钱

右为末，炼蜜为丸，如小豆大，每服二十丸，袖珍方十九。煎桑白皮汤下。如大便秘，加葶苈一两，食后。

葶苈散：治肺气喘满，痰嗽，眠卧不安，不思饮食。

苦葶苈 蛤粉 各三钱 桑白皮 山梔子 人参 荆芥穗 薄荷叶 赤茯苓 去皮 陈皮 皮 ①白 桔梗 杏仁 甘草 已上各半两

右为末，每服三钱，水壹大盞，入生姜三片，煎至六分，去滓温服，食后。

保安半夏丸：治久新诸嗽，或上逆涎喘，短气息鸣，咽乾烦渴，大小便涩滞，肺痿劳劣，心腹痞满急痛，中满膈气，上实下虚，酒食积聚不消，补养气血，宣行荣卫。

半夏 天南星 各半两 白矾 ②一两 牵牛 ③两 大黄 半两 黄柏 一两半 蛤粉 ④两 巴豆 四枚

右为末，水为丸，如小豆大，每服十丸十五丸，温水下，食后，日三服。孕妇不可服。一方无巴豆，有乾姜 ⑤钱半。

人参保肺汤：治五劳七伤，喘气不接，涎痰稠粘，骨蒸潮热。

人参 柴胡 当归 芍药 桑白皮 知母 白术 川芎 黄蓍 紫菀 荆芥 地骨皮 各一分 茯苓 去皮 御药院方白茯苓 黄芩 连翘 大黄 薄荷 各半两 山梔子同 甘草 桔梗 各一两 石膏 滑石 寒水石 半两 院方三味各二钱半 已上并生用

右为末，每服三钱，院方三四钱。水一盞，生姜三片，煎至七分，去滓温服。院方渐加至五七钱，无时，日进三四服。泄者去大黄，同人参半夏丸。

神应丹：治涎嗽喘满上攻，心腹卒痛，及利下血，兼妇人带下病，一切肋胁痛满。

薄荷叶 甘草 四钱 巴豆 灯烧存性 五灵脂 盆硝 各二钱 轻粉 ⑥钱 豆豉 一两，慢火炒

右为末，炼蜜为丸，如桐子大，每服一

① 皮：按文义应作“去”。

② 白矾：宣明论无此药。

③ 二：宣明论作“一”。

④ 二：宣明论作“一”。

⑤ 二：宣明论作“一”。

⑥ 一：宣明论作“二”。

丸，温渣汁下，续后空咽津三五次，禁饮食少时，觉咽喉微暖效。心腹急痛，温酒下二丸，未效再服，得利尤良；带下，以温酒下二丸，或大便流利再服。

人参散：治身热头痛，积热黄瘦，肌热恶寒，畜热发战，膈热呕吐烦渴，湿热泻利，或目赤口疮，咽喉肿痛，或风昏眩，虚汗，肺痿劳嗽不已者。

石膏 甘草 各一两 滑石 四两 寒水石 二两 人参 半两

右为末，每服二钱，温水调下，早晚食后，兼服梔子金花丸，一名寄济解毒丸。

宁神散：治一切痰嗽不已者，诸药无效，世传极验。

御米囊 一斤，生，醋炒 乌梅 四两

右为末，每服二三钱，沸汤点之，常服，食后，日三服。卫生易简方同。买同知^①□御米壳一两，炒 乌梅肉 半两 依前法服之。康少尹传。煎乌梅汤尤妙哉。

桂苓白术丸：治消痰逆，止咳嗽，散痞满壅塞，开坚结痛闷，损^②进饮食，调和藏，无问寒湿湿热，呕吐泻利，皆能开发，以令遍身流湿，润燥气液，宣平而愈。解酒毒，疗肺痿劳嗽，水肿腹胀，泄泻不能止者，服之利止为度，随证调之。

拣桂 乾生姜 各一分 茯苓 去皮 半夏 一两 白术 红皮 去白 泽泻 各半两

右为末，面糊丸，如小豆大，生姜汤下二三十丸，日三服，病在膈上食后，在下食前，在中不计时候，或一法更加黄连半两，黄柏二两，水丸，取效愈妙。

润肺散：治小儿膈热，咳嗽痰喘，甚者久不差。

瓜蒌实一枚，去子，用麝

右为末，以寒食面和为饼子，炙黄为末，每服一钱，温水化乳糖下，日三服，效为^③止。

又一^④方：治寒嗽。

麻黄 四两 官桂 一两 蜡 二钱

右为末，已蜡同煎，每服一二钱，温服。

宁肺散：治一切寒热痰盛，久新咳嗽不止者。

御米壳 四两 木瓜 三两，御米壳一处用蜜二两水化，间^⑤炒微黄 五味子 一两 人参 一两 皂角 二两

右为末，每服二钱，乌梅同煎，临卧食服，大效。

鳖甲丸：治吐血咳嗽神效。

鳖甲 一箇，九肋者，醋炙黄 柴胡 一两，酒浸一宿 杏仁 一两，童子小便浸炒 甘遂 一两，炙 人参 半两

右为末，炼蜜为丸，如桐子大，每服十丸至十五丸，煎生姜汤下。

又一^⑥方：用厚朴一两，生姜制。

石膏散：治热嗽喘甚者。

石膏 二两 甘草 半两，炙

右为末，每服三钱，新汲^⑦调下，又生姜汁蜜调下。

人参半夏丸：治一切痰饮，喘嗽不已。

白矾 天南星 半夏 各半两 甘草 二钱半，炙 人参 二钱 赤小豆 四十九粒 杏仁 四十九粒^⑧ 猪牙皂角 一挺

右为末，秫米三合，醋一升，熬粥和丸，如桐子大，每服十五丸，烧萝卜下临卧^⑨。

仙人肢丸：治远年劳嗽，不问寒热，痰涎喘满，先服松花膏下，过多服此药无无效。

人参 沙参 玄参 紫团参 丹参 白术 牡蛎 知母 甘草 已上各二两 蛤蚧 一对，头尾全用，河水净洗，文武火酥炙黄色

右为末，用麻黄一十五斤，去根。枸杞子三升^⑩。熬成膏，丸如弹子大，磁合子内盛，临卧，煎生姜自然汁，化下一丸，小儿良数

① 知：此下脱字，宜明论作“方”。

② 损：宜明论作“推”。

③ 为：宜明论作“乃”。

④ 一：宜明论无此字。

⑤ 间：宜明论作“同”。

⑥ 一：宜明论无此字。

⑦ 汲：宜明论此下有“水”字。

⑧ 炒：宜明论作“粒”。

⑨ 烧萝卜下临卧：宜明论作“炒萝卜子汤临卧下”。

⑩ 升：宜明论作“斤”。

加減。

松花膏：治三二十年勞嗽，預九月間，宣利一切痰涎肺積，喘嗽不利。

防風 乾生薑 野菊花 芫花 枸杞子 甘草 蒼朮 黃精

右為末，取黃精根，熬成膏子，和藥末¹，如彈子大，每服細嚼一丸，冷水化下，臨臥，不吃夜飯，服藥一粒。

辰砂半夏丸：治小兒經驗良方大人小兒。肺壅痰實，嗽咳²喘急，胸膈痞滿，心忪煩悶，痰涎不利，呀呷有聲。

半夏 半兩，洗 葶苈 水研成膏 杏仁 各半兩，炒，研成膏 朱砂 良方別研 五苓脂 各一兩，微炒

右為末，更研勻，生薑汁煮面糊丸桐子大³，每服十五丸，生薑湯下。良方每服二十九，食後，淡姜湯⁴，量兒大小服五丸或七丸。

大百勞散：治一切勞疾肌劣，喘息不臥，痰涎不食。

蛤蚧 一對、蜜炙 元州鱉甲 一箇，去裙襖，醋炙 附子 一兩 人參 柴胡 川乾姜 白茯苓 去皮 白朮 茴香 青皮 去白 杏仁 去皮尖 知母 貝

母 陳皮 去白 官桂 甘草 炙 半夏 生薑制 蒼朮 酒浸。各一兩 蘇木 草龍胆 各半兩

右為末，每服二錢，水一盞，用生薑三片，棗二枚，烏梅二枚，同煎，稍熱服，空心。如勞⁵，加小麥二十粒，不用鐵⁶煎。

小百勞散：治勞，喘嗽不已，自汗者。

御米壳 不已多少，炒

右為末，每服二錢，入烏梅同煎，水一盞，溫服，食後。有汗，加小麥三十粒，同煎，溫服。

五味子湯：治胸膈痞滿，心腹刺痛，短氣噎悶，咳嗽痰唾，嘔逆惡心，不思飲食，溫中益氣。

五味子 九兩 良姜 一兩半 紅皮 去白 茴香 炒。各二⁷兩 乾姜 一兩半 甘草 七兩，炙 鹽 一斤，炒

右為細末，每服一錢，百沸湯點，空心食前，甚者日三服。

安神散：治遠年近日，喘嗽不已。

御米壳 蜜炒，一兩 人參 陳皮 去白 甘草 一兩，炙

右為末，每服一錢，煎烏梅湯調下，臨臥。

御藥院方

痰 飲

導飲丸：治風痰氣滯，膈脘痞滿，停飲不消，頭目昏眩，手足麻痺，聲重鼻塞，神困多睡⁸，志意不清，常服去痰涎，進飲食。

京三棱 炮 蓬莪茂 炒。各三兩二錢 青皮 去白 陳皮 去白 白朮 各一兩半 檳榔 枳壳 麸炒，去穢 木香 各一兩 白茯苓 去皮，半兩，改作一兩半 半夏 三錢，改作一兩

右為細末，水面糊為丸，如梧桐子大，每服五十丸，食後，生薑湯下，漸加至一百丸，忌豬肉芥面等物。

半夏利膈丸：治風痰郁甚，頭疼目眩，咽膈不利，涕唾稠粘，胸中煩滿，酒癖停飲，

嘔逆惡心，脇下急痛，腹中水聲，神思昏憤，心忪面熱，止嗽化痰。

白朮 人參 白茯苓 去皮 白礪 生 滑石 貝母 各一兩 天南星 生用，一兩半 白附子 生，二兩 袖珍方 一兩 半夏 湯洗三兩

右為細末，水面糊為丸，如梧桐子大，每服三十丸，食後，生薑湯送下。醫方大成、集成、南北經驗方、永類鈴方同。

紫蘇半夏湯：治喘嗽痰涎，寒熱往來。

① 末：宣明論此下有“丸”字。

② 嗽咳：宣明論作“咳嗽”。

③ 面糊丸桐子大：宣明論作“面糊為丸，如桐子大”。

④ 湯：按文義此下應有“下”字。

⑤ 如勞：宣明論作“有汗”。

⑥ 鐵：宣明論作“鐵”。

⑦ 二：宣明論作“一”。

⑧ 睡：御藥院方作“睡”。

紫苏叶 半夏 汤洗七次 紫菀茸 五味子
陈皮 各半两 杏仁 去皮尖，麸炒黄色，一两 桑白皮
炙，一两半 卫生宝鉴二两半

右为粗末，每服三钱，水一盞半，入生姜七片，宝鉴三片煎至一盞，去滓，取六分清汁，热服，日进三服，拔粹方、南北经验方、袖珍方与宝鉴同。食后，临卧。

大半夏汤：治痰饮，反^①脾胃不和。

半夏 白茯苓 去皮 陈皮 各二钱半

右咬咀，都用水二盞半，入生姜二钱半，细切，同煎至一盞，滤去滓，临睡温呷。

小半夏汤：治诸呕哕，心下坚痞，膈间有痰水，眩悸。

半夏 五两，汤洗七次 白茯苓 去皮用，三两

右咬咀，每服秤半两，水三盞，煎至一盞，秤生姜四钱，取自然汁，投药中，更煎一两沸，热吃，不拘时候。

赚气散：治新久喘嗽不已。

甘草 炒 桔梗 各二两 人参 一两半 乌梅肉 三钱 杏仁 汤浸，去皮尖，麸炒，一两 御米壳 一两半，盐鼓一两，沸汤浸一时许，浸御米壳一宿，再用蜜水拌匀，炒

右为细末，每服二钱，水一盞，同煎至七分，去滓，稍热服，不拘时候。

青龙散：治咳嗽上气，不得卧。

人参 去芦头 陈皮 去白 五味子 紫苏叶 各一两

右为粗末，每服三钱，水一盞，生姜三片，煎至七分，去滓温服，不计时候。

参苏半夏汤：治咳涎^②痰涎，咽膈不利，喘满，气不宣通。

人参 桂 去粗皮 甘草 炙 木香 各一两 五味子 桑白皮 炒 陈皮 去白 白术 紫苏叶 半夏 生姜制。各二两

右为粗末，每服五钱，水一大盞半，入生姜一十片，同煎至八分，去滓温服，食后。

前胡散：治湿饮停留，肢体时痛，痰气膈于上焦，心下痞闷，不欲饮食，头目昏眩。

前胡 人参 赤茯苓 去皮 紫苏 各七钱半 陈皮 去白 半夏曲 甘草 炙 枳壳 麸炒，去穰 木

香 已上各半两

右为粗末，每服三钱，水一盞半，入生姜七片，煎至一盞，去滓，取七分，热服，日进三服。

宁气汤：治肺气不利，咳嗽声重，咽嗑乾燥，痰唾稠粘，少得睡眠。

御米壳 二两半，蜜水淹一宿，炒黄 甘草 炙 杏仁 去皮尖，麸炒 紫菀 去土 桔梗 各七钱半 五味子 甜葶苈 隔纸炒 人参 半夏 生姜制 桑白皮 锉，炒 紫苏叶 陈橘皮 去穰。各一两

右为粗末，每服五钱，水壹大盞，入生姜七片，煎至六分，去滓，稍热服，食后。

宁神丸：止一切咳嗽。

白茯苓 去皮 五味子 炒 乾山药 杏仁 去皮尖，麸炒，别捣 阿胶 炒珠子 熟乾地黄 已上各一两 柏子仁 别捣 麦门冬 去心 杜仲 炒丝断 百部 肉桂 去粗皮 川芎 当归 去芦头 细辛 去苗 人参 去芦头 甘草 炙，锉 贝母 去心。已上各半两

右为细末，炼蜜和丸，每两作二十丸，每服一丸，含化咽津，不拘时候，常令咽喉中药气不歇，益佳。

玉仙散：治一切咳嗽。

白矾 枯，一钱 乌梅 去核，四箇 杏仁 去皮尖，麸炒，四十箇 佛耳草 款冬花 知母 贝母 去心。各一钱半 甘草 炙，三钱

右为细末，每服半钱，乾掺舌上咽津，无时服。

消痰丸：真祐元年，闰九月初四日，文童利气丸改消痰丸。治风胜痰实，喘满咳嗽，风气上攻。

黑牵牛 四两，半生，半炒 槐角子 青皮 去白。各半两 半夏 汤洗七次，焙乾，一两 皂角 不蛀肥者，去皮子，涂酥炙黄，二两

右为细末，生姜面糊和丸，如小豆大，每服十五丸至二十丸，食后，服生姜汤下。

祛风丸：清膈化痰，降气消谷，宣通蕴滞，调顺三焦。

车前子 赤茯苓 去皮 木香 槟榔 各一两

① 反：御药院方作“及”。

② 涎：御药院方作“嗽”。

枳壳 麸炒，去穢 青皮 去白 陈皮 去穢 半夏 汤洗。
各二两 乾生姜 半两 大黄 三两 黑牵牛 生，六两
皂角 烧存性，一两

右为细末，烧饭为丸，如梧桐子大，每服五十丸至七十丸，食后，生姜汤下。

涤痰丸： 治三焦气涩，痰饮不利，胸膈痞满，咳唾稠浊，面目热赤，肢体倦怠，不思饮食，常服升降滞气，清膈化痰。

木香 槟榔 青皮 去白 陈皮 去白 京三棱 煨，锉碎 枳壳 麸炒，去穢 大黄 湿纸裹，煨令香熟 半夏 汤洗七次。已上各一两 黑牵牛 微炒，二两

右件为细末，白面糊为丸，如梧桐子大，每服四五十丸，食后，生姜汤下。 卫生宝鉴、必用全书、之书、袖珍方、玉机微义同。

蜡煎散： 顺肺气，利咽膈，止咳嗽，化痰涎。

款冬花 紫菀 洗去土，焙乾 甘草 炙。各三分 五味子 炒，半两 桑白皮 炒 桔梗 杏仁 汤浸，去皮尖，麸炒 紫苏叶 各一两

右为粗末，每服四钱，水一大盏，入黄蜡少许，同煎至七分，去滓温服，食后临睡。 得效方、医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

贝母汤： 治暴发咳嗽，多日不愈。

贝母 去心 桑白皮 锉 五味子 甘草 炙、锉。各半两 款冬花 二两 知母 一分 杏仁 去皮尖，麸炒，三分

右粗捣筛，每服四钱，水壹大盏，入生姜五片，煎至六分，去滓温服，食后。

开结枳实丸： 宣导凝滞，消化痰饮，升降滞气，通行三焦，滋荣心肺，溉灌肾肝，补助脾元养胃，转行百脉，去风结恶气，流畅大小肠，专主中痞，痰逆恶心，呕啰膈实，酒醒不解，宿物停积，两胁膨闷，咽嗝不利，上气咳嗽等。

枳实 麸炒 白术 半夏 汤洗 天南星 炮 白矾 枯 苦葶苈 隔纸炒 大黄 各半两 木香 二钱 黑牵牛 头末，二两 大皂角 去皮子，酥炙，一两 青皮 去白，半两 或加旋覆花 一两 袖珍方无

右同为末，入牵牛头末，令匀，生姜汁

煮面糊为丸，如梧桐子大。如单腹胀，上喘涎多，四肢肿满，生姜汤下三四十丸，袖珍方五十丸。食后，以微利为度；妇人乾血气，膈实肿满，或产后有伤，面目浮肿，小便不利，生姜葱白汤下，酒疸病，温酒下。

神应丹： 治诸远年喘嗽。

麻黄 一十斤，走水洗净，去土，捣烂，用河水四担，浸一宿，砂锅熬至二担，去滓 贝母 炒，去心 桑白皮 去土 紫苏子 款冬花 去枝梗 桔梗 知母 各二两 栝蒌 大者一箇 皂角 二挺，去皮弦并子

已上八味，捣烂，入前麻黄汁内，熬至一半，去滓，澄取清汁，再熬成稠膏。

白茯苓 二两，去皮 紫菀 洗去土 天麻 人参 去芦头

已上三味各一两，为细末，阿胶 杵碎，炒为末，秤二两，入药拌匀

右以药末搜和前膏，杵熟为丸，如小弹子大，每服一丸，温薑汁化开，临卧时饮之，便去枕仰卧，不计久坐，如不得睡，乃药之效也，此药治嗽较慢，如治喘，不以新久如神，如服此药三服之后，似见利一般。

紫菀丸： 治远年近日咳嗽，痰涎不利。

紫菀 去土 款冬花 去梗 白前 各二钱半 人参 半两 甜葶苈 炒 乌梅肉 各半两 御米壳 一两半，去蒂，蜜水拌匀，炒黄熟

右件为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服四五十丸，食后，生姜汤送下。

润肺丸： 治肺气不调，咳嗽声重，日久不止，痰涕结搏，咽嗝不利，心神烦躁，头目昏重，精神不爽，心忪烦悸，喉中呀呷，逐气有声，一切痰实，并皆治之。

朱砂 水飞 五灵脂 微炒。各二两 苦葶苈 隔纸炒 杏仁 去皮尖，麸炒 半夏曲 各一两

右为细末，生姜汁面糊为丸，如梧桐子大，每服四十丸，食后，生姜汤送下。

利膈丸： 治风胜痰实，喘满咳嗽，风气上攻。

牵牛 四两，生 袖珍方黑牵牛 半夏 二两 袖珍方洗 皂角 去皮子，酥炙，二两 青皮 去白 卫生宝鉴二两 槐角

炒 木香 各一两 宝鉴半两

右件为细末，生姜面糊和丸，如梧桐子大，每服五十丸，袖珍方五七十丸。食后，生姜汤下。
拔粹方大利膈丸：牵牛 四两，生用 半夏 汤洗，二两 皂角 去皮弦，酥炙，二两 木香 半两 青皮 去白，二两 槐角 一两，炒 加槟榔 大黄 各五钱 右为细末，生姜面糊为丸，玉机微义梧桐子大。每服五十丸，生姜汤下。南北经验方、袖珍方同。微义食后。

团参散：治肺气不利，咳嗽上喘。

紫团参 款冬花 紫菀茸 已上各等分

右为细末，每服二钱，水一盏，乌梅一枚，同煎至七分，去滓温服，食后。卫生宝鉴同。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方空心，温服。

蛤蚧膏：治远年近日咳嗽，上气喘满，如神。

麻黄 一斤，去根节 紫菀茸 艾叶 炒 槐角 炒 陈皮 枇杷叶 去毛 桑白皮 甜葶苈 款冬花 薄荷叶 杏仁 去皮尖 佛耳草 五味子 贝母 紫苏叶 皂角 去皮子。各半两

右件捣罗为粗末，用河水三斗，于锅内，慢火熬至一斗半，槎揉匀，滤去滓极细，再用生绢袋滤过，以文武火再熬成膏，然后，下后药二味，蛤蚧一对，用雌雄各半，米泔刷洗二十遍，酥炙黄色，潞参一两半，用为细末，与膏子和匀，丸如弹子大，每服一粒，任意汤磨下，食后临卧服。

小枳壳丸：治脾胃不和，宿寒留饮，心腹痞闷，肋肋刺痛，呕逆痰水，不思饮食。

枳壳 炒，去穢，四两 半夏 汤洗去滑 白术 各三两 赤茯苓 去皮 乾姜 炒。各二两

右为细末，面糊为丸，如梧桐子大，每服三十丸，食后，生姜汤送下。

十珍饼子：治大人小儿，呕吐痰涎，粥药难停，无问久新必愈。

丁香 沉香 桂 去皮 藿香 肉豆蔻 吴茱萸 洗，焙乾 木香 各半两 半夏 汤洗七次，乾，一两，用生姜汁制 舶上硫黄 水银 各七钱。研细，结沙子

右件一十味，捣罗为细末，同和匀，炼蜜和丸，如小豆大，捏作饼子，每服十饼子，生姜汤下，或化服亦得，量病加减，不拘时候服。

大半夏丸：消痰顺气治咳嗽。

半夏 六两 桑白皮 生甘草 各一两 皂角 槌碎 生姜 槌碎。各八两

右五味，浆水五升，同煮令汁尽，取出半夏焙乾为末，后用：

青皮 槟榔 木香 郁李仁 汤浸，去皮，别研。各壹两

右四味与前半夏末拌匀，取生姜自然汁，打白面糊为丸，如梧桐子大，每服三十丸，食后，生姜汤下。

白雪丸：治痰实，胸膈嘈逆，及头目昏眩困倦，头目胀痛。

天南星 炮 白附子 生 半夏 炒。各二两 滑石 研 石膏 研 龙脑 麝香 各二钱半

右稀面糊为丸，极稀为妙，如绿豆大，每服三十丸，姜腊茶或薄荷茶下，每遇头目昏困，精神懵冒，胸痰中逆，愤愤如中酒，则服此药，良久间如塞去重裘，豁然清爽，顿觉夷畅，食后服为佳。

木香半夏丸：治痰涎，上壅恶心，胸膈不利，常服消痰饮。

木香 七钱半 半夏 一两，汤洗七次，切片，焙乾 陈皮 去白，半两 白茯苓 半两 乾生姜 半两 草豆蔻 仁 半两 白附子 半两 人参 半两

右件为细末，用面糊和丸，如梧桐子大，每服二三十丸，不拘时候，煎生姜汤下。卫生宝鉴同。

小半夏丸：治留饮不散，膈脘不利，宿食不消，呕逆恶心。

半夏 二两 木香 沉香 青皮 去白。各半两 槟榔 一枚，面裹煨熟

右为细末，以生姜汁浸，蒸饼为丸，如梧桐子大，每服三十丸，生姜汤下，不拘时候。

止逆丸：治停寒积饮，呕吐痰水，无

① 痰中：御药院方作“中痰”。

问冷热，不下食者，服之必愈。

沉香 丁香 木香 吴茱萸漂洗，焙乾 半夏汤洗七遍，生姜汁制。各半两 水银 硫黄各一两，二味研令砂子星尽为度

右件为细末，以生姜糊就和丸，如绿豆大，每服二三十丸，生姜汤下，不计时候。

沉香汤：治肺气虚弱，咳嗽痰涎不已。

阿胶炙燥 沉香各半两 人参去芦头 桑白皮焙。各二两 圣济总录、医林方已上二味各一两

右件同为粗末，每服三钱，水一盞，同煎至七分，去滓温服，食后，日进三服。总录右四味粗捣筛，每服二钱匕，水一盞，入生姜三片，煎至七分，去滓，食后服，小儿减半服。

玉芝徐老丸：除风壅，消痰利咽膈，美饮食。

天南星半两 半夏一两 细蛤粉二两 白矾壹两 牵牛四两 大黄一两 乾姜半两 黄柏一两半

右为细末，水丸如小豆大，每服一二十丸，温水下，食后，日三服，常服化痰消食，

顺气调血，令人徐老。或已衰老，或一切风气，或七后结愈，宜服之。或除肠垢积物者，可渐加至三五十丸，以意消息。或滑泄忌牵牛、大黄，并孕妇此外，更忌天南星、半夏，皆不可服。

制半夏法：

齐半夏二斤，河水洗七遍，白矾二斤，为末，用醋浆水三碗，同入瓷瓮中浸，用退皮湿柳棒折二钱粗，长二尺一根，日搅一十遍，候四十日，尝试，如不戟喉，方成，取出用布袋盛，沉至井底十日，取出晒乾，每服一两粒，生姜汤嚼下，或细细嚼服亦得。经验秘方半夏去痰大效，高邮覃肖岩专货齐州好半夏，不拘大小，只大要一等者，一斤，于三伏内，先用米泔水流三次，去皮脐，用矾四两为末和，以井花水于瓷器内，约水一斗，浸半夏，晒十四日，遇夜收之，阴两日不筹，去旧矾水，然后，每日一次，换新汲井花水，洗净又晒十四日，去水晒乾，不拘时细嚼，大妙。简奇方同。

咳嗽门_五

御药院方_二

辰砂利膈丸：治胸膈痞满，痰饮气滞，上焦窒塞，肺气不利，咳嗽喘满，呕吐痰涎，咽嗑不利，风热相搏，头目昏痛，精神困倦，并皆治之。

天南星_炮 白茯苓 乾生姜 生犀_{各二两}
半夏_{半斤} 白矾_{三两，一半生^①半枯} 乾山药_{三两} 皂角_{一斤，去皮子弦，水三升，熬膏子}

右件为细末，以皂角膏子和丸，如梧桐子大，朱砂为衣，每服六十丸至七十丸，食后，生姜汤下。

半夏利膈丸：崇庆元年，八月初六日，改作槟榔利膈丸。治风上攻，痰实喘满咳嗽。

黑牵牛_{四两，一半生，一半炒} 皂角_{不种肥者，去皮子，酥涂炙，二两} 槐角子_{半两} 齐州半夏_{汤浸洗七次，切，焙乾，一两} 青橘皮_{汤浸，去穢，秤二两} 槟榔_{一两，面裹煨熟，铤}

右六味为细末，生姜自然汁打面糊为丸，如梧桐子大，每服二十丸，生姜汤下，食后。如要疏风痰，加至四五十丸。

平肺散：治久咳嗽，神效。

御米壳_{四两，铤碎，蜜水和，炒黄} 乌梅肉_{一两半} 诃子皮_{一两} 人参_{一两} 贝母_{②去心} 百合_{各半两}

右件为末，每服三钱，水一盏，煎至七分，食后临卧，热服。

导饮丸：一方加神曲_{三两，炒}，麦蘖_{三两，炒}。

京三棱_炮 蓬莪茂_{各六两半} 白术 青皮_{去白} 陈皮_{去白，各三两} 槟榔_{二两半} 木香_{一两半} 枳壳_{麸炒，去穢，二两} 茯苓_{去粗皮，一两} 半夏_{汤洗七次，去滑，一两半}

右为细末，生姜汁煮面糊为丸，不已多少，食后，生姜汤下，或茶清下。

柴胡饮子：治痰热头疼，利膈除烦闷，手足烦热，荣卫不调，肢节倦怠，身体疼痛，嗜卧少力，饮食无味。兼治五饮，消痰癖。

柴胡_{八两} 半夏_{汤洗} 白术_{各二两} 人参 甘草_炙 黄芩 麦门冬_{去心，各三两}

右铤如麻豆大，每服秤五钱，水一盏半，入生姜五片，枣一枚，同煎至八分，去滓，温服，不拘时候。

藿香散：治诸疟，胸中痞闷，痰逆呕哕，并宜服之。

厚朴_{去皮} 半夏_洗 生姜_{去皮，各一两} 三味同捣烂，焙乾 藿香 甘草_炙 草豆蔻仁 橘皮_{洗，各一两}

右捣罗为粗末，每服三钱，水一盏，生姜五片，枣二枚，同煎至七分，去滓，温服，食前。

安眠散：治上喘咳嗽，久而不愈。

款冬花 乌梅肉 佛耳草 麦门冬_{去心，各二钱半} 陈皮_{去白，半两} 甘草_{炙，三钱半} 御米壳_{七钱半，酥炒}

右为细末，每服三钱，水一盏，入黄蜡如枣核许，同煎至八分，去滓，大温，临卧服。

半夏丸：治痰嗽，膈上不利。

栝蒌_{肥者，三个} 半夏_{四十九枚，汤洗七次，搥碎，焙乾为末}

右件栝蒌取子壳，焙乾，与半夏一处为细末，次用栝蒌穢，同熟水熬成膏，和前药末为丸，如梧桐子大，每服三十丸，生姜汤

① 生：御药院方此下有“一”字

② 每：御药院方作“母”。

下，食后。

人参丸：治肺气上攻，鼻塞不通。

人参 防风 细辛 黄耆 木通 沙参
甘菊花 各半两

右为细末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服五十丸，食后，温水下。

润肺丸：治肺气不利，咳嗽痰实，咽嗑干燥。

鹅梨 二箇，去皮及子 栝蒌 二箇，去皮 麻黄 二两，去节 皂角 三挺，去皮弦并子，槌碎用。已上四味一处，用河水一升半，浸少时，银石器内熬成膏为用 天南星 半夏 各一两半 生姜 三两，同半夏、天南星作曲，炒乾 枯白矾 一两半 寒水石 二两，烧

右件同为细末，用前膏为丸，如梧桐子大，每服五七十丸，温生姜汤送下。

紫团参丸：治肺气有余，咳嗽喘急，胸胁痞痛，短气噎闷，下焦不利，腿膝微肿。

潞州人参 二钱半 蛤蚧 一对，酥炙黄 白牵牛 三两，微炒 苦葶苈 一两，微炒 甜葶苈 微炒 木香 各半两

右件六味，捣罗为细末，用熟枣肉和丸，如梧桐子大，每服四十丸，煎人参、桑白皮汤下，食后。

芦筒散：治年深日近咳嗽。

钟乳石 半钱 白矾 枯，二钱 人参 去芦头 佛耳草 各三钱 甘草 炙 官桂 去粗皮。各一钱

右六味为细末，每服半钱，夜卧抄在手内，竹筒子吸咽后，用茶清送下，频用。治年深日近者，三五日见效。

清肺丸：治心肺伏热，咳嗽烦闷，时有痰涎，喉中介介，咽嗑不利，气不宣畅，并宜服之。

木香 青黛 研 蛤粉 研 前胡 人参 去芦头 黄连 各半两 桔梗 微炒 枳壳 微炒，去穢 薄荷叶 半夏 汤洗七次 天南星 生。各一两 大黄 生 牵牛 微炒。各二两

右件捣罗为细末，滴水和丸，如梧桐子大，每服五十丸，生姜汤下，食后。

天南星丸：治痰实结搏，咽嗑不利，

咳嗽久不愈。

天南星 白矾 寒水石 半夏 白附子 乾姜 各二两。生用

右件为细末，水面糊和丸，如梧桐子大，每服五六十丸，食后，生姜汤下。

款冬花散：治咳嗽痰涎不利。

款冬花 紫菀 去苗土。各一两

右为粗末，每服四钱，水一大盏，生姜五片，同煎至六分，去滓，温服，食后。

噙化止嗽丸：治肺气不和咳嗽，常服润养心肺。及治大人小儿一切咳嗽，服之大效。

款冬花 炒 杏仁 去皮尖，麸炒 贝母 去心，炮。各一两 吴白芷 甘草 炙。各一两半

右件捣罗为细末，炼蜜和丸，每两作一十五丸，每服一丸至二丸，时时噙化，不拘时候。

神功散：治久咳嗽。

雄黄 飞，半两 款冬花 甘草 炙 肉桂 去粗皮。各一两

右为细末，入雄黄匀，每用半钱，吸入咽喉中，不拘时候。

百部散：治咳嗽，无问新久冷热，并宜服之。

款冬花 百部 各一两 知母 贝母 各半两。去心，炒

右为细末，每服三四钱，用暖韭汁调下，食后。

八味款冬花散：治肺寒热不调，涎嗽不已。

款冬花 洗，焙 紫菀茸 五味子 甘草 炙。各七钱半 桑白皮 炒 麻黄 去节 杏仁 汤洗，去皮尖，麸炒 紫苏叶 各一两

右为粗末，每服五钱，水一盏半，入黄蜡皂子大，煎至一盏，去滓，食后热服。医方集成、南北经验方、袖珍方同。永类铃方云：直指去麻黄、杏仁、紫苏、甘草，加人参等分，蜜丸。

紫参丸：治远年日近咳嗽，诸药不效

(1) 一：御药院方作“二”。

者，服之必愈。

紫参 甘草炙 桔梗 各一两 五味子 阿胶 炒作珠子。各半两 桂 去粗皮 乌梅肉 杏仁 汤浸，去皮尖，麸炒。各二钱半 袖珍方三味各二钱

右件捣罗为细末，炼蜜为丸，每两作一十五丸，每服一丸，新绵裹定，汤湿过，噙化咽津，医方集成、南北经验方、永类铃方同。不计时候。

消痰咳嗽丸： 消痰快气，除咳嗽，利咽膈。

白术 牵牛炒 槟榔 白芷 厚朴 制。各二两 半夏 五两，洗 陈皮 四两，去白 乾生姜 一两半 人参 木香 青皮 各一两 赤茯苓 枳壳 麸炒，去穰。各三两

右为细末，面糊为丸，如梧桐子大，每服五七十丸，食后，生姜汤下。

法制温半夏：

齐半夏 二斤，用河水洗七遍后用 白矾 一斤，为末 好酒一瓶 川升麻 丁皮 缩砂仁 草豆蔻仁 甘草 已上五味各四两

右将药五味为末，同半夏、白矾、酒入在瓷瓮中，密封四五日后，取出一粒尝试，不戟喉是药成，如未成，再浸十日，更试，中后即止，取出，晒半乾，用麸同炒，火慢为度，后黄色堪用，每服一粒，细嚼，生姜汤下，不计时候。

梅青丸： 平肺气，止咳嗽，利咽膈，化痰涎。

青黛 二钱半 半夏 四两，汤洗七遍 硝石 三两 桔梗 天南星 生 蛤粉 各一两 白矾 半两，生

右件捣罗为末，水浸证饼为丸，如豌豆大，每服五六十丸，食后，温生姜汤下。

玉尘散： 治大人小儿痰实咳嗽，气促喘满，咽膈不利。

天南星 去皮 半夏 各用汤浸，洗七次，切作片，焙 桔梗 桑白皮 白采土下者。各等分

右为粗末，每服三大钱，水一盏半，生姜如钱大七片，煎至八分，去滓，温服，不计时候。

安眠散： 调肺止嗽，消痰顺气，如咳

嗽不得息者，服之必得安宁。

佛耳草 知母 贝母 款冬花 桔梗 陈皮 汤浸，去白 白茯苓 去皮。各一两 汉防己 猪牙 皂角 去皮，酥炙。各二两半。已上各二钱半

右件九味，捣罗为细末，每服三钱，水一大盏，入黄蜡、乌梅各少许，同煎至五分，去乌梅，和滓温服。

异功丸： 升降阴阳，逐痰饮。治咳嗽喘逆，痰实昏眩，和气止渴。

半夏 大腹子 人参 赤茯苓 各一两 甘草 炙。半两 生姜 五两 白术 紫苏叶 半两 加 乌梅肉 半两

右除生姜外，并捣为粗末，将生姜和皮锉碎，与药末同和许^①匀，和丸鸡黄大，每服一丸，槌破，入紫苏连茎五叶，乌梅肉一个，水一大盏半，同煎至一盏，去滓，温服。

法制白半夏： 治触感冒^②寒咳嗽，消饮化痰。 医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方消饮化痰，壮脾顺气。

右用上好半夏，汤洗一遍，去脐，轻焙乾，再洗，如此七遍，用浓米泔浸一日夜，取出控乾，每半夏一两，用白矾一两半，研细，温水化浸半夏，上留水两指许，频搅，冬月于暖处顿放，浸五日夜，取出，轻焙乾，用铅白霜一钱，温水化，又浸一日夜，通七日尽取出，再用浆水于慢火内煮，勿令滚，候浆水极熟取出，放乾，于银石或磁器内收贮，每服一两粒，细嚼，温生姜汤送下，食后。

法制红半夏： 治风热，止咳嗽，清头目，利咽膈，消痰降气。

右只依造白半夏法造成，未乾时，每半夏一两，用龙脑半钱，研极细，展在半夏上，又用水飞朱砂于半夏上，再为衣，先铺长灯草一重，约厚一指，单排半夏在灯草上，又用灯草盖，约厚一指，以煮豆培之，^③医方大成、集成、南北经验方、袖珍方以炒豆培之。候乾取出，于器内

① 许：御药院方同。普济方卷一百五十八咳嗽门引御药院方作“杵”。

② 感冒：御药院方作“冒感”。

收贮，每服一两粒，细嚼，食后，温水或冷水送下。水类铃方又一法，依前制成半夏，每乙两用白矾水少许渍半夏，细飞朱砂末，淹一宿，敛乾焙用，依前法。亦可用生姜自然汁渍，焙用。

化痰铁刷丸：治男子妇人，风痰、酒痰、茶痰、食痰、气痰，一切痰逆呕吐，痰厥头痛，头目昏眩，肺痿哈^①脓，声如拽锯，并皆治之。常服此药，化痰堕痰，止嗽定喘。

白附子 炮 南星 炮 半夏 汤洗 白矾 生用。
各半两 寒水石 一两，烧 乾生姜 七钱半 硃砂 轻粉 各一钱 必用全书、之书各一分 皂角 一两，去皮子

右件捣罗为细末，水面糊和丸，如梧桐子大，每服一^②三十丸，全书、之书一二十丸。食后，生姜汤下。

泻肺汤：治肺气有余，气逆上甚。

防己 陈皮 汤浸，去穢 桔梗 去芦头 赤茯苓 各一两 杏仁 汤浸，去皮尖、生用，半两 苦葶苈 二钱半

右咬咀，每服十钱匕，水一盞半，同煎至六分，去滓，温服，食后，日进二服或三服。

消饮白术丸：治痰癖及饮酒停痰，积聚不利，呕吐，目视眈眈。

半夏 二两 白术 三两 乾姜 炒，三两 枳壳 麸炒，四两

右为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服三十丸，温米饮下。

白金散：清利肺，能下痰，止烦渴^③。

桑白皮 炒 紫苏叶 去梗 桔梗 各一两 甘草 炒，半两

右为粗末，每服五钱，水一盞半，煎至一盞，去滓，不拘时候，温酒任下。

辰砂利痰丸：治痰涎留滞，停留不散，心腹痞闷，饮食迟化，或时咳嗽，咽膈不利，并宜服之。此药化痰止嗽，消克饮食。

神曲 炒黄 麦蘖 各半斤 陈皮 四两，去白 白矾 飞过 皂角 炙黄色，去皮子，秤，酥炙 天南星 炮 半夏 汤洗七次 香白芷 共半夏用好酒一升半，煮令尽汤^④用，晒乾。各三两半

右件，同碾为末，生姜汁面糊为丸，如

梧桐子大，朱砂一两为衣，每服六七十丸，煎生姜汤下，不拘时候，茶清亦得。

人参前胡散：治痰气客于上焦，呕吐，胸中痞闷，不欲饮食，头目昏眩，并皆治之。

前胡 去苗 人参 紫苏叶 赤茯苓 各二分 陈皮 不去白 半夏 汤浸，切 甘草 炙 木香 枳壳 麸炒，去穢。各半两

右为粗末，每服三钱，水一大盞半，生姜七片，同煎至一盞，去滓，温服，不拘时候，日进三服，病愈即止服。

白术茯苓丸：治三焦气涩，停痰不消，胸膈痞闷，腹胁胀满，咳嗽涎甚，咽嗑乾痛，心忪悸动，头目眩运，寒热作时，肢节疼痛，呕吐清水，神昏多倦，不欲饮食。

白茯苓 白术 各半两。白者 天南星 白附子 各一两 白矾 三分 半夏 三两，并生用

右为细末，白面糊和丸，如梧桐子大，每服二三十丸，生姜汤下，不拘时候。

温胃化痰丸：治诸间有寒，脾胃停饮，胸中不快，痰涎不尽。

半夏 三两 卫生宝鉴泡 橘皮 去白 乾姜 炮 白术 各二两 玉机微义各一两

右为细末，生姜汁面糊为丸，如梧桐子大，每服二十丸，温生姜汤下，不拘时候。

人参枳壳汤：消痰利膈，下气润肠胃，消导一切气。

人参 一两，去芦头 枳壳 麸炒，去穢，一两 陈皮 去白，三两 半夏 汤洗七次，二两半

右咬咀，作一剂，每用药二两半，每一服用泉水二大盞半，先扬水二百一十遍，入生姜一七钱，切碎，慢火同熬至六分，滤去滓，食后温服。如大便秘，加白蜜少半匙头，再熬蜜消服之。

枳实半夏丸：消痰顺气，利胸膈，进饮食。

① 哈：御药院方同。普济方卷一百六十四痰饮门引御药院方作“喀”。

② 一：御药院方作“二”。

③ 渴：御药院方作“渴”。

④ 汤：御药院方作“汤”。

枳实 一两，麸炒黄色，去穢 半夏 一两半，汤浸，洗七次，切作片子，焙乾 白术 三分 蓬莪茂 半两 白茯苓 一分，去皮

右为细末，用生姜汁煮面糊和丸，如梧桐子大，每服六七十丸，陈橘皮汤下，不拘时候。

皂白丸：

天南星 生，三两 半夏 生，七钱 白附子 生，二两 川乌头 半两，生用，去皮脐 生姜 二斤，取汁 皂角 肥者，二斤，去皮子，水浸一宿，三次，约水一斗煮药

右咬咀，以皂角同煮乾，为细末，以生姜汁煮面糊为丸，如梧桐子大。治诸风痰、酒痰、茶痰、食痰，头痛目眩，旋运欲倒，手足顽麻，痰涎壅塞，并一切诸风病，他药所不能疗者，此药并皆主之。常服宽利胸膈涎，美饮食，不生一切风痰，大有神效。每服三十丸，食后，生姜汤下。

法制半夏： 治咳嗽。

半夏 一两，汤洗七次，去其涎水

右用生姜一两，取自然汁，银石器内，用文武火同熬汁尽为度，每服，嚼一粒，食后，生姜汤下，含化亦得。

辛夷汤： 治肺气不利，头目昏眩，鼻塞声重，咯吟稠粘。

辛夷 去毛 甘菊花 去枝枝 吴白芷 前胡 去芦头 川芎 薄荷叶 去土 石膏 白术 赤茯苓 去皮 生乾地黄 陈橘皮 去白。各一两 甘草 炙，二两

右件同为粗末，每服五钱，水一盏半，煎至一盏，去滓，温服，食后，日进三服。

龙胆丸： 解暴热，化涎凉膈，清头目。

草龙胆 白矾 烧沸定。各四两 天南星 半夏 各二两半。水浸，切作片，用浆水雪水中半，同煮三五沸，焙乾，各秤二两

右为细末，面糊为丸，如梧桐子大，每服三十丸，蜡茶清下，食后临卧服。面糊须极稀，如浓浆可也。应痰壅膈热，头目昏重，服之顿清。岭南瘴毒，才觉意思昏闷，速服便解。咽喉肿疼，口舌生疮，凡上壅热痰诸

证悉可服，小儿尤良。

蠲饮枳实丸： 逐饮消痰，导滞清膈。

枳实 麸炒，去穢 半夏 汤洗七次 陈橘皮 去白。

已上各二两 袖珍方各三两 黑牵牛 半斤，取头末三两，余滓不用

右为细末，水煮面糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，生姜汤下， 南北经验方、袖珍方食后。不拘时候。

天门冬丸： 治肺藏客热，喘促咳嗽，心神烦闷。

天门冬 去心，焙 麦门冬 去心，焙 人参 百合 桑根白皮 炙，锉 赤茯苓 去黑皮 紫菀 去苗 贝母 煨，去心 杏仁 汤浸，去皮尖双仁，麸炒，别研。已上各一两 前胡 去芦头 五味子 各三分 甘草 半两，炙

右为细末，炼蜜和丸，捣三五百杵，丸如弹子大，每服一丸，绵裹噙化咽津，或煎桑白皮汤化下一丸亦得，食后服。

神秘汤： 若病人不得卧，卧则喘者，水气逆行，上乘于肺，肺得水而浮面，使气不通流，其脉沉大，宜神秘汤。

橘皮 洗 生姜 紫苏叶 人参 桑白皮 锉，炒。各半两

右咬咀，以水三升，煎至一升，去滓，温服，分三服。

紫菀汤： 治咳嗽喘急，胸腹肋肋胀闷疼痛。

紫菀 去苗土 桔梗 锉，炒 款冬花 去梗 枳壳 麸炒，去穢。各一两 陈皮 去白，焙，半两 赤茯苓 去黑皮 赤芍药 百合 各一两半 大腹子 二枚，锉

右九味，捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，温服，食后，日三服。圣济总录日二服。

养肺丸： 治脾胃呼吸风冷咳嗽，上气喘急，语声不出，喉中似噎。

人参 去芦头，取净 官桂 去粗皮 甘草 炒 五味子 乾姜 炒 紫菀 去土，取净 细辛 去苗叶土。各一两

右件为细末，炼蜜和丸，每两作二十丸，每服一丸，绵子裹，口内含化，随津液下之，

食后。

立效丸：治肺虚膈热，咳嗽气急，胸中烦满，肢体倦疼，咽乾口燥，渴欲饮冷，肌瘦发热，减食嗜卧，音声不出。

黄蜡 滤去滓，用浆水煮，秤八两 蛤粉 四两

右件，每两作一十五丸，用前蛤粉为衣养药，每服一丸，胡桃穰半个，细嚼，温水下，临卧，闭口不语。

沉香堕痰丸：治宿饮不消，咽膈不利，咳嗽痰涎，头目昏运，呕逆恶心，胸膈不快。

半夏曲 二两 木香 二钱 沉香 二钱 青皮 去白，二钱半 槟榔 大者，一枚，面裹煨熟

右件为细末，生姜汁浸，蒸饼和丸，如小豆大，每服二十丸，生姜汤下，不拘时候。

除痰丸：疗宿饮不消，咽膈不利，咳嗽痰涎，头目昏运。

天南星 炮 半夏 汤洗七次，各二两 蛤粉 微炒，一两 皂角 大一铤，去皮弦子，用水一大盏，揉汁

右件除皂角汁，三味共为细末，以皂角汁调面糊和丸，如梧桐子大，每服三十丸，食后，生姜汤下，渐加至五十丸，临卧，更进一服。忌甜物。

乳香半夏丸：治风痰，除咳嗽，清头目。

半夏 汤洗七次，焙乾，三两 天南星 用薑汁煮熟，一两 白矾 枯，一两

右件三味各修制讫，同为细末，水浸蒸饼和丸，如梧桐子大，每服五十丸，生姜汤下，不拘时候。

细辛五味汤：治肺气不利，咳嗽喘满，胸膈烦闷，痰盛涎多，喉中有声，鼻塞清涕，头痛目眩，肢体倦怠，咽嗑不利，呕逆恶心。

五味子 二钱 半夏 洗七次，二钱半 乾姜 炮 甘草 炙 桂 去粗皮 芍药 麻黄 去根节 细辛 去苗叶。各三钱

右为末，用纱罗子罗，每服二钱，水一盞，生姜十片，同煎至七分，去滓，稍热服，不拘时候。

玉液散：治胃虚有痰，咳嗽呕逆，不

思饮食，烦躁恶心。

半夏 洗七次，十两 生姜 去皮，细切，一两 陈粟米 拣净，一两

右三味，同熬研焙乾，罗为末，每服二钱，水一盞，生姜三片，同煎至六分，温服，不计时候。

宁肺散：治久新咳嗽，肺气不通，渐咯脓血，或壅滞不利，咳嗽粘涎，坐卧不安，或语声不出。

乌梅肉 八钱 御米壳 一斤

右为细末，每服二钱，煎乌梅汤调下，不拘时候。

紫金散：疗一切痰嗽，昼夜不得眠睡。此药治嗽，别有神效。

天南星 去皮脐 甘草 细锉 白矾 各半两 乌梅 取肉，二两

右件四味，同捣成粗散，用慢火于银器内炒令紫色，放冷，再捣罗为细末，每服二钱，临卧时，身体都入铺卧内，只坐地，用薑汁七分，温汤三分，暖令稍热，调前药末服之，咽下便仰卧高枕，想药入于肺中，须臾得睡，其嗽立止。

暖胃汤：治痰嗽，胸膈不快，多吐寒痰。兼治饮酒过多。

生姜 一斤，去皮，净洗，横文切作片子，用白盐二两，掺入生姜中令匀，淹一宿取出，入银石器内，慢火炒，续入上好神曲细末一两，与姜同炒令乾 丁香 半两 齐州大半夏 一两，汤洗七次，去滑，焙乾，捣罗为细末，生姜自然汁和作饼子，焙乾 大草豆蔻 三个，去皮 甘草 一两，炙令熟 陈皮 一两，汤浸，微去白穰，焙

右件同捣罗为细末，每服一钱，沸汤点服，空心或食前。此药若空心进一服，大辟风寒雾露之气。

白雪丸^①：治痰实胸膈，嘈逆，及头昏眩，困倦，头目胀痛。

天南星 炮 川乌头 炮，去皮 白附子 生 半夏 洗。各二两 滑石 研 石膏 研。各三两 麝香 龙

^① 白雪丸：经查方药与本书卷一百十七引御药院方白雪丸同，系重出。

脑 各一分

右件稀面糊为丸，极稀为妙，如绿豆大，每服五十丸，姜酒茶或薄荷茶下。每遇头目昏困，精神懵冒，胸中痰逆，愤怖如中酒，病^①服此药良久，间如褰去重裘，豁然清爽，颜色^②夷畅，食后服为佳。

锦朱丸：治膈痰风厥，头目昏痛，眼黑旋运，怔忡恶心，惊悸恍惚，梦寐不安，渐发冒昧，不知人事。

乳香 研 朱砂 研 白矾灰 研 皂荚子 炮制为末 铅白霜 研 铁粉 研。各一两 半夏曲 二两

右为细末，生姜汁面糊和丸，如绿豆大，每服十五、二十丸，生姜汤下。惊悸语涩，金银汤下，或荆芥汤下。

人参紫菀汤：治湿热流注，足胫浮肿，痰咳等。

人参 川芎 木香 防己 白术 各壹两 紫菀 去土 苦葶苈 炒紫色。各二两

右为粗散，每服三钱，水一大盏，生姜四片，乌梅一个，煎至八分，去滓，温服，食前，日进三服。慎湿面温酒等物。

坏痰丸：治风痰，利咽膈，破积滞，散疼痛，止咳嗽。

皂角 刮去黑皮，酥炙黄色，去子 枯白矾 各半斤

右为细末，水浸蒸饼为丸，如梧桐子大，每服三四十丸，食后，生姜汤下，或温水送下亦得。

人参蛤蚧散：治三二十卫生宝鉴、拔粹方、玉机微义无十字。年间，肺气上喘咳嗽，咯唾脓血，满面生疮，遍身黄肿。

蛤蚧 一对，全者，以河水浸五宿，逐日换水浸，洗净，去腥气，酥炙香熟 甘草 炒紫 杏仁 炒，去皮尖 各五两 人参 茯苓 宝鉴去皮 贝母 桑白皮 知母 各二两

右为细末，净磁盒子内盛，每日，如茶点服一料，水除神效。

得效方

痰病^③

顺元散^④：治暴思^⑤痰厥，气虚，身微冷，面淡白，昏闷不知人事。

星香饮^⑥：治暴患痰厥，气盛，身热面赤。方并见诸风门。

单方：治暴患痰厥，不省人事。

右用生清油一盏，灌入喉中，须更^⑦逐出风痰，立愈。

痰饮

悬饮 十枣汤^⑧方见金匱方。

五苓散^⑨：治流行水饮，每服二钱，沸汤调。小便更不利，加防己佐之。方见诸暑门。

支饮 防己桂枝汤^⑩方见三因方。

茯苓五味子汤：治支饮，手足冷，多唾口燥，气促^⑪小腹上冲胸咽，手足痹，面热翕然如醉，因复下流阴股，小便难，时复

眩^⑫冒呕肿。

茯苓 四两 桂心 甘草 炙。各三两 五味子 二两半

右锉散，每服四钱，水一杯^⑬半，煎至七分，去滓，空腹服^⑭。服之，冲气即低，反更咳满者，去桂，加乾姜、细辛各三两；咳满止而复渴，冲气更发者，以细辛、乾姜为热药，此法不当逐，渴反止者，为支饮也，

① 病：本书卷一百十七引御药院方作“则”。

② 颜色：本书卷一百十七引御药院方作“顿觉”。

③ 病：世医得效方作“厥”。

④ 顺元散：方见本书卷二十诸风门八。

⑤ 思：世医得效方作“患”。

⑥ 星香饮：方见本书卷二十一诸风门九引严氏济生续方。

⑦ 更：世医得效方作“爽”。

⑧ 十枣汤：方见本书卷一百十五咳嗽门二引金匱方。

⑨ 五苓散：方见本书卷二十五诸暑门一。

⑩ 防己桂枝汤：方见本书卷一百十六咳嗽门三引三因方。

⑪ 促：世医得效方作“从”。

⑫ 眩：世医得效方作“咳”。

⑬ 杯：世医得效方作“盏”。

⑭ 空腹服：世医得效方作“温服”。

支饮法当冒，冒者必呕，呕者复两^①半夏二两半，以去其饮，饮去呕则止；其人形肿与痹，加杏仁二两半；若面赤如醉，以胃中热上熏，加大黄三两，须详证加减。

溢饮 大青龙汤^② 小青龙汤^③ 方并见金匱方。

痰饮 参苏饮^④ 方见三因方。

五套丸^⑤

气痰 四七汤^⑥ 方并见和剂局方。

二陈汤^⑦ 每料加木香、沉香各五钱，南星二两，治气不顺，上壅作痰，每服三钱，生姜五片，煎服。方见诸症门。

风痰 加味寿星丸^⑧ 蝎麝白丸子^⑨ 星香饮^⑩ 治风壅痰盛。方并见诸风门。

热痰 芎辛散^⑪ 方见是斋医方。

枳壳半夏汤：除热痰，下气宽中，利膈清上，治痞满。

枳壳 半夏 黄芩 桔梗 各壹^⑫两 甘草五钱^⑬

右锉散，每服四钱，生姜三片，桑白皮七寸，乌梅一个，煎。末效，加甜葶苈、马兜铃、防己、薄荷立效，热痰黄色是也。

虚证 顺元散^⑭：治气虚痰盛，不得睡卧，气中痰厥，尤宜服之。方见伤寒门。

黑锡丹^⑮：治下虚上壅，头晕痰盛，服之立愈。

灵砂丹^⑯：治上盛下虚，痰涎壅盛，此药最能镇坠，升降阴阳，安和五脏。方并见癰冷门。

八味丸^⑰ 方见三因方。

暖胃丸：去虚痰，利冷饮。

硫黄 研 白矾 各一两，同炒 半夏 二两，姜汁炒 丁香 茴香 炒 木香 各一两

为末，姜汁煮面糊丸，梧子大，每服二十丸，空心米饮下。澹寮方、医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

灵白丸：治元气虚弱，痰气上攻，风痰壅塞，呕吐不已。

灵砂 青州白丸子 各一两，各研

右和匀，生姜自然汁和米糊丸，如梧桐子大，每服三十丸，空腹，人参汤或枣汤下。

通治 二贤汤：治痰实，食后胸满，远年痰饮，服之愈。

薄橘红 四两 甘草 一两

右为末，沸汤调服，其功在茯苓、半夏、枳实、南星之上。

茱萸丸：治头疼背寒，呕吐酸汁，不思饮食，小便不利，气壅昏眩。

白茯苓 吴茱萸 各二两，汤洗去末

右为末，炼蜜丸，如梧子大，每服三十丸，不拘时候，熟水吞下，服后便漩中作茱萸气是验，他痰药不能及此。一方只将茱萸酒浸三宿，以茯苓末拌之，候乾，或汤或酒下百余粒，亦效。

快活丸^⑱ 茯苓丸^⑲ 方并见是斋医方。

倍术散：治酒癖五饮，停水在心下，或两胁胃中，膈上肠间，动摇有声，皆由饮酒冒寒，饮水过多。

白术 二两 附子 炮，去皮脐，一两

右锉散，分三服，水一大杯^⑳，姜十片，煎，空腹服，脏腑微动即安。一方除附子，加乾姜、肉桂各一两，为末蜜丸，梧桐子大，每服二十五丸，米饮下，食前大效。

① 两：世医得效方作“内”。

② 大青龙汤：方见本书卷一百十五咳嗽门二引金匱方。

③ 小青龙汤：方见本书卷一百十五咳嗽门二引金匱方。

④ 参苏饮：方见本书卷一百十六咳嗽门三引三因方。

⑤ 五套丸：方见本书卷一百十六咳嗽门三引和剂局方。

⑥ 四七汤：方见本书卷一百十六咳嗽门三引和剂局方。

⑦ 二陈汤：方见本书卷一百二十二诸症门二。

⑧ 加味寿星丸：方见本书卷二十二诸风门十。

⑨ 蝎麝白丸子：方见本书卷二十二诸风门十。

⑩ 星香饮：方见本书卷二十一诸风门九引严氏济生续方。

⑪ 芎辛散：方见本书卷一百十七咳嗽门四引是斋医方。

⑫ 壹：世医得效方作“二”。

⑬ 钱：世医得效方作“分”。

⑭ 顺元散：方见本书卷二十诸风门八。

⑮ 黑锡丹：方见本书卷一百十九咳嗽门六。

⑯ 灵砂丹：方见本书卷一百十九咳嗽门六。

⑰ 八味丸：方见本书卷九十七脚气门二引三因方。

⑱ 快活丸：方见本书卷一百十七咳嗽门四引是斋医方。

⑲ 茯苓丸：方见本书卷一百十七咳嗽门四引是斋医方。

⑳ 杯：世医得效方作“盏”。

桂辛汤^①方见是斋医方。丁香半夏丸^②方见和剂局方。

二陈汤^③煎，送下青州白丸子，治眉心并眉梁骨疼。又治臂疼，或麻木，或战掉，皆痰饮所作，宜服。方见诸症门。

控涎丸^④：治同上。方见四肢门。

二生汤^⑤方见严氏济生方。破痰消饮丸^⑥方见是斋医方。破饮丸^⑦方见三因方。导痰汤^⑧方见严氏济生方。

二陈汤^⑨：治痰饮为患，或呕吐恶心，或头眩心悸，或中脘不快，或因食生冷，饮酒过度，脾胃不和，并宜服之。一方加丁香。方见诸症门。

荆蓬煎丸：破痰癖，消癥块，冷热积聚，胃膈痞闷，通和三焦，升降阴阳，顺气，消化宿食。

荆三棱 酒浸三日，夏一日 蓬莪术 酒浸三日，夏一日。以上二味，用去皮巴豆二十粒，于银石器内，文武火炒令乾黄色，去巴豆，却用汤浸，去白 木香 枳壳 去穢 青皮 去穢 川茴香 微炒 槟榔 锉。各一两

右为末，面糊丸，如绿豆大，每服三十丸，食后，生姜汤下。

理中汤^⑩治停痰留饮，加茯苓、半夏导利之。方见霍乱门。

咳嗽

风证 神术散：治四时瘟疫，头痛项强，发热憎寒，身体疼痛，及伤寒鼻塞声重，咳嗽头昏，并皆治之。

苍术 五两，米泔浸一宿，切，焙 香白芷 细辛 去叶土 羌活 去芦 川芎 甘草 炙。各一两

右锉散，每服三钱，水一杯^⑪，生姜三片，葱白三寸，煎七分，温服，不拘时候。如觉伤风鼻塞，为末，葱茶调下。

三拗汤^⑫：治感冒风邪，鼻塞声重，语音不出，或伤风伤冷，头目痛眩，四肢拘倦，咳嗽多痰，胸满短气。方见伤寒门。

杏苏汤：治伤风，^⑬方此下有咳嗽二字。身热，有汗恶风，病证挟热，服杏子汤不得

者，此药稳当也。

橘红 紫苏叶 杏仁 去皮尖 五味子 半夏 汤泡七次 桑白皮 蜜略炙 贝母 去皮 漏芦方去心 白术 炒。各一两 甘草 炙。半两

右锉散，每服四钱，水一盏半，生姜五片，煎至八分，去滓，温服，不拘时候。

人参荆芥散：治肺感风邪，上壅咳嗽，头目不清，言语不出，咽乾项强，鼻流清涕。

荆芥穗 麻黄 去根节 细辛 去土，洗 桔梗 去芦，炒 陈皮 去白 半夏 汤洗七次 杏仁 去皮尖 人参 通草 草甘 炙。各半两

右锉散，每服四钱，水一杯^⑭半，姜五片，煎八分，食后温服。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

寒证 金沸草散^⑮：治肺感寒邪，鼻塞声重，咳嗽不已，憎寒发热，无汗恶寒，烦躁，或风热壅在膈间，唾黄浊水，甚者咯血。方见伤寒门。

小青龙汤^⑯：治表有寒邪，喘，水饮咳嗽急，不得睡卧。方见伤寒门。

华盖散^⑰方见和剂局方。

暑证 六和汤^⑱：治伤暑痰生，咳嗽喘满，加麦门冬、乌梅煎就，吞消暑丸^⑲。方见诸暑门。

湿证 白术散^⑳方见三因方。

- ① 桂辛汤：方见本书卷一百十七咳嗽门四引是斋医方。
- ② 丁香半夏丸：方见本书卷一百十六咳嗽门三引和剂局方。
- ③ 二陈汤：方见本书卷一百二十二诸症门。
- ④ 控涎丸：方见本书卷八十三四肢门。
- ⑤ 二生汤：方见本书卷一百十七咳嗽门四引严氏济生方。
- ⑥ 破痰消饮丸：方见本书卷一百十七咳嗽门四引是斋医方。
- ⑦ 破饮丸：方见本书卷一百十六咳嗽门三引三因方。
- ⑧ 导痰汤：方见本书卷一百十七咳嗽门四引严氏济生方。
- ⑨ 二陈汤：方见本书卷一百二十二诸症门。
- ⑩ 理中汤：方见本书卷一百七霍乱门。
- ⑪ 杯：世医得效方作“盏”。
- ⑫ 三拗汤：方见本书卷五十二伤寒门二十六引和剂局方。
- ⑬ 杯：世医得效方作“盏”。
- ⑭ 金沸草散：方见本书卷五十二伤寒门二十六引和剂局方。
- ⑮ 小青龙汤：方见本书卷四十三伤寒门十七引伤寒论注解。
- ⑯ 华盖散：方见本书卷一百十六咳嗽门三引和剂局方。
- ⑰ 六和汤：方见本书卷二十五诸暑门一引直指方。
- ⑱ 消暑丸：方见本书卷二十五诸暑门一引和剂局方。
- ⑲ 白术散：方见本书卷一百十六咳嗽门三引三因方。

不挽^①！金正气散：治伤湿，肆肢重著，骨节疼痛，洒淅咳嗽。

厚朴 去皮，姜汁制 藿香 去枝土 甘草 炙 半夏 煮 苍术 米泔浸 陈皮 去白 加木瓜 每药一两，只用五钱

右等分锉散，每服三钱，水一盏半，生姜三片，枣子二枚，煎至八分，去渣，食前稍热服。忌生冷油腻。伤寒阴证用之亦效。

七情 团参饮子^② 方见严氏济生方。

分心气饮^③ 治忧郁得嗽，每服三钱，加枳壳去穰乙钱，北五味十粒，生姜三片煎。方见诸气门。

热证 枳壳半夏汤：治上焦有热，咳嗽黄痰，痞满阻食，加防己、甜葶历、马兜铃、薄荷叶各半两，每服，姜三片，桑白皮七寸，煎。方见前。

贝母散：治热嗽，辰时吃，酉时可安。兼治痰喘。

知母 新瓦上焙 贝母 巴豆七粒，同贝母炒略熟，去巴豆不用。各一两

右锉散，饴糖一块同煎服。一方以二母为末，入巴豆霜少许，临卧用生姜二片，蘸药夹定，细嚼咽下。 痰嗽方、永类铃方同。

紫菀膏：治同上。

枇杷叶 木通 款冬花 紫菀 杏仁 桑白皮 各等分 大黄 减半

右如常制为末，蜜丸樱桃大，食后夜卧噙化。

玉芝丸^④：治风壅痰实，头目昏眩，咳嗽声重，咽膈不利。方见和剂局方。

金沸草散^⑤：治同上。每服三钱，生姜、桑白皮、乌梅煎就，吞服半夏丸^⑥。方见伤寒门及诸症门。

黄连阿胶丸^⑦ 方见直指方。

小柴胡汤^⑧：治嗽久痰，身有烦热，啜冷水而暂止者，加桑白皮、北五味子、枣子煎，不拘时服。烦热，加麦门冬；嗜卧减食，加白术煎。方见伤寒门。

洗心散^⑨：治心热上炎肺经，胸膈满

痛，咽乾口燥，咳嗽殊甚。方见积热门。

冷证 藿香正气散^⑩：宁肺和胃，祛痰治嗽，通畅三焦，进美饮食。生姜三片，盐梅一箇，杏仁七粒去皮尖，北五味子七粒同煎，就服青州白丸子^⑪。方见伤寒门及诸风门。

理中汤^⑫：治肺虚咳嗽，痰唾清白，饮食日减，多呕，当温养脾土，则生肺金，用五味子炒阿胶煎汤，调服立效。方见脾胃门。

杏子汤^⑬ 丁香半夏丸^⑭：治肺胃虚寒咳嗽。方并见和剂局方。

胡椒理中丸^⑮ 方见圣惠方。

黄耆建中汤^⑯：治冷嗽，加半夏曲、乾姜、五味子同煎，空心服。方见诸湿门。

养荣汤^⑰：治冷极嗽，可加熟附子、白豆蔻、北五味子、蜜炙粟壳、蚌粉炒阿胶。方见诸虚门。以上二方所加各少许。

欬肺丸^⑱ 方见是斋医方。

时行 人参饮子：治寒热上壅，咳嗽痰涎。

人参 苦梗 去芦 五味子 赤茯苓 去皮 白术 炒。各一两 枳壳 麸炒 甘草 炙。各半两

右锉散，每服四钱，水一盏半，姜五片，煎至七分，去渣，食前温服。嗽多者，加桑白皮一两；痰多，加半夏曲一两；寒暑之交，

① 挽：世医得效方作“换”。

② 团参饮子：方见本书卷一百十七咳嗽门四引严氏济生方。

③ 分心气饮：方见本书卷八十七诸气门二引和剂局方。

④ 玉芝丸：方见本书卷一百十六咳嗽门三引和剂局方。

⑤ 金沸草散：方见本书卷五十二伤寒门二十六引和剂局方。

⑥ 半夏丸：方见本书卷一百二十二诸症门二。

⑦ 黄连阿胶丸：方见本书卷一百十七咳嗽门四引直指方。

⑧ 小柴胡汤：方见本书卷五十四伤寒门二十八引无求子活人书。

⑨ 洗心散：方见本书卷一百五十七积热门。

⑩ 藿香正气散：方见本书卷五十二伤寒门二十六引和剂局方。

⑪ 青州白丸子：方见本书卷十九诸风门七引和剂局方。

⑫ 理中汤：方见本书卷一百脾胃门二。

⑬ 杏子汤：方见本书卷一百十六咳嗽门三引和剂局方。

⑭ 丁香半夏丸：方见本书卷一百十六咳嗽门三引和剂局方。

⑮ 胡椒理中丸：方见本书卷一百十五咳嗽门二引圣惠方。

⑯ 黄耆建中汤：方见本书卷二十六诸湿门引直指方。

⑰ 养荣汤：方见本书卷一百四十九诸虚门七引三因方。

⑱ 欬肺丸：方见本书卷一百十七咳嗽门四引是斋医方。

气盛人衣厚作壅，忽痰盛微热，此药最宜。若作感冒，发其汗，攻其邪，必成大病。此方佳处在赤茯苓能导心热，枳壳能疏肺壅，故易效。一方有半夏一两。又云：寒壅者，加杏仁不去皮尖、紫苏各半两。 澹寮方同。

一服散¹ 方见朱氏集验方。

败毒散² 升麻葛根汤³ 香葛汤⁴ 各件每用四钱，生姜、乌梅、桑白皮煎，有效，酌量用之。 方并见伤寒门。

劳嗽 蛤蚧散： 治虚劳咳嗽咯血，潮热盗汗，不思饮食。

蛤蚧一对，蜜炙 人参 去芦 百部 去心 款冬花 去枝 紫菀茸 各半两 贝母 阿胶 蛤粉炒 鳖甲 醋炙 柴胡 去芦 肉桂 去粗皮，炒 黄耆 蜜炙 甘草 杏仁 汤浸，去皮尖 半夏 生姜汁⁵。各一两

右为末，每服三钱，水一盞半，生姜三片，煎至一杯，不拘时，温服。肉桂虽去风寒，有热人不肯服，则当改用细辛。 澹寮方同。

风痰嗽 白丸子散： 治一种咳嗽，直至嗽顿吐饮食痰物俱出尽方少定，此乃肝木克脾土，风痰壅盛，宜以青州白丸子方作生料，更加少木香、丁香、橘红、天麻、全蝎去毒足，僵蚕炒去鬚足服，有效。 澹寮方同。

损嗽 当归饮： 治男子因打损负重，女子因劳苦用力而伤肺经，肺经既损，遇风寒则为咳嗽，或咳血，或至紫黑，宜用此药去心肺间瘀血，仍灸肺腧，病即苏。 肺腧穴在三椎下两傍各一寸半。

苏木 生地黄 当归 大黄 赤芍药

右为末，酒调服，得利去瘀血即止，服养荣汤调理。

通治 澄清饮： 治诸证痰嗽，服他药不效者。

南星 蚌粉 知母 贝母 半夏 白矾

右各等分锉散，每服三钱，水一大杯，生姜五片，去渣澄清，俟温徐徐吸服，食后临睡服。小儿亦用得效。

青金丹⁶ 方见三因方。 人参清肺汤⁷ 方见和剂局方。 蜡煎散⁸ 方见御药院方。

神效散⁹ 方见是斋医方。

参苏饮¹⁰： 治上膈泛热，咳嗽声重。

方见伤寒门。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、水类铃方同。

宁肺散： 治大人小儿诸咳嗽。

玄胡索一两 枯矾 二钱半

右为末，每服二钱，用软饴糖一块，和药含化。小儿一钱，用蜜亦可。

杏仁煎¹¹ 方见圣惠方。 二陈汤¹²： 治咳嗽呕痰。 方见诸症门。 款冬花散¹³ 方见和剂局方。

单方 葶苈散： 治肺壅咳唾脓血，喘嗽不得睡卧。

甜葶苈 二两半，隔纸炒令紫

右为末，每服二钱，水一杯¹⁴，煎至六分，不拘时，温服。

又方： 治谷气素壮人久嗽即效。栗壳一味，净去筋膜，蜜炙为末，每服，用蜜汤下。

又方： 治羸弱久嗽屡效。九尖拒霜叶为末，用鱼酢蘸服。

又方： 治久嗽渐成癆瘵。凤尾草为末，用鱼酢蘸服即效。

嚼药 防己散：

薄荷 百药煎 枯矾 防己 甘草

右锉散，入口细嚼，旋旋咽下。治热嗽失声有效。

星砂丸¹⁵ 方见是斋医方

捷径方： 治久病痰嗽，百药未效。

橘红一斤，去白，要陈久者 甘草 盐 各四两

右用水五碗，慢火煮煎药，焙乾为末，白汤点服。

1. 一服散：方见本书卷一百十七咳嗽门四引朱氏集验方。
2. 败毒散：方见本书卷五十二伤寒门二十六引和剂局方。
3. 升麻葛根汤：方见本书卷五十二伤寒门二十六引和剂局方。
4. 香葛汤：方见本书卷五十六伤寒门三十。
5. 汁：世医得效方此下有“制”字。
6. 青金丹：方见本书卷一百十六咳嗽门三引三因方。
7. 人参清肺汤：方见本书卷一百十六咳嗽门三引和剂局方。
8. 蜡煎散：方见本书卷一百十七咳嗽门四引御药院方。
9. 神效散：方见本书卷一百十七咳嗽门四引是斋医方。
10. 参苏饮：方见本书卷五十二伤寒门二十六引和剂局方。
11. 杏仁煎：方见本书卷一百十五咳嗽门二引圣惠方。
12. 二陈汤：方见本书卷一百二十二诸症门二。
13. 款冬花散：方见本书卷一百十六咳嗽门三引和剂局方。
14. 杯：世医得效方作“盞”。
15. 星砂丸：方见本书卷一百十七咳嗽门四引是斋医方。

滴油散：治痰嗽面浮。真蚌粉一味，新瓦炒令通红，地上出火毒，拌青黛少许，同淡藁水，滴麻油数点服即愈。

喘 急

风证 麻黄散：治伤风喘急，坐卧不安，痰涎壅塞，涕唾稠粘，手足冷痹。

麻黄 去根节，十两 肉桂 去皮，六两，不见火 款冬花 五两，去芦枝梗 诃子皮 五两 甘草 炒，五两 杏仁 三两，去皮尖，麸炒

右锉散，每服三钱，水一杯¹半，入好茶一钱，煎至八分，食后夜卧通口服。如半夜不能煎，但以药末入茶和匀²，沸汤点，或乾咽亦得。忌鱼酒炙搏猪肉腥臊等物。

温肺汤³方见和剂局方。

金沸草散⁴：治肺热伤风，喘嗽痰实。方见伤寒门。

寒证 加味三拗汤：治肺感寒邪发喘。

杏仁 去皮尖，七钱半 陈皮 一两 甘草 三钱半 麻黄 一两二钱 北五味子 七钱半 辣桂 五钱

右锉散，每服四钱，水一杯⁵半，生姜三片煎。喘甚，加马兜铃、桑白皮，夏月减麻黄。

香葛汤⁶ 参苏饮⁷：素有热者宜服此。方并见伤寒门。

藿香正气散⁸：治浑身拘急，憎寒喘嗽，头目昏重，加北五味子、杏仁去皮尖，盐梅煎。有泄不用杏仁。方见伤寒门。

七情 四磨汤⁹方见严氏济生方。 四七汤¹⁰方见和剂局方。

紫苏子汤：治忧思过度，邪伤脾肺，心腹膨胀，喘促烦闷¹¹，肠鸣气走，漉漉有声，大小便不利，脉虚紧而涩。

紫苏子 一两 大腹皮 草果仁 半夏汤洗七次 厚朴 去皮，姜汁制 木香 不见火 陈皮 木通 白术 枳实 去瓤，炒 人参 甘草 炙，各半两

右锉散，每服四钱，水一盏，姜三片，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方姜五片。枣二枚，煎至七分，不拘时。

热证 洗心散¹²：治心肺俱热，致胸满壅盛，口乾作渴，发喘，喉中腥气，每服二钱，薄荷茶清调下。

八正散¹³：治同前。用灯心二十茎，淡竹叶一皮煎。方并见积热门。

葶苈散：治过食煎博，或饮酒过度，致肺壅，喘不得卧，及肺痛咽燥。

甜葶苈 炒 桔梗 去芦 栝蒌子 川升麻 薏苡仁 桑白皮 炙 葛根 各一两 甘草 炙，半两 右锉散，每服四钱，水一杯¹⁴半，生姜五片同煎，食后温服。

小柴胡汤¹⁵：治服热药过多，或身有烦热作喘，数服即安。

金沸草散¹⁶加甜葶苈、桑白皮煎。方并见伤寒门。

枳壳半夏汤加防己薄荷煎。方见前。以上三方所加各半两。

加味控涎丸：治风热上壅，或中脘停留水饮，喘急。治四肢浮肿，脚气入腹，平常腹中痰热，诸气结聚，服之得利则效。

大戟 芫花 甘遂 甜葶苈 巴豆 去壳，各一两 黑牵牛 三两，炒，取头末 白芥子 炒，二两 右为末，米糊丸，粟米大，每服三七粒，茶清吞下，或温水亦可。服后，未可服甘草药及热水。

虚证 苏子降气汤¹⁷：治气虚发喘，

1. 杯：世医得效方作“盏”。

2. 匀：世医得效方作“匀”。

3. 温肺汤：方见本书卷一百十六咳嗽门三引和剂局方。

4. 金沸草散：方见本书卷五十二伤寒门二十六引和剂局方。

5. 杯：世医得效方作“盏”。

6. 香葛汤：方见本书卷五十六伤寒门三十。

7. 参苏饮：方见本书卷五十二伤寒门二十六引和剂局方。

8. 藿香正气散：方见本书卷五十二伤寒门二十六引和剂局方。

9. 四磨汤：方见本书卷一百十七咳嗽门四引严氏济生方。

10. 四七汤：方见本书卷一百十六咳嗽门三引和剂局方。

11. 闷：世医得效方作“恶”。

12. 洗心散：方见本书卷一百五十七积热门。

13. 八正散：方见本书卷一百五十七积热门。

14. 杯：世医得效方作“盏”。

15. 小柴胡汤：方见本书卷五十四伤寒门二十八引无求子活人书。

16. 金沸草散：方见本书卷五十二伤寒门二十六引和剂局方。

17. 苏子降气汤：方见本书卷八十七诸气门二引和剂局方。

不得安枕，宜用旧盐梅、杏仁去皮尖、北五味各少许，煎吞黑锡丹^①五十粒。方见诸气门及癩冷门。

钟乳丸：治喘嗽痰涎稠粘，昼夜不止，不能坐卧，远年日近，并皆治之。

滑石 半两 钟乳粉 见成者，乙两 南星 炮，切片，生姜制

右为末，煮乾柿去蒂核，捣细，搜药为丸，如梧子大，每服四十丸，姜枣煎汤下。气弱人，更服养正丹^②。方见癩冷门。

胡椒理中丸^③：治肺胃受冷，气短减食，时吐痰水，喘促，浓煎人参汤吞服，甚妙。方见圣惠方。

安肾丸^④：治肾寒多唾，上喘，人参盐汤下。八味丸^⑤亦可。方并见诸虚门。养正丹^⑥均有效。方见癩冷门。凡动作喘甚者，均宜服，效。

红椒丸：治虚劳喘嗽，眩晕。

灵沙 一两，细研 人参 木香 各二钱半 大香附子 杵，净 大红椒 去合口并子，焙出汗。各半两

右为末，糕糊丸，如麻子大，每服二十丸，空心，橘皮汤下。

通治 人参定喘汤^⑦方见和剂局方。九宝汤^⑧方见简易方。杏参饮^⑨方见严氏济生方。

分心气饮^⑩：治气逆脉伏，发厥而喘者。方见诸气门。

秘传降气汤^⑪：治气不升降，上热下冷，作喘，生姜、紫苏叶同煎，就服玉华白丹^⑫效。方见诸气门。玉华白丹方见癩冷门。

加味白术散：

陈皮 半夏 人参 白茯苓 白术 甘草^⑬ 山药 炮。各二两 白扁豆 制，一两半 缩砂桔梗 炒 石莲肉 薏苡仁 各一两

右锉散，治喘嗽每遇饮酒必发，生姜、桑白皮煎服效。

水煮木香丸^⑭：治喘急泄泻，加官桂、生姜煎服。方见癩门。

神保丸^⑮：治久喘，胸膈满闷^⑯□食不进，每服七丸，生姜柿蒂汤下。方见诸气门。

玉液散：治久近喘嗽，口乾作渴。

栝蒌根 知母 贝母 去心，炒。各一两 甘草炙，半两 人参 半两

右末，每服二钱，先熔下黄蜡二钱，同入米饮调下，食后服。

神应丹：治肺气喘急，晨夕不得睡，不问久新，一服见效。

砒石 一两 绿豆 六两

右二味同煮，以豆烂为度，取出砒石，入黄丹一两，同研烂，用纸做卷五七重，如豆筒；又入砒石、黄丹，以黄泥固济，复烧红为度；又入黄丹一两，面四分为丸，如粟米大；又以黄丹二两为衣，每服二粒，新井花水下，得效即止。

胡桃汤^⑰：治痰喘。方见是斋医方。葶苈丸^⑱又名防己丸方见圣惠方。

炙肝散：治喘并痰嗽，两服病不复作。

白矾 飞过，研 五倍子 为末

① 黑锡丹：方见本书卷一百十九咳嗽门六。

② 养正丹：癩冷门原书缺。方见本书卷一百九眩晕门引直指方法。

③ 胡椒理中丸：方见本书卷一百十五咳嗽门二引圣惠方。

④ 安肾丸：方见本书卷一百五十一诸虚门九。

⑤ 八味丸：方见本书卷一百五十三诸虚门十一引寿亲养老书。

⑥ 养正丹：癩冷门原书缺。方见本书卷一百九眩晕门引直指方法。

⑦ 人参定喘汤：方见本书卷一百十六咳嗽门三引和剂局方。

⑧ 九宝汤：方见本书卷一百十七咳嗽门四引简易方。

⑨ 杏参饮：方见本书卷一百十七咳嗽门四引严氏济生方。

⑩ 分心气饮：方见本书卷八十七诸气门二引和剂局方。

⑪ 秘传降气汤：方见本书卷八十七诸气门二引和剂局方。

⑫ 玉华白丹：癩冷门原书缺。查世医得效方其组方为“玉华白丹清上实下，助养根元，扶衰救危，补益脏腑，治五劳七伤，夜多盗汗，肺痿虚损，久嗽上喘，霍乱转筋，六脉沉伏，唇口青黑，腹胁刺痛，大肠不固，小便滑数，梦中遗泄，肌肉瘦瘠，目暗耳鸣，胃虚食减，久疟久痢，积寒痼冷，诸药不愈者，服之如神。白石脂净瓦阁起火煨红，研细水飞，半两 钟乳粉炼成者，一两 阳起石用甘锅盛，于大火中煨令通红，取出，酒淬，放在阴地上乾，不可晒，半两 左顾牡蛎七钱，洗用，用韭叶捣盐泥固济，火煨，放冷，取白者，秤半两 右各细研如粉，拌和作一处，令匀，研一二日，以糯米粉煮糊圆，如鸡头大，入地坑出火毒一宿，每服一粒，空心，浓煎人参汤放冷送下，煎水亦可……服毕以少白粥压之，忌猪羊血绿豆粉，恐解药力。”

⑬ 草：世医得效方此下注有“炙”字。

⑭ 水煮木香丸：方见本书卷一百三十九诸痢门四。

⑮ 神保丸：方见本书卷八十八诸气门三引简易方。

⑯ 闷：此下脱字，世医得效方作“饮”。

⑰ 胡桃汤：方见本书卷一百十七咳嗽门四引是斋医方。

⑱ 葶苈丸：方见本书卷一百十五咳嗽门二引圣惠方。

右每服各一钱，以生猪肝火上炙热蘸药，食后临卧服。

人参清肺饮^①：治喘急噎塞，加桔梗、款冬花。方见和剂局方。

清膈散：治喘嗽吐唾不利，膈热，口

中苦气。

南星一两 铅白霜少许 桑白皮一两半 白附子五钱

右锉散，生姜三片煎，食后临睡服。

澹 轩 方

哮 嗽

一枚鸡子微开窍，穿入蜒蚰七八条，纸

掩熟蒸乘热食，若教哮喘不经朝。

砒霜焰硝各半钱，更加青黛一钱研，糯米糊丸桐子大，姜汁临睡下双丸。

肘 后 方

治卒上气咳嗽

治卒上气鸣息便欲绝方：捣韭绞汁，饮一升许，立愈。

又方：细切桑根白皮三升，生姜三两，吴茱萸半升，水七升，酒五升，煮三沸，去滓，尽服之。一升入口则气下，千金不传方。

又方：茱萸二升，生姜三两，以水七升，煮取二升，分为三服。

又方：麻黄四两，桂、甘草各二两，杏仁五十枚，熬之，捣为散，温汤服方寸匕，日三。

又方：末人参服方寸匕，日五六。

气嗽不问多少时者，服之便差方：陈橘皮、桂心、杏仁去尖皮熬，三物等分，捣蜜丸，每服饭后，须茶汤下二十丸。忌生葱。史侍郎传。

治卒厥逆上气，又两心胁下痛满，淹淹欲绝方：温汤令灼灼尔，以渍两足及两手，数易之也。此谓奔豚病，从卒惊怖忧迫得之，气下纵纵，冲心胸，脐间筑筑发动有时，不治煞人，诸方用药皆多，又必须煞豚，唯有一汤，但可辨耳。甘草二两，人参二两，桂心二两，茱萸一升，生姜一斤，半夏一升，以水一斗，煮取三升，分三服，此药宜预蓄，

得病便急合之。

又方：麻黄二两，杏仁一两，熬令黄，捣散，酒散方寸匕，数服之，差。

治卒乏气，气不复报肩息方：乾姜三两，咬咀，以酒一升渍之，每服三合，日三服。

又方：麻黄三两先煎，去沫，甘草二两，以水三升，煮取一升半，分三服。差后，欲令不发者，取此二物，并熬杏仁五十枚，蜜丸，服如桐子大四五丸，日三服，差。

又方：麻黄二两，桂、甘草各一两，杏仁四十枚，以水六升，煮取二升，分三服。此三方，并各小投杯汤，有气疹者，亦可以此药捣作散，长将服之。多冷者，加乾姜三两；多痰者，加半夏三两。

治大马走及奔趁喘乏，便饮冷水，因得上气发热方：用竹叶三斤，橘皮三两，以水一斗，煮取三升，去滓，分为三服，三日一剂，良。

治大热行极及食热饼，竟饮冷水过多，冲咽不即消，仍以发气，呼吸喘息方：大黄、乾姜、巴豆等分末，服半钱匕，若得吐下，即愈。

① 人参清肺饮：世医得效方饮作“汤”。方见本书卷一百十六咳嗽门三引和剂局方。

若犹觉停滞在心胸，膈中不利者。瓜蒂二分，杜蘅三分，人参一分，捣筛，以汤服一钱匕，日二三服，效。

治肺痿咳嗽，吐涎沫，心中温温，咽燥而不渴者。生姜五两，人参二两，甘草二两，大枣十二枚，水三升，煮取一升半，分为再服。

又方：甘草二两，以水三升，煮取一升半，分再服。

又方：生天门冬捣取汁一斗，酒一斗，饴一升，紫苑四合，铜器于汤上煎，可丸，服如杏子大一丸，日可三服。

又方：甘草二两，乾姜三两，枣十二枚，水三升，煮取一升半，分为再服。

卒得寒冷上气方：乾苏叶三两，陈橘皮四两，酒四升，煮取一升半，分为再服。

治卒得咳嗽方：用釜月下土一分，豉七分，捣为丸，梧子大，服十四丸。

又方：乌鸡一头，治如食法，以好酒渍之半日，出鸡服酒。一去：苦酒一斗，煮白鸡，取三升，分三服，食鸡肉，莫与盐食则良。

又方：桃仁三升，去皮捣，著器中蜜封头，蒸之一炊，倾出曝乾，绢袋贮，以内二斗酒中六七日，可饮四五合，稍增至一升吃之。

又方：枳糖六两，乾姜六两，末之，豉二两，先以水一升，煮豉三沸，去滓，内枳糖消，内乾姜，分为三服。

又方：以枳糖杂生姜屑，蒸叁斗米，下食如弹子丸，日夜十度服。

又方：猪肾二枚，细切，乾姜叁两，末，水七升，煮二升，稍稍服，覆取汗。

又方：炙乌心食之，佳。

又方：生姜汁、百部汁和同合煎，服二合。

又方：百部根四两，以酒一斗渍再宿，火暖，服一升，日再服。

又方：椒二百粒，捣末之，杏仁二百

枚，熬之，枣百枚，去核，合捣令极熟，稍稍合如枣许大则服之。

又方：生姜三两，捣取汁，乾姜屑三两，杏仁一升，去皮熬，合捣为丸，服三丸，日五六服。

又方：芫花一升，水三升，煮取一升，去滓，以枣十四枚，煎令汁尽，一日一食之，三日讫。

又方：熬捣葶苈一两，乾枣三枚，水三升，先煮枣，取一升，去枣，内葶苈，煎取五合，大人分三服，小儿则分为四服。

又华佗五嗽丸：炙皂荚、乾姜、桂等分，捣蜜丸，如桐子，服三丸，日三。

又方：错取松屑一分，桂二分，皂荚二两，炙去皮子，捣蜜丸，如桐子大，服十五丸，小儿五丸，日一二服。

又方：屋上白蚬壳，卫生易简方洗净。捣末，酒服方寸匕。易简方粥饮调服。

又方：末浮散石服。亦蜜丸。

又方：猪脰一具，薄切，以苦酒煮，食令尽，不过二服。寿域神方同。

又方：芫花二两，水二升，煮四沸，去滓，内白糖一斤，服如枣大，勿食咸酸。亦治久咳嗽者。

治方^①咳嗽上气十年、二十年，诸药治不差方：猪脰三具，枣百枚，酒三升，渍数日，服三二合，加至四五合，服之不久差。

又方：生龟一只，著坎中就溺之，令没，龟死，因^③渍之三日出，烧末，以醇酒壹升，和屑如乾饭，顿服之，须臾大吐，嗽囊出则差。小儿可服半升。

又方：生龟三，治如食法，去肠，以水五升，煮取三升，以渍曲酿，秫米四升，如常法熟，饮二升令尽，此则永断。

又方：蝙蝠除头，烧令焦末，饮服之。
寿域神方去翅足，烧令焦，研为末，食后，熟白汤调下。

① 去苦：肘后备急方作“云苦”。

② 方：肘后备急方作“久”。

③ 因：肘后备急方无此字。

孙真人方治咳嗽。皂荚烧研碎，二钱匕，豉汤下之。

十全博救方治咳嗽。天南星一箇，大者，炮令裂为末，每服一大钱，水一盞，生姜三片，煎至五分，温服，空心，日午临卧时各一服。

箠中方治咳嗽含膏丸：曹州葶苈子一两，纸衬熬令黑，知母、贝母各一两，三物同捣筛，以枣肉半两，别销沙糖一两半，同入药中，和为丸，大如弹丸，每服，以新绵裹一丸，含之，徐徐咽津。甚者，不过三丸。今医亦多用。

胜金方治久嗽暴嗽劳嗽金粟丸：叶子雌黄一两，研细，用纸筋泥固济小合子一箇，令乾，勿令泥厚，将药入合子内，水调赤石脂封合子口，更以泥封之，候乾，坐合子于地上，上面以末入窑瓦坯子弹子大，拥合子令作一尖子，上用炭十斤，簇定，顶上著火一鬲斗，笼起，令火从上渐炽，候火消三分去一，看瓦坯通赤则去火，候冷，开合子取药，当如镜面光明红色，入乳钵内细研，汤浸蒸饼心为丸，如粟米大，每服三丸五丸，甘草水服。服后，睡良久妙。

崔元亮海上方疗嗽单验方：取好梨去核，捣取汁一茶碗，著椒四十粒，煎一沸，去滓，即内黑汤一大两，消訖，细细含咽，立定。寿域神方同。

孟诜云：卒咳嗽，寿域神方治久咳嗽上气十年、二十年，诸药治不差者。以梨一颗，刺作五十孔，每孔内以椒一粒，以面裹于热火灰中，煨令熟出，停冷，去椒食之。

又方：梨一颗，去核，内酥蜜面裹，烧令熟食之。

又方：取梨肉，内酥中煎，停冷食之。

又方：捣梨汁一升，酥一两，蜜一两，地黄汁一升，缓火煎，细细含咽。凡治嗽皆须待冷，喘息定后方食，熟食之反伤矣。冷嗽更极不可救，如此者，可作羊肉汤饼饱食之，便卧少时。

千金方治小儿大人，咳逆上气。杏仁三升，去皮尖，炒令黄，杵如膏，蜜一升，分为三分，内杏仁，杵令得所，更内一分，杵如膏，又内一分，杵熟止，先食含之，咽汁。

杨氏产乳疗上气急满，坐卧不得方：鳖甲一大两，炙令黄，细捣为散，取灯心一握，水二升，煎取五合，食前，服一钱匕，食后，蜜水服一钱匕。

刘禹锡传信方李亚治一切嗽及上气者。用乾姜须是台州至好者，皂荚炮去皮子，取肥大无孔者，桂心紫色辛辣者，削去皮，三物并别捣，下筛了，各秤等分，多少任意，和合后更捣筛一遍，炼白蜜和搜，又捣一二十杵，每饮服三丸，丸稍加大如梧子，不限食之先后，嗽发即服，日三五服。禁食葱油咸腥热面，其效如神。刘在淮南，与李同幕府，李每与人药而不出方，或讥其吝，李乃情话曰：凡人患嗽，多进冷药，若见此方，用药热燥，即不肯服，故但出药多效，试之信然。

简要济众治肺气喘嗽。马兜铃二两，只用里面子，去却壳，酥半两，入碗内，拌和匀，慢火炒乾，甘草一两炙，二味为末，每服一钱，水一盞，煎六分，温呷。或以药末含咽津亦得。寿域神方、卫生易简方同。

又治痰嗽喘急不定。桔梗一两半，捣罗为散，用童子小便半升，煎取四合，去滓，温服。卫生易简方同。

杨文蔚治痰嗽，利胸膈方：栝蒌肥实大者，割开，子洗净，槌破刮皮，细切焙乾，半夏四十九箇，汤洗十遍，槌破，焙乾，捣罗为末，用洗栝蒌熟水并瓢，同熬成膏，研细为丸，如梧子大，生姜汤下二十丸。

梅师方治久患呷呷咳嗽，喉中作声不得眠。取白前捣为末，温酒调二钱匕服。卫生易简方同。

又方：治上气咳嗽，呷呀息气，喉中作声，唾粘，以蓝实叶水浸良久，捣绞取汁一升，空腹顿服，须臾，以杏仁研取汁，煮

粥食之，一两日将息，依前法更服，吐痰尽方差。

兵部手集治小儿大人，咳逆短气，胸中吸吸，咳出涕唾，嗽出臭脓涕粘。淡竹沥一合，日三五服，大人一升。

经验后方定喘化涎。寿域神方肺气喘嗽。猪蹄甲四十九箇，净洗控乾，每箇指甲内半夏、白矾各一字，入罐子内封闭，勿令烟出，火煨通赤，去火细研，入麝香一钱匕，人有上喘咳嗽，用糯米饮下。神方、卫生易简方一钱。小儿半钱至妙。

灵苑方治咳嗽上气喘急，卫生易简方此下云：唾脓带血，久而成劳，嗽血吐血。人参好者，捣为末，每服三钱匕，鸡子清调之，五更初服便睡，去枕仰卧，只一服愈，年深者再服。忌腥咸鲊酱面等，并勿过醉饱，将息佳。寿域神方同。

席延赏治虚中有热，咳嗽脓血，口舌咽乾，又不可服凉药。好黄耆四两，甘草一两，为末，每服三钱。如茶点羹粥中亦可服。

杜壬方治上焦有热，口舌咽中生疮，嗽有脓血。桔梗一两，甘草二两，右为末，每服二钱，水一盞，煎六分，去滓，温服，食后细呷之。亦治肺痈。

经验方治咳嗽甚者，或有吐血新鲜。桑根白皮一斤，米泔浸三宿，净刮上黄皮，锉细，入糯米四两，焙乾，一处捣为末，每服，米饮调下一两钱。卫生易简方同。寿域神方每服半两。

斗门方治肺破出血，忽嗽血不止者。用海犀膏一大片，于火上炙令焦黄色，后以酥涂之，又炙，再涂令通透，可碾为末，用汤化三大钱匕，放冷服之，即血止。水胶是也，大验。

又治一切肺病咳嗽，脓血不止。好酥五斤，熔三遍，停取凝，当出醍醐，服一合，差。

又主积年上气咳嗽，多痰喘促，唾脓血。以萝卜子一合，研，煎汤，食上服之。卫生易简方同。

治胸膈上痰痢诸方

治卒头痛如破，非中冷，又非中风方：

釜月下墨四分，附子三分，桂一分，捣筛，以冷水服方寸匕，当吐。一方无桂。

又方：苦参、桂、半夏等分，捣下筛，苦酒和，以涂痛则差。

又方：乌梅三十枚，盐三指撮，酒三升，煮取一升，去滓，顿服，当吐，愈。

此本在杂治中，其病是胸中膈上痰厥气上冲所致，名为厥头痛，吐之即差。但单煮米作浓饮二三升许，适冷暖，饮尽二三升，须臾适吐，适吐毕，又饮，如此数过，剧者，须臾吐胆乃止，不损人而即差。

治胸中多痰，头痛，不欲食，及饮酒则瘀阻痰方：常山二两，甘草一两，松萝一两，瓜蒂三七枚，酒水各一升半，煮取升半，初服七合，取吐，吐不尽，余更分二服，后可服半夏汤。胡洽名粉隔汤，矾石一两，水二升，煮取一升，内蜜半合，顿服，须臾，未吐，饮少热汤。

又方：杜蘅三两，松萝三两，瓜蒂三十枚，酒一升二合，渍再宿，去滓，温服五合，一服不吐，晚更一服。

又方：瓜蒂一两，赤小豆四两，捣末，温汤三合，和服，便安卧，欲搯之不吐，更服之。

又方：先作一升汤，投水一升，名为生熟汤，及食三合盐，以此汤送之，须臾，欲吐便搯出，未尽，更服二合，饮汤二升后，亦可更服，汤不复也。

又方：常山四两，甘草半两，水七升，煮取三升，内半升蜜，服一升，寿域神方煮取三升，内取一升半，入蜜半升，调匀服。不吐，更服。无蜜亦可。

方中能月服一种，则无痰水之患。又有旋覆五饮在诸大方中。

若胸中痞塞短气膈者，膈，敷通反。甘草二两，茯苓三两，杏仁五十枚，碎之，水一斗三升，煮取六升，分为五服。

又方：桂四两，术、甘草二两，附子炮，水六升，煮取三升，分为三服。

隔中有结积，觉骇骇不去者，藜芦一两，炙末之，巴豆半两，去皮心熬之，先捣巴豆如泥，入藜芦末，又捣万杵，蜜丸如麻子大，服一丸至二三丸。

隔中之病，名曰膏肓，汤丸径过，针灸不及，所以作丸含之，令气势得相熏染，有五隔丸方：麦门冬十分去心，甘草十分炙，椒、远志、附子炮、乾姜、人参、桂、细辛各六分，捣筛，以上好蜜丸，如弹丸，以一丸含，稍稍咽其汁，日三丸服之。主短气，心胸满，心下坚，冷气也。

此疾有十许方，率皆相类，此丸最胜，用药虽多，不合五隔之名，谓忧隔、气隔、悲隔、寒隔，其病各有诊别，在大方中。又有七气方，大约与此大同小别耳。

又方：治冷痰饮恶心。用荏菪一两，捣为末，于食前，用清粥饮调半钱服。卫生易简方同。寿域神方调服一茶匙。

又方：治痰壅呕逆，心胸满闷，不下食。用厚朴寿域神方去皮。一两，涂生姜汁，炙令黄，为末，非时粥饮调下二钱匕。

千金翼论曰：治痰饮，吐水无时节者，其源以冷饮过度，遂令脾胃气羸，不能消于饮食，饮食入胃，则皆变成冷水，反吐不停者，赤石脂散主之。赤石脂一斤，捣筛，服方寸匕，酒饮自任，稍稍加至三匕。服尽一斤，则终身不吐淡水，又不下痢，卫生易简方同。补五藏，令人肥健。有人痰饮服诸药不效，用此方遂愈。

御药院方真宗赐高祖相国去痰清目，进饮食，生犀丸：川芎十两，紧小者，粟米泔浸三日，换切片子，日乾为末，作两料，每料入麝、脑各一分，生犀半两，重汤煮，蜜杵为丸，小弹子大，茶酒嚼下一丸。痰，加朱砂半两；膈壅，加牛黄一分，水飞铁粉一分；头目昏眩，加细辛一分；口眼喎斜，炮天南星一分。

又方：治膈壅风痰。半夏不计多少，酸浆浸一宿，温汤洗五七遍，去恶气，日中

晒乾，捣为末，浆水搜饼子，日中乾之，再为末，每五两入生脑子一钱，研匀，以浆水浓脚丸，鸡头大，寿域神方实大。纱袋贮，通风处阴乾，每一丸，好茶或薄荷汤下。

王氏博济治三焦气不顺，胸膈壅塞，头昏目眩，涕唾痰涎，精神不爽，利膈丸：牵牛子四两，半生半熟，不蛀皂荚，涂酥二两，为末，生姜自然汁煮糊丸，如桐子大，每服二十丸，荆芥汤下。

经验后方治头风化痰。川芎不计分两，用净水洗浸，薄切片子，日乾或焙，杵为末，炼蜜为丸，如小弹子大，不拘时，茶酒嚼下。

又方：治风痰。郁金一分，藜芦十分，各为末，和令匀，每服一字，用温浆水一盞，先以少浆水调下，余者，水漱口都服，便以食压之。卫生易简方同。

外台秘要治一切风痰，风^①霍乱食不消，大便涩。诃梨勒三枚，捣取末，和酒顿服，三五度良。卫生易简方同。

胜金方治风痰。白僵蚕七箇，直者，细研，以姜汁一茶脚，寿域神方一茶匙。温水调灌之。

又方：治风痰。以萝卜子为末，温水调一匙头，良久，吐出涎沫。寿域神方同。如是瘫痪风，以此吐后，用紧疏药服，疏后服和气散，差。

斗门方治胸膈壅滞，去痰开胃。用半夏净洗焙乾，捣罗为末，以生姜自然汁和为饼子，用湿纸裹，于慢火中煨令香熟，水两盞，用饼子一块，如弹丸大，入盐半钱，煎取一盞，温服。卫生易简方同。能去胸膈壅逆，大压痰毒，及治酒食所伤，其功极验。寿域神方同。

① 风痰风。外台秘要作“风气痰冷”。

澹 寮 方

痰 饮

天南星丸： 去痰，治酒积，化酒毒。

南星 一斤，端正者

右于平地上掘一窟，阔五寸，深一尺五寸，仍略捣紧窟中，次用刚炭于窟内，簇起烧过大半，除火去灰令净，以煮酒一斗浇之，将南星于其中，覆以瓦盆，用元土泥封盆缝，勿令透气，一宿，早取出，用酒水各二升，和洗，切作片子，焙乾碾末，入飞过辰砂一两，姜汁糊为丸，梧子大，又以朱砂一两为衣，每服五十丸至一百丸，生姜汤下，不拘时。

丁香半夏丸： 治宿寒在胃，呕恶吞酸。

丁香 不见火，一两 乾姜 炮 半夏 汤泡七次 橘红 各二两 白术 炒，一两半

右为细末，生姜自然汁打糊为丸，如梧子大，每服五十丸，淡姜汤送下。

枳实半夏汤： 治痰饮停留，胸膈痞闷，或咳嗽气塞，头目昏重，呕啰恶心，项背拘急。

半夏 一两 橘红 一两 枳实 半两

右咬咀，每服四钱，生姜十片，水一盞，煎至七分，去滓服。

治气不顺，停痰上攻头疼：

二陈汤 气实脉盛者，温胆汤。 加沉香 木香

天南星 生。各少许

右姜钱五片，熟煎服。 增品易简方。

生半夏丸： 化痰利膈，尤治呕。

半夏 汤泡七次，乙两 槟榔 乙钱 丁香 一钱

右为细末，生姜自然汁煮薄糊为丸，每服三十丸，食后，姜汤吞下。一法：小铤内漂令熟，倾入盞内，小匙挑服，仍啜其汁咽之。

丁香茯苓汤： 治久积陈寒留滞脾胃，呕吐痰沫，或有酸水，全不入食。

丁香 木香 乾姜 炮 附子 炮 半夏 泡七次
橘皮 去白 缩砂仁 白茯苓 去皮

右等分，每服三钱，生姜七片，水一盞煎。

咳 嗽

治久嗽肺虚生寒热：

款冬花

右焚叁两芽，俟其烟出，以笔管吸其烟，要之以有紫瓶子烧，候燃盖其口，而吸其烟，紫中烟亦可火。满口则咽之，至倦则已，数日间五七作。 医方集成同。 永类铃方用款花芽三两，于瓦罐内烧烟，以口吸咽至倦，常作之。 寿域神方病嗽多日，烧款冬花三两，于无风处，以竹筒吸其咽，满口则咽之，数日即效。 卫生易简方治远年咳嗽，用款冬花为末，烧烟口吸。

兜铃丸： 化痰止嗽定喘。 卫生宝鉴此下云：治多年喘嗽不止。

马兜铃 二两 宝鉴去土 半夏 二两，汤浸，去滑 杏仁 炒，去皮，一两半 宝鉴三味各一两 巴豆 二十粒，去油

右为末，不蛀皂角作膏为丸，梧子大，用雄黄为衣，临卧，乌梅汤吞下，每服三五丸。 宝鉴每服七丸，临卧，煎乌梅汤送下，以利为度。

五生丸： 主风痰，头旋臂痛，呕吐咳嗽等证。

天南星 姜汁浸，焙乾 半夏 洗 附子 生，去皮 白附子 天麻 白矾 枯。六味各一两 朱砂 别研

右为细末，生姜汁作糊为丸，如梧子大，朱砂为衣，每服三十丸，食后，姜汤下。

咳嗽有二，一曰热，二曰寒。热嗽有痰浓，鼻闻腥气，宜服凉药；寒嗽痰薄，宜服热药。饮冷水一二呷而暂止者，热嗽也；呷热汤而暂止者，冷嗽也。治热嗽，以小柴胡汤；治寒嗽，以理中汤加五味子，皆已试之验。 医余。

喘有三，一曰寒 二曰热，三曰水。热者，发于夏而不发于冬；冷者，遇寒则发也；水者，胸膈满闷，脚先肿也。治热，宜蛤蚧丸；冷，宜煮肺散；水病，审其冷热虚实，虚而冷者，紫金丹，热而实者，防己丸。医余。

治感寒冒寒，喘嗽久不差，或身有烦热，其脉弦紧，小柴胡汤加桑白皮、北五味、姜

枣煎服。

治肺胃俱虚，咳嗽涎沫，间有血丝，不能食，四味理中汤浓煎北五味子汤调下。久嗽痰饮去多，肺故虚损，若用补肺药，反伤脾胃，不如乾姜等助脾，使土旺生金，肺气安妥也。

卫生宝鉴

咳 嗽

人参款花散：治喘嗽久不已者。予从军过邓州，儒医高仲宽传此并紫参散，甚效。

人参 款冬花 各五钱 知母 贝母 半夏 各三钱 御米壳 去顶，炒，二两

右为粗末，每服五六钱，袖珍方八钱。水壹盏半，乌梅一箇，煎至一盏，去粗，温服，临卧。忌多言语。拔粹方右为粗末，每服五钱，乌梅同煎，临卧。

紫参散：治形寒饮冷伤肺，喘促痰涎，胸膈不利，不得安卧。

五味子 紫参 甘草 炙 麻黄 去节 桔梗 各五钱 拔粹方各一两 御米壳 去顶，蜜炒黄色，二两

右陆味为末，每服四钱匕，入白汤点服，嗽住止后服。

九仙散：治一切咳嗽。太医王子昭传，甚效。此方得之于何中府姜管勾。

人参 款冬花 桑花^① 桔梗 五味子 阿胶 乌梅 各一两 贝母 半两 御米壳 捌两，去顶，蜜炒黄

右为末，每服三钱，白汤点服，嗽住止后服。

款花清肺散：治咳嗽喘促，胸膈不利，不得安卧。

人参 甘草 炙 甜葶苈 生 白矾 枯 款冬花 各一两 御米壳 四两，醋炒

右为末，每服二钱，温米饮调下，食后。忌油腻物，及多言语损气。一方加乌梅一两，

去核。

人参理肺散：治喘嗽不止。

麻黄 去节，炒黄 木香 当归 各一两 人参 去芦，二两 杏仁 二两，炒黄 御米壳 去顶，炒，三两

右陆味为末，每服四钱，水一盏半，煎至一盏，去粗，温服，食后。拔粹方、南北经验方、袖珍方同。

紫团参丸：治肺气虚，咳嗽喘急，肾^②膈痞痛，短气噎闷，下焦不利，脚膝微肿。

蛤蚧一对，酥炙 人参二钱半 白牵牛 炒 木香 甜葶苈 炒 苦葶苈 各半两 槟榔 五钱

右为末，用枣肉为丸，如桐子大，每服四十丸，煎人参汤送下，食后。

安肺散：治咳嗽无问新久。

麻黄 不去节，二两 甘草 一两，炒 米壳 四两，去顶，炒黄

右为末，每服三钱，水一盏，乌梅一箇，煎至七分，去粗，温服，临卧。

人参清镇丸：治热止嗽，消痰定喘。

人参 柴胡 各一两 黄芩 半夏 甘草 炙。各七钱 麦门冬 青黛 各三钱 陈皮 二钱 五味子 十三箇

右为末，面糊丸，如桐子大，每服三十丸，温白汤送下，食后。

皂角化痰丸：治劳风心脾壅滞，痰涎盛多，喉中不利，涕唾稠粘，嗝塞吐逆，不思饮食，或时昏愤。

① 桑花：卫生宝鉴作“桑白皮”。

② 肾：卫生宝鉴作“胸”。

人参 去芦 赤茯苓 去皮 白矾 枯 半夏 泡七次
白附子 炮 南星 泡。各一两 枳壳 炒，二两 皂角
木白皮 酥炙，一两

右为末，生姜自然汁打糊丸，如桐子大，
每服叁^①十丸，温水送下，食后。

延寿丹： 神效名方化痰延寿丹。

天麻 半两 白矾 一两，半生半枯 名方一两半，半生
半熟 枸杞子 名方二两半 半夏 泡七次 乾姜 各一两半
人参 一两

右为末，酒和成剂，再用蒸饼裹定，于
笼内蒸熟，去蒸饼，搓药为丸，如桐子大，
每服三十丸，温水送下，食后临卧服。 名
方右为细末，好糯酒拌匀，如沙糖，用饼
剂蒸熟，去皮，杵臼捣四五十杵便丸，如乾，
入酒三点，丸如小豆大，每服三五十丸，生
姜汤下。

大阿胶丸： 治咳嗽，并嗽血、唾血经
效。

阿胶 锉碎，炒 卷柏 去土 生地黄 大蓟 独
根者，日乾 乾山药 五味子 薄荷 各一两 拔粹方
鸡苏叶 柏子仁 拔粹方另研 人参 远志 百部
麦门冬 茯苓 去皮 防风 各半两 一方有熟地黄
一两

右十五味为末，炼蜜为丸，如弹子大，
不拘时候，浓煎小麦并麦门冬汤嚼下半丸，
加至一丸。 拔粹方食后。若觉气虚，空心不可服
此。

恩袍散： 治咯血、吐血、唾血，及治
烦躁。

生蒲黄 乾荷叶 等分

右为末，每服三钱，浓煎桑白皮汤，放
温调下，食后。

地血散： 治一切吐血、咯血，能解一
切毒，及诸热烦躁。

茜根 四两 大豆 二两 黄药子 甘草 各二两

右为末，每服二钱，新汲水调下。加人
参二两，治痰嗽有血。

五味黄芪散： 治因嗽咯血成劳，眼睛
疼，四肢困倦，脚膝无力。

黄芪 麦门冬 熟地黄 桔梗 各五钱 甘
草 二钱半 白芍药 五味子 各二钱 人参 三钱

右为粗末，每服四钱，水一盞半，煎七
分，去粗，温服，日三服。 拔粹方同。 袖珍
方右咬咀，每服八钱，生姜三片，煎至八分，
去渣，温服，食后。

透罗丹： 治痰实咳嗽，胸肺不利。太
医王子礼传此方，得之于西夏。下痰甚快，
以透罗名者，谓脱罗纲之患也。

皂角 酥炙，去皮弦 黑牵牛 炒 半夏 拔粹方汤洗
大黄 湿纸包煨，焙 杏仁 去皮尖，麸炒。各一两 玉机 微
义一钱 巴豆 一钱，去油，另研

右六味为末，生姜自然汁丸，桐子大，
拔粹方、微义食后。姜汤送下三十丸。咳嗽甚者，三
四服必效。

全真丸： 金朝兴定年间，宣宗赐名保
安丸。治五脏积热，洗涤肠垢，润燥利涩，
风毒攻疰，手足浮肿，或顽痹不仁，痰涎不
利，涕唾稠粘，胸膈痞闷，腹肋胀满，减食
嗜卧，困倦无力，凡所内伤，并宜服之。

大黄 三两，米泔浸三日，逐日换水，焙乾为末。一法以酒
浸透，切片，焙乾为末 黑牵牛 八两，净，轻炒四两，生用四
两，同取头末四两

右以皂角二两，轻炒去皮子，水一大碗，
浸一宿，入萝卜一两，切片，同皂角一处熬
至半碗，去粗，再熬至二盞，投药末丸，桐
子大，每服二三十丸至五十丸，诸般饮下，
无时。

槐角利膈丸： 治风胜痰实，胸膈痞满，
及喘满咳嗽。

牵牛 一两半 皂角 一两，酥炙 槐角 炒 半夏
各五钱

右为末，生姜汁打糊丸，桐子大，每服
三五十丸，食后，生姜汤送下。

木香半夏丸^② 方见御药院方。

太白丹： 治三焦气涩，破饮除痰，止
嗽开胃。此方并木香半夏丸得之于张文叔。

① 叁：卫生宝鉴作“二”。

② 木香半夏丸：方见本书卷一百十七咳嗽门四引御药院方。

半夏 南星 炮 寒水石 煨 乾姜 白附子 炮 白矾 枯。各等分

右为末，糊丸如桐子大，每服三十丸，温姜汤下。

定喘饼子： 累经神验。孕妇不可服。

芫花 醋浸一宿，炒 桑白皮 炒 吴茱萸 炒 陈皮 去白。各一两 寒食面 三两 马兜铃 一两 白牵牛 三两，半生半炒，取净末二两

右为末，入牵牛末和匀，滴水如樱桃大，捏作饼子，取热灰半碗，于铛内同炒饼子热，每服一饼，烂嚼，临卧，马兜铃汤送下。如心头不快，加一饼或二饼，至明，微利下，神效。

盛则为喘治验

己未岁，初秋越三日，奉召至六盘山，至八月中，霖雨不止，时承上命，治不邻吉歹元帅夫人，年逾五旬，身体肥盛，因饮酒吃潼乳过度，遂病腹胀喘满，声闻舍外，不得安卧，大小便涩滞，气口脉大，两倍于人迎，关脉沉缓而有力，予思霖雨之湿，饮食之热，湿热大盛，上攻于肺，神气躁乱，故为喘满。邪气盛则实，实者，宜下之，故制平气散以下之。

青皮 去白 鸡心槟榔 各叁钱 大黄 七钱 陈皮 去白，五钱 白牵牛 二两，半生半炒，取头末一半

右为末，每服三钱，煎生姜汤一盏调下，无时，一服减半，再服喘愈。止有胸膈不利，烦热口乾，时时咳嗽，以加减泻白散治之。

内经曰：肺苦气上逆，急食苦以泻之。故白牵^①苦寒，泻气分湿热上攻喘满，故以为君；陈皮苦温，体轻浮，理肺气，青皮苦辛平，散肺中滞气，故以为臣；槟榔辛温，性沉重，下痰降气，大黄苦寒，荡涤满实，故以为使也。

加减泻白散方：

知母 陈皮 去白。各五钱 桑白皮 一两 桔梗 地骨皮 各五钱 青皮 去白 甘草 炙 黄芩 各三钱

玉机微义三味各二钱

右咬咀，每服五钱，水二盏，煎至一盏，去粗，温服，食后，数服良愈。

华佗云：盛则为喘，减则为枯。活人书云：发喘者，气有余也。凡看文字，须要晓会得本意，且盛而为喘者，非肺气盛也；喘为气有余者，亦非肺气有余也；气盛当认作气衰，有余当认作不足。肺气果盛又为有余，当清肃下行而不喘，以火入于肺，衰与不足而为喘焉。故言盛者，非言肺气盛也，言肺中之火盛也；言有余者，非言肺气有余也，言肺中之火有余也。故泻肺用苦寒之剂者，非泻肺也；泻肺中之火，实补肺气也。用者不可不知。

风痰治验

参政杨公，七旬有二，宿有风疾，于至元戊辰春，忽病头旋眼黑，目不见物，心神烦乱，兀兀欲吐，复不吐，心中如懊悵之状，头偏痛，微肿而赤色，腮颊亦赤色，足胫冷，命予治之。予料之，此少壮之时，喜饮酒，久积湿热于内，风痰内作，上热下寒，是阳不得交通，否之象也。经云：治热以寒。虽良工不敢废其绳墨而更其道也，然而病有远近，治有轻重，参政今年高气弱，上热虽盛，岂敢用寒凉之剂，损其脾胃。经云：热则疾之。又云：高巅之上，射而取之。予以三棱针约二十余处刺之，其血紫黑，如露珠之状，少顷，头目便觉清利，诸证悉减，遂处方云：眼黑头旋，虚风内作，非天麻不能除，天麻苗谓之定风草，此草独不为风所摇，故以为君；头偏痛者，乃少阳也，非柴胡、黄芩酒制不能治，黄连苦寒酒炒，以治上热，又为因用，故以为臣；橘皮苦辛温，炙甘草甘温，补中益气为佐；生姜、半夏辛温，能治风痰，茯苓甘平，利小便，导湿热，引而下行，故以为使。服之数服，邪气平，生气复而安矣。

天麻半夏汤： 治风痰内作，胸膈不利，

① 牵：卫生宝鉴此下有“牛”字。

头旋眼黑，兀兀欲吐，上热下寒，不得安卧。

天麻 半夏 各一钱 橘皮 去白 柴胡 各七分
黄芩 酒制炒 甘草 炙 白茯苓 去皮 前胡 各五分
黄连 三分，去须

右九味，咬咀，都为一服，水二盏，生姜三片，煎至一盏，去粗，温服，食后。忌酒面生冷物。

明年春，参政除怀孟路总管，以古风一关^①见赠云：

书生暮年私自怜，百病交遘无由痊，自知元气不扶老，肝木任纵心火燃，上炎下走

不相制，一身坐受阴阳偏，一月十五疾一作，一作数日情惘然，心怵怵兮如危弦，头濛濛兮如风船，去年卧病几半载，两耳但觉鸣秋蝉，罗君赴召来幽燕，与我似有前生缘，药投凉冷恐伤气，聊以砭石加诸巅，二十余刺若风过，但见郁气上突霏白烟，胸怀洒落头目爽，尘坌一灌清冷渊，东垣老人医中仙，得君门下为单传，振枯起怯入生昧，倒生回死居十全，方今草野无遗贤，姓名已达玉阶前，病黎报君为一赋，欲使思邈相周旋，青囊秘法不可惜，要令衰朽终天年。

圣济总录一

痰癖

痰癖之病，由三焦气不升降，水饮停滞，流于胁下，寒气乘之，则令胁肋坚胀，按之水声，有时而痛，妨害食饮，久不治，令人羸瘦，故谓之痰癖。

治痰癖，胁肋刺痛，匀气宽膈枳壳丸方：

枳壳 去瓢，麸炒 人参 五味子 柴胡 去苗。
各半两 石斛 去根 诃梨勒皮 甘草 炙，锉。各一分

右七味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服十丸至十五丸，食后生姜汤下。

治痰癖，咽嗑不利，及大肠涩滞，嗽涎，皂荚槟榔丸方：

皂荚 去皮并子，锉 半夏 各一两 杏仁 汤浸，去皮尖双仁，半两。已上三味用醋一升，煮醋尽为度，慢火炒焦，捣末
巴豆 二十一枚，去皮，用醋一升半，慢火熬透心紫色为度，水淘暴乾，研 槟榔 锉捣，半两

右五味，研令匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服一丸至两丸，临卧生姜汤下。

治痰癖，醋心吐沫^②，食饮不消，气逆胀满，大腹丸方：

大腹 连皮锉 槟榔 生用 桃仁 汤浸，去皮尖双仁，炒黄，研。各三两 高良姜 三两半

右四味，除研外，捣罗为末，入研药令匀，炼蜜丸如弹丸大，每服一丸，嚼破，生

姜汤下，空心食前服。

治痰癖，及饮酒停痰积聚，不利呕吐，目视眈眈，耳聋，肠中水声，消饮白术丸方：

白术 半夏 汤洗去滑，焙。各三两 枳壳 去瓢，麸炒，四两 乾姜 炮，二两

右四味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服三十丸，温米饮下，食前服。

治痰癖，胁痛，水饮不消，五饮丸方：

青橘皮 汤浸，去白 京三棱 醋浸，锉 乌梅 肉 各一两 酸石榴 生椎，二枚 大戟 甘遂 芫花 巴豆 去油。各半两 杏仁 汤浸，去皮尖双仁 豉 五灵脂 苦葶苈 各一两

右一十二味，除巴豆外，以水一斗，同煮水尽，焙乾，捣罗为末，别研巴豆拌匀，醋面糊和丸，如绿豆大，每服一丸，嚼枣裹药，乾咽下，食后用。

治痰癖，胸膈不快，利膈丸方：

牵牛子 微炒 皂荚 去皮，酥炙。各四两 白矾 烧令汁枯，一两 半夏 汤洗去滑七遍 亭苈子 隔纸炒。各二两 丹砂 研 铅白霜 各一两

右七味，捣研为末，生姜自然汁和丸，如梧桐子大，食后，荆芥汤下十五丸。

治痰癖，肋下硬痛，呕吐痰饮，玉粉丸方：

① 关：卫生宝鉴作“阙”。

② 沫：圣济总录作“沫”。

凝水石 四两，炭火煨及三五时辰，取出，于地坑内安放，盖令出火毒一复时，以温水飞研如粉，取二两 膩粉 半两 粉霜^① 一两 白矾 枯过 半夏曲 各三分

右五味，同研细，煮面糊和丸，如梧桐子大，食后温水下三丸。取转积滞者，七丸至十丸，欲微利者，五丸。

治一切风冷、痰饮、坚癖、痰疟等疾，久疗不差者，三建散方：

芫花 醋炒 桔梗 炒 紫苑 去土 大戟 乌头 炮裂，去皮脐 五加皮 附子 炮裂，去皮脐 天雄 炮裂，去皮脐 白术 王不留行 芫花 狼毒 莽草 栝蒌 蔓荆实 掇去皮 踯躅 麻黄 去根节 白芷 荆芥 穗 茵芋 各二两半 石斛 去根 人参 石南 石长生 车前子 各一两三分 萆薢 三分 牛膝 去苗，酒浸，切，焙 蛇床子 炒 菟丝子 酒浸一宿，别捣 狗脊 去毛 苁蓉 酒浸，去粗皮，焙 秦艽 去苗土。各一两 藜芦 一两一分 山芋 细辛 去苗叶 熟乾地黄 焙 当归 锉，焙 薏苡仁 芎藭 杜仲 去粗皮，锉，炒 厚朴 去粗皮，生姜汁炙 黄耆 细锉 乾姜 炮 芍药 桂 去粗皮 山茱萸 黄芩 去黑心 吴茱萸 汤洗，焙，微炒 五味子 柏子仁 远志 去心 防己 蜀椒 去闭口者及目，微炒出汗 独活 去芦头 牡丹皮 陈橘皮 汤去白，焙 木通 锉 藁本 去苗土 柴胡 去苗 菖蒲 赤茯苓 去黑皮 续断 食茱萸 巴戟天 各三分

右六十四味，捣罗为细散，每服三钱匕，温汤调下。

治头目不利，痰逆恶心，升降气导，宽利胸膈，消痰丸方：

木香 草豆蔻 去皮 槟榔 锉 青橘皮 去白 半夏 汤煮至软，切，焙乾 乾姜 炮。各一两

右六味，同捣罗为末，浸炊饼为丸，如梧桐子大，每服五十丸，食后温熟水下。

支 饮

水饮停积胸膈，不能消化，支乘于心，故名支饮。其状令人心下筑悸，咳逆喘息，饮食不下，身体虚浮，形如肿是也。

治支饮不消，胸膈满闷，参苓丸方：

人参 天南星 炮 赤茯苓 去黑皮。各叁分 半夏 生姜 晋矾 各一两

右六味，先取天南星、半夏于沙盆内，擦洗令净，用生姜同捣烂，拍作饼子，慢火炙令丸^②，同余三味捣罗为末，薄荷汁煮面糊为丸，如梧桐子大，食后，生姜蜜汤下二十丸。

治支饮，膈腕不利，咳嗽喘满，大半夏丸方：

半夏 四两，汤洗七遍，去滑，焙乾为末 生姜 细擦 蜜 各三两 青州枣 二两，别煮，取肉去皮核，同生姜蜜入银石器内，与半夏末和熬，令稀稠得所 木香 沉香 青橘皮 汤浸，去白，焙 白术 陈橘皮 汤浸，去白，焙 乾姜 炮 附子 炮裂，去皮脐 肉豆蔻 去壳 红豆蔻 各半两

右一十三味，除前四味外，捣罗为末，与半夏膏和匀，如梧桐子大，每服十丸，空心煎乾姜枣汤下，加至十五丸。

治支饮痞满，饮食迟化，化气丸方：

巴豆 五十枚，去皮心膜，出油，研如粉 黄连 去须，半两 白面 二两半

右三味，先将黄连捣末，以水半升，煎十余沸，隔一宿，取白面并巴豆粉，用黄连水和硬软得所，丸如绿豆大，放乾，以麸二升，于铫内慢火并药丸同炒麸黄为度，以罗子筛去麸取药，再于黄连水内略漉过，竹器内控乾，每服三丸或两丸，食后临卧，熟水下。

治支饮不消，喘咳不止，青金丸方：

硫黄 水银 各一两，同结成沙子，研 滑石 研，半两 半夏 汤洗去滑，捣，取末半两

右四味，合研匀，滴水和丸，如梧桐子大，每服二十丸，食后，温生姜汤下。

治支饮，气喘不得息，葶苈丸方：

甜葶苈 炒 木香 半夏 汤洗七遍，去滑，焙。各一两

右三味，捣罗为末，生姜自然汁煮面糊和丸，如梧桐子大，每服二十丸，生姜汤下，

① 霜：此下注文脱字，圣济总录作“锉”。

② 丸：圣济总录作“黄”。

不拘时候。

治久病饮癖停痰，及胁满支饮，辄引胁下痛，三圣散方：

甘遂 铤，炒 芫花 醋浸，炒。各半两 大戟 铤，炒，三分

右三味，捣罗为散，每先用水三盏，大枣十枚，擘破，煎取二盏，入药末一钱匕，同煎至一盏，温分三服，以吐利为度。

治支饮，胸膈实痞，呼吸短气，旋复花汤方：

旋复花 槟榔 柴胡 去苗 桔梗 炒。各一两 桑根白皮 鳖甲 去裙襕，醋炙 大黄 铤，炒。各一两半 甘草 炙，半两

右八味，铤如麻豆大，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓温服，不拘时候。

治支饮，胸膈痞闷，饮食迟化，神应丸方：

槐花 半升 巴豆 五十粒，和皮椎碎

右二味，同炒存一分性，捣罗为末，面糊和丸，如绿豆大，每服二丸，食后温水下。

治支饮，胸膈痞闷，槟榔丸方：

槟榔 铤 肉豆蔻 各半两，去壳秤 半夏 汤浸七遍，去滑，焙 青橘皮 汤浸，去白，焙 乾姜 炮。各一两

右五味，捣罗为末，生姜汁煮面糊丸，如绿豆大，每服五丸，食后，生姜汤下。

治支饮下气，木香丸方：

木香 一两 牵牛子 盐炒黄 皂荚 不种者，去皮，酥炙。各二两

右三味，捣罗为末，炼蜜丸如梧桐子大，每服五丸，食后生姜汤下。

留 饮

留饮之病，得于三焦壅否，气脉凝涩，致水饮不消，留聚于胸膈之间，令人痞满短气，胁下胀痛，喜渴数饮，是其候也。

治膈间留饮，呕逆头眩，短气多渴，赤茯苓汤方：

赤茯苓 去黑皮 柴胡 去苗 枳壳 去瓢，麸炒 白术 槟榔 铤。各一两 杏仁 汤浸，去皮尖双仁，麸炒

半夏 汤浸七遍，去滑。各三分 人参 旋复花 各半两 右九味，粗捣筛，每服五钱匕，以水一盏半，入生姜半分，拍碎，煎至一盏，去滓，不计时候，温服。

治留饮不除，胸中痰冷，半夏汤方：

半夏 汤洗七遍，五两 白术 三两 赤茯苓 去黑皮 人参 桂 去粗皮 甘草 炙 附子 炮裂，去皮脐。各二两 右七味，铤如麻豆，每服五钱匕，以水一盏半，入生姜半分，切，同煎取一盏，去滓温服，日二。

治留饮不消，心下痞坚，时复作痛，枳实汤方：

枳实 去瓢，麸炒，二两 白术 三两 桂 去粗皮，一两

右三味，粗捣筛，每服三钱匕，以水一盏，入生姜半分，切，煎至七分，去滓温服，日三四服。

治留饮，宿食不消，心腹坚痛，胸满呕逆，槟榔汤方：

槟榔 铤 人参 桂 去粗皮 甘草 炙，铤 郁李仁 汤浸，去皮 赤芍药 白术 泽泻 木香 各一两 大黄 铤，炒，一两半 枳实 去瓢，麸炒，半两

右一十一味，粗捣筛，每服三钱匕，以水一盏半，入生姜半分，煎至七分，去滓，不计时候，温服，以微利为度。

利胸膈，去痰逆，不思饮食，人参白术丸方：

人参 半夏曲 白术 铤 白茯苓 去黑皮。各半两 天麻 丁香 各一分 龙脑 研，一钱半 丹砂 研，水飞，一钱

右八味，除研者外，捣罗为细末，和令匀，煮枣肉和丸，如梧桐子大，每服十丸至十五丸，食后，温生姜汤下，茶清亦得。

治留饮，温脾胃，利胸膈，调顺气血，沉香茯苓丸方：

沉香 一两 半夏 汤洗七遍，去滑，二两 槟榔 铤 陈橘皮 汤浸，去白，焙 白茯苓 去黑皮 肉豆蔻 去壳 甘草 生用。各半两 丁香 人参 各三分

右九味为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，

每服十五丸，食前生姜汤下。

治留饮，调正气，利心胸，行壅滞，利膈丸方：

槟榔 铤，二两 陈橘皮 汤浸，去白，焙，二两 牵牛子 微炒，四两 木香 半两 乾姜 炮，一分 枳壳 去瓢，麸炒黄色，取二两 半夏 汤浸七遍，焙，一两

右七味，捣罗为细末，炼蜜和剂，再捣五七百下，丸如梧桐子大，每服二十丸，温生姜汤下，食后临卧服。

治留饮病脉伏，其人欲自利，利后乃快，虽利，心下续结满，此为留饮未除，宜服甘遂汤方：

甘遂 炒令微黄，半两 半夏 汤浸去滑，生姜汁炒乾，一两

右二味，粗捣筛，每服一钱匕，水壹大盏，煎至七分，去滓，再入芍药末并人参末一钱匕，蜜半匙头，更煎三两沸，空心，晚食前温服，气虚人减服。

治留饮食癖，茱拔煮散方：

茱拔 丁香 诃梨勒皮 乾姜 炮 甘草 炙 大腹 各半两 草豆蔻 去皮 陈橘皮 汤浸，去白，焙 白术 各一两 桂 去粗皮，三分

右十一味，捣为粗散，每服五钱匕，以水一盏半，入生姜五片，煎取八分，去滓温服。

咳嗽

肺主皮毛，皮毛先受寒邪，乃为咳嗽。五藏六府，又皆禀气于肺，故各以其时，感寒而受病，亦能为嗽，形证不同，治亦随异，学者审之。

治咳嗽，胸满气急，桑白皮汤方：

桑根白皮 铤 紫苏 连茎叶 知母 焙 贝母 去心，炒 款冬花 半夏 汤洗七遍，焙乾 五味子 各一两 厚朴 去粗皮，生姜汁炙 甘草 炙，铤 人参 各半两

右一十味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，同煎至七分，去滓温服，日三。

治咳嗽，上膈烦满，贝母丸方：

贝母 去心，炒 白茯苓 去黑皮 麦门冬 去心，焙 山芋 百合 各一分 甘草 炙，铤 阿胶 炙燥。各半两 五味子 一两

右八味，捣罗为细末，用黄蜡一两二钱，熔作汁，入末拌和，丸如弹子大，每服一丸，水一盏，煎七分，和津温服细呷。

治咳嗽，咽嗑不利，蛤蚧散方：

蛤蚧 一对，雌雄头尾全者，不得有蛀蝥，水洗净，焙乾 枇杷叶 拭去毛，三分 柴胡 去苗，半两 紫菀 净洗，焙乾，三两 贝母 去心，炒，壹两 人参 半两 鹿角胶 炙燥，三分

右七味，捣罗为细散，每用梨一颗，去皮细切，净器研之，生绢滤自然汁，于银器内，用药末半钱匕，入梨汁中，以慢火熬三五沸取出，每食后临卧服之，去枕仰卧一饭顷。

治咳嗽，不拘日近年深，皆效，黑灵丸方：

羌活 去芦头 独活 去芦头。各一分 巴豆 三拾枚，不去皮，半夏三十枚，同入瓶子内，盐泥固济，炭火三斤煅过取出，入前二味

右三味，捣罗为细末，炼蜜丸梧桐子大，每服一丸以后，马兜铃饮下之。

马兜铃饮方：

马兜铃 半两 桂 去粗皮，一分 甜亭历 微炒，半两 右三味，粗捣筛，每服一钱匕，水一盏，煎至八分，去滓服丸药，其余饮，时时呷，令药气常在咽喉中妙。

治咳嗽阿胶汤方：

阿胶 炒令燥 桑根白皮 铤，炒 甘草 炙，铤。各一两 五灵脂 炒 贝母 去心，炒 知母 铤，焙。各半两

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，乌梅一枚，生姜三片，同煎至七分，去滓通口服。

治咳嗽久不已，百部煎方：

生百部汁 生地黄汁 生姜汁 生百合汁 如无，以藕汁代 蜜 各一盏 枣 四两，去皮核

右六味，同熬成煎，每服一匙，温麦门

冬熟水半盏化开，空心，日午临卧各一服。

治咳嗽，不拘日月远近，杏仁煎方：

杏仁 汤浸，去皮尖双仁，炒 麻黄 不去根节 大黄 锉，炒 柴胡 去苗 甘草 炙，锉 桂 去粗皮。各二两

右六味，捣研为细末，先用水一斗，煎药末水尽后，旋再添五升，煎令得所，以生绢滤去滓，再熬成煎，磁器中盛，每服一皂子大，临卧含化咽津。

治咳嗽，不计新久，防己丸方：

防己 杏仁 汤浸，去皮尖双仁，炒 贝母 去心，焙 甘草 炙，锉。各二两 甜葶苈 炒，四两

右五味，捣罗为细末，面糊丸绿豆大，每服二十丸，生姜汤下。

治咳嗽，百部丸方：

百部 新瓦上炒 紫菀 去苗土 款冬花 择洗。各一两半 桔梗 炒 贝母 去心，炒。各一两

右五味，捣罗为细末，炼蜜丸梧桐子大，每服二十丸，煎甘草乌梅汤下，食后临卧服。

治肺伏冷气，咳嗽，温肺丸方：

乾姜 炮，一两半 皂荚 去皮，炙令黄 陈橘皮 汤浸，去白，焙 白茯苓 去黑皮。各半两

右四味，捣罗为细末，炼蜜丸梧桐子大，每服二十丸，生姜汤下，不拘时。

治咳嗽，桃仁丸方：

桃仁 杏仁 二味各汤浸，去皮尖双仁，细研，一两 款冬花 贝母 二味各一两，捣细末，与前研药和匀

右四味，先以沙糖一两，入铫子内销熔，后入药同熬黄熟，入臼捣，丸如弹子大，每服一丸，含化咽津。

治咳嗽，贝母散方：

贝母 十枚大者，去心，麸炒令黄 阿胶 炙燥 甘草 炙，锉。各半两

右三味，捣罗为细散，每服二钱匕，临卧煎糯米饮调下，服后去枕仰卧。

治咳嗽，去痰涎，利胸膈，玉液汤方：

天南星 炮 半夏 汤七遍，去滑。各一两

右二味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盏，生姜五片，同煎至七分，去滓放温，食后夜卧细细呷之。

治咳嗽，石韦散方：

石韦 去毛 槟榔 锉，等分

右二味，捣罗为细散，生姜汤调下二钱匕。

治肺虚，咳嗽日久，款冬花熏方：

款冬花 木鳖子 各一两

右二味，细锉，每用二钱匕烧香饼，慢火焚之，吸烟良久，吐出涎。凡如是熏五六次，每次以茶清润喉，次服补肺药。

治咳嗽，经治不差者，胶豉汤方：

牛皮胶 黄明者，炙燥为末 人参 为细末

右二味，每用胶末一钱匕，人参末二钱匕，用薄豉汁一盏，入葱白一寸，煎一二沸，去滓，常令温暖，遇嗽时，呷三五呷，后依前温之，候嗽时再服。

治咳嗽，河梨勒散方：

河梨勒 不拘多少，紧实者，炮熟去核

右一味，为细散，每服二钱匕，用猪脬一枚，去脂膏，劈开掺药在内，更入打破乌梅一枚，合定，以芭蕉叶角之，外以湿纸重裹煨令香熟，去纸叶乌梅，只将药并脬慢慢嚼吃，日三两服。

治咳嗽，昼减夜加，不得眠睡，食即吐逆，五味子汤方：

五味子 蒺藜子 炒去角 麻黄 去根节，炒^①，掠去沫，焙 桑根白皮 锉 白石脂 杏仁 去皮尖双仁，炒 百合 各一两半 贝母 煨^②，去心 款冬花 枳壳 去瓢，麸炒 紫菀 去苗土 柴胡 去苗。各一两 旋复花 桂 去粗皮。各半两

右一十四味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，入生姜五片，粳米五十粒，煎取八分，去滓温服，不拘时候。

治咳嗽，鼻塞清涕，颤掉缓弱，少气不足，时时欲呕，五味子散方：

五味子 黄耆 细锉。各三分 甘草 炙，锉。一分 人参 桂 去粗皮 羌活 去芦头 乾姜 炮 细辛 去苗叶 附子 炮裂，去皮脐 白术 各半两

① 炒：圣济总录同。普济方卷一百六十二喘咳门作“熬”。

② 煨：圣济总录作“煨”。

右一十味，捣罗为散，每服二钱匕，生姜乌梅汤调下。

治肺胃虚寒，咳嗽痰盛，呀呷有声，呕吐停饮，咽喉乾痛，上气喘满，面目虚浮，自汗恶风，语声嘶破，背寒中冷，心下悸动，哆逆恶心，全不入食，肺寒汤方：

款冬花 紫菀 去土 甘草 炙 桂 去粗皮 麻黄 去节 乾姜 炮 五味子 杏仁 汤浸，去皮尖，炒 半夏 汤煮软，焙乾。各二两 细辛 去苗叶，一两

右一十味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，生姜五片，大枣三枚，擘破，同煎至七分，去滓温服，不计时候。

治咳嗽喘急，蛤蚧丸方：

蛤蚧 酥炙，一对 葶苈子 纸上炒，别研 杏仁 汤浸，去皮尖双仁，炒。各二两 款冬花 贝母 去心 诃梨勒皮 各一两 甘草 炙，锉，半两

右七味，除葶苈、杏仁外，捣罗为末，别研二味，再研匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，食后，煎桑白皮汤下二十丸。

暴 嗽

肺感于寒，微者即成咳嗽。盖肺主皮毛，寒伤肤腠，则肺先受之，其状咳嗽，语声嘶破，咽喉不利也。

治暴感风邪咳嗽，感通汤方：

甘草 炙，锉 麻黄 去根节 芎藭 马兜铃 防风 去叉。各一两 黄明胶 炙燥，三钱

右六味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盞，煎至七分，去滓，早晚食后温服。

治大人小儿，中冷暴嗽，或上气喘逆，或恶寒，鼻出清涕，杏仁汤方：

杏仁 去皮尖双仁，麸炒，研 紫菀 去苗土 黄芩 去黑心 当归 切，焙 甘草 炙，锉 麻黄 去根节 桂 去粗皮 陈橘皮 汤浸，去白，焙。各半两 木香 一分 大黄 锉，炒，一两半

右一十味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至七分，温服。小儿以意加减。

治伤风暴得咳嗽，贝母汤方：

贝母 去心，三分 款冬花 麻黄 去根节 杏仁

汤浸，去皮尖双仁，炒，研。各一两 甘草 炙，锉，三分

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，生姜三片，煎至七分，去滓温服，不拘时。

治暴发咳嗽，款冬花汤方：

款冬花 二两 桑根白皮 锉 贝母 去心 五味子 甘草 炙，锉。各半两 知母 一分 杏仁 去皮尖双仁，炒，研，三分

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至七分，去滓温服。

治暴嗽，饴糖煎方：

饴糖 乾姜 炮为末。各一两半 豉 二两

右三味，分作两剂，每剂先以水二盞，煮豉取沸，去滓，次入饴糖，待消后，入乾姜末搅匀，以磁器盛，分为五七服，沸汤化下。

治大人小儿暴嗽，太白丸方：

石灰 一两 蛤粉 四钱

右二味，为细末，汤浸蒸饼和丸，如豌豆大，焙乾，每服三十丸，温薑汁下。小儿七丸至十丸，早晚食后临卧服。

治暴嗽，伏龙肝丸方：

伏龙肝 半两 豉 一两半

右二味同炒，捣罗为末，炼蜜丸如梧桐子，每服二十丸，米饮下。

治暴嗽，诃梨勒含化方：

诃梨勒 生，去核，一枚

右一味，拍破，含之咽津，次煎槟榔汤一盞投之。

治暴嗽，百部根酒方：

百部根 四两

右一味，以酒一斗渍之，经宿，每服半盞，慢火温饮，日三服。

久 嗽

肺主皮毛，皮毛易感于寒邪，寒邪伤于肺，则为咳嗽。五藏各以其时受之，为五藏之咳，久不已，传于六府，六府不已，三焦受之，是为久咳，其人咳而腹满，不欲食，多唾而肿，气逆，乃其证也。

治久咳嗽及劳嗽，阿胶散方：

阿胶 二两，如无，以黄明胶四两代，并炒燥 人参 半两
杏仁 二十粒，去皮尖双仁，炒 黄蜀葵花 款冬花
各一分 甘草 炙，锉，二钱

右六味，捣罗为散，每服二钱匕，空心，热糯米饮调下，晚食前再服。

治积年咳嗽，人参煎方：

人参 末，一两 栝楼 取肉，捣研 酥 蜜 各二两
右四味调匀，盏子盛，于饭上蒸九度，每服一匙，温水化下，日三。

治久咳嗽，贝母丸方：

贝母 去心，炒紫色，四两 款冬花 三两 紫苑
去苗土，二两

右三味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，食后生姜汤下，日再。

治久咳嗽，异功散方：

陈粳米 一升，生姜半斤，捣自然汁浸，焙乾 厚朴
去粗皮，涂生姜汁蜜炙，二两 诃梨勒 煨，三枚小者 槟
榔 锉，一枚 甘草 半两，半生半炙，锉

右五味，捣罗为散，每服一钱匕，米饮调下，食后，日三。

治久咳嗽喘息，黑金散方：

猪蹄合子 黑者，四十九枚，水浸洗净 天南星 一
枚大者，锉 款冬花 带蕊者，末，半两

右三味，用瓶子一枚，铺猪蹄合子在内，上以天南星匀盖之，合了，盐泥赤石脂固济，火煨白烟出为度，候冷取出，入款冬花末并麝香一分，龙脑少许同研，每服一钱匕，食后，煎桑根白皮汤调下。若年少，即用生犀，中年，即用羚羊角末各半两，代猪蹄合子。

治久咳嗽，款冬花散：

款冬花 去梗 阿胶 炒燥，各一两 天南星 锉，
炒，三分 恶实 炒，一分 甘草 炙，锉，半两

右五味，捣罗为散，每服三钱匕，水一盞，煎至六分，食后卧温服。

治久咳嗽，蛤蚧丸方：

蛤蚧 一对，雄雄头尾全者，酥炙 人参 半两 半夏
汤洗七遍，切，焙，一分 杏仁 汤浸，去皮尖双仁，蜜拌炒黄，
研，一两 栝楼 大者二枚，去皮子取肉，蒸熟，研 阿胶

炙燥，半两 青橘皮 汤浸，去白，焙，一分 乾枣 煮熟，
去皮核，研，二两

右八味，除研外，捣罗为末，合研匀，入生蜜少许和丸，如梧桐子大，每服十丸，糯米饮或熟水下，空心临卧服。

治久咳嗽，阿胶散方：

阿胶 炙燥 人参 杏仁 汤浸，去皮尖双仁 甘
草 炙，锉 黄耆 半炙半生，锉 紫苑 去苗土 桔梗 锉，
麸炒 桑根白皮 炙，锉，各一两

右八味，捣罗为散，每服，用猪脰一枚，葱白三寸，细切，糝药二钱匕，入盐花少许，湿纸裹煨熟，细嚼，温酒下，空心服。

治久咳嗽，紫苑散方：

紫苑 去苗土 款冬花 各一两 百部 半两

右三味，捣罗为散，每服二钱匕，煎生姜乌梅汤调下，食后临卧服。

治久咳嗽，乳石散方：

钟乳粉 款冬花 去梗 甘草 炙，锉，各半两 杏
仁 汤浸，去皮尖双仁，麸炒，研 桂 去粗皮，各一两 栝楼
壹枚，去皮子，用肉 白矾 枯，半两 不虫皂荚 壹挺，
炙，去皮子。以上三味同杵烂，新瓦上摊，暴乾

右八味，先捣前五味，次捣研三味，同为细散，每服二钱匕，热汤调，温服。

治久咳嗽，款冬花散方：

款冬花 新者

右一味，为细散，每用二钱匕，香饼子上烧烟，令病人细吸烟咽之，食后，日再。

治久咳嗽，阿胶饮方：

阿胶 炙燥，一两 人参 二两

右二味，捣罗为散，每服三钱匕，豉汤一盞，入葱白少许，同煎三沸，放温，遇嗽时，呷三五呷，依前温暖，备嗽时再呷之。

治久患气嗽，发即奔喘，坐卧不安，喉中气欲绝，八仙汤方：

马兜零 桑根白皮 桔梗 各二两半 麻黄
去根节，汤煮掠去沫，焙 白茯苓 去黑皮 柴胡 去芦头
陈橘皮 汤浸，去白，焙，各三两 杏仁 汤浸，去皮尖双仁，
炒，一百枚

右八味，锉如麻豆，每服五钱匕，以水

一盞半，煎取八分，去滓溫服，頻服三兩劑差。

治久咳嗽，葵藜貝母湯方：

葵藜子 炒去角 貝母 去心 紫菀 去苗土 百合
麻黃 去根節 天雄 炮裂，去皮臍 枳殼 去瓢，麸炒 赤
石脂 各一兩半 桑根白皮 銼 桂 去粗皮 地榆 五
味子 貫眾 黃連 去須。各一兩 黃芩 去黑心，半兩
旋復花 微炒，三分

右壹十六味，粗搗篩，每服五錢匕，水一盞半，入生姜三片，煎至八分，去滓溫服，空心食前。

治咳嗽久不差，柴胡湯方：

柴胡 去苗 延胡索 百合 枳殼 去瓢，麸炒
麻黃 去根節 款冬花 炒 天雄 炮裂，去皮臍。各一兩半
代赭 黃連 去須 桂 去粗皮 地榆 貝母 去心 ①
□。各一兩 黃芩 去黑心，半兩 旋復花 炒，三分 杏仁
拾五枚，去皮尖雙仁，炒令黃

右一十五味，銼如麻豆，每服三錢匕，

以水一盞，煎取七分，去滓溫服。

治久冷痰咳嗽，及多年勞嗽，服藥無效者，藥熏法：

雄黃 通明不夾石者，一兩 雌黃 不夾石者，半兩，二
味同研極細 蜡 三兩

右三味，先熔蜡成汁，下藥末攪勻，候凝刮下，用紙三五段，闊五寸，長一尺，熔藥蜡塗其面令厚，以箭卷成筒子，令有藥在里，干令相著，乃拔去箱^②，臨卧，熨斗內盛火然筒子一头令有烟，乃就筒子長引氣吸取烟，陳米飲送下，又吸，每三吸为一節，當大咳，咯出冷涎，即以衣覆卧，良久汗出。若病三五年者，二三吸即差，十年以上，瘦甚，咳聲不絕，胸中常有冷痰，服藥寒溫補瀉俱無效者，日一为之，不过五七日愈。昔有人病嗽，胸中常如冰雪三年，治之莫愈，用此法即差。

① 心：此下脫字，聖濟總錄作“煨”。

② 箱：聖濟總錄作“箭”。

咳嗽门_六

圣济总录_二

冷嗽

形寒饮冷，内外合邪，因而客之，则为肺咳。盖肺主气，外合皮毛，其经还循胃口，故内外得寒，皆能伤之而为冷嗽。其候呼吸气寒，口如饮冰雪，呕唾冷沫，胸中急痛，昼静夜甚，得温则止，遇寒即发是也。

治肺感寒，咳嗽不止，五味子汤方：

五味子炒 人参 黄耆_锉 阿胶_{炒令燥} 桂_{去粗皮} 熟乾地黄_焙。各半两 紫菀_{去苗土} 乾姜_{炮裂} 杏仁_{汤浸，去皮尖双仁，炒}。各一分 白术 紫苏叶_{各壹分半}

右一十一味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，温服，不计时候，日三。

治冷嗽，乾姜汤方：

乾姜二两，炮裂 紫菀_{去苗土}，半两 麻黄_{去节}，二两 杏仁_{去皮尖双仁，麸炒}，三十枚 桂_{去粗皮} 甘草_{炙，_锉}。各一两 五味子_{半两}

右七味，咬咀如麻豆，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓，温服，日三。

治冷嗽，阿胶汤方：

阿胶_{炒令燥} 五味子 麻黄_{去节} 陈橘皮_{汤浸，去白，焙}。各壹两 甘草_{炙，_锉} 杏仁_{汤浸，去皮尖双仁，炒}。各半两

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入生姜三片，煎至七分，去滓，温服，不计时候。

治肺寒咳嗽喘满，细辛散方：

细辛_{去苗叶} 甘草_{炙，_锉} 乾姜_{炮裂} 五味子_{各三两} 赤茯苓_{去黑皮}，四两

右五味，捣罗为散，每服二钱匕，沸汤点服，日三。

治肺寒久嗽，四顺散方：

乾姜_{炮裂} 甘草_{炙，_锉} 陈橘皮_{汤浸，去白，焙} 杏仁_{汤浸，去皮尖双仁，炒，别研}

右四味等分，除杏仁外，捣罗为末，入杏仁，再研匀，每服一钱匕，以沸汤点服，空心食前，日三。

治冷嗽，姜饴煎方：

乾姜_{炮裂}，三两，为细末 胶饴一斤

右二味，拌匀，以瓷器盛，置饭上蒸令极熟，每服一枣大，含化咽津，日三夜二。

治冷嗽，呼吸气寒，呕吐冷沫，胸中急痛，杏仁丸方：

杏仁一升，去皮尖双仁，炒黄 生姜一斤，去皮，片切，暴乾 陈橘皮_{汤浸去白，焙}，五两

右三味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸至三十丸，温酒下，不拘时候。

热嗽

热嗽之状，嗽而少涎，由邪热熏于上焦，客于肺经，使津液内燥，搏于咽嗑，喉咙不利，随其呼吸而咳嗽也。

治肺气热嗽，胸膈烦闷，百部丸方：

百部 黄耆_锉 杏仁_{去皮尖双仁，麸炒}。各一两 天门冬_{去心，焙} 栝蒌根_{各五两} 桂_{去粗皮}，一两一分 玄参_{二两半} 紫菀_{去苗土} 马兜零 紫苏_{并茎}。各四两

右一十味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服十五丸，食后煎乌梅甘草温汤

下。

治热嗽气满，百部汤方：

百部 百合 桑根白皮^锉 柴胡^{去苗} 枳壳^{去瓢，麸炒} 木通^锉。各壹两 赤芍药 郁李仁^{去皮，炒}。各三分 甘草^{炙，锉}，半两 赤茯苓^{去黑皮}，二两

右一十味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，生姜一枣大，拍碎，煎至七分，去滓，温服，不拘时。

治热嗽心胸不利，或时烦喘，天门冬丸方：

天门冬^{去心，焙}，二两 射干 桂^{去粗皮} 玄参 远志^{去心}。各半两 黄耆^{锉，三分} 杏仁^{去皮尖双仁，麸炒} 栝蒌根 百部 紫菀^{去苗土} 马兜零^{各一两}

右一十一味，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服二十丸，温水下，不拘时候。

治客热，止嗽，阿胶丸方：

阿胶^{炒令燥}，三分 丹砂^研，半两 蓬砂^研，一分 人参^{三分} 甘草^{炙，锉}，半两 龙脑^研，三钱

右六味，捣研为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服一丸，含化，不拘时候。

治肺经伏热，夜卧咳嗽，玉粉散方：

天南星^{白矾水煮软，切，焙}，半两 太阴玄精石^{二两，研} 甘草^{炙，锉}，半两 贝母^{去心}，一两 不灰木^{一两半}

右五味，研捣极细，每服半钱匕，煎生姜乌梅汤调下，食后，夜卧服。

治上喘咳嗽，兼治膈热，华盖汤方：

桑根白皮^锉 陈曲^炒 桔梗^炒。各一分 人参 百合^{各三分} 甘草^{炙，锉} 杏仁^{去皮尖双仁，炒}。各半两

右七味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盞，煎至六分，食后温服。

治暴患热嗽，甘草饮方：

甘草^{半两，半炙半生} 黑豆^{一百粒，半炒半生} 生姜^{半两，半煨半生} 乌梅肉^{一枚，半炒半生}

右四味，以酒水各一盞，同入银石器内，

煎至一盞，去滓，更入蜜一匙，重煎至一盞，食后临卧，放温细呷。

解肺热，利胸膈，化痰止嗽，葶苈丸方：

甜葶苈^{二两，隔纸炒} 防己^{半两} 麻黄^{去根，一分} 杏仁^{去皮尖双仁，麸炒，半两} 黑牵牛^{五两，内将二两生杵取末半两，余三两于铤子内炒，候匀熟，便杵为末，秤三分}

右五味，捣研极细，拌匀，以枣肉和丸，如梧桐子大，每服二十丸，煎桑根白皮生姜汤下，不拘时服。

治风热咳嗽，防风汤方：

防风^{去叉} 桑根白皮 甘草^{各贰两}

右三味，锉碎，米泔浸一宿，暴乾，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，黄蜡皂子大，同煎至七分，去滓，温服。

治风热咳嗽，去涎利膈，镇心顺肺，阿胶丸方：

阿胶^{炒令燥}，三分 人参 赤茯苓^{去黑皮}。各半两 天南星^{童汁煮软，切焙}，二钱 丹砂^{别研}，一两 甘草^{炙，锉}，半两 龙脑^{别研}，三钱

右七味，捣研令细，再同研匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，小儿一丸，大人两丸，食后细嚼，荆芥汤下。

治肺热咳嗽，黄金丸方：

葶苈子^{隔纸微炒} 半夏^{炒赤色}。各三两 青橘皮^{汤浸，去白，焙}，半两 乾姜^炮，一枣许 大黄^{锉，炒}，三分

右五味，捣罗为末，别用生姜自然汁，煮面糊搜和丸，如绿豆大，每服十五丸，稍加至三十丸，临卧，温熟水下。

治胸膈热壅，化痰涎，止咳嗽，半夏丸方：

半夏^{六两，去脐}，浆水五升，生姜半斤，薄切，甘草、桑白皮^{一两，锉}，银石器内慢火煮一复时，只取半夏，余药不用 郁李仁^{一两，去皮尖，炒}^① 青橘皮^{汤浸，去白，焙} 木香 槟榔^锉。各一分

右五味，捣罗为末，面糊和丸，如豌豆大，每服十丸，稍加至二十丸，食后临卧，淡生姜汤下。

治热嗽，凉膈丸方：

① 炒：圣济总录作“焙”。

甘草 二两

右一味，猪胆汁浸五宿，漉出，炙香，捣罗为末，炼蜜和丸，如绿豆大，食后薄荷汤下十五丸。

治热嗽，杏仁散方：

杏仁 一两，用桑根白皮二两，细切，河水一碗，同煮一复时，只用杏仁 款冬花 去梗 马兜零 各一两 甘草 炙，锉 阿胶 炙令燥 防风 去叉。各半两

右六味，除杏仁、阿胶别研外，捣罗为散，拌匀，重研极细，每服二钱匕，糯米饮调下，食后服。

治五心烦热，肢体倦怠，夜卧壮热，咳嗽，款肺汤方：

贝母 去心 桔梗 炒 紫菀 去苗土。各一两 甘草 锉，炙，三分

右四味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至七分，去滓，食后，温服。

治肺热嗽，气急喘闷，马兜零汤方：

马兜零 桑根白皮 各一两 甘草 炙 葶苈 炒。各半两 半夏 汤洗去滑，生姜汁制，焙乾，三分

右五味，锉如麻豆，每服五钱匕，水一盞，生姜五片，煎取七分，去滓，温服，食后。

治咳嗽，大便不通，壅热，口内生疮，地黄汤方：

生乾地黄 三分，焙 麻黄 去根节，煎，掠去沫，焙 黄芩 去黑心 赤茯苓 去黑皮 升麻 龙胆 去土 大黄 锉，炒 黄连 去须 桑根白皮 锉炒。各半两 甘草 炙，锉，一分

右一十味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至七分，去滓，温服，以利为度。

润心肺，止咳嗽，解风热，牛黄丸方：

牛黄 半两 人参 赤茯苓 去黑皮。各一两半 蛤蚧 酥炙，一分 诃梨勒皮 三分 杏仁 汤浸，去皮尖双仁，炒，别研，一两 甘草 生，一分

右七味，捣罗为末，炼蜜蜡同丸，如鸡头实，每服一丸，含化咽津。

呷 嗽

呷嗽者，咳而胸中多痰，结于喉间，与气相击，随其呼吸，呀呷有声，故名呷嗽。宜调肺经，仍加消痰破饮之剂。

治久患呷嗽，喉中作声，发即偃卧不得，射干丸方：

射干 一两 半夏 汤洗十遍，炒乾，一两一分 乾姜 炮① 款冬花 去萼，焙乾 皂荚 去皮子，炙 陈橘皮 汤浸，去白，焙。各一两 百部 焙乾 五味子 拣净。各一两一分 细辛 去苗叶 贝母 去心，炒令微黄 白茯苓 去黑皮 郁李仁 汤退去皮尖双仁，研如脂。各一两

右一十二味，先捣前一十一味，细罗为末，与郁李仁通研令匀，炼蜜为丸，如梧桐子大，空腹饮下七丸，稍加至十五丸，日再。

治久患呷嗽，喉中作声，芫根白皮丸方：

芫花根白皮 锉碎，炒乾 半夏 汤洗五遍，炒乾 射干 百部 五味子 拣净。各一两一分 乾姜 炮裂 紫菀 去苗土 款冬花 去萼 白茯苓 去黑皮 皂荚 酥炙，去皮子 细辛 去苗叶 贝母 去心，微炒。各一两

右一十二味，捣罗为末，炼蜜为丸，如梧桐子大，空腹粥饮下三丸，渐加至五丸，以知为度。如泻多，用防风甘草汤解之。

治呷嗽声音不出，喉中作声，黄耆丸方：

黄耆 锉碎 栝楼根 锉。各一两一分 甘草 炙，锉，二两 大黄 蒸过，锉碎，炒乾，一两 杏仁 汤退去皮尖双仁，研如脂，二两 马牙消 熬，研细，一两一分

右六味，先捣前四味，细罗为末，与杏仁、马牙消通研令匀，炼蜜为丸，如梧桐子大，空腹温水下十五丸，日再。

治呷嗽相引作声，香墨丸方：

墨 烧烟尽 甘遂 葶苈子 炒紫。各半两 前胡 去芦头 大黄 锉，炒。各一两一分 巴豆 去皮心，炒，别研如脂，半两

右六味，先捣前五味，细罗为末，与巴豆同研令匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，以白粳米饮下，空腹服三丸，三日以后，更一服。如吐利不止，以冷白饮止之，吐利止后，宜食白粥。

治呷嗽，喉中作声，杏仁丸方：

① 炮：圣济总录此下有“裂”字。

杏仁 汤退去皮尖双仁，炒乾，研如脂，一两 马牙消
熬，研细，半两 甘草 炙，锉，一两 大黄 蒸过，锉碎，炒
乾，半两

右四味，先捣甘草、大黄为末，与杏仁、
马牙消通研令匀，炼蜜为丸，如梧桐子大，
每服空腹温水下十五丸，日再。

治三十年呬嗽，莨菪子散方：

莨菪子 新者 木香 雄黄 无石者，研。各半两

右三味，先捣前二味，细罗为散，与雄
黄同研令匀，用青纸一张，先以羊脂涂，次
以散药再掺脂上，卷裹之，早晨空腹，烧
令烟出，吸十咽，日三度。

治涎嗽，止呀呬，化风痰，利咽膈，坠
痰丸方：

白矾 捌两，于瓦器上枯过，研细，以纸裹埋黄土内一宿，
出火毒，入后药 半夏 汤洗七遍，焙乾，杵末，以生姜汁和作
饼子，再焙乾，秤二两 槐花 三两，炒 甘草 一斤，慢火
炙，锉

右四味，捣罗为末，白面糊和丸，如梧
桐子大，每服十五丸，食后生姜汤下。

治肺感寒邪，咳嗽不已，呀呬喘闷，相
引作声，胸膈痞满，不欲饮食，款冬花汤方：

款冬花 知母 焙。各二两 半夏 白矾水浸七日，
焙乾 杏仁 汤浸去皮尖双仁，麸炒，研。各四两 乾桑叶
二两 麻黄 去根节，沸汤掠去沫，焙，半斤 甘草 炙，锉，
贝母 去心 阿胶 炒令燥。各四两

右九味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，
入生姜三片，同煎至七分，去滓，食后临卧
温服。

治大人小儿呀嗽^①嗽，雌黄丸方：

雌黄 半两，研 丹砂 铅霜 膩粉 各壹钱，研

右四味，再同研细，糯米粥和丸，如绿
豆大，每服三丸，用蛤粉汤下，日三。

治大人小儿上喘咳嗽，呀呬有声，痰涎
痞闷，白龙丸方：

半夏 大者十枚，汤洗去滑，生姜汁制，切，焙，捣末 礞
砂 去砂^②□，一钱，研 巴豆 捌粒，去皮心膜，研，不出油。

以上三味，同用枣肉和溶为剂，外以生白面裹，烧面熟为度，去
面不用 膩粉 粉霜 各一钱 龙脑 一字。以上三味细研

右六味，同和捣匀，丸如麻子大，每服
五丸至七丸，甘草汤下，小儿一二丸。

治呀呬咳，胡黄连汤方：

胡黄连 皂荚 去皮，涂酥，炙令黄 白槟榔 郁
李仁 汤退去皮尖双仁，炒乾，研如粉。各一两

右四味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，
煎至七分，去滓，温服，日三，不拘时候。

治肺藏气积喉中，咳^③嗽不止，皆因虚
损肺藏，致劳气相侵，或胃中冷，膈上热，并
宜服紫菀杏仁煎方：

紫菀 去苗土，一两半 杏仁 半升，去皮尖双仁，别细
研 生姜汁 三合 地黄汁 五合 酥 二两 蜜 一升 大
枣肉 半升 贝母 去心，三两 白茯苓 去黑皮 五味
子 炒 人参 甘草 炙，锉 桔梗 锉，炒 地骨皮
各一两

右一十四味，捣罗八味为末，调和诸自
然汁并酥、蜜、杏仁等，同于铜银器中，以文
武火煎，频搅令匀，煎百十沸，成煎后，再
于甑上蒸三五遍，每服食后服一匙头，便仰
卧少时，渐渐咽药，夜再服。

五藏诸咳

内经论肺咳之状，咳而喘息有音，甚则
唾血；心咳之状，咳而心痛，喉中介介如鲠
状，甚则咽肿喉痹；肝咳之状，咳而两胁下
痛，甚则不可以转，转则两胁下满；脾咳之
状，咳而右胁下痛，阴引肩背，甚则不可以
动，动则咳剧；肾咳之状，咳而腰背相引痛，
甚则咳涎。五藏之咳，久而不已，乃传六府，
六府之咳，内经论之详矣。方附于后。

治五藏诸咳，前胡汤方：

前胡 去芦头 五味子 生乾地黄 焙 半夏
汤洗七遍，焙 泽泻 各二两 贝母 去心，焙 人参 山
芋 白茯苓 去黑皮 白术 杏仁 汤去皮尖双仁，麸炒
麻黄 不去节 甘草 炙，锉 葛根 乌梅 取肉。各一两

右一十五味，锉如麻豆，每服三钱匕，

① 嗽：圣济总录作“呬”。

② 砂：此下脱字，圣济总录作“石”。

③ 咳：圣济总录作“呬”。

水二盏，入生姜五片，同煎至七分，去滓，食后临卧温服，去枕仰睡。

治肺咳唾血，紫菀丸方：

紫菀 去苗土，二两 蛤蚧 一枚，大者，皂荚水浸一宿，涂酥炙 白茯苓 去黑皮 杏仁 去皮尖双仁，蜜浸一宿，炒。各二两 款冬花 用蕊 防风 去叉 麦门冬 去心，焙。各一两 人参 半两 甘草 炙，锉 马兜零 炒。各一两 黄耆 细锉 赤芍药 当归 锉，焙 贝母 生姜汁浸一宿，焙 白药子 半夏 生姜汁浸一宿，焙。各半两。以上陆味并为细末 枣 四两，蒸熟，去皮核 大麻子 半升，水浸，研烂，去滓，取汁 栝蒌 三拾枚，大者，用肉，烂研取汁 龙脑 研，半字。以上四味并研为膏

右二十味，以前药末入在后膏内，捣和为丸，如梧桐子大，煎麦门冬熟水下三十丸。

治肺咳，五灵脂汤方：

五灵脂 一两 陈橘皮 汤浸，去白，焙，半两 甘草 炙，锉 五味子 桑根白皮 锉，炒 杏仁 汤浸，去皮尖双仁，炒令黄 人参 各半两 马兜零 一两

右八味，粗捣筛，每服一钱匕，水一盏，入生姜五片，同煎至六分，去滓，食后温服。

治心咳，咽喉肿痛，人参桔梗散方：

人参 一两 桔梗 炒，四两 甘草 炙，锉，一两半 白茯苓 去黑皮 恶实 慢火炒。各二两

右五味，捣罗为细散，每服一钱匕，不拘时候，沸汤点服。

治心咳，喉中介介，咽肿喉痹，丹砂半夏丸方：

丹砂 水飞，半两 半夏 汤洗去滑，焙，捣末 知母 焙，捣末 天南星 炮裂，捣末。各一两 巴豆 去皮心膜，研如膏，摊于新瓦上，取霜，秤三钱

右五味，除丹砂外，拌匀，汤浸，炊饼和丸，如豌豆大，以丹砂为衣，每服三丸，食后临卧煎乌梅生姜汤下，不嚼。

治肝咳，两胁下满，木乳散方：

木乳 酥炙，三两 贝母 去心，酥炒，二两 甘草 炙，锉，一两 杏仁 汤浸去皮尖双仁，麸炒，二两

右四味，为细散，每服一钱匕，食后生姜橘皮汤调下。

治脾咳，半夏橘皮汤方：

半夏 汤洗十遍，切，焙 陈橘皮 汤浸去白，焙 杏仁 去皮尖双仁，麸炒，别研。各一两 麻黄 去根节 赤茯苓 去黑皮 柴胡 去苗。各一两一分 生姜 切，焙 甘草 炙，锉。各半两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至六分，去滓，温服不拘时。

治肾咳，四味散方：

补骨脂 炒 牵牛子 半生半炒。各一两 杏仁 去皮尖双仁，炒，一两 郁李仁 去皮，半两

右四味，为细散，每服一钱匕，茶清调下。

治大肠咳，鹿角胶汤方：

鹿角胶 炙燥 甘草 炙，锉 杏仁 去皮尖双仁，炒，研 麻黄 去根节 半夏 汤浸三七遍，生姜一两同捣作饼，焙乾。各一两

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入生姜三片，同煎至七分，去滓，食后临卧各一服。

治大肠咳，黄耆散方：

黄耆 细锉 桑根白皮 细锉，炒 人参 白茯苓 去黑皮。各一两 甘草 炙，锉，三分

右五味，为细散，每服一钱匕，不拘时候，沸汤点服。

治膀胱咳，咳而遗溺，人参散方：

人参 一两 白茯苓 去黑皮 黄耆 锉，炙 山芋 甘草 炙，锉 乌药 各一分

右六味，捣罗为细散，每服一钱匕，沸汤点，不拘时候温服。

治三焦咳，腹满不欲食，槟榔丸方：

槟榔 锉 陈橘皮 汤浸去白，焙 枳壳 去瓢，麸炒。各一两 乾姜 炮，去皮，一钱半 桑根白皮 锉，炒，半两 牵牛子 微炒，三两

右六味，为细末，炼蜜和丸，梧桐子大，每服二十丸，食后临卧淡生姜汤下。

治三焦咳，腹满不欲食饮，皂荚丸方：

皂荚 不蛀者，去黑皮 半夏 甜葶苈 炒。各一两 杏仁 去皮尖双仁，半两。以上四味，用醋一升，煮乾，慢火炒令焦，为末 巴豆 二十一枚，去皮心膜，醋一盞，煮令紫黑色，水洗，焙乾，细研 槟榔 半两，为细末

右二味，通前末，共六味，细研，炼蜜和丸，梧桐子大，每服一九至二九，腊茶下，生姜汤亦得。

治脾肺寒热，劳咳痰盛，呕哕，半夏桔梗汤方：

半夏 浆水煮四五沸，切，焙，三钱 桔梗 炒 桑根白皮 锉，炒 天南星 洗过。各一两

右四味，粗捣筛，每服二钱匕，水二盏，生姜一枣大，细切，同煎至半盏，去滓，温服，食后临卧。

治肺胃不调，久咳不差，阿胶散方：

阿胶 炙燥，一两 桑根白皮 锉，炒，半两 甘草 炙，锉，半两 桔梗 锉碎，炒微焦为度，半两 细辛 去苗叶，一钱

右五味，捣罗为细散，每服一钱匕，沸汤点服，咳剧频进。

治脾胃虚，痰壅咳嗽，人参丸方：

人参 诃梨勒皮 木香 各一分

右三味，同为细末，生蜜和作七丸，每服一九，水二盏，煎沸，以药散为度，去滓服，不拘时候。

治肺嗽，莱菔丸方：

莱菔子 半升，淘择，焙乾，炒黄

右一味，捣罗为末，以沙糖丸如弹子大，绵裹含化。

治肺嗽痰唾，玉液散方：

半夏 二两，大者，净洗，去脐 皂荚 二拾挺，去皮子，锉，水一斗，同半夏煮至五升，取出半夏，薄切，焙乾

右只取半夏，捣罗为散，每服半钱匕，水一盏，生姜一片，煎至四分，食后温服。

咳嗽上气

诸气皆属于肺，肺气和平，则升降自若，若为寒邪所伤，则肺气壅涩，不得宣通，故咳嗽而上气。其证喘咳多涕唾，甚者面目浮肿，久而不已，肺气虚极，风邪停滞，令人胸背痛，以至唾脓血也。

治咳嗽上气，语声不出，心胸痞闷，头昏痰涎，小便赤涩，五味子汤方：

五味子 炒 人参 桑根白皮 炙，锉 麦门冬 去心，焙 防风 去叉 麻黄 去根节 细辛 去苗叶 甘草 炙，锉 白前 杏仁 汤浸，去皮尖双仁，麸炒 枳壳 去瓢，麸炒。各半两 甜葶苈 隔纸炒，三分

右一十二味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入生姜三片，同煎至七分，去滓，食后临卧温服。

治上气咳嗽，百部丸方：

百部 款冬花 去梗 天门冬 去心，焙 贝母 去心，炒 桔梗 炒 紫菀 去苗土。等分

右六味，捣罗为末，炼蜜丸如梧桐子大，每服二十九，食后煎甘草乌梅汤下。

治咳嗽上气，华盖煮散方：

款冬花 去梗 知母 焙 贝母 去心，炒。各一两 紫菀 去苗土 桔梗 炒。各三分 木香 甜葶苈 微炒。各半两 杏仁 去皮尖双仁，炒，三分 防己 半两 蝉壳 一两

右一十味，捣罗为散，每服三钱匕，水一盏，入酥少许，煎至七分，食后温服。

治咳嗽上气，蜀椒丸方：

蜀椒 去目及闭口，炒出汗 乌头 炮裂，去皮脐 杏仁 汤浸，去皮尖双仁，炒 皂荚 酥炙，去皮子，锉 白矾 枯。各半两 细辛 去苗叶 款冬花 去梗 紫菀 去苗土 乾姜 炮。各三分 吴茱萸 汤浸洗，焙乾，炒 麻黄 去根节。各一两

右一十一味，捣罗为末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服二十九，临卧用熟水下至三十九。

治积年咳嗽上气，涎唾稠黏，五心烦躁，不思饮食，心肺留热，润膈丸方：

阿胶 炒燥 熟乾地黄 焙 白茯苓 去黑皮 山芋 五味子 各一两 麦门冬 去心，焙 贝母 去心，炒 百部 柏子仁 炒，别研 丹参 茯神 去木。各半两 人参 远志 去心 防风 去叉。各一两 杜仲 去粗皮，炙，锉，半两

右一十五味，捣罗为细末，炼蜜和丸，如弹子大，每服一九，水一盏，化破，煎至六分，时时温呷。

治三十年上气，咳嗽脓血，喘息不得卧，

款冬花丸方：

款冬花 去梗 乾姜 炮 蜀椒 去目及闭口者，炒出汗 吴茱萸 净洗，焙乾，炒 桂 去粗皮 菖蒲 锉，米泔浸半日，炒乾。各一两一分 人参 细辛 去苗叶 羌活 醋浸，炒乾 紫菀 去苗土 甘草 炙，锉 桔梗 炒 白茯苓 去黑皮 皂荚 炙，去皮子。各三分

右一十四味，捣罗为末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服酒下五丸，加至十丸，日三服。

治肺寒，咳嗽上气，五嗽丸方：

桂 去粗皮 乾姜 炮 皂荚 酥炙，去皮子。各一两

右三味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服十丸，温水下，食后临卧服。

治多年上气咳嗽，龙脑丸方：

龙脑 细研，一钱 诃梨勒皮 半两 皂荚 炙令黄色，去皮子，一挺

右三味，先捣诃梨勒皮、皂荚，细罗为末，次入龙脑，同研令匀，炼蜜为丸，如梧桐子大，每日空腹煎贝母汤下七丸，日二夜一。

治三十年咳嗽上气，香豉丸方：

豉 炒令香，半两 细辛 去苗叶，一两 紫菀 去苗，二两 吴茱萸 汤洗，焙乾，炒 甘草 炙，锉 杏仁 去皮尖双仁，炒，研如脂。各一两

右六味，除杏仁外，捣罗为末，与杏仁同研令匀，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服三丸，含化，日四五服。

治积年上气，咳嗽不得卧，郁李仁煎方：

郁李仁 去皮尖双仁，一两

右一味，用水一升，研如杏酪，去滓，煮令无辛气，次下酥一枣许，同煮熟，放温，顿服之。

治上气腹胀，胸满咳嗽，不下食，槟榔汤方：

槟榔 锉，一拾四枚 蜜二合 高良姜 一两 枇杷叶 刷去毛，炙，一握 生姜 切，焙，三两 酥 三两

右六味，先将四味粗捣筛，以水三升，煎取一升，去滓，下酥蜜煎三五沸，分温三服，相去如人行八九里再服，重者不过三剂。

治咳嗽，上气促急，心躁寒热，四肢烦疼，夜间甚者，柴胡桑白皮汤方：

柴胡 去苗 桑根白皮 天雄 炮裂，去皮脐 羌活 去芦头 枳壳 去瓢，麸炒 大腹 连皮，锉。各一两半 黄连 去须 当归 切，焙 麻黄 去根节 桂 去粗皮 甘草 炙，锉。各一两 乌梅 拍碎，四枚 黄芩 去黑心 旋覆花 微炒。各半两

右一十四味，锉如麻豆，每服五钱匕，水一盏半，入生姜三片，同煎至八分，去滓温服。

治咳嗽气促，木香枳壳汤方：

木香 枳壳 去瓢，麸炒 黄连 去须。各一两 麻黄 去根节 贝母 去心 百合 紫菀 去苗土 款冬花 去梗 桑根白皮 天雄 炮裂，去皮脐 白石脂 昆布 洗去咸，焙。各一两半 黄芩 去黑心，半两 旋覆花 微炒，三分 杏仁 汤浸，去皮尖双仁，炒，十枚

右一十五味，锉如麻豆，每服五钱匕，水一盏半，入生姜三片，同煎至八分，去滓温服。

治肺热，上气喘逆，咳嗽咯血，马兜零散方：

马兜零 黄芩 去黑心 知母 切，焙 白茯苓 去黑皮 紫菀 去苗土 麻黄 去根节 甘草 炙，锉 杏仁 去皮尖双仁，炒黄 贝母 去心 大黄 锉，炒。各半两

右一十味，捣罗为散，每服二钱匕，煎桑根白皮枣汤调下。

治咳嗽上气，胸膈烦满，紫菀丸方：

紫菀 去苗土 贝母 去心 人参 赤茯苓 去黑皮 陈橘皮 去白，焙。各一两半 桂 去粗皮 款冬花 去梗 百部 各一两一分 甘草 炙，锉，三分 杏仁 去皮尖双仁，炒，研，三两

右一十味，捣罗为末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每日饭后熟水下十丸，加至二十丸。

治咳嗽上气，语声不出，心中烦闷，桂杏丸方：

桂 去粗皮，为末，三两 杏仁 去皮尖双仁，炒黄，研膏，三两

右二味，同杵匀，每用新绵裹如枣大，含化，不拘时。

治咳嗽喘闷，背膊烦疼，四肢无力，白前汤方：

白前一两半 杏仁二七枚，去双仁尖皮，炒 紫菀去苗土 黄芩各一两 麦门冬去心，焙，二两 紫苏茎叶三分 陈橘皮汤浸，去白，炒，半两 大麻仁净淘，研细

右八味，除研大麻仁旋入外，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，入生姜五片，煎至数沸，入研麻仁半钱匕，再煎至七分，去滓，食后温服，日二。

治咳嗽喘促，杏仁丸方：

杏仁去双仁皮尖，炒，研，三两 麦门冬去心，焙 百合 贝母去心 知母焙 甘草炙，锉。各一两 白茯苓去黑皮，一两半 乾姜炮 桂去粗皮。各半两

右九味，捣罗为末，炼蜜和丸，如弹子大，每含化一丸，咽津。

治肺气不和，上气咳嗽，四神散方：

款冬花去梗 贝母去心 白薇 百部各一两半

右四味，捣罗为散，每日食后，以蜜汤调下三钱匕。

治肺藏气不和，上气咳嗽，地黄煎方：

地黄汁一升半 麦门冬汁 生姜汁 天门冬汁各五合 玄参 柴胡去苗 赤茯苓去黑皮 射干各一两 黄牛乳一升 蜜二升 黄牛酥五两 黄耆锉，炒 桂去粗皮 人参 五味子炒 款冬花 紫菀去苗土 贝母去心。各二两 杏仁去尖皮双仁，研，五两

右一十九味，捣罗余药为末，次将自然汁及酥乳蜜等，入铜银器中，以文武火煎百十沸，时时搅转，然后旋旋调下诸药末，搅令匀，煎百余沸，来日封闭于甑上蒸两炊久，待冷，以蜡纸紧封闭十数日，时复一看，莫令损动，每日饭后服一匙头，便仰卧渐渐咽之，令药浸润心肺，至夜临睡时，如前再服。

咳嗽呕吐

咳嗽呕吐者，肺与胃俱受寒邪也。盖肺喜温而气宣，胃得温而物化，二者藏府不同，

要之畏寒之性一也。肺感微寒既为咳嗽，寒流于胃，又成呕吐。内经曰：胃咳之状，咳而呕。又曰：聚于胃，关于肺是也。

治上气咳嗽，呕逆不下食，人参汤方：

人参 杏仁去皮尖双仁，炒 白茯苓去黑皮 柴胡去苗。各二两 陈橘皮汤浸，去白，炒 紫菀去苗土。各三两

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，生姜半分，拍碎，水一盞，煎至七分，去滓温服，日三。患冷加乾姜炮二两；患热加麦门冬去心三两；不能食加白术二两，厚朴去粗皮生姜汁炙二两。

治咳嗽呕吐，心胸满闷，不下饮食，半夏汤方：

半夏汤洗七遍，姜汁制，焙 前胡去芦头 紫菀去苗土。各一两 人参 诃梨勒煨，取皮 杏仁去皮尖双仁，炒。各三分

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，生姜一枣大，拍碎，煎至六分，去滓温服，不拘时。

治肺胃有寒，咳嗽呕吐，半夏丸方：

半夏曲炒，二两 白茯苓去黑皮，一两 乾姜炮 丁香 矾石熬令汁枯。各半两

右五味，捣罗为细末，生姜汁煮面糊丸，如梧桐子大，每服二十丸，温米饮下，日三。

治咳嗽，呕吐涎沫，心胸不快，饮食不下，白术汤方：

白术一两 人参 桔梗锉，炒 诃梨勒煨，取皮 桂去粗皮。各三钱 陈橘皮汤浸，去白，焙 半夏汤洗七遍，生姜汁裂 甘草炙，锉 五味子各半两

右九味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞半，生姜半分，切，煎取八分，去滓温服，不拘时，日二。

治一切喘嗽，痰涎吐逆，金华丸方：

滑石为末，一两 款冬花四两

右二味，以款冬花捣为粗末，入沙合内，铺底盖头，置滑石于中，固济合子令密，用炭火五斤，煨之通赤，候冷取出，不用款冬花灰，只取滑石末，研极细，别以款冬花细

末二两，白面三钱匕，水一碗，化开，慢火熬成稀膏，入前滑石末和匀，丸如梧桐子大，临卧以一九于生油内滚过，乾咽。

治一切涎嗽，温胃止吐逆，分气丸方：

藿香叶 草豆蔻 去皮 半夏 汤洗七遍，焙。各一两 丁香 白矾 枯。各半两

右五味，捣研为细末，面糊和丸，如绿豆大，每服二十丸，橘皮汤下，不拘时。

治咳嗽呕吐，寒热，不下饮食，厚朴汤方：

厚朴 去粗皮，生姜汁炙 半夏 汤洗七遍，生姜制。各二两 白术 三分 紫菀 去苗土 陈橘皮 汤浸，去白，焙 人参 杏仁 去皮尖双仁，炒，各一两 甘草 炙，锉 贝母 去心。各半两

右九味，粗捣筛，每服四钱匕，水一盞半，生姜一枣大，拍碎，煎至八分，去滓温服，不拘时。

治咳嗽上气，胸满，呕吐涎沫，胡椒丸方：

胡椒 草拔 各三分 白术 桂 去粗皮 高良姜 款冬花 紫菀 去苗土 甘草 炙，锉。各二两 人参 一两

右九味，捣罗为细末，炼蜜丸如梧桐子入，每服十五丸，米饮下，不拘时。

治咳嗽呕吐，胶饴煎方：

胶饴 五斤 蜀椒 去目并闭口，炒出汗，二升 杏仁 去皮尖双仁，炒，一升，研成膏 乾姜 炮 人参 各一两 附子 炮裂，去皮脐，五枚 桂 去粗皮，一两半 天门冬 去心，焙，二两半

右八味，捣罗六味为细末，与杏仁膏同捣千杵，入胶饴和匀，每服半匙，含化，日三夜二。

治咳嗽呕吐，橘皮五味子汤方：

陈橘皮 汤浸，去白，焙 五味子 人参 紫苏子 各五两

右四味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，生姜一枣大，拍碎，煎至一盞，去滓温服。

咳嗽唾脓血

咳嗽唾脓血者，由肺感寒气，咳嗽伤于阳脉也。心主血，肺主气，血随气行，气上逆，故咳而有血，寒邪壅热，与肺间津液相搏，凝滞蕴结，故又为脓，因咳而咯唾脓血也。

治肺寒，外内合邪，咳嗽，语声不出，口中如含霜雪，停饮寒痰，咽喉妨闷，状若梅核，噎塞不通，膈气否气，服之并效，相传丸方：

天门冬 去心，焙 麦门冬 去心，焙 贝母 去心，焙 紫菀 去土 百合 桔梗 炒 人参 杏仁 汤浸，去皮尖双仁，炒 生乾地黄 焙 桂 去粗皮 半夏 汤煮软，切，焙乾 甘草 炙 阿胶 炒至沸 陈橘皮 汤浸，去白。各三两

右一十四味，同捣罗为末，煮糯米粉并黄蜡一两成粥，更入蜜，再熬匀，和前药如樱桃大，每服一九，同生姜细嚼下，嗽时服，咳嗽脓血服之大效。

治积年咳嗽，唾脓血，喘急不得卧，款冬花丸方：

款冬花 石斛 去根 紫菀 去苗土 细辛 去苗叶 防风 去叉 芎藭 人参 当归 切，焙 藁本 去苗土 甘草 炙，锉 蜀椒 去目并闭口，炒出汗 白术 锉 天雄 炮裂，去皮脐 菖蒲 切 麻黄 去根节，汤煮掠出沫。各二两 半夏 汤洗七遍，去滑，焙，生姜汁制，二两 桂 去粗皮 独活 去芦头，锉。各半两 羌活 醋浸，炒乾 钟乳粉 研 桃仁 汤浸，去皮尖双仁，研。各二两

右二十一味，除别研外，捣罗为末，和匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，煎桑根白皮汤下，日三夜一。

治咳嗽唾脓血，及肺痿羸瘦，涎涕稠粘，蛤蚧丸方：

蛤蚧 二对，涂酥炙 人参 芸苔子 桔梗 炒 知母 焙 紫苏茎叶 猪牙皂荚 酥炙 鳖甲 去裙襕，醋炙 槟榔 锉 白前 各一两半 柴胡 去苗，二两 防己 杏仁 汤去皮尖双仁，炒 羚羊角 镑 郁李仁 炒，去皮 紫菀 去苗土 猪苓 去黑皮。各一两半 甜葶苈 隔纸

炒，半两

右一十八味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服十丸至十五丸，食后煎人参汤下，日二。

治咳嗽上喘，唾脓血，胸膈不利，咽喉肿痛，百部丸方：

百部焙 款冬花 去梗 天门冬 切，焙 贝母 去心 桔梗 炒 紫菀 去苗土。各半两

右六味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，甘草乌梅汤下，食后临卧服。

治咳唾脓血，款冬花汤方：

款冬花 一两 不 蚰皂荚 壹挺，去黑皮，酥炙 杏仁 汤浸，去皮尖双仁，麸炒，二两 黄明胶 炙令燥，一片 甘草 炙，锉 贝母 去心。各一两 知母 焙，半两 麻黄 去根节，汤煮掠去沫，三两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至七分，去滓温服，日三夜一。

治咳逆唾脓血，咽喉闷塞，胸满上气，不能饮食，卧则短气，补肺汤方：

款冬花 三两 桂 去粗皮 钟乳粉 研 乾姜 炮裂 白石英 各三两 麦门冬 去心，焙，四两 五味子 炒，三两 桑根白皮 锉，半斤

右八味，除研者外，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，入枣二枚擘，粳米数十粒，煎至一盞，去滓温服，日二夜一。

治年深咳嗽出脓血，贯众汤方：

贯众 锉 苏枋木 锉。各一两

右二味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，入生姜二片，同煎至七分，去滓温服，日三。

治咳嗽出脓血痰涎，桑白皮汤方：

桑根白皮 炙，锉 麦门冬 去心，焙 款冬花 各一两 贝母 去心 甘草 炙，锉 黄明胶 炙令燥。各半两

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至八分，去滓温服，日三。

治咳嗽多痰，上喘，唾脓血，莱菔子煎方：

莱菔子 烂研，半两 桃仁 去皮尖双仁，研如膏 杏

仁 去皮尖双仁，研如膏 蜜 酥 汤 各一两

右六味，慢火同煎如稀汤，每服半匙，沸汤化下，不拘时候。

治咳嗽咯脓血，蛤蚧汤方：

蛤蚧 酒浸，酥炙 知母 焙 贝母 炮 鹿角胶 炒令燥 甘草 炙，锉 杏仁 汤浸去皮尖双仁，炒 人参 葛根 锉 桑根白皮 炙，锉 枇杷叶 去毛，炙。各一两

右一十味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓，不拘时候，温服。

治咳嗽唾脓血，百部丸方：

百部 炒，三两 升麻 桂 去粗皮 五味子 炒 甘草 炙，锉 紫菀 去苗土 桑根白皮 炙，锉。各一两

右七味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，粥饮下，日三夜一。

治久患咳嗽，肺虚将成劳瘵，吐血，薤白汤方：

鳖甲 去裙襖，醋炙 阿胶 炙令燥。各二两 鹿角胶 炙令燥 甘草 炙，锉。各一两

右四味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盞，入薤白二寸，同煎至七分，去滓，食后临卧服。

治咳嗽咯血，喘满肺痿，栝蒌汤方：

栝蒌 一枚，取瓤，入蛤粉一匙，同炒黄 马兜铃 炒 防己 葛根 锉 贝母 去心 甘草 杏仁 汤浸去皮尖双仁，炒 阿胶 锉，入糯米一个，同炒，去米。各一两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，蜜半匙，煎至七分，去滓温服，日三夜一。

治咳嗽脓血，胸膈满痞，全不思食，紫菀汤方：

紫菀 去苗土 款冬花 去梗 杏仁 去皮尖双仁，炒 令黄 生乾地黄 麻黄 去节 甘草 炙，锉 秦艽 去苗土 桑根白皮 炙，锉 黄明胶 炒燥 马兜铃 糯米

右一十一味等分，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，入枣三枚，擘，同煎至八分，去滓，食后温服。

治肺气壅热，咳嗽上气，或吐脓血，杏仁汤方：

杏仁 去皮尖双仁，炒黄 桑根白皮 炙，锉 柴胡

去苗。各三分 甘草 炙，锉 麻黄 去根节 桔梗 去芦头，炒 款冬花 去梗 紫菀 去苗土 半夏 汤洗去滑，生姜汁制，焙 茜根 锉 黄连 去须。各半两

右一十一味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，生姜三片，煎至八分，去滓，温服。

咳逆短气

气之在人，得温则舒，遇寒则涩。肺主气者也，若为寒邪所伤，则涩而不通，故气逆上行，发为咳嗽；肺乃虚弱，呼吸之间，不能报息，故谓之咳逆短气。

治逆气咳嗽，胸中寒热，短气不足，前胡汤方：

前胡 去芦头 陈橘皮 去白，炒 桂 去粗皮 甘草 炙，锉 人参 紫菀 去苗土 五味子 炒。各一两

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，生姜二片，大枣一枚，擘，水一盞，煎至七分，去滓温服，日三。

治咳逆短气，款肺汤方：

人参 半夏 汤洗五遍，去滑，炒乾。各半两 甘草 炙，锉，一两 陈橘皮 去白，焙，二两

右四味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，生姜三片，煎至七分，去滓温服，日三。

治逆气咳嗽，胸膈中寒热，短气不足，五味子汤方：

五味子 炒，一两 前胡 去芦头，三两 紫菀 去苗土 甘草 炙，锉 桂 去粗皮。各二两 山茱萸 三两

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，入生姜五片，枣二枚，擘，煎至七分，去滓温服，日二夜一。

治咳逆短气，润肺汤方：

人参 生姜 切，与半夏同炒。各一两 半夏 汤洗七遍，焙，切，同生姜炒，半两 甘草 炙，锉 陈橘皮 去白，焙 竹叶 各二两。切

右六味，粗捣筛，每服一二钱匕，水一盞半，生姜五片，煎至七分，去滓温服，日三夜一。

定咳逆，殊效汤方：

乾柿 细切，炒令焦黑 乾薄荷叶 陈橘皮 去白，

焙。各一两

右三味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至七分，去滓温服，日三。

治咳嗽短气，肠中时痛，留饮厥逆，宿食不消，寒热邪癖，五内不调，肉苁蓉汤方：

肉苁蓉 切，焙，五两 生乾地黄 各四两 乌头 炮裂，去皮脐，一两 甘草 炙，锉 桂 去粗皮 紫菀 去苗土 五味子 炒。各二两 石膏 碎 麦门冬 去心，焙。各三两

右九味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，入大枣二枚，擘，生姜半分，切，煎至七分，去滓温服，日三夜二。

治年深喘嗽，春秋发动，痞满短气，痰涕如胶，睡卧不宁，人参丸方：

人参 一两 蛤蚧 二对，全者，净洗，酥炙 百部 切 紫菀 去苗土。各一两 大黄 锉，炒，半两 葶苈 隔纸炒，一分 款冬花 百合 贝母 去心 知母 焙 白前 各半两 山芋 半夏 汤洗十遍，焙 桑根白皮 炙黄，锉 五味子 炒。各三分

右一十五味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，糯米饮下，橘皮汤亦得。

治肺藏气虚，胸中短气，咳嗽声微，四肢无力，阿胶散方：

阿胶 炒令燥 山芋 甘草 炙，锉 人参 五味子 炒 麦门冬 去心，焙。各一两 乾姜 半两，炮 杏仁 汤浸去皮尖双仁，麸炒 白术 锉 桂 去粗皮。各三分

右一十味，捣罗为散，每服二钱匕，用粥饮调下，不计时候。

治咳逆短气喘息，气不相续，玉液饮方：

甘草 炙，锉 杏仁 去皮尖双仁，研 人参 陈橘皮 汤浸，去白，焙 五味子 炒。各一两

右五味，粗捣筛，每服五钱匕，用水二盞，生姜三片，大枣一枚，擘，同煎至一盞，去滓温服，不拘时候。

治咳逆痰喘气促，紫苏知母汤方：

紫苏 连茎叶 知母 焙 贝母 去心 款冬花 五味子 炒 人参 桑根白皮 锉。各一两 厚朴 去粗皮，生姜汁炙 甘草 炙，锉。各半两

右九味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞半，入生姜三片，煎至七分，去滓温服，不计时候。

治卒短气，紫苏汤方：

紫苏 铤，二两 陈橘皮 去白，焙，半两

右二味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，枣二枚，擘，煎至七分，去滓温服，日三。

治卒短气，姜麦汤方：

生姜 半两，薄切片 小麦 二合，净淘

右二味，水三盞，煎至一盞半，去滓，温分三服，一日令尽。

治咳逆短气，紫苏汤方：

紫苏茎叶 铤，一两 人参 半两

右二味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至七分，去滓温服，日再。

治卒短气，枸杞汤方：

枸杞叶 焙乾，不以多少

右一味，切碎，每服三钱匕，水一盞，生姜三片，枣一枚，擘，煎至七分，去滓温服，日三。

止咳逆短气，羌活煮散方：

羌活 去芦头 附子 炮裂，去皮脐 茴香子 微炒。
各半两 木香 乾姜 炮。各一钱

右五味，捣罗为散，每服二钱匕，水一盞，盐一捻，同煎一二十沸，乘热服，一服止。

咳嗽面目浮肿

内经谓：久咳不已，三焦受之，三焦咳状，咳而腹满，不欲食饮，寒气聚于胃，关于肺，令人多涕唾，而面目浮肿气逆也。

治喘嗽痰实，身与头面微肿，小便不利，郁李仁丸方：

郁李仁 去皮尖，研，一两一分 葶苈子 隔纸炒，三分^① 杏仁 汤浸去皮尖双仁，炒，研，三分 防己 二两 紫苏叶 一两一分 陈橘皮 汤浸，去白，焙 赤茯苓 去黑皮。各一两

右七味，捣研为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二二^②丸至三十丸，食后生姜紫

苏汤下。

治喘嗽，消肿满，进饮食，赤茯苓汤方：

赤茯苓 去黑皮 大腹子 铤 五味子 桑根白皮 铤 紫苏茎叶 铤 人参 陈橘皮 汤浸，去白焙。各一两 甘草 炙，铤，半两

右八味，粗捣筛，每服四钱匕，水一盞半，入生姜三片，枣二枚，同煎至八分，去滓，不拘时温服。

治咳嗽，面目浮肿，涕唾稠粘，不可喘息，葶苈汤方：

葶苈子 两^③，纸隔炒，别研 桑根白皮 铤 紫菀 去苗土。各一两半 槟榔 铤，三枚 木通 铤，一两半 郁李仁 炒，一两

右六味，除葶苈外，并吸^④咀如麻豆，每服五钱匕，水一盞半，煎至一盞，入葶苈膏少许，更煎一二沸，去滓，食后温服。

治喘咳上气，多唾，面目浮肿，气逆，小葶苈汤方：

葶苈 三分，隔纸炒，别捣研，丸如樱桃大 桑根白皮 二两半 大枣 十枚，去核

右三味，除葶苈外，吸咀如麻豆，每服五钱匕，水一盞半，煎至一盞，入葶苈一丸，更煎一二沸，去滓，空腹温服。心下痞硬者，去桑根白皮。

治肺气喘急，面目浮肿，皂荚丸方：

皂荚 如猪牙者，去黑皮，涂酥炙 防己 各一两 葶苈 隔纸微炒，一分

右三味，捣罗为末，用枣肉和丸，如梧桐子大，每服十五丸至二十丸，煎桑根白皮汤下，不拘时。

治壅滞咳嗽，面目浮肿，润肺散方：

甜葶苈 一两，铤子内纸衬慢火炒 马兜铃 大者二枚，微炒 桂 去粗皮，一分

右三味，捣罗为细散，食后临卧，温水调下一字，或半字匕。

① 分：圣济总录作“两”。

② 二：圣济总录作“十”。

③ 两：圣济总录作“一”。

④ 吸：圣济总录作“吸”。

居家必用

倍姜丸：治远年近日咳嗽，声声不绝者，痰嗽尤为的当，大有神效。

生明矾 生半夏 去脐 生南星 去脐 白茯苓 各一两 乾姜

右五件为细末，姜汁打面糊为丸，如桐子大，每服四五十丸，食后临卧，生姜汤下。

治多年嗽不绝声者，此方用之，大有神效。

以雄黄为细末，加佛耳草、鹅管石各等分。右用鸡子清调匀，涂厚纸上，卷作筒，四寸长，烧烟吸之。如觉咽乾，啜米饮些子以润之。

必用全书

咳嗽诸证方

单方：劳喘嗽，一切肺疾，久不愈者，及经打伤损肺，用白芨煮稀米粥服之。昔有人，平生遭人打伤，每服此辄愈。后因犯辟临刑，以此方传人，且令人俟其死，割腹验之。

后验，果于肺上数处，皆白芨所补。必用之书同。

化痰丸：治咳嗽涎喘，日进二服。

天南星 生姜 各一两 半夏 枯矾 各一两半

右为末，水糊为丸，桐子大，每二十丸，食后温薑汁送下。必用之书、施圆端效方同。

必用之书

法制香药

法制半夏：开胃健脾，止呕吐，去胸中痰满，下肺气。

半夏 半斤，圆白者 晋州绛矾 四两 丁皮 三两 草豆蔻 二两 生姜 五两，切成片

右件，洗半夏去滑，焙乾，三药粗锉，以大口瓶盛生姜片，并前药一处，用好酒三升浸，春夏三七日，秋冬一月，却取出半夏，水洗焙乾，余药不用，不拘时候，细嚼一二枚，服至半月，咽喉自然香甘。

法制橘皮：日华子云：皮暖，消痰止嗽，破癥瘕痞。

橘皮 半斤，去穢 白檀 一两 青盐 一两 茴香 一两

右件四味，用长流水二大碗，同煎，水乾为度，拣出橘皮，放于磁器内，以物覆之，勿令透气，每日空心，取三五片，细嚼白汤

下；外三味，晒乾为末，白汤点服。

法制柏枝：

拣采柏枝，取巧枝洗净控乾，入梅卤中，用少盐浸之，直候梅卤乾，取出晒乾，以粉草、桂心为细末，入净器中，一层柏枝，一层药末，紧闭封藏，久不开，则盐花可爱，小櫟中用一枝绒系定，可玩可口。

法制杏仁：疗肺气咳嗽，上气喘促，腹痹不通，心腹烦闷。

板杏 一斤，滚灰水灼过，晒乾，麸炒熟，炼蜜拌杏仁匀，用下药末 缩砂仁 二钱 陈皮 三钱 茴香 炒 人参 薄荷 白豆蔻 檀香 各二钱 粉草 三钱，炙

右为细末，拌杏仁令匀，每用七枚，食后服之。

酥杏仁法：

杏仁不拘多少，香油炸焦胡色为度，用铁丝结作网兜搭之，候冷定，食极脆美。

法制缩砂：消化水谷，温暖脾胃。

缩砂 十两，去皮，以朴消水浸一宿，晒乾，以麻油炒燥香熟为度 粉草 炙 桂花 各一钱半。碾为细末

右件和匀为衣，遇酒食后，细嚼。

木香煎：

木香二两，捣罗细末，用水三升，煎至二升，入乳汁半升，蜜二两，再入银石器中，煎如稀面糊，即入罗过粳米粉半合，又煎，候米熟稠硬，捍为薄饼，切成棋子，晾乾为度。

法制木瓜：

取初收木瓜，于汤内炸过，令白色，取出放冷，于头上开为盖子，以尖刀取去穰了，便入盐一小匙，候水出，即入香药官桂、白芷、藁本、细辛、藿香、川芎、胡椒、益智子、缩砂仁。

右件药，捣为细末，一箇木瓜，入药一小匙，以木瓜内盐水调匀，更曝，候水乾，又入熟蜜令满，曝，直候蜜乾为度。

法制虾米：

虾米一斤，去皮壳，用青盐酒炒，酒乾，再添再炒，香熟为度；真蛤蚧，青盐酒炙酥脆为度；茴香，青盐酒炒，四两；净椒皮四两，青盐酒炒，不可过浊，煮酒约二升，用青盐调和为制。

右先用蛤蚧、椒皮、茴香三味制讫，却制虾米，以酒尽为度，候香熟，取上件和前三味一并拌匀，再用南木香粗末二两同和，乘热入器盒，四围封固，候冷取用，每一勺，空心盐酒嚼下，益精壮阳，不可尽述。赵菊山方。

拔 粹 方

呕 咳 气 喘

所谓呕咳上气喘者，阴气在下，阳气在上，诸阳气浮，无所依从，故呕咳上气喘也。

加减泻白散： 治阴气在下，阳气在上，咳嗽，呕吐，喘促。

桑白皮 乙两 地骨皮 七钱 甘草 陈皮 青皮 去白 五味子 人参 去芦。各五钱 白茯苓 三钱

右件咬咀，每服四钱，袖珍方一两，玉机微义半两。水一盞半，袖珍方水二盞。入粳米十粒，微义二十粒。同煎至一盞，去滓，大温服，食后。

神秘汤： 治病人不得卧，卧则喘者，水气逆上，乘于肺，肺得水而浮，而使气不通流，其脉沉大，宜此治之。

橘皮 洗 生姜 紫苏叶 人参 桑白皮 锉炒。各半两 木香 白茯苓 去皮。各三钱

右咬咀，以水三升，煎至一升，去滓，大温，分三服。

加减三奇汤： 治咳嗽上气，痰涎喘促，胸膈不利。

桔梗 去芦，半两 半夏 汤洗，七钱。 袖珍方半两

陈皮 去白 甘草 青皮 去白。各五钱 人参 去芦，五钱 杏仁 三钱，研 五味子 四钱 加紫苏叶 桑白皮 各五两

右咬咀，每服四钱，袖珍方八钱。水二大盞，袖珍方水三盞。生姜三片，煎至一盞，袖珍方煎至八分。去滓，大温服，食后。

诸 痿 喘 呕

今立热喘、寒喘二方

人参平肺散： 治心火形肺，传为肺痿，咳嗽喘呕，痰涎壅盛，胸膈痞满，咽嗑不利。

桑白皮 一两 知母 七钱 炙甘草 半两 地骨皮 五钱 五味子 三百个 茯苓 青皮 人参 各四钱 陈皮 五钱，去白 天门冬 去心，四钱

右件咬咀，水二盞，煎至一盞，去滓，温服，食后。如热甚加黄芩 四钱 紫苏叶 五钱 半夏 五钱，洗

参苏温肺汤： 治形寒饮冷，伤肺喘嗽，烦心胸满，气不得动畅。

人参 紫苏叶 甘草 各五钱 肉桂 五味子 木香 各四钱 陈皮 去白 白术 各六钱 半夏 姜制 白茯苓 去皮。各半两 桑白皮 一两

右件为粗末，每服五钱，水一盞半，生姜三片，同煎至八分，去滓，大温服，食后。如冬寒，每服中加不去节麻黄半钱，先洗去沫，下诸药。

肺寒则面白生痰喘咳嚏唾

半夏温肺汤：治心腹中脘痰水冷氣，心下注洋，嘈杂肠鸣，多唾，口中清水自出，胁肋急胀，痛不欲食，此胃气虚冷所致，其脉沉弦细迟。

细辛 橘皮 桂心 人参 旋覆花 甘草 桔梗 芍药 半夏 各半两 赤茯苓 三分

右为粗末，每服四钱，水一盞半，生姜七片，煎至八分，去滓，温服，食后。玉机微义同。

丁香半夏丸：治心下停饮，冷痰，头目眩运，睡卧口中多涎。

槟榔 三分 丁香 半夏 各一两 细辛 乾姜 人参 各半两

右为细末，生姜面糊为丸，如梧桐子大，每服三十丸，生姜汤下，日三。玉机微义同。

紫苏饮子：治脾肺虚寒，痰涎咳嗽。

紫苏叶 桑白皮 青皮 五味子 杏仁 麻黄 甘草 陈皮 各五钱 人参 半夏 汤洗。各三钱

右咬咀，每服五钱，水二盞，生姜三片，煎至七分，去滓，温服。

咳嗽

水煮金花丸：治风痰咳嗽，其脉弦，面青，四肢满闷，便溺秘涩，心多躁怒。局方川芎防风丸亦可。

南星 一两，生用 半夏 一两，生用 天麻 五钱 雄黄 二钱 白面 三两 玉机微义加寒水石一两，烧存性

右为细末，滴水为丸，每服五十丸 微义为丸小豆大，每服五七十丸。至百丸，先煎浆水沸，下药煮令浮为度，攪出，淡浆水浸，另用生姜汤下。微义此下云：或通圣加半夏、局方川芎丸、防风丸，皆可用也。

小黄丸：治热痰咳嗽，其脉洪而面赤，烦热心痛，唇口乾燥，多喜笑。

南星 汤洗，一两 半夏 汤洗，一两 黄芩 一两

右为细末，姜汁浸，饴饼为丸，桐子大，每服五七十丸，生姜汤下，食后。小柴胡汤加半夏亦可。

白术丸：治痰湿咳嗽，脉缓，面黄，肢体沉重，嗜卧不收，腹胀而食不消。局方中防己丸亦可。

南星 汤洗 半夏 汤洗。各一两 白术 一两半

右为细末，汤浸饴饼 玉机微义蒸饼。为丸，如桐子大，每服五七十丸，微义五六十丸。生姜汤下，食后。

玉粉丸：治气痰咳嗽，脉涩，面白，气上喘促，洒淅寒热，悲愁不乐。

南星 汤洗 半夏 汤洗。各一两 橘皮 去白，二两

右为细末，汤浸饴饼 玉机微义蒸饼。为丸，桐子大，每服三十丸，微义三四十丸。人参生姜汤下，食后。局方中桔梗汤亦可。

姜桂丸：治寒痰咳嗽，脉沉，面色黧黑，小便急痛，足寒而逆，心多恐怖。

南星 洗 半夏 洗。各一两 官桂 一两，去粗皮

右为细末，饴饼为丸，桐子大，每服三五十丸，玉机微义五七十丸。生姜汤下，食后。局方中胡椒理中丸，仲景吴茱萸汤亦可。如心下痞闷者，加枳实五钱。如身热甚者，加黄连五钱。如体重，加茯苓、白术各一两。如气逆上者，加苦葶苈五钱。如气促者，加人参、桔梗各五钱。如浮肿，加郁李仁、杏仁各五钱。如大便秘，加大黄五钱。如痰而能食者，大承气汤微下之。如痰而不能食者，厚朴汤主之。

夏月嗽而发寒热者，谓热嗽。

小柴胡汤 三两 加石膏 七钱 知母 三钱

冬月嗽而发寒热者，谓之寒嗽。

小青龙汤加杏仁。

水煮金花丸：治有痰而泄痢不止，甚则呕而欲吐，利下而不能食，由风痰羁绊脾胃之间。

半夏一两，汤洗 天南星一两，洗 天麻半两 寒水石 烧存性，一两 雄黄二钱半 白面六两。一方改寒水石为轻粉少许

右为末，滴水为丸，桐子大，每服百丸，先沸浆水，内下药煮令浮为度，漉出，生姜汤下，食前。

款气丸： 治久嗽痰喘，肺气浮肿。

郁李仁 青皮去白 陈皮去白 槟榔 木香 杏仁去皮尖 玉机微义炒。各一两 马兜零炒 微义三两 人参微义五钱 广茂微义无 当归 泽泻 茯苓微义白茯苓各一两 苦葶苈炒。各二钱。 微义三两 防己五钱 牵牛取头末，一两半

右为细末，生姜汁面糊为丸，桐子大，生姜汤下。 微义每服三十丸至五六十丸，煎水下。 医林方治咳嗽痰喘，四肢浮肿。青皮去白 陈皮去白 槟榔 木香 杏仁 郁李仁 茯苓 泽泻 当归 广茂 马兜零 苦葶苈 已上各三钱 人参 防风 各五钱 牵牛头末一钱半 右为细末，生姜汁面糊为丸，桐子大，每服三十丸，加至七十丸，煎生姜汤送下，或桑白皮汤送下，食后。

紫菀散： 海藏治咳嗽，唾中有脓血，虚劳证，肺痿变痛。

人参 紫菀 知母 贝母 桔梗 甘草 五味子 茯苓 阿胶

右为粗末，生姜水煎。

黄耆鳖甲散： 治虚劳客热，肌肉消瘦，

四肢倦怠，五心烦热，口燥咽乾，颊赤心忪，日晚潮热，夜有盗汗，胸胁不利，减食多渴，咳嗽稠粘，时有脓血。

黄耆一两 桑白皮 半夏制 黄芩 甘草炙 知母 赤芍药 紫菀已上七味各五钱，净 秦艽 白茯苓焙 生地黄 柴胡 地骨皮各六钱六分，净 肉桂 人参 桔梗各三钱二分，净 鳖甲去裙襕，炙 天门冬去心，焙。各一两

右件锉为粗末，每服二大钱，水一大盏，煎服，食后。

人参款花膏： 治肺胃虚寒，久嗽不已，咽膈满闷，咳嗽痰涎，呕逆恶心，腹肋胀满，腰背倦痛，或虚劳冷嗽，及远年日近一切嗽病，诸药不效，并皆治之。

款冬花 人参 五味子八钱 紫苑 桑白皮各一两 加杏仁八钱 木香 槟榔 紫苏叶 半夏汤洗。各五钱

右为细末，炼蜜为丸，玉机微义右熬成膏，入炼蜜丸。如鸡头仁大，每服一丸，食后，细嚼，淡姜汤下。

紫参散： 治肺气虚咳嗽喘急，胸膈痞痛，脚膝微肿。

人参五钱半 蛤蚧一对，酥炙黄 白牵牛炒 甜葶苈炒 木香 苦葶苈炒。各半两 槟榔五钱

右为末，用熟枣肉为丸，如桐子大，每服四十丸，煎人参汤送下，食后。

王氏集验方

治痰饮咳嗽

玉液丸： 治诸般咳嗽。 见于南北城广济药局设施。

天南星 半夏各一两，各用姜汁制一宿 白矾枯 杏仁去皮尖，麸炒 猪牙皂角去皮弦子 青黛各半两 焰硝三钱 巴豆二十一个，去壳，生用

右为末，姜汁煮面糊为丸，如绿豆大，每服十丸，临卧姜汤下，小儿五丸。

朱砂丸： 治老人小儿喘嗽胸膈等疾，昼夜不得眠。

轻粉 雄黄另研 朱砂另研。各二钱 桑白皮 半夏姜汁浸一宿 郁金 甜葶苈子隔纸炒。各三钱

右为末，面糊丸，如梧桐子大，朱砂为衣，每服二七丸，食后睡时生姜汤下。病大者加至三十丸。里有一老人，年六十余，患多年痰喘，每发时，喉间如拽锯声，昼夜无睡，俗云老胸膈，历诸医求异方，而无有作

效者。一日，命余诊治，余诊得脉息沉疾，口乾心烦，上焦有热，饮食不进，身体瘦弱。予思之，治以温则上有热，治以凉则体气弱，遂以此药三十丸，生姜汤下，其证十减其七。病者亲起，坐余正面，引家人罗拜于前，曰：公，吾再生父也。余后只以此药一七丸，二七丸，每日如常进之，经半年间，其疾全脱，自后永除根本。

又方一字散：

信石 明者，一钱 雄黄 二钱 绿豆粉 五钱

右为末，每服一字许，临卧顺取长流水调下。忌食热物。

救生丹： 治大人小儿 胸膈喘嗽如神。

號丹 马牙消 信石 各一钱重，细刷一处，夜露七宿 半夏 甜葶苈 隔纸炒香 桑白皮 各半两 杏仁 去皮尖，另研，半两 鸡内金 十个，即肚脐里黄皮

右为细末，同前三味拌匀，枣肉为丸，如梧桐子大，每服七丸，临睡茶清下。此方治疟妙。

黄丸子： 消痰定喘。

雄黄 研 雌黄 研。各一钱 信砒 一字，并生用 绿豆 四十九粒 山梔子 去皮，七枚

右为末，面糊丸，如绿豆大，每服二丸，生薄荷茶清下，临睡。

治肺癰，胸肋胀，一身面目浮肿，鼻塞清涕出，不闻香臭，咳逆上气，喘鸣迫塞，

先服小青龙汤^①一剂，次服葶苈大枣泻肺汤。

小青龙汤方见伤寒门。

葶苈 三两，末之 大枣 二十枚

右二味，先以水三升，煮枣取二升，去枣，内葶苈再煎取七合，顿服令尽，三日服一剂，服三四剂愈。

治呕哕若手足厥冷者，橘皮汤：

橘皮 四两 生姜 半斤

右以水七升，煮取三升，分三服。

治乾呕吐逆痰沫出者，半夏汤：

半夏 乾姜

右等分，浆水一升半，煮取一半，顿服之。

治呕，生姜汁一味，随意服之。此更治中风痰盛，粥药不入口者，先以此药灌之，痰退方可服药。孙真人云：姜是呕家圣药，但凡呕者，多嚼生姜便止。

宁气汤： 治肺气不利，咳嗽声重，咽嗑乾燥，痰唾稠粘，喘不能睡。

御米壳 二两半，蜜水淹一宿，炒黄 甘草 炙 杏仁 去皮尖，麸炒 紫菀 去土 桔梗 各七钱半 五味子 甜葶苈 隔纸炒 人参 半夏 姜制 桑白皮 炒 紫苏叶 陈皮 去白。各一两

右为细末，每服五钱，水一盞，生姜七片，煎至六分，稍热服，食后。

瑞竹堂方

痰 饮

化痰丸： 快脾顺气，化痰消食。 经验秘方化痰，去酒积、食积。

半夏 洗 袖珍方洗净切块，秘方去皮膜切破 南星 去皮膜 袖珍方去皮切块，秘方去皮膜切作四块 白矾 皂角 切碎 生姜 袖珍方切大块

右件各一斤重，用水 秘方右为末，用大沙锅，将药末入冷水浸三指。同煮至南星无白点为度，拣去皂角不用，袖珍方右件各四两，用砂铫内同水煮皂角软为度，

拣去皂角，后下白矾，煮乾取出。将生姜切作片，同半夏、南星晒乾，无^②日色，烘焙，再加：

青皮 去瓢 陈皮 去白 紫苏子 炒 萝卜子 炒，别研 杏仁 去皮尖，炒，另研 乾葛 神曲 炒 麦蘖 炒 唐球子 香附子 去毛 秘方炒，去粗皮，各半斤，玉机微义各一两，袖珍方无香附子，加枳壳，十味各二两，沉香一两

① 小青龙汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。

② 无：瑞竹堂经验方同。 普济方卷一百六十四痰饮门引瑞竹堂方作“不见”。

右件已上半斤净，与前药合和一处，碾为细末，生姜自然汁浸，证饼打糊为丸，如梧桐子大，每服五七十丸，临睡食后茶酒送下。秘方此下云：不拘时。

神仙坠痰丸：治痰壅，胸痞气膈，此药下痰^①。史府判验。

黑牵牛一斤，取头末四两 皂角无虫蛀者，去皮弦，酥炙黄色，去子，净一两六钱 生白矾一两二钱

右为细末，清水为丸，如梧桐子大，每服三五十丸，渐加至百丸，空心温酒送下。看病轻重，五日、十日一服；病轻者，半月、一月一服，久服永无瘫痪之疾。玉机微义、卫生易简方同。

经验秘方薛同知忽都牙里参议经验 白矾五钱，明净好者，生用 皂角酥炙，三钱，去皮牵牛头末一两，生熟各半 右蒸萝卜熟，研泥拌丸，每服三十丸，食后温水送下。简奇方同。

宽中祛痰丸：治男子妇人，饮食过饱，色欲太过，食喜酸咸，作成痰饮于胸膈，满则呕逆恶心，流则臂膊大痛，升则头目昏眩，降则腰脚重痛，沉^②则左瘫右痪，轻^③则猛然例^④地，此药宽中理气，祛痰搜风。

半夏四两，汤泡七次，晒乾，碾为末，用生姜自然汁捏作饼子，阴乾 荆芥穗一两 白矾枯一两 麻黄四两，去节净用 槐角子一两，麸炒 陈皮汤洗，去白，一两 朱砂一两，研细，水飞过^⑤，半入药，一半为衣

右为细末，生姜自然汁打糊为丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心临卧，用皂角子仁炒黄，同生姜煎汤送下。忌食猪羊血猪肉桑^⑥鹅蘑菰黄瓜茄子等物。

涤痰丸：治男子妇人，远年日久，积聚痰涎，或饮酒食后，吐唾日久，面黄肌瘦，皮肉枯涩，眼无神光。又治偏正头风，如一月服三五服，至老无风瘫^⑦之疾。镇江太平宣差传。

好皂角不要虫蛀损者，一十两，水浸一宿，去皮弦，火炙黄色，取净末二两五钱 猪牙皂角一两，依皂角制法 枳壳二两五钱，一两半火炒，一两生用 黑牵牛二两，末

右件用朴硝五钱，井花水泡开，不用滓末，澄清硝水为丸，如梧桐子大，每服五十

丸，临卧，用井花水送下，量人虚实，加減丸数服之。

敌痰丸：治痰盛，宽胸膈，快气。完颜府判传。

黑牵牛三两 皂角二两，去皮弦，火中微烧 白矾枯，乙两 半夏曲炒，乙两 陈皮去白，乙两

右为细末，煮萝卜为丸，如梧桐子大，每服四五十丸，临卧，淡姜汤送下。卫生易简方同。

化痰丸：治顽痰不化。

石青乙两，水飞 石绿半两，水飞

右为末，曲糊为丸，如绿豆大，每服一十丸，温汤下。有痰即吐，去一二碗，不损人。寿域神方、卫生易简方同。

生胃丸：治脾胃不足，痰多呕逆，不思饮食。此药以南星、粟米、黄土为主，盖谓南星醒脾去痰，粟养胃，黄土取其以土养土，性味温平，美进饮食，化痰之要剂，真良方也。

大天南星四两，用真黄土半斤，将生姜滓^⑧和黄土成剂，包裹南星，慢火爆香透，去土不用，将南星切碎焙乾 丁香 木香 厚朴去皮，姜制炒 神曲炒 麦蘖炒 橘红 白豆蔻仁 缩砂仁 青皮去白。各乙两 半夏曲二两 人参半两 沉香镑，半两 粟米乙升，生姜二斤，和皮榴^⑨碎，取自然汁浸粟米，蒸焙 甘草半两，炙

右为细末，法丸如绿豆大，每服七十丸，不拘时，姜汤送下。

来苏膏：治远年日近风痼心恙，风狂中风，涎沫潮闭，牙关不开，破伤风搐，并皆治之。

皂角乙斤，用好肥者，无虫蛀，去皮弦

右将皂角去皮弦，切碎，用酸浆水一大碗，春秋三四日，冬浸七日，夏浸一二日，

① 此药下痰：瑞竹堂经验方无此四字。

② 沉：瑞竹堂经验方作“轻”。

③ 轻：瑞竹堂经验方作“重”。

④ 例：瑞竹堂经验方作“倒”。

⑤ 过：瑞竹堂经验方此下有“一”字。

⑥ 桑：瑞竹堂经验方作“鸡”。

⑦ 瘫：瑞竹堂经验方此下有“麻木”二字。

⑧ 滓：瑞竹堂经验方作“拌”。

⑨ 榴：瑞竹堂经验方作“擂”。

揉取净浆水，浸透皂角，汁入银器或沙锅，以文武慢火熬，用新柳条槐枝搅熬似膏药，取出摊于夹纸上，阴乾收顿。如遇病人，取手掌大一片，用温浆水化在盏内，用竹筒儿盛药水，将病人扶坐定，头微抬起，将药吹入左右鼻孔内，良久扶起，涎出为验。欲要涎止，将温盐汤令病人服一二口便止。忌鸡鱼生硬湿面等物。

神圣饼子：治痰及一切头风。

猪牙皂角 炮存性，净末，乙钱 玄胡索 乙钱，净末 青黛 研，半钱

右为细末，滴水为丸，如梧桐子大，捏作饼子，晒乾，每用一饼，新水化开，男左女右，仰面用芦筒鼻内灌之，口咬铜钱一十五文，其涎便出，头风更不再发。卫生易简方同。

喘 嗽

祛痰丸：治风痰喘嗽。

人参 木香 天麻 白术 煨 茯苓 青皮 去瓢 南北经验方已上三味各五钱 陈皮 去白。已上各一两 槐角子 经验方一两 半夏 各七钱半 经验方五钱 猪牙皂角 去皮弦，酥炙，五钱

右为细末，生姜自然汁打糊为丸，如梧桐子大，每服五七十丸，食后临卧，温酒送下，姜汤亦可。袖珍方同。

僵蚕汤：治嗽喘，喉中如锯，不能睡卧。

好末苓^① 一两 僵蚕 一两

右为细末，放碗内，用盏盖定，倾沸汤一小盏，临卧，再添汤点服。

医 方 大 成

咳 嗽

和剂方败毒散^②：治伤寒发热，咳嗽头疼。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。方见伤寒门。

和剂方参苏饮^③：治上膈有热，咳嗽声重。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。方见伤寒门。

和剂方金沸草散^④：治肺感寒邪，鼻塞声重，咳嗽不已。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。方见伤寒门。

和剂方小青龙汤^⑤：治感寒咳嗽，喘息不得睡卧。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。方见伤寒门。

澹寮方五拗汤：治感寒咳嗽，肺气喘急。

麻黄 不去节 杏仁 不去皮 甘草 生用 桔梗 荆芥穗 各等分

右咬咀，生姜三片同煎，温服。咽喉痛甚者，煎熟后加朴消少许。一方去桔梗、荆芥，用半夏、枳实等分。医方集成、南北经验方、袖

珍方、永类铃方同。

杨氏家藏方大降气汤：治上盛下虚，膈壅痰实，喘嗽，咽乾不利。

紫苏子 微炒 川芎 前胡 当归 洗焙 厚朴 去皮，姜制 细辛 去叶土 桔梗 去芦 白茯苓 去皮 半夏 曲炙 陈皮 去白 肉桂 去皮 甘草 炙。各等分

右咬咀，每服三钱，水一盏，姜五片，紫苏五叶同煎，温服。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

济生方葶苈散：治肺壅，咳唾脓血，喘急不得睡卧。永类铃方方见癰疽门。

甜葶苈 二两半，隔纸炒令紫色

右为末，每服二钱，水一盏，煎六分，不拘时温服。医方集成同。

济生方桔梗汤：治肺痈，咳嗽脓血，咽乾多渴，大小便赤涩。

桔梗 去芦 贝母 去心膜 当归 去芦，酒浸 瓜

① 苓：瑞竹堂经验方作“茶”。

② 败毒散：方见本书卷五十二伤寒门二十六引和剂局方。

③ 参苏饮：方见本书卷五十二伤寒门二十六引和剂局方。

④ 金沸草散：方见本书卷五十二伤寒门二十六引和剂局方。

⑤ 小青龙汤：方见本书卷五十二伤寒门二十六引和剂局方。

蒺藜 枳壳 去穢，面炒 桑白皮 蜜炙 薏苡仁 炒
防风 各一两 甘草 节生用 杏仁 去皮麸炒 百合 炙。
各半两 黄芪 去芦，两半

右哎咀，每服四钱，水盏半，姜五片，
煎服，不拘时。大便秘加大黄；小便赤少加
木通。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

济生方紫苑茸汤：治饮食过度，或食
煎煨，邪热伤肺，咳嗽咽痒，痰多唾血，喘
急胁痛，不得安卧。

紫苑茸 洗 款冬花 百合 蒸焙 杏仁 去皮尖
阿胶 蛤粉炒 经霜桑叶 贝母 去心 蒲黄 炒 半
夏 各一两 南北经验方、袖珍方汤泡洗 犀角 镑 甘草
炙 人参 各半两

右哎咀，每服四钱，水盏半，姜五片，
煎八分，食后温服。医方集成、永类铃方同。

济生方泻白散：治肺脏气实，心胸壅
闷，咳嗽烦喘，大便不利。

桑白皮 炙 桔梗 去芦 瓜蒌子 升麻 半
夏 汤洗七次 地骨皮 去木 杏仁 去皮尖 甘草 炙。各
等分

右哎咀，每服四钱，水盏半，姜五片，
煎八分，食后温服。医方集成、南北经验方、袖珍方、
永类铃方同。

痰 气

澹寮方顺元散：治气虚痰盛，不得睡
卧，气中痰厥尤宜服之。

南星 一两，炮 川乌 附子 各半两 木香 二钱
半

右哎咀，每服三钱，水一盏，姜十片，
煎热服。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

和剂方苏子降气汤：治虚阳上攻，气
不升降，上盛下虚，痰涎壅盛。

川当归 去芦 甘草 炙 前胡 去芦 厚朴 去皮，
姜制。各二两 肉桂 去皮 陈皮 去白。各三两 紫苏子
半夏曲 各五两

右哎咀，每服三钱，水一盏，姜三片，
枣一枚，煎服，不拘时。医方集成、南北经验方、袖
珍方同。

和剂方黑锡丹：治痰气壅塞，上盛下
虚，心火炎炽，肾水枯竭，一应下虚之证，
及妇人血海久冷无子，赤白带下，并宜服之。

肉桂 去皮，半两 沉香 附子 炮，去皮脐 胡
芦 芭 酒浸，炒 破故纸 茴香 舶上者，炒 肉豆蔻
面裹煨 阳起石 研细，水飞 金铃子 蒸，去皮核 木
香 各一两 硫黄 黑锡 去滓，秤。各二两

右用黑盏或新铁铫内，如常法结黑锡硫
黄砂子，地上出火毒，研令极细，余药并杵
罗为末，一处和匀，自朝至暮，以研至黑光
色为度，酒糊丸，如梧桐子大，阴乾入布袋
内，擦令光莹，每服四十粒，空心盐姜汤或
枣汤下，女人艾枣汤下。医方集成、南北经验方、袖
珍方、永类铃方同。

和剂方灵砂丹：治上盛下虚，痰涎壅
塞，此药最能镇坠，升降阴阳，安和五脏，
扶助元气。

水银 一斤 硫黄 四两

右用新铁铫炒成砂，有烟即以醋洒，候
研细，入水火鼎，醋调赤石脂封口，铁线扎
缚，晒乾，盐泥固济，用炭二十斤，煨，如
鼎裂，笔蘸赤石脂频抹，火尽为度，经宿取
出，研为末，糯米糊为丸，如麻子大，每服
二十粒，空心枣汤、米饮、人参汤任下。医方集
成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

和剂方俞山人降气汤：治上盛下虚，
痰气壅盛，或喘或满，咽乾不利，并治脚气
上攻，烦渴引饮。

前胡 五加皮 姜炙 黄耆 厚朴 去皮，姜浸一
宿，炒 当归 去芦 半夏曲 紫苏子 甘草 陈
皮 去白 肉桂 各一两 乾姜 炮 人参 去芦 羌活
附子 炮去皮 桔梗 各半两

右哎咀，每服三钱，水盏半，紫苏三叶，
姜三片，枣一枚，煎服。医方集成、袖珍方同。永类
铃方云：用子，得叶上下皆紫者为真。

和剂方枳实理中丸^①：理中焦，除痞满，
逐痰饮，止腹痛。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类
铃方同。方见伤寒门。

① 枳实理中丸：方见本书卷五十三伤寒门二十七引三因方。

三因方小青龙汤^①：治溢饮、支饮，倚息喘满，不得卧者。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。方见伤寒门。

三因方五苓散^②：治脐下有悸者，停饮癰眩，挾吐涎沫。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。方见伤寒门。

三因方八味丸：治脾虚不得克制肾水，多吐痰唾而不咳者。

附子 炮，去皮脐 桂心 各二两 山茱萸 去核 山药 各四两 泽泻 茯苓 牡丹皮 各三两 熟地黄 八两

右为末，蜜丸如梧桐子，每服五十丸，空心盐汤送下。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

三因方参苏饮^③：治痰饮停积胸膈，咳嗽气促，言语不能相续者。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。方见伤寒门。

杨氏家藏方丁香茯苓汤：治脾胃虚寒，宿饮留滞，以致呕吐涎沫，或有酸水，不思饮食。

木香 丁香 各一两 乾姜 炮，两半 附子 炮，去皮脐 半夏 洗七次 陈皮 去白 肉桂 去皮。各一两 缩砂 半两

右咬咀，每服四钱，水二盏，姜七片，枣一枚，煎七分，不拘时服。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

三因方枳术汤：治心下坚大如盘，边如旋盘，水饮所作，名曰气分。

枳实 去白，麸炒，一两半 白术 三两

右咬咀，每服四钱，水壹盏，煎至七分，温服，其坚即当散也。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

喘 急

和剂方三拗汤^④：治肺感风邪，喘呼不已。医方集成、南北经验方、袖珍方同。方见是斋医方。

和剂方紫苏子丸：治一切气逆，胸膈胀满，喘急咳嗽，心腹刺痛。

紫苏子 陈皮 去白。各二两 肉桂 去皮 人

参 去芦 良姜 炒。各一两

右为末，炼蜜丸，如弹子大，每服一丸，细嚼，温酒米饮任下。永类铃方同。御医撮要理一切气逆，胸膈噎闷，心腹刺痛，胁胀呕吐，饮食不消，及理肺胃伤冷，咳嗽痞满，或上气奔急，不得安卧。紫苏子 陈橘皮 去白。各二两 高良姜 桂心 去粗皮 人参 去芦头。各一两 右细末，蜜和丸，如弹子大，每一丸，细嚼，温酒下，米饮亦得，不计时候。若食冷所伤，噎气生熟，欲成霍乱，含化一丸，立愈。常服此药，永不霍乱。

和剂方苏子降气汤^⑤：治虚阳上攻，喘促咳嗽。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、玉机微义同。方见前。

和剂方分气紫苏饮：治脾胃不和，气逆喘促。

五味子 去梗 桑白皮 永类铃方炙 茯苓 甘草 炙 草果仁 大腹皮 炙 陈皮 去白 桔梗 各一斤 铃方各二斤

右咬咀，为粗末，秤二十斤净，入净紫苏十五斤，捣碎，同壹处拌匀，每服四钱，水一盏，姜三片，入盐少许，同煎，空心服。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

活人书五味子汤：治喘促脉伏而厥者。永类铃方方见伤寒门。

五味子 半两 人参 麦门冬 杏仁 橘皮 去白 生姜 各二钱半 枣子 三枚，破

右咬咀，每服水二盏，煎至一盏，去滓，分作二服。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

① 小青龙汤：方见本书卷五十三伤寒门二十七引三因方。

② 五苓散：方见本书卷二十五诸暑门一引三因方。

③ 参苏饮：方见本书卷五十二伤寒门二十六。

④ 三拗汤：方见本书卷一百十七咳嗽门四引是斋医方。

⑤ 苏子降气汤：方见本卷前节痰气方中。

南北经验方

痰 气

瑞竹方半夏汤： 顺阴阳，消痞满，消酒化痰。

半夏 姜制 橘红 去白 桔梗 炒，去芦。各一两 枳实 炒，半两，去穢

右为㕮咀，每服四钱，水一盞半，生姜五片，煎至七分，去滓，半饥半饱热服。袖珍方同。

拔粹方海藏五饮汤： 治一留饮心下，二饮^①癖饮胁下，三痰饮胃中，四溢饮膈上，五流饮肠间。凡此五饮，酒后伤寒，饮冷过多，故有此疾。

旋覆花 人参 陈皮 枳实 白术 茯苓 厚朴 半夏 泽泻 猪苓 前胡 桂心 芍药 甘草 各等分

右锉，每两分四服，水二盞，生姜十片，

同煎至七分，取清温服，不拘时候。忌食肉生冷滋味等物。因酒有饮，加葛根、葛花、缩砂仁。袖珍方同。

拔粹方白术汤： 治胸中虚损，及痰吐者。

半夏曲 白术 一钱 槟榔 二钱半 木香 炙 甘草 各一钱 茯苓 袖珍方一钱

右为末，每服二钱，生姜汤调下，食前服。

拔粹方葛花解酒汤： 治饮酒太过，呕吐痰逆，心神烦乱，胸膈痞塞，手足战摇，饮食减少，小便不利。

缩砂仁 半两 葛花 半两 木香 半钱 白豆蔻仁 半两 橘皮 半钱 白术 二钱 乾生姜 二钱 莲花青皮 去穢，三分 白茯苓 一钱半 猪苓 去皮，一钱半 泽泻 二钱 神曲 二钱，炒 人参 去芦 袖珍方二钱

右为细末，秤和匀，每服三钱匕，白汤调下，得微汗，酒病去矣。

袖珍方

咳 嗽

青龙散： 治咳嗽上气不得卧。

人参 陈皮 五味子 紫苏 各壹两

右㕮咀，每服一两，水二盞，生姜三片，煎至八分，去滓温服，食后。

人参平肺散： 治心火克肺，复为肺痿，咳嗽喘呕，痰涎壅盛，胸膈痞满，咽嗑不利。

桑白皮 炒，一两 知母 七钱 甘草 炙 地骨皮 各半两 五味子 三百个 茯苓 青皮 人参 各四钱 陈皮 去白，半两 天门冬 去心，四钱，如热加黄芩四钱 紫苏叶 半夏 各半两

右㕮咀，每服一钱，生姜三片，水二盞^②，至八分，去滓，温服。或为末，姜汁丸弹大，噉化亦得，食后。

止血嗽，用柿饼一箇，批开，掺青黛，

炙，食之。

人参保肺汤加知母二钱半，合人参补肺散。

四圣散： 治咳嗽，有失声音。

晋盐 葛根^③ 山梔子 等分

右㕮咀，水二盞，加乌梅、甘草少许，煎至一盞，去渣，通口食后。

补肺散： 治劳嗽。

桑白皮 熟地黄 各二两 人参 紫菀 黄耆 五味子 各一两

右㕮咀^④，水二盞，煎至八分，入蜜少许，温服，食后。 玉机微义右为末，每二钱，水煎，入蜜少许，服。

① 饮：普济方卷一百六十四痰饮门引拔粹方无此字。

② 盞：袖珍方此下有“煎”字。

③ 葛根：袖珍方此下尚有“槐花子”一味。

④ 㕮咀：袖珍方此下有“每一两”三字。

宁肺汤：治荣卫俱虚，发热自汗，肺气喘急，咳嗽痰唾。

人参 当归 白术 熟地黄 川芎 白芍药 甘草 五味子 麦门冬 去心 桑白皮 茯苓 各五钱 阿胶 一两

右咬咀，每服一两，生姜五片，水二盏，煎至一盏，去渣，通口食后服。

知母茯苓汤：治肺痰^①喘嗽不已，往来寒热，自汗。

茯苓 甘草 各一两 知母 五味子 人参 薄荷 半夏 洗 柴胡 白术 款冬花 桔梗 麦门冬 去心 黄芩 各半两 川芎 阿胶 炒 各三钱

右咬咀，每服一两，水二盏，生姜十片，煎至一盏，去渣，通口服，食后。

贝母散：治暴发咳嗽，多日不愈。

贝母 桑白皮 五味子 甘草 五钱 知母 一钱 款冬花 二两 杏仁 三两

右咬咀，每服一两，水一盏半，生姜三片，煎至八分，去渣，温服，食后。

治诸嗽，气喘促，语言说不出者，不问远年者。

人参 知母 贝母 半夏 杏仁 生 马兜铃 去皮用肉 升麻 五钱 天仙藤 二两

右咬咀，每服八钱，水一盏半，乌梅^②蜜一匙，煎至八分，去渣，温服，食后。

人参养肺汤：治肺痿证，咳嗽有痰，午后热，并声飒者。

人参 甘草 阿胶 珠 各一钱 茯苓 钱半 柴胡 四钱 五味子 贝母 杏仁 炒 桔梗 炒 各钱半 桑白皮 二钱 枳实 一钱半

右咬咀，每服八钱，生姜三片，枣子一枚，水一盏半，煎至八分，去渣，食后，温服。

人参紫苏丹：治一切喘嗽。

五味子 三钱 官桂 五钱 去皮 紫苏 人参 各五钱

右为末，炼蜜丸弹子大，每服一丸，噙化临卧。

治多年喘嗽：

人参 麻黄 各二两 甘草 二两

右为末，每服二钱，杏子五箇，搗碎，无根水同前药煎，和渣服，食后。

星香丸：治诸气嗽生痰。

南星 半夏 各三两 白矾 壹两，研，同水浸二味一宿 陈皮 五两，泔浸一周时，去白，取三两 香附子 三两，皂角水浸一周时，晒

右四味，不见火，末，姜^③糊丸桐子大，每服五十丸，临卧，姜汤下。此方家传秘方，累验。

星半丸：治诸般咳嗽。

南星 姜制 半夏 曲 凝水石 枯矾 姜蚕 炒 干生姜 各一两

右为末，生姜汁糊丸，如桐子大，每服五十丸，姜汤下，食后服。

治远年日近一切咳嗽。

人参 五倍子 杏仁 去皮尖 各五钱 半夏 七钱

右用萝卜去顶取空，以蓖麻子去壳四十九粒，明矾五钱为末，二味入萝卜内，以顶盖纸裹煨，研丸，每服十丸，乌梅汤下，临卧。

温金散：治劳嗽。

甘草 黄芩 桑白皮 防己 各一两 杏仁 二十七粒 人参 茯神 各五钱 麦门冬 二钱半

前五味用米泔水浸一宿^④，次入参麦^⑤，加蜡如豆大，煎^⑥。

沉香散：治肺气虚弱，咳嗽痰涎不已。

沉香 阿胶 粉炒^⑦ 人参 桑白皮^⑧ 二两，水煎 右咬咀，每服八钱，水一盏半，煎至八分，去渣，通口服，食后。

清金汤：治丈夫妇人远年近日咳嗽，上气喘急，喉中涎声，胸满气逆，坐卧不安，饮食不下。

栗壳 蜜炒，半两 甘草 五钱，炙 陈皮 茯苓

① 痰：袖珍方作“瘵”。

② 乌梅：袖珍方此下有“一个”二字。

③ 姜：袖珍方此下有“汁”字。

④ 宿：袖珍方此下有“晒干”二字。

⑤ 次入参麦：袖珍方作“次入人参、茯神、麦门冬三味，同为末，每服二钱，水一盏”。

⑥ 煎：袖珍方此下有“至八分，食后温服”七字。

⑦ 炒：袖珍方此下有“各半两”三字。

⑧ 皮：袖珍方此下注有“各”字。

去皮 杏仁炒 阿胶炒 五味子 桑白皮炒 薏苡仁 苏子 贝母 半夏洗 加百合 款冬花 各一两 人参五钱

右咬咀，每服八钱，水一盞半，生姜三片，乌梅一箇，煎至八分，去渣，温服，食后。

紫苏饮子：治脾肺虚寒，痰涎咳嗽。

紫苏 桑白皮 青皮 五味子 杏仁 麻黄 甘草 陈皮 各五钱 人参 半夏 各三钱

右咬咀，每服一两，生姜三片，水二盞，煎至八分，去渣，温服，食后。

人参润肺丸：

人参 山药 莲肉 款冬花 蛤粉 杏仁 去皮尖。各壹两 藕节 五两 红枣 煮去核，半斤 大萝卜 一箇，煮熟

右为末，枣肉丸桐子大，每服五十丸，白汤下，食后。

人参润肺散：治肺气不足，喘急咳嗽不已，并伤寒壮热，头疼身痛。

人参 桔梗 白芷 麻黄 乾葛 白术 甘草 各一两。炙 乾姜 五钱

右咬咀，每服八钱，水一盞半，生姜三片，葱白三茎，煎至八分，去滓，通口服，不拘时候。

人参散：治远年嗽。

麻黄 杏仁炒，一两 甘草 四两 桑白皮 五味子 粟壳制 陈皮 五钱 麦门冬 三钱 紫苑 一两 人参 四钱 阿胶 七钱，炒

右咬咀，每服一两，水二盞，煎至八分，去渣温服，食后。

橘皮汤：疗春冬伤寒，秋夏冷湿咳嗽，喉中有声，上气不得下，头痛。

陈皮 紫苑 麻黄 杏仁炒 当归 官桂 甘草炙 茯苓 各等分

右咬咀，每服一两，水二盞，煎至八分，去滓温服，食后。

治多年嗽。

杏仁 半夏 南星 甘草 各等分

右咬咀，每服八钱，生姜七片，枣二箇，

水一盞半，煎至八分，去渣，食后温服。

人参紫苑汤：治咳嗽痰喘。

紫苏 橘皮 半夏姜制 桔梗炒 杏仁炒 乌梅 紫苑 知母 薄荷 桑白皮 五味子 粟壳蜜炒 人参 甘草

右咬咀，每服八钱，生姜三片，水壹盞半，煎至八分，去渣温服，食后临卧。

诸般嗽不已：

粟壳制 乌梅 陈皮 人参 木香 五味子 桔梗炒 杏仁炒 石膏 甘草

右咬咀，每服八钱，薑水二盞，煎至八分，去渣温服，食后。

人参饮：治诸嗽。

半夏 天南星 寒水石^① 柴胡 五倍子 牙皂 甘草 款冬花 热加茯苓

右咬咀，每服八钱，生姜五片，水壹盞半，煎至八分，去滓，通口服。

人参五味子散：治女老杂^② 诸虚百损，气血劳伤，涎喘，咳脓血，或嗽咯血，寒热往来，夜有盗汗，羸瘦困乏，一切虚损。

人参 五味子 桔梗 白术 白茯苓 甘草 熟地黄 当归 焙 各半两 地骨皮 前胡 去苗 桑白皮切，炒 枳壳去穰，炒 黄耆 陈皮 柴胡 各三钱

右咬咀，每服八钱，水一盞半，生姜三片，煎至八分，去滓温服，食后，日三。烦渴加乌梅、青蒿煎；咳脓血加知母、阿胶煎，尤妙。

痰 气

导饮丸：治风痰气涩，膈皖痞满，停饮不消，头目昏眩，手足麻痹，声重鼻塞，神困多睡，志意不清。常服去痰涎，进饮食。忌猪肉荞面。

荆三棱煨 蓬术煨 各二两二钱 青皮 陈皮 各去白 白术 各一两半 白茯苓 五钱，改作两半 枳壳麸炒 槟榔 木香 各一两 半夏 三钱，改作一两

^① 寒水石：袖珍方无此药。

^② 女老杂：袖珍方作“男女老稚”。

右为末，水糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸至百丸，姜汤送下。

大半夏汤：治痰饮及脾胃不和。

半夏 陈皮 茯苓 各二钱半

右咬咀，水二盏，生姜二钱半，煎至八分，去滓温服，食后。

柴胡饮子：治痰热头疼，手足烦热，荣卫不调，肢节倦怠，身体疼痛，嗜卧少力，饮食无味，兼治五饮，消痰癖，利膈，除烦闷。

柴胡 八两 经验良方二两 半夏 良方汤泡 白术 各二两 人参 甘草 良方炙 黄芩 麦门冬 各三两 良方去心

右咬咀，每服一两，水二盏，姜五片，枣三枚，煎至一盏，去滓，通口食后服。良方右为粗末，每服五钱，水一盏半，入生姜五片，枣一枚，煎至八分，去滓温服，不拘时。

人参饮子：治痰嗽，亦治寒热壅嗽。

人参 桔梗 半夏 洗七次 五味子 赤茯苓 白术 各一两 枳壳 麸炒 甘草 各五钱

治寒壅者，加杏仁、紫苏叶各五钱。

右咬咀，每服一两，水二盏，姜五片，煎至八分，去滓，食后温服。

茯苓饮子：治痰饮蓄于心胃，怔忡不已。

赤茯苓 半夏 洗 茯神 去木 橘皮 麦门冬 去心。各一两 沉香 甘草 炙 槟榔 各五钱

右咬咀，每服八钱，生姜五片，煎至八分，去滓，温服，食后。

牛黄通膈丸：治大人小儿风痰喘嗽，积聚诸疾，水气浮肿。

黑牵牛头末 大黄 木通

右等分为末，水丸，大小虚实加减服。气喘桑皮汤送下。

开结枳实丸^①：宣导滞气，消化痰饮，升降涎滞，通行三焦，滋荣心肺，灌溉肾肝，补助脾元，养胃补百脉，去风结恶气，流畅大小肠，专主中痞痰逆，恶心呕哕，膈实，

酒醒不解，宿物停积，两胁膨闷，咽喘不利，上气咳嗽。妇人乾血气肿，产后肿，小便不利，姜葱汤下。方见御药院方。

沉香和中丸：

陈皮 去白 青皮 黄芩 槟榔 木香 枳壳 青礞石 硝煅。各半两 大黄 一两一分 沉香 二钱 滑石 二两 黑牵牛末 二两二钱

右为末，滴水为丸，如梧桐子，每服五十丸，茶清下，临卧服。

克痞丸：治脾胃虚寒，痰饮不化，胸膈痞闷，呕逆喘嗽，体倦头痛。

丁香 藿香 官桂 茯苓 甘草 小茴香 各五钱 乾姜 一两半 桔梗 二钱半

右为末，用面糊丸，如梧桐子大，每服七八十丸，生姜汤下。

滚痰丸：

甌里翻身甲挂金，于今头带草堂深，相逢二八求斤秤，硝煅青礞倍若沉，十七两中零半两，水丸桐子意常斟，千般怪证如神效，水泻双身却不任。玉机微义同。

大黄 酒蒸 黄芩 净。各八两 青礞石 一两，硝煅 沉香 五钱

每服五六十丸，量虚实加减服，茶清温水任下，临卧食后。

豁痰汤：

羌活 厚朴 柴胡 黄芩 半夏 甘草 人参 陈皮 枳实 天南星 紫苏

右咬咀，每服一两，生姜五片，煎至一盏，去滓，温服，食后。

治风痰不下：

荆芥 四两 白矾 半两，生 槐角 二两，生 陈皮 一两 半夏 二两半

右末，水糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，姜汤送下。

辰砂祛痰丸：治酒食过多，酸咸作成痰饮，聚于胸中，凝则呕逆恶心，流则一臂痛，头目昏眩，腰脚疼痛，深则左瘫右痪，

^① 开结枳实丸：方见本书卷一百十七咳嗽门四引御药院方。

浅则蹶然倒地，此药神效。

朱砂一两，水飞，一半入药，一半为衣 半夏四两 生姜四两，与半夏制作饼，阴乾 槐角炒 陈皮 白矾 生 荆芥 各一两

右末，姜^①糊丸，如梧桐子，每服五十丸，皂角子汤下，忌动风动气物，食后。

大利膈丸^②：主胸中不利，痰嗽喘促，脾胃壅滞。

木香七钱 厚朴二^③两^④ 人参^⑤ 藿香^⑥ 当归 甘草^⑦ 枳实炒^⑧，一两 大黄酒浸^⑨，二^⑩两

右末，水浸蒸饼丸，如梧桐子大，每服五十丸，温水下，食后。

一方：

柴胡 前胡 茯苓 人参 桔梗炒 黄芩 天花粉 甘草炒 牛蒡子 桑白皮 地骨皮 薄荷

右咬咀，每服八钱，水一盞半，生姜三片，煎至八分，去渣，食后温服。如嗽加五味子。

化痰丸^⑪：快脾顺气，化痰消食。方见瑞竹堂方。

利膈化痰丸：

白术 四两 皂角 去皮弦子，三两 生半夏切 生白矾 二两，研

右将皂角揉水半碗，浸半夏、白矾，春五夏三，秋冬十日，不用皂角，晒为末，姜汁丸桐子大^⑫，三十丸，姜汤下。

半夏丸：此药大治心火狂躁，肾水虚羸，能宽胸膈，化痰饮，降心火，补肾水真阴，进饮食，健行步，黑髭发，明耳目，服之十日见效。

猪苓 四两，去皮为末，用一半，将半夏银石器内微火同炒，于地铺纸出火毒，去苓不用 破故纸 酒浸干，同芝麻炒爆，去芝麻不用 沉香 一两，与半夏、故纸为末 半夏 四两，一两大者，泡七次，姜制

用无灰酒糊丸桐子大，次日将所存一半苓末，银石器慢火炒乾，依前法与苓炒，出火毒，同苓末收^⑬，五十丸，空心酒下。

辰砂半夏丸：治一切痰饮咳嗽。

大半夏一斤，汤泡七次，晒乾，为细末，用生绢袋盛贮，于磁盆内，用净水洗出，去粗粗，将洗出半夏末，就于盆内日晒夜露，每日换新水，七日七夜了，澄去水，将半夏粉晒乾，每半夏粉一两，入飞过细朱砂末一钱，用生姜汁糊为丸，如梧桐子大，每服七十丸，用淡生姜汤送下，食后服。

黄芩半夏丸：治上焦有热，咳嗽生痰。

制过半夏粉一两 黄芩末二钱

右二味，和^⑭用生姜汁为丸，如梧桐子大，每服七十丸，用淡生姜汤送下，食后服。

洗肺散：治咳嗽痰盛，肺气不利。

黄芩三钱 半夏三钱 天门冬去心 麦门冬去心 五味子 各壹钱半 甘草半钱 杏仁去皮尖，一钱

右咬咀，作一服，水二钟，生姜五片，煎至一钟，去粗，食后，通口服，粗再煎服。

天竺黄饼子：治一切痰嗽，上焦有热，心神不宁。

牛胆南星三钱 薄荷叶二钱 天竺黄二钱 朱砂二钱 片脑三分 茯苓一钱 甘草一钱 天花粉一钱

右为细末，炼蜜入生地黄汁，和药作饼子，每用一饼，噙化下，食后，临睡服。

喘 急

华盖散：治风寒冷湿之气，伤于肺经，上气喘促，不得睡卧，或声音不出者。

杏仁制 苏子 麻黄 赤茯苓去皮 橘皮 桑白皮炒。各一两 甘草五炙^⑮，炙

① 姜：袖珍方此下有“汁打”二字。

② 大利膈丸：袖珍方本方中尚有“槟榔七钱半”五字。

③ 二：袖珍方作“一”。

④ 两：袖珍方此下有“姜制”二字。

⑤ 参：袖珍方此下注有“去芦”二字。

⑥ 香：袖珍方此下有“叶”字。

⑦ 草：袖珍方此下注有“炙”字。

⑧ 炒：袖珍方此下有“各”字。

⑨ 浸：袖珍方此下有“焙”字。

⑩ 二：袖珍方作“一”。

⑪ 化痰丸：方见本卷引瑞竹堂方。

⑫ 大：袖珍方此下有“每服”二字。

⑬ 收：袖珍方此下有“每服”二字。

⑭ 和：袖珍方此下有“匀”字。

⑮ 炙：袖珍方作“钱”。

右咬咀，每服一两，水二盏，煎至八分，去滓，温服，食后。

葶苈散：治肺气喘满，痰嗽，眠卧不安，不思饮食。

苦葶苈 蛤粉 各二两 桑白皮 山梔子 人参 荆芥 薄荷 赤茯苓 陈皮 桔梗 杏仁 甘草 各半两

右咬咀，每服一两，生姜三片，水二盏，煎至八分，去滓，通口服，食后，临卧服。

定喘汤：治上气喘嗽。

紫菀 五味子 橘皮 杏仁 炒，去皮尖 甘草 炙 紫苏 桑白皮 炒 半夏 制 枳壳 麸炒，等分

右咬咀，每服一两，生姜五片，紫苏五叶，水二盏，煎至一盏，去滓，温服，食后。

杏苏饮：治上气喘嗽，浮肿。

紫苏叶 二两 五味子 腹皮 乌梅 去核 杏仁 炒，去皮尖，各两半 陈皮 桔梗 麻黄 桑白皮 阿胶 炒，各三分 紫菀 甘草 炙，各一两

右咬咀^①，水二盏，生姜五片，煎至一盏，去滓温服，食后。

玉华散：清肺定喘。

葶苈 焙 桑白皮 天门冬 马兜铃 半夏 制 款冬花 杏仁 贝母 炮 百合 人参 各五钱 百部 甘草 炙，各一分

右咬咀，每服一两，水二盏，生姜四片，枣子三枚，煎至一盏，去滓温服，食后。

葶苈清肺汤：治上喘热盛，痰嗽。

地骨皮 三钱 桑白皮 炒 杏仁 炒 柴胡 各五钱 大黄 一两 黄芩 五钱 苦葶苈 一两 秦艽 四钱

右咬咀，每服一两，水一盏半，煎至八分，去滓，入饴稀一匙，通口服，食后，加人参，或加五味子、薄荷。

人参理肺散：治喘不止。

升麻 木香 各一两 栗壳 三两 人参 二两 杏仁 二两 当归 一两

右咬咀，每服八钱，水一盏半，煎至八分，去滓温服，食后。

紫参散：治形寒饮冷伤肺，喘促痰涎，不得安卧。

升麻^② 桔梗 五味子 甘草 人参 各一两 栗壳 二两

右咬咀，每服一两，水一盏半，煎至八分，去滓，通口服，食后。

杏参饮：治胸膈胀满，上气喘急，咳嗽倚息，睡卧不得。

桃仁 人参 桑白皮 蜜炙，沿浸 杏仁 等分 右咬咀，每服八钱，生姜三片，枣子一枚，煎至八分，去滓温服，食后。

治喘如神^③：

茛菪根 一握，生用，旋采 桑白皮 等分

右咬咀，水二盏，煎至壹盏，去滓温服，食后。

烟筒喘嗽方：

款冬花 佛耳草 凝水石 白芷 人参 金精石 银精 等分 甘草 少月^④

右为末，不以多少，用香炉烧烟，芦筒吹^⑤入肺管，用米饮汤点^⑥下。

① 咀：袖珍方此下有“每服五钱”四字。

② 升麻：袖珍方作“麻黄”。

③ 神：袖珍方此下有“汤”字。

④ 月：袖珍方作“用”。

⑤ 吹：袖珍方作“吸”。

⑥ 点：袖珍方作“咽”。

咳嗽门七

永类铃方

痰饮

积年冷痰，楮駉马曰：鸡瘕也，两次煮蒜与食，吐出鸡雏而愈。

引饮过度，遂成痰饮，吐水无时。赤石脂煨二两，细末，每服二两，姜汤或酒调，不拘时。济生方^①。

杂病咳嗽

又^②胸膈。

白矾^③半两，煨 天南星^④半两，炒至烟起 巴豆^⑤半分，去^⑥油 甘遂末^⑦二两半，作末

右^⑧和匀^⑨，大人一两^⑩，小儿半两^⑪，姜片夹嚼，灯心汤临卧一服，寻常华盖散打和参苏饮服，妇人九宝汤和清肺汤加芎归煎服。

暴嗽立安散：

皂角一条，不蛀^⑫，去黑皮并子 江子三粒，去壳油半夏三个 杏仁三粒，去皮炒^⑬黄^⑭

右为末，每服半两^⑮，生姜汁调，放手心，用舌点舐之，立效，忌炙煨油腻。

一切上气咳嗽用：

好乾姜 无蛀皂角去皮 紫辣桂

右三味等分，炼蜜杵为丸，梧桐子大，每服三丸，遇发即服，忌葱油咸腥热面，其效如神。凡嗽不敢服热药，试之方知其妙。

本草。

痰嗽终夕不寐，面浮如盘。

蚌粉一味，新瓦炒通红，拌青黛少许，用淡藿水，滴清油数滴，服效。医说。

肺虚久嗽，或生寒热。

澹寮用款花芽三两，于瓦瓶内烧烟，以

口吸咽至倦，常作之。

杂病喘急

选奇七七散：治喘嗽，长皂角三条，去黑皮及子，一荚入巴豆十粒，一荚入半夏十箇，一荚入杏仁十粒，用生姜汁制杏仁，麻油制巴豆，蜜制半夏，右件一处，火炙黄色，为末，每用一字，安手心，临眠生姜汁调舌点吃，有神效。

一方：青皮一箇展开，入江子一粒，火上烧烟尽，为末，生姜汁酒调一呷，过口即定，神秘。医说。

圣惠方上气门载数方，皆清利药，绝好。

痰气

苏子降气汤^⑯ 方见诸气门。

十枣汤^⑰：治支饮悬饮^⑱，□嗽，痛引胸胁，脉弦者。方见金匱方。

大青龙汤^⑲：治溢饮，身体疼重，汗

① 方：按文义此下应有“同”字。

② 又：普济方卷一百六十三喘门引永类铃方作“治”。

③ 分：普济方卷一百六十三喘门引永类铃方作“钱”。

④ 去：普济方卷一百六十三喘门引永类铃方此下有“皮”字。

⑤ 两：普济方卷一百六十三喘门引永类铃方作“钱”。

⑥ 右：普济方卷一百六十三喘门引永类铃方此下有“作末”二字。

⑦ 匀：普济方卷一百六十三喘门引永类铃方此下有“每服”二字。

⑧ 两：普济方卷一百六十三喘门引永类铃方作“钱”。

⑨ 两：普济方卷一百六十三喘门引永类铃方作“钱”。

⑩ 蛀：普济方卷一百五十八咳嗽门此下有“者”字。

⑪ 去皮炒^⑬黄：普济方卷一百五十八咳嗽门作“去皮尖炒焦黄色”。

⑫ 两：普济方卷一百五十八咳嗽门作“钱”。

⑬ 苏子降气汤：本书诸气门引永类铃方无此方，卷之八十七诸气门二引和剂局方有此方。

⑭ 十枣汤：方见本书卷一百十五咳嗽门二引金匱方。

⑮ 饮：此下脱字，普济方卷一百六十六痰饮门作“咳”。

⑯ 大青龙汤：方见本书卷一百十五咳嗽门二引金匱方。

不出，拘急痛。方见金匱方。

星砂丸：温中消痰，暖化宿滞，生冷果食，夏月可配消暑丸。

南星洗，焙 良姜炒。各四两 砂仁乙两

右细末，姜自然汁煮面糊丸梧子大，姜汤下。又方只用南星、砂仁二味者^①。

咳 嗽

泻白散：治肺脏气实，心胸壅闷，咳嗽烦喘，大便不利。

桑白皮炙 桔梗炒 地骨皮 瓜蒌子 升麻 半夏制 杏仁去皮尖 甘草炙。各半两

右咬咀，四钱服，水盏半，姜五片煎，食后温服。

杨氏家藏泻白散：治肺气上奔，胸胁喘满，咳嗽甚者，头面浮肿，小便不利。

桑白皮炙 紫苏叶 人参 防己 甜葶苈炒 半夏制 麻黄去根节。各一两 甘草炙。半两 陈皮净 吴茱萸泡，焙。各七钱半

右咬咀，四钱服，水一盞，姜三片煎，食后温服。

本事天门冬丸：止嗽润肺，安血，治吐血咯血。

天门冬一两 甘草 杏仁 贝母 白茯苓 阿胶炒。各半两

右细末，蜜丸弹子大，每丸咽津含化，日夜可十丸，无时。

简易黄丸子：消痰定喘，及句合^②。

雄黄研 雌黄研。各一钱 山梔二□个^③ 绿

豆四十九粒 明信一字，研，并生用

右为末，糊丸绿豆大，每二丸，生薄荷茶清冷下，临卧服。

紫金丹：治同上。

明信一钱半，研，飞如粉 软豆豉一两，研成膏

右二味，同杵匀，丸如麻子大，每五七粒至十粒，量长幼服，并茶清冷下，临卧。

肺 痛 咳 血

葶苈汤：治食炙煨饮酒，致肺壅喘不得卧，及肺痛咽燥不渴，浊唾腥臭用。

甜葶苈炒 桔梗 瓜蒌仁 川升麻 薏苡仁 桑白皮炙 粉葛各一两 甘草半两，炙 姜煎，食后。

肺痛咳血，经效。

马兜令 桑白皮 地骨皮并蜜微炙 桔梗 薏苡仁

食后，粳米一杯，入生地黄汁少许。

补肺散：

人参 北五味 黄芪

用羊肺、猪肺，瓦器煮食，蘸好钟乳粉。

酒毒，肺热咳红，四黄丸：

宣连 大黄 山梔仁 黄芩

此略炒为末，蜜丸噙化。

肺热口臭，口中如胶，咽乾发渴，小便多。

地骨皮 桑白皮 生黄芪 山梔仁 马兜令 甘草

煎，食后噙咽。

经 验 秘 方^①

痰 饮

导痰丸 疏痰丸 驱风化痰丸 白丸子 导痰汤 参苏半夏汤 远志散 加味白丸子 加味导痰汤

喘 嗽

全真散 如圣饼子 一捻金散

① 者：普济方卷一百六十五痰饮门引永类铃方无此字。

② 及句合：普济方卷一百六十三喘门引简易方无此三字。按上节有胸膈方，疑作“胸膈”。

③ 山梔二□个：普济方卷一百六十三喘门引简易方作“杏仁七枚，去皮”。

④ 经验秘方：原书此下有方名，无药物组成及主治。

经验良方^①

肺气喘嗽痰齁齁

金不换丸 清音丹 辛夷散

治齁齁等疾

金粟丹 鬼哭丹 杏酪汤 香饮子 金
沸草散 乌巴丸 扁豆散 人参膏 杏仁煎
百部丸 九宝饮 如神汤 人参汤 红散子
观音散 导痰丸 荆蓬煎丸

医林方^②

咳 嗽

紫参散 万救丹 人参定喘散 人参小

灵散 人参紫菀散 化痰珍珠丸 腊煎丸
白术丸 蜜煎

烟霞圣效方^③

咳 嗽

安肺丹 陈皮生姜煎 人参宁肺散

寿亲养老书

治老人秋肺壅滞，涎嗽间作，胸脘痰滞，
塞闷不快，葳灵仙丸：

乾薄荷取末，一两 皂角一斤，不蛀肥者，以河水
浸，洗去黑皮，用银石器，内用河水软揉去滓，绢滤去^④熬成膏
葳灵仙洗择去土，焙乾，为末，四两

右入前膏搜丸，如桐子大，每服三十丸，
临卧，生姜汤吞下。

治老人秋后多发嗽，远年一切嗽疾，并
劳嗽痰壅，保救丹：

蛤蚧一箇，如是丈夫患，取腰前一截，雄者用之，女人
患，取雌者，腰后一截用之 不蛀皂角二挺，涂酥炙，去黑

皮并子 乾地黄一分，熟蒸如汤 五味子一分 杏仁
一分，去皮尖，用童子小便浸一伏时，入蜜炒黄色 半夏一分，
浆水煮三七遍 丁香少许

右为末，炼蜜为丸，如桐子大，每日食
前，一服五丸，姜汤下。

治老人膈滞，肺疾痰嗽，生姜汤：

杏仁四两，去皮尖 生姜六两，去皮，细横切之 甘
草三分 桃仁半两，去皮尖 盐花三两

右以杏仁、桃仁、姜，湿纸同裹煨，沙
盆内研极细，后入甘草、盐，再研，洁器贮
之，汤点服。

施圆端效方^⑤

咳 嗽

宁气散 定喘饼子 玄胡散 青金丹

① 经验良方：原书此下有方名，无药物组成及主治。
② 医林方：原书此下有方名，无药物组成及主治。
③ 烟霞圣效方：原书此下有方名，无药物组成及主治。
④ 去：寿亲养老书此下有“粗”字。
⑤ 施圆端效方：原书此下有方名，无药物组成及主治。

安肺散 百部散 太白丹 无忧丸 八仙丸
款冬花丸 人参鳖甲散 宁神散 人参紫菀
散 化痰丸 马兜零散 马兜零汤 雄黄款

花散 人参散 理肺散 款花贝母散 安神
散 人参八仙丹

吴氏集验方^①

痰 饮

蜡纸膏 一井金 二母汤 清肺膏 芎
术饮 人参五味子汤

姜术饮 新法半夏汤 快膈汤 消痰饮

喘 嗽

呀 呬

法鲫鱼

神效名方

咳嗽痰涎

石膏^{乱文者}二两 人参半两，去芦 甘草半两，炙
右为末，每服三钱，新水或生姜汁，蜜
调下亦可。

九仙散：

九尖蓖麻子叶^{三钱} 飞过白矾^{二钱}

右用猪肉四两，薄批，棋盘利开^②，掺
药二味，荷叶裹，文武火煨熟，细嚼，白汤
送下，后用乾食压之。

止嗽散：

半夏乙两半，汤洗七次 枯白矾四两

右二味为末，生姜打面糊和丸，桐子大，
每服三二十丸，空心，温酒送下。

八仙散：

款冬花 佛耳草 甘草 钟乳 鹅管石
白矾 官桂 井泉石^{已上各等分}

右为细末，每服三钱，水煎服之。又一方
掺咽喉中。

三才丸： 治嗽。

人参 天门冬^{去心} 熟乾地黄^{已上各等分}

右为细末，炼蜜为丸，如樱桃大，含化
服之。

三分茶：

茶^{二钱} 蜜^{二两} 荞麦面^{四两}

右以新水一大碗，约打千余数，连饮之，
饮毕，良久下气，不可停，人喘自止。

石膏汤： 治热嗽。

三生丸： 治嗽。

胡桃仁乙两 生姜乙两，去皮，细切 杏仁乙两

右三味，同研为泥，就和作剂，可得十
三四丸，临卧，烂嚼一丸，可数服，即止。

半夏汤： 治哕欲死者。

半夏乙两，洗 生姜二两

右二味细切，水二盏，煎至八分，去滓，
作二服，食后。

治肺痿喘嗽。

汉防己

右为细末，每服三钱，浆水一盏，同煎
至七分，和滓温服。

治年高上气喘促，睡卧难禁。

右萝卜子捣罗为末，白汤浸，调五七钱，
食后服之，或炒，或用糖蜜作剂为丸服之。

麻黄汤： 治因风寒，衣服单薄致嗽。

麻黄^{不去节} 甘草^{生用} 杏仁^{生用}

右为粗末，每服三二钱，水煎，食后温
服。

① 吴氏集验方：原书此下有方名、无药物组成及主治。

② 棋盘利开：普济方卷一百五十七咳嗽门引儒门事亲九
仙散作“瓷盘摊开”。

山居四要

咳嗽咯血

暴嗽，用白蚬壳，洗净研细，粥下。
喘嗽，白僵蚕为末，细茶等分，临卧调

服。

咯血，用新绵灰半钱重，酒调下。
吐血，用侧柏叶，研细酒调服。

新效方^①

皂角丸

黄连化痰丸

急救仙方

黑龙丸：治诸般咳嗽，善化痰涎，不问老少，远年近日。

明矾^枯 池矾^枯 各一分 南星^炮 一分 半夏^泡 二分 百药煎^{二分} 五味子^{一分} 米泔^{浸一宿} 猪牙皂角^{一分} 去皮弦 乌梅肉^{二分} 焙干

右为末，面糊为丸，如梧桐子大，每服三十丸。冷嗽，淡姜汤临卧下；热嗽，茶清睡时下。

化痰丸：

明矾^枯 一分 白附子 南星^{半生、半熟} 半夏^泡 各半两

右为末，姜汁煮糊为丸，如梧桐子大，每服二三十丸，食后，姜汤下。

治咳嗽。

人参^{去芦} 半夏^{汤泡} 甘草 防风^{去芦} 陈皮^{去白} 炒 桔梗^{去芦} 炒 杏仁^{去皮尖} 麻黄^{去节} 桑白皮^{去粗皮} 炒 紫苏 马兜铃^{去筋膜} 炒，如无，栗壳代，去筋膜，炒乾 乌梅^{每服半箇}

右等分，咬咀，每服三钱，生姜五片，煎至七分，去滓，睡至一更尽，通口服，或并渣，或留渣，次夜量证轻重加減。劳嗽，加五味子；五心烦热，加地骨皮；口乾，加人参、麦门冬；痰多，加南星炮；腹胀，加枳壳炒；胸满，加枳壳；肺胀，加桑白皮炒；大便秘结，加大腹皮；夜睡多惊，加人参、

远志去心；倒头不得，加苦葶苈；喘急腰痛，脚膝无力，加木瓜、乌药；手足麻痹，加乌药、防己；感冷咳嗽，加乾姜、肉桂、细辛；失声，加诃子、薄荷；发则咳嗽不已，别煎九宝饮，加童便水煎服；吐红，加茅花、藕节；吐咳红线，加蒲黄、茅花，烧灰入药；咳唾粉红者，加百合、五倍子、茅花，同烧灰存性；饮食不进，加白芍药、白术、姜、枣同煎；暴咳红者，及五心发热，别用茯苓补心汤，加蒲黄、茅花煎；咽乾口燥，加人参、干葛；伤寒恶风，喘急咳嗽，别煎小青龙汤；四时感冒，金沸草散加桑白皮、栗壳；感风咳嗽，头疼，加川芎、白芷、姜、葱煎；伤寒，发热，咳嗽，去栗壳，加柴胡、黄芩；潮热咳嗽者，参苏饮徐徐煎服；孕妇只服百合散丸，烧灰者，只入在盞内，倾药同服，服此药平差，再用米饮服丸药，空心下。凡咳嗽，切忌生冷，减生^②酸，烧煎炙，油腻、酒面、羊肉、鸡子、鱼腥、豆腐、房事。

人参交龙散：治诸嗽不愈者。

人参 阿胶^炒 款冬花 栗壳^{米醋炒}

右等分，每服三钱，加乌梅一箇煎，半夜服。

① 新效方：原书此下有方名，无药物组成及主治。

② 生：急救仙方作“去”。

二母散：治喘急，倒头不得，痰涎壅盛。

知母 贝母 各等分

右为细末，临睡时，白汤调，温服。如喘急，加苦葶苈末；如久嗽不止，加马兜铃末，如无，以栗壳代，去筋膜，不制。

玉机微义

痰 饮

解表之剂

仲景大青龙汤^① 小青龙汤^②：并治溢饮者，当发其汗。二方并见金匱方。

按：二方，太阳经发散风寒之药，辛温之剂也。小青龙，用干姜、细辛、半夏以治水气，盖伤寒表未解，心下水饮，水寒相搏，乃为喘咳诸证，故用此发汗散水，金匱要略借为治饮之方也。

三因参苏饮^③：治痰饮停积胸膈，中脘间^④，呕逆痰涎，眩晕嘈烦，或头痛发热，状如伤寒。方见本方。

按：此出少阳柴胡例药，治感冒异气挟痰饮之病。本方云：前胡、葛根，但能解肌，枳壳、橘红辈，自能宽中快膈，毋以性凉为疑，愚亲^⑤药性，非凉，亦是辛平之剂。

局方金沸草散：治风化痰，除头项强，寒热咳嗽。

旋覆花 荆芥 前胡 麻黄 去节。各一两
甘草炙 赤芍 半夏制。各三钱

右咬咀，姜枣煎。活人金沸草散，去麻黄、赤芍药，加茯苓、细辛。

按：此出阳明旋覆花代赭石例，解利治痰之药也。局方气味辛平，活人则辛温。

攻下之剂

金匱十枣汤：治悬饮内痛。

芫花熬 甘遂 大戟 各等分

右捣筛，以水一升半，煮大枣十枚，至八合，去粗，内药末，强人一钱匕，羸人半钱，平旦服之，不下，更加半钱，快下后，以糜粥自养。

按：此出少阴水气例药，芫花之辛以散

饮，二物之苦以泄水，甘遂直达水气所结之处，乃泄水之圣药，性有毒，不可轻用，下同。

三因控涎丹：凡人忽患胸背手足颈项腰膝隐痛不忍，筋骨牵引钩痛，时时走易不定，乃是痰涎在心膈上下，变为此疾，或手足冷痹，气脉不通，误认瘫痪，非也。

甘遂去心 紫大戟去皮 真白芥子 各等分

右为末，糊丸桐子大，晒乾，食后临卧，淡姜汤或熟水下五七丸至十丸，痰猛加丸数。一方妙应丸，亦只上三味。惊痰，加朱砂；痛者，加全蝎；酒痰，加雄黄、全蝎；惊气成块者，加穿山甲、鳖甲、玄胡索、蓬术；臂痹，加木鳖子去油^⑥，桂枝；热嗽，加盆硝；寒痰，加丁香、胡椒、官桂。

宣明三花神佑丸^⑦：

十枣汤^⑧加牵牛、大黄、轻粉。方见水肿门。

按：已上二方，乃十枣汤加减法也，并出少阴水气例。前方去芫花，加白芥子。本草主上气发汗，胸膈痰冷，盖胸有痰，非此不达，此方加牵牛、大黄，大泻血气之湿热，而轻粉，又去涎积也，虚家不可轻用。

金匱厚朴大黄汤：治支饮胁满者。

厚朴一尺 大黄六两 枳实四枚

右水五升，煮二升，温服。

按：此即小承气汤阳明可下例药也。

① 大青龙汤：方见本书卷一百十五咳嗽门二引金匱方。

② 小青龙汤：方见本书卷一百十五咳嗽门二引金匱方。

③ 参苏饮：方见本书卷一百十六咳嗽门三引三因方。

④ 间：玉机微义作“闭”。

⑤ 亲：玉机微义作“观”。

⑥ 油：玉机微义此下有“壳”字。

⑦ 宣明三花神佑丸：方见本书卷一百二十八水肿门三引宣明论。

⑧ 十枣汤：方见本书卷一百二十八水肿门三引直指方。又水肿门四引玉机微义转引金匱方十枣汤见卷一百十五咳嗽门二。

王隐君滚痰丸：

括曰：甌里翻身甲挂金，于今头戴草堂深，相逢二八求斤正，硝煅青礞倍若沉，十七两中零半两，水丸桐子意常斟，千般怪证如神效，水泻双身却不任。

按：此以大黄、黄芩为君，大泻阳明湿热之药，礞石以坠痰，沉香则引诸气，上而至天，下而及泉，为使也。以上二方，有实热者可用。

脾胃论蠲饮枳实丸：逐饮消痰，导滞清膈。

枳实 半夏 陈皮 去白。各二两 黑牵牛半斤，取末二①两

右末，水煮面糊为丸，桐子大，每五十丸，姜汤下。

瑞竹堂方神仙坠痰丸：

皂角 不蛀者，去皮弦，酥炙黄色，去子，净一两六钱 生白矾 一两二钱 黑牵牛 一斤，取头末四两

右为细末，清水丸桐子大，每五十丸，空心，温酒下。

宝鉴大利膈丸：治风痰实满，喘嗽，风气上攻。

牵牛 四两，生用 半夏 皂角 青皮 各二两 槐角 一两，炒 木香 半两 加槟榔 大黄 各五钱

右为细末，姜汁糊丸桐子大，食后，姜汤下五十丸。

涤痰丸：治三焦气塞，下痰饮酒食。

木香 槟榔 青皮 陈皮 三棱 大黄 煨 枳壳 半夏 各一两 黑牵牛 二两，炒，取末

右末，糊为丸桐子大，每服五十丸，食后，姜汤下。

按：已上四方，所用牵牛、皂角、木香、槟榔者，并出厥阴例药也。牵牛以大黄引之则入血，以诸气药引之则入气，本泻气中湿热之药，大能脱人元气，用者戒之。

透罗丹：治痰实咳嗽，胸膈不利。

皂角 酥炙，去皮弦，一两 黑牵牛 微炒，一两 半夏 一两 巴豆 去油，另研，一钱 杏仁 面炒黄，去皮尖，一钱 大黄 一两，纸裹，水浸，慢火焙干

右为细末，生姜自然汁为丸桐子大，食后，姜汤送下三十丸。

按：此仲景备急丸加减法也。破坚积结聚，寒热兼用之药也。

三因破饮丸：治五饮停蓄，结为癥癖，支满胸胁，抢心疼痛。

草拨 丁香 胡椒 砂仁 青皮 乌梅肉 巴豆 去皮 木香 蝎梢 各等分

右以青皮同巴豆，浆水浸一宿，次日漉出，同炒橘皮焦，去巴豆，将所浸水淹乌梅肉，炊一熟饭，细研为膏，丸如绿豆大，每服五七丸，临卧，姜汤下，津咽亦得。

按：此破坚积寒癖，大热之药也。

局方妙香丸②：治一切久远沉积。

巴豆 膩粉 硃砂 朱砂 牛黄 水银片脑 麝香

右分两修制见本方。

按：此用巴豆、硃砂，削坚破癖，加以脑麝等，辛香飞窜，通达五脏，入骨透肌之药也。

钱氏白饼子：

巴豆 二十四箇，去皮膜，水一斗，煮水尽为度 半夏 汤浸七次，焙，为末 轻粉 滑石 天南星 各一钱

右研匀巴豆，后入众药，以糯米饭为丸小豆大，捻作饼子，煎葱白汤下。

按：此钱氏用治小儿风痰，惊涎癫痫惊搐，下痰之药也。以上所用巴豆等方，盖以痰饮癖积，结聚坚固，非此不能除，故易老号斩关夺门之将，然大宜详审，不可轻用。

古方巴豆加减，寒热温凉，五色佐使之药甚多，用之各随其宜。方见元戎。

吐剂

仲景瓜蒂散③

① 二：玉机微义作“三”。

② 局方妙香丸：本书咳嗽门引和剂局方中无本方，查玉机微义其组方为“巴豆净肉三百五十粒炒 膩粉七钱五分 硃砂三钱 朱砂九两 牛黄 片脑 麝香各七钱五分 水银五钱 右为细末，炼蜡六两、入蜜七钱五分，同炼匀，每两作三十丸，每服一丸，小儿绿豆大二丸，食前姜汤下。”

③ 瓜蒂散：火门无方，查本书卷二十五诸暑门一引金匱方有此方。

子和三圣散^①并见火门。

稀涎散^②：

猪牙皂角^③ 绿矾^④ 晋矾 藜芦^⑤

元戎胜金丸：

薄荷 瓜蒂 藜芦 朱砂 猪牙皂角

按：已上用瓜蒂药，并出三^⑥阳可吐剂^⑦例。古今吐法，以病在头或在胸中，但在上焦者，皆可用也，在经络者，亦可用。吐法中就有发散之义焉，诸亡血虚家，不可用此。

分利之剂

仲景五苓散^⑧：治瘦人脐下悸，吐涎沫而癫眩者，水也。方见金匱方。

治湿和中之剂

金匱苓桂术甘汤：治心下有痰饮，胸胁支满，目眩。

茯苓^⑨ 桂枝 白术^⑩ 甘草^⑪
右水六升，煮取三升，三服，小便即利。
按：此太阳经药也。

茯苓汤：治胸中有痰饮，自吐出水后，心胸间虚，气满不能食，消痰气，令能食。

茯苓 人参 白术^⑩ 枳实^⑫ 橘皮^⑬
二两半 生姜^⑭ 四两

右水六升，煮取一升八合，分温三服。

按：此足太阴阳明经药也。

枳术汤^⑮：治心中坚大如盘，水饮所作。

方见严氏济生方。

按：此足太阴阳明经药也。

泽泻汤：治心下有支饮，其人苦眩冒。

泽泻^⑯ 白术^⑩

右以水二升，煮取一升，分温再服。

按：此足太阴阳明太阳少阴经药也。

小半夏汤：治心下水支饮，呕吐不渴。

半夏^⑰ 生姜^⑱

右以水七升，煮取一升半，分温再服。

按：此足太阴阳明经药也。

小半夏加茯苓汤：治卒呕吐，心下痞，膈间有水，眩悸者。三因名大半夏汤。

半夏^⑰ 生姜^⑱ 茯苓^⑲

右同煎，服如前。

按：此足太阴阳明太阳，手太阴经药也。

按：已上诸方，并出太阴痰饮例药也。

白术除湿益燥，和中益气；半夏治寒痰，和胃胜湿；茯苓、泽泻，逐水利小便，上下分消其湿也。

局方橘皮半夏汤^⑩方见本方。

局方二陈汤^⑪：治痰饮为患，呕吐恶心，头眩心悸等证。方见本方。

桔梗半夏汤：治胸痞痰涎不利，气逆呕啰。

桔梗 半夏 陈皮

右等分，为细末，生姜水煎，姜糊丸亦可。加枳实，减半夏，名桔梗汤。

严氏导痰汤^⑫：治一切痰饮，头目眩运，或痰饮留积不散。方见本方。

右锉姜同煎。

按：已上所用橘半等，乃足太阴阳明经药也，出太阴呕啰例。

许学士神术丸：治痰饮。

茅山苍术^⑬一斤，米泔浸一宿，去皮，切片，焙乾，为末生油麻^⑭半两，水二盏，研细取浆 大枣^⑮十五箇，煮取肉，研，旋入麻浆，拌和药

右末，为丸桐子大，日晒乾，每服五七十丸，温酒，空心下。

按：此足阳明太阴经药，治湿发散之药也。

仁斋加味二陈汤：治痰攻眼肿痛，并酒家手臂痛重，成麻痹。

二陈汤中加苍术、片子姜黄、制枳壳各

① 三圣散：火门无方，查本书卷一百十八咳嗽门五引圣济总录有三圣散。

② 稀涎散：方中缺服法，查玉机微义为“右末，每服一二钱，温水灌下”。

③ 角：玉机微义此下注有“炙，一两”三字。

④ 矾：玉机微义此下注有“二两”二字。

⑤ 芦：玉机微义此下注有“各半两”三字。

⑥ 三：玉机微义作“二”。

⑦ 剂：玉机微义作“药”。

⑧ 五苓散：方见本书卷一百十五咳嗽门二引金匱方。

⑨ 枳术汤：方见本书卷一百十七咳嗽门四引严氏济生方。

⑩ 升：玉机微义作“斤”。

⑪ 橘皮半夏汤：方见本书卷一百十六咳嗽门三引和剂局方。

⑫ 二陈汤：方见本书卷一百十六咳嗽门三引和剂局方。

⑬ 导痰汤：方见本书卷一百十七咳嗽门四引严氏济生方。

少许。

芎夏汤：逐水利饮。

二陈汤加川芎、白术、青皮、枳壳。

右锉，姜五片煎，盖川芎、半夏能逐水也。

按：此二方，乃二陈汤加苍术、川芎等药，是亦治湿带①表之药也。

治风痰之剂

局方青州白丸子②方见诸风门。

按：此足太阴经药，出厥阴例。治风痰，行经通痹之热药也。

局方玉壶丸③：

南星 半夏 天麻 白面④

辰砂化痰丸⑤：

南星 半夏⑥ 辰砂⑦ 白矾⑧

右主治修制并见本方。

易老水煮金花丸：治风痰，脉弦，咳嗽。

南星 半夏各一两，生用 寒水石一两，烧存性
天麻五钱 白面三两 雄黄一钱

右为细末，滴水为丸，小豆大，每服五七十丸至百丸，煎浆水沸，下药煮浮为度，漉出，淡浆水浸，另用生姜汤下，或通圣加半夏。局方川芎丸、防风丸，皆可用也。

按：已上三方，并出太阴呕啰例。治痰挟风之凉药也。

良方天南星丸：治妇人风痰。

天南星 白附子并炮 皂荚仁炒黄 半夏
曲各一两 晋矾半两，枯

右细末，酒面糊丸桐子大，每十丸，生姜薄荷汤吞下。

按：此足太阴厥阴经药也。

热痰之剂

仲景小陷胸汤：

半夏 黄连 栝蒌实

右先以水二盏，煎栝蒌实至一盏半，下诸药煎八分，温服，未利再服。

严氏半夏丸：治肺热痰嗽。

瓜蒌仁另研 半夏汤洗，焙。各一两

右件和匀，姜汁打糊丸。

按：此小陷胸加减法也。

机要小黄丸：治热痰。

人参 黄芩 南星 半夏 生姜

右姜汁糊为丸。一方：南星、半夏、黄芩，只三味。

宣明茯苓半夏汤：治风热痰涎。

二陈汤中加黄芩。

按：此手足太阴经药也。

人参半夏丸：化痰治涎，止咳定嗽，诸痰不可尽述。

人参 茯苓 南星 薄荷叶各一两⑨ 半
夏 乾生姜 生白矾 寒水石各半⑩两 蛤粉
二两 藿香叶二钱 一法加黄连半两 黄柏二两

右为末，面糊为丸，如小豆大，姜汤下二三十丸，食后服。

治寒痰之剂

深师消饮丸：治停饮，胸满呕逆，腹中水声，不思饮食。

白术二两 茯苓半两 枳实炒 乾姜各七钱

右细末，蜜为丸桐子大，温水下三十丸。

宝鉴温胃化痰丸：治膈内有寒，脾胃伤饮，胸膈不快，痰涎不已。

半夏三两 陈皮 乾姜 白术各一两

右为末，姜汁糊为丸桐子大，姜汤下二十丸。

局方温中化痰丸⑪：治停痰留饮。

青皮 良姜 乾姜 陈皮

右主治修合见本方。

① 带：玉机微义作“解”。

② 青州白丸子：方见本书卷十九诸风门七引和剂局方。

③ 玉壶丸：本方主治、制法见本书卷一百十六咳嗽门三引和剂局方。

④ 面：玉机微义此下注有“各等分”三字。

⑤ 辰砂化痰丸：本方主治、制法见本书卷一百十六咳嗽门三引和剂局方。

⑥ 夏：玉机微义此下注有“各四两”三字。

⑦ 砂：玉机微义此下注有“一两，另研为衣”六字。

⑧ 矾：玉机微义此下注有“二两”二字。

⑨ 一两：玉机微义作“五钱”。

⑩ 半：玉机微义作“一”。

⑪ 温中化痰丸：本方制法见本书卷一百十六咳嗽门三引和剂局方。

局方丁香五套丸^①：治脾胃虚弱，不能宣行水谷，故为痰饮，结聚胸膈，呕吐不食。方见本方。

按：已上诸方，乃温胃燥湿，治寒痰温里之药也。若久痰凝滞，内蕴湿热，误服燥热，多成吞酸膈噎等病，用者审之。

发明半夏温肺汤：治中脘痰水冷氣，心下汪洋嘈杂，多唾清水，胁胀不食，此胃虚冷所致，其脉沉弦细迟。

旋覆花 细辛 桂心 人参 甘草 陈皮 桔梗 芍药 半夏各半两 赤茯苓三钱
右咬咀四钱，姜七片煎。

丁香半夏丸：治心下停饮冷痰。

槟榔三钱 丁香 半夏各一两 细辛 乾姜 人参各半两

右细末，姜汁糊为丸，每服三十丸，姜汤下。

机要姜桂丸：治寒痰。

南星 半夏 官桂各一两

右细末，糊为丸桐子大，每五七十丸，姜汤下。

按：已上三方，治寒燥痰，温中散表寒之药也。

理气之剂

局方四七汤：治七情气郁，结聚痰涎，状如破絮，或如梅核，在咽喉之间，咯不出，咽不下，并治中脘痞满，痰涎壅盛，上气喘急。

紫苏叶二两 厚朴三两 茯苓四两 半夏五两
右锉，生姜枣煎服。

百一选方三仙丸：治中脘气滞，痰涎不利。

南星 半夏各五两，用姜汁作曲 香附五两

右细末，糊为丸桐子大，每服四十丸，姜汤下。机要去香附，加橘皮，名玉粉丸，治气痰。

指迷茯苓丸：治中脘留伏痰饮，臂痛难举。

半夏二两 茯苓一两 枳壳炒，半两 风化

硝二钱半

右末，姜汁糊为丸，姜汤下三十丸。

按：已上三方，用南星、半夏，所以胜痰，而兼用诸气药，即严氏顺气则痰自下之意。然紫苏、枳壳，肺气药也；厚朴，脾胃气药也；香附，肝气药也。随脏气而用，不可不分。

降气坠痰温补之剂

局方苏子降气汤^②：治虚阳上攻，气不升降，上盛下虚，痰涎壅盛。

俞山人降气汤^③：治证同前。

黑锡丹^④：治痰气壅盛，上盛下虚，心火炎炽，肾水枯竭。

灵砂丹^⑤：治上盛下虚，痰涎壅盛，此药最能镇坠升降阴阳。四方并见本方。

按：已上诸方，并系类聚温热之药，而出证皆云：治上盛下虚，气不升降。夫所谓盛者，即心火之炎，虚者，即肾水之弱，火炎水弱，则有升无降，故津液涌而为痰涎于上，今以金石丹药，湿热香燥之药，而欲补下焦之虚，如抱薪救火尔！若以为下焦阳虚而议治者，亦非也。夫阳火之虚，则阴水必盛，痰涎津液自然随气而降，又何必用此药也。

金匱肾气丸^⑥：治短气有微饮，当从小便去之。方见诸虚门。

按：仲景以肾虚有饮，故用此补肾逐水，以其中有泽泻、茯苓故也。而严氏以此方治肾虚寒而不能摄养肾水，使邪水溢上，多吐痰唾，夫肾既虚寒，则阳火必盛，未审所录摄养肾水者何物耶？夫肾水乃天一所生，人之根蒂，痰涎乃津液败浊而成，岂可直指肾水不摄，而邪水溢上耶？若云肾水虚弱，阴亏难降，使津液败浊，而为痰水，故用此

① 丁香五套丸：方见本书卷一百十六咳嗽门三引和剂局方。

② 苏子降气汤：方见本书卷八十七诸气门二引和剂局方。

③ 俞山人降气汤：方见本书卷八十七诸气门二引和剂局方。

④ 黑锡丹：方见本书卷一百十九咳嗽门六引医方大成。

⑤ 灵砂丹：方见本书卷一百三十八诸痢门三引和剂局方。

⑥ 金匱肾气丸：方见本书卷一百五十三诸虚门十一。

药，于义则明白矣。

谨按：痰病多生于湿，故古方多用南星、半夏之类，然亦有所挟之邪，故药有风寒暑湿之异，又人身体段有上下表里，故在表者汗之，在里者下之，在上者涌之，在下者分利之，治饮之法，可谓详矣。或曰：陈无择以大小青龙、五苓、承气，为外因；参苓、八味、参苏，为内因；十枣、葶苈、大小半夏、控涎、破饮，为不内外因。今吾子所编诸方，意不侔此何也？予曰：大小青龙，外因之表药，五苓、承气，外因之里药也，参苓、八味，内因之里药，参苏饮，内因之表药也，十枣、葶苈、控涎、破饮，不内外因之下药也，大小半夏，不内外因和中药也。彼以三因立论，故叙药止以所因为主，而不分其表里内外之异，今予以表里内外分类诸方，则难拘其所因也。

咳 嗽

治风之剂

局方消风百解散①：治咳嗽声重，身热头疼。

按：此手太阴阳明药也。

金沸草散②：治咳因感风寒，头痛声重。方并见伤寒门。

按：此手足太阴药也。

败毒散：治痰嗽，身热鼻塞。

柴胡 前胡 羌活 独活 桔梗 枳壳 茯苓 甘草 人参 川芎各等分

右咬咀，水煎，每一两，或半两。

按：此足太阳少阳，手太阴药也。

表里气血之剂

子和搜风丸③方见诸风门。

按：此手足太阴阳明，足太阳药也。

按：已上诸方，并出太阳解表例，但此丸，下湿热痰之剂也，实亦汗下之异。

治寒之剂

小青龙汤④：治感风寒，表不解而咳，心下有水气，或喘。方见金匱方。金匱方治咳

而脉浮，去芍药，加厚朴、杏仁、石膏、小麦。

简易九宝汤：治咳而身热，发喘恶寒。

麻黄 薄荷 陈皮 桂⑤ 紫苏 杏仁 甘草 桑白皮 大腹皮各等分

右咬咀，入姜⑥葱姜煎。

按：此手太阴，足太阳药也。

散风寒下气之剂

人参杏子汤：止嗽，散风寒，逐痰饮。

人参 半夏 茯苓 白芍药 桂枝 干姜 细辛 杏仁 甘草各一钱 五味子半钱

右咬咀，入姜煎服。

按：此手足太阴，足太阳少阴药也。

半夏温肺汤：止嗽喘，治虚寒。方见前。

局方华盖散：治感寒而嗽，胸满声重。

苏子 陈皮 赤茯苓 桑白皮 麻黄 各一两 甘草半两

右咬咀，入姜煎。

按：此手太阴之本药也。

气分之剂

金匱射干麻黄汤：治咳而上气，喉中水鸡声。

射干 细辛 紫菀 款冬花各一钱半 麻黄 生姜各二钱 半夏二钱半 五味子一钱

右咬咀，大枣二箇，水煎作一服。

按：此足太阳例药也。

按：已上诸方，并足太阳解表例，兼逐饮、降痰、下气之法不同，况寒证亦有轻重，用者自宜取择。

治暑之剂

人参白虎汤⑦：治咳而身热，脉虚发渴。

东垣清暑益气汤⑧：治中暑，身热自汗，咳而脉虚。

① 消风百解散：方见本书卷六十三伤寒门三十七。

② 金沸草散：方见本书卷六十三伤寒门三十七。

③ 搜风丸：方见本书卷二十一诸风门九引宣明论。

④ 小青龙汤：方见本书卷一百十五引金匱方。

⑤ 桂：玉机微义此下有“心”字。

⑥ 姜：玉机微义无此字。

⑦ 人参白虎汤：方见本书卷二十六诸暑门二引圣济总录。

⑧ 清暑益气汤：方见本书卷二十六诸暑门二。

局方黄连香薷饮①：治暑热乘肺，咳而脉洪。方并见诸暑门。

按：暑咳亦自病本不一，姑录此三方，可见治例轻重亦殊，如消暑丸，亦其法也。方见诸暑门。

治湿之剂

五苓散：治咳而烦，脉紧而细。

按：此足太阳药，解表之剂也。

十枣汤：治咳而脉弦，有水气者。方并见前。

按：此足太阴例下剂也。

白术汤：治咳而脉细。

白术 白茯苓 半夏 各等分

右咬咀，每服一两，姜煎，或为末，每半两煎取清汁，调神曲末二钱，顿服之。一方加黄芩等分。

按：此足阳明太阴药也。

白术木香散：治喘嗽肿满，欲变水气者。

白术 猪苓 甘草 泽泻 茯苓 各半两
木香 槟榔 各三钱 陈皮 二两 桂枝 二钱 滑石 三两
右为末，每服五钱，入姜煎。

按：此足太阳，手太阴药也。已上三方，并太阳例，但加半夏为治痰，加姜、桂，兼散寒温胃，加木香、槟榔，为兼下气尔。

机要款气丸：治咳久痰喘，肺气浮肿。

陈皮 青皮 槟榔 木香 杏仁 炒 郁李仁 白茯苓 泽泻 当归 各一两 马兜零 苦葶苈 各三两 人参 防己 各五钱 牵牛头末 一两半

右为末，姜汁糊为丸桐子大，每三十丸至五六十丸，煎水下。

按：此手足太阴气血之药也。

治燥之剂

千金五味子汤：治咳嗽不已，皮肤乾燥，唾中有血，胸肋疼痛。

五味子 桔梗 紫菀 甘草 续断 各二钱
竹茹 三钱 赤小豆 一撮 生地黄 桑白皮 各半两
右咬咀，作二服，水煎。

按：此手足太阴药也。

气血之剂

子和神功丸：

大黄 煨 诃子 麻子仁 另研 人参 各一两
右为末，入麻仁研匀，炼蜜为丸桐子大，每服三二十丸，温水下。

按：此手足太阴阳明药也。丹溪曰：诃子治肺气，因火伤极，遂郁遏胀满，取其味酸苦，有收敛降火之功，若佐以海粉、香附、瓜蒌、青黛、半夏曲，治嗽非止涩之药也。

治火之剂

黄连解毒汤②：治咳而脉洪，喘急。

栀子仁汤③：治热躁而咳。

麦门冬汤④：治火热乘肺，咳嗽有血。

方并见火门。

治热之剂

仲景加减小柴胡汤：治咳而寒热往来。

柴胡 半夏 黄芩 各一钱五分 甘草 五分 干姜 一钱 五味子 九粒

右咬咀，水煎服。

地骨皮散：

知母 柴胡 各一钱五分 甘草 五分 人参 地骨皮 茯苓 半夏 各一钱

右咬咀，入姜煎服。

按：此二方，足少阳例药也。

海藏紫菀散：治咳中有血，虚劳肺痿。

人参 紫菀 知母 贝母 各一钱五分 桔梗 一钱 甘草 五分 五味子 九粒 茯苓 一钱 阿胶 蛤粉炒成珠，一钱

右咬咀，水煎服。

人参蛤蚧散：治三二年肺气上喘，咳嗽脓血，满面生疮。

蛤蚧 一对，全者，河水浸五日，每换水洗，酥炙黄 杏仁 去皮尖 甘草 各五两 人参 茯苓 贝母 知母 桑白皮 各二两

右为末，磁器内盛，每日热茶清点服。

① 黄连香薷饮：方见本书卷二十五诸暑门一引简易方。

② 黄连解毒汤：方见本书卷一百五十八火门。

③ 栀子仁汤：方见本书卷一百五十八火门。

④ 麦门冬汤：方见本书卷一百五十八火门。

按：已上二方，手太阴之药也。或曰：咳之病本不同，何用药，往往必本于肺，然咳者，因声名病也，故多本于肺。经云：肺象金坚劲，扣之有声，邪击于肺，故为咳也。且肺为腑脏之华盖，主于气，生皮毛，朝百脉，布化精气者也。或一腑一脏^①不利，或九气所动，或天之六气所感，或水谷寒热内因所动，则肺亦病矣！故咳证虽曰病本不同，是以治例往往相类，但病有轻重所兼之殊，方亦奇偶温凉之异耳。

宣明知母茯苓汤：治咳嗽不已，往来寒热，自汗肺痿。

甘草 茯苓各一两 知母 五味子 人参 薄荷 半夏 柴胡 白术 款冬花 桔梗 麦门冬 黄芩各半两 川芎^②三钱 阿胶三钱

右咬咀，每一两，入姜煎服。

按：此足少阳例药也。

手足太阴之剂

东垣加减泻白散：治阴气在下，阳气在上，咳嗽呕吐喘急。

桑白皮一两 地骨皮七钱 甘草 陈皮 青皮 五味子 人参各五钱 白茯苓三钱

右咬咀，每服半两，水煎，入粳米二十粒。

宝鉴加减泻白散：治咳而口乾烦热，胸膈不利，气喘促。

桑白皮一两 地骨皮 知母 陈皮 桔梗各五钱 青皮 细黄芩 甘草炙各二钱

右咬咀，每服五钱，水煎，食后温服。

按：此二方，手太阴气分药也。宝鉴曰：华佗云盛则为喘，减则为枯。活人云：发喘者，气有余也。凡看文字，须要会得本意，盛而为喘者，非肺气盛也，喘为气有余者，亦非肺气有余也，气盛当认作气衰，有余当认作不足，肺气果盛为有余，当清肃下行而不喘，以其火入于肺，衰与不足而为喘焉！故言盛者，非言肺气盛也，言肺中之火盛也，言有余者，非言肺气有余也，言肺中之火有余也；故泻肺以苦寒之剂，非泻肺也，泻肺

中之火，实补肺也，用者不可不知，然已上二方，略有加减不同，故两存之。

局方款冬花散：止嗽祛痰，散风热。

知母 桑白皮 款冬花 麻黄 阿胶 贝母 杏仁 甘草 半夏各等分

右咬咀，入姜煎服。

按：此手太阴之药，出足太阳麻黄例，兼发表也。然治风与寒，皆宜解表，但亦有可下者，如伤风有下证同，况咳证多兼痰饮，宜后滚痰小胃选用。

金匱泽漆汤：治咳而脉沉。

小柴胡内减柴胡，加紫参、白前各五钱，桂枝三钱，泽漆三合，另煮。

右九味咬咀，内泽漆汁中煮，取温服。

按：此出太阳解肌例，然未至为肺痿药也。

理气之剂

三因参苏饮^③：治咳嗽发热。

局方四七汤^④：治咳而痰涎在喉嗝间不下。

二陈汤^⑤：治咳而胸膈不利。

苏子降气汤^⑥：治痰嗽喘促，气不升降。

方并见前。

东垣加减三奇汤：治咳嗽上气喘促，胸膈不利。

桔梗 陈皮 甘草 青皮 人参 紫苏 桑白皮各五钱 半夏七钱 杏仁三钱 五味子四钱
右咬咀，每服六七钱，入姜煎服。

济生橘苏饮：

前方减桔梗、青皮、人参，加白术、贝母。

宝鉴人参款花膏：治肺胃虚寒，久嗽不已，咽膈满闷，咳嗽痰涎，劳嗽。

款冬花 人参 五味子各八钱 紫菀 桑白皮各一两 杏仁八钱 木香 槟榔 苏叶 半

① 一腑一脏：玉机微义作“一藏一脉”。

② 三：玉机微义作“二”。

③ 参苏饮：方见本书卷一百十六咳嗽门三引三因方。

④ 四七汤：方见本书卷一百十六咳嗽门三引和剂局方。

⑤ 二陈汤：方见本书卷一百十六咳嗽门三引和剂局方。

⑥ 苏子降气汤：方见本书卷八十七诸气门二引和剂局方。

夏 汤泡数次。各五钱

右熬成膏，入炼蜜为丸，如鸡头大，每服一丸，食后，细嚼，淡姜汤下。

按：已上三方，理气导痰之剂也，皆本手太阴例，比之前四方，此则兼有滋补之意，又当随藏气而用之可也。

收敛之剂

局方人参清肺汤：治喘嗽，胸满烦热，声痞，自汗。

地骨皮 知母 杏仁 人参 甘草 阿胶 桑白皮 乌梅 栗壳 各等分

右咬咀，水煎服。

按：此以甘寒降火，兼酸收辛金之散，凉而涩之也。

人参定喘汤：治咳而上喘。

人参 麻黄 半夏 阿胶 甘草 桑白皮 五味子 各一两半 栗壳 ①两

右咬咀，入姜煎，每半两或一两。

按：此以辛散之，甘缓之，酸收之，本于寒邪者，可用。

宣明宁神散：治咳嗽多年不已，常自汗，服药不效者。

栗壳 一两，醋炒 乌梅 半两

右为末，每二三钱，沸汤调下。

按：此劫剂也，非虚脱者勿用，故止涩之药，似难例使。

滋阴之剂

金匱肾气丸^②：治肾阴虚弱，津液不降，败浊为痰，致咳逆者。方见诸虚门。

按：此论见痰饮门。

良方补肺汤：治劳痰^③。

桑白皮 熟地黄 各二两 人参 紫菀 黄芪 川五味子 各一两

右为末，每二钱水煎，入蜜少许，服。

按：此二方，少阴例药也，然劳嗽诸方，如前治热之剂，皆可选用。但因劳而嗽，则非嗽为本也，良方劫劳散例是矣，故补剂不复具例。

治邪注之剂

深师四满丸：治五嗽，一上气嗽，二饮嗽，三燥嗽，四冷嗽，五邪嗽。

乾姜 桂心 踯躅花 芎藭 紫菀 芫花根皮 各二钱 蜈蚣 一条，去头足，炙 细辛 甘草 炙 鬼督邮 人参 半夏 各一钱

右为末，炼蜜为丸，如大豆许，每服五丸，米饮送下，日三服，未效，加至七八丸，忌羊肉饴葱生菜。

按：此太阳例药，邪谓邪恶鬼注之疾，故立是方，如千金方谓梦与鬼交，及饮食者，用通气丸，全以蜈蚣是也。盖曾有如是而治愈者矣，姑存之以备其旨，但今人罕能识，矧治疗乎！且云：通疗五嗽，恐未必然也，如燥嗽，以臭而名之，病体岂无热与湿热乎。

治痰诸方

青州白丸子

水煮金花丸：治嗽而脉弦，面青，四肢满，便溺秘，多怒。

按：此治风痰之剂也。

王隐君滚痰丸

机要小黄丸：治嗽而脉洪，面赤烦热，心痛口干。

按：此治热痰之剂也。

局方温中丸

机要姜桂丸：治嗽而脉沉，面色黧黑，小便急痛，足寒而逆。已上方并见前。

按：此治寒痰之剂也。

白术丸：治嗽而脉缓，面黄，肢体沉重，嗜卧不收，腹胀食不消。

南星 半夏 各制，一两 白术 一两半

右为细末，汤浸蒸饼为丸桐子大，每服五六十丸，姜汤下。

按：此治湿痰之剂也。

玉粉丸：治咳而脉涩，面白，气上而喘促，洒淅寒热，悲愁不乐。

南星 半夏 各制，一两 陈皮 去白，二两

① 一：玉机微义作“二”。

② 金匱肾气丸：方见本书卷一百五十三诸虚门十一。

③ 痰：玉机微义作“嗽”。

右为末，浸蒸饼为丸桐子大，每服三四十丸，人参姜汤下。

按：此治气痰之剂也。

瑞竹堂化痰丸：顺气快脾，化痰消食。

半夏 南星 去皮 白矾 皂角 切 生姜 各一斤

右用水煮，至南星无白点为度，去皂荚不用，姜切，同晒乾，再加：

陈皮 青皮 去穰 紫苏子 炒 萝卜子 炒，别研 杏仁 去皮尖，炒，研 葛根 神曲 炒 麦蘖 炒 唐球子 香附子 各一两，合前四味，一处碾为末

右浸，蒸饼为丸，如桐子大，每服五七十丸，临卧食后，茶酒任下。

按：此治食痰之剂也。

丹溪小胃丹：治膈上热痰湿痰，肩膊疼痛。

甘遂 水湿面裹，再浸半日 大戟 长流水煮一时，再水洗 芫花 醋拌匀，过一宿，瓦上微炒焦。各半两 大黄 纸裹，湿火^①内煨，再切，酒浸，炒，一两半 黄柏 三两，炒

右为末，粥丸麻子大，每二三十丸，津唾下。

按：此治湿热之剂也。

千缗汤：

大半夏 七箇，泡，切 皂荚 去皮，一寸 甘草 炙，一寸

右咬咀，入姜三大片，煎服。

按：此治风湿之剂也。

导痰汤：

半夏 四两 南星 枳实 赤茯苓 陈皮 各一两 甘草 半两

右咬咀，每服一两，入姜煎。

按：此理气导痰之剂也。然诸饮致咳，导痰治积诸方，详见痰饮门，兹不备录。

腑脏汤液诸方

小柴胡汤^②：治肝脏发咳，两胁下痛，甚则不可以转，转则两胁下满。方见伤寒门。

黄芩加半夏生姜汤：治胆腑发咳，呕苦水苦胆汁。

黄芩 生姜 各三钱 甘草 炙 芍药 各二钱 大

枣 二箇 半夏 半合

右咬咀，水煎服。

桔梗汤：治心脏发咳，咳而^③喉中^④如梗状，甚则咽肿喉痹。

苦梗 三钱 甘草 六钱

右咬咀，水煎服。

芍药甘草汤：治小肠腑发咳，咳而失气^⑤。

芍药 甘草 炙。各四钱

右咬咀，水煎服。

升麻汤：治脾脏发咳，咳而右胁下痛，痛引肩背，甚则不可以动^⑥。

升麻 白芍药 甘草 各二钱 葛根 三钱

右咬咀，水煎服。

乌梅丸：治胃腑发咳，咳而呕，呕甚则长虫出。

乌梅 三十箇 细辛 附子 桂枝 人参 黄柏 各六钱 乾姜 一两 黄连 一两半 当归 蜀椒 各四钱

右酒浸乌梅一宿，去核蒸之，与米饭捣如泥，和诸药末相得，加蜜为丸桐子大，每服三十丸，白汤下。

麻黄汤：治肺脏发咳，咳而喘息有声，甚则唾血。

麻黄 三钱 桂枝 二钱 甘草 一钱 杏仁 二十箇 右咬咀，水煎服。

赤石脂禹余粮汤：治大肠腑发咳，咳而遗尿。

赤石脂 禹余粮 各二两，并打碎 右水煎服。

麻黄附子细辛汤：治肾脏发咳，咳则腰背相引而痛，甚则咳涎。

麻黄 细辛 各二钱 附子 一钱 右咬咀，水煎服。

① 湿火：玉机微义作“温灰”。

② 小柴胡汤：方见本书卷六十三伤寒门三十七。

③ 而：玉机微义作“则”，此下并有“心痛”二字。

④ 中：玉机微义此下有“介介”二字。

⑤ 气：玉机微义此下有“气与咳俱失”五字。

⑥ 动：玉机微义此下有“动则咳剧”四字。

茯苓甘草汤：治膀胱腑发咳，咳而遗溺。

茯苓二钱 桂枝二钱半 生姜五大片 甘草炙，一钱

右咬咀，水煎服。

异功散：治久咳不已，三焦受之，其状咳而腹满，不欲饮食，此背^①聚于胃，关于肺，使人多涕唾，而面浮肿气逆也。

人参 茯苓 白术 甘草减半 陈皮各等分
右咬咀，或为末，每服二三钱，入姜枣

煎服。

谨按：已上诸方，并伤寒例药也。故存之以备其旨，然咳证，以三因论之，则一脏一腑病机，亦非止于寒也。

熏法

治久嗽，风入肺者，用鹅管石、雄黄、郁金、款冬花，碾末，和艾中，以生姜一片，留舌上炙之，以烟入喉中为度，如作筒^②子卷药，烧烟吸之，亦妙。

运化玄枢^③

寿域神方

咳嗽部

治久咳嗽上气十年二十年，诸药治不差者，用猪胰三具，枣百枚，酒三升，渍数日，日服二三合，加至四五合，服之立痊。

一方：用蝙蝠去翅足，烧令焦，研为末，食后，熟白汤调下。

一方：用紫苑去芦头、款冬花各一两，百部半两，三物捣罗为末，每服二钱，生姜三片，乌梅一箇，同煎汤调下，食后临卧各一服。

一方：取好梨一颗，刺五十孔，每孔内，以蜀椒一粒，面裹，于热灰火中，煨令熟，出停冷，去椒食之。

一方：取好梨去核，捣取汁一茶碗，著蜀椒四十粒，煎数沸，去滓，即内饴一两，稍干，细细含咽，立效。

一方：用皂角炙、乾姜、肉桂等分，捣末，炼蜜丸如梧桐大，每服三丸，日进三服，姜汤送下。

一方：用猪胰一具，薄切，以醋煮熟，食令尽，不过二具，立效。

久患咳啞，连咳四五十声，取生姜自然

汁半合，蜜一匙，须令煎熟，温服，如此三服，立效。

咳嗽甚者，或有吐血，用桑白皮一斤，米泔浸三宿，净刮去黄皮，锉细，入糯米四两，焙乾，一处捣为细末，每服半两，米饮调下。

咳嗽，冷气结胀，用乾姜为末，每服半钱，食后，热酒调下，兼治头旋目眩，立效。

治胸膈不利，咳嗽痰喘，用栝蒌实，肥大者，割开，将子洗净捶破，取仁，焙乾，半夏四十九箇，汤洗七遍，捶破焙干，同为末，用洗栝蒌熟水并穰，同熬成膏，研为丸，如梧桐子大，每服二十丸，食后，姜汤送下。

咳嗽薰法：每旦取款冬花，如鸡弹许，蜜并花润，内一升铁铛中，又用瓦碗钻一孔，孔内安一小竹筒，其筒稍长，碗铛相合，及插筒处皆面涂之，勿令漏气，铛下著炭火少时，款冬花烟自从筒出，则口含竹筒，取烟咽之，如胸中稍闷，须举头，即将指头捻住筒头，勿令漏烟，及烟尽止。凡如此五，日

① 背：玉机微义作“皆”。

② 筒：玉机微义作“筒”。

③ 运化玄枢：原书只引书目而无内容。

一为佳，至六日，则饱食羊肉怀饨一顿，永安。

治咳嗽不止，用乾浮萍捣为末，煎服。

一方：病嗽多日，烧款冬花三两，于无风处，以竹筒吸其烟，满口则咽之，数日即愈。

治咳嗽，用罌粟花壳，去筋膜，用蜜拌，沙铍炒过，为末，每服二钱，用米汤调下。

一方：用猪肺一具，竹刀切成块，香油拌匀，炒熟，同白粥食之，立愈。

痰 饮 部

治胸膈痰饮。用乌梅三十枚，盐三指一撮，酒三升，煮取一升，去滓，顿服，当吐愈。

一方：用常山四两，甘草半两，水七升，煮取三升，内取一升半，入蜜半升，调匀服，不吐更服，无蜜亦可。

治痰壅呕逆，心胸满闷，不下食。用厚朴去皮一两，涂姜汁，炙令色黄，锉碎，研为末，不拘时，粥饮调下二钱匕，立效。

治风痰。用白僵蚕七箇，直者，研为细末，以生姜自然汁一茶匙，和温水，调服之。

一方：以萝卜子研为细末，用温水调一茶匙，良久，吐出涎沫即愈。

一方：半夏不拘多少，酸浆水浸一宿，温汤洗五七次，去恶气，日中晒乾，捣为末，浆水搜饼子，晒乾，再为末，每五两，入片脑一钱，研匀，以浆水浓脚丸，如芡实大，纱袋贮通风处阴乾，每服一丸，好茶或薄荷汤下。

治胸膈壅滞，去痰开胃。用半夏净洗，焙乾，捣罗为末，以生姜自然汁和为饼子，用湿纸裹，于慢火中煨令香熟，水两盏，用饼子一块，如弹丸大，入盐半钱，煎取一盏，温服。能^①□胸膈壅逆，大压痰饮^②，及酒食所伤，其功极效。

治胸中有痰瘀癖气者。用白矾一两，水二升，煮取一升，入蜜一合，更煎少时，温

服，须臾即吐，如未吐，再饮热滚水一盏，即便吐。

治顽痰不化。用石膏一两，石绿半两，俱水飞为末，面糊丸如绿豆大，每服十丸，温汤下，有痰即吐去一二碗，不损人，神效。

冷痰恶心。用草拨一两，为末，食前，用清米饮调服一茶匙，立效。

喘 急 部

咳嗽，上气喘急，嗽血吐血。用好人参，不拘多少，捣为细末，每服三钱匕，鸡弹青调之，五更初服，便睡，去枕仰卧，只一服愈，年深者，再服，忌腥咸酢酱面等，并勿过醉饱，将息佳。

治气噎。用川椒，以白生面为丸，醋汤吞十粒。

治上气鸣息，便欲绝者。捣韭菜，绞取汁，饮一盏许，立愈。

肺气喘嗽。用马兜零二两，只用里面子，去其壳，酥半两，入碗内拌匀，慢火炒乾，甘草一两炙，二味为末，每服一钱，水一盏，煎至六分，温呷，或以药末含咽津亦可。

一方：用猪蹄甲四十九箇，净洗，控干，每甲入半夏、白矾各一字，入罐子内封闭，勿令透烟火，煨通红，去火候冷，细研，入麝香一钱匕，用糯米饮调下一钱，小儿半钱妙。

齁 部

治齁喘。取榆白皮阴乾后，焙捣为末，每日朝夜，用水五合，每服三钱，煎如胶，服之瘥。

一方：用枯矾一匕，临睡，滚白水调服，三次即愈。

一方：用蓖麻子去壳，炒熟，拣甜者吃，多服见效。

① 能：此下脱字，普济方卷一百六十五痰饮门作“去”。

② 饮：普济方卷一百六十五痰饮门作“毒”。

一方：用半边莲草、雄黄各二钱，二味捣为泥，放铜器内，用碗覆之，待其青色，

饭糊为丸，如梧桐子大，每服九丸，空心，盐汤送下。

卫生易简方

咳 嗽

治咳嗽冷气膈胀。用乾姜末，热酒调半钱服，兼治头旋目眩，立效。

治痰嗽。用贝母为末，沙糖丸，含化。

治肺痰久嗽，涕唾多，骨节烦闷，寒热。用甘草炙，为末，每日取童便三合，调末一钱服。

治久嗽不差。用紫菀去芦头、款冬花各一两，百部半两为末，每服三钱，生姜三片，乌梅一箇，煎汤调下，食后临卧各一服。

治嗽。用百部根捣自然汁，和蜜等分，沸煎成膏，每服方寸匕，日三服。

治久患气嗽。用陈皮、生姜焙乾，神曲等分为末，丸如桐子大，食后夜卧，米饮下三五十丸，亦治膀胱。

治咳嗽，胸膈胀满，气喘。用桃仁二两，去皮尖，水一升，研取汁，和粳米二合，煮粥食之。

治咳嗽，憎寒壮热，少喜多噦，积渐少食，肺脉强紧。用杏仁半斤，去皮尖，入瓶内，童便二斗，浸七日，漉出，暖水淘过，研成泥，别入瓷器中，童便三升，煎如膏，量轻重，食上热水调一钱匕服，妇人室女服之更妙，若作丸服，亦好。

治肺气润五脏。用胡麻一升，蒸曝捣末，蜜一升，和熬丸之，常服。

治咳嗽甚者，或吐血。用桑白皮一斤，米泔浸三宿，刮去黄皮，锉细，入糯米四两，焙乾，共为末，每服，米饮调二钱服。

治久患气嗽。用生诃梨一枚，含之咽汁，差后，口不知味，却煎槟榔汤一碗服之，立便知味。

又方：用鹿角胶炙半焦，为末，每服

一钱匕，人参末二钱匕，豉汤一盏半，葱白少许，煎一两沸，倾入盏，遇嗽时呷三五口，后温尽服。

治肺破血出，忽嗽血不止。用海犀膏一大片，炙焦，以水胶涂，又炙令通透，可碾为末，汤化三大钱匕，放冷服之，大验。

治冷嗽。用陈石灰为末，以小米饭为丸，如桐子大，每服三十丸，姜汤下。

治伤力诸嗽。用人参、雄黄、雌黄、阿胶炒、五加皮、款冬花各三钱，为末，先用夹纸五寸一方，熔开黄蜡，汁内蘸过，以熟艾铺一层于蜡纸上，却以药末匀掺艾止，上①以柏枝白皮细细摊匀，卷为筒，灯上点著一头，以不点一头含口内，每吸咽一口，以茶清压之。

治暴嗽。用白蚬壳，洗净研细食之。

治肺病，咳嗽唾脓。用薏苡仁三两，为末，水一升，煎三合，入酒一合，温服无时，大效。

治热嗽。用紫花梨捣汁服，亦止消渴。

治诸般咳嗽。用天雄炮裂，去皮脐，为末，每服一字，温酒调下，立愈，勿多服。

治肺伤。用紫菀，水煎服之，效。

又方：用沙参为末，水煎服之。

治喉呷咳嗽，喉中作声，不得眠。用白前为末，温酒调二钱匕服。

治久嗽。用乌梅肉四两炒、粟壳四两，去顶瓢蜜炒黄，通圣散四两，为末，先用麻黄四两，知母二钱锉碎，河水熬味出，澄清，入瓷器再熬成膏，和前末，丸如弹子大，朱砂金箔为衣，每服一丸，临卧，细嚼，姜汤送下。

① 止上：卫生易简方作“上又”。

治痰嗽。用白矾一两，人参半两，巴豆十粒，去皮油为末，醋糊丸如桐子大，豆粉为衣，每服三五丸，临卧，姜汤下。

又方：用知母、贝母各一两，巴豆三十粒，去皮油为末，每服一字，生姜三片，蘸末，卧细嚼下，次早利一行，粥补甚效。

治诸嗽久不愈。用人参、阿胶炒、款冬花、栗壳醋浸炒等分，每服三钱，乌梅二箇，水盏半，煎七分，半夜服。

治响嘎。用蓖麻子，去壳炒熟，拣甜者吃，多服见效。

治咳嗽。用南星炮裂，为末，每服一钱，水一盏，生姜七片，煎至五分，温服，空心，日午、临卧各一服，大治风痰。

治久嗽成癆，肺痿。用天门冬、麦门冬、知母、贝母、杏仁各三两，当归、地黄、黄连、阿胶各一两半，蒲黄、京墨、桔梗、薄荷各一两，麝香少许，各依常法修制为末，和匀，银器内炼白蜜丸，如弹子大，每日三，食后浓煎薄荷汤漱口，细嚼一丸，津唾送下，上床时再嚼一丸，仰睡令药汁流入肺窍，则肺润嗽止，服至七日，决定除根，若患肺癆，亦宜嚼服。

凡治嗽，当审其或为风寒湿热之气所干，或因喜怒忧思过度，或啖碱酸而停饮，或嗜恣负重而劳伤，皆能致嗽，各当随其所感施治，仍须量其虚实用药，则疾易愈，而无差误之失，切宜慎之。

痰 饮

治胸中有痰癖痰气者。用白矾一两，水二升，煮取一升，入蜜一合，更煮少时，温顿服，须臾即吐，如未吐，再以热水一盏，即便吐。

治冷痰饮恶心。用草拔一两为末，食前，用清米饮调半钱服。

治痰饮，胸膈痞满。用大桔萎，洗净捶碎，半夏汤浸七次锉，俱焙乾为末，用洗瓜萎水熬成膏，研为丸，如桐子大，生姜汤下

二十丸。

治痰饮，吐水无时。用赤石脂一斤，捣筛为末，每服方寸匕，酒饮任下，加至三匕，服一斤尽，终身不吐痰水，又不下利。

治膈塞风痰。用半夏洗净为末，生姜自然汁和为饼子，湿纸裹，于慢火煨熟，水两盏，用饼子一块，如弹子大，入盐半钱，煎一盏，温服。

治风痰。用郁金一分，藜芦十分，为末，每服一字，用温浆水一盏，先以少浆水调下，余水漱口，都服，便以食压之。

治痰涎。用槟榔末，白汤调二钱服。

治一切风痰，食不消化，大便涩滞，用河梨三枚捣，和酒顿服三五度良。

治痰饮流注疼痛，用大半夏二两，汤浸洗过为末，风化朴硝一两，以生姜自然汁打糊，丸如桐子大，每服五丸，姜汤下。痛在上，临卧服，痛在下，空心服。

治唾如胶漆稠粘，咽喉不利。用旋覆花为末，每服二三钱，水煎，时时呷服，即渐清利。

治中脘停痰，臂痛难举，手足不得转。用半夏二两，茯苓一两，枳壳去穰麸炒半两，风化朴硝二钱半，为末，姜汁打糊，丸如桐子大，每服三十丸，姜汤下。

治痰饮上气，不思饮食^①，小便不利，头目昏眩。用吴茱萸汤泡，白茯苓去皮，等分为末，炼蜜丸如桐子大，每服三十丸，熟水温酒任下。

治中脘气滞，胸膈烦满，痰饮不利，头目不清。用生南星去皮，半夏汤泡七次，各五两，为末，以姜汁和软，摊在筛中，以楮叶盖之，令发黄色，晒乾收之，须五六月内做，用香附子一两炒去毛，以做成曲二两，共为末，水糊丸如桐子大，每服四十丸，食后姜汤下。

治胸膈停痰，满闷呕逆，恶心，吐痰水。

① 思：卫生易简方作“食”。

用茯苓去皮二钱，半夏汤洗七次三钱，水一盞，姜七片，煎七分，空心服。

又方：用陈皮、半夏等分，水一盞，姜七片，煎七分服，常服，止嗽、化痰、养液。

治痰壅，胸痞气逆。用黑牵牛一斤，取头末四两，皂角去皮弦酥炙黄去子一两六钱，生白矾一两二钱为末，水丸如桐子大，每服三五十丸，空心，温酒送下，五日十日一服，轻者半月一月一服，久服永无瘫痪之疾。

治痰盛，宽胸膈快气。用黑牵牛三两，皂角去皮弦二两，微烧白矾枯，半夏曲炒，陈皮去白，各一两，为末，煮萝卜为丸，如桐子大，每服四五十丸，临卧，淡姜汤下。

治顽痰不化。用石青一两，石绿半两，俱水飞为末，曲糊丸如绿豆大，每服一十丸，温汤下，有痰即吐去一二碗，不损人。

治痰及一切头风。用猪牙皂角炮，延胡索各一钱，青黛半钱，为末，滴水丸如桐子大，捏作饼子，晒干，每用一饼，新水化开，男左女右，仰面以芦筒鼻内灌之，口咬铜钱一十五文，其涎便出，头风更不再发。

喘 急

治久患肺气喘急。用杏仁去皮尖二两，童便浸，一日一换，夏月一日三四换，浸半月取出，焙干、研细，每服一枣大，薄荷一叶，蜜一鸡头大，水一盞，煎七分，食后温服，甚者两剂差，永不发，忌腥物。

治肺燥喘热，大肠秘。用杏仁一斤，去皮尖，水一升半，研取汁，入生蜜四两，甘草一钱，银石器中慢火熬成稀膏，磁器盛之，食后夜卧，入少酥，沸汤点一匙服，如无上证，入盐点，常服润五脏。

治咳嗽喘促。用鲤鱼一头，重四两，去鳞，纸裹炮熟去刺，研烂，以糯米一合，煮粥将熟，投鱼肉合煮食。

治喘化痰。用猪蹄甲四十九箇，洗净控干，每箇甲内半夏、白矾末各一字，入罐内封闭，勿令烟出，火煨通赤，去火细研，入

麝香一钱匕，共研匀。凡喘咳嗽，用糯米饮调一钱下，小儿半钱，至妙。

治肺痛喘不得卧。用葶苈炒黄为末，丸如弹子大，每服，用大枣二十枚，水三升，煎取二升，纳一弹丸，再煎至一升，顿服之。

治上气喘急，遍身沉^①肿。用甜葶苈一升，隔纸炒紫色，捣细，生绢袋盛，以酒五升，浸三日，每服抄一匙，用粥饮调下，日三四服。

治痰嗽不定，喘急。用桔梗一两半，捣细，童便半升，煎四合，去滓温服。

治肺气喘嗽。用马兜铃二两去壳用酥子^②半两，和匀，慢火炒乾，甘草炙一两，共为末，每服一钱，水一盞，煎六分，温呷，或以药末含咽津，亦得。

治腹胀满喘闷，用山豆根末一钱匕，煎水调服。

治胸满急，不能睡卧，用胡桃肉五箇，人参等分，水一盞，生姜五片，煎七分，去滓，临卧温服。

治老人久患肺喘咳嗽，睡卧不得。用杏仁去皮尖，胡桃肉等分，研为膏，入炼蜜少许和丸，如弹子大，每服一二丸，食后临卧，细嚼姜汤送下。

治喘嗽。用白僵蚕、细茶为末，等分，临卧调服。

治胸喘。用盐梅五个，古铜钱七文，置碗内，以滚汤浸，春秋三日，夏一日，冬七日，壮大饮一口，小弱饮半口，饮毕，男左女右，手在胸前揉搓，少时必吐。

治积年上气，咳嗽多痰，喘促，唾脓及血不止。用萝卜子一合，捣碎，水煎去滓，食后服之，大妙。

又方：用桑条锉细，煮汁服之。

治上气，咳嗽喘急，唾脓带血，久而成劳。用人参为末，每服三钱，以鸡子清调下，五更初服讫便睡，去枕仰卧，一服可愈，多

① 沉：卫生易简方作“浮”。

② 酥子：卫生易简方作“子酥”。

年者再服，忌一切发物。

治胸膈胀满，上气喘急，咳嗽，倚息，不得睡卧。用桃仁去皮炒，人参、桑白皮蜜炙，米泔浸焙，杏仁去皮炒，等分，每服四钱，水一盏，姜枣煎，不拘时服。

治肺不足，喘嗽久不已者，调顺气血，消化痰涎。用木香、防己各二钱，杏仁三钱，为末，炼蜜丸如小豆大，每服二十丸，桑白皮汤下。如大便秘，加葶苈。

治热嗽喘甚者。用石膏二两，甘草五钱炙，为末，每服三钱，新汲水下，或生姜汁、蜜调下。

治劳喘嗽不已，自汗者。用粟壳炒，为末，每服二钱，入乌梅同煎水一盏，食后

温服，有汗加小麦三十粒。

治远年近日喘嗽。用粟壳蜜炒、人参、陈皮去白、甘草炙，等分为末，每服一钱，乌梅汤临卧服。

治肺气喘急。用薤白研汁饮之。

治肺气不利，咳嗽上喘。用紫团参、款冬花、紫菀茸，等分为末，每服二钱，水一盏，乌梅一箇，同煎七分，空心温服。

治上气喘急，不得卧者。用陈皮、桔梗、紫苏、五味子、人参等分，每服四钱，水一盏，煎六分，食后服。

治七情郁结，上气喘急。用人参、沉香、槟榔、乌药各浓磨水，取七分盏，煎三五沸，温服。

金匱钩玄

痰

脉浮当吐。

凡治痰，用利药过多，致脾气下虚，则痰反易生多。

湿痰用苍术。

老痰：海石、半夏、瓜蒌子、香附、五倍子。

热痰：用青黛、黄连。

食积痰：神曲、麦蘖、山楂子。

痰在肠胃间者，可下而愈；痰在经络中者，非吐不可出，法中就有发散之义也。

膈上之痰，必用吐之，泻亦不能去也。

气实，痰热结往^①上者，则吐，吐难得出，或成块，或吐咯不出，气滞兼郁者，此则难治矣。

胶固者，必用吐之。

吐法兼用牙茶、藿水、姜汁、醋少许、瓜蒌散少许，加防风、桔梗，皆升动其气，便吐也。

吐法：用附子尖 桔梗芦 人参芦 瓜蒌蒂 砒_{不甚用} 藜芦 艾叶 末茶

右药此皆自吐，不用手探，但药但汤皆

可吐。

吐法：先以布搭膊勒腰，于不通风处行此法。

萝卜子半升，搗和，以浆水一碗，滤去粗，入少油，与蜜旋至半温服，后以鹅翎探吐，凡用鹅翎，须以桐油浸，却以皂角水洗去肥，晒乾用之。

又法：用虾带壳半斤，入酱、葱、姜等料物煮汁，先吃虾，后饮汁，以翎勾引吐，必须紧勒肚腹。

二陈汤一身之痰都能管，如在下，加下引药，如在上，加上引药。凡人身上中下有块者，多是痰也，问其平日好食何物，吐下后用药。

许学士用苍术，治痰饮成窠囊一边行，极效，痰挟瘀血遂成窠囊。

痰之清者，属寒，用二陈汤之类。

内伤挟痰，必用人参、黄芪、白术之属，多用姜汁传送，或用半夏之属。虚甚者宜加竹沥。

^① 往：金匱钩玄作“在”。

痰热者，多挟风外证为多。

湿者多软，如身倦而重之类。热者，清之；食积者，必用攻之；兼气虚者，用补气药补之。

因火盛逆上者，治火为先。白术、黄芩、石膏之类。中气不足则加人参、白术。痰之为物，随气升降，无处不到。

脾虚者，清中气，二陈加白术之类，兼用提药。

中焦有痰与食积，胃气赖其所养，卒不便虚，若攻之尽，则虚矣。

眩晕嘈杂乃火动其痰，用二陈汤加梔子、芩、连类。

噫气吞酸，此系食郁有热，火气上动，以黄芩为君，南星、半夏为臣，橘红佐之，热多者，加青黛。

痰在胁下，非白芥子不能达。

痰在皮里膜外者，非姜汁、竹沥不可达。

痰在膈间，使人颠狂健忘，宜用竹沥，风痰亦服竹沥，又能养血，痰在四肢，非竹沥不开。

痰结核在咽喉，燥不能出，入化痰药加软坚咸药。

杏仁 海石 桔梗 连翘 瓜蒌仁
少佐朴硝，以姜汁蜜调丸，噙化之。

海粉即海石，热痰能降，湿痰能燥，结痰能软，顽痰能消。可入丸子，末子不可入煎药。

黄芩治热痰，假以降其热也。

竹沥滑痰，非姜汁不能行经络也。

枳实泻痰，能冲墙壁。五倍子能治老痰。

小胃丹：治膈上痰热，风痰湿痰，肩膊诸痛，然能损胃气，食积痰实者，用之不宜多。

青礞石丸：去湿痰，重在风化硝。

润下丸：降痰最妙。

陈皮半斤，去白，以水化盐半两，拌陈皮令得所，煮候干，炒燥。一方不去白 甘草一两，炙

右为末，蒸饼丸绿豆大，每服三十五丸，温水下。

油炒半夏，大治湿痰，又治喘；止心痛，粥丸，姜汤下三十丸。

痰方：

黄芩_{空心} 香附 半夏_{姜制} 贝母

已上治湿痰；加瓜蒌仁、青黛，作丸子治热痰。

中和丸：治湿痰气热。

苍术 黄芩 香附 半夏_{各等分}
为末粥丸。

燥湿痰方：亦治白浊因痰者。

南星一两 半夏一两 蛤粉二两 青黛_{为衣}
右为末，神曲糊丸。

痰嗽方：

黄芩一两半，酒浸，洗 滑石半两 贝母一两 南星一两 风化硝二钱半 白芥子半两，去壳

右为末，汤浸，蒸饼为丸。

导痰汤：

半夏四两 南星 橘皮 枳壳 赤茯苓
一两 甘草半两

用生姜煎，服之。

千缗汤：

半夏七枚，泡制，四片破之 皂角去皮，炙，一寸二分
甘草炙，一寸 生姜如指大

煎服之，治喘。

治痰方：

南星 半夏 滑石 轻粉_{各三钱} 巴豆三十粒
右用皂角仁浸浓汁，丸如梧子大，每服五十丸。

消痰方：

益元散七钱 吴茱萸三钱

治郁痰方：

白僵蚕 杏仁 瓜蒌 诃子 贝母

喘

凡久喘未发，以扶正气为要，已发以攻邪^①。

① 邪：金匱钩玄此下有“为主”两字。

有阴^①虚，短气而喘；有痰，亦短气而喘。

有阴虚，自小腹下火起而上者。

喘急有风痰者，妇人大全方千缙汤。

阴虚有痰喘急者，补^②降火，四物汤加枳壳半夏。

气虚者，人参、蜜炙黄柏、麦门冬、地骨皮之类。

大概喘急之病，甚不可用苦药、凉药，火气盛故也，可用导痰汤加千缙汤治之。

诸喘不止者，用劫药一二贴，则止之，劫药之后，因痰治痰，因火治火，椒目碾极

细末，用一二钱，以生姜汤调下止之。

又法：用萝卜子蒸熟为君，皂角烧灰，等分为末，以生姜汁炼蜜为丸，小桐子大，每服五七十丸，噙化下之效。

哮

专主于痰，宜吐法。

治哮必用薄滋味，不可纯用凉药，必带表散。

治哮方：用鸡子略敲，壳损膜不损，浸于尿缸内三四日夜取出，煮熟食之，效，盖鸡子能去风痰。

御医撮要^③

皂荚丸

生犀丸

洗肝汤

备预百要方^④

咳嗽上气方

华盖散

咳嗽食治

圣惠方

食治咳嗽诸方

夫五脏六腑皆有嗽，而肺最多，然肺居四脏之上，外合皮毛，喜受风冷，故肺独易为嗽也。寒气客于肺，则寒热上气，喘急汗出，胸满喉鸣，多痰唾，面目浮肿，故谓肺嗽也；肝嗽者，其状左胁下痛，甚则不能转侧；心嗽者，其状嗽而心痛，喉中介介如鲠状，甚即咽肿；脾嗽者，其状右胁痛，痞痞引于背，甚者则不可转动，动则嗽剧；肾嗽者，

其状腰背相引，痛甚则咳逆，此皆由风寒冷热所伤，或饮食不节所致，宜以食治之也。

治上气咳嗽，胸膈妨痛，气喘，粳米桃仁粥方：

粳米二合 桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，研

① 阴：金匱钩玄作“气”。

② 补：金匱钩玄此下有“阴”字。

③ 御医撮要：原书此下有方名，无药物组成及主治。

④ 备预百要方：原书此下有方名，无药物组成及主治。

右以桃仁和米煮粥，空腹食之。

又方：

猪脰^①一具，去脂，细切 生地黄六两，取汁 稀
汤 四合

右炒猪脰^②，即下地黄汁，及姜葱盐豉各少许，候熟，去滓取汁，即下汤搅匀，以瓷器中盛，每食后，吃三两匙。

治伤中筋脉，急上气，咳嗽，鹿髓煎方：

鹿髓 半斤 蜜 三合 生地黄汁 四合 酥 三合
桃仁 三两，同杏仁各汤浸，去皮尖双仁，研碎，以酒浸，绞取汁一升 杏仁 三两

右煎地黄、杏仁、桃仁等汁减半，内鹿髓酥蜜，煎如稀汤，收瓷合中，每取一匙，搅粥半盏，不计时候食之。

又方：

枣 二十枚，去核 酥 四两

右以酥微火煎，令入枣肉中，泣^③尽酥，常含一枚，微微嚼咽下，极效。

又方：

稀汤 三合 杏仁 二两，汤浸，去皮尖双仁，熬研成膏
右相和得所，每取一匙，搅粥半盏，不计时候食之。

又方：

生姜汁 五合 沙糖 五两

右煎令相和，每服一匙，搅粥半盏，不

计时候食之。

益心润肺，治胸膈烦躁，除咳嗽，灌藕方：

生藕 五挺，大者 生百合 二两 生薯药 三两 白
茯苓 三^④两，末 枣 三七枚，去皮核 生天门冬 二两，
去心，细切 面 四两 牛乳 二^⑤合 蜜 六合

右将百合、薯药、天门冬烂研，入蜜更研取细，次入枣瓤，次入茯苓，次入面，搜和，乾即更入黄牛乳调，看稀稠得所，灌入藕中，逐窍令满，即于甑中蒸熟，每饭后，或临卧时，少少食之。

治肺气疔虚羸，喘息促急，咳嗽等，宜服杏仁粥方：

杏仁 二十一枚，汤浸，去皮尖双仁，研，以三合黄牛乳投，绞取汁 枣 七枚，去核 粳米 二合 桑根白皮 二两，锉
生姜 一分，切

右以水三大盏，先煎桑根白皮、枣、姜等，取汁二盏，将米煮粥，候临熟，入杏仁汁，更煮五七沸，粥成，不计时候食之。

治上气喘急，咳嗽，宜服此方：

猪脰 三具，去脂，细切

右以枣三十枚，去皮核，好酒三升，同浸，秋冬七日，春夏三日，布拭去滓，随性^⑥服之。

大 全 本 草

食医心镜云：主胸中伏热，下气消痰化食。橘皮半两，微熬作末，如茶法煎呷之。

又云：主上气咳嗽，胸膈妨满气喘。桃仁三两，去皮尖，以水一升，研取汁，和粳米二合，煮粥食之。

又云：主气喘促，浮肿，小便涩。杏仁一两，去尖皮，熬研，和米煮粥极熟，空心吃二合。

孟洗云：卒咳嗽，以梨一颗，刺作五十孔，每孔内以椒一粒，以面裹，于热火灰中煨令熟，出停冷，去椒食之。又方：去核，内

酥蜜，面裹烧令熟，食之。又取梨肉内酥中煎，停冷食之。凡治嗽皆须待令喘息定后，方热热食之反伤矣，令嗽更极，不可救。如此者，可作羊肉汤饼饱食之，便卧少时。

食医心镜云：下气消谷，去痰癖，肥健萝卜作羹食之。

① 脰：太平圣惠方作“喉”。

② 脰：太平圣惠方作“喉”。

③ 泣：太平圣惠方作“煎”。

④ 三：太平圣惠方作“二”。

⑤ 二：太平圣惠方作“三”。

⑥ 性：太平圣惠方此下有“暖”字。

寿亲养老书

食治喘嗽诸方

食治老人上气急，喘息不得，坐卧不安，猪脬酒方：

猪脬 三具，细切 青州枣 三十枚

右以酒三升浸之，若秋冬三五日，春夏一二日，容封头，以布绞去滓，空心，温，任性渐服之极验，切忌咸热。

食治老人上气咳嗽，胸中妨^①满急喘，桃仁粥方：

桃仁 三两，去皮尖，研 青粱米 二合，净淘

右调桃仁和米煮作粥，空心食之，日一服，尤益。

食治老人上气咳嗽烦热，乾燥不能食，饴煎方：

寒食饴 四两 乾地黄 生者，汁一升 白蜜 二^②合

右相和，微火煎之令稠，即空心，每日含半匙，细咽汁，食后亦服，除热最效。

食治老人上喘咳嗽，身体壮热，口乾渴燥，猪脂方：

猪脂肪 一斤，切作膏

右于沸汤中投煮之，空心，以五味渐食之，其效不可比，补劳治百病。

食治老人上喘，咳嗽气急，面目浮肿，坐卧不得，苏煎方：

土苏 四两 鹿髓 三合 生地黄汁 一升

右相和，微火煎之，如饴即止，空心及食后，常含半匙，细咽汁，三两日即差。

食治老人气急，胸胁逆满，食饮不下，枣煎方：

青州枣 三十枚，大者，去核 土苏 三两 饴 二合

右相和，微火温令消，即下枣，搅之相和，以微火煎令苏饴泣尽即止，每食上即啖一二枚，渐渐咽汁为佳，忌咸热炙肉。

食治老人咳嗽，胸胁引痛，即多唾懊涕^③，藜方：

黄藜 一大颗，刺作五十孔 蜀椒 五十粒 面 二两

右以蜀椒每孔内一颗，软面软裹，放于塘灰火中，候煨令熟，去面，冷，空心切食，用三二服尤佳，不当及热食之益甚，须羊肚肝羹治之。

食治老人上气，咳嗽喘急，烦热不下食，食即吐逆，腹胀满，姜糖煎方：

生姜汁 五合 沙糖 四两

右相和，微火温之一二十沸即止，每度含半匙，渐渐下汁。

食治老人咳嗽虚热，口舌乾燥，涕唾浓粘，甘蔗粥方：

甘蔗汁 一升半 青粱米 四合，净淘

右以蔗汁煮粥，空心渐食之，日一二服，极润心肺。

食治老人上气热咳嗽引心腹痛，满闷，桃仁煎方：

桃仁 二两，去皮尖，熬^④ 赤饴 四合

右相和，微煎三五沸即止，空心，每度含少许，渐渐咽汁尤益。

食治老人咳嗽烦热，或唾血，气急不能食，地黄饮方：

生地黄 半片，研水取^⑤

右以地黄汁煎作膏，空心渐食之，日一服，极效。

① 妨：寿亲养老新书作“烦”。

② 二：寿亲养老新书作“三”。

③ 唾懊涕：寿亲养老新书作“唾涕懊”。

④ 熬：寿亲养老新书此下有“末”字。

⑤ 半片研水取：寿亲养老新书作“半斤，研如水取汁”。

咳嗽禁忌

千金方

软枣多食，动宿病，益冷气，发咳嗽。

盛必吐水，盐不可多食，伤肺喜咳。

黄帝云：霜韭冻不可生食，动宿饮，饮

咳嗽针灸

千金方

咳嗽

论曰：凡上气，多有服吐药得瘥，亦有针灸得除者，宜深体悟之。

灸法：

嗽，灸两乳下黑白际，各百壮，即瘥。又以蒲当乳头周匝围身令前后正平，当脊骨解中灸十壮。又以绳横量口中，折绳从脊灸绳两头边各八十壮，三报^①，三日毕，两边者是口合度。灸从大椎数下行第五节下，策^②六节上，穴在中间，此即神道穴。随年壮，并主上气。灸^③手屈臂中有横文外骨捻头得痛处十四壮，良。

上气咳嗽，短气，气满食不下，灸肺募五十壮。

上气咳逆，短气，风劳百病，灸肩井二百壮。

上气短气咳逆，胸背痛，灸风门热府百壮。

上气咳逆，胸满短气牵背痛，灸巨阙、期门各五十壮。上气咳逆短气，胸满多唾，

唾恶冷痰，灸肺输五十壮。上气胸满短气咳逆，灸云门五十壮。上气咳逆，胸痹背痛，灸胸堂百壮，不针。上气咳逆，灸膻中五十壮。

上气气闭咳逆，咽冷声破，喉猜猜，灸天瞿五十壮。一名天突。

逆气虚劳，寒损，忧恚，筋骨挛痛，心中咳逆，泄注腹满，喉痹，颈项强，肠痔逆气，痔血阴急，鼻衄骨痛，大小便涩，鼻中乾，烦满狂走，易气，凡二十二病，皆灸绝骨五十壮，穴在内^④踝上三寸宛宛中。

痰饮

治结积留饮，癖囊胸满，饮食不消方^⑤，灸通谷五十壮。

① 报：备急千金要方此下有“之”字。

② 策：备急千金要方作“第”。

③ 灸：备急千金要方作“嗽，灸”。

④ 内：备急千金要方作“外”。

⑤ 方：备急千金要方无此字。

得效方

咳嗽

灸法：上气咳逆，短气，胸满多唾，唾恶冷痰，灸两乳下黑白际各百壮，即瘥。

膏肓腧在四椎下，五椎上，各去脊三寸，近胛骨，仅容一指许，多灸之亦效。

喘急

灸法：肺腧各十一壮，穴在第三椎下两傍，各去一寸五分；天突穴在颈结喉下五寸宛宛中，灸七壮立效。

寿域神方

喘急部

治上气，灸额胸对乳一处，须随年壮也。

咳嗽导引

巢氏病源

咳逆候

养生方导引法云：先以鼻内气，乃闭口咳，还复以鼻内气，咳则愈，向晨去枕，正偃卧，伸臂胫，瞑目闭口无息，极胀腹两足再顷间，吸腹仰两足倍拳，欲自微息定，复为之，春三夏五，秋七冬九，荡涤五藏，津润六府。又云：还向反望，倒望不息七通，治咳逆，胸中病寒热也。

痰饮候

养生方导引法云：左右侧卧，不息十二通，治痰饮不消，右有饮病，右侧卧，左有饮病，左侧卧，又有不消气排之，左右各十有二息，治痰饮也。

诸饮候

养生方导引法云：行左之右之，侧卧闭目，气不息十二通，治诸饮不消，右有饮病左不息排下消之。

又云：鸢行气，低头倚壁，不息十二通，以意排之，痰饮宿食，从下部出息^①，鸢行气者，身直颈曲，排气下行而一通愈，宿食，久行息^②然能出，不须孔塞也。

① 息：诸病源候论作“愈”。

② 息：诸病源候论作“自”。

声音门

直指方

声音方论

心为声音之主，肺为声音之门，肾为声音之根。风、寒、暑、湿，气、血、痰、热，邪气有干于心肺者，病在上脘，随证解之，邪气散则天籁鸣矣。惟夫肾虚为病，不能纳诸气以归元，故气奔而上，咳嗽痰壅，或喘或胀，髓虚多唾，足冷骨痿，胸腹百骸，俱

为之牵制，其嗽愈重，其气愈乏，其声愈乾，君子当于受病之处图之可也。按钱氏方小儿吐泻，利其小便过多，以致脾虚不食，钱用益黄散作效，数月^①以后，忽尔不语，钱知其脾气已复，肾气尚虚，投以地黄丸益肾，相继数剂，于是能言，余益信声音之根出于肾也，不诬矣。诸病不语，或声乾沉，难以痊愈，余见活人总括。小儿疳哑，见小儿类。

千金月令

取好声方：

右取杏仁一升，熬去皮尖，酥一两，蜜

少许，和为丸，如梧子大，每日空腹，熟米饮下十五丸。

大 全 本 草

陈藏器本草云：鸡子益气，多食令人有
声。

子四十九枚，长四寸，阔一分，和水煮熟，
日夜二服，差。

孟诜云：卒失音，生大豆壹升，青竹筴

易 简 方

治卒失声，浓煎橘皮汤升许，顿服。

直指方

声音证治

星姜饮：治风邪风毒，缠喉不语。

南星略炮，半两 生姜四钱 橘皮三钱

右锉，每服三钱，紫苏五叶煎服。

荆苏汤：失音通用。

荆芥 苏叶 木通 橘红 当归 桂
石菖蒲

^① 月：仁斋直指附遗方论作“日”。

右等分，锉，煎四钱服。

金沸草散^① 人参款石膏^②：兼服，治伤风，鼻塞涕流，壅嗽声哑，热证通用。

方并见咳嗽门。

二物汤：治风寒邪气留滞失音。

辣桂半两 石菖蒲二钱

右锉，每服二钱半，新水煎，细呷。

归荆汤^③：治风痉，口噤不语，项强背直，身腰反张。方见诸风门。

小柴胡汤^④：治伏暑，发热汗渴，暑入心胞不语，方见血病门。加茯苓煎。

不换金正气散^⑤ 方见诸寒门。加石菖蒲，治湿证声哑；加桂，治寒证声哑。

三因七气汤^⑥ 方见诸气门。加枳壳、甘草，治气隔声沉。

犀角地黄汤：治血证，心忪语短，眩冒迷忘。

生地黄四两，净 犀角 牡丹皮 芍药各半两

右锉，每服四钱，入桃仁去皮尖七粒，煎服。如无犀角，以升麻代。

朱砂丸^⑦：治打扑惊忤，血入心窍不语。方见血病门。

二陈汤^⑧ 方见诸疟门。加石菖蒲煎，吞白丸子^⑨，方见身体门。治痰证声沉。

金花散：治失音。亦治喉痹。槐花新瓦上炒香熟，卫生易简方有出火毒三字。三更后，床上仰卧，随意食之。易简方亦治咯血。热证通用。

密陀僧散^⑩：治大惊入心，痰血窒塞，暗不能言。亦治暗风。方见惊悸门。

治蜜桃仁汤：治狐惑，虫食其脏，上唇疮，其声哑。

桃仁浸，去皮，焙 槐子 艾叶各一两 大枣十五枚

右用水三盏，煎至一盏半，分三次服。

人参平补汤：治肾虚声不出。

人参 川芎 当归 熟地黄洗，晒 白芍药 白茯苓 兔丝子酒浸，烂研细 北五味子 杜仲去粗皮，锉，姜汁制炒，去丝 巴戟酒浸，去心，晒 橘红 半夏曲各半两 牛膝酒浸，焙 白术 补骨脂炒 葫芦巴炒 益智仁 甘草炙。各二钱半 石菖蒲一钱半

右锉细，每服三钱，姜五片，枣二枚，食前煎，吞山药丸^⑪七十粒。方见赤白浊门。五更头，肾气开，不得咳唾，言语默然，再进上药，功效胜常。

杏仁煎：治咳嗽暴重，声音不出。

杏仁水浸，去皮，研膏 冬蜜 砂糖 姜汁各一盏 桑白皮去赤，炒 木通 贝母去心。各一两半 北五味子 紫苑茸各一两 石菖蒲半两

右后陆味锉，以水五升，煎半去滓，入杏、姜、糖、蜜夹和，微火煎取一升半，每服三合，两日夜服之。

木通汤：治诸风失音。

木通 石菖蒲 防风 羌活 桑螵蛸全蝎焙 直僵蚕炒 甘草炙。各一分 圆白南星略炮。半两

右锉，每服二钱半，紫苏五叶，姜五片，熟煎服。

修月鲁般经后录

出声音方：

诃子炮，去核 木通各一两 甘草半两

右咬咀，用水三升，煎升半，入生地黄汁一合，再煎数沸，放温，分六服，食后，日作半料。

- ① 金沸草散：方见本书卷一百十七咳嗽门四。
- ② 人参款石膏：方见本书卷一百十七咳嗽门四。
- ③ 归荆汤：方见本书卷二十一诸风门九。
- ④ 小柴胡汤：方见本书卷八十五血病门二。
- ⑤ 不换金正气散：方见本书卷二十五诸寒门。
- ⑥ 七气汤：方见本书卷八十八诸气门三。
- ⑦ 朱砂丸：方见本书卷一百八十七折伤门二引直指方。
- ⑧ 二陈汤：方见本书卷一百二十二诸疟门二。
- ⑨ 白丸子：方见本书卷八十三身体门。
- ⑩ 密陀僧散：方见本书卷一百五十八惊悸门。
- ⑪ 山药丸：方见本书卷一百三十三赤白浊门一。

宣明论

暗俳证主肾虚

内夺而厥，舌暗不能元^①，二足瘦^②不为用，肾脉喉舌之^③，气厥不至，舌不仁。经云：下经^④，足不履用，音声不出者，地黄饮子主之。治暗能^⑤，肾虚弱厥逆，语声不出，足严^⑥不用。

熟乾地黄 芭戟去心 山茱萸 肉苁蓉
酒浸、焙 石斛 附子炮 五味子 官桂 白

茯苓 麦门冬去心 菖蒲 远志志^⑦心。等分

右为末，每服三钱，水一大盏^⑧，生姜三^⑨片，枣一枚^⑩，同煎至八分，食后温服^⑪。

诃子汤：治失音不语者。

诃子四个，二个炮，二个生 桔梗一两，一半炒，
半生 甘草二寸，一半炙，一半生

右为细末，每服二钱，用童子小便一盞，同煎至五七沸，温服。甚者，不过三服。

澹轩方

咽喉失音

杏仁七个去皮尖，官桂苻乾姜等分煎^⑫，炼蜜和丸如弹子，绵包含咽自通咽。

江茶汤点自如常，生入麻油三滴香，临卧之时乘热服，声音渐渐出咽吭。

槐花瓦上炒令香，夜到三更仰上床，拈取花来随意食，明朝声响渐琅琅。

烟霞圣效方

三奇汤：治语声不出。

半炒

桔梗一两，新蜜拌，蒸熟，焙乾用 诃子大者四介
肉，两介生用，去核，两介炮，去核 甘草二两，一半生，一

右为细末，研匀，每取一钱，入沙糖一小块子，水五盞，煎至三盞，时时呷服。

寿亲养老书

治失音，回声饮子：

皂角一挺，刮去黑皮并子 萝卜三个，切作片

右以水二碗，急救仙方一碗。同煎至半碗以下寿域神方、卫生易简方水二盞，煎一盞。服之，不过三服易简方三四服。便语，吃却萝卜更妙。

- ① 元：宣明论作“言”。
- ② 瘦：宣明论作“废”。
- ③ 喉舌之：宣明论作“虚弱其”。
- ④ 下经：宣明论作“暗俳”。
- ⑤ 能：宣明论作“瘕”。
- ⑥ 严：宣明论作“废”。
- ⑦ 志：宣明论作“去”。
- ⑧ 一大盞：宣明论作“一盞半”。
- ⑨ 三：宣明论作“五”。
- ⑩ 枚：宣明论此下有“薄荷”二字。
- ⑪ 食后温服：宣明论作“不计时候”。
- ⑫ 官桂苻乾姜等分煎：按诗律，疑无“苻”字。

寿域神方

哑部

治患乍哑。用杏仁三分，去皮，煎熬，别研，桂一分，和捣如泥，每用如杏核大，绵裹含，徐徐咽之，日五夜三，妙。卫生易简方同。

无故喉咽声音不出者，名为失音。用橘皮五两，水三盏，煮取一盏，去滓，顿服，其声自出，妙。卫生易简方同。

一方：用桂心为末，频放舌下，渐渐咽汁，妙。卫生易简方同。

卫生易简方

声哑

治无故喉咽声音不出者，名为失音。用桂，每服三钱，水一盏，煎七分，温服，不

拘时，声便出。

治风冷失声，咽喉不开。用藁苳根二两，研绞汁，酒一盏，和匀，不拘时，温服半盏。

诸症门一

巢氏病源

症病候

夏日伤暑，秋必病疟。疟之发以时者，此是邪客于风府，循膂而下，卫气一日一夜，常大会于风府，其明日下一节，故其作，则腠理开，腠理开，则邪气入，邪气入，则病作，此所以日作常晏也。卫气之行风府，日下一节，二十一日，下至尾骶，二十二日，入脊内，注^①于伏冲；伏冲脉其行九日，出于缺盆之中，其气既上，故其病稍早发；其间日发者，由邪气内薄五藏，横连募原，其道远，其气深，其行迟，不能日作，故间日蓄积乃作。夫卫气每至于风府，腠理而开，开则邪入焉。其卫气日下一节，则不当风府，奈何？然风府无常卫气之所应，必开其腠理，气之所舍，则其病已^②。风之与疟也，相与同类，而风独常在也，而疟特以时休，何也？

由风气留其处，疟气随经络沉以内薄，故卫气应乃作。阳当陷而不陷，阴当升而不升，为邪所中，阳遇邪则卷，阴遇邪则紧，卷则恶寒，紧则为栗，寒栗相薄，故名疟。弱乃发热，浮乃来出，旦中旦发，暮中暮发。夫疟，其人形瘦，皮必栗。问曰：病疟，以月一日发，当以十五日愈，设不愈，月尽解。

足太阳疟，令人腰痛头重，寒从背起，先寒后热，渴渴然后^③热止汗而出，难已，刺郄中出血。

足少阳疟，令人身体解倦，寒不甚，热不甚，恶见人，见人心惕惕然，热多汗出其^④，刺足少阳。

① 注：诸病源候论作“注”。

② 已：诸病源候论作“作”。

③ 渴渴然后：素问刺疟篇作“痼痼喝喝然”。

④ 而：素问刺疟篇无此字。

⑤ 其：素问刺疟篇作“甚”。

足阳明疟，令人先寒，洒淅洒淅，寒甚久乃热，热去汗出，喜见日光火气，乃快然，刺足阳明脚肤上。

足太阴疟，令人不乐，好太息，不嗜食，多寒热汗出，病至则善呕，呕已乃衰，即取之。

足少阴疟，令人吐衄甚，久^①寒热，热多寒少，欲开户^②而处，其病难止。

足厥阴疟，令人腰痛，少腹满，小便不利如癃，非癃状也，数小便，意恐惧，气不足，肠中悒悒，刺足厥阴。

肺疟者，令人心寒，寒甚热^③，间善惊，如是有^④见者，刺手太阴阳明。

心疟者，令人烦心甚，欲得清水，乃寒多，寒^⑤不甚热，刺手少阴。

肝疟，令人色苍苍然，太息甚^⑥，状若死者，刺足厥阴见血。

脾疟者，令人疾寒，腹中痛，热则肠中鸣^⑦，已汗出，刺足太阴。

肾疟，令人洒洒^⑧，腰脊痛宛转，大便难，目眩眴眴然，手足寒，刺足太阳少阴。

胃疟，令人且病也，善饥而不能食，食而支满腹大，刺足阳明太阴横脉出血。

风 疟 候

夫疟，皆生于风。风者，阳气也。阳主热，故卫气每至于风府，则腠理开，开则邪入，邪入则病作，先伤于风，故发热而后寒栗。

寒 热 疟 候

夫疟者，风寒之气也，邪并于阴则寒，并于阳则热，故发作皆寒热也。

千 金 方

温 疟

夫疟者，皆生于风。夏伤于暑，秋为瘧疟也。问曰：疟先寒而后热者，何也？对曰：夫寒者，阴气也；风者，阳气也；先伤于寒，而后伤于风，故先寒而后热也。病以时作，名曰寒疟。问曰：先热而后寒者，何也？对曰：先伤于风，而后伤于寒，故先热而后寒也。亦以时作，名曰温疟。其但热而不寒者，阴气先绝，阳气独发，则少其烦闷，手足热而欲呕，名曰瘧疟。问曰：夫病温疟与寒疟而皆安舍，舍于何藏？对曰：温疟者，得之冬中于风寒气，藏于骨髓之中，至春则阳气大发，邪气不能自出，因遇大暑，骨髓铄，肌肉消，腠理发泄，因有所用力，邪气与汗皆出，此病邪气先藏于肾，其气先从内出之于外也。如是则阴虚而阳盛，盛则病矣；衰则气复反入，入则阳虚，虚则寒矣，故先热

而后寒，名曰温疟。问曰：瘧疟何如？对曰：瘧疟者，肺素有热，气盛于身，腠理上冲，中气实而不外泄，因有所用力，腠理开，风寒舍于皮肤之内，分肉之间，发则阳气盛，阳气盛而不衰则病矣；其气不及于阴，故但热而不寒，气内藏于心，而外舍于分肉之间，令人消铄脱肉，故命曰瘧疟。夫疟之且发也，阴阳之且移也，必从四肢^⑨始也，阳已伤，阴从之，故气未并。先其时一食顷，用细左索紧束其手足十指，令邪气不得入，阴气不得出，过时乃解。

- ① 久：素问刺疟篇作“多”。
- ② 户：素问刺疟篇作“膈”。
- ③ 热：素问刺疟篇此下有“热”字。
- ④ 是有：素问刺疟篇作“有所”。
- ⑤ 寒：素问刺疟篇无此字。
- ⑥ 甚：素问刺疟篇作“其”。
- ⑦ 鸣：素问刺疟篇此下有“鸣”字。
- ⑧ 洒：素问刺疟篇此下有“然”字。
- ⑨ 肢：备急千金要方作“末”。

圣惠方

疟病论

夫疟者，皆因风寒之气所为也，故夏伤于暑，秋必病疟。邪气客于阳明，则寒栗鼓颔；巨阳虚，即头项腰脊痛；三阳俱虚，即骨寒而痛，故中外皆寒。阴气逆极，即复出之外，故阳盛则外热，阴虚则内热，内外皆热，则喘而渴。本先伤于寒，后伤于风，故先寒而后热；先伤于风，后伤于寒，故先热

而后寒。夫风者，阳也；寒者，阴也。此由得之夏伤于大暑，热气盛，藏于皮肤之内，肠胃之外，此荣气之所舍也；因得秋气，汗出遇风，如水气藏于皮肤之中，至秋伤于风，即病盛矣。夫初中邪有^①，旦中旦发，暮中暮发。其间日者，邪气客于五藏，其道远，其气深，其行迟，故间日而发者，阳当陷而不陷，阴当升而不升，为邪所中也。

和剂指南

论瘧症证候

论寒热瘧症证：凡瘧症病，虽是时行之疾，然老少虚实，受病有浅深，大率不同。有发热不寒，浑身似火，头痛烦渴谵语者；有发寒不热，嘿嘿昏倦，四肢厥冷，脐腹疼痛；有外寒内热；有外热内寒；有寒热相半；有哑不能言者；有吐有泻；有吐泻俱作，当随证用药。若只言瘧病，一概治之，万一不能取效也。

若发时热多寒少，或内热外寒，但热不寒，浑身如火，头痛烦渴，心胸躁闷，谵语乱言，大小便秘涩，发作无时者，可与小柴胡汤、败毒散、升麻葛根汤、来苏散、葱白散、神术散。烦渴者，与五苓散、竹叶汤；谵语心闷者，与五苓散，入辰砂细研和匀，冷热水调服，兼与大至宝丹及小儿金箔丸两三丸，作一服；头痛者，与太阳丹、白龙丸、茶调散之类。

或热少寒多，或内寒外热，或寒热相半，或骨节痠疼，脐腹作痛者，可与不换金正气散、人参轻骨散、正气散、圣散子、五积散、香苏散、建中散、草果饮、嘉禾散，或来苏散之类。

或不热只是寒，或吐或泻，或吐泻俱作，四肢厥冷，汗出如雨，嘿嘿昏倦者，可与术附汤、四柱散、嘉禾散，或鹿茸丸、二姜丸、十华散。若服前药，吐泻不止，四肢厥冷，自汗如雨，小便频数者，与参苓白术散，吞来复丹三十丸至五十丸。甚者，姜附汤合和五苓散同煎服。渴者，与参苓白术散。此一证，二广及漳州界上多有之，馀处无。此证发药，须用仔细询问的实，不可轻用，误人性命。切记不可轻发热药。

若发作有时，或连日，或隔日，或三五日一发，发则热多寒少，或但热不寒者，于未发前，先与小柴胡汤、败毒散之类；至发日，却服露天饮，或圣饮子、胜金丸；呕逆有痰涎者，常山饮、消暑丸之类，有效如神。

若热少寒多，或只寒不热，或寒热相半者，于未发前，可多与不换金正气散、建中汤、正气散、平胃散、和脾散、嘉禾散之类；至发日，五更初，却服常山饮、草果饮；发久者，克效饼、灵疟丹。老者及怯弱者，不可服，自宜斟酌。

孕妇患疟疾，难为用药，但只可与草果

① 有：太平圣惠方作“者”。

饮，兼用平胃散，入盐少许，用温酒调服。

瘴疟瘥后，吃粥或烂饮，更常调和脾胃，可与黄耆建中汤、四君子汤、嘉禾散、参苓白

术散、曹脾散、挝脾散、建脾汤、平胃散、和气散、思食丸、大小养脾丸。切忌生冷、酒果、房色、洗浴半月。

三 因 方

疟 叙 论

夫疟，备内外不内外三因，外则感四气，内则动七情，饮食饥饱，房室劳逸，皆能致疟。经中所谓夏伤暑，秋疟疟者，此则因时而序身^①，不可专隅。以此论之，则知温病、飧泄、咳嗽，不可拘也。夫疟之始发，先起于毫毛伸欠，乃作寒栗鼓颌，腰脊俱痛，寒去则内外皆热，头痛而渴，惟欲饮冷者，以阴阳上下交争，虚实更作。若阳并于阴，则阴实而阳虚，阳明虚，则寒栗鼓颌；太阳虚，则腰背头项俱痛；少阳虚，则身体解体，心惕惕然；三阳俱虚，则阴气胜，骨寒而痛。阴并于阳，则阳实而阴虚，太阴虚，则不嗜食，善呕，呕已乃衰；少阴虚，则热多寒少，呕甚，其病难已；厥阴虚，则腰腹痛，小便不利如癃；三阴俱虚，则阳气胜，热盛，悒悒不乐。阴盛则内寒，阳虚则外寒，寒生于内，故中外皆寒；阳盛则外热，阴虚则内热，热生于外，故中外皆热。此皆因外感寒暑风湿，内郁喜怒忧惊，蕴积涎饮，乃至饮食饥

饱劳逸之所为也。病气与卫气并居，故病作。卫气，昼行阳，夜行阴，得阳而外出，得阴而内薄，所以日作。其气内薄于五脏，横连于募原，其道远，其气深，其行迟，不能与卫气俱出，故间日作。以卫气一日一夜，大会于风府，日下一节，以此日作稍晏，至二十五日至骶骨，二十六日入脊内，其气上行，故作日益早也。疟气所以更盛更虚，当气之所在者，在阳则热躁，在阴则寒静，极则阴阳俱衰；卫气相离，则病休；卫气集，则复病也，于是有日作、间作、早晏不同。又邪气中于头项者，气至头项则作；中于背者，气至背则作；中于腰脊^②者，至腰脊即作，各随其所中而作。但卫气之所在，与邪气相合，则病作也。更百^③疫疟、鬼瘴等疟，亦以邪气中卫气之所为也。除瘴疟纯热，温疟先热，牝疟无热外，诸疟皆先寒而后热。又经曰：无刺熇熇之热，无刺浑浑之脉，无刺漉漉之汗，为其病逆，未可治也，知此则病方来，与正作，与将过，皆不可治，以反伤真气，不可不知所因，备列于后。

神巧万全方

诸 疟 方 论

经言：疟病皆因伤于风寒之气所为也。以其风者，阳也；寒者，阴也。其先伤于寒，后伤于风者，则生^④寒而后热；先伤于风，后伤于寒者，则先热而后寒。又曰：夏伤于暑，秋必病疟。夫然则风寒暑之气中人皆成疟。而孙思邈又言：五藏并有疟候，而六腑则无。谓色苍苍然，多恚怒者，肝候也；心烦热，饮清水者，

心候也；腹中痛，肠鸣，多自笑者，脾候也；惊恐如有所见，宜视不应人者，肺候也；腰脊痛，大便难，手足寒者，肾候也。后有衍而条之，有温疟，有寒疟，有瘧疟，有山瘧疟。其数疟者，其说盖出于风寒暑之气，别之名目尔。又秋发而无时候者，为鬼疟；但热而不寒者，为瘧疟，瘧疟者，本在肺也；

① 身：三因极一病证方论作“耳”。

② 脊：三因极一病证方论作“脊”。

③ 百：三因极一病证方论作“有”。

④ 生：普济方卷一百九十七诸疟门作“先”。

其因痰而发者，名痰实疟；久而不愈者，劳疟，候既不一，处方亦别。大抵邪之中人，旦中则旦发，暮中则暮发。其邪气客于五藏，其道远，其气深者，则间日而发也。夫疟，脉弦数多热，弦迟多寒。弦小紧者，可下；弦迟者，宜温药；脉数而紧者，可汗；浮大者，不可针灸。凡疗疟，皆于发前，先如食

顷，乃治之，过则失时也。疟必从四肢始，先其时一食顷，用左索绳坚束其手足十指，过时方解。疟岁岁发，至三岁，连月发不解者，胁下有痞，治之不得攻其痞，但得虚其津液，发其汗，服汤先小寒，寒则引衣，自温覆汗，此小便自利即愈。

断病提纲

疟疾歌

人身气血日周流，积在脾家必滞留，阴与阳争还病疟，有时而作有时休。弦为疟脉

要君知，热少寒多脉带迟，寒少热多来滑数，有痰脉伏不须疑。温中去积药须投，正气驱痰病可瘳，汗吐下之随证治，三因方论内堪求。

直指方

证治提纲

疟痢用常山罌粟壳

常山治疟，罌粟壳治痢，人皆薄之固也。然下痢日久，腹中无痛，常^①涩肠，则岂容不涩？疟以痰水作恙，法当吐痰逐水，又岂容不为之吐下？于斯时也，不有罌粟壳、常山之剂，其何以为对治乎？但中间有药辅之耳。

治疟要诀

凡疟皆因腹中停蓄黄水，惟水不行，所以寒热不歇，此疟家受病之处也。治法：暑疟纯热，以香薷散加青皮、北大黄、两个乌梅同煎，侵晨温服。寒疟多寒，以二陈汤加青皮、良姜，多用姜同煎，侵晨吞神保丸五粒，并欲取下毒水，则去其病根，寒热自解。

发疟呕吐勿用常山

有中年人脏腑久虚，大便常滑，忽得疟疾，呕吐异常，惟专用人参为能止呕，其他疟剂并不可施，遂以茯苓二陈汤加人参、缩砂，而倍用白豆蔻，进一二服，病人自觉气脉颇消，于是寒热不作。盖白豆蔻能消能磨，

流行三焦，荣卫一转，寒热自平。继今遇有呕吐发疟之证，或其人素呕而发疟，谨勿用常山。惟以生萝卜、生姜各研自然汁半盏，入蜜三四匙，乌梅两个同煎，吞局方雄黄丸三四粒，候其利下恶血痰水，即以人参、川芎、茯苓、半夏、缩砂、甘草调之。万一呕不止，而热不退，却用真料小柴胡汤，多加生姜主治。其或呕吐大作，而又发热，且先与治疟生熟饮，呕定，以小柴胡汤继之。

疟有水有血

水即水饮也，血即瘀血也。惟水饮所以作寒热，惟瘀血所以憎寒热。常山逐水利饮固也，苟无行血药品佐助，其间何以收十全之效耶？继自今疟家，或衄血，或唾血，或大便血丝，或月候适来适去，皆是血证，当以常山、草果、槟榔、青皮、乌梅、甘草作剂，于内加五灵脂、桃仁为佐，入生姜、浓蜜同煎，以主治之。

疟证寒热不歇有根

凡疟固当以风寒暑湿别而治之，或汗或

① 常：仁斋直指附遗方论作“当”。

下，或吐或温，活人书之格法，虽卢扁不能违矣。然尝见疟之经久而不歇，其故何耶？有根在也。根者何？曰饮、曰水、曰败血是尔。惟癖为疟之母，惟败血为暑热之毒，惟饮与水皆生寒热，故暑之脉虚，水与饮之脉沉，脉癖之脉结。聚挟水饮者，为之逐水消饮；结癖者，胁必痛，为之攻癖；若败血暑毒，随证而疏利之。寒热不除，吾未之信。

常山治疟须用大黄为佐

疟家多蓄痰涎黄水，常山为能吐之利之，是固然尔。其有纯热发疟，或蕴热内实之证，投以常山，大便点滴而下，似泄不泄，须用北大黄为佐，大泄数行，然后获愈。或曰：巴豆丸子相依而行，亦能泄也，是又不然，巴豆攻于下积，苟欲荡涤血热，不可以无大黄。凡疟方来与正发，不可服药，服药在于未发两时之先，否则药病交争，转为深害。

寒热似疟

此伤寒一证，而实非瘴疟也。其人肝脉浮盛，头痛怯风，大抵小柴胡汤加青皮、紫苏主之。呕者，多用生姜；渴者，多加乌梅；其或伤暑兼之，小柴胡汤加香薷，入生姜、乌梅同煎可也。抑犹有说焉，寒热之根，非通利不能除也。万一其根未锄，又当以麻仁丸、神保丸辈与之，是亦先解后攻之意。

吐汗下治疟

治疟总要，不过吐汗下而已。当下而下不尽，腹中尚有馀痛，或大便一泄之复^①，不复再泄，但时时点滴而出者，须再下之，大黄以佐常山可也；当汗而汗不匝，或头汗至胸，而手足无汗者，须周浹一身而汗之，青皮以佐紫苏可也；所谓吐者，须出尽其水饮，若作吐剂，常山岂容辍哉？能于三者究竟焉，收效必矣。

疟后调理

疟之为厉，大抵连绵有病，瘥以后，或饮食失节，或恚怒伤中，或梳洗感风，又再发者，何处以之？曰：热多者，二陈汤加青皮、甘草；热少者，二陈汤加青皮、草果，

肾^②守胃气而已。二药并用生姜、乌梅、蜜水同煎，空心进剂，其间干运，更用巴豆丸子药疏利大便，以泄毒气，其何厉之有？或服巴药过多，以致腹痛，可用生姜、甘草煎汤，温和解之。甘草、生姜解诸药毒。

疟症方论

风寒暑湿，邪自外来，饮食居处，邪由内作，此疟感受之胚胎也，岂特夏伤于暑，秋必为疟哉？古人盖以其受病最多者言之耳！疟候何如？始而呵欠，继而足冷，面色青黄，身体拘急，寒栗鼓颌，腰脊俱疼，寒去未几，内外皆热，头痛而渴，但欲饮冷，呕恶妨满而不嗜食者，其候也。或内伏寒痰，寒从背起，冷如掌大，疟之寒热，其岂非阴阳二气，更相胜负而作耶？邪并于阴则寒，邪并于阳则热；阴盛则寒多，阳盛则热炽；其寒也，汤火不能温；其热也，冰水不能寒。卫气与邪气相值，故邪正交争而病以作；卫气与邪气相离，故汗出乃解而病以休。卫气昼行阳，夜行阴，得阳而外出，故发于日间；得阴而内搏，故发于暮夜。若乃邪气内搏于五藏，横连于募原，其道远，其行迟，不能与卫气交并，故有隔日发，有三四日一发。卫气之行疾行迟，病作之有蚤有晏，甚者，内外失守，真邪不分，阴阳迭胜，寒热互起，则休作无定时矣。疟有数种：风疟，自感风而得，恶风自汗，烦躁头疼，转而为疟。风，阳气也，故先热后寒，可与解散风邪，如川芎、白芷、青皮、紫苏之类，或细辛、槟榔佐之。温疟一证，亦先热后寒，此为伤寒坏病，与风疟大略则同，热多寒少，小柴胡汤；热少寒多，小柴胡汤内加官桂。寒疟，自感寒而得，无汗恶寒，挛痛面惨，转而为疟。寒，阴气也，故先寒后热，可与发散寒邪，生料五积散、增桂养胃汤，或良姜、乾姜、官桂、草果之类，甚则姜附汤、附子理中汤。暑疟

① 复：仁斋直指附遗方论作“后”。

② 肾：仁斋直指附遗方论作“坚”。

者，暑胜热多得之，一名瘧症，阴气独微，阳气独发，但热不寒，里实不泄，烦渴且呕，肌肉消铄，盖用小柴胡汤、香薷散。呕者，缩脾饮加生姜，温服下消暑丸；热多燥甚者，少与竹叶汤、常山、柴胡，于暑证最便。湿症者，冒袭雨湿，汗出澡浴得之，身体痛重，肢节烦疼，呕逆胀满，盖用五苓散、除湿汤加苍术茯苓辈。寒多者，术附汤最良。牝症者，久受阴湿，阴盛阳虚，阳不能制阴，所以寒多不热，气虚而泄，凄惨振振，柴胡桂姜汤减半黄芩，加以半夏施之为当。食症，一名胃症，饮食无节，饥饱有伤致然也。凡食啖生冷咸藏鱼盐肥腻，中脘生痰，皆为食症。其状若^①饥而不能食，食则中满，呕逆腹痛，青皮、陈皮、草果、半夏、缩砂、白豆蔻作剂，或四兽汤下红丸子，自有奇功。瘧症，挟岚瘴溪源蒸毒之气致然也。自岭以南，地毒苦炎，燥湿不常，人多瘧症。其状血乘上焦，病欲来时，令人迷困，甚则发燥狂忘，亦有哑不能言者，皆由败血瘀于心，毒涎聚于脾，坡仙指为脾胃实热所致。又有甚于伤暑之症耳。治之须用凉膈疏通大肠，小柴胡加大黄、治瘧木香丸、观音丸皆为要药。如前数证，经久不瘥，真气已耗，邪气犹存，则有所谓劳症、症母者焉。表里俱虚，真元未复，疾虽暂止，小劳复来，谓之劳症。法当调养气血，川芎、当归、官桂、芍药辈

所不可无。弥年阅岁，经吐汗下，荣卫亏损，邪气伏藏胁间，结为癥癖，谓之症母。此证未可直攻，急作乌头七枣汤，以扶其里，候其内气已充，继此经效症丹或消癖丸下之取愈。大抵症之初得三数日间，如火燎原，不可向迹，波涛汹涌，未易回澜，当候其稍定而图之。经所谓，其盛者可待衰而已。症方来，与正发及将解，不可投药，耗其真气，投药当于未发以前，两时之先，或遇发日，凌晨空心与之。诸症之脉，大约尺寸俱弦，或浮数，或紧实，或缓涩，或虚迟，或左手濡，而右手盛，或尺寸盛，而关中濡，不可定名以为弦也。总前治法，弦数多热者寒之，弦迟多寒者温之，浮弦、浮紧、浮数，其邪在表者可汗，弦实、沉实、数实，其邪在里者可下。若夫调胃气，利痰水，分阴阳，行三焦，是又治法之纲领也。渴欲水浆，药入辄吐，人参前阳^②效。抑犹有说焉，尝读二广摄生，见其论议，若瘧症，若暑毒，每用疏转之剂，取下根源。里有先伤暑后发症，涉年余者，度其腹中有癖，水磨沉香，下解毒雄黄丸，黑血如泥，泄下极臭，由是获愈。因知诸症皆有根，在治法之外，又当随轻重而利导之。实者，与巴豆、大黄；虚者，用养正丹辈。不然，常山于症，每作效何耶？盖症家多蓄黄水，常山为能破其癖而下其水也。

严氏济生方

诸 症 论 治

素问云：夫症疾，皆生于风。又云：夏伤于暑，秋必病症。此四时之气使然也。或乘凉过度，露卧湿处，饮冷当风，饥饱失时，致令脾胃不和，痰积中脘，遂成此疾。所谓无痰不成症。夫病之始发也，必先起于毫毛伸欠，乃作寒栗鼓颌，头痛如破，渴欲饮冷，或先寒后热，或先热后寒，或热多寒少，或

寒多热少，或但热不寒，或但寒不热，或一日一发，或间日一发，或三日一发。一日一发者，易治；间日一发者，难愈；三日一发者，尤其难愈。症之名状不一，有所谓瘧症、寒症、温症、食症、牝症、牡症之类，皆寒热二气之所变化也。大抵症脉自弦，弦数者多热，弦迟者多寒。弦小紧者，可下之；弦

① 若：仁斋直指附遗方论作“苦”。

② 前阳：仁斋直指附遗方论作“煎汤”。

迟者，可温之；脉紧数者，发汗、针灸之；脉浮大者，宜吐之。久而不愈，胁下痞满，

结为癥瘕，名曰疟母。各分受病之由，以意消息，施以治法。

管见大全良方

疟疾证治

若病人先热后寒，尺寸脉俱盛，名曰温疟，或寒热相等者，俱宜与小柴胡汤；若先寒后热者，宜小柴胡加桂汤；若多热但热者，名瘧疟，白虎加桂汤；若多寒但寒者，名寒疟，宜柴胡桂姜汤；若素有瘧气，及不伏水土，发热头痛，汗多烦渴，小便赤涩，呕吐甚者，宜与辰砂五苓散；若腹胁服^①痛，大便不通者，可与良方治瘧木香丸。已上疾证，多出二广，及漳州界上有之，餘处无此，须仔细审问发药。若因在风露之下坐卧稍久，寒热如疟，轻者只服香薷汤、五苓散；如脉息缓弱，寒多热少，身体重痛，大便或泄，

宜与人参轻骨散，或异功五积散最良。经云：因于露风，乃生寒热是也。若夏伤于暑，秋成瘧疟者，大黄龙丸、小柴胡汤、辰砂五苓散，可选而用之。若痰盛作疟，鬼疟、食疟、瘧疟等，可与七宝饮、胜金丸主之。若畏恒山等药者，只用生硫黄研细，辰砂研细，各为末，看证如何，如寒多者，倍硫黄；热多者，倍辰砂；寒热相等者，均用，点腊茶清调服。久疟不愈者，宜疟母煎丸；若成劳疟者，宜以秦艽鳖甲散，只用姜钱、乌梅煎服效，亦可灸膏肓二穴、四花六穴，尤佳。疟疾愈后，宜以四兽汤、草果煎、平胃散，或嘉禾散调理，但禁补药，糯米粘腻物及房劳。

儒门事亲

疟非脾寒及鬼神辨

夫疟犹酷疟之疟也，以夏伤酷暑，而成瘧疟也。又有瘧疟，连岁不已，此肝经肥气之积也，多在左胁之下，状如覆杯，是为瘧疟，犹瘧也，久而不已，令人瘦也。内经既以夏伤于暑而为疟，何后世之医者，皆以脾寒治之？世医既不知邪热畜积之深为寒战，遂为寒战所惑；又不悟邪热入而后出于表，发为燥渴，遂为交争所惑；相传以姜、附、硫黄、平胃、异功散、交解饮子治之，百千之中幸其一效，执以为是，至使父子弟兄相传，及其疟之甚者，则归之祟怪，岂可不大笑耶？内经归于鬼神者，不可与言至德，何世俗之愚而难化也。又或因夏日饮冷过常，伤食生硬瓜果梨枣之属，指为食疟，此又非也。岂知内经之论则不然，夏伤于暑，遇秋

之风，因劳而汗，玄府受风，复遇凄怆之水，风闭而不出，舍于肠胃之外，与荣卫并行，昼行于阳，夜行于阴，邪热浅，则连日而作，邪热深，则间日而作，并入于里则寒，并入于表则热，若此而论，了不干于脾，后世论药如此之差互也。以时言之，时^②平之时，常疟病少；扰攘之时，常疟病多。治平之时，虽用砒石、辰砂有毒之药治之，亦能取效。缘治平之时，其民夷静，故虽以热攻热，亦少后患。至于扰攘之时，其民劳苦，不可遽用大毒大热之药，若以热攻其^③，热甚则转为吐血、泄血、痢疽、疮疡、呕吐之疾。盖扰攘之时，政令烦乱，徭役纷^④□，朝戈

① 服：管见大全良方同，按文义应作“胀”。

② 时：儒门事亲作“治”。

③ 其：儒门事亲作“热”。

④ 纷：此下脱字，儒门事亲作“冗”。

暮戟，略无少暇，内火与外火俱动，在侯伯官吏尤甚，岂可与夷静之人，同法而治哉？余亲见泰和六年丙寅，征南师旅大举，至明年军回，是岁瘴疠杀人，莫知其数，昏瞆懊悵，十死八九，皆火之化^①也。次岁，疟病大作，侯伯官吏上下皆病，轻者旬月，甚者弥年。夫富贵之人，劳心役智，不可骤用砒石大毒之药，止宜先以白虎汤加人参、小柴胡汤、五苓散之类，顿服立解。或不愈者，可服神祐丸，藏用神芎等；甚者，可大小承气汤下之五七行，或十余行，峻泄夏月积热暑毒之气，此药虽泄而无损于藏府，乃所以安藏府也；次以桂苓甘露散、石膏知母汤、大小柴胡汤、人参柴胡饮子，量虚实加减而用之，此药皆能治寒热往来，日晡发作，与治伤寒，其法颇同；更不愈者，以常山散吐之，无不愈者。余尝用张长沙汗下吐三法，愈疟极多。大忌错作脾寒，用暴热之药治之，纵有愈者，后必发疮疽下血之病，不死亦危。余自先世授以医方，至于今日五十余年，苟不谙练，岂敢如是决也！又尝观刺疟论五十九刺，一刺则衰，再刺则去，三刺则亡^②。会陈下有病疟二年不愈者，止服温热之剂，渐至衰羸，命予药之。余见其羸，亦不敢便

投寒凉之剂，乃取内经刺疟论详之曰：诸疟不已，刺十指间出血。正当发时，余刺其十指出血，血止而寒热立止，咸骇其神。余非衒术，窃见晚学之人，不攻诰典，谬说鬼疾，妄求符篆，祈祷辟匿，法外旁寻，以致病人迁延危殆。疟病除岚瘴一二发必死，其余五藏六府疟皆不死，如有死者，皆方士误杀之也。或曰：汝言疟因于暑者，春发之疟，亦伤暑乎？余曰：此疟最深。何哉？暑伏于秋冬而不发，至春始发，此疟之深者。内经气交变大论：岁火大过，炎暑流行，金肺受邪。启玄子云：火不以德，邪害于肺金也，故金肺先病，以金气不及故为病。又经曰：岁火不^③过，大热先发，故民病疟，少气咳喘，血溢，血注下，噤燥，耳聋中热，肩背热，上应荧惑星见则山泽燔燎，雨乃不降，烁石消金，涸泉焦草，火星大而明见。注曰：火无德令，纵热害金，水复制心，故心火自病，荧惑见则酷法大，故疟常与酷吏之政并行。或酷政行于先，而疟气应于后；或疟气行于先，而酷政应于后。昔人有诗云：大暑去酷吏。此言虽不为医设，亦于医巫之旨，有以暗相符者也。以前人论疟者，未尝及于此，故予发之，及知圣人立疟之名，必有所谓云。

治病百法

疟

夫富贵膏粱之人病疟，或间日，或频日，或作热，或作寒，或多寒少热，或多热少寒，宜以大柴胡汤下之，下过三五行，次服白虎汤、玉露散、桂苓甘露散之类。如不愈者，是积热大甚，宜以神芎藏用丸、三花神祐丸、调胃承气汤等药，大作齐料下之，下讫，以长流水煎五苓散服之，或服小柴胡汤数服亦可。如不愈，复以常山散吐之，后服凉膈散、白虎汤之类，必愈矣。大忌热面及羊肉、鸡、猪、鱼、兔等物，如食之，疟疾复作，以至

不救。

贫贱刍蕘之人病疟，以饮食疏粝，衣服寒薄，劳力动作，不可与膏粱之人同法而治。临发日，可用野夫多效方、温脾散治之。如不愈，用辰砂丹治之则愈矣。如服药讫，宜以长流水煎白虎汤、五苓散服之，不宜食热物及燥热之药，以疟疾是伤暑伏热之故也。内经曰：夏伤于暑，秋必痎疟，可不信哉？忌物同前。

① 化：儒门事亲作“死”。

② 亡：儒门事亲作“已”。

③ 不：儒门事亲作“太”。

十形三疗

瘡 疔

故息城一男子病疔，求治于戴人，诊两手脉，皆沉伏而有力，内有积也，此是肥气。病者曰：在^①胁下有肥气，肠中作痛，积亦痛，形如覆杯，间发止，今已三年，祈禳避匿，无所不至，终不能疗。戴人曰：此瘡疔

也。以三花神祐丸五六十丸，以冷水送，过五六行，次以冷水止之，冷主收斂故也。湿水既尽一二日，煎白虎汤作顿啜之，疔犹不愈，候五七日吐之，以常山散去冷痰涎水六七升，若翻浆，次以柴胡汤和之，间用妙功丸磨之，疔悉除。

宣明论

疔 疾 论

素问云，瘧疔皆生于风，其蓄作有时，何气使然？夫阴阳上下交争，虚实相移也。阳并于阴，阴实阳虚，寒栗鼓颡^②，此皆夏伤于暑，热气藏于皮肤之内，肠胃之外，腠理开，得秋气，汗出遇风得之，与多^③卫气并，卫气昼行阳，夜行阴，气得阳外出，行阴内传^④外，内外相传^⑤，是以日作。其有间日者，气深内传^⑥于阴，阳气独发，阴邪内暑^⑦，阴与阳争不得出，是以间日作也。其作晏与早者，邪气客于风府，循膂而下，卫气一日一夜，大会于风府，其日早也，邪

气^⑧客于脊背，每至风府，则腠理开，腠理开，邪气入，邪气入，则病作晏也。

夫寒者，阴气也；风者，阳气也。先伤寒而后伤风，故曰而^⑨先寒而后热，名曰寒疔；先伤于风后伤寒，故曰先热而后寒，名曰温疔；其热而不寒者，阴气先绝，阳气独胜，少气烦冤，手足热欲吐，名曰瘧疔；有馀则泻，不足补，热为有馀，寒为不足，已得火不能温热，已冰水不凉，疔气者^⑩并于阳，阳胜；并于阴，阴胜^⑪，阴胜则寒，阳胜则热，故疔是阴阳风寒虚实邪气不常之所作也。

澹寮方

疔 疔

夫疔之病源固多，素问与诸方论之详矣，兹不复赘。惟是治疔之法，多用恒山，然本无定方，但欲收敛之，则佐以乌梅；欲发散之，则助以桂枝；欲去积气，则兼用青皮、莪术；欲去痰饮，则或用半夏、槟榔；祛热则更用秦艽、甘草；去寒则兼使草果、乾姜；以热属心者，诱之以茯苓、茯神；以寒属脾者，引之以砂糖、蜂糖。又二姜散方谓寒从

胆起，有寒者，当入胆汁，大概以所喜者诱之，以所恶者攻之。李待治瘧疔论亦云：欲

- ① 在：儒门事亲作“左”。
- ② 颡：宣明论作“额”。
- ③ 多：宣明论无此字。
- ④ 行阴内传：宣明论作“得阴内薄”。
- ⑤ 外内外相传：宣明论作“外内相薄”。
- ⑥ 传：宣明论作“薄”。
- ⑦ 暑：宣明论作“著”。
- ⑧ 早也邪气：宣明论作“下一节，先”。
- ⑨ 而：宣明论无此字。
- ⑩ 疔气者：宣明论作“气阴胜”。
- ⑪ 阴胜：宣明论无此二字。

去根本，非恒山不可。故断瘧疟方，乃以恒山为主治之君。又疟药多是一冷一热，半熟半生，分利阴阳之义也，处方者，正宜知之，故叙此于诸方之首云。

艾府干者，在封川作瘧疟，初则正热瘧也，愚用和解散及南人桃草子法，渐轻，以药分利之，而一日一大作，用截疟散效，数日病发如前，依旧用分解药，二日一发，用斩疟丹效，又数日又作，且苦于正气羸弱，身热如火，愚一味守沉虚热、续真元之法，为作冷附汤吞灵砂，灵砂服至砂三百粒，附三焦热渐减，仍用冷附汤及四兽饮，两日后，分作三日一发，然当发日午后先寒，继以极热，至明日午，方热渐退，第三日早方苏醒，午后又当发作矣，发作时，便沉著枕簟，不能略起，抬身则战掉不堪，便溺饮食，俱不便也，为进黄芽丹，每服九粒，至数服，及连朝为煎七枣汤，以其热疟亦略露之。吃三只附，

方渐渐不寒热；犹于当发日作战，不能起，仍与七枣汤丹剂之类，渐安自来。瘧疾既分为间日，则未有如此甚者。然据指要云：寒热不断者，亦是疟。盖瘧疟亦不过寒热相薄而已。要之四将军饮亦是治瘧之妙药。艾之证乃瘧疟也，非江浙寻常之疟尔。纪效。

疟名不同，盖病者，发寒热，一岁之间长幼相若，或染时行，变成寒热，名曰疫疟。寒热日作，梦寐不祥，多生恐怖，名曰鬼疟，宜用禁忌厌禳之。乍寒乍热，乍有乍无，南方多病，此名曰瘧疟。寒热，善饥而不能食，食已支满，腹急疔痛，病以日作，名曰胃疟。六腑无疟，惟胃有者，盖饮食饥饱所伤胃气而成，世谓之食疟，饮食不节，变成此证。有经年不差者，差后复发，远行久立，才至于劳力皆不任，名曰劳疟。亦有数年不差，百药不断，结为癥癖，在腹胁，名曰老疟，亦名母疟。

圣济总录

诸疟统论

夏伤于暑，秋成痄疟，该于时而作也。方夏之时，阴居于内，暑虽入之，势未能动，候得秋气，阳为之变，汗出遇风，乃成此疾。故曰：痄疟皆生于风，蓄作有时，其气阴阳上下交争，虚实更作，阴阳相移也。阳并于阴，则阴实而阳虚。阳阴虚则寒栗鼓颌，巨阳虚则腰背头项痛，三阳俱虚则阴气胜，阴气胜则骨寒而痛，寒生于内，故中外皆寒，阳盛则外热，阴虚则内热，内外皆热，则喘而渴，故欲冷饮，皆得之夏伤于暑，热气盛，藏于皮肤之内，肠胃之外，此荣气之所舍也，今^①人汗空疏，腠理开，因得秋气，汗出遇

风，及得之于浴，水气舍于皮肤之内，与卫气并居。卫气者，昼行于阳，夜行于阴，此气得阳而外出，得阴而内薄，内外相薄，是以日作；其间日作者，其气之所舍深也；其作之早晏者，随风府日下一节也。是以或先寒后热，或先热后寒，或但热无寒。又或本于痰，或本于瘧，或本于鬼神，或本于邪气，大概外传经络，内入五藏，证既不同，治法亦异。治疟者，不辨阴阳虚实，概以吐药投之，有非痰实而真气受弊者固多矣。内经论五藏诸经之疟，本以刺法补泻，其寒热先后，与夫发止早晏，又皆不同，明邪气所传，不可一概论，今备载诸证，参以治法之轻重，要在随证而治，庶乎无一曲之蔽也。

^① 今：圣济总录作“令”。

拔粹方

淹疾疟病

肝病，面青脉弦皮急，多青则痛，形盛胸胁痛，耳聋口苦舌乾，往来寒热而呕，以上是形盛，当和之以小柴胡汤也。如形衰，骨摇而不能安于地，此乃膝筋，治之以羌活汤。本草云：羌活为苦也。疟证取以少阳，如久者，发为瘧疟，宜以钅针刺绝骨穴，复以小柴胡汤治之。

心病，面赤脉洪身热，赤多则热，暴病壮热恶寒，麻黄加知母石膏黄芩汤主之。此证如不发汗，久不愈为疟也。淹疾颧^①肿，面赤身热，脉洪紧而消瘦，妇人则亡血，男子则失精。

脾病，面黄脉缓，皮肤亦缓，黄多则热，形盛，依伤寒说，是为湿温，其脉阳浮而弱，阴小而急，治在太阴。湿温自汗，白虎汤加苍术主之；如久不愈，为温疟，重喝，白虎加桂枝主之。淹疾肉消，食少无力，故曰热消肌肉，宜以养血凉药。内经曰：血生肉。

肺病，面白皮涩，脉亦涩，多白则寒，暴病涩痒气虚，麻黄加桂枝，令少汗则出也。伤寒论云：夏伤于暑，汗不得出为痒。若久不痊，为风疟，形衰面白，脉涩，皮肤亦涩，形羸气弱，形淹，卫气不足。

肾病，面黑身凉，脉沉而滑，多黑则痹，暴病形冷恶寒，三焦伤也，治之以姜附汤或四逆汤。久不愈为疟，暴气冲上，吐食夜发，俗呼为之夜疟，太阳经桂枝证。形衰淹疾，黑痹^②，羸瘦风痹，痿厥不能行也。

疟疾论

暑之为病，以疟舍于荣卫之间，得秋之风寒所伤而后发，亦有非暑感。

风寒而得者，邪并于阳，则发热，邪并于阴，则发寒，并则病作，离则病止，在气

则发之早，在血则发之晏，浅则日作，深则间之，或在头项，或在腰脊，虽上下远近之不同，在太阳一也，从乎中治，中治者，少阳也。

素问六经疟候汤液 足经：

太阳疟令人腰痛头重^③，从背起，先寒后热，焮焮喝喝然，热止汗出虽已，羌活加生地黄汤，小柴胡加桂汤。

阳明疟令人先寒，洒淅洒淅甚，久乃热，热去汗出，喜^④日月火光，气乃快然，桂枝二白虎一汤，黄芩芍药加桂枝汤。

少阳疟令人身体解体，寒不甚，热不甚，恶见人，见人心惕惕然，热多汗出，小柴胡汤主之。

太阴疟令人不乐，好太息，不嗜食，多寒热汗出，病至则善呕，呕已乃衰，小建中汤、异功汤。

少阴疟令人闷吐甚，多寒热，热多寒少，欲开户牖而处，其病难已，小柴胡加半夏汤。

厥阴疟令人腰痛，少腹满，小便不利如癃状，非癃也，数便，意^⑤恐惧，气不足，腹中悒悒，四物玄胡苦练附子汤。

素问五藏疟证汤液：方在括人。

肝疟令人色苍苍然，太息，其状若死者，四逆汤、通脉四逆汤。

胃疟令人疸^⑥病，善饥而不能食，食而腹^⑦满腹大，理中汤，理中丸。

心疟令人烦心甚，欲得清水，反寒多，不甚热，桂枝加黄芩汤。

脾疟令人寒，腹中痛，热则肠中鸣，鸣已汗出，小建中汤，芍药加甘草汤。

① 颧：普济方卷一百九十七诸疟门作“项”。

② 黑痹：普济方卷一百九十七诸疟门无此二字。

③ 重：素问刺疟篇此下有“寒”字。

④ 喜：素问刺疟篇此下有“见”字。

⑤ 意：普济方卷一百九十八诸疟门此下有“欲”字。

⑥ 疸：素问刺疟篇作“且”。

⑦ 腹：素问刺疟篇作“支”。

肺疟令人心寒，寒甚热，热间善惊，如有^①见者，桂枝加芍药汤。

肾疟令人洒洒^②腰脊痛宛转，大便难，目眊眊然，手足寒，桂枝加当归芍药汤。

夏伤于暑，秋必病疟。盖伤而浅者近而暴，伤之重者远而疾。瘡疟者，久疟也。是知夏伤于暑，温热闭藏，而不能发泄于外，

邪气内行，至秋而发为疟也。何经受之？随其动而取之。有中三阳者，有中三阴者，经中邪气，其证各殊，同伤寒论之也。五藏皆有疟，其治各异，在太阳经谓之风疟，治多汗之；在阳明经谓之热疟，治多下；在少阳之经谓之风热疟，治多和之；在阴经则不分三经，总谓之湿疟，当从太阴经论之。

医方大成

疟

夫疟之为疾，名状不一，有所谓瘧疟、寒疟、湿疟、食疟、牝疟、牡疟，名虽不同，皆由外感风、寒、暑、湿之气，与卫气相搏，而后成之。虽经云夏伤于暑，秋必痎疟，然四时有感，郁积七情，饥饱失时，致令脾胃不和，痰留中脘，皆成疟疾。其初发也，欠伸畏寒，战栗头痛，或先寒后热，或先热后寒，或单寒单热，或寒多热少，或热多寒少，一日一发者，易治，二日三日一发者，难愈。疟脉自弦，弦数者多热，弦迟者

多寒，弦而小紧者宜下，弦迟者宜温，浮大者宜吐，治疗之法，当先发散寒邪，不可骤用截补之药。若截早则补住邪气，其证变异，不能即愈，致成癆瘵者有之。发散之药，热多，宜小柴胡汤、参苏饮、清脾汤之类；寒多者，宜养胃汤、四兽饮；发散不退，然后以常山饮、胜金丸截之；截而不愈，久则脾气虚败，唯宜多进养脾驱痰之药，脾气一盛，自然平复。此证既愈，尤当节饮食，谨劳伤，防其再作。如烟瘴之地，居人常患疟疾，又当随其方土所宜药性，施以治法。客旅往来瘴地，常宜服平胃散、草果饮，先以防之。

永类铃方^③

杂病疟

素问云：疟生于风。又云：夏伤于暑，秋必病疟。由脾胃虚而有痰，外冒六淫，阴阳交争，虚实更作也，亦必论三因为治。其发始于毫毛欠伸，寒栗，头与腰脊俱痛，或先寒后热，先热后寒，或热多寒少，寒多热少，或单热单寒。其发有时者，其邪客于风府，循膂而下，卫气一日一夜必大会，故一日一作常晏也，为易治。或间日，或三日一作，卫气行风府，日下一节，二十日下至尾骶，以入脊内，注于伏冲脉，出于缺盆中，其气既上，故病稍早发。其间日发者，由邪气内薄五藏，其气深，其行迟，间日难治，三

日尤难愈也。用药当于未发之先，或当日空心服之，既发，则良工不能施巧矣。瘧云：用药多一冷一热，半熟半生，分利阴阳。

疟脉自弦，弦数带滑多热，弦迟多寒，弦小紧者宜下，紧数者发汗，弦迟者宜温，浮大者宜吐。又云：热少寒多脉带迟，寒少热多来滑数，紧数者可汗可针灸，浮大者不可针灸。

风：脉浮，热多微寒，或单热有汗，二香散，苏苓散，五苓散，参苏饮；单热，白虎汤；挟寒，交加散。

① 有：素问刺疟篇此下有“所”字。

② 洒：素问刺疟篇此下有“然”字。

③ 永类铃方：此下部分原文系表格，为了便于阅读，依本书体例，特改为文字。

寒：脉迟，先伤寒后伤风，故先寒后热，简易二七枣汤，一用乌，一用附，分风与寒；澹寮七枣汤露冷服。微用十神汤，养胃汤，五积散加草果、良姜，活人柴胡加桂汤；甚则挟热，柴胡桂姜汤，济生七枣汤，果附汤，吴茱萸散，简易冷附汤，澹寮二姜散，理中加青皮、草果、半夏、茯苓。

暑：脉虚，烦渴，小便赤，黄连香薷散，二香散，苏苓散，五苓散下消暑丸，济生加味香薷散，常山饮，草果饮，济生清脾汤。

温：脉洪数，先伤风后伤寒，风为阳，寒为阴，故先热后寒，自汗恶风，烦热头疼，加减小柴胡汤，败毒散，白虎加桂汤，麻黄羌活散。

湿：脉沉缓，寒热身重，骨酸疼，腹胀，自汗，善呕，汗出后冒雨浴湿，挟热，五苓散除湿汤和黄连香薷散，亦名二香散，养胃汤，术附汤。

瘧：脉弦数，但热不寒，阴气孤绝，阳气独发，少气烦满，欲呕而渴，伤于暑湿。小柴胡汤，白虎加桂汤，大柴胡汤，济生清脾汤。

痰：热多，头疼额陷，肉跳，食即吐，三因清脾汤，四兽饮，二陈汤加柴胡、草果，胜金丸，澹寮露姜饮；寒多体虚生熟附子汤，分利顺元散。

牝：寒多微热，或单寒，病以时阳虚阴盛，多感冷湿。养胃汤，四兽饮，活人柴胡桂姜汤。

瘴：乍寒乍热进退，不伏水土。交加散，养胃汤，人参散，简易七宝饮；汗多热烦，小便赤，呕吐，五苓散下消暑丸。

食：即胃疟，六府无疟，胃有者，饮食伤，寒热，善饥，减食胀满，作潮热，济生清脾汤，阿魏红丸子，三棱煎丸，三因清脾汤，生胃平胃下胜红丸，通见积聚门。

劳：经年不差，差后再作，远行久立，劳力房室，疟中大忌。常山饮，活人柴胡桂姜汤，大柴胡鳖甲散。

老：数年不差，结成癥瘕，在腹胁即名疟疟，疟，久也。老疟饮，四兽饮，二陈汤，热多加柴胡，寒多加草果；济生鳖甲饮子，百一选碧霞丹。

痢：脾胃虚，停痰为疟；脾胃虚，受积为痢（六淫合病）。败毒散下香连丸；挟热多，三黄汤、山栀、豆豉，济生清脾汤妙。

虚：小便数，饮食少，虚劳养荣汤，乐令建中汤，参附汤，果附汤，黑锡丹，济生七枣汤，朴附汤，澹寮分利顺元散，灸膏肓、三椎骨。

独寒：肾受邪，骨髓留冷，或仆厥，撼腋不醒。澹寮四将军饮，加减小柴胡汤，生熟附子汤，黑锡丹，火轮丸，三建汤，轻则乾姜散。

脾虚：四肢弱，面黄嗜冷，简易集草果饮子，四兽饮，参附正气散，草果饮；脾寒附子理中加草果、半夏，济生七枣汤，对金饮子。

疫：寒热，长幼传染，以岁运推之。十味正气散，交加散，生吴茱萸散。

鬼：寒热日作，梦寐不祥，生恐怖，辟邪丹，鬼哭丹。又烧人场土作丸，夜半塞耳中，男左女右。百一选辰砂阿魏丸，全生朱硫散。

服药：如服乌、附、丹、毒、寒食散等，留毒藏府三黄汤。

妇人胎前：止治其半，产后即自安。寒，草果饮，草果、平胃、米煎。热，茯苓、半夏、竹茹、青蒿、人参、枳壳、甘草、姜、枣煎。产后：芎归汤二、小柴胡汤一和姜枣煎。又四物汤加柴胡、白术、牡蛎，增损四物汤。血虚：四物汤加柴胡、半夏、草果。又香苏散加劳、归，逍遥散。

东南滨海，海风无常，所食鱼盐人多停饮，故风疟、食疟所由以盛，乌头、草果、陈皮、半夏施得其宜。西北高旷，隆冬则水冰地裂，盛夏则砾石流金，人多中寒伏暑，故多暑疟、寒疟，柴胡、恒山故应合用。东

南西北往来其间，病在未分之际，可与藿香

正气散、草果饮，是犹养胃汤也。

施圆端效方

疟疾

疟气者，夏当炎暑热，暴作凄沧，秋金风凉，返为酷暑，感以非时厉气，及因麦里重伤，寒热不调，疟由是起。疟者之寒，汤

火不能温也，及其热，冰水不能寒也。经曰：方其盛时必毁，因其衰也，事必大昌。注云：疟之未发也，阳未并于阴，阴来并阳，因而调之，真气得安，邪气乃亡，所泻必中，所补必当，治疟之法，在切其详。

玉机微义

疟

内经叙疟

内经云：夏伤于暑，秋必痎疟。又云：先寒后热者，名曰寒疟；先热而后寒，名曰温疟；其但热而不寒者，名曰瘧疟。

按：内经论疟，谓阴阳相并之虚实，发为寒热，历叙四时及六经五藏与胃之疟，以至连日、间日发之早晏，最为详尽，学者必通考全文，以熟玩之。

疟脉

要略云：师曰疟脉自弦，弦数者多热，弦迟者多寒。弦小紧者下之差，弦迟者可温之，弦紧者可发汗针灸也，浮大者，可吐之，弦数者，风发也，以饮食消息止之。

脉经云：疟脉自弦，微则为虚，代散则死。

疟备三因

陈无择云：夫疟备三因，外则感四气，内则动七情，饮食饥饱，房室劳逸，皆能致之。经所谓夏伤暑，秋痎疟者，此则因时而叙耳，不可专以此论。外所因证，有寒疟，有温疟，有瘧疟，并同素问有湿疟者，寒热身重，骨节烦疼，胀满自汗，善呕，因汗出复浴，湿舍皮肤，及冒雨湿；有牝疟者，寒多不热，但惨戚振栗，病以时作，此则多感阴湿，阳不能制阴也。五种疟疾，以外感风

寒暑湿，与卫气相并而成。除瘧疟独热，温疟先热，牝疟无热外，诸疟皆先寒后热。内所因证病者，以蓄怒伤肝，气郁所致，名曰肝疟；以喜伤心，心气耗散所致，名曰心疟；以思伤脾，气郁凝结所致，名曰脾疟；以忧伤肺，肺气凝痰所致，名曰肺疟；以失志伤肾所致，名曰肾疟，所致之证同素问，此五种疟疾，以感气不和，郁结痰饮所致。不外因，有疫疟者，一岁之间，长幼相似；有鬼疟者，梦寐不祥，多生恐怖；有瘧疟者，乍热乍寒，乍有乍无，南方多病；有胃疟者，饮食饥饱伤胃而成，世谓食疟；有劳疟者，经年不差，前后复发，微劳不任；亦有数年不差，结成癥癖在腹胁，名曰老疟，亦曰母疟。以上诸证，各有方治，宜推而用之。

按：无择有七情感动，郁气成疟之论，可谓发千古之未发，但所集随证施治之方，皆是温热脾胃之剂，止有四兽饮，云治五藏气虚，结聚痰饮。夫以各藏君臣之药，补虚泻实之法，各各不同，岂可以一方通治七情之疟哉？岂欲学者自求之欤？嗟夫！医之为学，宋三百年，钱仲阳之下一人而已，其集方者尚如是，欲使人据证检方，乌可得也。

论痰能致疟

严用和云：素问谓疟生于风，又夏伤于暑，此四时之气也。或乘凉饮冷，当风卧湿，饥饱失时，致脾胃不和，痰积中脘，遂成此

疾，所谓无痰不成疟。一日一发，易治；间日一发，难愈；三日一发者，尤其难愈。

按：此谓胃气不和，痰积中脘而成疟，则自内而生病于外也，与素问风暑外伤虽异，然外既受伤，则内气必郁，亦生痰，此自外而生病于内也。疟而挟痰，诚有之矣。其引以无痰不成疟之一句，则失之偏也。其用药治法，亦且未详。

疟分三阳三阴浅深之异

病机机要云：经曰夏伤于暑，秋必痃疟。伤之浅者近而暴，伤之重者远而为痃。痃者，久疟也。是知夏伤暑，气闭而不能发泄于外，邪气内行，至秋而为疟也。有中三阳者，有中三阴者，其证各殊，同伤寒也。在太阳经，谓之寒疟，治多汗之；在阳明经，谓之热疟，治多下之；在少阳经，谓之风疟，治多和之。此三阳受病，谓之暴疟，发在夏至后、处暑前，此乃伤之浅者近而暴也。在阴经，则不分三经，总谓之湿疟，当从太阴经论之，发在处暑后、冬至前，此乃伤之重者远而为痃。痃者，老也；居西方，宜毒药疗之。

按：此分风暑所伤有阴阳浅深之异，发前人所未论也，详见后论中。

疟非脾寒及鬼食辨后添论断

子和云：内经既以夏伤于暑而为疟，何世医皆以脾寒治之，用姜附硫黄之类？甚者归之祟怪，良可笑耶！又或因夏月饮食生冷之类，指为食疟，此又非也。岂知内经之论则不然，皆夏伤于暑，遇秋风寒而后作也。邪热浅则连日，邪热深则间日，并入于里则寒，并入于表则热，若此论则了不相干于脾也。治平之时，其民夷静，虽用砒石、辰砂有毒之药，以热治热，亦能取效。扰攘之时，其民劳苦，内火与外火俱动，以热攻热，转为吐血、泻血、疮疡、呕吐之疾，岂与夷静之人同治哉？余尝用张长沙汗吐下三法，愈疟病极多，大忌错作脾寒治之。

按：此云无脾寒及鬼疟，皆是得之于暑，又谓治平与扰攘之时，治疟不同，皆确论也。

然食疟则世亦有之者，然观其用药，以白虎加人参汤、小柴胡、五苓、桂苓甘露之类，则调之也；甚者，藏用承气、大柴胡下之；更不愈，以常山散吐之，悉是寒药降火之剂，盖以疟从火之化也。又有谓治刳蕘贫贱之人，与富贵膏粱不同之论固是，然仍用温脾散、辰砂丹劫药，贫贱之人岂与治平时人同欤？贫贱者，脾胃虚寒，其可用劫剂欤？此恐非出于子和之笔也。学者试思之。或问：俗以疟为脾寒何也？曰：此亦有理。天地之间，唯吴楚闽广人患此至多，为阳气之所感^①处，其地卑湿，长夏之时，人多患喝疟、霍乱、泻痢，伤湿热也。本暑盛阳极，人伏阴在内，脾困体倦，腠理开发，或因纳凉于水阁木阴，及泉水澡浴，而微寒客于肌肉之间，经所谓遇夏气凄沧之水，寒迫之是也，或劳役饥饱，内伤而即病作。故指肌肉属脾，发则多恶寒战栗，乃调^②之脾寒尔，实由风寒湿喝之邪，郁于腠理，夏时毛窍疏通而不为病，至秋气敛之际，表邪不能发越，故进退不已，往来寒热，病势如凌疟人之状。所以名疟，即四时之伤寒，故十二经皆能为病。古方治法，多兼于理内伤取效，脾胃和而精气疏通，阴阳和解，诸邪悉散，此实非脾病也。但病气随经升降，其发早暮日次不等，内经具病例已详。季世以发表解肌，温经散寒等法，亦未尝执于燥脾劫剂也。又曰：既疟本夏伤于暑为病，世有不服药饵，或人与符咒厌之亦止，何也？曰：此夏时天地气交，百物生发，湿热熏蒸，禽虫吐毒之际，人因暑热汗出，神气虚耗，感得时间乖戾之气为病，故与厌之亦止，若移精变气之谓也。然古人称疟，不得为脾寒者，正恐人专于温脾之说，不明造化之源，而失病机气宜之要故也。

痃疟

丹溪曰：内经谓夏伤于暑，至秋为痃^③。又曰：痃疟皆生于风。痃疟，老疟也。以其

① 感：玉机微义作“盛”。
② 调：玉机微义作“谓”。
③ 痃：玉机微义此下有“疟”字。

隔两日一作，缠绵未去，前贤或用峻剂，恐其稟受怯弱，与居养所移者所宜，始悟常山、乌梅、砒丹劫剂，或误投之，轻病为重，重者危矣。夫三日一作者，阴经受病也，作于子午卯酉^①，少阴疟也；作于寅申巳亥^②，厥阴疟也；作于辰戌丑未日，太阴疟也。疟得于暑，当汗而解。或因取凉太过，汗郁成痰，其初感也，弱者即病；胃气强者，伏而不动，至于再感，复因内伤，其病乃作，宜其难差。夫感暑与风，皆外邪也，非汗多不解。来求治者，皆已经试劫剂，胃气重伤，似难速愈，必先与参术等补剂加减，以取汗，得汗而虚，又行补养。下体属阴，最难得汗，补药力得，汗出至足，方是佳兆。又有感病极深，邪气必自藏传出至府，其发无时，若发于午之后、寅之前者，血受病也，为难愈，须渐渐趲早，方是佳兆。故治此病者，春夏易，秋冬难。大忌饱食，以汗之难易为优劣也。金宪詹公春得疟症，累试劫药，绵延至冬，来求治予。知其久得汗，惟胃气未完，非补不可，一味白术末之粥丸，与二斤尽药，大汗而安。如此者多，但略有加减，不必尽述。

按：内经以疟从风寒暑而得之，乃天之邪气所伤，当以汗解，仲景、河间悉用发表之药，但以寒热多少，分经络而治，然亦有三阴三阳之异也。盖伤在阳者迟而暴，伤在阴者远而深，在气则发之早，在血则发之晏，浅则日作，深则间之，此虽分在阴在阳，是

乃浅深之谓，皆当从汗而解也。机要谓：在三阳经，其汗下和解同伤寒治，外邪解而内未已者，以早晚分气血，而用大柴胡、大承气、桃仁承气下之；久疟胸中郁郁，欲吐而不能吐，当以藜芦散、雄黄散吐之，此为暴病而气实者设也。我丹溪先生，论邪气深入阴分血分，而成久疟者，必当用升发之药，自藏而出之于府，然后自表作汗而解。若用下药，则邪气愈陷下而难出也。又久疟之人，正气虚者，不可用劫药损其胃气。劫之数次不愈者，病若不变，必待春来气升，疟气随升发之气而出方已，过^③此者，当以补之。一妇人久痢，一子亦痢死，哭甚。数日后，痢止疟作，医与四兽饮之类。凡两月，召予视之，一日五六作，汗如雨无休歇，不能起卧，食少懒语，脉微数，予以痢后无阴，悲哀伤气，又进湿热之药，助起旺火，正气愈虚，汗既大出，无邪可治，阴虚阳散，将在旦夕，岂小剂之所能补？今用人参二两，白术二两，芍药一两，黄芪半两，甘草少许，作一服，浓煎一钟，日服四五次，两日寒热止。又二妇同病疟，一者面光泽，予以湿在气分，非汗不解，两发汗出而愈；一者面赤黑色，予以暑伤血分，用四物汤加辛苦寒之剂，二日发唇疮而愈。临病处治，其可执一乎？前论又有食疟、痰疟、疫疟、瘴疟者，其方皆未备，学者又当随证而思其所以治之。

金 匱 方

疟病脉证并治

师曰：疟脉自弦，弦数者多热，弦迟者多寒，弦小紧者下之差，弦迟者可温之，弦紧者可发汗、针灸也。浮大者可吐之，弦数者风发也，以饮食消息止之。

病疟，以月一日发，当以十五日愈。设不差，当月尽解，如其不差，当云何？师曰：

此结为癥瘕，名曰疟母，急治之，宜鳖甲煎丸。

鳖甲煎丸方：

鳖甲十二分，炙 乌扇三分，烧 黄芩三分 柴胡六分 卫生宝鉴三分 鼠妇三分，熬 宝鉴二分 乾姜

① 酉：玉机微义此下有“日”字。

② 亥：玉机微义此下有“日”字。

③ 过：玉机微义作“遇”。

三分 宝鉴炮 大黄三分 芍药五分 桂枝三分 葶
 苈乙分，熬 宝鉴炒，二分 石韦三分，去毛 宝鉴一分 厚
 朴三分 宝鉴炒 牡丹五分，去心 瞿麦二分 紫葳
 三分 宝鉴紫菀 半夏一分 宝鉴洗 人参一分 宝鉴去
 芦 廔虫五分，熬 附^①胶三分，炙 宝鉴阿胶炮 蜂
 窠四分，熬^② 赤消十二分 蛭螂六分，熬 桃仁
 二分 宝鉴去皮尖

右二十三味为末，取煨灶下灰一斗，清酒一斛五斗宝鉴作升。浸灰，候酒尽一半，著鳖甲于中，煮令泛烂如胶漆，绞取汁，内诸药，煎为丸，如梧子大，空心服七丸，日三服。千金方疟岁岁发，至三岁，或连月发不解者，以胁下有痞也，治之不得攻其痞，但得虚其津液，先其时发其汗，服汤已，先小寒者，引衣自覆，汗出小便利即愈。疟者，病人形瘦，皮上必粟起也。病疟一日发，当以十五日愈。设不瘥，当月尽解也。今不愈，当云何？师曰：此病结为癥瘕，名曰疟母，急当治之。成死鳖十二斤，治如食法 要略作鳖用三两 半夏 人参 大戟各六^③铢 瞿麦 阿胶 紫葳一作紫菀 牡丹皮 石韦 乾姜 大黄 厚朴 桂心 海藻要略作赤消 葶苈 蛭螂各十二铢 蜂窠 桃仁 芍药各一两 柴胡一两半 乌羽烧。一作乌扇 黄芩各十八铢 廔虫 虻虫各三十铢 要略作鼠妇 右二十四味为末，取煨灶下灰一斗，清酒一斛五斗，以酒渍灰，去灰取酒，著鳖其中，煮鳖尽烂，泯泯如漆，绞去滓，下诸药煎为丸，如梧子大，未食服七丸，日三。仲景方无大戟、海藻。

师曰：阴气孤绝，阳气独发，则热而少气烦冤，手足热而欲呕，名曰瘧疟。若但热不寒者，邪气内藏于心，外舍分肉之间，令人消铄脱^④肉。

温疟者，其脉如平，身无寒但热，骨节疼痛，时呕，白虎加桂枝汤主之。

白虎加桂枝汤方：经验良方治疟疾必多于热。

知母六两 良方七钱半 甘草二两，炙 良方二钱半 石膏乙斤 卫生宝鉴碎，绵裹。良方三两 粳米二合 千金方、宝鉴、玉机微义六合。良方每用二百粒 桂去皮，三两 千金方无。良方二钱半。宝鉴桂枝。微义桂枝一两

右锉，每五钱，良方四钱。水一盞半，良方加米。煎至八分，去滓，温服，汗出愈。千金方右四味，咬咀，以水一斗二升，煮米烂，去滓，加桂心三两，煎取三升，分三服，覆令汗，先寒发热，汗出者愈。宝鉴右咬咀，水一斗二升，煮米熟，去粗，煎至三升，温服一升，日三，汗出而愈。微义同。圣济总录石膏碎，一两六钱 知母六钱 甘草炙，二钱 粳米半合 右四味，除粳米外，咬咀拌匀，以水一升煮药五钱匕，以米烂为度，去滓，加桂末三钱匕，煎取四合，作一服，覆令汗，先寒发热，汗出者愈。医方大成治疟疾，但热不寒者。知母六两 甘草炙，三两 石膏一斤 肉桂去皮，三两 南北经验方、袖珍方二两 粳米三两 医方集成三撮 右咬咀，每服五钱，水一盞半，煎服。

疟多寒者，名曰牡疟卫生宝鉴作牝。疟，蜀漆散主之。神巧万全方治牡疟多热者。

蜀漆散方：

蜀漆烧，去腥 宝鉴、圣济总录洗去腥，焙 云母烧三^⑤日夜 总录烧一昼夜。宝鉴一方作云浆 龙骨等分

右三味，杵为散，未发前，千金方先未发一炊顷，万全方先未发前食顷间。以浆水服半钱。宝鉴浆水半盞，服一钱。温疟加蜀漆半分，临发时服一钱匕。一方云母作云实。

牡蛎汤：治牡疟。千金方牡疟者多寒，治之方。牡疟一作牡疟。

牡蛎四两，熬 麻黄去节，四两 甘草二两 卫生宝鉴炙 蜀漆三两 千金方、神巧万全方如无，以恒山代。圣济总录洗去腥，焙。宝鉴二两

右四味，千金方先洗蜀漆三两，去腥，咬咀。万全方先洗蜀漆一过。以水八升，先煮蜀漆、麻黄，去上沫，得六升，内诸药，煮取二升，温服一升。若吐，则勿更服。千金方即吐出，复饮之。总录四味，粗捣筛，每服四钱匕，水一盞半，煎至一盞，去滓，未发前温服。

柴胡去半夏加栝蒌汤：千金方柴胡栝蒌根汤。

- ① 附：金匱作“阿”。
- ② 熬：金匱作“炙”。
- ③ 六：备急千金要方作“八”。
- ④ 脱：金匱作“肌”。
- ⑤ 三：金匱作“二”。

治疟病发渴者。亦治劳疟。

柴胡八两 千金方三两 人参 黄芩千金方作黄芩
甘草各三两 卫生宝鉴炙 栝蒌根四两 生姜二两 千
金方、宝鉴三两 大枣十二枚 宝鉴两破。千金方二十枚

右七味，以水一斗二升，煮取六升，去滓，再煎取三升，温服一升；日二服。千金方、宝鉴日三。 圣济总录柴胡去苗，一两三分 黄芩去黑心 人参 甘草炙，性。各三分 栝蒌根性，一两 右五味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，入生姜一枣大，拍碎，枣三枚，擘破，同煎至一盞，去滓，空腹温服，日晚再服。

柴胡桂姜汤： 三因方名桂姜汤。治疟三因方、直指方疟。寒多微有热，或但寒不热，服一剂，如神。施圆端效方但寒不热，时久变为癰疟，胁下生癰，夜多盗汗。增损方未发时服。

柴胡半斤 得效方四钱 桂枝三两，去皮 三因方桂心一两。经验良方、端效方桂。得效方桂心一钱半 乾姜二两 三因方炮，三两。得效方一分 栝蒌根四两 得效方二分 黄

芩三两 得效方一钱半 牡蛎二^①两，熬 三因方煨，三两。得效方杵碎，炒，一分。端效方烧 甘草二两，炙 三因方三两。得效方一分

右七味，以水一斗二升，煮取六升，去滓，再煎取三升，温服一升，日三服，初服微烦，复服汗出，便愈。卫生宝鉴、玉机微义同。 三因方右为锉散，每服四钱，水二盞，煎七分，去滓，空心服，日二服，初服微烦，汗出愈。一法有半夏三两。 得效方右锉散，每服五钱，水一盏半，煎八分，端效方七分。温服。医方集成、南北经验方、袖珍方、良方同。端效方温服无时，日二服。 直指方柴胡二两 辣桂三分 栝蒌根一两 乾姜炮 甘草炙 牡蛎煨。各半两 黄芩三钱三字 内加半夏曲半两 右锉散，每服三钱，姜枣煎服。 圣济总录柴胡去苗，四两 桂去粗皮 黄芩去黑心。各一两半 栝蒌根 牡蛎熬 甘草炙，性 乾姜炮。各二两 右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏半，煎至一盞，去滓，温服，初服微烦，汗出即愈。

千金方

温 疟

麻黄汤： 治疟须发汗方。

麻黄神巧万全方去节 栝蒌根 大黄各四两 甘草一两

右四味咬咀，以水七升，煮取二升半，分三服，未发前食顷一服，临发一服，服后皆厚覆取汗。

治疟或间日发者，或夜发者方：

恒山圣惠方二两 竹叶各三^②两 圣惠方一两 秫米一百粒 石膏八两 圣惠方二两

右四味，咬咀，以水八升，铜器中渍药，露置星月下高净处，横刀其上，明日取药于病人房中，以铜器缓火煎取三升，分三服，清旦一服，未发前一食顷一服，临发一服。三服讫，静室中卧，莫共人语，圣惠方右件药，都细性，以水二大盞浸药，露经一宿，明旦煎取一盞二分，去滓，分为二服，空心一服，未发前一服。神巧万全方四味以水六升渍药，露头一宿，

明旦煮二升半，分三服，取未发前一食顷第一服，临欲发第二服。当一日勿洗手面及漱口，勿进食，取过时不发乃澡洗进食，并用药汁涂五心、胸前、头面，药滓置头边，曾用神验。救急方用乌梅二七枚。

又方： 先作羊肉臛面饼，饱食之，并进少酒，随所能，其令欣欣有酒气，入密室里燃炭火，厚覆取大汗即瘥。

又方： 烧黑牛尾头毛作灰，酒服方寸匕，日三。圣济总录名备急一元散。

恒山丸： 治瘧疟说不可具方。

恒山 知母 甘草 大黄各十八铢 麻黄一两 右五味为末，蜜和丸，如梧子大，未食服五丸，日二。不知渐增，以瘥为度。肘后无大黄。 肘后方常山、知母、甘草、麻黄等分，捣蜜和丸如大豆，服三丸，比发时令过毕。

又方： 治疟经数年不瘥者，两剂瘥；

① 二：金匱作“三”。

② 三：备急千金要方作“二”。

一月已来一剂瘥方。恒山三两为末，以鸡子白和并手丸如梧子大，置铜碗中，于汤中煮令熟，杀腥气则止，以竹叶饮服二十丸，欲吐但吐，至发令得三服，时早可断食，时晚不可断食，可竹叶汁煮糜少食之。圣惠方治一切疟。恒山末一两右以鸡子黄和丸，如梧桐子大，置于铜器中，安重汤上煮之令熟，腥气尽即止，当发日空心，以竹叶粥饮下二十丸，欲吐但吐，至晚时更一服。若早未食，可以竹叶饮煮粥且少食之。肘后方老疟久不断者，王氏集验方名常山丸。常山三两，捣筛，鸡子白和之丸，集验方、卫生易简方丸如桐子大。空腹三十丸，集验方温水下。去发食久三十丸，发时三十丸，或吐或否也，从服药至过发时勿饮食。是斋医方治疟疾。窦签判名思文云：甚有验，积年者不过两服，新者一服愈之。纯舍侄方同。常山不以多少，鸡骨者为细末，右用鸡子清一个，入蜜一匙许，于饭甑上蒸熟，以搜和常山末，丸如桐子大，每服十五丸，当发日空心，冷酒吞下，忌热物一日，不吐不泻，窦签判常自服，取效。经验秘方治疟，常山切片子，用鸡子清搅匀，饭上蒸三次，去鸡子清，以常山为末，捣饭为丸，临卧清早各二十丸，酒下，不吐不泻。简奇方同。

梔子汤：治同前。

梔子十四枚 秫米十四粒 恒山三两 车前叶二七枚，炙乾

右四味哎咀，以水九升，煮取三升，分三服，未发一服，发时一服，发后一服，以吐利四五行为瘥，不止，冷饭止之。圣济总录治瘧疟热甚不差。梔子仁一两 常山锉，三分 车前叶炙乾，半两 粳米四十九粒 四味粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至一盞，去滓，温服，未发前一服，临发一服，以吐利为度。利若不止，以冷饭止之。

治老疟久不断者方：圣惠方治劳疟痰滞，发歇不定，鳖甲酒方。

恒山三两 圣惠方锉 乌贼骨圣济总录去甲 升麻 鳖甲诸方涂醋，炙令黄，去裙襴 附子各一两 总录

炮裂，去皮脐

右五味哎咀，绢袋盛，以酒六升总录三升。渍之，小令近火转之一宿成，一服一合，总录半盞。比发可数服，肘后方同。或吐下。圣惠方右件药，细锉，以绢袋盛，用酒六升浸三五日，每服一中盞，暖令温，空心服之，或吐即差，未吐再服。

治疟无问新久圣惠方此下云：发作无时神验。者方：

小便一升半 圣惠方童子小便一升 蜜三匕 圣惠方三匙

右二味，煮三沸，顿服。圣惠方三四沸，温温顿服之。每发日平旦时服，自至发勿食，重者渐退，不过三服瘥。圣济总录治劳疟，食减肌瘦，二物汤方：童子小便一升半 蜜三匙头许 右二味相和，分作三服，每于银石器内煎两沸，温服，空心食前。

又方：

鼠尾子^① 车前子各一虎口

右二味哎咀，以水五升，煮取二升，未发前服尽。圣惠方治劳疟时久不断。鼠尾草一握 车前叶一握 右件药并锉，以水二大盞，煎取一盞，去滓，分为二服，欲发前服之。

又方：马鞭草汁五合，酒三合，分三服。圣惠方治劳疟时久不断，马鞭草汁五合。右以酒一小盞相和，暖令温，欲发前顿服。永类铃方治北方疟，以马鞭草茎叶煎一盞，露一夕，早服。寒多加姜汁。

又方：捣蓂蓉根烧为灰，和水服一合，量人大小强弱用之。

又方：瓜蒂二七枚捣，水渍一宿服之。圣惠方治劳疟时久不断，山居四要疟疾。瓜蒂二七枚 琐碎录二大枚。山居四要、卫生易简方二个。捣碎，以水一小盞山居四要、易简方水半盞。浸一宿，取汁，欲发前顿服，吐之即效。

又方：常以七月上寅日采麻花，为末，酒服方寸匕。圣惠方治劳疟时久不断，

^① 子：备急千金要方作“草”。

八月上寅日采取麻花，琐碎录麻黄乾。右捣细罗为散，每食前，以温酒调下一钱。

又方：故鞋底去两头，烧作灰，并花水服之。

又方：服翹摇汁。

又方：桃花末，水服方寸匕。圣惠方治劳疟，时久不断，桃花琐碎录焙乾。一两，右捣细罗为散，食前，以水调服二钱，日二服差。

治疟方：

鳖甲方寸，炙 乌贼骨方二寸 附子炮 甘草各一两 恒山二两

右五味咬咀，以酒二升半渍之，露一宿，明旦涂五心手足，过发时疟断。若不断，可饮一合许，瘥。

蜀漆丸：治劳疟，并治积劳寒热，发有时，似疟者方。

蜀漆 麦门冬 知母 白薇 地骨皮 升麻各三十铢 甘草 鳖甲 乌梅肉 萎蕤各一两 恒山一两半 石膏二两 豉一合

右十三味为末，蜜和丸，如梧子大，饮服十丸，日再服之，稍稍加至二三十丸，此神验无不瘥也。加光明砂一两。

乌梅丸：治寒热劳疟久不瘥，形体羸瘦，痰结胸堂，食饮减少，或因行远，久经劳役患之，积年不瘥，服之神效方。

乌梅肉 豆豉各一合 升麻 地骨皮 柴胡 鳖甲 恒山 前胡各一两 肉苁蓉 玄参 百合 蜀漆 桂心 人参 知母各半两 桃仁八十一枚

右十六味为末，蜜丸，空心，煎细茶下三十丸，日二服。老少孩童量力通用，无所忌。

治劳疟积时不断，众治无效者方：圣济总录名牛膝饮。生长大牛膝一握圣惠方去苗。总录生者一两。卫生易简方二握。切，以水六升，圣惠方、总录二大盏。煮取二升，圣惠方、总录一盏，去滓。神巧万全方三升。分再服，第一服取未发前食顷，第二服取临发时。肘后方、寿域神方同。备预百要方煮牛膝

草紫茎节一握，浓汁饮之。

大五补汤：治时行后，变成瘴疟方。

桂心三十铢 远志 桔梗 芎藭各二两 茯苓 乾地黄 芍药 人参 白术 当归 黄耆 甘草各三两 竹叶五两 大枣二十枚 生枸杞根 生姜各一斤 半夏 麦门冬各一升

右十八味咬咀，以水三斗，煮竹叶、枸杞，取三^②斗，次内诸药，煎取六升，分六服，一日一夜令尽。

鲛鲤汤：治乍寒乍热，乍有乍无，山瘴疟方。

鲛鲤甲十四枚 鳖甲 乌贼骨各一两 恒山三两 附子一枚

右五味咬咀，以酒三升渍一夕，发前稍稍啜饮，勿绝吐之。兼以涂身，断食过时乃食饮。

乌梅丸：治肝邪热为疟，令人颜色苍苍，气息喘闷，战掉状如死者，或久热劳微动如疟，积年不瘥方。

乌梅肉 蜀漆 鳖甲 萎蕤 知母 苦参各一两 恒山一两半 石膏二两 甘草 细辛各十八铢 香豉一合

右十一味为末，蜜丸，如梧子大，酒服十丸，日再。饮服亦得。

治心热为疟不止，或止后热不歇，乍来乍去，令人烦心甚，欲饮清水，反寒多，不甚热者方：

甘草一两 蜀漆三两 恒山 鳖甲各四两 石膏五两 香豉一合 梔子 乌梅各三十^③枚 淡竹叶切，二升

右九味咬咀，以水九升，煮取三升，分三服。

恒山丸：治脾热为疟，或渴或不渴，热气内伤不泄，令人病寒，腹中痛，肠中鸣，汗出方。

恒山三两 甘草半两 知母 鳖甲各一两

① 方二：备急千金要方作“二方”。

② 三：备急千金要方作“二”。

③ 十：备急千金要方作“七”。

右四味为末，蜜丸，如梧子大，未发前酒服十丸，临发时一服，正发时一服。

恒山汤：治肺热痰聚胸中，来去不定，转而为疟，其状令人心寒，寒甚则发热，热间则善惊，如有所见者方。

恒山三两 甘草半两 秫米三百二十粒

右三味哎咀，以水七升，煮取三升，分三服，至发时令三服尽。

又方：治肾热发为疟，令人凄凄然，腰脊痛宛转，大便难，目眴眴然，身掉不定，手足寒方。

恒山三两 乌梅三七枚 竹叶切，一升 香豉八合 葱白一握

右五味哎咀，以水九升，煮取三升，分三服，至发令尽。

藜芦丸：五脏并有疟候，六腑则无，独胃腑有之，胃腑疟者，令人且病也，善饥而不能食，食而支满腹大治之方。

藜芦 恒山 皂荚 牛膝各一两 巴豆三^①十枚

右五味，先熬藜芦、皂荚色黄，合捣为末，蜜丸如小豆大，旦服一丸，正发时一丸，一日勿饱食。肘后方老疟久不断者，藜芦、皂荚各一两炙，巴豆二十五枚并捣，熬令黄，依法捣，蜜丸如小豆，空心服一丸，未发时一丸，临发又一丸，勿饮食。

攘疟法：未发前，把^②大雄鸡一头著怀中，时时惊动，令鸡作大声，寿域神方令患人作大声。立瘥。肘后方同。

治疟符：凡用二符。

疟小儿父字石拔，母字石锤，某甲著患人

姓名。患疟，人窃读之曰：一切天地山水城隍，日月五星皆敬灶君，今有一疟鬼，小儿骂灶君作黑面奴，若当不信看文书，急急如律令。

右件符必须真书，前后各留白纸一行，拟著灶君额上，瓦石^③之，不得压字上，勿令人近符，若得专遣一人看符大好，亦勿令灰土傅符上，致使字不分明，出见，著符次第如后。若明日日出后发，须令人夜扫灶君前及额上令净，至发日旦，令患人整衣帽立灶前读符，使人自读，必须分明，读符勿错一字。每一遍，若别人读一遍，患人跪一拜，又以手捉患人一度；若患人自读，自捉衣振云人姓某甲，如此是凡三遍读，三拜了，以净瓦石压两角，字向上，著灶额上，勿令压字上；若疟日西发，具如上法三遍读符，至午时更三遍读如上法；如夜发，日暮更三遍读，并如上法。其灶作食，亦得勿使动此符。若有两灶，大灶上著符；若有露地灶，屋里灶上著；止有露灶，依法著之，仍须手捉符，其符法如后。若有客患，会须客经停过三度，发三度，委曲著符如上法。符亦云客姓名患疟，乞拘录疟鬼，小儿如左。凡治久患者，一著符，一渐瘥。亦可五度著符，如始可全瘥。又须手把符如左。

王良符张季伯书之，急急如律令。

右王良符，依法长卷，两手握，念佛端坐，如须行动，检校插著胸前，字头向上。

右二符，各依法一时用，不得阙一符，万一不瘥，但得一发轻，后发日更读即瘥。一一仔细依法，若字参差即不差。

千金月令

主疟疾方：

恒山 甘草生用 鳖甲炙

右各一大两，以水一升宿浸，发时平明，煮取汁六合，顿服之，留少许发时呷。

治久不差者，乌梅丸：

乌梅八分，熬 肉苁蓉 恒山 甘草炙。各六分 杏仁熬，去皮尖 桂心 知母 鳖甲炙 桃

① 三：备急千金要方作“二”。

② 把：备急千金要方作“抱”。

③ 灰：备急千金要方作“压”。

仁四十九枚，熬，去皮尖

右捣筛，蜜丸，空腹饮下二十五丸，加至三十五丸。忌菰菜人苋生葱油腻热面等。

主疟百方不差者，神验方：

砒霜一两 大黄末一两 绿豆末一两 朱砂少许，研

右四味，以生蜜和为丸，如桐子大，每临发日，以井华水空腹服一丸，切不可吃暖

物热饭及茶饮等，并须冷，如心中热，即吃少冷饭押下，更无禁忌。不差，更服一二丸。

疗疟：端午日合。

神像身上尘 佛像尘 金刚尘各一两 桃仁七颗，研

右细筛过，以桃胶为丸，如绿豆大，男左女右，把之便住，住了收药，更可疗人。

千金翼方

受禁疟法

候燕初来时，以纸一张，浓点笔于纸上，望燕与点，燕没乃止。后若疟病人来，向云我患疟，即语我与你治，你但去，阴押取一点，塞壁孔中即愈。

又法：正月元日，呼牛马时火下，将笔闭气多书纸，止作鬼字，气尽乃止，疟病欲发时，押取一鬼字，与吞之即差。

禁疟病

咒疟鬼法：登高山，望海水，水中有一龙，三头九尾，不食诸物，惟食疟鬼，朝食三千，暮食八百，食之不足，差使来索，符药入五藏，疟鬼须屏迹，不伏去者，缚送与河伯，急急如律令。一云：登高山，望海水，天公下捕疟鬼，咄汝不疾去，吾家有贵客，子名破，头如东山，躯如东泽，不食五谷，但食百鬼，朝食三千，暮食八百，一食未足，摧促来索，急急如律令。

禁疟病法连年不差治之即愈

若治之须在净处平地，以手小指画地作鬼字，口中阴道病人生时年月日姓名，以砖覆之，勿令知之，至三七日不开永差。如三七日内开，其病还复发，若治必须知发时逆前预防，勿使患人知之，大良。若丈夫左手画之，女人右手画之，阴为之，勿使人知，

静作大验。

禁疟病法

唾疟鬼，翁字园，一作周。母字欲，大儿赢长吴，小儿如石，大女甌甌炊，小女鲁子因，五^①道将军取疟鬼，不得留停，速出速去，不得停住，急急如律令。

禁疟鬼法

南山一神字铜柱，出门入户口有语，捉得疟鬼大镬煮。南山一神字长丘，早起至门绕家游，捉得疟鬼斩却头。南山一神字辟邪，铜作髑髅铁颌车，斧凿作齿，金刚作牙，生吞疟鬼三万车，北斗七星知汝姓字，不得住家，急急如律令。

禁疟鬼法

登高山望海水，使螳螂捕疟鬼，朝时来，暮时死，暮时来，朝时死，捕之不得与同罪，急急如律令。

禁疟鬼法

将狗上山下使入海中，有一虫，不食五谷，只食疟鬼，朝食三千，暮食八百，一食不足，下符更索，速出速去，可得无殃，急急如律令。

① 五：千金翼方作“玉”。

禁疟病法

日正中时正南立，取西北桃枝结项，两手脚灰绕三匝，中心立刀曰：头上戴九天，两手把九弓，两脚履九江，腹安四神，皆出自然，吾生食天，育养四神，上得精禁，能转人身，蜈蚣、蟒蛇止杀汝身，并鬼子孙，急急如律令。

禁疟鬼法

先取一平砖，令病人在无人处，不得见人，大从月建向月破，以砖磨地令平，以手按砖四角，使不动，还以手发砖立在前，可砖下书北斗，傍置三台，外尽孤虚，直取旬孤虚，其北斗中画作小鬼患人姓名年几，置下在斗柄中，咒曰：小鬼字某甲，年若干，你从台入斗疟鬼断后，若患人时，头上先下，若非患人时，头下先下，若无逆顺，平下砖讫，若患人日一发，以手二七下打砖，若隔日发，三七下打砖，三日一发，以上四七下

打砖，讫取砖傍土拥砖，即复左手取一把土散砖上而去，慎勿反顾，大验。

又以故笔画六尺方，中画作北斗形皆以北斗相应其魁衡必令开门，以身左行向斗魁，闭气并足俱前而立，咒曰：小鬼吾令出天门，入地户，不得从我去住，遂出建上之门，急去不得反顾，即差，三七日不发，与人治患还得此患，必用此治，欲令患人还发，二七日内发之法，还取患人发，以足蹴砖，咒曰：小儿尔从斗入台，疟疾还回即发。

救禁疟鬼法

书桃枝一尺，欲发即用，嘱病人面诵咒文二七遍，系著头底，天姓张，地姓皇，星月字长，日字紫光，南山有地，地中有虫，赤头黄尾，不食五谷，只食疟鬼，朝食三千，暮食八百，少一不足，下符请索，语你速去，即得无殃，汝若不去，缚送魁刚，急急如律令。

海上仙方

疟疾

乌梅消四颗，二钱好常山，烂研酒调下，得吐便为良。

圣惠方

治五藏疟诸方

夫肝病为疟者，令人色苍苍然，气息^①闷颤掉，状如欲死。若人本来少于悲恚，忽尔嗔怒，出言反常，乍宽乍急，言由^②未终，以手向眼，如有所思，巢氏病源此下云：若不即病，祸必至矣。此肝病之证也。若虚则为寒风所伤，若实则热为热气所损。阳则泻之，阴则补之。

夫心病为疟者，令人心烦，其病欲饮清水，多热少寒。巢源作多寒少热。若人本来心性和雅，而忽卒急，反于常伦，或言未终便住，

以手剔脚爪，其人必死，巢源此下云：祸虽未及。名曰行尸，此心病之证也。虚则补之，实则泻之，不可治者，明而察之。

夫脾病为疟者，令人寒^③腹中痛^④，肠中鸣，惺即体热汗出^⑤。若其人本来少于喜怒，而忽反常，嗔喜无度，多言自笑，不答于人，此脾病之证也。巢源此是脾病声之候，证不盈

① 息：太平圣惠方此下有“喘”字。

② 由：太平圣惠方作“犹”。

③ 寒：太平圣惠方此下有“则”字。

④ 痛：太平圣惠方此下有“热”字。

⑤ 惺即体热汗出：太平圣惠方作“鸣已则汗出”。

旬月，病必至也。

夫肺病为疟者，乍来乍去，令人心寒，寒甚则热，发惊恐，如有所见。若人本来语声清雄，忽尔不亮，拖气用力，方得出言，而反于常人，呼共^①语，直视不应，巢源此下云：虽曰未病，势当不久。此即肺病之候也。明观表里，依源极疗乃不失也。

夫肾病为疟者，令人凄凄然，腰脊痛而宛转，大便涩难，身掉不定，手足多寒。若人本来不喜不急，忽然语讦而好嗔怒，反于常性，巢源此肾已伤，虽未发觉，是其候也。见人前问而不作声，举手抓己腹，此是肾病之证也，宜以察其虚实，急以治之。巢源作虚实、表里、浮沉、清浊宜以察之，逐以治之。夫疟脉者自弦，弦数多热，弦迟多寒，弦小紧者可下之，弦迟者宜温药，若脉数而紧者，可发其汗。巢源宜针灸之。凡脉浮大者，不可针灸也。巢源可吐之。凡疗疟，于发前先如食顷乃可以治之，过则失时也。

治肝疟，上焦壅滞，心烦头疼，寒热不止，肌肤消瘦，不能下食，知母散方：

知母一两 虎头骨一两半，涂酥炙黄 地骨皮一两 川升麻一两 鳖甲二两，涂醋炙令黄，去裙襕 犀角屑一两 圣济总录二两 人参一两，去芦头 总录二两 麦门冬一两，去心 总录二两 柴胡一两，去苗 总录二两 石膏二两 甘草半两，生锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入香豉五十粒，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治肝热，或为肝疟，颜色苍苍，颤掉气喘，变成劳疟，积年不差，宜服蜀漆丸方：

蜀漆半两 乌梅肉半两，微炒 石膏一两，细研 鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕 恒山半两，锉 香豉一合，炒乾 知母半两 甘草半两，炙微赤，锉 苦参半两，锉 麝香半两，细研 桃仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣罗为末，入研了药，都研令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服空心，以温酒下二十丸，晚食前再服。圣济总录同。粥饮下亦得。

治肝疟久不差，乌梅丸方：

乌梅肉一两，酒拌，微炒 恒山一两，锉 知母半两 犀角屑半两 朱砂半两，细研 龙骨半两 虎头骨一两，涂酥炙令黄 川升麻半两 香豉半两，炒乾 桂心半两 圣济总录桂，去粗皮 甘草半两，炙微赤，锉 鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕 桃仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣罗为末，入研了药，都研令匀，炼蜜和捣二三百杵，丸如梧桐子大，每服空心，以温酒下二十丸，晚食前再服。神巧万全方同。

治心疟，令人心烦，渴欲得饮水，寒热不歇，乍来乍去，不思饮食，恒山散方：

恒山一两，锉 柴胡一两，去苗 梔子仁一两 石膏二两 乌梅肉三七枚，微炒 甘草一两，炙微赤，锉 蜀漆二两 万全方炒烟尽 鳖甲二两，涂醋炙令黄，去裙襕

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入竹叶二七片，万全方一七片。豉五十粒，煎至五分，去滓，不计时候，温服。

治心疟，发歇不定，大黄丸方：

川大黄半两，锉碎，微炒 恒山一分 香豉四十九粒 砒霜一分，细研 鳖甲一分，涂醋炙令黄，去裙襕 麝香一钱，细研 朱砂一分，细研

右件药，捣罗为末，入后三味，研令匀，以醋煮面糊和丸，如梧桐子大，每服食前，用桃仁冷醋汤下二丸。忌食热物。

治心疟，神验朱砂丸方：

光明砂半两，细研 恒山一两 杏仁十枚，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣罗为末，研入朱砂令匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，未发前，以粥饮下十五丸，欲发时再服。

又方：

麝香一分 金薄三十片 黄丹一分，炒令紫色 朱砂一两 砒霜一分

右件药，都细研令匀，用梗米饭和丸，如梧桐子大，男左女右中指节上，用绯帛裹

① 共：太平圣惠方作“其”。

系一丸，发前，以冷醋汤下一丸。忌食热物。

治脾疟，由热气内伤不泄，故为脾疟，令人病肠中热痛，外寒，肠中鸣转，汗出，恒山丸方：

恒山一两，铤 甘草半两，炙微赤，铤 知母一两 豉一合 鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襖 麝香一分，细研
右件药，捣罗为末，入麝香研匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，未发前，以温酒服二十丸，临发再服。

治脾疟，霍乱吐逆下利，人参丸方：

人参一两，去芦头 鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襖 高良姜一两，铤 白茯苓一两 桂心一两 甘草一两，炙微赤，铤 麝香一分，细研

右件药，捣罗为末，入麝香研匀，炼蜜和捣二三百杵，丸如弹子大，以温酒一合半，内药一丸，研破，食前服之。神巧万全方同。

治肺疟，来去不定，其状令人心寒，甚即发热，热则多惊，如有所见者，犀角散方：

犀角屑半两 杏仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 麦门冬半两，去心 恒山半两，铤 糯米八十一粒 甘草半两，炙微赤，铤

右件药，都捣令碎，以水五大盏，煎至二盏半，去滓，分为五服，于发时前，不计时候，温服。神巧万全方同。

治肺疟，烦热呕逆方：

知母一两 柴胡二两，去苗 人参一两，去芦头 甘草半两，炙微赤，铤 麦门冬一两，去心 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治肾疟，腰背痛，手足寒，食少无力，乌梅丸方：

乌梅肉一两，微炒 桂心一两 甘草一两，炙微赤，铤 虎头骨二两，涂酥炙令黄 人参一两，去芦头 香豉一合，炒乾 恒山二两，铤 鳖甲二两，涂醋炙令黄，去裙襖 麝香一分，细研 附子半两，炮裂，去皮脐 桃仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙令乾 川升麻一两

右件药，捣罗为末，入麝香研匀，炼蜜

和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以粥饮下二十丸，渐加至三十丸。神巧万全方同。

治肾热为疟，令人凄凄，腰脊痛宛转，大便难，忽然手足寒，恒山散方：

恒山一两 乌梅肉二七枚 香豉一合 葱白一握 桃仁半两，汤浸去皮尖，麸炒微黄

右件药，细铤，都以水二大盏，煎至一盏半，去滓，分为三服，于欲发时前服尽。

治温疟诸方

夫温疟者，得之冬中由^①风寒^②，气藏于骨髓之中，至春则阳气大发，邪气不能出，因遇大暑，脑髓热^③铄，脉肉消释，腠理发泄，因有用力，邪气与汗偕出。此病藏于肾，其气先从内出于外，如此是阴虚而阳盛则病^④衰，则气复^⑤入，入则阳虚而寒矣，故先热而后寒，名曰温疟也。

治温疟烦闷，麻黄饮子方：

麻黄一两，去根节 牡蛎粉一两 蜀漆半两 甘草半两 犀角屑半两 知母^⑥

右件药，细铤，都以水二大盏，煎至盏半，去滓，分为三服，一日服尽。

又方：

恒山半两 甘草半两，生用 冬瓜汁^⑦

右件药，细铤，以冬瓜汁宿浸，早^⑧□□六沸，去滓，分为二服，空心一服，发^⑨□□服，以得吐为妙。

治寒疟诸方

夫寒疟者，由阴阳相并，阳虚则阴胜，阴胜则寒发于内，所以内外俱寒，故病发，但颤栗而鼓颌也。

① 由：太平圣惠方作“于”。

② 寒：太平圣惠方此下有“寒”字。

③ 热：太平圣惠方无此字。

④ 病：太平圣惠方作“热”。

⑤ 复：太平圣惠方此下有“反”字。

⑥ 母：太平圣惠方此下注有“半两”二字。

⑦ 汁：太平圣惠方此下注有“一斤(升)，如无生者，煎汁亦得”十一字。

⑧ 早：此下脱字，太平圣惠方作“朝煎五”。

⑨ 发：此下脱字，太平圣惠方作“前一”。

治寒疟，阳虚阴盛，内外俱寒，四肢颤掉，恒山丸方：

恒山半两 野狸头骨一分 虎头骨一分 猢猻头骨一分 天灵盖一分 绿豆末三分 臭黄一分，细研 安息香一分 朱砂一分，细研 雌黄一分，细研 砒霜一分 乳香一分 阿魏一分 白芥子①分

右件药，并生用，捣罗为末，用软帛和捣三二百杵，丸如梧桐子大，修合之时，勿令孝子女人知，五月五日午时合为妙。如缓急，即不择日辰合。未发时，以绛囊盛，于中指上系一丸，男左女右，三日如不住，以熟水服一丸立效。有娠妇人及小儿不得服，忌食热物。

治寒疟，但寒不热，四肢鼓颤不止，朱砂丸方：

朱砂一分，细研 麝香半分②，细研 砒霜一分，细研 恒山一分，锉 虎头骨一分，涂酥，炙令黄 猢猻头骨一分，炙黄 虎睛一对，酒浸，微炙 乳香一分 安息香一分 阿魏一分 巴豆三枚，去皮心及油 雄黄半两，细研

右件药，捣罗为末，端午日修合，用醋煮面糊，和捣一二百杵，丸如豌豆大，用绛帛裹，男左女右，手把一丸。如痰疟，即以醋汤下一丸。每把者药一丸，可疗三人。若女人用者，即可疗二人。

治寒疟不止，雄黄丸方：

雄黄一分 硫黄一分 朱砂一分 麝香半两 阿魏半分 桂心一分，末 乾姜一分，生末③ 巴豆一分，去皮心，以水二升，煮水尽，压去油，研如面

右件药相和，研令匀细，以醋煮面糊和丸，如梧桐子大，未发前，以绵子裹一丸，安在两耳中，及男左女右，以绛帛系一粒于臂上，一粒可治七人。

治寒疟神效方：

砒霜一两，以醋浆水一碗，于端午日，日未出时，以慢火熬如稀糊，便入后药 朱砂一钱④，细研 白芥子一钱⑤ 阿魏一钱⑥ 香墨五钱

右件药，捣罗为末，以砒⑦煎和丸，如黍米粒大，每于未发前，以冷醋汤下一丸至

二丸。忌食热物。

治寒疟，手足鼓颤，心寒面青，宜用此方：

朱砂半两，细研 虎头骨半两 猢猻头骨半两 砒霜半两 天灵盖半两 阿魏半两 安息香半两

右件药，生捣罗为末，入朱砂研匀，于端午日午时，用白团和丸，如豌豆大，男左女右，手把一丸，定后用绛绢袋子盛，系于中指上。若登溷即暂解却，一丸可治七人。

又方：

白芥子一分 朱砂一分，细研 阿魏一分 恒山一分

右件药，捣罗为末，入朱砂研匀，以醋煮面糊和丸，如梧桐子大，每于未⑧前，以醋汤下三丸。

又方：

砒霜一分 朱砂一分 阿魏一分 麝香一分

右件药，同研如粉，以面糊和丸，如小豆大，每于未发前，以冷醋汤下一丸。忌食热物。

又方：

阿魏一分 安息香半两 萝卜子半两 茺莢一分

右件药，捣细罗为散，每服一钱，以暖水调下。如不能服散，炼蜜和丸，如梧桐子大，以温水下二十丸。须臾，即吐利后，作少蒜薹，不饮食之，仍以一小贴子，用纱囊盛，男左女右，系于臂上。

又方：

独颗蒜一颗 黄丹半两

右件药相和，五月五日午时，同捣一千杵，丸如黑豆大，候发时，以温茶下二丸。肘后方用小蒜不拘多少，研极烂，和黄丹少许，以聚为度，丸如鸡头大，候乾，每服一丸，新汲水下，面东服至妙。寿域神方、卫生易简方同。

① 一：太平圣惠方作“二”。

② 分：太平圣惠方作“两”。

③ 末：太平圣惠方作“用”。

④ 钱：太平圣惠方作“分”。

⑤ 钱：太平圣惠方作“两”。

⑥ 钱：太平圣惠方作“两”。

⑦ 砒：太平圣惠方此下有“霜”字。

⑧ 未：太平圣惠方此下有“发”字。

诸 疟 门二

圣 惠 方二

治瘴疟诸方

夫瘴疟者，由肺系有热，气盛于身，厥逆上冲，气实而不能外泄，因所用力，腠理开舒，风寒舍于皮肤之内、分肉之间而发也。发则阳气盛，阳气盛而不衰，则病矣。其气不及之阴，故但热不寒。气内藏于心，而外舍于分肉，令人消铄脱肉，故名曰瘴疟。其状热而不寒，阴气绝，阳气独发，则少气烦惋，手足热而呕也。

治瘴疟，但热不寒，呕逆不下食，宜服香豉饮子方：

香豉半合 葱白七茎，切 恒山三分 川升麻一两 鳖甲一两半，涂醋炙令黄，去裙襕 知母一两半 圣济总录焙 槟榔三分 总录煨 生地黄一两半，切

右件药，锉碎，都以水二大盏半，煎至一盏半，去滓，不计时候，分为三服，一日服尽。总录右八味锉如麻豆，每以十钱匕，以水三盏，于星月下浸一夜，横刀一口，安在药上，早晨煎取一盏半，去滓，空腹，分为二服。重者不过两剂差。

又方：

恒山一分 甘草一分，生用 地骨皮一分 生铁一斤，打碎如棋子大

右件药，细锉，都以水二大盏，于星月下浸一夜，横刀一口，安在药上，早晨煎取壹盏，去滓，空腹，分为二服。重者不过两剂差。

治瘴疟，发时大渴，寒热不定方：

砒霜半两，细研 绿豆半两 川大黄一两，锉碎，微炒 麝香一分，细研

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，夜露一宿，发日平旦，以冷水下一丸，临发前再服一丸。忌食热物。

治瘴疟，发作不定，但热不寒，宜服此方：

恒山一两 桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 黄丹一两，炒令紫色 香豉一两^①，炒乾

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每至发日，空心，煎桃仁汤下十丸，于发时前再一服。神巧万全方同。

又方：

朱砂一分 砒霜一分 马牙消一分 猢猻头骨一分，末 麝香一钱

右件药相和，研令匀细，以醋煮面糊和丸，如绿豆大，于发时前，以冷生姜茶下二丸。忌食热物。

又方：

地黄汁一升 砒霜一两，细研 蜡半两

右件药，将地黄汁于瓷器中，以慢火煎，入砒霜，不住手搅，煎如膏，次入蜡又煎，令消，丸如绿豆大，每至发日，空心，以井华水下三丸，未差，发前更服三丸。忌食热物。

又方：

砒霜一分，细研 甘草末半两

右件药，都研令匀，以粟米泔和丸，如绿豆大，每未发时及空心，以井华水下二丸。忌食热物。

① 两：太平圣惠方作“合”。

治劳疟诸方

夫疟久不差者，则表里俱虚，客邪未散，气血虚弱，真气不复，因其寒热不止，饮食渐少，肌肤羸瘦，颜色萎黄，四肢无力，故名劳疟也。

治劳疟，四肢羸瘦，不思饮食，恒山饮子方：

恒山 三分 乌梅肉 七枚，微炒 豉心 半两 桃枝 一握 鳖甲 三分，涂醋炙令黄，去裙襕 虎头骨 三分，涂酥炙令黄 柳枝 一握 桃仁 三七枚，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 乾枣 三枚 生姜 半两

右件药，细锉，都以酒四大盏，浸一宿，明旦煎取二盏，去滓，空心，分为三服。

治劳疟，发歇不恒，日渐羸瘦，豉心饮子方：

豉心 一合 雄鼠粪 一分，烧灰，细研后入 神巧万全方 一合 童子小便 二大盏 甘草 半两，炙令微赤 鳖甲 一两，涂醋炙令黄，去裙襕 柴胡 一两，去苗 梔子仁 三分 万全方^① 口分 乌梅肉 七枚，微炒 桃心 一握 万全方桂心 一分 柳心 一握 地黄汁 二合，后入 生姜 一分

右件药，细锉，投入小便内浸一宿，明旦煎取一盏二分，去滓，下鼠粪灰、地黄汁，搅令匀，分为三服，空心一服，食后一服，近晚一服。万全方空心食后一服，近晚二服。

又方：

蜀漆 半两 甘草 半两 天灵盖 一两，涂酥炙令黄 生黑豆 一分^② 桃仁 半两，汤浸，去皮尖双仁 乌梅肉 七枚，微炒 竹叶 一握

右件药，细锉，都以水三大盏，煎取壹盏半，去滓，分为三服，空心一服，未发前一服，发时一服。

治劳疟，连年不差，乌梅丸方：

乌梅肉 一两，微炒 鳖甲 一两，涂醋炙令黄，去裙襕 虎头骨 一两，涂酥炙令黄 天灵盖 一两，涂酥炙令黄 肉苁蓉 一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾 恒山 一两，锉 知母 一两 川升麻 一两 甘草 半两，炙微赤，锉 柴胡 一两，去苗 蜀漆 一两 豉 一两^③，炒乾 桃仁 四十九枚，

汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 枳壳 一两，麸炒微黄，去瓢 猪苓 半两，去黑皮 黄连 一两，去须 犀角屑 一分 地骨皮 一两 木香 一两 槟榔 一两 梔子仁 一两 川大黄 一两，锉碎，微炒 麝香 半两，细研

右件药，捣罗为末，入麝香研匀，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每日空心，煎桑根白皮汤下三十丸，晚食前再服。

治劳疟，寒热发作无时者，蜀漆丸方：

蜀漆 半两 乌梅肉 半两，微炒 川升麻 半两 石膏 一两，细研 知母 半两 白薇 半两 甘草 半两，炙微赤，锉 恒山 半两，锉 鳖甲 半两，涂醋炙令黄，去裙襕 葳蕤 半两 麦门冬 一两，去心，焙 香豉 半合，炒乾 地骨皮 半两 朱砂 一两，细研 麝香 半两，细研

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以粥饮下二十丸，日再服，稍加至三十丸，此方神效。

治劳疟，发歇寒热，体瘦，四肢疼痛，或时烦渴，宜用此方：

砒霜 半两 朱砂 一分 雄黄 一分 阿魏 一分 麝香 三分，已上并细研 虎头骨 一分，涂酥炙黄 蛇骨 一分，酒浸，炙微黄 恒山 一分，锉 猢狲头骨 一分，炙黄 天灵盖 一枚，烧令白色，上用朱砂点作七星，取五月一日夜作

右件药，初夜都去一茶床上安排，用香一炉，净水一盏，于北斗下露之，才明收之，候五月五日午时，捣罗为末，用醋煮面糊和丸，如小豆大，患者以一丸，男左女右，把之差，带之亦差，以醋汤发前服一丸亦差，插在耳内鼻里亦差。服药即忌食热物。

治劳疟极效，红英丹方：

雄黄 一分，细研 朱砂 一分，细研 硫黄 一分，细研 天雄 一分，生用，去皮脐 丁香 一分 虎头骨 一分，生用 黄丹 一分 赤小豆 一分^④ 麝香 一钱，细研

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，取甲子日合，用粟米饭和丸，如小豆大，男左

① 方：此下脱字，太平圣惠方作“二”。

② 分：太平圣惠方作“合”。

③ 两：太平圣惠方作“合”。

④ 分：太平圣惠方作“升”。

女右，以绯绢系一丸于中指上。合时勿令妇人、师僧、孝子、鸡犬等见，见即无效。落地上者，亦不堪用。

治劳疟，及瘴鬼等疟悉治之，乌梅丸方：

乌梅肉一两，微炒 肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾 恒山五^①分，锉 川升麻三分 桂心三分 人参三分，去芦头 桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 甘草三分，炙微赤，锉 知母三分 香豉一合，炒乾 鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕 麝香半两，细研

右件药，捣罗为末，入麝香研匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每未发前，空心，以温酒下三十丸，至发又服三十丸，每日服之，以差为度。

治劳疟久不差，桃仁丸方：

桃仁二两，和皮尖生捣 恒山末二两 豉三两，新好者

右件药相和，捣五七百杵，如乾末丸得，即入少许酒，和丸如梧桐子大，每服空腹，以温酒下五丸，食后候腹空时，再服之。如渴，即煎乌梅汤冷呷，勿杂食物。

又方：

砒霜一钱 阿魏一钱 天灵盖一钱，炙微黄

右件药，捣罗为末，以粳米饭和丸，如小豆大，发前，以温水下五丸，立效。忌食热物。

治久患劳疟瘴等，宜服此方：圣济总录名胜金丸。

寒水石三分，细研 砒霜一两，细研

右以厚纸两重，糊粘于铤子底，将砒安中，次以寒水石盖上，以匙紧按，将一瓷盏子盖，又以糊纸数重黏四畔缝，不得通气，以竹柴火烧令下面纸尽、上面纸黄焦为候，待冷再研，于地上出火毒，良久，总录作一周时。以粟饭和丸如麻子，发前，总录作发日。以冷醋汤下五丸。如年深者，先以五丸将热茶下，吐却痰后，再以冷醋汤下三丸。忌食热物。

总录又云：兼治积年心痛，发时，冷姜醋汤下七丸，立差。

又方：

恒山一两，末 朱砂一两，细研

右件药，都研令匀，以炼蜜和丸，如梧桐子大，未发前，以温水下三丸，临发时，又服三丸，以差为度。

又方：

鳖甲三两，涂醋炙令黄，去裙襕 肘后方、卫生易简方涂酥炙黄

右捣细罗为散，未发时，以温酒调下二钱，临发时再服。肘后方为末，临发时，温酒调下二钱匕。易简方同。

治劳疟时久不断，宜服此方：

白狗粪烧为灰

右研令极细，每于发前，以水调二钱服之。

又方：

燕子粪一合，末之

右候发日平旦，以酒半碗浸，搅起，令患人两手把当鼻下嗅取气，便不发，神验。差后，未得饮水。

又方：

豉心一两，炒乾 生砒一钱

右件药，都研令匀，入炼蜜和丸，如麻子大，每欲发时，先以温豉汤下三丸，立定。

又方：

野狐肝一具，阴乾

右于重五日更初，往北斗下受气，捣罗为末，以粳米饭和丸，如绿豆大，用绯帛子裹一丸，于男左女右手中指上系之。

治山瘴疟诸方

夫山瘴疟，生于岭南带山水之处，其状发而寒热，休作有时，皆因游溪源，中于湿毒气故也。其病重于伤暑之疟矣。

治山瘴疟方：

鬼臼半两 赤小豆三分 鬼箭羽半两 朱砂半两，细研 雄黄半两，细研 阿魏半两，别研

右件药，捣罗为末，都研令匀，用酒煎阿魏为膏和丸，如梧桐子大，每用一粒，以

① 五：太平圣惠方作“三”。

緋絹系中指上，男左女右，嗅之。如未差，即以井华水服一丸，即差。神巧万全方同。

又方：

恒山一两，锉 桃仁六十枚，汤浸，去皮尖双仁，别捣如膏 豉①□合，炒乾

右件药，捣罗为末，以鸡子白生用，和丸如梧桐子大，空腹，以桃符汤下二十丸，欲发时，又服三十丸，便差。

治山瘴疟，寒热头疼方：

恒山半两 乌梅肉十②枚，微炒 豉心半两 桃枝一握 鳖甲半两，涂醋炙令黄，去裙襕 柳枝半两 虎头骨半两，涂酥炙令黄 乾枣三枚 青铜钱二文 雄鼠粪二七枚

右件药，细锉，以酒一大盏半，浸一宿，明旦以重汤煮十馀沸，去滓，分为三服，空心一服，良久再服，欲发时一服。

治山瘴疟及时气，茵陈丸方：

茵陈二两 大麻仁五两，研如膏 豉五合，炒乾 恒山三两，锉 梔子仁二两 鳖甲二两，涂醋炙令黄，去裙襕 川芒消二两，细研 杏仁三两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 巴豆一两，去皮心，熬令黄，纸裹压油，研

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每服，以粥饮下三丸，或吐，或利，或汗，如不吐利不汗，再服之，若更不吐利，即以热粥饮投之，老小以意加減。

治山瘴疟，发作寒热方：

恒山三两 乌梅肉二七枚 甌带三寸 真緋絹三寸 独颗蒜一枚

右件药，以酒二大盏，煮取一盏，分为二服，初一服未发前服之，后一服临欲发服之，如其形候欲似不发，即止，方便安卧，头左侧安之为佳也。

治山瘴疟，糕角饮子方：

米糕角半两，九月九日者 寒食饭二百粒 恒山一两，锉 豉一百粒 独颗蒜一枚

右件药，以清水二大盏，浸一宿，至五更初煎至一盏，去滓，空腹顿服，当下利为度。

治山瘴疟，乍寒乍热，乍有乍无，宜服此方：

鲮鲤甲十四枚，微炙 鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕 柴胡一两，去苗 恒山二两 虎头骨壹两，涂酥炙微黄 桃仁一两，汤浸，去皮尖

右件药，都细锉，以酒三盏浸一宿，发前，稍稍暖饮之，勿绝。

治山瘴疟不相染，除毒气方：

香豉一合

右以水一大盏，煎至半盏，去滓，温服。

又方：生葛根不限多少。

右捣绞取汁，极意饮之，去热毒气，自然而差。

治鬼疟诸方

夫鬼疟者，由邪气所为也。其发作无时节，或一日三两度寒热，或两日一度发动，心神恍惚，喜怒无恒，寒则颤掉不休，热则躁渴不止，或差而复作，或减而更增，经久不痊，连绵岁月，令人羸瘦也。

治鬼疟，发动无时节，寒热不定，麝香丸方：

麝香三分，细研 朱砂三分，细研 砒霜半两，细研 恒山半两，锉 鳖甲半两，涂酥炙令黄，去裙襕 虎头骨半两，涂酥炙微黄 甘草半两，生用 川大黄半两，生用

右件药，捣罗为末，研入前三味令匀，五月五日，以粽子和丸，如梧桐子大，临欲发时，以温酒下三丸，得吐泻为度。

治鬼疟，神效手把丸方：

猢猻头骨半两 虎头骨半两 猫儿头骨半两 砒霜一分，细研 恒山一分③，锉 朱砂一分，细研 乳香一④分，细研 麝香一分，细研 白芥子一分 蜈蚣一枚 阿魏一分

右件药，捣罗为末，都研令匀，取五月五日午时，炼蜜和捣三五百杵，丸如皂荚子

① 豉：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

② 十：太平圣惠方作“七”。

③ 分：太平圣惠方作“两”。

④ 一：太平圣惠方作“三”。

大，以绯绢裹一丸，男左女右臂上系之，发时，于净室内焚香恭信，解下，男左女右以手把之，时时就鼻嗅之，四五度效。一丸可治百人，奇验。

又方：

雄黄半两，细研 朱砂半两，细研 砒霜一分，细研 麝香一分，细研 阿魏一分 虎头骨半两，涂酥炙令黄，末

右件药，都研令细，用绿豆面糊和丸，如豇豆大，拟①发前先以冷醋汤下一丸。忌食热物。

治鬼疟，或发或止，经久不差方：

野猫肝一具，用瓷瓶盛，内热猪血浸，封口，悬放别处，待血乾，取肝用之 猢猻头骨一两 狗头骨一两 虎头骨一两 麝香一分，细研

右件药，捣罗为末，入麝香研令匀，以醋煮面糊和丸，如鸡头实大，男左女右，以绯帛于中指上系一丸，即差。如未差，即以醋茶下一丸，甚妙。

治鬼疟神效方：

砒霜半两，细研 朱砂半两，细研 麝香一分，细研 阿魏一分，细研 乳香半两，细研 安息香一分 绿豆末壹分 猢猻头骨一分 虎粪中②一分

右件药，捣罗为末，都研令匀，以蒸饼和丸，如梧桐子大，未发前，男左女右，手把一丸，便卧，一炊久起，便差。

治鬼疟，内药鼻中立可方：

天灵盖一分 猢猻头骨一分 臭黄一分，细研 阿魏一分 乳香一分 麝香一钱，细研 藜芦一分，去芦头 黄丹一分

右件药，捣罗为末，都研令匀，以醋煮面糊和丸，如豇豆大，欲发前，先以绵裹壹丸，内鼻中差。

治鬼疟，连年不差方：

恒山末③一分 朱砂半两，细研 黄丹半两，炒令紫气④

右件药，以水一大盏浸，用刀子搅三二十下，横刀子于药上，置于星月下一宿，至发日平明，以刀搅，冷服半盏，至发时前，

又服半盏，候药力散，即得食。神巧万全方同。

又方：

砒霜一分 蜘蛛三枚

右件药，同研为丸，如梧桐子大，每用绵裹一丸，男左女右，内耳中。

治鬼疟，进退不定，神效方：

人胆一⑤ 朱砂 雄黄 麝香 各等分

右件药相和，研令匀细，以醋煮面糊和丸，如绿豆大，每用绵裹一丸，内鼻中，即差。每丸可治二人。

又方：

阿魏一分，细研 野狐肝一具并胆，收于新罐内贮，阴乾为末

右件药，都研令匀，用醋煮面糊和丸，如鸡头实大，男左女右，手把一丸，如未差，即以绯帛系中指上，不住嗅之。

又方：

雄野狐粪一分 蝙蝠粪一分

右件药，捣罗为末，用醋煮面糊和丸，如鸡头实大，临发时，男左女右，手把一丸嗅之。

又方：

砒霜半两，细研 五方桃心一握

右先东次北，逆取五方足，于砂盆内，研令细，次下砒霜相和研匀，丸如梧桐子大，临发前，以新汲水下二丸。忌食热物。

神巧万全方同。

又方：

猢猻头骨一枚，烧灰

右细研为散，空腹，以温酒调一钱服，临发时再服。

又方：

桃心一大握

右捣绞取汁，分为二服，于发日早朝，以井华水半盏调服，至临发再服。

① 拟：太平圣惠方作“于”。

② 中：太平圣惠方此下有“骨”字。

③ 末：太平圣惠方无此字。

④ 气：太平圣惠方作“色”。

⑤ 一：太平圣惠方无此字。

治瘡 疔 諸方

夫瘡疔者，夏傷于暑。其病，秋則寒甚，冬則寒輕，春則惡風，夏則多汗者，然其瘡作有時，以疔之始發，先起于毫毛，呻欠乃作寒栗鼓額，腰脊疼痛，寒去則外內皆熱，頭痛。如渴欲飲者，此乃陰陽上下交爭，虛實更作，陰陽相移也。陽并于陰，則陰實陽虛。陽明虛，則寒栗鼓額；巨陽虛，則腰背頭項痛；三陽俱虛，陰氣勝，勝則骨寒而痛，寒生于內，故中外皆寒。陽盛則外熱，陰虛則內熱，外內皆熱，則喘渴欲飲。此得之夏傷于暑，熱氣盛藏之于皮膚之內、腸胃之外，此榮氣之所舍，則令汗出肉疏腠理開，因得秋^①，汗出遇風，乃^②得之及^③以浴，水氣舍于皮膚之間，與衛氣并居，衛氣者，昼行陽，此气得陽則出，得陰則內，是以隔日作也。

治瘡疔，積年不差者，宜服知母飲子方：

知母 半兩 鱉甲 一兩，涂醋炙令黃，去裙襖 恒山 一兩，銼 烏梅肉 七枚，微炒 豉心 一合 粳米 一百粒 甘草 半兩，炙微赤，銼 川大黃 半兩

右件藥，細銼和勻，每服半兩，以童子小便壹中盞，浸壹宿，五更初煎至六分，去滓，溫服，臨發前再服，以利為度。每日發與不發，皆得服之，待過^⑤發後，即得吃食。

又方：

恒山 半兩，銼 甘草 二兩，生用 川大黃 半兩 桂心 半兩

右件藥，搗篩為散，每服五錢，以水一中盞，煎至六分，去滓，空腹溫服，欲發前再服。

治瘡疔久不差，虎頭骨丸方：

虎頭骨 二兩，涂酥炙微黃 桃仁 三七^⑥枚，湯浸，去皮尖雙仁，微炒 朱砂 半兩，細研 恒山 一兩，銼 甘草 一兩半，生，銼 牡蠣 二兩，微炒 桂心 一兩 知母 二兩 香豉 一合，炒乾 烏梅肉 二兩，微炒 附子 一兩，炮裂，去皮臍 枳殼 半兩，微炒 木香 一兩 川大黃 二兩，銼碎，微炒

右件藥，搗羅為末，研入朱砂令勻，煉蜜和搗三二百杵，丸如梧桐子大，每于發前，以桃符湯下十丸。

治瘡疔，或發或歇久不差，烏梅丸方：

烏梅肉 二十^⑦枚 恒山 三兩，末 香豉 二兩 桃仁 四十九枚，湯浸，去皮尖雙仁

右件藥，都搗如泥，以少許蜜，和搗三二百杵，丸如梧桐子大，每服，以粥飲下三十丸，日三服。

治瘡瘡^⑧，連年不差，服三七日定差，蜀漆丸方：

蜀漆 一兩 烏梅肉 一兩，微炒 石膏 二兩，細研，水飛過 知母 一兩 白薇 一兩 甘草 三分，炙微赤，銼 恒山 一兩半，銼 鱉甲 一兩，涂醋炙令黃，去裙襖 川升麻 一兩 葳蕤 一兩 豉 一合，炒乾 地骨皮 一兩 麥門冬 一兩，去心，焙乾

右件藥，搗羅為末，煉蜜和搗三二百杵，丸如梧桐子大，每服，以溫酒下二十丸，日三服。 聖濟總錄：蜀漆 烏梅肉 炒 白薇 升麻 地骨皮 知母 焙 麥門冬 去心。各半兩 常山 銼 鱉甲 醋炙。各三分 葳蕤 半分 豉 一合，微炒 石膏 研，一兩 甘草 炙，一分 右一十三味，搗羅為細末，煉蜜丸如梧桐子大，每服十丸，未發前，米飲下，臨發再服，加至二三十丸，醋湯下亦得。

又方：

鯪魚甲 二七枚，炙黃 鱉甲 一兩，生用 烏賊魚骨 一兩 附子 一分，生^⑨去皮臍

右件藥，細銼，以酒三盞浸一宿，發前，溫溫頓飲之，一日斷食。

又方：

朱砂 一分，細研 恒山末 三分

右件藥，都研令勻，煉蜜和丸，如綠豆

① 秋：太平聖惠方此下有“氣”字。

② 乃：太平聖惠方作“及”。

③ 及：太平聖惠方無此字。

④ 一：太平聖惠方此下有“百”字。

⑤ 過：太平聖惠方作“遇”。

⑥ 七：太平聖惠方作“十”。

⑦ 十：太平聖惠方作“七”。

⑧ 瘡：太平聖惠方作“疔”。

⑨ 生：太平聖惠方此下有“用”字。

大，于发日平明，以温水下五丸，至夜然得^①食之。

治间日疟诸方

夫间日疟者，此由邪气与卫气俱行于六腑，而有时相失不相得，故邪气内搏于五藏，则道远气深，故其气行迟，不能与卫气皆出，是以间三两日而作也。

治间日疟，身体壮热，时发憎寒，大便秘涩，鳖甲散方：

鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕 赤芍药一两 当归一两，锉，微炒 大青一两 桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 知母一两 乾姜半两，炮裂，锉 天灵盖一枚，涂酥炙令黄，别^②捣罗为末 牵牛子一两，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，调天灵盖末一钱，食前服之。

治间日疟，或隔日，或三五日，发动无时，知母散方：

知母一分 恒山半分 鳖甲一分，涂醋炙令黄，去裙襕 桃仁一分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 附子一分，炮裂，去皮脐 糯米五十粒 乌梅肉一枚 狼牙半分

右件药，都细锉，用酒一大盏半，浸一宿，五更初煎取八分，去滓，分为二服，空心热服，将欲发时再服。 圣济总录治疟知母饮方：知母焙 鳖甲醋炙，去裙襕 桃仁去皮尖双仁，炒 附子炮裂，去皮脐 常山 狼牙各半分 乌梅去核，一枚 右七味，锉如麻豆，每服五钱匕，糯米四十九粒，隔夜浸至五更初，同煎取七分，去滓，乘热分作两服，未发时一服，发时一服。

治间日疟，发作无时，寒热不止方：

恒山一两 鳖甲一两，涂醋炙令黄，去裙襕 川升麻一两 梔子仁半两

右件药，捣细罗为散，空腹，以温水调壹钱 神巧万全方二钱。服，以微吐为度，未吐再服。

治间日疟，寒热不止，乌梅丸方：

乌梅肉一两，微炒 桃仁三十枚，汤浸，去皮尖双

仁，麸炒微黄 地骨皮一两 豉心一两，炒乾 虎头骨一两半，涂酥炙令黄 知母一两 鳖甲一两，涂醋炙令黄 川升麻一两 人参一两，去芦头 天灵盖一两半，涂酥炙令黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，空腹，以暖浆水下二十丸，晚再服之。

治间日疟，或夜发者方：

川大黄半两，锉碎，微炒 甘草一分，炙微赤 恒山三分 桂心一分

右件药，都细锉，以水二大盏，煮取一盞，去滓，分为二服，空心热服，临发前再服。

治间日疟，或每日发者，雄黄丸方：

雄黄一两，细研 腊月野狐肝一两 阿魏一分 朱砂半两，细研 獐獠头骨壹两 天灵盖半两 麝香一分，细研

右件药，生捣罗为末，入研药末令匀，于五月五日午时，炼蜜和丸，如豇豆大，每发时前，男左女右，以绯帛系一丸于中指上，时时嗅之，后更以醋汤下一丸。

又方：

小麦一合 砒黄一两，细研

右件药，于腊日^③，以醋浸四十九日，取出焙乾，每有患者，取小麦七粒，发前，以冷醋汤下之。

治痰实疟诸方

夫痰实疟者，谓患人胸膈，先有停滞结实，因感疟病，则令人心下支满，气逆烦呕也。

治痰实疟，每发不定时节，或朝或夜，渐不能食，宜服松萝汤吐方：

松萝半两 人参芦头半两 恒山半两 川升麻半两 竹叶一百片

右件药，细锉，以水二大盏，煎取一盞，

① 得：太平圣惠方作“后”。

② 别：太平圣惠方作“并”。

③ 日：太平圣惠方作“月”。

去滓，分为二服，平旦时一服，如人行五里当吐，未吐，更一服，良久得吐即差。

治痰实症，攻作寒热，乌梅汤方：

乌梅肉半两，微炒 恒山半两 松萝三分 鳖甲一两，生用 川升麻一两

右件药，都细锉，以水三大盏，煎取一盏半，下茶末二钱，更煎三两沸，去滓，空腹分为二服，如人行五里当吐，如未吐，再一服，以吐恶痰为度。

治痰实症，吐之即差方：

细辛半两 恒山壹两 梔子仁半两 松萝半两 犀角屑半两 川升麻半两 玄参半两 甘草半两，生锉

右件药，捣筛为散，每服半两，以酒一中盏，浸一宿，空心①温过，去滓顿服，取吐病母出为度，其痰母②如烂鸡子状是也。

治痰实症，寒热，心膈烦壅不利，豉心丸方：

豉心一两，炒乾 川大黄一两，锉碎，微炒 恒山一两，锉 川升麻一两 附子半两，炮裂，去皮脐 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，空心，以温水下二七丸。

治痰实症，发歇不止，松萝丸方：

松萝半两 恒山半两，锉 阿魏一分 蜀漆一分 大青一分 朱砂一分，细研 麝香一分，细研

右件药，捣罗为末，都研令匀，取端午日午时，于净室内，用七家粽子尖和丸，如梧桐子大，当修合药时，不得妇人鸡犬见。如发时，以温醋汤下五丸，夜发时，桃符汤下，兼取绯绢三二寸③，系五丸在男左女右臂上，疾愈即去之，如再发时，取臂上系者五丸服之，立愈。

又方：

恒山三分 乌梅肉半两，生用 甘草半两，生用

右件药，都细锉，以酒一大盏，浸一宿，早晨去滓，暖令温，顿服，良久，以筋④入喉中引之，吐出恶物立差。

治痰实症，发作无时，寒热，不下饮食

方：

川升麻半两 恒山半两 蜀漆半两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以井华水一中盏，煎至七分，去滓，空腹顿服，良久即吐，吐定，食浆水粥补之。神巧万全方同。

又方：

豉一百二十粒，醋浸一宿 砒黄半两

右件药，都研令匀，烂丸如绿豆大，每发前，以葱酒下一丸，以得吐为度。

治痰实症，发歇寒热不定，恒山散方：

恒山半两 朱砂一分，细研 乌梅肉半两，生用 右件药，捣细罗为散，入朱砂研匀，每于发前，以醋汤调下一钱，以吐为度。

治痰实症久不差，宜服此方：

木香一两 恒山三分，锉 松萝半两 赤小豆半合 砒霜一分，细研，以醋五合，煎令稠

右件药，捣罗为末，以砒霜煎和丸，如梧桐子大，空腹，以温浆水下三丸，以吐为度，如未定，晚再服之。

治往来寒热症诸方

夫往来寒热症者，由寒气并于阴则发寒，风气并于阳则发热，阴阳二气，更实更虚，故寒热更牙⑤往来也。

治症往来寒热，作时面色青黄，宜以人参散吐方：

人参芦头半两 恒山半两 甘草半两，生用 灯心三大束 陈橘皮一分，汤浸，去白瓤，焙 茶末二钱

右件药，细锉，都以水二大盏，煎至一大盏，次入酒一中盏，更煎三两沸，去滓，空腹，分为三服。每服药后，以篦子畎引，吐了再服，以痰出尽为度。

治往来寒热症，经年不差，瘦弱，及劳症，乌梅丸方：

① 空心：太平圣惠方作“下酒”。

② 母：太平圣惠方作“每”。

③ 三二寸：太平圣惠方作“三尺”。

④ 筋：太平圣惠方作“筋”。

⑤ 牙：太平圣惠方作“相”。

乌梅肉一两，微炒 鳖甲二两，涂醋炙令黄，去裙襕
川升麻一两 柴胡一两半，去苗 甘草一两，生锉①
麦门冬一两，去心，焙 虎头骨②两，涂酥炙令黄 天
灵盖一两，涂酥炙令黄 川大黄一两，锉碎，微炒 桃
仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，
丸如梧桐子大，每于食前，用粥饮下三十丸。

又方：

虎头骨二两，涂酥炙令黄 鳖甲二两，涂醋炙令黄，
去裙襕 牡蛎二两，烧为粉 香豉二合，炒乾 桃仁二两，
汤浸，去皮尖，麸炒微黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，
丸如绿豆大，每于食前，以粥饮下三③十丸。

治疟往来寒热，宜服此方：

砒黄半两 消石一两 白矾一两 膩粉一分

右件药，都细研，用浆水一大盏，调成
稀糊，入铛中，以慢火煎，又用冷浆水一升，
候沸，即旋添，添尽以乾，将出晒乾，若来
日发，今日初夜，以冷醋汤下一绿豆大，来
日早晨再一服。一日内不得食热物。

治疟寒热发歇，往来不定方：

腊月猪脂二两 独颗蒜一颗 菱葱一握，细切
独角仙一枚 五月五日三姓粽子取尖

右件药，于五月五日五更初，于净房内
修合，勿令妇人见，露头赤脚，舌柱上腭，
回面向北，捣一千杵为度，每患者，用新绵
子裹一丸，如皂荚子大，男左女右，系于手
臂上，神效。

治疟往来寒热，发歇无时，神效方：

湿生虫四十九枚 百节虫四十九枚 砒霜三钱，
细研 粽子角一七枚

右件药，取五月五日，日未出时，于东
南上，寻取两般虫令足，至午时，面向南，
都研，不令鸡犬妇人、师僧孝子见，丸如小豆
大，每患者，于发前，男左女右，手内把一
丸，嗅七遍，立效。

又方：

砒霜一两，细研 天灵盖一两，生用为末 獬豸
头一枚，烧灰 朱砂半两，细研 东南桃柳枝各一七

茎，长三寸

右件药，取五月五日午时，捣罗为末，
用粽子角和丸，如梧桐子大，男左女右，手
把一丸，预前嗅之。一丸可医五七人。

又方：蜀漆末，每服，以温水调下一钱。

治疟发作无时诸方

夫卫气，一日一夜大会于风府，则腠理
开，开则邪入，邪入则病作，当其时，阴阳
相并，随其所胜，故生寒热，其动作皆有早
晏者，若腑藏受邪，内外失守，邪气妄行，
所以休作无时也。

治疟发作无时，寒热不定，虎头骨散方：

虎头骨一两，涂酥炙黄 牡蛎三分，炒转色 地
骨皮一两 柴胡一两半，去苗 鳖甲一两，涂醋炙黄，去
裙襕 知母一两 桂心半两 川朴消一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一
大盏，煎至五分，去滓，食前温服，取利下
痰结为度。

治疟，寒热发作不定，体瘦不能食，朱
砂丸方：

朱砂一分，细研 麝香一分，细研 恒山锉 川
升麻 苦参锉 獬豸脑盖炙微黄 鳖甲涂醋炙黄，
去裙襕 乌梅肉微炒 柴胡去苗 虎头骨涂醋炙黄
乌猫粪烧灰 驴轴垢 木香 白术 川大黄
锉碎，微炒 地骨皮已上各半两 巴豆三分，去皮心，熬
令黄，别研如膏，纸裹压去油

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼
蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，空腹，以
温水下四丸，渐吃冷茶半茶碗，良久，吐出
痰涎，后更煎热茶下两丸，得吐利便效。

治疟，寒热发作无时，服此方：

砒霜半两 朱砂半两 麝香一分 阿魏一分
狐胆一枚 黄丹一分 绿豆面一分

右件药，都细研令匀，五月五日午时，
用粽子尖和丸，如梧桐子大，空心及发前，

① 锉：太平圣惠方作“用”。

② 一：太平圣惠方作“二”。

③ 三：太平圣惠方作“二”。

以冷醋汤下二丸。忌食热物。

又方：

砒霜一两 阿魏一分 雄黄三分 朱砂一分。

已上并细研

右件药，取五月五日平旦时，糯米饭和丸，如绿豆大，去发一辰^①时，以好绵裹三丸，男左女右，塞耳中效。如恶发，以茶清下三丸，得大吐即效。

治疟，无问新久，发作无时，神验方：

天雄一两，炮裂，去皮脐 黄丹一两，炒令紫色 人参一两，去芦头

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣百馀杵，丸如梧桐子大，发日平旦，以粥饮下二十丸，临发时，又服二十丸，过发时，即暖食将息。

又方：

猬皮一两，烧灰

右研令极细，未发前，以温酒调下一钱，正发，又服一钱。

治疟，无问新久，必效方：

黄丹五两 面尘二两

右件药，五月五日午时，面东不语，研独颗蒜和丸，如鸡头实大，男左女右，于臂上以绯绢系一丸，欲发时，即取以醋汤下之。

治疟，无问新久，百差方：

恒山一两，末 葎草一握，去两头，俗名葛勒蔓，秋冬用乾者

右件药，以淡浆水二大盏浸药，于星月下，上横一刀，经宿，明日早晨，煎取一盏，去滓，空腹，分为二服，如人行七八里，再服，当快吐痰涎为效，忍饥过午时已来，即渐食粥。

又方：

恒山一两，锉

右以淡浆水一大盏，明日是发日，即今日黄昏时，以恒山内浆水中，置于中庭上，安刀一口，明日平明，取药煎取七分，分为二服，空心一服，发时一服，得快吐为效。得效方露星饮：常山一味，细锉，每用五钱，半酒半水煎，去滓，于当空以薄绵封盖碗，

露至天微明时，取荡温服，些小呕泄无妨。

肘后方常山 三两。锉，以酒三升，煮取神方三盏。渍二三日，平旦作三合神方一盏服，欲呕之，临发又服二合，神方半盏便断，旧酒亦佳，急亦可煮。经验秘方用常山一两，米醋一盏，煮至乾，锉为散，水煎服，必效。急救仙方常山 壹两仲。瘦如鸡骨者，锉碎，用好醋卫生易简方好酒。浸一宿，瓦器内煮干，锉为散，每服二钱仲，水一盏，煎至半盏，去滓，停冷，五更初服之，不吐不泻，神效。

又方：

右用巴豆一粒，剥去皮心，却合著，取壹颗泽蒜，劈开，内巴豆于中，湿纸裹，烧之令熟，病欲发时，即取药蒜吞之，立便不发。

治久疟诸方

夫久疟者，皆由伤暑及伤风所为也。热盛之时，发汗吐下过度，腑藏空虚，荣卫伤损，邪气伏藏，所以引日不差，故止而复作，一岁发至攻^②三岁，或连日发不解，胁下有痞，治之不得攻其痞，但得虚其津液，先其时发其汗，后服其汤，汤小寒，寒者引衣温覆，汗出小便自利，利即愈也。

野狐肝一两，腊月者 雄黄一两，细研 阿魏半两 朱砂半两，细研 猢猻头骨一两，生用 天灵盖一两，生用 麝香半两，细研

右件药，捣罗为末，入研了药，都研令匀，五月五日午时，炼蜜和丸，如梧桐子大，男左女右，以青绢系一丸于中指上嗅之，其病即差，难可者，更以醋汤服壹丸。

治久疟不差，羸瘦无力，寒热不能饮食，宜服此方：

乌梅肉一两，微妙 恒山一两，锉 附子一两，炮裂，去皮脐 虎头骨一两半，涂酥，炙黄 桃仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 香豉一合，炒乾 肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾 麝香一分，细研 桂心

① 辰：太平圣惠方作“长”。

② 攻：太平圣惠方无此字。

一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以粥饮下三十丸，晚食前再服。

治疟累年不差者，宜用此方：

安息香一两 白芥子一两 桃奴二七枚 道人头一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣百馀杵，丸如梧桐子大，但于发时，男左女右，手把一丸，永差。

治远年劳疟不差，宜服此方：

恒山半两，锉 附子半两，炮裂，去皮脐 薄荷根半两 阿魏一分，面裹，煨面熟为度 麝香一钱，细研

右件药，捣罗为末，和阿魏、麝香，都研令匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每于食前，以温酒下十五丸。

治疟久不差，神效方：

蜘蛛五枚，大者，去脚，研如膏 蛇蜕皮一条全者，烧灰 蝙蝠一枚，炙令微焦 麝香半两，细研 鳖甲一枚，涂醋，炙令黄，去裙襕

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，五月五日午时，以蜘蛛膏入炼了蜜同和丸，如麻子大，每服空心，以温酒下五丸，小儿以茶下二丸。

治疟久不差，或止或发，继月连年，诸药无效者，宜用此方：

狗头骨半两 鼠头骨半两 蛇头一枚 牛头骨半两 虎头骨半两 兔头骨半两 狸头骨半两 龙角半两 猢狲头骨半两 马头骨半两 天灵盖半两 鳖甲半两 龟甲半两 雄黄一两，细研 朱砂一两，细研 阿魏半两，细研 麝香半两，细研

右件药，并生用，捣罗为末，入研了药，更研令匀，以软饭和丸，如鸡头实大，以青绢裹，男左女右，手中指上系一丸，如未定，即以醋茶下一丸。

又方：

川大黄末一两 砒霜半两 绿豆粉半两 阿魏半两 麝香半两

右件药，都细研令匀，以软饭和丸，如

小豆大，以醋茶下一丸，当吐即差。

治疟久不差，或发或止，淹延岁月，诸药无效，宜用此方：

朱砂一分，细研 雄黄一分，细研 麝香一分，细研 砒霜一两，细研 天灵盖一枚，生用 猢狲头骨一分，生用 绿豆一两 虎头骨一分，生用

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，男左女右，手把一丸，便睡，睡觉便差。

治久疟神效方：

狐粪一两，末 雄黄一两 阿魏一分 黄丹一两 朱砂一两 丁香一分，末 麝香一分

右件药，都研令细，以醋煮面糊和丸，如鸡头实大，以绯帛裹一丸，男左女右，系左臂上，即差。

又方：

砒霜半两 阿魏一分 川大黄半两，锉碎，微炒 朱砂一分，细研 绿豆二十八粒

右件药，捣罗为末，入研了药令①用醋饭和为丸，如梧桐子大，临发前，以冷水下一丸，神效。忌食热物。

又方：

道人头一两 雄黄三分，细研 砒霜一分，细研 香豉一合，炒②乾 荷叶七枚 甘草三分，生用

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，发前，以冷醋汤下壹丸，立效。忌食热物。

又方：

虎睛一对，生用 狗胆汁一枚 天灵盖一分，生用 麝香半钱，细研

右件药，捣罗为末，入麝香研匀，以狗胆汁和丸，如梧桐子大，以绯帛裹一丸，男左女右，手中指上系之，如患多时者，生姜汤下一丸。

又方：

熊胆 五灵脂 恒山 锉 野鸡粪雄者。各半分

① 令：太平圣惠方此下有“匀”字。

② 炒：太平圣惠方作“炙”。

右件药，捣罗为末，以醋煮面糊和丸，如黑豆大，正发时，以冷水下一丸。

又方：

虾蟆大者一枚，生用 砒黄一分 黄丹一分

右件药，二味内在虾蟆腹中，用盐泥固济，烧令通赤，取出，研为末，用醋煮面糊和丸，如梧桐子大，每服，以冷醋汤下三丸。忌食热物。

治一切疟诸方

夫人有五藏疟，及寒热、痰鬼、间日、山瘴等诸疟，元其受病，皆因将摄失宜，阴阳交争，寒热竞作，虽名目浅深各异，而主治小异大同，今以一方俱疗之，故号一切疟也。

治一切疟，神效方：

虎头骨三^①□，涂酥，炙令黄 朱砂一两，细研 桃仁三七枚，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 恒山半两，锉 甘草半两，炙微赤，锉 牡蛎粉一两 桂心一两 知母一两 乳香半两 乌梅肉半两，微炒 附子半两，炮裂，去皮脐 木香半两 枳壳半两，麸炒微黄，去瓤 川大黄一两，锉碎，微炒 麝香半两，细研

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以桃符汤下十五丸，以差为度。

又方：

虎头骨一两半，涂酥，炙令黄 砒霜一分，细研 桃心一百二十枚，乾者 桃奴七枚 腊月猪血半合 寒食面半匙 端午日粽子尖九枚

右件药，桃心、虎骨、桃奴三味，捣罗为末，研上件药一处令匀，须于五月五日，日未出时合，用粟米饭和丸，如绿豆大，欲发前，以新汲水下二丸。忌食热物。

治一切疟疾，久疗不差，朱砂丸方：御医撮要名辰砂丹。

朱砂半两 阿魏半两 乳香半两 砒霜半两 麝香一钱 豉一两，别研如膏 撮要半两

右件药，都研令细，以豉并软饭和丸，如绿豆大，每服，煎桃枝汤下四丸，未发前，

并吃二服，以吐为效。

治一切疟，寒热发歇不定，痰逆，不下饮食，宜用此方：

虎脂一分，消令熔^② 砒霜一分，细研 雄黄一分，细研 天灵盖一分，生用 猢猻头骨一分，生用 朱砂一分，细研 安息香一分 鼠粪一分 白芥子一分 黄丹一分 绿豆粉一分

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，入虎脂并炼蜜和丸，如皂荚子大，男左女右，以绯帛系壹丸于中指上，时时嗅之。

治壹切疟，发歇寒热，神思昏闷，晓夜不得安静，天灵盖丸方：

天灵盖一两 阿魏半两 朱砂一分^③，细研 麝香一分，细研 白芥子半两 安息香二^④分 砒霜一两，细研 豉一合，炒乾 乌驴蹄一两 薰陆香二^⑤分 绿豆一分 巴豆七枚，去皮心，研 猢猻脑骨一两 虎粪中骨一两

右件药，生捣罗为末，入研了药令匀，端五日午时，炼蜜和丸，如皂荚子大，每发日，男左女右，手心内把壹丸，如未止，即以新汲水下壹丸。忌食热物。

又方：

臭黄一两 黄丹一两 朱砂半两 麝香半两

右件药，都研令细，用粟米饭和丸，如绿豆大，阴乾，当发日早晨，以温茶下五丸，即吐痰水恶涎，吐后过时，煮绿豆粥服之，即差。妊娠人勿服。

又方：

腊日^⑥ 野狐肝一两半 雄黄一两，细研 阿魏半两，细研 朱砂半两，细研 猢猻头骨二两半 天灵盖一两 麝香半两，细研

右件药，捣罗为末，与雄黄等相和，更研令匀，五月五日午时，炼蜜和丸，如梧桐子大，男左女右，以青带系于中指上嗅之，

① 三：此下脱字，太平圣惠方作“两”。

② 消令熔：太平圣惠方作“熔令消”。

③ 分：太平圣惠方作“两”。

④ 二：太平圣惠方作“三”。

⑤ 二：太平圣惠方作“三”。

⑥ 日：太平圣惠方作“月”。

其病即差。难差者，即以醋汤服一丸。

治一切疟，无问年月远近，乌梅丸方：

乌梅肉一两，微炒 桂心一两 甘草一两，炙微赤，锉 虎头骨一两，涂酥，炙令黄 桃仁一两半，汤浸，去皮尖双仁 恒山一两半，锉 川升麻壹两半 肉苁蓉一两半，酒浸，去皱皮，炙令乾 附子一两，炮裂，去皮脐 麝香一分，细研 人参一两，去芦头 香豉一合，炒乾

右件药，捣罗为末，入麝香研匀，炼蜜和捣二三百杵，如梧桐子大，每服空腹，以粥饮下三十丸。 圣济总录：乌梅肉炒 桂去粗皮 甘草炙，锉 虎头骨酥炙。各二两 桃仁去皮尖双仁，炒，研 常山 升麻 肉苁蓉酒浸，切，焙。各三两 附子炮裂，去皮脐，一枚 麝香研，一分 人参 豉一升，炒 右一十二味，捣研为末，炼蜜丸如梧桐子大，每服三十丸，空腹饮下。如虚劳，加鳖甲三两。

又方：

皂荚一两，去黑皮，涂酥，炙令黄，去子 藜芦一两，去芦头 巴豆七枚，去皮心，研，纸裹压去油

右件药，捣罗为末，入巴豆研匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，未发前，以温水下三丸。

治壹切疟，铅丹丸方：

铅丹一分，炒令紫色 人参一分^①，去芦头 天雄一分，去皮脐，生用

右件药，捣罗为末，入铅丹研令匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，以粥饮下三丸，于发前后各一服，当四肢淫淫为效。

治一切疟，恒山丸方：

恒山末一两半 白蜜一合 鸡子白二枚

右件药相和，于铍子内，以慢火熬，令可丸即丸，如梧桐子大，每服空腹，以粥饮下二十丸，晚食前再服，过时不发，任自吃食。

又方：

葛勒蔓一握 恒山一两

右件药，都锉，以水壹大盏半，煎取一盞，去滓，空腹，分为二服，未发前温服之，用火炙脚，兼以绵衣盖覆，遍身汗出为效。

又方：

砒霜一分，细研 桃仁半两，汤浸，去皮尖双仁 豉半两，炒乾

右件药，捣罗为末，入砒霜研令匀，以软饭和丸，如梧桐子大，临发前，以冷生姜汤下三丸。忌食热物。

又方：

豉一分，研如膏 黄丹半两 胡粉半两 砒霜一分

右件药，同研令细，以软饭并豉膏同和丸，如梧桐子大，临发前，以冷醋汤下三丸。忌食热物。

又方：

砒霜半两 硫黄半两 雄黄半两 雌黄半两

右件药，都研令细，于新铍子内，先布盐末于中，即下诸药于盐上，以瓷碗盖，用六一泥封，勿令泄气，以一二斤火养半日，候冷，以甘草汤煮半日，出火毒，细研，以饭和丸，如绿豆大，如大人患，以醋汤服三丸，以青带系三丸于臂上，男左女右，立差。小儿即服一丸，系一丸。

又方：

砒黄半两

右细研，取五月五日午时，烂嚼四十九粒豉，和津吐于砒钵内，兼吸取日气，吐入药中，和研为丸，如绿豆大，当发日，空腹，以井华水下一丸。忌食热物。

和剂局方

克效饼子： 治一切疟病，发作有时，先觉伸欠，乃作寒栗，鼓振颐颌，中外皆寒，腰脊俱痛，寒战既已，内外皆热，头痛如破，渴欲饮冷，或痰聚胸中，烦满欲呕，或先热

后寒，或先寒后热，或寒多热少，或热多寒少，或寒热相半，或但热不寒，或但寒不热，

^① 分：太平圣惠方作“两”。

或一日一发，或隔日一发，或一发后六七日再发，并皆主之。

龙脑 麝香 定粉各研半两 荷叶煨 绿豆末 卫生宝鉴绿豆粉 甘草煨各五两 朱砂一两一分，研飞 袖珍方一两一钱 信砒醋煮，二两半 金箔二十五斤^①，为衣

右为末，炼蜜搜和，每两作二十丸，捏扁，以金箔为衣，每服一饼子，以新汲水磨化，日发者，未发前服之；间日者，不发夜服；隔数日发者，前壹日夜服；连日者，凌晨服。

常山饮：治疟疾。凡疟疾盖因外邪客于风府，生冷之物内伤脾胃，或先寒后热，或先热后寒，或寒热独作，或连日并发，或间日一发，寒则肢体颤掉，热则举身如烧，头痛恶心，烦渴引饮，气息喘急，口苦咽^②乾，脊膂酸疼，肠鸣腹痛，诸药不治，渐成劳疟者，此药治之。医方大成、永类铃方治疟疾，发散不愈，渐成劳瘵。

良姜 二十两 卫生宝鉴一两三钱 乌梅 去仁，一斤 宝鉴三两 知母 宝鉴二两，铃方三斤 川常山 宝鉴二两，铃方三斤 甘草炙 大成一斤，宝鉴三两 草果 各二斤 宝鉴二两，铃方三斤

右为粗散，每服三钱，铃方五钱。水一盞，生姜五片，枣一枚，宝鉴生姜三片，枣二枚。煎至七分，宝鉴八分。去滓，温服。南北经验方、袖珍方、玉机微义与大成同。三因方：川常山 知母 甘草炙 草果 不去皮。各二两 乌梅一两 良姜一两半 右为锉散，每服四钱，水盞半，枣五枚，同煎七分，去滓，温服，未发前进三服。必用全书、之书同。

直指方治伤暑发疟。嫩黄川常山 知母 草果仁 甘草炙。各一两 良姜六钱 乌梅肉半两 右咬咀，每三钱，水一碗，姜五片，枣三枚，煎半，稍冷服。

胜金丸：治一切疟病，发作有时，盖因外邪客于藏腑，生冷之物内伤脾胃，或先寒后热，或先热后寒，或寒多热少，或寒少热多，或但热不寒，或但寒不热，或连日并发，或间日而发，或发后三五日再发。寒

则肢体颤掉，热则举身如火，头痛恶心，烦渴引饮，气息喘急，口苦咽乾，背膂酸疼，肠鸣腹痛，或痰聚胸中，烦满欲呕，并皆治之。医方大成治一切寒热疟疾，胸膈停痰，发散不愈者。

槟榔 四两 常山 酒浸，蒸焙，一斤 得效方煎焙

右为末，水面糊为丸，梧桐^③大，每服三十丸，于发前一日晚临卧，冷酒下便睡，不得吃热物茶汤之类，至四更尽，再^④冷酒下十五丸。忌一切热羹汤粥食，午间可食温粥，至晚方可食热。忌一切生冷鱼腥等物。

大成云：一方用鸡子清为丸。南北经验方、袖珍方、永类铃方与大成同。一方用川常山十六两为末，鸡卵十五双，取清和丸，治证服饵并如前。

直指方每服三十丸，于未发前半日，冷酒下便睡，不得吃热汤饮^⑤，日又用冷酒下二十丸，仍不得吃热饮食，又次日饮食无拘。经验秘方：鸡骨常山一斤，锉细，黄心者，炒，酒浸一宿 槟榔 右为末，水糊为丸，桐子大，每服五十丸，凉酒送下。如发日，临卧先一服，五更一服；如夜发，至午后一服，临卧一服。忌冷热生物一日，累经效验，并无呕吐烦躁，平稳勿疑。简奇方同。嘉兴子病亲试可。

经验良方截药方：常山 槟榔 各等分 右为细末，酒煮面糊为丸，如梧子大，每服五六十丸，临卧，冷酒送下，五更初，冷酒又下，睡至天明，微吐微利，无如，但宜温吃饮食，不必热食为妙。如不能饮，露新汲水或露茶清咽下皆可。卫生易简方用：常山一两，锉细，酒拌蒸过，晒乾 槟榔三钱 共为末，醋糊丸，如桐子大，当发日，空心，温酒送下五十丸，至午食粥。

① 斤：太平惠民和剂局方作“片”。

② 咽：太平惠民和剂局方作“舌”。

③ 桐：太平惠民和剂局方此下有“子”字。

④ 再：太平惠民和剂局方此下有“用”字。

⑤ 饮：仁斋直指附遗方论此下有“次”字。

大 全 本 草

孙尚药治痞疾，信砒二两，别研如粉，寒水石三两，别捣为末。

右用一生铁铤子，先铺石末一半，后堆砒末在上，又以石末盖头，然后取厚盏盖之，周回^①醋糊纸条子密封约十重，以炭火一斤已来，安铤子在上，候纸条子黑取出，置冷地上候冷，取开盏子，净刮取砒石末，一处入乳钵内细研，以软粟米饭和丸，如梧子，更别作小丸子一等，以备小儿服，以飞过辰砂为衣，候乾，入瓷合收，每人服时，于发日早，臈茶清下一丸，一日内不得热物。合时先授^②洒一净室中合之，不得令妇人猫犬鸡鼠等见，收得时亦如然。若妇人患，则男著在口中，男子患亦然。

简要济众方治疟神圣丹：砒霜半钱，研，黑豆面一钱。

右件二味，细研，滴水丸小豆大，雄黄为衣，未发时，空心面东，新水下一丸。

子母秘录治疟，百草霜、黄丹等分，细研，每服二钱匕，于发日，空心，米饮调服，不过两服愈。

王氏博济方治疟，乾姜炒令黑色，捣为

末，临发时，以温酒调三钱服，已发再服。

孙真人云：治瘧疟，浑身热连背项，蕤茴香子捣取汁服。

外台秘要治疟，常山三两，切，以浆水三升，浸经一宿，煎取一升，欲发前顿服，然后微吐。

斗门方治疟疾，用蒺藜一大握，炙令黄色，以水浓煎一盏，欲发前服。

经验后方治疟，麝香少多^③研墨，书额上，去邪辟魔。

驴尾下轴垢主疟，水洗取汁，和面，如弹丸二枚，作烧饼，疟未发前，食一枚，至发时食一枚，疗疟无久新，发无期者。

驴皮覆患疟人良。

陈藏器本草云：燕屎主疟，取方寸匕，令患者，发日平旦，和酒一斤搅调，病人两手捧碗，当鼻下承取气，忌勿入口，毒人。

沈存中笔谈关中无螃蟹，土人恶其形状，以为怪物。秦州人家收得一乾蟹，有病疟者，则借去悬门上，往往遂差。不但人不识，鬼亦不识。

三 因 方

疟病外所因证治

病者先寒后热，寒则汤火不能温，热则冰水不能寒，以先伤寒，后伤风，故先寒而后热，名曰寒疟。

病者先热后寒，躁烦，自汗恶风，以先伤风，后伤寒，风为阳，寒为阴，故先热而后寒，名曰温疟。病者但热不寒，阴气孤绝，阳气独发，少气烦冤，手足热而欲呕，必渴，以伤于暑热，名曰瘧疟。

病者寒热身重，骨节烦疼，胀满，漉漉

自汗，善呕，因汗出复浴，湿舍皮肤，及冒雨湿，名曰湿疟。

病者寒多不热，但惨戚振慄，病以时作，此以阳虚阴盛，多盛^④阴湿，阳不能制阴，名曰牝疟。

五种疟疾，以外感风寒暑湿，与卫气相并而成，治之各有方法。

白虎加桂汤：得效方名加减桂枝汤。治温疟，

① 周回：普济方卷一百九十七诸疟门引本草作“用面”。
② 授：普济方卷一百九十七诸疟门引本草作“扫”。
③ 多：普济方卷一百九十七诸疟门引十便良方作“许”。
④ 盛：三因极一病证方论作“感”。

先热后寒，恶风多汗。

石膏 四两半 知母 一两半 甘草 炙，半两 桂心 一两 得效方桂枝 梗米 一合

右锉散，每服四钱，水盏半，煎七分，去滓，未发前，进三服。

术附汤：治冒雨湿^①，著于肌肤，与胃气相并，或腠开汗出，因浴得之。

附子 炮，去皮脐 白术 各一两 甘草 炙 茯苓 桂心 各半两

右锉散，每服四大钱，水盏半，姜五片，枣二枚，煎七分，去滓，食前服。

麻黄白术散：治伤风寒暑湿^②，不留经络，与卫气相并，病以日作，寒热交煎。

麻黄 去节，汤浸 白术 茯苓 桂心 各一两 陈皮 青皮 桔梗 白芷 甘草 半夏 曲 紫苏 乌梅 各三分 乾姜 半两

右为锉散，每服四钱重，水二盏，姜三片，枣二枚，煎七分，去滓，当发日，空心一服，临发一服，尤妙。亦治时疫。

疟病内所因证治

病者寒热，颜色苍苍然，善太息，如死状，以蓄怒伤肝，气郁所致，名曰肝疟。

病者心烦，欲饮清水，反寒多，不甚热，乍来乍去，以喜伤心，心气耗散所致，名曰心疟。

病者寒多，腹中热痛，或渴，不渴，不热，不泄，肠鸣汗出，以思伤脾，气郁凝结所致，名曰脾疟。

病者心寒，寒甚则发热，热间善惊，如有所见，以忧伤肺，肺气凝痰所致，名曰肺疟。

病者手足寒洒然，腰脊痛，发热，大便难，目眴，以失志伤肾^③。

五种疟疾，以脏气不和，郁结凝饮所致，治之各有方。

七枣汤：治五脏气虚，阴阳相胜，作为疟疾，不问寒热先后，与夫独作、叠、间日，悉主之。 澹寮方治或同感冒风寒，

或是五脏气虚，阴阳相胜，作为痞疟，或是久疟、老疟，寒多热少，或但寒不热。

附子一枚，炮制，以盐水浸，再炮，如此凡七次，至第七次，不浸，去皮脐 医方集成一方：又用川乌代附子，以水调陈壁土为糊，炮浸七次。卫生易简方炮裂，以盐水浸，再炮，去皮脐

右锉散，水一碗，严氏济生方半碗。姜七片，枣七个，煎至八分 澹寮方六分。盏，当发日，空心温服，玉机微义、寿域神方同。济生方又云：川乌亦可用。仍吃三五五个枣子，得效方同。澹寮方枣子三三枚，药滓又煎，近于当发之先一时又服。忌如常。 良方用乌

头，兼不用盐水浸，不特服之潜燥，亦不能分利阴阳，去滓服。 大成右咬咀，分作

二服，水一碗，姜七片，枣七个，煎七分，当发日凌晨，空心温服，未久再进一服。南北

经验方、袖珍方、永类铃方与大成同。易简方云：一方加草果等分，煎服，不拘时。 简易方七枣汤治脾经虚寒

作疟，寒多热少，或但寒者。附子一个，炮，以盐水浸，又炮，又浸，如此七次，去皮，切片 右分作两服，每

服，用水二盏，生姜十四片，枣七个，煎至七分，当发日，空心服。 究原方用附子

一隻，重九钱者，炮，去皮。切片，分两服，每以水二盏，生姜十大片，煎取一盏，隔夜煎下，

用绵蒙盏，露一宿，至五更初，取冷服，名冷附汤。疟之为疾，由脾胃气弱，痰实痞塞，

虚热浮上，停于膈间，未易宣散，更初冷服附子者，取其药入咽则清，达下则重气壮

脾，痰消而浮热自散也。 是斋方七枣汤治证如前。大川乌一隻，以向东多年涂土，水和如糊，炮

浸七次，锉，焙乾 右为末，分两服，每服用水三盏，枣七枚，生姜七片，煎取八分，于当

发日拂明，面东，先吃枣，后温服汤令尽。附子温脾逐寒，川乌温脾去风，附子性重滞，

川乌性轻疏。若是寒痰作疟，当用附子；或是风，则当服川乌也。 直指方乌头七

枣汤治久疟但寒，及脾寒发疟，或寒重热轻。大川乌头一箇，慢火灰炮裂，以盐水浸，再炮，再浸，

① 温：三因极一病证方论作“湿”。

② 温：三因极一病证方论作“湿”。

③ 肾：三因极一病证方论此下有“名曰肾疟”四字。

凡七次，去皮脐。右细锉，分二服，每服，姜七厚片，枣七箇，葱白三寸，水大碗煎半，先吃枣，稍冷服。又用小附子一枚，修制一同。乌附皆能温脾，挟风则用川乌，寒甚则用附子。

四兽饮：治五脏气虚，喜怒不节，劳逸兼并，致阴阳相胜，结聚涎饮，与卫气相得，发为疟疾，悉主之。兼治瘴疟最效。易简方此下云：常服温中快膈。直指方四兽汤治食疟、诸疟，和胃消痰。

半夏汤去滑 茯苓得效方白茯苓去皮 人参得效方去芦 草果得效方去皮 陈皮 甘草直指方炙，减半。易简方、医方大成减半 乌梅肉 白术得效方去芦 生姜 枣子各等分

右为锉散，盐少许，淹食顷，厚皮纸裹，水淹入，慢火煨香熟，焙乾，每服秤半两，直指方每服四钱，水一碗，煎半，温服。水二盞，煎至七分，简易方、易简方、大成六分。去滓，未发前，并进三服。玉机微义同。南北经验方、袖珍方、永类铃方与大成同。

易简方一方治脾寒，名快脾饮。用草果、人参、白术、橘红、半夏、厚朴、缩砂仁、附子等分，甘草减半，每服四钱，水二盞，姜十片，乌梅二箇，枣子一枚，煎至六分，去滓，不以时服，用此药下红丸子尤佳。兼治脾胃虚弱，中脘停寒，不进饮食，四肢无力。治热多者，宜服驱疟饮，用前胡、柴胡各一两，官桂、桔梗、厚朴各三分，黄芪、乾姜、甘草各半两，每服四钱，水一盞半，姜五片，枣子二箇，煎六分，去滓，热服。治寒多者，宜服七枣汤，用附子一隻，炮，以盐水再浸，再炮，如此七次，去皮切片，分作二服，用水二盞，姜十四片，枣七箇，煎七分盞，发日，空心温服。一万名七宝汤，用常山、陈皮、青皮、槟榔、草果仁、甘草各等分，每服半两，水酒各一盞，煎六分，当发日侵晨服之。此药既有常山，必须吐而后愈，当日或大作，世谓斗药是也。虚怯人不宜服此，脾胃素虚寒者，亦不宜服。疟疾多因中脘有饮，用常山作效者，以其能

吐之，不若用辰砂、黄丹辈坠之为稳。其方用黄丹一两，煨，大蒜去皮，研膏丸，作三丸，当发日早晨嚼一丸，井水或熟水咽下。畏蒜气者，白水为丸。一法：用生硫黄、辰砂，各为细末，寒多倍硫黄，热多倍辰砂，寒热等者匀用，每服三钱，腊茶清调，临发日早晨进之，当日或大作，或不作，皆是^①效，须早用之为佳，不然恐连绵不已，遂致因^②顿。若积日既久，变成劳疟者，宜灸膏肓。

交解饮：治脾胃气弱，阴阳胜复，发为疟疾。

肉豆蔻半生，半面裹煨 草豆蔻如上法 甘草半生半炙 厚朴半生，半姜制炒

右等分，锉散，每服四钱，水二盞，煎七分，去滓，空心服。卫生宝鉴治疟疾，辟瘴气，神效方：玉机微义名交解饮子。肉豆蔻 草豆蔻各二箇，一箇生^③，□箇用面裹煨赤色，去面 厚朴二寸，生一寸，姜裂^④一寸 甘草大者，二寸^⑤，生一寸^⑥，炙一寸^⑦ 生姜枣仁^⑧二块，生一块，湿纸裹煨一块 右咬咀匀，分二服，水一碗，水^⑨石器内煎至一大盞，去粗，发日，空心带热服，未效，再一服必效，两粗并为一服煎。微义右等分，银石器内水煎，发日，空心服，未愈，再服必效。

草果饮：治脾寒等疟。直指方诸疟通用，加乾姜治寒疟。医方大成治寒热疟疾初愈，服此，进食理脾。

草果 川芎 白芷 紫苏叶 良姜大成、医方集成炒 甘草炙 青皮去白，炒。各等分 卫生宝鉴加陈皮

右为粗末，每服二大钱，直指方每三钱，煎服。

① 是：王氏易简方此下有“其”字。

② 因：王氏易简方作“困”。

③ 生：此下脱字，卫生宝鉴作“一”。

④ 裂：卫生宝鉴作“制”。

⑤ 寸：卫生宝鉴作“两”。

⑥ 生一寸：卫生宝鉴作“一半生用”。

⑦ 炙一寸：卫生宝鉴作“一半炙用”。

⑧ 仁：卫生宝鉴作“大”。

⑨ 水：卫生宝鉴作“沙”。

水一盞，煎七分，去滓，熱服，寶鑑留粗，兩服并一服，當發日，進三^①服，不以時。當發日，連進三服。大成右咬咀，每服四錢，水一盞，煎七分，熱服。南北經驗方、袖珍方、永類鈴方與大成同。

驅疰飲子：

前胡 柴胡 各四兩 桂心 桔梗 厚朴 姜制半夏 湯洗去滑。各三兩 黃芪 乾姜 炮 甘草 各二兩

右銼散，每服四大錢，水盞半，姜三片，棗二枚，煎至七分，去滓，溫服。

疰病不內外因証治

病者發寒熱，一歲之間，長幼相若，或染時行，變成寒熱，名曰疫疰，以歲運推之。

病者寒熱日作，夢寐不祥，多生恐怖，名曰鬼疰，宜用禁避厭禳之法。

病者乍寒乍熱，乍有乍無，南方多病此，名曰瘴疰，當隨方土所宜治之。

病者寒熱，善飢而不能食，食已支滿，腹急疔痛，病以日作，名曰胃疰。六腑無疰，唯胃有者，蓋飲食飢飽所傷胃氣而成，世謂之食疰，或因諸疰飲食不節，變為此証。

病者經年不差，差後復發，遠行久立，下至微勞，力皆不任，名曰勞疰。亦有數年不差，百藥不斷，結成癥瘕在腹脇，名曰老疰，亦曰母疰。

以上諸証，名狀不同，各有治方，宜推而用之。

麻黃白朮湯： 治一切疫疰。方見前。

經效疰丹： 治鬼疰殊效。

真阿魏 半兩 桃枝 柳枝 各長一尺，七莖 雄黃 通用^② 好者 半兩，別研 辰砂 一錢，別研，留一半

右為末，以重午日五家棕角為丸，如梧桐子大，辰砂所留一半為衣，遇發時，用淨器水摩一丸，塗鼻尖并人中，未退，以冷水服一丸。合時須用五月五日。

大正氣散： 治山嵐瘴氣，發作寒熱，遂成疰疾。

附子 炮，去皮脐 厚朴 姜汁制 桂心 甘草 炙

乾姜 炮 陳皮 各一兩 茱萸 半兩，微炒

右為細末，每服二大錢，水盞半，姜五片，棗一枚，同煎至七分，熱服，不拘時。兼治霍亂吐瀉，一切氣疾。

清脾湯： 得效方名小清脾湯。治胃疰，發作有時，先覺伸欠，乃作寒栗，鼓振頤頰，中外皆寒，腰背俱痛，寒戰既已，內外皆熱，頭疼如破，渴欲飲冷，或痰聚胸中，煩滿欲嘔，或先熱後寒，先寒後熱，寒多熱少，寒少熱多，或寒熱相半，或但熱不寒，但寒不熱，或隔日一發，一日一發，或三日五日一發者，悉主之。 醫方大成治因食傷脾，停滯痰飲，發為寒熱。

厚朴 四兩，姜制炒 烏梅 打去仁 半夏 湯洗去滑 青皮 良姜 各二兩 草果 去皮，一兩 甘草 炙，半兩

右為銼散，每服四錢，水二盞，大成一盞。姜三片，棗一枚，煎七分，去滓，未發前，并三服。忌生冷油膩 南北經驗方、袖珍方、永類鈴方與大成同。時果。此藥溫脾化痰，治胸膈痞悶，心腹脹滿，噯醋吞酸，自可常服。

常山飲： 治勞疰，虛人老人皆可服。

常山 川山甲 醋炙 木通 秦艽 各一分 辰砂 半字，別研 甘草 炙，半兩 永類鈴方乙分

右為銼散，作一劑，水三盞，烏梅、棗子各七枚，煎半盞，再入酒一盞，煎至八分，去滓，入辰砂，溫服。 鈴方并為粗末，水二盞，烏梅、棗子各七箇，煎減半，再入酒乙盞，煎至一盞，去滓，發日更早，先刮起底下辰砂食，次剥棗子數箇，却服藥，效。 續易簡。

老疰飲： 治久疰，結成癥瘕在腹脇，諸藥不去者。

蒼朮 泔浸 草果 去皮 桔梗 青皮 陳皮 良姜 各半兩 白芷 茯苓 半夏 湯洗去滑 枳殼 麸炒，去穢 甘草 炙 桂心 乾姜 炮。各三錢 紫蘇 葉 川芎 各二錢

右為銼散，每服四大錢，水二盞， 醫方集

① 三：衛生寶鑑作“二”。

② 用：三因極一病証方論作“明”。

成、袖珍方、永类铃方一盞。盐少许，煎七分，去滓，空心服，日三夜一，仍吞下后红丸子。

红丸子：治食症，尤妙。

蓬莪术 京三棱 各二两，醋煮一伏时 医方大成、集成、袖珍方各一两 胡椒一两 青皮三两，炒香 阿魏一分，醋化

右为末，别研仓米末，用阿魏醋煮米糊搜和，丸如梧子大，炒土朱为衣，每服五十丸至百丸，玉机微义同。以老症饮下。古方虽有鳖甲煎等，不特服不见效，抑亦药料难备。严氏济生方右为末，别用陈仓米末，同阿魏醋煮糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，加至百丸，用姜汤吞下。或因食生果成症，用麝香汤吞下。大成用麝香为衣吞下。南北经验方、袖珍方、永类铃方与大成同。

妙应丹：治诸症，无问寒温久近，悉主之。

黄丹 三分，炒 木香 半两，碾为细末 青皮 陈皮 吴茱萸 各半两，米醋二升，熬青皮以下三味至一升，去滓，再熬醋成膏

右以黄丹、木香为末，入醋膏内搜和为丸，梧子大，辰砂为衣，每服十丸，当未发前一食顷，白汤下，再将前三件滓，添木香半两为末，别研入黄丹三分，和匀，以醋糊为丸，如梧子大，每服三五十丸。治症亦妙，名曰捷丹。

红散子：须当发日早晨服。

黄丹 炒色变

右入好建茶合和二钱匕，白汤调下，或温酒调，玉机微义同。不入茶。微义云：一方用蒜不以多少，杵黄丹，丸鸡头大，每服一丸，临晨面东，新水下。

疰丹：

雄黑豆 四十九粒，重午日井水浸，次日取去皮，拭乾，研为膏 真砒 一钱，研细，入豆膏内研匀

右五月五日午时，丸如绿豆大，控乾，辰砂为衣，密器封之，发日，空心，并花水下一丸。忌见鸡犬。若女人病，令男子闭目送入口，忌热食一日。孕妇不得服，于发日，以缝帛系一丸于右臂上；小儿不能吞，随男左女右系之。

又方：

黄丹 不以多少

右五月五日，用独头蒜煨熟，研细搜丸，如梧子大，每服五丸，当发前一食顷，桃柳枝煎汤调下。

塞耳丹：

青黛 桂心 砒 巴豆 硫黄 等分

右并不去皮壳，不修治为末，以五月五日五家灰粽角为丸，枣核大，绵裹定，当发日塞耳中，男左女右。忌荤腥。

卫生十全方

治 疰 疾

治一切疰疾，五月重五日，取百草头细挫，晒乾，用纸裹收之，要用取一撮，以白纸封角，勿令病人开，以绛帛系药，先以眼案臂，面北，系里膝，药下以当三钱莫系之，男左臂女右臂，极有验。

治一切脾症：

草果 二箇，一炮，一生用 肉豆蔻 四箇，二生用，二以面裹煨熟 梓朴 四寸，去粗了，二寸生用，二寸姜汁涂炙三

次 生姜 四块，如拇指大，二生用，二煨熟 甘草 二寸，一寸生用，一寸炙

右并为粗末，水五碗，煎至半了，分二三服。忌生冷鸡鱼肥腻等物。

治一切疰疾，不问先寒后热，连发间发，皆可服真琥丹，以大蒜同研为丸，如梧子大，每服十五丸，临发日先一时辰服之。若是脾症，先服调脾药数日，次投此药，以蒸酒送下，一服而愈。

治疰，寒多者可服。

附子一两，炮，去皮脐 朱砂半两，研

右为细末，和匀，以半夏曲末糊为丸，如梧子大，发日面东，取气一口，以井花水吞下一丸，默想至丹田，即止。

治疟，热多者可服。

常山 青蒿 乌梅 赤芍药 甘草

右五味，等分为粗末，每服五钱，水盏半，煎七分，去滓，露天一宿，以刀一柄，置于所露盏上，发日五更服。

治疟，寒热相间，及间日发者宜服。

朱砂 人参各一钱 附子一箇，半两者

右为细末，炼蜜丸如梧子大，煎竹叶汤吞下一十丸，未发前服，中病即吐，或身上习习麻木，未中病加至二十丸服之。

治劳疟：

秦艽 柴胡 贝母 山梔子 鳖甲醋炙黄。

已上各二两 甘草炙，半两 桃柳枝各一握，锉 葱薤白各一握，切

右以前陆味为粗末，每服五钱，水一升，入酒半盏，桃柳葱薤各一撮，乌梅三箇，同煎至一半，分二服，早晚服之，甚效。

治疟后脾虚：

人参半两 半夏汤泡十次，一两 白术半两 黄耆半两，去芦 草果面裹，炮去皮

右为粗末，每服三大钱，生姜十片，枣子三箇，水一盏半，煎至七分，去滓，不拘时。

神巧万全方

疟

治一切疟，常山饮子：此方得之大理寺丞，桑公用之三十年，救疗不少。

常山 鳖甲醋炙 知母 柴胡 枳壳去白，

麸炒 肉桂生 青蒿子已上各一两

右件七味为粗散，每服三钱，水一盏半，入乌梅两个，桃柳枝各七寸，煎至八分，去滓，热服，未发前，空腹一服，临发前食顷间再一服。

是斋医方

疟疾 瘴气

治疟疾：

白附子 陈皮去白

右等分，为细末，米饮调下二钱，先吃少饮食了，歇定服，微吐即止。

治疟碧霞丹：朱子新方，唐仲举、钱季毅皆曾合，有功效。医方大成治久疟不愈者。经验良方专治远年日久疟疾。

东方甲乙木巴豆取肉，去油，别研细 南方丙丁火官桂去粗皮，碾细 中央戊己土硫黄去砂石，研细 西方庚辛金白矾别研细 北方壬癸水青黛别研细。已上各等分

右于五月一日修治了，用纸各裹，以

盘盛，依方位排定，勿令鸡犬猫儿妇人见，安顿在佛前，大成神佛前。至端午日午时，用五家粽尖和前药令匀，丸如梧桐子大，有患，以新绵裹，男左女右，塞于鼻窍中。妇人有患，男子相与安之。一丸可治七人。于未发前一日安之，约度寻常发过一时许，方可取出。南北经验方、袖珍方、水类铃方与大成同。袖珍方又云：一方塞耳内。如再用时，醋蘸过，以绵裹之，神效。良方右于五月旦修治了，用纸各裹作五包，盘盛，依方位排定五方，勿令鸡犬妇人见，安佛前，每日念观音菩萨慈号一百八遍，至初五午时，以五家粽尖，搗碎和药令匀得所，可丸为度，丸如梧子大，有患者，以新绵包一粒，男左女右，塞耳中。

吴氏集验方寒中。妇人患，男子与安。未发前一日用药，约比每日所发过一两时久，未发取出。如夜症，须候隔日未发取出。如病又甚者，随左右耳鼻皆塞，病去依前法除去。

治疟大效。詹武子。

大枣十枚 甘草三寸，炙 半夏十枚，汤洗七次 生姜三大块，连皮 乌梅十个，槌碎 青橘皮五枚，汤浸过，连白用 陈橘皮四介，汤浸，连白用 草果五介，大者，去皮 厚朴三寸，去粗皮，姜汁制

右九味，为粗末，以水三大碗，煎一碗半，去滓，当发日五更初，服一盞，五点又又服一^①，平明又服壹盞，比至饭前，要分服令尽，再将滓，以水碗半，煎七分，慢慢呷吃，神妙。

治疟黑虎散：十一兄传云极有效。

乾姜一两 良姜一两 片子姜黄一两 巴豆三十粒，新者用二十一枚，去壳

右将上三药，锉如巴豆大，一处炒令焦黑色，去巴豆不用，将余药为细末，每服三钱，于未发前一时辰，热酒调下，临发时，再进一服，即愈。炒药须是焦黑，生即令人泻。

治寒疟：瘧方名二姜散，治寒疟久疟。

乾姜二两，半炒半生 高良姜二两，半炒半生

右为末，每服壹钱半，以酒调之，獾猪胆以针刺破，滴入酒中七滴，调匀温服，少顷，以温酒半盞投之，于当发日早服。吴内翰仟政和丁酉居全椒，岁疟大作，施人所救愈者以百计，张大亨左司病甚，欲致仕，服之立愈。瘧方右为细末，每服一钱，以酒调之，取獾猪胆，以针刺破，搯七滴入酒中，调均温服，少顷，更以温酒半盞投之，当发日早服。寒发于胆者，以胆引姜入其间去寒，仍燥脾胃，二姜热，猪胆冷，分利阴阳也，所以作效。孙氏秘实祛疟散，杨氏家藏方猪胆膏，皆此药，但修治少异耳。琐碎录一切疟疾，用好高良姜，锉碎微炒，好川白姜，炮锉，二味各碾^②□极^③□□秤等分，再入乳钵内，一处研匀，又细罗过，病

深，三大钱末，病浅者，三小钱末，于当发日，日未出时，以獾猪胆二枚，取汁调药，再用热酒少许打匀，通口猛作一口咽下，更以酒少许送，急漱口，以甜物压之。一日不得吃别药，仍忌冷物。獾猪是雄猪去外肾者，雌不宜。

圣济总录治寒疟不痊，二姜散方：乾姜炮 高良姜各三分 右二味，炒令黑色，捣罗为散，每服一钱匕，未发前，温酒调下，日三，不拘时。肘后方治疟不痊，乾姜、高良姜，等分为末，每服一钱，水一半^④盞，煎至七分服。卫生易简方同。

疟之为苦，异于诸疾，世人治之，不过用常山、砒霜之类，发吐取涎而已，虽安，所损和气多矣。夔州谭逵病疟半年，前人方术，用之略尽，皆不能效，邂逅故人窦藏叟先生口授此方，遂愈。得效方名辰砂丸。医方大成治疟疾良方：今人治疟疾，多用常山、砒霜之类，发吐取涎，纵使得安，脾胃不能不损，不若此药最为稳当。

辰砂有墙壁光明者 阿魏真者。各一两

右研匀，和稀糊丸，如皂子大，空心，浓煎人参汤下一丸。南北经验方、袖珍方、永类铃方、卫生易简方与大成同。铃方又云：一方加雄黄。得效方疟之为病，虽在忌医之列，但体认得所因真的，按方用药，无不切效。一方用白茯苓、甘草各三钱，分二服，水一盞煎，临发时顿服，有效。经验秘方右末为丸，如鸡头子大，每一丸，用人参少许煎汤，露一宿，侵早吞下。忌鸡犬妇人见。简奇方同。

大安散：治一切寒热，久而欲成劳瘵者，果都正方。

乌梅七箇 枣子七箇，去核 草果子三箇，去皮 青皮一钱 陈皮一钱 大甘草三寸 生姜一两半 鳖甲半两，醋炙 大川乌二钱半，去皮脐 半夏一十四箇，汤浸洗七次

① 五点又又服一：普济方卷一百九十七诸疟门引百一选方草果饮作“五更五点又服一盞”，可资参证。

② 碾：此下脱字，按文义应作“令”。

③ 极：此下脱字，按文义应作“细末”。

④ 半：肘后备急方作“中”。

右咬咀，作一服，用皮纸裹之凡四重外，再以湿纸裹，用慢灰火煨闻药香，即取出，用水二碗，煎至一碗，热服。如病未久，可去鳖甲、川乌二味。

治脾脏不和，泻痢，疟疾，腹痛，下部无力，体重足痿，脚下痛，饮食中满，四肢不举等病。陆景渊方，曾以治疟甚验。

橘皮生用 甘草炙 厚朴一两，去皮，姜炙 羌活 防风 肉豆蔻 白茯苓各二钱半 川芎半两 吴茱萸一钱

右咬咀，略捣碎，每服二钱，水一大盏，煎至八分，食前空心，去滓服。

治疟祛邪丹：除州赵学谕方。五月初四日，拣黑豆冷水浸至端午早，用好砒霜一两，一顺手研极细，入生黄丹二两相和，取黑豆去皮，细研成膏子，和药丸时，便分大小，丸了用细朱砂为衣，当发日五更初，井花水送下一丸。忌热物半日，次忌鱼果油腥冷物等，不禁冷水，老弱孕妇不可服。药分十数等，丸大者如桐子止。

衡州耒阳秦医治远近疟疾如神，葛丞相传。

常山如鸡骨者 青皮去穰 乌梅去核 槟榔如鸡心者 草果去皮 甘草炙

右等分，为粗末，每服二大钱，用水酒各七分，同煎至七分，去滓，当发日五更初，温服了睡片时，忌热物半日。寒多加酒退水，热多退酒加水，须慢火煎令熟，不吐不泻，

甚有功效。余于亲戚间，每用之一服即效，甚妙。庐陵袁司户方无乌梅、草果，不用酒煎，却加神曲、麦蘖、白姜三味，常山日乾，不见火，每药一两，作一剂，水三升，砂瓶文武火煎，取一升，当发日，五更点心后、早食后各一服。绍兴张医名升之方，不用乌梅、槟榔二味，热多者，加柴胡、知母、陈皮；寒多者，加良姜，余与秦医方同，却用姜枣乌梅煎。

大效疟丹：

飞罗面半两 乳香一分 黄丹一两，炒变色 淡豉半两，炒 雄黄半两 桃仁一百箇，汤泡，去皮尖 朱砂一钱，为衣

右为细末，以独头蒜研如泥，新布中擦过和丸，如鸡头肉大，朱砂为衣，须五月五日午时，面东北，不语合药，忌鸡犬妇人孝子僧道见，每一粒，温酒或井花水当发日面东北吞下。孕妇勿服。此丹唐仲举家旧施，无不验。

广东经抚司回易库灵验药方，大效人参散：治山岚瘴疟，不以久近，或寒或热，或寒热相兼，或连日，或间日，或三四日一发，并皆治之。

人参去芦头 常山锉 青蒿去根梗。各等分

右为细末，每服二钱半，经验良方二钱。如明日当发，今日午时，用酒一大盏调，分作三服，一更尽时一服，三更一服，五更一服。

琐 碎 录

疟 方

一切疟疾，大天南星一枚，以湿纸裹数重，用慢火煨热透，去纸，切作薄片子，更以大枣十箇，水两盏，同煎至一盏，作一服。

治疟，以死砒用糯米粽子丸，如梧桐子大，一粒而愈，切不可再服。凡死砒，以火上不走者为真，谓之白朱砂。

呪饼：治疟，先面东，烧香虔诚，于油饼中心书一摊字，不用糖饼，书字如当三钱大，仍须新笔净墨，然后以笔圈之，从左边圈三次，持饼于香上，诵乾元亨利贞七遍，当发日早，掐取所书字，用枣汤嚼饼食之，立效。又病疟多念秽迹呪疾，立愈。

呪疟法：先取梨一箇，或胡饼一隻，呪之，先吸南方气一口，将梨子呪曰：南方有

池，池中有水，水中有鱼，三头九尾，不食人间五谷，惟食疟鬼。密呪三遍，吹于梨子上，书敕杀鬼三字，令病人食之，须临发前食之。

又法：以江石一箇，用墨书冤冤圆圆，行路非难，提取疟鬼，送与河官。书了收向患

疟者怀里，于水江畔行，欲发时，取出掷向水中便归，即效。肘后方呪法：发日执一石于水滨，一气呪云：胥胥圆圆，行路非难，提取疟鬼，送与河官，急急如律令。投于水不得回顾。寿域神方同。

简 易 方

疟

定^①斋草果饮子：快脾治疟。

草果仁 苍术 米泔浸 厚朴 姜制 陈皮 水类
铃方净 半夏曲 铃方半夏 甘草 乌梅 各等分

右咬咀，每服半两，水两盏，医方集成、南北经验方、袖珍方、铃方水盏半。姜五片，枣二介，同煎七分，去滓，不拘时服。寒多者，加乾姜、附子；热甚者，加柴胡；瘴疟加槟榔，所加者，并等分。一方加人参。

和剂方七宝饮：治一切疟疾，无问寒热多少先后，连日间日，及不伏水土，山岚瘴气，寒热如疟等证。

厚朴 姜汁制 陈皮 水类铃方净 甘草 炙 草果
仁 常山 鸡骨者 槟榔 青皮 各等分

右咬咀，每服五钱，水盏半，酒半盏，煎取一盏，去滓，露一宿，来早又荡温，向东服了，睡片时，忌热物半日。寒多加酒，热多加水，医方集成、南北经验方、袖珍方、铃方同。须慢火煎令熟，不吐不泻，一服即效。玉机微义右^②咀，每服半两，于未发隔夜，用水一碗，酒一盏，煎至一大盏，滤出，露一宿，再将滓如前煎，另放，亦露一宿，来日当发之早，荡温，面东，先服头药少歇，再服药粗，大有神效。

直 指 方

疟 证 治

麻黄白术汤：治感风发疟。

麻黄 去节 官桂 青皮 陈皮 川芎 白芷 半夏曲 紫苏 茯苓 白术 北梗 甘草 炙。等分 加细辛 槟榔

右锉散，每服三钱，姜四片，枣二枚，空心煎服。

五积散：感寒发疟初作，以此解散。

苍术 炒。二两 北梗 一两 麻黄 去节 枳壳 制 陈皮 各六钱 乾姜 厚朴 制。各四两 川芎 当归 白芍药 白芷 甘草 炒 半夏 制 官桂 茯苓 各三钱

右锉散，每服三钱，水盏半，葱白三寸，

姜三片，煎半，空心服。

养胃汤加桂，治感寒发疟。

厚朴 制 苍术 炒 半夏 制。各一两 人参 茯苓 草果 藿香 各半两 橘红 三分 甘草 炙。一分

右锉散，每服三钱，水盏半，姜五片，乌梅半箇，煎半，温服。严氏济生方治寒多热少，或但寒不热，头痛恶心，胸满呃逆，身体疼痛，慄慄振寒，面色青白，不进食，脉来弦迟。厚朴 姜制 炒 藿香 叶 半夏 汤泡七次 白茯苓 去皮。各一两 人参 甘草 炙 橘红 各三分 草果仁 苍术 米泔水浸一宿，削去皮，锉，炒。各半两 右咬咀，每服四钱，水一盏半，生

① 定：按文义疑作“是”。
② 右：玉机微义此下有“咬”字。

姜七片，枣子一枚，煎至八分，去滓，温服，不拘时候。多寒者，内加附子煎。

解毒雄黄丸^① 方见积热门。

养正丹^②：主寒疟。方见痼冷门。姜附汤^③ 附子理中汤^④：主寒疟。方并见诸寒门。

小柴胡汤^⑤：治暑疟纯热。方见血病门。或寒热等，则加桂。

香薷散：治伤暑发疟。

香薷四两 厚朴制 扁豆制。各二两

右锉散，每三钱，乌梅一箇，水煎，临熟入姜汁一匙，温服。

五物香薷汤^⑥ 香薷缩脾饮^⑦：并主暑证。方见诸暑门。

七宝锉散：治暑疟，诸疟。

川常山 鸡心槟榔 青皮刮去白 甘草炙。各半两 草果仁二钱半

右细锉，每三钱，桃柳枝各七寸，乌梅三箇，水大碗煎半，稍冷，空心服。

五苓散^⑧：治伤湿发疟，及小便不利。方见水肿门。

加剂除湿汤^⑨ 术附汤^⑩：并主湿疟，或加官桂、茯苓。方见诸湿门。

二陈汤：治食疟、诸疟。得效方治伤食发疟，痰多。

陈皮 半夏制。各五两 茯苓三两 得效方白茯苓甘草炙。一两

右咬咀，每服三钱，姜五片，乌梅半箇，得效方一箇。煎服。寒多者，加草果；热多者加前胡。如青皮、槟榔、缩砂、白豆蔻之类，随意增用。

红丸子：治食疟、食积、气滞腹胀。

京三棱 水浸软，截碎 蓬莪术煨 青皮得效方去白 陈皮各五两 得效方去白 胡椒 乾姜炮。各三两

右为末，米醋煮米粉糊丸，桐子大，矾红为衣，每五十丸，二陈汤、四兽汤皆可下。得效方淡姜汤下，或二陈汤下。

治瘴木香丸：

牵牛一斤，淘去浮者，焙捣，捣取末四两，别顿 鸡心槟榔 陈橘红各二两 青木香 人参 熟附

子 厚朴制 官桂去粗皮 京三棱 羌活 独活 乾姜炮 甘草炙 川芎 川大黄锉，焙 芍药各半两 肉豆蔻六箇

右为末，磁器密收，临用秤牵牛末一两，诸药末共一两，研和，炼蜜丸桐子大，每服二十丸，橘皮煎汤下，以通利为度。

地龙饮：治瘴疟、诸疟，大热烦躁。

生地龙三条，研细

右入生姜汁、薄荷汁、生蜜各少许，新汲水调下。如热炽，加脑子少许。得效方同。

观音丸：取下暑毒、瘴毒。

圆白半夏生 乌梅肉 母丁香 川巴豆不去油。每件各十枚

右为末，姜得效方、水类铃方姜汁。面糊丸，麻子大，上下以厚纸盖贴，有油又再易纸，每服五丸，临卧冷水下。此方每^⑪人于海角遇一白衣授之。

芎归鳖甲散：治劳疟寒热。得效方治表里俱虚，真元未复，疾虽暂止，小劳复来。

当归 川芎 芍药得效方二钱半 青皮得效方去白 陈皮得效方去白 茯苓得效方白茯苓去皮 半夏制。各一分 得效方汤洗七次 鳖甲醋炙黄，半两 得效方去裙，二钱半

右锉散，每三钱，姜五片，枣二箇，小乌梅一箇，水煎服。得效方不以时。热多加柴胡，寒多加草果。

五劳丸：治劳疟、瘴疟久病。

嫩黄常山三两半 桃仁去皮尖，炒，一两二钱，辣桂去粗皮，七钱半 淡豉三两 乌梅肉二两半

右日乾为末，炼蜜丸梧子大，每三四十丸，空心，温酒下，不饮者，熟水入些酒下。

① 解毒雄黄丸：方见本书卷一百五十七积热门。

② 养正丹：痼冷门原书缺。方见本书卷一百九眩晕门引直指方注。

③ 姜附汤：方见本书卷二十五诸寒门引三因方。

④ 附子理中汤：方见本书卷二十五诸寒门引三因方。

⑤ 小柴胡汤：方见本书卷八十五血病门二。

⑥ 五物香薷汤：方见本书卷二十五诸暑门一。

⑦ 香薷缩脾饮：方见本书卷二十五诸暑门一。

⑧ 五苓散：方见本书卷八十八诸气门三。

⑨ 加剂除湿汤：方见本书卷二十六诸湿门。

⑩ 术附汤：方见本书卷二十六诸湿门。

⑪ 每：仁斋直指附遗方论作“舟”。

经效疟丹：治疟母结癖，寒热无已。

真阿魏 雄黄 各二钱半 朱砂 一钱半

右沸汤泡阿魏研散，雄朱为末和之，稀面糊丸梧子大，每一丸，人参煎汤候冷，空心服。瘴疟，桃枝煎汤冷服，临发磨一丸傅鼻头口畔。

消癖丸：治疟母，停水结癖，腹胁坚痛。得效方治弥年经吐汗下，荣卫亏损，邪气伏藏胁间，结为癥癖，腹胁坚痛。

芫花炒 朱砂研细。等分

右为末，炼蜜丸小豆许，每十丸，浓煎枣汤下。去癖，须用芫花、大戟破水之剂，下后即与养胃汤。永类铃方同。铃方又论，疟皆腹停黄水或瘀血，以生寒热，常山逐水，大黄荡涤血热，巴豆全去积滞矣。

驱疟汤：治诸疟、久疟。

草果仁 青皮 陈皮 人参 茯苓 半夏制 厚朴制 苍术炒 鸡心槟榔 白术 甘草炙。各半两 良姜一分

右锉散，每三钱，姜五片，枣二枚，乌梅一箇，空心煎服。

生熟饮：治脾寒发疟，及寒多热少。

草果 肉豆蔻 各两箇，一煨一生 川厚朴 方寸许二片 生姜 二块，半生，半湿纸煨 甘草 二寸，半生半炙

右锉散，分二服，每服，一碗水，二枣一乌梅，煎半，空心服。永类铃方治久疟，脾胃日衰，生熟饮：用肉豆蔻、草果各二箇，一生一熟煨，厚朴二寸二片，一片姜汁制，一片生用，又甘草二寸，半生半炙，生姜二寸，栗子大，一煨一生，合作一处锉散，分作二服，水一盏半，煎八分，发日更初进二服，忌荤腥。未效，用附子七枣汤，

或人参建中汤，不用姜枣煎，只作生料，添草果，大瓦铫多煎，日饮数盏，以敌诸疟，奏效甚多。又屈第五指下三节，成纹侧外，向纹曲尽处，灸三壮，男左女右，当发日早灸。

蒜丹丸：截疟消痰。

革丹煨 穿山甲 热灰中炮焦。各一分 土朱 半两 右为末，以独头蒜煨去皮，研膏丸桐子大，每十丸，生姜、乌梅、紫苏煎汤下。

七物汤：治诸疟。

常山 酒浸蒸 槟榔 草果 青皮 陈皮 川厚朴制 甘草炒。分等⁽¹⁾

右锉细，每服三钱，姜五片，乌梅二箇，水一碗，煎半，露一宿，来早温服之。如热多加柴胡。

截疟丹：臻志修合。

土朱 二两半，净末 真绿豆粉 二两，一两生入药，一两煮糊 信砒 有锋芒者，半两，研细，生

右用绿豆粉糊筑和三件，丸如麻子，每服止二丸，新汲水研桃软，空心服，是日饮食微和而已。

治疟方：二陈汤二贴，加常山二钱，分作两服，每服，姜钱七片，枣二枚，乌梅二枚，水一碗，煎六分，候微冷，吞前件脾积丸七丸，次日吞三丸。

六物汤：治久疟不已，寒少热多。

嫩常山 二钱半 柴胡 鸡心槟榔 青皮去白。各二钱 草果仁 甘草炙。各一钱半

右锉，分三服，每服，大软乌梅二箇，好夏酒准一啜许，新水二盏，煎半，隔宿露空，以纱盖之，次早拂明服。若寒热等，加制厚朴二钱，略暖服，是日饭食皆勿用热。

朱氏集验方

诸 疟

知母散：治一切疟疾，不问先热后寒，先寒后热，热多寒少，寒多热少，久年不瘥

者，止一服取效。赣州罗监税传方，大有功效。经验秘方治山岚瘴气，脾寒。

1. 分等：仁斋直指附遗方论作“等分”。

知母真者 贝母 常山 槟榔

右等分，为咬咀，酒水各一盞，煎至一盞，卫生易简方去滓。用绵盖定，露一宿，五更乘冷望东服，直到巳时食乾物，若吃水便吐。煎时，不得过妇人手。秘方右为粗末，每服四五钱，如寒热相停，水壹大盞，酒一盞，隔夜同煎至一盞，去滓，于发日五更，朝东冷服，服讫，行十数步，或吐或泻，听其自然。如热多，用水少用酒；如冷多，用酒少用水；药滓抛在房上；仍忌食油腻生冷荤腥十数日，每日服平胃散，或调胃散、养胃汤之类。一服见效，累经试验。

川乌散：治虚疟。

大川乌 草果子 乾姜 良姜 各等分
右锉，枣七枚，姜七片，煎服^①。

□□□用之，常服有验。

槟榔散：治疟疾不问寒热，无不愈者。

湘中吴德藻传方。

槟榔 草果子 乌梅 各一箇 常山 柴胡 乾葛 厚朴制 甘草

右先锉草果子、乌梅之外，其余五味只以槟榔为则，作一服，常山多些，小有^②热多，乾葛加些，小^③生姜一大块，擘破，用大汤盞则^④酒一盞半，于未发之前一日，煎取一盞半，临卧，取一盞服之，留滓半盞，又添起水酒共一盞半，浸滓到天明，再煎取一盞服之，只可作一服便愈。好后却忌口三两日方佳。如热多则加水，寒多则加酒，直要慢火煎，生则吐人。

青蒿散：治疟疾。

甘草 秦艽 柴胡 草果子 青皮 常山 槟榔 青蒿子 各等分 桃柳枝 各七寸

右以常山、秦艽、柴胡、草果子、青皮、甘草为末，每服，用水一盞半，入桃柳枝、青蒿子，加乌梅一边^⑤，煎八分，放冷，一服，半夜一服。只是预先，一夜一服。

增料正气散：治疟疾经验。湘中胡伯村传方。金不换正气散，每服加槟榔三箇，草果子一箇，乌梅一箇，常山少许，姜、枣，半酒

半水二盞，同煎一盞，去滓，五更放冷服。

蒜饼丸：治疟疾经验。周亭叔方。用蒜元酒饼子，如梧桐子大，每服一丸，五更热酒下，或十丸亦可，愚度大概积疟有验。

三虎丸：治疟疾。

北常山 草果子 甘草

右各等分，用白酒饼一箇，小者两箇，同为细末，生蜜为丸，弹子大，隔先一日，盐汤下一丸，临发又一丸，发旺又一丸，立效。

疟丹：治疟疾。

腊茶 硫黄 各等分

右寒多则加硫黄少许，热多则加腊茶少许，临发时，用冷水调下。潘轩方同。甚者两服即愈，用之屡验。

四胜饮：治疟疾。初患疟疾未上十次者，不可便截，皆因暑邪入于脾经，生冷伤于中脘，或先寒后热，或先热后寒，或或独作，或连日并发，或日一发，寒则肢体颤掉，热则满身如烧，头疼恶心，烦渴引饮，口苦咽乾，背脊酸疼，其阴阳未分，胸膈停痰，肠鸣腹痛，里急后重，欲作痢疾。若有此疾，此药表解阴阳，并皆治之，即日安愈。

生料五苓散 不换金正气散 小柴胡汤 草果散

右此药共和令匀，不问男女孩童大小，皆可加减煎服。如大人，但作四服，水一盞半，生姜五片，肥枣一枚，煎至一盞，空心热服，合滓再煎两次，不拘时候。但忌生冷一切毒物，及忌一月饥饱风寒，免至再发。乃蜀中道人传授，功效如神。此方系抚州萧世荣刊施。

① 服：此下脱字，朱氏集验方同。普济方卷一百九十七诸疟门引朱氏集验方作“刘立之”。

② 小有：朱氏集验方同。普济方卷一百九十七诸疟门引朱氏集验方无此二字。

③ 小：朱氏集验方同。普济方卷一百九十七诸疟门引朱氏集验方作“加”。

④ 则：朱氏集验方同。普济方卷一百九十七诸疟门引朱氏集验方作“作”。

⑤ 边：朱氏集验方同。普济方卷一百五十七诸疟门引朱氏集验方作“枚”。

常山饮：治疟，余尝服之，取效。

常山 槟榔 乌梅 甘草 北柴胡 草果子 各等分

右咬咀为末，姜枣煎，隔日煎下，露一宿，遇发日，早晨温服。仙授散加麻黄。

蜀漆汤：治一切疟疾。

蜀漆 即常山苗子，若用叶尤佳 桂心 甘草 茯苓^① 各一两 黄耆 五两 生地黄 一斤 知母 芍药 各二两

右咬咀，每服三钱，水煎，不拘时服。此方出活人书，治妇人产后寒热，其状似疟，湘中名医黄槐卿用之治疟，屡有功效。

槟榔散：治疟疾。

大槟榔 三箇 常山 一钱 乌梅 一箇 鳖甲 一钱，煨

右锉散，鸡鸣时，一碗酒一碗水，煎至半碗，候十分冷服，饭食茶汤亦要冷吃。

苍耳丸：治久疟不差。

苍耳草子根茎皆可用。

右锉碎，焙乾为末，酒煮面糊为丸，无时服。

大蒜平胃散：治一切疟。平胃散一贴，大蒜一箇，搗烂，用壹大碗井水，调蒜澄清，以一半调平胃散饮尽，又以馀蒜水再饮，用厚被盖卧，汗出即愈。友人邓瀛叟，因赴监试感此，遇道人授此方，服之遂安。

二姜丸：治虚疟。

白姜 炮 良姜 壁土炒

右等分，细末，用猪胆汁为丸，如梧桐子大，每服三四十丸，遇发前，空心酒吞下，如此二服而愈。

五苓饮子：治疟疾发作，谵言妄语，如惑鬼神，或时大叫。用：

泽泻 一两 赤茯苓 猪苓 白术 各半两 官桂 二钱半

右为末，熟水调下，才服小便清，狂言息，有效。

草果饮：疗实疟。

常山 柴胡 各一两 甘草 槟榔 各半两 白

姜 七钱 乌梅 随意加减

右咬咀，每服四钱，半水半酒，生姜一块，乌梅一箇煎，未发前服，再发再服，不过三服愈。

三生饮：治虚怯之人发疟，未可以常山等药攻之者，三生饮、顺元散合和，多加生姜煎服。盖无痰不成疟，此极有效。

冷附汤：治虚疟。

附子 一只，炮 得效方重九文一两，炮，去皮脐

右切片子，分作二服，生姜十大片，水两大盞，煎一盞，隔夜煎下，用绵蒙盖，露一宿，至五更初取冷服。凡患疟疾，无过是痰实痞塞不通，脾气弱虚，热在上，停于胸膈，不得入于脏府，所以五更冷服，乃使药下达，壮脾胃，去痰实，降虚热心气^②，屡试屡验。永类铃方治疟，脾弱痰实，虚热上浮，附子乙个炮，姜十片，水二盞，煎一盞，夜露一宿^③，更初冷服。

不再散：治久疟。

黄丹 一两 百草霜 三两

右为末，新汲水五更望南服，用水不多。卫生易简方用百草霜、黄丹，等分细研，每服二钱，于发日，空心米饮调下，不过二服。小儿用蜜水调下。

露星散：戴防御治疟真方，天下无二。

陈皮 六两 苍术 四两，米泔水内入生姜汁，浸一宿，晒乾 甘草 三两 厚朴 以陈壁土，生姜二片，酒一盞，和水五盞，厚朴四两，煮令乾为度，晒乾 草果 三两 槟榔 生用 木香 半夏 汤泡七次 缩砂仁 各二两 青皮 二两，去穰，锉碎，以巴豆三两粒，去皮膜，线穿定，于青皮内，炒巴豆黑，去巴

右咬咀，每服五钱，水二盞，姜五片，乌梅、枣子各二枚，入酒一呷，同煎三五沸，和滓露一宿，至天明取入，再同滓煎至七分，去滓，空心通口服，滓再煎下，于未发前，再煎服。如热多寒少，加前胡，去半夏；如

① 茯苓：类证活人书作“黄芩”。

② 降虚热心气：朱氏集验方同。普济方卷一百九十九诸疟门作“除虚热，降心气”。

③ 宿：普济方卷一百九十九诸疟门引医方大成七枣汤此下有“五”字。

寒多热少，加官桂、川姜，去青皮；如呕吐，加丁香、附子，去半夏、木香。

草果七枣汤：治疟瘴。

草果 常山 贝母 鸡心槟榔 大枣
甘草 乌梅

右七味，等分，青蒿倍之，每服四钱，用水一盞半，煎至七分，通口服，滓再煎，其效如神。

秘传疟丹：

甘草生用 信砒真者，生用少许 寒水石如琉璃亮者是

右将三味碾为细末，面糊为丸，如绿豆大，朱砂为衣，每服，大人五丸，小儿二丸，

早晨面东，用冷水吞下。忌毒物。如不丸者，用末子，以冷水调，大人每服只用一字钱，小儿每服半字钱，临发日服之，更请莫吃热食，只用温汤淘饭止饥，粥食一例放冷，恐热触犯药性。真实药料，志诚修合，不过五六服，自然而愈。后服：

草果 半夏汤泡七次 制厚朴 青皮 良姜壁土炒 甘草

右等分，咬咀，每服三钱，水一盞，乌梅煎服，空心。

良姜丸：新增。醒脾治疟。

良姜二两

右末，猪胆丸梧子大，紫苏汤下二十丸。

严氏济生方

诸 疟

清脾汤：治瘴疟，脉来弦数，但热不寒，或热多寒少，鬲满能食，口苦舌乾，心烦渴水，小便黄赤，大腑不利。

青皮去白 厚朴姜制炒 白术 草果仁 柴胡去芦 茯苓去皮 半夏汤泡七次 黄芩 甘草炙。
各等分 得效方或加人参或可。

右咬咀，每服四钱，水一盞半，姜五片，煎至七分，去滓，温服，不拘时候。南北经验方、袖珍方、玉机微义同。 医方大成右咬咀，每服四钱，水一盞，姜三片，枣一枚，煎七分，未发前并三服。忌生冷油腻之物。

万安散：袖珍方名万安饮。治一切疟疾，得病之初，以其气壮进此药，以取效。气虚胃弱及妊妇不宜服之。

苍术泔水浸，去黑皮，锉，炒 厚朴姜制炒 陈皮去白 槟榔 常山酒浸一宿 甘草炙

右六味各一钱半重，和匀，用水二盞，酒一盞，煎至一盞半，去滓，夜露一宿，当发日，分作两服，荡温早晨进一服，俟其发时再进一服。忌食热物片时。

加味香薷饮：治伏暑成疟，烦闷多渴，

微微振寒，寒罢大热，小便黄赤，或背寒面垢。

香薷半斤 扁豆四两 厚朴姜制炒，六两 槟榔二两 黄连去须，三两

右咬咀，每服四钱，水一盞，用酒半盞，煎至八分，去滓，沉冷服，不拘时候。

鳖甲饮子：治疟疾久不愈，胁下痞满，病人形瘦，腹中结块，时发寒热，名曰疟母。

鳖甲醋炙 白术 黄耆去芦 草果仁 槟榔 芍药 橘红 白芍药 甘草炙 厚朴姜制炒

右等分，咬咀，每服四钱，水一盞半，医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方一盞。生姜七片，枣子一枚，乌梅少许，煎至七分，去滓，温服，不拘时候。玉机微义同。

果附汤：治脾寒疟疾不愈，振寒少热，面青不食，或大便溏泄，小便反多。 医方大成治气虚疟疾，寒多热少，或单寒者。

草果仁 附子炮，去皮脐

右等分，咬咀，每服半两，水二盞，大成水一盞。生姜七片，枣一枚，煎至七分，去滓，温服，不拘时候。得效方同。南北经验方、袖珍方、永类铃方与大成同。 寿域神方用附子一箇，炮，

去皮脐，草果仁炮去皮，一两，锉碎，水二 盞，姜七片，枣一枚，煎服。

三 法 六 门

辰砂丹： 治疟。

言^① 一钱 雄黑豆 六十箇，或二两

右为末，朱砂为衣，端午日合，不令鸡犬妇人见，每服一丸，无根水下。

温脾丸：

言^② 一钱 甘草 二钱 紫河车 三钱 豆粉^③

两

右为末，滴水丸，每服，半钱作十丸，临卧，无根水下。

宣 明 论

疟 疾

辟邪丹： 治岚嶂、鬼疟、食疟，并日^④频日者。

绿豆 雄黑豆 各四十九粒 信砒 半钱，另研 黄丹 一钱，为衣 朱砂 二粒

右为末，同入乳钵内，滴水为丸，分作三十粒，每服一粒已，用东南桃心取七枝^⑤，研汁，将井花水，早辰日欲出不出者吞之，玉机微义向日吞之。醋汤亦得，已发日服。

斩邪丹： 治诸般疟疾，无时不止者。

绿豆 小豆 三十粒，口去皮再入 朱砂 信砒 各一钱

右为末，同研细，滴水和丸，匀分作十丸，每服一丸已，早辰服，夜间于北斗^⑥香水献至早辰，用新到流水下。

断魔如圣丹：

信砒 一钱 蜘蛛 大者三箇 雄黑豆 四十九粒

右为末，滴水和丸^⑦豌豆大，来日发^⑧，今夜北斗下献^⑨，早辰纸裹，于耳内扎一丸，立愈。如^⑩神圣一粒，可医三人。

辰砂丸： 治一切脾胃虚，疟邪热毒者。

信砒 甘草 各一两^⑪ 朱砂 二钱 大豆 四十九粒

右为末，滴水和丸，匀分作四十九服，发日早辰日欲出，煎桃心汤下。忌热物。南北经验方、袖珍方同。

疟神丹： 治诸般疟疾。

信砒 一两 雄黄 一钱

右以于五月重午日，用粽子尖左右^⑫研三千下，日未出，不令鸡犬妇人见，丸如桐子大，未发煎^⑬一日，面东冷水下一丸。南北经验方、袖珍方同。

趁鬼丹： 治一切疟疾，神效。

信砒 一钱 大豆 七钱 雄黄 轻粉 荷叶 各半钱 甘草 一寸

右为末，滴水为丸，如小豆大，重午日未出，不见鸡犬妇人修合，每服一丸，无根水下。平日夜视北斗，来日服九服。忌热物。

① 言：儒门事亲作“信”。

② 言：儒门事亲作“信”。

③ 一：儒门事亲作“四”。

④ 日：宣明论作“月”。

⑤ 枝：宣明论作“枚”。

⑥ 斗：宣明论此下有“下”字。

⑦ 丸：宣明论此下有“如”字。

⑧ 发：宣明论此下有“于”字。

⑨ 献：宣明论此下有“于”字。

⑩ 如：宣明论无此字。

⑪ 两：宣明论作“钱”。

⑫ 左右：宣明论作“拌匀”。

⑬ 煎：宣明论作“前”。

得效方

疟 症

风证 加减桂枝汤^① 方见三因方。

白术散：治伤风不留经络，与卫气相并，病以日作，寒热交煎。

麻黄去节 白术去芦 茯苓 桂心 各一两 陈皮 青皮去膜 桔梗去芦 白芷 甘草 半夏曲 紫苏 乌梅 各三分。去核 乾姜 半两

右锉散，每服四钱，水二盏，姜三片，枣二枚，煎七分，当发日，空心一服，临发一服，尤妙。亦治时疫。

寒证 五积散^②：治体虚作疟，先寒后热，寒则汤火不能温，热则冰雪不能冷，恶寒无汗。方见伤寒门。

养正丹^③ 方见痢冷门。 姜附汤^④ 附子理中汤^⑤：方并见诸寒门。总治寒疟。

暑证 香薷散^⑥：治但热不寒，阴气孤绝，阳气独发，少气烦冤，手足热而欲呕，兼渴。方见诸暑门。

一方加黄连，每料二两，名黄连香薷散，治暑疟，独热躁烦，大渴引饮，小便不利，或背寒面垢，每服加灯心二十茎，麦门冬去心二十粒，淡竹叶七皮，车前草二根，晚禾根一握，槟榔一箇，切片煎，不拘时候。

小柴胡汤^⑦：治伤暑发疟，热多寒少，或但热不寒，咳嗽烦渴，小便赤，每服加生姜三片，乌梅一箇，麦门冬二十粒去心，地骨皮少许煎，温服，不拘时候。热盛大腑不通，加大黄、枳壳各一钱，一服立效。方见伤寒门。

清脾汤^⑧ 方见严氏济生方。

消暑丸^⑨：治伤暑发疟，痰多，烦闷眩暈，每服五十丸，淡姜汤吞下。方见诸暑门。与前药相兼多服取效。

湿证 术附汤^⑩：治寒热身重，骨节烦疼胀满，濇濇自汗，喜呕，因汗出复浴，湿

舍皮肤，及冒雨湿所致。

除湿汤^⑪：治同上。二方并见诸湿门。除湿汤即渗湿汤。

五苓散^⑫：治伤湿小便不利，发疟。方见诸暑门。

食证 二陈汤^⑬ 方见直指方。 小清脾汤^⑭ 方见三因方。 红丸子^⑮ 方见直指方。

七情 四兽饮^⑯ 方见三因方。

痰疟 枳梗半夏汤：除痰下气，治胸胁胀满，寒热呕哕，心下坚痞，短气烦闷，痰逆恶心，饮食不下。

桔梗 锉，微妙，五两 陈皮去白，五两 半夏汤洗七次，五两 枳实去穢，炒，二两半

右锉散，每服二钱，水一中盏，生姜五片，乌梅一个，煎至七分，温服，不拘时候。

半夏丸：治疟，咳嗽涎盛，痞满烦闷，咽膈不利，呕吐恶心，神思昏愤，心忪面热，并皆治之。

半夏 十六两，汤洗去滑，姜汁淹一宿 白矾 八两，枯过

右为末，生姜自然汁为丸，梧桐子大，每服三十丸至五十丸，食后，临卧，淡姜汤吞下。

瘴疟 附子汤：治瘴疟经久不瘥，正气羸弱，身热如火，极寒极热，连日方醒，发时沉著枕簟，不能抬身，战掉不堪，便溺

① 加减桂枝汤：方见本卷引三因方。
② 五积散：方见本书卷五十二伤寒门二十六。
③ 养正丹：痢冷门原书缺。方见本书卷一百九眩暈门引直指方注。
④ 姜附汤：方见本书卷二十五诸寒门引三因方。
⑤ 附子理中汤：方见本书卷二十五诸寒门引三因方。
⑥ 香薷散：方见本书卷二十五诸暑门一引简易方。
⑦ 小柴胡汤：方见本书卷五十四伤寒门二十八引无求子活人书一。
⑧ 清脾汤：方见本卷引严氏济生方。
⑨ 消暑丸：方见本书卷二十五诸暑门一引和剂局方。
⑩ 术附汤：方见本书卷二十六诸湿门引直指方。
⑪ 除湿汤：方见本书卷二十六诸湿门引是斋医方。
⑫ 五苓散：方见本书卷二十五诸暑门一引三因方。
⑬ 二陈汤：方见本卷引直指方。
⑭ 小清脾汤：方见本卷引三因方。
⑮ 红丸子：方见本卷引直指方。
⑯ 四兽饮：方见本卷引三因方。

饮食俱不便。

附子二枚，一枚生，去皮脐，一枚炮，去皮脐，盐水浸，各一两

右锉散，每服三钱，水一盞半，生姜七片，红枣七枚，煎至七分，去滓摊冷，就吞灵砂丹五十粒，或百粒，未效，再以七枣汤吞黄芽丹二十粒，仍服黑锡丹以坠痰，亦可回元气。凡有此症，但当守续真元，沉虚热为法。 瘧瘵方生熟附子汤 分利阴阳，止寒热，素怯弱之人，疟之欲作，胸痞痰呕，头眩，或战掉，尤宜服之。或用七枣汤之后，寒疟寒痰未悉去者，亦可用之。附子二枚，一生去皮脐，一用盐水炮浸去皮 右各片切，每服各取二钱，磨沉香、木香水各一盞，生姜二七片，医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方七片。枣子七枚，同煎至一盞，当发日，空心服。弱者亦宜以此下黑锡丹，非独可以回元气，亦可以坠痰。

小柴胡汤^①：治挟岚嶂溪源蒸毒之气，自岭以南，地毒苦炎，燥湿不常，人多患此。其状血乘上焦，病欲来时，令人迷困，甚则发躁狂忘^②，亦有哑不能言者，皆由败血瘀心，毒涎聚于脾所致，于此药中加大黄、枳壳各五钱。方见伤寒门。

地龙饮^③ 观音丸^④

劳疟 芎归鳖甲散^⑤

疟母 消癖丸^⑥方并见直指方。

热疟 八正散^⑦：治疟发则心烦脸赤，声叫，烦躁极热，欲冷地上卧，及冷浆，加牛黄、灯心、白竹青煎，即效。方见积热门。

白虎汤^⑧：治热疟，表里俱热，时时恶寒，大渴，口舌乾燥，加人参二钱。方见伤寒门。

虚疟 分利顺元散：治虚怯人患疟，未可进常山等药者。 医方大成治体虚之人患疟，寒多不可服截药者。

川乌一两 附子一两，或二两 南星二两 木香 别座，五钱，麝入

右除木香不见火，三味各一半，去皮生用，即三生饮，一半炮熟，即顺元散，合和

切片，每服四钱，生姜十片，枣七枚，水一盞，煎至七分，当发前一日及当发之日，早晨连进二三服，以化去痰。谚云：无痰不成疟。又半生半熟，乃能分解阴阳也。瘧瘵方同。

南北经验方、袖珍方、永类铃卫^⑨与大成同。

四将军饮：治疟作时仆厥，撼掖不醒，是中心抑郁，阴阳交战所致，先依灸法，见针灸。仍服此药：

附子一两 诃子四个 陈皮四介，全者 甘草四寸

右锉散，每服四钱，水二盞，生姜七片，枣七枚，煎至七分，初服或不纳，再进则渐能咽，四服尽顿愈，更不复作。 瘧瘵方有宗室苦疟疾，说文疟寒热并作也，指热疟也。与客聚话之际，疟作而仆厥，撼掖不醒，尽室骇惧。客曰：无伤是中心抑郁，阴阳交战至于陨厥，正四将军饮证也。先令灼艾灸至四百壮了，无苏意，于是急制药，以一大附子炮，去皮脐，四分之 诃子四箇，炮，去核 陈皮四箇，全者，洗净，不去白 甘草四寸，炙。各切碎。和均分为四服，用水二盞，姜七片，枣七枚，煎乾大半，药成持饮，病者初一杯灌之不纳，至再稍若吞咽，三则候起坐，四服尽顿愈，更不复作，一时救急如此。凡病疟，临发前逐杯并服，无不神效。 医方大成治寒热疟疾，作而仆厥，手足俱冷，昏不知人，此虽一时救急之方，用之有验。附子一个，炮，去皮 诃子四介，去核 陈皮四介，净洗 甘草四寸，炙 右咬咀，为四服，每服水一盞半，姜七片，枣七枚，煎取一半，令热灌病者，立可苏省。南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

① 小柴胡汤：方见本书卷五十四伤寒门二十八引无求子活人书一。

② 忘：世医得效方作“妄”。

③ 地龙饮：方见本卷引直指方。

④ 观音丸：方见本卷引直指方。

⑤ 芎归鳖甲散：方见本卷引直指方。

⑥ 消癖丸：方见本卷引直指方。

⑦ 八正散：方见本书卷一百五十七积热门引和剂局方。

⑧ 白虎汤：方见本书卷五十二伤寒门二十六引和剂局方。

⑨ 卫：按文义应作“方”。

七枣汤^① 方见三因方。

理脾饮：治脾脏^②不和，症疾泻利腹痛，下部无力，体重足痿，脚下痛，饮食中满，四肢不举，此方极验。

橘皮生用 甘草炙 厚朴去粗皮，一两，姜汁炒
羌活 防风 肉豆蔻 白茯苓各二钱半 川芎
半两 吴茱萸一钱，去梗

右锉散，每服二钱，水一盞，煎至八分，空心食前服。

果附汤^③ 方见严氏济生方。

黑锡丹^④：治冷痰作症。方见癩冷门。

冷附汤^⑤ 方见朱氏集验方。

久疟 丁香煮散^⑥：患疟经年不安，黄瘦，饮食减少，虽有时歇三两日，或劳力，或吃少毒物相犯，寒热立至，多服效。见呕吐门。

大已寒丸^⑦：治疟久不愈，每发则极寒极热，疟退汗如雨，生姜、枳实煎汤服，一服不作。方见泄泻门。

橘皮煎丸^⑧：治久疟，扶虚理脾肾。
方见癩冷门。

通治 疟疾阴阳交争，寒热互作，用药须半生半熟，半冷半热，乃收十全之功。

草果平胃散：治脾虚作疟，不问寒热先后，饮食不进，宜服。

右以生料平胃散四两，加入草果、大腹皮、槟榔、青皮各二两，锉碎相和匀，每服五钱，水一盞半，姜三片，枣二枚，煎七分，空心多服收效。

人参养胃汤^⑨：治寒多热少，或但寒不热，头痛恶心，胸满呃逆，身体疼痛，栗栗振寒，面色青白，不进饮食，脉来弦数，每服生姜七片，枣一枚，多寒加炮附子。方见伤寒门。

小柴胡汤与养胃汤合和^⑩，加减清脾汤。寒多热少，多用养胃汤；热多寒少，多用柴胡汤；寒热均则平用，生姜、桃柳枝、地骨皮、红枣煎，多服取效。

藿香正气散^⑪：治疟遍身肿满，加草果、缩砂一两。方见伤寒门。

小柴胡汤^⑫与五苓散^⑬合和，名柴苓汤。治伤风伤暑疟大效。每服姜三片，麦门冬二十粒去心，地骨皮少许煎，温服。方见伤寒门。
五苓散方见诸暑门。

柴胡桂姜汤^⑭ 方见金匱方。

加味二陈汤^⑮：每服四钱，姜五大片，加旋覆花四钱煎，日四服，不拘时候，久疟有效。虚弱人果附汤兼服。方见直指方。

截疟 胜金丸^⑯ 方见和剂局方。 露星饮^⑰
方见圣惠方。

辰砂丸^⑱：治疟之为苦，异于诸疾，世人治之，不过用常山、砒霜之类，发吐取涎而已，虽安，所损和气多矣。有人病疟半年，前人方术，用之略尽，皆不能效，遂服此药愈。方见是斋医方。

又方：生姜四两，连皮捣烂，止用自然汁，约明日当发，隔夜安排，将纱片遮盖，露一宿，五更初搅动澄者，一匕吞吃，或有痰吐，任之即安，或微利亦安。经验良方同。澹寮方露姜饮：医称疟为鬼疾，谕其倏去倏来也。世不知察，遂谓鬼物为祟，盖寒涎以时而潮，

① 七枣汤：方见本卷引三因方。

② 脏：世医得效方作“胃”。

③ 果附汤：方见本卷引严氏济生方。

④ 黑锡丹：方见本书卷一百十九咳嗽门六。

⑤ 冷附汤：方见本卷引朱氏集验方。

⑥ 丁香煮散：方见本书卷一百五呕吐门二。

⑦ 大已寒丸：方见本书卷一百四十二泄泻门二引直指方。

⑧ 橘皮煎丸：癩冷门得效方无此方。世医得效方其方为“荆三棱煨熟乘热捣碎三两 陈橘皮净洗焙十五两 当归洗去芦焙 萆薢 厚朴去皮姜汁炒 肉苁蓉酒浸焙乾 肉桂 附子炮去皮脐 阳起石酒浸研焙如粉 巴戟去心 石斛去根 鹿茸茄子者燎去毛劈开酒浸炙乾 牛膝去苗酒浸焙 兔丝子酒浸焙乾炒 杜仲姜汁炒 吴茱萸洗焙 乾姜泡已上各三两 甘草炙一两 右为末，用酒五升，于银石器内，将橘皮末熬如汤，却入诸药末搅和搜匀，仍以白内捣五百杵，丸如梧子大，每服二十丸，空心，温酒或盐汤吞下”。

⑨ 人参养胃汤：方见本书卷五十二伤寒门二十六引和剂局方。

⑩ 和：世医得效方此下有“名”字。

⑪ 藿香正气散：方见本书卷五十二伤寒门二十六引和剂局方。

⑫ 小柴胡汤：方见本书卷五十四伤寒门二十八引无求子活人书。

⑬ 五苓散：方见本书卷二十五诸暑门一引三因方。

⑭ 柴胡桂姜汤：方见本书卷一百二十一诸疟门一。

⑮ 加味二陈汤：方见本卷引直指方。

⑯ 胜金丸：方见本卷引和剂局方。

⑰ 露星饮：本书引圣惠方未见此方。世医得效方其方为“常山一味细锉，每用五钱，半酒半水煎，去滓，于当空以薄绵封盖碗，露至天微明时，取荡温服，些小呕泄无妨”。

⑱ 辰砂丸：方见本卷引是斋医方。

故寒热以时而作。彭氏云：幼喜啖，相岁发
疟，以药得大吐而后止。一日道中病作，或
者授以诗曰：四两生姜，和皮捣汁，夜露至
晓，神号鬼泣。如其说，冷饮半碗，不吐不
斗，至今不发。盖姜能发散寒涎，露气极寒，

以类导之，故其效也速。所谓以所喜者诱之，
以所恶者攻之也。彭氏方。 医方大成露姜饮：
用生姜四两，和皮捣汁一碗，夜露至晓，空
心冷服。大治脾胃聚痰，发为寒热。 南北经验
方、袖珍方、永类铃方、卫生易简方同。

诸 症 门_三

澹 轩 方

疟 丹

熟煨大蒜捣黄丹，丸子梧桐风浪乾，汤使柳桃枝更好，五九当发服随安。

缚 疟

老鸦饭草熟揉团，如小皂团大。下著一钱安臂间，男左女右侵早缚，或止或斗自能安。

取平根二寸，两筋之中，以绢片强之，次日除钱并路上。

肘 后 方

治寒热诸疟方

治疟病方：

鼠妇、豆豉二七枚，合捣令相和，未发时_{寿域神方用白汤}服二丸，欲发时服一丸。

又方：青蒿一握，以水二升_{寿域神方二钟}渍，绞取汁，尽服之。

又方：用独父蒜，于白炭上烧之，末服方寸匕。

又方：五月五日，蒜一片，去皮，中破之，刀割，令容巴豆一枚，去心皮，内蒜中，令合，以竹挟，以火炙之，取可热，捣为三丸，未发前服_{运化玄枢}，面东以井水吞下。一丸，不止，复与一丸。

又方：取蜘蛛一枚，芦管中密塞管中_{寿域神方男左女右}，以绹颈，过发时乃解去也。

又方：日始出时，东向日再拜，毕，正长跪，向日叉手，当闭气，以书墨注其管两耳中，各七注，又丹书舌上，言子日死，毕复再拜，还去勿顾，安卧勿食，过发时断，即差。

又方：多煮豉汤，饮数升，_{寿域神方数盏}。

令得大吐，便差。

又方：取蜘蛛一枚，著饭中，合丸吞之。

又方：_{圣济总录治寒疟}临发时，捣大附子_{总录生去皮脐}，下筛，以苦酒和之，涂背上。

又方：鼠妇、虫子四枚，各一以糝糖裹之丸，服_{寿域神方水下}，便断，即差。

又方：常山捣下筛成末，三两，真丹一两，白蜜和捣百杵，丸如梧子，先发服三丸，中服三丸，临卧服三丸，无不断者，常用效。

又方：破一大豆去皮，书一片，作日字，一片作月字，左手持日，右手持月，_{寿域神方用水}，吞之立愈，向日服之，勿令人知也。_{备预百要方同}。

又方：皂荚三两，去皮，炙，巴豆二^①两，去心皮，捣，丸如大豆大，一服一枚。

又方：巴豆一枚，去心皮，射芮如巴豆大，枣一枚，去皮，合捣成丸，先发各服一丸，如梧子大也。

① 二：肘后备急方作“一”。

又方：常山三两，甘草半两，水酒各半升，合煮取半升，先发时一服，比发，令三服尽。

又方：常山三两，秫米三百粒，以水六升，煮取三升，分之服，至发时令尽。

又方：若发作无常，心下烦热，取常山二两，甘草一两半，合以水六升，煮取二升，分再服，当快吐仍^①断，勿饮食。

又方：牛膝茎叶一把，切，以酒三升服，令微有酒气，不即断，更作，不过三服而止也。

又方：王氏集验方龙骨酒。末龙骨方寸匕，先发一时，以酒一升半，煮三沸，及热^{集验方}极热。尽服，温覆取汗，便即效。

又方：常山三两，甘草半两，知母一两，捣蜜丸，至先发时，服如梧子大十丸，次服减七丸八丸，后至五六丸，即差。

又方：先发二时，以炭火床下，令脊脚极暖，被覆，过时乃止，此治先寒后热者。
寿域神方同。

又方：先炙鳖甲，捣末，方寸匕，至时令三服尽，用火炙，无不断。

治温疟不下食，知母、鳖甲炙、常山各二两，地骨皮三两，切，竹叶一升，切，石膏四两，以水七升，煮二升五合，分温三服。忌蒜热面猪鱼。

治瘧疟，常山、黄连、豉熬各三两，附子二两，炮，捣筛蜜丸，空腹服四丸，欲发三丸，饮下之，服药后至过发时，勿吃食。

若兼诸痢者，黄连、犀角各三两，牡蛎、

香豉各二两，并熬龙骨四两，捣筛蜜丸，服四十丸，日再服，饮下。

无时节发者，常山二两，甘草一两半，豉五合，绵裹，以水六升，煮取三升，再服，快吐。

无问年月，可治三十年者，常山、黄连各三两，酒一斗，宿渍之，晓以瓦釜，煮取六升，一服八合，寿域神方每服一盞。比发时，令得三服，热当吐，冷当利，服之无不差者，半料合服得。

攘一切疟，未发，头向南卧，五心及额舌七处，闭气书鬼字。

治一切疟，乌梅丸方：甘草二两，乌梅肉熬、人参、桂心、肉苁蓉、知母、牡丹各二两，常山、升麻、桃仁去皮尖熬、乌豆皮熬膜取皮各三两。桃仁研，欲丸入之，捣筛蜜丸，苏屠臼捣一万杵，发日五更，酒下三十丸，平旦四十丸，欲发四十丸，不发日，空腹四十丸，晚三十丸，无不差，徐服后，十馀日吃肥肉发之也。

乞^②见疟，白驴蹄二分熬，大黄四分，绿豆三分，末，砒霜二分，光明砂半分，雄黄一分，捣，蜜丸如梧子，发日，平旦冷水服二丸，七日内忌油。

治疟，用桃仁一百箇，去皮尖，卫生易简方去皮尖双仁。于乳钵中细研成膏，不得犯生水，候成膏，入黄丹三钱，丸如梧子大，每服三丸，当发日，面北，用温酒吞下。如不饮酒，并花水亦得。五月五日午时合，忌鸡犬妇人见。寿域神方同。

澹 寮 方

疟 症

朴附汤：治久发虚疟、寒疟。

大附子生，去皮用，剪作骰子块，生姜自然汁炒乾 川

厚朴 去皮，剪作骰子块，用锉姜自然汁三浸三炒。二味等分

右锉散，病轻者，每服四钱，水二大盞，

生姜七片，枣七枚，同煎至七分，重者加之，当发日早辰并三服。

截疟散：

① 仍：肘后备急要方作“乃”。

② 乞：肘后备急方此下注有“一本作凡，另本作九”八字。

常山 鸡骨样者良 茯神 去皮木 肉桂 去粗皮。等分
甘草 减半，热多加之

右石槌 不犯铁器也。为粗散，每服半两，用常酒大半碗浸一夜，于当发日早晨空心，去滓，冷服，服后未须吃热汤、热物。滓再浸，或略煎，近发时再服。一方不用肉桂、茯神，却用槟榔、乌梅，要之在人增损也。凡疟须是发作三五次后，却截之为妙。

五积交加散： 治感风寒作疟症。

生料五积散 人参败毒散 二药等分
右和匀，每服四钱，水一盞半，生姜五片，枣子一枚，同煎至八分，去滓，温服。

老疟丹：

桃仁 去皮尖，略炒 鳖甲 醋炙 恒山 酒煮 豆豉 和梅蒸，或发而研

右等分，蒸烂乌梅肉研膏为丸，每三十丸，不拘时，白熟汤吞下，连日十数服。忌口如常。

卫生宝鉴

疟 病

一剪金： 治疟疾寒热，乃疟中圣药。

硫黄 信 各等分 玉机微义信豆

右同研末，用绯红绢子，手捻药一捻，放于绢上，裹如豆大，上用细丝线紧缠，系数遭，系定，用剪子剪下，切须紧系，如不紧恐药有失，每服一丸，星宿全时，新汲水送下，空心服，无得人知。如服药，先一日夜服，至明正发日，早去净野处避，不令人知，广字亦得。

温脾散： 治疟疾，寒热发歇，多时不差者。

甘草 生，半两 绿豆 一两 紫河车 一两 砒 一两半，别研 玉机微义生砒 一两半

右先杵紫河车等为末，入砒和匀，罗为末，每服半钱，新汲水少许送下。如是隔日发，须好日夜深服；如频日发，只夜深睡服。忌荤腥瓜果酒面鱼肉，三法六门鱼兔。生冷硬物三两日。如受邪气深者，只一服便定。十岁以上服一字，十岁以下至三五岁服半字，妇人有胎不可服。但请放心修合与人服，切勿畏砒不敢用。予用此药三五十卑¹，救人甚多。虽砒一味，有绿豆等三味性凉解得，新汲水亦解，此药并不吐人。有人一种积实痰疟，每发时自吐食咸²涎，不曾服药亦吐，非药力也。假令金液丹用硫黄，紫霜丸用巴

豆、杏仁，有大毒大热，制了服之皆有效，小儿亦可服，恐不合此药，故论及此。

瘧 症 治 验

燕南河北道提刑按察司书吏高士谦，年逾四十，至元戊寅七月间，暑气未退，因官事出外劳役，又因过饮，午后大发热而渴，冰水不能解，其病早辰稍轻减，服药不效，召予治之，诊其脉弦数。金匱要略云：疟脉自弦，弦数者多热。疟论曰：瘧症脉数，素有热气盛于身，厥逆上冲，中气实而不外泄，因有所用力，腠理开，风寒舍于皮肤之内，分肉之间而发，发则阳气盛而不衰，则病矣。其气不及于寒，故但热而不寒者。邪气内藏于里，而小³舍于分肉之间，令人消烁脱肉，故名曰瘧症。月令云：孟秋行夏令，民多瘧症。洁古云：动而得之，名曰中喝，以白虎加梔子汤治之。士谦远行劳役，又暑气有伤，酒热相搏，午后时助，故大热而渴，如在甑中。先以柴胡饮子一两下之，后以白虎加梔子汤，每服一两，数服而愈。

征南副帅大忒木儿，己未奉敕立息州，其地卑湿，军多病疟痢，予合辰砂丹、白术安胃散，多痊效。

1 卑：卫生宝鉴作“年”。

2 咸：卫生宝鉴作“或”。

3 小：卫生宝鉴作“外”。

辰砂丹：治疟疾，大有神效。

朱砂 一半入药，一半为衣 玉机微义一两，五钱入药中，
留五钱为衣 信砒 雄者 各五钱 微义雄黄另研

右三味件^①为末，入白面六钱，同研匀，滴水丸如桐子大，微义如绿豆大。朱砂为衣，每服一丸，星宿全时用无根水送下。忌湿面热物。

圣济总录

寒 疟

寒疟之状，内经所谓先寒后热，病以时作是也。盖伤暑汗出，腠理开发，因遇夏气凄沧之水寒，其气藏于腠理皮肤之中，秋伤于风，则病成矣。其证先起于毫毛伸欠，乃作寒栗鼓颌，腰脊俱痛，寒去则内外皆热，头痛饮冷是也。

治寒疟，先寒后热，头痛不可忍，热极即汗出，烦渴，吴茱萸汤方：

吴茱萸汤浸，焙炒，一两 羌活去芦头，半两 甘草炙，锉 半夏汤洗七遍，焙 乾姜炮 芎藭 细辛去苗叶 麻黄去根节 高良姜 藁本去苗土 桂去粗皮。各一分

右一十一味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至七分，去滓，未发前温服。

治寒疟神效，槟榔汤方：

槟榔锉 桂去粗皮 常山 陈橘皮汤浸，去白，炒 甘草炙，锉。各等分

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，酒半盞，水一盞，煎至一盞，去滓，未发前温服。

治寒疟不差，橘皮散方：

陈橘皮汤浸，去白，焙，一两 牡蛎^②熬，三分 桂去粗皮 常山各半两

右四味，为细散，每服三钱匕，温酒调下，未发前并三服。

治疟，先寒战，寒解即壮热，鳖甲常山酒方：

鳖甲去裙襕，醋炙，一分 淡竹叶一两 常山 甘草炙，锉。各三分

右四味，粗捣筛，每服五钱匕，酒半盞，浸药，盖于地上一宿，次日添水一盞，煎至七分，去滓，未发前温服，得吐为验。

治寒疟，草豆蔻饮方：

草豆蔻去皮 高良姜 常山 青橘皮汤浸，去白，焙 陈橘皮汤浸，去白，焙。各一分 生姜半分 淡竹叶一握 黑豆五十粒

右八味，咬咀如麻豆，都用水三盞，煎至一盞半，去滓，未发时通口分温二服。

治寒疟，胸满，人参汤方：

人参半两 蜀椒去目及闭口者，出汗，一分 乾姜炮，一两 阿魏三分，酒浸，去砂石，面和作饼，炙

右四味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至七分，去滓温服，不拘时。

治寒疟，乌梅丸方：

乌梅肉炒 桃仁去皮尖双仁，炒，研 常山 豉炒。各三分 升麻 肉苁蓉酒浸，切，焙 桂去粗皮 人参 甘草炙，锉。各半两

右九味，为细末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服二十丸，空心，未发前温酒下，日二，加至三十丸。

治寒疟，先寒后热，常山汤方：

常山 甘草生，锉 乾姜炮。各一分 附子炮裂，去皮脐 柴胡去苗。各半两

右五味，咬咀，如麻豆，每以五钱匕，酒一盞半，煎至一盞，去滓，分为二服，空心未发前，并食后各一服。

治寒疟，无问远近，虎骨丸方：

虎头骨酥炙 乌梅肉炒 桂去粗皮 甘草炙，锉 人参各半两 桃仁去皮尖双仁，炒，研 常山 升麻 肉苁蓉酒浸，切，焙。各三分 附子炮裂，去皮脐，半两 麝香研，一钱 豉炒，一合

右一十二味，除桃仁外，捣罗为末，和匀，炼蜜丸，如梧桐子大，每服三十丸，未

① 件：卫生宝鉴无此字。

② 牡：圣济总录作“牡”。

发前米饮下。

治寒疟涂方：

鳖甲去裙襕，醋炙，半两 乌贼鱼骨去甲 附子炮裂，去皮脐，切 甘草炙，锉 常山各一两

右五味，捣罗为末，每服五钱匕，酒一盏半，煎十数沸，留一宿，次日以酒先涂手足并背上，如不发即止，如发，即饮此酒一盏。

温 疟

温疟之状，内经所谓先伤于风，后伤于寒，其证先热后寒，病以时作是也。盖风为阳气，寒为阴气，风气先胜，故先热而后寒，得之冬中风寒气藏于肾，内至骨髓，至春阳气大发，邪气不能自出，至夏大暑，脑髓烁，肌肉消，腠理发泄，或有所用力，邪气与汗俱出，故气从内之外也。其法宜先治其阳，后治其阴也。

治温疟初发，身热，头痛不可忍，临醒时即寒栗战动，麻黄汤方：

麻黄去根节，煎，掠去沫，焙 羌活去芦头 牡丹去心 独活去芦头 梔子去皮 柴胡去苗 桔梗锉，炒 升麻 荆芥穗 大黄锉，炒 半夏洗去滑，焙 木香 知母焙 黄芩去黑心，各半两

右一十四味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入生姜二片，同煎取七分，去滓，未发时服。

治温疟，初壮热，后寒战，骨节痠痛，口乾烦渴，芦根汤方：

芦根锉，一两 麦门冬去心，焙 升麻 葛根锉，各三分 山梔子去皮，半两 石膏一两

右六味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，入竹叶十片，煎取一盏，去滓温服，未发前连三服。

治温疟，骨节疼痛，时呕，朝发暮解，暮发朝解，知母汤方：

知母焙乾，三分 甘草炙，锉，一两 石膏碎，三两 粳米一合 桂去粗皮，半两

右五味粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，

煎取一盏，去滓温服，未发前，不拘时候。

治温疟，壮热憎寒，不能食，地骨皮汤^①方：

地骨皮 知母锉，焙，各三分 鳖甲去裙襕，醋浸，炙黄 常山锉，各半两

右五味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，入竹叶十片，煎至一盏，去滓，未发前温服。

治温疟，寒少热多，冬瓜汤方：

常山细锉，一两 甘草炙，锉，半两

右二味，粗捣筛，每服二钱匕，用冬瓜汁一盏，煎七分，放温，未发前服。

治温疟，常山汤方：

常山锉，半两 鳖甲去裙襕，醋浸，炙黄 甘草生，锉，各一两 车前草一握，切，或用于三合

右四味，粗捣筛，每服三钱匕，用浆水一盏，浸药壹宿，当发前一日，以急火煎取七分，去滓温服。

治温疟，热渴体痛，松萝汤方：

松萝半两 乌梅肉炒 梔子去皮 鳖甲去裙襕，醋浸，炙黄，各半两 升麻三分

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入茶末半钱匕，煎至七分，去滓，未发前，空腹温服。

治温疟，常山丸方：

常山锉 乌梅肉炒 豉炒 天灵盖酥炙黄，各三分 丹砂研 知母切，焙 蜀漆各半两

右七味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每日空腹，以温酒下二十丸，渐加至三十丸，日三，并未发前服。

治温疟，壮热微寒，常山饮方：

常山锉，半两 淡竹叶锉，一握 小麦一合

右三味，以水三盏，渍药一宿，明旦煎取二盏，去滓，未发前逐旋温服。

治温疟，日渐羸瘦，欲成骨蒸，常山汤方

常山锉 猴骨炙黄，各三分 乌梅肉炒 甘草炙，锉，各半两 车前叶一握 天灵盖烧作灰，一分

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，疟未发前温服，微吐为效。

① 法：圣济总录作“沫”。

② 地骨皮汤：圣济总录本方内尚有“石膏碎一两”。

寒热往来疟

阴阳相胜，而寒热互作者，以邪气相并也。故气并于阴则为寒，气并于阳则为热，寒则振栗鼓颌，以阴实阳虚故也，热则渴而饮冷，以阴衰阳胜故也。

治疟，发寒热，柴胡桂枝汤方：

柴胡 去苗，四两 桂 去粗皮 黄芩 去黑心 芍药 人参 各一两半 甘草 炙，一两 半夏 汤洗七遍，焙，一两一分

右七味，粗捣筛，每服六钱匕，水二盏，入生姜一枣大，拍碎，枣二枚，擘破，煎至一盏，去滓温服。

治疟，壮热憎寒，大便秘涩，鳖甲汤方：

鳖甲 醋炙，去裙襕 赤芍药 桃仁 去皮尖双仁，炒研 当归 切，焙 大青 天灵盖 酥炙，别捣末 知母 焙，各三分 乾姜 炮，半两 牵牛子 三分，炒令半生半熟

右九味，除天灵盖外，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，调天灵盖末一钱匕，未发前温服，仍留其滓重煎，若先自利，去牵牛子。

治诸疟疾，先热后寒，头痛，四肢烦倦，麻黄汤方：

麻黄 去根节 乌梅 肉炒 秦艽 去苗土 柴胡 去苗 甘草 炙 麦门冬 去心，焙 犀角 镑，各三分 青蒿子 一两半 常山 一两

右九味，粗捣筛，每用五钱匕，水一盏半，入桃柳枝心各七枚，细锉，豉五十粒，煎至一盏，入朴消少许，更煎一二沸，去滓，分二服，早晨及卧时温服之。

治疟先寒后热，四肢黄瘦，头痛，常山饮方：

常山 一两 豉 一分^① 葛根 锉 柴胡 去苗 升麻 牡蛎 熬 大黄 锉，炒 前胡 去芦头 知母 焙 山梔子 仁 枳壳 去瓢，麸炒，各三分 半夏 汤洗七遍，去滑，炒 麦门冬 去心，焙 桃仁 去皮尖双仁，炒 甘草 炙 犀角 镑，各半两

右一十六味，哎咀，如麻豆大，每用五

钱匕，水一盏半，入葱、薤白各三寸，切碎，煎取一盏，去滓，分二服，发前及发时，热服之。

治疟，寒热作时，面色黄，人参汤方：

人参 常山 各半两 甘草 生，三分 陈橘皮 汤浸，去白，焙，各一分

右四味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，入茶末半钱匕，灯心五茎，煎至七分，去滓，入酒半盏，和匀候温，未发前顿服取吐，如未吐，再服，以痰出尽为度。

治疟，经吐下后，寒热头痛烦渴，犀角汤方：

犀角 镑 甘草 炙，各半两 麦门冬 去心，焙 升麻 知母 焙 鳖甲 醋炙，去裙襕，各三分 石膏 碎，一两二钱

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至一盏，去滓，食前温服，未发前再服。

治疟疾寒热，丹砂丸方：

丹砂 雄黄 各一两 砒霜 半两 桃仁 去皮尖双仁，麸炒，二十一枚 麝香 阿魏 各一钱 安息香 一分

右七味，各研极细，再合研匀，用糯米粥和丸，如鸡头大，每服半丸，细嚼，新汲水下，取吐即愈。

治诸疟发歇，寒热不定，二豆丸方：

绿豆 王氏集验方去皮 黑豆 去皮 丹砂 研，各一分 砒霜 研，半两 集验方半钱

右四味，先研二豆如面，入砒拌匀，滴水丸，如梧桐子大，丹砂为衣，每服一丸，发前取桃心七个，烂嚼，冷水吞下。如无桃心，取桃枝煎汤，放冷下。

治诸疟，寒热往来，止而复发，常山散方：

常山 末，一两 砒霜 研，一分 丹砂 研，一钱

右三味，研匀，入白面糊，和作饼子，油内煮焦黑为度，再研极细，每服半钱匕，夜半冷茶清调下。

^① 分：圣济总录作“合”。

治疟疾，作寒发热，三圣丸方：

凝水石二两 砒霜一两 膩粉一分

右三味，研细，用陈粟米饭，和作挺子，以湿纸十重裹，慢火内烧令焦黑，再研为末，粟米饭和丸，如绿豆大，每服三丸，夜半桃心水下。

治诸疟，寒热不已，日渐萎黄，常山饮方：

常山半两 乌头炮裂，去皮脐，七枚 甘草生用，一分 蒜一瓣，八瓣者 糯米炒，一合 豉炒，一合 甑带三寸

右七味，粗捣筛以酒一升二合浸，月下露一夜，横刀一口，置药上，俟天明煎取五合，去滓，空心顿服，良久吐出恶痰即愈，如吐不已，煮浆水粥止之。

治寒热往来，疟久不差，鳖甲大黄丸方：

鳖甲去裙襕，醋炙 大黄生，铤 常山 人参 蜀漆 甘草炙，铤 附子炮裂，去皮脐 白薇各三分

右八味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服十五丸，淡竹叶汤下，平旦一服，食后良久再服。

治诸疟，寒热往来，附子丸方：

附子炮裂，去皮脐 大黄铤，炒，各三分 常山 蜀漆各一两一分

右四味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服三丸，米饮下，未发一服，临发再一服。

瘧 症

瘧症之状，内经所谓但热不寒，阴气先绝，阳气独发，少其烦冤，手足热而欲呕是也。得之邪热留于身中，厥逆上冲，中气实而不外泄，因用力，腠理开，风寒舍于皮肤之内，分肉之间而发，发则阳气盛，不及于阴，故但热不寒，气内藏于心，外舍于分肉之间，令人消烁脱肉，名之曰瘧症，以单阳无阴故也。

治瘧症，发作有时，但热不寒，头痛不安，通身俱黑，大肠秘热，小便黄赤，茵陈

蒿汤方：

茵陈蒿 山梔子去皮 柴胡去苗 黄芩去黑心 桔梗炒 牡丹皮 贝母去心 荆芥穗去梗 升麻 杏仁汤浸，去皮尖双仁，炒 半夏汤洗七遍，去滑，切焙 羌活去芦头 独活去芦头 麻黄去根节，煎，去沫，焙，各半两 细辛去苗叶，一分

右一十五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，生姜二片，煎一沸，急泻出，临发热头痛时，去滓热服，仍须食后，但此疟止发热，并初发时先壮热者可服。

治瘧症，上焦热，身重目黄，茵陈枳壳汤方：

茵陈蒿取叶 枳壳去瓤，麸炒，各一两 桔梗铤，炒，三分 大黄铤，微炒 甘草炙，令黄，各半两

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至六分，去滓温服，不计时候。

治瘧症，积热痰盛，寒少热多，但热不寒，烦躁引饮，大青饮方：

大青一两，茎叶紫者是，不紫即是远志，不可用也。如无真者，以青黛代之 大黄醋炒 赤芍药 常山细铤，炒 甘草炙 龙胆去土，各半两

右六味，粗捣筛，每服五钱匕，用水一盞半，煎至八分，去滓温服。气盛热多，宜服得利，或热稍退即止。人宿有冷疾，年四十以上者，虽有热证，不宜多服。

治瘧症，发热不止，常山散方：

常山铤，一两 升麻三分 鳖甲去裙襕，铤，生用 山梔子去皮，各半两

右四味，捣罗为散，每服三钱匕，未发前，用温水调下，取吐即差。

治瘧症，鼓心饮方：

鼓心一合 雄鼠粪末，炒，二钱匕 童子小便三升，五合 甘草炙，半两 鳖甲醋炙，去裙襕 柴胡去苗，各一两一分 山梔子去皮，三分 乌梅七枚，去核 桃心一握 柳心一握 生地黄汁二合 生姜一分

右一十二味，除鼠粪、地黄汁小便外，余并细铤，入小便中，浸一宿，明日煎取八合，去滓，下鼠粪并地黄汁，分为三服，空心一服，食后再服。

治瘧症，石膏汤方：

石膏碎，二两 白秫米五十粒 常山 铤，三分

右三味，粗捣筛，每服五钱匕，以水一盞半，入淡竹叶七片，细铤，煎至一盞，去滓空腹，温饮一服，欲发时一服，正发时一服，三服讫，净室中卧，勿与人语，过发时后，即得洗手面及饮食，七日内禁房室及酒面，久疟不过再剂。一方加乌梅肉二七枚。

治瘧症，麻黄丸方：

麻黄去根节，一两 常山 铤 知母 铤，焙，乾 甘草炙 大黄生，铤，各半两

右五味，捣罗为细末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服五丸，温水下，未发前服，日二服，不差，稍增之。

治瘧症，壮热不止，渴欲饮水，车前草汤方：

车前草 常山 铤 升麻 豉炒 甘草生，各半两 白粳米 半合

右六味，粗捣筛，每五钱匕，以水二盞，宿浸药于星月下，横一小刀于药上，入五更，煎取一盞，去滓，分温二服，空腹及未发前各一服，良久即吐，吐定，食少浆水粥。

治瘧症，但热不寒，烦渴不止，常山饮方：

常山 铤，炒，半两 甘草 铤，炒，一分 乌梅七枚，铤碎，去核，焙 青蒿 焙，一分

右四味，粗捣筛，都以小便一盞，水一盞，酒一盞，煎至一盞，去滓，当发日空心服。

间 日 疟

间日疟者，邪气著于阴，不得与阳气俱出也，卫气昼行于阳，邪气不得出，故必再会而后发，是以间日乃作也。

治间日疟，先寒战，后壮热，常山汤方：

常山 甘草炙，各三两 鳖甲去裙襕，醋炙，一两 淡竹叶切，三升，洗

右四味，咬咀，以酒三升渍之，上覆头，安露地，明旦以水七升，重汤内煮水过半为度，其酒分五服，未发饮之当吐，吐已，不

必尽剂。

治间日疟，醇醪汤方：

大黄 铤，炒，三分 甘草炙 常山 各一分半

右三味，咬咀，以水三盞，煎取一盞，去滓，更以水一盞，煎滓，取七分，未发先服，醪药是后煎者，相次服，醇药是前煎者，差。

治间日疟，常山酒方：

常山一两 蒜独头者一颗，去根茎，横切 糯米黑豆各一百粒

右四味咬咀，以清酒一升，病未发前一日，以酒浸药于碗中，以白纸覆之，碗上横一刀，欲发时，三分饮一分，如未吐，更服一分，得吐则差。

治间日疟，发寒热，常山汤方：

常山 竹叶细铤，各三分 秫米五十粒，糯米亦得 石膏碎，二两

右四味，粗捣筛，每服五钱匕，以水一盞半，浸药一宿，明旦煎至一盞，去滓温服，未发前一服，临发再服，当日勿洗漱，勿饮食，并用余药汁涂五心，及胸前头面，药滓置枕边。

治间日疟，糯米煮散方：

糯米四十粒 常山 铤 乌梅肉炒 竹叶 铤 甘草炙，各半两 石膏一两半，碎

右六味，捣罗为散，每服五钱匕，以水一盞半，煎至七分，去滓，未发前温服。

治疟，间日发，大黄汤方：

大黄生，半两 甘草炙，铤 常山 铤 桂去粗皮，各一分

右四味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至七分，去滓，未发前温服。

治间日疟，神圣丸方：

黑豆小者二十一粒，水浸去皮 砒霜研，一钱 大枣三枚，煮，去皮核

右三味，须于重午七夕日修合，同研，丸如豌豆大，以丹砂为衣，合时忌妇人鸡犬见，于发日早晨，将药一丸，面北香上度过，用冷茶清下，忌热物一复时。

痰 疟

痰疟之状，胸中不利，头痛振寒帙栗而不能食，食即呕，寒去则内外皆热，寒热更作，心下支满，痰积胸中，气逆烦呕，故谓之痰疟。

治痰疟，发作有时，热多寒少，头痛额角并胸前肌肉润动，食才入口，即吐出，面色带赤，半夏散方：

半夏汤洗去滑，为末，生姜汁和作饼，暴乾 藿香去梗
羌活去芦头 芎藭 牵牛各半两

右五味，捣罗为细散，每服三钱匕，食后白汤调下，以吐为度，未吐再服。

治一切痰疟，石膏饮方：

石膏碎 淡竹叶各三两 常山 甘草生，锉
乌梅各二两 粳米半合

右六味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至一盞，去滓温服，吐痰即差。如热盛，加大黄一两。

治一切疟，及吐一切痰疾，胡粉丸方：

胡粉研 砒霜研 寒水石煨，研。各一两

右三味，合研匀，滴水丸，如鸡头大，发前新汲水吞下一丸，即大吐，至来日困睡为验。

治痰疟，吐膈，细辛汤方：

细辛去苗叶 松萝 犀角屑 甘草生。各三分
常山 升麻各一两一分 梔子仁 玄参各一两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎七分，去滓温服，以吐为度。

治痰疟吐痰，犀角饮方：

犀角屑 升麻 玄参 常山各半两 松萝
甘草生，锉 细辛去苗叶 山梔子仁各一分

右八味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓，空心徐徐温服，取吐为度。

治痰疟，寒热温疫等，防葵饮方：

防葵 鳖甲醋炙，去裙襖 松萝 甘草生。各半两 常山三分

右五味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞

半，煎至八分，去滓，未发前徐徐温服，取吐为度。

治痰疟，鼓心丸方：

鼓微炒，一合 大黄生用，一两半 常山三分 升麻半两 附子小者，炮裂，去皮脐，一枚

右五味，捣罗为细末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服七丸，发前米饮下，吐后更干咽七丸。

治痰逆多时，久疟不差，及面目四肢黄肿，蜀漆丸方：

蜀漆叶 牡蛎烧赤 黄芩去黑心。各一两 大黄生，锉 甘草炙，锉 犀角屑各三分 知母焙，半两

右七味，捣罗为末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服二十丸，空心，温水下。

治痰实疟，发歇不止，常山酒方：

常山三分 乌梅肉生用 甘草生用，各半两

右三味，细锉，以酒二盞，浸一宿，早晨去滓，煎温服一盞，良久，以筋入喉中引之，吐痰即差。

治痰疟，发作无时，升麻常山汤方：

升麻一两 常山二两 蜀漆叶一两半

右三味，粗捣筛，每服四钱匕，并华水一盞半，煎至一盞，空心顿服，良久即吐，吐定，食浆水粥和之。

治痰疟，吐不出，乌头汤方：

乌头炮裂，去皮脐 半夏汤洗去滑，烧^① 桂去粗皮
芫花醋炒 常山各半两 豉炒，一合

右六味，锉如麻豆，每服三钱匕，酒一盞，煎至七分，去滓，发前温服，相次再服，取吐为度。

治痰疟寒热，常山甘草饮方：

常山 甘草炙，锉 大黄锉，炒。各一两 桑根白皮锉，一两半 乌梅五枚，去核 杏仁汤去皮尖双仁，炒，十枚 黄连去须，一两 羌活去芦头，一两半 黄芩去黑心，半两 芎藭 枳壳去瓤，麸炒 赤茯苓去黑皮，各^②一两 旋复花熬，半两 柴胡去苗，一两半 附子炮裂，去皮脐，一两 牵牛子炒，一两半 桂去粗皮，

① 烧：圣济总录作“焙”。

② 各：此下脱字，圣济总录作“一”。

一两 虎头骨牙齿 酥炙黄，一两半

右一十八味，锉如麻豆，每服五钱匕，水一盏半，煎至八分，去滓温服。

疟 疟

疟疟者，以疟发该时，或日作，或间日乃作也。入卫气流行，合于昼夜阴阳，邪气内舍于荣，随卫气以出入，而应于风府，其作早晏皆以时发也，寒温瘧疟，动皆该时，故内经统谓之疟疟。其状伸欠乃作，寒栗鼓颌，腰脊痛，寒去则内外皆热，头痛如破，渴欲冷饮。

治疟疟、寒疟、温疟、瘧疟悉治之，丹砂丸方：

丹砂 研，一分 常山 捣末，三分

右二味，研令匀，炼蜜和丸，梧桐子大，午时发者，平旦米饮服三辰丸^①，时匕^②时，及临发时，各服三丸，至夜然后得食。

治疟疟，麻黄丸方：

麻黄 去根节，汤掠去沫，焙，一两 常山 锉 知母 焙 甘草炙 大黄 生用。各半两

右五味，捣罗为细末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服五丸，未发临发各一服，未差，渐增丸数。

治疟疟，以时发，鳖甲渍酒方：

鳖甲 醋炙，半两 乌贼鱼骨 去甲 常山 各半两 附子 炮裂，去皮脐 甘草炙。各一两

右五味，锉如麻豆，每服五钱匕，以酒一盏半，渍药一宿，明日以酒先涂五心，过发时疟断，若不断，可饮药酒一二盏，即差。

治疟疟，先寒战动，寒解壮热，日发及间日发，常山酒方：

常山 淡竹叶 切细，一两 鳖甲 去裙襕，酥炙，一分 甘草炙，锉，三分

右四味，粗捣筛，每服五钱匕，以酒半盏，浸药，覆安露地一宿，明旦以水一盏，煎至七分，去滓，未发前温服，尽当吐，既效，不必尽剂，过发时良久，方可食。

治疟疟，霜黑^③丸方：

砒霜一钱 墨 蓐草灰 各半钱 绿豆粉一分

右四味，一处细研，为末，用糯米粥和丸，如小豆大，每服两丸，未发前一时辰，醋汤下。端午日未出时，面东修合，不得言语，勿令妇人鸡犬见。

治疟，及有孕妇人患者，无不愈，如圣饮方：

甘草炙 柴胡 去苗 常山 乌梅 去核。各半两 右四味，锉碎，用银器或沙石铫，当发日，绝早以好酒二升，慢火熬至一盏，滤去滓，放温作一服，饮尽，良久吐涎即愈，如尚觉有寒气未退，候五七日再服。

治一切疟疾，五行神验丸方：

淀花二两，东方 桂一两，南方 乾姜一两，西方 巴豆一两，北方 硫黄一两，中央 麝香少许

右六味，将五般药，于盘内，据五方排定，取四月二十八日夜，安卓子上，于中庭露，以香一炉，当虔心启请五行神，天上五星神，人间一切主药神，谓^④加备此五行法疟丸。露后，取端午日修合，当启祝云：广施功德，无所希求，须夜夜志心，再三启祝，至天明早收，莫令鸡犬飞鸟见，安于高净处，亦依方所安著，如是露七夜，至午日，将巴豆去壳，汤煮三五十沸，捣研，余药为散，入麝香以薄面糊，调淀花末为丸，如樱桃大，合时忌女子等见，丸了焙乾，于合内盛，不得触污，莫令香歇，唯在心法，不得容易，此方带之，无不神验，修合人当月忌眼见一切魔污，若俗人须解之，宜加净洁专志，不然，则药无神效。发日净手，取以绵裹香火炙令热，男左女右，预前带安耳中，便利时除却，净手后再安耳中，不得女子捻触，女子患，男子为安，日忌一切荤辛果子，一丸男度十人，女度三人，此方极神验，须将广施，若有希取，即无效验也。

治诸疟，知母丸方：

① 辰丸。圣济总录作“丸，辰”。

② 匕：圣济总录作“已”。

③ 黑：圣济总录作“墨”。

④ 谓：圣济总录作“请”。

知母焙 乌梅肉炒。各二两半 肉苁蓉切，焙 常山 豉炒。各二两 甘草炙，锉 人参 桂 去粗皮。各一两半

右八味捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸。温酒下。

治一切疟方：

地黄汁一升 砒霜研，半两 蜡少许

右三味。先将地黄汁，于瓷器中，暖候沸，入砒霜，不住手搅，煎令稠，次入蜡相和，丸如绿豆大，每发时，用井华水下一丸，未差，发前更服一丸。

治疟，常山酒方：

常山 鳖甲醋炙，去裙襕。各三分 虎头骨炙，半两 豉炒，半分 桃枝一握 柳枝一握 桃仁三七枚，去皮尖双仁，炒 乾枣三枚，去核 乌梅炙，七枚

右九味，细锉，以酒一升，浸一宿，明日入生姜五片，煎取五合，去滓，空心，分为二服。

治疟症，扼虎膏方：

烟脂 阿魏各壹大豆许，同研

右二味，同研，以大蒜肉研和为膏，用大桃核一枚，劈开去仁，取一片，以药膏子填在核内，疟发时，用药桃核，覆在手虎口上，男左女右，令药著肉，以绯帛系定，经宿乃去，疾更不发。

劳 疟

劳疟者，以久疟不差，气血俱虚，病虽间歇，劳动则发，故谓之劳疟。邪气日深，真气愈耗，表里既虚，故食减肌瘦，色悴力劣，而寒热如故也。

治劳疟，毛发枯焦，寒热不定，饮食减少，肌肉消瘦，面色青黑，两足无力，非时足冷，小便频数，大便不调，夜梦泄精，鳖甲煮散方：

鳖甲去裙襕，醋炙，半两 羌活去芦头 独活去芦头 柴胡去苗。各一分 黄耆锉，半两 赤茯苓去黑皮 生乾地黄焙 木香各一分 牛膝酒浸，切，焙 天灵盖酥炙 续断 菟丝子酒浸，别捣。各半两 芎藭

藿香叶 陈橘皮汤浸，去白，焙 山茱萸各一分 麝香研，一钱

右一十七味，捣罗为散，每服三钱匕，水一盏，入盐少许，同煎七分，空心，和滓服，或炼蜜丸，如梧桐子大，空心盐汤下四十丸亦得。

治劳疟，秦艽酒方：

秦艽去苗土 柴胡去苗 甘草炙 鳖甲去裙襕，醋炙。各半两 常山 葱白各二两 豉一分

右七味，锉如麻豆，用无灰酒三升，浸一宿，于近火处顿，常令微温，每服一盏，未发时，不拘时服，既服，又添酒一盏于药中，再添，至三升即止。

治劳疟，久作不已，日致憔悴，势渐危困，鳖甲散方：

鳖甲去裙襕，醋浸，炙 常山锉 蜀漆叶 乌贼鱼骨去甲 附子炮裂，去皮脐。各半两 知母切，焙 蜀椒去目及闭口，炒出汗。各一分 黄耆锉 柴胡去苗。各三分

右九味，捣罗为散，每服三钱匕，以酒一盏，渍一宿，平旦温服，未发前，再一服。

治劳疟，柴胡汤方：

柴胡去苗，一两 人参 栝蒌根 黄芩去黑心 甘草炙，锉 黄耆锉。各半两

右六味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，生姜半分切，枣两枚去核，煎至一盏，去滓温服，空腹，欲发前各一服。

治劳疟，经年不差，寒热痿瘦，祛劳汤方：

柴胡去苗 常山锉 鳖甲去裙襕，醋浸，炙 知母焙，切 青蒿乾者 甘草炙，锉 枳壳去瓤，麸炒 桂去粗皮。各一两 木香半两

右九味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，入柳枝心七枝，葱白三寸，煎至一盏，去滓，空腹温服。

治劳疟，寒热萎黄，渴躁烦闷，甘草汤方：

甘草炙，三分 蜀漆叶半两 天灵盖酥炙，一两 黑豆生 桃仁汤浸，去皮尖，研 乌梅肉炒。各一分

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入竹叶三片，煎至七分，去滓空腹，未发前

一服，临发时再服。

治劳疟久不差，翕翕发热，骨节痛，不下食，小便赤，渐加瘦弱，柴胡枳壳汤方：

柴胡去苗 枳壳去瓢，麸炒 升麻 麦门冬去心，焙 鳖甲醋浸，炙令黄，去裙襕 甘草炙，锉 桃仁汤浸，去皮尖双仁，别研。各三分

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至七分，去滓，未发前，不拘时温服。

治劳疟，热多寒少，知母汤方：

知母切，焙 常山细锉 松萝 桔梗去芦头，切，炒 柴胡去苗 鳖甲醋浸，炙令黄，去裙襕 橘叶各三分

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞，柳枝心七枝，童子小便半盞，煎至七分，去滓，未发前温服。

治劳疟，豉心饮方：

豉心五十粒 甘草生用，一分 鳖甲去裙襕，醋浸炙黄 柴胡去苗。各半两 梔子去皮，一分 乌梅肉七枚 桃枝心七枚 柳枝心七枚 生地黄汁一合 雄鼠粪炒为末，半钱

右一十味，除地黄、鼠粪外，粗捣筛，都用童子小便一盞半，浸药一宿，明旦煎取一盞，去滓，下鼠粪末半钱，地黄汁一合，生姜汁壹合，分为两服，空心一服，欲发前一服。

治劳疟，并积劳寒热，常山丸方：

常山细锉，三分 乌梅肉炒 甘草炙，锉 鳖甲去裙襕，醋浸，炙 萎蕤各半两 石膏碎，一两 知母焙 蜀漆叶 白薇 升麻 地骨皮 麦门冬去心，焙。各三分 豉炒，一合

右一十三味，捣罗为末，炼蜜丸，如绿豆大，每服十丸，空腹米饮下，未发前再服，渐加丸数，以差为度。

治远年劳疟，雄黄丸方：

雄黄研 丹砂研 麝香研。各半两 木香龟甲去裙襕，醋浸，炙 鳖甲去裙襕，醋浸，炙 虎头骨酥炙 羚羊角屑 犀角屑 白薇 玄参 当归切，焙 知母焙 防风 麻黄去根节 尤胆 牡蛎熬 猪苓去黑皮 柴胡去苗 茯神去木 升麻 槟榔微煨，锉 地骨皮 赤芍药 梔子仁 黄连

去须 乌梅肉炒 桃仁汤浸，去皮尖双仁，炒，别研 阿魏醋研化，入面调作饼，炙 安息香入胡桃仁研 萎蕤 龙齿各三分

右三十二味，除研药外，捣罗为末，再同研匀，炼蜜丸，如梧桐子大，每服二十丸，空腹白粥饮下，发前再服。

治积年劳疟不差，颜色羸瘦无力，乌梅丸方：

乌梅肉炒 甘草炙，锉 升麻 人参 桂去粗皮。各半两 肉苁蓉酒浸，切，焙 桃仁汤浸，去皮尖，炒，别研 常山锉。各三分 豉微炒，一合

右九味，除桃仁外，捣罗为末，入桃仁再研匀，炼蜜丸，如梧桐子大，每服二十丸，空腹温米饮下，发前再服，渐加至三十丸。

治劳疟，人参丸方：

人参 乌梅肉炒 桃仁汤浸，去皮尖双仁，别研 常山锉 肉苁蓉酒浸，切，焙 升麻各三分 杏仁汤浸，去皮尖双仁，别研 桂去粗皮。各半两 鳖甲去裙襕，醋浸，炙 甘草炙。各三分 丹砂研 阿魏研 龙齿研。各一分

右一十三味，捣研为末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服二十丸，空腹米饮下，未发时，并两服。

治劳疟，桂参丸方：

桂去粗皮，一两 肉苁蓉酒浸，切，焙，半两 豉微炒，一合 麝香研，一钱 桃仁汤浸，去皮尖，别研 乌梅肉炒 常山锉 人参各三分

右八味，捣研为末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服空腹，米饮下十丸，未发时再服，渐加至二十丸。

治劳疟，豆桂丸方：

巴豆去皮，生研 桂去粗皮 淀花研 阿魏醋化，面调作饼，炙 安息香入胡桃仁研。各一分

右六味，除研药外，捣罗为末，再研匀，用面糊丸，如梧桐子大，每用绵裹一丸，香烟上度七遍，安耳内，男左女右，又带之。

治劳疟瘴疟，积年不差，乌梅丹砂丸方：

乌梅肉炒，半两 丹砂研 鳖甲去裙襕，醋浸，炙。各半两 知母焙 常山锉 石膏碎 甘草炙

升麻 蜀漆叶 白薇 地骨皮 萎蕤 各一分
牛黄 研，半分 豉 炒，一合 麦门冬 去心，焙，半两 青
蒿 乾者，半两 麝香 研，半分

右一十七味，除研药外，捣罗为末，研匀，炼蜜丸，如梧桐子大，每服空心，温酒下二十丸，未发前再服，渐加至三十丸，或吐出痰即安。

治劳疟，经年不差，常山汤方：

常山 鳖甲 去裙襖，醋炙，黄 知母 焙 柴胡 去苗 青蒿 焙 甘草 炙，铤 枳壳 去瓢，麸炒 桂 去粗皮。各一两 桃枝 柳枝 各一握

右一十味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盂半，入葱白、薤白各三寸，切，同煎至八分，去滓温服，不拘时。

治劳疟，累服药不差，经年羸劣，状如劳疾，乌梅五补丸方：

乌梅肉 熬，二两 肉苁蓉 去皱皮，酒浸，切焙 黄耆 铤 桂 去粗皮。各二两 生乾地黄 焙 柴胡 去苗 常山 桃仁 去皮尖双仁，炒研 升麻 当归 切，焙 人参 赤茯苓 去黑皮。各一两 甘草 炙，铤，一两半 豉心 一合，炒 麝香 别研，半两

右一十五味，除研外，捣罗为末，入麝香、桃仁，合研匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服空心，酒下二十丸，加至三十丸。

治劳疟久疟，连延不差，阿魏丸方：

阿魏 麝香 雄黄 丹砂 四味并研。各半分
鼠骨 牛骨 虎骨 兔骨 龙骨 蛇骨 马骨 羊骨 猴骨 鸡骨 犬骨 猪骨 十二味并酒炙，同为末。各一分

右一十六味，捣研为末，和匀，取人日于北斗下，以阿魏水煮糊丸，如小豆大，每服十五丸，温酒下，空心服。

久 疟

久疟者，疟久不差，发汗吐下过甚，真气虚，邪气深沉，以内薄，卫气不应，故积岁月而难治也。虽有虚否，不可攻治，当先其发时，用汤液以发汗，盖浸渍熏蒸，邪气方出，出则微汗，小便利者，表里俱和，久

疟自差矣。

治诸疟久不差，发动无节，日渐虚困羸瘦，乌梅丸方：

乌梅肉 微炒，一两半 鳖甲 酒浸，去裙襖，炙令黄色，一两 天灵盖 涂酥，炙令黄色，一两 虎头骨 酒浸，炙令黄色，一两 常山 细铤，一两 柴胡 去苗，一两 肉苁蓉 去皱皮，酒浸，炙乾，一两 蜀漆叶 三分 知母 铤，焙乾，三分 甘草 炙，三分 升麻 三分 大黄 铤，半两 豉 炒令黄，半两 桃仁 二十九枚，汤浸，去皮尖双仁，生，别研

右一十四味，除桃仁外，捣罗为细末，与桃仁相和，炼蜜丸，如梧桐子大，每日空腹，未发前，以枳壳桑根白皮汤下二十丸，渐加至三十丸，如差后觉冷损惫，即加生乾地黄、防风、黄耆、桂各一两，豉心减半，日一服。

治疟久不差，鳖甲丸方：

鳖甲 醋浸，炙令黄色，去裙襖，一两 虎头骨 酒浸，炙令黄色，三分 乌梅肉 炒令乾，三分 麦门冬 去心，焙，一两 豉 微炒，一两 石膏 碎，研，三分 常山 细铤，一两 白薇 半两 萎蕤 半两 升麻 三分 人参 一两一分 知母 铤，焙乾，三分 地骨皮 半两

右一十三味，捣罗为末，炼蜜丸，如梧桐子大，未发前，米饮服二十丸，明日早晨，又服三十丸，如人行十里，即食一碗白粥，至临发时，又服三十丸，即差，不吐不利，差后，三日内将息如常法。

治久疟不差，发不以时，或朝或夜，肌瘦食少，地骨皮汤方：

地骨皮 升麻 犀角 镑 玄参 各三分 常山 一两，细铤

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，以水一盂，煎至七分，去滓，空腹未发前温服，欲吐须忍，俟不能禁即吐，如此吐下，即差。

治久疟，四肢虚汗不止，黄耆散方：

黄耆 去苗，细铤，一两 牡蛎 烧，研如粉，一两 麻黄根 一两 知母 铤，焙乾，一两 人参 一两

右五味，捣罗为细末，研令极细，每服三钱匕，用河水煎小麦汤，未发前调下，未差再服。

治疟久不差，发歇无时，渐至黄黑，枯

瘁成劳，松萝饮方：

松萝 三分，甘草生，半两 常山 细锉，半两 鳖甲 去裙襴，醋浸，炙令黄色，三分 竹叶 切，半两

右五味，粗捣筛，每服五钱匕，以水一盏半，煎至一盏，去滓，空心，未发前温服，以吐为差。

治久疟日多，憎寒壮热不止，渴饮水，车前草汤方：

车前草 半两 常山 细锉，半两 升麻 半两 白粳米 半合 豉 炒，半两 甘草生，半两

右六味，粗捣筛，每用三钱匕，以水一盏半，宿浸药，置于星月下，横一小刀子于药上，五更煎取七分，去滓，分温二服，空腹未发前一服，相次再服，良久得吐，吐定，即得食浆水粥。

治久疟不差，将成骨蒸劳，寒热无时，柴胡饮方：

柴胡 去苗，半两 常山 三分 甘草生，半两 附子 炮裂，去皮脐，半两 乾姜 炮裂，一分

右五味，锉如麻豆，每五钱匕，用酒一盏半，煎至一盏，去滓，分二服，空心，未发前一服，发后再服。

治疟经年不差，梔子汤方：

梔子仁 一两 常山 细锉，三分 车前叶 炙乾，半两 粳米 半合

右四味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至一盏，去滓温服，未发前一服，临发一服，以吐利为差，利若不止，以冷饭止之。

治久疟，黄^①酒方：

黄连 去须，一两，锉 常山 细锉，一两

右二味，以酒一升半，浸之经宿，向发前煎取一盏，分二服，临发更一服，有热当吐，有冷当下。

治疟久难差，鲛鲤甲酒方：

鲛鲤甲 酒浸，炙令黄色，半两 常山 三分 鳖甲 去裙襴，醋浸炙黄，半两 乌贼鱼骨 去甲，三分 乌梅肉 微炒，一分 桃仁 二十四枚，汤浸，去双仁皮尖 竹叶 一握 豉 一合 葱白 七茎，切

右九味，锉如麻豆大，用生绢袋盛，以

酒三升，浸经一宿，每日空腹，温服半盏，良久取吐，如不吐，至巳午时，再服三两服，如不差，隔日更依前服之。

治疟久不差，常山汤方：

常山 一两 乌梅肉 一两 甘草 三分，并生用

右三味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盏，入生姜三片，煎至六分，去滓，不计温服。

治疟，百方不差，宜服久疟丸方：

砒霜 一分，研 乳香 半两，研 半夏 汤洗七遍，焙乾，秤一两

右三味，重午日合，同捣罗为末，正午时，粽子尖和丸，如皂子大，发时以醋汤下一丸，更不再服，如非重午日合药，须两服差。

治久疟不差，恶寒壮热，百节疼痛，面色黄瘦，神功丸方：

阿魏 研 丹砂 研 雄黄 研，各一两 腊月狐肝 焙，研，二两 麝香 研，一钱

右五味，同研为细末，用重午日日未出时，粽子丸，如梧桐子大，病者以绯线系一丸，男左女右中指上，未差，桃仁汤下一丸，合药时北面，勿令鸡犬妇女见。

治一切疟疾，经年不差，常山饮方：

常山 鳖甲 去裙襴，醋炙，各一两 知母 焙 白头翁 甘草 炙，锉 柴胡 去苗，各三分 青蒿 一握 桃枝 柳枝 各一握 桂 去粗皮，半两

右一十味，粗捣筛，每服四钱匕，酒一盏半，入葱白、薤白各三寸，切，浸一宿，煎取八分，去滓温服，空心服，欲发时再服。

治疟久不差，乌梅苡蓉丸方：

乌梅肉 焙 肉苡蓉 酒浸，切焙 附子 炮裂，去皮。各二两 常山 三两 桃仁 去皮尖双仁，炒，四两 豉 三合 知母 焙 虎头骨 炙，各一两半 麝香 研，一分 桂 去粗皮，一两

右一十味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心米饮下。

① 黄：圣济总录此下有“连”字。

鬼 疟

鬼疟者，外邪之所乘也，人真气内虚，神守不固，则鬼邪投间而入，故恍惚喜怒，寒热更作，若有所持，而屡发屡止也。治法宜攘去之，而兼以祛邪安神之剂。

治鬼疟，乾桃丸方：

树上自乾桃子二七枚 黑豆一两 巴豆七粒，
去皮心膜，出尽油

右三味，捣罗为细末，滴冷水丸，如梧桐子大，丹砂为衣，每服一丸，凌晨面东，井华水吞下。

治鬼疟，阿魏丸方：

阿魏研 砒霜研 丹砂研。各皂子大 画钟
馗纸烧灰二钱

右四味，研为细末，用寒食面丸，如小豆大，每服一丸，发时冷水下，宜用正月十五日，五月五日合。

治鬼疟，丹雄丸方：

丹砂研，一钱 膩粉三钱 巴豆七粒，去皮心膜，
出油 乳香研 麝香研 雄黄研 砒霜研。各半钱

右七味，研为细末，水浸炊饼心为丸，如梧桐子大，每服一丸，发前，新汲水下，只一服差。

治鬼疟，独胜丸方：

右以桃仁一枚，和皮尖双仁者，擘作两片，一片内书奉敕斩鬼字，一片内书奉敕杀鬼字，却合作一枚，以线系定，五更新汲水吞下。

治鬼疟，三圣丸方：

雌黄研 雄黄研 大黄生，为细末。各一两

右三味，再研，为细末，水浸炊饼为丸，如梧桐子大，每服一丸，发日早晨面向东北，新汲水下，宜五月五日午时合。

治鬼疟，经久不差，阿魏雄黄丸方：

阿魏研 雄黄研。各半两 柳枝 桃枝 各取向
东者，一七茎，每茎长壹尺，锉焙捣为细末 丹砂研，一分

右五味，再研为细末，用三家粽子角为丸，如梧桐子大，别研丹砂为衣，发时用净

盞摩一丸，涂鼻尖并人中上，或未退，以冷水服一丸，仍须五月五日午时合。

治鬼疟，万安丸方：

虎头骨酒炙，三两 藜芦六两 雄黄研 鬼臼
天雄炮裂，去皮脐 茺莢炒 皂莢酥炙，去皮子。各一两

右七味，除雄黄外，捣罗为末，入研者雄黄和匀，炼蜜如弹子大，令患者头上戴一丸，立差。若除伏尸，于房四角烧四粒，若除疫气，于床前烧一粒，或渡江海，男左女右，臂上带一粒，得渡不溺。

治鬼疟，丹砂丸方：

丹砂研 阿魏研。各半钱 砒霜研，一钱 豉
四十九粒，汤浸，去皮，研

右四味，再同研为细末，滴水丸，分作四十九丸，每服一丸。如脾寒，取东南枝上桃心、柳心各七枚，煎汤放冷，面南吞之。寻常疟发时，面北新汲水下。

治鬼疟，拔除丸方：

雄黑豆小者是，一百二十粒，醋浸三日，去皮，研为膏
砒霜研，一钱 雄黄研，半两

右三味，除黑豆外，研令极细，与黑豆膏同研，丸如梧桐子大，丹砂为衣，用素绢袋子盛，拭于神室前，有患者取二丸，未发时服一丸，面东新汲水下，临发时更服一丸。妇人患即男子与药，男子患即妇人与药，仍令患者闭目服。须是端午日合，若缓急，即八节日合亦得，合药时不得见鸡犬妇人，服了药不得食热物一日。

疟 母

治疟母至妙，疟丹方：

砒霜研，半两 寒水石研，一两

右二味，先用研了砒，在生铁铤内，用寒水石末围之，以瓷碗合定，湿纸封于碗上，烧候烟出，熏纸黄色即止，取出，以纸衬于地上，出火毒，须臾，细研为末，入研了丹砂、龙脑、麝香各半钱许，和匀，汤浸炊饼丸，如梧桐子大，以丹砂作衣，每服一丸，于未发前，早晨面北，用井华水下，忌吃热

物一时辰。

治疟母，丹砂丸方：

丹砂 研 绿豆 去皮，研粉 砒霜 研。各半两

右三味，于端午日静室内，面向东南，用乳钵先将绿豆研细，次入砒霜、丹砂，研一千遍，用稀米粥丸，如梧桐子大，阴乾，每服一丸，未发前五更时，井华水面北咽下，少顷方可食。

治疟疾结成癥瘕，如圣丸方：

巴豆 三粒，去壳 黑豆 四十九粒 砒霜 研，半两

右三味，将巴豆、黑豆，用米醋浸一宿，去皮膜，入乳钵内，顺研一百匝，入砒，又逆研一百匝，丸如小豆大，用丹砂为衣，每服一丸，取嫩桃叶七片，水一盏，煎数沸，倾入盏内，用醋一二滴，打匀，通口令病人面向东方吞下，如无桃叶，以桃枝七寸，煎汤代之。

足厥阴肝疟

内经谓足厥阴肝疟，在经则令人腰痛，少腹满，小便不利，如癃状，非癃也，数便意，恐惧气不足，腹中悒悒，在藏则令人色苍苍然太息，其状若死者，俱刺足厥阴。盖足厥阴之脉，循阴器，邪气客之则少腹满，小便不足也，肝为将军之官，谋虑出焉，故病则恐惧不足也，苍苍者，肝之色也，宜察其经络府藏而治之。

治肝疟，颜色苍苍，颠掉气喘，积年不差，鳖甲丸方：

鳖甲 去裙襕，醋浸，炙 蜀漆叶 乌梅 取肉，炒 常山 锉 知母 焙。各一分 甘草 微炙 细辛 去苗叶 苦参 萎蕤 各半分 香豉 一合，微炒 石膏 半两，研

右一十一味，捣罗为末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服十丸，未发前米饮下，临发再服。

治肝疟，木香犀角丸方：

木香 犀角 镑屑 羚羊角 镑屑。各一两半 升麻 玄参 坚者 猪苓 去黑皮 槟榔 各二两半 龟甲 醋炙 甘草 炙。各二两 豉 五两，炒

右一十味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，温酒或米饮下三十丸，日再服，体热即去甘草、槟榔，加大黄五两。

治肝疟，小便不利如癃，乌梅饮方：

乌梅 取肉 山梔子仁 各半两 知母 一两 芍药 木通 锉 生地黄 升麻 各三分

右七味，咬咀，如麻豆，每以五钱匕，水一盏半，煎至一盏，去滓下朴消一钱匕，食后未发前，分温二服。

手少阴心疟

心疟者，内经谓令人烦心，甚欲得清水，反寒多，不甚热，刺手少阴是也。盖心为神舍，邪不可干，邪气干之，故烦心，其欲清水者，以心火内热故也。其反寒多，不甚热者，内热而外寒故也。治宜通心经，利邪热则愈。

治心疟，常山丸方：

常山 别捣，一两 桃仁 取陈者，去双仁，炒，和皮捣，一两 铅丹 八钱，细研 豉 一合，炒令烟尽，手捻可碎，摊冷别捣

右四味，捣研为末，炼蜜和，再捣千杵，丸如梧桐子大，每服十五丸，鸡鸣时，空心酒下，欲发时，再服十五丸，其日不得梳洗，发过方可饮食。

治心疟，烦心甚，欲得清水，反寒多，不甚热，常山汤方：

常山 锉，一两 梔子仁 七枚 石膏 碎，研，一两 乌梅 去核，炒，七枚 鳖甲 醋浸炙，去裙襕，一两 甘草 炙，锉，一分 豉 微炒，一合 蜀漆 三分

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入竹叶三片，锉碎，煎至七分，去滓，未发前温服，临发再服。

治心疟，熊胆丸方：

砒霜 研，半两 丹砂 研 麝香 研 雄黄 研 熊胆 各二两

右五味，以熊胆和前四味为丸，如绿豆大，发日空心冷水下两丸，临发时，再服一丸，皆以冷饭压，或当日便止，或大作乃差，

如欲吐，即以暖水下之，当吐出痰涎，即差。

治心疟，黄连散方：

黄连 去须

右一味，捣罗为散，发前以酒和三指撮服。

足太阴脾疟

足太阴之经，脾之脉也，脾经之疟，令人不乐，好太息，不嗜食，多寒热，汗出，病至则呕，呕已乃寒，寒则腹中痛，热则肠中鸣，鸣已汗出，故谓足太阴疟，又名脾疟。

治脾疟，寒热时作，肌瘦食减，肠泄腹痛，吴茱萸汤方：

吴茱萸 汤洗，焙乾，炒 苍术 米泔浸一宿，切焙 鳖甲 去裙襕，醋炙 防风 去叉 人参 芎藭 藿香叶 柴胡 去苗 肉豆蔻 去壳 甘草 炙。各半两

右一十味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，生姜二片，煎至七分，去滓，未发前温服。

治脾疟，不思食，厚朴汤方：

厚朴 去粗皮，生姜汁炙。三两 半夏 为末，姜汁作饼，焙乾，一两 陈橘皮 汤浸，去白，焙，二两

右三味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，生姜三片，枣一枚，擘破，煎至七分，去滓，空心日午临卧各一服。

治脾疟，木香丸方：

木香 附子 炮裂，去皮脐 大黄 锉，炒 厚朴 去粗皮，姜汁炙 人参 各一两 芍药 桂 去粗皮 京三棱 煨 独活 去芦头 乾姜 炮 芎藭 羌活 去芦头 甘草 炙。各半两 陈橘皮 汤浸，去白，焙 槟榔 锉。各二两

右一十五味，为细末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服三十丸，未发前温水下，日三。

治脾疟，寒热，槟榔汤方：

槟榔 锉 青橘皮 汤浸，去白，焙 前胡 去芦头 白术 茯苓 各一两

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至七分，未发前，去滓温服。

治脾疟，无问远近，阿魏丸方：

阿魏 研 安息香 入胡桃瓤同研 莱菔子 炒。各三钱 羌黄仁 微炒，为末，一分

右四味，为细末，炼蜜丸，如绿豆大，每服二十丸，未发前，温水下，得吐则差。

治脾疟寒热，善呕多汗，青蒿汤方：

青蒿 附子 炮裂，去皮脐 桂 去粗皮 厚朴 去粗皮，姜汁炙 甘草 炙 陈橘皮 汤浸，去白，焙 半夏 为末，姜汁和作饼，曝乾 麻黄 去根节 草豆蔻 去皮 白术 各半两 藿香叶 一两

右一十一味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盞，生姜三片，枣一枚，擘破，煎七分，去滓温服，日三，不拘时。

治脾疟，人参饮方：

人参 甘草 炙。各一分 陈橘皮 汤浸，去白，焙，半两 乌梅 五枚，去核，焙 草豆蔻 七枚，去皮

右五味，粗捣筛，每服五钱匕，用湿纸裹定，熟水二盞，生姜一枣大，拍碎，枣二枚，擘破，瓷器内煎至一盞，去滓，未发前温服。

治脾疟，寒多热少，有汗，头目昏暗，背脊拘急，或胸膈痞闷，呕逆咳嗽，心腹胀痛，面黄肌瘦，肢节疼痛，柴胡汤方：

柴胡 去苗 葛根 锉 枣肉 焙 甘草 炙 槟榔 锉 常山 乌梅 去核，焙 草豆蔻 去皮 厚朴 去粗皮，姜汁炙。各四两

右九味，粗捣筛，每服五钱匕，酒半盞，水一盞，煎至一盞，去滓，未发前温服。

治脾疟，无问新久，鳖甲散方：

鳖甲 去裙襕，醋炙 甘草 炙。各一两三分 常山 壹两 乌梅 去核，焙，一两① 陈橘皮 汤浸，去白，焙 松萝 桂 去粗皮。各三分

右七味，为细散，每服二钱匕，未发前，以酒调下，日三。

治脾疟，硫黄丸方：

硫黄 研 桂 去粗皮 巴豆 去皮心膜，出油，研 乾姜 炮。各半两 蓝淀 研。一分

右五味，捣罗二味为末，入别研三味，

① 两。圣济总录作“分”。

和匀，面糊丸，绿豆大，每用一丸，绵裹，未发前，男左女右，塞耳中，差，合时取五月五日午时，面北先吸气七遍，却于药上呵七遍，神验。

治脾疟，橘皮散方：

陈橘皮 汤浸，去白，焙 常山 乾漆 炒烟出 桂 去粗皮。各三分 牡蛎 烧赤，一分

右五味，为细散，每服三钱匕，未发前，温酒调下，三服必差。

治脾疟，半夏散方：

半夏 为末，姜汁调作饼，焙乾 阿魏 研。各一钱

右二味，研匀，以温酒半升，未发前，调匀，旋旋服之。

治脾寒疟疾，七枣散方：

乌头 大者一枚，炮，良久移一处，再炮，凡七枚，炮满，去皮脐

右为细末，都作一服，用大枣七枚，生姜七片，葱白七寸，水一碗，同煎至一盞，疾发前，先食枣，次温服药，只一服差。一方乌头不炮，用沸汤一盞泡，以物盖之，候温温更泡，满四遍，去皮，切，焙乾，依上法作一服。 吴氏集验方治疟，大川乌一只，炮。右为末，作一服，水一碗，北枣七个，生姜十片，葱白七寸，煎至一盞，临卧先嚼枣，后去滓服。

手太阴肺疟

肺疟者，内经谓令人心寒，寒甚则热，热间善惊，如有所见，刺手太阴阳明是也。盖心肺独居膈上，其气相通，故疟邪干肺，内动于心，则为寒热善惊之候也。

治肺疟，心寒，甚即发热，热即惊，如有所见，常山秫米汤方：

常山 一两半 秫米 一分 甘草 炙，锉，半两

右三味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至七分，去滓，未发前温服，发时再服。

治肺疟，心寒热善惊，如有所见，人参丸方：

人参 鳖甲 醋炙，去裙襕 桃仁 去皮尖，双仁，炒研

常山 甘草 炙，锉 肉苁蓉 酒浸，切，焙 升麻 各三分 杏仁 去皮尖双仁，炒，研 桂 去粗皮。各半两 丹砂 研 阿魏 研。各一分 乌梅肉 炒 龙齿 研。各一两

右一十三味，为细末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服十五丸，空心米饮下，未发时，并两服。

治肺疟，及补心气，麦门冬汤方：

麦门冬 去心，一两半 升麻 知母 炙，锉 甘草 炙，焙 鳖甲 醋炙，去裙襕 柴胡 去苗 前胡 去芦头 桃仁 去皮，炒^①双仁，炒研 枳壳 去瓤，麸炒。各一两 梔子 去皮 芦根 锉 乌梅肉 炒。各半两 人参 三分

右一十三味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞半，入桃柳枝各五寸，锉，生姜三片，煎至八分，去滓，入石膏末半钱匕，更煎沸，未发前一二服。

治肺疟，心惊，常山丸方：

常山 捣末 桃仁 去皮尖双仁，炒研 铅丹 研。各一两 豉 炒，一合

右四味，为细末，炼蜜和捣千杵，丸如梧桐子大，每服十五丸，食前温酒下，未发时服。

治肺疟，杏仁丸方：

杏仁 四十枚，汤浸去皮尖双仁，炒黄 常山 三分 丹砂 别研，半两 甘草 生，锉，一分

右四味，为细末，炼蜜丸，如绿豆大，每服十丸，未发前，米饮下，日再服。

治肺疟，心寒热善惊，丹砂丸方：

丹砂 别研 阿魏 醋化，去沙石，面和作饼，炙 麝香 研。各一分 铅丹 研，一两

右四味，合研细末，取五月五日午时粽子尖三七枚，与药同研，于北斗下露一宿，丸如梧桐子大，未发前，热水下一丸，将一丸以绛帛裹安耳内，男左女右。

治肺疟，心神惊悸，二丹丸方：

丹砂 别研 铅丹 别研 甘草 炙，锉。各半两 当归 切，焙 常山 各三分

① 炒：圣济总录作“尖”。

右五味，为细末，炼蜜丸，梧桐子大，每服三丸，食前，温酒下，未发时再服，俟饥，即以葱豉粥与之。

治肺疟，乌梅丸方：

乌梅肉 炒 常山 鳖甲 去裙襕，醋炙 人参 肉苁蓉 酒浸，切焙 知母 焙 桃仁 去皮尖双仁，炒，研 各半两

右七味，为细末，炼蜜丸，梧桐子大，每服三十丸，温酒或米饮下，未发前三服。

治肺疟，心虚，黄连汤方：

黄连 去须，一两半 当归 切，焙，一两 乾姜 炮，半两

右三味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至七分，去滓，临发时服。

足少阴肾疟

内经谓足少阴肾疟，在经则令人呕吐，甚多寒热，热多寒少，欲闭户牖而处，其病难已在藏，则令人洒洒然，腰脊痛，宛转大便难，目眴眴然，手足寒，刺足太阳少阴。盖肾脉入肺中，肺脉环胃口，故使人呕，阴虚则阳气偏，故热多，若夫洒洒腰脊痛，大便难，目眴手足寒，特以藏气内虚，机关不利，故为此证也。

治肾疟，令人洒洒然，腰脊痛，大便难，目眴，手足寒，乌梅丸方：

乌梅肉 炒，壹两半 常山 锉，三分 豉 一合，炒 桃仁 汤浸，去皮尖双仁，炒研，一两 虎头骨 酥炙，半两 附子 炮裂，去皮脐，半两 肉苁蓉 酒浸，切，焙，半两 知母 切，焙，一分 麝香 研，一钱 桂 去粗皮，一分

右壹十味，捣研拌匀，炼蜜和丸，梧桐子大，每服空腹，米饮下二十丸，未发时服。

治肾疟，苁蓉丸方：

肉苁蓉 酒浸，切，焙，半两 乌梅肉 炒，半两 桃仁 汤浸，去皮尖，炒，研，三分 常山 锉，三分 豉 炒，三分 升麻 半两 桂 去粗皮，半两 甘草 炙，半两

右八味，捣研和匀，炼蜜丸，梧桐子大，每未发日，空腹温酒下二十丸，米饮亦得，至发时，更服二十丸。

治肾疟，天雄丸方：

天雄 炮裂，去皮脐，一两半 铅丹 研，三分 人参 三分

右三味，捣研和匀，炼蜜丸，如梧桐子大，每服五丸，未发日，空腹米饮下，日三五服。

治足少阴疟，呕吐寒热，人参汤方：

人参 常山 锉，各半两 甘草 生，锉，三分 灯心 五十茎 陈橘皮 汤浸，去白，焙 茶末 各一分

右六味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至七分，去滓，入酒半盞，相和，未发前顿服，以吐为效，未吐再服。

治足少阴疟，呕吐，半夏散方：

半夏 汤洗去滑，为末，生姜汁和作饼，暴乾，再为末 阿魏 细研，各一两

右二味，同研匀，每服二钱匕，温酒一盞调下，未发日顿服。

治足少阴疟，呕吐，半夏散方：

半夏 汤洗，去滑，生姜汁制焙 乾姜 炮，各半两 绿矾 研，一钱

右三味，捣研和匀，每服半钱匕，未发日以醋汤调下。

足少阳胆疟

足少阳疟之状，内经谓令人身体解休，寒不甚，热不甚，恶见人，见人心惕惕然，热多汗出甚，刺足少阳是也。盖胆为中正之官，决断出焉，今疟邪外中，其气不守，故心常惕惕然，邪盛故热，多有风，故汗出。

治足少阳疟，身体解休，见人心惕惕然，热多汗出，升麻汤方：

常山 一两半 升麻 鳖甲 醋炙，去裙襕 淡竹叶 各一两 犀角屑 麦门冬 去心，焙 知母 切，各三两 甘草 炙，半两

右八味，㕮咀，如麻豆大，每服五钱匕，水一盞半，煎至一盞，去滓，空心，日午温服。

治足少阳疟，清胆黄连丸方：

黄连 去须，一两 甘草 炙，锉，半两 龙胆 去苗

铅霜 研 定粉 研 人中白 各三分 马牙消 研，壹两
右七味，捣研为细末，用猪胆汁和丸，
如梧桐子大，每服二十丸，用枇杷叶，拭去
毛，煎汤下，日三。

治足少阳症，身体解体，或寒或热，心
惕惕然汗出，犀角丸方：

犀角屑 一分 常山 一两 蜀漆叶 半两 豉
炒，壹合

右四味，捣罗为细末，炼蜜丸，如梧桐
子大，每服十丸，未发前，米饮下。

治足少阳症，热多汗出，芦根汤方：

生芦根 锉，三两 麦门冬 去心，焙 升麻 葛
根 各一两半 梔子仁 一两 石膏 碎，研，二两

右六味，㕮咀，如麻豆大，每服五钱匕，
水一盏半，入淡竹叶二七片，煎至一盏，去
滓温服，早晚食前。

治足少阳症，解体热多汗出，犀角汤方：

犀角 镑 甘草 炙，各一两 麦门冬 去心，焙 升
麻 知母 鳖甲 醋炙，去裙襕，各一两半 石膏 碎，
研，二两

右七味，㕮咀，如麻豆大，每服五钱匕，
水一盏半，煎至一盏，去滓，未发前温服。

治足少阳症，热多汗出，柴胡汤方：

柴胡 去苗 秦艽 去苗土 麦门冬 去心，焙 芦
根 淡竹叶 各一两

右五味，㕮咀，如麻豆大，每服五钱匕，
水一盏半，煎至一盏，去滓，入青蒿自然汁
半合，再煎沸，未发前五更初温服。

足阳明胃症

足阳明胃症，在经则令人先寒洒淅，寒
甚久乃热，热去汗出，喜见日月光火气乃快，
然当刺足阳明跗上，在胃则令人旦病善饥，
而不能食，食则支满，腹大，当刺足阳明太
阴，横脉出血，盖胃围冲气，为水谷之海，
邪气客之，则冲气不和，故善饥不能食，食
则支满腹大，传于经者，为寒热，阳不胜于
阴，故喜日月光及火气也。

治胃症腹满，人参蜀椒汤方：

人参 半两 蜀椒 去目及闭口，炒出汗，一分 乾姜
炮，一两 阿魏 熬和作饼，炙，三分

右四味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一
盏，煎至七分，未发前去滓温服。

治胃症，饥不能食，蒜姜酒方：

独窠蒜 一颗 生姜 一分

右二味，研碎，以酒半升，调去滓，未
发时，旋旋服之。

治胃症，阿魏酒方：

阿魏 研末，一钱匕 半夏 为末，生姜汁作饼，暴乾，
再捣取半钱匕

右二味，以酒一盏调，未发时温服。

治胃症，胀满不食，常山橘皮散方：

常山 一两一分 陈橘皮 汤浸去白，焙，壹两 牡
蛎 熬 桂 去粗皮，各三分

右四味，捣罗为散，每服一钱匕，未发
前，温酒调下，至日西，煮温粥压之，当日不
得以冷水洗手面。

治胃症，心腹胀满不食，枳壳汤方：

枳壳 去瓢，麸炒，三两 厚朴 去粗皮，生姜汁炙 人
参 白术 白茯苓 去黑皮，各二两

右五味，粗捣筛，每服四钱匕，水一盏
半，入生姜一枣大，切，煎至一盏，去滓温
服。

治胃症，黄连汤方：

黄连 去须，一两半 当归 切，焙，一两 乾姜 炮，
半两

右三味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，
煎至七分，去滓，未发时，并二服。

治胃症，不食，支满腹胀，时作寒热，
正气汤方：

藿香叶 陈橘皮 汤浸，去白焙 厚朴 去粗皮，生
姜汁炙 半夏 为末，生姜汁作饼，暴乾 甘草 炙，各一两

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，
生姜三片，煎至七分，去滓，未发时并两服。

治足阳明胃症，支满腹大，顺气汤方：

厚朴 去粗皮，生姜汁炙 陈橘皮 汤浸，去白，焙 白
术 半夏 汤洗七遍，焙，各一两 乾姜 炮 柴胡 去
苗 甘草 炙，各半两

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，生姜五片，枣二枚，擘破，煎至七分，去滓温服，不拘时。

治足阳明胃疟，寒热汗出，食则支满腹大，厚朴汤方：

厚朴 去粗皮，生姜汁炙，二两 白术 陈橘皮 汤浸，去白焙，各一两 甘草 桂 去粗皮，各半两

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，生姜三片，枣二枚，擘，煎至七分，去滓，食前温服。

足太阳膀胱疟

足太阳疟之状，内经谓令人腰痛头重，寒从背起，先寒后热，焃焃喝喝然，热止汗出难已，刺郄中出血。盖膀胱经下抵腰中，上巅络脑，故腰痛头重，寒从背起也。经虚受邪，故先寒后热也，热止汗出难已，以真气不胜邪故也。

治足太阳疟，寒热，柴胡汤方：

柴胡 去苗 常山 铤 鳖甲 去裙襴，醋炙令黄色 知母 焙 青蒿 乾者 甘草 炙，铤 枳壳 去瓢，麸炒 桂 去粗皮，各一两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，入柳枝心七枚，葱白二寸，细切，同煎至七分，去滓，空腹温服，发前再服。

治足太阳疟，腰痛头重，寒热互作，酒煎饮方：

常山 一两 鳖甲 去裙襴，醋炙令黄，一两 知母 三分 白头翁 三分 桂 去粗皮，半两 青蒿 一握 甘草 生三分 桃李枝头心 各十枚 葱薤白 各七茎 柴胡 去苗，三分

右一十二味，细铤，如麻豆大，每服五钱匕，以酒一盞半，浸一宿，平旦煎取一盞，去滓，空腹顿服，当吐痰出，再煎滓服。

治足太阳疟，腰痛头重，寒多热少，柴胡桂姜汤方：

柴胡 去苗，八两 桂枝 去粗皮，二两 黄芩 去黑心，三两 栝蒌根 四两 牡蛎 熬 甘草 炙 乾姜 炮，各二两

右七味，㕮咀，每服五钱匕，水三盞，煎至一盞，去滓温服，日三，初服微烦，汗出愈。

治足太阳疟，牡蛎汤方：

牡蛎 熬，四两 麻黄 去根节，煎，掠去沫，焙，四两 甘草 炙，二两 蜀漆 三两，若无，常山代之

右四味，㕮咀，每用五钱匕，水二盞，煎至一盞，去滓温服，若吐，勿更服。

疟病发渴

内经谓诸疟皆得之夏伤于暑，以热气盛，藏于皮肤之内，肠胃之外，此荣气之所舍也，阳盛则外热，阴虚则内热，外内皆热，则喘而渴，故欲冷饮也。

治久疟，憎寒壮热，渴欲饮水，车前草汤方：

车前草 常山 铤 升麻 豉 炒 甘草 生，铤，各半两 粳米 半合

右六味，粗捣筛，每以五钱匕，水一盞半，宿浸药，于星月下横一小刀子于药上，候五更，煎至一盞，去滓，分温二服，空腹一服，未发前再服，良久吐，吐定即食浆水粥。

治疟病发渴，饮水不止，常山汤方：

常山 三两 石膏 八两 白粳米 二合

右三味，㕮咀，每服五钱匕，以水一盞半，入竹叶十片，煎取八分，去滓，温服，平旦一服，欲发再服，正发时又一服。

治疟经数年不差，发渴者，梔子汤方：

梔子仁 一分 常山 铤，三分 车前叶 焙，壹两 白粳米 半合

右四味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至七分，去滓温服，未发前一服，临发一服。

治疟发热，骨节痛，口乾烦渴，芦根汤方：

生芦根 铤，三两 麦门冬 去心，焙 升麻 葛根 铤，各一两半 山梔子 去皮，一两 石膏 二两，碎 簠竹叶 一握，切

右七味，粗捣筛，每以五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓，食前，分温二服。

治疟病苦渴，乌梅饮方：

乌梅二十枚，擘破

右一味，以水三盞，煎取一盞半，去乌梅，和蜜一匙，分二服，细细啜之。

治疟，止渴生姜饮方：

生姜 大枣 甘草微炙 草豆蔻去皮 木通各一分

右五味，咬咀，如麻豆，水三盞，煎至一盞半，去滓，分三服，温饮之。

治疟疾，发渴引饮，烦躁，妙应丸方：

绿豆四十粒，杵末 黑豆三十粒，杵末 砒霜半钱，研 丹砂 黑豆大二粒，研 铅丹一钱匕，研

右五味，同研极匀，滴水和丸，作二十粒，每服一丸，以东南桃心七枚，取并华水研，向日吞服之，醋水下亦得，服后病稍重者，只微寒，若小可便绝。有孕妇人不可服。

治疟病发渴，及寒热攻作，常山汤方：

常山 蜀漆烧烟尽 甘草炙，锉。各二两 淡竹叶切，一升 大黄生，锉，三两

右五味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓温服。

必用全书

诸疟证

常山饮^① 治诸疟先寒后热，或先热后寒，或寒热独作，或连日并发，或间日一发，

头痛恶心，烦渴引饮，气息喘急，口苦咽乾，诸药不效。方见和剂局方。

八味顺气散：方见诸风门。疟疾无痰不发故也，服此愈。

拔粹方

白芷汤：治疟身热目痛，热多寒少，脉长，睡卧不安，先以大柴胡汤下之，微利为度。如下过，馀邪未尽，当服此以尽其邪。

白芷一两^③ 知母一两七钱 石膏四两

右为末煎。玉机微义右粗末，每服半两，水一盞半，煎至一盞，温服，清迎发而服之。

桂枝石膏汤：治疟玉机微义治疟无他证，隔日发。先寒后热，热多寒少。

桂枝五钱 石膏 知母各一两^① 黄芩一两

右为末，分三服，水煎。南北经验方、袖珍方同。

桂枝芍药汤：治疟寒热大作，汗出不愈，知为热也。此阳盛阴虚，当实内治外，恐久而传入阴经也。玉机微义治疟寒热大作，不论先后，此太阳阳明合病也，谓之大争。寒热作则必战。经曰：热胜而动也，发热则必汗泄。经曰：汗出不愈，知内热也。阳盛阴虚之证，当内实外虚，不治，恐久而

传阴经也，此汤主之。

桂枝三钱 黄耆 知母 石膏 芍药各一两 右为末，水煎。微义右粗末，每服五钱，加至一两，水煎。

雄黄散：治久疟不能食，胸中郁郁，欲吐而不能吐者，宜此吐之。

雄黄 瓜蒂 赤小豆^⑤

右为细末，每服半钱，温水调下，以吐为度。南北经验方、袖珍方、卫生易简方同。

麻黄黄芩汤：治太阳证，夜发昼差。

麻黄去节与根 黄芩去心 炙甘草各半两 桂二钱半

① 常山饮：方见本书卷一百二十二诸疟门二引和剂局方。

② 八味顺气散：方见本书卷二十一诸风门九引严氏济生方。

③ 两：普济方卷一百九十七诸疟门引济生拔粹方此下有“七钱”。

④ 一两：普济方卷一百九十七诸疟门引济生拔粹方作“两半”。

⑤ 豆：普济方卷二百诸疟门引保命集此下注有“各一钱”三字。

右咬咀，每服一两，水三盏，煎服。

治疟疾处暑前发，头痛项强，脉浮，恶寒有汗，桂枝羌活汤：

桂枝 羌活 防风 甘草 各半两

右为粗末，袖珍方每服半两。水煎。如吐者，加半夏曲等分。南北经验方同。玉机微义右为粗末，每服半两，水一盏半，煎至一盏，温服，清迎发而服之。如吐，加半夏曲。

治疟病头痛项强，脉浮，恶风无汗者，麻黄羌活汤：

麻黄 去节 羌活 防风 甘草 各半两

右为粗末，水煎。玉机微义每服半两，水一盏半，煎至一盏，温服，清迎发而服之。如吐者，加半夏曲等分。南北经验方、袖珍方同。

治发疟如前证，而夜发者，麻黄桂枝汤：

麻黄 一两，去节 炙甘草 三钱 黄芩 五钱 桂枝 二钱 桃仁 三十个，去皮尖

右为末，水煎。桃仁散血缓肝，夜发乃阴经有邪。南北经验方、袖珍方同。此汤散血中风寒也。

治疟服药寒热转大者，知太阳、阳明、

少阳三阳合病也，宜桂枝黄芩汤和之：

甘草 黄芩 人参 各四钱半 半夏 四钱 柴胡 一两二钱 石膏 知母 各五钱 桂枝 二钱

右为粗末，水煎。从卯至午时发者，宜大柴胡汤下之；从午至酉发者，知其邪气在内也，宜大承气汤下之；从酉至子时发者，或至寅时者，知其邪气在血也，宜桃仁承气汤下之，微利后，更以小柴胡汤制其邪气可也。

常山散：吐疟。

常山 二两，水煮，曝乾 甘草 一两半

水煎服，空心。

三和汤：以四物汤、凉膈散、当归各中停，水煎服。

驱疟丹：

常山 一斤，锉碎，酒浸壹宿，晒乾，不见火 槟榔 四两

右同为末，酒糊丸桐子大，于发日当夜五更，冷酒下五十丸，至早晨空心，又冷酒下五十丸。忌食热物一日，更忌生冷硬物荤腥湿面等数十日。如夜发者，却于当日早晨、午后二次，依前服之。

王氏集验方

治疟神圣丹：

砒霜 半钱 黑豆面 一钱

为末，滴水丸，如小豆大，雄黄为衣，未发时，空心，面东，新水下一丸。

又方：治疟歌曰。

四两生姜，和皮捣汁，夜露一宿，神号鬼泣。

又方：

草果 乌梅 常山 青皮 槟榔 甘草 右六味，酒水各半煎，去滓，夜露一宿，

至五更初，温冷任意服。

又方：

白芷 常山 南星 各半两 经验秘方各二钱

右以酒一升，煎至一半，去滓，夜露一宿，五更初，暖热服，吐下疾涎愈。冷服亦得。秘方右为细末，好酒浸两个时辰，比及将发之时两个时辰服药。忌食热物。留滓，再治一患人。

治诸疟青蒿散^①方见妇人门。

^① 青蒿散：方见本书卷二百十五妇人门十劳瘵引妇人大全良方。

医方大成

疟

和剂方五苓散^①：治寒热未分，头痛发热，烦渴引饮，小便赤涩。南北经验方、袖珍方、永类铃方同。方见诸暑门。

和剂方人参养胃汤^②：治疟疾寒多热少者，必须先用此药发散，然后用四战^③饮之，因食倍加草果。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。方见伤寒门。

和剂方小柴胡汤^④：治疟疾热多寒少，或单热头痛，胸满咽乾。南北经验方、袖珍方、永类铃方同。方见伤寒门。

活人方柴胡加桂汤：治疟疾先寒后热，兼治支结。

柴胡八两 人参 甘草 半夏炮七次 黄芩 肉桂去皮。各二两

右咬咀，每服五钱，水盏半，姜七片，枣二介，煎服。若渴者，去半夏，加人参、

瓜蒌根，同煎服之。南北经验方、袖珍方同。

和剂方参苏饮^⑤：治发疟，热多寒少，兼咳嗽者。南北经验方、袖珍方、永类铃方同。方见伤寒门。

和剂方黄连香薷散^⑥：治伏暑发疟烦渴者。南北经验方、袖珍方、永类铃方同。方见诸暑门。

治疟方：

右用狗蝇一只，去翅足，以蜡丸之，作一丸，当发日，冷酒吞下。南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

和剂方对金饮子：治寒热疟疾愈后，调理脾胃。

厚朴去皮，姜汁炙 苍术泔浸，去皮 甘草炙。各二两 陈皮去白，炒赤黄色，半斤 南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

右咬咀，每服四钱，水一盏，姜三片，枣一介，煎服。一方加草果，倍用苍术，名草果平胃散。

南北经验方

疟

徐同知方正气散：退寒疟，止胃寒，进饮食。

藿香四两 草果四两 半夏 陈皮 厚朴 缩砂 甘草各乙两

右为锉散，生姜、枣子煎，温服，疟疾俟袖珍方作后。发日早服。

袖珍方

疟

柴胡栝蒌根汤：治疟疾往来寒热，烦渴引饮。

柴胡一两三钱 花粉一两 黄芩 人参 甘草炙，三钱

右咬咀，每服一两，姜五片，枣二枚，煎至一盏，去渣，通口服。

疟疾药：

常山一两 甘草一钱 向东桃心 柳心各七枝 右以水二盏，酒半盏，煎至七分，去渣，

① 五苓散：方见本书卷二十五诸暑门一引三因方。

② 人参养胃汤：方见本书卷五十二伤寒门二十六引和剂局方。

③ 战：普济方卷一百九十七诸疟门引医方大成作“昏”。

④ 小柴胡汤：方见本书卷五十二伤寒门二十六引和剂局方。

⑤ 参苏饮：方见本书卷五十二伤寒门二十六引和剂局方。

⑥ 黄连香薷散：方见本书卷二十五诸暑门一引简易方。

未发前半日服。

治疟疾诸药不效：

常山 茯苓 甘草

右等分，大人八钱，弱人六钱，用好酒一中，浸一宿露，当发日早荡温服。

脾寒药：

右用黄丹不以多少，火上炒紫色为度，用煨蒜和匀，日午^①为丸，弹^②子大，每服七八丸，当日发，用长流水早面东服。合药时不令阴人鸡犬见。

斩鬼散：

人言一两 面四两，水和作棋子，用香油二钱半炒焦，地下出火毒用 茶末三两半 白扁豆末一两半，同研

右每两分四十贴，明日发，今晚朝北斗，男左手，女右手，放药于^③心乾捻。忌热物。

疟丹：

大南星二枚 好信三钱

右先将南星开孔，用信三钱研末，装入孔内，两星相对，用泥固济，炭火煨存性，取出研为细末，用绿豆粉打糊为丸，如豆大，每服二十^④丸，前半日温茶清下，白面汤亦

可。

又方：

乌头^⑤一百^⑥粒，米醋浸一日，去皮 信一钱，研右以端午日研匀，丸如绿豆大，朱砂为衣，忌鸡犬妇人见，未发前半日，新汲水下^⑦。

又方：

苦丁香三钱，为细末 细芽茶壹两，为末，愈陈愈好 细飞罗面五钱，同前二味拌匀，用井花水搜和，捏如棋子大，晒乾，用真麻油挑三个当三钱^⑧炒至紫黑色为度，纸摊地上，出火毒

右为末，再用白扁豆一两半炒，为末拌匀，每服半钱，量虚实加至一钱，临发日五更，病人朝东坐，男左女右，手掌内擎，乾舔吃，隔夜先备冷茶送下，至天明为吐，头重身疼，觉身子难过勿虑，切忌热物。如得止，可服冷茶清，午前吐尽黄水，可用温粥补之。

不二散：

人言一两，为末 飞面四两，与人言用水和软饼，锅内焙乾为末 白扁豆末二两 细茶末二两

右同和匀，每服小半钱，已前半日用温茶调下，再用水荡下。忌酒面鱼等。

永类铃方

疟

活人柴胡桂姜汤^⑨：治疟疾，寒多微热，或但寒不热。并治劳疟。

柴胡加桂汤^⑩：治疟疾，先寒后热。

兼治支结。

白虎加桂汤^⑪：治疟疾，但热不寒者。

已上三方见伤寒门。

和剂芫芷香苏散打和黄连香薷散，名二香散。香苏散打和五苓散，名苏苓散。

经验秘方

瘴 疟

治疟，用青蒿、薄荷等分为末，中夜、清早、临卧各一服，热酒下。

治疟疾，端午无根水和寒食面，裹狗蝇丸一丸，朱砂或黄丹为衣，绵子包裹耳，男左女右，大效。

① 日午：袖珍方作“五月五日午时”。

② 弹：袖珍方作“桐”。

③ 于：袖珍方此下有“手”字。

④ 二十：袖珍方作“一二”。

⑤ 乌头：袖珍方作“雄黑豆”。

⑥ 一百：袖珍方作“四十九”。

⑦ 下：袖珍方此下有“一丸，若女人病，令男人闭目送入口。”

⑧ 挑三个当三钱：袖珍方无此六字。

⑨ 柴胡桂姜汤：方见本书卷四十三伤寒门十七引伤寒论注解。

⑩ 柴胡加桂汤：方见本书卷五十四伤寒门二十八引无求子活人书。

⑪ 白虎加桂汤：方见本书卷六十二伤寒门三十六。

治疟疾，石龙芮。此草药随处有之，取子一个捣碎，用小蚌蛤儿盛，盖在手寸口寸上，用帛系之，男左女右。

祛疟丹：治烟瘴寒疟等病，大有神效。

答哈都运经验方。

人参 槟榔 各一两 茯苓 去皮 半夏 汤泡七次
草果 各半两 常山 三两，酒浸二宿 良姜 川芎 香
白芷 各七钱 简奇方各七分

右为细末，面糊为丸，如桐子大，每服五十丸，温酒送下。如不饮酒者，皂角子二七枚，捶碎熬汤，放令温送下，胜如酒下。白日发，晚夕一服，半夜一服，平明一服；夜发，早一服，午时一服，晚夕一服，计一百五十丸。忌荤腥五七日，切忌鸡肉湿面一月方可食。服药之后，一日不许食辛辣之物湿热鱼肉。

又一方：乾姜半匙，上好末茶一匙，好酒调，觉举发时服。服毕，右边卧脾睡。若寒多，用茶一半少；热多，用乾姜一半少。

简奇方同。

春用取涎，大南星一个，中心剝一碗子，如小栗子大，用好醋滴于碗子满，于炭火上焙令醋乾，如此者三，切碎，慢火上再焙令极乾，黎芦根二钱半，同为细末，酒糊和丸，如梧子大，每服三丸，空心，温酒送下，如一碗饭间，不吐再服三丸，渐渐服之，以吐为度。如吐涎尽，乾呕不已，煎葱白汤，放令冷服一盞，吐即止。

常山饮子：治疟疾神效，不可具述。

常山 草果子 乌梅 鸡心槟榔 陈皮
青皮 拣甘草 各四钱

右为粗末，作二服，酒水各半碗，同煎三沸服。

治寒热一二年不愈者：

青皮 去瓤 陈皮 去白 乌梅 去核 草果 去壳
半夏 去皮，汤泡 厚朴 姜制 良姜 纸裹湿煨 甘草
盐水涂炙 缩砂 去壳。各等分

右咬咀，每服三钱，水一碗，生姜五片，枣一枚，葱白三寸，煎至八分，去滓，于将发先一时，寒热服，热温服，滓再煎服之。

简奇方同。

神效截疟金不换汤：

槟榔 二两半 陈皮 一两半 青皮 不去核 白芷
厚朴 姜制 草果 甘草 乌梅 带核。各一两 常山 四两

右咬咀，每服五钱，水一大盞，酒半盞，姜五片，枣七枚，药、酒、水、姜、枣自早晨煎至晚，煎至八分，露一宿，疟发作，五更初空心服。疟住后，忌生冷。

治丹热，用木耳约一两，水一碗半，煎至一碗，放冷，候渴甚时一饷饮之即效。

又方：自己小便服二三遍即可。

治疟，撒好德总管，累治人痊。

右用马鞭草根不以多少，洗净，水一茶盞半，煎至七分，临熟，著酒半盞，滚数沸，连滓露一宿，次日未发时温服。

经验良方

疟 证

治疟神惠方：

青蒿 用叶，端午月采，阴乾 香薷 各等分

右为细末，如先寒，用热酒服；先热，用冷酒服；遇发日，五更早服，宜至诚斋戒。忌鸡鱼面生冷物。

神圣丹：治疟久不愈，大人小儿皆可服。

右大蒜一个，用箸头扎一孔，入去壳巴豆

一粒，蒜大者，入豆二粒，湿纸裹煨令熟，去豆不用，将蒜去外一重皮，烂研，再入大蒜五个，入辰砂一钱，宿蒸饼丸，如梧桐子大，当发日空心，并花水下一丸。十岁以下，丸如麻子大。忌三日生冷油腻，仍戒热汤物一时。合药须用端午日，忌猫犬孝子妇人见。

疟疾俗云：无痰不成疟。殆不然，素问论疟，以为夏伤于暑，及遇水寒，或伤暑冒风所致，往往病积于肝，肝木内郁，达之而愈，

以经旨而治疟，万不失一，奚必拘于鬼神与？夫砭灼毒药而后愈也，速放方法如后，至诚服之无不验。

白虎加桂汤^① 柴胡桂姜汤^② 方並见金匱方。

前件二方，若先寒后热者，于未发之日，先服柴胡桂姜汤二服，却继以白虎加桂汤二服，然后，夜间服截药，以达肝郁。

截药方 方与和剂方胜金丸同。

又治久疟：

半夏 汤泡七次 陈皮 旧者。各半两 白茯苓 三钱 甘草 一钱半 旋覆花 半两

右为粗末，每服四钱，水一盞半，姜七片，煎七分，去滓，细细啜服，不拘时，一日四服。樟柱镇曾有病者，四十岁余，患疟三年，宝金傅院主只以此药治之，服一月，疟自失矣。如是虚弱泄泻之人，间服果附汤壹二服。

又方：

草果 去皮膜，七个 肥枣 乌梅 各五个 甘草 三寸 大半夏 汤泡 青皮 各四个 生姜 四块，如指大

右为粗末，用水一大碗，入瓦瓶中，湿纸密封，煎至半碗，发日天明服。

参附大正气散： 治男子妇人虚弱，及疟安后体虚。如虚眼昏暗，加净枸杞子、拣

菊花蕊各半两。常服顺气快脾，进美饮食。

附子 一个，炮，去皮脐 人参 去芦，不用北参 木香 不见火 藿香叶 缩砂仁 槟榔 白术 白茯苓 益智仁 草果仁 煨，去壳 丁香 不见火。各半两 陈皮 去白 粉草 炙 香附子 炒，去毛 肉桂 不见火 乌药 炒黄 枳壳 麸炒，去穢 青皮 去白 黄耆 劈开，盐水浸一宿 厚朴 姜制。各一两 沉香 不见火，半两

右细末罗过，每二钱，水一大盞，姜三片，枣一枚，煎，空心服。

夺命丹： 治寒热。

常山 一两，细锉，先炒次用 前胡 半两，同炒，各为细末

右酒糊丸，梧桐子大，每服三十丸，温酒下，日三服。

鬼哭散： 治疟疟但热不寒。用黄丹煨过，临发，蜜汤调下。稍大^③能饮酒，用酒调下。

露星饮： 治大人小儿，久疟成劳。

柴胡 半夏 黄芩 甘草 秦艽 白术 茯苓 槟榔 常山 官桂 各等分

右咬咀，每服三钱，酒醋各半盞煎，露星月壹宿，次日早取再温，去滓服。

施圆端效方

疟疾

加减柴胡汤： 治疟寒热休作有时，临时加减。朱公方。

柴胡 茸，二两 黄芩 甘草 人参 半夏 洗，切。各三分

右咬咀，每服四钱，水一盞半，生姜六片，枣一枚，同煎至七分，去滓，温服。未发前，日进二服，发即止之，好日尤宜服之。先寒，加桂枝三分。

辰砂丹： 治大人小儿诸种疟病，须端午日或辰于净室焚香，戒沐^④静身脩心合。大名杨二方。

明雄黄 半两 明矾 五钱，同研极细 绿豆粉 一两 黑豆面 一两 朱砂 二钱，留一半为衣

右为细末，滴水为丸，如大豆大，朱砂为衣，每服一丸，未发前，好日夜面北斗，新水下，忌熟食一时辰，小儿黄米大。忌荤酒果硬物。凡治疟病，但热不寒者勿服，只先可以白虎加桂汤三服而愈。

温脾散： 南昌郭公度方。

紫河车 明信 绿豆粉 各一两 甘草 七钱半 朱砂 三钱半 良姜 腊茶 各一分

① 白虎加桂汤：方见本书卷一百二十一诸疟门一引金匱方。
② 柴胡桂姜汤：方见本书卷一百二十一诸疟门引金匱方。
③ 大：查普济方卷一百九十九诸疟门引经验良方无此字。
④ 沐：普济方卷一百九十七诸疟门此下有“浴”字。

右为细末，每服半钱，新水调下，好日夜服。

凡治疟疾、泻痢并作合潮者，非时邪疫之气流运之所变致也。内经云：春伤于风，夏生飧泄。夏伤于暑，秋必病疟。须伤寒温疟流变，法中加减四逆汤主之。

柴胡 芍药 甘草 枳实 麸炒黄。各等分 小便涩，加茯苓。痢后重，加薤白十寸。

右咬咀，每服五钱，水二盏，粟米一捻，同煎至一盏，去滓，温服。协热利不止，活

人方中葛根黄芩黄连汤。若同杂病治痢之方，热药治之，反致夭殃，伤人甚众。

禁疟病久不瘥：

右用浮笔砚水墨，焚香度笔，书南无勇力战斗佛，急急如律令，奉敕摄十五字，于油饼面饼上，令信者病人吃，或用净纸一张，书十五字，上用左搓麻线结七个疙瘩，系纸带男左女右臂上，病愈，神佛前香火焚之，无弃于地。

吴氏集验方

伏铁饮： 治瘴疟。

常山一两 生铁二两

右用酒二碗，煎取壹碗，去铁，用常山，

又以甘草二寸，枣子七个，同煎取一盏，去滓，放一夜，来日早晨面向北吃。

神效名方

交加饮子： 治久疟不已，山岚瘴气。

肉豆蔻七个，面裹烧一个 草豆蔻二个，同上法用厚朴二寸，一半生用，一半熟用，生姜制过用之 甘草二寸半，一半生用，一半炙用 生姜二块，如枣，纸裹煨，半生半

熟

右为末，每服分一半，水一碗，银石器内煎至一大盏，去滓，温服，发日空心，未愈则再服。

急救仙方

治疟：

好常山七钱 槟榔三钱

为细末，用鸡子清丸，如梧桐子大，每服三十丸，温酒或醋汤吞下。未发先夜一服，发日五更初又一服，必效。若久病，则多服取效。

一方：常山切片子，用鸡子清搅匀，饭上蒸三次，去鸡子清，以常山晒干为末，捣饭为丸，临卧、清早，酒吞下二十丸，不吐不泻即愈。

又方：

青蒿 薄桂 卫生易简方桂枝。

二味各为末，寒多，多桂少蒿，易简方热多，蒿多桂少，三七分互。用老生姜二两仲，连皮捣汁，和热酒调服，以衣被盖卧，即愈。

不问久年近日，神效。

知母 贝母 常山 槟榔

等分，锉碎，酒水各壹盏，煎至壹半，去滓，用绵盖定，露一宿，五更乘冷，面东方服之。不问寒热疟人，久年不瘥，一服见效，但不可令妇人煎。

玉机微义

疟

解表之剂

仲景白虎加桂枝汤^① 方见金匱方。

按：此太阳、阳明经药也。

柴胡桂姜汤^② 方见金匱方。

按：此少阳、太阳经药也。

机要桂枝羌活汤^③ 麻黄羌活汤^④ 方並见

拔粹方。

按：已上二方，太阳经药也。

白芷汤^⑤ 方见拔粹方。

按：此阳明经药也。

桂枝芍药汤^⑥ 方见拔粹方。

按：此太阳、阳明经药也。

桂枝黄芩汤：如服前药转大^⑦者，知三阳合病也，宜此和之。

柴胡一两^⑧ 黄芩 人参 甘草 各四钱半
半夏 四钱 石膏 知母 各五钱 桂枝 二钱

右为粗末，每服五钱，加至一两，水煎服之。前服此药已，如外邪已罢，内邪未已，再服下药：从卯至午发者，宜大柴胡下之；从午至酉发者，知其邪气在内也，宜大承气下之；从酉至子发者，或至寅发者，知其邪气在血也，宜桃仁承气下之，微利后，更以小柴胡撤其邪气可也。

按：此太阳、阳明、少阳经药也。以上诸方，並系发风寒暑热之气自外而入中于三阳之经者也。

桂枝石膏汤^⑨ 治疟无他证，隔日发，先寒后热，寒少热多。 方见拔粹方。

按：此太阳、阳明经药也。治隔日发，则邪气所舍深者也。

麻黄黄芩汤：治疟发如前证，而夜发者。

麻黄一两，去节 甘草 炙，三钱 桃仁 三十个，
去皮尖 黄芩 五钱 桂 二钱

右为细末，依前服。桃仁味苦甘辛，肝者血之海，血骤则肝气燥，经所谓肝苦急，急食甘以缓之，故桃仁散血缓肝。谓邪气深远而入血，故夜发乃阴经有邪，此汤发散血中风寒之剂。

按：此治风暑深入阴分而夜发，乃血受病，邪气所舍尤深者也。麻黄、桂枝、桃仁等，乃太阳经血药也，非三阴经药也。

温热燥脾之剂

宝鉴交解饮子^⑩ 方见三因方。局方常山饮^⑪ 方见本方。易简七宝饮^⑫ 方见简易方。

人参养胃汤^⑬：治外感风寒，内伤生冷，四时温疫，或饮食伤脾，发为疟疾。方见局方平胃散加人参、茯苓、半夏、草果、藿香、生姜、乌梅煎。

按：此平胃散加减法也，出太阴厚朴例。以上诸方，悉是温脾燥烈之药，盖认此疾为脾寒故也。然人用之亦或有效，遂指为治疟之良方，殊不知偶值病者，阴阳相并，脾气郁结，暂得温散则气易行；浊液凝痰，中脘闭塞，因得燥热亦以暂开，所以气通而疾止，内经所谓勇者，气行则已也。此古人为病气浅而厚质者设也。若中气虚弱之人，内有郁火之证，复用燥热，愈劫愈虚，咎将谁执？

严氏清脾汤^⑭ 方见本方。

按：此小柴胡汤加减也。治口苦咽乾，大小赤涩，则是内热之证，用柴胡、黄芩，

① 白虎加桂枝汤：方见本书卷一百二十一诸疟门一引金匱方。

② 柴胡桂姜汤：方见本书卷一百二十一诸疟门一引金匱方。

③ 桂枝羌活汤：方见本卷引拔粹方。

④ 麻黄羌活汤：方见本卷引拔粹方。

⑤ 白芷汤：方见本卷引拔粹方。

⑥ 桂枝芍药汤：方见本卷引拔粹方。

⑦ 大：玉机微义此下有“发”字。

⑧ 一：玉机微义作“二”。

⑨ 桂枝石膏汤：方见本卷引拔粹方。

⑩ 交解饮子：方见本书卷一百二十二诸疟门二引三因方。

⑪ 常山饮：方见本书卷一百二十二诸疟门二引和剂局方。

⑫ 七宝饮：方见本书卷一百二十二诸疟门二引简易方。

⑬ 人参养胃汤：方见本书卷五十二伤寒门二十六引和剂局方。

⑭ 清脾汤：方见本书卷一百二十二诸疟门二引严氏济生方。

所以泻少阳之热，乃前方温脾之一变也。方名清脾，其义可知。然后以草果等药，寒热兼用，则是未能免俗也。

三因四兽饮^① 方见本方。

按：此四君子加减也，出太阴药例。

七枣汤^② 方见三因方。

按：陈无择谓七情感动，郁气成疟，故此二方，以治五藏气虚，结聚涎饮等证，未审孰为补虚，孰为散结郁，孰为导痰，学者宜自详之。

消疟之剂

仲景鳖甲煎丸^③：治疟不差结为癥瘕，名曰疟母。方见金匱方。

严氏鳖甲饮子^④ 方见本方。

按：疟疟多成癖，于左胁之下，名曰疟母，乃肝之积也。疟属少阳病，少阳东方之气，故同归于肝。又况久疟病在血分，血亦属肝所主也。当以鳖甲君，佐使之药随证虚实用之，不必泥此也。

消食之剂

三因红丸子^⑤ 方见本方。

按：此出厥阴南星、半夏例，消积滞，通郁气之温药也。食疟既因饮食而得，亦当随其所伤而治之。

吐疟之剂

子和常山散：吐疟。

常山二两，水煮，晒干

右水煎，空心服。

机要黎芦散^⑥ 雄黄散^⑦ 方并见吐剂。

按：疟因外感，病属上焦。又胸膈多结聚痰涎，故用吐法以取效。然常山、砒霜之类，发吐取涎，纵使获安，脾胃不能不损，能用无毒之药，以取效者为佳。

截疟诸丹

宝鉴温脾散^⑧ 一剪金^⑨ 辰砂丹^⑩ 方并见本方。宣明辟邪丹^⑪ 方见本方。三因红散子^⑫ 方见本方。

按：疟丹多用砒霜大毒之药，本草主诸疟风痰在胸膈，可作吐药，盖以其性之至燥，大能燥痰也。黄丹，本草能主惊痫癲疾，除热下气，亦是胜痰去积之药。大抵疟丹虽有燥痰之功，大荡^⑬胃气，脾胃虚者，切宜戒之。

谨按：治疟之方，风暑外伤者，解表之药，机要详矣。疟疟之治，宜从丹溪所论。陈无择论湿疟有术附汤，此不详载。又机要有中三阴经之论，而治法用药，虽有夜^⑭疟入血之一方，然亦失于详悉。严氏谓疟生于痰，三因疫疟、食疟、瘴疟、七情感动等疟，而诸方未有可取，况亦多所省略。窃观其意，盖以脾湿燥热之方，可以兼治诸疟，故不详述，此省略之所由也。学者知其名，识其意，苟能思之，则可得而施治矣。又何必待其详也哉？

运化玄枢

五月初五日，取百草头细锉，晒干，用纸裹之收，要用取一撮，以绛帛盛药，令病人面北，系里膝下，男左女右，治一切疟疾，极验。

其日宜合疟疾鬼哭丹，先以好砒霜半两，细研，放铁铤内，以寒水石一两为末，围定，然后用碗盖，湿纸封碗缝，炭火熬烟出，熏纸黄色为度，取出，以纸摊放地上出火毒，良久，细研为末，入龙脑、麝香各少许，研匀，后以蒸饼水泡为丸，如梧桐子大，朱砂

① 四兽饮：方见本书卷一百二十二诸疟门二引三因方。

② 七枣汤：方见本书卷一百二十二诸疟门二引三因方。

③ 鳖甲煎丸：方见本书卷一百二十一诸疟门一引金匱方。

④ 鳖甲饮子：方见本书卷一百二十二诸疟门二引严氏济生方。

⑤ 红丸子：方见本书卷一百二十二诸疟门二引三因方。

⑥ 黎芦散：玉机微义无此方，方见本书卷一百三十一引太平圣惠方治黄疸方。

⑦ 雄黄散：方未见，待查。

⑧ 温脾散：方见本卷引卫生宝鉴。

⑨ 一剪金：方见本卷引卫生宝鉴。

⑩ 辰砂丹：方见本卷引卫生宝鉴。

⑪ 辟邪丹：方见本书卷一百二十二诸疟门二引宣明论。

⑫ 红散子：方见本书卷一百二十二诸疟门二引三因方。

⑬ 荡：玉机微义作“伤”。

⑭ 夜：玉机微义作“痰”。

为衣，每服一丸，临发日早晨，于所祀天真前香烟上度过，面北方，井花水吞下。忌食热物鱼面及生果十数日方瘥。此药合时，忌

妇人僧尼鸡犬孝服人见。如女人有疾，可令男子拈入口内，服之立效。

寿域神方

疟部

治一切疟疾，用锅底墨、黄丹等分，细研为末，每服三钱匕，于发日空心，米饮调下，不过两服即愈。

夫疟疾连年不愈者，可用咒果法，谓桃杏枣梨栗是也。

咒曰：吾从东南来，路逢一池水，水里一条龙，九头十八尾，问伊食甚的，只吃疟疾鬼。

右念一遍，吹在果上，念七遍，吹七次

在上，令病人于五更，鸡犬不闻时，面东而立，食讫，于净室中安卧。忌食瓜果荤肉热物。此法十治八九，随处可以救人。

治疟方：一切瘴疟，不问寒热。

用老生姜取自然汁四两，未发前一日露一夜，临发日五更服。若胃热不宜服。

治疟方：瘴疟内虚，发热，或寒热往来，痰逆呕吐，头疼身痛，或汗多烦躁，引饮无度，或大便自利，小便黄赤，兼主卒暴中风。

用附子一个，去皮脐，生用，锉碎。每服五钱，生姜十四片，煎服。

卫生易简方

诸疟

治疟，用独蒜十二箇，煨熟，桃仁一百箇，去皮尖双仁，同捣烂，入黄丹，丸如鸡头大，每服三丸，当发日清晨，以温酒一盏，面北或面东吞下。

又方：用常山二钱，乌梅四箇，研烂，酒调服。

又方：用隔年全日历，端午日午时烧灰糊丸，如桐子大，当发日早，以无根水送下一丸。

又方：用青蒿末、常山、人参等分为

末，每服二钱，未发前一日，以好酒一大钟调匀，分作三^①分，黄昏、半夜、天明^②冷饮一分。

治久疟，用端午日艾灸两拳尖。

治疟久不住，或三四日一发，用常山、槟榔、乌梅肉各四钱，甘草炙，二钱，共为粗末，酒水各一钟，隔夜煎，去滓，露一宿，次早温热服之，微吐即效。

治久疟，用驴脂和乌梅为丸，未发时服三十丸。

治五般疟疾，用夜明砂为末，每服一钱，冷茶清调下，无时，大效。

金匱钩玄

疟有风、有暑、有食、老疟、疟母、痰疟。

老疟病，此系风暑入阴，在藏用血药：

川芎 红花 当归 苍术 白芷 白术

① 三，卫生易简方作“二”。

② 明，卫生易简方此下有“各”字。

黄柏 甘草 水煎，露一宿^①，早服之。无汗，要有汗，散邪为主，带补。有汗，要无汗，正气为主，带散。有疟母者，用丸药消导，醋煮鳖甲为君，三棱、蓬术、香附随证加减。

三日一发者，受病一年；间日^②者，受病半年；一日一发者，受病一月；连二日发，住一日者，气血俱受病；一日间日者，补药带表药，后以疟丹截之，在阴分者，用药彻起^③，阳分，方可用截药方：

常山 草果 知母 槟榔 乌梅 川山甲炒 甘草炙
用水一大碗，煎至半碗，露一宿，临发

时前二时，温服之。如欲吐则顺之。

大法暑风必当发汗，夏月多在风凉处歇，遂闭^④汗而不泄。因食者，必从饮食上治。

疟而虚者，须先用参术一二贴，托住其气，不使下陷，后用他药治。内伤挟外邪者，同法，内必主痰，必以汗解，二陈汤加常山、柴胡、黄芩。

疟而甚者，发寒热，头痛如破，渴而饮水，自汗，可与人参、黄芪、白术、黄芩、黄连、栀子、川芎、苍术、半夏等治。

久病疟，二陈汤加川芎、苍术、柴胡、葛根、白术，一补一发。

御医撮要

恒山丸：理温疟痰壅发歇，寒热不定。

恒山二两，锉 香豉二合，炮干

右件为末，以粟米饭和丸，梧桐子大，每服二十丸，温酒下，不计时候。

备预百要方

疟病方：

单煮柴胡根，临发欲差时服。

又恒山苗，切，一升，以水五升，煎至三升，分三服。

温疟方：

茯苓子捣取汁长服。

又接骨木叶汁服，乃吐差。大人七叶，小儿三叶。

又豉汁煎荆芥服之。

又薄荷叶研和，米作粥服。

诸疟针灸

千金方

肝疟刺足厥阴见血。心疟刺手少阴。脾刺足太阴。肺疟刺手太阴阳明。肾疟刺足阴太阳。胃疟刺足太阴阳明横脉出血。

凡灸疟者，必先问其病之所^⑤发者，

灸之；从头项发者，于未发前预灸大椎尖头，渐灸过时止；从腰脊发者，灸肾输百壮；从手臂发者，灸三间。以足踏地，以线围足一匝，中折，从大椎向百会，灸圣惠方用线围足一匝，从大椎向下灸。线头三七壮，炷如小豆。

一切疟，无问远近，正仰卧，以线量两

乳间，中屈，从乳向下，灸度头，随年壮，男左女右。又灸风池^⑥三壮。

五藏一切诸疟，灸尺泽七壮。

诸疟血^⑦脉不见者，刺十指间出血，血去必已，先视身之赤如小豆者，尽取之。

疟刺足少阴，血出愈。

① 宿：金匱钩玄此下有“次”字。

② 日：金匱钩玄作“发”。

③ 起：金匱钩玄此下有“在”字。

④ 闭：金匱钩玄此下有“其”字。

⑤ 所：备急千金要方此下有“先”字。

⑥ 池：备急千金要方此下有“二穴”二字。

⑦ 血：备急千金要方作“而”。

消 渴 门一

巢氏病源

消渴病诸候

渴利损后候

夫渴利病后，荣卫虚损，藏府之气未和，故须各宣畅也。

内消候

内消病者，不渴而小便多是也。由少服五石，石热结于肾内也。热之所作，所以服石之人小便利者，石性归肾，肾得石则石，石^①则消水浆，故利；利多不得润养五藏，

藏衰则生诸病。由肾盛之时，不惜其气，恣意快情，致使虚耗，石热孤盛，则作消利，故不渴而小便^②。

强中候

强中病者，茎长兴盛不痿，精液自出，是由少服五石，五石热住于肾中，下焦虚，少壮之时，血气尚丰，能制于五石，及至年衰，血气减少，肾虚不复能制精液，若精液竭，则诸病生矣。

圣 惠 方

三 消 论

三消者，本起肾虚，或食肥美之所发也。肾为少阴，膀胱为太阳，膀胱者，津液之府，宣行阳气，上蒸入肺，流化水液，液达^③五藏，调养骨髓，其次为脂肤，为血肉，上余为涕泪，经循五藏百脉，下余为小便，黄者血之余也，臊者五藏之气，咸者润下之味也。腰肾冷者，阳气已衰，不能蒸上谷气，尽下而为小便，阴阳阻隔，气不相荣，故阳阻阴而不降，阴无阳而不升，上下不交，故成病

矣。夫三消者，一名消渴，二名消中，三名消肾，此盖由少年服乳石热药，耽嗜酒肉荤辛、热面炙煖，荒淫色欲，不能将理，致使津液耗竭，元气衰虚，热毒积聚于心肺，腥膻并伤于胃府，脾中受热，水藏乾枯，四体尪羸，精神恍惚，口苦舌乾，日加躁渴。一则饮水多而小便少者，消渴也；二则吃食多而饮水少，小便少而赤黄者，消中也；三则饮水随饮便下，小便味甘而白浊，腰腿消瘦者，消肾也。斯皆五藏精液枯竭，经络血涩荣卫不行，热气留滞，遂成斯疾也。

三 因 方

消 渴 叙 论

夫消渴，皆由精血走耗，津液枯乏，引饮既多，小便必利，寝衰微，肌肉脱剥，指

脉不荣，精髓内竭。推其所因，涉内外与不

① 石，石：诸病源候论作“实，实”。又本作“热，热”。

② 便：诸病源候论此下有“多也”二字。

③ 达：太平圣惠方作“连”。

内外，古方不原病本，但出禁忌，似属不内外因，药中乃用麻黄、远志，得非内外兼并，况心虚烦闷，最能发渴，风寒暑湿，病冷作热，入于肾经，引水自救，皆明文也。不知其因，施治错谬，医之大患，不可不知。

三消脉证

渴病有三，曰消渴、消中、消肾。消渴属心，故烦心，致心火散蔓，渴而引饮。经云：脉软散者，当病消渴。诸脉软散，皆气实血虚也。消中属脾，瘴热成，则为消中。消中复有三，有寒中、热中、强中。寒中阴胜阳郁，久必为热中。经云：脉洪大，阴不足，阳有余，则为热中；多食数溲，为消中；阴狂^{澹寮方作强}，兴盛，不交精泄，则为强中。三消病至强中，不亦危矣。消肾属肾，盛壮

之时，不自谨惜，快情纵欲，极意房中，年长肾衰，多服丹石，真气既丧，石气孤立，唇口乾焦，精溢自泄，不饮而利。经云：肾实则消不渴，而小便自利，名曰消肾，亦曰内消。

料简

或云：渴无外所因，且伤寒脉浮而渴，属太阳；有汗而渴，属阳明；自利而渴，属少阴；及阳毒伤寒，倍重燥盛而渴甚者；有中暑伏热，累取不差而渴者；有瘴毒气染寒热而渴者，得非外因。治法如伤寒论中，不复繁引。酒煮黄连丸，治中暑热渴，最妙。又有妇人产蓐，去血过多而渴者，名曰血渴，非三消类，不可不审。

神巧万全方

三消方论

夫消渴者，有三般，一者消渴，二者消中，三者消肾。若饮水多者，小便又少，名曰消渴；若吃食多，不甚渴，小便数，消瘦，名曰消中；若渴饮水不绝，甚者腿膝瘦弱，小便浊，有脂液，名曰消肾。此盖由积久嗜食咸物炙肉，饮酒过度，皆成消渴。然大寒凝海，唯酒不冰，明其酒性酷热，物无以喻，如此之味，酒徒耽嗜不离其口，酣醉已后，制不由己，饮啖无度，加以醋酱不择酸咸，积年长夜，酣饮不休，遂使三焦猛热，五藏乾燥，木石犹且焦枯，在人何能不渴？治之愈不愈，属在病者，若能如方节慎，旬日而瘳，不自保惜，死不旋踵。方虽效验，其如不慎者何？其所慎者有三：一酒、二房、三咸食热面，能慎此者，虽不服药，自可无他，不知此者，纵使金丹玉粒，亦不可救矣。

诊其脉数大者生，细小浮者死，又沉小者生，实大者死。病有口甘者，名之为何？何以得之？此五气之溢也，名曰脾瘴。夫五味入于口，藏于胃，脾之所为行其气液，在脾令人口甘，此肥美之所发，此人必数食甘美，上溢为消渴也。又平人夏月喜渴者，由心王也。心王便汗，汗则肾中虚燥，故渴而小便少也；冬月不汗，故小便多而数也，此为平人之证也。名为消而不饮者，肾实也。经云：肾实则消而利是也。所以服石之人，于小便利者，石性归肾，肾得石则实，实则消水浆，故利；利多则不渴^①润养，五藏衰则生诸病。张仲景云：热结上焦，则为坚，热结下焦，则为溺血，亦淋闭不通。明不必悉患小便利信矣。内有热者，则喜渴，除热止渴，补虚则差也。

① 渴：按本卷引诸病源候论应作“得”。

简 易 方

消 渴

渴疾有三，曰消渴，曰消中，曰消肾，分上中下焦而言之。夫三焦为无形之火，热内烁致精液枯乏，脏腑焦腐，饮有形之水，以浇沃欲其润泽也。若热气上腾，心虚受之，火气散漫而不收敛，胸中烦躁，舌赤如血，唇红如坏，渴饮水浆，小便频数，名曰消渴，属于上焦，病在标也。若热蓄于中，脾虚受之，伏阳蒸内，消谷喜饥，食饮倍常，不生肌肉，好饮冷水，小便频数，色白如泔，味甜如蜜，名曰消中，又曰脾消，属于中焦，病在水谷之海也。若热伏于下焦，肾虚受之，致精髓枯竭，引水自救而不能消，饮水一斗，小便反倍，味甘而气不臊，阴强而精自走，腿膝枯细，渐渐无力，名曰消肾，又曰急消，属于下焦，病在本也。无形之火热日炽，有形之

水饮日加，五脏乃伤，气血俱败，水气内胜，溢于皮肤，则传为跗肿。火热内胜，留于分肉之间，必为痈肿疮疡，此皆病之深而多致不疗，良可悯哉！予今于诸方中撰择通治效著者，萃为一门。夏月暑每入心，心旺不受邪，移热于肺，肺叶焦，真液乾，好饮水，名曰膈消，宜以冷参汤进玉壶丸之类；寒暑之交，气壅不调，鼻塞声重，咽乾烦渴，二腑癰闭，法当洗其心，涤其热，热去而肺经清润，渴自止矣，宜用洗心散之类；饮酒无度，食啖热物过多，邪热蓄积于胃腑，多令烦渴，当用龙脑饮之类，制其脾，化其滞，导其热也；色欲无节，耗损肾元，水火不交，火必炎上，熏蒸于肺金，为火燥渴生饮冷，当先固其本，宜肾气八味丸之类，若不先固其本，又将何以御其渴哉！数方验者，并集于斯。

直 指 方

治 渴 有 法

凡病人兼有燥渴之证，用乌梅、瓜蒌根、乾葛、甘草数辈，皆不作效，遂致引饮过多，两脚浮肿，此证不可以为里热。盖肾水不上升，心火不下降故也。须用交感丹为主，却以乌梅、浓蜜、生姜、甘草煎汤咽之，肾水一升，心火一降，其渴自止，脚亦不复肿矣。

消 渴 论

水包天地，前辈尝有是说矣。然则中天地而为人，水亦可以包润五藏乎？曰天一生水，肾实主之，膀胱为津液之府，所以宣行肾水，上润于肺，故识者以肺为津液之藏，自上而下，三焦脏腑皆囿乎天一真水之中。素问以水之本在肾，末在肺者此也。真水不

竭，安有所谓渴哉！人惟淫欲恣情，酒面无节，酷嗜炙煖糟藏、咸酸酢醢、甘肥腥膻之属，复以丹砂五石济其私，于是炎火上熏，腑脏生热，燥气炽盛，津液乾焦，渴引水浆而不能自禁矣！渴之为病有三：曰消渴，曰消中，曰消肾，分上中下三焦而应焉。热气上腾，心虚受之，心火散漫，不能收敛，胸中烦躁，舌赤唇红，此渴引饮常多，小便数而少，病属上焦，谓之消渴。热蓄于中，脾虚受之，伏阳蒸胃，消谷善饥，饮食倍常，不生肌肉，此渴亦不甚烦，但欲饮冷，小便数而甜，病属中焦，谓之消中。热伏于下，肾虚受之，腿膝枯细，骨节酸疼，精走髓虚，引水自救，此渴水饮不多，随即溺下，小便多而浊，病属下焦，谓之消肾。自消肾而析之，又有五石过度之人，真气既尽，石气独留，而肾为

之石^①，阳道兴强，不交精泄，谓之强中。消渴轻也，消中甚焉，消肾又甚焉，若强中则其毙可立待也。虽然，真水不充，日从事于杯勺之水，其间小便或油腻，或赤黄，或泔白，或渴而且利，或渴而不利，或不渴而利，但所食之物，皆从小便出焉。甚而水气浸渍，溢于肌肤，则胀为肿满；猛火自炎，留于分^②肉，则发为痈疽，此又病之深而证之变者也。总前数者，其何以为执剂乎？吁！此虚阳炎上之热也。叔和有言：虚热不可大攻，热去则寒起，请援此以为治法。又曰：消渴证候，

人皆知其心火上炎，肾水下泄，小便愈多，津液愈涸，饮食滋味，皆从小便消焉，是水火不交济然尔，熟知脾土不能制肾水，而心肾二者皆取气于胃乎？治法总要当服真料参^③□白术散，可以养脾，自生津液，兼用好粳米煮粥，以膾肉碎细，入盐醋油酒、葱椒茴香调和，少顷粥熟，而后入，以此养肾，则水有所司。又用净黄连湿^④锉，入雄猪肚中密扎，于斗米上蒸烂，添些蒸饭，臼中杵粘，丸如桐子，每服百粒，食后米饮下，可以清心止渴。

严氏济生方

消渴论治

消渴之疾，皆起于肾，盛壮之时，不自保养，快情纵欲，饮酒无度，喜食脯炙醢醢，或服丹石，遂使肾水枯竭，心火燔炽，三焦猛烈，五藏乾燥，由是消利生焉。医经所载有消渴、内消、强中三证。消渴者多渴而利；

内消者由热中所作，小便多，于所饮食物，皆消作小便，而反不渴，令人虚极短气；强中者茎长兴盛，不交精液自出，皆当审处，施以治法。大抵消渴之人，愈与未愈，常防患痈疾；其所慎者有三：一饮酒、二房室、三咸食及面，能慎此者，虽不服药而自可，不如此者，纵有金丹，亦不可救，深思慎之！

管见大全良方

消渴证治

消渴者，空心可与八味丸，食后临卧，以人参煎汤吞酒蒸黄连丸。

儒门事亲

三消之说当从火断

八卦之中，离能烜物，五行之中，惟火能焚物，六气之中，惟火能消物，故火之为用，燔木则消而为炭，焚土则消而为伏龙肝，炼金则消而为汁，煅石则消而为灰，煮水则消而为汤，煎海则消而为盐，乾汞则消而为粉，熬锡则消而为丹，故泽中之潦，涸于炎晖，鼎中之水，乾于壮火。人之^⑤五藏，心为君火正化，肾为君火对化，三焦为相火正化，

胆为相火对化，得其平，则烹炼饮食，糟糠去焉，不得其平，则燔灼藏府，而津液竭焉。故入水之物，无物不长，入火之物，无物不消。夫一身之心火，甚于上为鬲膜之消，甚于中则为肠胃之消，甚于下为膏液之消，甚于外为肌肉之消，上甚不已，则消及于肺，

- ① 石：仁斋直指附遗方论同。诸病源候论作“实”。
- ② 分：仁斋直指附遗方论作“肌”。
- ③ 参：此下脱字，仁斋直指附遗方论作“苓”。
- ④ 湿：仁斋直指附遗方论作“温”。
- ⑤ 人之：儒门事亲作“盖”。

中甚而不已，则消及于脾，下甚而不已，则消及于肝肾，外甚而不已，则消及于筋骨，四藏皆消尽，则心始自焚而死矣。故素问有消瘴、消中、消渴、风消、鬲消、肺消之说。消之证不同，归之火则一也。故消瘴者，众消之总名；消中者，善饥之通称；消渴者，善饮之同谓。惟风消、鬲消、肺消，此三说不可不分。风消者，二阳之病，一^①阳者，阳明也；阳明者，胃与大肠也。心受之，则血不流，故女子不月；脾受之，则味不化，故男子少精，皆不能成隐曲之事。火伏于内，久而不已，为风所鼓，消渴肠胃，其状口乾，虽饮水而不咽，此风热格拒于贲门也；口者，病之上源，故病如是。又经曰：二阳结，谓之消。此消乃肠胃之消也。其善食而瘦者，名曰食飧，此消乃肌肉之消也。鬲消者，心移热于肺，传为鬲消。王太仆云：心肺两间中有斜鬲膜，下际内连横鬲膜，故心移热于肺，久久传化，内为鬲热消渴多而饮者，此虽肺金受心火之邪，然止是鬲消，未及于肺也，故饮水至斗，亦不能也其渴也。其状多饮而数溲，或不数溲，变为水肿者，皆是也。此消乃鬲膜之消也。肺消者，心移寒于肺，肺主气。经曰：饮食入胃，游溢精气，上输于脾，脾之精气，上归于肺，通调水道，下输膀胱，水精四布，五行^②并行，以为常也。灵枢亦曰：上焦如雾，中焦如沤，下焦如渫。今心为阳火，先受寒^③邪，阳火内郁，火郁内传，肺金受制，火与寒邪，皆来乘肺，肺外为寒所薄，气不得施^④，内为火所燥，亢极水复，故皮肤索泽而辟著，溲溺积湿而频并，上饮半升，下行十合，故曰饮^⑤溲二者死。鬲消不为寒所薄，阳气得宣散于外，故可治。肺消为寒所薄，阳气自溃于中，故不可治。此消乃消及于肺藏者也。又若脾风传之肾，名曰疝瘕，少腹冤热而痛，出白一^⑥，名曰蛊。王太仆云：消烁脂肉，如虫之蚀，日内损削，此消乃膏液之消也。故后人论三消，指以为肾消，此犹可治，久则变瘵，不

救必死，此消乃消及于肾藏者也。夫消者必渴，渴亦有三，有甘之渴，有石之渴，有火燥之渴。肥者令人内热，甘者令人中满，其气上溢，转为消渴。经又曰：味厚者发热。灵枢亦曰：咸走血，多食之人渴，咸入于胃中，其气上走中焦，注于肺则血气走之，血与咸相得，则凝乾而善渴，血脉者，中焦之道也，此皆肥甘之渴。夫石药之气悍，适足滋热，与热气相遇，必内伤脾，此药石之渴也。阳明司天，四之气，嗌乾引饮，此心火为寒水所郁故然。少阳司天，三之气，炎暑至，民病渴。太阳司天，甚则渴而欲饮，水行凌火，火气郁故然。少阴之复，渴而欲饮，少阳之复，嗌络经^⑦槁，渴引水浆，色变黄赤。又伤寒五日，少阴受之，故口燥舌乾而渴，肾热病者，苦渴数饮，此皆燥热之渴也。故膏粱之人，多肥甘之渴，石药之渴；藜藿奔走之人，多燥热之渴，二者虽殊，其实一也。故火在上者，善渴；火在中者，消谷善饥；火在上中者，善渴多饮而数溲；火在中上者，不渴而溲白液；火遍上中下者，饮多而数溲，此其别也。后人断消渴为肾虚，水不胜火则是也，其药则非也，何哉？以八味丸治渴，水未能生而火反助也。此等本不知书，妄引王太仆之注，溢水^⑧之源，以消阴翳，壮火^⑨之主，以制阳光。但益心之阳，寒亦^⑩通行，强肾之阴，热之犹可，岂知王太仆之意，以寒热而行之也。肾本恶燥，又益之以火可乎？今代刘河间自制神芎丸，以黄芩味苦入心，牵牛、大黄驱火气而下，以滑石引入肾经。此方以牵牛、滑石为君，以大黄、黄芩为臣，以芎、连、薄荷为使，将离

① 一：儒门事亲作“二”。

② 行：儒门事亲作“经”。

③ 寒：儒门事亲作“阳”。

④ 气不得施：儒门事亲作“阳气得施”。

⑤ 饮：儒门事亲此下有“一”字。

⑥ 一：儒门事亲作“液”。

⑦ 经：儒门事亲作“焦”。

⑧ 溢水：素问至真要大论王冰注作“益火”。

⑨ 火：素问至真要大论王冰注作“水”。

⑩ 亦：儒门事亲作“热”。

入坎，真得黄庭之秘旨也。而又以人参白术汤、消痞丸、大人参散、碧玉鸡苏散，数法以调之，故人^①消渴，最为得体。昔有消渴者，日饮数斗^②，先生以生姜自然汁一盆，置之密室中，具罌杓于其间，使其人入室，从而锁其门，病人渴甚，不得已而饮汁尽，渴减，内经辛以润之之旨。内经治渴，以兰除其陈气，亦辛平之剂也。先生之汤剂，虽用此一味，亦必有傍药助之。初虞世曰：凡渴疾未发疮疡，便用大黄寒药利其势，使大困大虚自胜，如发疮疡，脓血流漓而殍，此真俗言也。故巴郡太守奏三黄丸能治消渴，余尝以鬲数年不愈者，减去朴硝，加黄连一斤，作啗齐^③，以长流千里水煎五七沸，放冷，日呷之数百次，以桂苓甘露散、白虎汤、生藕节汁、淡竹沥、生地黄汁，相间服之，大作剂料，以代饮水，不日而痊。故消渴一证，调之而不下，则小润小濡，固不能杀炎上之势；下之而不调，亦旋饮旋消，终不能沃鬲

膜之乾；下之调之，而不减滋味，不戒嗜欲，不节喜怒，病已而复作，能从此三者，消渴亦不足忧矣。况灵枢又说：心脉滑为善渴。经又曰：滑者阳气胜。又言五藏脉，心脉微小为消瘵。又言五藏脆为消瘵。又言消瘵之人，薄皮肤而月肾^④固以深，长冲直扬，其心刚，刚者多怒，怒则气逆上，胸中畜积，血气逆流^⑤，腕皮充肌，肉^⑥脉不行，转而为热，热则消肌肤，故为消瘵。又言五藏皆柔弱者，善病消瘵。夫柔弱者，必有刚强，刚强者多怒，柔弱者易伤也。余以是遂悟气逆之人，非徒病消渴，若寒薄其外，亦为痈肿少气，狂，鬲中，肺消，涌水者；热客其藏，则亦为惊衄，鬲消，柔痊，虚肠澼，若^⑦客其府，则为癰溺血，口糜，伏瘕^⑧沉，食飧，辛頰鼻渊，衄^⑨瞑目，盖此二十一证，皆在气厥论中。经曰：诸逆冲上，皆属于上^⑩，一言可了，善读书者，以是求之。

治病百法

消渴

夫三消渴，内经曰：三消渴者，肺消、

鬲消、风消也。右以缣丝煮茧汤，澄清顿服之则愈，或取生藕汁顿服之亦愈。

杂记九门

刘河间先生三消论

易言天地，自太虚至黄泉，有六位；内经言人之身，自头至足，亦有六位；今余又言人胸腹之间，自肺至肾，又有六位。人与天地造化五行，同一炉镬，知彼则知此矣。故立天之气曰金与火，立地之气曰土与水，立人之气曰风与火，故金火合则热而清，水土合则湿而寒，风火合则温而炎，人胸腹之间，亦犹是也。肺最在上，为金主燥清，心次，为君火主热，肝又次之，为风木主温，

胆又次之，为相火主极热，脾又次之，为湿土主凉，肾又次之，黄泉为寒水主寒，故心肺象天，脾肾象地，肝胆象人，不知此者，

- ① 人：儒门事亲作“治”。
- ② 斗：儒门事亲作“升”。
- ③ 作啗齐：儒门事亲作“大作剂”。
- ④ 月肾：儒门事亲作“目坚”。
- ⑤ 流：儒门事亲作“留”。
- ⑥ 肉：儒门事亲作“血”。
- ⑦ 若：儒门事亲作“死”。
- ⑧ 瘕：儒门事亲此下有“为”字。
- ⑨ 衄：儒门事亲此下有“衄”字。
- ⑩ 上：素问至真要大论作“火”。

不可与论人之病矣。夫土为万物之本，水为万物之元，水土合德，以阴居阴，同处乎下，以立地为气，万物根于地，是故水土湿寒，若燥热阳实，则地之气不立，万物之根索泽，而枝叶枯矣。五常政大论曰：根于中者，命曰神机，是为动物根本在于中也。根本者，脾胃肾也。食入胃，则脾为布化气味，荣养五藏百骸，故酸入肝而养筋膜，苦入心而养血脉，甘入脾而养肌肉，辛入肺而养皮毛，咸入肾而养骨髓，五气亦然。故清养肺，热养心，温养肝，湿养脾，寒养肾也。凡此五味五气，太过则病，不及亦病，惟平则常安矣。故六节藏象论曰：五味入口，藏于^①胃，味有所藏，以养五气，气和而生，津液相成，神^②自生，是其理也。又太阴阳明论云：脾病而四支不用者，何也？歧伯曰：四支皆禀气于胃，而不得至经，必因于脾脾乃^③禀也。今脾病不能为胃行其津液，不得禀水谷气，气日以衰，脉道不利，筋骨肌肉，皆无气以^④，故不用焉。帝曰：脾不主时何也？歧伯曰：脾者，土也，治中央，常以四时长四藏，各十八日寄治，不得独主于时也。脾藏者，常著胃土之精也。土者生万物，而法天地，故上下至头足，不得独主于时也。帝曰：脾与胃，以^⑤相连尔，而能行其津液，何也？歧伯曰：足太阴者，三阴也。其脉^⑥胃，为^⑦脾络嗌，故太阴为之行气于三阴。足阳明者，表也，五藏六府之海也，亦为^⑧行气于三阳。藏府各因其经而受气以^⑨阳明，故为胃行其津液。四支不得禀水谷气，日以衰，阴道不利，筋骨肌肉，皆无气以生，故不用焉。不用者，谓不能为之运用也。由是观之，则五藏六府，四支百骸，皆禀受于脾胃，行其津液，相与濡润滋养矣。后之医者，欲以燥热之剂，以养脾胃，湿^⑩土之气，不亦舛乎？况消渴之病者，本湿寒之阴气极衰，燥热之阳气太甚，更服燥热之药，则脾胃之气竭矣。叔世不分五运六气之虚实，而一概言热为实，而虚为寒，彼但知心火阳热一气之虚实，而

非藏府六气之虚实也。盖肺本清，虚则温；心本热，虚则寒；肝本温，虚则清；脾本湿，虚则燥；肾本寒，虚则热。假若胃冷为虚者，乃胃中阴水寒气实甚，而阳火热气衰虚也，非胃土湿气之本衰，故当温补胃中阳火之衰，退其阴水寒气之甚。又如胃热为实者，乃胃中阳火实而阴水虚也，故当以寒药，泻胃中之实火，而养其虚水。然此皆补泻胃中虚热，水火所乘之邪，非胃为湿者之本，其余例同法。夫补泻脾胃湿土之本气者，润其湿者是补^⑪，燥其湿者^⑫湿，土本湿故也。凡藏府诸气，不必肾水独当寒，心火独当热，要知每藏每府，诸气和同，宣而平之可也。故余尝谓五常之道，阴中有阳，阳中有阴，孤阴不长，独阳不成，但有一物皆备，五行递相济养，是谓和平，交互克伐，是谓衰兴，变乱失常，患害由行。故水少火多，为阳实阴虚而病热也，水多火少，为阴实阳虚而病寒也。其为治者，泻实补虚，以平为期而已矣。故治消渴者，补肾水阴寒之虚，而泻心火阳热之实，除肠胃燥热之甚，济身津液之衰，使道路散而不结，津液生而不枯，气血利而不涩，则病日已矣。况消渴者，本因饮食服饵失宜，肠胃乾涸，而气液不得宣平，或耗乱精神，过违其度，或因大病，阴气损而血液衰虚，阳气悍而燥热郁甚之所成也。故济众云：三消渴者，皆由久嗜咸物，恣食炙燔，饮酒过度，亦有年少服金石丸散，积久石热，结于胸中，下焦虚热，血气不能制石热，燥甚于肾^⑬，故渴而引饮。若饮水多而小便多者，名

① 于：儒门事亲此下有“肠”字。

② 神：儒门事亲此下有“乃”字。

③ 脾乃：儒门事亲作“乃得”。

④ 以：儒门事亲此下有“生”字。

⑤ 以：儒门事亲此下有“膜”字。

⑥ 脉：儒门事亲此下有“贯”字。

⑦ 为：儒门事亲作“属”。

⑧ 为：儒门事亲此下有“之”字。

⑨ 以：素问太阴阳明论作“于”。儒门事亲此下有“益”字。

⑩ 湿：儒门事亲作“滋”。

⑪ 补：儒门事亲此下有“湿”字。

⑫ 者：儒门事亲此下有“是泻”二字。

⑬ 肾：儒门事亲作“胃”。

曰消渴。若饮食多而不甚渴，小便数而渐瘦者，名曰消中。若渴而饮水不绝，腿消瘦而小便有脂液者，名曰肾消。如此三消者，其燥热一也，但有微甚耳。余闻世之方，多一方而通治三消渴者，以其善消水谷而喜渴也。然叔世论消渴者，多不知本，其言消渴者，上实热而下虚冷，上热故烦渴多饮，下寒故小便多出，本因下部肾水虚，而不能制其上焦心火，故上实热而下虚冷。又曰：水数下^①，为物之本，五行之先，故肾水者，人之本，命之元，不可使之衰弱，根本不坚，则枝叶不茂，元气不固，则形体不荣。消渴病者，下部肾水极虚^②冷，若更服寒药，则元气转虚，而下部肾水转衰，则上焦心火尤^③甚而难治也。但以暖药补养元气，若下部肾水得实，而胜退上焦心火，则自然渴止，小便如常而病愈也。若此之言，正与仲景相反，所^④巧言似是，于理实违者也，非徒今日之误，误已久哉！又如蒋氏药证病源中，论消渴、消中、消肾病曰：三焦五藏俱虚热，惟有膀胱冷似冰。又曰：腰肾虚冷日增重。又曰：膀胱肾藏冷如泉。始言三焦五藏俱虚热，惟有膀胱冷似冰，复言五藏亦冷，且肾藏水冷言为虚，其余热者，又皆言其虚。夫阴阳兴衰，安有此理？且其言自不相副，其失犹小，至于寒热差互^⑤，用药相反，过莫大焉。或又谓肾与膀胱属水，虚则不能制火，虚则^⑥不能制火，故小便多者，愈失之远矣。彼谓水气实者，必能制火，虚则不能制火，故阳实阴虚，而热燥其液，小便淋而常少；阴实阳虚，不能制水，小便利而常多，岂知消渴小便多者，非谓此也，何哉？盖燥热太甚，而三焦肠胃之腠理，怫郁结滞，致密壅塞，而水液不能渗泄浸润于外，荣养百骸，故肠胃之外，燥热太甚，虽复多饮于中，终不能浸润于外，故渴不止，小便多出者。如其多饮，不能渗泄于肠胃之外，故数溲也。故余尽言原病式曰：皮肤之汗孔者，谓泄汗之孔窍也。一名气门者，谓泄气之门户也；一名腠理者，谓气

液之隧道纹理也；一名鬼门者，谓幽冥之门也；一名玄府者，谓玄微之府也。然玄府者，无物不有，人之府藏皮毛，肌肉筋脉^⑦，骨髓爪牙，至于万物，悉皆有之，乃出入升降道路门户也。故经曰：出入废则神机化灭，升降息则气立孤危。故非出入则无以生长壮老，非升降则无以生长化收藏。是知出入升降，无器不有，故知人之眼耳鼻舌、身意神识，能为用者，皆由升降出入之通利也；有所闭塞，则不能为用也。若目无所见，耳无所闻，鼻不闻^⑧香，舌不知味，筋痿骨痹，爪退齿腐，毛发堕落，皮肤不仁，肠胃不能渗泄者，悉由热气怫郁，玄府闭塞，而致津液血脉、荣卫精^⑨气不能升降出入故也；各随郁结微甚，而有病之大小焉。病在表则怫郁，腠理闭塞，阳气不能散越，故燥而无汗，而气液不能出矣。叔世不知其然，故见消渴数溲，妄言为下部寒尔，岂知肠胃燥热怫郁使之然也？予之所以举此，世为消渴之证，乃肠胃之外燥热痞闭其渗泄之道路，水虽入肠胃之内，不能渗泄于外，故小便随^⑩出而复渴，此数句，足以尽其理也。试取内经凡言渴者，尽明之矣。有言心肺气厥而渴者，有言肝痹而渴者，有言脾热而渴者，有言肾热而渴者，有言胃与大肠热结而渴者，有言脾痹而渴者，有言小肠瘴热而渴者，有因病疟而渴者，有因肥甘石药而渴者，有因醉饱入房而渴者，有因远行劳倦逼^⑪大热而渴者，有因伤害胃乾而渴者，有因肾热而渴者，有病风而消^⑫者，虽五藏之部分不同，而病之

- ① 下：儒门事亲作“一”。
- ② 虚：儒门事亲无此字。
- ③ 尤：儒门事亲作“亢”。
- ④ 所：儒门事亲此下有“以”字。
- ⑤ 互：儒门事亲作“殊”。
- ⑥ 则：儒门事亲作“既”。
- ⑦ 脉：儒门事亲作“膜”。
- ⑧ 闻：儒门事亲作“闻”。
- ⑨ 精：儒门事亲作“清”。
- ⑩ 随：儒门事亲作“数”。
- ⑪ 逼：儒门事亲作“遇”。
- ⑫ 消：儒门事亲作“渴”。

所遇各异，其功燥热一也。

所谓心肺气厥而渴者，厥论曰：心移热于肺，传为鬲消。注曰：心热入肺，久而传化，内为鬲热消渴多饮也。

所谓肝痹而渴者，痹论曰：肝痹者，夜以多^②，多饮数小便。如脾热而渴者，痿论曰：脾气热则胃乾而渴，肌肉不仁，发为肉痿。

所谓肾热而渴者，刺热论曰：热病者，先腰痛脂酸，苦渴数饮，身热。热论曰：少阴脉贯肾，络于肺，系舌本，故口燥舌乾而渴。叔世惟言肾虚不能制心火，为上实热而下虚冷，以热药温补肾水，欲令胜退心火者，未明阴阳虚实之道也。夫肾水属阴而本寒，虚则为热，心火属阳而本热，虚则为寒。若肾水阴虚，则心火阳实，是谓阳实阴虚，而上下俱热明矣。故气厥论曰：肾气衰，阳气独胜。宣明五气论曰：肾恶燥，由燥肾枯水涸。藏气发时论曰：肾苦燥，急食辛以润之。夫寒物属阴，能养水而泻心，热物属阳，能养火而耗水，今肾水既不胜心火，则上下俱热，奈何以热药养肾水，欲令胜心火，岂不暗^③哉！又如胃与大肠热结而渴者，阴阳别论：二阳结为之消。注曰：二阳结，胃及大肠俱热结也。肠胃藏热，善消水谷。又气厥论曰：大肠移热于胃，善食而瘦。而^④脉要精微论曰：瘴成为消中，善食而瘦。如肠痹而渴者，数饮而不得，中气喘而争，时发飧泄。夫数饮而不得中，其大便必不停留，然则消渴数饮而小便多者，止是三焦燥热怫郁，而气衰也明矣。岂可以燥热毒药，助其强^⑤，以伐衰阴乎？此真实实虚虚之罪也。夫消渴者，多变聋盲疮癰痤痈之类，皆肠胃燥热怫郁，水液不能浸润于周身故也。或热甚而膀胱怫郁，不能渗泄，水液妄行，而面上肿也。如小肠瘴热而渴者，举痛论曰：热气留于小肠，肠中痛，瘴热唯渴，则便坚不得出矣。注曰：热渗津液而小便坚矣。如言病疟而渴者，疟论曰：阳实则外热，阴虚则内热，内

外皆热，则喘而渴，故致^⑥饮冷也。然阳实阴虚而为病热，法当用寒药养阴泻阳，是谓泻实补衰之道也。如因肥甘石药而渴者，奇病论曰：有口甘者，病名为何？歧伯曰：此五气之所溢也，病名脾瘴。瘴为热也，脾热则四藏不禀，故五气上溢也；先因脾热，故曰脾瘴。又经曰：五味入口，藏于胃，脾为之行其精气，津液在脾，故令人口甘也，此肥美之所发也。此人必数食甘美而多肥也。肥者令人内热，甘者令人中满，故其气上溢，转而为消渴。通评虚实论曰：消瘴仆击，偏枯痰^⑦厥^⑧，满发逆，肥实之人，膏粱之疾也。或言人惟胃气为本，脾胃合为表里，脾胃中州，当受温补，以调饮食，今消渴者，脾胃极虚，益宜温补，若服寒药，耗损脾胃，本气虚乏而难治也。此言乃不明阴阳寒热虚实补泻之道，故妄言而无畏也。岂知腹中论云：帝曰，夫子数言热中消中，不可服芳草石药，石药发癲，芳草发狂。注言：多饮数溲，谓之热中；多食数溲，谓之消中；多喜曰癲；多怒曰狂。芳，美味也；石，谓英乳，乃发热之药也。经又曰：热中、消中，皆富贵人也。今禁膏粱，是不合其心，禁芳草石药，是病不愈，愿闻其说。歧伯曰：芳草之味美，石药之气悍，二者之气，急疾坚劲，故非缓心和人，不可服此二者。帝曰：何以然？歧伯曰：夫热气慄悍，热^⑨气亦然。所谓饮一溲二者，当肺气从水而出也，其水谷^⑩海竭矣。凡见消渴，便用热药，误人多矣。故内经应言渴者皆如是，岂不昭晰欤？然而犹有感^⑪者，诸气过极反胜已^⑫者，是以人多误也。

- ① 功：儒门事亲作“归”。
- ② 夜以多[□]：儒门事亲作“夜卧则惊”。
- ③ 暗：儒门事亲作“谬”。
- ④ 而：儒门事亲无此字。
- ⑤ 强：儒门事亲此下有“阳”字。
- ⑥ 致：儒门事亲作“欲”。
- ⑦ 痰：儒门事亲作“瘵”。
- ⑧ 厥：儒门事亲此下有“气”字。
- ⑨ 热：儒门事亲作“药”。
- ⑩ 谷：儒门事亲此下有“之”字。
- ⑪ 感：儒门事亲作“惑”。
- ⑫ 已：儒门事亲作“也”。

如阳极反似阴者是也。若不明标本，认似为是，始终乖矣。故凡见下部觉冷，两液^①如冰，此皆心火不降，状类寒水，宜加寒药，下之一^②五次，则火降水升，寒化自退。然而举世皆同执迷，至如易素二书，弃如朽坏，良可悲夫！故处其方，必明病之标本，达药之所能，通气之所宜，而无加害者，可以制其方也已。所谓标本者，先病而为本，后病而为标。此为病之本末也。标本相传，先当救其急也。又云：六气为本，二^③阴二^④阳为标。盖为病，藏病最急也。又云：六气为胃之本。假若胃热者，胃为标，热为本也。处其方者，当除胃中之热，是治其本也。故六气乃以甚者为邪，衰者为正，法当泻甚补衰，以平为期。养正除斜^⑤，乃天之道也，为政之理，捕贼之义也。大凡治病，明知标本，按法治之，何必谋于众。阴阳别论曰：谨熟阴阳，无与众谋。标本病传论^⑥：知标知本，万举万当，不知标本，是谓妄行。至真要大论曰：知标知本，用之不殆，明知逆顺，正行无问，不知是者，不足以言^⑦，适足以乱经。故大要曰：粗工嘻嘻，以为可知，言热未已，寒病复起，同气异形，迷诊乱经，此之谓也。夫标本之道，要而博，小而大，可以言一而知百，言标与本，易而勿损，察本与标，气可令调，明知胜复，为万民式，天之道毕矣。天元纪大论曰：至数极而道不惑，可谓明矣。所谓药之巧能者，温凉不同，寒热相反，燥湿本异^{云云}，前已言之矣，斯言气也。至于味之巧能，如酸能收，甘能缓，辛能散，苦能坚，咸能软。酸属木也，燥金主于散落而木反之，土湿主于缓而木胜之，故能然也。苦^⑧能燥湿而坚火者，苦也。易曰：燥万物者，莫熯乎火。凡物燥则坚也。甘能缓若^⑨急而散结，甘者土也，燥能急结，故缓则急散也；辛能散抑，散结润燥，辛者金也，金主散落，金生水故也。况抑结散，则气液宣行而津液生也。藏气发时论曰：肾若^⑩燥，急食辛以润之，开腠理，致津液通气也。咸能软坚，

咸者水也，水润而柔，故胜火之坚矣。此五藏之味也。其为五味之本者，淡也。淡，胃土之味也。胃土者，地也。地为万物之本，胃为一身之本。天元纪大论曰：在地为化，化生五味，故五味之本淡也，以配胃土；淡能渗泄利窍。夫燥能急结，而甘能缓之，淡为刚土，极能润燥，缓其急结，令气通行，而致津液渗泄也。故消渴之人，其药与食，皆宜淡剂。至真要大论曰：辛甘发散为阳，酸苦涌泄为阴，咸味涌泄为阴，淡味渗泄为阳。六者，或散、或收、或缓、或急、或燥、或润、或坚、或软，所以利而行之，调其气也。本草云：药有三品，上品为君，主养命小毒以应天；中品为臣，主养性常毒以应人；下品为佐使，主治病大毒以应地。不在三品者，气毒之物也。凡此君臣佐使者，所以明药之善恶也。处方之道，主治病者为君，佐君者为臣，应臣之用者为佐使。适其病之所根，有君臣佐使、奇偶小大之制，明其岁政君臣脉位，而有逆反正主疗之方，随病所宜以施用，其治法多端，能备所用者，良工也。寒者热之，热者寒之，温者清之，清者温之，结者散之，散者收之，微者逆而制之，甚者从而去之，燥者润之，湿者燥之，肾^⑪者软之，软者肾^⑫之，急者缓之，客者除之，留者却之，劳者温之，逸者行之，惊者平之，衰者补之，甚者泻之，吐者^⑬下之，摩之益之，薄之劫之，开之发之，灸^⑭之制之，适是为用，各安其气，必清必净，而病气衰去，

① 液：儒门事亲作“膝”。

② 一：儒门事亲作“三”。

③ 二：儒门事亲作“三”。

④ 二：儒门事亲作“三”。

⑤ 斜：儒门事亲作“邪”。

⑥ 论：儒门事亲此下有“曰”字。

⑦ 言：儒门事亲此下有“诊”字。

⑧ 苦：儒门事亲作“若”。

⑨ 若：儒门事亲作“苦”。

⑩ 若：儒门事亲作“苦”。

⑪ 肾：儒门事亲作“坚”。

⑫ 肾：儒门事亲作“坚”。

⑬ 者：儒门事亲作“之”。

⑭ 灸：儒门事亲作“灸”。

藏府和平，归其所宗，此治之大体也。阴阳应象论曰：治不法天之纪，不明地之理，则灾害至矣。又六节藏象论曰：不知年之所加，

气之所^①衰，不可以为功也。今集诸经验方，附于篇末。

宣明论

燥门消渴论

燥乾者，金肺之本，燥金受热化以成燥涩也。兼火热致金以亡^②液而损血。也^③而成燥者，由风虽^④胜湿，也^⑤能耗液，故经云风热火同阳也，寒湿燥同阴也。又燥湿小异也，热^⑥燥虽属秋阴，而其性异于寒湿，而反同于风热火也，又加大便乾涩，乃大肠受热，化成燥涩。经云：诸涩枯涸。又如瘫痪中风，皆因火热耗损血液，玄腑闭塞，不能浸润，金受火郁，不能发声。经云脉^⑦主声。肢痛痠戾者，风热湿相致而遂以偏枯、语音涩、手足不随也。然中寒吐泻，亡液而成燥，亦以鲜矣。亦有寒湿相郁，荣卫不能开发贯注，多成偏枯。经曰：诸涩枯涸，乾劲皴揭，属

于燥也。又如胃膈瘴热，烦满，饥不欲食，或瘴成消中，善食而瘦，或燥热郁甚而成消渴，多饮而数小便。或因热病，或恣酒欲，误服热药，以致脾胃真阴阳损虚，肝心衰弱也。狂阳心火，燥其三焦，肠胃燥湿怫郁，而水液不能宣行也，则周身不得润泽，故瘦悴黄黑也。而燥热消渴，然虽多饮，亦其水液不能浸润于肠胃之外，汤不能止，而便注为小便多出，俗未明，妄为下焦虚冷，误人多矣。又夫周身热燥郁，故变为雀目，或内障、痈疽、疮疡，上为咳嗽喘，下为痔瘡^⑧，或亭^⑨积而湿热内甚，不能传化者，变为水肿、腹胀也。世传消渴病及消瘦弱，或小便有脂液者，为消肾也。此为三消病也。

东垣试效方

消渴论

阴阳别论云：二阳结谓之消。脉要精微论云：瘴成为消中。夫二阳者，阳明也。手阳明大肠主津，病消则目黄口乾，是津不足也。足阳明胃主血，热则消谷善饥，血中伏火，乃血不足也。结者，津液不足，结而不润，皆燥热为病也。此因数食甘美而多肥，故其气上溢，转为消渴。治之以兰，除陈气也。不可服膏粱芳草石药，其气慁悍，能助燥热也。越人云：邪在六府，则阳脉不和；阳脉不和，则气留之；气留之，则阳脉盛矣；阳脉大盛，则阴气不得营也，故皮肤肌肉消削是也。经云：凡治消瘴、仆击、偏枯、痿厥、气满发逆，肥贵人则膏粱之疾也。歧伯

曰：脉实病久可治，脉弦小病久不可治。后分为三消，高消者，舌上赤裂，大渴引饮，逆调论云：心移热于肺，传于膈消者是也，以白虎加人参汤治之；中消者，善食而瘦，自汗，大便硬，小便数，叔和云：口乾饮水，多食饥虚，瘴成消中者是也，以调胃承气、三黄丸治之；下消者，烦躁引饮，耳轮焦乾，小便如膏，叔和云：焦烦水易亏，此肾消也，以六味地黄丸治之。总录所谓末传能食者，

- ① 所：儒门事亲作“盛”。
- ② 以亡：宣明论作“衰耗”。
- ③ 也：宣明论作“郁”。
- ④ 虽：宣明论作“能”。
- ⑤ 也：宣明论作“热”。
- ⑥ 热：宣明论作“金”。
- ⑦ 脉：宣明论作“肺”。
- ⑧ 瘡：宣明论作“痢”。
- ⑨ 亭：宣明论作“停”。

必发脑疽、背疮；不能食者，必传中满、腹胀，皆谓不治之证。洁古老人分而治之，能食而渴者，白虎加人参汤；不能食而渴者，钱氏方白术散倍加葛根治之，上中既平，不复传下消矣。前人用药，决有旨哉！或曰末传疮疽者，何也？此火邪胜也，其疮痛甚而不溃，或赤水者是也。经云：有形而不痛，阳之类也，急攻其阳，无攻其阴，治在下焦，元气得强者生，失强者死。末传中满者，何

也？以寒治热，虽方士不能废其绳墨，而更其道也。然脏腑有远近，心肺位近，宜制小其服，肾肝位远，宜制大其服，皆适其至所为故，如过与不及，皆诛罚无过之地也。如高消、中消，制之太急速，过病所，久而成中满之病，正谓上热未除，中寒复生者也。非药之罪，失其缓急之制也。处方之制，宜加意焉。

澹 寮 方

消 渴

夫渴证非一端，世以消渴、消中、消肾为最重，三因方议论之颇详。然而伤寒、瘴疾作大渴，亦未尝不重也。况痈疽科谓有先渴而后疮者，先疮而后渴者，或有二证俱发，其危尤甚焉。愚且尝亲见有不幸而遭此者，故每疗渴为之防疮，疗疮为之防渴，不过用八味丸、忍冬丸之类。乃若三消之病源，本事方摘千金之说尽之矣，录于下方，学者详味之。

消渴有三种：一者渴而饮水多，小便数，脂似麸片甜者，消渴病也；二者吃食多，不甚渴，小便少，似有油而数者，消中病也；三者渴饮水不能多，腿肿，脚先瘦小，阴痿茎弱，小便数，此肾消病也，特忌房劳。千金云：消渴所慎者有三：一饮酒、二房室、三咸食及面，能慎此，虽不服药亦可。消渴之人，愈与未愈，常须虑患大痈，多于骨节间忽发痈疽而卒。亲见友人邵任道患渴数年，果以痈疽而死。唐祠部李郎中论消渴者，肾虚所致，每发则小便甜，医者多不知其疾，故古今亦阙而不言。洪范言稼穡作甘，以物理推之，淋饬醋酒作脯法，须臾即皆能甜也。是以人食之后，滋味皆甜，流在膀胱，若腰肾气盛，是为真火蒸脾胃，变化饮食，分流水谷，从二阴出，精气入骨髓，合荣卫，行

血脉，荣养^①身，其次以为脂膏，其次以为血肉也，其余则为小便，故小便色黄，血之余也。臊气者，五脏之气，咸润者，则下味也。腰肾既虚冷，则不能蒸于谷气，则尽下为小便，故味甘不变，其色清冷，则肤枯槁也，犹如乳母谷气上泄，皆为乳汁。消渴病者，下泄为小便，皆精气不实于内，则小便数而溲溺^②也。又肺为五脏华盖，若下有暖气蒸则肺润，若下冷极，阳气不能升，故肺乾则渴。易于否卦，乾上坤下，阳无阴而不降，阴无阳而不升，上下不交，故成否也。譬如釜中有水，以火暖之，其釜若以板覆之，暖气上腾，故板能润也。若不以火力，水气则不能上，此板则终不得润也。火力者，则是腰肾强实^③也。常须暖补肾气，饮食得火力，则润上而易消，亦免乾渴也。故张仲景云：宜服肾气八味丸。此疾与脚气，虽同为肾虚所致，其脚气始发于二三月，盛于五六月，衰于七八月；凡消渴，始发于七八月，盛于十一十二月，衰于二三月，其故何也？夫脚气，壅疾也；消渴，宣疾也。春夏阳气上，故壅疾发则宣疾愈；秋冬阳气下，故宣疾发则壅疾愈也。审此二者，疾可理也。犹如善为政者，宽以济猛，猛以济宽，随事制

① 养：普济本事方此下有“一”字。

② 溲溺：普济本事方作“瘦弱”。

③ 实：普济本事方作“盛”。

度尔。仲景云：足太阳者，膀胱之经也。膀胱者，肾之腑，小便不^①数，此为气盛，气盛则消谷，大便硬，气衰则为消渴也。男子消渴，饮一斗，小便亦得一斗，宜八味肾气丸。本事方。

眉山有揭颖臣者，长七尺，健饮啖，倜傥人也。忽得消渴疾，日饮水数斗，食倍常而数溺，消渴药服之逾年，疾日甚，自度必死，治棺衾，属其子于人。蜀有良医张肱隐之子，为之诊脉，笑曰：君几误死矣！取麝香当门子以酒濡之，作十许丸，取枳椇子为汤，饮之遂愈。问其故，张曰：消渴、消中，皆脾衰而肾败，土不能胜水，肾液不上溯，乃成此疾。今诊颖臣脾脉极巨，脉热而肾不

衰，当由果实与酒过度，虚热在脾，故饮食兼入而多饮，饮水既多，不得不多溺也，非消渴也。麝香能败酒，瓜果近辄不结，而枳椇亦胜酒，屋外有此木，屋中酿酒不熟，以其木为屋，其下亦不可酿酒，故以二物为药，以去酒果之毒。宋玉云：枳椇来巢，以其实如鸟乳，故能来巢。今俗讹谓之鸡矩子，亦谓之癩汉指头，盖取其似也。嚼之如牛乳，小儿喜啖之。大全集。

昔有仕宦患消渴，医官谓其不过三十日，弃官而归，半途遇一医人，令急遣人，致北梨二担，食尽则差。仕宦如其言，得之才渴即食，未及五六十枚而病止。医说。后痼疽门，亦用梨，其说尤详。

卫生宝鉴

主胜客则逆

古廉韩子玉父，年逾六旬有三，病消渴，至冬添躁热，须裸袒，以冰水喷胸腋乃快，日食肉面数四^②，顷时即饥，如此月余，命予治疗。诊得脉沉细而疾，予以死决之。子玉及弟泣跪予前曰：病固危笃，君尽心救治，则死而无悔。予答曰：夫消之为病，其名不一，曰食亦，曰消中，曰宣疾，此膏粱之所致也。阳明化燥火，津液不能停，自汗小便数，故饮一溲二，胃热则消谷善饥，能食而

瘦。王叔和云：多食亦饥，虚是也。此病仲景所谓春夏剧，秋冬差，时制故也。令尊今当差之时反剧，乃肾水乾涸，不能制其心火，而独旺于不胜之时，经曰：当所胜之时而不能制，名曰真强，乃孤阳绝阴者也。且人之身为主，天令为客，此天令大寒，尚不能制其热，何药能及。内经曰：主胜逆，客胜从，正以此也。设从君治疗，徒劳而已。固辞而归。遂易医与灸，不数日而卒。其后子玉感予之诚，相好愈厚。

圣济总录

三消统论

消瘴者，膏粱之疾也。肥美之过，积为脾瘴，瘴病既成，乃为消中，皆单阳无阴，邪热偏胜故也。养生之士，全真炼气，济其水火，底于适平。若乃以欲竭其精，以耗散其真，所受乎天一者，既已微矣。复饫肥甘，或醉醇醴，贪饵金石以补益，引温热以自救，

使热气熏蒸，虚阳暴悍，肾水燥涸，无以上润于心肺，故内外消铄，饮食不能滋荣。原其本则一，推其标有三，一曰消渴，以渴而不利，引饮过甚言之；二曰消中，以不渴而利，热气内消言之；三曰肾消，以渴而复利，肾燥不能制约言之。此久不愈，能为水肿痈

① 不：普济本事方无此字。

② 四：卫生宝鉴作“回”。

疽之病，慎此者服药之外，当以绝嗜欲，薄滋味为本。

拔粹方

消渴证

消渴疾，三焦受病，有上消，有中消，有肾消。上消者，上焦受病，又谓之高消，肺也，多饮水而少食，大便如常，或小便清利，知其燥在上焦也，治宜流湿以润燥；消中者，胃也，渴而饮食多，小便赤黄，经曰：热能消谷，知其热在中也，治法下至不欲食而愈；肾消者，病在下焦，初发为膏淋，谓淋下如膏油之状，至病成而面色黧黑，形瘦

而耳焦，小便浊而有脂液，治法宜养血以肃清，分其浊而愈也。治上焦高消而不欲多食，小便清利，宜小柴胡汤，或小柴胡加白虎汤，或钱氏地骨皮散加芍药、黄耆、石膏、黄芩、桔梗之类是也。

消渴、消中，自古只治燥，只止渴，误矣。殊不知足阳明主血所生病，手阳明主津所生病，此治津不足，治在下焦，急攻其阳，无攻其阴。

医方集成

消渴

人身之有肾，由树木之有根，根肾受病，先必形体憔悴，虽加以滋养，不能润泽。故患消渴者，皆是肾经受病，由壮盛之时，不自保养，快情恣欲，饮酒无度，食脯炙及丹石等药，遂使肾水枯竭，心火燔炽，三焦猛烈，五脏乾燥，由是渴利生焉。医经所载，有消渴、内消、强中三证，消渴者，多渴而利；内消者，由热中所作，小便多于所进饮食，

而反不渴，虚极短气；强中者，虚阳强大，不交而精气自泄。大概消渴之疾，上盛下虚，心脉多浮，肾脉必弱，故经云：脉洪大，阴不足，阳有余，则为热中，即消中也。又云：肾实则消而不渴，小便自利，名曰消肾，即内消也。其治宜抑损心火，摄养肾水。消渴之人，津液枯竭，服刚剂过多，防发痼疽之疾，尤忌房事，并饮酒咸食实面之物，切不可用金石之药，临证慎之。

永类铃方^①

杂病消渴

坎☵，乾水也，气也，即小而井，大而海也。兑☱，坤水也，形也，即微而露，大而雨也。一阳下陷于二阴为坎，坎以气潜行乎万物之中，为受命之根本，故润万物莫如水。一阴上彻于二阳为兑，兑以形普施于万物之上，为资生之利泽，故说万物者莫说乎泽。明此二水，以误消渴、消中、消

肾三消之义，治之而兼明导引之说。又有水火者焉，三焦为无形之火，内热铄而津液枯，以五行有形之水制之者，兑，泽也，权，可也，吾身自有上池真水，亦气也，亦无形也，天一之所生也，以无形之水，沃无形之火，又常而可久者，是为真水火，升降既济而自不渴矣。忌酒色、热面、咸物、豚鱼、葱蒜、炙煿。

^① 永类铃方：此下部分原文系表格，为了便于阅读，依本书体例，特改为文字。

心脉多浮，肾脉多弱，经云：阴不足，阳有余，则为热中，即消中。又云：脉实则消而不渴，小便自利。又云：脉软散，当消渴，气实血虚也。脉数大生，虚小死。又云：沉小生，实牢大者死。

消渴：热在上焦，病在标也。心虚烦躁，舌赤唇红，引饮，小便数，心火内胜，留于分肉为痈肿，清心莲子饮、简易天花丸、地黄饮子、萎连丸、瓜连丸、集成朱砂黄连丸、三因真珠丸、发痈，黄芪六一汤加黄芪、附子，冷服。

消中：热蓄中焦，病在水谷之海。脾虚阳伏，消谷善饥，食饮倍常，饮冷小便数，色白味甜，脾土虚，肾水溢为胕肿，仁斋集钱氏白术散、简易救生元、栝蒌散、集成五味乌梅汤、茯苓丸。

消肾：热伏下焦，病在本也。肾虚精渴，引水一斗，小便反倍，味甘而不臊，肾水不

升，阴强失精，水火不交，熏蒸于肺，金燥水枯，玄兔丹、八味元、黄芪六一汤下八味安肾元、三因苁蓉元、鹿茸元、黄连猪肚元、济生肾气元、荠苳元、简易救活元。

膈肾^①：暑入心，心旺不受邪，移于肺，肺叶焦，真液枯而饮水，五苓散、三因六神汤、冷参汤下玉壶丸、玉露元。

寒暑之交，气雍鼻塞，声重咽乾，烦渴，二府癰闭，简易七实^②洗心散。

饮食无度，啖热物多，热蓄胃，烦渴，三黄汤、三因真珠^③丸、独连汤、升麻汤加大黄、乾、葛豆豉、简易龙脑饮子、桔枸子煎汤，调射香当门子。

服丹石毒，三黄汤下之。荠苳，甜梗也，葛粉、黑豆主之。

产蓐，血虚所致，四物汤加入参、五味子、黄芪、麦门冬、甘草。

玉机微义

消 渴

诸经论消渴脉证所因

内经阴阳别论曰：二阳结谓之消。脉要精微论曰：瘕成为消中。

按：东垣曰：二阳者阳明也云云。其气慄悍，能助燥热也。详见东垣试效方。

调逆^④论曰：心移热于肺，传为膈消也云云。高消者，舌上赤裂，大渴引饮。详见东垣试效方。

脉经云：紧数相搏，则为消渴。脉软散者，当病消渴。

论消渴为三焦受病

病机云：消渴之疾，三焦受病也云云。治法宜养血以肃清，分其清浊而自愈也。详见按粹方。

论消中三证之异

陈无择云：消渴属心，故烦心，致心火

散漫，渴而引饮云云。肾实则消，不渴而小便自利，名曰肾消，亦曰内消。详见三因方。

论三消之疾燥热胜阴

河间曰：三消之疾，本湿寒之阴气极衰，燥热之阳气太甚云云。虽五脏之部分不同，而病之所遇各异，其为燥热亡液一也。详见治病杂论。

谨按：先生三消之论，始言天地六气六^⑤味，以配养人身六位五脏，而究乎万物之源，终引内经论渴诸证，以辨乎世方热药之误，比物立象，反覆详明，非深达阴阳造化之机者，孰能如是哉！夫治此疾者，补肾水阴寒之虚，而泻心火阳热之实，除肠胃燥热之甚，济身中津液之衰，使道路散而不结，津液生

① 肾：按文义应作“消”。

② 实：按文义应作“宝”。

③ 殊：三因极一病证方论作“珠”。

④ 调逆：玉机微义作“逆调”。

⑤ 六：玉机微义作“五”。

而不枯，气血利而不涩，则病日已矣。岂不以滋润之剂，养阴以制燥，滋水而充液哉？何故世论消渴者，多不知其意，谓因下部肾水虚，不能制其上焦心火，使上实热而多烦渴，下虚冷而小便，若更服寒药，则元气转虚，而下部肾水转衰，则上焦心火尤难治也。但以暖药，补养元气，若下部肾水得实，而胜退上焦心火，则自然渴止，小便如常而病愈也。吁！若此未明阴阳虚实之道也。夫肾水属阴而本寒，虚则为热，心火属阳而本热，虚则为寒，若肾水阴虚，则心火阳实，是谓阳实阴虚，而上下但一热矣。以彼之言，但见消渴数溲，妄言为下部寒尔，岂知肠胃燥热，佛郁使之然也。且夫寒物属阴，能养水而泻心，热物属阳，能养火而耗水，今肾水既不胜心火，则上下俱热，奈何以热药养肾水，欲令胜心火，岂不暗哉？彼不谓水气实者，必能制火，虚则不能制火，故阳实阴虚，而热燥其液，小便淋而常少；阴实阳虚

不能制水，小便利而常多。此又不知消渴小便多者，盖燥热太甚，而三焦肠胃之腠理，佛郁结滞，致密壅塞，而水液不能渗泄浸润于外，以养乎百体，故肠胃之外，燥热太甚，虽多饮水，入于肠胃之内，终不能浸润于外，故渴不止而小便多。水液既不能渗泄浸润于外，则阴燥竭而无以自养，故久而多变于聋盲、疮疡、痿痹之类而危殆，其为燥热伤阴也明矣。

论治消渴大法

东垣曰：膈消者，以白虎加人参汤治之云云。非药之罪，失其缓急之制也，处方之治，宜加意焉。详见东垣试效方。

按：已上所论三消传变，可谓发病机之旨，比与陈氏三因论消中复有三证，皆病传所异。大抵末传发疮疽者为传外，发胀满强中为传内，亢极之甚也。但三因所出治强中一方，然未见其肯綮，今古存之以备其旨。且传胀满皆不治之证，况强中乎？

金匱方

消渴小便利淋病脉证并治

厥阴之为病，消渴，气上冲心，心中疼热，饥而不欲食，食即吐^②，下之不肯止。寸口脉浮而迟，浮即为虚，迟即为劳，虚则卫气不足，劳则荣气竭。趺阳脉浮而数，浮即为气，数即消谷而大坚，一作紧。气盛则溲数，溲数即坚，坚数相搏，即为消渴。男子消渴，小便反多，以饮一斗，小便一斗，肾气丸^③主之。方见脚气门。

脉浮，小便不利，微热消渴者，宜利小便，发汗，五苓散^④主之。

渴欲饮水，水入则吐者，名曰水逆，五苓散主之。方见咳嗽门。

渴欲饮水不止者，文蛤散主之。

文蛤散方：

文蛤五两 三因方文蛤即五倍子，最能回津。本草在海蛤

文甚失其性，识者当自知之。

右一味，杵为散，以沸汤五合，和服方寸匕。三因方右一味为末，以水饮^①或汤或米饮。任调方寸匕，不以时。得效方与三因方同。

淋之为病，小便如粟状，小腹弦急，痛引脐中。趺阳脉数，胃中有热，即消谷引食，大便必坚，小便即数。淋家不可发汗。发汗则必便血。

小便不利者，有水气，其人若渴，栝蒌瞿麦丸主之。

栝蒌瞿麦丸方：

栝蒌根二两 茯苓 薯蓣各三两 附子一枚，炮 瞿麦一两

右五味，末之，炼蜜丸梧子大，饮服

① 但：玉机微义作“俱”。

② 吐：金匱此下有“蛔”字。

③ 肾气丸：方见本书卷一百四十四诸虚门二引金匱方。

④ 五苓散：方见本书卷一百十五咳嗽门二。

三丸，日三服。不知，增至七八丸，以小便利、腹中温为知。

小便不利，蒲灰散主之。滑石白鱼散、茯苓戎盐汤并主之。

蒲灰散方：

蒲灰七分 滑石三两^①

右二味，杵为散，饮服方寸匕，日三服。

滑石白鱼散方：

滑石二分 乱发二分，烧 白鱼二分

右三味，杵为散，饮服半钱^②匕，日三服。

茯苓戎盐汤方：

茯苓半斤 白术二两 戎盐弹丸大，乙枚

右三味。

渴欲饮水，口乾舌燥者，白虎加人参汤^③

主之。方见伤寒门。

脉浮，发热，渴欲饮水，小便不利者，猪苓汤主之。

猪苓汤方：

猪苓去皮 茯苓 阿胶 滑石 泽泻各一两

右五味，以水四升，先煮四味，取二升，去滓，内胶烊消，温服七合，日三服。

千金方

消 渴

凡积久饮酒，未有不成消渴。然则大寒凝海而酒不冻，明其酒性酷热，物无以加，脯炙盐咸，此味酒客耽嗜，不离其口，三觴之后，制不由己，饮啖无度，咀嚼鲑酱，不择酸咸，积年长夜，酣兴不解，遂使三焦猛热，五藏乾燥，木石犹且焦枯，在人何能不渴？治之愈否，属在病者。若能如方节慎，旬月可瘳，不自爱惜，死不旋踵。方书医药，寔多有效，其如不慎者何？其所慎者有三：一饮酒、二房室、三咸食及面，能慎此者，虽不服药而自可无他，不知此者，纵有金丹，亦不可救，深思慎之。又曰：消渴之人，愈与未愈，常须思虑有大痼，何者？消渴之人，必于大骨节间发痼疽而卒，所以戒之在大痼也，当预备痼药以防之。有人病渴利，始发于春，经一夏，服栝蒌豉汁，得其力，渴渐瘥，然小便犹数甚，昼夜二十余行，常至三四升，极瘥不减二升也，转久便止，渐食肥膩，日就羸瘦，咽喉唇口焦燥，吸吸少气，不得多语，心烦热，两脚酸，食乃兼倍于常，而不为气力者，当知此病，皆由虚热所致。治法可长服栝蒌汁以除热，牛乳杏酪善于补，此法最有益。

治消渴除肠胃热实方：

麦门冬 茯苓 黄连 石膏 萎蕤各八分
人参 龙胆 黄芩各六分 升麻四分 枳实五分
生姜屑 枸杞子外台用地骨皮 栝蒌根各十分

右十三味为末，蜜丸如梧子大，以茛菪根粟米汁服十丸，日二。若渴则与此饮至足，大麻亦得。饮方如左：

茛菪根切，一升 粟米三合

右二味，其水六升煮取米熟，用下前药。

又方：

栝蒌根 生姜各五两 生麦门冬汁 芦根切。各二升 茛菪根切，三升

右五味咬咀，以水一斗，煮取三升，分三服。

茯神汤：泄热止渴^④，治胃腑实热，引饮常渴方。

茯神二两，外台作茯苓 栝蒌根 生麦门冬各五两 萎蕤 知母各四两 生地黄六两 小麦二升 大枣二十枚 淡竹叶切，三升

右九味咬咀，以水三斗，煮小麦、竹叶，取九升，去滓，下药，煮取四升，分四服，服食不问早晚，但渴即进。非但止治胃渴，通治渴患热者。

① 两：金匱作“分”。

② 半钱：金匱作“方寸”。

③ 白虎加人参汤：方见本书卷四十五伤寒门十九。

④ 泄热止渴：备急千金要方此四字在本行“引饮常渴”下。

猪肚丸： 治消渴方。

猪肚一具，治如食法 黄连 梁米各五两 栝
蒌根 茯神各四两 知母三两 麦门冬二两

右七味为末，内猪肚中缝塞，安甑中极
烂蒸，乘热及药木臼中捣可丸，若硬与蜜和，
丸如梧子大，饮服三十丸，日二，加至五十
丸，随渴即服之。 施圆端效方治三消渴
饮水无度。 汪上张老方。红梁谷米一两 麦门冬去
心 黄连 知母 茯苓各半两 栝蒌根二两 右
为细末，装在猪肚内蒸熟，出药细切，同捣，
丸如桐子大，每服五十丸，米饮下，食后，
日进三服。至夜煎益智水吃，以代水液。

又方：

栝蒌根 麦门冬 铅丹各八分 茯神一作茯
苓 甘草各六分

右五味，治下筛，以浆水服方寸匕，日
三。 外台无茯神。

又方：

黄耆 茯神 栝蒌根 甘草 麦门冬各
三两 乾地黄五两

右六味咬咀，以水八升，煮取二升半，
去滓，分三服，日进一剂，服十剂佳。

浮萍丸： 治消渴方。

乾浮萍 栝蒌根各等分

右二味为末，以人乳汁和丸如梧子，空
腹饮服二十丸，卫生易简方三四十丸。日三。三年病
者，三日愈。得效方此下云：又白芷末水调服止。治虚热
大佳。 肘后方浮萍、是水中大马萍。栝蒌二物，
曝，捣筛，以人乳和丸，服三十丸，日三。
备预百要方同。得病三五年服，亦三五日愈，大
效。

治消渴，日饮水一石者方： 得效方
治消渴虚热者大佳。

铅丹二两 附子一两 葛根 栝蒌根各三两

右四味为末，蜜丸如梧子，饮服十丸，
日三，渴则服之。春夏减附子。

黄连丸： 治渴方。

黄连一斤 生地黄一斤，张文仲云十斤

右二味，绞地黄取汁浸黄连，出曝燥，

复内汁中，令汁尽乾，捣末，蜜丸如梧子，
服二十丸，日三，食前后无在。亦可为散，
以酒服方寸匕。肘后方同。

栝蒌粉： 治大渴秘方。

深掘大栝蒌根，厚削皮至白处止，寸切，
水浸一日一夜，易水，经五日，取出，
烂捣碎研之，以绢袋滤，如出粉法乾之，水
服方寸匕，日三四。神巧万全方日再，得效方入牛乳一
合尤好。亦可作粉粥乳酪中食之，不限多少，取
瘥止。

又方： 栝蒌粉和鸡子曝乾，更捣为末，
水服方寸匕，日三。丸服亦得。 经验良方
右用栝蒌粉和鸡子打和得所，曝乾为末，滴
水为丸，每服三四十丸，温熟水，或新水，
或白汤放温服。

又方： 水和栝蒌散，服方寸匕，亦可蜜
丸，如梧子大，服三十丸。

又方： 取七家井索近桶口结，烧作灰，
井华水服之，不过三服必瘥。 圣惠方治
消渴，烦躁，饮水无度，用七家井索，近灌
口结处，烧为灰，细研，不计时候，以新浸
水调服二钱，不过三五服效。

又方： 浓煮竹根汁饮之，瘥止。备预百要方
同。

又方： 渍豉汁，卫生易简方淡豆豉煮汁。任性多
少饮之。

夫内消之为病，当由热中所致，小便多
于所饮，令人虚极短气。夫内消者，食物皆
消作小便也，而又不渴。正观十年，梓州刺
史李文博先服白石英，既久，忽房道强盛。
经月余，渐患渴。经数日，小便大利，日夜
百行以来。百方治之，渐以增剧，四体羸憊，
不能起止，精神恍惚，口舌焦乾而卒，此病
虽稀，甚可畏也。利时脉沉细微弱，服枸杞
汤即效，但不能长愈，服铅丹散亦即减，其
间将服除热宣补丸。

枸杞汤： 渴而利者方。

枸杞枝叶一斤 黄连 栝蒌根 甘草 石
膏各三两

右五味，咬咀，以水一斗，煮取三升，分五服，日三夜二。剧者多合，渴即饮之。

铅丹散：治消渴，止小便数，兼消中方。

铅丹^①肘后方三分 胡粉各二分 甘草 栝蒌根各十分 白石脂^②肘后作贝母 泽泻 石膏 赤石脂各五分

右八味，治下筛，水服方寸匕，日三，壮人一匕半。一年病者一日愈，二年病者二日愈。渴甚者夜二服，腹痛者减之，丸服亦佳，每服十丸，伤多令人腹痛。张文仲云：腹中痛者，宜浆水汁下之。备急方云：不宜酒^③，用麦汁下之。古今录验方云：服此药了，经三两日，宜烂煮羊用^④肚，空腹服之，或作羹亦得，宜伤淡食之。候小便数^⑤咸，苦^⑥即宜服苁蓉丸，兼煮散将息。肘后方八物捣下筛，酒服方寸匕，日三，加至一匕半。消病一年，服一日愈，二年二日愈。渴甚者，服勿用酒，一剂下愈，数用良。服令人腹痛者，宜浆及饮服，亦可以蜜丸，十服差。

茯神丸方：集验名宜补丸，治肾消渴，小便数者。

茯神 黄耆 人参 麦门冬 甘草 黄连 知母 栝蒌根各三两 菟丝子三合 苁蓉四两 石膏 乾地黄各六两

右十二味为末，以牛胆三合和蜜丸如梧子，以茆根汤服三十丸，日二服，渐加至五十丸。

酸枣丸：圣济总录酸枣仁丸。治口乾燥内消方。总录消渴口乾舌燥。

酸枣一升五合 总录仁一升 酢安石榴子乾，五合 覆盆子总录去茎二两 葛根各三两 栝蒌根 茯苓各三两半 总录各三两 麦门冬四两 总录三两，去心，焙 石蜜四两半 总录别研，四两 桂心一两六铢 总录一两 乌梅十^⑦枚 总录五十枚，去核，炒

右十味，为末，蜜丸，口含化，不限昼夜，以口中津液为度，尽复取含，无忌。总录右一十味，九味捣罗为末，与石蜜和令匀，更入炼蜜和丸，如酸枣大，每服一丸，不拘

时含化咽津。

治消中，日夜尿七八升者方：

鹿角炙令焦末，以酒服五分匕，日三^⑧，渐加至方寸匕。经验良方同。肘后方治消渴，小便数，鹿角一具，炙令焦，捣筛，酒服方寸匕，渐渐加至一匕半。

又方：葵根如五升盆大两束，外合云五大斤。以水五斗，煮取三斗，宿不食，平旦一服三升。

又方：沤麻汁，服一升佳。

强中之病者，茎长兴盛，不交精液自出也。消渴之后，即作痈疽，皆由石热。凡如此等，宜服猪肾荠苳汤，制肾中石热也。又宜服白鸭通汤^⑨。方见解毒门。

猪肾荠苳汤方：

猪肾一具 大豆一升 荠苳 石膏各三两 人参 茯苓^⑩一本作茯苓 磁石^⑪绵裹 知母 葛根 黄芩 甘草 栝蒌根各二两

右十二味，咬咀，以水一斗五升，先煮猪肾、大豆取一斗，去滓，下药，煮取三升，分三服，渴及^⑫饮之。下焦热者，夜辄合一剂，病势渐歇即止。

增损肾沥汤：治肾气不足，消渴，小便多，腰痛方。

羊肾一具 远志 人参 泽泻 桂心 当归 茯苓 龙骨 乾地黄 黄芩 甘草 芎藭各二两 五味子五合 生姜六两 大枣二十枚 麦门冬一升

右十六味^⑬，以水一斗五升，先煮羊肾，取一斗二升，次下诸药散，取三升，分三服。

治下焦虚热注脾胃，从脾注肺，好渴利方：

竹叶切，三升 甘草三两 栝蒌根 生姜各五两

① 不：备急千金要方作“下”。

② 用：备急千金要方作“肝”。

③ 数：备急千金要方作“得”。

④ 苦：备急千金要方无此字。

⑤ 十：备急千金要方作“五十”。

⑥ 三：备急千金要方作“二”。

⑦ 白鸭通汤：方见本书卷一百六十二解毒门。

⑧ 及：备急千金要方作“乃”。

⑨ 味：备急千金要方此下有“咬咀”二字。

麦门冬 茯苓各四两 大枣三十枚 小麦 地骨白皮各一升

右九味咬咀，先以水三斗，煮小麦取一斗，去滓澄清，取八升，去上沫，取七升煮药，取三升，分三服。

治渴利虚热，引饮不止，消热止渴方：

竹叶切，二升 地骨皮 生地黄切，各一升 栝蒌根 石膏各八两 茯神一作茯苓 萎蕤 知母 生姜各四两 生麦门冬一升半 大枣三十枚

右十一味咬咀，以水一斗二升，煮取四升，分四服。

地黄丸：治面黄手足黄，咽中乾燥，短气，脉如连珠，除热止渴利，补养方：

生地黄汁 生栝蒌根汁各二升 肘后方二升半 牛羊脂三升 肘后方牛脂 白蜜四升 肘后方半升 黄连一斤，为末

右五味，合煎令可丸，如梧子大，饮服五丸，日二，加至二十丸。若苦冷而渴，渴瘥即宜别服温药。

治渴小便数方：

贝母六分，一本作知母 肘后方贝母 茯苓 栝蒌根各四分 肘后方十分 铅丹一分 鸡臍脰中黄皮十四枚

右五味，治下筛，饮服方寸匕，日三。

肘后方此下云：禁酒生菜肉血，服药六日应。瘥后常服尤佳。长服不绝，则去铅丹，以蜜丸之，用麦饮下。

治渴利方：

生栝蒌根三十斤切，以水一石，煮取一斗半，去滓，以牛脂五合，煎取水尽，以温酒先食，服如鸡子大，日三。寿域神方、卫生易简方日二服，即妙。

治渴小便利，复非淋者方：

榆白皮二斤肘后方二片，去黑皮。切，以水一斗煮取五升，每服三合，日三。

又方：小豆藿一把，捣取汁，顿服三升。

又方：取薔微根，水煎服之佳。肘后方以治睡中遗尿。

又方：三年重鹊巢，烧末，以饮服之。

肘后方以治睡中遗尿。

又方：桃胶如弹丸大，含^①之咽津。

又方：蜡如鸡子大，以酢一升煮二沸，适寒温顿服之。

凡人生放恣者众，盛壮之时，不自慎惜，快情纵欲，极意房中，稍至年长，肾气虚竭，百病滋生。又年少懼不能房，多服石散，真气既尽，石气孤立，惟有虚耗，唇口乾焦，精液自泄，或小便赤黄，大便乾实，或渴而且利，日夜一石，或渴而不利，或不渴而利，所食之物，皆化作小便，此皆由房室不节之所致也。凡平人夏月喜渴者，由心王也。心王便汗，汗则肾中虚燥，故渴而小便少也；冬月不汗，故小便多而数也，此为平人之证也，名为消渴。但小便利而不饮水者，肾实也。经云：肾实则消。消者，不渴而利是也。所以服石之人，于小便利者，石性归肾，肾得石则实，实则能消水浆，故利；利多则不得润养五脏，脏衰则生诸病。张仲景云：热结中焦则为坚，热结下焦则为溺血，亦令人淋闭不通，明知不必悉患小便利信矣。内有热者，则喜渴，除热则止渴，兼虚者，须除热补虚，则瘥矣。

治不渴而小便大利，遂至于死者方：

牡蛎五两，以患人尿三升，煎取二升，分再服，神验。

治小便不禁多，日便一二斗，或如血色方：

麦门冬 乾地黄各八两 乾姜四两 蒺藜子续断 桂心各二两 甘草一两

右七味咬咀，以水一斗，煮取二升五合，分三服。古今录验云：治肾消，脚瘦细，小便数。

九房散：治小便多或不禁方：

菟丝子 黄连 蒲黄^②三两 消石一两 肉苁蓉二两

右五味，治下筛，并鸡臍脰中黄皮三两，同为散，饮服方寸匕，日三，如人行十里，

① 舍：备急千金要方作“含”

② 黄：备急千金要方此下注有“各”字

久更服^①。千金翼有五味子三两，每服空腹服之。

又方：

鹿茸三^②寸 桂心一尺 附子大者三枚 泽泻三两 踯躅 韭子各一升

右六味，治下筛，以浆服五分匕，日三，加至一匕。

黄耆汤： 治消中，虚劳少气，小便数方：

黄耆 芍药 生姜 桂心 当归 甘草^③二两 大枣三十枚 黄芩 乾地黄 麦门冬^④一两

右十味咬咀，以水一斗，煮取三升，分三服，日三。

棘刺丸： 治男子百病，小便过多，失精方：

棘刺芮 石龙芮 巴戟天^⑤二两 厚朴 麦门冬 菟丝子 萆薢^⑥外台作草鞋 萎蕤 柏子仁 乾地黄 小草 细辛 杜仲 牛膝 苁蓉 石斛 桂心 防葵各一两 乌头半^⑦两

右十九味为末，蜜和，更捣五六千杵，丸如梧子大，饮下十丸，日三，加至三十丸，以知为度。

治消渴，阴脉绝，胃反而吐食者方：

茯苓八两 泽泻四两 白术 生姜 桂心各三两 甘草一两

右六味咬咀，以水一斗，煮小麦三升，取汁三升，去麦下药，煮取二升半，每服八合，日再。

又方： 取屋上瓦三十年者，碎如雀脑三升，东流水二石，煮取二斗，内药如左：

生白术 乾地黄 生姜各八两 橘皮 人参 甘草 黄耆 远志各三两 桂心 当归 芍药各二两 大枣三十枚

右十二味咬咀，内瓦汁中煮取三升，分四服，或单饮瓦汁亦佳。

治热病后虚热，渴，四肢烦疼方：

葛根一斤 人参 甘草各一两 竹叶一把

右四味咬咀，以水一斗五升，煮取五升，

渴即饮之，日三夜二。

骨填煎： 治虚劳渴无不效方。

茯苓 菟丝子 当归 山茱萸 牛膝 五味子 附子 巴戟天 石膏 麦门冬^⑧三两 石韦 人参 苁蓉^⑨外台作远志 桂心各四两 大豆卷一升 天门冬五两

右十六味为末，次取生地黄、栝蒌根各十斤，捣绞取汁，于微火上煎减半，便作数分内药，并下白蜜二斤，牛髓一斤，微火煎令如糜，食如鸡子黄大，日三，亦可饮服之。

茯神散： 圣济总录茯神煮散。治虚热，四肢羸乏，渴热不止，消渴补虚方：

茯神 苁蓉^⑩总录去鳞，切细，酒三日取出，焙乾秤 萎蕤^⑪四两 生石斛^⑫总录去苗 黄连^⑬八两 总录五两 栝蒌根 丹参^⑭五两 甘草^⑮总录炙 五味子 知母 当归 人参^⑯三两三总录切焙，各三分 麦蘖^⑰三升，外台作小麦 总录炒，七合半

右十三味，治下筛，以绢袋盛三方寸匕，水三升，煮取一升，日二服，一煮为一服。总录右一十三味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至一盞，去滓，食前温服。

枸杞汤： 治虚劳，口中苦渴，骨节烦热，或寒者方：

枸杞根白皮切，五升 麦门冬三升 小麦二升

右三味，以水二斗，煮麦熟，药成去滓，每服一升，日再。

巴郡太守奏三黄丸： 治男子五劳七伤，消渴，不生肌肉，妇人带下，手足寒热者方。得效方加减三黄丸，治丹石毒及热渴，以意测度，须大实者方。

春三月黄芩四两 大黄三两 黄连四两

① 久更服：备急千金要方作“更服之”。

② 三：备急千金要方作“二”。

③ 草：备急千金要方此下注有“各”字。

④ 冬：备急千金要方此下注有“各”字。

⑤ 天：备急千金要方此下注有“各”字。

⑥ 半：备急千金要方作“三”。

⑦ 冬：备急千金要方此下注有“各”字。

⑧ 蕤：备急千金要方此下注有“各”字。

⑨ 连：备急千金要方此下注有“各”字。

⑩ 参：备急千金要方此下注有“各”字。

⑪ 参：备急千金要方此下注有“各”字。

夏三月黄芩六两 大黄一两 黄连七两
秋三月黄芩六两 大黄二两 神巧万全方一两 黄
连三两 万全方七两

冬三月黄芩三两 万全方六两 大黄五两 得效
方四两，万全方三两 黄连二两 万全方三两

右三味，随时加減，和搗，以蜜为丸如大豆，饮服五丸，日三。不知稍加至七丸，取下而已。服一月病愈。久服走逐奔马，常试有验。一本云夏三月不服。 得效方右为末，炼蜜丸梧桐子大，每服十丸，服一月病愈。

治热渴头痛壮热，及妇人血气上冲闷不堪者方：

茅根切三^①升，三搗取汁令尽，渴即饮之。

治岭南山瘴，风热毒气入肾中，变寒热，脚弱虚满而渴方：三因方、得效方名羊乳丸。

黄连不限多少 三因方、得效方为末 生栝蒌根汁
生地黄汁 羊乳汁

右四味，以三汁和黄连末为丸，空腹饮服三十丸，如梧子大，渐加至四十丸，三因方、得效方每服三五十丸，米饮下。日三。重病五日瘥，小病三日瘥。无羊乳，牛乳、人乳亦得。若药苦难服，即煮小麦粥饮服之^②。主虚热^③。张文仲云：黄连丸一名羊乳丸。肘后方同。

阿胶汤：治虚热小便利而多，服石散人虚热，当风取冷患脚气，喜发动，兼消渴，肾脉细弱方。

阿胶二挺 麻子一升 附子一枚 乾姜二两 远志四^④□

右五味咬咀，以水七升，煮取二升半，去滓，内胶令烊，分三服。说云：小便利多白，日夜数十行至一石，五日频服良。

千金月令

主消渴方：

施州黄连一大两，节促有毛者 栝蒌根一大两，暴乾

右搗罗为末，取仓黍米一升，淘泔煮作

饭饮，调上件药末方寸匕服之，重者不过两服即差。

又取浮萍草汁服之。肘后方、寿域神方同。玉机微义用紫背浮萍搗汁，每顿服半盏效。

海上仙方

消 渴

消渴有药疗，黄萎瓜取根，无时煎汤吃，其验效如神。

圣惠方

治消渴诸方

夫消渴者，为虽渴而不小便是也。巢氏病源渴不止，小便多是也。由少年服五石诸丸，积经年岁，石势结于肾中，使人下焦虚热，及至年衰，血气减少，不复能制于石，石势独盛，则肾为之燥，故引水而小便少也。其病变者

多发痈疽，此由滞于血气，留于经络，不能通行，血气壅涩，故成痈脓也。诊其脉数大者生，细小浮者死，又沉小者生，实大者死。病有口甘者，名之为何？何以得之？此五气

① 三：备急千金要方作“二”。

② 之：备急千金要方此下有“亦得”二字。

③ 热：备急千金要方此下有“大佳”二字。

④ 四：此下脱字，备急千金要方作“两”。

之溢也，名曰脾瘕。夫五味入于口，藏于胃，脾之所为行，其气液在于脾，令人口甘，此肥美之所发。此人必数食甘美，上溢为消渴也。巢源此人必数食甘美而多肥，令人内热，甘者令人满，故其气上溢为消渴。厥阴之病，消渴重，心中疼，饥而不欲食，甚则欲吐。

治消渴，体热烦闷，头痛不能食，麦门冬散方：

麦门冬^二两，去心 茅根^一两，^二两，^三两 栝蒌根^二两 芦根^二两，^三两 石膏^二两 甘草^一两，炙微赤，^二两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入小麦一百粒，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治消渴不止，心神烦乱，宜服此方：

铁粉^一两，细研 麦门冬^二两，去心，焙 牡蛎^一两，烧为粉 知母^一两 黄连^二两，去须 苦参^二两，^三两 栝蒌根^二两 金箔^百片，细研 银箔^二百片，细研

右件药，捣细罗为散，入铁粉等，同研令匀，每服不计时候，以清粥饮调下一钱。

治消渴，心神烦闷，头痛，黄丹散方：

黄丹^三分，炒令紫色 栝蒌根^一两 胡粉^一两 甘草^一两，炙微赤，^二两 泽泻^半两 石膏^一两，细研 赤石脂^半两，细研 贝母^半两，煨令微黄

右件药，捣细罗为散，入研了药令匀，不计时候，以清粥饮调服一钱。

治消渴不止，宜服此方：

黄丹^一两，炒令紫色 栝蒌根^一两 麦门冬^一两，去心，焙 甘草^一两，炙微赤，^二两 赤茯苓^一两

右件药，捣细罗为散，入黄丹研令匀，每服不计时候，以温水调下一钱。

又方：

铅霜^半两，细研 黄连^半两，去须 栝蒌根^半两 人参^半两，去芦头 黄丹^半两，炒令紫色

右件药，捣细罗为散，入研了药令匀，不计时候，以温水调下半钱。

治消渴，心烦躁方：

栝蒌根^一两 石膏^二两 甘草^一两，炙微赤，^二两 柑子皮^一两，汤浸去白瓤

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，煮大麦饮调下一钱。

治消渴，心神烦乱，唇口焦乾，咽喉不利，赤茯苓煎方：

赤茯苓^五两，捣末 白蜜^半斤 淡竹沥^一小盏 生地黄汁^一中盏

右件药，调搅令匀，以慢火煎成膏，每服不计时候，以清粥饮调下一茶匙。

治消渴，吃水渐多，小便涩少，皮肤乾燥，心神烦热，宜服此方：

密陀僧^半两，细研 黄连^半两，去须 滑石^半两，细研 栝蒌根^半两

右件药，捣细罗为散，入研了药令匀，不计时候，用清粥饮调下一钱。

治消渴，润肺心，黄连散方：

黄连^二两，去须，捣罗为末 生地黄汁^三合 生栝蒌汁^三合 牛乳^三合

右用三味汁相和，每服三合，不计时候，调下黄连末一钱。

又方：

白羊肺^一具，切，晒干 牡蛎^二两，烧为粉 胡燕窠^一两，烧灰，^一两

右件药，捣细罗为散，每于食后，以新汲水调下二钱。

治消渴久不差，体瘦心烦，黄连丸方：

黄连^半两，去须 黄耆^半两，^二两 梔子仁^一分 苦参^半两，^二两 人参^一分，去芦头 葳蕤^一分 知母^一分 麦门冬^一两，去心，焙 栝蒌根^半两 甘草^一分，炙微赤，^二两 地骨皮^一分 赤茯苓^一分 生乾地黄^一分 铁粉^半两⁵，研入

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以粥饮下三十丸。

治消渴，不问年月深浅，困笃者，宜服此铁粉丸方：

铁粉^二两，细研 鸡肫胫^一两，微炙 栝蒌根^三分

① 一：太平圣惠方作“二”。

② 二：太平圣惠方作“一”。

③ 一：太平圣惠方作“二”。

④ 一：太平圣惠方作“二”。

⑤ 两：太平圣惠方作“分”。

土瓜根一两 苦参三分，锉 黄连三分，去须 麦
门冬一两，去心，焙 牡蛎三分，烧为粉 桑螵蛸三分，
微炒 金箔五十斤^①，细研 银箔五十斤^②，细研

右件药，捣罗为末，入研了药，更研令
匀，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每
服不计时候，以清粥饮下三十丸。

治消渴，心神虚烦躁闷，栝蒌根丸方：

栝蒌根一两 麦门冬二③两，去心，焙 甘草
三分，炙微赤，锉 黄连二④分，去须 赤石脂半两 泽
泻半两 石膏一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，
丸如梧桐子大，不计时候，以清粥饮下三十
丸。

治消渴久不止，心神烦壅，眠卧不安，
宜服此方：

黄连一两，去须 皂荚树鹅一两，微炙 苦参
二两，锉 栝蒌根二两 赤茯苓二两 知母二两 白
石英一两，细研 金箔五十片，细研 银箔五十片，细研

右件药，捣罗为末，入石英、金银箔相
和，研令匀，以炼蜜和捣三五百杵，丸如梧
桐子大，每服不计时候，煎小麦汤下三十丸，
竹叶汤下亦得。

治消渴，四肢烦热，口乾心躁，宜服此
方：神巧方全方名栝蒌丸。

栝蒌根二两 麦门冬二两，去心，焙 苦参三
分，锉 人参三分，去芦头 知母三分

右件药，捣罗为末，用牛胆汁和丸，如
小豆大，不计时候，以清粥饮下二十丸。

又方：

水蛇一条，活者，剥皮，炙黄，捣末 蜗牛不限多少，
水浸五日，取涎，入膩粉一分，煎令稠 麝香一分，细研

右件药，用粟米饭和丸，如绿豆大，每
服不计时候，以生姜汤下十丸。

治消渴，烦热闷乱，宜服此方：

苦参三两，锉 黄连一两，去须 麝香一钱，细研

右件药，捣罗为末，入麝香研令匀，
炼蜜和丸如梧桐子大，每服不计时候，以清
粥饮下二十丸。

治消渴久不差，吃食少，心神烦乱，宜

服此方：

黄连一斤，去须 生地黄五斤，焙研，布绞取汁

右捣黄连碎，入地黄汁内浸一宿，曝
乾，又浸又曝，令地黄汁尽为度，曝乾，捣
罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，
不计时候，以清粥饮下二十丸。

治消渴，饮水绝多，身体黄瘦方：

栝蒌根 黄连去须 铁粉细研。已上各等分

右件药，捣罗为末，入铁粉研令匀，炼
蜜和丸，如梧桐子大，不计时候，煎茅根汤
下二十丸。

又方：

黄连半两，去须 黄丹半两，炒令紫色 豆豉半
两，炒乾

右件药，捣罗为末，入黄丹研令匀，用
软饭和丸，如梧桐子大，每于食后，以温水
下十五丸。

又方：

密陀僧三分，细研 黄连三分，去须

右件药，捣细罗为散，都研令细，每遇
渴时，抄一字于舌上，以水下之。

又方：瓦窑突上黑煤结乾似铁屎者，
半斤，捣取末，更以生姜四两同捣，绢袋盛，
以水五升，浸取汁，不计时候，冷饮半合。

治消渴，小便不利方：宜多烧竹沥，
食后时饮一合。瓊碎录、神巧方全方同。肘后方
卒消渴，小便多，作竹沥饮恣口，数日愈。备预
百要方同。寿域神方消渴引饮无度，烧竹沥
服之妙。

又方：黄柏半斤，细锉，以水一斗，
煮三二十沸，去滓，恣意饮之便愈。肘
后方黄柏一斤，㕮咀，酒一斗，煮三沸，去
滓，恣饮便愈。

又方：故屋上古瓦两口净洗，捶碎，
以水煮取浓汁，食后温频服一小盏。瓊碎录同。
肘后方卒消渴小便多方：故破屋尾瓦煮之，多

① 斤：太平圣惠方作“片”。

② 斤：太平圣惠方作“片”。

③ 二：太平圣惠方作“一”。

④ 二：太平圣惠方作“三”。

饮，即恶闻水气。备预百要方同。

又方：

黄连三两，去须

右捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每于食后，以温水下^①卫生易简方温酒送下。二十丸。肘后方同。

又方：

桑根白皮三两，锉

右以水三大盏，煎至二盏，去滓，温温频服一小盏。

治消渴热盛，心神烦乱，宜服此方：冬瓜一枚，近一头切断，去子，以黄连二两，去须，杵为末，内瓜中，合定，用绳缚，蒸半日取出，候冷热得所，取瓜中水，不计时候饮一小盏。其冬瓜皮肉晒乾，兼理骨蒸劳及酒黄多年者，为散，每于食后，以温水调下二钱，甚效。神巧万全方同。

又方：生栝蒌根五两烂研，用水二^①大盏，浸一宿，绞取汁，每于食后服一小盏。肘后方栝蒌根薄切，炙乾五两，水五升，煮取四升，渴即随意饮之。寿域神方同。

又方：秋麻子半升，以水三大盏，煎至二盏，去滓，时服一小盏。肘后方麻子一升，水三升，煮三四沸，取汁为饮之无限，不过九升麻子愈。

又方：櫻^②栗一合，细研，以温水一大盏，调令匀，分三服，食前服之。琐碎录同。

又方：活蜗牛四十九枚，以水一大盏，于瓷器中浸一宿，以器盖之，其蜗牛自缘其器上，取水顿服之，重者不过三服。琐碎录同。

又方：桑椹熟之时，尽意多食之，唯多益佳，渴即便差。直指方治渴疾，桑椹熟时，尽意食之为妙。备预百要方昼夜多饮水，桑椹服之。

又方：

地骨皮一两，末

右以半天河水一中盏，井华水一大盏，同煎至一大盏，去滓，食后，分温二服。

又方：冬瓜瓢一两，曝乾捣碎，以水

一中盏，煎至六分，去滓，温服。

又方：黍米泔一大盏，温服之。

又方：田中活螺三升，洗去土

右以糯米二升，煮为稀粥，可及二斗已来，候冷，即将田螺置于冷粥盆内，以物盖养之，待螺食尽粥，却吐出沫，收之，取^③性饮之。

又方：黄肥栝蒌一颗，以酒一中盏，洗取瓢，去皮子，煎成膏，入白矾末一两，和丸如梧桐子大，每服不计时候，以粥饮下十丸。

又方：黑铅错为末，用水银同结如泥，取大豆许大，常含咽津。

又方：

黄丹不限多少

右每服，以新汲水调下一钱，兼每日作荞麦仁粥，空腹食一大盏。

又方：

蚕蛹二^④两

右以无灰酒一中盏，水一大盏，同煮取一中盏，澄清，去蚕蛹，服之。

又方：顿服乌麻油一二合，神验。

又方：

黄瓜根三两 黄连三两，去须

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每于食后，以温水下二十丸。

又方：

兔骨一具，微炙黄，捣碎 大麦苗二斤，切

右以水一斗，煮取汁五升，每服一小盏，日三四服。

治消渴发动，饮水无限，口乾渴方：生萝卜烂捣绞汁二升，任性渴即饮之。琐碎录同。

又方：豆豉三合，以水二大盏，煎取浓汁，顿服。

① 二：太平圣惠方作“三”。

② 櫻：太平圣惠方作“罌”。

③ 取：太平圣惠方作“任”。

④ 二：太平圣惠方作“一”。

治消中诸方

夫消中病者，由渴少而饮食多是也。此由脾藏积热，故使消谷也。亦有服五石之药，热结于肾内，石性归肾，肾得石则实，实则生热，热则消水，故小便少也。又有藏腑虚冷，小便利多，津液枯竭，则^①得润养五藏，而生诸疾。皆由劳伤过度，爱欲恣情，致使脾肾气虚，石势孤盛，则作消中，故渴少食多而小便赤黄也。

治消中烦热，吃食旋消，四肢瘦弱，荠苳散方：

荠苳一两 人参一两，去芦头 茯神一两 葛根一两，锉 石膏二两 黄芩一两 栝蒌根一两 知母一两 甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入大豆一百粒，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治消中，虚羸，烦热口乾，眠卧不安，地骨皮散方：

地骨皮^②一两 栝蒌根一两 石膏一两 黄连一两，去须 甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治消中烦闷，热渴不止，黄耆散方：

黄耆一两，锉 麦门冬一两，去心 芦根一两，锉 栝蒌根一两 紫苏茎叶一两 生乾地黄半两，锉 桑根白皮半两，锉 泽泻半两 甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，竹叶二七片，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治消中，心神烦热，肌肉乾瘦，小便赤黄，脚膝无力，吃食不成肌肤，牡蛎散方：

牡蛎三分，烧为粉 朱砂半两，细研 龙齿三分 芦荟三分 黄连一两，去须 铁粉一两，细研 泽泻半两 甘草半两，炙微赤，锉 黄丹一分 栝蒌根一两 鸡肫胫三分，炙令黄色 桑螵蛸半两，微炒 胡粉一分 赤石脂二两

右件药，捣细罗为散，入研了药令匀，每服不计时候，煎大麦仁汤调下一钱。

治消中久不差，令人乾瘦少力，心神烦乱，眠卧不安，铅霜散方：

铅霜三分，细研 金箔一百片，细研 银箔一百片，细研 麦门冬一两半，去心，焙 黄连半两，去须 子芩半两 犀角屑半两 人参半两，去芦头 鸡肫胫一两半，微炙 知母半两 土瓜根半两 苦参半两，锉

右件药，捣细罗为散，入前三味，同研令匀，每服不计时候，以清粥饮调下一钱。

治消中渴不止，小便赤黄，脚膝少力，纵食不生肌肤，黄耆丸方：

黄耆一两，锉 牡蛎二两，烧为粉 栝蒌根半两 甘草半两，炙微赤，锉 麦门冬一两半，去心，焙 地骨皮半两 白石脂半两 泽泻半两 知母半两 黄连半两，去须 薯蓣半两 熟乾地黄半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以清粥饮下二十丸。

治消中，渴饮水不多，心中烦乱，四肢燥热，卧不安席，宜服铅霜丸方：

铅霜三分，细研 栝蒌根一两半 甘草半两，炙微赤，锉 石膏三分，细研 知母三分 子芩三分 铁粉半两，细研 黄连半两，去须 朱砂半两，细研

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食后，以清粥饮下二十丸。神巧万全方同。

治消中烦热，小便数，茯神丸方：

茯神一两 地骨皮半两 黄耆半两，锉 知母半两 牡蛎一两，烧为粉 栝蒌根三分 黄连三分，去须 麦门冬二两，去心，焙 熟乾地黄一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以清粥饮下三十丸。

治消中，渴不止，小便数，烦热，四肢无力，泽泻丸方：

① 则：按文义此下疑有“不”字。

② 一：太平圣惠方作“二”。

泽泻一两 麦门冬二两，去心，焙 车前子半两
黄连三分，去须 牡蛎一两，烧为粉 桑螵蛸半两，微炒 鸡胝脰一两，微炙 金箔五十片，研入

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以蚕蛹汤下三十丸。

治消中，渴不止，心神烦热，皮肤乾燥，宜服此神效方：

浮萍草三两，乾者 土瓜根一两半

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以牛乳汁调下二钱。

治消肾诸方

夫消肾者，是肾藏虚惫，膀胱冷损，脾胃气衰，客邪热毒转炽，纵然食物，不作肌肤，腿胫消细，骨节痠疼，小便滑数，故曰消肾也。凡人处生，放恣者众，盛壮之时，不自慎惜，极意房中，稍至年长，肾气虚弱，百病滋生。又年少惧不能房，多服石散，而取极情，遂致过度，真气既尽，石气孤立，唯有虚耗，唇口乾焦，精液自泄，或小便白浊，大便乾实，或渴而且利，或渴而不利，或不渴而利，所食之物，皆作小便，肾气消损，故名消肾也。

治消肾，小便滑数，口乾心烦，皮肤乾燥，腿膝消细，渐至无力，熟乾地黄散方：

熟乾地黄一两 鸡胝脰一两，微炙 黄耆一两，锉 白茯苓一两 麦门冬三分，去心 龙骨一两半 桑螵蛸三分，微炒 牡蛎粉一两 人参一两，去芦头 牛膝一两，去苗 枸杞子三分

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治消肾，肾气虚损，发渴，小便数，腰膝痛，肾沥汤方：

鸡胝脰一两，微炙 远志一两，去心 人参一两，去芦头 黄耆一两，锉 桑螵蛸一两，微炒 泽泻一两 熟乾地黄一两 桂心一两 当归一两 龙骨一两 甘草半两，炙微赤，锉 麦门冬二两，去心 五味子半两 磁石三两，捣碎，水淘去赤汁 白茯苓一两 芎

劳二两 玄参半两

右件药，捣筛为散，每服，用羊肾一对，切去脂膜，先以水一大盏半，煮肾至一盞，去水上浮脂及肾，次入药五钱，生姜半分，煎至五分，去滓，空心温服，晚食前再服。

治消肾，因消中之后，胃热入肾，消烁肾脂，令肾枯燥，遂致此疾，即两腿渐细，腰脚无力，白茯苓丸方：

白茯苓一两 覆盆子一两 黄连一两，去须 人参一两，去芦头 栝蒌根一两 熟乾地黄一两 鸡胝脰三⁽¹⁾十枚，微炙 萆薢一两，锉 玄参一两 石斛三分，去根，锉 蛇床子三分⁽²⁾

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于食前，煎磁石汤下三十丸。

治消肾，小便滑数，四肢羸瘦，脚膝乏力，肉苁蓉丸方：

肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去破皮，炙乾 熟乾地黄一两半 麦门冬二两，去心，焙 泽泻半两 五味子半两 桂心半两 巴戟半两 地骨皮三分 当归半两 磁石一两，烧醋淬七遍，捣碎研如粉 黄耆一两，锉 人参一两，去芦头 鸡胝脰一两，微炙 赤石脂半两 韭子半两，微炒 白龙骨半两 甘草半两，炙微赤，锉 禹余粮三分，烧醋淬三遍，研如粉 牡丹半两 桑螵蛸一两半，微炒

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以清粥饮下三十丸。

治消肾，心神虚烦，小便无度，四肢羸瘦，不思饮食，唇口乾燥，脚膝乏力，黄耆丸方：

黄耆三分，锉 熟乾地黄一两 麦门冬二两，去心，焙 鸡胝脰一两，微炙 山茱萸三分 人参三分，去芦头 五味子三分 肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去破皮，炙乾 地骨皮半两 白茯苓半两 玄参半两 牛膝一两，去苗 补骨脂一两，微炒 鹿茸一两，去毛，涂酥炙令黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，

(1) 三：太平圣惠方作“五”。

(2) 分：太平圣惠方作“两”。

丸如梧桐子大，每于食前，以粥饮下三十丸。

治消肾烦渴，小便数多，味如饴糖，脚弱阴萎，唇乾眼涩，身体乏力，乾地黄丸方：

熟乾地黄二两 五味子半两 黄耆三分，锉
枸杞子三分 肉苁蓉三分，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾
麦门冬一两半，去心，焙 薯蓣三分 泽泻半两 远志
半两，去心 菟丝子一两，酒浸三日，曝乾，别捣为末 牛
膝半两，去苗 玄参半两 车前子半两 桑螵蛸半
两，微炒 白石英一两，细研，水飞过 山茱萸半两 桂
心半两 人参半两，去芦头 附子半两，炮裂，去皮脐 牡
丹三分 甘草三分，炙微赤，锉 白茯苓三分

右件药，捣罗为末，入石英研令匀，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸，酒饮下亦得。

治消肾，气虚羸瘦，四肢无力，小便色白，滑数不禁，不思饮食，心神虚烦，鹿茸丸方：

鹿茸二两，去毛，涂酥炙微黄 人参三分，去芦头 泽
泻三分 赤石脂三分 石斛三分，去根，锉 熟乾
地黄二分② 麦门冬一两半，去心，焙 白茯苓三分
萆薢三分，锉 白芍药三分 甘草一分，炙微赤，锉
黄耆三分，锉 桑螵蛸半两，微炒 子芩半两 龙骨
三分 桂心半两 牡蛎一两，烧为粉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每日空心及晚食前，以清粥饮下三十丸。

治消肾，肾虚小便滑数，腿膝消细，无力渐瘦，宜服此方：

黄耆三分，锉 五味子半两 泽泻三分 生乾
地黄一两 兔丝子一两，酒浸三日，曝乾，别捣为末 龙
骨三分 肉苁蓉三分，酒浸一宿，刮去皱皮，炙令乾 牡
丹半两 桑螵蛸半两，微炒 枳壳半两，麸炒微黄，
去瓤

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温酒下三十丸。

治消肾，小便数，栝蒌根丸方：

栝蒌根一两 甘草半两，炙微赤，锉 黄连一两，
去须 泽泻一两 赤石脂半两 熟乾地黄一两 石
膏半两，细研 黄耆三分，锉 黄丹三分 桑螵蛸二
七枚，微炒 子芩一两 龙骨三分 牡蛎一两，烧为粉

兔丝子一两，酒浸三日，曝乾，别捣为末

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以清粥饮下三十丸。

治消肾，小便滑数，虚极羸瘦，牡蛎丸方：

牡蛎一两，烧为粉 鹿茸二两，去毛，涂酥炙令微黄
黄耆一两半，锉 土瓜根一两 人参一两，去芦头 桂
心半两 白茯苓一两半 熟乾地黄一两 龙骨一
两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每日空心及晚食前，以清粥饮下三十丸。

治消肾，久渴不差，困乏，小便滑数，心神虚烦，枸杞子丸方：

枸杞子一两 白茯苓一两 黄耆一两，锉 鸡
胝胫一两半，微炙 栝蒌根三分 泽泻半两 牡丹
半两 山茱萸半两 麦门冬一两半，去心，焙 牡蛎
一两，烧为粉 桑螵蛸三分，微炒 车前子一分⑤

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以粥饮下三十丸。

治消肾，小便滑数，四肢少力，羸瘦困乏，全不思食，薯蓣丸方：

薯蓣一两 鸡胝胫一两，微炙 牡丹半两 黄
耆半两，锉 栝蒌根半两 白龙骨半两 白茯苓半
两 山茱萸半两 麦门冬二两，去心，焙 熟乾地
黄一两 桂心半两 泽泻半两 附子半两，炮裂，去皮
脐 栝蒌⑥ 子半两 神巧万全方无山茱萸、泽泻，有兔丝子
酒浸一两，人参半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以清粥饮下三十丸。

治消肾，下元虚损，发渴不止方：

牛膝一斤，去苗 生地黄汁五升

① 二：太平圣惠方作“三”。

② 分：太平圣惠方作“两”。

③ 三：太平圣惠方作“二”。

④ 二：太平圣惠方作“一”。

⑤ 一：太平圣惠方作“三”。

⑥ 泽：太平圣惠方作“杞”。

右件药，将牛膝夜间入地黄汁中，浸至晓，即将出曝乾，逐日如此，候汁尽为度，如天阴，即焙乾，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以粥饮下三十丸，晚食前再服。肘后方 圣济总录名牛膝丸。牛膝五两细锉 总录酒浸，切焙。为末，生地黄汁五升浸，昼暴夜浸，汁尽为度，蜜丸梧子大，空心温酒下三十丸。卫生易简方同。久服壮筋骨，驻颜色，黑发，津液自完。

治消肾小便白浊诸方

夫消肾，小便白浊如脂者，此由劳伤于肾，肾气虚冷故也。肾主水，而开窍在阴，阴为小便之道，肾冷肾损，故小便白而如脂，或如麸片也。

治消肾，心神烦闷，小便白浊，黄耆散方：

黄耆一两，锉 麦门冬一两，去心 茯神一两 龙骨一两 栝蒌根一两 熟乾地黄一两 泽泻一两 白石脂一两 桑螵蛸一两，微炒 甘草三分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治消肾，小便多白浊，或不禁，兔丝子散方：

兔丝子一两，酒浸三日，曝乾，别捣为末 蒲黄一两半，微炒 磁石半两^① 黄连一两，去须 肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾 五味子一两 鸡肫脰中黄皮一两半，微炙

右件药，捣细罗为散，入研了药令匀，每于食前，以清粥饮调下二钱。

治消肾，心肺热极，羸瘦乏力，口乾心烦，小便如脂，铁粉丸方：

铁粉一两，细研 生乾地黄三两 鸡肫脰二两，微炙 牡蛎二两，烧为粉 黄连一两，去须

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以粥饮下三十丸。

治消肾，小便滑数白浊，将欲沉困，宜

服鹿茸丸方：

鹿茸一两半，去毛，涂酥炙微黄 黄芩三分 人参三分，去芦头 土瓜根三分 肉苁蓉一两半，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾 鸡肫脰十枚，微黄^② 兔丝子三两，酒浸三日，曝乾，别捣为末

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以清粥饮下三十丸。

治消肾，小便白浊，久不差，桑螵蛸丸方：

桑螵蛸三分^③，微炒 兔丝子一^④两，酒浸三日，曝乾，别捣为末 熟乾地黄二两 山茱萸三分 黄连一两，去须

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，煎大麦饮下三十丸。

治消肾，小便白浊，四肢羸瘦，渐至困乏，宜服黄耆丸方：

黄耆一两，锉 白茯苓三分 黄连一两，去须 土瓜根三分 熟乾地黄一两 麦门冬二两，去心，焙 玄参三分^⑤ 地骨皮三分 牡蛎一两，烧为粉 龙骨三分 菝葜^⑥半两，锉 人参三分，去芦头 桑螵蛸三分，微炒 五味子三分 鹿茸一两，去毛，涂酥炙微黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以清粥饮下三十丸。

治消肾，小便滑数白浊，心神烦躁，黄连丸方：

黄连一两，去须 栝蒌根一两 白龙骨一两 苦参一两，锉 牡蛎一两，烧为粉 山茱萸一两 葳蕤一两 土瓜根一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，煎大麦汤下三十丸。

又方：

天雄半两，炮裂，去皮脐 白石脂三分 露蜂窠

① 两：太平圣惠方此下有“烧醋淬七遍，细研，水飞过”等字。

② 黄：太平圣惠方作“炙”。

③ 三分：太平圣惠方作“一两”。

④ 一：太平圣惠方作“半”。

⑤ 分：太平圣惠方作“两”。

⑥ 菝葜：太平圣惠方作“栝蒌”。

半两，微炙^①

右件药，粗捣，都以水二大盏半，入枣五枚，煎至一盏半，去滓，食前分温三服。

治消肾，小便滑数白浊，令人羸瘦，宜服此方：

黄耆半两，锉 鸡肫脰一两，微炙 五味子半两

右件药，粗捣，都以水三大盏，煎至一盏半，去滓，食前分温三服。

治消肾，小便滑数，白浊不止方：

鹿角屑二两，炒令黄

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下二钱。

治消渴烦躁诸方

夫消渴烦躁者，由肾气虚弱，心藏极热所致也。肾主于水，心主于火，肾水枯竭，则不能制于火，火炎上行，而干于心，心气壅滞^②，□主^③于热也。此皆由下焦久虚，因虚生热^④，□□□□，伏留于上焦之间，故令渴而烦躁也。

治消渴发热，心神烦躁，饮水不足，黄耆散方：

黄耆一两，锉 人参半两，去芦头 麦门冬一两，去心 桑根白皮一两，锉 知母三分 栝蒌根三分 黄连一两，去须 石膏二两 葛根半两，锉 赤茯苓半两 地骨皮半两 川升麻半两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，淡竹叶二七片，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治消渴烦躁，体热不能食，芦根散方：

芦根一两，锉 赤茯苓一两 麦门冬一两，去心 人参半两，去芦头 黄芩三分 桑根白皮三分，锉 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，淡竹叶二七片，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治消渴，体热烦躁，宜服此方：

地骨皮一两 栝蒌根一两 芦根一两，锉 人

参半两，去芦头 麦门冬一两半，去心 赤茯苓三分 生乾地黄一两 黄芩三分

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，小麦一百粒，淡竹叶二七片，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治消渴烦躁，饮水不止，黄连散方：

黄连一两，去须 栝蒌根一两半 麦门冬一两，去心 知母三分 人参半两，去芦头 地骨皮三分 黄芩三分 川升麻三分

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，淡竹叶二七片，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治消渴烦躁，饮水不止，或成骨蒸之状，宜服此方：

大冬瓜一枚，割开头，去子 黄连一斤，去须 甘草三两，炙微赤，锉 童子小便一升 地黄汁五合 蜜五合

右件药，捣甘草、黄连，罗为末，都入冬瓜内，即以头却盖之，又以黄土泥封裹，可厚一寸，候乾，即以糠火烧之一日，待冷，去泥，置于露下一宿，取瓜烂研，生布绞取汁，每于食后，以清粥饮调下一合。神巧万全方同。

治消渴，心躁烦热，不得睡卧，麦门冬散方：

麦门冬二两，去心 川升麻一两 黄连一两，去须 柴胡一两，去苗 赤茯苓^⑤两 黄芩一两 生乾地黄一两 人参半两，去芦头 栝蒌根一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，淡竹叶二^⑥七片，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治消渴，烦躁不得眠卧方：

麦门冬半两，去心 土瓜根一两 小麦一合

① 炙：太平圣惠方作“炒”。

② 滞：此下脱字，太平圣惠方作“则”。

③ 主：太平圣惠方作“生”。

④ 热：此下脱字，太平圣惠方作“积热不散”。

⑤ 一：太平圣惠方作“二”。

⑥ 二：太平圣惠方作“六”。

黄芩半两

右件药，都细锉和匀，每服半两，以水一大盏，入竹叶二七片，生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治消渴，除烦躁方：

秦艽二两，去苗 甘草三分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治消渴，心热烦躁，口乾颊赤，知母散方：

知母一两 麦门冬¹□两，去心 黄芩三分 川升麻三分 犀角屑三分 葛根三分，锉 甘草三分，炙微赤，锉 马牙消一两半

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，淡竹叶二七片，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治消渴，烦躁，羸瘦乏力，不思饮食，宜服此方：

麦门冬一两半，去心，焙 栝蒌根一两 黄芩

三分 牡蛎一两，烧为粉 黄连一两，去须 金箔五十片，细研 银箔五十片，细研

右件药，捣细罗为散，入研了药令匀，每服不计时候，煎淡竹叶汤调下一钱。

治消渴烦躁，小便不利，栝蒌丸方：

栝蒌根二两 麦门冬二两，去心，焙 知母一两 人参三分，去芦头 黄芩半两 苦参半两，锉 土瓜根半两 赤茯苓一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以温粥饮下三十丸。

治消渴，烦躁狂乱，皮肤乾燥，宜服此方：

生葛根切去皮，木臼内捣取汁一大盏，入蜜二大匙，神巧万全方一大匙。搅令匀，不计时候，分为三服。

治消渴，心神烦躁，小便不利方：

葵大束，令净洗，炸过，煮米饮浇作羹，候葵黄色，取汁，渴即饮之，以差为度。

1. 冬：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

消 渴 门 二

圣 惠 方 二

治消渴口舌乾燥诸方

夫消渴之病，当^①饮水而小便少也。若因虚而生热者，则津液少，故渴也。是以心气通于舌，脾气通于口，热气在内，乘于心脾，津液枯竭，故令口舌乾燥也。

治消渴，口舌乾燥，心神烦热，麦门冬散方：

麦门冬 一两，去心 地骨皮 三分 栝楼根 三分
人参 半两，去芦头 芦根 一两，锉 黄耆 三分，锉 甘草 半两，炙微赤，锉 黄芩 三分 茅根 一两，锉 石膏 三两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，竹茹半分，小麦半合，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治消渴，口舌乾燥，烦热，人参散方：

人参 三分，去芦头 地骨皮 一两 赤茯苓 三分
麦门冬 二两，去心 甘草 三分，去^②微赤，锉 芦根 二两，锉 葛根 三分，锉 黄耆 三分，锉 川升麻 二^③ 黄芩 半两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，淡竹叶二十片，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治消渴，口舌焦乾，精神恍惚，烦躁不安，地骨皮散方：

地骨皮 一两 茯神 三分 栝楼根 一两 黄连 一两，去须 石膏 二两 甘草 半两，炙微赤，锉 麦门冬 一两，去心 黄芩 一两 远志 二^④分，去心

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治消渴，止虚烦，除口舌乾燥，宜服此

方：

麦门冬 一两，去心 人参 半两，去芦头 黄耆 三分，锉 赤茯苓 三分 甘草 半两，炙微赤，锉 葛根 半两，锉 枇杷叶 三分，拭去毛，炙微黄

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，淡竹叶二七片，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治消渴，口舌乾燥，烦热，不能饮食，宜服黄连散方：

黄连 二两，去须 葛根 二两，锉 麦门冬 一两，去心 枇杷叶 二^⑤两，拭去毛，炙微黄

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，淡竹叶二七片，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治消渴，口舌乾燥，烦热狂乱，麦门冬丸方：

麦门冬 三两，去心，焙 栝楼根 三分 知母 二^⑥分 黄芩 三分 甘草 半两，炙微赤，锉 黄连 一两，去须 铁粉 一两半，细研

右件药，捣罗为末，入铁粉研令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食后，以清粥饮下二十丸。

治消渴，口舌乾燥，烦热，心神如狂，犀角丸方：

犀角屑 三分 铅霜 半两，细研 麦门冬 二两，去心，焙 铁粉 一两，细研 甘草 半两，炙微赤，锉 郁

① 当：太平圣惠方作“常”。

② 去：太平圣惠方作“炙”。

③ 二^③：太平圣惠方作“一两”。

④ 二：太平圣惠方作“三”。

⑤ 二：太平圣惠方作“一”。

⑥ 二：太平圣惠方作“三”。

金半两 地骨皮半两 栝蒌根三分 子芩半两 茯神半两 玄参半两 胡黄连三分

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于食后，煎竹叶汤下二十丸。

治消渴，口舌乾燥，骨节烦热方：

地骨皮一两 小麦半两 生麦门冬一两，去心

右件药，细锉和匀，每服半两，以水一大盏，煎至五分，去滓，每于食后温服。

治消渴，心神烦躁，口乾舌涩，天竹黄散方：

天竹黄一两，细研 黄连半两，去须 梔子人半两 川大黄半两，锉碎，微炒 马牙消半两，细研 甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣细罗细^①散，入研了药令匀，每于食后，煎竹叶水调下二钱。

治消渴，口舌乾燥，烦热，宜服此方：

羊髓二合 甘草二^②两，炙微赤，锉 白蜜二合

右件药，先以水一大盏，煮甘草至六^③分，去滓，后下髓蜜，更煎五七沸，每于食后，温服一合。

治消渴，口舌乾燥，骨节烦热方：生芭蕉根捣绞取汁，时饮一二合。神巧万全方同。

治消渴饮水过度诸方

夫消渴，饮水过度者，由肾虚心热，三焦不和，上热下冷故也。凡人好食热酒炙肉，或服乳石壅滞之药，热毒在内，不得宣通，关腠闭塞，血脉不行，热气蒸于藏腑，津液枯竭，则令心肺烦热，咽喉乾燥，故令渴不止，而饮水过度也。

治消渴，饮水过多不止，心神恍惚，卧不安稳，羚羊角散方：

羚羊角屑三分 知母三分 黄耆三分，锉 栝蒌根三分 麦门冬三分，去心 茯神三分 地骨皮二^④分 人参二^⑤分，去芦头 防风三分，去芦头 甘草半两，炙微赤，锉 石膏一两半 酸枣仁三分，微炒 黄芩半两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一

大盏，入生姜半分，淡竹叶二七片，小麦半合，煎至五分，去滓，每于食后温服。

治消渴，饮水过多，烦热不解，黄丹散方：

黄丹一两 胡粉一两 栝蒌根一两半^⑥ 甘草半两，炙微赤，锉 泽泻三分 石膏一两^⑦ 麦门冬二^⑧两，去心，焙 白石脂三分

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以清粥饮调下一钱。

治消渴，饮水过多，烦渴不止，黄耆散方：

黄耆一两，锉 栝蒌根一两 麦门冬二两，去心，焙 赤茯苓半两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，每于食后，煎竹叶水调下二钱。

治消渴，饮水过多，不知足限，栝蒌根丸方：

栝蒌根三分 黄丹半两 葛根半两 黄连一两，去须

右件药，捣罗为末，入黄丹研令匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服，以温水下十丸，遇渴吃水，即便服之。

又方：

黄丹一分 栝蒌粉^⑨半两 槟榔一分，末 绿豆粉一两

右件药，都研令匀，用白面三两相和，作饅飴，用生姜、葱、薤白、豉汁煮熟，和汁温食之。

又方：

蜜陀僧半两，细研 蜡面茶半两 黄连半两，去须 滑石半两 栝蒌根半两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，

① 细：太平圣惠方作“为”。

② 二：太平圣惠方作“一”。

③ 六：太平圣惠方作“七”。

④ 二：太平圣惠方作“三”。

⑤ 二：太平圣惠方作“三”。

⑥ 半：太平圣惠方无此字。

⑦ 锉：太平圣惠方作“半”。

⑧ 二：太平圣惠方作“半”。

⑨ 粉：太平圣惠方作“根”。

以清粥饮调下一钱。

又方：圣济总录铅黄散

铅一斤 水银二两，先熔铅旋投入水银，候铅面上有花皴上，便以铁匙掠取于乳钵内研之 皂荚一挺，不蛀者，涂酥炙令黄，去皮子，入麝香一钱，同碾为末

右件药，每服，抄皂荚散总录作末。一钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，令温¹，□□放温。每于食后，调下铅黄散半钱。

又方：

黄连半两，去须 栝蒌根半两 密陀僧半两，细研 人参半两，去芦头

右件药，捣细罗为散，入密陀僧研令匀，每于食后，以温浆水调下一钱。

又方：

栝蒌一两 黄连二两，去须 甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服。

又方：

地骨皮一两 甘草三分，炙微赤，锉 桑根白皮三两，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，每于食后温服。

又方：

栝蒌根半两 汉防己半两 黄连半两，去须 黄丹半两

右件药，捣细罗为散，入黄丹研令匀，每于食后，以温水调下一钱。

治消渴，日夜饮水过多不足，口乾燥，小便数，麦门冬散方：

麦门冬一两，去心 栝蒌根一两 知母一两 黄耆一两，锉 甘草半两，炙微赤，锉 牡蛎一两半，烧为粉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治消渴，饮水过度，烦热不解，心神恍惚，眠卧不安，土瓜根丸方：

土瓜根三分 栝蒌根一四 麦门冬一两，去心 知母三分 苦参一两，锉 石膏一两，细研 鸡肫脰

七枚，微炙 子芩三分 铁粉一两，细研 川大黄一两，锉碎，微炒 龙齿三分 大麻仁一两，研如膏 金薄五十片，细研 银薄五十片，细研 泽泻三分

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每于食后，煎竹叶小麦汤下三十丸。

治消渴，饮水过度，渴尚不止，口舌乾燥，心神烦乱，坐卧不安，镇心止渴铁粉丸方：

铁粉一两，细研 黄连二两，去须 苦参一两，锉 麦门冬二两，去心，焙 土瓜根一两 牡蛎粉一两 金薄五十片，细研 银薄五十片，细研 栝蒌根二两

右件药，捣罗为末，入研了药，都研令匀，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以清粥饮下三十丸。

治消渴，饮水过多，小便不利方：

葵根茎叶五两，切

右件药，以水三大盏，入生姜一分，豉一合，煮取二盏，去滓，食后，分温三服。

治消渴，饮水过多不差方：凌霄花一两，捣碎，以水一大盏半，煎至一盏，去滓，分温三服。

又方：人参一两，去芦头，捣细罗为散

右用鸡子清调下一钱，日四五服。

治消渴，饮水过甚，并小儿渴疾方：

黄狗胆一枚 獐猪胆一枚

右件狗胆，并入猪胆内，阴乾，候堪丸即丸，如梧桐子大，每服，以麝香汤下二丸，小儿半丸。

治消渴饮水腹胀诸方

夫消渴，饮水腹胀者，由水气流行在于脾胃，脾得湿气，不能消谷，复过²经络否涩，气血行，则水不得宣通，停聚流溢于膀胱之间，故令胀满也。

治消渴，饮水过多，心腹胀满，不能下

¹ 温：此下注文脱字，查圣济总录铅黄散煎服法有“放温”二字，据此疑作“总录”。

² 过：太平圣惠方作“遇”。

食，人参散方：

人参一两，去芦头 桑根白皮半两，锉 陈橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙 半夏半两，汤洗七遍，去滑 黄耆三分，锉 木香半两 赤芍药半两 草豆蔻半两，去皮 桂心半两 圣济总录去粗皮 槟榔半两 总录锉 枇杷叶半两，拭去毛，炙微黄

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治消渴，饮水过多，心腹胀满，或胁肋间痛，腰腿沉重，陈橘皮散方：

陈橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙 诃梨勒皮半两 赤茯苓半两 桂心半两 大腹皮半两，锉 芎藭半两 枳壳半两，麸炒微黄，去瓤 赤芍药半两 甘草一分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治消渴，饮水伤冷太过，致脾气虚，腹胁胀满，不思饮食，桂心散方：

桂心半两 人参半两，去芦头 白茯苓半两 诃梨勒皮半两 大腹皮半两，锉 甘草半两，炙微赤，锉 枳壳半两，麸炒微黄，去瓤 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 白术半两 前胡半两，去芦头

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣二枚，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治消渴，饮水太过，胃气不和，腹胀，不思饮食，宜服此方：

赤茯苓半两 人参半两，去芦头 赤芍药半两 白术三分 前胡三分，去芦头 枳壳半两，麸炒微黄，去瓤 槟榔三分 厚朴三分，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 桂心三分 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治消渴，饮水腹胀，烦热呕吐，不思食，半夏散方：

半夏半两，汤洗七遍，去滑 赤茯苓一两 人参

一两，去芦头 白术三分 木香半两 甘草半两，炙微赤，锉 陈橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，竹茹一分，枣二枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治消渴，饮水不止，小便复涩，心腹连膀胱胀闷，胸膈烦热，槟榔散方：

槟榔一两 圣济总录锉 桑根白皮一两，锉 赤茯苓一两 总录去黑皮 紫苏茎叶一两 木通一两，锉 麦门冬一两，去心 总录焙

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，葱白七寸，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治消渴，腹胀，利大小肠大黄丸方：

川大黄三两，锉碎，微炒 栝楼根一两 芎藭三分 枳壳一两，麸炒微黄，去瓤 槟榔一两 桂心三分

右件药，捣罗末为²，炼蜜和丸，如梧桐子大，不计时候，以温水下三十丸。

治热渴诸方

夫五藏六腑，皆有津液也，若五藏因虚而生热者，热气在内，则津液竭少，故为渴也。夫渴者，数饮水，其人必头目眩，背寒而呕，皆因利虚故也。诊其心脉滑甚者，为喜渴也。巢氏病源诊其脉，心脉滑甚为善渴，其久病变成痼疽，或成水疾。

治脾胃中热，引饮水浆，渴即不止，赤茯苓散方：

赤茯苓一两 栝楼根一两 黄芩一两 麦门冬一两，去心 生乾地黄一两 知母一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，小麦半合，淡竹叶二七片，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治热渴，天竹黄散方：

天竹黄一两，细研 黄连一两，去须 茯神一两 甘草一两，炙微赤，锉 川芒消一两 犀角屑一两 栝楼根一两 川升麻一两

1 参：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

2 末为：太平圣惠方作“为末”。

右件药，捣细罗为散，入研了药令匀，每于食后，煎淡竹叶汤调下一钱。

治脾胃中热，烦渴不止，黄耆散方：

黄耆一两，锉 茯神一两 地骨皮一两 栝蒌根一两 麦门冬一两，去心 黄芩一两 生乾地黄一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，淡竹叶二七片，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治心脾热，渴不止，小便难，宜服此方：

赤茯苓一两 芦根一两，锉 黄芩一两 知母一两 栝蒌根一两 蓬麦穗一两 麦门冬一两，去心 甘草一两，炙微赤，锉 木通一两，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治心脾实热，烦渴不止，知母散方：

知母一两 芦根一两半，锉 栝蒌根一两 麦门冬一两，去心 黄芩三分 川大黄一两，锉碎，微炒 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治脾胃中热，烦渴，身渐消瘦，宜服此方：

黄连一两，去须 川升麻一两 麦门冬一两，去心 黄芩一两 栝蒌根一两 知母一两 茯神半两 梔子仁一两 甘草一两，炙微赤，锉 石膏二两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治脾胃热，渴不止，羸瘦困乏，猪肚黄连丸方：

猪肚一枚，洗令净 黄连二^①两，去须，别捣为末 栝蒌根一两 白粱米一合，净淘 柴胡一两，去苗 茯神一两 知母一两 麦门冬二两，去心，焙

右件药，捣罗为末，先将黄连末及米，入肚内缝合，蒸令烂熟，砂盆内研如膏，入药末，和令熟，丸如梧桐子大，不计时候，以清粥饮下三十丸。

治心脾壅热，烦渴口乾，宜服此方：

知母一两 栝蒌根一两 麦门冬二^②两，去心，焙 黄连一两，去须 茯神一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以粥饮下三十丸。

又方：

豉一合 黄连一两，去须

右件药，捣筛为散，每服半两，以水一大盏，煎至五分，去滓，每于食后温服。

又方：

黄连半两，去须 麦门冬一两，去心

右件药，捣筛为散，每服半两，以水一大盏，煎至五分，去滓，每于食后温服。

治心肺热渴，面赤口乾，宜服此方：

马牙消半斤 川芒消四两 寒水石四两 石膏三两

右件药，以水五升，浸三日，用银器中煎至水尽，后去^③寒水石及石膏，候凝硬，阴乾，别入龙脑半两，朱砂一两，同研为末，不计时候，以蜜水调下一钱。兼治喉痹肿痛，甚妙。

治热极，渴不止方：

麦门冬一两，去心 石膏二两 芦根一两，锉

右件药，捣筛为散，每服半两，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治热渴不止，心神烦躁，宜服此方：

黄连五两，去须，捣为末 地黄汁二升 蜜五合

右件药，于银器中，以慢火煎成膏，收于瓷器中，每于食后，煎竹叶麦门冬汤，调弹子大服之。

又方：

黄连去须 栝蒌根各等分

右件药，捣罗为末，以麦门冬去心，煮熟烂研和丸，如梧桐子大，每于食后，煎小麦汤下三十丸。

又方：

右取水中萍，洗，曝乾为末，以牛乳汁

① 二：太平圣惠方作“三”。

② 二：太平圣惠方作“一”。

③ 去：太平圣惠方作“入”。

和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以粥饮下三十丸。

治暴渴诸方

夫喜¹渴者，由心热也。心主于便汗，便汗出多，则肾中虚燥，故令渴也。凡夏月渴而汗出多，则小便少，冬月不汗，故小便多，此皆是平人之候，名曰暴渴也。

治暴渴，烦热不退，少得睡卧，麦门冬散方：

麦门冬一两，去心 白茅根二两，锉 栝蒌根一两 黄芩三分 甘草半两，炙微赤，锉 芦根一两半，锉 人参三分²，去芦头 地骨皮一两 石膏二两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，小麦半合，淡竹叶二七片，煎至五分，去滓，每于食后温服。

治暴渴，饮水多，或乾呕，芦根散方：

芦根一两半，锉 人参半两，去芦头 百合二三分³ 麦门冬一两，去心 桑根白皮三分，锉 黄耆三分，锉 赤茯苓三分 黄芩三分 葛根三分，锉 甘草三分，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，淡竹叶二七⁴片煎至六分，去滓，不计时候温服。

治暴渴，心神烦闷，体热食少，栝蒌根散方：

栝蒌根一两 芦根一两，锉 麦门冬一两，去心 知母一两 人参一两，去芦头 地骨皮一两 黄芩一两 甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，小麦半合，竹叶二七片，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治暴渴，心神烦闷，口舌乾焦，柴胡散方：

柴胡二两，去苗 乌梅肉二两，微炒 甘草一两，炙微赤，锉 麦门冬一两半，去心

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至七分，去滓，不计时候温服。

又方：

乌梅肉七枚，微炒 生姜一分，捶碎 白沙糖三分

右件药，以水二大盏，煎至一盏二分，去滓，分温三服，食后服之。

又方：

枇杷叶一两，拭去毛，炙微黄 芦根三⁵两，锉 甘草三分，炙微赤，锉 黄连一两，去须

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食后温服。

治暴渴，除烦热，酥蜜煎方：

酥五合 白蜜五两 川芒消二两

右件药，于银锅中，以慢火熬成膏，收瓷器中，不计时候，服半匙咽津。

治胸膈气壅滞，暴渴不止，赤茯苓散方：

赤茯苓一两 诃梨勒皮三分 龙脑一钱，细研 人参三分，去芦头

右件药，捣细罗为散，入龙脑研令匀，不计时候，以粥饮调下一钱。

又方：

右取萝卜二枚，大者，捣烂取汁，入蜜二合，生姜半两，取汁，酥一两，调令匀，渴即旋少饮之。

治渴利成痈疽诸方

夫渴利者，为随饮即小便也。由少时服乳石，乳石热盛，房室过度，致令肾气虚耗，下焦生热，热则肾燥，则渴也。今肾气已虚，又不得制于水液，故随饮即小便也。以其病变，但发痈疽。以其内热，故小便利；少⁶便利，则津液竭；津液竭，则经络涩；经络涩，则荣卫不行；荣卫不行，则热气留滞，故成痈疽也。

治渴利烦热，发痈疽，发背，焮肿疼痛，玄参散方：

1 喜：太平圣惠方作“暴”。

2 三：太平圣惠方作“二”。

3 二：太平圣惠方作“三”。

4 七：太平圣惠方作“十”。

5 三：太平圣惠方作“三”。

6 少：太平圣惠方作“小”。

玄参一两 犀角屑一两 川芒消一两 川大黄二两，锉碎，微炒 耆黄^①一两，锉 沉香一两 木香一两 羚羊角屑一两 甘草三分，生，锉

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以温水调下二钱。

治渴利，口乾烦热，背生痈疽，赤炆疼痛，蓝叶散方：

蓝叶一两 川升麻一两 麦门冬一两，去心 赤芍药一两 玄参一两 黄耆一两，锉 甘草一两，生，锉 川大黄二两，锉碎，微炒 犀角屑一两 沉香一两 葛根一两，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治渴利热盛，背生痈疽，烦热，肢节疼痛，射干散方：

射干一两 川升麻一两 犀角屑一两 蓝叶一两 黄芩一两 栝蒌根二^②两 沉香一两 地榆一两，锉 川大黄二两，锉碎，微炒 川朴消二两

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治因服硫黄及诸丹石，热发，关节毒气，不得宣通，心肺燥热，渴利不止，及发痈疽发背，白茅根饮子方：

白茅根一握，锉 桑根白皮二两，锉 麦门冬一两，去心 赤茯苓三^③两 露蜂房一两，炙黄 红雪二两

右件药，细锉，每服半两，以水一大盏，入淡竹叶三七片，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治渴利烦热，背生痈疽，赤炆疼痛，心烦不得眠卧，宜服此方：

水银一两，入黄丹，点少水，研令星尽 栝蒌根一两 苦参^④一两半，锉 知母一两半 密陀僧一两，细研 牡蛎一两，烧为粉 黄丹半两 黄连一两，去须

右件药，捣细罗为散，入研了药令匀，每服，温水调下一钱。

又方：

铅霜一分 膩粉一分 柳絮矾一分 川朴消一分

右件药，细研为散，每服，以冷水调下半钱，日夜可四五服。

治渴利后发疮诸方

夫渴利之病，随饮即小便也。此谓服石药之人，房室过度，肾气虚耗故也。下焦既虚，虚则生热，热则肾燥，肾燥则渴，渴则饮水，肾气既虚，又不能制水，故小便利也。其渴利虽差，热犹未尽，发于皮肤，皮肤先有风湿，湿热相搏，所以生疮也。

治渴利后，皮肤生疮，肢节疼痛，升麻散方：

川升麻一两 玄参一两 知母一两 赤茯苓一两 赤芍药三分 漏芦一两 枳壳一两，麸炒微黄，去瓤 拔苦一两 黄连一两半，去须 甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，不计时候，以温浆水调下二钱，以差为度。

治渴利后，心烦体热，皮肤生疮，瘙痒，栝蒌根散方：

栝蒌根二两 赤茯苓二两 玄参一两 枳壳一两，麸炒微黄，去瓤 苦参三分，锉 甘草三分，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，不计时候，以温浆水调下一钱。

治渴利后，头面身上遍生热毒疮，玄参散方：

玄参二两 栀子仁三分 黄芩一两 白敛半两 川升麻一两 连翘一两 犀角屑半两 葳蕤一两 木香半两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，温服，日三四服。

治渴利后，皮肤生热毒疮，疼痛，寒热，口乾心烦，黄耆散方：

黄耆一两，锉 甘草一两，炙微赤，锉 川升麻

① 耆黄：太平圣惠方作“黄耆”。

② 二：太平圣惠方作“三”。

③ 三：太平圣惠方作“一”。

④ 苦参：太平圣惠方作“黄芩”。

一两 黄芩¹ 一两 前胡 一两，去芦头 栝楼根 一两
知母 一两 麦门冬 一两，去心 赤芍药 一两 生乾
地黄 二两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入竹叶二七片，小麦一百粒，煎至六分，去滓，温服，日三四服。

治渴利后，肺藏风毒，外攻皮肤，生疮瘙痒，心烦，秦艽丸方：

秦艽 一两，去苗 乌蛇 三两，酒浸，去皮骨，炙微黄
牛蒡子 三分，微炒 防风 半两，去芦头 枳壳 一两，麸炒微黄，去瓢 梔子仁 三分 犀角屑² 二两 赤茯苓 一两 苦参 一两，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食后，煎竹叶汤下三十丸。

治渴利后，热毒未解，心神烦热，皮肤瘙痒成疮，皂荚煎丸方：

皂荚 十挺，不蛀者，捶碎，用水二升浸一宿，绞令浓，滤去滓，以慢火熬成膏 天门冬 一两半，去心，焙 枳壳 一两，麸炒微黄，去瓢 乌蛇 三两，酒浸，去皮骨，炙令微黄 白蒺藜 一两，微炒，去刺³ 防风 一两，去芦头 杏仁 一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 川大黄 一两，锉碎，微炒 苦参 一两，锉 川升麻 一两

右件药，捣罗为末，入皂荚膏和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食后，以温浆水下三十丸。

治消渴后成水病诸方

夫五藏六腑，皆有津液，若腑脏因虚，而生热气，则津液竭，故渴也。夫渴数饮水，其人必眩，背寒而呕者，因利虚故也。诊其脉滑甚，为喜渴，其病变成痈疽，或为水病也。

治消渴后，遍身浮肿，心膈不利，紫苏散方：

紫苏茎叶 一两 桑根白皮 一两，锉 赤茯苓 一两 羚羊角屑 三分 槟榔 二两⁴ 木香 半两 桂心 半两 独活 半两 枳壳 半两，麸炒微黄，去瓢 郁李仁 二两，汤浸，去皮，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治消渴后，头面脚膝浮肿，胃虚不能下食，心胸不利，或时吐逆，赤茯苓散方：

赤茯苓 一两 紫苏子 一两 白术 一两 前胡 一两，去芦头 人参 一两，去芦头 陈橘皮 三分，汤浸，去白瓢，焙 桂心 三分 木香 三分 槟榔 三分 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治消渴后成水病，面目身体浮肿，升麻散方：

川升麻 一两 栝楼根 一两半 赤茯苓 一两 麦门冬 二两，去心，焙 桑根白皮 二两，锉 青橘皮 三分，汤浸，去白瓢，焙

右件药，捣细罗为散，每服，以温水调下一钱，日三四服。

治消渴后，四肢虚肿，小便不利，人参散方：

人参 三分，去芦头 猪苓 三分，去黑皮 木通 一两，锉 黄连 一两，去须 麦门冬 二两，去心，焙 栝楼根 二两

右件药，捣细罗为散，每服，以温水调下一钱，日三四服。

治消渴已，觉津液耗竭，身体浮气如水病者，汉防己丸方：

汉防己 三分 猪苓 三分，去黑皮 栝楼根 一两 赤茯苓 一两 桑根白皮 一两半，锉 白术 半两 杏仁 一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 郁李仁 一两半，汤浸，去皮，微炒 甜葶苈 一两，隔纸炒令紫色

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温水下三十丸。

治消渴后，成水病浮肿方：

1 芩：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

2 二：太平圣惠方作“三”。

3 刺：太平圣惠方作“瓢”。

4 二：太平圣惠方作“三”。

甜葶苈一两，隔纸炒令紫色 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 栝蒌子一两 汉防己一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣一二百杵，丸如梧桐子大，每服，煎赤茯苓汤下三十丸，日三四服。 神巧万全方同。

治消渴后，变成水气，令作小便出方：

萝卜子三两，炒令黄 紫苏子二两，微炒

右件药，捣细罗为散，每服，煎桑根白皮汤调下二钱，日三四服。

治大渴后虚乏诸方

夫渴病者，皆由腑藏不和，经络虚竭所为故也。病虽新差，血气未复，仍虚乏也。

治大渴后，下元虚乏，日渐羸瘦，四肢无力，不思饮食，肉苁蓉散方：

肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙令乾 熟乾地黄一两 神巧万全方二两 白茯苓三分 白芍药半两 桂心半两 牛膝三分，去苗 麦门冬一两，去心 白石英一两，细研 附子三分，炮裂，去皮脐 万全方一两 黄耆一两，锉 牡蛎一两，烧为粉 磁石二¹两，捣碎，水淘去赤汁 万全方一两，火煅醋淬，淘去赤汁 五味子三分 人参三分，去芦头 续断三分 草薢半两，锉 地骨皮半两 万全方无桂心，有柴胡三分

右件药，捣粗罗为散，每服，用獐猪肾一对，切去脂膜，先以水一大盏半，煎至一盏，去滓，入药五钱，生姜一分，薤白三茎，煎至五分，去滓，每于食前温服。

治大渴后，虚乏脚弱，小便数，石斛散方：

石斛一两，去根，锉 肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾 麦门冬二两，去心，焙 白蒺藜半两，微炒，去刺 甘草半两，炙微赤，锉 乾姜三分，炮裂，锉 桂心半两 熟乾地黄二两 续断一两 黄耆三分，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治大渴后，上焦烦热不退，下元虚乏，羸瘦无力，小便白浊，饮食渐少，黄耆丸方：

黄耆一两，锉 肉苁蓉一两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙令乾 鹿茸一两，去毛，涂酥炙微黄 熟乾地黄二²两 人参三分，去芦头 枸杞子三分 白茯苓三分 甘草半两，炙微赤，锉 地骨皮半两 泽泻三分 附子三分，炮裂，去皮脐 巴戟三分 禹馀粮三分，烧赤醋淬三遍，细研 桂心三分 牡丹三分 五味子三分 龙骨三分 磁石一两半，烧赤醋淬七遍，捣碎细研 赤石脂三分 麦门冬一³两，去心，焙 牡蛎三分，烧为粉

右件药，捣罗为末，入研了药令匀，炼蜜和捣五七百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以清粥饮下三十丸。

治大渴后，虚乏羸瘦，小便白浊，口舌乾燥，不思饮食，磁石散方：

磁石二两半，捣碎，水淘去赤汁 熟乾地黄二两 麦门冬一两，去心 桑螵蛸三分，微炒 黄耆三分，锉 人参三分，去芦头 桂心三分 白茯苓三分 五味子三分 甘草一分，炙微赤，锉 龙骨三分 草薢半两，锉

右件药，捣粗罗为散，每服，用獐猪肾一对，切去脂膜，以水二大盏，煎至一盏，去滓，入药五钱，生姜半分，煎至五分，去滓，空心温服，晚食前再服。

治大渴后，虚乏，小便滑数，腿胫无力，日渐羸瘦，鹿茸丸方：

鹿茸二两，去毛，涂酥炙令黄 肉苁蓉二⁴两，酒浸一宿，刮去皱皮，炙乾 附子一两，炮裂，去皮脐 黄耆一两半，锉 石斛一两半，去根，锉 五味子一两 兔丝子一两半，酒浸二⁵日，曝乾，别捣为末 白龙骨一两 桑螵蛸二⁶两，微炒 白蒺藜一两，微炒，去刺

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每日空心及晚食前，以清粥饮下三十丸。

1 二：太平圣惠方作“一”。

2 二：太平圣惠方作“三”。

3 一：太平圣惠方作“二”。

4 二：太平圣惠方作“一”。

5 二：太平圣惠方作“三”。

6 二：太平圣惠方作“一”。

大 全 本 草

市门众人溺坑中水，主消渴，重者，取一小盞服之，勿令病人知之，三度差。

图经曰：崔元亮海上方治消渴丸云：偶于野人处得，神验不可言。用上元板桥麦门冬，鲜肥者二大两，宣州黄连，九节者二大两，去两头尖三五节，小刀子条理去皮毛了净，吹去尘，更以生布摩拭秤之，捣末，以肥大苦瓜汁浸麦门冬经宿，然后去心，即于臼中捣烂，即内黄连末，臼中和捣，候丸得即并手丸，大如梧桐子，食后，饮下五十丸，日再，但服两日，其渴必定。若重者，即初服药，每一服一百五十丸，第二日服一百二十丸，第三日一百丸，第四日八十丸，第五日依本服丸。若欲合药，先看天气晴明，其夜方浸药，切须净处，禁妇人鸡犬见。知如似可，每日只服二十五丸，服讫觉虚，即取白羊头一枚，净去毛洗了，以水三大斗，煮令烂，去头，取汁可一斗已来，细细服之，亦不用著盐，不过三剂差。

陈藏器本草云：故麻鞋底主消渴，煮汁服之。孟诜云：桑叶炙煎饮之，止渴。一如茶法。

广利方消渴，心脾中热，下焦虚冷，小便多，渐羸瘦，生牛羊乳，渴即饮之三四合。

唐本注云：鹿头主消渴，煎之可作胶，服之弥善。

药性论云：青牛胆主消渴，利大小肠。腊月牯牛胆中盛黑豆一百粒，后一百日开取，食后夜间吞二七枚，镇肝明目。黑豆盛浸不许多少。

陈藏器本草云：黄牛乳生服利人，下热气，冷补润肌止渴。

食疗云：牛肚主消渴、风眩，补五脏，醋煮食之。

唐本注云：羊肺疗渴，止小便数，并小豆叶煮食之良。

崔元亮海上方疗消渴羸瘦，小便不禁，兔骨和大麦苗煮汁服，极效。又一方用兔一双，剥去皮爪五藏等，以水一斗半，煎使烂，骨肉相离，漉出骨肉，斟酌五升汁，便澄滤令冷，渴即服之。极重者，不过三兔。

孟诜云：煮驴头汁，令服三二升，治多年消渴无不差者。

陈藏器本草云：鹅主消渴，取煮鹅汁饮之。

图经曰：蜗牛涎主消渴。崔元亮海上方著其法云：取蜗牛十四枚，以水三合浸之瓷瓿中，以器覆之，一宿其虫自沿器上，取水饮不过三剂已。凡用蜗牛，以形圆而大者为胜，久雨晴，竹林池沼间多有出者。其城墙阴处有一种扁而小者，无力不堪用，蜗牛入婴孺药为最胜。

简要济众治消渴，止烦闷，以乌梅肉二两，卫生易简方三两。微炒为末，每服二钱，水二盞，煎取一盞，去滓，入豉二百粒，煎至半盞，去滓，食后临卧服。

外台秘要青粱米主消渴，煮汁饮之差。

外台秘要治渴方：

糯米二升，淘取泔，饮讫则定。若不渴，不须。一方渴者，服当饱，研糯米取白汁恣饮之，以差为度。肘后方、卫生易简方同。

外台秘要治消渴利，葵根五大斤，切，以水五升，煮取三升，宿不食，平旦一服三升。

圆经曰：今医以治消渴，其方：出了子萝卜三枚，净洗薄切，暴乾，一味捣罗为散，每服二钱，煎猪肉汤澄清调下，食后临卧，日三服，渐增至三钱，差。

食疗孟诜说：膝热，消渴，取濮瓜去皮，每食后，嚼吃三二两，五七度良。

外台秘要治虚热渴，桃胶如弹丸，含之佳。

三 因 方

三 消 治 法

真珠丸： 治心虚烦闷，或外伤暑热，内积愁烦，医方大成、南北经验方、永类铃方七情。酣饮过多，皆致烦渴，口乾舌燥，引饮无度，小便或利或不利。

知母 一法一两一分 川连 去毛，一法一两 苦参 一法一两 玄参 一法无 得效方、澹寮方一两 铁胤粉 一两一分，研 牡蛎煨，一两一分 玉机微义已上三味各一两 朱砂 别研，二两 麦门冬 去心 天花粉 各半两 金箔 银箔 二百片。一法白扁豆煮，去皮，一两 经验方各三百片。铃方各二十片

右为末，炼蜜入生栝蒌根汁少许，丸如梧桐子大，用金银箔为衣，每服二十丸至三十丸，先用栝蒌根汁下一服，次用麦门冬熟水下，医方集成、袖珍方与大成同。病退日二服。忌炙煨酒色，次投苁蓉丸补。

苁蓉丸： 医方大成止消渴，补心肾。

苁蓉 酒浸 澹寮方酒浸蒸 磁石煨碎 熟地黄 得效方洗 山茱萸 得效方、澹寮方去核 桂心 澹寮方去粗皮 山药炒 牛膝酒浸 澹寮方去芦，酒浸 茯苓 澹寮方去皮得效方已上四味无 黄芪 盐汤浸 澹寮方盐汤浸，炙 泽泻 鹿茸 去毛，切，醋炙 远志 去心，炒 得效方姜汁炒 石斛 澹寮方去根，蜜炙 覆盆子 五味子 得效方去梗 萆薢 破故纸炒 巴戟 酒浸 兔丝子酒浸 龙骨 澹寮方煨 杜仲 去皮，锉，姜汁制炒丝断。各半两 附子 炮，去脐，一介重六钱 得效方重八钱。澹寮方重六七钱者

右为末，蜜丸如梧子大，每服五十丸，空腹米饮下。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

姜粉散： 治消中。多因外伤瘴热，内积忧思，喜啖咸食及面，致脾胃乾燥，饮食倍常，不为肌肤，大便反坚，小便无度。

生姜 研汁，控粉 轻粉

右搜匀，每服二钱匕，长流水调下，齿浮是效，次投猪肚丸补。得效方同。

附子猪肚丸：

附子 炮，去皮脐 槟榔 不焙。各一两 鳖甲 醋煮，各半两^① 得效方七钱半 当归 知母 木香炮 川练 锉，炒 得效方去核 秦艽 去苗土 大黄酒蒸 龙胆草 白芍药 破故纸酒浸，炒 枳壳 麸炒，去囊^②。各半两

右为末，分作三分，将二分入猪肚内，缝定，令蜜酒三升，童子小便五升，同入砂钵内熬乾烂，研细，入一分末同搜捣为圆，如梧子大，每服五十丸，温酒米汤下。

乌金散： 治热中。多因外伤燥热，内用意伤脾，饮啖肥膩，热积胸中，致多食数溲，小便过于所饮。亦有不渴而饮食自消为小便者。

黄丹炒 细墨烧。各一两

右研匀，每服三钱，食后，先用水一两碗漱口，待心中热索水，便以冷水调下。

烂金丸： 治热中消渴止后，将补精血，益诸虚，解劳倦，去骨节间热，宁心强志，安神定魄，固脏腑，进饮食，免生疮疡。

大猪肚 一介 黄连 三两 蜜 生姜 各二两。研

先将猪肚洗净，复以葱面醋椒等洗，控乾，用药同水酒入银石器内，煮半日，漉出黄连，洗去蜜、酒令尽，锉研为细末，再用酒调成膏，入先洗猪肚内，缝定，入银石器内，水熬烂，研为膏，搜下项药：

人参 二两 黄芪 四两 五味子 山药 杜仲 去皮，锉，姜汁淹炒丝断 山茱萸 石斛 车前子 鳖甲 醋炙 熟地黄 新莲肉 去皮 当归 各二两 槐角子炒 白茯苓 磁石煨碎。各一两 川芎 一两 沉香 半两，不焙 麝香 一钱，别研入 兔丝子酒浸，湿研，五两

右为末，用猪肚膏搜和得所，膏少则添熟蜜，杵数千下，丸如梧子大，食前，温酒

^① 各半两：三因极一病证方论作“各两半”。按文义应无“各”字。

^② 囊：三因极一病证方论作“瓢”。

糯米汤任下五十丸。一法有白术二两，阳起石一两。

石子荠苳汤^①：治强中，多因耽嗜色欲，及快意饮食，或服丹，真气既脱，药气阴发，致烦渴引水，饮食倍常，阴器常兴，不交精出，故中焦虚热，注于下焦，三消之中，最为难治。

肾^②，遂致唇口乾焦，精溢自出，或小便赤黄，五色浮浊，大便燥实，小便大利而不甚渴。

白茯苓 胡桃肉 汤去薄皮，别研 附子 大介^③一枚，去皮脐，切作片，生姜汁一盞，蛤粉一分，同煮乾，焙

右等分为末，蜜丸如梧子大，米饮下三五十丸。或为散，以米饮调下，食前服。

古瓦汤：治消肾消中，饮水无度，小便频数。

乾葛 天花粉 人参 鸡肫胗 净洗，焙乾。各等分

右为末，每服二大钱，用多年古瓦碓碎，煎汤调下，不以时候服。

鹿茸丸：治失志伤肾，肾虚消渴，小便无度。

鹿茸 去毛，切，炙，三分 得效方酒浸，炙。水类铃方五分 麦门冬 去心，二两 熟地黄 得效方洗，蒸 黄芪 得效方去芦 鸡肫胗 麸炒 苁蓉 酒浸 山茱萸 得效方、酒浸方去核 破故纸 炒 牛膝 酒浸 得效方去芦 五味子 各三分 酒浸方各三两。铃方各二分 茯苓 酒浸方去皮。得效方白茯苓，去皮 玄参 得效方无 地骨皮 各半两 得效方去骨 人参 三分 得效方去芦

右为末，蜜丸如梧子大，每服三十丸至五十丸，米汤下。医方大成、集成、袖珍方同。

远志丸：治心肾虚，烦渴引饮，胸间短气，小便自利，白浊泄遗。

人参 白茯苓 川姜 炮。各半两 牡蛎 煨，取粉 远志 去心，姜汁制炒。各一两

右为末，用苁蓉一两，酒熬成膏，丸如梧子大，每服五十丸，糯米汤下。

六神汤：治三消渴疾。

莲房 乾葛 枇杷叶 去毛 甘草 炙 栝蒌

根 黄芪 各等分 得效方去芦，蜜炙

右为锉散，每服四钱，水一盞，煎七分，去滓，温服。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、水类铃方空心服。小便不利，加茯苓。得效方加赤茯苓。

子童桑白皮汤：治三消渴病，或饮多利少，或不饮自利，肌肤瘦削，四肢倦怠。常服，补虚止渴利。

童根桑白皮 即未移栽者，去粗皮，日乾不焙 茯苓 得效方去皮 人参 得效方去芦 麦门冬 去心 乾葛 乾山药 桂心 各一两 得效方去粗皮 甘草 半两，生用 得效方右锉散，水一盞半，煎至七分，去滓，温服。

玄兔丹：治三消渴利神药。常服，禁精，止白浊，延年。

兔丝子 酒浸通软，乘湿研，焙乾，别取米十两 白茯苓 得效方去皮。酒浸方盐酒蒸焙，五两 乾莲肉 各三两 五味子 酒浸，别为末，秤七两 得效方去梗。酒浸方酒浸二宿

右为末，别碾乾山药末六两，将所浸酒馀者，添酒煮糊，酒浸方少则添些常酒。搜和得所，捣数千杵，丸如梧子大，每服五十丸，米汤下，空心食前服。得效方每服五十圆，天花粉、北五味子煎汤下，温酒盐汤亦可。脚膝无力，木瓜汤下。

梅花汤：治三消渴利，神。

糯谷 旋炒作爆蓬 桑根白皮 厚者，切细。等分

右每用秤一两许，水一大碗，煮取半碗，渴则饮，不拘时。得效方同。

猪脊汤：治三消渴疾。

大枣 四十九枚，去皮核 新莲肉 四十九粒，去心 西木香 一钱半 甘草 二两，炙

右用雄猪脊骨一尺二寸同煎药，用水五碗，于银石器煮，去肉骨，滤滓取汁一碗，空腹任意呷服。忌生冷盐藏等物。以滓减去甘草一半，焙乾为末，米汤调服，不以时。

① 石子荠苳汤：此方药味及炮制、服法缺。三因极一病证方论为：“荠苳 石膏各三两 人参 茯神 栝蒌根 磁石煨碎 知母 乾葛 黄芪 甘草各二两 右为锉散，每用水三盞，腰子一箇，去脂膜，黑豆一合，煮至盞半，去腰子、大豆，入药四钱，煎至七分，去滓，食后服。下焦热，则夜间接服。渴止勿服，次投补药”。

② 肾：三因极一病证方论此上有“胡桃丸治消肾，亦云内消。多因快情纵欲，极意房中，年少惧不能房，多服丹石，及失志伤”等字。

③ 介：三因极一病证方论作“者”。

八味丸：治消渴小便多，以饮水一斗，利小便反倍。

泽泻 茯苓 牡丹皮各三两 桂心 附子炮，去皮脐。各二①两 山茱萸 山药各四两 熟地黄八两

右为末，蜜丸梧子大，每服五十丸，米汤下，食前服也。直指方治消肾，补虚止渴，方见癯冷门。本方去附子，以北五味子代之，内泽泻，截块再蒸，熟地黄再蒸。朱氏集验方治消渴，八味丸去附子，加五味子，用蜚空及茄空煎汤下。圣济总录治消渴后，熟乾地黄焙，四两 桂去粗皮 牡丹皮 山芋 白茯苓去黑皮 山茱萸各一两 泽泻 五味子各一两 右八味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服三十丸，薄盐汤下。

乌梅木瓜汤：治酒食过度，中焦蕴热，烦渴枯燥，小便并多，遂成消中。兼治癯寒方伤寒。瘴渴。所谓瘴渴者，北人往南方瘴地，多有此疾。得效方治饮酒多，发积为酷热，熏蒸五脏，津液枯燥，血泣，小便并多，肌肉消烁，专嗜冷物寒浆。

木瓜乾 癯寒方去皮瓢 乌梅打破，不去仁 麦蘖炒 甘草 草果去皮。各半两

右锉散，每服四大钱，水盏半，姜五片，煎七分，去滓，不以时候。

渴疾，有人依山谷方，单用兔丝子酒浸透，直尔抄服，甚效。亦有将黄芪六两，甘草一两，作六一汤服之，尤效。又渴人病愈，须预防发痈疽，宜服忍冬丸：

忍冬草 不以多少，根茎花朵皆可用。一名老翁须，一名蜜喉花，一名金银花，以洗净用之

右以米曲酒于瓶内浸，以糠火煨一宿，取出晒乾，入甘草少许为末，即以所浸酒为

糊丸，如梧子大，每服五十丸至百丸，酒饮任下，不以时。此药不特治痈，亦能止渴，并五痔诸漏。得效方、癯寒方同。

麦门冬煎：治诸渴。

麦门冬去心 人参 黄芪各二两 白茯苓 山茱萸 山药 桂心各一两半 黑豆三合，煮，去皮，别研

右为末，地黄自然汁二碗，牛乳二盏，熬为膏，丸如梧子，大麦煮饮下五十丸。

竹龙散：治消渴。

五灵脂半两 黑豆半两，生，去皮

右为末，煎冬瓜子汤调下二钱。圣济总录右二味，捣罗为散，每服二钱匕，煎冬瓜汤调下。无冬瓜，即用冬瓜苗叶子煎汤俱可，一日二服。小可渴，只一服差。渴定后，不可服热药，唯宜服八味丸，仍更宜服五味子代附子。

澄源丹：治三消渴疾，神妙。得效方治气实血虚，热在上焦，心烦燥渴，引饮无度，小便数，昼夜一二十行，有麸片甜者，此疾多得之饮啖炙博，日就羸瘦，咽喉唇焦燥，吸吸少气，不能多语，两脚痠，食倍于常，不为气力。

牡蛎粉 苦参 密陀僧 知母 水银以白蜡半钱②，结沙、五味各一两 栝蒌根一两半 得效方一两 黄丹一两，与水银沙同研

右为末，男子用雌猪肚一个，女人用雄猪肚一个，入药在内，以线缝定，用绳缚在新砖上，别用生栝蒌根半斤，切碎，同煮早晨至午时，取药出，不用栝蒌根，只烂研猪肚和药，为丸如梧子大，每服三十粒，食前米汤下，日三服，十日可去病根。

神巧万全方

治消渴不止方：圣济总录名金英丸。

虢丹 麦门冬去心 总录焙 牡蛎总录煨研如粉 知母各一两 总录焙 黄连总录去须 乾栝蒌根 苦

参各二大两 金一百箔 银二百箔 总录一百片 生

① 二：三因极一病证方论作“一”。

② 钱：三因极一病证方论作“分”。

栝蒌根二大两，杵如泥，入药中

右捣罗为散，用生栝蒌根汁和丸，总录如梧桐子大。每日食后服四十丸，以饮下，日再服，夜又进一服，当日渴止；十日已来渐觉减，即一日两服，服三十五丸；一月外，每日一服，服三十丸。夏月即用蜜为丸，服药之次腹中忽冷痛，即取厚朴二小两炙，总录去粗皮，姜汁炙。橘皮三分，总录去白，焙。生姜二小两，以水二大升，煎取半升，去滓，分温两服，服讫良久，即以饭压之。如腹中不痛，即不吃。此方前后相传数人，无不神验。元和中权侍

郎遇此疾，至于舌上皴裂，杜司徒与孕丹令依方服，顿愈。令狐章勒石三方，此篇居首，频试皆效。

治消肾，小便多白浊，或不禁，黄连丸：

黄连 去须 兔丝子 酒浸三日，晒乾，别研末 五味子 肉苁蓉 酒浸一宿，刮去皱皮，炙 龙骨 山茱萸 各一两 磁石 半两，烧赤醋淬七遍，研，水飞过 鸡肫胗中黄皮 一两半，微炙

右件捣罗为末，入研了药和匀，炼蜜丸如梧桐子大，每服二十丸，食前，以粥饮咽下。

助道方

治肾虚消渴病

心肾虚成消渴患，昼夜饮水浑无算，连胶八味和为丸，数服须教减一半。

消渴之病，皆因肾气虚弱，又因少服乳食过度，其病大渴引饮，方用黄连阿胶丸一

贴，乳为末，八味丸二贴，合和为丸，如桐子大，每服三十丸至四十丸，煎莲肉、北枣、栗壳、陈米各二钱，重用水一大碗，煎至七分碗，去滓，分作四五服，送下前合丸子。若病久胃虚，饮食减少，更加陈橘皮二片，缩砂二十粒，捶碎同煎，取滓，再煎尤妙。

是斋医方

消渴

治消渴：得效方名面饼丸。永类铃方名神授丸。急救仙方名神效丸。伏深铃辖方，沉德和尚书传。

蜜陀僧二两，别研极细 川黄连一两，为细末 仙方去须

右二味，用蒸饼为丸，如梧桐子大，每服五丸，煎蜚空茄根汤下，卫生易简方盐汤或茄根汤。临卧服，次日加至十丸，得效方五十丸。以后每日加五丸至三十丸止，服药之后，以见水恶心为度，即不须服，不过五六服，必效。若觉恶心，但每日食乾物压之，旬日后自定，奇甚奇甚！蜚空是出蜚蛾了蜚壳。仙方右为细末，蒸饼糊为丸，梧桐子大，浓煎蜚皮盐汤，或酒、或茄根汤吞下，一日五丸，日增五丸至三十丸止，不可多，渴止勿服。

昔旅店有客患此病，夜求水不得，酌釜中汤饮之而愈，旦往视之乃蜚蜚汤也。

治消渴：钱有文知府方。

牛鼻木二个，洗净，细锉，男患用雄，女患用雌 甘草 人参各半两 白梅十个，大者

右用水四碗，煎至二碗，滤去滓，热服为妙。

治消渴：郭都巡方。

以汤饼内减①，不拘多少，研如粉，每服二钱，沸汤或井花水调下，不拘时候。

又方：简易方名萎连丸。

栝蒌根 简易方用新掘者 黄连 简易方去须

右等分为细末，研麦门冬取自然汁，和药丸如绿豆大，每十五丸至二十丸熟水下。简易方又云：卫生方治消渴，小便频数，滑

① 减：本草纲目第三卷消渴载有“汤瓶碱糯米和丸人参汤每服二十丸”，据此应作“碱”。

如油，用黄连去须 瓜蒌连穰 卫生易简方栝蒌根 等分为末，以生地黄自然汁为丸，梧子大，每服五十丸，易简方五七丸。食后，用牛乳汁下，

得效方、经验良方或醋汤下。一日只两服，不可太多，其妙如神。忌冷水猪肉。亦名蒌连丸。得效方又云：或研麦门冬自然汁为丸，熟水吞下。

琐 碎 录

消 渴

治消渴，兔丝子不拘多少，用酒浸，晒干于日中，三两日一次换酒，用时洗去酒，浓煎汤饮。事林广记兔丝子煎汁，任意服之，渴止为度。

又方：用黄连四两，洗净去须，捶碎，烂研冬瓜，不拘多少，拌匀盒之，夏一宿，秋冬三宿，取出晒乾为末，再用冬瓜汁煮面糊丸，如梧桐子大，每服三十丸，浮萍煎汤吞下。

又方：一味莼菜生食之，用盐醋亦可，

渴定则止。向有一卒，在途中一饮凡数斗，遇道人于邸中，道中有市莼菜者，道人曰：汝以是啖之。未及半盂许，已减三分之二，其卒尽啖，诘朝则差，固尝试之累验。

止渴方：

远行带白梅则无渴患。

治渴疾，北五味子煎浓汤饮之。事林广记同。

又方：用桑椹子五斤，取汁，入白沙蜜四两，银石铫内熬成膏子，以汤点任意服，试之甚验。

又北五味子烂研作饼含化，生津止渴。

简 易 方

一 清

清心莲子饮：治心中蓄热，时常烦躁，因而思虑劳力^①，忧愁抑郁，是致小便白浊，或有沙膜，夜梦走泄，遗沥涩痛，便赤如血，或因酒色过度，上盛下虚，心火炎上，肺金受克，口舌乾燥，渐成消渴，睡卧不安，四肢倦怠，男子五淋，妇人带下赤白^②，□病后气不收敛，阳浮于外，五心烦热。药性温平，不冷不热，常服清心养神，秘精补虚，滋润肠胃，调顺血气。

麦门冬去心 甘草炙 黄芩得效方去心 地骨皮得效方去骨 车前子各半两 得效去沙土 石莲肉去心 黄耆蜜炙 得效方去芦 人参得效方去芦 白茯苓各七钱半 得效方去皮。以上四味各七钱

右锉散，每三钱，麦门冬十粒 得效方去心。水一盞半，煎八分，去滓，水中沉冷，空心食前服。发热加柴胡、薄荷煎。

消 渴

卫生方天花散：治消渴等疾。歌曰：消渴消中消肾病，三焦五脏生虚热，惟有膀胱冷如水^③，意中饮水无休歇，小便昼夜不流通，骨冷皮焦心肺裂，本因饮酒炙煇多，酒色欲劳无节，饮水吃食日加增，肌骨精髓转枯竭，漩甜如蜜滑如油，口苦咽乾舌如血，三消经验良方作三焦。病状最为危，有此仙方真妙诀。

黄连去须，三两，童子小便浸三宿，焙 白扁豆炒，二两 直指方、永类铃方姜制，去皮 辰砂别研 直指方半两 铁艳粉别研。各一两 直指方半两。铃方是初治生铁有黄粟内黑灰是 牡蛎煨 知母 苦参 天花粉 各半两 芦荟一分 金箔 银箔 各二十片 直指方加白茯苓半两

① 力：世医得效方作“心”。

② 白：此下脱字，世医得效方作“及”。

③ 水：奇效良方消渴门作“冰”。

右末，取生瓜蒌根自然汁和生蜜为丸，如梧子大，每三十丸，医方大成、集成、袖珍方、铃方、良方五十丸，空心，麦门冬良方去心。汤下，无不应验。

家宝方地黄饮子：消渴咽乾，面赤烦燥。

人参去芦 生乾地黄洗 熟乾地黄洗 黄耆蜜炙 天门冬去心 麦门冬去心 枳壳去瓤麸炒 石斛去根，炒 枇杷叶去毛，炒 泽泻 甘草炙。各等分

右粗末，经验良方细末。每三钱，水一盏，煎至六分，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方七分。去滓，食后临卧温服。玉机微义同。此方乃全用二黄丸、甘露饮料生料，补血润燥止渴，佐以泽泻、枳壳疏导二腑，使心火下行，则小腑清利，肺经润泽，则大腑流畅，宿热既消，其渴自止，永类铃方同。造化精深，妙无逾此。得效方同。

桃溪方栝蒌根散：解烦止渴。

栝蒌根 新掘者，不以多少，切研，水滤取汁，澄作粉

右研细，每服一钱，米饮调服。卫生方治肾虚消渴难治者，用天花粉、大黑豆炒等分为末，面糊丸，梧子大，黑豆汤下百粒名救活丸。

家宝方大救生丸：理三消渴疾，日夜饮水，百杯不歇，若饮酒则渴愈甚者，专心服饵之，数日后，见酒与水若仇讎，顿尔，口中津润，小便缩减，五日后，小便赤色，是病毒归于下也。或令人吐，或腰背脚膝疼痛，或呕逆恶心，精神昏困，此乃药验，使病毒消散也。或有不传于下者，主生子母疮，或生于背，或生髭鬓间，为五漏疮，并能致命，但服此药至八九服，其病自除。大忌酒色，热面，咸物，豚、鱼、葱、蒜、炙博等物一百日，病根永除。

牡蛎生用 苦参生，为末 瓜蒌生，捣 知母生，为末 密陀僧生用。各一两 白蜡熔研 水银研。各八钱 黄丹半两，研

右末，男子患，用未生子牝猪肚一箇，

女人患，用獾猪肚一箇，贮药以线缝合，用绳子系在新砖上，不令走转，更用瓜蒌根半斤，细切，入在水中一处，和砖煮，早辰至午，取猪肚细切，与诸药末杵，丸梧子大，阴乾，空心，米饮下三十丸，日三服。家藏方用黑铅与水银结砂，不用白蜡。

卫生方瓜连丸：治消渴。

大冬瓜一枚，去瓤，入黄连末实冬瓜内浸十余日，觉冬瓜肉消尽为度

右同捣烂为丸，梧子大，每服不拘多少，冬瓜煎汤下。经验良方同。

是斋方玉壶丸^①：消暑毒，止烦渴。

方见诸暑门。

右每服五十丸，用人参煎汤放冷吞下。

七宝洗心散：治寒壅不调，鼻塞声重，咽乾多渴，五心烦热，小便赤涩，大便秘滞；风壅壮热，头目昏痛，肩背拘急，肢节烦疼，热气上冲，口苦唇焦，咽喉肿痛，痰涎壅塞，涕唾稠粘，心神烦燥，眼涩睛疼。和剂方。

大黄面裹煨，去面，焙 当归 芍药 甘草 麻黄不去节 荆芥穗 各六两 白术一两半

右细末，每二钱，水一盏，姜二片，薄荷三叶，同煎七分，温服。小儿麸豆疮疹欲发，先狂语多渴，及惊风积热，可服一钱，并临卧服。大人五藏壅实，欲要溏，加至四五钱，热服。

龙脑饮子：治邪热蕴积，咽乾多渴，喉中肿痛，赤眼口疮，心烦鼻衄，睡卧不宁，痰热咳嗽，中暑烦燥，一切风壅。

甘草半斤，蜜炙 山梔仁六两，炒 石膏二两 瓜根 缩砂仁 各一两半 藿香叶七钱重

右末，每服一钱至二钱，新汲水入蜜调下。伤寒馀毒，潮热作渴，用药二钱，水一盏，竹叶五六片，煎七分，食后服。

八味肾气丸^②：治下元虚惫，小便频数，水火不能既济，心火炎上，熏炙肺金，金为火燥，是致渴生，饮水无度，宜先固本，

① 玉壶丸：方见本书卷二十五诸暑门一引是斋医方。

② 八味肾气丸：方见本书卷九十七脚气门二引三因方。

可愈其渴也。张仲景方。方见诸虚门。

右每服三四十九丸，温酒吞下。忌猪肉冷

水茱萸胡荽等。究原方去附子，加五味子。

直指方

消渴证治

降心汤：治心火上炎，肾水不济，烦渴引饮，气血日消。

人参得效方去芦 远志姜淹，取肉，焙 得效方去骨，以甘草水煮过，去甘草，姜汁拌炒乾 当归得效方去尾 川芎得效方无 熟地黄得效方洗去土，蒸 白茯苓得效方去皮 黄耆蜜炙得效方去芦 北五味子得效方去梗 甘草微炙。各半两 天花粉一两

右锉细，每三钱，枣得效方水一盞半，枣一枚。煎，食前服。

生地黄膏：渴证通用。

生地黄束如常碗大，二把 得效方一把 冬蜜一碗 人参半两 白茯苓一两 得效方去皮

右将地黄洗切研细，以新水一碗调开，同蜜煎至半，次入参、苓末拌和，磁器密收，匙挑服。

黄耆汤：治诸渴疾。

黄耆 伏神 瓜蒌根 麦门冬去心。各一两 北五味子 甘草炙。各半两 生乾地黄一两半

右锉细，每四钱，新水煎服。

猪肚丸：治诸渴疾。

川黄连五两 净白乾葛 知母 伏神 麦门冬去心 大熟地黄洗，焙。各二两 瓜蒌根 粟米各三两 人参一两

右木臼中同捣为散，入净猪肚内缝密，置甑内蒸极烂，乘热再杵细，若硬加少蜜，丸桐子大，蒸汁下五十丸，或粥饮下。

又方：一味黄连末，入猪肚内缝密，满①甑米上蒸熟，日过，杵丸如前法。

川黄连丸：治诸渴。

川黄连净，五两 白天花粉 麦门冬去心。各二钱半

右末，以生地黄汁并牛乳汁夹和捣，丸

桐子大，每三十丸，梗米饮下。

玉泉丸：治烦渴口乾。

麦门冬去心，晒 人参 茯苓 黄耆半生半蜜炙 乌梅肉焙 甘草各一两 瓜蒌根 乾葛各一两半

右末炼蜜丸，弹子大，每一丸，温汤嚼下。

止渴铤散：

枇杷叶新布拭去毛，炙 白乾葛 生姜切片，焙。各一两 大乌梅七个 大草果二个，去皮 淡竹叶 甘草生。各半两。

右铤，每四钱，新水煎服。

蜡苓丸：补虚治浊止渴。得效方此下云：润肠，妇人血海冷，白带、白淫、白浊。

黄蜡 雪白茯苓各四两 得效方去皮

右茯苓为末，熔蜡和丸，弹子大，每一丸，不饥饱细嚼下。得效方此下云：枣汤亦可。

茧丝汤：治渴神效。煮茧搔丝汤，任意饮之，顿效。如非时，以丝或绵煎汤服。得效方同。朱氏集验方蚕茧汤，有一人苦渴疾，日饮斗水，诸药不效，遂服煮蚕茧搔丝汤一盞，其渴顿除。恐不及时，如无但以乱绵煎汤服。经验良方右用看蚕人家缲茧汤饮之亦效。

辰砂妙香散②：治渴证，小便涩数而沥，兼有油浊。用灯草、茯苓煎汤下。得效方。方见黄疸门及惊悸门。

天花粉丸：治消渴，饮水多，身体瘦。

天花粉 黄连去须。各一两 茯苓 当归各半两

右末炼蜜丸，桐子大，每三十丸，茅根煎汤下。

① 满：仁斋直指附遗方论作“蒲”。

② 辰砂妙香散：方见本书卷一百三十二黄疸门二。

瓜连丸：治消渴骨蒸。

黄连 净性，用冬瓜汁浸一宿，晒乾，凡七次

右末，冬瓜汁丸，桐子大，每三四十丸，半饥饱熟水下，或五十丸米饮下。水类铃方同。

玉壺丸：治消渴引饮无度。

人参 瓜蒌根 等分

右末炼蜜丸，桐子大，每三十丸，麦门冬煎汤下。水类铃方同。

天花散：治消渴。

天花粉 生乾地黄 洗。各一两 乾葛 麦门冬 去心 北五味子 各半两 甘草 一分

右粗末，每服三钱，粳米伯粒，同煎服。

钱氏白术散：治消中，消谷善饥。

人参 白术 白茯苓 甘草 炙 袖珍方各半两 藿香 叶一两 白乾葛 二两 水类铃方葛粉 木香 半两 加北五味子 柴胡 枳壳 制。各半两

右粗末，每二钱，新水 医方大成、集成，袖珍方水一盞。煎服。

茯神丸：治消中，烦热消谷，小便数。

人参 得效方去芦 茯神 得效方去木 生乾地黄 得效方去土 黄连 净 麦门冬 去心焙 枳壳 制 牡蛎粉 各一两 石莲肉 得效方去心 黄耆 炙 得效方去芦，炙 知母 各半两 得效方去毛 瓜蒌根 三分

右末，炼蜜同捣三百杵，丸桐子大，每五十丸，清粥饮下。

小兔丝子丸^①：治消肾，以天花粉、北五味子煎汤下。方见黄疸门。

枸杞子丸：治消肾，久渴困乏，小便滑数。

枸杞 兔丝子 酒浸，研^② 白茯苓 黄耆 炙 牡蛎粉 牛膝 熟地黄 洗 麦门冬 去心。各一两 鸡内金 微炙，一两半 桑螵蛸 瓜蒌根 各三分 山茱萸 牡丹皮 各半两

右末，炼蜜和捣三百杵，丸桐子大，每五十丸，食前，粥饮下。

平补丸：治消肾不渴，肌肉瘦削，小便涩数而沥，如欲渗之状。

兔丝子 酒浸，研，焙 山茱萸 酒浸，焙 当归 益智仁 各半两 川楝肉 牛膝 葫芦巴 炒 厚杜仲 姜制炒 巴戟 云心 苁蓉 酒浸，焙。各三钱半 乳香 二钱

右末，糯米糊丸，桐子大，每五十丸，枣汤或盐汤食前服。

双补丸：治肾虚水涸，燥渴劳倦。

鹿角胶 二两 沉香 半两 得效方不见火 泽泻 截块再蒸，半两 覆盆子 白茯苓 人参 得效方去芦 宣木瓜 薏苡仁 炒 黄耆 炙 熟地黄 洗，再蒸 苁蓉 酒浸，焙 兔丝子 酒浸，蒸，碾焙 北五味子 石斛 炒 当归 酒浸，焙。各一两 得效方去尾 麝 一钱 得效方生麝，别研

右末炼蜜丸，桐子大，朱砂衣，每五十丸，空心，枣汤下。

煞虫方：治消渴有虫。出夷坚志。

苦楝根取新白皮一握，切焙，入麝少许，水二碗，煎至一碗，空心饮之，虽困顿不妨，自后下虫三四条，状如蛔虫，其色真红，而渴顿止，乃知消渴一证，有虫耗其津液。

得效方、水类铃方同。

朱氏集验方

消 渴

鹿茸丸：治渴疾。赵司法服之有效。

鹿茸 二两 兔丝子 一两，浸酒蒸 天花粉 半两

右炼蜜为丸，每服五十丸，空心，北五味子汤服。

治渴疾，五味子汤、黄耆六乙汤。

棘钩子散：治伤酒多，或成渴证。

棘钩子 本草载云距椹 当门子 五粒

右用棘钩子煎汤，吞下当门子，其渴立止。盖棘钩最能^③□□。大凡人家，若酒房

① 小兔丝子丸：方见本书卷一百三十二黄疸门二。

② 研：仁斋直指附遗方论此下有“焙”字。

③ 能：此下脱字，朱氏集验方同。普济方卷一百七十六痞渴门引百一选方作“胜酒”。

畔有此木不宜。

冬瓜饮子：治渴疾。大冬瓜子去皮捣烂，取自然汁五大碗，下五苓散一两，去桂，调成饮子，时时吃一盞，吃药时不得与水，不过二料立愈。

白术散：治胃虚发渴。

白术一两 人参得效方去芦 茯苓得效方白茯苓甘草各半两

右为末，每服七钱，水盞半，煎七分服。凡吐渴之后，多有肿疾，仍预服复元丹数服。梁国佐传。

加味四君子汤：治消渴。

人参 白茯苓 白术 甘草 桔梗

右等分细末，白汤调下。

神功散：治消渴。

北白芍药一两半 甘草一两

右咬咀，每服三钱，水盞半，煎六七分，无时服。

麦门冬丸：治消渴。

麦门冬去心，烂研成膏 瓜蒌根 黄连去须

右三味为末，入麦门冬内捣匀为丸，每服三十丸，早晚食后，煎麦门冬汤下。

参耆汤：治消渴。

人参得效方去芦 桔梗得效方去芦 天花粉 甘草各一两 白芍药 绵耆盐汤浸。各二两 得效方盐汤浸，炙 白茯苓得效方去皮 北五味各一两半

右咬咀，每服四大钱，水盞半，煎八分，日进四服，留滓合煎。以上四方载梁氏总要方。一方有木瓜、乾葛、乌梅三味。

鸡苏丸^①：治病后虚羸发渴，鸡苏丸用五味子煎汤吞下，仍服安肾丸^②。得效方。

方见血病门及诸虚门。

严氏济生方

消 渴

加减肾气丸：治劳伤肾经，肾水不足，心火自用，口舌焦乾，多渴而利，医方大成而利作引饮。精神恍惚，面赤心烦，腰痛脚弱，肢体羸瘦，不能起止。

山茱萸取肉 白茯苓去皮 牡丹皮去木 熟地黄酒蒸 五味子 泽泻 鹿角镑 山药锉，炒。各一两 沉香不见火 官桂不见火。各半两

右为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服七十丸，用盐汤米饮任下。弱甚者，加附子一两，兼进黄芪汤。医方集成、南北经验方、袖珍

方、水类铃方与大成同。

黄芪汤^③ 方见诸汗门。

芥苳丸：治强中为病，茎长兴盛，不交精液自出，消渴之后，多作痛疽，多由过服丹石所致。

芥苳 大豆去皮 茯神去木 磁石煅，研极细 玄参 栝楼根 石斛去根 地骨皮去木 熟地黄酒蒸 鹿角各一两 沉香不见火 人参各半两

右为细末，用猪肾一具，煮如食法令烂，杵和为丸，水类铃方加少炼蜜。如梧桐子大，每服七十丸，空心，用盐汤送下。如不可丸，入少酒糊亦可。

十 形 三 疗

刘河间先生三消

神白散：治真阴素被损虚，多服金石热药，或嗜炙煨咸物，遂成消渴。

桂府滑石六两 甘草一两，生用

右为细末，每服三钱，温水调下。或大渴欲饮冷者，新汲水尤妙。

① 鸡苏丸：方见本书卷八十五血病门二引严氏济生方。

② 安肾丸：方见本书卷一百五十一诸虚门九。

③ 黄芪汤：方见本书卷一百五十九诸汗门。

猪肚丸：治消渴，消中。

猪肚一枚 黄连五两 栝楼四两 麦门冬四两，去心 知母四两，如无，以蒺藜代之

右四味为细末，内猪肚中，线缝，安置甑中，蒸极烂熟，就热于木臼中捣可丸，如硬少加蜜，丸如梧桐子大，每服三十丸，渐加至四五十丸，渴则服之。如无木臼，以沙盆中用木杵研亦可，以烂为妙。

葛根丸：治消渴，消肾。

葛根一两 栝楼三两 铅丹二两 附子一两，炮，去皮脐

右四味，捣罗为细末，炼蜜为丸^①，桐子大，每服十丸，日进三服，治日饮碗水者。春夏去附子。^②南北经验方，袖珍方同。

胡粉散：治大渴，百方疗不差者，亦治消肾。

铅丹 胡粉各半两 栝楼二两半 甘草三两三半，炙碎 泽泻 石膏 赤石脂 白石脂各半两

右八味为细末，水服方寸匕，日二服，壮者一匕半。一年病，一日愈，二年病，二日愈，渴甚者二服，腹痛者减之。如丸服亦妙，每服十丸，多则腹痛也。

人参白术汤：治胃鬲瘴热，烦满不欲食，或瘴成为消中，善食而瘦，或燥郁甚而消渴，多饮而数小便，或热病，或恣酒色。误服热药者，致脾胃真阴血液损虚，肝心相搏，风热燥甚，三焦肠胃燥热怫郁，而水液不能宣行，则周身不得润泽，故瘦瘁黄黑而燥热消渴，虽多饮，而水液终不能浸润于肠胃之外，渴不止，而便注为小便多也。叔世俗流，不明乎此，妄为下焦虚冷，误死多矣。又如周身风热燥郁，或为目瘴痈疽疮疡，上为喘嗽，下为痿痹，或停积而湿^③内甚，不能传化者，变水肿腹胀也。凡多饮数洩为渴，多食数洩为消中，肌肉消瘦，小便有脂液者为消肾，此世之所传三消病也。虽经^④所不载，以内经考之，俱^⑤燥热之微甚者也。此药兼疗一切阳实阴虚，风热燥郁，头目昏眩，风中偏枯，酒过积毒，一切肠胃涩滞壅塞，

疮疥痿痹，并伤寒杂病烦渴，气液不得宣通，并宜服之。

人参 白术 当归 芍药 大黄 山栀子 泽泻已上各半两 连翘 瓜蒌根 乾葛 茯苓已上各一两 官桂 木香 藿香各一分 寒水石二两 甘草三^⑦两 石膏四两 滑石 盆硝各半斤^⑧

右为粗末，每服五钱，水一盞，生姜三片，同煎至半盞，绞汁，入蜜少许温服，渐加十余钱，无时，日三服。或得藏府疏利，亦不妨，取效更妙，后却常服之，或兼服消痞丸，似觉肠胃结滞，或湿热内甚自利者，去大黄、芒硝。

人参散：治身热头痛，或积热黄瘦，或发热恶寒，蓄热寒战，或鬲疾^⑨呕吐。燥^⑩热烦渴，或燥湿泻痢，或目疾口疮，或咽喉肿痛，或风昏眩，或蒸热虚汗，肺痿劳嗽，一切邪热变化，真阴损虚，并宜服之。

石膏一两 寒水石二两 滑石四两 甘草二两 人参半两

右为细末，每服二钱，温水调下，或冷水亦得。

三消之论，刘河间之所作也。因麻徵君寓汴梁，暇日访先生后裔，或举教医学者，即其人矣。徵君亲诣其家，求先生平昔所著遗书，乃出三消论、气宜、病机三书未传于世者，文多不全，止取三消论，于卷首增写六位藏象二图，其余未遑润色，即付友人穆子昭，子昭乃河间门人，穆大黄之后也，时觅官于京师，方旦告困徵君，欲因是而惠之。由是余从子昭授得一本，后置兵火，遂失其传，偶于乡人霍司承君祥处，复见其文，然

① 丸：儒门事亲此下有“如梧”二字。

② 二：儒门事亲作“一”。

③ 三：儒门事亲作“二”。

④ 湿：儒门事亲此下有“热”字。

⑤ 经：儒门事亲作“无”。

⑥ 俱：儒门事亲作“但”。

⑦ 三：儒门事亲作“二”。

⑧ 斤：儒门事亲作“两”。

⑨ 疾：儒门事亲作“痰”。

⑩ 燥：儒门事亲作“烦”。

传写甚误，俱^①依倣而录之，以待^②后之觉^③者，详为刊正云^④。续方柏亭东，又^⑤亭寺僧悟大师传经验方。

治饮水百杯，尚犹未足，小便如油，或如杏色，服此药三五日，小便大出，毒归于下，十日永除根本。此方令子和辨过，云是重剂可用，悟公师亲验^⑥。

水银四钱 锡二钱，用水银研成砂子 牡蛎一两

蜜陀僧一两 知母一两 紫花舌^⑦ 参一两 贝母一两 黄丹半两 瓜蒌根半斤

右为细末，男子用不生儿猪肚一箇内药，妇人用豮猪肚一箇，麻线缝之，新瓦一合，绳系一两遭，米一升，更用栝蒌根末半斤，却于新水煮熟，取出放冷，用砂盆内研烂，就和为丸，如猪肚丸法用之。

宣 明 论

消 渴

人参白术汤：治胃膈瘴热烦满，饥不欲食，瘴成为消中，善食而瘦，燥热郁甚而成消渴，多饮而数小便，兼疗一切阳实阴虚，风热燥郁，头目昏眩，风中偏枯，酒过积^⑧，一切肠胃燥涩，倦闷壅塞，疮疥痿痹，并伤寒杂病，产后烦渴，气液不得宣通。

人参 白术 当归 芍药 大黄 山栀子 荆芥穗 薄荷 桔梗 知母 泽泻已上各半两 茯苓去皮 连翘 栝蒌根 乾葛已上各一两 官桂 袖珍方桂心 青木香 藿香叶各一分 甘草三两 石膏四两 寒水石二两 袖珍方三两 滑石半斤 珍袖方加盆硝五钱

右为细末，每服抄五钱，水一茶盏，入盆消半两。生姜三片，煎至半盏，绞汁入蜜少许。温服，渐加至十馀钱，得脏腑流利取效。如常服，以意加减兼服。消痞丸散以散肠胃结滞，湿热内甚自利者，去了大黄、芒硝。袖珍方右咬咀，每服一两，水二盏，生姜三片，煎至一盏，去渣，通口服，无时。

绛雪散：治消渴，饮水无度，小便数者，大有神验。

黄芩 黄丹 汉防己 栝蒌实各等分

右为细末，每服二钱，汤浆水调下，临卧并^⑨三二服，即少^⑩。

人参散：治消肾善饮，而食而^⑪数小便溺者。

人参三分^⑫ 袖珍方三钱 白术 泽泻 栝蒌 桔梗 栀子 连翘各半两 葛根 黄芩 大黄 薄荷 白茯苓已上各一两 甘草一两半 袖珍方生石膏二两 滑石 寒水石各三两 袖珍方加砂仁三钱

右为末，入缩砂仁三钱，每服五钱，水一盏，煎至七分，入蜜少许，再煎三二沸，去滓，食前、食后服消痞丸。袖珍方右咬咀，水二盏，蜜少许，煎至一盏，去渣，通口服，不拘时候。

大黄甘草饮子：治男子妇人，一切消渴不能止者。

大豆五升，先煮三沸，出淘苦水再煮 甘草大粗者，四两，长四指，打碎 大黄一两半

右三味，用井水一桶，将前药同煮三五时，如稠强，水少更添，豆软盛于盆中放冷，令病人食豆，渴食汤汁，无时候。食尽如止渴燥罢，不止，再煮前药，不三次病悉矣。

南北经验方、袖珍方、玉机微义、卫生易简方同。

① 俱：儒门事亲作“但”。

② 待：儒门事亲作“符”。

③ 觉：儒门事亲作“学”。

④ 云：儒门事亲此下有“时甲辰年冬至日，锦溪野老书”十二字。

⑤ 又：儒门事亲作“久”。

⑥ 验：儒门事亲此下有“过矣”二字。

⑦ 舌：伤门事亲作“苦”。

⑧ 积：宣明论此下有“毒”字。

⑨ 并：宣明论此下有“进”字。

⑩ 少：宣明论作“止”。

⑪ 而：宣明论作“后”。

⑫ 分：宣明论作“钱”。

东垣试效方

消 渴

生津甘露饮子：治高卫生宝鉴作膈。消大渴，饮水无度，舌上赤涩，上下齿皆麻，舌根强硬肿痛，食不下，腹时胀痛，兰室秘藏此下云：或渴黄如蟹，名曰饘泄。浑身色黄，目白睛黄，甚则四肢痿弱无力，面尘脱色，胁下急痛，善嚏，善怒健忘，臀腰背寒，宝鉴寒寒。两丸冷甚。宝鉴此下云：顺德安抚张耘夫年四十五岁，病消渴，舌上赤裂，饮水无度，小便数多，先师以此药治之，旬日良愈。古人云：消渴多传疮疡，以成不救之疾。既效，亦不传疮疡，享年七十五岁终。名之曰生津甘露饮子方。

石膏一钱二分 宝鉴二钱半。一方用一两一钱 人参二钱 生甘草一钱 炙甘草二钱 山梔子一钱 宝鉴二钱 草澄茄一钱 白豆蔻一钱 白葵半钱 秘藏白葵花 黄柏酒拌一钱半 宝鉴二钱半 香白芷一钱 连翘一钱 杏仁去皮一钱半 麦门冬半钱 黄连三分 木香三分 桔梗三钱 升麻二钱 姜黄一钱 宝鉴二钱 知母二钱，酒制 当归身半钱 全蝎二箇 秘藏去毒。宝鉴一箇 藿香二分 柴胡三分 兰香半钱

消之为病，燥热之气胜也。内经曰：热淫所胜，佐以甘苦，以甘泻之。热则伤气，气伤则无润，折热补气，非甘寒之气不能除，故以石膏、甘草之甘寒为主；启玄子云：滋水之源，以镇阳光，故以黄连、黄柏、梔子、知母之苦寒，泻热补水为臣；以当归、杏仁、麦门冬、全蝎、连翘、白芷、白葵、兰香、甘草宝鉴作辛。甘寒，和血润燥为佐；以升麻、柴胡苦平，行阳明少阳二经，白豆蔻、木香、藿香宝鉴有草澄茄。反佐以取之；又为因用桔梗为舟楫，使浮而不下也。宝鉴此下云：东垣先生当谓子曰：洁古老人有云，能食而渴者，白虎倍加人参，大作汤剂多服之；不能食而渴者，钱氏白术散倍加葛根，大作汤剂广服之。

右件为细末，如法汤浸，蒸饼和匀成剂，捻作饼子，晒半乾，杵碎，筛如黄米大，食后，每服二钱，抄于掌中，以舌舐之，随津

唾下，宝鉴咽下。或送以白汤少许 玉机微义同。秘藏食远服。亦可。此制之缓也，不惟不成中满，亦不传宝鉴有疮疡二字。下消矣。戊申正月七日，叶律千户服此大效。

兰香饮子：兰室秘藏名甘露膏。治渴饮水极甚，善食而瘦，自汗，大便结燥，小便频数。

石膏三钱 酒知母一钱半 生甘草一钱 炙甘草半钱 人参半钱 防风一钱 半夏二分，汤洗 兰香半钱 白豆蔻仁 连翘 桔梗 升麻各半钱 右同为细末，汤浸蒸饼和匀成剂，捻作薄片子，日中晒半乾，碎如米，玉机微义作粉。每服二钱，食后，淡生姜汤送下。

地黄饮子：治口乾舌乾，小便数，舌上赤脉。此药生津液，长肌肉。

杏仁六个 生甘草三分 石膏一钱 黄连酒制，八分 桃仁六个 生地黄酒制，七分 黄柏酒制，一钱 当归酒制，四分 柴胡三分 炙甘草三分 升麻一钱 红花少许 知母酒制，半钱 麻黄根三分 汉防己酒制，五分 羌活半钱

右件，锉如麻豆大，都作一服，水二盏，煎至一盏，去渣，温服，食后。忌湿面房事盐血。戊申仲冬张安抚服此大效。

当归润燥汤：治消渴，舌上白乾燥，唇乾口乾，眼涩，黑处见浮云，大便闭涩，乾燥结硬，喜湿兰室秘藏、玉机微义作温。饮，阴头短缩。

升麻一钱半 柴胡七分 甘草六分，半生半熟 秘藏生炙，各三分 细辛一分 黄柏一钱 知母一钱 石膏一钱 杏仁六个 桃仁泥子一钱 麻仁泥子一钱 当归身一钱 红花少许 防风一钱 荆芥穗一钱 熟地黄三分 微义生地黄 小椒三个

右件，咬咀，都作一服，水二碗，煎至一盏，去渣，食后温服。秘藏热服，食远。忌辛热物。

清凉饮子：兰室秘藏名生津甘露汤。治消中，能食而瘦，口乾舌乾，自汗，大便结燥，小

便频数。

羌活 一钱 柴胡 一钱 升麻 四分 防风 五分
当归身 六分 生甘草 半钱 炙甘草 一钱 石膏 一钱半
酒知母 一钱 汉防己 半钱 草龙胆 酒制，一钱半 黄
柏 一钱半 红花 少许 桃仁 五介 杏仁 十介 生地
黄 酒制，半钱 黄耆 一钱 黄芩 酒制，一钱

右件，咬咀麻豆大，都作一服，水二盏，
酒一匙，煎至一盏，去渣，稍热服，食后。

秘藏作远。 玉机微义右咬咀，作一服，水煎，
入酒些小。此方减黄耆、黄芩、防风、草龙
胆，加麻黄根三分，黄连八分，名地黄饮子。

清神补气汤： 兰室秘藏名辛润缓肌汤。前消渴
证皆愈，止有口乾，腹不能鬻起。

升麻 一钱半 柴胡 七分 生甘草 五分 黄柏
酒制，半钱 黄连 酒制，半钱 知母 酒制，半钱 石膏

四分 杏仁 六介 桃仁 一钱 当归身 一钱 红花
少许 防风 一钱 荆芥穗 一钱 熟地黄 三分 小椒
二介 细辛 一分 生地黄 一分

右件，锉如麻豆大，都作一服，水二盏，
煎至一盏，去渣，稍热食后服。秘藏食远服。

甘草石膏汤： 消病全愈，再添舌白滑
微肿，咽喉咽唾觉痛，嗑肿，时有渴，白沫如
胶，饮冷则稍缓。

升麻 一钱半 柴胡 七分 甘草 五分 黄柏 一钱
知母 一钱 石膏 六分 杏仁 六介 桃仁 一钱 兰室秘
藏炒，去皮尖 当归身 一钱 熟地黄 三分 小椒 二介
细辛 一分 黄连 三分 红花 少许 防风 一钱 荆芥
穗 一钱 生地黄 一分

右件，锉如麻豆大，都作一服，水二盏，
煎至一盏，去渣，稍热食后服。秘藏温服。

兰室秘藏

消 渴

和血益气汤： 治口乾舌乾，小便数，
舌上赤脉。此药生津液，除乾燥，生肌肉。

柴胡 炙甘草 生甘草 此末治口乾舌乾也 麻
黄根 已上各三分 酒当归稍 四分 酒知母 酒汉

防己 羌活 已上各五分 石膏 六分，治小便赤也 酒
生地黄 七分 酒黄连 八分，治舌上赤脉也 酒黄柏
升麻 已上各一钱 杏仁 桃仁 已上各六箇 红花 少许

右咬咀，都作一服，水二大盏，煎至一
盏，去渣，温服。忌热湿面酒醋等物。

得 效 方

消 渴

肺消 澄源丹^① 真珠丸^② 苁蓉丸^③
方并见三因方。 生地黄膏^④ 方见直指方。

脾消之证，饮食入腹，如汤浇雪，随小
便而出，落于溷僻沟渠中，皆旋结如白脂，
肌肤日益消瘦，用热药则热愈甚，用凉药则
愈见虚羸，不能起止，精神恍惚，口舌焦乾，
或阳强兴盛，不交而泄，其毙不久，无治法，
姑录一二方，聊为备用。

姜粉散^⑤ 附子猪肚丸^⑥ 方并见三因方。

白术散： 治消中，消谷善饥。

人参 去芦 白术 去芦 白茯苓 甘草 炙 藿
香叶 去土。各一两 白乾葛 二两 木香 半两 加北
五味 去梗 柴胡 去毛 枳壳 去穰。各半两

右锉散，每服三钱，新水煎，去滓，不
拘时候。

茯神丸^⑦ 方见直指方。

肾消 加减八味丸： 治肾水枯竭，不

① 澄源丹：方见本卷引三因方。

② 真珠丸：方见本卷引三因方。

③ 苁蓉丸：方见本卷引三因方。

④ 生地黄膏：方见本卷引直指方。

⑤ 姜粉散：方见本卷引三因方。

⑥ 附子猪肚丸：方见本卷引三因方。

⑦ 茯神丸：方见本卷引直指方。

能上润，心火上炎，不能既济，煎熬而生，心烦燥渴，小便频数，白浊，阴痿弱，饮食不多，肌肤渐渐如削，或腿肿脚先瘦小，宜降心火，生肾水，其烦渴顿止。 澹寮方治肾虚津走，心烦燥渴，服此不惟止渴，亦免生痈疽。或先患痈疽，才觉作渴，即当服此；或有痈疽而无渴证，亦宜以预防。盖患痈之人，多于欲愈未愈之际，作渴而不可救。患渴之人，多由患痈而命终，故不可不服此药也。久服永不生渴疾，气血加壮。

熟地黄 大者，洗，焙乾，切，酒酒蒸七次，焙乾，秤二两 澹寮方洒下有饭上二字 真山药 微炒¹ 山茱萸 去核，取肉，焙乾，秤一两 肉桂 去粗皮，不见火，取末半两 泽泻 水洗，切，酒润蒸一次 澹寮方酒湿蒸五次，切，焙。一方略蒸 牡丹皮 去骨 白茯苓 去皮，为末，飞取沉者。各八钱 真北五味 略炒，别为末，两半 澹寮方去枝梗

右为末，炼蜜丸，梧桐子大，五更初未言语时，温酒盐汤下三五十丸，午前及晚间空腹再服。此方用真北五味子最为得力，服此不惟止渴，亦免生痈疽。久服永除渴疾，气血加壮。 澹寮方又云：陈良甫外科精要亦云：有一贵人，病疽疾未安而渴作，诸医尽用木瓜、紫苏、乌梅、人参、茯苓、百药煎等生津止渴之药，服多而渴愈甚，数日后，茫无功效。陈用此方，三日渴止。又云：一士大夫病渴，治疗累岁不安，一名医使服此八味丸，不半载而疾痊。因疏其病源云：今医多用醒脾生津止渴之药误矣！其疾本起于肾水枯竭，不能上润，是以心火上炎，不能既济，煎熬而生渴，今服此药降其心火，生其肾水，则渴自止矣。复云：八味丸用真北五味子最为得力，此一味独能生肾水，平补降心气，大有功效。

天王补心丹： 宁心保神，益血固精，壮力强志，令人不忘，清三焦，化痰涎，祛烦热，除惊悸，疗咽乾口燥，育养心气。

熟地黄 洗 人参 去芦 白茯苓 去皮 远志 去心 石菖蒲 去毛 黑参 柏子仁 桔梗 去芦 天门

冬 去心 丹参 洗 酸枣仁 去骨，炒 甘草 炙 麦门冬 去心 百部 洗 杜仲 姜汁炒断丝 茯神 去木 当归 去尾 五味子 去枝梗。各等分

右为末，炼蜜丸，每一两作十丸，金箔为衣，每服一丸，灯心枣汤化下，食后临卧服。作梧子大丸吞服亦可。

鹿茸丸² 方见三因方。

丹石毒枯萎散： 治盛壮之时，不自谨惜，恣情纵欲，年长肾气虚弱，惟不能房，多服丹石，真气既尽，石气孤立，唇口乾焦，精液自泄，小便赤黄，大便乾实，小便昼夜百十行，须当除热补虚。

白茯苓 去皮 天花粉 宣连 白扁豆 人参 去芦 石膏 甘草节 寒水石 白术 去芦 猪苓 各等分

右为末，每服二钱，热汤调服，立效。

石子荠苳汤³ 方见三因方

黄连猪肚丸： 治强中消渴，服枯萎散、荠苳汤后，便可服此，亦能补养。

猪肚 一枚，治如食法 黄连 去芦 小麦 炒。各五两 天花粉 茯神 去木。各四两 麦门冬 去心。二两

右五味为末，内猪肚中缝塞，安甑中蒸之极烂，木臼小杵，可丸如梧桐子大，每服七十丸，米饮送下，随意服之。如不能丸，入少炼蜜。

罌粟汤： 治肾渴，解五石毒。

罌粟子

右煮稀粥，入蜜饮之。

加减三黄丸⁴ 方见千金方。

酣饮乌梅木瓜汤⁵： 治饮酒多，发积为酷热，熏蒸五藏，津液枯燥，血泣，小便并多，肌肉消铄，专嗜冷物寒浆。方见三因方。

枳椇子丸： 治同上。

枳椇子二两 麝香 一钱

右为末，面糊丸，梧桐子大，每服三十丸，空心，盐汤吞下。

1 炒：世医得效方此下有“一两”二字。

2 鹿茸丸：方见本卷引三因方。

3 石子荠苳汤：方见本卷引三因方。

4 加减三黄丸：方见本书卷一百二十四消渴门一。

5 乌梅木瓜汤：方见本卷引三因方。

三神汤： 治同上。

乌梅肉 远志 去心，甘草水煮过，却以姜汁拌炒。各一两 枳实 去穢，一两 夏加黄连五钱，春秋冬不用。

右锉散，每服四钱，水两盏，糯禾根一握，煎七分，去滓，不拘时温服。若无糯禾根，白茅根亦可。如无白茅根，禾秆绳代之亦可。

龙凤丸： 治同上。

鹿茸 火燎去毛，一两，酒浸，炙 山药 兔丝子 酒浸，炒。各二两

右为末，炼蜜丸，梧桐子大，每服三十丸，食前，米饮下。浓煎人参汤亦可。

姜连丸¹ 方见是斋医方。

朱砂黄连丸： 治心虚蕴热，或因饮酒过多，发为消渴。

朱砂 一两，另研 宣连 三两 生地黄 二两

右为末，炼蜜丸，如梧子大，每服五十丸，灯心枣汤吞下。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、玉机微义同。

酒蒸黄连丸²： 治膈热，解酒毒，止渴，厚肠胃。方见诸病门。

通治 玄兔丹³ 方见三因方。清心莲子饮⁴ 方见简易方。六神汤⁵ 方见三因方。梅花汤⁶ 方见三因方。文蛤散⁷ 方见金匱方。羊乳丸⁸ 方见千金方。

益元散⁹、白虎汤¹⁰、去桂五苓散¹¹ 合和，大治消渴。方见诸暑门及伤寒门。

生地黄饮子¹² 方见简易方。栝蒌粉¹³ 方见千金方。降心汤¹⁴ 蜡苓丸¹⁵ 辰砂妙香散¹⁶ 方并见直指方。

神效散： 治渴疾，饮水不止。

白浮石 蛤粉 蝉壳 清寒方各一两

右为末，用鲫鱼胆七箇，调七钱 清寒方三钱。服，不拘时候，神效。清寒方此下云：交州记云浮石体虚而轻，煮饮止渴。

三消丸： 治消渴，骨蒸。宣连 去须。为末，不以多少，锉，冬瓜肉研捩自然汁，和成饼子，阴乾，再为末，再用汁浸和，如是七次，即用冬瓜汁为丸，如梧桐子大，每服三四十

丸，以冬瓜汁煎大麦仁汤送下，寻常渴，止一服。清寒方同。

浮萍丸¹⁷ 方见千金方。白术散¹⁸ 参耆汤¹⁹ 鸡苏丸²⁰ 方并见朱氏集验方。面饼丸²¹ 方见是斋医方。忍冬丸²² 方见三因方。

牡蛎散： 治不渴而小便大利。以牡蛎末，取患人小便煎服。

单方 治渴。糯稻秆灰，取中一尺烧淋汁饮。或不烧，便煎服亦妙。生牛乳细呷，或生萝卜捣取汁，时饮少许。

煞虫方²³ 方见直指方。

1 姜连丸：是斋医方无姜连丸，有姜连丸。方见本卷。

2 酒蒸黄连丸：方见本书卷一百三十九诸病门四。

3 玄兔丹：方见本卷引三因方。

4 清心莲子饮：方见本卷引简易方。

5 六神汤：方见本卷引三因方。

6 梅花汤：方见本卷引三因方。

7 文蛤散：方见本书卷一百二十四消渴门引全匱方。

8 羊乳丸：方见本书卷一百二十四消渴门引千金方（即治岭南山瘴风热毒气入肾中变寒热脚弱虚满而渴方）。

9 益元散：方见本书卷二十六诸暑门二。

10 白虎汤：方见本书卷五十二伤寒门二十六引和剂局方。

11 五苓散：方见本书卷五十二伤寒门二十六引和剂局方。

12 生地黄饮子：方见本卷引简易方。

13 栝蒌粉：方见本书卷一百二十四消渴门一引千金方。

14 降心汤：方见本卷引直指方。

15 蜡苓丸：方见本卷引直指方。

16 辰砂妙香散：方见本书卷一百三十二黄疽门二引直指方。

17 浮萍丸：方见本书卷一百二十四消渴门一引千金方。

18 白术散：方见本卷引朱氏集验方。

19 参耆汤：方见本卷引朱氏集验方。

20 鸡苏丸：方见本书卷八十五血病门二引严氏济生方。

21 面饼丸：方见本卷引是斋医方。

22 忍冬丸：方见本卷引三因方。

23 煞虫方：方见本卷引直指方。

澹 轩 方

消 渴

细辛绿豆五灵脂，等分先将豆去皮，治渴将何作汤使，煎冬瓜子最相宜。

肘 后 方

治患消渴小便利数方

卒消渴小便多方：

入地三尺取桑根，剥取白皮，炙令黄黑，锉，以水煮之令浓，随意饮之。亦可内小米，备预百要方便米同煮。勿入盐。姚云：热饮之同。此药治渴饮一斗者，差。

又方：麦门冬一两，土苺根二两，小麦二两，竹叶一把，水七升，煮取三升半，再服。姚云：小麦、麦门冬、栝蒌并一升，竹叶三升。

大渴，日饮数斗，小便亦尔者，活萎、汉防己、黄连、铅丹分等捣末，以苦酒水各一合，和服方寸匕，日三。服讫，当强饮水，须臾，恶之不复饮。

此病须检大方。姚氏云：消渴为病，皆中热所作，小便多，多所饮冷，虚极短气，内消者，食物皆消作小便而不渴。经言：肾实则消。消者，渴而利是也。所以服石之人，其小便利者，石性归肾，肾得石则实，实则消水浆，故利，利则不得润养五藏，人衰则百病生。

消渴方：

煮竹根汁，若煮梁米汁饮之，并取止，又须鸡子吞之，饮豉汁，各随多少。

又消渴内消，小便热中，六物丸：

栝蒌六分 麦门冬六分 知母五分 人参 土瓜根 苦参各四分

捣下，以牛胆和为丸，服如小豆二十丸，溺下之，日三，不止，稍加之。咽乾，加麦门冬；舌乾，加知母；胁下满，加人参；小

便难，加苦参；数者，加土苺根，随病所在，倍一分加之。

渴，喉口燥涩，濡咽煎：

甘草三两，炙，羊髓一升，无，用酥亦可，白蜜一升，内蜜等煎如薄糜，含咽。

葛氏疗小便，卒大数，非淋，令人瘦，不中水猪肪如鸡子炙之，下取肥汁尽服之，不过此方，并疗遗尿。备预百要方同。

又方：石膏半斤，捣碎，以水一斗，煮取五升，稍饮之。

又消渴传效，取乌豆置牛胆中阴乾，百日吞之。备预百要方同。

少小眠中遗尿不自觉方：取燕窠中葍，烧取一钱，即差。

又主消渴饮水，日夜不止，口乾，小便数。田中螺五升，水一升。卫生易简方一斗，浸经宿，渴即饮之，每日一度易水换生螺为妙。

简要济众治消渴独胜散：

出了子卫生易简方结子。萝卜三枚，净洗薄切，日乾为末，每服二钱，煎猪肉汁，澄清调下，食后并夜卧，日三服。易简方此下云：不过三剂，大妙。

经验方治一切渴。大牡蛎不计多少，于腊日端午日黄泥裹，烧通赤，放冷，取出为末，用活鲫鱼煎，调下一钱匕，小儿服半钱匕，只两服差。

斗门方治渴疾。用晚蚕砂焙乾为末，冷水下二钱，不过数服。卫生易简方同。

秦运副云：有人消渴，引饮无度，或令食韭苗，其渴遂止。法要日吃三五两，或炒或作羹，无入盐，极效，但吃得十斤即佳，过清明勿吃，入酱无妨。澹寮方、寿域神方、卫生易简

方同。

经验方缩小便。以麋块雌黄一两半，研如粉，乾姜半两，切碎，入盐四大钱，同炒令乾姜色黄，同为末，乾蒸饼，入水为丸，如绿豆大，每服十丸至二十丸，空心，盐汤下。

千金方疗尿床方：

羊肚贮水令满，系两头，熟煮开，取水顿服之，即差。

又集验方鸡肫脰一具并肠服，服之，男雌女雄。

外台秘要近效尿床，取麻鞋网带及鼻根等，唯不用底，须七量，以水七升，煮取二升，分再服之。

濟 寮 方

消 渴

鹿兔煎：治三消渴利，神药。常服，禁遗精，止白浊，延年。

兔丝子 北五味 各五两 白茯苓 二两半，并如玄兔丹法制度 鹿茸 一两半，盐酒浸，炙

右为末，生地黄汁搜和为丸，梧子大，每服五十丸，空心，盐酒下。

渴消方：

浮石 舶上青黛 各等分 麝香 少许

右细末，每服一钱，温汤调下。

黄耆六一汤：大治渴疾，免患痈疽。医方大成治男子妇人，诸虚不足，胸中烦悸，时常消渴，或先渴而欲发疮，或病痈疽而后

渴者，并宜服之。玉机微义同。

绵黄耆 去叉股者，用箭筛者，六两，一半细锉，焙乾，生用，一半用盐水润湿，磁器盛，饭上蒸三次，焙乾，细锉用 大成去芦，蜜涂炙，六两 粉草 一两，一半生，细锉，一半炙细锉 大成炙，一两

右为细末，每服二钱，早晨日午，以白汤点服。患痈疽者，亦可用酒调。三因方云：有人渴疾，依山谷方，单用兔丝子酒浸透直尔抄服，甚效。亦有将黄芪、甘草作六一汤服者，尤效。又渴人须防发痈疽，宜忍冬丸。大成右咬咀，每服三钱，水一盞，寿域神方一盞半。枣一枚，煎七分，温服，不拘时。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、卫生易简方与大成同。

卫 生 宝 鉴

消 渴 治 法

酒蒸黄连丸：治消渴。拔粹方此下云：饮水无度，小便频数。玉机微义治消渴，饮水无度，至二三升，小便五七十次，发热，瘦弱口乾，食已如饥，此名消瘴。今用味苦无毒除热正气，消渴厚肠。消渴之人，脾胃恶湿，黄连为对。用黄连拔粹方、微义净。半斤，酒一升，汤内重蒸伏时，取出，晒乾为末，滴水为丸，如梧子大，每服五十丸，拔粹方五七十丸。温水下。

参苓饮子：治口乾燥，生津液，思饮食。

麦门冬 去心 五味子 白芍药 熟地黄 黄芪 各三两 白茯苓 二钱半 天门冬 人参 甘草 各五钱

右为粗末，每服三钱，水一盞半，生姜三片，枣子二箇，乌梅一箇，煎至一盞，去渣，温服，食后。

麦门冬饮子：治膈消，胸满烦心，津液燥少，短气，多为消渴。

人参 茯神 麦门冬 拔粹方、袖珍方、玉机微义去心 知母 五味子 生地黄 甘草 炒 栝蒌根 拔粹方、袖珍方用实 葛根 各等分 袖珍方乾葛

右咬咀，每服五钱，袖珍方一两。水二盞，

竹叶十四片，煎至七分，去渣，温服，无时。

麦门冬汤：治消渴，日夜饮水不止，饮下小便即利。此方并冬瓜饮子，得之张文叔。

麦门冬 玉机微义去心 黄连 冬瓜乾 各二两

右为粗末，每服五钱，水一盞，煎至七分，去渣，温服。如无乾者，用新冬瓜一枚，重三斤，去皮穰子，分作十二片，为十二服。

微义此下云：每服一片，日三次。

又方：冬瓜一片，擘破，水三盞，煎七分，去渣，温服，日三。

冬瓜饮子：治消渴，能食而饮水多，小便如脂麸片，日夜无度。

冬瓜 一箇 黄连 十两，为末 圣济总录去须，别捣为细末

右先取冬瓜，割开去穰净，糝黄连在冬瓜内，再将顶盖，热灰火中煨熟，去皮细切，烂研，用布取汁，每服一盞至二盞，食前，日三服，夜二服。

辨六经渴并治法

太阳渴，脉浮无汗者，五苓、滑石之类。

阳明渴，脉长有汗者，白虎、凉膈之类。

少阳渴，脉弦而呕者，小柴胡加瓜楼根也。

太阴渴，脉细不欲饮水，纵饮唯思汤不思水，四君子、理中汤之类。

少阴渴，脉沉自利者，猪苓汤、三黄汤之类。

厥阴渴，脉微引饮者，当少少与之^①。

滑石治渴，本为窍不利而用之，以其燥

而能亡津液也。天令湿气太过当用之。若无湿而用之，是为犯禁。假令小便不利，或渴或不渴，知内有湿热也；小便自利而渴，知内有燥也。湿宜渗泄之，燥宜润之，则可矣。

杂证有汗而渴者，以辛润之；无汗而渴者，以苦坚之。

伤寒食少而渴者，当以和胃药止之，不可用凉药，恐损胃气，愈不能食，白术、茯苓是也。

太阳无汗而渴者，不宜白虎；汗后脉洪大而渴者，方可与之矣。

阳明有汗而渴者，不宜五苓；若小便不利，汗少脉浮而渴者，宜与之。

若人病心肺热而不渴者，知不在太阴、少阴之本，只在标也，在标则不渴矣；若渴者，是在本也。

胆瘴治验

内经云：有病口苦，名曰胆瘴。乃肝主谋虑，胆主决断，盛汁三合，为清净之府，肝取决于胆，或不决为之恚怒，怒则气逆，胆汁上溢，故口苦，或热盛使然也。主之以^②

龙胆泻肝汤：

黄芩 七分 柴胡 一钱 甘草 生 人参 天门冬 按粹方去心 黄连 知母 龙胆草 山梔子 麦门冬 各五分 按粹方去心 五味子 十箇

右十一味，咬咀，作一服，水二盞，煎至一盞，去渣，温服，食远。忌辛热物。此方因焦秀才病口苦，予制此方，治之得效。又名龙胆泻肝汤^③。

圣济总录一

消 渴

消渴者，渴而引饮，乃复澼少是也。得之五石之气，内燥津液，肾气不化，故渴甚而澼少也，久不治，则经络壅涩，留于肌肉，

变为痼疽。

治三消渴疾，消石散方：

① 之：卫生宝鉴此下有“滑石”二字。

② 以：卫生宝鉴此下有“龙胆泻肝汤”五字。

③ 又名龙胆泻肝汤：卫生宝鉴无此句。

消石 茜根 铅霜 各一两

右三味，捣罗为散，每服一钱匕，冷水调下。

治三消渴疾，桃红散方：

赤石脂 石膏 各研 栝蒌根 雄 白石脂 铅丹 各一两 甘草炙，半两

右六味，捣罗为散，冷水调下二钱匕。

治三消渴疾，铅黄丸方：

铅丹 黄连 去须，各半两 乾葛粉 栝蒌根，各三分

右四味，捣罗为末，炼蜜丸，梧桐子大，冷水下二十丸。

治消渴，香墨散方：

墨 一两 栝蒌根 三两 铅丹 半两

右三味，捣罗为散，拌匀，第一服药末二钱匕，新水一盏调下，次日一服，水调药末一钱匕，不计时候，服药时不得忌水，任意饮三两盏，后自然怕水，服三五日见效。

治消渴，饮水无度，沃焦散方：

泥鳅鱼 一十头，阴乾，去头尾，烧灰，碾细为末 乾荷叶 碾细为末

右二味末，等分，每服各二钱匕，新汲水调下，遇渴时服，日三，候不思水，即止。

治消渴，日饮水数斗不止，葛根丸方：

葛根 雄 栝蒌根 雄 附子 炮裂，去皮脐 铅丹 炒令紫，研，各一两

右四味，先将三味，捣罗为散，入铅丹同研令匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，煎茅根汤下，日三。

治消渴，饮水不休，菝葜饮方：

菝葜 雄炒 汤瓶内碱 各一两 乌梅 二两，并核椎碎，焙乾

右三味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盏，于石器中，煎至七分，去滓，稍热细呷。

治消渴，饮水不休，神应散方：

滑石 研 寒水石 研，各半两

右二味，碎研为散，用生鸡子一枚，凿破，去黄留清，调和药末，令如稠膏，却纳在鸡壳内，以纸封口，用盐泥固济，暴乾，

炭火内烧令通赤，放冷，去土并壳，取药研令绝细为度，每服大人二钱匕，小儿半钱匕，米饮调下。

治消渴，银宝丸方：

水银 一两，用铅结为沙子 栝蒌根 一两半 苦参 牡蛎 煨为粉 知母 焙 蜜陀僧 各一两 铅丹 半两

右七味，捣罗为末，若阳人患用未曾生长雌猪肚一枚，若阴人患用雄猪肚一枚，贮药在内，以线缝合，用索子十字系在一新博^①上，不令走转，又别用栝蒌根半斤，细切，入在水中，一处同煮，自平旦煮至午时，取出候冷，细切肚子及药，同捣为膏，丸如梧桐子大，阴乾，每服五丸，温水下。

治消渴，殊胜散方：

乌贼鱼骨 去甲 海浮石 桔梗 雄炒 葛根 雄 丹砂 研水飞 虎杖 烧过各^②二分

右六味，捣罗为散，渴时煎麦门冬汤调下二钱匕，空心，日午夜卧各一服。

治消渴，饮水不止，栝蒌根丸方：

栝蒌根 雄 黄连 去须 知母 焙 麦门冬 去心，各五两

右四味，捣罗为末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服三十丸，米饮下。

治消渴，饮水日夜不止，生津丸方：

青蛤粉 白滑石 各一两

右二味，研为细末，用黄颡鱼涎，和为丸，如梧桐子大，每服三十丸，煎陈粟米饮下，不拘时候。

治消渴，累年不愈者，莎草根散方：

莎草根 去毛，一两 白茯苓 去黑皮，半两

右二味，捣筛为散，每服三钱匕，陈粟米饮调下，不计时候。

治消渴，减食饮水不休，楮叶丸方：

乾楮叶 炒 桑根白皮 雄，炒 人参 白茯苓 去黑皮 定粉 各一两

右五味，为细末，取楮汁和丸，如梧桐子大，每服二十丸，煎人参汤下，不计时候。

① 博：圣济总录作“砖”。

② 各：此下脱字，圣济总录作“一”。

治消渴，疾，久不愈，楮叶散方：

蜗牛焙乾，半两 蛤粉 龙胆去土 桑根白皮锉，炒。各一分

右四味，捣罗为散，每服一钱匕，煎楮叶汤调下，不拘时候。

治渴疾，澄水饮方：

银汤 餅内 兼 水萍 焙乾 葛根 銼

右三味，各等分，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，同煎至一盞，去滓，温服。

治消渴，亥骨饮方：

猪脊骨 五寸 枣 二十枚，擘碎 甘草 微炙，锉 乾姜 炮。各半分

右四味，咬咀，以水三升，同煎至二升，发时量意加熟水服。

治消渴，及诸渴不止，冬瓜饮方：

大冬瓜 一枚 黄连 去须，半斤

右二味，先捣黄连为末，将冬瓜三停中截去一停，取二停，净去瓢子，内黄连末于冬瓜中，却取截下一头，盖却，搜白面厚裹冬瓜令遍，即更以黄土硬泥裹一重，候微乾，坐瓜在灰火中，四面簇炭火烧令泥赤即止，候冷，打去泥土，并剥去面，揭开瓜头，里面有黄连汁，不限多少，滤过，每服一盞，渴即饮之，立差，未差更作一服。

治因好食热面炙肉，及服补治壅热药并乳石，三焦气隔，心肺乾热，口乾舌焦，饮水无度，小便日夜不知斗数，心欲狂乱，服此救急止渴，栝萎饮方：

栝蒌一枚，黄熟者，去皮，用瓢并子 冬瓜一枚，中
样者，割破头边，内栝蒌瓢子在冬瓜心内

右二味，用黄土泥裹冬瓜令匀，可半指厚，候乾，簇炭火烧令泥通赤即止，去泥取瓜，就热碎切，烂研，布绞取汁，约七八合，更入白蜜两匙头，搅令调匀，候稍冷，即分三度服，藏府热歇，即不思水，自无小便，如不是枯萎熟时节，即独烧冬瓜服之。

治消渴疾，人参煎方：

人参一两 葛根^性，二两

右二味，捣罗为末，每发时须得煨猪汤

一升已来，入药末三钱匕，又入蜜二两，都一虚于铛子内，慢火熬之，至三合已来，似稠黑汤，便取出于新瓷器内，每夜饭后取一匙头，含化咽津，重者不过三服。

治消渴，口乾烦躁，饮水无度，铅霜丸
方：

铅霜 半两 青黛 栝蒌根末 各一两 龙脑 少许

右四味，细研令匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，微嚼，煎竹叶汤下，新汲水下亦得，食后日三。

治积年消渴，好食冷物，竹叶汤方：

青竹叶 锉碎 白茯苓 去黑皮 地骨皮 锉 栝
楼根 各一两 桂 去粗皮 甘草 炙，锉。各半两 麦门
冬 去心，焙，二两

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，入小麦一撮，煎至八分，去滓，食后温服，日二。

治消渴，膈热烦躁，生津液，梅苏丸方：

白梅肉 紫苏叶 乌梅肉 各半两 人参 一分 麦门冬 去心，三分 百药煎 三两 甘草 炙，锉，一两半 诃梨勒 炮，去核，一分

右八味，捣罗为末，炼黄蜡汁，拌和为丸，如鸡头实大，每服一丸，含化咽津，不计时候，路行解渴。

治消渴方：

冬瓜一枚，削去皮

右一味，埋在湿地中一月，将出，破开，取清汁饮之，逾二三料遂愈。

治渴疾，饮水不止，甘露散方：

乾猪胞十枚，剪破，出却气去，却系著处，用乾盆子一只，烧胞烟尽，取出，研令极细，每服一钱匕，温酒调下，不拘时候。

治消渴，饮水不止，姜鱼丸方：

乾生姜末一两

右一味，用鲫鱼胆汁和丸，如梧桐子大，每服七丸，米饮下，不拘时候。

治消渴，饮水不止，水骨丸方：

汤瓶内水硷一两

右一味，研为细末，烧粟米饭和丸，如梧桐子大，每服十五丸，人参汤下，不拘时候。

治消渴，发作有时，心脾有热，饮水无度，人参汤方：

人参 桑根白皮 锉，二两 麦门冬 去心，焙 知母 枇杷叶 拭去毛，炙 黄连 去须，微炒 葛根 锉 白茯苓 去黑皮 地骨皮 淡竹根 各一两

右一十味，细锉如麻豆，每服五钱匕，用水一盞半，煎取八分，去滓，温服。

治消渴，饮水过多，心腹胀满，桑白皮汤方：

桑根白皮 锉，炒 人参 黄耆 锉，炒 草豆蔻 去皮，各一两 枳壳 去瓤，麸炒 青木香 芍药 半夏 汤洗，去滑 槟榔 锉，各半两 桂 去粗皮，三分 枇杷叶 拭去毛，蜜涂炙，半两

右一十一味，粗捣筛，每服五钱匕，用水一盞半，入生姜五片，煎取八分，去滓温服。

治久渴，旬日见效，臄脰散方：

鸡臄脰黄皮 鸡肠 各五具，炙乾 鹿角胶 炙 燥 白龙骨 白石脂 漏芦 去芦头，炙，各一两 土瓜根 三两 黄连 去须 苦参 牡蛎粉 各二两半 桑螵蛸 二七箇，炙

右一十一味，为散，每服一钱匕，至二钱匕，米饮调下，日三夜一。

治消渴，饮水过多，麦门冬丸方：

麦门冬 去心，焙 栝蒌根 大麻仁 研 大 黄 蒸二度，切，炒 苦参粉 铁粉 各三两 鸡臄脰黄皮 炙，七枚 黄芩 去黑心 泽泻 各一两半 龙齿 研 土瓜根 知母 焙 石膏 研，各二两 银薄 二百片，和龙齿石膏研入

右一十四味，捣研为末，炼蜜丸，如梧桐子大，每食后，煎生地黄汤下二十五丸，日二服。

治消渴，黄连牛乳丸方：

黄连 去须，一斤为末 麦门冬 去心，二两烂研 牛乳 地黄汁 葛汁 并一合

右五味，合研，众手丸，如梧桐子大，

每服二十丸，空心粥饮下，日再，渐加至四十丸。

治消渴，小便数少，虚极羸瘦，黄耆丸方：

黄耆 锉 鹿茸 去毛，酥炙，各二两 牡蛎 煨，一复时 土瓜根 黄连 去须 白茯苓 去黑皮，各一两 人参 一两半

右七味，捣罗为末，研令细，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服三十丸，用何首乌汤下。

治消渴，饮水不止，麦门冬丸方：

麦门冬 去心焙 升麻 黄连 去须 黄柏 去粗皮 黄芩 去黑心，各五两 生乾地黄 焙 人参 各三两 栝蒌根 七两 苦参 八两

右九味，捣罗为末，以牛乳和，众手丸，如梧桐子大，每服三十丸，食前，米饮下。

治消渴，饮水不辍，多至数斗，竹叶汤方：

甘竹叶 切 大麻仁 炒 赤秫米 各一升，淘净 鹿脚 四只，汤浸去皮毛骨，细研肉 白茯苓 去黑皮一两 薤白 二两切

右六味，锉如麻豆，分作八服，每服先以水三盞，煎麻仁竹叶取二盞，去滓，澄清，入诸药，鹿脚又煎去滓，取一盞，微微饮之，渴止为度。

治消渴，小便数少，菝葜饮方：

菝葜 土瓜根 各二两半 黄耆 锉，焙 地骨皮 五味子 各二两 人参 牡蛎 熬粉，各一两半 石膏 碎，四两

右八味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓，空腹温服。

治消渴，及小便无度，铅丹散方：

铅丹 白石脂 研 赤石脂 研 胡粉 各半两 石膏 碎 甘草 如手指大者生 泽泻 各一两一分 栝蒌根 二两半

右八味，捣研为散，每服三钱匕，新汲水调下，日三，更量虚实加减，若渴甚，夜二服，勿用酒，一剂可救数人，铅丹久服肠痛，则宜减之，小儿每服一二钱匕，亦疗酒渴。

治消渴，初因酒得，人参汤方：

人参 甘草 半生半炙。各一两

右二味，粗捣筛，以豕猪水，去滓澄清，取五升，同煎至二升半，去滓，渴即饮之，永差。

治消渴，黄连丸方：

黄连 去须一两 苦参一斤 麝香 一钱

右三味，捣罗为末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服六十丸，空腹茶下，日再，任意吃茶，不限多少。

止渴备急方：

右以大豆芽，嫩者三五茎，涂酥炙令黄熟，捣罗为散，每服二钱匕，煎人参汤调下。

医方类聚卷之一百二十六

消 渴 门_三

圣 济 总 录_二

消 渴 烦 躁

消渴烦躁者，阳气不藏，津液内燥，故令烦渴而引饮且躁也。内经谓诸躁狂越，皆属于火。盖以心肾气衰，水火不相济故也。

治消渴热盛，烦躁恍惚，麦门冬饮方：

生麦门冬_{去心，三两} 甘竹沥_{三合} 小麦_{二合} 知母_{一两半} 芦根_{二两} 生地黄_{三两}

右六味，锉如麻豆，每用半两，水三盏，煎至二盏，去滓，入竹沥少许，分二服，食后。

治消渴，心脾中热，烦躁不止，下焦虚冷，小便多，羸瘦，芦根汤方：

芦根_{一斤} 黄耆_锉 栝蒌根 牡蛎_{煨，各二两} 知母_{三两} 生麦门冬_{去心，六两}

右六味，咬咀，每服三钱匕，水一盏，煎取七分，去滓，食后乘渴细服。

治烦渴不止，咽乾燥热昏闷，翠碧丸方：

青黛_研 麦门冬_{去心，焙} 葛根_{锉，各一两} 半夏_{汤洗，去滑七遍，切，焙，二两} 人参 知母_{焙，各半两} 栝蒌根_{三分} 天南星_{牛胆渍者，半两} 寒水石_{火煨，三两}

右九味，捣研为末，面糊和丸，如梧桐子大，金薄为衣，每服十五丸，人参竹叶汤下，食后临卧服。

治消渴，心脾实，躁热多渴，化为小便，知母饮方：

知母_{切，焙} 生芦根_{各三两} 土瓜根_{二两} 黄芩_{去黑心} 甘草_{炙，各一两半} 龙齿_{三两} 大黄_{二两半}

右七味，咬咀，每五钱匕，水三盏，煎取二钱，去滓，下生麦门冬汁二合，食后，

分温三服。

治消渴及心藏躁热，饮水无度，桑白皮汤方：

桑根白皮_锉 人参 知母_{切，焙} 麦门冬_{去心，焙} 枇杷叶_{刷去毛，微炙} 黄连_{去须，锉，炒} 葛根_锉 地骨皮_{去土} 淡竹根_{洗去土，暴乾锉，各半两}

右九味，粗捣筛，每服四钱匕，水一盏半，煎至一盏，去滓，食前服，日再。

治消渴，心中烦躁，黄耆汤方：

黄耆_锉 白茅根_锉 麦门冬_{去心，微炒} 白茯苓_{去黑皮，各三两} 石膏_{八两} 车前子_{去土，五两，生} 甘草_{二两半，炙，锉}

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水二盏，煎至一盏，去滓，空腹温服。

治消渴发热，心神烦躁引饮，麦门冬汤方：

麦门冬_{去心，焙} 黄耆_锉 黄连_{去须} 桑根白皮_{锉，各一两} 石膏_{二两} 知母_焙 生天门冬_{去心，半斤} 白蜜_{炼，五合}

右二味，先以水五盏，煎天门冬至三盏，新汲水淘四五过，漉出，别以熟水一盏，下蜜搅匀，瓷瓶贮浸天门冬五日，密封，每食后，食一两。

治丹石发，关节毒气不宣，心肺躁热，渴不止，饮水旋作小便，久即为痈疽发背，

① 母：此下注文脱字，圣济总录作“一”。

② 麦门冬汤：圣济总录原方为“麦门冬去心，焙 黄耆 黄连去须 桑根白皮 各一两 石膏二两 知母焙 栝蒌根各三分 人参 甘草炙，锉 葛根 赤茯苓去黑皮 地骨皮 升麻各半两 右一十三味，粗捣筛，每服四钱匕，水一盏，入生姜半分切，淡竹叶二七片，煎至六分，去滓，不计时候温服”。

③ 知母焙：此下二药系天门冬汤错简。圣济总录原方作“治消渴烦躁，惊悸不安，天门冬煎方”。

茅根饮方：

白茅根^性，一两半 桑根白皮^性，二两 麦门冬^{去心，焙}，一两半 白茯苓^{去黑皮}，三两 露蜂房^{炙黑色}，一两

右五味，捣筛如黍米粒大，每服四钱匕，水一盞半，入竹叶十余片，细锉，枣二枚，擘，同煎至八分，去滓，食后服。

治消渴，胸膈烦闷，躁渴饮水无度，人参饮方：

人参一两 白茯苓^{去黑皮} 甘草^炙，各半两 麦门冬^{去心}，一分

右四味，㕮咀，如麻豆大，以水五盞，煎取二盞，去滓，温顿服之。

治消渴，口乾烦躁，饮水无度，铅白霜丸方：

铅白霜^{半两} 青黛^{一两} 栝蒌根末^{一两} 龙脑^{一钱}

右四味，细研匀，炼蜜和丸，梧桐子大，每服二十丸，煎竹叶汤嚼下，食后日三。

治消渴烦热，白矾丸方：

白矾^{烧令汁尽} 铅白霜^{各一分}

右二味，细研令匀，炼蜜和丸，如鸡头大，绵裹，含化咽津。

治消渴烦热，心中狂乱，葛根汁方：

生葛根^{去皮，五斤，细切，木杵臼中烂捣研如泥，净布绞取汁一瓷碗} 白蜜^{两匙}

右二味，同搅匀，不限早晚，渴即饮一盞，量力饮之，频服亦不损人。

治消渴，心胸烦躁，黄连丸方：

黄连^{去须} 栝蒌根 甘草^{炙，性} 梔子仁^{微炒}，各一两半 香豉^{炒黄}，二两半

右五味，捣罗为末，炼蜜和剂，更于铁臼内涂酥杵匀熟，丸如梧桐子大，午食后，温浆水下三十丸。

消渴口舌乾燥

脾主口，心主舌，消渴口舌乾燥者，邪热积于心脾，津液枯耗，不能上凑故也。其证饮食无味，善渴而口苦，治法当涤去心脾

积热，使藏真濡于脾则愈。

治消渴，口乾唇焦，心脾藏热，唯欲饮水，茯苓汤方：

白茯苓^{去黑皮} 麦门冬^{去心，焙}，各四两 石膏^{五两} 茅根^性，一升

右四味，粗捣筛，每服四钱匕，水一盞半，入冬瓜一片，同煎至七分，去滓温服，不拘时。

治消渴，口舌乾燥，四肢痠疼，日晡颊赤，烦闷，升麻丸方：

升麻 黄连^{去须} 龙胆 黄芩^{去黑心，性} 犀角^镑 萎蕤 知母^焙，各一分 前胡^{去芦头} 鳖甲^{醋炙去裙襴}，各半两 朴消^研，一分

右十味，捣研为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，不拘时，温浆水下。

治消渴，唇乾舌燥，枸杞汤方：

枸杞根^性，二两 石膏^碎，一两 小麦^{一兩半}

右三味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治消渴，口舌乾燥，麦门冬丸方：

麦门冬^{去心，焙} 生乾地黄^焙 升麻 黄芩^{去黑心} 黄连^{去须} 黄柏^{去粗皮} 人参 栝蒌实 苦参^{各二两}

右九味，捣罗为末，以牛乳和众手丸，如梧桐子大，每服二十丸至三十丸，米饮下。

治消渴，口乾舌燥，地黄煎方：

生地黄^{细切}，三斤 生姜^{细切}，半斤 生麦门冬^{去心}，二斤

右三味，一处于石臼内捣烂，生布绞取自然汁，用银石器盛，慢火熬，稀稠得所，以瓷合贮，每服一匙，用温汤化下，不拘时。

治消渴，口乾喜饮水，小便数，心烦闷，健忘怔忡，麦门冬丸方：

麦门冬^{去心，焙} 土瓜根^性 山茱萸 鹿茸^{酒浸，炙去毛} 牛膝^{去苗性} 狗脊^{碎，性，去毛} 茯神^{去木} 人参^{各一两} 黄连^{去须} 菟丝子^{酒浸一宿，暴乾，别捣为末}，各一两半 龙骨^烧 牡蛎^煨，各三分

右一十二味，捣罗为末，炼蜜丸，如梧

桐子大，每服二十丸，不拘时，煮小麦饮下，加至三十丸。

治消渴，口乾，日夜饮水无度，浑身壮热，冬瓜饮方：

冬瓜一枚，重三斤，去皮瓢，分作十二片 麦门冬去心，二两 黄连去须，一两半

右三味，以二味，粗捣筛，作十二服，每服水三盏，入冬瓜一片，擘碎，同煎至一盏，去滓温服，日三夜二。

治消渴，饮水不止，小便中如脂，舌乾躁渴喜饮，栝蒌丸方：

栝蒌根五两 黄连去须，一两 浮萍草①

右三味，捣罗为末，用生地黄汁半盏，于石臼内，木杵捣令匀，再入面糊丸，如梧桐子大，每服三十②，食后临卧，牛乳汤中下，日三，煎菖蒲汤下亦得。

治消渴，隔热咽乾，止烦渴，生津液，乌梅汤方：

乌梅肉炒，二两 茜根锉，一两 黄芩去黑心，一分 葛根锉 人参 白茯苓去黑皮 甘草炙。各半两

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至八分，去滓，不拘时温服。

治消渴，口舌乾燥③，煎丸方：

生地黄取汁，二升半 生栝蒌根取汁，二升半 羊脂碎切，半升 白蜜一斤 黄连去须，一斤，别捣为末

右五味，先取地黄汁等四味，入银石器内，慢火煎令脂消熟，倾出，将黄连末同捣，令得所，众手丸，如梧桐子大，每服二十丸，粟米饮下，日三五服。

治消渴，日夜饮水不止，小便利，地骨皮饮方：

地骨皮锉 土瓜根锉 栝蒌根锉 芦根锉。各一两半 麦门冬去心，焙，二两 枣七枚，去核

右六味，锉如麻豆，每服四钱匕，水一盏，煎取八分，去滓温服，不拘时。

治消渴，口舌焦乾，精神恍惚，栝蒌根汤方：

栝蒌根切 黄连去须 石膏碎。各三两 枸杞

叶切，半斤 甘草炙，二两

右五味，粗捣筛，每服四钱匕，水一盏，煎至七分，去滓，不拘时温服。

治消渴，口乾小便数，茅根汤方：

茅根锉 芦根锉 苕蕒细锉。各二两 石膏碎，一两半 乌梅去核，炒，半两 淡竹根锉，一两

右六味，粗捣筛，每服四钱匕，水一盏半，煎取一盏，去滓温服，不拘时。

治消渴，肾藏虚损，腰脚无力，口舌乾燥，磁石汤汤④：

磁石一两半，捣如麻粒大，先以水淘去赤汁，候乾，分为五贴，每贴用绵裹，入药内煎 黄耆锉 地骨皮锉 生乾地黄焙 五味子 桂去粗皮 枳壳去瓢，麸炒 槟榔锉。各半两

右八味，七味粗捣筛，分为五贴，每贴先用水三盏，与磁石一贴，同煎至一盏半，去滓，分二服。

治消渴，舌乾引饮，麦门冬汤方：

生麦门冬去心，一两半 栝蒌根三两 茅根 竹茹各五两 小麦三合 乌梅去核，七枚

右六味粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至一盏，去滓温服，不拘时。

治消渴，舌乾体瘦方：

枸杞根白皮 小麦 生麦门冬去心。各一升 右三味，以水一斗，煮取五升，去滓，渴即饮之。

治口中乾燥，无津液而渴，猪胆煎方：

雄猪胆五枚 定粉一两

右二味，以酒煮胆，候皮烂，即入粉研细，同煎成煎，丸如鸡头大，每服二丸，含化咽津。

消渴腹胀

脾土制水，通调水道，下输于膀胱，消渴饮水过度，内溃脾土，土不制水，故胃胀，则为腹满之疾也。内经谓水为阴，腹者至阴

① 草：圣济总录此下有“二两”二字。

② 十：圣济总录此下有“丸”字。

③ 燥：圣济总录此下有“地黄”二字。

④ 汤：圣济总录作“方”。

之所居，是以水饮之证，先见于腹满。

治久患消渴，小便数，服止小便药，多渴，犹不止，小便复涩，两肋连膀胱胀闷急妨，心胸烦热，赤茯苓丸方：

赤茯苓^{去黑皮} 桑根白皮^锉 防己 麦门冬^{去心，焙} 各一两半 木香 郁李仁^{汤浸，去皮，焙干} 各一两研

右六味，先捣前五味，细罗为末，与郁李仁研令匀，炼蜜和为剂，更于铁臼内酥杵令匀熟，丸如梧桐子大，每日空腹，煎木通枣汤下三十丸，至晚再服，渐加至五十丸。

治消渴，腹胁虚胀，心下满闷，旋复花汤方：

旋复花^{净择，去茎叶微炒} 桑根白皮^锉 各一两半 紫苏^{并内茎乾者} 犀角^镑 各半两 赤茯苓^{去黑皮} 二两 陈橘皮^{汤浸去白，微炒} 一两半

右六味，粗捣筛，每七钱匕，水三盏，入枣二枚，擘，生姜半分，拍破，盐豉半匙，同煎至一盏半，去滓，分温三服，每食后一服，如人行十五里已来，更一服。

治消渴，饮水过多，心腹胀满，或肋肋间痛，腰腿沉重，人参汤方：

人参 芍药^{各二两} 大腹子^{两枚，慢灰火内煨，锉} 葛根^锉 赤茯苓^{去黑皮} 黄芩^{去黑心} 桑根白皮^锉 知母^焙 各一两半 萎蕤^{一两一分} 枳壳^{去瓢，麸炒，三分}

右十味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入生姜如枣大，拍破，煎至七分，去滓，空心温服，食后夜卧再服。

治消渴，饮水过多，心腹胀满，木香汤方：

木香 枳壳^{去瓢，麸炒令黄色} 半夏^{汤洗七遍，去滑，焙干} 芍药 槟榔^{灰火嫩煨过，锉} 各¹□两 人参 桑根白皮^锉 黄耆^锉 草豆蔻^{去皮} 各一两 桂^{去粗皮} 三分 枇杷叶^{去毛，涂蜜，慢火炙} 一两

右一十一味，粗捣筛，每服四钱匕，水一盏半，入生姜如枣大，拍破，同煎至八分，去滓，食前服，日三。

治消渴，喉乾不可忍，饮水不止，腹满

急胀，麦门冬汤方：

麦门冬^{去心，焙} 乌梅^{去核取肉，炒} 各二两

右二味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，煎至半盏，去滓，食后温服，日三。

消渴后虚乏

久病消渴之人，荣卫不足，筋骨羸劣，肌肤瘦痒，故病虽差，而气血未复，乃为虚乏，又有缘少服乳石而消渴者，病后津液虚竭，经络否涩，亦令虚乏，须防痈疽之变，救治之法，所不可忽。

治消渴后，四肢羸弱，气虚乏，地黄生姜煎丸方：

生姜汁一升 生地黄汁^{五升} 蜜^{一斤} 绵裹^过 生麦门冬汁^{三升} 牛胫骨内髓^{一升} 茯神^{去木} 甘草^炙 石斛^{去根} 黄连^{去须} 各四两 栝蒌根^{五两} 五味子^{微炒} 知母^焙 人参 当归^{切，焙} 丹参^{各二两} 肉苁蓉^{酒浸切焙，三两} 除前五外味² 茯神等^{一十一味}，捣罗为末 地骨皮^{锉，二升} 胡麻仁^{二升} 萎蕤^{锉，五两} 生竹根^{锉，三升}

右二十味，先以水一斗五升，煮地骨皮等四味，至水四升，绞去滓，下麦门冬地黄汁，再煎五六沸，却下蜜体。姜汁再煎至七升为膏，稀稠得所，入前件药末，和为丸，如梧桐子大，不拘时候，竹叶汤下三十丸。

治虚热，小便利而多，服石散人，虚热当风取冷，患脚气发动，兼消渴后虚乏，肾脉细弱，阿胶汤方：

阿胶^{二挺} 乾姜^{二两} 麻子^{一升} 远志^{四两} 附子^{一枚}

右五味，除阿胶捣筛粗散，以水七升，煮取二升半，去滓，内胶令烊，分三服，说云小便利多，白日夜数十行，频服良。

治消渴后，气乏体羸，腿胫细瘦，苁蓉丸方：

肉苁蓉^{酒浸，切焙} 黄耆^锉 牛膝^{去苗，酒浸}

1 各：此下脱字，圣济总录作“半”。

2 外味：圣济总录作“味外”。

3 体：圣济总录作“髓”。

切，焙 车前子 萆薢 白茯苓去黑皮 地骨皮
黄连去须 槟榔煨。各一两半 山芋 菟丝子酒浸，
别捣 蒺藜子炒，去角 人参 白芍药各一两一
分 泽泻 桑螵蛸炒。各一两 枳壳去瓢麸炒，三分
生乾地黄焙，二两

右一十八味，捣罗为末，炼蜜丸，如梧
桐子大，每服空心，粟米饮下三十丸。

治消渴后虚乏，钟乳丸方：

炼成炼乳粉 续断 熟乾地黄焙 石韦
去毛。各一两 杜仲去粗皮，锉，炒，三两三分 天雄炮
裂，去皮脐，半两 山茱萸 蛇床子各一两 远志去
心 肉苁蓉酒浸，切，焙。各一两三分 防风去叉 山
芋 石斛去根 赤石脂各一两三分 甘草炙，锉 牛
膝酒浸，切，焙。各一两

右一十六味，捣罗为末，炼蜜丸，如梧
桐子大，每服三十丸，温酒下。

治消渴后虚乏，填骨煎方：

白茯苓去黑皮 菟丝子酒浸，焙，别捣 山茱
萸 当归切，焙。各二两半 肉苁蓉三两，酒浸，切焙 大
豆炒，去皮，三合 石韦去毛，一两三分 牛膝酒浸，切焙
巴戟天去心 麦门冬去心。各二两半 天门冬去心，三
两三分 五味子 人参 远志去心。各二两半 桂去
粗皮，一两三分 附子炮裂，去皮脐 石斛去根。各二两半

右一十七味，捣罗为末，用生地黄、生
栝楼根各三斤，捣绞取汁，以银石器慢火煎
减半，然后内药，并下白蜜十两，牛髓五两，
再煎令如糜，食如鸡子黄大，米饮下，日三，
药末不必尽入，惟看稀稠得所，佳。

治消渴羸瘦，小便不禁，铅丹散方：

铅丹研，一两 栝蒌根三两 黄连去须 白石
脂各一两半

右四味，捣罗为散，每服二钱匕，食后，
以浆水调下。

治消渴，肌肤羸瘦，或转筋，小便利甚，
栝蒌根散方：

栝蒌根 黄连去须 防己 铅丹研。各一两半

右四味，捣罗前三味，入研铅丹和匀，
每食后良久，煎醋一合，水二合，调三钱匕，
日二服。

消渴小便白浊

消渴饮水过多，久则渗漏脂膏，脱耗精
液，下流胞中，与水液浑浊，随其小便，利
下膏凝，故谓之消渴，小便白浊也。

治消渴，小便白浊如脂，肾沥汤方：

白羊肾一具，去脂膜，切 黄耆锉 杜仲锉，炒
五味子 生姜切，各一两半 生乾地黄焙，一两 人
参半两 枣五枚，去核 磁石三两，椎碎绵裹

右九味，除羊肾磁石外，锉碎，分为二
剂，先以水四升，煎肾与磁石及二升，去肾，
然后下诸药，再煎取八分，去滓，分二服，
食前。

治消渴，府藏枯燥，口乾引饮，小便如
脂，铁粉丸方：

铁粉研，水飞过，乾秤三两，再研 鸡肫胗阴乾，五
枚，炙熟 黄连去须，三两 牡蛎炒，研如面，二两

右四味，先捣二味，细罗为末，再与铁
粉、牡蛎研匀，炼蜜和剂，以酥涂，杵熟捣，
丸如梧桐子大，每服三十丸，食前，煎粟米
饮下，渐加至四十丸。

治消渴，小便浓浊如面汁，此为肾冷，
金牙石汤方：

金牙石捣碎研 厚朴去粗皮，涂生姜汁，炙熟 石
菖蒲各一两半 贝母煨，去心，一两 乌梅去核，麸
炒 葶苈子炒，别捣如膏。各三分 桂去粗皮 高良姜
菟丝子酒浸，两宿，暴乾，微炒，别捣。各半两

右九味，先捣八味，为粗末，次入金牙
石，再研匀，每服三钱匕，水一盞，入枣二
枚，去核煎七分，去滓早晚食前，温服。

治消渴，饮水不知休，小便中如脂，舌
乾口渴，黄连丸方：

黄连去须 栝蒌根各五两

右二味，捣罗为末，生地黄汁和剂，石
臼内用木杵涂酥捣匀熟，丸如梧桐子大，每
服三十丸，食后牛乳下，日二。

治消渴下冷，小便浓白如泔，呕逆不下
食，葶苈丸方：

葶苈子慢火炒，别捣如膏，一两半 枳壳去瓢，麸炒

桂去粗皮 羚羊角镑 白茯苓去黑皮 柴胡去苗
鳖甲去裙襕，醋浸炙 防风去叉 菟丝子酒浸两宿，焙
乾，炒，别捣 牛膝去苗 安息香各三分 陈橘皮汤
浸，去白焙，一两

右一十二味，捣罗为末，炼蜜和剂，酥
涂杵捣匀熟，丸如梧桐子大，每服三十丸，
空腹酒下。

治消渴，饮水极多，肢体羸弱，小便如
米泔，腰膝冷痛，诸方不能治者，山茱萸丸
方：

山茱萸 栝蒌根性 土瓜根性 苦参 龙
骨细研，各一两半 黄连去须，三两半

右六味，先捣罗五味，次入龙骨，再研
匀，用生栝蒌汁，和剂酥涂杵捣匀熟，丸如
梧桐子大，每服三十丸，食后，煎白茅根饮
下，日三。

治消渴，尿脂，小便如泔，肉苁蓉丸方：

肉苁蓉去皱皮，酒浸切，焙 泽泻 五味子 巴
戟天去心^① 当归切，焙 地骨皮各一两 磁石煅，
醋淬七遍 人参 赤石脂各一两半 韭子炒 白
龙骨 甘草炙，性 牡丹皮各一两 熟乾地黄焙一
两 禹余粮煅，三分 桑螵蛸炙，四十枚

右一十六味，捣罗为末，炼蜜丸，如梧
桐子大，每服二十丸，以牛乳下，日三。

拔粹方

消渴

人参石膏汤：治膈消，上焦燥渴，不
欲多食。

人参半两 石膏一两二钱 知母七钱 寿域神
方去须 甘草四钱 神方无

右为粗末，水煎，食后。东垣加黄芩、
杏仁。袖珍方右咬咀，每服一两，水
二盏，粳米一撮，煎至一盏，神方七分。去渣，
通口服，无时。

顺气散：消中者热在胃，而能饮食，
小便黄赤，以此下之，不可多利，微微利至
不欲食而愈。

厚朴制，一两 袖珍方朴硝 大黄四钱 袖珍方
四两，切 枳实二钱

右锉，水煎，食远服。袖珍方右咬
咀，水二盏，煎至一盏，去渣，通口服，无
时。

茴香汤：治肾消，病在下焦，初证小
便如膏油之状。

茴香炒 苦楝炒，各等分

右为细末，每服三钱，温酒一盏调服，
食前。

化水丹：治手足少阴渴饮不止，或心

痛者。

川乌头大者四个，炮去皮脐 炙甘草二两 牡蛎
二两，生用 蛤粉六两，用厚者，炮

右为细末，醋浸，钐饼少糊为丸，桐子
大，每服十丸、十五丸，新水下，心痛者醋
汤下，其疾立愈。

消渴之疾，三焦受病也。有上消，有消
中，有消肾。上消者肺也，多饮水而少食，
大便如常，小便清利，知其燥在上焦也，治
宜流湿以润其燥；消中者，胃也，渴而饮食
多，小便赤黄，热能消谷，知其热在中焦也，
宜下之；消肾者，初发为膏淋，谓淋下如膏
油之状，至病成而面色黧黑，形瘦而耳焦，
小便浊而有脂液，治法宜养血以肃清，分其
清浊而自愈也。

黄连膏：

黄连末一斤 生地黄自然汁 白莲花
藕汁 牛乳汁各一斤

右将汁熬成膏子剂，黄连末为丸，桐子
大，每服二十丸，少呷温水送下，日进十服，
渴病立止。

八味丸^②：治消肾。方见诸虚门。

^① 心：圣济总录无此字。

^② 八味丸：方见本书卷六十伤寒门三十四。

医方大成

消 渴

和剂方五苓散^①：治伏暑发渴，引饮无度。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。方见诸暑门。

和剂方清心莲子饮^②：治心经蕴热，作渴饮水，小便赤涩。医方集成、南北经验方、袖珍方同。方见诸淋门。永类铃方方见血病门。

和剂方玄兔丹^③：治肾水枯竭，心火上炎，消渴引饮。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。方见诸虚门。

和剂方八味丸^④：治心肾不交，消渴引饮。一方除附子加五味子名肾气丸。医方集成、南北经验方、袖珍方同。方见咳嗽门。永类铃方方见诸虚门。

秘方乌梅五味子汤：专治消渴，生津液。

五味子 巴戟酒浸去心 百药煎 乌梅 甘草各等分

右咬咀，每服四钱，水一盏，空心煎服。

医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

秘方茯苓丸：治三消渴疾，累有效。

五倍子去瓢，四两 莲肉一两 龙骨煨，两半 左顾牡蛎二两

右用茯苓二两，为末，煮糊，丸如梧桐子，每服五十丸，空心盐汤下，仍兼服灵砂、黑锡。

袖 珍 方

消 渴

补肾地黄丸：降心火，益肾水，治消渴，降骨蒸，壮筋骨，明眼目。

生地黄半斤，酒浸二日，蒸烂研膏，与柏拌，晒乾 黄柏一斤，锉，同地黄拌，晒乾 麦门冬去心，一两 枳壳二两 拣参二两 鼠苓^⑤三两三 当归二两，酒洗 熟地黄酒浸，二两 天门冬二两 甘菊二两 生耆一两 白茯苓四两

右为末，滴水丸，如桐子大，每服七十丸，空心，盐酒下。和剂石臼杵千下。

止渴散：治霍乱烦渴。

甘草 人参 麦门冬去心 茯苓 桔梗 天花粉 葛根 泽泻等分

右为末，每服二钱，蜜汤下，不拘时候。

人参散：经验止渴，及泻后除烦渴，常服调中和气。

茯苓 人参各五钱 乾葛一两 藿香 木香 甘草各一钱半

右咬咀，每服一两，水二盏，煎至一盏，

去渣，通口服，加滑石亦可。

五豆汤：能解酒毒，止消渴，能发小儿痘疹不出，并解发渴之证。

黑豆 黄豆 绿豆 青豆 赤小豆各五升 乾葛一斤 甘草一斤 贯众半斤

右前药俱不锉，用水五斗，腊八日，用大锅熬至熟，滤出豆汁，冷，以磁瓮盛之，箬叶纸重封，春夏月开用，酒后渴随意饮，大人渴后生成疮疡，小儿豆疮不出，皆可饮，妙。

① 五苓散：方见本书卷二十五诸暑门一引三因方。

② 清心莲子饮：方见本书卷一百三十三诸淋门二。

③ 玄兔丹：方见本书卷一百四十九诸虚门七。

④ 和剂方八味丸：方见本书卷一百十七咳嗽门四。

⑤ 苓：袖珍方作“苓”。

永类铃方

杂病消渴

下虚上热而渴。菝葜根，每服一两，水二盏半，煎减半，日一二服，渴减，只二服。又纛丝汤，放冷，服一二碗良。秆灰汁亦佳，食时勿令病人知之。五月蚕沙煎汤，放冷一服，尤效。

脾约小便数而渴。脉浮涩而大便难，属麻仁丸。

竹叶石膏汤¹：治大病后，表里俱虚，内无津液，烦渴心躁，及诸虚烦热，与伤寒相似，但不恶寒，身不疼痛，不可汗下，并宜服。方见伤寒门。

本事火府丹：治心惊²热，小便涩，及治五淋。许学士治一卒，日饮斗水，病渴不食三月，心下烦闷，已卜月³，以心经伏热，用此方数服而愈。

生地黄二两 木通 黄芩各乙两

右细末，蜜丸，梧子大，每三十丸，木通煎汤下。

医说治消渴，每日食北黎，以安为度。

经验良方同。

食果实与酒过度，虽能食而多饮水，渴而数溺，以麝香当门子，以酒濡之，作十许丸，取枳椇子煎汤下。麝香败酒坏果实，枳椇亦败酒。

经验秘方

治消渴用羊羔儿一个，苦豆一升，水斟酌用，同煮烂为度，汤肉俱要患人吃了便可。

经验良方

消渴

治消渴，日饮水一石，小便不禁。

鸡内金^{即鸡近内黄} 菠薐根

右等分为末，米饮调下二钱。

又方：禀赋弱，小便数，亦不禁。

五味子四两 熟地黄六两 肉苁蓉八两 兔丝子二两，酒浸蒸

右为末，酒煮山药末为糊丸，如梧桐子大，每服二三十丸，米饮下。

大治消渴方，白虎汤⁴、方见伤寒门。去桂五苓散⁵、益元散⁶。方并见诸暑门。

医林方

治焦渴。出子萝卜根，晒乾为末，每服一二两，用水熬，渴时饮之，三服即愈。

又治焦渴。右黄连为细末，不以多少，用冬瓜汁浸黄连末，浸晒九遍，用黑豆汤调下三钱。宣明论中降雪散亦可服之。

① 竹叶石膏汤：方见本书卷六十二伤寒门三十六。

② 惊：普济本事方作“经”。

③ 已卜月：普济本事方作“时已十月”。

④ 白虎汤：方见本书卷四十三伤寒门十七。

⑤ 五苓散：方见本书卷二十五诸暑门一。

⑥ 益元散：方见本书卷二十六诸暑门二。

神效名方

治消渴：

拣黄连^{二两}，八九节者

右锉如呬咀，以水一碗，煎至半碗，去滓，顿服之，立止。^{卫生易简方同。}

百日还丹：

佛茄子 獐柳根^{已上各等分}

右为末，枸杞汁和为丸，如鸡头大，每服¹□丸，新水送下。

玉机微义

消 渴

治热之剂

局方清心莲子饮²

调胃承气汤³：治消中热在胃，而能饮食，小便赤黄。^{方并见伤寒门。}

三因真珠丸⁴ ^{方见本方。}

按：此心胃经药也，已上三方，有轻重之殊，宜选使。

治燥之剂

东垣当归润燥汤 清凉饮子⁵ ^{方并见本方。}

按：已上脾心肝肾药也。

清气之剂

局方人参白虎汤⁶：治高消，上焦燥渴，不欲多食。^{方见诸热门。}

东垣兰香饮子⁷ ^{方见本方。}

按：已上三方，主上中二消之剂，肺胃经药也。

滋阴之剂

丹溪补阴丸⁸ ^{方见诸虚门。}

局方加减八味丸⁹：治肾虚消渴引饮。

金匱肾气丸减附子加五味。

右服如本方法，要略治男子消渴，小便反多，仍用本坊⁹。

简易地黄饮子¹⁰ ^{方见本方。}

按：此心肾脾肺药也。已上三方，主下消之剂。

朱砂黄连丸¹¹ ^{方见得效方。}

按：此心脾药也，上消之例。

清气滋阴之剂

局方黄芪六一汤¹² ^{方见瘧寒方。}

按：此肺、肾、脾、三焦、命门之剂也。

东垣生津甘露饮子¹³ ^{方见本方。}

按：此肺胃心肾药也。东垣曰：此制之缓也，不惟不成中满，亦不传下消之¹⁴三消皆可用。

宣明麦门冬饮子¹⁵ ^{方见卫生宝鉴。}

按：此肺肾脾胃药也。

杂方

丹溪方：

黄连末 天花粉末 生地黄汁 生藕汁

右二物汁为膏，入上药，搜和，入牛乳，佐以姜汁，和蜜汤为膏，徐徐留于舌上，以白汤少许送下。机要方无天花粉，有牛乳汁，二汁熬膏，和末为丸，桐子大，每二十丸，少呬，温水下，日进十服。

1 服：此下脱字，儒门事亲作“十”。

2 清心莲子饮：方见本书卷一百三十三诸淋门二。

3 调胃承气汤：方见本书卷四十二伤寒门十六。

4 三因真珠丸：方见本书卷一百二十五消渴门二。

5 当归润燥汤、清凉饮子：方并见本书卷一百二十五消渴门二。

6 人参白虎汤：方见本书卷二十六诸暑门二。

7 兰香饮子：方见本书卷一百二十五消渴门二。

8 补阴丸：方见本书卷一百五十三诸虚门十一。

9 坊：玉机微义作“方”。

10 地黄饮子：方见本书卷一百二十五消渴门二。

11 朱砂黄连丸：方见本书卷一百二十五消渴门二。

12 黄芪六一汤：方见本书卷一百二十五消渴门二。

13 生津甘露饮子：方见本书卷一百二十五消渴门二。

14 之：玉机微义此下有“症”字。

15 麦门冬饮子：方见本书卷一百二十五消渴门二。

急救仙方

治消渴神效散：

白芍药 甘草炙

右等分，为粗散，每服三钱仲，水一盞

半，煎八分，去滓服，不拘时，日三服，疾止则已。卫生易简方同。

卫生易简方

消 渴

治消渴，用霜降后葵根皮一握，水一斗，煮取三升，服之，但酒渴、伤寒渴皆治。

又方：用栝蒌根大尺围者，生取汁，服之，或煮水服。

又方：用白药为末，每服方寸匕，冷水调下，亦可蜜丸，如桐子大，每服二十丸，日二服。

又方：用黄丹砂、胡粉、炒赤石脂、白石脂、石膏、泽泻各五分，另研，甘草炙，栝蒌根各十分，为末，共再研匀，水调方寸匕，

日三服，少壮服匕半，渴甚者，夜间二服。

又方：用生牛乳顿饮，渴时再饮，自便不渴，大患不过十次。

治渴若远行无水，用水花，即水沫，和苦栝蒌为丸，早朝预服二十丸，永无渴。

治消渴小便多，用栝蒌五两，水五升，煮取四升，随意饮之良。

治心热，或酒多消渴，用朱砂一两，别研，黄连三两，生地黄二两，为末，炼蜜丸，如桐子大，每服五十丸，灯心枣子煎汤送下。

治一切消渴不能止者，用米以冷水浓淘泔汁，澄清饮之，俟至酸饮尤佳。

金匱钩玄

消 渴

养肺降火生血为主。分上中下治。

治法：黄连末 天花粉末 人乳 生地黄汁 生藕汁 以二汁为膏，入上药，搜

和，再入姜汁并蜜，调成膏，频频放舌上，以少许白汤送下，能食者内加软石膏，即寒水石。

栝蒌根，治消渴之神药，泻者先用白术、白芍药，炒为末，调服，后却服前膏。

消 渴 食 治

千 金 方

消 渴

治大渴秘方：以青粱米煮取汁饮之，

以瘥止。食医心鉴、备预百要方研取泔汁饮之。寿亲养老书治老人消渴，壮热燥不安，兼无力，青粱米饮方：青粱米一升，净洗淘之，研令细 右以

水三升和煮之，渴即渐饮服之，极治热燥并除。

利尿数而多者方：羊肺一具作羹，内少羊肉和盐豉如食法，任性食，不过三具。

食医心鉴

论消渴饮水过多小便无度食治诸方

凡消渴有三，一曰消渴，二曰消中，三曰消肾。渴而饮水，小便多者，圣惠方若饮水多者，小便又少。名曰消渴。吃食多，不甚渴，小便数，渐消瘦者，名曰消中。渴而饮水不绝，腿膝瘦弱，小便浊有脂液者，名曰消肾。此盖由积久嗜^①食咸酸，圣惠方咸物炙肉。饮酒过度，无有不成消渴。然本草云：大寒凝海，唯酒则不冰，明其酒性酷热，物无以喻此之二味，圣惠方喻如此之味。酒徒耽嗜^②不离其口，酣醉之后，制不由己，饮啖无度，加以酢酱不择咸酸，积长夜，圣惠方积年长夜。酣饮不懈，遂使三焦猛热，五藏乾燥，木石犹且焦枯，在人何能不渴？治之愈不愈，属在病者，若能如方节慎，旬月^{圣惠方作日。}而瘳，不自爱惜，死不旋踵，方虽有效，其如不慎者何？其所慎者有三：一酒、二房室、三咸酸面食。能慎此者，虽不服^{圣惠方虽不服药。}自可无他。不防此者，纵金丹不救，良可悲夫，宜深思之。圣惠方此下云，今以饮食调治，以助药力也。

治消渴口苦舌乾，骨节烦热方：

枸杞根 桑白皮切，一升 生麦门冬一升，去心 小麦一升

右以水一斗，煮取五升，去滓，渴即饮之。备预百要方同。

治消渴伤中，圣惠方作口乾。小便无度方：圣惠方名黄雌鸡粥。

黄雌鸡一只 治如吃法

右煮令极烂，漉去鸡，停冷，取汁饮之。
圣惠方右以烂煮取肉随意食之，其汁和豉汁粥，食之亦妙。

治伤中消渴，口乾，小便数方：

野鸡一只 治如食

右煮令极熟，漉鸡出，渴即饮其汁。
圣惠方右以水五大盏，煮取三大盏，渴即取汁饮之，肉亦任性食之。肘后方同。

治消渴，日夜饮数斗水，小便数，瘦弱方：

猪肚一枚 净洗

右以水煮令极熟，著少豉汁和煮，渴即饮汁，饥即食肚。

治消渴饮水不知足方：

兔骨一具 肘后方兔头骨

右以水煮取汁饮之。

治消渴口乾方：

鹿头一枚 治如食

右蒸令极熟，酱醋食之。

治补虚羸，止渴牛乳方：取牛乳不拣冷暖，任性饮之。备预百要方同。 圣惠方治消渴口乾，小便数。右取牛乳微温饮之，生饮令人利，熟饮令人渴，故宜微温，与马乳功同。直指方治渴疾，生牛乳细呷。 寿亲养老书治老人消渴烦闷，常热，身体枯燥，黄瘦，牛乳方：牛乳一升真者微熬，右空心分为二服，极补益五藏，令人强健光悦。

治消渴发动无时，饮水无限方：萝卜捣绞取汁一升，顿服之，立定。肘后方同。 圣惠方生萝卜五枚 右捣挾取汁一大盏，搅粥作饮，频吃甚效。神巧万全方同。

治消渴口乾方：

苳蔣草根半斤 葱白一握切 冬瓜一斤切
右于豉汁中煮作羹食之。

又单方：煮豉停冷，渴即饮之。

又方：大小麦米煮粥饮食之。备预百要

① 嗜：食医心鉴作“嗜”。

② 嗜：食医心鉴作“嗜”。

方同。

又方：青小豆煮，和粥饮食之。

治虚冷小便数方：

鸡肠一具治如食

右切，作臠，和酒饮之。

圣惠方

食治三消诸方

治消渴，饮水不止方：

黄丹三分 栝蒌根一两，末 葱白一握，切 白面五两 薤白一握，切

右件黄丹等末，以水和面，溶作博饪样，即先煮葱、薤白令烂熟，即内博饪煮之，令熟，即并汁食之。神巧万全方同。

治三消，心热气逆，不下食，宜吃杏酪粥方：

煎成浓杏酪一升 黄牛乳一升 大麦仁三合，折令细滑

右件药，依常法煮粥食之，入白饴沙糖和之，神巧万全方同。更大美也。

治消渴栝蒌粉方：

栝蒌根多取，削去皮，二月三月八月九月造佳

右于新瓦中磨讫，以水淘，生绢袋①□，如造米粉法，曝乾，热渴时，冷水调下一钱服之，大效。

治三消，小便数，宜吃羊肺羹方：

羊肺一具，治如食法 精羊肉五两，切 粳米半合 葱白五茎，切 生姜少许 盐醋等

右相和，依常法作羹，饱食之。神巧万全方同。

治消渴口乾，心神烦躁，宜吃栝蒌羹方：

栝蒌根半斤 冬瓜半斤

右切作小片子，以豉汁中，煮作羹食之。

又方：

右单煎豉汁停冷，渴即饮之，亦佳。

治消渴，神效煮兔方：

兔一枚 新桑根白皮半斤，细锉

右剥兔去皮及肠胃，与桑根白皮同煮，烂熟为度，尽力食肉，并饮其汁，即效。

治消渴饮水，日夜不止，口乾，小便数方：

田中螺五升

右以水一斗，浸经宿，每取一大盏，入米一合，煮作粥食之，如渴即饮其水，甚效。

肘后方水一升，卫生易简方一斗，浸经宿，饮之，每日易。

肘后方

食医心镜主消渴饮水无度，小便多，口乾渴，雉一只，细切和盐豉作羹食。

圣惠方治膈上烦热多渴，通利九窍。滑

石二两，捣碎，以水三大盏，煎取二盏，去滓，下糯米二合，煮粥，温温食之，效。

必用全书

食治老人烦渴热诸方

枸杞饮方：治老人烦渴，口乾，骨节烦热。

枸杞根白皮一升 小麦一升，净淘 粳米三合，研

① 袋：此下脱字，太平圣惠方作“摆”。

右以水一斗，煮二味，取七升汁，下米作饮，渴即渐服之，极愈。必用之书、寿亲养老书同。

大麦汤方：老人烦渴不止，饮水不定，转渴，舌卷，乾焦。

寒食残大麦二升 赤汤二合

右以水七升，煎取五升，去滓，下汤调之，渴即服，愈。必用之书、寿亲养老书同。

黄雌鸡羹方：治老人烦渴，小便黄色，无力。

黄雌鸡一只，如常法 粳米二合，淘折 葱白

一握

右切鸡和煮作羹，下五味少著盐，空心食之，渐进，常效。必用之书、寿亲养老书同。

猪肚方：治老人消渴热中，饮水不止，小便无度，烦热。

猪肚一具，肥者，净洗之 豉五合，绵裹 葱白一握

右煮令烂熟，下五味调和，空心切，渐食之，渴即饮汁，亦治劳热。必用之书、寿亲养老书同。

兔头饮方：治老人烦渴，饮水不足，

日渐羸瘦困弱，最效。

兔头一枚，净洗

右以加豉心五合，水七升，煮取五升汁，渴即渐饮。必用之书同。

青豆方：治老人消渴热中，饮水无度，常若不足。

青豆二斤 寿亲养老书二升，净淘

右煮令烂熟，空心食之，渴即饮汁，或作粥食，任性，益佳。必用之书同。

冬瓜羹方：治老人消渴烦热，心神狂乱，躁闷不安。

冬瓜半斤，去皮 豉心二合，绵裹 葱白半握

右以和煮作羹，下五味调和，空心食之，常作粥尤佳。必用之书、寿亲养老书同。

鹿头方：治老人消渴，诸药不差，黄瘦力弱。

鹿头一枚，炮去毛 必用之书、寿亲养老书净洗之

右煮令烂熟，切，空心，日以五味食之，并服汁极妙。

寿亲养老书

治老人烦渴，藏府乾枯，渴不止，野鸡臠方：

野鸡一只，如常法 葱白一握 粳米二合，细研

右切，作相和羹作臠，下五味椒酱，空心食之，常作服，佳妙。

治老人消渴，消中，饮水不足，五藏乾枯，芦根饮子：

芦根切，一升，水一斗，煎取七升半 青粱米五合

右以煎煮饮，空心食之，渐进为度，益效，忌咸食、炙肉、熟面等。

消渴禁忌

巢氏病源

消渴候

养生法云：人睡卧，勿张口，久成消渴及失血色。赤松子云，卧闭目不息十二通，

治饮食不消。

大 全 本 草

孙真人云：赤白豆合鱼酢食之，成消 渴。

得 效 方

凡消渴，大忌饮酒房事，食油面煎炙，炙，则疮中生脓水，或成痈疽，脓水不止则糟藏咸物，及一切热物，百日以上。不可针 死。

备预百要方

此病饮酒及吃咸酸过度所致，克慎酒味 房室，咸酸面食，不慎此者，不可理也。

消 渴 针 灸

千 金 方

消 渴

消渴咽喉乾，灸胃管下输三穴，各百壮。穴在背第八椎下，横三寸，间寸灸之。一云灸胸堂五十壮，又灸足太阳五十壮。

消渴口乾不可忍者，灸小肠输百壮，横三间寸灸之。

消渴口乾烦闷，灸足厥阴百壮，又灸阳池五十壮。

消渴咳逆，灸手厥阴随年壮。

消渴小便数，灸两手小指头，及足两小趾头，并灸项椎佳。

又灸当脊梁中央解间一处，与腰目上两处，凡三处。

又灸背上脾输下四寸，当侠脊梁灸两处，凡诸灸，皆当随年壮。

又灸肾输二处。

又灸腰目，在肾输下三寸，亦侠脊骨两傍各一寸半左右。以指按取关元一处，又两

傍各二寸二处。

又阴市二处^①，或三二列灸，相去一寸，名曰肾系者。黄帝经云，伏兔下一寸^②。曲泉、阴谷、阴陵泉、复留，此诸穴断小行最佳，不损阳气。亦云止遗溺也。太溪、中封、然谷、太白、大都、趺阳、行间、大敦、隐白、涌泉，凡此诸穴，各一百壮，腹背两脚，凡四十七处，其肾输、腰目、关元、水道，此可灸三十壮。五日一报，各得一百五十壮佳。涌泉一处，可灸十壮。大敦、隐白、行间，此处可灸三壮，余者悉七壮，皆五日一报，满三灸可止也。若发^③灸诸阴不愈，宜灸诸阳，诸阳在脚表，并灸肺输，募按流注孔穴，壮数如灸阴家法。

小便数而少且难，用力辄失精者，令其人舒两手，合掌，并两大指，令齐，急逼之，

^① 处：备急千金要方此下有“在膝上当伏兔上行三寸临膝取之”等十四字。

^② 黄帝经云伏兔下一寸，备急千金要方此句为上文之夹注。

^③ 发：备急千金要方此下有“如此”二字。

令两爪甲相近，以一炷灸两爪甲本肉际，肉际方后，自然有角，令炷当角中，小侵入爪

上，此两指共用一炷也。亦灸脚大趾，与手同法，各三炷而已，经三日，又灸之。

袖珍方

消渴

近世医者，不审病证，何从而得，不明虚实，每以补药投之，遂致不救，可惜也。乃积热也，痹者热也，复以热药与之，是乃实之服补药，即寸口脉芤，其人下热，即不可治也。甚者，吐血而死。有一灸法甚妙，令病人竖其两手，剪去中指甲，于两手中指

头上，各灸一炷如大豆，令两人发火，仍令两人吹去，各指尖上艾焙其火必爆，再用艾焙两个两脚面二处，太冲脉上，亦依前法，两人发火吹之，亦爆高五六寸，四个艾焙有四个小孔处，此其验也。其人立饮食，黄色遽退，更先灸百会穴一焙，如前法吹之，万不失一矣。

消渴导引

巢氏病源

消渴候

法云：解衣恹卧，伸腰瞋少腹，五息止，引肾去消渴，利阴阳。解衣者，使无罣碍；恹卧者，无外想，使气易行；伸腰，使肾无逼蹙；瞋者，大努，使气满；小腹者，即腰腹牵气，使上息即为之；引肾者，引水来咽喉，润上部，去消渴枯槁病；利阴阳者，饶气力。此中数

虚，要与时节而为避，初食后、大饥时，此二时不得导引，伤人。亦避恶日，时节不和时亦避导，已先行一百二十步，多者千步，然后食之，法不使大冷大热，五味调和，陈秘宿食，虫蝎余残，不得食，少眇著口中，数嚼少湍咽^①，食已，亦勿眠，此名谷药并与气和，即真良药。

水肿门

金匱方

水气病脉证并治

师曰：病有风水，有皮水，有正水，有石水，有黄汗。风水其脉自浮，外证骨节疼

痛，恶风。皮水其脉亦浮，外证胛肿，按之没指，不恶风，其腹如鼓，千金方有不渴二字。不

^① 湍：诸病源候论作“咽”。

渴，当发其汗。正水其脉沉迟，外证自喘。石水其脉自沉，外证腹满不喘。黄汗其脉沉迟，身发热，胸满，四肢头面肿，久不愈，必致痈脓。脉浮而洪，浮则为风，洪则为气，风气相搏，风强则为隐疹，身体为痒，痒为泄风，久为痼癬，气强则为水，难以俯仰，风气相击，身体洪肿，汗出乃愈，恶风则虚，此为风水，不恶风者，小便通利，上焦有寒，其口多涎，此为黄汗。寸口脉沉滑者，中有水气，面目肿大，有热，名曰风水，视人之目裹^①上微拥，如蚕新卧起状，其颈脉动，时时咳，按其手足上陷而不起者风水。太阳病脉浮而紧，法当骨节疼痛，反不疼，身体反重而酸，其人不渴，汗出即愈，此为风水。恶寒者，此为极虚，发汗得之，渴而不恶寒者，此为皮水。身肿而冷，状如周痹，胸中窒，不能食，反聚痛，暮躁不得眠，此为黄汗，痛在骨节。咳而喘，不渴者，此为脾胀，其状如肿，发汗即愈。然诸病此者，渴而下利，小便数者，皆不可发汗。里水者，一身面目黄肿，其脉沉，小便不利，故令病水。假如小便自利，此亡津液，故令渴也，越婢加术汤主之。趺阳脉当伏，今反紧，本自有寒，疝瘕腹中痛，医反下之，下之即胸满短气。趺阳脉当伏，今反数，本自有热，消谷，小便数，今反不利，此欲作水。寸口脉浮而迟，浮脉则热，迟脉则潜，热潜相搏，名曰沉。趺阳脉浮而数，浮脉即热，数脉即止，热止相搏，名曰伏。沉伏相搏，名曰水。沉则络脉虚，伏则小便难，虚难相搏，水走皮肤，即为水矣。寸口脉弦而紧，弦则卫气不行，即恶寒，水不沾流，走于肠间。少阴脉紧而沉，紧则为痛，沉则为水，小便即难。脉得诸沉，当责有水，身体肿重，水病脉出者死。夫水病人，目下有卧蚕，面目鲜泽，脉伏，其人消渴，病水。腹大，小便不利，其脉沉绝者，有水，可下之。

问曰：病下利后，渴饮水，小便不利，

腹满因肿者，何也？答曰：此法当病水，若小便自利，及汗出者，自当愈。心水者，其身重而少气，不得卧，烦而躁，其人阴肿。肝水者，其腹大，不能自转侧，胁下腹痛，时时津液微生，小便续通。肺水者，其身肿，小便难，时时鸭蹠。脾水者，其腹大，四肢苦重，津液不生，但苦少气，小便难。肾水者，其腹大，脐肿，腰痛，不得溺，阴下湿如牛鼻上汗，其足逆冷，面反瘦。师曰：诸有水者，腰以下肿，当利小便，腰以上肿，当发汗乃愈。师曰：寸口脉沉而迟，沉则为水，迟则为寒，寒水相搏，趺阳脉伏，水谷不化，脾气衰则鹜溏，胃气衰则身肿，少阳脉卑，少阴脉细，男子则小便不利，妇人则经水不通。经为血，血不利，则为水，名曰血分。

问曰：病者苦水，面目身体四肢皆肿，小便不利，脉之，不言水，反言胸中痛，气上冲咽，状如炙肉，当微咳喘，审如师言，其脉何类？师曰：寸口脉沉而紧，沉为水，紧为寒，沉紧相搏，结在关元。始时当微，年盛不觉，阳衰之后，荣卫相干，阳损阴盛，结寒微动，肾气上冲，咽喉塞噎，胁下急痛。医以为留饮而大下之，气击不去，其病不除。后重吐之，胃家虚烦，咽燥欲饮水，小便不利，水谷不化，面目手足浮肿。又与葶苈丸下水，当时如小差，饮食过度，肿复如前，胸胁苦痛，象若奔豚，其水扬溢，则浮咳喘逆。当先攻击冲^②气令止，乃治咳，咳止，其喘自差。先治新病，病当在后。

① 裹：金匱作“窠”。

② 冲：金匱作“卫”。

巢氏病源

水肿病诸候

水肿候

肾者主水，脾胃俱主土，土性克水，脾与胃合，相为表里，胃为水谷之海，今胃虚不能传化水气，使水气渗液^①经络，浸渍府藏，脾得水湿之气，加之则病，脾病则不能制水，故水气独归于肾，三焦不写，经脉闭塞，故水气溢于皮肤，而令肿也。其状目裹上^{圣惠方作目上脸}。微肿，如新卧起^{圣惠方作如卧垂}之状，颈脉动，时咳，股间冷，以手按肿处，随手而起，如物^{圣惠方作如皮}。裹水之状，口苦舌乾，不得正偃，偃则咳清水，不得卧，卧则惊，惊则咳甚，小便黄涩是也。水^②□有五不可治，第一唇黑伤肝，第二缺盆平伤心，第三脐出^{圣惠方作凸}伤脾，第四足下平满伤肾，第五背平伤肺。凡此五伤，必不可治。脉沉者水也，脉洪大者可治，微细者死。

水肿从脚起候

肾者阴气，主于水，而又主腰脚。肾虚则腰脚血气不足，水之流溢，先从虚而入，故腰脚先肿也。

水分候

水分者，言肾气虚弱，不能制水，令水气分散，流布四支，故云水分。但四支皮肤虚肿，聂聂而动者，名水分也。

毛水候

夫水之病，皆由肾虚所为，肾虚则水流散经络，始溢皮毛，今此毛水者，乃肺家停积之水，流溢于外，肺主皮毛，故余经未伤，皮毛先肿，因名毛水也。

疸水候

水病无不由脾肾虚所为，脾肾虚则水妄行，盈溢皮肤，而令身体肿满。此疸水者，言脾胃有热，热气流于膀胱，使小便涩，而身面尽黄，腹满如水状，因名疸水也。

燥水候

燥水谓水气溢于皮肤，因令肿满，以指画肉上，则隐隐成文字者，名曰燥水也。

湿水候

湿水者，谓水气溢于皮肤，因令肿满，以指画肉上，随画随散，不成文字者，名曰湿水故也。

犯土肿候

犯土之病，由居住之处，穿凿地土，犯之土气，而致病也，令人身之肌肉头面遍体尽肿满，气急，故谓之犯土也。

不伏水土候

不伏水土者，言人越在他境，乍离封邑，气候即殊，水土亦别，因而生病，故云不伏水土，病之状，身体虚肿，或下利而不能食，烦满气上是也。

二十四水候

夫水之病，皆生于府藏，方家所出，立名不同，亦有二十四水，或十八水，或十二水，或五水，不的显名证。寻其病根，皆由荣卫不调，经脉否涩，脾胃虚弱，使水气流溢，盈散皮肤，故令遍体肿满，喘息上气，目裹浮肿，颈脉急动，不得眠卧，股间冷，小便不通，是其候也。

水瘕候

水瘕者，由经络否涩，水气停聚，在于心下，肾经又虚，不能宣利溲便，致令水气结聚而成形段，在于心腹之间，抑按作水声，但欲饮而不用食，遍身虚肿是也。

水癖候

水癖由饮水浆不消，水气结聚而成癖，在于两胁之侧，转动便痛，不耐风寒，不欲食而短气是也。癖者，谓癖侧在于胁间，故受名也。

① 液：诸病源候论作“溢”。

② 水：此下脱字，诸病源候论作“病”。

千金方

水肿

黄帝问岐伯曰：水与肤胀、鼓胀、肠覃、石瘕，何以别之？岐伯曰：水之始起也，目果上微肿，灵枢太素作微痛。如新卧起之状，颈脉动，时咳，阴股间寒，足胫肿，腹仍大，其水已成也。以手按其腹，随手而起，如裹水之状，此其候也。肤胀何以候之？肤胀者，寒气客于皮肤之间，亮亮然而坚，太素、外台作不坚。腹大身尽肿皮厚，按其腹陷，太素作官。而不起，腹色不变，此其候也。鼓胀如何？鼓胀者，腹胀身肿大，大与肤胀等，其色苍黄，腹脉起，此其候也。肠覃如何？肠覃者，寒气客于肠外，与胃太素作卫气相薄，正气不得荣，因有所系，瘕而内著，恶气乃起，息肉

乃生，始也如鸡卵，稍以益大，及其成也，若怀子之状，久者离岁月，按之即坚，推之则移，月事时下，此其候也。石瘕如何？石瘕者，生于胞中，寒气客于子门，子宫闭塞，气不得通，恶血当泻不泻，衄以留止，日以益大，状如怀子，月事不以时下，皆生于女子，可导而下之。曰：肤胀鼓胀可刺耶？曰：先泻其腹之血络，后调其经，刺去其血脉。

凡水病之初，先两目上肿起如老蚕色，侠颈脉动，股里冷，胫中满，按之没指，腹内转侧有声，此其候也。不即治之，须臾身体稍肿，腹中尽胀，按之随手起，水为已成，犹可治也。此病皆从虚损所致。大病或下利后，妇人产后，饮水不即消，三焦决漏，小便不利，仍相结渐渐生聚，遂流诸经络故也。

和剂指南

论气虚肿满

气虚肿满者，因脾气停滞，脾经受湿，气不流行，致头面虚浮，四肢肿满，腹肚膨胀如鼓，上喘气急者。可与茯苓散、五苓散、

三和散、分气紫苏饮、木香分气丸、俞山人降气汤、小降气汤、苏子降气汤、曹脾散、嘉禾散。喘甚者，可与润金散、款肺散。大便秘者，与三和散。小便不通，五苓散。

三因方

水肿叙论

夫肾主元气，天一之水生焉。肺主冲化，地四之金属焉。元气乃水中之火，所以太阳合少阴，主精髓以养①血，冲化乃土中之金，所以太阴合阳明，主肌肉以养气，今肾虚则火亏，致阳水凝滞；肺满则土溢，使阳金沉潜②。则气闭，凝滞则血渟，经络不通，上为喘急，下为肿满。故经曰，肾为少饮③，肺为太阴，其本在肾，其末在肺，皆至阴以积水

也。所以能聚水而生病者，盖由④肾为胃关，关键不利，枢机不转，水乃不行，渗透经络，皮肤浮肿，诸证不同，广如经说。治法曰平治权衡者，察脉之浮沉也；去菑陈莖者，疏涤肠胃也；开鬼门，洁净府者，发汗利小便也。原其所因，则冒风寒暑湿属外，喜怒忧思属内，饮食劳逸背于常经，属不内外，皆

① 养：三因极一病证方论作“滋”。

② 潜：三因极一病证方论此下有“沉潜”两字。

③ 饮：三因极一病证方论作“阴”。

④ 由：三因极一病证方论无此字。

致此疾。治之当究其所因，及诸禁忌，而为治也。

水肿证治脉例

古方十种证候，以短气不得卧为心水，两胁疼痛为肝水，大便鸭溏为肺水，四肢苦重为脾水，腰痛足冷为肾水，口苦咽乾为胆水，乍虚乍实为大肠水，腹急肢瘦为膀胱水，小便秘涩为胃水，小腹急满为小肠水，各随其经络，分其内外，审其脉证而甄别之。然此十水，谓之正水，外有风水，皮水，石水，黄汗。以义考之，风合归肝，皮合归肺，黄汗归脾，石合归肾，虽名理不踰，柰证候少异。古方备列，不可不辨。但风水脉浮，必恶风；皮水亦浮，按不没指，石水脉浮①不

恶风；皮水亦浮，按不没指②石水脉沉，腹满，不喘，黄汗，脉沉迟，发热，多涎，久而不愈，必致痈脓；正水寸口脉浮而迟，浮则热，迟则潜，热潜相搏，名曰沉。趺阳脉浮而数，浮则热，数则止，止热相搏，名曰伏。沉伏相搏，名曰水。沉则络脉虚，伏则小便难，虚难相搏，水走皮肤，即为正水。此金匱节文。所以用寸口、趺阳二脉者，盖水气不在一经也。大抵浮脉带数，即是虚寒潜止于其间，久必沉伏，沉伏则阳虚阴实，为水必矣。要知水脉必沉。论曰，脉出者死，与病不相应也。诸唇黑则伤肝，缺盆平则伤心，脐出则伤脾，足平则伤肾，背平则伤肺，凡此五伤，必不可疗也。治法曰，腰以上肿宜发汗，腰以下肿宜利小便，学者当知之。

神巧万全方

水病方论

素问水热论云：肾者至阴也，至阴者盛水也。又曰：肾者，胃之关也，关闭不利，故聚水而从其类。王冰云：关者所以司出入也。肾主下焦，膀胱为府，主其分注关窍一阴。故肾气化，则二阴通，二阴闭则胃填满，故肾者胃之关也。关闭则水积，水积则气停，气停则水生，水积则气溢，气与水同类，故关闭不利，聚水而生病。灵枢亦曰：下焦溢而为水。又巢氏云：肾主水，脾胃主土，胃为水谷之海，今胃虚不能传化水气，使水渗液③经络，浸渍腑藏，脾得水湿之气，加之则病，脾病则不能制水，故气独归于肾，肾水妄行，散入□令肿④。其有说肝水心水之类者，亦不可必之。大抵诸肿俱属⑤□，治法去水补脾肾为得。脉浮大易治，脉虚小难治。大都水病难治，差后特须慎于口味。又病水人，多嗜食不廉⑥，所以此病难愈。然医者随时情不本性命，病人欲食肉，于贵胜之处，劝令食羊头蹄肉，如此未见有一愈者。

又此病百脉之气，中外俱实，治之皆欲令写之使虚，羊头蹄极补，那得瘳愈？所治水药多用葶苈等诸药。本草云，葶苈多服令人大虚，故水病非久虚不得绝其根。又有蛊但腹满不肿，水胀但腹不肿，而四肢面目但肿大。有医者不善诊候，治蛊以水药，治水以蛊药，或但见胀满皆以⑦药，如此者，仲景所云愚医煞人。今录慎忌如左：音乐、房室、游戏，并一切鱼肉生冷、盐醋蒜豆油腻并须戒忌，三年慎之，永不复重发。不尔者，差而更发，重发不可更治也。世人多疑水病不可取，则水无所出，故古人言水病非久虚之不绝其根，然取之之术，不可执一途也。虽大概利其大小便，然须汗之、针之也。经云，廓其元府，故形乃复，此之谓也。病甚者，初隔一日一

① 石水脉浮：三因极一病证方论无此四字。

② 皮水亦浮按不没指：三因极一病证方论无此八字。

③ 水渗液：诸病源候论作“水气渗溢”。

④ 肾水妄行，散入□令肿：诸病源候论作“三焦不泻，经脉闭塞，故水气溢于皮肤而令肿也”。

⑤ 属：此下脱字：按文义疑作“水”或“湿”。

⑥ 廉：普济方卷一百九十一水病门总论作“禁”。

⑦ 以：普济方卷一百九十一水病门此下有“水”字。

取，候减及二三分，则隔两日一取，候减及六七分，即隔三日一取，更减八九分，亦须隔四五日一取，其不是取日，即须汗之或针之。其补药如磁石木香丸之类，日不下三四服，亦相兼服。行水不动藏腑之药，如葶苈丸、木香丸之类是也云云。此下详见千金方。又取

水之法，初服甚快利，后渐见无力，须渐增其丸数，如初服十丸得利五六行，第二三次服，便见行数少，如初时即加三五丸，既加一二度，又还带慢，即又加三五丸，每取常令得五六行为佳。散药亦如此，以意渐增之。

断病提纲

浮 肿 歌

心肾火生脾肺土，枢机运动内安平，火亏真土无滋养，相制才偏水妄行。三焦不写

还盈溢，气脉不通中闭塞，渗透洋溢于经络间，皮肤溢满上喘急。心腹坚胀偃卧难，目下肿起水端的，小便不利梦多惊，渗之泄之安可必，法当禁欲绝咸醢，如斯半年方有益。

直 指 方

胸胁痛引背上头面两手浮肿

肾虚不能纳气归元，气逆而上奔，故胸膈满痛，以手摩挲，痛走背上，又从背摩挲，则其气循胁泄于后分，而痛不作矣。此气之为病固也。奈何肾虚又不能行水，故水随气奔，上乘于肺，头面两手浮肿，气短而喘，由是血化为水，与之俱滞。况其人旧来有风，曰风，曰水，曰血，曰气，四者合而为病，其痛非常。如沉香、木香、乌药、槟榔之类不能施其巧，治法将何如？曰：先以二十四味流气饮，加独活、枳壳、五灵脂、炒牵牛，入姜蜜乌梅同煎，咽下养正丹二十粒，雄黄丸十粒，升降水火，引导大便；次用桑皮、紫苏、木通、阿胶、当归、桃仁、青皮、桔梗、炒芫花、生大黄作剂，依前煎以姜蜜乌梅，取尽大便黑物，即收全功。

水 饮 方 论

水之与饮，同出而异名也。人惟脾土有亏，故平日所饮水浆，不能传化，或停于心下，或聚于胁间，或注于经络，或溢于膀胱，

往往因此而致病矣。孰谓血气痰涎能生诸疾，而水饮之不能为恙乎？惟水与饮，漉漉有声，为喘为咳，为呕为泄，为痞隔，为胀满，为眩运，为怔忡，为寒热，为坚痛，为浮肿，为多唾，为短气，为体重。气为饮隔，痞满腹鸣，骨痛冷痹，则曰气分。经脉不行，血化为水，四肢红肿，则曰血分。凡此等类皆水气之所由作也。据病验证，可不究其所受之原乎？然则疗治之法将何先？曰：能以表里虚实订之斯得矣。表有水者，其身热，嗽喘，怔忡，乾呕，微利，青龙汤汗之而愈。里有水者，其身凉，呕嗽，痞满，引胁痛硬，十枣汤下之而安。虚者脉虚，心腹满而濡，当以安肾丸为主，加青木香丸少许以行之。实者脉实，心腹满而硬，当以青木香丸为主，用五皮散加枳壳以导之。寻常水气，心下怔忡，大半夏汤、小半夏茯苓汤、五苓散辈，通用可也。然而疟家多积黄水，或于心下停蓄，或于胁间结癖，惟癖为能生寒热，所以疟剂多用常山，盖水在上焦则吐之，水不在于上焦，则常山亦能破其癖而下其水也。若夫水肿证候，亦此种类，详见于后，请旁参而互考焉。

虚肿方论

贾洛阳以病肿不治必为痼疾，虽有扁鹊，亦莫能为，则知肿之危恶，非他病比也。夫人所以得全其性命者，水与谷而已。水则肾主之，土谷则脾主之。惟肾虚不能行水，惟脾虚不能制水，胃与脾合气，胃为水谷之海，又因虚而不能传化焉。故肾水泛溢，反得以浸渍脾土，于是三焦停滞，经络壅塞，水渗于皮肤，注于肌肉，而发肿矣。其状目胞上下微起，肢体重著，咳喘怔忡，股间清冷，小便涩黄，皮薄而光，手按成窟，举手即满，是也。治法大要，身有热者，水气在表可汗，身无热者，水气在里可下。其间通利小便，顺气和脾，俱不可缓耳。然而证虽可下，又当权其重轻，不可过用芫花、大戟、甘遂猛烈之剂，一发不收，吾恐峻决者易，固闭者

难，水气复来，而无以治之也。虽然水之为肿特一耳，曰风，曰气，曰血，合而有四焉。风肿者，皮粗麻木不仁，走注疼痛；气肿者，皮厚四肢瘦削，腹胁胀膨，其或烦躁，漱水迷忘，惊狂，呕逆，烦闷；皮间有红缕赤痕者，此血肿也。妇人经脉壅闭，败血停腐，尤多见之。然妇人怀胎，亦有气遏水道而虚肿者，此但顺气安脾，饮食无阻，既产而肿自消。若产后发虚，则虚退而告殁矣。大凡虚肿，先起于腹而后散于四肢者可活，先起于四肢而后归于腹者不治。至若蛊胀而肚上有筋，腹满而大便滑泄，久疟而转作虚浮，与夫唇黑伤肝，缺盆平伤心，脐突伤脾，足平伤肾，背平伤肺，皆为不治之证，当明辩之。男从脚下肿而上，女从身上肿而下，或肉硬，或手掌平，并不治。

严氏济生方

水肿论

水肿为病，皆由真阳怯少，劳伤脾胃，脾胃既寒，积寒化水。盖脾者土也，肾者水也，肾能摄水，脾能舍水，肾水不流，脾舍壅塞，是以上为喘呼咳嗽，下为足膝肘肿，面浮腹胀，小便不利，外肾或肿，甚则肌肉崩溃，足胫流水，多致不救。歧伯所谓，水有肤胀、鼓胀、肠覃、石瘕，种类不一，皆聚水所致。夫水之始起也，目裹微肿，如卧蚕起之状，颈脉动喘时咳，阴股间寒，足胫肿，腹仍大，为水已成，以手按其腹，随手而起，如裹水之状，此其候也。又有蛊胀，腹满不肿，水胀面目四肢俱肿。治蛊以水药，治水以蛊药，非其治也。治疗之法，先实脾土，脾实则能舍水，土得其政，面色纯黄，江河通流，肾水行矣，肿满自消。次温肾水，骨髓坚固，气血乃从，极阴不能化水成冰，中焦温和，阴水泮流，然后肿自消而形自盛，

骨肉相保，巨气乃平。然此病证，不可治者有五。五证见巢氏病源。然水病最难治，特须慎于口味，戒房劳、谑戏，若不能戒此，愈而复病者多矣。经云：治水之法，腰以上肿宜发汗，腰以下肿宜利小便，此至当之论。然肿满最慎于下，当辨其阴阳。阴水为病，脉来沉迟，色多青白，不烦不渴，小便涩少而清，大腑多泄，此阴水也，则宜用以温暖之剂，如实脾散、复元丹是也。阳水为病，脉来沉数，色多黄赤，或烦或渴，小便赤涩，大腑多闭，此阳水也，则宜用清平之药，如疏凿饮子、鸭头丸是也。又有年少血热生疮，变为肿满，烦渴，小便少，此为热肿。素问所谓结阳者，肿四肢是也。

治病百法

沉积水气

夫一切沉积水气，两胁刺痛，中满不能

食，头目眩者，可用茶调散，轻涌讫冷涎一二升，次服七宣丸则愈矣。木香槟榔丸、导饮丸亦妙，不可用芭豆、银粉等药。

十形三疗

风水

张小一，初病疥爬搔，变而成肿，喘不能食。戴人断为风水，水得风而暴肿，故遍身皆肿。先令浴之，乘腠理开发，就煨室中用酸苦之剂，加全鸭^①一枚吐之，节次用药末至三钱许，出痰约数升，汗随涌出，肿去八九分，隔一日，临卧，向一更来，又下神祐丸七十余粒，三次咽之，至夜半，动一行，又续下水，煮桃红丸六十丸，以麝香汤下，又利三四行，后二三日，再以舟车丸、通经散，及白术散以调之愈。

右^②曹典史妻，产后忧恚抱气，浑身肿，绕阴器皆肿，大小便如常，其脉浮而大，此风水肿也。先以藿水擦其痰，以火助之发汗，次以舟车丸、浚川散，泻数行，后四五日，方用苦剂涌讫，用舟车丸、通经散，过十余行，又六日，舟车浚川复下之，末后用水煮桃红丸四十余丸，不一月如故。前后涌者二，泻凡四，通约百余行，当时议者，以为倒布袋法耳。病再来，则必死。世俗只见尘中^③货药者，用银粉巴豆，竭^④肿者暂去，复来必死，以为惊俗，岂知此法乃内经治郁之玄。兼此药皆小毒无毒之药，岂有反害者哉。但愈后忌慎房室等事，况风水不同徒^⑤水，无复来之理。

水肿

南乡张子明之母，极肥，偶得水肿，四肢不举。戴人令上涌汗而下泄之，去水三四

斗。初下药时，以草贮布囊，高支两足而卧，其药之行，自腰已上，水觉下行，自足以上，水觉上行。水行之状，如蛇走隧，如线牵，四肢森然凉寒，会于脐下而出。不旬日间，病大减，余邪未尽，戴人更欲用药，竟不能从其言。

涌水

李七老，病涌水证，面黄而喘，两足皆肿，按之陷而复起，行则濯濯有声，常欲饮水，不能睡卧。戴人令上涌去痰，而汗之，次以舟车丸、浚川散下之，以益肾散复下之，以分阴阳利水道之齐，复下之，所苦^⑥皆差。

停饮肿满

涿郡周敬之，自京师归鹿邑，道中渴，饮水过多，渐成肿满，或用三花神祐丸，惮其太峻，或用五苓散，分利水道，又太缓，淹延数月，终无一效。盖粗工之技，止于此耳。后手足与肾皆肿，大小便皆秘托^⑦。常仲明求治于戴人，戴人令仲明付药，比及至，已歿矣。戴人曰，病水之人，其势如长川泛溢，欲以杯勺取之难矣。必以神禹决水之法，斯愈矣。

① 鸭：儒门事亲作“鹄”。

② 右：儒门事亲作“又”。

③ 中：儒门事亲作“市”。

④ 竭：儒门事亲作“虽”。

⑤ 徒：儒门事亲作“从”。

⑥ 所苦：儒门事亲作“水尽”。

⑦ 托：儒门事亲作“涩”。

腹满面肿

萧令腹满，面足皆肿，痿^①黄而喘急，食减，三年之间，医者皆尽而不验。戴人以瓜蒂散涌之，出寒痰三五升，以舟车丸、浚川散下之，青黄涎沫几半缶，以桂苓白朮散、五苓散调之，半月复旧矣。

水肿辜丸

霍秀才之子，年十二岁，辜丸一旁肿腿，戴人见之曰：此因惊恐得之，惊之为病，上行则为呕血，下则肾伤而为水肿，以琥珀丸通经散，一泻而消散。

腹胀水气

蹇鞠张承应，年几五十，腹如孕妇，面黄食减，欲作水气，或令服黄耆建中汤，及温补之剂，小溲涸闭，从戴人疗焉。戴人曰：建中汤，攻表之药也，古方用之攻里，已误也，今更以此取积，两重误也。先以涌齐吐之，置火于其旁，大汗之，次与猪肾散四钱，以舟车丸引之，下六缶，殊不困，续下两次，约三十余行，腹平软，健啖如昔。常仲明云，向闻人言，泻五六缶，人岂能任，及闻张承应，渠云诚然，乃知养生与攻病，本自不同，今人以补剂疗病，宜乎不效。

医方大成

水肿

歧伯所谓水肿有肤胀、鼓胀、肠覃、石瘕者是也。名虽不一，皆聚水所致。故人身之脾属土，五行论之，虽曰克制肾水，然非土则又不能防其泛滥水肿之疾。究其所因，皆由脾土有亏，不能防制，以致肾水浸渍，脾土凝而不流，遂成此疾。其为证也，发见之初，裹里微肿，有若卧蚕才起之状，微而至大，以手按之，则随手而起，如裹水其内，上则喘急咳嗽，下则足膝肘肿，面目虚浮，外肾或肿，小便不利。治疗之法，当辨其阴阳脉证，若阴水为病者，脉来沉迟，色多青白，不烦不渴，小便涩少而清，大腑多泄，

阳水为病者，脉来沉数，色多黄赤，或烦或渴，小便赤涩，大腑多秘。腰已上肿者，宜发汗；腰已下肿者宜利小便。然后实其脾土，土盛自能摄养肾水，其肿自消。虚弱者，又当温补下元，尤宜节饮食，绝生冷，戒房事，否则愈而复作。凡肿证甚者，肌肉崩溃，足胫流水，又若唇黑、缺盆平、脐凸、背平、足平，五者皆是五脏有损，非可疗之病。又有内挟七情之气，停滞涎饮，腹满胁胀，名为气分；及少血热生疮变为肿痛，名为热肿，又当随证施年治，不可一涂而取。要知此证，脉浮大者生，沉细者死，临证施治，宜详审焉。

永类铃方^②

杂病水肿

五不治证，唇黑伤肝，脐出伤脾，缺盆平伤心，足下平伤肾，背平伤肺。脉沉小肿为病，皆由真阳怯少，劳伤脾胃，脾胃既寒，积寒成水，非脾土不能防肾水之泛滥，然脾

土受渍而不流，亦为患矣。初治不可用宣药，脾败不救，四肢悉肿者，为水，但腹胀，四肢不甚肿者，为蛊。

① 痿：儒门事亲作“痰”。

② 永类铃方：此下部分原文系表格，为了便于阅读，依本书体例，特改为文字。

古方十水，用寸口、趺阳二脉以候沉浮。盖寸口脉浮而迟，迟则潜，浮则热，热潜相搏，名曰沉；趺阳脉浮而数，浮则热，数则止，止热相搏，名曰伏，沉伏相搏，名曰水。沉，络脉虚；伏，则小便难，虚难相搏，水走皮肤，即为十水。大抵浮脉带数，即是虚寒潜止于其间，久必沉伏，沉伏则阳虚阴实，为水必矣。要知水脉必沉，论曰：脉出者死，与应不相应也。又曰：脉浮大者，生；沉细者，死；细若有力可救。

皮水证：四肢头目肿，腹不满，不渴，按之没指，无汗，脉浮，肺肾虚也。百一选蓼丸，仁斋杏苏饮。

清水浊水证：酒色过度，服热药多，肾虚脾弱，脉沉小不治。生嘉禾散和五皮散。小便少，加灯心、车前子；五加皮散下复元丹；济生肾气丸。肾肿腹胀，局方茴香丸下钩肠丸，后下安肾八味丸。

水分证：肾虚不能制水，分归四肢虚肿，五皮散，生嘉禾散，三因当归散，禹余粮丸。

水肿咳嗽：肾虚，水乘于肺，故肿满，咳嗽上气，生嘉禾散，黑锡丹，杨氏消肿丸，百一选蓼丸，济生三仁丸，仁斋杏苏饮，郁李仁丸，局方二十四味流气饮。

毛水证：肺经停积，肾水寒，故皮毛先肿，郁李仁末和面煮作饼食；大便气通，头面肿，嚼之搽面即消。

疸水证：脾胃热气流入膀胱，使身面黄，小便赤，腹满如水，曰疸水，茵陈五苓散，瓜蒂散。

燥水证：水气溢于皮肤，以指画肉上，隐隐成文字者，名曰燥水，宜利水，五苓散加灯心、滑石、瞿麦，五皮散，神助散，济生三仁丸，嚼郁李仁作粥食，商陆、枳壳等分，酒浸，焙为末，白汤下。

湿水证：指画肉上，随画散不成文字者，名湿水，商陆、香附子为末，炒，时出火毒，酒浸，日乾为末，米饮下。

居住穿凿犯土气，令人身体悉肿，宜攘

谢。

人越地境，气候不同，不服水土，加减小味正气散，阿红丸，济生实脾散。

水厥证：大小便不利，内有结块，两胁膨胀，三和散，脾积丸，三棱煎，神保丸，经验茯苓散，简易四炒^①丸，仁斋萝卜子饮。腹胀，大蒜煮商陆汁服。

水瘕证：脾肾气不能宣泄，久则水结成形，段在心腹间，按作水声，但欲饮而不欲食，三和散，二十四味流气饮，金露丸。

水蛊证：水毒气结，腹大，动摇有声，常欲饮水。闽广间有金蚕蛊毒，腹满不肿，皮肤粗黑，雄黄丸，金露丸。

阴水证：脉沉迟，色青白，不渴不烦，小便涩而清，大便多泄，济生实脾散，复元丹，肾气丸即八味丸，神助散，参附正气散和五皮散。有久肿气塞，服济阴丹三两而愈。

阳水证：脉沉数，色黄赤，或黄或赤，见于小便，或烦渴，大便秘，济生疏凿饮，鸭头丸，三因十枣丸，消肿丸，杨氏消肿丸，二十四味流气饮和五苓散去桂。腰以上肿，宜发汗，白术、麻黄、防己、白茯苓、甘草；腰以下肿，宜利小便，五苓散加滑石、瞿麦、灯心。

热肿证：年少血热生疮，变成肿疾，烦渴，小便少，济生赤小豆汤，生五苓加瓜蒌、羌活。

妇人感湿，或妊娠产后，渗湿汤。产后，加减小积散，调经散；妊娠有微肿者，不必治，产后自愈，肿甚，鲤鱼汤。

女子血聚，经不行，红花当归散，琥珀散，通经丸。

十水：赤，先从心肿，根于心，短气不得卧，葶苈主之；青，先面目，后遍身，其根在肝，或两胁痛，大戟主之；黄，先腹肿，四肢若肿重，其根在脾，甘遂主之；白，先

① 炒：按文义应作“妙”。

脚及肘肿，或大便溏利，其根在肺，藁本主之；黑，先腰痛，足冷，脚肘肿，根在肾，连翘主之；悬，先面肿至足，口苦咽干，其根在胆，羌花主之；风，先四肢肿，后腹大，小便秘涩，其根在胃，泽泻主之；石，先四肢肿，小腹独大肿，外肾如石引胁，桑白皮主之；气，乍盛乍虚，乍来乍去，其根在大肠，赤小豆主之；暴，先腹满，其根在小肠，

痛胀不喘，上至胃脘则死，此肾虚，巴豆去油主之。

以上十味皆等分，与病证同者倍之，白蜜丸小豆大，每一丸，米饮下，日三。下病根，服三丸；虚者，三丸。富贵人病有冷热，当理脾益肾；女人当理血去湿；常人有虚实，当消积利水。灸法，脾俞、三里、水分穴可效。

医 林 方

水 气 论

凡治水气者有三，皆脾胃虚，肺受寒，传之于肾，肾气虚而脾土衰，不能制水，小便不利，溢于肌膜之间。气攻于膜外，谓之膜外气，其病令人腹胀、四肢肿满，按之而没指，随手而起。人以肾气为本，不可以虚，虚而五脏皆衰，是以胃气闭而脾不磨，气结而小便涩，轻重之后①在②小便耳。若小便

不通，则气壅，攻击腹内，冲出膜外，悉化为水，使人手足头面浮肿，若③小便微涩则微肿，极涩极肿。大小便三二日不通，遍身洪肿，至重则阴肿大。阴肿者有二，有肿而小便自出者，有肿而小便不出者，又有茎头连小腹及脐肿者。治法有三，有蛊者，腹胀四肢不肿者，遍身肿者，妇人有血蛊，治之以开鬼门，洁净府，去菟陈莖④，五泻七补，是为大法。

施圆端效方

蛊 胀 水 肿

经曰：诸湿肿病⑤皆属于脾。诸胀腹大，皆属于热。湿热乘虚，蕴结不去，忧患苦形，

表里相攻，下虚中满，复下复成，损败脾土，肾水到行，补下则满甚于中，散满则下虚滋甚，治宜补胃泄膀胱。经云，五藏不足，当补其脾，脾为中藏，以养四藏耳。

吴氏集验方

原十种水肿

夫人患水，皆酒色食物伤肺，变积不散，下传于肾，肾是肺家子，肺气关隔不利，聚留于肾，肾既受水，初发时，当月微肿脚虚，此肾阴也，原是冷睡于地，当风取凉，肺受寒邪，传留入肾，肾受寒邪，即生潮热，小便赤黄，膀胱气滞，小腹膨胀，肺受寒热邪，嗽气不绝，毛孔闭塞，肺内受积，传入

脾胃，气渐虚冷，水谷不消，心腹胀急，气喘气撮，关闭不利，故聚为水而从其类也。上下溢满于皮肤，发为肘肿。如初病生，饮食则逆，脾胃不受，留传入于肌则腹大，受

① 后：普济方卷一百九十三作“候”。

② 在：普济方卷一百九十三此下有“大”字。

③ 若：普济方卷一百九十三此下有“大”字。

④ 莖：素问汤液醪醴论作“莖”。

⑤ 病：素问至真要大论作“满”。

阴太多，脐上脉大，心是肾家子，心心^①内受邪，肾败其水也，心胀气短，妇人产血流行，败血入腹，则攻入经络，脾胃不和，化为黄水，遍身积肿。水有五败不可治，面上疮黑色者是肝败；掌中肿无纹心败；属小肠心。背平如板肺败；连腹肿，阴肿不退，兼腰肿肾败；脐突者脾败。水有五伤，又五不治不医，唇黑伤肝，叠盘者伤心，脐突者伤脾，背叠者伤肺，腰不平者伤肾。

水有五候。一、因服药泄痢不止者死候；二、服药不泻死候；三、体上筋脉赤如藤大者死候；四、脉沉细者死候；五、面小消瘦死候。

十般水气，皆有发处，五藏五般水。一

名清水，先从面上起，其根在肝，肝受积盛，用大戟为君；二名赤水，先从胸鬲起，其根在心，加水银、葶苈为君；三名黄水，先从腹肚起，其根在脾，甘遂为君；四名白水，上气喘急，腹满，其根在肺，加藁本、葶苈子为君；五名黑水，先从脚上虚肿，其根在肾，加连翘、泽泻为君；六名玄水，先从项面上，其根在胆，加芫花为君；七名风水，先从四肢肿怕风，其根在胃，加泽泻为君；八名石水，先从腹上肿，其根在膀胱，加桑白皮为君；九名里水，先从小肠并腰水连脐起，其根在肠，加江子为君；十名水气，腰气乍上乍下，攻两胁，上充胸堂，加大腹子皮为君。

玉机微义

水 气

诸经叙水气为病所因

内经曰：肾者，至阴也，至阴者，盛水也。肺者，太阴也。少阴者，冬脉也。故其本在肾，其末在肺，皆积水也。帝曰：肾何以能聚水而生病？岐伯曰：肾者，胃之关也，关门不利，故聚水而从其类也。上下溢于皮肤，故为跗肿，跗肿者，聚水而生病也。故水病下为跗肿大腹，上为喘呼，不得卧者，标本俱病，故肺为喘呼，肾为水肿，肺为逆不得卧。下焦溢为水。王注曰：下焦为分注之所，气室不泻则溢而为水。肺移寒于肾，名曰涌水云云。证见后葶苈丸方下。诸有水气者，微肿先见于目下也。

针经曰：水始起也，目窠上微肿，如新卧起之状，其颈脉动，时咳，阴股间寒，足胫肿，腹乃大，其水已成矣，以手按其腹，随手而起，如裹水之状，此其候也。肢胫者人之管以趋翔也。茎垂者身中之机，阴精之候，津液之道也，故饮食不节，喜怒不时，津液内溢，乃下留于臌，血道不通，日大不

休，俯仰不便，趋翔不能，此病荣然有水不上不下也。

谨按：内经论诸水气，皆诸藏本病也。针经所引，则又主饮食及七情等因，皆能致之，可见病机之微矣。但有湿肿、气肿，初皆颇相似，然以手按之，成凹不即起者，湿也。湿与水有微甚之意，况有气肿及诸水形证不同，要在临证详审也。

脉经叙诸水脉证

病有风水、有皮水、有正水、有石水云云。腰以上肿，当发汗乃愈。详见金匱方。

按：已上论五脏所主见证，与诸经论根本不同，详见后神金散下，宜并详审。

论生死脉法

水病脉洪大者可治，微细者不可治。水病胀闭其脉浮大软者生，沉细虚小者死。水病腹大如鼓，脉实者生，虚者死。

论水气主于湿热

原病式曰：或云水肿者，由脾虚而不能制其肾水，则水气妄行。而脾主四肢，故水气游走四肢，身面俱肿者，似是而实非也。

① 心：按文义疑衍。

夫治水肿腹胀，以辛苦寒药为君，而大利其大小便也。经曰：中满者治之于内，然则岂为脾土之虚也，此说正与素问相反。经曰：诸湿肿满，皆属脾土。又曰：太阴所主^①肘肿。又曰湿胜则濡泄，甚则水闭肘肿。皆所谓太阴脾土，湿气之实甚也。又经曰诸腹胀大，皆属于热。又云：诸肘肿疼酸，皆属于火。又曰：热胜则肘肿。皆所谓心火实热，而安得言脾虚不能制肾水之实甚乎？故诸水肿者，湿热之相兼也。如六月湿热太甚，而庶物隆盛，水肿之象，明可见矣。故古人制以辛苦寒药治之，盖以辛散结而苦燥湿，以寒除热而随其利，湿去、结散、热退、气和而已。所以妄谓脾虚不能制其肾水者，但谓数下致之，又多水液故也。岂知巴豆热毒，耗损肾水阴气，则心火及脾土自甚，湿热相搏，则佛郁痞隔，小便不利而水肿也。更宜下之者，以其辛苦寒药，能除湿热佛郁痞隔故也。若夫世传银粉之药以治水肿而愈者，以其善开佛郁痞隔故也，慎不可过度而加害尔。况银粉亦能伤牙齿者，谓毒气感于肠胃，而精神气血水谷，能胜其毒，故毒气循经上行，而至齿龈嫩薄之分，则为害也。上下齿缝者，手足阳明之经也。凡用此药，先当固济尔。或云阴水遍身，而又恶寒，止是寒者非也。

丹溪曰：诸气臌郁，皆属于肺者，诸湿肿满，皆属于脾，诸腹胀大，皆属于热。盖湿者，土之气，土者，火之子，故湿病每生于热，热气亦能自湿者，子气感母，湿之变也。凡病肿，皆以治肿为主。所挟不同，治法亦异。卢砥镜治水胀，辨以隶于肾肝胃三经，而不及脾。下文继以肺金盛生水，水液妄行之说，岂理也哉！夫脾土受病，肺为之子，焉有自盛而生水者哉！若为肿之水，果生于肺金之清气，则滋长肾阴，奉行降令，为生化之源，何病肿之有？今渗透经络，注流溪谷，皆浊腐之气窒碍津液，久久灌入隧道，血亦化水，而欲借脾土以制之，导肾气

以利之，不得^②脾病则肝木来侮，子气亦衰，木寡于畏，脾欲不病，不可得矣。治法宜清心经之火，补养脾土，全运化之职。肺气下降，渗道开通，败浊之气，其稍清者，复回而为气、为血、为津液；其败浊之甚者，在上为汗，在下为溺，以渐而分消矣。卢不明言，而更曰制水燥水，得非白圭以邻国为壑乎？

谨按：河间论水气主于脾土湿甚为病，盖言有余证也。但脾虚受湿，或湿热自甚不足所致者，为甚多，故以丹溪之论并及之，观者当自审察。然脉经论热甚金衰，金弃土母，而归水，水^③藏火神，土亡其子，其气衰微，水为洋溢，浸渍为池，走击皮肤，面目浮肿，归于四肢。愚医见此^④直往下之，虚脾空胃，水遂居之，云云。见本文。此实诸脏之本病也。夫水为物元，土为物母，然物元物母为病，则真气危矣，故不得妄下之也。由是观之，则水气之病，始非气郁、饮食、湿热诸证所致者，禁不得妄下，盖恐真脏为病也。是以丹溪宣明肺肾脾之意，深备此理。

论诸证似水气

发明曰：夫脚气之疾，实水湿之所为也云云。见诸湿门。河间曰：结阳病主四肢胫肿，四肢热胜则肿云云。

论湿证似水气

论见诸湿门。

谨按：湿者，水气之渐也。故治有轻重所殊尔。

论水气缪刺法

内经曰：经脉满则络脉溢，络脉溢则缪刺之，以调其络脉，使形容如旧而不肿，故曰缪刺其处，以复其形也。

谨按：缪刺谓不分隧穴而刺之也。故此水热穴论无刺水穴分^⑤。大法水溢于表，或腹胀，或四肢虽肿而气稍实，脉浮洪者，宜行

① 主：玉机微义此下有“为”字。

② 得：玉机微义作“思”。

③ 而归水水：玉机微义作“透归水中水自金子而”。

④ 此：玉机微义作“水”。

⑤ 水穴分：玉机微义作“水分穴”。

此，至病气孤危，脉微弱而四肢水气盛实者，今人往往缪刺之，祸不旋踵。盖不审经言，脉满络溢宜缪刺之理也。

论水气证治大法

内经曰：不从毫毛病生于内者，阴气内盛，阳气竭绝，不得入于腹中，故言五脏阳以竭也。津液者，水也，充郭皮中，阴畜于内，水气胀满，上攻于肺，肺气孤危。魄者肺神，肾为水害，子不救母，故云其魄独居也。夫阴精损削于内，阳气耗减于外，则三焦闭溢，水道不通，水满皮肤，身体否肿，故云形不可与衣相保也。凡此之类，皆四肢脉数急而内鼓动于肺中也。肺动者，谓气急而咳也。如是者，皆水气格拒于腹膜之内，浮肿施张于身形之外，欲穷标本，其可得乎？平治权衡，谓察脉浮沉也。脉浮为在表，脉沉为在里，在里者泄之，在表者汗之，故云开鬼门，洁净府也。去菟陈莖，谓去积久之水物，犹如草莖之不可久留于身中也。

谨按：经论水气证治，至为机密。故云开鬼门，洁净府。然鬼门者犹幽玄之谓，有毛窍而不见其开阖，邪气感入，邪与正相搏，毛窍闭塞，而寒热作，为病客于表，故宜发汗遣邪气，以开鬼门也。此亦发汗之别称，

泄诸病在表之通例也。净府者，谓膀胱，内无入孔而外有出窍，为清净津液之府，凭肾气藏气化水谷之精，而渗入腠中，气约成溺出也。夫肾主下焦，司开阖，关①窍二阴。肺脾之气，通调水道，下输膀胱，气化水行，而自清净，否则便涩，或浊，或淋，为水气溢于腠理，为肤肿诸病。若菟屈陈莖，壅滞于身中，当泄去是物而净洁，宜此二法。在表者汗之，在里者泄之，权衡于治也。虽然经云水病本之于肺肾二经，而古今方论，并不以治水独泻肾气为说者何？盖肾阴奉行降令，为生化之源，而常不足，至阴精损削于内，生气不能运化，至为肘肿，其气索矣。况肺弱而母气孤危者乎？故东垣曰：若治以甘淡渗泄阳②药，独阳无阴，其欲化得乎？此深撷已上治例之妙也。如积饮留饮伤脾，若土之于雨中，则为泥矣。或因七情所致，手足太阴俱病，身面浮肿似水气者，用燥脾导气之剂即愈。一则若泥土之得和风暖日，水湿去而阳化，自然万物生长。一则肺气开泄，渗道通利，水气不濡于脾矣。此正诸湿肿满，皆属脾土，诸气贲郁，皆属于肺，而与阴阳为病水气机之不同，故亦不待开鬼门、洁净府而已也。

① 关：玉机微义作“开”。

② 阳：玉机微义作“汤”。

水 肿 门 二

金 · 匱 方

水气病脉证并治

风水，脉浮，身重，汗出恶风者，防己黄耆汤主之。腹痛加芍药。

防己黄耆汤方：

防己 乙两 黄耆 乙两 乙分 白术 三分^① 甘草 半两，炙

右锉，每服五钱匕，生姜四片，枣一枚，水盏半，煎取八分，去滓温服，良久再服。

风水恶风，一身悉肿，脉浮不渴，续自汗出，无大热，越婢汤主之。

越婢汤方：

麻黄 六两 石膏 半斤 生姜 三两 大枣 十五枚 甘草 二两

右五味，以水六升，先煮麻黄，去上沫，内诸药，煮取三升，分温三服。恶风者，加附子一枚，炮，风水，加术四两。古今录验。圣济总录：黄麻^②去根节，三两 甘草 炙，一两 石膏 碎，二合 白术 四两 右四味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏半，生姜一枣大，拍碎，枣二枚，擘，同煎至一盏，去滓温服，日再。如恶风，加附子一枚；咳嗽肺胀，加半夏一两。玉机微义：麻黄 四钱 石膏 四钱半 生姜 二钱 大枣 二枚 甘草 二钱 右咬咀，水煎，作一服。

皮水为病，四肢肿，水气在皮肤中，四肢聂聂动者，防己茯苓汤主之。

防己茯苓汤方：

防己 三两 黄耆 三两 桂枝 三两 茯苓 六两 甘草 二两

右五味，以水六升，煮取二升，分温三

服。玉机微义：防己 黄芪 桂枝 各三钱 茯苓 六钱 甘草 二钱 右咬咀，作一服。

里水，越婢加术汤主之，甘草麻黄汤亦主之。

越婢加术汤方 见上。于内加白术四两。又见脚气门。玉机微义加四钱。

甘草麻黄汤方：千金方有人患气急，积久不瘥，遂成水肿，如此者众，诸皮中浮水攻面目身体，从腰以上肿，皆以此汤发汗悉愈。三因方、严氏济生方、得效方、医方大成、玉机微义同。

甘草 二两 三因方、卫生易简方一两 麻黄 四两 三因方去节，汤，二两。得效方、济生方、大成去根节

右二味，以水五升，先煮麻黄，去上沫，内甘草，煮取三升，温服一升，重覆汗出，不汗再服，慎风寒。三因方右为锉散，每服四钱，水一盏半，煎七分，去滓，空腹温服。严氏济生方右咬咀，每服三钱，水一盏半，大成一盏。煮麻黄再沸，内甘草，煎至八分，大成七分。取汗，慎风冷。但此药发表，老人虚人不可轻用，得效方同。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、易简方与大成同。更宜详审。微义：甘草 半两 麻黄 一两 右咬咀，水煎作一服。

水之为病，其脉沉小，属少阴。浮者为风；无水，虚胀者为气水，发其汗即已。脉沉者，宜麻黄附子汤；浮者，宜杏子汤。

麻黄附子汤方：

麻黄 三两 甘草 二两 附子 乙枚，炮

右三味，以水七升，先煮麻黄，去上沫，

① 三分：金匱作“七钱半”。

② 黄麻：圣济总录作“麻黄”。

内诸药，煮取二升半，温服八分，日三服。
玉机微义：麻黄三钱 甘草 附子各二钱 右咬咀，水煎。

杏子汤方 未见，恐是麻黄杏仁甘草石膏汤。

厥而皮水者，蒲灰散^①主之。方见消渴门。

问曰：黄汗之为病，身体肿，一作重。发热汗出而渴，状如风水，汗沾衣，色正黄，如蘗汁，脉自沉，何从得之？师曰：以汗出入水中浴，水从汗孔入得之，宜耆芍桂酒汤主之。

黄耆芍药桂枝苦酒汤方：

黄耆五两 芍药三两 桂枝三两

右三味，以苦酒一升，水七升相和，煮取三升，温服一升，当心烦，服至六七日乃解。若心烦不止者，以苦酒阻故也。一方用美酒醯代苦酒。玉机微义：黄芪五钱 芍药桂枝各三钱 右咬咀，水煎，入苦酒相和，作一服。

黄汗之病，两胫自冷，假令发热，此属历节。食已汗出，又身常暮^②盗汗出者，此劳气也。若汗出已，反发热者，久久其身必甲错，发热不止者，必生恶疮；若身重，汗出已辄轻者，久久必身润，润即胸中痛，又从腰以上必汗出，下无汗，腰髓弛痛，如有物在皮中状，剧者不能食，身疼重，烦躁，小便不利，此为黄汗，桂枝加黄耆汤主之。

桂枝加黄耆汤方：

桂枝 芍药各三^③两 甘草二两 生姜三两 大枣十二枚 黄耆二两

右六味，以水八升，煮取三升，温服一

升，须臾，饮热稀粥一升余，以助药力，温服取微汗，若不汗，更服。

师曰：寸口脉迟而涩，迟则为寒，涩为血不足。趺阳脉微而迟，微则为气，迟则为寒。寒气不足，则手足逆冷，手足逆冷，则荣卫不利，荣卫不利，则腹满胁鸣相逐，气转膀胱，荣卫俱劳，阳气不通即身冷，阴气不通即骨疼，阳前通则恶寒，阴前通则痹不仁，阴阳相得，其气乃行，大气一转，其气乃散。实则失气，虚则遗尿，名曰气分。

气分，心下坚，大如盘，边如旋杯，水饮所作，桂枝去芍药加麻辛附子汤主之。

桂枝去芍药加麻黄细辛附子汤方：

桂枝^④ 生姜三两 甘草二两 大枣十二枚 麻黄 细辛各二两 附子二枚，炮

右七味，以水七升，煮麻黄，去上沫，内诸药，煮取二升，分温三服，当汗出，如虫行皮中即愈。

心下坚，大如盘，边如旋盘，水饮所作，枳术汤主之。

枳术汤方：

枳实七枚 玉机微义半两 白术二两

右二味，以水五升，煮取三升，分温三服，腹中软，即当散也。三因方：枳实一两半 白术三两 右为锉散，每服四钱，水一盏半，煎七分，去滓温服。

外台防己黄耆汤^⑤：治风水，脉浮为在表，其人或头汗出，表无他病，病者但下重，从腰以上为和，腰以下当肿及阴，难以屈伸。方见诸湿门。

千金方

水 肿

中军候黑丸^⑥：治胆玄水，先从头面至脚肿，头眩痛，身虚热，名曰玄水。体肿，大小便涩，宜此方。方见咳嗽门。

治小肠水，小腹满，暴肿，口苦乾燥方：

巴豆三十枚，和皮咬咀，水五升，煮取三升，

① 蒲灰散：方见本书卷一百二十四消渴门一。

② 暮：金匱此下有“卧”字。

③ 三：金匱作“二”。

④ 枝：金匱此下注有“三两”二字。

⑤ 防己黄耆汤：方见本书卷二十六诸湿门。

⑥ 中军候黑丸：方见本书卷一百一十五咳嗽门二。

绵内汁中，拭肿上，随手可减，日五六拭，莫近目及阴。集验治身暴肿如吹。

治膀胱石水，四肢瘦，腹肿方：

桑白皮 谷白皮 泽漆叶 各三升 大豆 五升
防己 射干 白术 各四两

右七味，㕮咀，以水一斗五升，煮取六升，去滓，内好酒三升，更煮取五升，日二夜一，余者次日更服。集验方无泽漆、防己、射干，只四味。

又方：

桑白皮 六两 射干 黄芩 茯苓 白术 各四两 泽泻 三两 防己 二两 大豆 三升 泽漆 切，一升

右九味，㕮咀，以水五斗，煮大豆取三斗，去豆澄清，取①一斗，下药煮取三升，空腹分三服。

治胃水，四肢肿，腹满方：

猪肾一具 茯苓 四两 防己 橘皮 玄参 黄芩 杏仁 泽泻 一作泽漆 桑白皮 各二两 猪苓 白术 各三两 大豆 三升

右十二味，㕮咀，以水一斗八升，煮猪肾、大豆、泽泻、桑白皮，取一斗，澄清去滓，内余药，煮取三升，分三服。若咳，加五味子三两。凡服三剂，间五日一剂，常用有效。

治面肿，小便涩，心腹胀满方：

茯苓 杏仁 各八分 橘皮 防己 葶苈 各五分 苏子 三合

右六味为末，蜜丸如小豆，服十丸，以桑白皮汤送下。日二，加至三十丸。

治大腹水肿，气息不通，命在旦夕者方：

牛黄二分 椒目三分 昆布 海藻 各十分 牵牛子 桂心 各八分 葶苈子 六分

右七味为末，别捣葶苈如膏，合和丸如梧子，饮服十丸，日二，稍加，小便利为度，大良。正观九年汉阳王患水，医所不治，余处此方，日夜尿一二斗，五六日即瘥。瘥后，有他犯，因尔殂矣。计此即是神方。崔氏云：蜜和为丸，蜜汤服。

有人患水肿，腹大，其坚如石，四肢细，小劳苦足胫肿，小饮食便气急，此终身疾，服利下药不瘥者②，宜服此药，将以微除风湿，利小便，消水谷，岁久服之，乃可得力，瘥后可常服。

鬼箭羽 丹参 白术 独活 各五两 秦艽 猪苓 各三两 知母 海藻 茯苓 桂心 各二两

右十味，㕮咀，以酒三斗浸五日，服五合，日三，任性量力渐加之。

治水肿，利小便，酒客虚热，当风饮冷水，腹肿阴胀满方：

当陆 四两 甘遂 一两 芒消 芫花 吴茱萸③ 二两

右五味为末，蜜丸如梧子大，饮服三丸，日三。一方有大黄、芫花各二两，无茱萸，加麝香、猪苓各一两。

大豆散：治久水腹肚大如鼓者方。

乌豆一斗，熬令香，勿令太熟，去皮，为细末，筛下，饴粥皆得服之，初服一合，稍加之。若初服多，后即嫌臭，服尽更作，取瘥止。不得食肥膩，渴则饮羹汁，慎酒、肉、猪、鸡、鱼、生冷、酢滑、房室，得食浆粥、牛、羊、兔、鹿肉，此据大饥渴时食之，可忍亦勿食也。此病难治，虽诸大药丸散汤膏，当时暂瘥，过后复发，惟此散瘥后不发，终身服之，终身不发矣。其所禁食物，常须少啖，莫随意咸物诸杂食等。是斋医方治水肿，黑豆煮，去皮，乾为末，米饮调下一二钱。经验秘方、简奇方同。有小女子发肿，脐凸，服之立效。清家方同。

又方：

葶苈末 苍耳子灰 各二十七

右二味，水调和服之，日二。

又方：椒目水沉者取熬，捣如膏，酒服方寸匕。

① 取：备急千金要方此下有“汁”字。

② 服利下药不瘥者：备急千金要方作“不可强治，徒服利下药极而不差”。

③ 萸：备急千金要方此下注有“各”字。

又方： 水煮马兜零服之。

治水气肿，鼓胀，小便不利方：

葇蓉子一升 羖羊肺一具，青羊亦佳

右二味，先洗羊肺，汤微漂之，薄切，曝乾作末，以三年大酢渍葇蓉子一晷时出，熬令变色，熟捣如泥，和肺末，蜜合捣三千杵，为丸如梧子，食后一食久，以麦门冬饮服四丸，日三，以喉中乾，口粘浪语为候，数日小便大利，佳。山连疗韦司业得瘥。司业侄云表所送，云数用神验。

麦门冬饮方：

麦门冬二十五枚 米二十五粒

右二味，以水一升，和煮米熟，去滓，以下前件丸药，逐服作用之。

徐王煮散： 治水肿，利小便方。

牛角鳃 防己 羌活 人参 丹参 牛膝 升麻 防风 秦艽 生姜屑 谷皮 紫菀 杏仁 附子 石斛各三两 桑白皮六两 橘皮二^①两 白术 泽泻 茯苓 郁李仁 猪苓 黄连各一两

右二十三味，治下筛，为粗散，以水一升五合，煮三寸匕，取一升顿服，日再。不能者，但一服，二三月以前可服，主利多而小便涩者，用之大验。

褚澄汉防己散： 治水肿上气方。圣济总录名防己煮散方。

汉防己 泽漆叶 石韦总录去毛 泽泻各五^②两 桑根白皮总录锉 白术 丹参 赤茯苓总录去黑皮 橘皮总录汤浸，去白蜡 通草各三两 总录锉 生姜十两 总录无 郁李仁五合 总录研

右十二味，治下筛，为粗散，以水一升半，煮三方寸匕，取八合，去滓，顿服，日三，取小便利为度。总录右一十一味，捣罗为散，每服五钱匕，水一盏半，入生姜半分，切，煎至八分，去滓，顿服，日三服，以小便利为度。

茯苓丸： 治水肿。甄权为安康公处方。

茯苓 白术 椒目各四两 木防己 葇蓉

泽泻各五分 甘遂十二^③分 赤小豆 前胡 芫花 桂心各二分 芒消七分，别研

右十二味为末，蜜和丸，如梧子，蜜汤下五丸，日一，稍加，以知为度。

治水肿，利小便方：

大黄 白术一作葇蓉 木防己各等分

右三味为末，蜜丸如梧子，饮下十丸，利小便为度，不知加之。

又方： 牵牛子末，水服方寸匕，日一，以小便利为度。

又方：

葇蓉四两，生用 桂心一两

右二味为末，蜜丸如梧子大，饮下七丸，日二，以知为度。

又方：

水银三两，煮三日三夜 葇蓉子 椒目各一升 衣鱼二七^④枚 水萍 瓜蒂 滑石各二^⑤两 芒消五^⑥两

右八味，捣葇蓉令细，下水银更捣，令不见水^⑦□□□……□□

右八味咬咀，以水一斗七升，先煮鱼及豆，减七升去之，内药煮取四升半，一服三合，日三，人弱服二合，再服，气下喘止，可至四合，晷时小便利，肿气减，或小溲下。若小便大利，还从一合始，大利便止。若无鲤鱼，鲢鱼亦可用。若水甚不得卧，卧不得

① 二：备急千金要方作“一”。

② 五：备急千金要方作“三”。

③ 二：备急千金要方作“一”。

④ 七：备急千金要方作“十”。

⑤ 二：备急千金要方作“一”。

⑥ 五：备急千金要方作“三”。

⑦ 水：此下脱文脱方，备急千金要方作“银止，别捣椒目令细，捣瓜蒂、水萍，下筛合和余药，以蜜和，更捣三万杵成丸，初服一丸如梧子，次服二丸，次服三丸，次服四丸，次服五丸，次服六丸，至七，还从一丸起，次服二丸，如是，每至六丸，还从一丸起，始服药，当咽喉上有历子肿起，颊车肿满，齿断皆肿，唾血出，勿怪也。不经三五日即消，所苦皆差，亦止服药。若下多，停药以止利。药至五下止。病未差更服，病差止。此治诸体肉肥厚，按之不陷，甚者臂粗，著衣袖不受，及十种大水，医不治者，悉主之，神良。深师集验陶氏古今录验，无衣鱼、水萍、瓜蒂、滑石。

泽漆汤： 治水气通身洪肿，四肢无力，或从消渴、或从黄疸支饮，内虚不足，荣卫不通，气不消化，实皮肤中喘息不安，腹中响胀满，眼不得视方。

泽漆根十两 鲤鱼五斤 赤小豆二升 生姜八两 茯苓三两 人参 麦门冬 甘草各二两”。

转侧，加泽漆一斤，渴加栝蒌根二两，咳嗽加紫菀二两，细辛一两，款冬花一合，桂三两，增鱼汁二升。胡洽无小豆、麦门冬，有泽泻五两，杏仁一两。古今录验无小豆，治水在五藏，令人咳逆喘上气，腹大而响，两脚肿，目下有卧蚕状，微渴，不得安卧，气奔短气，有顷乃复，小便难，少而数。肺病胸满隐痛，宜利小便。水气迫肺，翕翕寒热。圣济总录治水病，通身洪肿，四肢无力，喘息不安，腹中虚胀。泽漆微炒，三两 赤小豆微炒，二两 甘草炙，三分 鲤鱼净去肠肚并鳞，一头，重一斤者 麦门冬去心，焙，三分 赤茯苓去黑皮，一两 人参三分 右七味，将五味粗捣筛，先用水五升，将鲤鱼与小豆同煮至二升，去滓，内药末五钱匕，入生姜一分，拍破，煎一升，去滓，分二服，弱人作三服，日再，以小便利，肿气减，或小溲下为度。若小便大利，还从一合始，大便利则止。若水甚加泽漆至半斤，渴加栝蒌根一两。

猪苓散：治虚满，通身肿，利三焦、通水道方。

猪苓 葶苈 人参 玄参 五味子 防风 泽泻 桂心 狼毒 椒目 白术 乾姜 大戟 甘草各二两 苡蓉二两半 女曲三合 赤小豆二合

右十七味，治下筛，酒服方寸匕，日三夜一，老小一钱匕，以小便利为度。

治水气，通身洪肿，百药治不瘥，待死者方：

吴茱萸 葶苈 昆布 杏仁 葶苈各等分 右五味为末，蜜丸如梧子^①，服五丸。勿令饱食，食讫，饱闷气急，服之即散。

苦瓠丸：治大水，头面遍身肿胀方。
肘后方治卒患肿满。曾有人忽脚肤肿渐上至膝，足不可践地，至人水头面遍身大肿胀满。苦瓠 圣济总录一枚。白穰实捻如大豆，以面裹，煮一沸，空腹吞七枚，至午当出水一升，圣惠方三五升，肘后方、卫生易简方一斗。三四日水自出不止，大瘦乃瘥。三年内慎口味。苦瓠须好，无灰翳，细理研净者，不尔，有

毒，不堪用。崔氏用子作馄饨，服二七枚，若恐虚者，牛乳服之，如此隔日作服，渐加至三七枚，以小便利为度。小便若太多，即一二日停止。

治水通身肿方：

煎猪椒枝叶如汤，空腹服一匕，日三。痒，以汁洗之。

又方：

苦瓠膜二分 葶苈子五分

右二味合捣为丸，如小豆大，服五丸，日三。

又方：

葶苈 桃仁各等分

右二味皆熬，合捣为丸，服之利小便。一方用杏仁。

又方：煎人尿令可丸，服如小豆大，日三。

又方：大枣肉七枚，苦瓠膜如枣核大，捣丸，一服三丸，如行十五里久，又服三丸，水出，更服一丸即止。

又方：捣生葶苈子，酢和服，以小便数为度。

又方：烧姜石令赤，内黑牛尿中令热，服一升，日一。

又方：单服牛尿大良，凡病水，服无不瘥。服法：先从少起，得下为度。

麻黄煎：治风水，通身肿欲裂，利小便方。

麻黄 茯苓 泽泻各四两 防风 泽漆 白术各五两 杏仁 大戟 清酒各一升 黄耆 猪苓各三两 独活八两 大豆二升 水七升 煮取一斗

右十三味咬咀，以豆汁酒及水一斗合煮，取六升，分六七服，一日一夜令尽，当小便极利为度。

大豆散^②：治风水，通身大肿，眼合不得开，短气欲绝方。

大豆 杏仁 清酒各一升 麻黄 木防己

① 子：备急千金要方此下有“气急”二字。

② 散：备急千金要方作“汤”。

防风 猪苓各四两 泽泻 黄耆 乌头各三两
生姜七两 半夏六两 茯苓 白术各五两 甘遂
甘草各二两

右十六味，㕮咀，以水一斗四升煮豆，取一斗，去豆内药及酒合煮，取七升，分七服，日四夜三，得小便快利为度，肿消停药，不必尽剂。若不利小便者，加生大戟一升，葶苈二两，无不快利，万不失一。深师方无猪苓、泽泻、乌头、半夏、甘遂。

治风水肿方：

大豆三升 茯苓 白术各五两 防风 橘皮 半夏 生姜各五^①两 鳖甲 当归 防己 麻黄 猪苓各三两 大戟一两 葵子一升 桑白皮五升，以水二斗，煮取一斗，去滓，内煎^②

右十五味㕮咀，内煎汁中煮取五升，每服八合，日三，每服相去如人行十里久。

麻子汤：治遍身流肿方。

麻子五升 赤小豆三升 当陆一斤 防风三两 附子一两

右五味，㕮咀，先捣麻子令熟，以水三斗煮麻子，取一斗三升，去滓，内药及豆，煮取四升，去滓，食豆饮汁。

摩膏：治表。凡肿病须百方内外攻之，不可一概，方。

生当陆一斤 猪膏一斤，煎，可得二斗^③

右二味和煎令黄，去滓以摩肿，亦可服少许，并涂以纸覆上，燥辄傅之，不过三日瘥。

麝香散：治妇人短气虚羸，遍身浮肿，皮肤急，人所稀见方。

麝香三铢 雄黄六铢 芫花 甘遂各二分

右四味，治下筛，酒服钱五匕，老小以意增减，亦可为丸如小豆大，强者服七丸。小品无雄黄。深师以蜜丸如大豆，服二丸，日三。治三焦决满，水在胸外，名曰水病。腹浊^④大在腹表，用大麝香丸。华池方、肘后有人参二分，为丸服。

千金月令

主水肿，眼合头面光，神效方：

紫藤根五斤 桑白皮半斤 绿豆半斤

右捣绿豆令碎，以水半升，浸候浓，绞

取汁，次细切藤根及桑皮，以水一斗五升，煎取五升已来，和绿豆汁，每服，清酒一两合相和，暖服之，不问时候。

圣惠方

治十水肿诸方

夫十水者，青水、赤水、黄水、白水、黑水、悬^①食医心鉴作去。水、风水、石水、里巢氏病源作暴，心鉴作果。水、气水是也。青水者，先从面目，肿遍一身，其根在肝。赤水者，先从心肿，其根在心。黄水者，先从腹肿，其根在脾。白水者，先从脚肿，上气而咳，其根在肺。黑水者，先从足跌^⑤肿，其根在肾。悬心鉴作玄。水者，先从面肿至足，心鉴作口。其根在胆。风水者，先从四肢起，腹满大，

目尽肿，其根在胃。石水者，先从四肢小肿，心鉴作四支瘦。其腹独大，其根在膀胱。里巢源作暴。水者，先腹满，心鉴作从脐肿。其根在小肠。气水者，乍盛乍虚，乍来乍去，其根在大肠。皆由荣卫否涩，三焦不调，腑藏虚弱，所生虽名证不同，并令身体虚肿，喘息上气，小便黄涩也。

① 五：备急千金要方作“四”。

② 煎：备急千金要方此下有“药”字。

③ 斗：备急千金要方作“升”。

④ 浊：备急千金要方作“独”。

⑤ 跌：太平圣惠方作“跌”。

治十水之病，百方不愈，面目四肢俱肿，气息喘急，寝卧不得，小便渐涩，腹①胀气闷。水不入口，垂命欲死，宜服神效葶苈散方：圣济总录旧名亭历散，赐名神助散。

甜葶苈 三两，隔纸炒令紫色 总录苦亭历六两 牵牛子 二两半，微炒 总录令香五两 猪苓 二两，去黑皮 总录四两 泽泻 二两 总录四两 椒目 一两半，微炒 总录三两

右件药，捣细罗为散，取葱白三茎，切，以浆水一大盏，煎取半盏，入清酒半盏，搅令匀，稍热，空腹调下三钱，如人行五里已来，即煮浆水粥，切入葱白，煮令烂熟，更入清酒五合，总录熟煮浆水葱白粥二盏，更入清酒一盏。搅匀，面向东，热吃令尽，不得吃盐及诸面食。至午后来，或小便下三五升，或大便通利，气喘即定，肿减七分，隔日后再服，百日内切好将息。和剂局方神助散：旧名葶苈散。治十种水气，面目四肢遍身俱肿，以手按之，随手而起，咳嗽喘急，不得安卧，腹大肿胀，口苦舌乾，小便赤涩，大便不利。

葶苈 炒香，别研，三两 椒目 一两半 黑牵牛 微炒，取末，二两半 南北经验方、袖珍方、玉机微义一两 猪苓 去黑皮 王氏集验方一两半，经验方一两 泽泻 各二两 集验方一两半，医方大成、集成、经验方、袖珍方、微义一两，永类铃方一方或加木香一两 右为细末，每服，以葱白三茎，浆水一盏，煎至半盏，入酒半盏，调药三钱，绝早面向东服，如人行十里久，以浆水葱白煮稀粥，至葱烂，入酒五合热啜，量人啜多少，须啜一升许，不得吃盐并面。自早至午当利小便三四升，或大便利，喘定，肿减七分，隔日再服。既平之后，必须大将息，及断盐、房室等三年。得效方同。集验方此下云：肿疾有冷热不同，余尝以五苓散医效。又②□以小柴胡汤加枳壳、槟榔得效者，此又在为医者临机应变治之可也。微义右为末，每服三钱，葱白三茎，水煎，入酒调服。

治十水肿 圣济总录遍身水肿。大神验，木通散方：

木通 一两半，锉 泽泻 三分 苦瓠子 一两半 猪苓 一两，去黑皮 汉防己 三分 海蛤 一两，细研

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水酒

各半中盏，总录每服五钱匕，水七分，酒七分。入葱白五寸，煎至六分，总录八分。去滓，食前温服，当下小便数升，肿消大效。

治十种水气，证候极恶，诸医不疗，宜服芫花散方：

芫花 一分，醋拌，炒令乾 泽泻 一分 郁李仁 一分，汤浸，去皮，微炒 牵牛子 一分，微炒 甜葶苈 一分，隔纸炒令紫色 滑石 三分 汉防己 一分 海蛤 半两，细研 甘遂 半两，煨令微黄 蓬麦 半两 槟榔 半两 大戟 三分，锉碎，微炒

右件药，捣细罗为散，每服一钱，空心，以橘皮汤调下，当先泻下碧绿水，后下如烂羊脂，即差，如未差，隔日再服之。

治十种水气，皮肤肿满，三焦壅闭，上喘咳嗽，大便不通，陈橘皮散方：

陈橘皮 一两，汤浸，去白瓢，焙 木香 半两 牵牛子 一两，微炒 川大黄 一两，锉碎，微炒 枳实 半两，麸炒微黄 羌活 半两 乌白皮 半两，锉 汉防己 一两

右件药，捣细罗为散，每日空心，浓煎桑根白皮汤，调下三钱，以利为度。

治十种水气，腹胀喘嗽，大小便涩，槟榔丸方：

槟榔 一两 甜葶苈 一两，隔纸炒令紫色 甘遂 半两，煨令微黄 汉防己 半两 川朴消 一两 当归 一两，锉，微炒 木通 一两，锉 川大黄 一两，锉碎，微炒 滑石 二两 泽泻 半两 猪牙皂荚 半两，去皮，炙微黄 商陆 一两 牵牛子 一两，微炒 陈橘皮 一两，汤浸，去白瓢，焙

右件药，捣罗为末，以醋饭和捣三五百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以粥饮下二十丸，以利为度。未得快利，即再服之。

治十种水气，遍身浮肿，大小便涩，喘促不止，牵牛子丸方：

牵牛子 二③分，微炒 汉防己 一分 椒目 一分，微炒 滑石 半两 蓬麦 半两 槟榔 半两 甘遂 一分，煨令微黄 泽漆 一分，微炒 桑根白皮 半两，锉 甜

① 腹：太平圣惠方作“肿”。

② 又：此下脱字，按文义应作“云”。

③ 二：太平圣惠方作“三”。

葶苈^①半两，隔纸炒令紫色 郁李仁^②一分汤浸，去皮，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服空腹，以木通灯心汤下二十丸，以利为度，未得快利，即再服之。

治十种水气，遍身肿满，上气喘促，大小便俱涩，宜服大戟丸方：

大戟一两，锉碎，微炒 牵牛子^③二两，微炒 皂荚一两，去皮，涂酥，炙令黄焦，去子 海蛤一两，细研 甜葶苈一两，隔纸炒令紫色 川大黄一两，锉碎，微炒 桑根白皮一两，锉 郁李仁一两，汤浸，去皮，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温水下二十丸，以利为效。

治十种水气，喘促，腹胁鼓胀，小便不通，续随子丸方：

续随子 海蛤 细研 甜葶苈 隔纸炒令紫色 汉防己 甘遂 煨令微黄 郁李仁 汤浸，去皮，微炒 滑石 各半两 膩粉一分

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每日空心，以粥饮下七丸，当得快利。如未利，晚食前再服。

治十种水气，此方出神仙密藏经，人间无本，因郑炼师向天台金坛上石壁所记，有数本录得，传疗诸疾，自行此方二十余年，得效者甚多。凡水气有十种，此方俱疗，一差已后，永不再发。但能断得咸物，无不效者。此是先圣所传，石壁金坛所记，有此灵验。有人先患脚气十余年，发盛便成水病，四时之中，遍身肿满，腹硬如石，水饮难下，靡觉饥渴，但喘粗不得睡卧，头不著枕，二百余日无问昼夜，即呬粥饮，常须倚物而坐，羸弱异常，因服此药，当日气散，十日后肚硬消尽，二十余日后气力如旧，既获神效，誓传于世。川朴消丸方：

川朴消二两，细研 川芒消一两，细研 马牙消半两，细研 川乌头生，去皮脐，捣罗为末 神巧万全方一两 椒目一两，微炒，捣罗为末 甜葶苈一两，隔纸炒令紫色 葶苈子一两，水淘去浮者，水煮牙出，候乾，炒令黄黑色 杏仁二两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件，葶苈、葶苈、杏仁等相和，先捣一千杵，取大枣十枚，煮取肉，与上件药都^③研令匀，然后入炼了蜜，和捣一千杵，丸如梧桐子大，每服空心，以桑根白皮汤下二十丸。

治十种水气，面目四肢肿满，心腹虚胀，三焦壅滞，坐卧喘急，川大黄丸方：

川大黄一分，锉碎，微炒 川朴消一分 大戟一分，锉碎，微炒 甘遂^④二分，煨令微黄 芫花一分，醋拌，炒令乾 椒目一分，微炒去汗 甜葶苈一分，隔纸炒令紫色

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服空心，以粥饮下十丸，当得快利，如未利，晚食前再服。

治十种水气，遍身肿满，喘急烦闷，心腹壅滞，大小便不利，宜服此方：

大戟一分，锉碎，微炒 甜葶苈一分，隔纸炒令紫色 芫花一分，醋拌，炒令乾 甘遂一分，煨令微黄 泽漆一分 桑根白皮一分，锉 赤小豆一分，炒熟 巴豆一分，去皮心，研，纸裹压去油 泽泻一分

右件药，捣罗为末，入巴豆研令匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服空心，粥饮下三丸。

治十种水气，通身浮肿，食不消化，心腹胀满，宜服此方：

巴豆十枚，去皮心，研，纸裹压去油 大戟半两，锉碎，微炒 甜葶苈半两，生用 川大黄半两，锉碎，微炒 桂心半两 芫花半两，醋拌，炒令乾 杏仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄，别研

右件药，捣罗为末，入巴豆、杏仁研令匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服空心，以温茶下七丸，如人行五里，以热茶投，利下黏滑物为效。

治十种水气，小便出水差方： 圣济总录名此圣饼子。卫生易简方治水嗽。

大戟一两 甘遂一两

① 一：太平圣惠方作“二”。

② 子：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

③ 都：太平圣惠方作“细”。

④ 遂：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

右件药，生捣罗为末，每服，取大麦面一两，药末一钱，以水和作饼子，烧熟徐徐吃尽，以汤茶下之，五更后服，易简方临卧细嚼，茶清送下。至晓下水极多。如病未退，隔日再服。

又方：

春大麦面一合 甘遂末一钱，炒微黄

右件药相和，用水和作饼子，以慢火烧令黄熟，碾为末，分为二服，空心，以葱白汤调服之，取水三二升自定。

治十种水病，极甚，肿从脚起入腹，证候虽恶，宜服此方：

大戟半两，锉碎，微炒 当归一两，锉，微炒 陈橘皮一两，汤浸，去白瓤^①

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，夜临卧，腹空时温服。

治水病差后，常服此药，永不复发方：

大麻仁二两，微炒，研如膏 黑豆三两，炒熟，去皮

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每日空腹，以粥饮下三十丸。神巧万全方同。

治十种水病，肿满喘促，不得眠卧方：

生大戟末一钱 荞麦面二钱

右件药，以水和作饼子，慢火烧令黄熟，碾为末，空心，以茶清调下，相次以大小肠通利为效。

又方：

大戟一两，锉碎，微炒 芫花一两，醋拌，炒令乾 苦葫芦子一两，微炒 甜葶苈一两，隔纸炒令紫色

右件药，捣细罗为散，每服一钱，以陈大麦面二钱，水一中盏，煎至四分，每日空心，和滓温服，良久，腹内作雷声，更吃热茶投之，便^②大小肠通利，不过三服效。

又方：

蝼蛄五枚，晒令乾

右研为末，食前，以暖水^③寿域神方白汤。调下半钱至一钱，小便通利为效。肘后方、卫生易简方同。

治十种水气方：

泽漆一十斤，于夏间采取嫩叶，入酒一斗，研取汁约二斗。

右于银锅内，以慢火熬如稀饬即止，于瓷器内收，每日空心，以温酒调下一茶匙，以愈为度。琐碎录同。

治水气遍身浮肿诸方

夫水气遍身浮肿者，由脾肾俱虚，故肾虚不能宣通水气，脾虚又不能制水，故水气盈溢，流注皮肤，遍于四肢，所以通身肿也。令人上气体重，小便黄涩，肿处按之随手而起是也。

治水气遍身浮肿，气息喘急，小便赤涩，宜服牵牛散方：

牵牛子二两，微炒 甜葶苈一两，隔纸炒令紫色 桑根白皮二两，锉 槟榔一两 郁李仁二两，汤浸，去皮，微炒 汉防己一两 猪苓一两，去黑皮 木通二^③两，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，空腹温服，如人行十里，当利三两行，如未利，即再服。

治水气遍身浮肿，心胸急硬，气满上喘，大小便涩，甘遂散方：

甘遂一两，煨令微黄 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 泽泻三两 黄芩一两 泽漆一两 赤茯苓二两 郁李仁一两，汤浸，去皮，微炒 陈橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙 川朴消二两

右件药，捣细罗为散，每五更初，煎桑根白皮汤调下一钱，以利为效。

又方：

桑根白皮三两，锉 赤小豆一升，以水五升，煮熟，取汁二升 郁李仁二两，汤浸，去皮，微炒 陈橘皮二两，汤浸，去白瓤，焙 紫苏叶二两 白茅根三两，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以小豆汁一大盏，煎至五分，去滓，温服，日三服。

治水气遍身浮肿，小便不利，宜服此方：

① 瓤：太平圣惠方此下有“焙”字。

② 便：太平圣惠方作“使”。

③ 二：太平圣惠方作“一”。

大戟 半两，锉碎，微黄 海蛤 一两，细研 滑石 一两 甘遂 一分，煨令微黄 汉防己 半两 续随子 一分

右件药，捣细罗为散，每日空心，以温葱汤调下一钱，以快利为度。

治水气遍身浮肿，按之没指，心腹气胀，大小便涩方：

赤茯苓 一两 汉防己 一两 川大黄 二两，锉碎，微炒 槟榔 一两 甜葶苈 一两，隔纸炒令紫色 桑根白皮 一两，锉 木通 一两，锉 陈橘皮 一两，汤浸，去白瓢，焙 郁李仁 一两，汤浸去皮，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，食前温服，以大小便通利为效。

治水气遍身浮肿，宜利三焦，通水道，猪苓散方：

猪苓 半两，去黑皮 赤茯苓 半两 甜葶苈 半两，隔纸炒令紫色 川大黄 半两，锉碎，微炒 五味子 半两 汉防己 半两 泽泻 半两 陈橘皮 半两，汤浸，去白瓢，焙 桂心 半两 白术 半两 狼毒 半两，锉碎，醋拌，炒熟 椒目 半两，微炒去汗 乾姜 半两，炮裂，锉 大戟 半两，锉碎，微炒

右件药，捣细罗为散，每于食前，以葱白汤调下二钱，得大小便利为度。

治水气遍身浮肿，大麻子散方：

大麻子 三升，捣碎 商陆 四两 防风 三两，去芦头 附子 一两，去皮脐，生用 赤小豆 一升 桑根白皮 二两，锉

右件药，以水二斗，先煮麻子至一斗，入药并小豆同煮，取四升，去滓，每于食前，饮汁一小盏，相次任性堕①多少食小豆。

治水气遍身浮肿，利小便，及疗酒客虚热，当风饮冷水，腹胀满阴肿，并宜服商陆丸方：

商陆 一两 川芒消 半两 甘遂 半两，煨令黄色 芫花 半两，醋拌，炒令乾 茺花 半两，微炒 麝香 一分，细研 猪苓 半两，去黑皮

右件药，捣罗为末，研入麝香令匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每于食前，以粥饮下

三丸。

治水气遍身浮肿，皮肤欲裂，心腹气急胀大，小便不利，宜服此方：

郁李仁 一两，汤浸，去皮，微炒 陈橘皮 一两，汤浸，去白瓢，焙 甘遂 一两，煨令微黄 赤茯苓 一两 甜葶苈 二两，隔纸炒令紫色 蓬麦 一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣二三百杵，丸如梧桐子大，每服空心，以温水下十丸，良久，当利三两行，如不利，即加丸再服，以利即效。

治水气遍身浮肿，上喘，小便不通，海蛤丸方：

海蛤 一两，细研 甜葶苈 一两，隔纸炒令紫色 海藻 一两，洗去咸味 昆布 一两，洗去咸味 赤茯苓 一两 汉防己 二两 泽漆 一两 桑根白皮 二两，锉 御医撮要 一两 木通 二两，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服不计时候，以粥饮下三十丸。

又方：

桑枝 二两 楮枝 二两 商陆 一两

右件药细锉，都以水五大盏，入大麻仁半两，赤小豆一合，同煮至二盏半，去滓，分为六服，二日服尽。

治水气遍身浮肿，坐卧不得，宜服此方：

杏仁 五两，汤浸，去皮尖双仁，研 桃仁 五两，汤浸，去皮尖双仁，研 昆布 二两，汤洗去咸 赤小豆 半两 郁李仁 二两，汤浸，去皮，研

右件药，以水一斗煮诸药及豆，以豆烂为度，滤取汁，时复暖半中盏服之，豆亦渐渐食之，小便会利即效。

治水气遍身浮肿，气促，坐卧不得方：

寿域神方水肿小便涩。

牵牛子 二两，微炒

右捣罗为末，以乌牛尿一升，浸一宿，平旦入葱白一握，煎十余沸，去滓空腹，分为二服，水从小便利下大效。琐碎录、卫生易简方、备预百要方同。

① 堕：太平圣惠方作“随”。

治水气遍身浮肿方：

右取薤葱根叶不限多少，细切晒干，杵罗为末，每用葱末二钱，薤下尘半钱，相和作散，每于食前，以清粥饮调服之。

治水气，坐卧不得，面身体悉浮肿方：

蒴藋根 刮去黑皮

右捣绞取汁半合，酒二合^①卫生易简方汁一合，酒一合。相和，暖令温，食前服之，良久当吐前^①三五行，若吐利较少，即更服之。圣济总录治水气，通身黄肿，蒴藋酒方：右用蒴藋根捣汁一盞，酒一盞和之，置暖处一宿，旦起空心服之差。

又方：

葱白七斤，和须，分作两塌子。

右先以炭火烧一处净地令赤，即以葱塌子安在地上，令病人脱袜，以人扶著踏葱上蹲坐，即以被衣围裹，勿令透风，待汗通，小便出黄水，葱冷即止，小便多即差矣。神巧万全方同。

治风水肿诸方

夫风水肿者，由脾肾气虚弱所为也。肾劳则虚，虚则汗出，汗出当风，风气内入，还客于肾，脾虚又不能制于水，故水散溢皮肤，又与风湿相搏，故云风水也。令人身体浮肿，如皮囊裹水之状，颈脉动，时咳，按肿上随手凹也，骨节疼痛而恶风是也。巢氏病源此下云：脉浮大者曰风水也。

治风水通身肿，皮肤欲裂，宜利小便，防风散方：

防风一两，去芦头 猪苓一两，去黑皮 泽泻一两 赤茯苓一两 麻黄一两，去根节 泽漆一两 白术一两半 大戟一两，锉碎，微炒 黄耆一两，锉 独活二两 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盞，入煮赤小豆汁一合，煎至五分，去滓温服，每日早晨服，良久，当小便极利，不利，晚再服之。

治风水皮肤肿满，上气喘急，不能眠卧，

海藻丸方：

海藻一两，洗去咸味 椒目一两，微炒去汗 昆布一两，洗去咸味 牵牛子一两，微炒 桂心一两 牛黄一分，细研 甜葶苈二两，隔纸炒令紫色，别研如膏

右件药，捣罗为末，入葶苈搅令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服，以蜜汤下二十丸，日三四服。

治风水毒气，遍身肿满，宜服此方：

楮白皮二^②两，锉 桑根白皮三两，锉 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 紫苏茎叶三两 猪苓二^③两，去黑皮 木通二两，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盞，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治风水遍身肿满，骨节痠疼，恶风脚弱，皮肤不仁，麻黄散方：

麻黄二两，去根节 石膏三两^① 白术二两 附子二两，炮裂，去皮脐 汉防己二两 桑根白皮二两，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盞，入枣三枚，生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治风水身体浮肿，发歇不定，肢节疼痛，上气喘促，大腹皮散方：

大腹皮二两，锉 桑根白皮二两，锉 芎藭一两 汉防己一两 羌活一两 青橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 槟榔一两 桂心一两 川大黄一两半，锉碎，微炒 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盞，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治风水面肿，脉浮而紧者，宜服此方：

汉防己 桑根白皮 锉 苍术 锉碎，微炒 郁李仁 汤浸，去皮尖，微炒 羌活 各一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盞，煎至五分，去滓温服，如人行十里再服。

治风水面肿，小便涩，椒目丸方：

① 前：太平圣惠方作“利”。

② 二：太平圣惠方作“一”。

③ 二：太平圣惠方作“三”。

1 两：太平圣惠方此下有“研”字。

椒目一两半，微炒去汗 汉防己一两半 消石二两 杏仁二两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄，别研入

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每于食前，煎桑枝汤下十五丸。

治风水腹脐俱肿，腰不可转动，宜服此方：

赤小豆一升 桑根白皮三两，锉 白术三两 鲤鱼二斤，去鳞及腹^①肚，净洗 生姜三两，切 陈橘皮三两，汤浸，去白瓢，焙

右件药细锉，以水一斗，都煮令熟，出鱼，量力食之，兼食小豆，勿著盐，便以汁任性下之。

又方：

鼠黏子二两，微炒

右捣细罗为散，每服，以暖水调下二钱，日三四服。

治石水肿诸方

夫肾主水，肾虚则水气妄行，不依经络，停在脐间，小腹胀大，结硬如石，故云石水。其候引胁下胀痛而不喘是也。脉沉者，名曰石水。尺脉微大，亦为石水。肿起脐已下至小腹，垂垂然，上至胃管则死也。

治石水，四肢瘦细，腹独肿大，状如怀娠，心中妨闷，食即气急，白术散方：

白术一两 赤茯苓一两 桑根白皮一两半，锉 楮白皮一两半，锉 汉防己一两 泽漆茎叶二两半，锉 射干一两 槟榔一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水酒各半中盏，煎至六分，去滓温服，如人行十里再服，以疏利为度。

治石水，病腹光紧急如鼓，大小便涩，宜服此方：

槟榔末半两 甘草一分，炙微赤，锉 生姜一两，切 桑根白皮一两，锉 商陆一两，切

右件药除槟榔外，用水二大盏，煎取一大盏，去滓，五更初分作二服，每服调下槟榔末一分，至平明当利，如未利，即再服之。

治石水，四肢瘦，腹大，胸中满闷，食即喘急，宜服此方：

桑根白皮一两，锉 大腹皮一两，锉 汉防己一两 泽漆二两 赤茯苓二两 紫苏茎叶一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以酒一大盏，入炒热^②黑豆五十粒，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治石水，腹坚渐大，四肢肿满，宜服此方：

甜葶苈二两，隔纸炒令紫色 川芒消三两 椒目二合，微炒去汗 水银一两，以少枣肉研令星尽 汉防己一两 海蛤二^③两，细研

右件药，捣罗为末，研入水银令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服，以粥饮下三十丸，日三四服。

治石水，脐腹妨闷，身体肿满，大小便不利，喘促，海蛤丸方：

海蛤一两，细研 汉防己半两 桂心半两 木通一两，锉 牵牛子一两，微炒 白术半两 甘遂半两，煨令微黄

右件药，捣罗为末，以枣肉和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服，煎香薷汤下二十丸，以利为度，不利再服。

治石水腹胀，坐卧不得，小便涩少，宜服此方：

牵牛子一两 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙 京三棱一两，炮，锉 诃梨勒皮一两 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾微炒 川大黄二两，锉碎，微炒 鳖甲二两，涂醋，炙令黄，去裙襕 甘遂一两，煨令微黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以生姜橘皮汤下十丸，以利为度。

治腹坚胀满，世号石水，宜服此方：

白石英十两，明净者

右捶如大豆大，以瓷瓶盛，用好酒二斗浸，以泥重封瓶口，以马粪及糠火烧之，

① 腹：太平圣惠方作“肠”。

② 热：太平圣惠方作“熟”。

③ 二：太平圣惠方作“一”。

长令酒小沸，从卯至午即住火，日可①□度，暖一中盏饮之，如不饮酒，即随性②□饮之。其白石英可更一度烧用。

治皮水肿诸方

夫肺主于皮毛，肾主于水，肾虚则水妄行，流溢于皮肤，故令身体面目悉肿，按之没指而无汗也。其腹如故，不满亦不渴，四肢重而不恶风，脉浮者，名皮水也。

治皮水，肿如裹水在皮肤中，四肢习习然动，汉防己散方：

汉防己一两 黄耆一两，锉 桂心一两 赤茯苓二两 甘草半两，炙微赤，锉 桑根白皮一两，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓温服，日三服。

治皮水，头面四肢浮肿，心胸不利，喘促烦闷，大小便涩，桑根③皮散方：

桑根白皮一两，煨令微黄 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 陈橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙 赤茯苓一两 甘遂一两，煨令微黄 泽泻一两 黄芩半两 赤小豆一升，以水五升，煮取汁二④升

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以小豆汁一中盏，煎至六分，去滓，五更初温服，如人行十里当利，如未利，即再服。

治皮水，身体面目悉浮肿，宜服此方：

苦葫芦子一分，微炒 木香一分 乳香一分 朱砂半钱，细研 槟榔二枚，一生用，一炮熟 甘遂半钱，炒令黄

右件药，捣罗为末，以烂饭和，分作四十九丸，用面裹，于铫子内，以水煮熟，令患人和汁吞之，以尽为度。从早晨服药至午时，其水便下，不计行数，水尽自止。

治气水肿诸方

夫肾主水，肾虚则水妄行；肺主气，肺虚则卫气不能循环，水之与气留滞皮肤，令身体四肢肿满，故名气水肿也。

治气水肿满，喘促，小便涩，大腹皮散方：

大腹皮一两，锉 槟榔一两 桑根白皮二两，锉 前胡一两，去芦头 赤茯苓一两 木通二两，锉 汉防己一两 陈橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙 赤芍药一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水⑤□大盏，煎至五分，去滓，温服，日三四服。

治气水，身体浮肿，腹肋妨闷，大小便涩，上气喘促，牵牛散方：

牵牛子四两，微炒 陈橘皮半两，汤浸，去白瓤，焙 白术半两 木香一两 桑根白皮半两，锉 木通半两，锉 肉桂半两，去皱皮

右件药，捣细罗为散，五更初，以生姜茶调二钱服之，至平明，更吃生姜茶粥，投转三两行自定，临时相度虚实增减服。

治气水，四肢头面浮肿，小便涩，气喘促，宜服此方：

大腹皮一两，锉 桑根白皮一两半，锉 陈橘皮一两半，汤浸，去白瓤，焙 汉防己一两半 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾微炒 木通二两，锉 郁李仁二两，汤浸，去皮，微炒

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，温服，如人行三五里再服。

治气水，肿满喘急，小便涩，猪苓散方：

猪苓一两，去黑皮 麻黄一两，去根节 陈橘皮一两，汤浸，去白瓤，焙 桑根白皮一两，锉 百合一两 赤茯苓一两 槟榔一两 滑石二两

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一盞，煎至五分，去滓，不计时候温服。

又方：

牵牛子三两，微炒 当归半两，锉碎，微炒 桂心半两 羌活半两 陈橘皮半两，汤浸，去白瓤，焙

右件药，捣细罗为散，不计时候，以生姜汤调下二⑥钱。

① 可：此下脱字；太平圣惠方作“三”。

② 性：此下脱字；太平圣惠方作“少”。

③ 根：太平圣惠方此下有“白”字。

④ 二：太平圣惠方作“一”。

⑤ 水：此下脱字，太平圣惠方作“一”。

⑥ 二：太平圣惠方作“三”。

治气水，肿满喘急，大小便难，葶苈丸方：

甜葶苈一两半，隔纸炒令紫色，别研如膏 甘遂一两，煨令微黄 牵牛子一两，微炒 川大黄一两，铤碎，微炒 羌活一两 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣二三百杵，丸如梧桐子大，每日空心，以温水下七丸，长取利三两行，以差为度。

治气水肿满，上气喘促，木香丸方：

木香一两 海蛤一两，细研 肉桂半两，去皱皮 槟榔一两 诃梨勒皮一两 汉防己一两 桑根白皮一两半，铤 旋复花半两 郁李仁一两，汤浸，去皮，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服，煎大腹皮汤下二十丸，日四五服。神巧万全方同。

治大腹水肿诸方

夫水病者，皆由荣卫否涩，肾脾虚弱所为，而大腹水肿者，或因大病之后，或积虚劳损，或新热食毕，入于水中自渍及浴，令①水气不散，流溢肠外，三焦闭塞，小便不通，水气结聚于内，乃腹大而四肢小，巢氏病源四支小阴下湿。手足逆冷，腰痛，上气咳嗽烦疼，故云大腹水肿也。

治大腹水肿，大便涩，气满闷，赤茯苓散方：

赤茯苓二两 桂心一两 川大黄二两，铤碎，微炒 甘草一两，炙微赤，铤 大腹皮一两半，铤 枳壳一两半，麸炒微黄，去瓢 桑根白皮三两，铤 细辛一两 前胡一两，去芦头

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，温服，日三四服。

治大腹水肿，胀满上气，坐卧不得方：

甜葶苈一两半，隔纸炒令紫色 椒目一两，微炒去汗 浮萍草三分 水银半两 书中白鱼七枚 瓜蒂半两 川芒消二两 滑石二两

右件药，先将葶苈和水银研令星尽，即都捣罗为末，炼蜜和捣二三百杵，丸如梧桐

子大，初服，以茅根汤下一丸，次日二丸，每日累至七丸，又还从一丸再起服之，以差为度。

治大腹水肿，气息不通，命在旦夕，宜服此方：

桑根白皮三②两，铤 昆布一两，洗去咸味 海藻一两，洗去咸味 牵牛子二两，微炒 桂心一两 椒目一两，微炒去汗 甜葶苈半两，隔纸炒令紫色

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以粥饮下三③十丸。

又方：

汉防己一④两 甜葶苈二两，隔纸炒令紫色 甘草二两，炙微赤，铤

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，不计时候，以生姜橘皮汤下三十丸。

又方：

雄黄一两，细研，水飞过 麝香一分，细研 甘遂半两，煨令微黄 芫花半两，醋拌，炒令乾 人参半两，去芦头

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，不计时候，以温酒下五丸。

又方：圣济总录治大腹水肿，利小便，葶苈酒方。

甜葶苈一升，隔纸炒令紫色

右以酒五升渍一宿，不计时候，暖一小盏服之。总录右一味用酒五升浸三宿，每服半盏，日二服，小便利为度。

治大腹水肿，诸药无效，宜服此方：

苦葫芦子二两，微炒

右件药，捣细罗为散，不计时候，以粥饮调下二钱。琐碎录同。

治⑤身面卒浮肿诸方

夫身面卒浮肿者，亦水病之候也。此由肾脾虚弱之所为也。肾主于水，今肾虚，故

① 令：太平圣惠方作“冷”。

② 三：太平圣惠方作“二”。

③ 三：太平圣惠方作“二”。

④ 一：太平圣惠方作“二”。

⑤ 治：太平圣惠方此下有“水气”二字。

水妄行；脾主于土，脾虚不能制水，故水流溢，散入皮肤，令身面卒然浮肿也。巢氏病源云：卒然洪肿，股间寒，足胫重是。

治卒身面浮肿，小肠涩，大便难，上气喘促，鳧鱼汤方：

鳧鱼二斤，洗去鳞肠令净 赤茯苓一两 泽漆一两 泽泻一两 杏仁半两，汤浸，去皮尖双仁 桑根白皮一两，锉 紫苏茎叶一两

右件药细锉，先以水五升，煮鱼取汁三升，去鱼纳药，煮取二升，去滓，每于食前温服一中盏，其鱼亦宜食之。

治头面身体卒浮肿，喘促，宜服此方：

柴胡三分，去苗 桑根白皮一两，锉 汉防己三分 猪苓二①分，去黑皮 木通一两半，锉 黄芩三分 川大黄一两，锉碎，微炒 川芒消二两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，温服，日三四服。

治头面身体卒浮肿，赤茯苓散方：

赤茯苓一两 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 陈橘皮半两，汤浸，去白瓢，焙 牵牛子二两，微炒 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，温服，日三四服。

治卒身面浮肿，喘息气促，小便赤涩方：

甘遂一两，煨令微黄 麻黄二②两，去根节 桑根白皮一两半，锉

右件药，捣细罗为散，每服，煮赤小豆汁调下二钱，日再服，以利为度。

治卒身面浮肿，腹胀，大小便不利，喘息稍急，宜服饮子方：

商陆一两 构树根一两 嫩桑枝一两 桑根白皮一两 大麻仁三合③，捣碎 桂心一两

右件药，都细锉和匀，每服半两，以水一大④盏，煎至五分，去滓，空心温服，如人行五里，大小便当利，未利，晚再服之。

又方：

赤小豆一升 胡葱十茎，细切 消石一两

右件药，以水五升，并葱同煮，令豆熟，

候水乾，于砂盆中入消石，研如膏，每日空腹，以暖酒调下半匙。

治卒身面四肢浮肿，喘息急，葶苈丸方：

甜葶苈半两，隔纸炒令紫色，捣如膏 汉防己一两，末 杏仁半两，汤浸，去皮尖双仁，生捣如膏

右件药，都和令匀，以枣肉和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服，煎橘皮汤下三十丸，日三四服。

治卒身面浮肿，上气喘促，甘遂丸方：

甘遂半两，煨令微黄 蒜瓣半两，煨熟研 黑豆半两，炒熟

右件药除蒜外，捣罗为末，用蒜并枣肉和丸，如梧桐子大，每服，以木通汤下十丸，日二服。

治卒身面四肢浮肿，腹胁气胀满，小便不利，宜服甜葶苈丸方：

甜葶苈二两，隔纸炒令紫色 海蛤一两，细研 汉防己一两 椒目一两，微炒去汗 川芒消一两 赤茯苓一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服，以后四味汤下三十丸，日三服。下丸药汤方：

木通一两，锉 桑根白皮一两，锉 百合一两 郁李仁半两，汤浸，去皮，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，下前丸药。

治头面四肢卒浮肿，小便涩及阴肾肿，宜服此方：

甜葶苈二两，纸隔炒令紫色 海蛤一两，细研 川大黄三两，锉碎，微炒 杏仁一两半，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 甘遂二两，煨令微黄

右件药，捣罗为末，以枣肉和丸，如梧桐子大，每日空心，以木通汤下十丸，以利为度。

又方：

甜葶苈二两，隔纸炒令紫色 牵牛子二两，微炒 海

① 二：太平圣惠方作“三”。

② 二：太平圣惠方作“一”。

③ 合：太平圣惠方作“两”。

④ 大：太平圣惠方作“中”。

藻二^①两，洗去咸味 昆布二^②两，洗去咸味 猪苓二两，去黑皮 泽泻二两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服，以大麻子汤下二十丸，日三四服。

治卒头面浮肿，小便涩方：

苦瓠瓢一枚，细切

右以水一斗，煮一两炊久，去滓，煎汁成膏，可丸即丸，如梧桐子大，每服，以温水下二十丸，日三服，当小便利，利后，便烂煮赤小豆粥食之。

治水气心腹鼓胀诸方

夫水气心腹鼓胀者，由脾肾二藏俱虚故也。脾主于土，肾主于水，土能克水，今脾胃虚弱，不能制于水，使水气停聚在于腹内，故令心腹鼓胀也。

治水气心腹鼓胀，喘促，大小便不利，大戟散方：

大戟 铢碎，微炒 甘遂 煨令微黄 续随子 牵牛子 微炒 葶苈子 隔纸炒令紫色。已上各半两

右件药，捣细罗为散，每服，煎灯心汤调下半钱，空心服，得通利水下为效。

治水气心腹鼓胀，大小便涩，宜服此方：

羊桃根 半斤，铢 桑根白皮 半斤^③，铢 木通 半斤，铢 大戟 半斤，铢碎，微炒

右件药，捣令碎，以水二斗，煮至五升，去滓，熬如稀饴，每服空心，以茶清调下一茶匙，得大小便一时通利三行为效，宜且吃浆水粥补之。

治水气心腹鼓胀，四肢羸瘦，喘息促急，食饮渐减，小便涩少，脐下妨闷，槟榔丸方：

槟榔一两 海蛤一两，细研 桂心 半两 诃梨勒皮一两 汉防己一两 木香一两 桑根白皮一两，铢 郁李仁一两，汤浸，去皮，微炒 旋复花 半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服，煎木通汤下三十丸，日三服。

治水气心腹鼓胀，木香丸方：

木香 半两 槟榔 半两 礞^④砂 三分，细研 青橘皮 三分，汤浸，去白瓢，焙 吴茱萸 半两，汤浸七遍，焙乾微炒 巴豆 三十枚，去皮心，研，纸裹压去油

右件药，捣罗为末，以酢醋一大盏，熬礞^⑤砂、巴豆为膏，入末相和，丸如绿豆大，每服食前，煎青橘皮汤下五丸。

治水气肿入腹，鼓胀，恶饮食方：

大戟一两，铢碎，微炒 皂荚一两，炙黄焦，去皮子 乌扇一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服空心，以温水下五丸，当下利一两行，次日更服，以差为度。

又方：

甜葶苈二两，隔纸炒令紫色 椒目一两，微炒去汗 赤茯苓二两 吴茱萸一^⑥两，汤浸七遍，焙乾微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服，以温水下二十丸，日三服。

治水气心腹鼓胀，上气喘促，宜服此方：

吴茱萸 半两，汤浸七遍，焙乾微炒 甘遂 半两，煨令微黄 甜葶苈三两，隔纸炒令紫色 椒目一两半，微炒去汗 赤茯苓一两半 槟榔一两 皂荚一两，去黑皮，涂酥，炙令黄焦，去子

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每日空心及晚食前，以粥饮下二十丸，以利为效。

又方：

甘遂 半两，煨令微黄 槟榔 半两 牛蒡子一分，微炒 商陆 一分

右件药，捣细罗为散，每服，用猪肾一只，切作四五片，掺药半钱，用湿纸裹，煨火中煨熟，空心顿服之，微呷酒三二合，须臾下利为效。

① 二：太平圣惠方作“一”。

② 二：太平圣惠方作“一”。

③ 斤：太平圣惠方作“两”。

④ 礞：太平圣惠方作“礞”。

⑤ 礞：太平圣惠方作“礞”。

⑥ 一：太平圣惠方作“二”。

治水肿咳逆上气诸方

夫肾主水，肺主气，肾虚不能制水，故水妄行，浸溢皮肤，而身体肿满，流散不已，上乘于肺，肺得水而浮，则上气而咳逆也。

治水气咳逆上气，四肢浮肿，坐卧不安，汉防己散方：

汉防己半两 桑根白皮一两，锉 木通一两，锉 赤茯苓一两 郁李仁半两，汤浸，去皮，微炒 泽漆半两 甜葶苈半两，隔纸炒令紫色 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 百合一两

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入枣四枚，煎至五分，去滓，食前温服。

治水气遍身肿满，上气咳逆，小便涩少，宜服此方：

桑根白皮一两，锉 泽漆茎叶一两 赤茯苓一两 甜葶苈一两，隔纸炒令紫色 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 郁李仁半两，汤浸，去皮，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，空心温服，如人行十里，小便大利为效。如未利，即再服。

治水气浮肿，咳逆上气，宜服此方：

甜葶苈三分，隔纸炒令紫色 杏仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 赤芍药半两 秦艽半两，去苗 汉防己半两 麻黄半两，去根节 郁李仁半两，汤浸，去皮，微炒 桑根白皮半两，锉 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以浆水一中盏，煎至六分，去滓，温服，日三四服。

治水气肿盛，咳逆上气，小便赤涩，杏仁散方：

杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 白茅根一两半，锉 赤茯苓一两 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 桑根白皮二两，锉 郁李仁二两，汤浸，去皮，微炒 泽漆叶二两 川芒消一两 木通一两，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，空心温服，如人行十里，当下黄水一二升为效。

治水气肿满，咳逆上气，乌扇丸方：

乌扇半合^① 蛤蚧一对，涂酥微炙 木通半两，锉 汉防己半两 大戟三分，锉碎，微炒 槟榔半两 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙 附子半两，炮裂，去皮脐 木香半两 当归半两，锉碎，微炒 郁李仁三分，汤浸，去皮，微炒 续随子一分 海蛤半两，细研 肉桂半两，去皱皮 赤茯苓半两 赤芍药半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如小豆大，每日五更初，以桑根白皮汤下三十丸。

治水肿，咳逆上气，坐卧不得，宜服此方：

甜葶苈一两，隔纸炒令紫色 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 甘遂半两，煨令微黄 牵牛子一两，微炒 郁李仁半两，汤浸，去皮，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服，煮赤小豆饮及大麻子饮下十丸，日三服，以大小便利为效。

又方：

海蛤一两，细研 甜葶苈一两，隔纸炒令紫色 汉防己一两 杏仁三^②分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 甘遂一两，煨令微黄 桑根白皮一两，锉

右件药，捣罗为末，以枣肉和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以大麻子汤下七丸。

治水气肿满，咳逆上气，坐卧不安，海藻丸方：

海藻二两半，洗去咸味 牵牛子二两半，微炒 桂心一两 甜葶苈三两，隔纸炒令紫色 牛黄半两，细研 昆布二两半，洗去咸味 椒目一两，微炒去汗

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，不计时候，以粥饮下三十丸。

治水癥诸方

夫水癥者，由经络否涩，水气停聚，在于腹内，大小肠不利所为也。其病腹内有结块强硬在两胁间，膨膨胀满，遍身皆肿，所以谓之水癥也。

① 合：太平圣惠方作“两”。

② 三：太平圣惠方作“一”。

治水瘕，心下痞坚，上气喘急，眠卧不安，大肠秘涩，鳖甲散方：

鳖甲一两半，涂醋，炙令黄，去裙襖 桑根白皮二两，锉 河梨勒皮一两半 赤茯苓一两半 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾微炒 大腹皮一两半 郁李仁一两半，汤浸，去皮，微炒 川大黄一两半，锉碎，微炒

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，温服，如人行四五里再服。

治水瘕，腹内坚胀，喘促，大小便涩，木香丸方：

木香三分 甘遂半两，生用 青橘皮半两，汤浸，去白瓢，焙 膩粉一分 水银半两，入少煮枣肉，研令星尽 萝卜子半两，微炒 汉防己三分 巴豆一分，去皮心，研，纸裹压去油 蓬麦半两 泽泻三①分

右件药，捣罗为末，以糯米饭和丸，如绿豆大，每服空心，以木通汤下三丸。

治水瘕，腹肋牢强，通身肿满，不能饮食，海藻丸方：

海藻一两，洗去咸味 椒目一两，微炒去汗 川芒消一两 甜葶苈一两，隔纸炒令紫色 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 川大黄一两，锉碎，微炒 甘遂一两，煨令微黄 桂心一两 附子一两，炮裂，去皮脐 赤茯苓一两 大戟一两，锉碎，微炒 松萝一两 乾姜一两，炮裂，锉 巴豆十枚，去皮心，研，纸裹压去油 水银一两，入少煮枣肉，研令星尽

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服空心及夜临卧时，以温水下三丸，以疏利为度。

治水瘕，腹大肿硬，大小肠不通，白矾丸方：

白矾半两，烧令汁尽 踯躅花半两，酒拌，炒令乾 细辛半两 半夏半两，汤洗七遍，去滑 藜芦半两，去芦头 丹砂半两，细研，水飞过 巴豆半两，去皮心，研，纸裹压去油 苦参半两，锉 雄黄半两，细研 川大黄半两，锉碎，微炒 川芒消一两 大戟半两，锉碎，微炒 川乌头半两，炮裂，去皮脐 狼毒半两，锉碎，醋拌炒熟

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如黍米大，空心，以温水下五丸，以通利

为度。

治水蛊诸方

夫水蛊者，此由水毒气结聚于内，令腹渐大，动摇有声，常欲饮水，皮肤粗黑，如似肿状，名曰水蛊也。

治水蛊遍身肿，楮枝汤方：

细楮枝十两，锉 黑豆一斗 细桑枝十两，锉 右件药，以水五斗，煎取一斗，去滓，别煎取三升，每服，暖一小盏服之，日三四服。

治腹重大，动摇有水声，皮肤黑色，名曰水蛊，宜服此方：

白茅根一握，锉 赤小豆二升

右件药，都以水六升，煮小豆令熟，去茅根，食豆及汁，病当随小便出为效。肘后方白茅根一大把，烟熏圣效方切。小豆三升，寿域神方三盏。水三升，圣效方二升。煮取乾，去茅根，食豆，水随小便下。

又方：

青蛙二枚，乾者，涂酥微炙 蜈蚣七枚，乾者，微炒 苦葫芦子半两，微炒

右件药，捣细罗为散，每日空心，以温酒调下二钱，不过三服差。

治大腹水蛊，坚硬如石，宜利小便方：

水银一两，以少煮枣瓤研令星尽 川芒消一两 甜葶苈五两，隔纸炒令紫色 椒目一两，微炒去汗

右件药相和，捣一万杵，丸如大豆大，每于腹空时，以粥饮下十丸。

治积年水蛊，宜服此方：

大戟半两，锉碎，微炒 甘遂半两，煨微黄 甜葶苈半两，隔纸炒令紫色 巴豆十四枚，炮熟，去皮心及油 赤小豆四十九粒

右件药，捣罗为末，以煮枣肉和丸，如梧桐子大，每服空心，以粥饮下三丸，当日便利下水为效。

又方：

① 三：太平圣惠方作“二”。

鬼扇草

右捣绞取汁五合，空腹，分温二服，以小便利为效。

治水气脚膝浮肿诸方

夫肾属于水而主脚膝，若肾气虚弱，为风湿毒气所搏，则肾气不足，不能宣通水液，水液不传于小肠，致水气流溢，浸渍皮肤，故令脚膝浮肿也。

治水气脚膝浮肿，大小便不利，上气喘急，槟榔散方：

槟榔二^①两 木香半两 桂心半两 紫苏茎叶一两 郁李仁一两半，汤浸，去皮，微炒 赤茯苓一两 木通一两，锉 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢^②，焙 牵牛子二两，微炒 神巧万全方已上各一两

右件药，捣细罗为散，每服空心，以桑根白皮汤调下二钱，夜临卧时再服。

治水气脚膝浮肿，上攻腹胁，妨闷，上气喘促，小便不利，郁李仁散方：

郁李仁一两，汤浸，去皮，微炒 桑根白皮一两，锉 赤茯苓一两 泽漆叶一两 汉防己一两 泽泻一两 陈橘皮^③□两，汤浸，去白瓢，焙 甘遂一两，煨令微黄

右件药，捣粗罗为散，每服，用猪肾一对，切去脂膜，大豆半合，先以水二大盏，煮至一盏，去滓，入药二钱，更煎至五分，去滓，五更初温服，良久当利三两行，如未利，即再服。

治水气脚膝浮肿，上攻心腹，妨闷喘促，小便不利，宜服此方：

商陆一两 赤小豆^④□合 木通半两，锉 泽泻半两 赤茯苓半两 陈橘皮半两，汤浸，去白瓢，焙 葱白三茎 生姜一分

右件药，细锉，都以水三大盏，煎至一盏半，去滓，食前，分温三服。

治水气脚膝肿满入腹，气喘烦闷，小便不利，大戟散方：

大戟一两半，锉碎，微炒 木通半两，锉 当归半两，锉碎，微炒 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙 木

香半两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，空心温服，服后当利，如未得快利，夜临卧时再服。

又方：

牵牛子二两，微炒 木通三分，锉 槟榔一两 木香半两 青橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙

右件药，捣细罗为散，每于空心及夜临卧时，以葱酒调下三钱。

治水气小便涩诸方

夫水气小便涩者，由荣卫不调，经络否涩，脾肾虚弱，使水气流溢于皮肤四肢，肾^⑤□膀胱有热故也。凡此二经，俱主于水，水^⑥□于小肠，入浮^⑦为小便也。今热气在于藏^⑧□，水行则涩，故令小便涩也。

治水气四肢肿满，上气喘急，小便秘涩，汉防己散方：

汉防己一两 木通一两，锉 桑根白皮一两，锉 赤茯苓一两 甘草半两，炙微赤，锉 大腹皮半两，锉 牵牛子一两，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，葱白七寸，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治水气面目腿膝肿硬，小便赤涩，蓬麦散方：

蓬麦一两 滑石一两 汉防己一两 川大黄一两，锉碎，微炒 川芒消一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

又方：

木通二两，锉 桔梗一两，去芦头 赤芍药一两

① 二：太平圣惠方作“半”。

② 微：太平圣惠方作“瓢”。

③ 皮：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

④ 豆：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

⑤ 肾：此下脱字，太平圣惠方作“与”。

⑥ 水：此下脱字，太平圣惠方作“行”。

⑦ 浮：太平圣惠方作“腠”。

⑧ 藏：此下脱字，太平圣惠方作“腑”。

桑根白皮一两，锉 甜葶苈一两，隔纸炒令紫色 白茅根二两，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治水气肿满，大小便涩壅，宜服大戟散方：

大戟一两，锉碎，微炒 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 商陆一两 木通一两，锉 蓬麦一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，空腹温服，如未通，即良久再服。

治水气遍身肿，小便涩，腹胀满，宜服此方：

桑根白皮 锉，一升 泽漆茎叶 锉，二升 赤小豆 二升

右以水二斗，绵裹二味，煮小豆令熟，饥即食豆，渴即细细饮汁，以差为度。

治水气，小便涩，身体虚肿，宜服此方：

乌白皮二两 木通一两，锉 槟榔①□两

右件药，捣细罗为散，每服，不计时候，以粥饮调下二钱。

治大腹水肿，四肢洪满，小便涩少，海蛤丸方：

海蛤一两，细研 甜葶苈一两，隔纸炒令紫色 赤茯苓一两 桑根白皮一两，锉 郁李仁一两，汤浸，去皮，微炒 汉防己一两 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 甘遂半两，煨令微黄

右件药，捣罗为末，别捣葶苈如泥，内药末中和匀，炼蜜和捣二三百杵，丸如梧桐子大，每服，以粥饮下二十丸，日三四服。

又方：

槟榔一两 牵牛子一两，微炒 赤茯苓一两 桑根白皮一两，锉 甜葶苈一两，隔纸炒令紫色 汉防己半两

右件药，捣罗为末，别捣葶苈如泥，内药末中和匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服，以粥饮下二十丸，日三服，以差为度。

治水肿，利小便，消胀满，宜服商陆丸

方：

商陆一两 川芒消②两 甘遂一分，煨令微黄 川大黄半两，锉碎，微炒 芫花半两，醋拌，炒令乾 芫花半两，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以粥饮下三丸，以利为度。

治水气，小便涩，喘息促，四肢无力，宜服此方：

沙牛尿一斗 诃梨勒皮半斤，捣末

右件药，先以牛尿于铜器中，煎至二升，入诃梨勒末，熬令硬软得所，丸如梧桐子大，每服，茶酒任下三十丸，日三服，当下水及恶物为效。

治水气腹胀气促，小便涩，水银丸方：

水银一两，用少枣肉研令星尽 甜葶苈一两半，隔纸炒令紫色 椒目半两，微炒去汗 浮萍草半两 滑石二两

右件药，捣罗为末，研入水银令匀，煎皂荚子胶和，丸如梧桐子大，每服，以葱汤下十五丸，日三四服。

治水气洪肿，小便涩方：

芫花根一两，锉，微炒

右件药，捣细罗为末，每服空心，以温水调下一钱，得小便大利便差。

治水肿烦渴，小便赤涩方：

冬瓜白瓢不限多少

右以水煮令熟，和汁淡食之。

治水气遍身肿，小便赤涩方：

甜葶苈二两，隔纸炒令紫色

右捣如膏，煮枣肉和丸，如梧桐子大，每服，煎桑根白皮汤下三十丸，日三四服。

① 榔：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

② 一：太平圣惠方作“半”。

大 全 本 草

陈藏器本草捣茺蔚子苗，绞汁服，主浮肿下水，兼恶毒肿。

梅师方治遍身肿浮，小便涩。葶苈子二两，大枣二十枚，以水一大升，煎取一小升，去枣，内葶苈，于枣汁煎丸如梧子，饮下十丸。

崔氏治水气。葶苈三两，以物盛甑上，蒸令熟，即捣万杵，若丸得如梧桐子，不须蜜和，一服五丸，渐加至七丸，以得微利即佳，不可多服，令人不堪美食。若气发，又服之，得利气下定即停。此方治水气无比，萧駉马患水肿，惟服此得差。

千金髓治水气浮肿。白菖六两，取汁半合，和酒半升，看大小，相度与服，当利下水差。

王氏博济治水疾。樟柳根去粗皮，薄切，暴乾为末，用黄颡鱼三头，大蒜三瓣，绿豆一合，以水一大碗同煮，豆烂为度，先将豆任意吃了，却以汁调药末一钱匕，其水化为气消。

日华子云：治水胀腹满，蓖麻子细研，水服，壮人可五粒。催生，傅产人手足心，产后速拭去，疮痍疥癩，亦可研傅。

外台秘要治水气。取蓖麻子去皮，研令熟，水解得三合，清旦，一顿服之尽，日中当下青黄水。

图经曰：葛氏治卒大腹水病，用马鞭草、鼠尾草各十斤，水一石，煮取五斗，去滓，再煎令稠厚，以粉和丸，一服二三大豆许，加四五豆，神良。

斗门方治水气。用联步一两，去壳，研，以纸裹，用物压出油，重研末，分作七服。每治一人，只可一服，丈夫饼子酒下；妇人荆芥汤下。凡三更服之，至晚自止，后以厚朴汤补之，频吃益善，仍不用吃盐、醋一百日差。联步，续随子是也。

梅师方治水肿，坐卧不得，头面身体悉肿。取东引花桑枝烧灰，淋汁，煮赤小豆，空心食令饱，饥即食尽，不得吃饮。

杨氏产乳疗通体遍身肿，小便不利，猪苓五两，捣筛，煎水三合，调服方寸匕，加至二匕。

外台秘要主唯腹大，动摇水声，皮肤黑，名曰水蛊。巴豆九十枚，去心皮，熬令黄，捣丸如小豆大，水下一丸，以利为度，勿饮酒。

梅师方治水肿，小便涩，黄牛尿饮一升，日至夜小便涩利差，小者从少起，勿得食盐。

兵部手集治水病初得，危急，乌牛尿每服一合差。

孟洗云：黄雌鸡主腹中水癖、水肿。以一只理如食法，和赤小豆一升同煮，候豆烂即出，食之其汁，日二夜一，每服四合，补丈夫阳气，治冷气，瘦著床者，渐渐食之良。

胜金方治膜外气块方：

延胡索不限多少，为末，猪胰一具，切作块子，炙熟，蘸药末食之。

杨氏产乳疗身体肿满，水气急，卧不得，郁李仁一大合，捣为末，和麦面，搜作饼子与吃，入口即大便通利，气便差。

百一方卒大腹水病，取青雄鸭，以水五升，煮取一升，饮尽，厚盖之取汗佳。

外台秘要疗水病肿，鲤鱼一头，极大者，去头尾及骨喉，取肉，以水二斗，赤小豆一大升，和鱼肉煮，可取二升，已上汁，生布绞去滓，顿服尽，如不能尽，分为二服，后服温令暖。服讫，当下利，利尽即差。

食疗，豪猪取其肚烧乾，和肚尿用之，捣末细罗，每朝空心，温酒调二钱匕。有患水病鼓胀者，服此猪肚一箇便消差。此猪多食苦参，不理冷胀，只理热风水肿，形状类似猬鼠。

陈藏器本草云：赤小豆和桑根白皮煮食之，主温气痹肿。小豆和通草煮食之，当下气无限，名脱气丸。驴食脚轻，人食体重。

图经曰：主水气脚气方，最急用，其法用赤小豆五合，葫一头，生姜一分，并碎破，商陆根一条，切，同水煮豆烂，汤成，适寒温去葫等，和嚼豆空腹食之，旋旋吸汁令尽，肿立消便止。

外台秘要治水下，或不下则满溢，下之则虚竭，虚竭还腹，十无一活，以桑椹并心皮两物，细锉重煮，煎取四斗，以酿米四升酿酒，一服一升。

兵部手集治水病初得危急，冬瓜不限多

少，任吃，神效无比。

千金髓水病腹胀至四肢肿，胡瓜一个，破作两片，不出子，以醋煮一半，水煮一半俱烂，空心顿服，须臾下水。

唐韦宙独行方：主水病，两足肿者。

锉葱叶及茎，煮令烂，渍之，日三五作乃佳。

陶隐居治十水病洪肿，香薷煎：

取乾香薷五十斤，一物锉，内釜中，以水淹之，水出香薷上一寸煮，使气力都尽，清澄之，严火煎令可丸，一服五丸如梧子，日渐增之，以小便利好。

三 因 方

水 肿 证 治

复元丹：治水肿。夫心肾真火，能生脾肺真土，今真火气亏，不能滋养真^①，故土不制水，水液妄行，三焦不写，气脉闭塞，枢机不通，喘息奔急，水气盈溢，渗透经络，皮肤溢满，足胫尤甚，两目下肿，腿股间冷，口苦舌乾，心腹坚胀，不得正偃，偃则咳嗽，小便不通，梦中虚惊，不能安卧。严氏济生方治阴水，次温肾水。医方大成治脾肾俱虚，发为水肿，四肢虚浮，心腹坚胀，小便不通，两目下肿。

附子 炮，二两 南木香 煨 茴香 炒 川椒 炒去汗 澹寮方去闭口者，炒去汗 独活 济生方去芦。澹寮方羌活，又云古方用独活，非 厚朴 去皮，锉，姜制炒 白术 略炒 陈橘皮 澹寮方、永类铃方去白 吴茱萸 炒 桂心 各一两 澹寮方官桂去粗皮。济生方不见火，各半两。玉机微义桂枝 泽泻 一两半 肉豆蔻 煨 济生方面裹煨 槟榔 各半两

右一十三味为末，糊丸梧子大，每服五十丸，济生方七十丸。紫苏汤下，济生方空心食前，澹寮方稍空腹时。不以时。医方集成、南北经验方、袖珍方、铃方、微义与大成同。此药世传屡验，未尝示人，其

间君臣佐使与造物同妙，服者自知，要当屏去诸药，一日三服，先次旋利如倾，次乃肿消喘止。盖药能助真火，以养真土，运动枢机，安平必矣。法当禁欲，并绝咸半年，乃不再作。得效方同。澹寮方又云：继洪近年治肿疾数人，皆脉沉而殆，甚用此药立见功效，而气宽肿消，真奇药也。倘服此药，或更灸分水穴，脉不浮而肿不消，则难安矣。

当归散：治如前。

当归 洗 木香 煨 赤茯苓 桂心 槟榔 赤芍药 牡丹皮 陈皮 木通 白术 各锉，焙乾，等分

右为末，脚膝头面肿，大小便不快，每服二钱，玉机微义每半两。水一盏，紫苏二叶，微义五叶。淡木瓜一片如指大，同煎八分，温服，日三。如已愈，常服，早晚二，觉气下，或小便快是效。藏寒，去槟榔；脐已凸，添大腹皮、木猪苓各一两。忌乌鸡肉、咸酸海味物。

正阳丹：治水肿。

宣木瓜 乾 四两，湿者一介，锉，童子小便、法酒各一升，

① 真：三因极一病证方论此下有“土”字。

煮烂绞汁 人参一两 大豆煮，去皮，乾，十两 附子炮，半两 银朱二钱

右为末，入银朱研匀，以木瓜膏丸如梧子大，每服五十丸，米汤下。

消肿丸： 治水肿喘满，小便不利。

滑石 木通 白术 黑牵牛炒 通脱木 茯苓 茯神去木 半夏汤去滑 陈皮各一分 玉机微义各一钱 木香半分 微义半钱 瞿麦穗 丁香各半钱 医方大成二味各半两

右为末，酒糊丸如梧子大，每服三十丸，大成、微义五十丸。灯心麦门冬汤温服。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方与大成同。

消肿散： 治水气浮肿，喘呼不得睡，烦热躁扰，渴燥，大小便不利。

大黄蜜蒸 山梔炒 甘草炙 乾葛 橘皮 麻黄去节，汤 马牙硝 川芎各等分

右为细末，蜜汤调下二钱。

枣仁散： 治水气浮肿，无问久新老少，悉可服，唯禁盐，必效。

枣仁 赤茯苓 桂心各等分

右为末，每服二钱，米饮调下。

禹余粮丸： 是斋医方名神仙万金丸。得效方又名万金丹。唐寮方名神授万金丹。治十肿水气。是斋方、唐寮方此下云：逐阴固阳，扶危正命，妙不可言。凡脚膝肿，上气喘满，小便不利，但是水气悉皆主之。

蛇黄 大者，三两，以新铁铫盛，入一秤炭火中，烧蛇黄与铫子一般通赤，用钳取铫子出，便倾蛇黄入醋二升中，候冷、取出，研极细则止，即含石 禹余粮 三两，用真针沙五两，先以水淘净控乾，更以铫子炒乾，入禹余粮一处，用米醋二升就铫内煮，醋乾为度，却用铫并药入一秤炭火中烧通赤，倾药净砖地上，候冷研，无声即上 以三物为主，其次量人虚实入下项药：治水多是取转，唯此方三物，即非大戟、甘遂、芫花之比，又有下项药扶持，故虚老人可服。羌活 木香是斋方炒黄。唐寮方煨 茯苓唐寮方白茯苓去皮 川芎 牛膝酒浸 是斋方、唐寮方酒浸一宿 白豆蔻炮 是斋方、唐寮方肉豆蔻 土茴香炒 蓬术炮 桂心是斋方桂。唐寮方官桂，去粗皮 乾姜炮 青皮去穢 是斋方、唐寮方去白，炒 京三棱炮 白蒺藜唐寮方炒去用 附子炮 是斋方、唐寮方裂，去皮脐 当归酒浸一宿。各半两。虚人老人全用半

两，实壮人减之 是斋方酒浸一宿炒。唐寮方加陈皮各半两

右为细末，拌极匀，以汤浸蒸饼，挾去水和药，再捣极匀，丸如梧子大，食前，温酒白汤下三十丸至五十丸。唯忌盐，是斋方下三五丸，忌盐三介月，唐寮方忌盐半载。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方最忌食盐，否则发疾愈甚。虽毫末许，不得入口。若无以为味，即水病去后，且以醋少许调和食。不能忌盐勿服，果欲去病，切须忌盐。但试服药，即于小便内旋去，不动脏腑，病去，日二三服，是斋方每日一二服。唐寮方一日两服。兼以温和调补气血药助之，真神方也。唐寮方又云：仍忌鱼并房事半年。

第一退水丸： 能化气，退水肿，去苑莖，利湿，通小便。

蓬术炮 三棱煨 桂心 青皮 益智各半两 巴豆二两，去皮，出油，别研

右为末，面糊丸如梧子大，用黄梔十个，劈破，荆芥、黑牵牛、酸浆草各少许煎汤，空腹下二三十丸。

第二退水饼： 服前药未效，即服此方。

甘遂 大戟

右为末，入面打水调为饼，如棋子大，火煨熟，五更，淡茶汤嚼下一饼。

第三大肚子散： 取转后，调正胃气，进食。

大肚子炒 桂心 茴香炒 陈皮各半两

右为末，每服二钱，米饮调下。

桃红散： 治正水，胀急，大小便不利，逆欲死方。

甘遂半两，半生半炮 坯十文，别研

右为末，研匀，每用一钱，以白面四两，水调，入药搜和，切作棋子，白水煮浮，更不得使盐料物，只淡食，候大小便利去五六分，却用后药调补。

平胃散一两 附子炮 白术各一两 丁香半两

右为末，和匀，每服二钱，水一盏，姜七片，枣三枚，煎七分，不拘时候，日三五服。若脚未退，可灸三阴交及风门穴，肿退必矣。

大丸：治通身肿满，及痰气食积，伤寒感风，脾气横泄。

羌活 白术各半两 陈皮 木通 黄芪 桑白皮各三分 木香一分 黑牵牛五两炒，五两生

右为末，蜜丸如弹子大，治风痰，散腹胁壅滞，清头目，浓煎生姜汤下；取食伤，止赤白痢，煎枣汤下；小便不利，灯心汤下；伤寒，葱茶下。如未快，用稀粥投之，用热茶汤亦可，须七日后方可服。已得泻，急欲止之，投冷白粥即自止。妇人产前并宜服之。既服此药，须住他药三日，及不得吃生冷、荤腥，及滋味一日，只软饭淡粥可也，次日早进千金散。

藿香 甘草炙 乾姜炮 神曲 茯苓各一两 人参 桂心各半两 陈皮 厚朴制。各二两

右为末，每服二钱，水一盏，姜三片，煎七分，盐一捻，通口服。

葶苈大丸：治肿满腹大，四肢枯瘦，小便涩浊。

甜葶苈纸隔炒 荠菜根等分

右为末，蜜丸如弹子大，每服一丸，陈皮汤嚼下，只三丸，小便清，数丸，腹当依旧。

料 简

病有风水、皮水、石水、黄汗，皆与正水同，为治自别。

大豆汤：治风水，通身肿，骨节疼，恶风自汗，眼合不得，短气欲绝，其脉浮。

大豆 杏仁炒，去皮尖 麻黄去节 防风 防己 猪苓去皮。各四两 泽泻 黄芪 乌头炮。各三两 半夏汤七次 茯苓 白术各五两 甘遂炒 甘草炙。各二两

右咬咀，每服五钱，水二盏，酒半盏，姜七片，煎七分，去滓，不计时服，以大小便利，肿消，则停药。未知，加生大戟五两，葶苈二两，纸炒香，无不快利。甘草反甘遂，似不当同用之，却效，非人情所可测也。

五皮饮：治皮水，得效方治脾水。四肢头

面悉肿，按之没指，不恶风，其腹如故，不喘不渴，脉亦浮。得效方脉不浮。是斋医方治脾受湿，面目四肢虚肿，通利小便。卫生宝鉴治他病差后，或久痢之后，身体面目四肢浮肿，小便反利，脉虚而大，此由脾肺虚弱，不能运行诸气，气虚不理，散漫于皮肤肌腠之间，故令肿满也。玉机微义治面目虚浮，四肢肿满，心腹胀，上气喘急。

大腹皮炙 滂寮方焙挫 桑白皮炙 滂寮方略去粗皮 茯苓皮 宝鉴赤茯苓皮 生姜皮 滂寮方洗 陈橘皮 各等分 滂寮方去白

右咬咀，每服四钱，是斋方三大钱，宝鉴、微义半两。水盏半，煎七分，滂寮方、宝鉴八分。去滓热服，日二三。是斋方一日三四服。近人磨木香水少许同煎亦妙。是斋方又云：常服，忌油腻物，切不可服泻水药。或云：添五加皮亦得，盖欲肿从水道去故也。陈世德云：太学同舍姚子大刘亨叔并患此病，势可畏，服之而安。得效方又云：一方用青木香丸①，每服三十五丸，黑牵牛末少许，新汲水调吞下，二便得利效。方见诸症门。滂寮方又云：予少年时，曾患腹肚面目微肿，及内膨气急，服铺家五皮饮无效，归请益于叔父。叔曰：局方五皮饮有地骨皮、五加皮，非也，当如中藏经使陈皮、桑白皮，乃有功于脾肺矣。依而用之，三服即效。后以此活人颇多，最是己未岁游清江市中，见一婆子，头面四肢洪肿，气喘腹胀，生②卧不安，予就写五皮饮方与之。不旬日后再至市，乃见其已无恙。予自忘与之方，但见婆子举家有愧色而谓予曰：近日病顿自安。予方丁属其将息法，忽见桌间有大筐盘药滓，视之，即五皮饮方，知其取效于此方。小人不知予之心，乃虑求报，故妄托自愈。又甲子岁至五年，有一知县女，患证几似婆子，惟六脉细沉，为用五皮饮加附子皮，及复元丹，亦有效。戊辰岁过封川欧解元者，病肿而脉沉细，亦取速效于五皮饮

① 青木香丸：方见本书卷九十诸症门二。

② 生：按文义应作“坐”。

加附子皮。半载后，又有一人腹肿而小腑不快，况其素有白浊便多之患，一旦不流通而钟聚焉。予以五皮饮加猪苓皮疗之，亦取效。乃知此药不可轻忽，但三因方磨木香水煎者，却反不验，尤不可晓。

泽漆汤：治石水，四肢瘦，腹肿不喘，其脉沉。

泽漆洗去腥，五两 桑白皮 六两 炙 射干 泔浸 黄芩 茯苓 白术 各四两 泽泻 防己 各二两

右咬咀，每服五钱，水三盏，乌豆一合，煎二盏，内药，同煎七分，去滓，空腹温服，日三。

黄汗依五疸法治之，用黄芪酒。

料 简

病有水肿相类者，曰肤胀、鼓胀、肠覃、石瘕、脾气横泄，五种治法亦复不同，除鼓胀见胀满门，肠覃、石瘕见妇人门，今具肤胀及脾气横泄如后。

附子绿豆汤：治寒客皮肤，壳壳然而坚，腹大身肿，按之陷而不起，色不变，病名肤胀，一剂未知，再作。

大附子 重七钱者一个，生，去皮剂，半破 绿豆 二两
右以生姜一两，切，水二碗，煎至一碗，绞去滓，分三服，空腹温服，次日，将前附子破作四片，再用绿豆二两，姜一两，如前煎服，第三日，复将附子作八片，如前煎。

无碍丸：治脾气横泄，四肢浮肿，心腹胀满，喘不得卧。

蓬术 煨 三棱 煨。各一两 大腹皮 炙，二两 木香 炮 拔粹方、袖珍方、卫生宝鉴半两 槟榔 一分，生 宝鉴拔粹方一两，加郁李仁一两，汤泡去皮。袖珍方无槟榔，用郁李仁一两

右为末，炒麦蘖捣粉为丸，如梧子大，每服二十丸，袖珍方七八十九。生姜汤下。宝鉴此下云无时。

三棱煎①：治如前。方见积聚门。

茯苓分气饮：治脾胃不和，胸膈噎塞，腹胁疼痛，气促喘急，心下胀满，饮食不进，

呕吐不止，兼脾气横泄，四肢浮肿。

五味子 桔梗 茯苓 甘草 陈皮 桑白皮 草果 大腹皮 各二两半② 紫苏叶③

右为粗末，每服四钱，水一盏，姜三片，盐少许，煎七分，去滓，食前服。

茯苓苏子丸：治面肿，小便涩，心腹胀满。

茯苓 苏子 杏仁 去皮尖。各二两 橘皮 防己 葶苈 纸炒。各一两一分

右为末，蜜丸如小豆大，以桑白皮汤下三十丸，食后服。

料 简

夫洪肿门类极多，自正水之余，有风水、皮水、石水、黄汗等，分入水门，如脾气横泄，脚气支满，肤胀，鼓④，肠覃，石瘕。与夫造作干犯土气，皆作浮肿，属血属气，理自不同，奈外证相类，未易甄别，若不预学，临病必迷，错乱汗下，皆医杀之。更有气分血分，亦入肿门类，治法颖别，其可不学。古方类例虽明，多见不学者，抄写数方，一道施治，倘非其病，妄投其药，盛者致困，困者必死，况有饮食禁忌，种种不同，学者勉旃，不可轻玩，以病试药，甚为不仁，戒之戒之。血分方见妇人门气分方论附于后。

气 分 证 治

气分与胸痹、中满皆相类，但胸痹属气实，中满为气虚，气分则挟涎饮，气为涎饮所隔，荣卫不利，腹满胁鸣，相逐气转，膀胱荣卫俱劳，阳气不通则身冷；阴气不通则骨疼；阳前通则恶寒；阴前通则痹不仁，阴阳相得，其气乃行。大气转，其气乃散，实则失气，虚则遗溺，乃知气挟涎饮之所为也。

① 三棱煎：方见本书卷一百十一积聚门三。

② 二两半：普济方卷二十二脾脏门引本方作“一钱五分”。

③ 紫苏叶：此下无剂量，三因极一病证方论同。查普济方卷二十二脾脏门引本方作“一钱五分”。

④ 鼓：三因极一病证方论此下有“胀”字。

其脉寸口迟而涩，迟则为气不足，涩则为血不足。趺阳脉微而迟，微则为气，迟则寒，斯证也，名曰气分。

桂附汤：治心下坚大如盘，边如旋盘，水饮所作，名曰气分。

桂心三两 甘草炙 麻黄去节，汤，焙乾秤 细辛去苗。各二两 附子四介，炮，去皮脐

右为铤散，每服四钱，水一盞半，生姜七片，枣三个，煎七分，去滓，温服，汗出，如虫行皮中即愈。

神巧万全方

水 病

治十种水气，面目四肢肿满，心腹虚胀，三焦壅滞，坐卧喘急，黑牵牛丸：

黑牵牛微炒 陈橘皮去白。各半两 木通 川大黄铤，微炒 川朴消 大戟铤，微炒 甘遂煨令微黄 芫花醋拌，炒令乾 椒目微炒去汗 甜葶苈隔纸炒令紫。各一分

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每空心，以粥饮下十丸，当得快利，如未利，更服五丸。

治大腹水肿，气息不通，命在旦夕，椒目丸：

椒目隔纸炒去汗 桂心生 牵牛子微炒。已上各半两 昆布洗去咸汁 海藻洗去咸汁。各五分 甜葶苈三分，隔纸炒令紫色 牛黄 人参各一分

右件别捣葶苈如膏，丸如梧桐子大，粥饮服十丸，日二，加至小便利为度。

治石水腹坚渐大，四肢肿满，葶苈丸：

甜葶苈二两，隔纸炒令紫色 川芒消三两 椒目二合，微炒去汗 水银一两，以少枣肉研令星尽 汉防己一两 海蛤一两，细研

右件为末，研入水银令匀，炼蜜和杵，丸如梧桐子大，每服三十丸，粥饮下，日三四服。

治水肿及暴肿，鸭头丸：

葶苈三大两 汉防己四两，杵末

右件葶苈子①六千下令如法，肘后方如泥。即下汉防己末，取绿头鸭就臼中截头沥血，血尽，并鸭去皮毛，安臼中更杵五千下，丸如梧桐子大，患者空腹十丸，肘后方白汤下。稍

可者，五丸频服，五日止。此药甚利小便，其效如神。河东裴项传经试方立效。

治胆元水中军候黑丸：主癖饮停结，闷满目暗方。

芫花十二分 巴豆仁八分 桂心 桔梗各四分 杏仁去皮，熬三分，别杵

右件捣罗为末，炼蜜丸如小梧桐子大，每服二丸，米饮下。此胆水先从头面至脚肿，头眩痛，身虚热，名曰元水。体肿大，小便涩，宜此方。疾候在五藏门肝部中。

治诸气肿大有妙效，次用补药磁石丸：

磁石火煅赤，入醋淬十数次，细研，水飞过，秤半两 羌活 木香 泽泻 白术 诃子皮 肉桂去皮 川乌头炮 草豆蔻去皮 赤茯苓各半两 厚朴去皮，姜汁炙 桑白皮别杵末 椒红 肉苁蓉酒浸，炙 人参 附子炮 陈橘皮去白。各三分 鳖甲醋炙黄 黄耆 槟榔各一两

右捣罗为末，用羊石子或猿猪石子去筋膜，生，细研和末，杵数千下为丸，如硬，更入少酒煮糊和丸，梧桐子大，焙乾，用羊石子作酒下二十丸至三十丸，只温酒下亦得，午前再服。切忌房室并盐毒物，须至百日外。

薰洗法：

樟柳一斤 赤小豆一升 麻黄去节，四两 葱白连须，一斤

右以水三斗，煎取二斗，急倾入盆中，以木作桥承脚，又以绵被自脐以下围绕，勿令泄热，气薰令汗出，候水稍温，却洗，忌风。甚者日为之，轻者隔一日为之。

① 子：肘后备急方此下有“杵”字。

是 斋 医 方

水气 蛊胀

治水气极有神效。

右用著中冬瓜一枚，去穰，以肉桂十两，锉，入冬瓜中，盖口，湿纸裹数重，掘地坑，簇以炭火煨令存性，为末，每服二钱，米饮调下，日二服，一料可绝根本。

治浮肿，俞子清少卿家传方，云得效甚多。

白茯苓 红枣核捶破，取仁等分

右等分为细末，米饮调下。

治气虚水肿浮肿。滁州公使酒库攒同必用全书之书作司。陈通患此一病垂死，医者已不下药，偶一妇人传此方，云是道士所授，服之病自小便而下几数桶，遂愈。乙巳年事余时宰清流云：大蒜一箇烂研，以蛤粉和，无分两，可丸即止，如梧桐子大，每服十丸，白汤下。若气不升降，即以大蒜一头，每瓣切开，逐瓣内入茴香七粒，用湿纸裹，煨香熟，烂嚼，白汤送下，不以多少。若脏腑不止，即以丁香，如茴香法煨服，每瓣用三粒。

治水肿，黑豆煮去皮，乾为末，米饮调下一二钱。有小女子发肿，脐凸，服之立效。出外台。

治一切浮肿，水气亦可治。钱昭远知县传。

吴茱萸 枳实各半两 赤茯苓 白术各一两
右咬咀，分三服，每服用水三黑盏，生

姜秤一两，碎切，同煎至一盏，去滓，作两次服，不拘时候，一日之间服尽此一料，忌咸物。累以此药治人多愈，不可以常药轻易之也。

治水气。郑金判名本中云：宣州木瓜一个，竹刀切下盖子，去子并穰，入吴茱萸在内，却将盖子用竹签签定，蒸熟，各研细，焙乾为末，以紫苏熟水调下，不拘时候，积日水自消退。

治水蛊腹胀。

右取加禾散、四柱散细末，各等分，合和令匀，依法煎服。绍兴术士朱蓑衣名甫，苦此疾，医者只令服加禾散，久之不效，葛丞相授以此法即安。

治水蛊，商陆根赤者，杵烂贴脐心，以绢帛系缚定，病自小水而去。商陆有二种，白介不可用。王氏集验方同。

治蛊胀，十四弟妇曾服作效。经验良方名四炒圆。澹寮方四炒枳壳丸，主腹胀鼓疾。枳壳四两，去穰，切作两指面大块，分四处，一两用苍术一两同炒黄色，去苍术；一两用萝卜子一两同炒黄色，去萝卜子；一两用乾漆一两同炒黄色，去乾漆；一两用茴香一两同炒黄色，去茴香。

右取枳壳为细末，却用元炒药苍术等四味用水二碗，煎至一碗，澹寮方一碗半。去滓，煮面糊为丸，如梧桐子大，每服三十丸至五十丸，食后米饮下。

水 肿 门_三

直 指 方

水 饮 证 治

芎夏汤：逐水利饮通用。

川芎 半夏制 茯苓各一两 青皮 陈皮 枳壳制。各半两 白术 甘草炒。各一分

右锉散，每服三钱，姜五厚片，煎服。
川芎、半夏能逐水也。喘加去节麻黄，嗽加炒桑白皮，呕加生姜、半夏，泄加苍术、白术，痞隔加枳壳、桔梗，胀满加缩砂、白豆蔻，眩运加半夏、南星，怔忡加白茯苓，寒热疼痛下其癖，浮肿体重渗其湿^①，余以类推。

大半夏汤^② 方见咳嗽门。

小半夏茯苓汤：治诸水气。

半夏制，五两 茯苓三两

右锉散，每服三钱，水二盏半，煎一盏，秤生姜二钱半，研取汁，入药煎沸，温服。

五苓散^③：流行水饮。方见诸气门。每二钱，沸汤调下，小便更不利，加防己佐之。

桂术汤：治气分前证。

辣桂三两 白术 麻黄去节 细辛去苗 甘草炒。各二两 枳壳制 乾姜炮。各一两半

右锉散，每服三钱，煎服。

桂苓汤：治血分前证。

辣桂 赤茯苓 当归 川芎 赤芍药 蓬莪术 京三棱 槟榔 苍术炒 桑白皮炒 大腹皮 瞿麦穗 青皮 陈皮 甘草炒。各半两 葶苈 大黄湿纸煨。各一分

右锉散，每服三钱，姜五片，煎服。

平肺汤：肺与肾皆以至阴积水，喘嘈嗽咳，盖水乘之。

葶苈微炒 桑白皮炒 北梗 枳壳制 紫苏茎叶 半夏制。各一两 麻黄去节，三分 甘草炒，半两

右锉散，每三钱，姜五片，煎服。治肾水用青木香丸。

青龙汤：治表不解，有水气，发热，乾呕，怔忡，咳嗽微喘，微利。

麻黄去节 细辛 芍药 乾姜炮 甘草炒 辣桂各三两 五味子二两 半夏制，二两半

右锉，每服三钱，水一盏半，煎一盏，温服。

十枣汤：治表解，里有水，身凉汗出，乾呕短气，微嗽，微利，心下痞满，引胁硬痛。

芫花炒 大戟 甘遂等分

右件，异筛秤末，合和入乳钵研，良久，以肥枣十个，擘开，用水一碗煮烂，取汁一盏调药，壮者，服一钱重，弱者，服半钱重，平旦温服，别用枣汤漱下，通利即以糜粥自养。未利，明日再服半钱，请酌量用。

安肾丸：治肾气不足，膀胱虚冷。

川乌炮，去皮脐 辣桂各四两 茯苓 白术 石斛酒炒 白蒺藜炒，去刺 巴戟 苁蓉酒浸，焙 桃仁去皮尖，微炒 萆薢 山药 破故纸炒。各十二两

右末，炼蜜丸如桐子，每五七十丸，盐汤空心服。

① 寒热疼痛下其癖，浮肿体重渗其湿：普济方卷一百九十二水病门引直指方作“功能除寒热，定疼痛，下其结癖，去其浮肿而除体重，渗其宿湿”。

② 大半夏汤：方见本书卷一百十七咳嗽门四。

③ 五苓散：方见本书卷八十八诸气门三。

青木香丸：行滞通水。

青木香五两 葶澄茄 补骨脂炒 槟榔炒。

各十两 牵牛六十两，炒香，捣取末三十两

右为末，滴水丸，绿豆大，每二十丸，熟水下。

五皮散^①：治皮肤水气。方见诸气门。

三和散^②：和畅三焦，治痞胀浮肿。

方见诸气门。

消饮丸：

茯苓 乾姜炮。各三两 白术八两 枳实炒，

半两

右末炼蜜丸，桐子大，每十五丸，米饮下。

倍术丸：

白术四两 辣桂 乾姜炒。各二两

右为末，炼蜜丸，桐子大，每服二十丸，米饮下。此二药可以温中消水。

虚肿证治

青龙汤治表有水。十枣汤量用治里有水。

详方见前。

安肾丸多用，青木香丸少用，二药夹和，食前，温汤下。治水肿屡效。方见前。

温白丸：治十种水病，积聚胀满，癥癖块痛，久疟诸风。

吴茱萸汤洗七次，焙 柴胡 北梗 石菖蒲 乾姜 肉桂 黄连去须 茯苓 人参 川椒去目，隔纸炒出汗 厚朴制 皂角去皮子，炒 紫菀茸 巴豆去皮膜，出油。各半两 川乌头炮，去皮脐，一两半

右细末，和巴炼蜜丸，桐子大，每服三丸，食后姜汤下，加至五七丸止。治水肿温白丸，用五苓散加炒牵牛，入些姜汁，略煎送下。

集香汤：

沉香 丁香 各二钱 木香 青木香 藿香 川芎 赤茯苓 槟榔 枳壳制 甘草炙。各三钱 乳香一钱半 麝香一字，别研

右粗末，每二钱半，姜三片，紫苏三叶，空心，煎服。凡虚肿，先用诸香以透其关络，

然后审证疗之。

萝卜子饮：治水病浮肿。

萝卜子医方大成、永类铃方生 赤茯苓^③。各半两 大成、袖珍方去皮 牵牛末^④ 葶苈炒香 甘草炙。各四两 半夏制 川芎 槟榔 辣桂 铃方肉桂 青皮 陈皮 青木香 白色商陆各三钱

右锉，每服三钱，大成、袖珍方、铃方水一盞。姜四片，不饥不饱，煎服。医方集成、南北经验方与大成同。

三和散^⑤方见诸气门。加缩砂、赤茯苓煎，吞青木香丸，治水蛊，气胀腹肿，肾肿面浮。青木香丸乃水肿要药，但酌量用，或五皮散送下，或枳壳散下，无热者，沉香降气汤下。

神助散：治水肿。

牵牛炒取末 葶苈炒香。各二两半 木猪苓水浸软，去皮，切焙 泽泻 木香各一两 川椒目一两半 右末，先以葱白三茎，浆水一盞，煎半盞，入老酒半盞，调药末三钱，空心服。

行水丸：治水肿气肿。

葫芦巴炒 故纸炒 缩砂仁 葶苈茄 正川椒去目，纸上炒出汗 乌梅肉焙乾。各二钱半 木香 牵牛炒，取末。各半两 巴豆肉略去油，一钱半

右末稀面糊丸，绿豆大，每五丸，食后姜汤下。

姜蔻散：治胸满腹肿，大泻不止，时或乾呕。

人参 川厚朴制 草果仁 良姜 苛子炒 川白姜生 藿香 丁皮 苍术炒 真橘红 甘草炒。各一分 木香 肉豆蔻炮 缩砂仁 茯苓各一分半

右锉散，每服三钱，水煎，食前服，仍以木香、缩砂煎汤，浓调正料参苓白术散佐之。

桑皮饮：治肺间积水，头面浮肿。

桑白皮炒 青皮 陈皮 槟榔 枳壳 赤

① 五皮散：方见本书卷八十八诸气门三。

② 三和散：方见本书卷八十七诸气门二引和剂局方。

③ 锉：仁斋直指附遗方作“生”。

④ 末：仁斋直指附遗方此下注有“炒”字。

⑤ 三和散：方见本书卷八十七诸气门二引和剂局方。

茯苓 青木香 当归 川芎 石韦炙去毛 羌活各一分 牵牛炒末 半夏制 葶苈炒香 甘草炙各一分半

右锉，每三钱，姜四片，煎服。

防风散：治风肿皮粗，麻木不仁，或时疼痛。

麻黄去节 牵牛炒取末 甘草炙各一分半 杏仁去皮 防风 半夏制 芍药 辣桂 白芷 防己 当归 川芎 羌活 独活 槟榔各一分 右锉，每三钱，姜四片，紫苏三叶，煎服。得效方同。

消蛊汤：治气作蛊胀，但腹满，而四肢头面不肿。

紫苏茎叶 缩砂 肉豆蔻生 枳壳制 青皮 陈皮 三棱 蓬术 槟榔 辣桂 白豆蔻仁 草澄茄 木香各一分 半夏制 萝卜子生 甘草炙各一分半

右锉，每三钱，姜枣煎服。

加味枳术汤：治气为痰饮所隔，心下坚胀，名曰气分。

枳壳制 白术 紫苏茎叶 辣桂 陈皮 槟榔 北梗 木香 五灵脂炒各一分 半夏制 茯苓 甘草炙各一分半

右锉，每服三钱，姜四片，煎服。

调荣饮：治瘀血留滞，血化为水，四肢浮肿，皮肉赤纹，名曰血分。

华阴细辛 莪术 辣桂 赤芍药 延胡索 当归 川芎 白芷 槟榔 大腹皮 桑白皮炒 瞿麦穗 赤茯苓 陈皮 葶苈炒香 大黄湿纸煨各一分 甘草炙一分半

右锉，每服三钱，姜枣煎，食前服。

续断饮：治血分如前。

延胡索微炒 当归 川芎 牛膝 川续断 赤芍药 辣桂 白芷 五灵脂炒 羌活各一分 赤茯苓 牵牛炒取末 半夏制 甘草炙各一分半

右锉散，每服三钱，姜四片，食前煎服。

土狗方：治遍身肿，外肾肿。生土狗一个，手足全者，研细，入缩砂末等分，老酒调下。

虚肿方：以大香附杵净，以童尿浸一日夜，取出，别换童尿又浸一日夜，再取出，又换童尿浸一日夜，次以生布钱袋牵擦去皮，于臼中捣细，用米醋煮飞白面糊丸，桐子大，每服七十丸，煎和剂流气饮^①送下。方见胀满门。

又方：

生绿豆一合，碾末 橘皮二钱 良姜一钱，细锉 右橘皮二钱，良姜一钱，细锉，煎汤候冷，调绿豆末得所，然后略暖，连三日空心服。

青皮 木香 黄连 橘红各一分 胡椒一钱半

右为末，入巴豆肉，不用去油，一钱，面糊丸，胡椒大，每三四丸，姜汤下，大便利，肿自消，未利再服。停积痢滞通用。

又方：二十四味大流气饮一贴，加枳壳一钱，用紫苏连茎三条，截碎，灯心一握，生姜七片，大枣二枚，新水一大碗，同煎取清汁，调苏合香丸三丸，吞温白丸五丸效。温白丸方见前。

治外肾肿大茎物水泡通明方：二十四味流气饮加白芷、木通、紫苏煎，吞青木香丸百粒效。

朱氏集验方

虚肿 附膨胀

制绿豆：治十种水气，脾肾气浮肿，悉皆治之。

大附子一只，去皮脐，切作两片用 绿豆二合半，水三碗半入瓷器内，煮候乾熟

^① 流气饮：方见本书卷八十八诸气门三。

右取出，乘热，空心，只吃绿豆，其附子留住，次日将附子两片作四片，再用绿豆二合半，水三碗半，同煮乾熟，乘热，空心，吃绿豆，第三日再别用附子一只，绿豆二合半，如前过度服之，又第四日亦如前第二日法度服之，每一日临卧时吃豆，但依此资次凡服四日，其水从小便下，肿自消退，如未退，再以前药服之。忌生冷毒物盐酒六十日，无不效者。荆南朱监酒惠迪夫，严州人，与胡全才金判云：某有一水气药收二十余年，医百十人，万不失一，只如到荆南已医八九人，胡全才传与先君，后将此药医三老人，皆年八十余，又传与诸医，收效甚众，真奇方也。

沉香大腹皮汤：治肿。

沉香 陈皮 良姜 附子 丁香 川芎
白豆蔻 草豆蔻仁各半两 厚朴 大腹皮各一两。
炙 白术二两半

右细锉为散，每服三大钱，水一盞半，生姜七片，煎至八分，去滓，食前通口服。信庵赵鲁公母雍国夫人，肿三十年，后在襄阳得此药，服半月愈。

单方：治脾虚受湿发肿，一切虚肿皆治。张斗南方。

大附子十枚，生，削去皮，破四块，用赤小豆半方，藏附子于中，慢火煮附子透熟软去豆，焙乾附子

右为末，用薏苡仁粉煮糊丸，梧桐子大，每服百十丸，空心，冬瓜汤下，或萝卜汤下。

沉附汤：治肿病。大凡肿病，因积而得，先用积药，积既除而肿再作，小便不利，到此束手矣。若用利小便药性寒而小便愈不通，故小便不利，则中焦下焦不升降，痞隔为寒气所结，故水凝而不通，但用沉附汤。

附子一只，生，去皮脐，切成片

右用生姜十数片，水三盞，煎八分，次用沉香浓磨二钱许，加入药，再煎二沸，去滓，空心服，如此则小便自通，喘满自去矣。沉附汤一向吃三五十只附子无碍，男子妇人皆可服。梁国佐方。

加减五苓散：治肿疾。

木猪苓 白茯苓 白术 板桂各七钱 泽泻一两 南木香 丁香 沉香 槟榔各三钱 白豆蔻三钱半

右为细末，每服一钱半，煎白樟柳汤，空心温点服。如要取水，加甘遂半钱在药内，利三五次，又当以匀气药止之。大凡治肿，三日两日又一取之，取三二次，水必去矣，续用匀气药调理。治肿之法，无出此也。匀气之药或乌沉汤，匀气内去甘草用之，缘取肿药内中有甘遂，盖甘遂返之故也。此药先不若浓煎灯心木通汤点服为妙。不要甘遂，从小便下甚稳，更量虚实用之。大要看尺脉，肿盛而尺脉如丝，或洪浮接之无根者，皆不可下，此死脉也。外台云：脉大者生，小者死。叔和云：水气浮大得延生，沉细应当是死别。

过气丸：治脾肾气虚，肾水流溢四肢作肿。

大蒜五枚，剥去皮，碎 附子一大只，去脐，切作块 赤小豆拣，五两

右三味，同于沙锅内，用水五升，煮乾为度。水三升，渐添至五升，只取附子为末，余不用，却入后药：

白花商陆根半两 沉香二钱 木香三钱 车前子二钱半

右件同附子，用薏苡仁末煮糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，薏苡仁汤下，空心，日进三服，其效如神。

谷神嘉禾散：治一切肿喘，煎下黑锡丹，临卧服五苓散，效。

沉香降气汤：治肿喘，每觉气自小腹冲上便眠卧不安，用局方沉香降气汤吞下局方茴香丸，后来用八味丸与安肾丸，消风散合拌丸，用四物汤下。谢节使服之而愈，殊不可晓。

平胃散：治肿病，不进饮食。

萝卜子一盞，白水煎候清汁，煎平胃散。

右每服二钱，所以煎萝卜子汁一盞，加姜枣煎至七分，仍入萝卜一捻同煎，服此方

屡有效。

胃苓丸： 治肿。

平胃散 五苓散

右各一贴，用大蒜蒸熟丸胃苓二药五十丸，煎木通汤吞下。

野鸡馄饨法： 法^① 腹肿。

野鸡不问雌雄，一只 陈皮 茴香炒 生姜 马芹子炒 川椒炒

右用葱醋浸一宿，蒸饼，和鸡肉同作料为馅，少著盐，外用面皮包作馄饨，煮熟烂食用，又先早晨服嘉禾散，食后吃馄饨，日中服导气枳壳丸，晚间两熟野鸡食粘断，却用前件料物，调和野鸡肉，食后停息少时，服钱氏八味塌气丸。醴泉梁国佐方。

独胜散： 治水气肿胀。大理孙评事传。一家专货此药盛行。

川独活用巴豆炒，去巴豆

右碾为细末，煮精猪肉，蘸药服，服者皆痊。

治酒遍身黄肿方：

五灵脂一两

右为末，入麝香少许，研匀饭丸，小豆大，每服十丸，用米饮吞下。

加料五加皮散： 治水肿。先用五加皮

饮加泽泻、姜枣煎，先服三服，次用大戟、甘遂二^②分为末，面糊为丸，如弹子大，用樟柳、桑白皮、绿豆浓煎汤，细嚼空心下。

有老人足胫微肿，脾胃虚弱，泄泻吐食，调脾补胃，略无寸效，用三和散而愈，后服复元丹、兼补脾气，连自利三日，其病脱然。盖复元丹专治脾胃虚弱而致肿者。

红丸子： 治一切饮食不化，气满膨胀。

红丸子二百粒，用巴豆二十粒，去壳同炒，取巴豆色变为度

右用橘皮汤送下^③，拘时，煎木香汤下，尤佳。

缩砂饮： 治气胀气蛊等病如神。

萝卜子研自然汁浸缩砂仁一宿，炒乾，又浸，又炒，不灰，萝卜子汁多浸数次，炒乾

右以缩砂为细末，每服一大钱，米饮调下。

橘蒜丸： 治心腹痞胀。

大蒜去皮，每一瓣^④横一窍，入去壳巴豆一粒，用湿纸裹煨熟，去巴豆不用

右用蒜捣成膏，入橘红末与蒜膏一味杵成剂^⑤，为丸梧桐子大，每服三五十丸，米饮姜汤下。海上方以陈皮包大蒜，煨熟研和为丸，米饮下。

严氏济生方

水 肿

实脾散： 治阴水，先实脾土。

厚朴去皮，姜制炒 白术 瀉家方去芦，麸炒 木瓜 去穢 木香不见火 草果仁 大腹子 瀉家方大腹皮 附子炮，去皮脐 白茯苓去皮 玉机微义已上四味各半两 乾姜炮。各一两 甘草炙，半两

右咬咀，每服四钱，水一钱半，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方一盞。生姜五片，枣子一枚，煎至七分，去滓，温服，不拘时候。得效方同。

瀉家方又云：一方云治脾元虚，浮肿，用附子一个，草果、乾姜各二两，甘草

一两，大腹子连皮六个，木瓜一个，去穢，切片，用水于砂器内同煮乾一半，劈开姜，心内不白为度，不得全乾，恐近度焦，焙乾为末，空心，日午用沸汤点服。

疏凿饮子： 治水气，通身洪肿，喘呼气急，烦躁多渴，大小便不利，服热药不得者。

① 法：朱氏集验方作“治”。

② 二：朱氏集验方作“等”。

③ 下：朱氏集验方同。普济方卷一百九十三水病门引朱氏集验方此下有“不”字。

④ 辨：朱氏集验方作“瓣”。

⑤ 剂：朱氏集验方同。普济方卷一百九十三水病门引朱氏集验方作“泥”。

泽泻 赤小豆炒 商陆 羌活去芦 大腹皮 椒目 木通 秦艽去芦 槟榔 茯苓皮
方集成茯苓

右等分，咬咀，每服四钱，水一盞半，
医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方一盞。生姜五片，煎至七分，去滓，温服，不拘时候。得效方同。

鸭头丸： 治水肿，面赤烦渴，面目肢体悉肿，腹胀喘急，小便涩少。

甜葶苈略炒 猪苓去皮 汉防己已上各一两

右为细末，绿头鸭血为丸，如梧桐子大，每服七十丸，用木通汤送下。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

赤小豆汤： 治年少血气俱热，遂生疮疥，变为肿满，或烦或渴，小便不利。

赤小豆炒 当归去芦炒 商陆 泽泻 连翘仁 赤芍药 汉防己 木猪苓去皮 桑白皮炙 泽漆已上各半两

右咬咀，每服四钱，水一盞半，生姜五片，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方水一盞，姜三片。煎至八分，去滓，温服，不拘时候。热

甚者，加犀角二钱半。

三仁丸： 治水种^①喘急，大小便不利。

郁李仁 杏仁炮，去皮尖 薏苡仁已上各一两
右为细末，用米糊为丸，如梧桐子大，

每服四十丸，不拘时候，米饮下。得效方、医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

涂脐膏： 治水肿，小便绝少。

地龙 猪苓去皮 针砂已上各一两 袖珍方醋煮煨

右为细末，搗葱涎调成膏，敷脐中约一寸高阔，绢帛束之，以小便多为度，日两易。得效方、清家方、玉机微义同。袖珍方又云：更入甘遂同炒用。

加味肾气丸： 治肾虚腰重脚肿，小便不利。

附子炮，二两^② 玉机微义半两 白茯苓去皮 微义三两 泽泻 山茱萸取肉 山药炒 车前子酒蒸 牡丹皮去木。各一两 官桂不见火 川牛膝去芦，酒浸 南北经验方、微义各一两 熟地黄各半两 微义四两

右为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服七十丸，空心，米饮下。得效方、医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

宣 明 论

水 湿

夫诸湿者，湿为土气，火热能生土湿也，故夏热则万物湿润，秋凉则湿物燥乾也。湿病本不自生，因于大热怫郁，水液不能宣通，即停滞而生水湿也。凡病湿者，多自热生，而热气上^③多，以为兼证，云湿热亦犹风热义同，唯病水寒，不得宣行，亦能为湿，虽有此异，亦以鲜矣。或水^④肿体寒而有水者，以畜热入里极深，非本病寒也。

三花神祐丸： 治中满腹胀，喘嗽淋瀝，一切水湿肿满，湿热肠垢沉积，变生疾病，久病不已，黄瘦困倦，气血壅滞，不得宣通，或风热燥郁，肢体麻痹，走注疼痛，风痰涎嗽，头目旋运，疰气不已，癥瘕积聚，坚满

痞闷，酒积食积，一切痰饮呕逆，及妇人经病不快，带下淋瀝，无问赤白，并男子妇人伤寒湿热腹满实痛，久新瘦弱，俗不能别辨，或汛常只为转动之药，兼泻久新腰痛，并一切下痢，及小儿惊疳积热，乳癖，满，并宜服之。

甘遂 大戟 芫花醋拌湿，炒。各半两 牵牛二两 经验良方黑牵牛头末 大黄一两，为细末 轻粉一钱
右为末，滴水为丸，如小豆大，初服五丸，每服加五丸，温水下，每日三服，加至快利，利后，却常服，病去为度。卫生宝鉴同。设病愈后，老弱虚人平人常服保养，宣通气

① 种：济生方作“肿”。

② 两：济生方作“个”。

③ 上：宣明论作“尚”。

④ 水：宣明论作“附”。

血，消进酒食。病痞闭^①极甚者，便多服，则顿攻不开，转加痛闷，则初服两丸，每服加两丸，至快利为度，以意消息。小儿丸如麻子大。随强弱增损，三四岁者，三五丸，依前法。袖珍方右为末，水丸小豆大，每服十丸，温水下，日三，量虚实加减。忌热物甘草等。

崔宣武神祐丸加：

黄柏一两 牵牛四两 大黄二两 轻粉二钱 甘遂 大戟 芫花各一分 依前法。

刘庭瑞神祐丸：用此药治水气常得效。贾同知称之不已，乃神仙奇绝之药也。

葶苈木香散：治湿热内外余^②，水肿腹胀，小便赤涩，大便滑泄。

葶苈施圆端效方炒香 茯苓去皮 端效方三分 猪苓去皮 白术各一分 南北经验方各二分。玉机微义各一两 木香半钱 泽泻 木通 甘草各半两 端效方炒。已上三味各三钱 拣^③桂一分 端效方桂枝二钱。微义半两 滑石三两

右为末，每服三钱，白汤调下，食前。端效方白汤调二三钱，食前兼夜日四服。此药下水湿，消肿胀，止泄泻，利小便。若小便不得通利而反转泄者，此乃湿热痞闭极深，而攻之不开，是能反为注泄，此正气已衰而多难救也，慎不可攻之，而无益耳。袖珍方同。

白术木香散：治喘嗽肿满，欲变成水病者，不能卧，不敢食，小便闷者。

白术 木猪苓去皮 甘草 泽泻 赤茯苓已上各半两 木香 槟榔二^④钱 陈皮二两，去白 官桂二钱 滑石三两

右为末，每服五钱，水一盞，生姜三片，同煎至六分，食后，去滓，温服。袖珍方右咬咀，生姜三片，水二盞，煎至一盞，去渣，通口服。

大橘皮汤：治湿热内甚，心腹胀满，水肿，小便不利，大便滑泄。

橘皮一两半^⑤，去白 木香一分 滑石六两 槟榔三钱 茯苓一两，去皮 木猪苓去皮 泽泻 白术 官桂各半两 甘草二钱

右为末，每服五钱，医方大成、集成、南北经验

方、永类铃方四钱。水一盞，生姜五片，煎至六分，去滓，温服。经验良方同。大小便秘，先服十枣汤二三日，后再服此药。

葶苈膏：治水肿腹胀。

牛黄 麝香 龙脑各一分 昆布二十分，洗 海藻二十分，洗 牵牛 桂心各八分 椒目三分 葶苈六分，熬^⑥

右为末，别捣葶苈，熬成膏，丸如桐子大，每服十丸，日再服，稍利小便为度，详虚实加减。

茯苓散：治诸般气肿等疾。

芫花醋拌炒 泽泻 郁李仁 甜葶苈 汉防己各二钱半 医方大成各三钱。医方集成各三钱半 陈皮去白 瞿麦 白槟榔各半两 藁本二钱半 大成、袖珍方三钱。集成、永类铃方三钱半 滑石三分 大戟炒，三分 得效方、大成、集成、袖珍方、铃方、经验良方加白茯苓半两

右为细末，每服一钱，大成、集成、袖珍方二钱。取桑白皮浓煎汤，空心调下，取下碧渌水，如烂羊脂即差。如未尽，隔日又服，肿消如故，不用服。忌盐百日。南北经验方与大成同。铃方与集成同。

调胃散：治胸膈痞闷，不思饮食，肋肋硬痛，补水^⑦胀。

半夏制 甘草炙 厚朴去皮 陈皮去白 藿香已上各等分

右为末，每服一钱，生姜三片，枣二枚，水一中^⑧盞，同煎，温服，食前。

二气散：治水气壅胀满。

白牵牛 黑牵牛各二钱

右为末，用大麦面四两，同一处为烧饼，临卧用茶汤一盞下，降气为验。

雄黄神金散：

雄黄 葶苈一两，糯米和炒半熟，去米不用 泽泻^⑨ 椒目减半^⑩ 大戟 芭戟去心 茯苓去黑皮

- ① 闭：宣明论作“闷”。
② 余：宣明论作“甚”。
③ 拣：宣明论作“辣”。
④ 二：宣明论作“三”。
⑤ 半：宣明论无此字。
⑥ 熬：宣明论作“炒”。
⑦ 补水：宣明论作“消腹”。
⑧ 中：宣明论无此字。
⑨ 泻：宣明论此下注有“二两”二字。
⑩ 减半：宣明论作“半两”。

芫花醋五升浸一日，炒 甘遂 桑白皮已上各一两

右为末，从发时加減一分，空心，用井花水调下，每服一钱，加至五钱，以利为度。忌盐醋生冷毒物油腻血物。

从脚肿，根在心，加葶苈；从肚肿，根在腹，加椒目；从阴肿，根在胸，加泽泻；从膝肿，根在肝，加芫花；从面肿，根在肺，加桑白；从心肿，根在肋，加雄黄；从肢肿，根在脾，加甘遂；从口肿，根在小肠，加芭戟；从腰肿，根在肾，加大戟；从四肢肿，根在胃，加茯苓。

禹①胜散：治十种水气下②可愈者。

海带 海藻 海蛤 芫花醋浸，炒 甘遂 大戟 甜葶苈 樟柳根 续萋③子 芭戟各等④，去心

右为末，每服三钱至五钱，温酒调下，临卧，间日再服。

牵牛丸：治一切湿热肿满等疾。

黑牵牛 黄芩 大黄 大椒 滑石各等分

右为细末，酒煮面糊和丸，如桐子大，每服五丸至七丸，生姜汤下，食后，虚实加減。南北经验方、袖珍方同。

梔子柏皮汤：治头微汗，小便利，而微发黄者，湿热相搏微也⑤宜服。

大梔子十五枚 黄柏半两 甘草一分

右銼如麻豆大，水三盏，煮至一盏，绞汁，分三次，作一日服，温吃，不计时候。

大戟丸：治十种水气，肿胀喘满，热寒咳嗽，心胸痞闷，背项拘急，膀胱紧肿于少腹，小便不通，反转大便溏泄，不能坐卧。

大戟 芫花醋炒 甘遂 海带 海藻 郁李仁 续萋⑥子各半两 樟柳根一两。已上八味为末，每料抄药末十五钱匕⑦，便入后药 礞砂 轻粉 粉霜各一钱 水银砂子一皂子大 龙脑半钱 芭豆二十一个，生用，去皮

右八味已下同研匀，用枣肉为丸，如绿豆大，每服五丸至七丸，龙脑腊茶退⑧下，食后临卧，虚实加減。

粉霜丸：治食⑨水鼓满不食，四肢浮

肿，大小便闷，不暮食⑩。

粉霜 礞砂 海蛤 玄精石 寒水石烧粉 白丁香 头白面各二⑪钱 轻粉三钱 海金砂一钱

右研匀，著纸裹数重，上使面裹，又纸裹，反冷酒蘸了，桑柴火烧面熟为度，宿证饼和丸，如桐子大，每服三丸，生姜汤下，一日三服，二日加一丸，至六日不加，即止，以补之妙。

苦葶苈丸：卫生宝鉴名人参葶苈丸。治一切水瘤⑫气，通身肿满宝鉴喘满。不可当者。

人参⑬两 宝鉴去芦 苦葶苈四两，于锅内铺纸上，炒黄色为度

右二味，同为细末，用枣肉和丸，如桐子大，每服十五丸，宝鉴每服三十丸。煎桑白皮汤下，日进三服，空心食前。此药恐君子不信试验之。南北经验方、袖珍方同。

肉豆蔻丸：治食瘤⑭腹胀如鼓，不食者，痛⑮可下。

肉豆蔻 槟榔 轻粉各一分 黑牵牛一两半，取头末

右为末，面糊为丸，如绿豆大，每服十丸至二十丸，煎连翘汤下，食后，日三服。

- ① 禹：宜明论作“万”。
- ② 下：宜明论作“不”。
- ③ 萋：宜明论作“随”。
- ④ 等：宜明论此下有“分”字。
- ⑤ 也：宜明论作“者”。
- ⑥ 萋：宜明论作“随”。
- ⑦ 匕：宜明论作“七分”。
- ⑧ 退：宜明论作“送”。
- ⑨ 食：宜明论作“病”。
- ⑩ 不暮食：宜明论作“不进饮食”。
- ⑪ 二：宜明论作“一”。
- ⑫ 瘤：宜明论作“瘕”。
- ⑬ 一：宜明论作“二”。
- ⑭ 食瘤：宜明论作“水湿”。
- ⑮ 痛：宜明论作“病”。

御药院方

地榆散：治足胫湿毒肿满，按之不起。

地榆 荆芥 朔藿 苦参各等分

右为粗末，每用药二两，水三大碗，煎三五沸，去粗，避风处，热淋洗患处，冷即再温。

葶苈木香散：治湿热内余，医方大成治暑湿伤脾。水肿腹胀，小便赤涩，大便滑泄，膝胫

肿满。

葶苈一分，微炒香 木香半钱 茯苓一分，去皮
桂一钱 猪苓一分，去皮 泽泻 木通 甘草各半
两 白术一两 滑石三两

右为细末，每服三钱，大成二钱。白汤调下，不拘时候。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方与大成同。

得效方

肿 满

虚证 复元丹^① 禹余粮丸^② 方并见三因方。

实脾散^③ 加味肾气丸^④ 方并见严氏济生方。

热证 神助散^⑤ 方见圣惠方。

加味控涎丸^⑥：治热证，消浮退肿，下水大效。方见咳嗽门。

疏凿饮子^⑦ 方见严氏济生方。

通苓散^⑧：治肿满，口燥咽乾，小便绝少。方见诸暑门。

赤小豆汤^⑨ 三仁丸^⑩ 方并见严氏济生方。

分心气饮^⑪：行滞气，去浮满，利漩大效。方见诸气门。

三和散^⑫：和畅三焦。治痞胀浮肿，加赤茯苓一两，可以和气利水。方见诸气门。

涂脐膏^⑬ 方见严氏济生方。 五皮散^⑭ 方见是斋医方。 麻黄甘草汤^⑮ 方见金匱方。

秘传八方芫花丸：消水肿。

大巴豆二十^⑯粒，去壳 葶苈子 大黄 桂枝 芫花 杏仁各等分。

右为末，米糊丸，每服五十丸，空心，温酒吞，五更早吃，下水大效。

牵牛汤：催发。

巴豆 甘遂各三钱 槟榔 大戟 当归各五钱 青皮 黑牵牛取头末。各一两

右为末，用一大钱，葶苈子煎汤调下，

五更初吃，下水效。

苳蓉散：用补。

木香五钱 肉豆蔻煨 肉苳蓉酒洗，炙。各一两
右为末，每服一大钱，米饮调下。忌生冷油面。

乌鲤鱼汤：治水肿消肿，及四肢肿。

乌鲤鱼一个 赤豆 桑白皮 白术 陈皮
各一两 葱白五根

右用水三碗同煮，不可入盐，先吃鱼，后服药。

郁李仁散：治肿满，小便不利。

陈皮 郁李仁 槟榔 茯苓 白术各一两

① 复元丹：方见本书卷一百二十七水肿门二引三因方。

② 禹余粮丸：方见本书卷一百二十七水肿门二引三因方。

③ 实脾散：方见本卷引严氏济生方。

④ 加味肾气丸：方见本卷引严氏济生方。

⑤ 神助散：方即本书卷一百二十七水肿门二引圣惠方神效葶苈散。

⑥ 加味控涎丸：方见本书卷一百十八咳嗽门五。

⑦ 疏凿饮子：方见本卷引严氏济生方。

⑧ 通苓散：方见本书卷一百四十二泄泻门二。

⑨ 赤小豆汤：方见本卷引严氏济生方。

⑩ 三仁丸：方见本卷引严氏济生方。

⑪ 分心气饮：诸气门得效方无此方。方见本书卷八十七诸气门二引和剂局方。

⑫ 三和散：诸气门得效方无此方。方见本书卷八十七诸气门二引和剂局方。

⑬ 涂脐膏：方见本卷引严氏济生方。

⑭ 五皮散：是斋医方无此方。方见本书卷八十八诸气门三引直指方。

⑮ 麻黄甘草汤：方见本书卷一百二十七水肿门二引金匱方。

⑯ 十：世医得效方作“七”。

甘遂^{五钱}

右为末，每服二钱，姜枣汤下。

川活散：治水气肿。

羌活 萝卜子^{炒。各一两}

右为末，用酒调下。

红豆散：紧皮。

丁香 木香^{各三钱} 缩砂 红豆 白姜
桂枝 陈皮 青皮 桔梗 胡椒^{各五钱}

右为末，每服二钱，秋石汤调下。

紫金丸：

白姜 香附子^{炒，去毛} 紫金皮 石菖蒲
青木香 针砂^{特①煨红}

右各等分为末，米糊丸，用三十丸，第一茶清下，第二商陆根汤下，第三赤小豆②，

常吃用好酒吞下。秘传方正柴③。

防风散④ 方见直指方。 茯苓散⑤ 方见宣明论。

治脚肿方：小续命汤⑥ 加羌活一倍煎，服之遂愈。方见诸风门。

背肿方：以炼石涂之立瘥。

乌梅醋法：治手指甲头肿。用乌梅槌碎，去核肉，只取仁研，米醋调，入指溃之自愈。

腮肿方：以赤小豆为末，传⑦之立效。

阴肿方：治男子阴肿大如升，核痛，人所不能治者。以马鞭草捣烂涂之。清痰方同。

治妇人阴肿坚硬方：枳实半斤，碎，炒令熟，旧帛裹熨，冷即易之。

澹 轩 方

水 蛊

嘉禾四柱等和同，水蛊浓煎久服安，更有赤根商陆好，烂研帛系贴脐中。

肘 后 方

治卒身面肿满方

治卒肿满身面皆洪大方：取鸡子黄白相和，涂肿处，乾复涂之。

又方：杏叶锉，煮令浓，及热渍之，亦可服之。

又方：黄牛溺顿服三升，即觉减，未消，更服之。

又方：切章⑧ 陆一⑨ 升，以酒三升，渍三宿，服五合^{备预百要方酒二升，渍三宿，服三合。至一升，日三服之。凡此满，或是虚气，或是风冷气，或是水饮气，此方皆治之。}

治肿入腹苦满急害饮食方：大戟、乌翅末各二两，捣筛，蜜和丸，丸如桐子大，旦服三⑩ 丸，当下渐退，更取令消，乃止之。

又方：葶苈子七两，椒目三两，茯苓三两，吴茱萸二两，捣蜜和丸，如桐子大，服十丸，日三服。

又方：鲤鱼一头，重五斤者，以水二斗，煮取斗半，去鱼，泽漆五两，茯苓三两，桑根白皮切三升，泽泻五两，又煮取四升，分四服，服之，小便利，渐消也。

又方：皂荚剥炙令黄，锉，三升，酒一斗，渍石器煮令沸，服一升，日三服，尽更作。

若肿偏有所起处者，以水和灰以涂之，燥复更涂。

又方：赤豆、麻子合捣，以傅肿上。

又方：水煮巴豆，以布沾以拭之。姚

① 特：世医得效方无此字。

② 豆：世医得效方此下有“汤下”二字。

③ 正柴：世医得效方作“止此”。

④ 防风散：方见本卷引直指方。

⑤ 茯苓散：方见本卷引宣明论。

⑥ 小续命汤：方见本书卷十四诸风门二引千金方。

⑦ 传：世医得效方作“搏”。

⑧ 章：肘后备急方此下注有“另本作商”四字。

⑨ 一：肘后备急方作“二”。

⑩ 三：肘后备急方作“二”。

云：巴豆三十枚，合皮咬咀，水五升，煮取三升，日五拭肿上，随手即减，勿近目及阴，疗身体暴肿如吹者。

若但是肿者，锉葱，煮令烂以渍之，日三四度。

又方：兔丝子一升，酒五升，渍二三宿，服一升，日三服。卫生易简方同。

若肿从脚起，稍上进者入腹则煞人，治之方：小豆一斛，寿域神方、卫生易简方一斗。煮令极烂，得四五斗神方易简方四五升。汁，温以渍膝已下，日二为之，数日消尽。若已入腹者，不复渍，但煮小豆食之，莫杂吃饭及鱼盐，又专饮小豆汁，无小豆，大豆亦可用。如此之病，十死一生，急救之。

又方：削楠或桐木，煮取汁以渍之，并饮少许，加小豆^①。

杨氏产乳疗通体遍身肿，小便不利。猪苓五两，捣筛，煎水三合，调服方寸匕，加至二匕。

治卒大腹水病方

水病之初，先目上肿起如老蚕色，侠头脉动，股里冷，胫中满，按之没指，腹内转侧有节声，此其候也。不即治，须臾，身体稍肿，肚尽胀，按之随手起，则已病成，犹可为治。此皆从虚损大病，或下痢后，妇人产后，饮水不即消，三焦受病，小便不利，乃相结渐渐生聚，遂流诸络故也。治之方：葶苈一升，熬捣之于白上，割生雄鸭^②鸡，合血共头，共捣万杵，服如梧子五丸，稍加至十丸，勿食盐，常食小豆饭，饮小豆汁，鲤鱼佳也。

又方：防己、甘草、葶苈各二两，捣，苦酒和丸，如梧子大，三丸，日三服，常服之，取消平乃止。

又方：雄黄六分，麝香三分，甘遂、芫花、人参各二分，捣蜜和丸，服如豆大二丸，加至四丸，即差。

又方：但以春酒五升，渍葶苈子二升，

隔宿，稍服一合，小便会利。

又方：葶苈一两，杏仁二十枚，并熬黄色捣，分十服，小便去，立差。

又方胡洽水银丸：大治水肿，利小便，姚同。葶苈、椒目各一升，芒消六两，水银十两，水煮水银三日三夜，乃以合捣六万杵，自相和丸，服如大豆丸，日三服，日增一丸，至十丸，更从一起。差后，食牛羊肉自补，稍稍饮之。

又方：多取柯枝皮，锉，浓煮，煎令可丸，服如梧子大三丸，须臾，又一丸，当下水，后将服三丸，日三^③服。此树一名木奴，南人用作“船”。

又方：真苏合香、水银、白粉等分蜜丸，服如大豆二丸，日三，当下水，节饮好自养。无苏合可阙之也。

又方：取草麻绳熟者二^④十枚，去皮研之，水解得三合，日一服，至日中许，当吐下诸水汁结裹，若不尽，三日后更服三十枚，犹未尽，更复作。差后，节饮及咸物等。

又方：取胡燕卵中黄，顿吞十枚。

又方：取蛤蜊炙令熟，日食十个。

又方：若唯腹大，动摇水声，皮肤黑，名曰水蛊。巴豆九十枚，去皮心，杏仁六十枚，去皮尖，并熬令黄，捣和之，服如小豆大一枚，以水下为度，勿饮酒佳。

又方：鬼扇，细捣绞汁，服如鸡子，即下水，更复取水蛊，若汤研麻子汁饮之。

又方：蓼^⑤弥草三十斤，水三石，煮取一石，去滓，更汤上煎令可丸，服如皂荚子三丸至五六丸，水随小便去，节^⑥饮，糜粥养之。

又方：鼠尾草、马鞭草各十斤，水一

① 豆：肘后备急方此下有“炒”字。

② 鸭：肘后备急方作“鸕”。

③ 三：肘后备急方作“一”。

④ 二：肘后备急方作“三”。

⑤ 蓼：肘后备急方作“葱”。

⑥ 节：肘后备急方作“即”。

石，煮取五斗，去滓，更煎，以粉和为丸，服如大豆大二丸，加至四五丸。禁肥肉，生冷勿食。

肿满者，白椹树白皮一握，水二升，煮取五合，白槟榔大者二枚，末之，内更煎三五沸，汤成，下少许红雪服之也。

又将服牛溺章陆、羊肉臄及香柔煎等，在肿满条中，其十水丸诸大方在别卷。若止皮肤水，腹内未有者，服诸发汗药，得汗便差，然慎护风寒为急。若唯腹大，下之不去，便针脐下二寸，入数分，令水出孔合，须腹减乃止。

李绛兵部手集方疗水病，无问年月深浅，虽复脉恶，亦主之。大戟、当归、橘皮各一大两，切，以水一大升，煮取七合，顿服，

利水二三斗，勿怪至重，不过，再服便差。禁毒食一年，水下后更服，永不作。此方出张尚客。

梅师方治水肿，小便涩。黄牛尿饮一升，日至夜，小便利差。勿食盐。寿域神方同。

又方：治心下有水。白术三两，泽泻五两，锉，以水三升，煎取一升半，分服。

千金翼治小便不利，膀胱水气流滞。以浮萍日乾，末，服方寸匕，日一二服，良。

韦宙独行方疗水肿从脚起，入腹则杀人。用赤小豆一斗，煮令极烂，取汁四五升，温渍膝以下。若以入腹，但服小豆，勿杂食，亦愈。李绛兵部手集方亦著此法，云曾得效。

澹 寮 方

肿 疾

知母汤：治游风攻头面，或四肢作肿块。

知母一两 麻黄去节 黄芪 甘草 羌活 白术炒 枳壳

右粗末，每服四钱，水一盞半，牛蒡子一百粒，研碎，煎至七分，温服，日三四服，觉冷不用牛蒡子亦可。

治肾脏风攻注脚膝方：

连珠甘遂一两 木鳖子二个，一雌一雄，去皮

右为末，猪腰子二个，批开，入药末一钱，掺匀，湿纸裹数重，慢火煨熟，放温，五更初细嚼，米饮吞下。积水多则利多，少则利少也，宜软饭将息。若患一脚，切看左右，如左脚用左边腰子，右用右边者，药末止一钱。许学士云：壬子年在毗陵，有姓马人鬻酒，久不见，因询其亲，云宿患肾脏风，今一足发肿如瓠，自腰以下钜细通为一律，痛不可忍，卧欲转侧，则两人挟持方可动，或者欲以铍刀决之，学士曰：未可，予有药，

当合以赠。如上法服之，辰巳间下脓如水晶者数升，即时痛止肿消。一月后，尚柱拐而行，予再以赤乌散令涂贴其膝方愈。后十年过毗陵，率其子列拜以谢云：向脚疾至今不复作，虽积年肾脏风并已失去，今健步不若^①矣。本事方。

有一达官，其母年七十，中风，手足拘挛，平日止是附子之类扶养，一日，面浮肿，手背亦肿，寻常有国医供药，诊之谓是水病，欲下大戟、牵牛以导之，其家大惊忧惶，召许学士议之，士曰：素问称面肿曰风，足胫肿曰水，此服附子太过，正虚风生热之证，因必噎寒，膈中不利。曰然。学士乃进升麻牛蒡圆参汤，继以知母汤，三日即使愈。本事方。

尝见一医书中论水鼓二病云：脐腹四肢悉肿者为水肿。但腹胀，四肢不甚肿者为鼓。一妇人患鼓病，许学士谓不可下，当实脾，不然必卒，后入棺，腹与棺盖平。治鼓宜石

^① 若：普济本事方作“苦”。

中黄丸。如上乃本事方之说。且古方书鼓疾，俱作钟鼓之鼓，非三虫下著血字也。盖以斯疾，本因郁气自腹中鼓起而为膨胀。诸肿疾，每以手按之有指痕，唯此疾按之，而腹皮迫急如鼓皮，故论云腹胀如鼓，皮紧如鼓，即此而谓鼓疾也。三虫之蛊，乃南荒之变，以蛇、蜈蚣、虾蟆三虫相制而为毒，中之者，虫啖其胝血而死，故病名乃蛊字也。医者治疾，不可不究其名义，所谓名不正，则言不顺也。

无碍丸^①：治脾气横泄，四肢浮肿，心胀满，喘不得卧。方见脾胃门。

阴肿方：

槟榔 赤茯苓各一两 川木香半两 泽泻三分 牡丹皮三分 防风半两

右末二钱，温酒，空心下。

治酒肿酒积：

酒白曲

右细末，滴熟汤为丸，米饮吞下。

肿疾安后，多不绝痕迹，或以病未除，万乙复作，又难以更用去水药，宜此方以防

之。

右以草乌为末，先用酒调一服，仍用醋调遍涂肿处二三次，自不作矣。草乌恐麻人，服则只一钱。

小儿阴囊忽虚肿痛：

右以生甘草汁调地龙粪，轻轻涂之。

昔杨愔患背肿，马嗣明以炼石涂之，便差。炼石法：以粗黄色石如鹅鸭卵大，猛火烧令赤，内醇醋中，自有石屑落，频烧至石尽，取屑曝乾，捣筛，醋和涂肿上无不愈。

医说。

治水肿：

大附子一只 绿豆三合

右并入瓦瓶内煮烂，以次食之，立效。

庐山李商老因修造犯土，举家病肿，求医不效，乃扫室宇，令骨肉斋必焚香，诵炷光咒以禳所忤，未满七日，夜梦白衣老人骑牛在其家，忽地陷旋旋没去。翌日，大小皆无恙。志诚所感速响，非佛力乎？大慧武库。

肿、释名曰：肿、钟也，寒热气所钟聚也。太平御览。

卫生宝鉴

诸湿肿满

沉香海金砂丸：治一切聚积，散脾湿肿胀，肚大青筋，羸瘦恶证。

沉香二钱 海金砂拔粹方一钱半 轻粉各一钱 牵牛头末一两

右为末，研独头蒜如泥，丸如桐子大，每服五十丸，煎灯草汤送下，量虚实拔粹方每服三十丸或五十丸，煎百沸灯心通草汤送下，空腹食前，量大小虚实。加减丸数，取利为验。大便利，止后服。袖珍方与拔粹方同。

海金砂散：治脾湿太过，遍身肿满，拔粹方此下者^②喘字。不得卧，及腹胀如鼓。

牵牛半生半熟 拔粹方一两半 半生半炒 白术各一两 拔粹方、袖珍方无 甘遂半两 海金砂三钱 袖珍方

二钱

右为末，每服二钱，煎倒流水一盏调下，食前，待宣利，止后服。已上二方，系太医刘仲安传，用之累累，获效如神尤速，故录于此。

续随子丸：治通身肿满，喘闷不快。

人参 木香 汉防己 赤茯苓面蒸 大槟榔 海金砂各五钱。另研 续随子一两 拔粹方、袖珍方五钱 葶苈四两，炒 袖珍方苦葶苈

右为末，枣肉丸如桐子大，每服二十丸至三十丸，袖珍方每服五十丸。煎桑白皮汤送下，食前。

圣灵丹：治脾肺有湿，喘满肿盛，小

① 无碍丸：方见本书卷一百一脾胃门三。

② 者：按文义应作“有”。

便赤涩。

人参去芦 木香 汉防己 茯苓寒食面煨
袖珍方赤茯苓 槟榔 木通 各二钱半^① 苦葶苈^②
两，炒

右七味为末，枣肉和丸，桐子大，每服三十丸，袖珍方五十丸。煎桑白皮汤送下，食前。按粹方同。

赤茯苓丸：治脾湿太过，四肢肿满，腹胀喘逆，气不宣通，小便赤涩。

木香半两 赤茯苓二两。一方一两 防己二两 苦葶苈四两，炒

右为末，枣肉丸如桐子大，每服三十丸，袖珍方五十丸。煎桑白皮汤送下，食前。

海藻散：治男子妇人通身虚肿，喘满闷不快。

海藻 大戟 锦纹大黄 续随子去壳。各一两

右锉碎，用好酒二盏，净碗内净^③一宿，取出晒乾，后用：

白牵牛头末，一两，生用 桂府滑石半两 甘遂麸炒黄，一两 肉豆蔻一个 青皮去白 陈皮去白。各半两

右共前药一处为细末，大人每服二钱，气实者三钱，平明冷茶清调下，至辰时取水三二行，肿减五七分，隔二三日，平明又一服，肿消。忌盐鱼肉百日。小儿肿服一钱，五岁以下者半钱，妇人怀孕不可服。

白丸子：治通身肿，及单腹胀满，喘闷不快，小便赤涩，神效。

轻粉半钱 桂府滑石研，炒 粉霜研细，炒。各四钱 硃砂研，炒 白丁香杵如米，炒。真者 寒水石火烧研细。各三钱

右先将轻粉、滑石二味研匀，用江^④纸裹了，却更和白面作饼，再裹合药，用桑柴火烧，以熟为度，取出，与前四味一处研匀，水浸，钐饼搗乾为丸，如绿豆大，第一日，每服二丸，煎生姜汤送下，食前，一日三服；第二日三丸，三服；第三日四丸，三服；第四日五丸，亦三服。如觉小便多时，肿渐减，

便休服白丸子。如小便未多，更服一日，至两服加作六丸做一服，一日亦三服，肿消为效。如服药至第三日，觉牙缝内痒痛，口气时^⑤，使用漱口药：

黄连去须 贯众各等分

右为散，每用一钱，水一盏，煎至七分，入龙脑少许搅匀，温漱之，每日煎一钱漱口。如肿消，忌盐鱼肉冷硬果食，只吃粥百日，永差。如脏腑秘涩，气实人，先服治肿海藻散。此药亲用，救人甚多，神效。

除湿丹：治诸湿肿客搏，腰膝重痛，足胫浮肿。

乳香研 没药研。各一两 牵牛头末，半两 槟榔 葳灵仙 赤芍药 泽泻 葶苈 甘遂各二两 大戟炒，二两 陈皮去白，四两

右为末，糊丸如桐子大，每服五十丸至七八十丸，温水送下，食前，得更衣，止后服。如服药前后，忌酒二日，湿面两三日，食后，温淡粥补胃尤佳。

十枣汤：治太阳中风下痢，呕逆短气，不恶寒，淅淅汗出，发作有时，头痛，心下痞硬，引胁下痛，兼下水肿腹胀，并酒食积，肠垢积滞，痃癖坚积，畜热暴痛，疟气久不已，或表之正气与邪热并甚于里，热极似阴，反寒战，表气入里，阳气极深，脉微而绝，并风热烦甚，结于下焦，大小便不通，实热腰痛^⑥。

甘遂 芫花慢火炒紫色。仲景与俗异，炒作熬，下凡言熬者同炒，各等分 大戟各等分

右为末，水一大盏，枣十枚，切开，煮取汁半盏，调半钱，人实更加一钱，量虚实加減。

葶苈木香丸：治水气通身虚肿。

人参 汉防己各一两 苦葶苈炒，四两 木香 槟榔 木通 白茯苓去皮，面裹煨。各一两

① 半：卫生宝鉴作“炒”。

② 四：卫生宝鉴作“半”。

③ 净：卫生宝鉴作“浸”。

④ 江：卫生宝鉴作“油”。

⑤ 时：卫生宝鉴作“恶”。

⑥ 病：卫生宝鉴作“痛”。

右为末，枣肉和丸，如桐子大，每服三十丸，温水送下，食前。

木香通气丸：导滞宽膈，塌肿进食。

南木香 茴香各一两。炒 槟榔二两 海金沙 破故纸炒 陈皮去白。各四两 牵牛半斤，半生半熟

右为末，清醋为丸，如桐子大，每服三十丸，熟水送下，食后。

神秘汤：治病人不得卧，卧则喘，水气逆行，上乘于肺，肺得水而浮，使气不通流，脉沉大。

白茯苓去皮 木香各半两 桑白皮 紫苏叶 橘皮炒 人参各七钱

右咬咀，水三升，入生姜七钱，煎至一升半，去粗，分温作五服，食后。

消痞丸：治积湿热毒甚者，身体面目黄肿，心胁腹满，呕吐不能饮食，痿弱难以运动，咽嗌不利，肢体焦，眩悸膈热，坐卧不宁，心火有余而妄行，上为咯血、衄血，下为大小便血、肠风、痔漏，三焦壅滞闷塞，热中消渴，传化失常，小儿疳积热。

木香 官桂各一分 青黛 牵牛 黄连 黄芩各一两 大黄 黄柏 葛根 梔子 薄荷 藿香 茴香炒 厚朴各半两

右为末，滴水丸，如桐子大，每服二十丸，温水送下，食前。

香苏散：治水气虚肿，小便赤涩。

陈皮去白，一两 袖珍方半两 防己 木通 紫苏叶各半两

右四味为末，每服二钱，袖珍方右咬咀，每服一两 水二盏，生姜三片，煎至一盏，去粗，温服，食前。按粹方同。施圆端效方右为细末，每服二钱，水一盏，生姜六片，同煎至六分，去滓，温服，食前，日进二服。

牡蛎泽泻散：治脾胃气虚，不能制约肾水，水溢下焦，腰已下有肿也。金匱要略曰：腰以下有肿，当利小便。

牡蛎炒 泽泻 蜀漆洗去腥 葶苈炒 栝蒌根 商陆根 海藻以上各等分

右七味，异捣筛为散，更入臼中制之，白饮和服方寸匕，小便利，止后服。按粹方同。内经曰，咸味涌泄，牡蛎、泽泻、海藻之咸，以泻水气；湿淫于内，平以苦，佐以酸辛，以苦泻之，蜀漆、葶苈、栝蒌、商陆之酸辛与苦以导肿，利小便以散水。

胃气为本

至元戊寅五月间，霖淫积雨不止，鲁斋许平仲先生，时年五十有八，面目肢体浮肿，大便溏多，腹胀肠鸣时痛，饮食减少，命予治之，脉得弦细而缓。先生曰：年壮时多曾服牵牛、大黄药，面目四肢时有浮肿，今因阴雨，故大发。予曰：营运之气，出自中焦。中焦者，胃也。胃气弱，不能布散水谷之气，荣养藏府、经络、皮毛，气行而涩为浮肿，大便溏多而腹胀肠鸣，皆湿气胜也。四时五脏，皆以胃气为本，五脏有胃气，则和平而身安。若胃气虚弱，不能运动滋养五脏，则五脏脉不和平，本脏之气盛者，其脉独见，轻则病甚，过则必死。故经曰：真脏之脉弦，无胃气则死。先生之疾，幸而未至于甚，尚可调补。人知服牵牛、大黄，为一时之快，不知其为终身之害也。遂用平胃散加白术、茯苓、草豆蔻仁，数服，而腹胀、溏泻、肠鸣时痛皆愈，饮食进，止有肢体浮肿，以导滞通经汤主之，良愈。

导滞通经汤：治脾湿有余，及气不宣通，面目手足浮肿。

木香 白术 桑白皮 陈皮各五钱 茯苓去皮，一两

右咬咀，每服五钱，水二盏，煎至一盏，去粗，温服，空心食前。内经曰：湿淫所胜，平以苦热，以苦燥之，以淡泄之。陈皮苦温，理肺气，去气滞，故以为主；桑白皮甘寒，去肺中水气水肿膨胀，利水道，故以为佐；木香苦辛温，除肺中滞气，白术苦甘温，能除湿和中，以苦燥之，白茯苓甘平，能止渴除湿，利小便，以淡泄之，故以为使也。

圣济总录

水 肿

水肿之病，以脾肾气虚，不能制水，水气妄行，溢于皮肤，其证股冷肤肿，时作咳嗽，不得安卧，小便黄涩，以手按肿处，随手而起是也。

治水病不限年月深浅，洪肿大喘，几不^①□□日，防己饮方：

防己一分 大戟炒 木香 赤茯苓去黑皮
海蛤 犀角镑 胡黄连 白术 诃梨勒煨，去核
防风去叉 木通锉 桑根白皮锉，炒 紫苏去梗 陈
橘皮去白，焙 牵牛子 葶苈隔纸炒 郁李仁各一
两 白槟榔煨，一两半 大黄锉，炒，二两

右十九味，锉如麻豆大，每服二钱匕，水一盏半，煎至一盏，去滓，入麝香少许，再煎一沸，平旦空心服，如人行五里再服，不可冷服。若久病肠胃虚弱，至第二服，即微利；若肠胃实者，约至数服，亦须转下恶浊黄水，或青黑恶物出三五升，此气化为之也；泻若不甚困，更服，如觉力乏，即以浆水粥止之。

治水气，服前药差后，服此补气丸方：

防己 犀角镑 葶苈隔纸炒 牵牛子半生半熟 赤茯苓去黑皮 诃梨勒煨，去核 海蛤 芎藭 生乾地黄焙，各一两 大黄二两半 木通锉 桑根白皮锉，炒 陈橘皮去白，焙 大戟炒 防风去叉 郁李仁去皮尖，炒 木香各二两

右一十七味，捣罗为末，炼蜜丸如梧桐子大，每服空心，米饮下十丸。若觉气壅，加至十五丸，如觉通，则减三丸至五丸；大小便不通，即服三十丸。此不独疗水气，但是气疾，皆治之。

服前防己饮差，百日内，更服五灵汤方：

葶苈隔纸炒 木通锉 赤茯苓去黑皮 防己 陈橘皮去白，焙，各一两

右五味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盏，煎三两沸，去滓饮之，觉热即勿服。

治水肿，牵牛汤方：

牵牛子 槟榔煨，锉 木香 赤茯苓去黑皮 陈橘皮去白，焙，各一两

右五味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盏，煎三两沸，去滓温服，此药不独疗水病，凡肺气、脚气、胫脉气，上筑心胸不可忍，皆治之。

治一切水气，四肢肿满，妙香汤方：

茴香子炒 乌药生用 高良姜汤浸，焙乾 青橘皮去白，各一两

右四味，同粗捣筛，每服二钱匕，酒半盏，煎数沸，去滓，稍热服。

治水气，肿满，炮肾散方：

巴戟天去心，麸炒黑 甘遂炒黄，各一分 槟榔一枚生，一枚炮 木香 苦葶苈纸上炒，各一分 大麦蘖 芫花醋浸，炒黄 陈橘皮去白，炒，各半两 膩粉一钱 沉香锉 泽泻各一分

右一十一味，捣罗为散，每服二钱匕，用猪腰子一只，以竹刀子割开，去筋膜，作三片，掺药末在内，用湿纸裹，慢火煨令香熟，先煮葱白三茎，令熟细切，将葱与粟米同煮粥一碗，先食粥一半，方食腰子，药后再食粥令尽，临卧服，如至五更，大便并小便下赤黄恶物乃验。

治水气肿满，夺命丸方：

大戟麸炒 甘遂炒，各一分 苦葶苈半两，一半生，一半熟 泽泻一分半

右四味，捣罗为末，煮枣肉和丸，梧桐子大。若四肢肿者，名为顺水，温浆水下三丸，星月上时服至天晓，利下恶物；若四肢瘦，腹肿者，名为逆水，煎苦葫芦子陈糲汤

① 不：此下脱字，圣济总录作“能度”。

下三丸，小便频快是效，三日后服补药矾石丸。

治水病补药矾石丸方：

白矾半两 雄黄研 丹砂研。各一分

右三味，捣罗为末，粟米饭和丸，绿豆大，丹砂为衣，每服五丸至七丸，食前生姜汤下，日二。

治水气肿满，槟榔散方：

槟榔二枚，生 郁李仁去皮尖，炒 芫花炒 甘遂炒 续随子 木通锉。各二两 海蛤一钱 陈橘皮去白，焙 商陆各一分

右九味，捣罗为散，每服一钱匕，温酒调下，临卧服至五更，取下恶物为验。

治水肿久不差，大戟丸方：

大戟炒 陈橘皮去白，焙。各一分 巴豆七粒，去皮，大麦内炒熟，不用大麦

右三味，捣罗为末，用大麦面糊丸，如梧桐子大，每服三丸，生姜汤下，空^①□□□□。

治水肿腹满，二气汤方：

牵牛子半两，生用 甘遂一钱，微炒

右二味，粗捣筛，分作二服，每服水一盞，煎至五分，放温细呷，不计时。

治水肿，大黄汤方：

大黄锉碎，醋炒，二两 桂去粗皮 甘草炙，锉 人参 细辛去苗叶。各一两 桑根白皮炙黄色，锉，二两

右六味，粗捣筛，每服用水三盞，药五钱匕，入枣二枚，擘破，同煎至九分，去滓，入白饴一匙头，更煎一沸，温服，日三，利小便三五升，即差。

治水肿及支满澀饮，芫花汤方：

芫花炒黄色 大黄锉碎，醋炒 甘遂微炒 甘草炙，锉 大戟去皮，微炒。各一两

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水二盞，枣二枚，擘破，同煎至九分，下芒消半钱匕，更煎一沸，去滓温服，以利为度。

治水气，面目浮肿，因虚劳脚气所致，鳖甲汤方：

鳖甲去裙襕，醋炙焦，二两 人参 柴胡去苗 当归切，焙 枳壳去瓤，麸炒。各二两 甘草炙，半两 桃仁七枚，汤浸，去皮尖 白槟榔煨，二枚

右八味，粗捣筛，先用小便二盞，浸药三钱匕，经半日，煎取七分，去滓温服，以差为度，妇人病状同者，加牛膝半两。

治水肿，利小便，郁李仁丸方：

郁李仁汤浸，去皮尖，微炒，三分 海藻洗去咸，炒 桂去粗皮。各半两 大黄锉碎，醋炒 葶苈纸上炒令紫色。各一两一分 黄连去须，半两 木通锉 石韦去毛，微炙。各一分 松萝三分

右九味，捣罗为末，炼蜜丸，梧桐子大，每服米饮下十五丸，日三，稍增，以知为度。

治水肿，麝香丸方：

麝香研，半分 芫花炒黄，三分 甘遂微炒，去皮，半两

右三味，捣罗为末，炼蜜丸，梧桐子大，强壮人酒下一十五丸，老弱人十丸。

治水肿，利小便，商陆丸方：

商陆微炙，一两半 芒消研，一两 甘遂微炒 大黄锉碎，醋炒 芫花微炒 薤花微炒。各三分 麝香研，四钱 猪苓去黑皮，一两

右八味，捣罗为末，炼蜜丸，梧桐子大，每服米饮下五丸，日三服，以微利为度。华佗方酒客虚热，当风饮冷，腹冷胀满，加麝香、猪苓各一两。

治水肿，眠卧不得，防己丸方：

防己 海蛤研。各一两 葶苈一升，蒸熟 杏仁六十枚，汤浸，去皮尖，炒，别捣 甘遂微炒，一分

右五味，先将葶苈杏仁一处拌和，后以三味捣罗为末，再研匀，入枣肉和丸，梧桐子大，每服米饮下二十丸，渐加至二十五丸，以微利为度，其疾不过五六日即差。

治水肿，久不差，藁本丸方：

藁本去苗土 葶苈炒紫色。各一分 大戟微炒 蜀椒去目及闭口者，炒出汗 泽漆微炒 巴豆去皮心，麸炒出油尽 赤小豆微炒 泽泻各半两 甘遂微炒，一两

① 空：此下脱字，圣济总录作“心日晚服”。

牵牛子炒熟，一分 连翘微炒，半两

右一十一味，捣罗为末，炼蜜丸，梧桐子大，每日空心温酒下一丸，加至二丸，服后小便多白色即住。

治水肿，桑白皮丸方：

桑根白皮取上有白槲者，北阴下根白皮，锉炙黄，二两
郁李仁汤去皮，炒 商陆微炙 葶苈纸上炒令紫色
牵牛子炒熟 巴豆清水煮一日，去皮心膜，出油尽。
各一两

右六味，捣罗为末，炼蜜丸，梧桐子大，每服茶汤下十五丸，利三五行，见效即止。

治水肿，槟榔丸方：

槟榔微煨 附子炮裂，去皮脐 吴茱萸水浸，曝
乾，炒 厚朴去粗皮，涂姜汁炙 乾姜炮 防己 甘
草炙。各一两 葶苈纸上炒紫色 杏仁浸去皮尖双仁，炒
椒目微炒 赤茯苓去黑皮 黄耆性，炒 麻黄去根
节，炒 桂去粗皮 栝蒌去皮 白术性，微炒 海藻
洗去咸汁。各一两半

右一十七味，捣罗为末，炼蜜丸，梧桐子大，每服米饮下十丸，日三，稍增至十五丸，未知，加至二十五丸，得大小便利为验。此方兼疗老小虚肿，大病后客肿作喘。

治水气肿满，服商陆豆方：

生商陆切如麻豆 赤小豆与商陆等分 鲫鱼三枚，去肠存鳞

右三味，将二味实鱼腹中，以绵缚之，水三升，缓煮豆烂，去鱼，只取二味，空腹食之，以鱼汁送下，甚者过二日再为之，不过三剂。

治水气，逐气散方：

白商陆去粗皮，薄切暴乾

右一味，捣罗为散，用黄颡鱼三枚，大蒜三瓣，绿豆一合，水一升同煮，以豆烂为度，先食豆饮汁送下，又以汁调下药散二钱匕，水气内消。

十 水

十水之病，肿从脚起，上气而咳，名为白水，其根在肺；肿从面目起，名为青水，

其根在肝；肿从腹起，名为黄水，其根在脾；肿从脚趺起，名为黑水，其根在肾；肿从心起，名为赤水，其根在心；肿从腹起，名为气水，乍实乍虚，乍去乍来，其根在大肠；肿从头面起至足，名为垂水，其根在胆；肿从内起，坚块，四肢小肿，名为石水，其根在膀胱；肿从四肢起，腹大，名为风水，其根在胃；肿从腹起，名为里水，其根在小肠。凡此十水，生于藏府，各从其根，究其所本，则肺与肾而已。故内经曰：其本在肾，其末在肺，皆积水也。又曰：津液充郭，其魄独居，精孤于内，气耗于外，形不可与衣相保，盖肾气虚弱，水气胀满，上攻于肺，肺气孤危，肾为水害，子不救母，故阴精损于内，阳气减于外，三焦闭溢，水道不通，水满皮肤，身体否肿，治之之法，备见于内经，故曰：平治权衡，去菀陈莖，微动四极，温衣，缪刺其处，以复其形，开鬼门，洁净府，精以时服，五阳已布，疏浚五藏，故精自生，形自盛，骨肉相保，巨气乃平也。

治水肿，十水丸方：

椒目微炒，治白水 大戟炒，治青水 甘遂麸炒，
治黄水 玄参治黑水 葶苈炒，治赤水 芫花醋炒，治
气水 赤小豆治垂水 桑根白皮炙，性，治石水 泽
泻治风水 巴豆去心皮膜，研出油，治里水

右一十味，等分，随病始所在，增其所主药一分，巴豆四分，去心皮，压去油，捣研为末，炼蜜丸如梧桐子大，每服三丸，米饮下，以水下为度，未下，日三服，既下，当节饮，但得食乾物耳。方^①

又十水丸方：

大戟炒，治青水 葶苈炒，治赤水 甘遂炒，治黄
水 藁本去苗土，治白水 连翘去梗，治黑水 芫花炒令
焦，治垂水 泽泻叶，治风水 桑根白皮炙，性，治石水
巴豆去皮心，研出油，治里水 赤小豆治气水

右一十味，等分，随证所主倍之，捣罗为细末，炼蜜丸，如小豆大，每服三丸至五

① 方：圣济总录无此字。

丸，米饮下，日三，人弱者，以意节之。

治十种水气，槟榔丸方：

槟榔炮，铤，三个 大戟铤，炒，半两 牵牛子炒 滑石碎 海蛤 瞿麦穗 旋复花 甘遂炒。各一分

右八味，捣罗为末，用软饭和丸，如绿豆大，每服七丸至十丸，煎商陆汤下，若作散，每服一钱匕，亦煎商陆汤调下，如躁，米饮调下，如取利动，继服葶苈丸。

葶苈丸方：

葶苈炒 杏仁不去皮。各一分

右二味，捣研为细末，面糊和丸，如小豆大，每服十五丸，煎杏仁汤下。

治十种水病，三消丸方：

朴消色青白者，炼熟二两 芒消色青白者 消石色青白，烧之有金色者。各一两，同上二味，研令极细 犀角镑 椒目微炒。各一两，捣罗为末，合三消重研令匀 葶苈纸上炒 苡苳子炒。各一两 杏仁去皮尖双仁，炒，二两。以上三味别捣末，更与诸药合捣千杵

右八味，用大枣十一枚，煮熟，去皮核，炒令水脉泣尽，和为剂，或鞭即添少许熟蜜，杵千下，为丸如小豆大，每服十五丸，空心煎生姜汤下，加至二十丸，以利为度，不宜食饱，冲冒霜寒，并单衣受风冷，虽夏中亦宜就温，禁食咸味难消之物，不宜悲喜忧劳，兼不得近生产房室等事，惟得吃粳米、粟米、葱薤、生姜、橘皮，禁盐一年，永不发动。

治十种水病，大海藻汤方：

海藻洗去咸，焙 芫花炒焦 猪苓去黑皮 连翘 泽漆炒 郁李仁去皮尖双仁，研 陈橘皮汤浸，去白，焙 桑根白皮铤，炒 白蔹藜炒。各一两 藁本去苗土 昆布洗去咸，焙 大戟炒 防己 葶苈炒 朴消 甘遂炒 杏仁去皮尖，双仁，炒。各半两 槟榔煨，铤，七枚

右一十八味，粗捣筛，每服四钱匕，水一盞半，生姜一枣大，拍碎，同煎至八分，去滓，空腹温服，日三，以利为度。

治十种水气，遍身洪肿，气喘，小便赤涩，槟榔汤方：

槟榔煨，铤，三枚 牵牛子炒 葶苈隔纸炒 桑根白皮炙，铤。各一两 赤小豆炒，半两 郁李仁去皮尖，炒，一两 防己 猪苓去黑皮。各三分

右八味，粗捣筛，每服五钱匕，水二盞，生姜一枣大，拍碎，同煎至一盞，去滓，空心温服，日三，以利为度。

治十种水气，防己槟榔丸方：

防己 槟榔煨铤 郁李仁去皮尖，炒研。各三分 葶苈纸上炒半两

右四味，捣罗为细末，炼蜜和丸，如小豆大，每服十丸至二十丸，空心，用后方葶苈汤下。

葶苈汤方：

葶苈子炒 桑根白皮炙，铤 百合各一两

右三味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至六分，下前药，日三，以小便利为度，若鼓气微结，加甘遂一两。

治十水，大黄丸方：

大黄铤，炒 消石 大戟去皮，炒 甘遂炒 芫花醋炒焦 椒目炒出汗 葶苈炒。各一分

右七味，捣罗为末，炼蜜和丸，如小豆大，每服一丸，空心，桑根白皮汤下，日再，渐增，以知为度。

治十种水气，木香汤方：

木香 陈橘皮汤浸，去白，焙 白术 桑根白皮炙，铤 桂去粗皮。各半两 木通铤，炒，三分

右六味，粗捣筛，别用牵牛子二两，于铁铤内，以纸衬手搅，乘热捣罗为末，每服以前药末三钱匕，同牵牛末一钱半匕，水一盞半，煎至八分，去滓，五更温服，平明时，吃热生姜茶粥，次用芫荑、桑根白皮各一分，煮白羯羊肉半斤，烂熟与吃。

治十种水气，神妙汤方：

茴香子炒 乌药 青橘皮汤浸，去白，焙 高良姜各一两

右四味，粗捣筛，每服五钱匕，用童子小便半盞，酒一盞，同煎至一盞，去滓，稍热服，不拘时。

治十水，定喘急，防己丸方：

防己 陈橘皮汤浸，去白，焙 大戟炒 苦葶
蒱纸上炒。各半两

右四味，捣罗为细末，枣肉和丸，如梧桐子大，每服二十丸，温熟水下，不拘时。

治十种水气，四石丸方：

滑石 井泉石研 白石英研 寒水石研
硃砂研细，水和作饼子，用湿面四两，裹药饼烧紫色，去面。各二钱 白丁香半两 续随子仁二钱

右七味，捣研为末，面糊丸，如梧桐子大，每服五丸，生姜汤下，第一日三服，第二日四服，第三日五服，以利为度，利已用次药补之。

取下水气补药，木香丸方：

木香 青橘皮汤浸，去白，焙。各一钱 蓬莪茂
二钱

右三味，同为末，面糊丸，如绿豆大，每服十丸，白汤下。

治十种水气，灵宝丸方：

滑石好白者，二两 膩粉一两

右二味，先捣研滑石令极细，次入膩粉和匀，熬木瓜浓汁成膏，和丸如绿豆大，每服七丸，五更空心温米饮下，日只一服，服至五七日，觉脐腹撮痛，小便多为效，忌盐一百日，觉效便服补脾胃药。

治十种水气，大通三焦。此方神仙经中所载。天台山金坛石室中镌记，但令人忌口，无不差者，再苏丸方：

大戟炒 甘遂炒 春大麦面炒 巴豆去心膜，
麸炒，出油尽 乾姜炮 桂去粗皮 大黄锉，炒。各半两

右七味，捣罗为末，炼蜜丸，如小豆大，每服十丸，空心茶下，以利为度。

治气水，心下痞紧，喘息气急，大肠秘涩，鳖甲饮方：

鳖甲去裙襴，醋炙 诃梨勒皮煨 郁李仁研
赤茯苓去黑皮。各一两半 桑根白皮锉炒 吴茱萸汤
洗，焙乾炒。各一两 槟榔锉，四枚

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏半，煎至一盏，去滓，食前温服，如人行五

里，再服。

治气水，头面俱肿，四肢无力，小便涩，海蛤丸方：

海蛤研，一两半 消石研，二两 葶蒱微炒，研，
一两半 杏仁汤去皮尖双仁，炒黄，研，一两

右四味，捣罗为细末，枣肉和丸，如梧桐子大，每服十丸，食前，煎木通汤下，日二服。

治气水，四肢不和，面目浮肿，小便涩，气急促，槟榔饮方：

槟榔锉，五枚 桑根白皮锉，炒 陈橘皮汤去
白，焙 防己 郁李仁研。各一两半 吴茱萸汤洗，
焙乾炒，半两 木通锉，二两

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏半，煎至一盏，去滓，食前温服，如人行五里再服。

治气水，面目浮肿，胸满短气，小便不利，桑白皮饮方：

桑根白皮锉炒 赤芍药 郁李仁研 百合
各一两半 木通锉，二两 大腹五枚

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏半，煎至一盏，去滓，食前温服，如人行五里再服。

涌 水

内经言肺移寒于肾为涌水，涌水者，按腹不坚，水气客于大肠，疾行则鸣濯濯，如囊裹浆水然也。夫肾为肺之子，而主水，大肠为肺之府，而为传道之官，肺受寒邪，宜传于肾，肾受寒邪，则其水闭郁而不流，且无所归，故客于大肠而不下，夫水性流下，今乃客于大肠，不得宣通，宜其证涌溢，如囊裹浆也。

治涌水，腹中动摇作水声，兼痰饮腹胁胀满，旋复花丸方：

旋复花 桂去粗皮 枳实去瓢，麸炒 人参各
一两一分 乾姜炮 芍药 白术各一两半 赤茯苓去
黑皮 狼毒 乌头炮裂，去皮脐 礞石各二两 细辛
去苗叶 大黄锉，炒 黄芩去黑心 葶蒱隔纸炒 厚

朴去粗皮，姜汁炙 吴茱萸汤浸，洗炒 芫花醋浸半日，炒焦 陈橘皮汤浸，去白，焙。各一两 甘遂炒，三分

右二十味，捣罗为末，炼蜜丸如梧桐子大，每服五丸，酒下，日二，不知，稍加丸数，以知为度。

治涌水，腹满，大黄附子丸方：

大黄铤，炒 旋复花 附子炮裂，去皮脐 赤茯苓去黑皮 椒目 桂去粗皮 芫花醋浸，炒焦 狼毒 乾姜炮 芍药 枳实去瓢，麸炒 细辛去苗叶。各二两

右一十二味，捣罗为末，炼蜜丸如梧桐子大，每服三丸，熟水下，渐增之，早晚食前临卧，各一服。

治涌水，腹满不坚，疾行则濯濯有声，葶苈丸方：

葶苈隔纸炒 泽泻各一两 猪苓去黑皮 椒目 桑根白皮 杏仁去皮尖双仁，麸炒 牵牛子炒。各半两

右七味，捣罗为末。炼蜜丸如梧桐子大，每服二十丸，葱白汤下，不知，加至三十丸。

治涌水，腹满，肠间有水声，椒目丸方：王氏集验方腹满口乾燥，此腹间有水气。

椒目 防己 大黄铤，炒。各一两 葶苈隔纸炒，一两 集验方二两

右四味，捣罗为末，炼蜜丸如梧桐子大，每服一丸至三丸，食前温水下，日三。渴者加芒消半两。集验方先食饮服一丸，日三，稍增，口中有津液止。渴者，加芒硝半两。

治涌水，猪苓丸方：

猪苓去黑皮，三分 牵牛子炒，一两 葶苈隔纸炒，半两 桑根白皮铤。各一两 赤小豆炒，半合 郁李仁汤浸，去皮，炒 防己各一两 大腹子和皮铤，三个 生姜切，焙，一两

右九味，捣罗为末，炼蜜为丸如小豆大，每服十五丸，米饮下，未效，加至二十丸，日二。

治涌水，及支满癖饮，干枣汤方：

大枣去核，十枚 大戟炒 甘遂炒 大黄铤，炒 黄芩去黑心。各一两 芫花醋浸，炒焦 莞花各半两

右七味，咬咀如麻豆，每服半钱匕，水一盞，煎至七分，早晚食前温服，以利为度。

治涌水，槟榔丸方：

槟榔煨 牵牛子炒 赤小豆炒 郁李仁汤浸，去皮，炒 桑根白皮铤 肉豆蔻去壳 杏仁去皮尖双仁，麸炒。各一两

右七味，捣罗为末，炼蜜丸如小豆大，每服十丸，以温水下，日再。

治涌水，海蛤汤方：

海蛤 紫菀去苗土 远志去心。各一两 大戟 木香 防己各半两

右六味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盞半，煎至八分，热服。若取下恶水，即以白粥补之，禁盐一百二十日，兼不得服芫花甘遂药。

治涌水，诸般水肿，商陆丸方：

商陆切，焙，一斤 陈橘皮汤浸，去白，焙，二两 木香一两 赤小豆面四两

右四味，捣罗为末，以新汲水和丸，如绿豆大，每服二十丸，橘皮汤下。

治涌水，心下如数升油囊，𦵿𦵿作声，日不欲食，但欲饮水，久病则成瘕，蓖麻单方：

蓖麻子去皮，二十枚

右一味，熟研，以水解得三合，清旦顿服尽，日中当吐下青黄如葵汁，病不尽，即三日更增十枚，服如上法，以病尽为度，五日内只吃白糜粥。

治涌水，小便涩，卧即喘息，猪苓饮方：

猪苓去黑皮 桑根白皮铤，炒 防己 百合 郁李仁研。各一两半 瞿麦一两 木通铤，二两

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞半，煎至一盞，去滓，食前温服，如人行五里再服。

治涌水，肠鸣腹大，通草饮方：

木通铤，二两 桑根白皮铤，炒 石韦去毛 赤茯苓去黑皮 防己 泽漆各一两半 大腹炮，四枚

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞半，煎至一盞，去滓，食前温服，如人行五

里再服。

治涌水，腹满，小便难，葶苈丸方：

葶苈子炒，一两半 消石二两 杏仁汤去皮尖双仁，炒，研，二两半

右三味，捣罗为细末，枣肉和丸，如梧桐子大，食前木通汤下十丸，日二服。

风 水

内经言肾者，牡藏也，肾主水，故人勇而劳甚，则肾汗出，肾汗既出，复感于风，内不得入于藏府，外不得越于皮肤，客于玄府，行于皮里，传为附肿，本之于肾，名曰风水。其脉自浮，其外证骨节疼痛而恶风，且身肿如裹水之状，颈脉动，时咳者是也。金匱方云：脉浮而洪，浮则为风，洪则为气，风气相搏，身体洪肿，汗出乃愈，恶风者，为风水，不恶风者，小便通利，上焦有寒，其口多涎，此为黄汗，二者之证，不可不察。

治风水遍身肿，骨节疼痛，恶风脚弱，汗出不仁，麻黄石膏汤方：

麻黄去根节，六两 石膏八两 甘草炙，二两 白术三两 附子炮裂，去皮脐，一枚

右五味，㕮咀，如麻豆，每服五钱匕，水二盏，入生姜一枣大，拍碎，大枣二枚，擘破，同煎至一盏，去滓温服，日三，服讫，覆令汗出愈。

治风水，头重面肿，苍术饮方：

苍术米泔浸，切，暴乾 杏仁去皮尖双仁，炒 赤茯苓去黑皮 桑根白皮各一两半 商陆根二两半 连皮大腹四枚 嫩楮枝切，三合

右七味，㕮咀如麻豆，每服五钱匕，水一盏半，煎至一盏，去滓，食前温服，日三。

治风水，身体面目尽浮肿，腰背连引髀股满不能食，麻黄汤方：

麻黄去根节，三两 桂去粗皮，二两 甘草炙，一两 附子炮裂，去皮脐，二枚

右四味，㕮咀，如麻豆，每服三钱匕，水一盏半，生姜一枣大，拍碎，同煎至一盏，去滓温服，日三。

治风水，举身肿满，短气欲绝，大豆汤方：

杏仁汤浸，去皮尖双仁，炒，三两 黄耆锉，一两 防风去叉 白术锉，各一两半 防己 麻黄去根节 赤茯苓去黑皮 甘草炙，各二两

右八味，粗捣筛，每服五钱匕，先用水三盏，煮大豆一合，取熟去豆，入酒一合，与药同煎至一盏，去滓温服，日三，当下小便愈。

治风水，面肿骨痛，恶风咳喘，防己饮方：

防己 赤茯苓去黑皮 桑根白皮 羌活去芦头，各一两 苍术米泔浸一宿，切，焙 郁李仁去皮，各一两半

右六味，㕮咀如麻豆，每服五钱匕，水一盏半，煎取一盏，去滓温服，不拘时候，日三。

治风水脉浮，浮为在表，其人或头面汗出，表无他病，但腰已下肿，防己汤方：

防己 白术锉，各二两 甘草炙，一两 黄耆锉，二两半

右四味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏半，生姜一枣大，拍碎，枣二枚，擘，同煎至七分，去滓温服。如喘加麻黄二两，去根节；身重，胃中不和，加桂二两，去粗皮；心下久寒，加细辛二两，去苗叶。服讫，厚衣覆取汗则愈。

治风水，遍身肿，橘皮汤方：

陈橘皮汤浸，去白，焙，一两 楮白皮炙，锉，一两半 桑根白皮锉，二两半 紫苏子炒，二两

右四味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏半，生姜一枣大，拍破，同煎至一盏，去滓温服，日三。

石 水

肿从内起坚块，四肢游肿，名为石水。其根在膀胱，盖肾主水，与膀胱合，膀胱者，州都之官，津液藏焉，气化则能出矣。今肾虚则膀胱气弱，膀胱气弱，则不能化气而隐

滞不通，水液停结于脐腹间，故其证胸腹鼓满，按之如石，胁下胀痛，其脉沉迟，身体发热，四肢头面皆肿也。

治膀胱石水，四肢瘦，桑白皮汤方：

桑根白皮切，三两 射干 赤茯苓去黑皮 黄芩去黑心 白术各二两 泽漆炙，铤 防己 泽泻各一两

右八味，粗捣筛，每服以水三盏，煮大豆一撮至一盏半，去豆，下药末三钱匕，煎至七分，去滓温服，日二夜一。

治石水，四肢细瘦，腹独肿大，状如怀娠，心中妨满，食即气急，楮皮汤方：

楮白皮炙，铤 桑根白皮铤 防己铤。各一两半 泽漆茎叶炙，铤，半两 射干 白术 赤茯苓去黑皮。各一两 大豆炒，半两

右八味，粗捣筛，每服五钱匕，水二盏，酒一盏，煎至一盏，去滓温服，日三夜一。

治石水，四肢细瘦，腹独肿大，海蛤丸方：

海蛤研，三分 葶苈隔纸炒 桑根白皮切。各一两 赤茯苓去黑皮，一两 郁李仁汤浸，去皮，炒 陈橘皮汤浸，去白，炒。各半两 防己铤，三分

右七味，捣罗为末，炼蜜丸，如小豆大，每服二十丸，渐加至三十丸，米饮下，早晚各一服。

治石水，四肢细瘦，腹肿，心中妨满，食即喘急，桑根白皮汤方：

桑根白皮铤 泽漆炙，铤。各二两 防己铤 射干 白术 楮白皮炙，铤 大豆各一两

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水二盏，煎至一盏，去滓温服，日三夜一。

治石水，鳖甲丸方：

鳖甲去裙襕醋炙 吴茱萸汤浸，去涎，焙乾，炒 河梨勒皮铤，炒 青橘皮汤浸，去白，焙 京三棱炮。各二两 牵牛子炒，一两

右六味，捣罗为末，醋煮面糊和丸，如梧桐子大，每服二十丸，生姜橘皮汤下，微利为度。

治石水，四肢瘦，腹肿，杏仁丸方：

杏仁汤浸，去皮尖双仁，炒 苦瓠取膜，微炒。各一两

右二味，捣罗为末，煮面糊和丸，如小豆大，每服十丸，米饮下，日三服，水出为度。

治石水，葶苈丸方：

葶苈隔纸炒 桃仁汤浸，去皮尖双仁，炒。各二两

右二味，捣罗为末，面糊和丸，如豆大，每服十丸，米饮下，日三夜一，小便利为度。

大腹水肿

内经言水病下为跗肿大腹，又曰：上下溢于皮肤，故为跗肿，其证腹大，四肢小，阴下湿，手足逆冷，腰痛，上气咳嗽烦疼是也。盖三焦闭塞，水道不通，流溢皮肤，荣卫否涩，内连腹膜，则至阴内动，胀急如鼓，得病之本，多因大病之后，或积虚劳损，或新热食毕，入水自渍及浴，故令水气不散，理宜然也。

治大腹水肿，口苦乾燥，此肠间有水，防己丸方：

防己 椒目 葶苈炒令紫色 大黄铤，醋拌炒乾。各一两

右四味，捣罗为末，炼蜜为丸如小豆大，每服十丸，米饮下，日三服，稍稍增之，口中有津，则止勿服，渴者加芒消半两。

治大腹水肿，气息不通，证候危笃者，牛黄丸方：

牛黄研，半两 昆布洗去咸，炙 海藻洗去咸，炙乾。各一两一分 牵牛子炒 桂去粗皮。各一两 椒目 葶苈炒令紫色。各三分

右七味，捣罗为末，炼蜜为丸，如小豆大，每服十五丸，米饮下，日再服，稍加之，以小便利为度。正观十九年，汉阳王患水疾，医所不疗，服此药五六日差。

治水气，大腹肿，麝香丸方：

麝香一钱，研 甘遂炒 芫花醋炒。各半两 人参一两

右四味，捣罗为末，炼蜜为丸如小豆大，每服二十丸，米饮下。

治大腹水肿，利小便，水银丸方：

水银水煮一日一夜，研，一两 葶苈炒令紫色 椒目各一升

右三味，捣罗为末，炼蜜为丸，如小豆大，每服十丸，米饮下，日再服。

治水气，腹大肿，甘草丸方：

甘草锉，炙 防己 葶苈炒令紫色。各一两

右三味，捣罗为末，用酒熬为丸，如小豆大，每服二十丸至三十丸，米饮下。

治大腹水肿，利小便，苏合香丸方：

苏合香 水银水煮一复时，后入 白敛为末。各一两

右三味，合研令匀，炼蜜为丸，如小豆大，每服十丸，米饮下，日三。

治大腹水肿，利小便，葶苈散方：

葶苈炒令紫色，一两 杏仁二十枚，汤浸去双仁皮尖，麸炒

右二味，捣令极烂，分为十服，每服用米饮调下，日二服。

治大腹水肿，利小便，蓖麻饮方：

蓖麻子二十枚，成熟者，去皮

右一味，细研，以水半盏调匀，一服令尽，至日中当吐下水汁，若水不尽，三日后更服三十枚，犹未尽者，更作，差后节饮及减食，食糜粥以养之。

治久患大腹病，其状四肢细，腹大，有小劳苦，则足胫肿满，食则气急，此病服利药下极不差，宜用此酒，以散除风湿，利小水，丹参酒方：

丹参 鬼箭羽各一两半 秦艽去苗土 知母冬月不用。各一两 猪苓去黑皮，三分 白术一两半 海藻洗去咸，炙，三分 赤茯苓去黑皮，一两 桂去粗皮 独活去芦头。各三分

右一十味，以酒九升，浸五日，急须者置热灰上一日便可，就每服一盏，饮酒少者，随意减之，日三服。

水肿咳逆上气

内经谓肾为水肿，肺为喘呼气逆不得

卧。盖肾主水，肺主气，肾虚不能制水，水气胀满，上乘于肺，肺得水而浮，故上气而咳嗽。古方有曰：肿从脚起，上气而咳，名曰白水，其病在肺。

治水咳逆上气，通身肿满，短气，昼夜倚壁不得卧，喉中水鸡鸣，大小便不通，饮食不下，而不甚渴，白前汤方：

白前三两 紫菀去苗土，四两 半夏汤洗七遍，五两 生泽漆根三两 桂去粗皮，三两 人参一两半 白术五两 乾姜炮，二两 赤茯苓去黑皮，四两 吴茱萸汤洗，焙炒，五两 杏仁三两，去双仁皮尖，研 葶苈炒，二两 栝蒌实三两

右一十三味，细锉如麻豆，每服五钱匕，水一盏半，枣三枚，擘破，同煎至八分，去滓温服，小便微利，气下肿减。

治水气，咳逆上气，四肢浮肿，坐卧不安，防己汤方：

防己半两 桑根白皮锉 木通锉 赤茯苓去黑皮。各一两 郁李仁汤浸，去皮，微炒 泽漆 甜葶苈炒令紫色。各半两 陈橘皮汤浸，去白，焙，二两 百合一合

右九味，粗捣筛，每服五钱匕，以水一盏半，枣四枚，擘破，同煎至七分，去滓，食前温服。

治水肿腹大，喘咳，胸胁满不得卧，鲤鱼汤方：

鲤鱼一枚，重三斤，净去鳞肠肚 桂去粗皮 紫菀去苗土。各三两 防己 黄芩去黑心 消石研，如粉 人参各二两

右七味，除鱼外，粗捣筛，用水一斗，煮鱼如食法，取汁五升，去鱼，每服药末五钱匕，汁一盏半，煎至一盏，去滓温服，日三。

治水肿盛满，气急喘嗽，小便涩赤如血者，泽漆汤方：

泽漆叶微炒，五两 桑根白皮炙黄，锉，三两 白术一两 郁李仁汤浸，去皮，炒熟 杏仁汤浸，去皮尖双仁，炒，一两半 陈橘皮汤浸，去白，炒乾，一两 人参一两半

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，用水一盞半，生姜一枣大，拍破，煎至八分，去滓温服，以利黄水三升，及小便利为度。

治水气，身面肿满，气急喘嗽，小便赤涩，郁李仁汤方：

郁李仁汤浸，去皮，炒乾，一两 桑根白皮炙令黄，锉，半两 泽漆茎叶微炒，切，半两 葶苈炒令紫色，二两 杏仁汤浸，去皮尖双仁，一百枚，炒熟 赤茯苓去黑皮，一两半

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水二盞，生姜一枣大，拍破，同煎至八分，去滓温服，小便利佳，可服三二料。

治胸中喘，咳逆，水气身肿，利小便，白雌鸡汤方：

白雌鸡一只，去肠脏，治如食法 泽漆切碎，二两 半夏汤洗七遍，去滑，三两 白术一两 甘草炙令赤色，一两半

右五味，除鸡外，粗捣筛，先用东流水五升，煮鸡令烂熟，去鸡，内药末五钱匕，煮赤小豆一合，大枣三枚，擘，生姜三片，俟豆熟，去滓温服，日三夜一。

治遍体浮肿，腹胀上气不得卧，大小便涩，先服大枣散，后服海蛤丸，取差，差后三年不得食肉入房，不尔，病必重发，大枣散方：

芫花微炒，一分 甘遂炙，半两 大戟煨，去皮，一分

右三味，捣罗为散，每服一钱匕，以大枣十枚，水一盞半，煮枣二十沸，去枣调药，空心顿服，当利勿止，如此三服后，可服海蛤丸。

海蛤丸方：

海蛤别研 赤茯苓去黑皮，各一两 狼毒煨熟，三分 桑根白皮炙，锉 玄参微炙，各一两 膩粉半两 薏苡仁 陈橘皮汤浸，去白，焙 防己 葶苈炒紫色，研 杏仁汤浸，去皮尖双仁，炒，各一两

右一十一味，除海蛤外，捣罗为末，同海蛤再研匀，炼蜜和丸，如小豆大，每服空心，橘皮汤下三十丸，日三服，五日后，觉

齿痒即住药，齿肿口疮，即是差候。

治水，咳逆上气，通身洪肿，短气胀满，昼夜不得卧，喉中鸣，大小便不通，不下食而不甚渴，大白前汤方：

白前一两半 紫菀去土，二两 半夏汤洗七遍，去滑，三两 生泽漆根微炒，二两

右四味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至一盞，去滓，又内后药：

桂去粗皮，一两半 人参三分 白术 赤茯苓去黑皮 吴茱萸水浸一宿，焙乾，炒，各二两 杏仁汤浸，去皮尖双仁，炒，一两半 葶苈炒紫色 栝蒌根各二两

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，入生姜一块，拍碎，大枣三枚，擘破，同入前药汁，再煎至八分，去滓温服，当得大小便微利，即气通肿减。

治水，咳逆上气，通身浮肿，短气肠满，昼夜倚壁不得卧，喉中水鸡鸣，白前汤方：

白前去土，三分 紫菀去土，一两半 半夏汤洗七遍，去滑，三两 泽漆根细切，微炒，三两半 桂去粗皮，一两半 人参 乾姜炮，各半两 栝蒌一枚，去皮 白术一两 吴茱萸水浸一宿，焙乾，炒，二两

右一十味，粗捣筛，每用五钱匕，水三盞，入枣二枚，生姜一块，拍破，煎至一盞半，去滓，分二服，当小便利，或微溲，肿即减。

治水气，面体浮肿，咳嗽气促，黄耆汤方：

黄耆锉，三分 桑根白皮炙，锉 柴胡去苗 赤芍药锉，微炒 赤茯苓去黑皮，各半两 陈橘皮汤浸，去白，焙 麦门冬去心，焙 恶实微炒 甘草炙，各三分

右九味，粗捣筛，每服三钱匕，水二盞，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治水肿，上气不得卧，头面身体悉肿，大葶苈丸方：

葶苈一两一分，熬研如泥 泽漆茎熬 赤茯苓去黑皮 陈橘皮汤浸，去白，焙，各半两 甘遂 牵牛子各三分 郁李仁研，半两

右七味，捣研为末，炼蜜和丸，如梧桐

子大，每服五丸，以赤小豆饮及大麻子饮下，日再服，稍加至七丸，以大小便微利为度。若渴，即饮以小豆麻子等汁。

治水气肿满，咳嗽喘痞，痰涎不利，眠睡不安，杏仁半夏丸方：

杏仁汤浸，去皮尖双仁，麸炒 半夏汤洗七遍，去滑。各一两 椒目半两 贝母去心，炒 防己各一两 苦葶苈二两，隔纸微炒

右六味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，食后临卧，煎桑根白皮汤下。

治内虚外实，久有积聚，荣卫不通，甚者变为赤水，此为病从心起，入于皮肤，肿满皮厚，体重上气，卧烦而躁，葶苈丸方：

葶苈炒令紫，半合 防己 椒目 大黄锉碎，醋拌炒。各一两半 蓖麻子去皮，半两 郁李仁汤浸，去皮，炒，一两

右六味，捣罗为末，炼蜜同枣肉和丸，如小豆大，每服十丸，空心温酒下，如不动，加至十五二十丸。

治水肿上气，大便涩，牵牛子丸方：

牵牛子炒，一两半 葶苈炒熟，二两 杏仁去皮尖双仁，麸炒一百枚，别研 大枣煮去皮核，十枚，研 芒消半两，研 牛酥半两

右六味，先捣前二味为末，入杏仁等研匀，次入牛酥，更捣万杵，丸如绿豆大，每服八丸至十丸，空心粥饮下。

治水在肺，令人咳喘上气，腹大脚肿，目下如卧蚕，微渴不得卧，有烦^①，乃复小便难，少而数，胸满隐痛，此水气迫肺也，宜利小便，泽漆根汤方：

泽漆根生，四两 麦门冬去心，焙 甘草炙 人参 赤茯苓去黑皮。各一两 鲤鱼一斤者，一头

右六味，将五味粗捣筛，先用水三升，煮鱼取汁一升，去鱼，每服三钱匕，汁一盞，煎至七分，去滓温服，日三，以小便利为度，不利增服，如大便利，小便未利者，增至四合，初服一日，气即下，得安卧，有寒，可加生姜二两，切，焙。

① 烦：圣济总录作“顷”。

水 肿 门_四

圣 济 总 录_二

水气 遍身 肿 满

肾主水，脾胃俱主土，土克水，胃为水谷之海，其气虚，不能传化水气，使水气浸渍府藏。又脾得水湿之气，土衰不能制之，水气独归于肾，肾虚三焦不泻，经络闭塞，故水气溢于皮肤，传流四肢，所以通身肿也。其候上气体重，小便涩，肿处按之随手而起是也。

治通身肿喘，款气丸方：

丁香 木香 沉香 白檀香 桂_{去粗皮}
肉豆蔻_{去壳} 槟榔_锉 荏澄茄 大戟_炒 甘遂_{炒。各一分} 木通_{锉，一两} 续随子_{去皮} 海蛤
郁李仁_{去皮} 瞿麦 甜葶苈_炒 桑根白皮_{锉，炙}
牵牛子_{各一分} 膩粉_{一钱} 巴豆_{慢火炮过，出油令尽，一分}

右二十味，捣为细末，研白粳米饭为丸，如绿豆大，每服三丸至五丸，煎橘皮汤下。

治水气，遍身肿满，皮肉欲裂，心腹内气胀，小便不利，饮食不消，甘遂丸方：

甘遂_{一两} 葶苈_{炒，二两半} 赤茯苓_{去黑皮，一两}
陈橘皮_{汤浸去白，焙} 郁李仁_{各三分}

右五味，捣罗四味为细末，别捣葶苈如脂，内散中，蜜丸如梧桐子大，空心饮下七丸，日一服，如不利，稍加之，以利为度。

治水病，通身微肿，腹大，食饮不消，小消化丸方：

芫花_{微炒} 甘遂_{微炒} 大黄_{锉碎，醋拌炒乾} 葶苈_{炒令紫色。各一两} 巴豆_{去心皮，麸炒，研出油尽，四十枚}

右五味，捣罗为末，炼蜜为丸，如小豆大，每服饮下三丸，不知，稍增至五丸，以

知为度。

治水病，通身肿满喘急，大小便涩，大豆散方：

大豆黄_{醋拌，炒乾} 大黄_{微煨，去皮。各一两}

右二味，捣罗为散，每服二钱匕，临卧时，煎葱橘皮汤调下，平明以利大肠为度。

治水，通身肿满，喘急，小便涩，一字汤方：

甘遂 大戟_{去皮。各一两}

右二味，锉，用慢火炒令黄色，粗捣筛，每服一字匕，以水半盏，煎三五沸，便须倾出，不得煎过，去滓温服之，不过十服，大效。

治通身肿满，喘急，小便涩，大戟散方：

大戟_{去皮，细切，微炒，二两} 乾姜_{炮裂，半两}

右二味，捣罗为散，每服三钱匕，用生姜汤调下，良久糯米饮投之，以大小便利为度。

治水气，通身黄肿，葶苈丸方：

葶苈_{微炒} 防己 陈橘皮_{汤去白，焙} 郁李仁
紫苏子 赤茯苓_{去黑皮。各半两}

右六味，捣罗为末，炼蜜为丸，如梧桐子大，麝香酒下二十丸，日三服，以小便利为度。

治水病，通身洪肿，鲤鱼汤方：

鲤鱼_{净，去鳞肠、肚，一头，重一斤} 赤茯苓_{去黑皮，一两} 泽漆_{微炒，一两半} 甘草_{炙，一两} 泽泻_{二两半} 人参_{一两半} 杏仁_{汤浸，去皮尖双仁，麸炒，半两}

右七味，将六味粗捣筛，先以水三升，煮鱼取一升半，每服以鱼汁一盞，入诸药末三钱匕，煎取七分，去滓温服，日二三，小

便利乃止。

治水肿，通身皆肿，桑白皮汤方：

桑根白皮炙黄色，锉，五两 吴茱萸水浸一宿，炒乾，二两 甘草炙，一两

右三味，㕮咀如麻豆，每服五钱匕，用水二盏，生姜一枣大切，饴糖半匙，煎至一盏，去滓温服，日再。

治水肿遍身，小便涩，腹满，赤小豆汤方：

赤小豆微炒，一升 桑根白皮炙，锉，一两 泽漆茎叶切，炒，三分

右三味，将二味绵裹，用水九升，与小豆三味，煮令熟，去绵裹者药，只留小豆，饥则食小豆，渴即饮汁，以利为度。

治水气通身肿，麻黄汤方：

麻黄去根节，二两半 白术锉碎，微炒，二两 甘草炙，一两 石膏碎，三分 赤茯苓去黑皮，一两

右五味，粗捣筛，每服五钱匕，水二盏半，枣二枚，擘破，生姜一枣大，拍碎，同煎至一盏，去滓温服，日三，每服后盖覆，令汗出差。

治水通身肿，其脉沉迟，芍药汤方：

芍药锉，炒，一两 桂去粗皮，半两 黄耆锉，三分

右三味，粗捣筛，每服五钱匕，用米醋一合，水一盏半，煎至一盏，去滓温服，心当烦勿怪，至六七日即差，勿食盐。

治通身洪肿，木香丸方：

木香 肉豆蔻去皮 青橘皮去白，焙 槟榔煨，锉。各一两

右四味，捣罗为细末，用枣肉丸，如绿豆大，每服空心，温酒下二十丸，渐加至三十丸。

治荣卫不通，遍身肿满，咳嗽足肿，小便不利，通治十水，水银丸方：

水银水煮一日 芒消 椒目微炒，出汗。各三分

右三味，捣罗为细末，炼蜜丸，如绿豆大，每服十丸，空心米饮下，日二服，小便利差。

治水气肿满，气息喘急，小便不利，并男子女人虚积，及遍身黄肿，白丸子方：

膩粉半两 粉霜 滑石末。各四钱匕 硃砂寒水石火煨过，为末 白丁香直者末。各三钱匕

右六味，先将膩粉、滑石二味，研匀，红纸裹，更和白面作饼子，再裹合，复用酒湿，红纸裹二十四重，后用桑柴熟火烧，以面熟为度，取出，与前药四味，一处研匀，用水浸蒸饼心，搗乾，和为丸，如豌豆大，每煎生姜水下，食前吃，第一日三丸，日三，第二日四丸，日三，第三日五丸，日三，第四日六丸，日三，服后以小便焦^①数，取下水为度，服四日，病未下，更加一日，如服药第二日，觉口气时，便用后漱口药漱之，漱口齿贯众汤方：

贯众 黄连去须。各半两

右二味，粗捣筛，每用一钱匕，水一盏，煎三两沸，入龙脑少许，温温漱之，白粥养百日。

治水肿腹满，四肢羸瘦，喘促，小便涩少，妨闷，海蛤丸方：

海蛤研，二两 木香 诃梨勒皮 防己 厚朴去粗皮，生姜汁炙 旋复花各一两 白槟榔锉 鳖甲去裙襴，醋浸炙 郁李仁去皮，研，一两半 桂去粗皮，半两

右一十味，捣罗为末，炼蜜丸，如梧桐子大，每服二十丸，煎大腹皮汤下。

治水气，第一日空心，先服槟榔丸一服，日中后服枳实汤一服，次日亦然，第三日，空心临卧服万灵丸各一服，第四日，早晚服水银丸各一服，其病当于大小便俱利，则吃煮赤小豆，如渴不可饮水，当服白术汤，然后常服鹿茸丸，则永安。槟榔丸方：

槟榔煨，锉 牵牛子半生半炒 葶苈隔纸炒。各一两 恶实 木香 青橘皮汤浸去白 郁李仁去皮尖，炒研 枳壳不去瓢 白茯苓去黑皮 防己各半两 大黄湿纸裹，灰火中煨令香熟，一分

右一十一味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服四十丸，空心煎桑根白皮汤下。

^① 焦：圣济总录作“无”。

治水气，枳实汤方：

枳实去瓢，麸炒 升麻 甘草炙，锉 桑根白皮锉，炒 知母焙 紫菀去苗土 白术 黄耆细锉 赤茯苓去黑皮 秦艽去苗土 黄芩去黑心 麦门冬去心，焙乾

右一十二味，等分，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，葱白两茎，同煎至七分，去滓温服。

治水气肿满，万灵丸方：

苦葫芦子焙乾，五两 苦葫芦瓢焙乾，二两半 牵牛子三两，一半生，一半炒熟

右三味，为细末，醇糊和丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心临卧各一服，煎桑根白皮汤下。

治水气腹满，小便不利，水银丸方：

水银一两，酒煮一日，研如泥 椒目一两，碎 苦葶苈二两，隔纸炒令香 马牙消一两，碎

右四味，同研匀，炼蜜和入臼内，捣千百杵，丸如梧桐子大，每服二十丸，空心临卧各一服，米饮下，其病当从大小便俱利出，可食少赤小豆。

治水气渴，腹胁胀满，白术汤方：

白术 赤茯苓去黑皮 人参 甘草炙

右四味，等分，粗捣筛，每服五钱匕，水二盞，煎一盞半，去滓温服。

治水气平愈，体瘦如旧，可服平补鹿茸丸方：

鹿茸酥炙，去毛 肉苁蓉汤浸，去皱皮，焙 乾地黄焙 柏子仁研 菟丝子汤浸一宿，焙。各一两 黄耆细锉， 白茯苓去黑皮 桂去粗皮 防风去叉 远志去心 车前子 五味子各半两

右一十二味，捣罗为细末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心米饮下，加至四十丸。

治水气，轻粉丸方：

水银粉四钱 滑石二钱 凝水石三钱 海金沙一钱

右四味，细研匀，用白面裹，上用泥裹，以牛粪火烧，觉火稍炎，便去之，取出药，

恐粉走也，刮去泥，及乾面，就有湿者烧，面投为丸，如绿豆大，每服：第一日三丸，第二日六丸，二服，第三日十二丸，三服，煎浆水灯心生姜冷汤下。若病势未行，第四日，更服十二丸，然所服不可过多，若能不服第四服得行乃佳，恐药力太过，须慎此一服。若服第一服，牙齿便动，水行则不可治，不须与药；若得第二日，第三日，小便行乃妙。服药腹中作声，背胛疼时、牙欲动也，既动，则用封牒牙方：

青黛 枣肉等分

右二味，和研如泥，封牙断，更以荆芥汤，牒三五度，若逐动小肠中水，往往小便淋漓，一日夜，身便瘦而愈。若水行患渴者，则调生凝水石末一钱，新汲水下，渴自减，小便定，叠服后补药一月，方得平复。

服前药，后补药，葶拔汤方：

葶拔 葶澄茄 红豆蔻去皮 莲花 甘草等分

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，生姜一小块，切，枣一枚，擘，煎至七分，和滓温服。

治水气，肿满方：

楮木灰一大斗，淋汁一小斗 糯米一小斗 赤小豆一大升 桃仁去皮尖、双仁，二七枚 商陆切，一两半 麦门冬去心，一大合 天门冬去心，一合

右七味，诸药以灰汁煮令烂，空心服，以饱为度，饥即吃饭无妨，日内当利，以白粥止之。

治水肿方：

商陆不以多少，去粗皮，切，阴乾为末

右用黄颡鱼三头，大蒜三枚，绿豆一合，水二大碗，同煮，以豆烂为度，先将豆任意吃，却以汁调下药末二钱匕，其水即消。

水肿胸满气急

内经论水病，谓其本在肾，其末在肺。又曰：肺为喘呼，肾为水肿。今肿气否满，塞于胸中，故有胸中满急之证。盖由肾虚既

成聚水之病，上攻于肺，肺布叶举，在于胸背，背者，胸中之府也。

治水气肿满，肺气喘急，咳嗽胀闷，坐卧不得，喉中作声，心胸痞滞，防己丸方：

防己 白前 五味子 紫苑去苗土。各半两
桑根白皮锉 马兜零 麻黄去根节 桔梗炒 柴胡去苗 大腹皮锉。各三分 赤茯苓去黑皮 陈橘皮汤浸，去白焙。各一两 甘草炙，锉，一分 杏仁五十粒，汤浸去皮尖双仁，炒

右一十四味，捣罗为细末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服十五丸至二十丸，温生姜汤下，不拘时，

治水气，腿股肿满，喘促咳嗽，坐卧不得，泽泻丸方：

泽泻 芫花醋炒 郁李仁汤浸去皮尖，炒 牵牛子炒 防己 苦葶苈纸上炒。各一分 滑石研 大戟锉，炒。各三分 海蛤研 甘遂炒 瞿麦穗 槟榔锉。各半两

右一十二味，捣罗为细末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，食前，煎陈橘皮汤下。

治水病喘急，上气，消肿满，十圣丸方：

大戟炒 桑根白皮锉，炒 甘遂炒 甜葶苈纸上炒 巴豆去皮心膜，炒黑，研。各半两 续随子去皮 乌头去皮脐，细锉，慢火炒令焦黑，烟出为度 槟榔锉。各一分 杏仁去皮尖双仁，炒，研，三分 牵牛子炒，二两，取末，三分

右一十味，为细末，炼蜜丸，如鸡头大，每服一丸，生姜汤化下，更量病势加減。

治水肿胸满气急，甘遂汤方：

甘遂炒，一两半 赤茯苓去黑皮 郁李仁汤浸去皮尖，研 黄芩去黑心 杏仁去皮尖双仁，炒，研。各二两 泽泻叶 泽漆微炙 陈橘皮汤浸，去白，炒乾。各一两半

右八味，粗捣筛，每五钱匕，水三盏，煎至一盏半，去滓，分温二服。

治水气，消肿定喘，黄耆丸方：

黄耆锉 甘遂炒 青橘皮汤浸，去白，焙 麦蘖 大戟炒 陈橘皮汤浸，去白，焙 陈曲炒。各半两

右七味，为细末，炼蜜丸，如梧桐子大，煎木通桑根白皮汤下。

治水气肿满，气急喘嗽，小便赤涩，桑根白皮汤方：

桑根白皮锉，四两 葶苈纸上炒 泽漆茎叶 郁李仁汤浸，去皮尖。各二两 杏仁一百枚，去皮尖、双仁 赤茯苓去黑皮，三两

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏半，生姜一枣大，切，煎至八分，去滓温服，以小便利为度。

治水气喘满，小便赤涩，腰腿浮肿，不得眠睡，苦葶苈丸方：

苦葶苈纸上炒，一两三分 杏仁汤浸去皮尖、双仁，炒，研，三钱 陈橘皮汤浸，去白焙，四钱 防己一两 赤茯苓去黑皮 紫苏叶 郁李仁汤浸，去皮尖，炒，研。各半两

右七味，捣罗五味为末，与二味研者和匀，炼蜜丸，如梧桐子大，每服二十丸，食后，煎橘皮汤下，日再。

治水肿，胸满气急，郁李仁汤方：

郁李仁汤浸，去皮尖，炒 桑根白皮炙，锉 赤小豆炒。各三两 陈橘皮汤浸去白，炒，二两 紫苏一两半 茅根切，四两

右六味，粗捣筛，每服五钱匕，水三盏，煎至一盏，去滓温服。

治十种水气，喘急坐卧不得，小便淋涩，葶苈散方：

苦葶苈纸上炒，一两半 牵牛子炒，一两二钱 猪苓去黑皮 泽泻各一两 椒目炒，三分

右五味，捣罗为细散，每用葱白三茎，切，浆水一盏，煎至半盏，去滓，调药二钱匕，空心临卧服，以大小便利为度。

治水肿，胸中气满，喘急，茯苓汤方：

赤茯苓去黑皮 杏仁去皮尖、双仁，炒。各四两 陈橘皮汤浸，去白，炒，二两

右三味，粗捣筛，每服五钱匕，水三盏，煎至一盏，去滓温服，日再，病随小便下，饮尽更作。

水 蛊

水蛊之状，腹膜肿胀，皮肤粗黑，摇动有声，此由脾肾气虚，温气淫溢，久不差则害人。如蛊之毒，故谓之水蛊也。

治水蛊，通身肿满，无比丸方：

京三棱^{煨，锉} 牵牛子 胆矾^研 槟榔^锉 芫花^{醋浸，炒。各一两} 膩粉^{一分} 续随子^{去皮} 硃砂^研 木香^{各半两} 铁粉^{研，三分} 大枣^{三十枚，汤内略煮过，剥去皮核，取肉烂研}

右一十一味，除胆矾、硃砂、枣肉外，同捣罗为末，用醖醋二大升，先下硃砂、胆矾、枣肉，于银石器内，煎五七沸，次下诸药末，一处搅匀，慢火熬，候可丸，丸如豌豆大，每服十丸，丈夫温酒下，妇人醋汤下。

治水蛊腹胀，消肿满痞气，中膈丸方：

芫花^{醋浸，炒黄} 甘遂^{炒黄，为末} 大戟^{煨。各一两} 泽泻 青橘皮^{汤浸，去白，焙} 木香^{各半两} 硃砂^研 乳香^{研。各一钱} 巴豆^{去皮膜，出油，研，二十一枚}

右九味，捣研为末，炼蜜和丸，如绿豆大，每服三丸至五丸，温酒下。

治水蛊水肿，甘遂散方：

甘遂^炒 蓬莪^{茂炮} 青橘皮^{汤浸，去白焙。各一两} 大戟^{微煨} 桂^{去粗皮。各三分} 石菖蒲^{米泔浸，炒乾} 木香^{各半两}

右七味，捣罗为散，每服用葱汤调一钱匕，空腹服，渐加至二钱匕，微吐泻为度。亦治脚气。

治水蛊，身体洪肿，喘满，葶苈汤方：

葶苈^{纸上炒令紫色，捣末，一两}

右一味，以水二盏，入葶苈五钱匕，大枣十枚^{擘破}，同煎至一盏，去滓，分为二服，以利为度¹，后服葶苈丸。

葶苈丸方：

葶苈子^{纸上炒令紫色，三两} 牵牛子^{微炒，一两半} 海藻^{洗去咸，炒} 昆布^{洗去咸，炒} 猪苓^{去黑皮} 泽漆^{各一两}

右六味，捣罗为末，炼蜜和丸，如小豆大，每服米饮下十五丸，日再，稍加至二十

丸，以知为度。

治水蛊腹肿，利小便，分气散方：

甘遂^炒 商陆^{锉，炒} 白牵牛^{炒。各半两} 槟榔^{炮，锉，一枚} 木香^{一分} 白丁香^{研，五十枚} 膩粉^{研，一钱}

右七味，捣研为散，每服半钱匕，温酒调下，实者加至一钱匕。

治水蛊，大小便不通，急胀壅塞，大黄汤方：

大黄^{锉碎，醋拌炒乾，一两半} 麦门冬^{去心，焙，三分} 甘遂^{微炒} 茅根^锉 黄连^{去须。各一两} 贝母^{炮，去心，三分}

右六味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盏，煎至七分，去滓温服。

治水蛊，腹胀满急，小便不通，纵有少而黄赤，瞿麦汤方：

瞿麦穗 车前子 滑石^碎 茅根^锉 甘遂^{微炒} 苦参

右六味，等分，粗捣筛，每服二钱匕，以水二盏，煎至七分，去滓温服，日三，以利为度。

治水蛊，腹胀喘嗽，分水气，海蛤丸方：

海蛤^{烧灰，半两} 滑石^研 凝水石^{研。各一两} 白丁香^{研，五十枚} 膩粉 粉霜^{各一钱}

右六味，一处研匀，面糊，和作饼子，以湿纸裹烧熟，捣罗为末，薄面糊和丸，如绿豆大，温酒下二十丸。

治水蛊，内肿即冷，外肿即热，气急无力，结水汤方：

黄连^{去须} 大黄^{锉碎，醋拌炒乾。各一两} 甘遂^{微炒} 葶苈^{炒令紫。各一两}

右四味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盏半，煎至七分，去滓温服，日二。

治水蛊，遍身洪肿，椒目丸方：

椒目^{微炒，出汗} 牡蛎^煨 葶苈^{纸上炒} 甘遂^炒 右四味，等分，捣罗为末，炼蜜和丸，如小豆大，每服米饮下十丸，取利，利后，

1 皮：圣济总录作“度”。

服白米粥养之。

治水蛊 水肿，大戟汤方：

大戟去皮，炒 甘遂炒

右二味，等分，粗捣筛，每服一钱匕，水一盞半，入大枣三枚，擘破，煎至七分，去滓温服。

治水蛊，鼠尾草丸方：

鼠尾草 马鞭草各五斤

右二味，用水五斗，煮取二斗，去滓，再煎成膏为丸，如小豆大，以轻粉为衣，每服米饮下，三丸至六丸。

治水蛊，身体洪肿，恶实丸方：

恶实微炒，一两

右一味，为末，面糊和丸，如梧桐子大，每服十丸，米饮下，勿嚼破。

治水蛊，遍体洪肿，瓠瓢煎方：

瓠瓢一枚

右一味，以水二升，煮一炊顷，去滓煎，堪丸即丸，如小豆大，每服米饮下十丸，取小便利，利后作小豆羹，食之，勿饮水。

治蛊病水肿，楮枝煎方：

楮枝锉，半升

右一味，以水五升，煎至二升半，去滓，取汁入黑豆末半升，煎成煎，每用一匙，空腹服之。

膜 外 气

诸家方书，论水病甚详，未尝有言膜外气者。唐天宝间，有徒都子者，始著膜外气方书，本末完具，自成一家，今并编之。然究其义，本于肺受寒邪，传之于肾，肾气虚弱，脾土又衰，不能制水，使水湿散溢于肌肤之间，气攻于腹膜之外，故谓之膜外气。其病令人虚胀，四肢肿满，按之没指是也。

徒都子论病本

膜外气者，或谓之水病，起于他疾，不可常定，或因患疟，或因积劳，或因肾藏中风，或因肺府伤冷，或因膈上气，或因冲热

远行，或因酒肉中所得，始于肺，终于肾，或因咳嗽，或多涕唾，或因蓄聚冷气，壅塞不散，遂使肺藏热气攻心，五藏冷气，下化为水，流入膀胱，在大肠膜外，所以切脉不能知，针灸不能及。盖人肾为命本，不可虚也，本固即叶茂，本虚即易枯，况四时衰王，皆乘肾藏之气，肾损即五藏皆衰，是致胃闭而脾不磨，气结而小便涩，轻重之候，在大小便耳！若小便不通则气壅，攻击腹内，冲出膜外，化而为水，使人手足头面浮肿，若大小便微涩则微肿，极涩则极肿，大小便俱不通，三日即遍身洪肿，至重则阴亦肿。夫阴肿有二，有肿而小便自出者，有肿而小便出涩者，又有茎头连少腹脐皆肿者，此并为死候，宜速治之。若患此疾，肿亦不常定，或先手足面目浮肿，或先腰肋微肿，或先手足小肿，其候或消或甚，三五日稍愈，或三五日再发，亦以小便通涩为候，积渐变成洪肿，妇人得之，与此略同。凡患此疾，令人腹胀烦闷，胸间气急，此由肺胀，甚即喘如牛吼，坐卧行立不得，或中夜后气攻胸心，重者一年二年方死，有一月两月死者，若将息失度，误食毒物，十日五日即甚也。愚医多以针灸出水为功，又以鲤鱼赤小豆为药，又令病人饮黄牛尿，服商陆根，反有所损，少有差者。大抵此病，尤忌针灸，华佗云：患水病未遇良医，第一不得针灸，言气在膜外，已化为水，水出即引出腹中气，水尽则死。扁鹊云：水病在膜外，常针不可及，常药不可疗，惟神针良药可也，有此疾者，宜向阳行坐，遇阴雨则愈觉壅滞，房中常须存火，服药后，夜卧觉胸间热甚，宜含红雪与好茶之类，慎勿饮酒及冷茶冷水，若渴，宜吃五灵汤，方录在卷后，尤忌盐生冷醋滑。

治膜外气水病，不限年月深浅，洪肿大喘，须臾不可过，朝服暮差，防己汤方：

防己 大戟 木香 赤茯苓去黑皮 海蛤 犀角屑 胡椒 白术 葶苈 防风去叉 木通

桑根白皮 紫苏 陈橘皮炙 牵牛子 诃梨勒去核 郁李仁 白槟榔各一两 大黄二两 麝香少许，汤成下，不用研

右二十味，等分，唯大黄一味，倍用，并须新药，锉了秤为二剂，以水三升，宿浸明日五更，用铛文火煎，减去一升，绞取饮，可三盏，平旦空腹且服一盏，如人行五里，更服一盏，又如人行五里，更服一盏，至第二第三服，如药冷，用重汤暖之，不可冷服。若久病腹中虚，服至第三盏，即微利三两行，若腹中实者，至日午即转泻，宜用盆盛验之，必有恶浊黄水，或青黑恶物，出三五升，并气化为之泻，若不甚困，慎勿止之，必自住，若觉力乏，即服浆水粥补之，后隔三五日，更服一剂，还依此法服之。按徒都先生云：服第一剂，则病减半，至第二剂，则去根本，前复历试，绝重者，朝服一剂而暮已差，根本深者，服药当日肿消能起，但觉小腹内有块结，则须后剂去之，其药滓慎勿抛弃，布囊盛悬于风中，他日或觉，微有发动，则更煎药滓，可更治两人。徒都先生云：人家有此药滓，悬于户上，一家终不患疫气，此饮不独治水气，凡是气病皆治之，若患肺气，不限年月深浅，于此药二十味中，减去大黄，及诃梨勒，加贝母、人参，以童子小便煎，每日空心服之，当去病根。有患肺气困重者，因逢患水气，人服此药，偶得一盏服之，便当永差；有人一生患脚气，时时冲心，服此饮亦除根本。以此推之，但是气皆治，不独治水气而已。产妇、有娠人服之亦无妨，小儿及老人，随意加减，差后宜服顺气丸。

治水气，顺气丸方：

防己一两半 大黄二两半 犀角炙，镑 诃梨勒皮 牵牛子 赤茯苓去黑皮 葶苈炒 海蛤 芎藭 乾地黄焙 木通锉 大戟 桑根白皮锉 陈橘皮去白 防风去须 郁李仁去皮 木香各一两

右一十七味，捣罗为末，炼蜜丸，梧桐子大，每服十丸，空腹米饮下，觉壅不快，则加至十五丸，觉通则减至三五丸，大小便

不通，即加至三十丸，此药不独治水气，其功与前饮相类，若患水气人服，前饮后肿既消，便服此顺气丸，气顺血滑，体气轻健，即止。患脚气人，长合此药，将行备急。服前饮差，百日内即宜服五灵汤：

治水气，五灵汤方：

诃梨勒皮 木通锉 赤茯苓去黑皮 防己锉 陈橘皮汤浸去白，焙。各一两

右五味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎至一盏，去滓，渴即饮之，觉热即吃好茶。

治水气，牵牛五灵煮散方：

牵牛子炒 槟榔锉 木香 赤茯苓去黑皮 陈橘皮汤浸去白，焙。各一两

右五味，捣罗为散，如茶法，煎三两沸，渴即饮之。此药兼治一切脚气，脚气每觉心胸烦闷时，服一盏即愈；奔豚气上筑心胸，不可忍者，并三两盏，立效。

治水气，紫苏煮散方：

紫苏叶 防风去叉 桑根白皮切 白术锉碎，等分

右四味，捣罗为散，如茶法，煎三两沸，觉热即去白术，加甘草，功效如前方所说。又有蛇蛊，状与水病相似，四肢如故，小便不甚涩，但腹急肿，而蛊胀不下食，凡医多误作水气治之，宜细详审，当服太上五蛊丸。

治百病及诸色蛊，常合将行备急五蛊丸方：

雄黄研 椒目炒 巴豆出油尽 莽草 真珠末研 芫花醋浸，炒焦 鬼白 矾石烧令汁枯 藜芦去芦头 獭肝各一分 蜈蚣一寸 附子炮裂，去皮脐，半两 斑猫去翅足，炒，十枚

右一十三味，捣研为末，炼蜜丸，如小豆大，瓷合密收，每食后服一丸，如未效，日增一丸，以利为度，当有虫出，形状不可具载，虫下后七日内，切宜将摄。凡服此药一剂，蛊不能侵，百病尽除，勿食五辛。又蛇毒甚者，合五蛊丸未及，且以大豆渍酒，绞汁服半升，即差；又酒服桔梗犀角末，方

寸匕，日三服。中毒甚不能自服，斡口开与之，药下心头，当烦闷，须臾即苏。如此服七日后，宜食猪脾藏补养。今所录蛇蛊方，在卷末者，缘蛇蛊状似水病，恐人不辨，误作水病治之，且谓水药不验。杨廉所传地仙徒都先生神方一十五首，皆治恶病，而膜外水气方具于首，蛇蛊次之，余方世人无有传者，杨廉云：曾有亲识患水病，洪肿满状，顷刻必死，旦服此药，至暮获安，不忍弃其滓，常以绢囊盛之。凡煎防己汤，须用旧铛，于火中合之，烧令通赤，揩磨取净，免有油腻，又于药名二十味中，各取一字，合成四句歌之，庶使年久不忘。胡牵犀蒴海，汉扶戟通桑，青黄河麝橘，白郁紫防榔。

治膜外水气，神效牛李子丸方：

牛李子微炒 牵牛子微炒 吴茱萸水浸一宿，炒乾 青橘皮去白焙。各半两 杏仁汤浸，去皮尖双仁，生用，十五枚 葶苈纸上炒，少许

右六味，捣罗为末，用水浸蒸饼丸，如小豆大，每服三十丸，夜后煎橘皮汤下，以转下气为度。

治膜外水肿，泽漆丸方：

泽漆微炒，一两 水银炼 葶苈纸上炒 大戟

微煨 郁李仁汤浸，去皮炒 枳壳去瓤，麸炒。各一两半 甘遂 椒目微炒。各一两

右八味，捣罗为末，炼蜜丸，如小豆大，每服十丸，空腹米饮下，未利，加至十五丸。

治膜外水气，身肿，十水丸方：

藁本去苗土 泽漆微炒 大戟微煨 连翘 葶苈纸上炒 甘遂微炒 芫花醋浸，炒焦 桑根白皮炙，锉 赤小豆微炒。各三分 巴豆去皮心膜，麸炒出油尽，一两

右一十味，捣罗为末，炼蜜丸，如小豆大，每服五丸，空心米饮下，不利，加至十丸。

治膜外气，白牵牛子散方：

白牵牛子炒 青橘皮去白，焙，炒 木通锉。各一两

右三味，捣罗为散，每服一钱匕，煎商陆汤调下，大便下黄水为度，忌盐一百日。

治膜外水气，甘遂饼方：

甘遂 大麦面各半两

右二味，捣罗为末，以水和作饼子，烧熟热服之，如不利，以熟饮投之，如利，以冷水洗手面即止。

必用全书

水肿证

神应散：治十种水气，五蛊、水蛊、血蛊、酒蛊、气蛊，四肢浮肿，腹胀，小便不通，大便涩，黄蘗，不思饮食，并皆治之。

广木香三钱 必用之书二钱 泽泻 槟榔 椒

目各半两 大黄一两半 黑牵牛一两 黑附子一只，重一两者佳，半只湿纸裹，炮裂

右为细末，每服五钱，樟柳根自然汁、蜜一大匙，将前附子同搗碎，取汁，放温，五更同药调，面东服。忌盐酱蜜腥膩、房事一年。

拔粹方

水肿证

如水肿因以气为肿者，加橘皮。

如因以湿为肿者，煎防己黄耆汤，调五

苓散。方在活人。

如因热为肿者，八正散①。方见诸淋门。

① 八正散：方见本书卷一百三十三诸淋门二引简易方。

如以热燥于肺为肿者，乃绝水之源也，当清肺除燥，水自生矣，于梔子豉汤中加黄芩。

如热在下焦，阴消，使气不得化者，当益阴而阳气自化，黄柏内加黄连是也。

如鼓胀之病，治之以鸡矢醴酒调服。

如水胀之病，当开鬼门，决洁净府也，白茯苓汤主之：

白茯苓 泽泻各二两 郁李仁五钱

右咬咀，作一服，水一碗，煎至一半，入生姜自然汁服，无时。后用白术丸：

白术 泽泻各等分

右为细末，煎服，或为丸，煎茯苓汤下之。末治之法，黄耆芍药建中之类以调养之。忌房室、鱼酒等物。

楮实子丸：治水气鼓胀，洁净府。

楮实子一斗五升，熬成膏 白丁香一两半 南北经验方、卫生易简方、袖珍方、玉机微义一两 茯苓二两

右为末，用楮实子膏为丸，桐子大，易简方每服三四十丸。服至小便清利及腹胀消为度，后服中治调养药，疏启其中，五补七宣，即其理也。

大戟散：治水肿腹大如鼓，或遍身皆肿。

大戟 白牵牛头末 木香各等分

右为细末，每用三钱，以猪腰子一对，批开，掺药在内，烧熟，空心食之。如食左腰子塌左臂，右腰子塌右臂。如肿不能全去，于腹绕脐涂甘遂细末，饮甘草水少许，其肿尽去。南北经验方、袖珍方、玉机微义、卫生易简方同。

肿 胀 证

五脏六腑皆有胀，经云：平治权衡，去菟陈铎，开鬼门，洁净府。平治权衡者，察脉之浮沉也；去菟陈铎者，疏涤肠胃也；开鬼门者，发汗也；洁净府者，利小便也。蛊胀之病，治以鸡屎醴酒调服，水胀之病，当开鬼门、决洁净府也。

治水肿，蝼蛄去头尾，与葡萄心同研，露七日，曝乾为末，淡酒调下，暑月用佳。

又方：枣一斗，锅内入水，上有四指，用大戟并根苗盖之，遍盆合之，煮熟为度，去大戟不用，旋旋吃，无时，尽枣决愈，神效。

王氏集验方

治 水 肿

十种丸：治水气浮肿，上气喘急，手足头面腹肚皆肿，十二种肿疾，一切癥瘕积聚，两胁肋疼痛，小肠疝气，脬囊浮肿，并皆治之。

雄黄去砂石 大戟 商陆 甘遂去直者 芫花醋煮，焙 椒目 槟榔 葶苈子隔纸炒 桑白皮各一两 巴豆去油，半两

右为末，面糊为丸，如梧桐子大，每服三十丸，五更初，温枣汤下，利下黄水并恶物为效。一法去椒目，用泽泻。

此方外舅高斋梁公家传经验，东野得之，参详宣明论雄黄神金散，药味相似，特此药

为丸耳！外舅以医肿驰名，置田数十顷，此亦医之得利也。余不敢自秘，矧梓欲传远也。

三圣丹：治水肿。

甘遂三钱 胡椒三钱 巴豆去油，一钱半

右为细末，醋煮面糊丸，如梧桐子大，每服七丸或二七丸，随病虚实加减丸数，五更初葱汤送下。

大戟散：治水溢四肢浮肿。

白大戟去粗皮

右不以多少，为细末，每用一钱，空心温酒调下，利下，四肢水并从小便中出，其肿立消，真良方也。

槟榔散：治水气浮肿。此药可与十种丸间日服。

茯苓皮 槟榔 枳壳 桑白皮 紫苏叶
大腹皮 猪苓_{去黑皮} 泽泻 白术 川羌活
川芎 葶苈子_{隔纸炒} 陈皮 甘草 商陆 木
通 生姜皮

右等分，为粗末，每服四钱，水一盞半，煎至一盞，日三服。此方内具五苓散、五皮散，加之顺气药，最为切当。水气浮肿兼有鼓胀，两胁肋如有物支撑硬痛，及脐腹有块结者，可用四炒枳壳丸^①同服。四炒丸方见诸气门。

乌梅丸： 治水气痰喘。

乌梅取肉一两，细锉，炒乾 巴豆半两，去皮心膜并油

右为细末，醋煮面糊丸，如绿豆大，每服七丸，枣汤下。

治涌水证，肺移寒于肾，名曰涌水。其证如溢，裹^②里裹浆，或遍身肿满，按腹不坚，疾行则濯濯有声，或咳喘不定，葶苈丸主之。

葶苈_{隔纸炒} 泽泻 椒目 桑白皮_锉 杏仁_{去皮，麸炒} 木猪苓_{去黑皮}。各半两

右为末，蜜丸如梧桐子大，每服二十丸，玉机微义二三十丸。葱白汤下，不计时候，以利为度。

医方大成

水 肿

和剂方五苓散^③： 治水肿，小便不通者，加木通、茵陈。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。方见诸暑门。

和剂方五皮散： 治风湿客于脾经，气血凝滞，以致面目虚浮，四肢肿满，心腹膨胀，上气促急。永类铃方此下云：兼治皮水、妊娠胎水。

五加皮 地骨皮 生姜皮 大腹皮 茯苓皮各等分 铃方云：一方加白术、磨沉香入

右咬咀，每服三钱，水一盞，煎至八分，热服，不拘时。切忌生冷、油腻、坚硬等物。澹寮去五加皮、地骨皮，用陈皮、桑白皮。

医方集成、南北经验方、袖珍方同。

御药院方煨肾散： 治肾经积水，流注经络，腿膝挛急，四肢肿痛。

甘遂半两，生 木香一两

右为末，每服二钱，南北经验方、袖珍方一钱。以豕猪腰子一只，批开，去筋膜，掺药在内，淹匀，用薄荷裹定，外用纸四五重再裹，以水蘸湿，于火内煨熟，临卧细嚼，温酒送下，当下黄水，是其效也。医方集成、永类铃方同。

御药院方葶苈丸： 治脾经受湿，流注四肢，足胫浮肿，小便涩少。袖珍方治腹中湿热气，目下作肿，如卧蚕之状，两足

胫微肿。病在肾，肾者，少阴也；标在肺，肺者，太阴也。故中满气咳嗽喘息者，有昔每就卧则右胁有气上冲，肩腋与缺盆相牵引不快，少思饮食。

苦葶苈半两，炒，研 袖珍方甜葶苈 郁李仁_{去皮，研} 赤茯苓_{去皮} 袖珍方赤茯苓 桑白皮_炙。各三分 袖珍方各三钱 黑牵牛_{生，取头末半两} 袖珍方半生熟 汉防己 川羌活 陈皮_{去白} 袖珍方各三钱 泽泻各二分 袖珍方三钱 白术半两

右为末，炼蜜丸如梧桐子，每服五十丸，温水送下，袖珍方每服二三十丸，空心日午，姜橘汤下。不拘时。医方集成、永类铃方同。

三因方当归散： 水肿之疾，多由肾水不能摄养心火，心火遂不能滋养脾土，故土不制水，水气盈溢，气脉闭塞，渗透经络，发为水肿之证，心腹坚胀，喘满不安。

当归_洗 木香_煨 赤茯苓 桂心 永类铃方肉桂。玉机微义桂 槟榔 赤芍药 牡丹皮 陈皮 木通 白术各等分

右咬咀，每服三钱，微义半两。水一盞，紫苏五叶，木瓜一片，煎八分，温服。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

① 四炒枳壳丸：方见本书卷八十八诸气门三引简易方。

② 裹：素问气厥论作“囊”。

③ 五苓散：方见本书卷二十五诸暑门一引三因方。

三因方十枣丸：治水气，四肢浮肿，上气喘急，大小便不通。

甘遂 大戟 芫花各等分

右用枣子煮熟，去皮核，以肉杵烂如膏，丸如梧桐子，清晨，热汤送下四十丸，以利去黄水为度，否则次早再服。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、卫生易简方同。

杨氏家藏方消肿丸：治水气腹胀，头面四肢阴囊皆肿，喘急咳嗽，睡卧不安，小便赤涩。

淡豉二两，新好者，研 巴豆一两，水半升，煮令干，去心并出油 京三棱煨 大戟新者 杏仁烧存性，研。各半两 五灵脂去沙石，一分

右为末，以生面水调搜和，杵千百下，丸如绿豆大，每服五丸，南北经验方、玉机微义五十丸。煎桑白皮汤送下。大便秘者，加至十丸。喘急者，加杏仁，去皮尖，煎汤送下。忌甘草、盐酱。医方集成、袖珍方、永类铃方同。

百一选方葶苈丸：治肺气咳嗽，面目浮肿，喘促不安，小便赤涩。

汉防己二两 木通 甜葶苈隔纸炒令紫色。各一两 杏仁二两，去皮尖，取仁麸炒黄，二两 贝母煨令黄，一两

右为末，枣肉丸如梧桐子，每服五十丸，煎桑白皮汤下。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

三因方分气补心汤：治心气郁结，发

为四肢浮肿，上气喘急。

大腹皮炒 香附子炒去毛 白茯苓 桔梗 各一两 木通 甘草炙 川芎 前胡去苗 青皮炒 枳壳去白，麸炒 白术各三分 细辛去苗 木香各半两

右咬咀，每服四钱，水一盏，姜三片，枣一枚同煎，食前服。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

和剂方木香分气丸①：治一切气逆，心胸满闷，腹胁胀急，咳嗽冷痰，气不升降，并皆治之。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。方见诸气门。

直指方杏苏饮：治上气喘嗽，面目浮肿。

紫苏叶二两 医方集成紫苏子一两 五味子 大腹皮 乌梅肉 杏仁去皮尖。各两半 陈皮 桔梗 麻黄去节 桑白皮炒 阿胶炒。各七钱半 紫菀 甘草炒。各一两

右咬咀，每服三钱，水一盏，姜五片，煎服。南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

直指方郁李仁丸：治水气乘肺，动痰作喘，身体微肿。

葶苈隔纸炒 杏仁去皮尖 防己 郁李仁炒 真苏子 陈皮 赤茯苓各半两

右为末，炼蜜丸如梧桐子，每服四十丸，食后，紫苏汤下。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

袖珍方

水 肿

加味肾气丸：治脾肾虚损，腰重脚肿，小便不利。

白茯苓去皮，一两 玉机微义三两 附子炮，二两 微义半两 泽泻 官桂不见火 川牛膝去芦，酒浸 车前子酒蒸 山药炒 山茱萸取肉 牡丹皮去木。各一两 熟地黄半两 微义四两

右为末，炼蜜丸如梧桐子，每服七十丸，

空心，米饮下。

牛郎丸：治水气肿。

槟榔 枳壳麸炒 黑牵牛 白牵牛半生熟 右各等分为末，水丸，每服五六十丸，商陆汤下。

治蛊胀等证。

大黄 黑牵牛 白牵牛 甘遂 泽泻②

① 木香分气丸：方见本书卷八十七诸气门二。

② 泻：袖珍方此下注有“各”字。

一两 蓬术 三棱 槟榔^①五钱 土狗二七介

右为末，每服三钱四钱，先以商陆汁调已上药为糊，次用热酒化服，取利为度。

十水丸：治十种水气，四肢肿满，面目虚浮，以手按之，少时方起，喘急不得安卧，小便赤涩。

远志去心 菖蒲 椒目 羌活 大戟 肉豆各一两 泽泻 猪苓 甜葶苈^② 白牵牛^③各半两

右末，面糊为丸，如梧桐子大，每服三五十丸，米饮汤下。

茯苓琥珀丸：治水气乘肺，遍身浮肿，中焦痞隔，气不升降，咳嗽喘促，小便不利。

赤茯苓 防己各一两半^④ 苦葶苈三两半^⑤ 紫苏子 琥珀一两^⑥ 郁李仁七钱半^⑦ 杏仁一两一钱^⑧ 陈皮一两二钱

右为末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服六七十丸，人参汤下。

塌胀丸：治水病，浑身肿胀，喘急，小便不利。

商陆三两 赤小豆五两 陈皮二两 木香一两
右为末，水丸如梧桐子大，每服七八十丸，赤豆汤下。

海蛤汤：治水气，肢体肿满，元气发动，遍身壮热，小便不通。

海蛤 泽泻 猪苓 木通 滑石 桑白皮 葵子

右各等分为散，每服八钱，水一盏半，灯心、通草煎至八分，去渣，通口服，食前。

茯苓汤：治脾气不实，手足浮肿，小便赤涩，气急喘满。

赤茯苓 泽泻 香附子 陈皮 桑白皮 大腹皮 乾姜

右各等分，咬咀，每服一两，水二盏，煎至一盏，去渣，温服，不拘时候。

商陆散：治十种水气，取水。

商陆汁一盞 甘遂末一钱

右土狗一介，自死者，研，同上药，只作一服，空心服，日午水下。忌盐一百日，

忌甘草三日。

分水散：治面浮水肿。

土狗一介 轻粉一字

右末，搐鼻内，其黄水尽从鼻中出。

槟榔丸：治水蛊。

槟榔 郁李仁各一两 甘遂五钱 续遂子五钱 茴茹 商陆 黑牵牛 大黄各一两 木通五钱 海金沙五钱 滑石一两

右末糊丸，如梧桐子大，每服三十丸，温酒下。如泻，白粥补之。常服只吃十丸至十五丸。忌盐、酱、醋、油腻、生冷、面等物。

木香塌肿散：

海金沙二钱 猪苓 甘遂各三^⑨钱 大黄四钱。一方四两 木香三钱 轻粉三钱 射香少

右末，量虚实服之，用樟柳根槌酒调下，每服五钱，空心服。

导气通经汤：治脾气有余，及气不宣通，面目手足浮肿。

陈皮^⑩ 桑白皮 白术 木香 茯苓各一两^⑪ 霖雨时加泽泻五钱

右咬咀，每服一两，水二盏，煎至一盏，通口服，不拘时。

香枣丸：治蛊气病。蛊有十种。

苦丁香

右为细末，煮枣肉丸，如梧桐子大，每服三十丸，煎枣汤送下，空心服立效，三服立愈。经验秘方、简奇方同。

白术木香散：治喘嗽肿满，欲变成水病者，不能卧，不能食，小便秘。

白术 猪苓去皮 甘草 泽泻 赤茯苓

① 榔：袖珍方此下注有“各”字。

② 苈：袖珍方此下注有“炒”字。

③ 牛：袖珍方此下注有“炒”字。

④ 半：袖珍方无此字。

⑤ 半：袖珍方此下有“去皮”二字。

⑥ 两：袖珍方此下有“别研”二字。

⑦ 七钱半：袖珍方作“一两七钱半汤浸去皮”。

⑧ 一两一钱：袖珍方作“汤浸去皮尖双仁者麸炒一两二钱半”。

⑨ 三：袖珍方作“二”。

⑩ 皮：袖珍方此下注有“去白”二字。

⑪ 两：袖珍方此下有“去皮”二字。

各五钱 木香 槟榔各三钱 陈皮二两 官桂二钱
滑石三钱

右咬咀，生姜三片，水二盏，煎至一盏，去渣，通口服。

退肿塌气散：治积水惊水，或饮水过多，停积于脾，故四肢肿而身热，宜用药内消，其肿自退。

赤小豆 陈皮 萝卜子 甘草炙。各五钱
木香炮，一分

右咬咀，每服一两，生姜三片，枣子一枚，水二盏，煎至一盏，去渣，通口服，食前。

赤茯苓散：治大人小儿水气肿满，喘急不止。

赤茯苓 桑白皮 贝母各一钱 升麻 甘草 桔梗炒 杏仁 甜葶苈炒。各三钱 经验良方已上五味各半钱

右咬咀，每服一两，水二盏，煎至一盏，去渣，温服，不拘时候。良方每服三钱，水一盏，煎六分，小儿作三服。

治水蛊，商陆根，赤者，杵烂，贴脐心，绢帛缚定，病自小便出。

蛊药七圣君子，名方著在烟霞，白皮甘遂与乾葛，商陆槟榔配合。葶苈牵牛等分，休将各物争差，豆汤调服胜丹砂，水胀心膨消下。

七圣君子散：要辨患人面生黑色者，肝死；两肩凸者，肺死；脐中突出，脾死；两手无烟霞圣效方作鱼纹者，心死；下注脚肿者，肾死。此五证，内显一证者，不治也。其余一切水食鼓病，皆治之。

白樟柳根圣效方细锉 葛根圣效方细锉 桑白皮圣效方去赤 甘遂 续随子

右各等分为末，看虚实大小加减，服三钱，圣效方三钱五钱。病重服七钱，煎绿豆汤调下。圣效方空心绿豆汤一小碗调下。忌生硬、油腻、荤腥、盐、酱、湿面、鱼肉一切发病之物，房室一百日。宜服白粥米食补之。如服药取下虫或鱼脑长虫相似。圣效方又云：如未

见，依前再服此药，若得验效，却服消导七香丸。杜大戟俗呼猫儿眼精根是也。一握捣罗，熟枣肉就和，杵千下，丸如弹子大，每服二丸，细嚼，白汤送下，日进三服，觉腹中温暖，见小便利为度，大有神效。

牵牛汤：治腹中有湿热气，足胫微肿，中满气急，咳嗽喘息，小便不利。

牵牛头末一两 制朴五钱 经验良方厚朴姜制
右每服二钱，姜枣汤调下，水丸亦可，姜枣汤送下亦得。良方又云：或临时水丸，梧桐子大，姜枣汤下三十丸。

治遍身肿满，脏腑自利。

木香一钱 香附子 紫苏 大腹皮 橘皮 茯苓 紫苏子各四钱 甘草 槟榔 桔梗各三钱 半夏二钱 五味子二钱

右咬咀，每服一两，水二盏，生姜三片，煎至一盏，去渣，通口服。

顺气丸：又名气宝丸。治腰胁俱病，如抱一瓮，肌肤坚硬，按之如鼓，两脚肿满，不能屈伸，自头至臆中，瘦脊露骨，胸膈痞涩，四肢无力。

木香不见火 茴香炒 羌活 槟榔 木瓜 川芎 当归酒浸。各半①两 黑牵牛二两 青皮炒 陈皮炒。各一两 大黄一两半 皂角不蛀，四两。一方陈皮半两、槟榔一两，不用木瓜

右末，熬皂角膏丸，如梧桐子大，每服五六十丸，温汤下，食前。一方无木瓜，用生姜灯心煎汤下，治一切气血凝滞，风毒炽盛，脚气走注，作肿毒，或大便秘。脚气入腹满闷，寒热往来，状类伤寒，并宜服之。

鸡屎醴散：治鼓胀，旦食不能，暮食痞满。

大黄 桃仁去皮尖 鸡屎醴乾者

右各等分为末，每服一钱，生姜三片，煎汤调，食后临卧服。

① 半：袖珍方作“一”。

永类铃方

杂病水肿

肿药，用针砂铁蛾，即铁匠家打下飞落者，以入元子，一生须断盐，盖盐性濡润，肿再作，不可为矣。制法：用上等醋煮半日，去铁蛾，取醋和蒸饼为丸，姜汤服三四十丸，以效为度，亦特借铁蛾气耳。日华子云：煎汁服之，不留滞于藏府，借铁虎^②之气，以制肝木，肝木弱，不能克脾土，伐其土之邪，而水肿自消矣。

又周益公阴德录治蛊肿秘方，用胆凡，水肿亦用^③，用信州、蒲州明亮如翠琉璃似鸭觜者，亦以米醋煮制，胜针铁矣。盖胆凡

亦铜之精液，以其味辛酸，入肝胆制脾鬼，皆佐以君臣^④之药。

安城魏清臣肿科黑丸子消肿，独不传此其妙也。此老尝授以疏顺饮，即二十四味木香流气饮加减，咽下沉香丸，治气肿。

经验治食气，遍身黄肿，气喘不得食，心胸满闷，不蛀皂角，肥长七八寸者，去皮子，涂以好醋，炙焦、一两，净陈皮一两，巴豆七十个，去油膜，作细末，薄醋糊为丸，麻子大，橘皮^⑤吞下三丸，日三服，隔日添一丸，以利为度。常消酒食，仍醋磨墨为衣。

又万全丸^⑥：治肿尤快，赵神眼救母已验。用斑猫，此品最利小便。方见积聚门。

经验秘方

蛊气

汴梁省完颜郎中，蛊气数年不愈，此药得效。马知州因省差亲见。

大戟五钱，生用。为极细末，每服三钱

右用无脂膜净猪肉四两，于炙床上烧熟，用水一大盏，将药三钱，煎至八分，温服，后将熟猪肉任意吃，余药二钱，如病去十分，

不须用药，若有不尽，将此药二钱，用温米汤作丸，每服一十丸，米汤送下，尽此药则止。大忌百日内食盐、酱、肉、面，若犯之必不可救。妇人有此证者，加当归一钱半。同用此方，治十等蛊气，不得不传与人，大有阴德。简奇方同。

治腹膨胀，用生萝卜、熟萝卜俱各研碎汁，和匀，煮萝卜汤调服。简奇方同。

经验良方

肿胀

论水肿诸证

夫水气之为疾，皆因脾元虚惫，土不制水。水属肾所主，土弱则水妄行，泛滥于四肢，始则注于皮肤，久则伤及五脏。五脏受病，未有不死者，故有五不治之证，救之不早，败证出焉。青、赤、白、黑、黄、风、气、悬、鼓、石，虽名为十，不脱五形。其

始发也，多因喘疾，夜不得卧，脾困而水积，或因足涉雨水泥途，辛苦而得之，或卧于湿地，或为毒风所伤，或为酒食伤于脾胃。其肿形色赤，心病；色黑，肾病；色白，肺病；

① 元：普济方卷一百九十一水病门作“鸡”。

② 虎：普济方卷一百九十一水病门作“蛾”。

③ 水肿亦用：普济方卷一百九十四水病门作“治水肿”。

④ 入肝胆制脾鬼，皆佐以君臣：普济方卷一百九十四水病门作“补肝胆利脾胃，应对证佐以臣使”。

⑤ 橘皮：肘后备急方卷一引经验方作“食后陈橘皮汤”。

⑥ 万全丸：方见本书卷一百十二积聚门四。

色黄，脾病，各见一证，皆归主于脾。凡腹上青筋，不可治；缺盆平满，不可治；脐凸如梨，不可治；掌心平满，不可治；足心平满，不可治；何也？足心平者，肾脏烂；掌心平者，心脏烂；脐凸者，脾脏烂；缺盆平者，肺脏烂；腹上青筋者，肝脏烂；此五证见者为难治。浮者是风，因伤风毒；郁闷是气，按之则两边走动；垂者，曰悬；其鼓者，形急；石者，形硬。其状既异，故所主用药亦不同也。所谓药之大戟、甘遂、葶苈、牵牛、续随、芫花，各主其一证，其为调理，各有法度，当审其脉息，辨其证候，相其老少虚实而治之，未有不效验者。药方详具于后。

男子用：

红牙大戟炒，主脾 甜葶苈炒，主肝 甘遂炒，主心 黑牵牛半生半熟，主肾 续随子炒，去壳，主肺

右五味各用一两，观其五脏病证，主其病之药加一两，共二两，并为细末，煎灯心汤，五更初面东方服一钱，茶末多^①，相老少虚实加减。至天明，其水下三五次，其肿即消，却用生葱姜煮粥止之，隔日服平胃散补贴。如体虚，不堪再下者，只用前药，面糊为丸，三日一服二十丸，谓之磨化^②，屡效。食忌如后。

女人用：

芫花醋浸，瓦炒七次 牵牛黑者，半生半炒。各等分

右为细末，醋煮面糊为丸，如梧桐子大，每服三十丸，相虚实下茶清咽，五更初面东方服。天明其水即下，用前法粥药补之，妇人止用二味，用手捺有窟深者可医。忌生盐、油、酱、豉、面、醋、羊、鹅等毒食生冷，只可吃精肉。如欲食盐，炒盐食之，以少为贵，不食尤好。服药之日，须忌甘草。

玄胡丸：治消积聚癥瘕，解中外诸邪所伤。

玄胡索 青皮去白 陈皮去白 当归 木香 雄黄别研 京三棱 生姜各一两

右为细末，酒面糊丸，如小豆大，每服五七丸，生姜汤送下。

治腹胀气喘，坐卧不得。

沉香 木香 枳壳各半两 萝卜子一两，炒
右为细末，每服三钱，水一盏，姜三片，煎七分服。

治脾虚腹胀，不进饮食，快气宽中。

萝卜子炒 槟榔煨 牵牛头末 木香各半两
右为细末，水煮面糊为丸，如梧子大，每服三十丸，姜汤下。

甘甜丸：治水肿腹胀，用甘遂半两，水煮，甜葶苈一两，炒，细辛去苗，一两半，川椒二两，炒，各为末，蜜丸梧子大，晨朝日午临卧，白汤下，每次服十五丸。

治遍身黄肿，外肾亦肿。

枳壳炒 香附子去毛，炒 茴香微炒 萝卜子微炒。各等分

右为细末，煮面糊为丸，如梧桐子大，煎冬橘叶汤，空心服，下黄水即安，每服五七十丸。

万全丸：治诸般食积、气积、血气、蛊胀之类。如治蛊胀，加香附子末，汤调一二钱吞下。此药治肿犹快，赵神眼救母已验。方：

右用石菖蒲去根须，锉如米大，半斤重，斑猫虫半斤重，去足翅，同菖蒲慢火炒，不可烧了，如菖蒲黄色，提起，拣去斑猫，用小布袋盛起菖蒲，两人牵掣布袋，去尽斑猫屑止，将菖蒲研为细末，用米醋煮糊为丸，如梧桐子大，每服三十丸或二十丸，随意加减，用温酒或热水，不拘时候。

酒肿，肺气虚。

十种水病并根源证状方法

一、青水，先从左右肋肿，根在肝。大戟，微炒。二、赤水，从舌根起，根在心。甜葶苈，微炒。三、黄水，从腹肿起，根在脾。甘遂，微炒。

① 茶末多：普济方卷一百九十二水病门引经验方作“用药多少”。

② 化：普济方卷一百九十二水病门引经验方此下有“丸”字。

四、白水，从脚肿起，根在肺。藁本。五、黑水，从外肾肿起，根在肾。连翘。六、玄水，从面肿起，根在外肾。羌花，米醋浸炒。七、风水，从四肢肿起，根在骨。泽泻。八、石水，从肾肿起，根在膀胱。桑白皮。九、蒿水，从满腹肿起，根在小肠。巴豆，去油壳。十、气水，或盛或衰起，根在腹。赤小豆。

右十般肿病，各有根源，种种不同，看十种病根，以病根所主之药除一味一两，余九味各半两，依法修治，焙为细末，炼蜜丸梧桐子大，茯苓汤下十丸，每日三服。忌盐百日外，忌鱼鲙、面食、一切毒物，及不得行房。此病去生甚远，取死甚近，得此方，慎勿轻贱，虽千金难换，但欲天下人安故也。获痊之后，更服后补药，传此方者，前此疗人多矣。余观此方，存心用药甚仁，尤详于前方，苦不欲显其名，真大善知识也。

补药方：

肉桂 乾姜 肉豆蔻 青皮 莪术 川芎 槟榔 桔梗各等分

右为细末，每服三钱，空心，沸汤调服。

香苓散：治水气，四肢浮肿，腹胁妨闷，大便秘涩。

木香 赤茯苓各一钱 大黄炮 甘草 鳖甲炙各二钱 黑牵牛三钱，头末

右为细末，温熟水调下半钱，以利为度。

治酒肿及脾虚发肿。

右香附子净洗，去皮毛，用酸米醋煮，焙乾，嚼一二十枚。久之，败水渐从小便利去，

肿退，仍能饮食，充壮胜前，委有神效。如惮咀嚼，醋煮香附子，焙乾为末，醋糊丸服亦可。又方用皂角五片，锉，同煮生萝卜十数枚，用水煮乾，去皂角，捣烂萝卜为丸，萝卜子煎汤，随意服，或浆水吞服。难丸如乾，宿蒸饼丸。

牛黄通膈丸：治大人小儿，风痰喘咳，积聚诸疾，水气浮肿。

黑牵牛头末 大黄 木通各等分

右为末，滴水丸麻子大，食后，温水下，量大小加减服。气喘者，煎桑白皮汤送下。

吴茱萸丸：治水肿腹胀。

吴茱萸四两 甜葶苈二两，炒 甘遂一两，水煮右焙乾，为末，蜜丸梧桐子大，晨午临卧，米饮服七丸。

羌活散：治水气。

羌活 萝卜子炒，等分

右为细末，温酒调下二钱，日进二服。

茯苓散：治肿满，利小便。

郁李仁四钱 茯苓 白术 甘遂各一钱 陈皮一钱半 槟榔二个

右为细末，姜枣汤调下一钱。

治水肿。

右用椒目、茯苓皮二味，不以多少，煎汤，如汤水饮。

归表汤：治水气，四肢虚肿。

羌活二钱半 青皮半两，炒 黑牵牛头末，一两

右用末，每服一钱，吴氏集验方三钱。以樟柳根、绿豆、桑白皮煎汤调下。

医 林 方

水 气

防己汤：治水肿。

防己 海蛤 赤茯苓 木香 大戟 防风 犀角 胡椒 白术 甜葶苈 木通 桑白皮 紫苏叶 牵牛 陈皮 诃子 郁李仁 槟榔已上各一两 大黄二两 麝香少许

右锉，如麻豆大，每服五钱，实者一两，用水浸一宿，来日平明，煎至一大盏，入麝香同煎，去滓，热服。到日中取下浊黄水三二升，来日不服药，觉脐下肿起，第三日依前服，又取下黄黑水三五升为验。无问老幼，皆可服之。后服利小便紫苏散二三服。

紫苏散：

木通 防己 陈皮 白术 紫苏叶 防风 桑白皮^{上各等分}

右锉如麻豆大，每服五钱，通草同煎，去滓，温服，后服顺气丸。

顺气丸：

牵牛^{半两，一半生，一半熟} 桑白皮 赤茯苓 防己 羌活 陈皮 泽泻^{已上各三钱} 甜葶苈 郁李仁^{汤浸，去皮} 白术^{已上各半两}

右为细末，炼蜜为丸，如桐子大，每服二三十丸，加至微利为效，食后，温水送下。

烧青丸：

轻粉 硃砂 鹰条 白丁香 松白霜 粉霜^{已上各一钱} 石燕子^{烧醋蘸} 海马^{各三介} 海金砂 青黛^{各三钱} 滑石^{半两}

右为细末，米粥为丸，如桐子大，青黛为衣，先用龙脑擦牙里外，每服三丸，煎八宝散下之。

八宝散：

通草 灯心 木通 泽泻 蓬麦 车前子根 白茯苓

右各等分，锉如麻豆大，每服三钱，水一盞同煎，去滓放冷，服烧青丸，第一日三丸，一服，二日四丸，二服，以此加至五日服足。后用管仲黄连散嗽之五七次，此药疑少一味，然而愚未敢妄添。

管仲黄连散：

管仲 黄连 板蓝根 山豆根

右各等分，为粗末，每服三钱，水一大盞，熬汤嗽之。

凡人盛气，四肢不肿者，为蛊。妇人有此证，名曰血蛊。

远志 苦葶苈 白附子 苦丁香 甘草 草乌头 猪牙皂^{角半两} 巴豆^{半两，炙油}

右为细末，葱汁和丸，如梧桃子大，每用一丸，绵子微裹了，用竹筒子送在阴中，三二时作寒热，肢节头疼，恶物下三五升为效，后服石中黄散。

石中黄散：

石中黄火烧醋蘸七次，为细末，每服三钱，温酒调下。

烟霞圣效方

水 肿

防己汤：主风湿，四肢疼痛挛急，浮肿。出千金翼方。

木防己^{三两} 茯苓^{四两} 川芎^{三两} 桂心^{三两} 桑根白皮^{切，二升} 甘草^{六两} 芍药^{二两} 大枣^{十三枚，擘破} 麻黄^{三两，去节}

右切，以水一斗二升煮麻黄，减一升，内药，煮取三升，分三服，服后汗出，渐出令遍身，以粉粉之，慎风。

治一切诸水气：

黑牵牛^{头末不以多少}

右件与蒜捣烂，同前药成剂，丸如梧桐

子大，每服一百丸，水半碗，煎三五沸，放令绝冷，续续分作或五丸六丸，或十丸，空心服尽，日进二服，觑虚实，以利为度。忌腥荤、油腻、酸醎、湿面、生硬、冷物，可服白粥百日。

治鼓气，除水鼓外，四证皆治。

头罗白面^{不以多少} 猪鼻膏^{二片，猪鼻隔是也}

右件二味，捣为膏子，都为丸，火烧灰，又用老龙觔^{胃过碗底葛条是也，如不曾胃者不中}另烧为灰，各等分为末，每服二钱，空心送下，日进一服。此药一料可治一个，如未愈者，再服一料，神效。

寿亲养老书

磨积丸：治老人，磨滞积，去浮肿。

厚朴 白姜 缩砂 胡椒 青皮 苍术
麦芽 陈茱萸 肉桂_{不见火}

右用醋同盐煮，再焙乾为细末，酒糊为

丸，如梧桐子大，每服十丸，日午或临睡，香附子煎汤吞下，橘皮汤亦得。此方老幼常服，快脾进食。

施圆端效方

蛊胀水肿

大沉香尊重丸：治蛊胀腹满，水肿遍身，满气逆，呕哕喘乏，小便赤涩，大便不调，一切中满下虚，危困病证，其效不能尽述。

滑石三钱 沉香 丁香 人参 槟榔 车前子 葶苈各二钱 拔粹方苦葶苈 青皮去白 白牵牛 枳实炒 木通各四钱 胡椒 木香 海金沙 蝎尾去毒 茯苓 肉豆蔻各一分 拔粹方白豆蔻 萝卜子六钱，炒 白丁香一钱半 郁李仁汤浸，去皮，一两一分 拔粹方加陈皮，去白，四钱

右为细末，生姜自然汁打糊为丸，如豌豆大，拔粹方桐子大。每服二十丸，生姜汤下，不拘时候，日进三服。忌盐鱼果肉面食，单服米粥。常治水蛊用尊重丸为正，散肿丸为副，日各二服，累获大效。如蛊胀高腹，肚有些小青筋，肿少胀多者，单服此药。

散肿丸：治水肿，小便涩。古涇张君玉方。

右以葶苈二两，微炒为细末，枣肉丸，如梧子大，桑白皮汤送下，每服三十丸，日进二服。若加防己、人参各半两，名防己丸。

塌气丸：治中满下虚，单腹胀满，虚损。圣惠方。

陈皮去白 萝卜子炒。各半两 胡椒 草豆蔻去皮 木香 南青皮去白。各三钱 蝎尾去毒，二钱半

右为细末，水糊为丸，如梧子大，每服三十丸，食后，米饮下，日进三服。忌如前，

服白粥百日，重者一年。小儿麻子大，每服十丸，桑白皮汤下，日进三服。如阴囊洪肿冰冷，次用沧盐、乾姜、白面各三钱，水和膏子摊纸上，涂小儿阴囊上。

中经丸：治蛊胀，虚肿满胀，不思饮食。上党李子良三方。

神曲炒 乾姜炮。各一两 麦蘖炒，二两 吴茱萸半两。汤洗七次，焙乾

右为细末，面糊为丸，如梧子大，每服三十丸，温酒送下，食前，日进三服。

木香枳黄丸：治脾胃气虚，胁肋胀满，饮食不进，大小便涩。

大黄半两 木香 枳壳去穢，麸炒 郁李仁 青皮各三钱 木通 橘皮各四钱 巴豆二钱，取霜

右为细末，炼蜜为丸，如梧子大，每服六七丸，生姜汤下，食后。

丁香散：治腹胀硬满，水肿遍身，小便涩少。浚州卫县康子明三方。

丁香一钱 胡椒 益智各二钱 桂二钱半 青皮去白 陈皮去白 甘草炒，三钱 茯苓 白术 连翘 桑白皮 木香 枳壳去穢，麸炒 木通 车前子炒。各二钱

右为细末，每服三钱，水一盏半，生姜五片，煎至七分，和滓温服，食前，日进三服。

神效丸：治通身肿满，痰气食积，横泻脾气。

羌活 白术各半两 陈皮去白，三分 木香 一两 木通 黄耆 桑白皮切，炒。各三分 黑牵

牛半生半炒，取头末十两

右为细末，炼蜜为丸，如弹子大，风壅痰滞，清头目，生姜汤化下；食积，泄泻痢，枣汤化下一丸；小便涩，灯心汤下，得利为度。后服米粥三日。

补虚千金散：

藿香叶 甘草炒 乾姜炮 神曲炒 茯苓
去皮。各一两 陈皮去白 厚朴姜制。各二两 人参
桂枝各半两

右为细末，每服二钱，水一盞，生姜五片，煎至七分，和滓，食前，日进三服。

吴氏集验方

水 肿

祛浮饮： 治男子妇人，四肢浮肿，将成水气。

川当归一两，洗去土，切 郁李仁半两 白术一两 陈皮红半两 白茯苓一两 甘草半两，炙 葶苈子半两，炒 川木通半两 槟榔半两，鸡心 益智半两 木香半两

右咬咀，每服半两，生姜三片，水一盞半，煎七分，不拘时，日三五服，以此下圣灵丸尤良。

圣灵丸： 消水气。

木猪苓去乌皮 荆三棱去皮 青皮去穰 白茯苓去皮 白术 麦蘖各一两 川白姜三钱 黑牵牛半两，炒黄色 泽泻一两

右为末，醋糊丸，如桐子大，朱砂为衣。如早晨面上并眼胞上有气。巳时四肢皆肿，煎桑白皮汤，临卧下十五丸。如头面脚手不肿，只腹肿，当分二气证候，腹带黑色，名脾胃气蛊，若腹黄色，肚上青筋见，名蛊气，煎用木通汤，食后下二十丸。忌盐、酱、面、糯米、蝦蟹、无鳞鱼、花鸡、鸭、牛、羊、猪。

截水丸： 兼治心痛，不消饮食。

缩砂仁二两，炒 蓬术一两半，汤浸一宿，炒 汉椒一两，炒出汗，去目 桂一两，不见火，去黑皮 苍术一两，麦麸炒，去油 青皮一两 茱萸一两，醋浸一宿，炒 雄黄半两，通明者

右为末，炼蜜丸如桐子大，每服，酒下二十丸，食后。

神 效 名 方

水 肿 黄 疸

治通身黄肿：

瓜蒂焙乾，三四钱

右为细末，每用半字，于鼻内吹上，日一度，并吹三日。如不愈，后用黄芩末之，煎汤五钱下。卫生易简方同。

治蛊气，取环肠草不以多少，晒乾，水煎，利小便为度。

治黄疸，面目遍身如金色。

瓜蒂一十四分 母丁香一分 黍米四十九粒

右先捣瓜蒂为末，次入二味，同为细末，

每用半字，夜卧令病人先嚙水一口，两鼻内各半字，吐了水，令病人便睡，至夜或明日取下黄水，旋用熟帛搥了，直候取水定，便服黄连散，病轻者五日，重者半月。

黄连散： 治黄疸，大小便秘涩，壅热。

黄连三两 川大黄二两，锉碎，醋拌，炒过用之 黄芩 甘草炙黄。各一两

右为细末，每服二钱，食后，温水调下，一日三服。治水肿，不利小便非其法也。故内经云：湿气在上，以苦吐之；湿气在下，以苦泻之。吐泻后，长服益元散加海金沙，煎以长流水服之则愈矣。大忌脚膝上针，刺

出水取一时之效，后必死矣。尤忌房室、湿面、酒醋、盐味，犯之必死。

木通散：治水肿。

海金沙 舶上茴香 巴戟 大戟 甘遂

芫花 木通 滑石 通草已上各等分

右为细末，每服三钱，以大麦面和作饼子，如当二钱大，烂嚼，生姜汤送下。

急救仙方

治水肿，黑豆煮去皮，焙干为末，米饮调服，每二钱重。

治黄肿、水肿，推车丸：

白面半斤 明凡二两 青凡一两

三味同炒令赤色，醋煮米糊丸，枣汤下三十丸。

又黄肿方：

三棱醋煮 莪术醋煮，焙干 苍术米泔浸，炒 厚朴姜汁炒 陈皮去白，各一两 甘草半两 青凡二两

右前六味为末，后将青凡同占米粉和研，作糊为丸，每服五六十丸，米汤吞下。忌猪、母雄鸡、鹅、牛、羊等肉毒食。

秘方治黄肿、水肿，酒黄积痛，并皆治之。

青丸半斤，米醋一大盏和匀，瓦盆盛之，火上煨，自干为度
平胃散 乌药顺气散各半两。忌日，可加锅灰

右为末打和，煮醋糊丸，每服大丸，用九丸、十一丸者，多至二三十丸，空心，南酒或姜盐汤送下。

又秘方无名丸：治水肿病，心腹坚胀，遍身肿痛，咳嗽喘急，并皆治之用。

赤茯苓 大戟 甘遂各一两。切忌甘草 芫花 槟榔 青皮 黑牵牛各半两

右捻为末，薄面糊为丸，如梧子大，每服卅丸，随病虚实，加减丸数用之，汤使如后：水肿，满①藻、破故纸、白术煎汤下；面肿，陈皮煎汤下；肚肿，升麻煎汤下；腰肿，葶苈子煎汤下；四肢肿，桑白皮煎汤下；脚肿，生米一撮，将水洗过米，次擦洗搗碎，用沸汤泡饮送下；如苦大便来多不住，用冷水浸脚手便住。妇人胎前产后切不可服。此药并要五更空心服之。如脚膝肿，服药后当阁起两足而卧，令水流至脚间，从大小便出，则肿自消。其日不可他服别药，更忌甘草，并断盐半年，即不发矣。此药不可多服，又不可日日服，如一次取水不尽，当三日一次用药，其余二日，可服生料五苓散、嘉禾散，相和，用姜枣煎服，以能理脾进食，清利水道，肿自消矣。

玉机微义

水 气

发表之剂

金匱越脾汤② 防己茯苓汤③ 越脾加术汤④ 甘草麻黄汤⑤ 麻黄附子汤⑥ 黄芪芍药桂枝苦酒汤⑦方并见金匱方。

按：已上诸方并足太阳例药也。

攻里之剂

仲景十枣汤⑧：治水气，四肢浮肿，

上气喘急，大小便不通，三因方作丸。

三花神祐丸⑨方并见咳嗽门。

按：此并少阴例药也，又见咳嗽例中。

① 满：按文义疑作“海”。

② 越脾汤：方见本书卷一百二十七水肿门二引金匱方。

③ 防己茯苓汤：方见本书卷一百二十七水肿门二引金匱方。

④ 越脾加术汤：方见本书卷一百二十七水肿门二引金匱方。

⑤ 甘草麻黄汤：方见本书卷一百二十七水肿门二引金匱方。

⑥ 麻黄附子汤：方见本书卷一百二十七水肿门二引金匱方。

⑦ 黄芪芍药桂枝苦酒汤：方见本书卷一百二十七水肿门二引金匱方。

⑧ 十枣汤：方见本书卷一百十九咳嗽门六。

⑨ 三花神祐丸：方见本书卷一百十九咳嗽门六。

局方神助散^①方见圣惠方。

按：此太阳例药也。

宣明导水丸^②：治湿热肿满。方见诸湿门。

按：此阳明例药也。

浚川散^③方见诸湿门。

大戟散^④方见拔粹方。

按：此并出厥阴例药也。

葶苈丸^⑤方见王氏集验方。

雄黄神金散：

雄黄 葶苈一两，糯米和炒熟，去米不用 泽泻
椒目减半 大戟 巴戟 茯苓 芫花醋浸一日，炒
甘遂 桑白皮各一两

右为末，空心，用井花水调下，每一钱，
加至五钱，以利为度。忌盐醋、生冷、油腻
之物。从脚肿加葶苈；肚肿加椒目；从阴肿
加泽泻；面肿加桑白皮；从四肢肿加茯苓；
从心肿，根在肋，加雄黄；从肢肿，根在脾，
加甘遂；从口肿，根在小肠，加巴戟；从腰
肿，根在肾，加大戟；从膝肿，根在肝，加
芫花。

按：此并太阳例药也。宣明论此类方甚
多，宜选用之。

东垣续随子丸^⑥：治肺经有湿，通身
虚肿。方见诸湿门。

按：此手太阴药也，出太阳例。

三因消肿丸^⑦：方见本方。

按：此太阳例药也。已上诸方，世俗多
用之，故收入。然行者宜斟量其证轻重、深
浅、寒热选使，则不致少有差失也。

渗泄之剂

五苓散^⑧方见诸湿门。

按：此太阳经表之里药也。

宣明葶苈木香散^⑨方见本方。

按：此太阳手足二经药，又表里药也。

大橘皮汤^⑩：治湿热内甚，心腹胀，
水肿，小便不利，大便滑泄。方见诸湿门。

按：此太阳药，又气分药也。

澹寮五皮散^⑪方见三因方。

按：此手足太阴药也，出太阳例。

拔萃楮实子丸^⑫方见本方。

按：此足太阳、少阴药也。

机要茯苓汤^⑬：治泄泻后通身肿，或
臌肿，或水气者。方见泄泻门。

按：此足太阴、阳明药也。

燥湿之剂

局方平胃散^⑭：治脾经受湿，泄而臌
肿。

苍术^⑮ 厚朴 陈皮^⑯ 甘草炙^⑰

按：此足阳明、太阴药也。

胃苓汤^⑱：治脾胃湿胜，伤冷泄泻，
臌肿如水气者。方见泄泻门。

按：此足太阳、太阴药也。

济生实脾散^⑲方见本方。

按：此手足太阳、足三阴药也。

三因复元丹^⑳方见本方。

按：此太阳例药也。然脾为太阴，肾为
少阴，阴气既虚，故不能化，而此药恐不合
是理，但宜与脾肾受寒湿为病则可。故已上
诸方从燥湿例，庶名实不紊。若前云渗泄者，
渗为利毛窍，泄为利水窍也。

消导之剂

金匱枳术汤^㉑方见本方。 杨氏消肿丸^㉒方见

① 神助散：方见本书卷一百二十七水肿门二引圣惠方神效
葶苈散。

② 导水丸：方见本书卷二十六诸湿门。

③ 浚川散：方见本书卷二十六诸湿门。

④ 大戟散：方见本卷引拔粹方。

⑤ 葶苈丸：方见本卷引王氏集验方。

⑥ 续随子丸：方见本书卷二十六诸湿门。

⑦ 消肿丸：方见本书卷一百二十七水肿门二。

⑧ 五苓散：方见本书卷二十六诸湿门。

⑨ 葶苈木香散：方见本书卷一百二十八水肿门三。

⑩ 大橘皮汤：方见本书卷二十六诸湿门。

⑪ 五皮散：方见本卷引医方大成。

⑫ 楮实子丸：方见本卷引拔粹方。

⑬ 茯苓汤：方见本书卷一百四十三泄泻门三。

⑭ 平胃散：此方缺炮制服法，玉机微义作“右咬咀，水煎
服”。

⑮ 术：玉机微义此下注有“二钱五分”四字。

⑯ 皮：玉机微义此下注有“各一钱五分”五字。

⑰ 炙：玉机微义此下有“五分”二字。

⑱ 胃苓汤：方见本书卷一百四十三泄泻门三。

⑲ 实脾散：方见本书卷一百二十八水肿门三引严氏济生方。

⑳ 复元丹：方见本书卷一百二十七水肿门二引三因方。

㉑ 枳术汤：方见本书卷一百二十七水肿门二引金匱方。

㉒ 消肿丸：方见本卷引医方大成。

医方大成。

东垣中满分消丸¹；治水气热胀。方见

胀满门。

温白丸²；治十种水病。方见积聚门。

按：已上诸方并太阳例药，有轻重不同，宜随证选用。

调理之剂

三因当归散³方见本方。

济生加味肾气丸⁴方见本方。

按：此二方并出太阳例。丹溪白：治水
肿，脾胃虚者，宜行湿利小水，使脾气得实，
则自能健运，自能升降，运动其枢机则水自
行，非五苓之行水也，切不可下，盖慎之也。
然虽无所出之法，学者观此例，则思过半矣。

臞仙活人心

肿 胀

丹房奇术，不服药自去水。

真水银粉二钱 巴豆肉碾去油，四两 生硫黄
一钱

右研成饼，先以新绵一片铺脐上，次以
药饼当脐掩之，外用帛缚，如人行三五里，
自然泻下忘⁵水，待之三五度，除去药，以
温粥补之。久患者，隔日取水。一饼可救二
三十人，神效。

寿域神方

水 肿

若但是肿者，锉葱一大把，令烂，以傅
肿上，日三四次换之。

一方：商陆根二两，水三钟，浸三宿，
空心服半钟至一钟，日三服。或是虚风冷气，
水饮等证，皆可服之。

水肿腹大，用葶苈一两，杏仁二十枚，
并炒黄色为末，分作十服，白汤调下，小便
利即痊。

水肿小便涩，用续随子一两，去壳研，以纸裹出
油。研为末，分作七服，男子温酒下，妇人荆
芥汤下，三服，得利即止。忌食盐一百日瘥。

卫生易简方

水 肿

治水肿及遍身曝肿，小便涩，用葶苈三
两，捣烂，大枣三十枚，水一升半，煎一升，
去枣，内葶苈于汁中熬稠，丸如桐子大，空
心，木香汤或米饮下三十丸。

治卒肿满，身面皆洪大，用皂角炙黄，
锉，三升，酒一斗渍之，合器煮沸，澄清，
服一升，日三服。

治水蛊腹大，摇动水声，皮肤黑色，用
巴豆去皮心，熬黄捣丸，如小豆大，水下一

丸，以利为度，勿饮酒。

治水蛊病，不问年月深者，用大戟、当
归、陈皮各一两，细锉，水二升，煮七分，
顿服，利三二斗勿怪，至重不过再服。

治水气皮肤痒，用枳壳一两为末，如茶
煎呷。兼明目。

1. 中满分消丸：方见本书卷一百三十一胀满门二。

2. 温白丸：方见本书卷一百十三积聚门五。

3. 当归散：方见本书卷一百二十七水肿门二引三因方。

4. 加味肾气丸：方见本书卷一百二十八水肿门三引严氏济
生方。

5. 忘：按文义应作“恶”。

治水肿，用白商陆六两，取汁半合，和酒半升，看大小相度与服，当利下水。

治乳肿喘促，小便涩，用杏仁一两，去皮尖，熬研，和米煮，空心服二合。

治水病洪肿，气胀不消食，用香薷五十斤，细锉，内釜中，水浸上数寸，煮使味尽，去滓澄清，熬稠，丸如桐子大，每服五丸，日三，渐增以小便利为度。

治中水气已服药未平复，用射香如大豆三枚，细研，乳汁调，分为四五服。

治脚腿肿，用瓠子种空壳煎汤，空心服。

治水肿，用大戟、木通、木香各二钱为末，以猪肾一个，劈开，入药末在内，仍合住，用线缠缚，湿纸裹，于灰火中煨熟，去纸嚼服，少顷利四五行即愈，必须忌口。

治身体手足卒肿，用蚯蚓粪为末，隔年醋调涂肿处即愈。

治遍身肿满，如囊里裹浆，疾行则濯濯有声，或咳喘不定，用葶苈纸炒、泽泻、椒目、桑白皮、杏仁去皮麸炒、猪苓去黑皮各半两，为末，炼蜜丸如桐子大，每服二十丸，葱白汤下，无时，以利为度。一方用黑牵牛头末一两，不用桑皮、杏仁，以葱白浆水酒煎三钱服。

治水气，四肢浮肿，上气喘急，大小便不通，用郁李仁、杏仁炮去皮尖、薏苡仁各一两，为末，米糊丸如桐子大，每服四十丸，

不拘时，米饮下。

治一切湿热肿满，用黑牵牛、黄芩、大黄、滑石、大椒各等分，为末，酒糊丸如桐子大，每服五七丸，食后，生姜汤下，仍量虚实加减。

治一切水气，通身肿满，用人参一两苦^①，葶苈四两，锅内铺纸炒黄为末，枣肉丸如桐子大，每服十五丸，桑白皮汤下，空心食前，日三服。

治一切肿，用蓖麻子捣烂傅之。

又方：用紫檀末醋调傅肿上。

治水瘕，用蓖麻子二十枚，水研服之，吐恶沫，加至三十枚，三日一服，差则止。

治水肿，用甜葶苈、川椒、雄黄、泽泻、芫花醋浸炒、大戟、甘遂、赤茯苓、桑白皮、穿心巴戟各一两，为末，桑白皮浸水一盞，煎八分，空心温服，小便多为效。凡肿，手心无纹，面生痕黑点，脐凸出，肚上青筋现，耳轮乾黑者难治。其可治者：从脚肿起，其根在心，加葶苈一两；从阴肿起，其根在肾，加泽泻一两；从肠肿起，其根在肚，加川椒一两；从口唇肿起，其根在小肠，加巴戟一两；从面肿起，其根在脾，加桑白皮一两；从胁肿起，其根在骨，加甘遂一两；从顶肿起，其根在膈，加茯苓一两。仍审察虚实加减，忌食杂物。

金匱钩玄

水 肿

因脾虚不能制水而妄行，当以参术补脾，使脾气得实，则自能健运，自能升降，运动其枢机则水自行，非五苓散之行水也，宜补

中行湿利小水，切不可用利大便药。二陈汤加白术、人参为主，佐以^②黄芩、麦门冬制肝木，若腹胀少佐厚朴，气不运加木香、木连^③，气若陷下升麻、柴胡提之，随病加减必须补中。

① 苦：卫生易简方作“半”。

② 以：金匱钩玄此下有“苍术、炒梔子”两药。

③ 连：金匱钩玄作“通”。

御医撮要

牵牛汤： 疗水气肿满脚等。

牵牛子 微炒，一两半 白槟榔 微煨，一两半

右为细散，每服用水一盞半，药三钱，煎至七分，温服，日再。忌牛羊猪肉湿面酱。

水脚黑豆煎： 主水肿脚气，心腹胀满，大小便不利，胸满喘急，食饮不进。

黑豆三升 郁李仁 研 槟榔末 紫苏子

生姜切 牵牛子末 各一两 桑白皮二两

右件切，以水一斗，煎至三升，去滓，分三日，微温服。

水肿黑豆煎： 理水肿。

黑豆三升 谷树皮 桂心 郁李仁 各二两 槟榔二枚 桑白皮三两 生姜 商陆根 各五两

右件切，以水一斗五升，先煎豆熟，去滓，内诸药，更煎三升，分四服。

备预百要方

水肿风肿方：

此病切忌针刺，针之沥尽，平复则死，以指按之随指出者是也。

水气遍身浮肿，小便涩方：

葶苈子二两，炒令香 大枣二十枚

右二，水一大升，更微火煎令可丸，如桐子大，饮十丸。其大枣更煎，次去皮取肉，葶苈子中同煎。

又服黑牛尿，差为度。

水肿经效方：

大麻子二升，文火炒，才爆一声，便沃童子小便三升，良久，分为二服。后脱袜垂足，须臾，两足中指甲绽裂水出。出唐书卢堂传。

又牵牛子细末，汤服方寸匕。

又生商陆根切如米三两，小豆一大同，煮豆烂后，更研如粥服之。商陆豆粥微痢，不至揭气。

水气遍身浮肿，坐卧不得方：

兰香三升，以水四升，煮取二升，分三

服之。

又赤小豆一升，煮汁服之。

又风肿虚肿方： 蓖麻叶蒸之，热裹，冷则易之。

又益母草茎叶汁服，兼傅肿处。

水肿脚气方：

葶苈茎叶切，浓煮浸脚，冷易之。

又马蓼法上同，差为度。

又茴香茎叶切，浓煮，和醇酒温服。冬则子炒末，酒和服。

又蓖麻子去皮细研，水服，大人可数十介，小儿及弱量服之。

又桑根白皮，并东引枝为灰，淋取汁和，赤小豆熟煮，空心饱吃，不食余物。

治毒疮疼痛方：

芥子为末，作丸服，醋和外帖，任意服，草乌头三分去皮脐，生研，酽醋和涂，故帛裹之。

水肿食治

千金方

水 肿

治大肠水乍虚乍实，上下来去方：

赤小豆^①五升 桑白皮^②切，二升 鲤鱼^③四斤 白术^④八两

右四味咬咀，以水三斗煮鱼取^⑤烂，勿用盐，去鱼尽食，并取汁四升许，细细饮下。

又方：

羊肉一斤 当陆^⑥切，一升

右二味，以水二斗，先煮当陆令烂，去滓，后内羊肉及葱豉酢，一如臠法。肘后云：治卒肿满，身面浮大。

治水肿利小便方：

郁李仁^⑦末 面^⑧各一升

右二味和作饼子七枚，烧熟，空腹热食四枚，不知加一枚，以至七枚。

治水气通身洪肿，百药治不瘥待死者方：

大麻子^⑨皆取新肥者佳 赤小豆^⑩不得一粒杂。各一石

右二味皆以新精者净拣择，以水淘洗曝乾，蒸麻子使熟，更曝令乾，贮净器中，欲服，取五升麻子，熬令黄香，只宜缓火，勿令焦极，细作末，以水五升，搗取汁令尽净，密器盛贮，明旦欲服，今夜以小豆一升净淘浸至旦，乾漉去水，以新水煮豆，未及好熟，即漉出令乾，内麻子汁中，煮令大烂熟为佳，空腹恣食，日三服。当小心闷，少时即止，五日后，小便数或赤，而唾粘口乾，不足怪之。服讫，常须微行，未得即卧。十日后，针灸三里、绝骨下气，不尔，气不泄尽。服药后，五日逆不可下者，取大鲤鱼一头，先死者去鳞尾等，以汤脱去滑，净洗，开肚去藏，以上件麻汁和小豆完煮令熟作羹，入葱、

豉、橘皮、生姜、紫苏调和食之。始终一切断盐。渴即饮麻汁。秋冬暖饮，春夏冷饮，常食不得至饱，止得免饥而已。慎房室瞋怒，大语高声，酒面油醋生冷菜茹，一切鱼肉，盐酱五辛^⑪。并治一切气病，服者皆瘥。凡作一月日服之，麻子熟时多收新瓮贮，拟施人也。

大豆煎：治男子女人新久肿，得暴恶风入腹，妇人新产上膈，风入藏，腹中如马鞭者，嘘吸短气，咳嗽方。

大豆一斗净择，以水五斗，煮取一斗五升，澄清内釜中，以一斗半美酒内中，更煎取九升，宿勿食，平旦服三升，温覆取汗，两食顷当下，去风气，肿退，慎风冷，十日平复，除日合服佳。苦^⑫急不可待，逐急合服，肿不尽退加之，肿差更服三升，若十分^⑬瘥勿服。病中亦可任性饮之，使酒气相接。肘后云：肿差后渴，慎勿多饮。

又方：楮皮枝叶一大束，切，煮取汁，随多少酿酒，但饮醉为佳，不过三四日肿少退，瘥后可常服之。一方用猪椒皮枝叶。

又方：鲤鱼长一尺五寸，以尿淹渍一宿，平旦，以木篦从口贯至尾，微火炙令微熟，去皮，宿勿食，空腹顿服之。不能者，分再服，勿与盐。

治面目手足有微肿，常不能好者方：

楮叶切，二升，以水四升，煮取三升，去滓，内米煮作粥，食如常食，勿绝。冬则预取叶乾之，准法作粥，周年永瘥。慎生冷一切食物。

① 鱼取：备急千金要方作“取鱼”。

② 辛：备急千金要方此下有“治十差，神验”六字。

③ 苦：备急千金要方作“若”。

④ 十分：备急千金要方作“醒醒”。

食医心鉴

治大肠水肿，乍虚乍实方：

白羊肉半斤 白当陆切，五合

右以水五升，煮令熟，著葱白、盐醋、椒等，作臠食之。

治水气^①浮肿，肚胀满，小便涩少方：

水牛皮一只 治如食。

右以隔夜煮令熟，取汁作羹，蹄切，空心食之。

治水气，大腹浮肿，小便涩少方：

水牛皮一枚 治如食。

右细^②作臠^③熟煮，空腹食之。

又方：牛肉一斤，蒸令熟，姜醋食之。

又方：水牛皮^④治如食。蒸令极烂，切，于豉汁中暖过食之。

又方：乌犍牛小便，空腹服半升，亦甚利小便。

治十种水病不差垂死方：

獐猪肉一斤切 米半升

右于豉汁中煮作粥，著姜葱白，空心食之。圣惠方獐猪肉半斤，细切。粳米三合，水三升，入肉葱豉椒姜作粥，每日空腹食之。

肘后方同。

又方：獐猪肉单煮食，及作羹，炆炒，任意食之。

又方：

鳢鱼一头重一斤，治如食法 冬瓜子一升，水研取汁 赤小豆一升

右以冬瓜子汁煮鳢鱼豆等令熟，空心食之。

治脚肿满，转上入腹方：

右以水五升，煮黑豆令极熟，去豆，适寒温以浸脚。

治水气，利小便，除浮肿方：

大豆 桑构枝^⑤各一升

右以水五升，煮取二升，去滓，渴即饮之。

圣惠方

食治水肿诸方

夫肾主于水，脾胃俱主于土，土性克水，脾与胃合，胃为水谷之海，若胃虚不能传化，使水气渗溢经络，浸渍腑藏，脾得水湿，则病不能制于水，故水气独归于肾，三焦不泻，经脉闭塞，水气溢于皮肤而令肿也，宜以食治之。

治水气，腹大脐肿，腰痛不可转动方：

赤小豆^⑥五合 桑根白皮三两，^⑦ 白术二两 鲤鱼一头，三斤者，治^⑧洗如常

右以水一斗，都一处煮，候鱼熟，取出鱼，尽意食之，其豆亦宜吃，勿著盐味，其汁入葱白及生姜橘皮，入少醋，调和作羹食之，甚效。神巧万全方同。

治水肿，利小便，鳢鱼粥方：

鳢鱼一头，可重一斤，去肠净洗 商陆二两，^⑨ 赤小豆^⑩三合 紫苏茎叶二两

右于净锅中，著水五大盏，都煮候鱼烂熟，空腹食之，其汁入葱白、生姜、橘皮、及少醋，调和作羹食之，其豆亦宜吃，甚效。

治水气洪肿，宜服羊肉臠方：

精羊肉五两，切 商陆四两，切 葱白七茎并须豉一合

右以水三大盏，煮商陆取二盏半，去滓，下肉及葱等，煮作臠，空腹食之，并汁取尽。

① 气水：食医心鉴作“水气”。

② 细：食医心鉴此下有“切”字。

③ 治：太平圣惠方作“净”。

治水气，面目及四肢虚肿，大便不通，
宜服牵牛子粥方：

牵牛子一两，一半生，一半炒，并为细末 粳米二合
生姜一分，细切

右将米煮粥候熟，抄牵牛子末三钱，散
于粥上，并入生姜搅转，空腹食之，须臾通
转即效。

又方：

冬麻子二合，以水研取汁一大盏半 粳米二合

右以麻子汁，和米煮作粥，著少葱姜豉
食之。

又方：

郁李仁一两半，汤浸，去皮，水研取汁 薏苡仁
二两，研碎如粟米

右以郁李仁汁煮薏苡仁作粥，空腹食之。

又方：

鲤鱼一头，可重一斤，去鳞肠肚洗净 冬麻子半升，
水研滤取汁一升 赤小豆半升，淘令净

右先以水四大盏，煮鱼豆欲熟入麻子汁，
更煮十余沸，出鱼，空腹食之，其豆及汁并
宜食之。

又方：

商陆汁三合 生姜汁一合 生地黄汁三合^②
右相和，煎三五沸，每取二合，搅粥半
盏，空心食之。

治水气，利小便，除浮肿，黑豆粥方：

黑豆半升 桑枝铤，半升 枸枝铤，半升

右以水五大盏，煮取二大盏，去滓，每
取汁一盏，入米一合，煮作粥，空心食之。

又方：

鲤鱼一头，重一斤，治如食法

右煮令熟，取汁并鱼，入冬瓜葱白作羹
食之。如未效，再作食之。神巧万全方、卫生易简
方同。

治脚肿满转上入腹垂死方：

赤小豆一升，淘令净

右以水三斗，神巧万全方五升。煮熟，去豆取
汁浸脚，冷即重暖用之，其豆食之亦妙。

治十种水，不病^③差，垂命方：

青头鸭一只，剥去毛足头及肠

右修事和粳米煮，令熟，著五味姜葱豉，
任意食之^④。神巧万全方同。肘后方青头鸭一
只，治如食法，细切，和米并五味，煮令极
熟作粥，空腹食之。

大 全 本 草

陈藏器云：榆嫩叶作羹食之，压丹石，
消水肿。

獐肉主久水胀不差垂死者，作羹臠食之，
下水大效。

孟诜云：腹中水癖水肿，以黄雌鸡一只，

理如食法，和赤小豆一升同煮，候豆烂即出
食之。

梅师方治水肿不能服药，商陆一升，羊
肉六两，以水一斗，煮取六升，去滓，和肉
葱豉作臠，如常法食之。商陆白者妙。

是 斋 医 方

水 气

治水气，王尚之提刑传云：武义县方已
治数人，甚妙。

黄颡鱼一介 绿豆一合许

右煮淡羹顿食。潘轩方同。绍兴张医升之云，

以商陆根，煮绿豆令熟，去商陆，取绿豆任
意食之亦妙。王氏博济方第二卷逐气散与此
药大同小异。

① 梗：太平圣惠方作“糯”。

② 三：太平圣惠方作“二”。

③ 不病：太平圣惠方作“病不”。

④ 之：太平圣惠方此下有“切勿入盐”四字。

治水气，神仙所授。

右用冬瓜自然汁和大麦面作怀妊食之。

朱氏集验方

虚 肿

赤小豆粥： 治水肿屡效。

赤小豆炒，倍加 樟柳头细切片 黄丫鱼生，
细切 猪腰一对，生，细切 烧盐少许
右先将赤小豆煮，滤去汁不用，将豆、
樟柳头、大白陈米煮粥，若得大樟蓼同煮尤

妙，无亦可，候粥七分熟，却入黄丫鱼与猪腰同煮，觉鱼与猪腰皆熟，方入烧盐，吃之不过半月立愈，病轻者其效尤速。

又方：

生樟柳切片 赤小豆等分 鲫鱼去肠存鳞^①，三枚
右件二物，实鱼腹中，线缚之，水三升，
煮令豆烂，去鱼，只取二物食之，汁送下。

澹 轩 方

浮 肿

四肢浮肿渐连身，气不徐通乃病因，只
取陈年大麦面，姜汤盐点效如神。

水 肿

商陆根同绿豆烹，去根食豆忌盐羹，冬
瓜汁打大麦面，水肿淡餐如再生。

肘 后 方

治卒肿满，身面皆洪大方：

大鲤一头，醇酒三升煮之，令酒乾尽乃
食之，勿用醋及盐豉他物杂也，不过三两服
差。寿域神方同。

又方： 大豆一斗熟煮，漉饮汁及食豆，
不过数度必愈。小豆尤佳。

又方： 车下李核中仁十枚，研令熟，
粳米三合，研，以水四升煮作粥，令得二升
服之，三作加核也。

又方： 大豆一升，以水五升，煮二升，
去豆，内酒八升，更煮九升，分三四服。肿
差后渴，慎不可多饮。

又方： 章陆根一斤，刮去皮，薄切之，
煮令烂，去滓，内羊肉一斤，下葱豉盐如食
法，随意食之。肿差后亦宜作此，亦可常捣
章陆与米中，半蒸作饼子食之。

又方： 猪肾一枚，分为七脔， 卫生易简
方七片。甘遂一分，易简方一钱。以粉之火炙令熟，

寿域神方湿纸裹，煨令熟。一日一食至四五， 易简方四
五片。当觉腹胁鸣，小便利，不尔更进。尽熟
剥去皮食之，须尽为佳，不尔再之。勿食盐。
易简方云：一方更入木香一钱，共内肾中，
以薄荷叶裹定，再用湿纸裹煨，临卧细嚼，
温酒送下，当下黄水是效。

若肿从脚起，稍上进者入腹则煞人，治
之方：

小豆一斛， 寿域神方、卫生易简方一斗。煮令极
烂，得四五斗神方， 易简方四五升。汁，温以渍膝已
下，日二，为之数日消尽。若已入腹者，不
复渍，但煮小豆食之，莫杂吃饭及鱼盐，又
专饮小豆汁，无小豆，大豆亦可用，如此之病，
十死一生，急救之。易简方又云：凡豆不可合鱼鮓食，
令人患消渴生口疮。

又方： 生猪肝一具，细切，顿食之，

① 锦：朱氏集验方作“鳞”。

寿域神方一具，薄切，以淡醋淋之，顿食愈。勿与盐，乃可用苦酒妙。卫生易简方同。

又方：煮豉汁饮，以滓傅脚。寿域神方同。

备急方疗身体暴肿满，榆皮捣屑，随多少杂米作粥食，小便利。

食医心镜主气喘促，浮肿，小便涩，杏仁一两，去尖皮，熬研，和米煮粥极熟，空心吃二合。

治卒大腹水病方：

小豆一升，白鸡一头，治如食法，以水三斗，寿域神方以水五碗。煮熟食滓，饮汁稍稍令尽。

又方：取青雄鸭以水五升，煮取饮汁一升，稍稍饮令尽，厚覆之取汗佳。寿域神方同。

又疗水病肿，鲤鱼一头，极大者，去头尾及骨，唯取肉，以水二斗，寿域神方水二升。赤小豆一大升，和鱼肉煮，可取二升，神方取一升。已上汁生布绞去滓，顿服尽。如不能尽，分

为二服，卫生易简方分为三服。后服温令暖。服讫，当下利，利尽即差。

主水气胀满浮肿，小便涩少，白鸭一只，去毛肠洗，饭半升寿域神方半碗。以饭姜椒酿鸭腹中缝定，如法蒸，候熟食之。

杨氏产乳疗身体肿满，水气，急卧不得，郁李仁一大合，捣为末，和麦面搜作饼子与吃，入口即大便通利，气便差。寿域神方同。

梅师方治水肿坐卧不得，头面身体悉肿，取东引花桑枝备预百要方桑根白皮并东引枝。烧灰，淋汁煮赤小豆，空心食令饱，饥即食尽，不得吃饭。寿域神方、卫生易简方同。

外台秘要治水气，章陆根白者，去皮，切如小豆许一大盏，以水三升，煮取一升，已上烂即取粟米一大盏，煮成粥，仍空心服。若一日两度服，即恐利多，每日服一顿，即微利，不得杂食。寿域神方、卫生易简方同。

必用全书

食治老人水气诸方

鲤鱼臄方：治老人水气，病身体肿闷满，气急不能食，皮肤欲裂，四肢常疼，不可屈伸。

鲤鱼肉十两 葱白一握 麻子一升，熬细研

右以水滤麻子汁和煮作臄，下五味椒姜调和，空心渐食，常服尤佳。必用之书、寿亲养老书同。

水牛肉方：治老人水气，病四肢肿闷沉重，喘息不安。

水牛肉一斤 必用之书鲜肥者

右蒸令极熟，空心，切以姜醋五味渐食之，在性为益。之书、寿亲养老书同。

麻子粥方：治老人水气肿满，身体疼痛，不能食。

冬麻子一升，熬研，滤取汁 鲤鱼肉七两，切

右取麻子汁下米四合，和鱼煮作粥，以

五味葱椒空心食，日一服。此下必用之书、寿亲养老书同。

赤豆方：治老人水气胀闷，手足烦痹，寿亲养老书手足浮肿。气急烦满。

赤小豆三升，淘净 樟柳根白者，切，一斤

右和豆煮烂熟，空心，常食豆，渴即饮汁，勿别杂食，服三二服立效。必用之书同。

郁李仁粥方：治老人水气面肿，腹胀，喘乏不安，转动不安，手足不仁，身体重困，或疼痛。

郁李仁二两，研，以水滤取汁 薏苡仁五合，淘

右以煎汁作粥，空心食之，日二服，常极效。必用之书、寿亲养老书同。

桑白皮饮：治老人水气，面目虚肿，足跋胀满，风急。

桑白皮切，一升，以煎取三升半汁 寿亲养老书四两，切 梁青米四两，研

右以桑汁煮作饮，空心渐食，常服尤佳

益。必用之书同。

大豆方：治老人水气肿满，手足俱胀，
寿亲养老书俱肿。心烦满闷无力。

大豆二升 白术二两 鲤鱼肉一斤

右以水和煮，令豆烂熟，空心，常食之
鱼豆，饮其汁尤佳。必用之书、寿亲养老书同。

寿亲养老书

食治老人水气诸方

治老人水气浮肿，身皮肤燥痒，气急不
能下食，心腹胀满，气欲绝，獐肉羹方：

獐肉一斤，细切 葱白半握，切 粳米三合，渐
右和煮作羹，下五味椒姜，空心常食之
最验。

治老人水气疾，心腹胀满，四肢烦疼无
力，白煮鲤鱼方：

鲤鱼一头重二斤者，如常法 橘皮二两

右和煮令烂熟，空心，以二味少著盐食
之，常服，并饮少许汁，将理为验。

治老人水气，身体虚肿，面目虚胀，水
牛皮方：

水牛皮二斤，刮去毛，净洗 橘皮一两

右相和煮令烂熟，切，以生姜醋五味渐
食之，常作尤益。

王氏集验方

水 肿

治水肿不能服药。

商陆一升 卫生易简方白商陆细切 羊肉六两

水煮易简方水一斗，煮六升，去滓，和肉葱豉作
臠，如常法食之。

寿域神方

水 肿

水病腹胀，四肢肿者，用黄瓜一个，破
作两片，不出子，以醋煮一半，水煮一半，
俱烂，空心顿服，须臾水下。卫生易简方同。

治身体暴肿满，榆皮不拘多少为末，和
米作粥食之，小便利即安。卫生易简方同。

气促浮肿，小便涩，用杏仁一两，去皮
尖，熬研，和米煮粥极熟，空心食一钟妙。

卫生易简方

水 肿

治风水肿腹大，脐腰重痛，不可转动，
用冬麻子半升，水研，滤取汁，米二合，煮
粥，著葱椒姜豉，空心服。

又方：用乌豆一升，水五升，煮三升，
去滓，入酒五升，更煎取三升，分温三服，

未差再合。

治水病初得，危急，用冬瓜不限多少，
任吃极效。

治水肿，用乌鲤鱼一个，不去鳞甲，止
去肚肠，入大蒜满鱼腹，以黄泥裹固煨熟，
食鱼蒜尽，则小便通利，病愈。

治水肿，用赤小豆五合，大蒜一个，生

姜一分，商陆根一条，并切细，水煮豆烂，肿立消。
去姜蒜，细嚼豆，空腹食之，旋啜汁令尽，

备预百要方

水 肿

水肿脚气方：

通草，切，赤小豆同浓煮服之，后吃豆，

不食余物，当大下。

浮肿胀满，不下食，心闷方：

紫苏子半升，捣碎，水滤取汁，粳米二

合，右相和作粥，空心食之。

水 肿 禁 忌

巢氏病源

水 肿 候

养生方云：十一月勿食经夏自死肉脯，
内动于肾，喜成水病。

千 金 方

水 肿

大凡水病难治，瘥后特须慎于口味。又复病人多嗜食不廉，所以此病难愈也。代有医者，随逐时情，意在财物，不本性命，病人欲食肉于贵胜之处，劝令食羊头蹄肉，如此者，未见有一愈者。又此病百脉之中，气水俱实，治者皆欲令泻之使虚，羊头蹄极补，那得瘳愈。所以治水药多用葶苈子等诸药。本草云：葶苈久服，令人大虚。故水病非久虚，不得绝其根本。又有蛊胀，但腹满不肿，水胀，胀而四肢面目俱肿大，有医者不善诊候，治蛊以水药，治水以蛊药，或但见胀满，

皆以水药，如此者，仲景所云愚医杀之。今录忌如左：

丧孝 产乳 音乐 房室 喧戏 一切
鱼 一切肉 一切生冷 酢滑 蒜粘食米豆
油腻

右以前并禁不得食不^①及不得用心。其不禁者，并具本方之下。其房室等，犹三年慎之，永不复发。不尔者，虽瘥复发，复发不可更治也。古方有十水丸历验，多利大便而不利小便，所以不能述录也。

凡水病忌腹上出水，出水者一月死，大忌之。

① 不：备急千金要方作“之”。

永类铃方

水 肿

忌食羊头蹄肉。其性极补水，食之，百不一愈。

水肿针灸

肘后方

治卒身面肿满

治卒肿满，身面皆洪大方：
灸足内踝下白肉三壮差。

神巧万全方

水 病

凡五十七穴者，皆藏之阴络，水之所客也。尻上五行，背脊当中行，督脉气所发者脊中 悬枢 命门 腰俞 长强

次侠督脉两旁，足太阳脉气所发者 大肠俞 小肠俞 膀胱俞 胆内俞 白环俞

次外侠两旁，足太阳脉气所发者 胃仓 育门 志室 胞育 秩边

挟菟上各二行，行五者，腹部正俞侠中

行任脉两旁，行脉足少阴之会者 中注 四满 气穴 大赫 横骨

次侠冲脉，足少阴两旁，足阳明脉气所发者 外陵 大巨 水道 归来 气街

踝上各一行，行六者，足内踝之上，有足少阴阴跷脉，并循腠而上行，足少阴脉有：大钟 复溜 阴谷三穴 阴跷脉 照海 交信 筑宾

右说如此，然亦不必尽针，择其腹背并足要穴刺之可也。

水肿导引

巢氏病源

水 肿 候

养生方导引法云：虾蟆行气正坐，动摇

两臂，不息十二通，以治五劳水肿之病。

又云：人卧勿以脚悬踰高处，不久遂致成肾水也。

胀 满 门 一

巢氏病源

腹 胀 候

腹胀者，由阳气外虚，阴气内积故也。阳气外虚，受风冷邪气，风冷阴气也。冷积于府藏之间不散，与脾气相拥，虚则胀，故腹满而气微喘，诊其脉，右手寸口气口以前，手阳明经也，脉浮为阳，按之牢强，谓之为实，阳实者，病腹满气喘嗽；左手关上脉，足少阳经也，阴实者，病腹胀满，烦扰不得卧也；关脉实即腹满响；关上脉浮而大，风在胃内，腹胀急，心内澹澹，食欲呕逆；关脉浮，腹满不欲食，脉浮为是虚满；左手尺中神门以后脉，足少阴经，沉者为阴，阴实者，病苦小腹满；左手尺中阴实者，肾实也，苦腹胀善鸣；左手关后尺中脉浮为阳，阳实者，膀胱实也，苦少腹满引腰痛；脉来外涩者，为奔腹胀满也，病苦腹满而喘；脉反滑利而沉，皆为逆，死不治。腹胀，脉浮者生，虚小者死。

久 腹 胀 候

久腹胀者，此由风冷邪气在腹内不散，与藏府相抟，脾虚故胀，其胀不已，连滞停

积，时瘥时发，则成久胀也。久胀不已，则食不消，而变下痢，所以然者，脾胃为表里，脾主消水谷，胃为水谷之海，脾虚寒气积久，脾气衰弱，故食不消也；而冷移入大肠，大肠为水谷糟粕之道路，虚而受冷，故变为痢也。

心 腹 胀 候

心腹胀者，藏虚而邪气客之，乘于心脾故也。足太阴脾之经也，脾虚则胀；足少阴肾之经也，其脉起于足小趾之下，循行上络膀胱，其直者，从肾上入肺，其支者，从肺出络于心；藏虚，邪气客于二经，与正气相抟，积聚在内，气并于脾，脾虚则胀，故令心腹烦满，气急而胀也。诊其脉，迟而滑者，胀满也。

久 心 腹 胀 候

久心腹胀者，由府藏不调，寒气乘之，入并于心脾，脾虚则胀，停积成疹，有时发动，故为久也。久胀不已，脾虚寒气积，胃气亦冷，脾与胃为表里也，此则府藏俱冷，令饮食不消，若寒移入大肠，则变下痢。

和 剂 指 南

论 腹 胀 心 膨

腹胀者，若因伤寒，或寒热瘧症，或泻痢大病之后，只是吃食后，便腹胀心膨，不美饮食，噫醋吞酸，纵食些小，亦觉膨胀者，

切不可用消食克化之药，若用药动下，转加困重，去生便远也，但可与正气散、嘉禾散、参苓白术散、四君子汤、曹脾散、人参煮散、大小养脾丸、萆澄茄散、思食丸、蓬煎丸、如意丸；泻者，与人参豆蔻散、丁香散；但

得气壮，自能饮食加倍，膨胀自愈。

三 因 方

胀 满 叙 论

内经有鼓胀，太素作谷胀，治法虽详，而不论其所因，原其胀满之端，皆胃与大肠二阳明为二太阴之表，大抵阴为之主，阳与之正，或藏气不平，胜克乘克，相感相因，致阴阳失序，遂有此证。假如怒伤肝，肝克脾，脾气不正，必胀于胃，名曰胜克，或怒乘肺，肺气不传，必胀于大肠，名曰乘克。

忧思聚结，本脏气郁，或实或虚，推其感涉，表里明之，皆内所因；或冒寒暑风湿，随其经络，传至阳明，致胀满者，属外所因；饮食饥饱，生冷甜腻，聚结不散，或作胚块，膨胀满闷，属不内外因。当知胀满，该涉三因，须以人迎气口，分其内外，脉息虚实，审其温利，详而调之，无失机要，不尔，则为腹心痼疾，坐受困踣，不可不谨。

直 指 方

胀 满 方 论

阴阳愆伏，荣卫凝滞，三焦不能宣行，脾胃不能传布，此胀满之所由生也。曰谷胀，曰水胀，曰气胀，曰血胀，或冷或热，又不可以无别。失饥伤饱，痞闷停酸，旦则阴消阳长，谷气易行，故能饮食，暮则阴长阳消，谷气难化，故不能食，是为谷胀；脾土受湿，不能制水，水渍于肠胃而溢于体肤，漉漉有声，怔忡喘息，是为水胀；七情郁结，气道拥隔，上不得降，下不得升，身肿大而四肢

瘦削，是为气胀；烦燥漱水，迷忘惊狂，痛闷呕恶，虚汗厥逆，小便多，大便黑，妇人尤多见之，是为血胀。阳热为邪，则身体有热，胀满而咽乾；阴寒为邪，则吐不下食，胀满而自利，随证剂量是固然尔！抑犹有虚实之辨焉，实者，腹中常胀，外坚内痛，按之不陷，法当为之疏利；虚者，时胀时减，虚气留滞，按之则濡，法当以温药和之，此又出于随证剂量之外。其若久病羸乏，卒然胀满，喘息不得，与夫脐心突起，或下利频频，百药遍尝，未见一愈者耳。

严氏济生方

胀 满 论 治

胀满者，俗谚所谓膨亨是也。内经问：人有病，旦食不能暮食，此为何病？歧伯对曰：病名曰鼓胀。治之以鸡矢醴，一剂至①二剂已。治法虽详，而不论其病之所由生，故切有疑焉。大抵人之脾胃，主于中州，大腹小腹，是其候也。若阳气外强，阴气内正，则脏气得其平，病何由生？苟或将理失宜，

风寒暑湿，得以外袭，喜怒忧思，得以内伤，食啖生冷，过饮寒浆，扰动冲和，如是阴气当升而不升，阳气当降而不降，中焦痞结，必成胀满，胀满不已，变证多端，或肠鸣气走，漉漉有声，或两胁腰背痛连上下，或头痛呕逆，或胸满不食，或大小便为之不利，未有不因胀满而枝蔓焉！更有五疸、水气、

① 至：素问腹中论作“知”。

脚气及妇人血膨，皆令人胀满。若论其脉，

脉浮者可治，脉虚小为难治。

东垣试效方

中满腹胀论

六元政纪论云：太阴所至为中满，云云。太阴所至为畜满，云云。诸湿肿满，皆属脾土。论云：脾乃阴中之太阴，同湿土之化，脾湿有余，腹满食不化。天为阳为热，主运化也，地为阴为湿，主长养也，无阳则阴不能生化，故云：藏寒生满病。调经篇云：因饮食劳倦，损伤脾胃，始受热中，末传寒中，皆由脾胃之气虚弱，不能运化精微而制水谷，聚而不散，而成胀满。经云：腹满臌胀，支膈胝胁，下厥上冒，过在太阴阳明，乃寒湿郁遏也。脉经所谓胃中寒则胀满者是也。腹满大便不利，上走胸溢，喘息喝喝然，取足少阴。又云：

胀取三阳。三阳者，足太阳寒水为胀，与通评虚实论说腹暴满，按之不下，取太阳经络胃之募也正同，取者泻也。经云：中满者，泻之于内者是也。宜以辛热散之，以苦泻之，淡渗利之，使上下分消其湿，正如开鬼门，洁净府，温衣缪刺其处，是先泻其血络，后调其真经，气血平，阳布神清，此始之正也。或曰：诸胀腹大，皆属于热者，何也？此乃病机总辞。假令外伤风寒有余之邪，自表传里，寒变为热，而作胃实腹满，仲景以大承气汤治之。亦有膏粱之人，湿热郁于内，而成胀满者，此热胀之谓也。大抵寒胀多而热胀少，治之者，宜详辨之。

医方集成

胀 满

胀满之疾，古方以为鼓胀、谷胀是也。虽见之方治，而其论自三因、严氏始详。大抵胀满之证，多是脾胃素弱，或病后失调，外为风寒暑湿之气所侵，内为忧思七情之气所伤，又过食生冷饮浆之类，并伤脾胃，以致五脏传克，阴阳之气不得升降，痰饮结聚

中焦，遂成胀满之疾。其为证也，或肠鸣气走，漉漉有声，或两胁腰背痛连上下，或头疼呕逆，胸满不食，大小便为之不利；其脉浮者易治，脉虚小者为难。至如积聚之证，亦由膨胀而始，又当以脉证辨之，从五积治法。更有水疸、水气、脚气，及妇人血膨，皆能令人胀满，又当各以类求之。

永类铃方

杂病胀满

附腹痛。道书云：心腹有病想脾经黄光气出，呼气散之

脾胃主中州，大小腹是其候也。脾胃素弱，病后失调，三因并伤，五藏传克，阴阳不升降，痰饮结于中焦，积聚之证，皆由胀满而始，有水疸、水气、脚气，皆令胀满，

各以类求之，内经有鼓胀，太素作谷胀。

三焦气痞，若脾脉实者反为虚。又云：微为脉痞，痞为寒，寒即为疼，冷气干。又云：先以人迎气口，分其内外。又云：浮大易治，虚小难治。

① 永类铃方：此下部分原文系表格，为了便于阅读，依本书体例，特改为文字。

寒胀证：老人中寒下虚不食，脉浮迟而弱；热胀证：腹满发热，大小便不利，脉浮数；湿胀证：肠鸣头晕腰重，或呕，脉浮迟；气胀：忧思结聚，气郁，推其虚实感涉；饮食胀：饥饱生冷甜腻，聚结胚块满闷；食果食麦胀；妇人血胀；血气不调，脾胃气搏；病后脉^①。

寒胀：济生朴附汤，强中汤，大正气散，三因大半夏汤，澹寮厚朴橘皮煎，气针圆，导气圆，附子梗米汤，煮附丸；热胀：济生枳实汤，简易推气圆，气实圆，三因七物厚朴汤，呕加半夏，去大黄；暑胀：大黄龙圆；湿胀：生五积，渗湿汤，加厚朴术附汤，加茯苓桂心，大正气散；气痞：木香调气散，沉香降气汤，木香流气饮，分心气饮，脾积丸，御院分气丸，三和丸，木香顺气丸，槟榔丸，紫沉通气汤，济生紫苏子汤，简易消气散，归气汤，四妙丸，气宝丸；食胀：脾积丸，红丸子，胜红丸；积胀，通见五积门。果胀：济生桂香丸，独圣汤；麦胀：蘿蔔汁并子煎汤服；血胀：济生平肝饮子，抑气汤，琥珀散；胎胀：紫苏散；病后：济生大正气散，加白蔻，又木香、术、附、厚朴、甘草、生姜。

腹痛证，脉沉细差；浮大弦长未差，木克土也。

腹痛证多不同，其风、寒、暑、湿、冷、

热、泄痢、脚气、五脏血气攻刺、积聚疝瘕、淋秘、饮食客忤虫痛，必审三因，明虚实冷热为治，具见各门。圣惠方云：阳气外虚，阴气内积，阴邪与脾气相搏，脾虚则胀而痛，用吴茱萸散，附子理中，治中汤，加吴茱萸。续易简腹中冷气切痛，关尺脉弦迟，良姜散，小建中汤，倍加白芍药，连心痛，加远志半两；肠鸣泄痢而痛，五积散去麻黄，加吴茱萸，下桂香丸。脉必微涩。发热小便赤，关尺脉数紧为热痛，小柴胡汤去黄芩，加白芍药；大便不通，而痛甚者，大承气汤下之。若中虚气弱，饮食停积，重按愈痛而坚者，脉弦紧而涩，为积痛，以救生丹，枳壳散。或渴饮胸中痞塞，大便秘结，脉沉短而实者，保安丸。若往来行痛，腹中烦热，口吐清水，脉紧实而滑者，蛔动也，集效丸。妇人腹疼痛，脉沉而结者，血刺也，牡丹丸，断弓弦散。若心腹卒痛，脉滑，或长短大小不齐，为客忤，苏合香圆，备急圆。疮疹候亦先腹痛。

胀 满 附腹痛

实胀者，腹中常胀，外坚内痛，按之不陷，当疏利之；虚胀者，时胀时减，虚气留滞，按之则濡，当温药和之。阳气外虚，阴气内积，故胀满。

玉机微义

胀 满

诸经叙胀所因

针经曰：夫胀者，皆在子^②脏腑之外，排脏腑而郭胸胁胀皮^③ 故命曰胀。或厥气在下，荣卫留止，寒气逆上，真邪相攻，两气相搏，乃合为胀也。

按：论中备五脏六腑发胀为诸证，宜玩本文。

内经曰：诸腹胀大，皆属于热。腹满臌胀，支鬲胁肋，下厥上冒，过在太阴阳明，乃寒湿郁遏也。

原病式曰：腹胀大，鼓之如鼓，气为阳，阳为热，气甚则如是也。

脉法

① 脉：按文义应作“胀”。

② 子：玉机微义作“于”。

③ 皮：玉机微义此下有“肤”字。

针经曰：其脉大坚以涩者，胀也。

脉经曰：关上脉虚即胀；内^①迟而滑者胀；脉盛而紧者胀。严氏曰：胀，脉浮者易治，虚者为难。

论胀分三因

陈无择云：脏气不平，胜乘相因为病，如怒伤肝，肝克脾，脾气不正，必胀于胃，名曰胜克；怒乘肺，肺气不传，必胀于大肠，名曰乘克。忧思结聚，本脏气郁，皆内所因；或冒寒暑风湿，随经络传至阳明致胀者，属外因；饮食饥饱，生冷甜膩，聚结不散，或作胚块，膨胀满闷，属不内外因也。

按：此论肝木胜乘脾肺为胀满，即东垣所谓脾胃之土不足，火木大胜致胀也。此不言火，况怒伤肝者岂无火动耶？所出大半夏汤，以桂附中加参归，以调血气。言其脉弦迟，恐非肝气克脾，脏闭腑郁病也。

论腹胀属湿

内经云：太阴所至为畜满。又云：太阴所至为中满、霍乱吐下。又云：诸湿肿满，皆属脾土。

按：发明辨云：脾为阴中之太阴。又云：脾为阴中之极阴，乃为坤元亘古不迁之土。天为阳也火也；地为阴也水也。在人则为脾，同阴水之化，脾有余则腹胀食不化，故无阳则不能化五谷。脾盛乃大寒为胀满，故脉经云：胃中寒则胀满。大抵此病皆水气寒湿为之也，治宜大辛热之剂。如土久于雨水中，则为泥矣，岂能生化万物，必待和风暖日，湿去阳生，自然长生矣。脾湿有余无阳，则不能化五谷，所以宜辛热云^②之必愈，然亦有轻重。

论腹胀有热有寒属外感

东垣曰：经云诸腹胀大属热，此乃八益之邪有余之证，自天外而入，感风寒之邪，传入于里，寒变为热，作胃实，日晡潮热，大渴引饮，谵语，是太阳阳明并病。大实大满者，大承气汤下之；少阳阳明微满实者，小承气汤下之。五常正大论云：下之则胀已

是也。假令痃疟为胀满，亦有寒胀热胀，是天之邪气伤暑而得之，不即时发，至秋暑气衰绝而疟病作矣，知其寒也，局方交加饮子是也。岂不闻素问及灵枢经中说，内虚不足，中寒湿令人中满，及五脏六腑俱有胀满，更以胀家寒热多少较之，胃中寒则胀满。阴阳应象论云：浊气在上，则生腹胀。针经云：胀取三阳。三阳者，足太阳膀胱寒水为胀。与通评虚实论中说腹暴满，按之不下，取太阳经络者胃之募正同。五脏生成论云：腹满腹胀，云云见前，胃中寒湿菴遏故也。脉经所谓胃中寒则胀满也。又厥论云：太阴之厥，则腹满腹胀，后不利，不欲食，食则呕，不得卧，按所说寒胀多如此。汤液醪醴论中说：中满治法，当开鬼门，谓发汗也；洁净府，利小便也。又云：中满者，泻之于内，谓脾胃有病，当令上下分消其气，下焦如渎，气血自然分化，不待泄滓秽，如或大实大满，大小便不利，从权以寒热药下之。

论腹胀属内伤所致

东垣曰：或伤酒湿面及味厚之物，膏粱之人，或食已便卧，使湿热之气不得施化，致令腹胀满，此亦是热胀。调经篇云：因饮食劳倦，损伤脾胃^③，始受热中，末传寒中，皆由脾胃之气虚弱，不能运化精微而制水谷聚而不散，而成胀满，此寒湿郁遏而胀也。醪醴论中治法谓先泻其血络，后调其真经，气血平阳^④，布神清，此治之正也。或曰：诸腹胀大，皆属于热者，何也？此乃病机总辞。假令外伤风寒有余之邪，自表传里，寒变为热，而作胃实腹满，仲景以承气汤治之。亦有膏粱之人，湿热郁于内，而成胀满者，此热胀之谓也。大抵寒胀多而热胀少，治之者宜详辨之。

论鼓胀属湿热

丹溪曰：心肺阳也，居上；肾肝阴也，

① 内：玉机微义作“脉”。

② 云：玉机微义作“治”。

③ 胃：玉机微义作“胃”。

④ 阳：玉机微义作“畅”，此下并有“气”字。

居下；脾居中，亦阴也，属土。经曰：饮食入胃，游溢精气，上输于脾，脾气散精，上归于肺，通调水道，下输膀胱，水精四布，五经并行。是脾具坤静之德，而有乾健之运，故能使心肺之阳降，肾肝之阴升，而成天地交之泰，是为平人。今也七情内伤，六淫外淫^①，饮食不节，房劳致虚，脾土之阴受伤，转运之官失职，胃虽受谷，不能运化，故阳升阴降，而成天地不交之否，清浊相混，隧道壅塞，郁而为热，热留为湿，湿热相生，遂成胀满，经曰鼓胀是也。以其外虽坚满，中空无物，有似于鼓，胶固难治，又名曰蛊，若虫侵蚀之义，理宜补脾，又须养肺金以制木，使脾无贼邪之患，滋肾以制火，使肺气得清^②，却厚味，断妄想，远音乐，无有不安。医者不察，急于作效，病者若^③于胀急，喜行利药，以求通快，不知觉宽得一日半日，其肿愈甚，病邪甚矣，真气伤矣。古方惟禹余粮丸，又名石中黄丸，又名紫金丸，制肝补脾，殊为切当，赤^④须随证加减用之。予反^⑤俞仁叔连得家难，年近五十得此疾，自制禹余粮丸服之，其脉弦涩而数，予曰：此丸新制，锻炼之火邪尚存，温热之药太多，宜自加减，不可执方。俞笑曰：此方不可加减。服之一月，口鼻见血色黑，胸^⑥立而死。又杨兄年近五十，性嗜酒，病疰半年患胀，诊其脉弦而涩，重则大，疰未愈，手足瘦而腹大如蜘蛛状。予教以参术为君，当归、川芎、芍药为佐，黄连、陈皮、茯苓、原^⑦朴为佐，生甘草些小，作浓汤饮之，一日定三次，彼亦严守戒忌，一月后疰愈，又半年小便长而胀愈。中间须稍有加减，大意只是补气行湿。又陈氏，年四十余，性嗜酒，大便时见血，春间患胀，色黑而腹大，形如鬼状，脉数而涩，重似弱，以四物汤加连、苓^⑧、木通、白术、陈皮、厚朴、生甘草，作汤与之，一月而安。一补气一补血，余药大率相出入，皆获安。或曰：气无补法，今何补气而获安？予曰：气无补法，俗论也。痞闷壅塞，似难

于补，不思正气虚者，不能自运，经曰壮者气行则愈，弱者则著而成病，若不补气，邪何由行？或曰：子之药审矣，何效之迟也？病者将厌子之迂，而求速效矣。予曰：此病之起，或三五年，或十余年，根深势笃，难求速效，知王道者，能治此病。或曰：胀病将终不利耶？予曰：灼知其不虚，病浅胃壮，积滞不痼，而又有可下之证矣！

按：此论七情内伤，六淫外侵致胀，合东垣所谓八益之邪有余之证，自外入也；内伤劳倦，虚损脾胃等致不足之证，自内生也。可见虚实之殊，寒热病机互有，则用药当有所据矣。

论胀为诸气所致 详见诸气门。

论胀为诸积所致

陈无择云：五积久而必心腹胀满，但内所因，不待成积即致也，亦当随其脏气而平治之。

谨按：胀满属寒，或内伤，或诸气，或因病数服通利药，脾胃虚而致者为甚多，属湿热者少，至积成者亦甚有之，但古方多不分治，如禹余粮丸类，燥热气血之剂，于内郁之火，岂得不反有所助耶？夫治是疾，遇大实满，燥实痞闭气滞，或始由内伤，脉洪实者，非下之不可。然有服下剂过多，或泻痢后所致，或素脾胃虚弱，不能运化而成者，皆宜补脾行湿，盖此际正气已衰矣。况积而胀乎？故云平治之。又如血畜、血瘀致者，当从血药治之，寒者热之，热者寒之，结者散之，清浊混者分消之，或升降其气，或消导，皆宜适事，为故可也。

论浊气在上则生腹胀

内经云：清气在下，则生飧泄，浊气在

① 淫：玉机微义作“侵”。

② 清：玉机微义此下有“化之令”三字。

③ 若：玉机微义作“苦”。

④ 赤：玉机微义作“亦”。

⑤ 反：玉机微义作“友”。

⑥ 胸：玉机微义作“骨”。

⑦ 原：玉机微义作“厚”。

⑧ 苓：玉机微义作“苓”。

上，则生腹胀，此阴阳反作，病之逆从也。发明曰：夫腹胀者，以寒热温凉论之，此何胀也？曰：此饮食失节为胀，乃受病之始也。湿热亦能为胀。右关脉洪缓而沉弦，脉浮于上，是风湿热三气相合而为病也。是脾胃之令不行，阴火亢甚，乘于脾胃，盛则左迁而阳道不行，是六府之气已绝于外，大盛能令母实，风气外绝。风气外绝者，是谷气入胃，清气营气不行，使^①是风气也，异呼同类，即胃气者是也。经云：虚则兼其所胜，土不胜者，肝之邪也，是脾胃之土不足，火木大胜者也。经云：浊阴出下窍，浊阴走五脏，浊阴归六府，浊阴归地，此平康不病之常道，反此，则为胀也。经云：饮食不节，起居不时者，阴受之，阴受之则入五脏，入五脏则腹胀满闭塞。调经论云：下脘不通，则胃气热，热气熏胸中，故内热。下脘者，幽门也。人身之中上下有七冲门，皆下冲上也。幽门上冲吸门，吸门者，会厌也，冲其吸入之气，不得下归于肾；肝为阴火动相拒，故咽膈不通，致浊阴之气，不得下降，而大便乾燥不行，胃之湿与客阴之火，俱在其中，则腹胀

作矣。治在幽门，使幽门通利，泄其阴火，润其燥血，生益新血，幽门通利，则大便不闭，吸门亦不受邪，其膈咽得通，腹胀腹满俱去矣，是浊阴得下归地矣。故经曰中满者泻之于内，此法是也。

论下之则胀已

发明曰：西北二方，地形高寒。经曰：阴者，其精奉于上，其寒在外，故曰寒则气浮。知阴之寒凉，西北二方之气为主用也。异法方宜论云：北方之人脏寒生满病，亦谓适寒凉者胀，皆秋冬之气也，在人则为肺肾。冬天之时，寒凉在外，六阳在于坤土之中。坤土者，人之脾胃也。五脏之病，外寒则必内热，脉经所谓五脏脉小，皆为消瘴之病。消瘴者，消谷善饥，北方之地，无不能食者此也。阴胜阳虚，下之则愈，正谓此也。病机云：诸腹胀大，皆属于热。下之则胀已，此理悉矣。

谨按：胀主下之一法，亦大略言尔，故出方宜之论，若泛用之，多往往复胀，是天^②运化之职也。然是证虽主于下，盖病因寒热积湿，气血机本不同于治，可不为分例云。

金匱方

腹 满

趺阳脉微弦，法当腹满，不满者，必便难，两胁疼痛，此虚寒从下上也，当以温药服之。病者腹满，按之不痛为虚，实^③者为实，可下之，舌黄未下者，下之，黄自去。腹满时减，复如故，此为寒，当与温药。病者痿黄，躁而不渴，胸中寒实，而利不止者死。寸口脉弦者，即胁下拘急而痛，其人嗇嗇恶寒也。夫中寒家喜欠，其人清涕出，发热色和者，善嚏。中寒，其人下利，以里虚也，欲嚏不能，此人肚中寒^④云痛。夫瘦人绕脐痛，必有风冷，谷气不行，而反下之，其气必冲，不冲者，心下则痞^④。

病腹满，发热十日，脉浮而数，饮食如故，厚朴七物汤主之。

厚朴七物汤方：

厚朴半斤 甘草 大黄各三两 大枣十枚 枳实五枚 桂枝二两 千金方桂心 生姜五两

右七味，千金方咬咀。以水一斗，煮取四升，千金方煮取五升，去滓，内大黄，煮取四升。温服八合，日三服。呕者，加半夏五合；下利，去大黄；寒多者，加生姜至半斤。三因方七物厚朴汤：治腹满发热，以阳并阴，则阳实而阴虚，阳盛生外热，阴虚生内热，脉必浮数，浮则

① 使：玉机微义作“便”。

② 天：玉机微义作“失”。

③ 实：金匱作“痛”。

④ 痞：金匱此下有“也”字。

为虚，数则为热，阴虚不能宣导，饮食如故，致胀满者为热胀。厚朴姜制炒，一两 甘草炙 大黄蒸。各三钱三字 玉机微义煨，二味各三钱 枳实麸炒，去穢，半两 桂心一分 袖珍方官桂 右为铤散，每服四大钱，水盞半，姜七片，枣三个，煎七分，去滓，食前服。袖珍方每服一两，水二盞，生姜三片，枣子一枚，煎至一盞，去滓，通口服，不拘时候。呕者，加半夏一分；利者，去大黄；寒多加生姜袖珍方乾姜。十片煎。得效方同。

腹中寒气，雷鸣切痛，胸胁逆满，呕吐，附子粳米汤主之。

附子粳米汤方：

附子一枚，炮 半夏半升 甘草一两 大枣十枚 粳米半升

右五味，千金方咬咀。以水八升，煮米熟汤成，去滓，温服一升，日三服。千金方云：集验加乾姜二两。三因方治忧怒相乘，神志不守，思虑兼并，扰乱藏气，不主传导，使诸阳不舒，反顺为逆，中寒气胀，肠鸣切痛，胸胁逆满，呕吐不食。附子一个，生，去皮脐，虚人略炮 半夏汤洗七次 粳米各三钱半字 潘家方、医方大成、袖珍方、永类铃方各二钱 甘草炙，一钱一字 得效方炙，一钱半。袖珍方、铃方二钱半 乾姜一分 千金方加此 右铤散，每服四大钱，得效方二钱。水二盞，袖珍方一盞。枣三介，大成水一盞，枣二枚。铃方二介。煎七分，去滓，食前服。医方集成、南北经验方与大成同。圣济总录附子炮裂，去皮脐，一枚 半夏汤洗去滑，切，焙 甘草炙，铤。各一两 右三味，铤如麻豆，每服三钱匕，水一盞半，生姜三片，枣二枚，去核，粳米一撮，同煎米熟，去滓，温服，日三。

痛而闭者，厚朴三物汤主之。

厚朴三物汤方：千金方治腹满，发热数十日，脉浮而数，饮食如故方。

厚朴八两 大黄四两 枳实五枚

右三味，以水一斗二升，先煮二味，取五升，内大黄，煮取三升，温分一升，以利为度。千金方云：一方加芒消二两。

按之心下满痛者，此为实也，当下之，宜大柴胡汤。

大柴胡汤方：

柴胡半斤 黄芩三两 芍药三两 半夏半升，洗 枳实四枚，炙 大黄二两 大枣十二枚 生姜五两

右八味，以水乙斗二升，煮取六升，去滓，再煎，温服一升，日三服。

腹满不减，减不足言，当须下之，宜大承气汤。

大承气汤方：

大黄四两，酒洗 厚朴半斤，去皮，炙 枳实五枚，炙 芒硝三合

右四味，以水一斗，先煮二物，取五升，去滓，内大黄，煮取二升，内芒硝，更上火微一二沸，分温再服，得下，余勿服。

心胸中大寒，痛呕，不能饮食，腹中寒上冲，皮起出见有头足，上下痛而不可触近，大建中汤主之。

大建中汤方：

蜀椒二合^①，汗 乾姜四两 人参二两

右三味，以水四升，煮取二升，去滓，内胶饴一升，微火煎取一升半，合^②温再服，如一炊顷，可饮粥二升，后更服，当一日食糜，温覆之。

胁下偏痛，发热，其脉紧弦，此寒也，以温药下之，宜大黄附子汤。

大黄附子汤方：

大黄三两 附子三枚，炮 细辛二两

右三味，以水五升，煮取二升，分温三服。若强人，煮取二升半，分温三服，服后如人行四五里，进一服。

寒气厥逆，赤丸主之。

赤丸方：

茯苓四两 半夏四两，洗。一方用桂 乌头二两，炮 细辛一两 千金作人参

右六^③味末之，内真朱为色，炼蜜丸如麻子大，先食酒饮下三丸，日再，夜一服，

① 合：金匱此下有“去”字。

② 合：金匱作“分”。

③ 六：金匱作“四”。

不知，稍增之，以知为度。

千金方

胀满

病者腹满，按之不痛者为虚，按之痛者为实也。夫腹中满不减，减不惊人，此当下之，舌黄，未下者，下之黄自去。腹满时减，复如故，此为寒，当得温药；腹满，口中苦乾燥，腹间有水是饮；跗阳脉微弦，法当腹满，不满者，必下部闭塞，大便难，两胠下疼痛，此虚寒气从下向上，当以温药服之，取瘥，腹满转痛来趣小腹，为欲自下利也。

一云：腹中痛，若转气下趣小腹，为欲自利。

温胃汤：治胃气不平，时胀，咳不能食方。

附子 当归 厚朴 人参 橘皮 芍药 甘草各一两 乾姜五分 蜀椒三合

右九味，㕮咀，以水九升，煮取三升，分三服。三因方治忧思聚结，脾肺气凝，阳不能正，大肠与胃气不平，胀满冲咳，食不得下，脉虚而紧涩。附子炮，去皮脐 当归 厚朴去皮，生用 人参 橘皮 白芍药 甘草炙。各一两 乾姜一两一分 川椒炒出汗，去合口者，三分 右为锉散，每服四大钱，水二盏，煎七分，去滓，食前服。得效方同。

大半夏汤：治胃中虚冷，腹满塞，下气方。

半夏一升 大枣二十枚 甘草 附子 当归 人参 厚朴 茯苓 枳实各二两 桂心五两 生姜八两 蜀椒二百粒

右十二味，㕮咀，以水一斗，煮取三升，分三服。三因方治肝气不平，胜克于脾，脾郁不行，结聚涎沫，闭于脏气，腑气不舒，胃则胀满，其脉弦迟，故知中虚胃冷胀满，服此可下气进食。半夏洗七次，汤去滑 桂心各五两 永类铃方肉桂 附子炮，去皮脐 人参 甘草炙 厚朴姜制，炒 当归 茯苓 枳实麸炒，去瓢。各三两 川椒炒出汗，去合口者，八百粒 右为锉散，每服四大钱，水一盏半，医方大成一盏。姜五片，枣三个，大成二枚。煎七分，去滓，食前服。医方集成、袖珍方、铃方与大成同。玉机微义右锉，每四大钱入姜枣煎。

吴茱萸汤：治久寒，胸胁逆满，不能食方。

吴茱萸 半夏 小麦各一升 甘草 人参 桂心各一两 大枣二十枚 生姜八两

右八味㕮咀，以酒五升，水三升，煮取三升，分三服。

大桂汤：治虚羸，胸膈满方。

桂心 生姜各一斤 半夏一升 黄耆四两

右四味，㕮咀，以水一斗半，煮取五升，分五服，日三夜二。

治男子卒劳内伤，汗出中风，腹胀，大饥食不下，心痛，小便赤黄时白，大便不利方：

大黄 葶苈 寒水石 苦参 黄连 栝蒌根各等分

右六味为末，蜜丸，以豉汁和饮服如梧子大二丸，日三，加至十丸。

圣惠方

治腹虚胀诸方

夫腹虚胀者，由阳气外虚，阴气内积故也。阳气外虚，受风冷邪气，风冷，阴气也，

冷积于腑藏之间不散，与脾气相搏，脾虚则胀，故腹满而气微喘也。

治腹虚胀，两胁妨闷喘促，不思食，半夏散方：

半夏半两，汤洗七遍，去滑 桂心半两 赤茯苓一两 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 人参半两，去芦头 白术半两 大腹皮一两，锉 桔梗二^①分，去芦头 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治腹虚胀满膨膨，饮食不下，烦热不得眠卧，厚朴散方：

厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 桂心三分 赤茯苓^②三分 半夏三分，汤洗七遍，去滑 枳壳半两，麸炒微黄，去瓢 甘草半两，炙微赤，锉 麦门冬二^③分，去心 紫苏子三分，微炒 桔梗半两，去芦头 人参三分，去芦头 大腹皮半两，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治腹虚胀满，不下食，枳壳散方：

枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 白术一两 诃黎勒一两半，煨，用皮 桂心一两 人参一两，去芦头 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，温服。

治腹虚胀满，不欲饮食，前胡散方：

前胡一两，去芦头 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 赤茯苓一两 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙 紫苏子一两，微炒 槟榔一两 木香三分 草豆蔻一两，去皮

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治腹虚胀及胸满，腹中冷痛，白术散方：

白术一两 半夏半两，汤洗七遍，去滑 桂心半两 厚朴一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙 草豆蔻一两，去皮

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治腹虚胀，胁肋疼痛，不思饮食，木香散方：

木香 桂心 芎藭 赤芍药 草豆蔻去皮 白术 川大黄 锉碎，微炒。已上^④半两 槟榔一两 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 当归三分，锉，微炒

右件药，捣细罗为散，不计时候，以温酒调下一钱。

治腹虚胀满，坚硬如石，积年不损，宜服此方：

白杨树 东南枝，锉，五升

右用生绢袋盛，以酒七升，密封，浸七日后开，每日不计时候，温服一小盏。

治心腹鼓胀诸方

夫心腹鼓胀者，由阴阳不和，藏腑虚弱，风邪冷气在于腹内，与藏气相搏，藏为阴，腑为阳，今阳气外虚，阴气内积，脾虚风冷乘之，伏留在藏，则心腹坚满，饮食不消，气逆壅滞，故令心腹鼓胀也。

治心腹鼓胀，气促，大小便秘涩，木通散方：

木通^⑤ 赤茯苓 玄参 桑根白皮^⑥ 白薇 泽泻 人参去芦头 郁李仁 汤浸，去皮^⑦，微炒。已上各一两 泽漆半两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，食前温服，如人行十余里当利，未利再服。

治心腹鼓胀，喘促不欲食，桃仁散方：

桃仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 桑根白皮一两 赤茯苓一两 槟榔一两 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 紫苏茎叶一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治心腹鼓胀，腹中有宿水，连两肋满闷，

① 二：太平圣惠方作“三”。

② 茯苓：太平圣惠方作“芍药”。

③ 二：太平圣惠方作“三”。

④ 上：太平圣惠方此下有“各”字。

⑤ 皮：太平圣惠方此下有“尖”字。

气急冲心，坐卧不得，郁李仁丸方：

郁李仁一两，汤浸，去皮，微炒 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 牵牛子一两，微炒 甘遂半两，煨令微黄 防葵一两 庵蓂子一两 桑根白皮一两，锉 槟榔一两 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 泽泻一两 赤茯苓一两 泽漆半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每日空心及晚食前，以生姜汤下五丸。

治心腹鼓胀，肠胃秘结，喘促，不欲饮食，芫花丸方：

芫花半两，醋拌，炒令乾 川大黄一两，锉碎，微炒 甜葶苈半两，隔纸炒令紫色 甘遂半两，煨令微黄 黄芩一两 白术一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣百余杵，丸如梧桐子大，每日空心及晚食前，以温水下五丸。

治心腹鼓胀，心下硬痛，鳖甲丸方：

鳖甲一两，涂醋，炙令黄，去裙襴 赤芍药半两 人参半两，去芦头 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 槟榔一两 诃黎勒一两，煨，用皮 川大黄三分，锉碎，微炒 桂心半两 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以温酒下二十丸。

治心腹卒胀满诸方

夫心腹卒胀满者，由藏腑不调，寒气乘之，并于心脾也。脾主消于水谷，胃为水谷之海，今脾胃虚弱，饮食不消，风冷邪气攻于心脾，故令心腹卒胀满也。

治心腹气壅滞，卒胀满，不能饮食，草豆蔻散方：

草豆蔻一两，去皮 丁香三分 缩沙三分，去皮 桃仁二分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 青橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙 白术三分 萝卜子三分，微炒 桂心三分 木瓜三分 木香三分 枳壳三分，麸炒微黄，去瓢 槟榔三分

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计

时候温服。

治心腹气滞，卒胀满，不下食，当归散方：

当归一两，锉，微炒 赤茯苓一两 桔梗一两，去芦头 青橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 高良姜一两，锉 槟榔一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治心腹卒胀满，肋肋疼痛，不欲饮食，大黄散方：

川大黄二两，锉碎，微炒 当归半两，锉，微炒 桂心半两 桃仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 鳖甲一两，涂醋，炙令黄，去裙襴 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候稍热服。

治心腹卒胀满，肩背壅闷，大小肠气滞，牵牛子散方：

牵牛子一两，微炒 木通三分，锉 陈橘皮三分，汤浸，去白瓢，焙 桑根白皮三分，锉 槟榔一两 赤茯苓半两

右件药，捣细罗为散，每服食前，煎生姜葱白汤调下二钱。

治心腹卒胀满，胸膈不利，难下饮食，枳实散方：

枳实一两，麸炒 桂心一两 诃黎勒一两，煨，用皮

右件药，捣细罗为散，不计时候，煎生姜汤调下一钱。

治心腹俱冷，卒胀满，短气，吴茱萸丸方：

吴茱萸一两，阳^③浸七遍，焙乾微炒 青橘皮半两，汤浸，去白瓢，焙 乾姜一^④两，炮裂，锉 附子一两，炮裂，去皮脐 细辛半两 人参半两，去芦头

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，不计时候，以温酒下二十丸。

① 消于：太平圣惠方作“于消”。

② 二：太平圣惠方作“一”。

③ 阳：太平圣惠方作“汤”。

④ 一：太平圣惠方作“半”。

又方：

草豆蔻一两，去皮

右捣细罗为散，不计时候，以木瓜生姜汤调下半钱。

治腹胀肠鸣切痛诸方

夫腹胀肠鸣切痛者，是食冷饮水过多，冷气侵于脾，流行入于大肠，中焦客热，下焦冷弱，胃气虚，阴阳气^①不顺，冷热相击，所以腹胀肠鸣切痛也。

治腹内气胀肠鸣，胸背切痛，不欲饮食，丹参散方：

丹参 枳壳 麸炒微黄，去瓢 桔梗 去芦头 白术 赤芍药 槟榔 桂心 青橘皮 汤浸，去白瓢，焙。已上各一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一盞，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治腹胀肠鸣切痛，发作有时，白术散方：

白术 赤茯苓 当归 锉，微炒 桂心 桔梗 去芦头 陈橘皮 汤浸，去白瓢，焙 吴茱萸^② 浸七遍，焙乾微炒 人参 去芦头。已上各一两 甘草一分，炙微赤，锉 细辛 半两 厚朴^③ 二两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盞，入生姜半分，枣三枚，煎至六分，去滓，不计时候，稍热服。圣济总录白术 赤茯苓 去黑皮 当归 切，焙 桂 去粗皮 桔梗 去芦头，锉，炒 陈橘皮 汤浸，去白，焙 吴茱萸 汤洗，焙乾炒 人参 各一两 甘草 炙，锉，一分 细辛 去苗叶，半两 厚朴 去粗皮，生姜汁炙，二两 右一十一味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，生姜三片，枣一枚，去核，煎至七分，去滓，温服，不拘时候。

治脾虚腹胀，肠鸣切痛，食少无力，高良姜散方：

高良姜 半两，锉 人参 三分，去芦头 草豆蔻 一两，去皮 陈橘皮 一两，汤浸，去白瓢，焙 诃梨勒 一两，煨，用皮 丁香 半两 厚朴 一两半，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 桂心 三分 圣济总录去粗皮 甘草 一分，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水

一中盞，入枣二枚，煎至六分，总录七分。去滓，不计时候稍^④服。

治腹内气胀肠鸣，胸背切痛，槟榔散方：

槟榔 枳壳 麸炒微黄，去瓢 桔梗 去芦头 圣济总录炒 白术 赤芍药 丹参 已上各一两

右件药，捣筛为散，每服二钱，以水一中盞，入生姜半分，总录一枣大，拍碎。煎去^⑤六分，总录七分。去滓，不计时候温服。

治腹胀肠鸣切痛，桔梗散方：

桔梗 一两，去芦头 食茱萸 一两 细辛 三分 厚朴 三分，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 丹参 一两 草豆蔻 三分，去皮

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盞，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治藏腑虚寒，腹胀肠鸣，时有切痛，吃食减少，诃梨勒丸方：

诃梨勒 一两，煨，用皮 乾姜 半两，炮裂，锉 神曲 一两，微炒 木香 半两 桂心 半两 槟榔 三分 厚朴 一两半，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟 陈橘皮 一两，汤浸，去白瓢，焙 附子 三分，煨裂，去皮脐

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，不计时候，以生姜橘皮汤下三十丸。

治藏腑虚冷气滞，腹胀肠鸣切痛，不思饮食，四肢少力，木香丸方：

木香 半两 萝卜子 二两，微炒 陈橘皮 半两，汤浸，去白瓢，焙 白术 半两 槟榔 一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，不计时候，以生姜汤嚼下二十丸。圣济总录同。

治腹内诸气胀满诸方

夫人阳气外虚，阴气内积，脾胃乏弱，邪冷所乘，则令胀满。今言诸气者，是藏腑

① 气：太平圣惠方无此字。

② 阳：太平圣惠方作“汤”。

③ 二：太平圣惠方作“半”。

④ 稍：太平圣惠方此下有“热”字。

⑤ 去：太平圣惠方作“至”。

一切气，及脾胃伤冷，或饮食不消，或忧愁思虑，心腹气滞，不得宣通，皆生壅胀，故名曰诸气胀满也。

治腹内诸气胀满，槟榔散方：

槟榔一两 海藻一两，洗去咸味 人参一两，去芦头 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 木香半两 芎藭一两 桂心^①□两 乾姜半两，炮裂，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治腹内诸气胀满，两胁痛，不欲饮食，鳖甲散方：

鳖甲一两，涂醋，炙令黄，去裙襕 木香半两 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 枳实半两，麸炒微黄 桂心半两 白术半两 川大黄一两，锉碎，微炒 当归五分，锉，微炒

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，每于食前^②，稍热服。

治腹内诸气胀满，喘促，陈橘皮散方：圣济总录治久腹胀，寒气结搏不得散。

陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 汉防己半两 赤茯苓三分 总录去黑皮 槟榔二分 木通三分，锉 紫苏茎叶一两 木香半两 大腹皮一两，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，总录一枣大，拍碎。煎至六分，去滓，不计时温服。

治腹内诸气腹^③满，及心胸气隔不通，宜服此方：

盐半斤，以油麻二合和之，用旧布一片急裹，以绳子系之，置瓦上，烧令通赤，待冷取出 木香一两 诃梨勒二^④两，煨，用皮

右件药，捣细罗为散，不计时，以生姜醋汤调下半钱。

治腹内诸气胀满，上攻肩背，烦闷，四肢疼痛，不能饮食，大腹皮丸方：

大腹皮二两，锉 桔梗三分，去芦头 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 白术半两 当归一两，锉，微炒 川大黄二两，锉碎，微炒 木香半两 桂心半两 芎藭

二^⑤分

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，不计时，以生姜汤下二十丸。

治腹内诸气胀满，两胁妨闷，肩背气壅，宜服疏气丸方：

牵牛子二两，微炒 木香半两 桂心半两 槟榔一两 诃梨勒一两，煨，用皮 陈橘皮一两，阳^⑥浸，去白瓢，焙 桑根白皮三分，锉 郁李仁一两，汤浸，去皮，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣百余杵，丸如梧桐子大，每于食前，以生姜橘皮汤下三十丸，以利为度。

治腹内诸气胀满，胁下坚硬，四肢羸瘦，面色痿黄，不欲饮食，乾漆丸方：

乾漆一两，捣碎，炒令烟出 木香半两 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 巴豆一分，去皮心，研，纸裹压去油 当归半两，锉，微炒 乾姜半两，炮裂，锉

右件药，捣罗为末，入巴豆研令匀，炼蜜和捣百余杵，丸如绿豆大，每于食前，以生姜橘皮汤下五丸。

治腹内诸气胀满，不下食方：

诃梨勒二两，煨，用皮 木香一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，不计时，以生姜汤下二十丸。

治腹内诸气胀满，小芥子酒方：

小芥子半升

右捣碎，以生绢袋盛，用好酒五升，浸七日，每于食前，温一小盏服。

① 心：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

② 前：太平圣惠方作“后”。

③ 腹：太平圣惠方作“胀”。

④ 二：太平圣惠方作“一”。

⑤ 二：太平圣惠方作“三”。

⑥ 阳：太平圣惠方作“汤”。

大 全 本 草

药性论云：恶实根细切如豆，面拌作饮食之，消胀壅。又茎叶煮汁酿酒良。

陈藏器云：羊蹄根主暴热腹胀，生捣绞汁服，当下痢，杀皮肤小虫。

张仲景治杂病，厚朴三物汤，主腹胀脉数。厚朴半斤，枳实五枚，以水一斗二升，煎二物，取五升，内大黄四两，再煎取三升，温服一升，腹中转动更服，不动勿服。

崔元亮海上方疗腹胀满，欲瘦病者，猪牙皂角相续量长一尺，微火煨，去皮子，捣筛蜜丸，大如梧子，欲服药，先吃煮羊肉两

脔，呷汁三两口，然以肉汁下药十丸，以快利为度，觉得力更肥，以利清水即停。差后一月已来，不得食肉及诸油腻。

食疗云：鼠李主腹胀满，其根有毒，煮浓汁含之，治蠹齿，并疳虫蚀人脊骨者，可煮浓汁灌之，良。其肉主胀满谷胀，和面作饼子，空心食之，少时当泻。其煮根汁，亦空心服一盞，治脊骨疳。

外台秘要治久患气胀，乌牛屎，空心温服一升，日一服，气散则止。

三 因 方

胀 满 证 治

五积久而必心腹胀满，且五积以五脏气不平，肝为肥气，心为伏梁，肺为息奔，脾为痞气，肾为奔豚，皆聚结胚^①块，随所生所成之日，分推而究之，皆喜怒忧思，乘克胜克，相因相感，如斯等类，从五积法治之可也。但内所因，不待成积，即为胀满，亦当随其脏气而平治之。所谓虚实补泻，太过不及，以经调治。

麝香绵灰散：治腹虚胀满，朝缓暮急，服诸药不差，恶风，不能宣泄，彭彭鼓胀。

寒蚕绵烧灰，半两 麝香半钱，别研

右研细令匀，每服一大钱匕，浓煎薄荷汤调下，酒服尤佳，不以时。一法有乾漆，炒大烟出，量虚实用之，虚则不可用。

温中汤：治虚人、老人饮啖生冷，多致腹胀，心下痞满，有妨饮食，或刺痛、泄利、气痞、滞闷。

厚朴去皮，细锉 甘草锉细 生姜洗，切 青州枣切。各等分

右上二件，捣令得所，方入生姜，再杵令匀，取出，同枣焙令涴涴微燥，却入锅内，慢火炒至紫色，又焙乾为细末，每服一大钱，擦生姜少许，沸汤点，空腹服，以和为度，气味殊美，兼能愈疾，又易修合。得效方同。

料 简

上件诸方，如内因与不内外因，皆可选用。若外因伤风伤寒，传至阳明经，腹胀，可以大承气、杏子汤等，各见本门。湿胀，术附汤加茯苓、桂心；暑胀，黄龙丸，皆良药也。更有脚气支满，脾横泄，及五疸石水，妇人肠覃血膨，或单单腹胀之证，治之各见本门。学者当审详为治，无致混滥，失其机要也。

① 胚：三因极一病证方论作“痞”。

助 道 方

治腹胀脾经疼

腹胀脾疼怎抵当，椒姜之外有丁香，三般等分罗教细，次入白盐和白汤。

脾疼之病，皆因寒气停滞，积于胸膈，或时呕吐酸水，可思饮食，用胡椒、良姜、丁香三味，等分为细末，每服一大钱，或二钱，入盐少许，白汤点服，不拘时候。

治脾黄连腹胀

脾黄腹胀服连翘，酒食红丸始可消，并煮香苏来送下，更和草果自和调。

如患食积、酒积，胸满刺痛，脾疼可食者，煎局方香苏饮一贴，加草果二个，灰火炮，细锉，用水三盏，生姜十片，同煎取一盏半，分为三次，送下红元子数服。腹胀脾黄，可食中满，恶心，用前项饮子送下连翘丸，尤妙。

治胸腹痞满痛

腹里胸间久痞疼，多因气食动脾疼，缩砂三和同煎服，调理中汤效若灵。

久患腹胀脾疼，中满痞闷，可食，大小便或涩，小腹胀急，可用局方三和散二贴，缩砂仁二十粒捶碎，用水三大盏，生姜十片，灯心十茎，同煎取一盏半，去滓，分为三次，每用煎药调理中汤半贴，立效。

治脏寒脾虚膨胀

脏寒膨胀是脾虚，丁木槟榔等分拘，牵牛卜子同为散，滴水为丸病必除。

膨胀之病，皆由脾胀虚寒，其证面目虚浮，或时腹胀者是也。可用杨氏家藏方消胀丸，内用木香、槟榔、黑牵牛、萝卜子，加丁香五粒，等分，滴水为丸，每服十五丸，煎紫苏汤送下，空心食前服之。

直 指 方

胀 满 证 治

十膈散：治七气为隔，饮食不消，谷胀、气胀通用。

人参 茯苓 厚朴制 橘红 蓬术 枳壳制 半夏曲 甘草炙 生白姜 辣桂 槟榔 木香等分

右粗末，每三钱，姜二片，枣二枚，煎服。

大异香散：治谷胀、气胀。得效方治失饥伤饱，痞闷停酸，早食暮不能食，名谷胀。

京三棱 蓬术 青皮 陈皮 半夏曲 藿香 北梗 益智仁 枳壳制 香附炒。各半两 甘草炙，三分

右锉散，每三钱，得效方水盏半。姜五片，枣

二枚，煎服。

五膈宽中散^①：治七气留滞，饮食不下，气满膨胀。方见诸气门。

革澄茄丸：治痞满胀痛，谷胀、气胀通用。

革澄茄 白豆蔻仁 缩砂仁 青皮 萝卜子 木香各三分 得效方各二分 肉豆蔻得效方煨茴香炒 辣桂 丁香各一分半 陈皮三分

右末，飞面煮稀糊丸，桐子大，每三十九丸，陈皮煎汤下。

调气散^②：治气滞胀满，宿食不消。

① 五膈宽中散：方见本书卷八十七诸气门二引和剂局方。

② 调气散：诸气门未出此方，仁斋直指附遗方论其组方为“治气滞不匀，宿食不消。白豆蔻用仁 丁香 檀香 木香各二十两 藿香叶 甘草炙各五斤 缩砂仁二斤半 右为细末，每服一钱，入盐一字，沸汤点服，不计时，或用姜枣略煎服”。

方见诸气门。

大半夏汤¹ 方见咳嗽门。 小半夏茯苓汤²
方见水肿门。二药加橘红、北梗、槟榔、甘草炙，
并主水气胀满。

和剂流气饮³： 调荣卫，利三焦，行
痞滞，消肿。方见诸气门，加减见水肿门。

调降汤⁴： 治气胀。方见咳嗽门。

沉香降气汤⁵： 治阴阳交滞，心腹胀
满，留饮停酸，积冷诸证。方见诸气门。

人参芎归汤： 治血胀。 得效方治
烦燥嗽水，迷妄惊狂，痛闷喘恶，虚汗厥逆，
小便多，大便黑，名血胀。

当归 半夏制，三分 川芎一两 蓬术得效
方煨 木香 缩砂仁 乌药 甘草炙各半两 人
参 辣桂得效方去粗皮 五灵脂炒。各一分

右锉散，每服三钱，姜五片，枣二枚，
紫苏四叶煎，食前服。永类铃方同。

温胃汤： 治冷则气聚，胀满不下食。

熟附子 当归 厚朴制 人参 橘红 半
夏曲 生白姜 甘草炙。各一两 川椒去合口者，三
分

右锉散，每服三钱，枣二枚，食前煎服。

顺气木香散⁶： 治冷证肿胀泄泻。方见
诸气门。

枳壳锉散： 治热证胀满。

厚朴制 枳壳制 北梗各半两 甘草炙 大
黄蒸。各一分

右锉，每三钱，姜五片，枣二枚，乌梅
一枚，煎服。

感应丸：

丁香 木香各一两半 乾姜一两，煨 深村百
草霜二两，净 大杏仁一百四十介，去皮尖 肉豆蔻
二十介 肥巴豆七十粒，略去油 黄蜡四两，用老酒煮
麻油一两，秋冬添半两，减蜡半两

右将丁香、木香、姜、蔻为细末，并三
味研极得所，炼油蜡和成剂，油单裹，渐丸
绿豆大，每五七丸，加至十五丸，熟水下，
夹苏合香丸⁷方见诸气门。通利胀满。虽然感 应
丸只可治痢，不可治泻，盖痢家服之，有积
则行，无积则止，若以此亦可治泻误人。已
上数剂，前气类多用之，方却在此。

严氏济生方

胀 满

平肝饮子： 治喜怒不节，肝气不平，
邪乘脾胃，心腹胀满连两胁妨闷，头晕，呕
逆，脉来浮弦。

防风去芦 桂枝不见火 枳壳去瓤，麸炒 赤
芍药 桔梗去芦，锉，炒。各一两 木香不见火 人
参 槟榔 当归去芦，酒浸 川芎 橘红 甘
草炙。各半两

右咬咀，每服四钱，水一盏半，得效方医
方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方一盏。姜五片，煎
至七分，去滓，温服，不拘时候。

紫苏子汤： 治忧思过度，邪伤脾肺，
心腹彭胀，喘促胸满，肠鸣气走，漉漉有声，
大小便不利，脉虚紧而涩。

紫苏子一两 大腹皮 草果仁 半夏汤泡
七次 厚朴去皮，姜制炒 木香不见火 橘红 木通
白术 枳实去瓤，麸炒 人参 甘草炙 各半两

右咬咀，每服四钱，水一盏半，医方大成、
集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方一盏。生姜五片，枣
二枚，煎至七分，去滓，温服，不拘时候。
玉机微义同。

枳实汤： 治腹胀发热，大便秘实，脉
多洪数，此名热胀。

枳实去瓤，麸炒，半两 厚朴姜制炒，一两 大黄

1. 大半夏汤：方见本书卷一百十七咳嗽门四。
2. 小半夏茯苓汤：方见本书卷一百二十八水肿门三。
3. 流气饮：方见本书卷八十八诸气门三。
4. 调降汤：方见本书卷一百十七咳嗽门四。
5. 沉香降气汤：方见本书卷八十七诸气门二引和剂局方。
6. 顺气木香散：方见本书卷八十七诸气门二引和剂局方。
7. 苏合香丸：方见本书卷一百十七咳嗽门四。

酒蒸 甘草炙。各三钱 桂心不见火，二钱半

右㕮咀，每服四钱，水一盞半，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方一盞。生姜五片，枣二枚，煎至七分，去滓，温服，不拘时候。呕者，加半夏一分。

朴附汤：治老人、虚人中寒下虚，心腹膨胀，不喜饮食，脉来浮迟而弱，此名寒胀。

附子炮，去皮 厚朴姜制炒

右二味等分，㕮咀，每服四钱，水二盞，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方一盞。姜七片，枣子二枚，煎至八分，去滓，温服，不拘时候。加少木香尤佳。得效方同。

强中汤：治脾胃不和，食啖生冷，过饮寒浆，多致腹胀，心下痞满，有妨饮食，甚则腹痛。

乾姜炮，去土 白术各一两 青皮去白 橘红
医方大成、集成、南北经验方去白 人参经验方已上三味各三两 附子炮，去皮脐 厚朴姜制炒 甘草炙。各半两 集成各两半 草果仁经验方半两 丁香各三两

右㕮咀，每服四钱，水一盞半，大成、集成、经验方一盞。生姜五片，大枣二枚，煎至七分，去滓，温服，不拘时候。呕者，加半夏半两；或食面致胀满，加萝卜子半两。得效方同。永类铃

方与大成同。袖珍方与经验方同。

桂香丸：治大人小儿过食杂果，腹胀气急。

肉桂不见火，一两 麝香别研，一钱

右为细末，饭丸如绿豆大，大人十五丸，小儿七丸，不拘时候，熟水送下，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。未痊再服。得效方同。

独圣汤：治脾胃不足，过食瓜果，心腹胀坚，痛闷不安。

盐五合

右用水一升，煎消顿服，自吐下即定。或因食麦，令人腹胀，暖酒和姜汁饮一两杯，即消。得效方同。

大正气散：治脾胃怯弱，风寒湿气伤动冲和，心腹胀满，有妨饮食。

厚朴姜制炒 藿香叶 半夏汤炮七次 橘红
袖珍方各半两 白术各一两 甘草炙 槟榔 桂枝
不见火 枳壳去穢，麸炒 乾姜炮。各半两

右㕮咀，每服四钱，水一盞半，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方一盞。生姜五片，枣子二枚，煎至七分，去滓，温服，不拘时候。得效方、永类铃方同。

宣明论

臌胀证主心腹

浊气在上，则生臌胀，此阴阳返，则气结而不散^①，胀满常如饱矣。吴茱萸汤主之。治臌胀，阴盛生寒，腹满臌胀，常常如饱，

不欲饮食，进之无味。

吴茱萸汤炒^② 厚朴生姜制 官桂去皮 乾姜炮。各二两 白术 陈皮去白 蜀椒出汗^③。各半两

右为末，每服三钱，水一大盞，生姜三片，同煎至八分，空心，去滓，温服。

东垣试效方

中满腹胀

中满分消丸：治中满热胀，鼓腹气胀。

兰室秘藏此下云：水胀，此非寒胀类。

黄芩刮黄色，锉炒，半两，或一两。一方夏用二两 秘藏
夏用一两二钱 黄连去须，拣净，锉炒，一两 秘藏净炒，五

① 而不散：宣明论作“腹”。

② 炒：宣明论作“淘”。

③ 汗：宣明论作“子”。

钱 姜黄 白术 人参 甘草 秘藏炙猪苓去皮。
各一两 秘藏各一钱 茯苓去皮 缩砂仁各三钱 秘藏各
二钱 枳实炒黄色，五钱 半夏洗七次，五钱 厚朴姜
制，一两 乾生姜秘藏二钱 知母锉炒，四钱 泽泻三钱
陈皮三钱

右件为极细末，除茯苓、泽泻、生姜各另为末外，共为末，和匀，汤浸蒸饼为丸，如桐子大，每服一百丸，焙热，以熟白汤下，食远，量病大小加减。 拔粹方治中满，鼓胀、气胀、水气胀、大热胀、不治寒胀。黄芩去腐，锉炒，半两 姜黄 白术 人参去芦 炙甘草猪苓去黑皮。各一钱 黄连去须，锉炒，半两 白茯苓去皮 缩砂仁 乾生姜各二钱 枳实麸炒黄 半夏汤浸七次。各五钱 厚朴姜制，一两 知母锉炒，四钱 泽泻三钱 陈皮袖珍方、玉机微义三钱 右细碾茯苓、泽泻、生姜各各为末另秤外，共为极细末，秤入上三味和匀，水浸蒸饼为丸，如桐子大，每服一百丸，焙热，白汤送下，寒因热用，故焙热服之。食远，量病人虚实加减。 南北经验方同。

中满分消汤： 治中满寒胀，寒疝，大小便不通，阴躁足不收，四肢厥逆，食入反出，下虚中满，腹中寒，心下痞，下焦躁寒沉厥，奔豚不收。

黄耆五分 黄柏二分 兰室秘藏、袖珍方半钱。拔粹方半钱，使药又为热因寒用 草豆蔻 吴茱萸 厚朴各半钱 玉机微义无此一味 木香三分 益智三分 半夏三分 人参 柴胡各二分 茯苓三分 泽泻 黄连各二分 麻黄不去节，二分 草澄茄二分 川乌头 当归各二分 青皮二分 生姜二钱 秘藏、拔粹方、袖珍方、微义二分 乾姜二分 升麻三分

右件锉如麻豆大，旋秤，都作一服，袖珍方每服一两。水二盏，煎至一盏，去滓，稍热服，食前。大忌房劳饮酒湿面冷物。 秘藏此下云：油腻等物。

广茂溃坚汤： 治中满腹胀，内有积块，坚硬如石者，形如盘大，令人坐卧不能，大小便涩滞，上喘气促，面色痿黄，通身虚肿。

厚朴姜制 兰室秘藏生用 当归尾拔粹方当归 草

豆蔻仁煨 黄芩去蘖 益智各半钱 黄连秘藏五分。
拔粹方六分 生甘草 广茂煨 秘藏拔粹方二分 柴胡去芦 曲炒 拔粹方神曲 泽泻各三分 升麻 吴茱萸汤泡 青皮去蘖 陈皮各二分 秘藏、拔粹方已上二味各三分 红花一分 秘藏、拔粹方二分 半夏七分 如虚渴，加葛根二分。 秘藏、拔粹方葛根四分。

右件咬咀如麻豆大，都作一服，水二盏，先浸药少时，煎至一盏，去滓，稍热服。忌酒 秘藏有醋字。湿面。二服之后，中满减半，止有积块未溃，再服半夏厚朴汤。 玉机微义厚朴 黄芩 益智仁 草豆蔻 当归各五钱 黄连六钱 半夏七钱 广茂 升麻 红花 吴茱萸各二钱 甘草生 柴胡 泽泻 神曲 青皮 陈皮各三钱 渴者，加葛根四钱 右咬咀，每七八钱水煎，食前温服。

半夏厚朴汤：

厚朴八分 半夏一钱 吴茱萸一分 肉桂三分 桃仁七个 红花半分 苏木半分 京三棱四分 草豆蔻 苍术 白茯苓各三分 泽泻三分 猪苓四分 乾生姜一分 升麻四分 柴胡三分 木香二分 青皮二分 橘皮三分 生黄芩三分 黄连一分 生甘草三分 昆布少许 炒曲六分 兰室秘藏神曲 当归尾四分 如渴，加葛根三分

右件锉如麻豆大，旋秤，都作一服，水先拌药，次用水三盏，煎至一盏，去粗，稍热服之。忌如前，服此药二服之后，前证二减一半，却于前药中加减服之。

木香化滞散： 兰室秘藏名破滞气汤。 破滞气，治心腹满闷。

白豆蔻 橘皮 桔梗 大腹子 白茯苓去皮。各半钱 缩砂仁 人参 青皮 槟榔 木香 姜黄各二钱 白术二钱 炙甘草四分 白檀五分 藿香五分

右件为细末，每服三钱，水一盏半，煎至一盏，稍热服，沸汤点服亦得，食前。忌生冷硬物。 秘藏右咬咀，每服三钱，水二盏，煎至一盏，去粗，温服，不拘时。

兰室秘藏

诸腹胀大皆属于热论

诸腹胀大，皆属于热，此乃八益之邪有余之证，自天外而入，是感风寒之邪传里，寒变为热，作胃实，日晡潮热，大渴引饮，谵语，是太阳阳明并，大实大满者，大承气下之；少阳阳明微满实者，小承气下之，泄之则胀已，此之谓也。假令痃疟为胀满，亦有寒胀热胀，是天之邪气伤暑而得之，不即时发，至秋暑气衰绝而疟病作矣，知其寒也，司方用交解饮子者是也。内虚不足，寒湿令人中满，及五脏六腑俱有胀满，更以脉^①家寒热多少较之，胃中寒则胀满；浊气在上，则生胀^②，胀取三阳。三阳者，足太阳膀胱，寒水为胀，腹暴满，按之不下，取太阳经络者，胃之募也，正同腹满臌胀，肢膈胀，下厥上冒，过在太阴、阳明，胃中寒湿郁遏也。太阴臌胀，后^③不利，不欲食，食则呕，不得卧，按所说寒胀之多如此。中满治法，

当开鬼门，洁净府。开鬼门者，谓发汗也；洁净府者，利小便也。中满者，泻之于内，谓脾胃有病，当令上下分消其气^④，下焦如渎，气血自然分化，不待泄滓秽，如或^⑤大实大满，大小便不利，从权以寒热药下之。或伤酒湿面及味厚之物，膏粱之人，或食已便卧，使湿热之气，不得施化，致令腹胀满，此胀亦是热胀。治热胀，分消丸^⑥主之。方见东垣试效方。如或多食寒凉，及脾胃久虚之人，胃中寒则胀满，或藏寒生满病，以治寒胀中满分消汤^⑦主之。方见东垣试效方。

草豆蔻汤：治腹中虚胀。

泽泻一分 木香三分 神曲四分 半夏制 枳实 草豆蔻仁 黄芪春夏去之 益智 甘草已上各五分 青皮 陈皮已上各六分 茯苓 当归已上各七分

右为粗末，都作一服，水二大盏，生姜三片，煎至一盏，去粗，温服。冬月加黄芪五七分，春夏止服正药，食远。

得效方

胀 满

风寒暑湿胀 大正气散^⑧ 平肝饮子^⑨

方并见严氏济生方。

五膈宽中散^⑩：治七气流滞，饮食不下，气满膨胀。方见膈噎门。

木香流气饮^⑪：调荣卫，利三焦，行痞滞，消胀满。方见诸气门。

附子粳米汤^⑫ 方见金匱方。温胃汤^⑬ 方见千金方。

沉香降气汤^⑭：治中脘胀满，时复胁肚痛楚，每噫则觉气快，气不噫则闷，渐觉面浮，磨槟榔入紫苏同煎，下神保丸^⑮五七丸。方并见诸气门。

谷胀 大异香散^⑯ 革澄茄丸^⑰方并见直指

方。

① 脉：兰室秘藏同。玉机微义胀满门作“胀”。

② 胀臌：兰室秘藏作“臌胀”。

③ 后：兰室秘藏作“复”。

④ 气：兰室秘藏作“湿”。

⑤ 或：兰室秘藏作“满”。

⑥ 分消丸：方见本卷引东垣试效方。

⑦ 分消汤：方见本卷引东垣试效方。

⑧ 大正气散：方见本卷引严氏济生方。

⑨ 平肝饮子：方见本卷引严氏济生方。

⑩ 五膈宽中散：方见本书卷一百六膈噎门二。

⑪ 木香流气饮：方见本书卷八十七诸气门二引和剂局方。

⑫ 附子粳米汤：方见本卷引金匱方。

⑬ 温胃汤：方见本卷引千金方。

⑭ 沉香降气汤：方见本书卷八十七诸气门二引和剂局方。

⑮ 神保丸：方见本书卷八十八诸气门三引简易方。

⑯ 大异香散：方见本卷引直指方。

⑰ 革澄茄丸：方见本卷引直指方。

水胀 大半夏汤：治脾土受湿，不能制水，水渍于肠胃，溢于皮肤，漉漉有声，怔忡喘息，名水胀。

半夏汤洗 陈皮 茯苓 桔梗 槟榔 甘草 各等分

右锉散，每服三钱，水一盏半，生姜三片煎，温服。

青木香丸^①：治同上。方见诸疝门。血胀人参芎归汤^② 方见直指方。

热胀 七物厚朴汤^③ 方见金匱方。

推气丸：治三焦痞塞，气不升降，胸膈胀满，大便秘涩，小便赤少，并宜服之。

大黄 陈皮 槟榔 枳壳小者去穢 医方大成 枳实 黄芩 黑牵牛 生用。各等分

右为末，蜜丸如梧桐子大，每服五七十丸，临卧，以温熟水下，更量虚实加减。医方集成、袖珍方、永类铃方、玉机微义、卫生易简方与大成同。

寒胀 朴附汤^④ 方见严氏济生方。

顺气木香散：治气不升降，呕逆恶心，胸膈痞闷，胁肋胀满，及酒食所伤，噎气吞酸，心脾刺痛，大便不调，面色痿黄，肌肉消瘦，可^⑤思饮食，兼妇人血气刺痛，及一切冷气并治之。

丁香 不见火 缩砂仁 良姜去芦 肉桂去粗皮 乾姜炮 甘草炙 陈皮去白 厚朴去粗皮，姜汁炙 苍术米酒^⑥浸，炒 桔梗去芦 茴香炒。各三两

右锉，每服二钱，水一盏，生姜三片，枣二枚，煎至八分，稍热，不拘时。或入盐少许，沸汤点服。宽中顺气，和胃进食。

食胀 强中汤^⑦ 方见严氏济生方。温中散^⑧ 方见三因方。

桂香丸^⑨ 独圣散^⑩ 方并见严氏济生方。

感应丸^⑪：治积食停滞脾胃作胀。方见大小便方。

北亭丸^⑫：治禀受怯弱，脾胃易伤，因此积聚，中脘胀满，心腹坚硬，疔痛攻冲，牵引小腹，如蛊之状。方见诸虚门。

温白丸：治心腹积聚，九癥癖块，腹胀，心下坚结，大如桮^⑬碗，傍攻两胁，心

痛积年，食不消化。

吴茱萸汤洗七次，焙炒 桔梗 柴胡去芦 菖蒲 紫菀去苗叶土 黄连去须 乾姜炮 肉桂去粗皮 茯苓去皮 蜀椒去目及闭口者，炒出汗 人参去芦 厚朴去粗皮，姜汁制 巴豆去皮心膜，出油，炒研。已上各半两 川乌炮，去皮脐，二两半 皂荚去皮子，炙，半两 右为末，入巴豆令匀，炼蜜丸，如梧子大，每服三十丸，紫苏汤下，取下积滞如鱼脑烂绵而安。

鼓胀 嘉禾散^⑭ 四柱散^⑮：治脾胃虚急，腹胀如绷鼓，气字喘促，食后愈甚。方见脾胃门。四柱散方见泄泻门。

厚朴橘皮煎：治伤冷溏下，腹肚臌胀，其状如覆栲栳^⑯，澹寮方、医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方栲栳。喘息奔急，鼻张口呿，气上下不得分泄。

厚朴去粗皮，姜制，三两 枳壳麸炒 乾姜炮 良姜切。各一两二钱 青皮去白 陈皮去白 肉桂去粗皮 全蝎去尾足毒，斟酌分两

右为末，醋糊丸，如梧子大，每服三十丸，生姜橘皮汤吞下，或紫苏汤下。

三棱煎丸^⑰ 青木香丸^⑱：治心腹坚胀喘满，短气紧促，噎气不通，饮食不消，或呕逆吐痰，或肠中水声，大便或秘或泄，二药合和，每服三十丸，食后米饮下。方见诸气门及诸疝门。

① 青木香丸：方见本书卷九十 诸疝门二。

② 人参芎归汤：方见本卷引直指方。

③ 七物厚朴汤：金匱名厚朴七物汤，方见本卷。

④ 朴附汤：方见本卷引严氏济生方。

⑤ 可：世医得效方作“不”。

⑥ 酒：世医得效方作“泔”。

⑦ 强中汤：方见本卷引严氏济生方。

⑧ 温中散：三因方名温中汤，方见本卷。

⑨ 桂香丸：方见本卷引严氏济生方。

⑩ 独圣散：方见本卷引严氏济生方。

⑪ 感应丸：方见本书卷一百三十五大小便门二。

⑫ 北亭丸：方见本书卷一百五十一 诸虚门九。

⑬ 桮：世医得效方无此字。

⑭ 嘉禾散：方见本书卷一百脾胃门二引和剂局方。

⑮ 四柱散：方见本书卷一百四十二泄泻门二引是斋医方。

⑯ 栲：世医得效方作“栲”。

⑰ 三棱煎丸：方见本书卷八十七 诸气门二引和剂局方。

⑱ 青木香丸：方见本书卷九十 诸疝门二。

四炒枳壳丸：主腹胀鼓疾。医方大成四炒丸治气血凝滞，腹内壅胀。

枳壳去穢，四两，切作片子，分四处炒

右分作四分，每分一两，一分用锉碎苍术一两同炒，一分用萝卜子一合潘家方、大成一两同炒，一分用乾漆卫生易简方牛膝一两同炒，一分用茴香一两同炒，各以枳壳黄为度，只取枳壳一味为末，却将苍术等四味，用水二碗，煮至一碗半，大成一碗。去滓取汁，煮面糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，食后米饮下。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方与大成同。

气针丸：专治气膨。医方大成、永类铃方专治气滞膨胀。

全蝎去毒并足 木香大成不见火 丁香不火 胡椒 肉豆蔻煨。各一两 片子姜黄 青皮去白。各二两

右为末，用萝卜子炒净退壳，取仁四两烂研，和药令匀，红酒、生姜汁各少许，煮糊丸，如梧子大，每服四五十丸，紫苏陈皮汤下，不以时候。潘家方同。医方集成、南北经验方、袖珍方与大成同。

丁沉透膈汤^①：治气满不食，腹中膨胀刺痛。方见脾胃门。

导气丸：治诸痞塞关格不通，腹胀如鼓，大便结秘潘家方、医方大成虚秘。等证。又肾气小肠气等，功效尤速。

青皮水蛭等分同炒赤，去水蛭 莪术虻虫等分同炒，去虻虫 胡椒茴香炒，去茴香 三棱乾漆炒，去乾漆 槟榔斑猫炒，去斑猫 茱萸牵牛炒，去牵牛 赤芍川椒炒，

去川椒 石菖蒲桃仁炒，去桃仁 乾姜硝砂炒，去硝砂 附子青盐炒，去盐 大成盐炒，去盐

右各锉碎，与所注药炒熟，去水蛭等不用，只以青皮等十味为末，酒糊丸，如梧子大，每服五十丸，加至七十丸，潘家方五丸，加至七丸。空心，紫苏汤吞下。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、玉机微义与大成同。

熨法：治腹胀紧如鼓，涩如木皮样。

杜乌药 荆芥 苍术 茵草 山茵陈 夏蚕沙 松毛 樟根叶 肚蒜潘家方大蒜 螃蟹叶 橘叶 椒目 乌豆 赤豆 藟各等分

右锉细，分作二次炒熟，以布袋盛，熨肿处，冷又炒，熨三四十度，或后用煎水熏洗，或服神保丸，潘家方作透气丸。微溏泄，去其气。

敷药：治腹坚硬如石，或阴囊肿大，先用热水嚼甘草，后用：

大戟 芫花 甘遂 海藻各等分

右为末，醋调涂，或用白面和药，调一片覆肚上。潘家方同。

通治沉香饮：治腹胀气喘，坐卧不得。

沉香 木香 枳壳各半两 萝卜子一两，炒 右锉散，每服三钱，水一盏半，生姜三片，煎七分，温服。

小槟榔丸：治脾虚腹胀，不进饮食，快气宽中。

萝卜子炒 槟榔煨 黑牵牛炒 木香各半两 右末，水煮面糊丸，梧桐子大，每服三十丸，姜汤食前下。

澹 轩 方

治食面毒不消化膨胀

用乌梅肉捣烂为丸，如桐子大，每服三四十丸，用白汤送下，加减服之。

① 丁沉透膈汤：方见本书卷一百脾胃门二引和剂局方。

肘 后 方

治卒心腹烦满方

治卒心腹烦满，又胸胁痛欲死方：以热汤令灼灼尔，渍手足，冷复易。秘方。寿域神方同。

又方：青布方寸，鹿角三分，乱发灰二钱匕，以水二升，煮令得一升五合，去滓，尽服之。

又方：锉薏苡根，浓煮取汁，服三升。寿域神方服三二盏。

又方：取比轮钱二十枚，水五升，煮取三沸，日三服。

又方：捣香菜汁，服一二升。水煮乾姜亦佳。

又方：即用前心痛支子豉汤法，差。

又方：黄芩一两，杏仁二十枚，牡蛎一两，水三升，煮取一升，顿服。

治厥逆烦满常欲呕方：小草、桂、细辛、乾姜、椒各二两，附子二两，炮，捣蜜

和丸，服如桐子大四丸。

千金方治心腹胀满短气，以草豆蔻一两，去皮为末，以木瓜生姜汤下半钱^①。

斗门方治男子女人久患气胀心闷，饮食不得，因食不调，冷热相击，致令心腹胀满方：厚朴火上炙令乾，又蘸姜汁炙，直待焦黑为度，捣筛如面，以陈米饮调下二钱匕，日三服良。寿域神方同。赤^②治反胃止泻，甚妙。

经验方治食气遍身黄肿，气喘，食不得，心胸满闷。不蛀皂角去皮子，涂好醋炙令焦，为末，一钱匕，巴豆七枚，去油膜，二件以淡醋及研好墨为丸，如麻子大，每服三丸，食后，陈橘皮汤下，日三服，隔一日增一丸，以利为度，如常服，消酒食。

梅师方治腹满不能服药，煨生姜绵裹，内下部中，冷即易之。寿域神方同。

圣惠方治肺藏壅热烦闷，新百合四两，蜜半盏，和蒸令软，时时含一枣大，咽津。

澹 寮 方

胀 满

脾虚不磨塞心胸，膈满肚疼如物攻，但将五膈煎三服，可送寻常小理中。

脾脏不磨于水谷，令脾气虚弱，饮食停滞，胸膈痞满，可煎局方五膈宽中散二贴，作二服，送下小理中丸半贴，其效甚速。温氏方。

鼓胀：

嘉禾散、四柱散等分

右为细末，姜枣煎服。

三棱煎丸：顺气宽中，消积滞，化痰饮。治中脘气痞，心腹坚胀，胁下坚硬，胸中痞塞，喘满短气，噫气不通，呕吐痰逆，

饮食不下，大便不调，或泄或秘。

京三棱生，细锉，半斤，捣为末，以酒三升，银石器内熬成膏。青橘皮去白，二两。萝卜子微炒，二两。乾漆炒，二两。袖珍方炒，三两。玉机微义炒，半两。杏仁汤浸，去皮尖，麸炒令黄，二两。袖珍方三两。微义半两。神曲碎炒，二两。麦蘖炒，三两。微义二两。硃砂飞研，一两。右为末，以三棱膏丸，如梧子大，每服十五丸，微义三十丸。至二十丸，温米饮，食后服。医方大成、集成、永类铃方同。

青木香丸：宽中利膈，行滞气，消饮食。治胸膈噎塞，腹胁胀痛，心下坚痞，肠中水声，呕哕痰逆，不思饮食。

① 钱：肘后备急方此下有“匕”字。

② 赤：肘后备急方作“亦”。

木香二两 荜澄茄四两 补骨脂炒香，四两
黑牵牛二十四两，炒香，别碾取末，一十二两 槟榔酸粟
米饭裹，湿纸包，灰火中煨令纸焦，去饭，四两

右细末，入牵牛末令匀，渐入清水和令得所，丸如绿豆大，每服二十丸，茶汤熟水任下，食后服。每酒食后，可服五丸或七丸，小儿一岁一丸，妊妇不可服之。

腹胀如枵，呼吸奔急，鼻张口呿，其气上下不得分泄，或卒便致胀满，皆虚寒冷气，坚克于脾胃。又曰：阴气内积则胀。又曰脏寒则满，或作痛，当服温热降气药，更以火艾熨，及灸腹上，仍服厚朴橘皮煎^①。方见得效方。

治气鼓^②，胁下痛转及背。

青皮去白 川楝子巴炒，去巴 三棱煨，切 莪术煨，切 木通巴炒，去巴 陈皮 甘草 槟榔

右为散，橘皮橘叶同煎。医方大成右咬咀，每服四钱，水一盏，橘皮橘叶同煎，温服。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

丁沉透膈汤：主气满不快，饮食不入，胸膈痞闷，或时膨胀，腹中刺痛等证。

丁香 沉香各一两 木香三香俱不火 人参各半两 青皮去白 神曲各一两 茯苓去皮 甘草炙 陈皮去白 厚朴姜汁制 草果仁 藿香叶 半夏泡七次 缩砂仁各二两 白豆蔻仁 白术炒 麦蘖炒 香附子去毛，各一两

右为末，每服三钱重，姜枣煎，热服。一方治气满不食，以四味香司散同煎，女人尤宜用。

嘉禾散：亦名谷神散。治中满下虚，五噎五膈，脾胃不和，胸膈痞闷，胁肋胀满，心腹刺痛，可进饮食，或多痰逆，口苦吞酸，胸满短气，肢体怠堕，面色萎黄，如中焦虚

痞，不任攻击，脏气虚寒，不受峻补，或因病气衰，食不复常，禀受怯弱，不能多食，尤宜服之。常服育神养气，和补脾胃，进美饮食。

枇杷叶去毛，涂姜汁，炙令香熟，一两 石斛细锉，酒拌和，微炒，三分^③ 沉香镑，三分 薏苡仁微炒，一两 木香三分 杜仲去皮，用姜汁与酒合和涂，炙令香熟焦，三分 缩砂仁去皮，一两 藿香三分 随风子如无，拣紧小河子，实者亦得，三分 谷蘖微炒，半两 半夏一分，用汤洗七遍，生姜一分，切作片子，与半夏同捣烂，做饼子，炙黄 丁香半两 白术炒，二两 青皮去穢，二两 大腹皮微炒，三分 槟榔炒，半两 陈皮三分 桑白皮微炒，半两 白豆蔻微炒，去皮，半两 人参去芦，一两 五味子微炒，半两 茯苓去皮，一两 神曲微炒，一分 甘草微炒黄，一两半

右二十四味，捣罗为末，每服二钱重，水一盏，入生姜三片，肥枣二枚，同煎至七分，温服，不计时候，及疗四时伤寒，能调治阳阴，使无变动，克日得安。如疗五噎，入乾柿一枚同煎，十服见效。如膈气吐逆，羸困，入薤白三寸，枣五枚同煎，妇人亦可服。

煮附丸：治男子妇人，虚气作膨，或胸膈生痰饮，或积气虚弱，赤白浊等证。

香附子去毛，净，一斤 老姜净洗，不去皮，六两，切片 盐二两，以上三件，内砂瓶内煮三昼夜，焙乾 茯神去皮木 白茯苓去皮，各四两 大椒去目及闭口者，略炒去汗 北茴香淘净，炒，各三两

右共为细末，陈米糊为丸，如梧子大，半饥时，或煎紫苏汤下，或饭饮。小便多者，研碎，茴香浓煎汤，每服五七十粒。医方大成、集成、袖珍方、永类铃方每服五十丸。

拔 粹 方

太阴所至为搐满中满霍乱吐下

木香榻气丸：治中满腹胀，下虚虚损

① 厚朴橘皮煎：方见本卷引得效方。

② 鼓：按文义应作“鼓”。

③ 分：世医得效方作“钱”。

者。

陈皮去白 萝卜子炒。各半两 胡椒 木香
草豆蔻面裹，烧，去皮 青皮去白。各三钱 蝎尾去毒，
二钱半

右为细末，水糊为丸，桐子大，每服三十丸，温米饮送下，食后。忌服白粥百日，重者一年。小儿，麻子大，桑白皮汤送下十丸，日三服；大人，桐子大四十丸。如阴囊红肿水冷，次用沧盐、玉机微义青盐、乾姜、白面各三钱，水和，交摊纸上，涂用。 袖珍方右细末，糊为丸，每服三十丸，米饮汤下，小儿桑白皮汤下。

导滞通经汤： 治脾湿有余，及气不宣

通，面目手足浮肿。

陈皮 桑白皮 白术 木香 茯苓去皮。
各一两 霖雨时加泽泻半两

右咬咀，每服五钱，水二盏，煎至一盏，去粗，大温服，食前。

赤茯苓丸： 治脾湿太过，四肢肿满，腹胀喘逆，气不宣通，小便赤涩。

葶苈四两 防己二两 赤茯苓一两 木香半两

右件为细末，枣肉为丸，如桐子大，每服三十丸，煎桑白皮汤送下，食前。医方大成、袖珍方同。

圣济总录

腹虚胀

胃气胀则令人腹满，不能食，此盖脾胃虚弱，冷气搏于阴经，故胃胀满，塞而不能饮食，其气虚者，但虚胀而膨满于腹肋也。

治脾胃不和，中寒虚胀，人参汤方：

人参 白茯苓去黑皮 肉豆蔻去壳 槟榔锉 木香各一分 白术 诃梨勒皮半生，半炮 陈橘皮汤浸去白，焙。各半两 蓬莪朮煨，锉 京三棱煨，锉。各一两

右一十味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盞，生姜三片，木瓜一片，同煎至八分，去滓热服。

治心胸满闷，气滞，腹虚胀，大腹汤方：

大腹子四枚，锉 槟榔二枚，锉 陈橘皮汤浸去白，焙 前胡去芦头 桔梗锉，炒 半夏汤洗七遍，切焙 枳壳去瓤，麸炒。各一钱 赤茯苓去黑皮，一两

右八味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盞，入生姜三片，煎至六分，去滓温服，不拘时候。

治腹虚胀，分导滞气，分气散方：

仙人枯骨一两 槟榔大者一枚，锉 防己 白豆蔻各一分 皂子雄者，二百七十枚，炮 莱菔子炒

青橘皮汤浸，去白，焙。各半两 麝香研，半钱 牵牛子瓦上炒焦，令作声为度，一两

右九味，捣研为细散，每服一钱匕，煎大腹皮汤调下，不拘时候。

和脾胃，治虚胀，化久滞，进饮食，木香三棱散方：

木香一两 京三棱煨，锉，四两 甘草炙，锉，三钱 青橘皮汤浸，去白焙，一两 山芋 白茯苓去黑皮。各半两

右六味，捣罗为细散，每服一钱匕，入盐如茶点，不拘时候。

治大泻后，虚气，心腹胀满，木香丸方：

木香一两，锉 蝎梢炒，四十九枚 胡椒二百粒 青橘皮汤浸，去白，焙 陈橘皮汤浸，去白，焙。各半两 莱菔子微炒 草豆蔻各一分

右七味，捣罗为末，酒煮面糊丸，如梧桐子大，每服七丸，煎橘皮汤下，空心食前。

治心膈虚胀，两胁疼痛，不欲饮食，厚朴三棱丸方：

厚朴去粗皮，为末，生姜汁拌和，银器内炒乾，六两 京三棱炮，锉 半夏汤浸七遍，去滑，炒乾 槟榔锉。各三两

右四味，捣罗为末，煮枣肉和丸，如梧桐子大，每服二十丸，空心食前，生姜汤下。

治中焦，冷气腹胀，饮食不消，吴茱萸丸方：

吴茱萸汤浸去滑，焙乾 桂去粗皮。各一两 槟榔 性，半两 陈橘皮汤浸去白，焙，三分

右四味，捣罗为细末，醋煮面糊丸，如梧桐子大，每服十五丸，生姜汤下，不拘时候。

治心腹虚胀，四圣丸方：

乾蝎去土炒，一两 胡椒 木香 青橘皮汤浸去白，焙。各一分

右四味，捣罗为细末，研饭和丸，如绿豆大，姜橘汤或温酒下五七丸，不拘时候。

久 腹 胀

久腹胀者，冷气结于腹内，与藏气相搏，积久而不散也。盖腹为至阴之所居，脾胃为仓廩之官，今寒气在内，与藏气相搏，停积不散，故为久胀，脾胃既虚，则难以腐熟水谷，故胀久不已，则令人变饮湿之疾。

治久腹胀，满闷，丁香丸方：

丁香 木香各一分 白术 甘草炙性 厚朴去粗皮，去①姜汁，炙 乾姜炮 陈橘皮汤浸，去白，焙 陈曲炒 麦蘖炒 草拔 大黄炒。各半两

右一十一味，捣罗为细末，炼蜜丸，如弹子大，每服一丸，食前细嚼米饭②下。

治久腹胀，烦闷食不消，厚朴丸方：

厚朴去粗皮，涂生姜汁炙熟 丁香皮 桑根白皮性炒 白术 桔梗炒 沉香性 人参 槟榔性。各一两

右八味，捣罗为细末，面糊丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心橘皮汤下。

治久腹胀，气痛不散，桃仁丸方：

桃仁汤去皮尖，双仁，麸炒，研 当归性，焙 芍药赤者 诃梨勒煨，用皮 桂去粗皮 蓬莪茂煨，性 槟榔性。各一两 青橘皮汤浸，去白，焙，二两

右八味，捣罗为细末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，不拘时候，温酒下二十丸。

治久腹胀，气滞，肠胃结涩，橘皮丸方：

陈橘朴③汤浸，去白，焙 青橘皮汤浸，去白，焙 乾姜炮 大黄性，炒 京三棱炮，性 厚朴去粗皮，涂生姜汁炙 牵牛子一两炒，台半生④。各半两

右七味，捣罗为细末，醋煮面糊丸，如梧桐子大，食后生姜汤下十五丸，加至二十丸。

腹胀肠鸣切痛

腹者至阴之所居，寒气所伤，则阳衰阴盛，于是有腹胀肠鸣切痛之病，此盖脾弱胃虚，气胀满痞，冷气加之，与正气交争故也。不已，则变下利之证。

治腹胀肠鸣切痛，不入食，草豆蔻汤方：

草豆蔻去皮 木香 桂去粗皮 芎蒭 赤芍药 白术 槟榔性 陈橘皮汤洗，去白焙。各一两 当归三分，性，炒

右九味，粗捣筛，每服三钱匕，以水一盏，煎取七分，去滓温服，空腹食前。

治风冷内积，腹胀肠鸣，疔痛，当归汤方：

当归切，焙，二两 白术 乾姜炮 陈橘皮汤浸，去白，焙 人参各一两 青橘皮汤浸，去白，焙 甘草炙，性。各半两

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，煎取七分，去滓温服，不拘时候。

治腹胀肠鸣，不欲饮食，丹参汤方：

丹参性 桔梗去芦头，性，炒 食茱萸炒 细辛去苗叶 白茯苓去黑皮 厚朴去粗皮，生姜汁炙。各一两

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，煎至七分，去滓，不拘时温服。

治腹胀雷鸣，胸背痛，桔梗汤方：

桔梗去芦头，性，炒 丹参切 白术 枳壳去瓢，麸炒 芍药 槟榔性。各一两

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，生姜三片，煎至七分，去滓温服，日三。

① 去：圣济总录作“生”。

② 饭：圣济总录作“饮”。

③ 朴：圣济总录作“皮”。

④ 一两炒台半生：圣济总录作“一半炒，一半生”。

臌 胀

内经谓浊气在上，则生臌胀，此阴阳反作，病之逆从也。夫清阳为天，浊阴为地，二者不可相干，今浊气在上，为阴气干扰清阳之气，郁而不散，所以臌塞胀满而常若饱也。

治虚冷气满，臌胀不能饮食，虽食不消，呕逆虚满，腹内雷鸣，下气，桔梗丸方：

桔梗 锉，炒，一两一分 吴茱萸汤浸，焙乾，炒 白术 各一两 桂 去粗皮，三分 人参 白茯苓去黑皮 厚朴去粗皮，生姜汁炙 陈橘皮汤浸，去白，焙 枳壳去瓢，麸炒 乾姜炮 甘草炙，锉。各一两

右一十一味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，空心，温酒下二十丸，加至三十丸。

治腹冷臌胀，及虚气不能食，茯苓汤方：

白茯苓去黑皮 陈橘皮汤洗，去白，焙 人参 白术 厚朴去粗皮，生姜汁炙 五味子 黄耆各一两 桂 去粗皮，二两

右八味，锉如麻豆，每服五钱匕，水二盏，入姜三片，煎至一盏，去滓温服，日三。

治虚冷臌胀，及呕逆醋心，翻胃不能食，面色萎黄，人参汤方：

人参 白茯苓去黑皮 白术 各一两 厚朴去粗皮，生姜汁炙，二两 陈橘皮汤浸，去白，焙 桂 去粗皮。各一两 半夏汤洗七遍去滑，焙，二两半 甘草炙，锉，三分

右八味，粗捣筛，每服四钱匕，水一盏半，入生姜五片，煎至七分，去滓，空心温服，日再。

治臌胀不能食，背上冷汗出，白术汤方：

白术 人参 各二两 厚朴去粗皮，姜汁炙 陈橘皮汤浸去白，焙。各一两半 桂 去粗皮，一两

右五味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入生姜三片，煎至六分，去滓温服，日二，不拘时。

治虚冷臌胀，或及①胃，两胁妨满，食不化，厚朴汤方：

厚朴去粗皮，姜汁炙，二两 槟榔三枚 肉豆蔻去壳，一两 吴茱萸汤浸，焙乾炒，三分 陈橘皮汤浸，去白，一两

右五味，锉如麻豆，每服五钱匕，水一盏半，入生姜三片，煎取八分，去滓，空腹温服，良久再服。

鼓 胀

内经谓有病心腹满，旦食则不能暮食，名为鼓胀。夫水谷入口，则胃实肠虚，食下则肠实胃虚，若乃饮食不节，寒温失宜，胃满气逆，聚而不散，大肠无以传道，故心腹逆满，气鼓而胀也，旦食不能暮食，则以至阴居中，五阳不布，水谷化迟而然也。

治鼓满②，旦食不能暮食，鸡屎醴方：

鸡屎乾者

右一味，为末，每用醇酒调一钱匕，食后，临卧服。

治鼓胀坚块，柴胡汤方：

柴胡去苗 鳖甲去裙襴，醋炙，锉 郁李仁汤浸去皮尖，捣碎 芍药 大黄锉炒。各一两半 桃仁二十一枚，汤浸去皮尖双仁，炒 河梨勒皮一两半 桂去粗皮，一两

右八味，除郁李仁外，锉如麻豆，再同和匀，每服四钱匕，水一盏半，煎至七分，去滓，入朴消少许，空腹温服，如人行四五里再服。

治鼓胀，牡丹汤方：

牡丹皮一两半 桃仁汤浸，去皮尖双仁，二十一枚，炒 槟榔锉 桑根白皮锉。各二两 鳖甲去裙襴，醋炙，一两二钱 大黄锉炒，一两 厚朴去粗皮，生姜汁炙 郁李仁汤浸，去皮尖 枳壳去瓢，麸炒。各一两半

右九味，锉如麻豆，每服五钱匕，水一盏半，入生姜半分，切，煎至八分，去滓，空腹温服，如人行四五里，再服。

治腹③胃冷气，鼓胀不能食，白术汤方：

① 及：圣济总录作“反”。

② 满：圣济总录作“胀”。

③ 腹：圣济总录作“肠”。

白术一两半 木香 陈橘皮 汤浸，去白焙。各一两 芍药一两半 桑根白皮 锉 木通 锉。各二两 牵牛子一两半，捣取粉，一两旋入

右七味，除牵牛粉外，锉如麻豆，每服五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓，入牵牛粉半钱，空腹温服。

治鼓胀，四肢羸瘦，喘息促，食饮渐减，小便涩少，妨闷，海蛤丸方：

海蛤 研，二两 木香一两一分 桂 去粗皮，半两 防己 诃梨勒皮 厚朴 去粗皮，生姜汁炙。各一两 槟榔一两半，锉 旋复花一两 鳖甲 去裙襕，醋炙，一两一分 郁李仁 汤浸，去皮尖，研，二两

右一十味，捣研为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服十五丸至二十丸，浓煎木通汤下，空腹，食前服。

治微瘕腹胀，满硬如石，腹上青脉浮起，紫葛粉丸方：

紫葛粉二两 赤芍药 桔梗 锉，炒。各一两半

紫苑 去土，半两 木香 诃梨勒皮 各一两半 郁李仁 汤浸，去皮尖，半两，研 大黄 锉，二两 牵牛子一两 捣取粉半两

右九味，捣研为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，用木通大枣浓煎汤下，老少以意加減。

治鼓胀，桔梗汤方：

桔梗 锉，炒，二两 防葵 半两 大黄 锉，炒，一两半 桃仁 汤浸去皮尖双仁，四十九枚，麸炒

右四味，锉如麻豆，每服三钱匕，水一盞，煎至六分，去滓，入芒消末半钱匕，空腹温服，如人行五六里，再服，日三。

治鼓胀不食，茯苓汤方：

赤茯苓 去黑皮 木通 锉。各二两 芍药一两半 吴茱萸 汤洗，焙乾炒 郁李仁 汤洗，去皮尖。各一两 槟榔三枚，锉 紫苑 去苗土，一两

右七味，锉如麻豆，每服五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓，空腹温服日二。

医方大成

胀 满

和剂方沉香降气汤^①： 治气不升降，胸膈痞闷，心腹胀满。 医方集成、南北经验方、袖珍方同。方见诸气门。

简易方桃溪气宝丸： 治腰肋俱病，如抱一瓮，肌肤坚硬，按之如鼓，两脚肿满，曲膝仰卧，不能屈伸，自头至颡中，瘠瘦露

骨，一切气积、食积，并脚气走注，大便秘结，寒热往来，状如伤寒，并宜服之。

黑牵牛二两 大黄一两半 槟榔 青皮去白。各一两 羌活 川芎 陈皮 茴香炒 南木香 当归 各半两

右为末，熬皂角膏丸，如梧桐子，每服一百丸，生姜灯心汤下。 医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

南北经验方

拔粹方木香顺气汤： 治浊气在上，则生膈胀。

木香三分 厚朴 姜制，四分 青皮去白 陈皮 益智仁 白茯苓去皮 泽泻 乾生姜 半夏汤洗 吴茱萸洗。各二分 当归五分 升麻 柴胡各乙两 玉机微义各一分 草豆蔻面裹，烧去皮，三分 苍术 油浸，三分

右咬咀，都作一服，水二大盞，煎至一盞，去滓，温服，食前。忌生冷及硬物息怒。袖珍方同。

拔粹方木香分气丸： 善治脾胃不和，心腹胀，两肋膨胀，胸膈注满，痰嗽喘息刺

① 沉香降气汤：方见本书卷八十七诸气门二。

心，乾呕，咽喉不利，饮食不化，并皆治之有效。

木香 槟榔 青皮去白 陈皮去白穰 蓬莪茂炮 乾生姜 当归 姜黄 玄胡 白术 枳壳麸炒 荆三棱湿纸裹，煨香 赤茯苓 肉豆蔻 秋冬加丁香炒

右为细末，白面糊为丸，小豆大，每服三五十丸，生姜汤下。忌生茄马齿。袖珍方同。

袖珍方

胀 满

沉香交泰丸：治浊气在上，而扰清阳之气郁而不伸，为臌胀。

沉香 白术 陈皮各三钱 玉机微义二钱 枳实微义炒 吴茱萸微义洗 白茯苓 泽泻 当归微义三钱 木香 青皮各二钱 大黄酒浸，一两 厚朴制，五钱

右为末，汤浸蒸饼为丸，如梧桐子大，每服七八十丸，微义五十加至七十丸。温白汤送下，食前。

香橘汤：治七情所伤，中脘不快，腹肋胀满。

香附子炒 半夏 橘皮各二两 甘草三钱
右咬咀，水一盞，生姜五片，枣二枚，煎至一盞，去滓，通口服。

葶苈散：治腹胀气急如胀¹。

葶苈炒，一两 桑皮二两 陈皮一两

右咬咀，每服八钱，枣子二枚，水一盞半，煎至八分，去滓，通口服，不拘时。

葶苈大丸：治胀满腹大，四肢枯瘦，小便涩浊。

甜葶苈微炒 荠菜根

右等分为末，炼蜜丸弹大，每服一丸，细嚼，陈皮汤下，只三丸小便清数，丸当依旧。寿域神方同。

木香消胀丸：

拔粹方调中顺气丸：治三焦痞滞，水饮停积，胁下虚满，或时时刺痛。

木香 白豆蔻仁 青皮去白 陈皮去白 京三棱炮，乙两 大腹子 半夏汤洗七次，二两 缩砂仁 槟榔炮，一两 袖珍方二味各半两 沉香各半两

右为细末，水调为丸，如桐子大，每服三十丸，渐进五十丸，煎陈皮汤下。

木香二钱半 槟榔半两 陈皮一两 大腹子一两 萝卜子二两 枳壳 桑白皮 紫苏子 香附子各一两

右为末，面糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，姜汤下。

消胀丸：

陈仓米二两 蓬术 三棱 香附子各一两半，醋煮，焙 乾姜炮，五钱 巴豆四十九粒，与米同炒黄色，裹一宿，去豆 青皮 陈皮各一两

右细末，醋糊丸，如梧桐子大，每服五六十丸，姜汤下。

参香散：治一切气，脾虚作胀，痞气。

人参 官桂 甘草各三钱 半夏 桔梗 枳实 陈皮 桑白皮 青皮 麦门冬 大腹皮各五钱 紫苏子 香附子 茯苓各六钱 木香四钱，十分疼加槟榔、蓬术

右咬咀，每服八钱，生姜、枣子、灯心二十茎，煎至一盞，去滓，食前服。

治痞气病，腹中作块者。

雄黄 明矾各二两

右二味同研细，分二两，将面糊和成膏，却摊在厚纸上，贴于患处，即见功效。如不见效，再将先二两调贴上，无不可者，须看贴药之后，大便如白脓之状乃愈。

木通散：治胁肋刺痛膨胀，小便赤，

¹ 胀：袖珍方作“鼓”。

大便不利，或浮肿。

紫苏 木通 陈皮 甘草 各一两

右咬咀，每服一两，水二盏，生姜三片，枣子一枚，灯心十茎，煎至一盏，去滓，通口服，不拘时候。

消胀丸：

木香 茯苓 厚朴 制。各一两 大黄 泽泻

一两半 滑石 黑牵牛末 各六两

右为细末，水为丸，如梧桐子大，每服五十丸，姜汤下。

胀满门二

玉机微义

胀满

调理之剂

局方紫沉通气汤^①：治三焦气涩，不能宣通，腹胀便涩。方见诸气门。

济生紫苏子汤^②方见本方。

按：此二方手足太阴之剂也。

三因大半夏汤^③方见千金方。

禹余粮丸：治中满气胀喘满，及水气胀。

蛇含石三两，煨 真针砂五两 禹余粮三两，同上砂少^④，已上三物为生^⑤，其次量人虚实入下项药：木香 牛膝 蓬术 炮 白茯苓 桂心 川芎 白豆蔻 茴香炒 三棱 羌活 茯苓 乾姜 青皮 陈皮 附子炮 当归各半两

右为末，拌匀，以汤浸蒸饼，去水捣匀，丸如梧子大，每五十丸空心温酒下。

按：此治寒胀消积药也。气血之剂，阴阳之气下陷者可用，故存之，与前方并足太阴例。

东垣木香顺气汤^⑥方见南北经验方。

按：此足太阳阳明厥阴药也。

木香枳气丸^⑦方见拔粹方。中满分消汤^⑧方见东垣试效方。

按：此二方治寒胀之剂也。

广茂溃坚汤^⑨ 中满分消丸^⑩方并见东垣试效方。

按：此并治热胀之剂也，又湿热之药。

攻下之剂

三因七物厚朴汤^⑪方见金匱方。

按：此治热之剂，阳明例药也。

简易是斋推气丸^⑫方见得效方。

杨氏消胀丸：

木香 黑牵牛 萝卜子炒 槟榔

右等分，为末，水糊丸梧子大，每三十丸^⑬。

宣明肉豆蔻丸：治食痼，腹胀如鼓不食者，病可下。

肉豆蔻 槟榔 轻粉各一钱 黑牵牛一两半，服^⑭头末

右为末，糊为丸如绿豆大，每服十丸至二三十丸，煎连翘汤下，食后，日三服。

按：此并气分药也。

鸡屎醴散：治心腹胀满，旦食不能暮食，致令胃逆鼓胀证。

大黄 桃仁 鸡屎醴乾者。等分

右为末，每一二钱，水煎入姜，食前服。

按：此血分药也。

东垣沉香海金砂丸：治一切积聚，脾湿肿胀，肚大青筋，羸瘦。

海金砂一钱半 沉香二钱 轻粉一钱 牵牛末一两^⑮

- ① 紫沉通气汤：方见本书卷八十八诸气门三引御药院方。
- ② 紫苏子汤：方见本书卷一百三十胀满门一引严氏济生方。
- ③ 大半夏汤：方见本书卷一百三十胀满门一。
- ④ 少：玉机微义作“炒”。
- ⑤ 生：玉机微义作“主”。
- ⑥ 木香顺气汤：方见本书卷一百三十胀满门一。
- ⑦ 木香枳气丸：方见本书卷一百三十胀满门一。
- ⑧ 中满分消汤：方见本书卷一百三十胀满门一。
- ⑨ 广茂溃坚汤：方见本书卷一百三十胀满门一。
- ⑩ 中满分消丸：方见本书卷一百三十胀满门一。
- ⑪ 七物厚朴汤：方见本书卷一百三十胀满门一。
- ⑫ 推气丸：方见本书卷一百三十胀满门一。
- ⑬ 丸：玉机微义此下有“白汤下”三字。
- ⑭ 服：玉机微义作“取”。
- ⑮ 两：玉机微义此下有“半，取头末”四字。

右为末，独蒜如泥为丸，如梧子大，每三十丸，煎白沸灯心通草汤下，量虚实与服。

海金沙散^①：治脾湿太过，腹胀如鼓。

方见诸湿门。

按：此二方治湿之剂也。

沉香交泰丸^② 方见袖珍方。

按：此分消之剂也，气血之药。

三花神佑丸^③：治一切肿病，大腹实胀，喘满。方见诸湿门。

按：此治湿热之药也。

治积聚之剂

滄寮三棱煎丸^④ 方见本方。导气丸^⑤ 方见得效方。

塌肿神应丸^⑥：治诸蛊毒腹胀。方见积聚门。

按：此并治积聚，导气散郁之剂也，又能入血分。

谨按：已上攻治诸方，皆有轻重所宜之制，宜对证选用，不得少差，致有实实虚虚之失也。发明曰：禁服论云，约方犹约囊也，囊满弗约则输泄，方成弗约，则神与气俱未满，而知约之，可以为工，不可以为天下师，此圣人所以退太过而进不及，以平为期也。大凡气味者，有毒无毒，固宜常制矣。是以大毒治病，十去其六，常毒治病，十去其七，

小毒治病，十去其八，无毒治病，十去其九，余以谷肉果菜食养尽之。至如君一臣二，奇之制也，君二臣四，耦之制也，近而奇耦制小其服，远而奇耦制大其服，大则数少，小则数^⑦矣。多则九之，少则二之，补上治上制以缓，补下治下制以急，急则气味厚，缓则气味薄，下不以耦，汗不以奇，随其邪之所在，高下浅深，轻重虚实，影响无间，万举万全，是谓中行，故可为师也。假如病大而汤剂小，则邪气少屈而药力已乏，欲不复治，其可得乎？犹一杯之水，救一车薪之火，竟不能灭，是谓不及，故不可为师，而可以为工矣。小而汤剂大，则邪服已尽，而药有余力，欲不伤正，何所容哉？犹火炎昆冈，玉石俱焚，莫之能止，是谓太过，此又不可以为工，是乃粗医也。三者之论，惟中而已，过与不及，皆为偏废。然而太过尤甚于不及，何以明之？盖失之于姑息，邪复胜正者，止于劳而无益，犹可勉而适中，或失于苛暴，则正气被伤，因而羸瘠者有之，危殆者有之，灭亡者有之，非徒无益，而又害之，此所谓尤甚也，可不戒哉！尝者^⑧仲景之书，于承气条下，攻里则曰若更衣止后服；于桂枝汤后，发表乃云粳粳微汗益佳，不可令如水淋漓，本乎轩岐之微旨，有所得耳。

寿域神方

鼓胀部

治老人中寒下虚，心腹膨胀，不喜饮食，脉来浮迟而弱，此名寒胀。用附子炮去皮脐，厚朴姜汁制炒，各等分，咬咀，每服四钱，水二盏，姜七片，枣二枚，煎八分，去滓温服，不拘时。少加木香尤妙。

大人小儿过食杂果伤脾，令人腹胀满气急，以肉桂一两，麝香另研一钱，为末，饭丸如绿豆大，大人服十五丸，小儿七丸，食前白汤下。

一方：以赤小豆、樟柳根等分，用猪肚子一个，装前二味在内，用箴封口，于瓦罐内煮烂，取去前药，热吃五七个，立效。

治肿胀，丹房奇术，不能服药自去水，以真水银粉二钱，巴豆肉研去油四两，生硫

① 海金沙散：方见本书卷二十六诸湿门。

② 沉香交泰丸：方见本书卷一百三十胀满门一。

③ 三花神佑丸：方见本书卷一百二十八水肿门三引宣明论。

④ 三棱煎丸：方见本书卷一百三十胀满门一引滄寮方。

⑤ 导气丸：方见本书卷一百三十胀满门一引得效方。

⑥ 塌肿神应丸：方见本书卷一百十三积聚门五。

⑦ 数：玉机微义此下有“多”字。

⑧ 者：玉机微义作“看”。

黄一钱，同研成饼，先以新绵一片铺脐上，次以药饼当脐掩之，外用帛缚，如人行三五里，自然泻下恶水，待之三五度除去药，以温粥补之，久患者隔日取水，一饼可救二三十人，神效。

心腹胀，用芡薺子一合，水一升，和研取汁一盞，顿服，少顷，得利或吐，腹中自宽，或得汗愈。卫生易简方同。

腹内气胀满者，用槟榔为末，每服二钱，水煎，食前服。卫生易简方同。

小腹膨满，用秦艽三两，水二升，煎一升，分三服，不拘时。卫生易简方此下云：温服即通。

水肿气鼓，用商陆根熬粥，不拘时服。忌赤者，杀人。

腹内气胀满，喘息不得卧者，用葶苈一升，炒紫色，酒浸七日，研烂，每服三匙，温酒无时调服，大效。卫生易简方同。

鼓胀，身乾黑瘦，多渴烦闷，用马鞭草细锉，晒乾，勿见火，以酒或水同煮至味出，去粗，温服，不拘时。以六月中旬雷鸣时采有效。卫生易简方同。

鼓胀心腹痞满，用大黄、桃仁、鸡屎乾者，等分为末，每服一钱，生姜汤卫生易简方水一盞，生姜三片，煎汤。调下，食后临卧服。

鼓胀气满，用苦丁香为末，枣肉丸如梧桐子大，每服三十丸，空心枣汤下，三服必愈。卫生易简方同。

水胀腹满，用蓖麻子细研水服，壮人五粒。卫生易简方同。

腹满不能食，卫生易简方不能服药。用独蒜煨去皮，绵裹，内谷道中，冷即易。

关膈胀满，大小便不通，亦用独蒜如前法，气即通。卫生易简方同。

身体肿满，气急卧不得者，用郁李仁一合，捣末，和面作饼，食之大便即通，便安。卫生易简方同。

治一切无名肿毒恶疮，推积滞，除腹痛，医门第一方：用木香、沉香、乳香各半钱为末，将巴豆去皮油二钱，枣二个去皮捣成膏，和药收之，每服一丸，如绿豆大，凉水送下。如欲过三行，先吃凉水三口，然后用凉水送下，如欲五行六行，依数吃水。

卫生易简方

胀 满

治肚腹胀满，用乌头一个，枣三枚，杏仁七粒，去皮尖，俱生用，以木石臼中捣烂，丸如桐子大，壮大五七丸，小儿二三丸，陈皮汤下。

治喜怒忧思胸腹满，肠鸣走气，呕吐不食，用半夏汤洗七次、粳米各二钱，乾姜炮，甘草二钱半，大附子一枚，炮去皮，细锉，每服四钱，水一盞，枣二枚，煎七分，食前服。

水^①胸胁胀满，短气痰逆，或吐涎沫，用桔梗炒、半夏汤洗姜制、陈皮去白各一钱，枳实麸炒半钱，水一盞，姜五片，煎七分，温服，不拘时。

治三焦不调，胸满腹胀，冷气冲注刺痛，用赤茯苓、人参、陈皮去白、桔梗炒，等分为末，每服三钱，水一盞半，生姜五片，煎八分，去滓，不拘时服。

治痢后肚腹满闷，用苍术四两米泔浸炒，陈皮去白，青皮去瓢，各一两，木香二钱，为末，醋糊丸如桐子大，每服二十丸，空心，温酒下，小儿三五丸，米饮下。

治心腹痞满膨胀，用黄芩去粗皮，大黄去粗皮，酒浸半日，纸裹煨，各二两，滑石碾细飞过四两，牵牛一斤，炒香取头末四两，共为细末，滴水丸如桐子大，每服五七十丸，临卧，温汤下。若湿热腰痛，水湿肿，加甘

① 水：卫生易简方作“治”。

遂，若遍身走疰疼痛，加白芥子；若发热肿痛，加朴硝；若结滞，关节不通，肠胃秘涩，

加郁李仁；若腰腿沉重加樟柳根，已上各加一两。

金匱钩玄

鼓胀 又名单鼓

大补中气行湿，此乃脾虚之甚，必须远音乐，断厚味，大剂人参、白术，佐以陈皮、

茯苓、苍术之类。有血虚者，四物行血；脉实人壮盛者，或可用攻药，便用收拾白术为主；厚朴治腹胀，因其味辛以散，其气在中焦者。

备预百要方

腹胀满方：

桃仁一两，去皮尖双仁 杵碎，以水一升，著

米作粥，空心食之。

胀满导引

巢氏病源

腹胀候

养生方导引法云：蹲坐住心，卷两手发心向下，左右手摇臂递互，欹身尽髀势，卷头筑肚，两手冲脉至脐下，来去三七，渐去腹胀肚急，闷食不消化。

又云：腹中苦胀有寒，以口呼出气三十过止。

又云：若腹中满，食饮苦饱，端坐生腰，以口内气数十，满吐之，以便为故，不便复为之。有寒气腹中不安，亦行之。

又云：端坐生腰，口内气数十，除腹满食饮过饱，寒热腹中痛病。

又云：两手向身侧，一向偏相极势，发顶足气散下，欲似烂物解散，手掌指直舒，左右相皆然，去来三七，始正身，前后转动膊腰七，去腹肚胀，膀胱腰脊臂冷，血脉急强悸也。

又云：苦腹内满，饮食善饱，端坐生腰，以口内气数十，以便为故，不便复为。

□云^①：脾主土，暖如人肉，如始得发汗，去风冷邪气。若腹内有气胀，先须暖足，摩上下并气海，不限遍数，多为佳。始得左回右转立七，和气如用腰身内，一日一十三法，回转三百六十骨节，动脉摇筋，气血布泽，二十四气和润，藏府均调和，气用头动摇振，手气向上，心气向下，分明知去来，莫阁平手，欹腰转身，摩气蹙回动尽，心气放散，送至涌泉，一一不失气之行度，用之有益。不解用者，疑如气乱。

心腹服^②候

养生方导引法云：伸右胫，屈左膝，内压之五息，引脾去心腹寒热，胸臆邪胀。依

① □云：诸病源候论作“又云”。

② 服：诸病源候论作“胀”。

经为之，引脾中热气出，去腹中寒热，胸臆中邪气胀满。久行，无有寒热时节之所中

伤，名为真人之方。

黄疸门

金匱方

黄疸病脉证并治

寸口脉浮而缓。浮则为风，缓则为痹，痹非中风，四肢苦烦，脾色必黄，瘀热以行。趺阳脉紧而数，数则为热，热则消谷，紧则为寒，食即为满。尺脉浮为伤肾，趺阳脉紧为伤脾，风寒相搏，食谷即眩，谷气不消，胃中苦浊，浊气下流，小便不通，阴被其寒，热流膀胱，身体尽黄，名曰黄^②疸。额上黑，微汗出，手足中热，薄暮即发，膀胱急，小便自利，名曰女劳疸，腹如水状不治。心中懊憹而热，不能食，时欲吐，名曰酒疸。阳明病，脉迟者，食难用饱，饱则发烦头眩，小便必难，此欲作谷疸，虽下之，腹满如故，所以然者，脉迟故也。夫病酒黄疸，心^③小便不利，其候心中热，足下

热，是其证也。酒黄疸者，或无热，请^④言了^⑤，腹满欲吐，鼻燥，其脉浮者，先吐之，沉弦者，先下之。酒疸，心中热，欲呕者，吐之愈。酒疸，下之，久久为黑疸，目青面黑，心中如啖蒜薤状，大便正黑，皮肤爪之不仁，其脉浮弱，虽黑微黄，故知之。

师曰：病黄疸，发热烦喘，胸满口燥者，以病发时火劫其汗，两热所得，然黄家所得，从湿得之，一身尽发热而黄，肚热，热在里，当下之。脉沉，渴欲饮水，小便不利者，皆发黄。腹满，舌痿黄，躁不得睡，属黄家。舌痿，疑作身痿。黄疸之病，当以十八日为期，治之十日以上瘥，反极为难治。疸而渴者，其疸难治，疸而不渴者，其疸可治。发于阴部，其人必呕；阳部，其人振寒而发热也。

巢氏病源

黄病诸候

黄病候

黄病者，一身尽疼，发热，面色洞黄，七八日后壮热，口里有血，当下之法，如狃肝状，其人少腹内急。若其人眼睛涩疼，鼻骨疼，两膊及项强，腰背急，即是患黄。多大便涩，但令得小便快，即不虑死；不用大便多，多即心腹胀不存。此由寒湿在表，则热畜于脾胃，腠理不开，瘀热与宿谷相搏，烦郁不得消，则大小便不通，故身体面目皆变

黄色。凡黄候，其寸口近掌无脉，口鼻冷气，并不可治也。

犯黄候

有得黄病已差，而将息失宜，饮食过度，犯触禁忌，致病发胃，名为犯黄候。

辨黄候

① 不：金匱作“小”。

② 黄：金匱作“谷”。

③ 心：金匱作“必”。

④ 请：金匱作“靖”。

⑤ 了：金匱此下有“了”字。

⑥ 辨：诸病源候论作“瘳”；本书目录亦作瘳。

气水饮停滞结聚成癖，因热气相搏，则郁蒸不散，故胁下满痛，而身发黄，名为癖黄。

噤黄候

心脾二藏，有瘀热所为，心主于舌，脾之络脉，出于舌下，若身面发黄，舌下大脉起青黑色，舌噤强不能语，名为噤黄也。

五色黄候

凡人著黄，五种黄皆同，其人至困，冥漠不知东西者，看其左手脉名手肝脉，两筋中其脉如有如无，又看近手屈肘前臂上，当有三歧脉，中央者名为手肝脉，两厢者名歧脉。看时若肝脉全无，两厢坏，其人十死一生，难可救济；若中央脉近掌三指道，有如不绝，其人必不死；脉经三日，渐彻至手掌，必得汗，汗罢必愈。妇人患黄，看右手脉，眼青黄，视其瞳子青，脉亦青，面色青者，是其由脾移热于肝，肝色青也；其人身热而发黄赤，视其眼赤高视，心腹胀满，脉赤便是，此由脾移热于心，心色赤，故其人身热而发赤黄，不可治，治之难差；其人身热发黄白，视其舌下白垢生者是，此由脾移热于肺，肺色白也；其人身热发黑黄，视其唇黑眼黄，舌下脉黑者是，此由脾移热于肾，肾色黑也，故其身热而发黄也。

风黄候

凡人先患风湿，复遇冷气相搏，则举身疼痛，发热而体黄也。

因黄发病候

此由脾胃大热，热伤于心，心主于血，

热气盛故发黄而动热，故因名为发病。

因黄发痢候

此由瘀热在于脾胃，因而发黄，挟毒即下痢，故名为发痢。

因黄发痔候

此病由热伤于心，主血，热盛则血随大便而下，名为血痔。

因黄发癖候

夫黄病，皆是大热所为，热盛之时，必服冷药，冷药多则动旧癖。

因黄发病后小便涩兼石淋候

黄病后，小便涩兼石淋发黄疸，此皆由蓄热所为，热流小肠，小便涩少而痛，下物如沙石也。

因黄发吐候

黄病吐下之后，胃气虚冷，其人宿病有寒饮，故发吐。

九疸候

夫九疸者，一曰胃疸，二曰心疸，三曰肾疸，四曰肠疸，五曰膏疸，六曰舌疸，七曰体疸，八曰肉疸，九曰肝疸。凡诸疸病，皆由饮食过度，醉酒劳伤，脾胃有瘀热所致。其病身面皆发黄，但立名不同耳。

胞疸候

胞疸之病，小肠有热，流于胞内，故大小便皆如柏汁，此为胞疸。

湿疸候

湿疸病者，脾胃有热，与湿气相搏，故病苦身体疼，面目黄，小便不利，此为湿疸。

圣 惠 方

治三十六种黄证候点烙论并方

夫诸黄者，其黄皆因伤寒为本，五藏互有所伤，热气相侵，致使病人精神恍惚，六腑不和，七神无主，情意改变，或起坐睡卧

不安，或狂言妄语，忽喜忽悲，或寒或热，或即多言，或即不语，多饶喜笑，妄见鬼神，四肢沉重，扶举不行，或即潜身便走，气力倍加，如此状候，并是五藏热极，闭塞不通，疗不及时，甚损人命。或有鼻衄不止，口内生疮，或有小便不利，大便不通，有此状证，

速宜点烙，及依后方治疗，必得痊愈也。

三 因 方

五疸叙论

古方叙五种黄病者，即黄汗、黄疸、谷疸、酒疸、女劳疸是也。观别录，则不止于斯。然疸与黄，其实一病，古今立名异耳。黄汗者，以胃为脾表，属阳明，阳明蓄热，喜自汗，汗出，因入水中，热必郁，故汗黄也。黄疸者，此由暴热，用冷水洗浴，热留胃中所致，以与诸疸不同，故用黄字目之。又云：因食生黄瓜，气上薰所致。人或疑其不然，古贤岂妄论也，必有之矣。谷疸者，由失¹肌发热，大食伤胃，气冲郁所致。酒

疸者，以酒能发百脉热，由大醉当风入水所致。女劳疸者，由大热，交接竟入水，水流湿入于脾，因肾气虚，胜以所胜克入，致肾气上行，故有额黑身黄之证，世谓脾肾病者，即此证也。其间兼渴与腹胀者，并难治。发于阴，必呕，发于阳，则振寒，面微热。虽本于胃气郁发，土色上行，然发于脾，则为肉疸，发于肾，则为黑疸。若论所因，外则风寒暑湿，内则喜怒忧惊，酒食房劳。三因悉备，世医独丽于伤寒论中，不亦滥矣，学者宜识之。

神巧万全方

诸黄方论

发黄之病，经言数种，有卒然发黄，心满气喘者，名为急黄；但头痛而不发热者，名为阴黄；先心腹胀满气急，然后发黄者，名为内黄；额上黑，微汗出，手足热，薄暮发，膀胱急，小便自利者，名为劳黄；身体浮肿，汗水染衣，黄如柏汁，脉沉不渴，状似风水者，名为汗黄。大抵黄病，皆由寒湿在表，热在脾胃，腠理不开，瘀热与宿谷相搏而成也。其病大便多涩，但令大小便快则佳尔。若病者口中有血，当下如猪肝状。凡黄病寸口近掌无脉，口鼻气冷者，并不可治。

疸 病 候

疸病与黄，大约一同，而经言有黄疸，

有酒疸，有谷疸，有黑疸，有风疸。黄疸之病，由酒食过度，热并脾胃，复为风湿所搏而成也。其候渴者难治，不渴者易治。发于阴部，其人必呕，发于阳部，必振寒而发热。酒疸之病，本虚劳之人，谷食少进，饮酒过度，脾胃生热，或因大醉当风入水所致也。其候身目尽黄，心中懊闷，足胫肿满，小便黄涩，面发赤斑。若心中欲呕者，宜吐之，脉浮者，宜吐之，沉弦者，宜下之。谷疸之病，由大饥大食，胃气薰行所致也。其候食毕即头眩，心忪怫郁不安，其脉反迟。黑疸之病，由诸疸久不愈而变成之，其候额上黑，足下热，大便黑是也。风疸之候，好卧而心振，面虚黑色，本由风气与热，搏于藏府，小便或黄或赤是也。

¹ 失：三因极一病证方论作“夫”。

直指方

五疸论

湿与热郁蒸于脾，面目肢体为之发黄，此即疸也。疸之名有五，发热不渴，身肿而汗，汗如黄柏汁者曰黄汗，此胃中蓄热，汗山^①浴水得之；已食如饥，但欲安卧，小便如黄柏汁者曰黄疸，此酒面炙搏，蕴热瘀滞得之；食则腹满怫郁，眩暈心忪，而不自安者曰谷疸，此失饥大嚼，遽饱冲脾得之；其或饮酒常多，进食常少，酝热入水，大醉当风，以致心中懊疼，足胫肿满，是之谓酒疸；大劳淫欲，大热交接，衽席未几，遽就浴室，以致发热恶寒，小腹满急，是之谓色疸。五者虽不同，其为黄则一，自本自根，未有非热非湿而能致病者也。湿也，热也，又岂无轻重之别乎？湿气胜则如薰黄而晦，热气胜

则如橘黄而明，盖脾主肌肉，土色尚黄，湿热内蒸，或重或轻，不容揜于外矣。自其湿热瘀而伤血，此又为血证发黄，何以明之？疸证之黄，小便不利，血证之黄，则小便自利耳！况夫脾受湿热，郁而不行，亦多有腹胀之候，治法纲领大要，疏导湿热于大小便之中。人徒见茵陈汤、五苓散、黄连丸、三黄丸辈，随试辄效，则目之以寻常，不思单阳无阴，病势已极，疸而不渴，犹不^②用工，疸而复渴，其或腹澍全济者鲜，甚则寸口无脉，鼻出冷气。与夫形如烟熏，摇头直视，为心绝；环口黧黑，油汗发黄，为脾绝，此皆仓扁所望而惊者也，孰谓黑疸之能有瘳乎！

脾与肾俱病为黑疸、色疸，一名女劳，身黄额黑，疸脉缓大顺，弦急而坚逆，已食如饥，胃热消谷。

严氏济生方

五疸论治

古方论有黄疸，有疸病，命名不同，其实一也。详观他书，黄有三十六种，疸有五种。三十六种黄者，圣惠方载之备矣。五疸之证感之者多，不容不详具。五疸者，黄汗、黄疸、谷疸、酒疸、女劳疸是也。黄汗之状，身体俱肿，汗出不渴，状如风水，汗出染衣，黄如柏汁，其脉自沉，此由脾胃有热，汗出入水浴，水入汗空中，故汗黄也。黄疸之状，食已即饥，身体面目、爪甲牙齿及小便悉黄，欲安卧，或身体多赤多青皆见者，必发寒热，此由酒食过度，脏腑热极，水谷相并，积于脾胃，复为风湿所搏，结滞不散，热气郁蒸所为也。大抵发于阴部，其人必呕，发于阳

部，必振寒而发热。谷疸之状，食毕即头眩，心中怫郁不安而发黄，此由大饥大食，胃气冲蒸所致也。酒疸之状，身目发黄，心中懊疼，足胫满，小便黄，面发赤斑，此由饮酒多，进谷少，胃内生热，因大醉当风，入水所致也。女疸之状，身目皆黄，发热恶寒，小腹满急，小便不利，此由大劳大热，不能保摄，房后入水所致也。其间多渴而腹胀者，其病难疗。又有时气、伤风、伤寒、伏暑，亦令人发黄。五疸口淡怔忡，耳鸣脚弱，微寒发热，小便白浊，当作虚证治，不可妄投凉剂愈伤血气，临病之际，不可不辨明也。

① 山：仁斋直指附遗方论作“出”。

② 不：仁斋直指附遗方论作“可”。

十形三疔

黄 疸

蔡寨成家一童子，年十五岁，病疸一年，面黄如金，遍身浮肿，乏力，惟食盐与焦物。戴人以茶调散吐之，涌涎一孟，临晚，又以舟车丸七八十粒、通经散三钱，下四五行，待六七日，又以舟车丸、浚川散，下四五行，盐与焦物见而恶之，面色变经^①，后再以茶调散涌之，出痰二升，方能愈矣。

又一男子作赘，偶病疸，善食而瘦，四肢不举，面黄无力。其妇翁欲弃之，其女子不肯，曰：我已生二子^②矣，更适他乎！妇翁本农者，召婿本^③欲作劳，见其病甚，每日辱詬，人教之饵胆矾丸、三棱丸，了不干涉，针灸祈禳，百无一济。戴人见之，不诊而疗，使服涌剂，去积痰宿水一斗，又以泄水丸、通经散，下四五十行不止，戴人命以冰水一孟，饮之立止，次服平胃散等。间服槟榔丸五七日，黄退力生。盖脾疸之证，湿热与宿谷相搏故也，俗谓之食劳黄。

又朱葛周黄刘三家，各有仆病黄疸。戴人曰：仆役之职，饮食寒热，风暑湿寒，寻

常触冒也，恐难调摄，虚费治功。其二家留仆于戴人所，从其饮饵，其一仆不离主人热^④役，三人同服苦散以涌之，又服三花神祐丸下之，五日之间，果二仆愈而一仆不愈，竟如其言。

黄 病

蔡寨一女，病黄，遍身浮肿，面如金色，困乏无力，不思饮饵，惟喜食生物灰栽^⑤之属，先以苦剂蒸饼为丸，涌痰一碗，又以舟车丸、通经散，下五七行如墨汁，更以导饮丸，磨食散气，不数日，肌肉如初。

病 发 黄

安喜赵君玉为省椽^⑥日，病发遍身黄，往问医者。医云：君乃阳明证。公等与麻知几，皆受训于张戴人，是商议吃大黄者，难与论病。君玉不悦归，自揣无别病，乃取三花神祐丸八十粒，服之不动，君玉乃误^⑦曰：予之湿热盛矣，此药尚不动。以舟车丸、浚川散作剂，大下一斗粪多结者，一夕黄退。君玉由此益信戴人之言。

拔 粹 方

黄 疸 证

寸口脉浮而缓，趺阳脉紧而数，谷气不消，浊气下流，小便不通，热流膀胱，身体尽黄，名曰谷疸。额上黑，微汗出，手足中热，薄暮即发，膀胱急，小便自利，名女劳疸，腹如小^⑧状则不治。心下懊恼而热，不能食，则^⑨欲吐，名曰酒疸。夫酒黄疸者，必小便不利，心中热，足下热，欲吐，鼻燥，脉浮者先吐之，沉弦者先下之。欲呕者，吐之即愈。夫黄疸病发热烦喘，胸满口燥者，或

因火劫其汗，或从湿得之，热在里当下之。

- ① 经：儒门事亲作“红”。
- ② 子：儒门事亲作“子”。
- ③ 本：儒门事亲作“意”。
- ④ 热：儒门事亲作“执”。
- ⑤ 灰栽：儒门事亲作“泥煤”。
- ⑥ 省椽：儒门事亲作“椽省”。
- ⑦ 误：儒门事亲作“悟”。
- ⑧ 小：金匱作“水”。
- ⑨ 则：金匱作“时”。

医方大成

五 疸

黄疸之疾，诸书所载，其证虽繁，究其方治，不过五疸，一曰黄汗，二曰黄疸，三曰谷疸，四曰酒疸，五曰女劳疸是也。黄汗之证，身体俱肿，汗出不渴，状如风水，汗出染衣，黄如柏汁，此由脾胃有热，喜自汗，汗出入水中洗浴，故汗秘热结，其汗黄也；黄疸之证，食已即饥，遍身皮肤及爪甲、面目、小便俱黄，卧时身体又带赤带青者，必发寒热，此由酒食过度，脏腑热极，水谷相并，积于脾胃，复为风湿所搏，结滞不散，热气薰蒸所致，若发于阴部，其人必呕，发于阳部，必振寒而后热；谷疸之证，食毕即

头眩，心中怫郁不安，而遍体发黄，此由脾胃有热，大饥过为饮食所伤，胃气冲蒸所致也；酒疸之证，身目发黄，心中懊痛，足胫满，小便黄，面发赤斑，此由饥中饮酒，大醉当风入水所致；女劳疸者，其证身目皆黄，发热恶寒，小腹满急，小便不利，此由过于劳伤，又于极热之中、房事之后入水所致，如多渴而腹胀者，难治。大概五种之病，多是脾胃经有热，而后发黄。治法各当究其所因，分利为先，解毒次之。又有时气、伤寒、伤风、伏暑解散未尽，亦令人发黄。如疸状口淡怔^①怔忡，耳鸣脚弱，微寒微热，小便白浊，又当作虚证治之，不可妄投凉药，愈伤血气，临病之际，辨之可也。

永类铃方^②

杂病五疸

脾胃经有热所致，当求所因，分利为先，解毒次之。外因六淫，已见伤寒发黄中，其内因则口淡怔忡，耳鸣脚弱，微寒微热，小便白浊，此为虚证，不宜过用凉药。有渴难治，不渴可治。

黄疸：脉大，食已即饥，身目齿俱黄，小便黄，或起或卧，身体青赤，发寒热，风湿热气蒸郁。小柴胡汤加茵陈、茯苓、枳实，加少朴硝，热实脉大而数，加黄柏、大黄、白术、山梔、白茆根，济生茵陈散，千金方东引桃根细者，煎空心服。

谷疸：脉迟，食已头眩，心中怫郁不安，饥饱所致，胃气蒸忡，小柴胡略加谷芽、枳实、厚朴、山梔、大黄，济生谷疸圆。

酒疸：脉浮，先吐之；沉弦先下之。身目黄，心中懊悵，足胫满，尿黄，面赤斑，酒过胃热，醉卧当风水湿处得之。小柴胡加茵陈、豆豉、大黄、黄连、葛粉，脉微数，面目青黑，大便黑，三因白术散，脉弦涩，三因当归白术散、济生五苓散、葛根汤。

女劳疸：黄发，恶寒发热，小腹满急，小便不利，因大劳大热，房事入水所致。肝肾病，腹胀满不治。小柴胡加茯苓、茵陈、羌活、发灰，乳香汤，济生滑石散，秦艽饮子。

黄汗：脉沉，脾胃热，汗出入水，水入毛孔，汗出不渴，汗出染衣。济生黄芪散，时行瘀热在里，济生茵陈汤。又苦瓜、丁香豆大，深吸鼻中，出黄水差。

① 怔：普济方卷一百九十五黄疸门无此字。

② 永类铃方：此下部分原文系表格，为了便于阅读，依本书体例，特改为文字。

玉机微义

黄疸 附发黄

诸经叙黄疸脉证

内经曰：溺黄赤，安卧者，黄疸。

要略曰：寸口脉浮而缓，浮则为风，缓则为痹，痹非中风，四肢苦烦，脾色必黄，瘀热以行。

尺脉浮为伤肾，趺阳脉紧为伤脾，风寒相搏，食谷即眩，谷气不消，胃中苦浊，浊气下流，小便不通，阴被其寒，热流膀胱，身体尽黄，名曰谷黄。额上黑，微汗出，手足中热，薄暮即发，膀胱急，小便下利，名曰女劳疸。腹如水状，心中懊恼而热，不能食，时欲吐，名曰酒疸，多不治。

脉经曰：脉沉，渴欲饮水，小便不利者，皆发黄。凡黄候，其寸口脉近掌无脉，口鼻冷，并不可治。

论五^①

陈无择云：古方叙五种黄者，其实一病，立名异耳。如黄汗者，以胃为脾表，属阳明，阳明蓄热，喜自汗，汗出因入水中，热必郁，故汗黄也。其候身体肿，发发^②不渴，状如风水，汗出染衣，色正黄如柏汁。

黄疸者，由暴热用冷水洗浴，热留胃中所致。其候身面眼悉黄如金色，小便如黄柏汁。

谷疸者，夫由饥^③发热，大食伤胃，气冲郁所致。其使^④食则腹满，眩晕，谷气不消。云云见前。

酒疸由大醉当风入水所致。唯酒变证最多，热毒流于清气道中，则眼黄鼻痛。

女劳疸由大热交接竟入水，水流湿入于脾，因肾气虚甚，以所胜克入，致肾气上行，故有额黑身黄之证。其间兼渴与腹胀者，并难治。发于阴必呕，发于阳则振寒，面微热。虽本于胃气郁发，土色上行，然发于脾，则

为内^⑤疸，发于肾，则为黑疸。若论所因，外则风、寒、暑、湿，内则喜、怒、忧、惊、酒食、房劳。三因悉备，世医独严于伤寒论中，不亦滥矣。

按：已上五疸，与前要略所具不同，宜兼考之。陈氏治例，未能以尽其变，推其病体究治。大抵已上五疸，形证已具无所隐兼证者，黄汗、黄疸、谷疸，诚以元气脾胃之气为主而治之。形气谷气稍实者，则可得而复矣。酒疸则元气胃气殊已伤甚，形气孤危，谷气与药杂进，能有断厚味而守药得复生者，则几希矣。女劳疸则阴阳之气虚竭，甚者为难治。陈云：世医独严于伤寒而不及此，此则亦非伤寒家法所可仿佛施也。

论伤寒阳证发黄

保命集云：凡发黄有六，有畜盗^⑥发黄，邪热传于太阳之本，小便先淋而黄，其人暴狂，内有血也，为太阳发黄本病也。湿热发黄，太阴并阳明之本，为小便不利。风湿热发黄，并少阳也。寒湿发黄，太阴并少阳也。结胸发黄，下之早，附太阳也。痞气发黄，附太阴也。凡六者，各随脉证标本而治之，大抵发黄从太阴、阳明而论，脾胃皆土也。故见黄色，当从其脾病。色黄土气化湿，非湿毒何能发黄也。

论阴证发黄

韩祇和云：病人三五日，服下药太过，虚其脾胃，亡其津液，渴饮水浆，脾土为阴湿加之，与邪热相会发黄，此阴黄也，当以温药治之。如两手脉沉细迟，肢体逆冷，皮肤有粟起，或呕吐，舌上有胎，遍身发黄，

① 五：玉机微义此下有“疸”字。

② 发：玉机微义作“热”。

③ 饥：玉机微义作“肌”。

④ 使：玉机微义作“候”。

⑤ 内：玉机微义作“黄”。

⑥ 盗：玉机微义作“血”。

烦躁，欲于泥水中卧，小便赤少，皆阴候也。故阴黄多以热汤温之，或汤渍布搭其胸腹，或以汤盛瓢中，坐于脐下熨之，其病愈者。曾治赵显宗病伤寒至六七日，因服下药太过，致发黄，其脉沉细迟无力，皮肤凉，发躁欲于泥中卧，喘呕，小便赤涩，先投茵陈橘皮汤，喘呕止，次服小茵陈汤半剂，脉微出，不欲于泥中卧，次日又服茵陈附子汤半剂，四肢发热，小便二三升，当日中大汗而愈。似此治愈者，不一一录。凡伤寒病黄，每遇太阳或太阴司天岁，若下之太过，往往变成阴黄。盖辰戌太阳寒水司天，水来犯土，丑未太阴湿土司天，土气不足，即脾胃虚弱，亦水来侵犯，多变此证也。

按：已上论伤寒阴阳二证发黄，殆无余蕴。大抵本形气虚实，受证不同，用药有汗下温之禁，非若杂病之比也。我丹溪先生谓，发黄如合曲相似，湿热有微甚，及兼热兼寒、瘀血，所因不同，故治例不可不分。

论内伤发黄

略例云：内感伤寒，劳役形体，饮食失

节，中州变寒之病生黄，非伤寒坏之而得，只用建中、理中、大建中足矣，不必用茵陈。

按：此言内伤不足，故宜补益，惟其有余新病，必须消导之。久病从谷疸施治可也。

论发黄治例

难知云：色如薰黄，乃湿病也，一身尽痛。色如橘子黄，乃黄病也，一身不痛。乾黄燥也，小便自利，四肢不沉重，渴而引饮者，栀子柏皮汤。湿黄脾也，小便不利，四肢沉重，似渴不欲饮者，大茵陈汤。若大便自利而黄者，茵陈栀子黄连三物汤；往来寒热，一身尽黄者，小柴加栀子汤。

按：一身尽痛而黄者，湿胜在表也；不痛者，病在里也；乾燥者，热胜也，故后证皆有表里之分殊。东垣云：伤寒当汗不汗，即生黄。邪在表者，宜急汗之；在表之里，宜渗利之；在半表里，宜和解之；在里者，宜急下之。若已上诸证，及略例云：男黄小便自利，当与虚劳小建中汤。若黄色不变，欲自利，腹满而喘，不可除热，除热必哕，小半夏汤，皆不必拘于茵陈也。

金 匱 方

谷疸之为病，寒热不食，食即头眩，心胸不安，久久发黄，为谷疸，茵陈蒿汤主之。

茵陈蒿汤方：

茵陈蒿 六两 栀子 十四枚 卫生宝鉴、拔粹方擘破
大黄 二两 宝鉴、拔粹方三两

右三味，以水一斗，先煮茵陈，减六升，宝鉴三味咬咀，水一斗二升，煮茵陈减一半。内二味，煮取三升，去滓，分温三服，小便当利，尿如皂角汁状，色正赤。一宿腹减，黄从小便去也。拔粹方右三味咬咀，水煎，去滓温服，小便利则愈。圣惠方治谷疸及黄疸，茵陈散方：茵陈二两 川大黄一两，锉碎，微炒 栀子仁三分 右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓温服。肘后方谷疸者，食毕头旋，心怫郁不安，而发

黄，由失饥大食，胃气冲薰所致，治之方：茵陈四两，水一斗，煮取六升，去滓，内大黄二两，栀子七枚，煮取二升，分三服，溺去黄汁差。寿域神方同。经验良方治诸般疸病，面目身体发黄。茵陈三两 山栀子七个 大黄一两 右以水五盏，先煎茵陈至二盏半，却入大黄、栀子，煎至一盏半，去滓，分作二服，空心服，当利小便，如皂角汁及黄赤色，其黄随小便出也，未愈再服。

黄家，日晡所发热，而反恶寒，此为女劳得之，膀胱急，少腹满，身尽黄，额上黑，足下热，因作黑疸。其腹胀如水状，大便必黑，时溲，此女劳之病，非水也，腹满者难治，三因方其脉滑，腹满者难治。消石矾石散主之。

硝石矾石散方：

硝石 矾石 烧。等分 三因方并煅汁尽

右二味为散，以大麦粥汁 卫生宝鉴大表面粥。和，服方寸匕，日三服。玉机微义和服二钱，日三，重衣覆取汗。病随大小便去，小便正黄，大便正黑，是候也。三因方右为末，每服二大钱，大麦汁调下，日三，重衣覆取汗。病随大小便出，大便黑，小便黄是效。肘后方女劳疸者，身目皆黄，发热恶寒，小腹满急，小便难，由大劳大热交接，交接后入水所致，治之方：消石、矾石等分，末，以大麦粥饮服方寸匕，日三，令小汗出，小便当去黄汁也。

酒黄疸，心中懊恼，或热痛，梔子大黄汤主之。

梔子大黄汤方：卫生宝鉴名梔子枳实豉大黄汤。按粹方名梔子枳实大黄汤。肘后方酒疸者，心懊痛，足胫满，小便黄，饮酒发赤斑黄黑，由大醉当风入水所致。

梔子 十四枚 宝鉴、按粹方擘破，肘后方七枚 大黄 乙酉 枳实 五枚 宝鉴炙，按粹方十枚，炒 豉 乙升 宝鉴、按粹方绵裹，肘后方六合

右宝鉴咬咀。四味，以水六升，煮取二升，宝鉴去粗。分温三服。玉机微义同。按粹方右咬咀，水煎去滓，温服。圣惠方治酒疸，心懊痛，足胫满，小便黄，面发赤斑，大黄散方：备预百要方逆劳之人，饮酒多，进谷少，则胃内生热，因大醉当风入水，则身目发黄，小便黄，面发赤斑，若下之，变为黑疸，面目黑，大便亦黑，手足不仁。欲吐者，当吐之则愈。川大黄二两，碎，微炒 神巧万全方三两，炒 枳实一两，麸炒微黄 梔子仁一两 豉 三合 右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一大盏，煎至五分，去滓温服，日四五服。

诸病黄家，但利其小便。假令脉浮，当以汗解之，宜桂枝加黄耆汤①主之。方见水肿门。

诸黄，猪膏发煎主之。

猪膏发煎方：

猪膏 半斤 乱发 如鸡子大三枚 卫生易简方如鸡子大二块

右二味，和膏中煎之，发消药成，分再

服，易简方临服搅去发。病从小便出。圣惠方治女劳疸，身目俱黄，恶寒发热，小腹满急，小便艰难。肘后方此下云：由大劳大热交接，交接后入水所致。乱发如鸡子大，猪脂半斤 右件药，同于铛内，以微火煎令发消尽，不计时候，以温水调下半鸡子壳，以小便利为度。肘后方煎令消尽，分二服。

黄疸病，茵陈五苓散主之。一本云：茵陈汤及五苓散并主之。

茵陈五苓散方：

茵陈蒿末 十分 五苓散②五分。方见咳嗽门。

右二物和，先食饮方寸匕，日三服。卫生宝鉴、按粹方同。朱氏集验方治伤寒后发黄，五苓散加山茵陈煎服。经验良方治疸病，生料五苓散③，每服加茵陈一钱。方见伤寒门。

黄疸腹满，小便不利而赤，自汗④出，此为表和里实，当下之，宜大黄消石汤。

大黄消石汤方：卫生宝鉴名大黄黄连梔子消石汤。按粹方名大黄黄柏梔子消石汤。

大黄 黄柏 消石 各四两 梔子 十五枚 按粹方擘破。宝鉴十四介，擘

右宝鉴咬咀。四味，以水六升，煮取二升，去滓，内消，按粹方内消石、矾石。更煮取一升，顿服。玉机微义同。

黄疸病，小便色不变，欲自利，腹满而喘，不可除热，热除必哕；哕者，小半夏汤⑤主之。方见咳嗽门。

诸黄，腹痛而呕者，宜柴胡汤⑥。必小柴胡汤。方见呕吐门。

男子黄，小便自利，当与虚劳小建中汤⑦。方见诸虚门。

瓜蒂汤⑧：治诸黄。方见伤寒门。

千金麻黄醇酒汤：治黄疸。

-
- ① 桂枝加黄耆汤：方见本书卷一百二十七水肿门二。
② 五苓散：方见本书卷一百十五咳嗽门二。
③ 生料五苓散：方见本书卷六十二伤寒门三十六引经验秘方。
④ 汗：金匱作“汗”。
⑤ 小半夏汤：方见本书卷一百十五咳嗽门二。
⑥ 柴胡汤：方见本书卷一百五呕吐门二。
⑦ 小建中汤：方见本书卷一百四十四诸虚门二。
⑧ 瓜蒂汤：方见本书卷二十五诸暑门一引金匱方。

麻黄 三两 肘后方一把。卫生易简方一握，去节

右一味，以美清酒五升，煮取二升半，
易简方半升。顿服尽。肘后方可尽服，汗出差。冬月用酒，
春月用水煮之。 三因方麻黄醇酒治伤寒

瘀血不解，郁发于表，发为黄疸。其脉浮紧者，
以汗解。麻黄 三两，去节 右一味，以醇酒得效方
水酒。五升，煮取二升，每服一盞，温服，汗
出愈。秋冬用酒煮，春夏用水煮。得效方春夏秋水。

千金月令

治急黄方：

右捣萱草根汁服之。 圣惠方治黄疸，
精神昏乱，不食，言语倒错方：右以萱草根捣
取汁一小盞，服之，日三四服。如无，取苜蓿
根汁亦得。

又方：

右取瓜蒂一枚，碎之，以少水绞取汁，
滴鼻中，黄水出差。

急黄变黑色方：

右取土瓜根汁，服一升，当小便黄水即差，
不出更服。 圣惠方治黑疸多死，宜急治
方：生土瓜根一斤 右捣绞取汁六合，顿服，
当有黄水随小便出，如未出，即更服。 肘
后方若变成疸者，多死，急治之方：土瓜根
捣取汁，顿服一升，至三服，须病汗当小便
去，不尔更服之。 卫生易简方治黑疸，
黄变黑者，多死，用土瓜根五两，水三升，
煮一升，去滓，顿服；重者，晚更一服。若
生者一升，捣绞汁，顿饮尤好，水随小便
出。

疗酒黄方：

右取小麦三升，捣和少水取汁，服五合。

疗黄疸方： 皮肤眼睛如金色，小便赤，
并主之。

茵陈 子芩 各四分 黄瓜萎 秦艽 升麻
各六分 梔子 五枚

右以水二升，煎取八合，食后良久，分
三服，频两剂即愈。

又方：

右取小麦捣取汁，服一合。 卫生易简
方用小麦捣水绞汁，服一合，顿服，甚验。

又方：

右取生蔓菁子末，熟水调下方寸匕，日三
服。 肘后方治黄疸，芜菁子五升，捣筛，服方
寸匕，日三，先后十日愈之。 卫生易简方治急
黄疸，及内黄，腹结不通，捣芜菁子和水服，
少顷，当泻一切恶物、沙石、草发并出。

又方：

右取秦胶五两，以乳三升，煮取一升，
去滓，内芒消一两，分再服。

圣惠方

治急黄诸方

夫急黄者，由脾胃有热，谷气郁蒸，因
为热毒所加，故卒然发黄，心满气喘，命在
须臾，故云急黄。有得病，但身体面目发黄，
初不知是黄，死后乃身面俱黄者是也。其候
初得黄病，但发热心颤者，是急黄也。

治急黄烦躁，渴欲饮水，面目如金色，
龙胆散方：

龙胆 一两，去芦头 木通 一两，锉 土瓜根 一两
石膏 二两 犀角屑 一两 梔子仁 一两 川大黄
一两，锉碎，微炒 茅根 一握，锉 川朴消 一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一
大盞，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治急黄，心膈烦躁，眼目赤痛，犀角散
方：

犀角屑 一两 茵陈 二两 黄芩 一两 梔子仁
一两 川升麻 一两 川芒消 二两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入竹叶三七片，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治急黄身如金色，赤小豆散方：

赤小豆一分¹ 丁香一分 黍米一分 瓜蒂半分 薰陆香一钱 青布五寸，烧灰 麝香一钱，细研

右件药，捣细罗为散，都研令匀，每服不计时候，以清粥饮调下一钱，若用少许吹鼻中，当下黄水，即效。备预百要方此下云：但瓜蒂、小豆二物亦可。

治急黄，头目四肢烦热疼痛，小便赤，大便难，心躁不得睡，白鲜皮散方：

白鲜皮半两 川升麻半两 川朴消二²两 茵陈一两 黄芩半两 梔子仁半两 大青半两 川大黄二两，锉碎，微炒 葛根半两，锉

右件药，捣细罗为散，每服，以新汲水调服三钱，须臾，当利一两行，如人行十里未利，即再服。神巧万全方同。

治急黄，宜服丁香散吐之方：

丁香七粒 瓜蒂七粒³ 赤小豆七粒

右件药，捣细罗为散，以鸡子清一枚相和，用新汲水调，顿服，当吐利，即效，未应即再服。神巧万全方同。 卫生易简方治阴黄、黄疸、暴急黄，用瓜蒂、丁香、赤小豆各七枚，为末，吹鼻中一黑豆许，少时，黄水出差。

治急黄，心神烦闷方： 备预百要方急黄狂走烦躁方。

秦艽一两，去苗，细锉 牛乳一大盏

右件药相和，煎至六分，去滓，温温顿服。

治急黄，心上坚硬，渴欲饮水，喘粗，眼黄，但有一候，则宜服此瓜蒂散吐之方：

瓜蒂一合 赤小豆一合

右件药，捣细罗为散，每服，以暖浆水调下二钱，须臾当吐，如人行五里未吐，即再服。若病轻者，吹鼻中二三豆粒大，当鼻中黄水大出，即效。

治急黄，及心黄狂走，烦躁不解方：

生鸡子二枚，去黄用白 川朴消半两，细研 右件药相和熟调，顿服之效。

治急黄方：

右取蔓菁子油一合，服之效。如无油，则取蔓菁子一合，和水研服之，亦效。 备预百要方急黄身如金色方：蔓菁子一合，和油服之，和水亦可。

治阴黄诸方

夫阴黄者，为阳气压，阴气盛，热毒加之，故身面尽黄，但头痛而不发热，名为阴黄也。

治阴黄，身体面目俱黄，小便如豉汁色，茵陈散方：

茵陈二两 白鲜皮一两 括萎根一两 黄芩一两 梔子仁一两 赤芍药一两 木香一两 柴胡二两，去苗 枳壳一两，麸炒微黄，去囊 黄连一两，去须 川朴消二两 土瓜根二两 大青一两 川大黄二两，锉碎，微炒 茅根二两，锉

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入豉五十粒，煎至五分，去滓温服，如人行十里再服，以利一两行为度，即便煮稀葱豉粥食之。

治阴黄，小便不利而赤，身汗出者，表和里实也，宜下之，大黄散方：

川大黄二两，锉碎，微炒 黄柏一两，锉 梔子仁一两 川朴消二两 甘草一两，炙微赤，锉 木通一两，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓温服，如人行十里再服，以利为度。神巧万全方同。

治阴黄，小便色不变，欲自利而不利，腹满而喘者，必哕；哕者，宜服小半夏散方：

半夏一两，汤洗七遍，去滑 人参二两，去芦头 葛根二两，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水

1 分：太平圣惠方作“两”。

2 二：太平圣惠方作“一”。

3 粒：太平圣惠方作“枚”。

一中盞，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治阴黄吐方：

赤小豆 二七粒 丁香 二七粒 麝香 一钱，细研
瓜蒂 二七枚 青布灰 二钱

右件药，捣细罗为散，每服，以温水调下一钱，日四五服，若取少许吹鼻中，即出黄水，为效。

治阴黄，身面悉黄，大便涩，小便如梔子汁，宜服此方：

茵陈 二两 柴胡 一两，去苗 梔子仁 一两 龙胆 三分，去芦头 枳壳 一两，麸炒微黄，去瓢 黄芩 一两 川升麻 一两 川大黄 二两，锉碎，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服，以温粥饮下三十丸，日三四服，以利为度。

又方：

秦艽 一两，去苗 梔子仁 一两 茵陈 一两 槟榔 一两 商陆 一分 陈橘皮 一两，汤浸去白瓢，焙 甜葶苈 一两，隔纸炒令紫色

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服，以温水下二十丸，日三四服。

治阴黄，眼睛黄，汗染衣，涕唾黄色方：

川大黄 五两，饭下蒸一炊时，取出曝乾

右件药，捣细罗为散，每服，以温水调下一钱，日三四服，常要大小便微利为效。

治内黄诸方

夫内黄者，由热毒之气，在于脾胃，与谷气相搏，热蒸在内，不得宣散，先心腹胀满气急，然后身面悉黄，名为内黄也。

治内黄，遍身黄如橘色，心肋满急，梔子散方：

梔子仁 一两 黄芩 一两 柴胡 一两，去苗 川升麻 一两 龙胆 半两，去芦头 川大黄 一两，锉碎，微炒 栝楼根 一两 川芒消 ②两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盞，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治内黄，身面眼悉黄，如³金色，小便浓如黄柏汁，众医不能疗，茵陈散方：

茵陈 二两 黄芩 一两 梔子仁 一两 川升麻 三两 神巧万全方 二两 川大黄 一两，锉碎，微炒 龙胆 一两，去芦头 枳壳 一两，麸炒微黄，去瓢 秦艽 一两，去苗

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盞，煎至六分，去滓，不计时候温服。

治内黄，身体面目皆黄，宜服此方：

川大黄 二两，锉碎，微炒 黄连 二两，去须 黄芩 ①两

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以温水调下二钱。

又方：

柳枝 二两，锉

右以水一大盞半，煎至八分，去滓，不计时候，分温二服。

又方：

川大黄 一两，锉

右以水一大盞，煎至六分，去滓，不计时候温服。

又方：

黄栝蒌 一枚，大者

右以新汲水一大盞半，浸黄栝蒌，淘绞取汁，下蜜半合，入川朴消三⁵分，细研，搅令匀，分为三^{神巧万全方作二}服，频服之效。

治劳黄诸方

夫劳黄者，由脾藏中风，风与瘀热相搏，故令身体发黄，额上黑，微汗出，手足热，薄暮发，膀胱急，四肢烦，小便自利，名为劳黄也。

治劳黄，额上汗出，手足中热，四肢烦疼，薄暮寒热，小便自利，龙胆散方：

龙胆 三⁶分，去芦头 甘草 三分，炙微赤，锉 牡

① 常：太平圣惠方作“当”。

② 一：太平圣惠方作“二”。

③ 如：太平圣惠方此下有“黄”字。

④ 一：太平圣惠方作“二”。

⑤ 三：太平圣惠方作“二”。

⑥ 三：太平圣惠方作“二”。

蛎一两，烧为粉 麦门冬 三分，去心 柴胡 三分，去苗
川升麻 三分 犀角屑 三分

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，入生地黄汁半合，不计时候温服。

治劳黄，心脾热壅，皮肉面目悉黄，宜服秦艽散方：

秦艽半两，去苗 犀角屑 半两 黄芩 三分 柴胡 一两，去苗 赤芍药 半两 茵陈 一两 麦门冬 一两，去心 川大黄 二两，锉碎，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓温服，日三四服，以利为度。

治劳黄，手足烦热，肢节疼痛，小腹拘急，时有虚汗，鳖甲散方：

鳖甲 一两半，涂醋炙令黄，去裙襕 柴胡 三分，去苗 茵陈 三分 地骨皮 三分 赤芍药 三分 黄耆 三分，锉 梔子仁 三分 麦门冬 三分，去心

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

神巧万全方同。

治心热劳黄，口乾舌涩，皮肉面目俱黄，上气喘急，宜服此方：

黑豆 一升，净拣，以水四升，煎取一升，去豆 生地黄汁 五合 麦门冬汁 三合 蜜 三两 生藕汁 三合 栝蒌根汁 三合

右件药，并豆汁以微火煎如膏，于瓷合中盛，每服一茶匙，不计时候服。

治黄汗诸方

夫黄汗之为病，身体洪肿，汗出不渴，状如风水，汗^①出染衣，黄如柏汁，其脉自沉，此由脾胃有热，汗出而入水中，若浴水入汗孔中，得成黄汗病也。

治黄汗病，身体重，汗出而不渴，其汗沾衣，黄如柏染，黄耆散方：

黄耆 二两，锉 赤芍药 二两 茵陈 二两 石膏 四两 麦门冬 一两，去心 豉 二两

右件药，捣筛为散，每服半两，以水一

大盏，入竹叶十四片，煎至五分，去滓，温服，神巧万全方同。日四五服。

治黄汗出，身体重，热不退，大小便不利，宜服此方：

茵陈 一两 赤芍药 一两 甘草 一两，炙微赤，锉 木通 二两，锉 赤茯苓 一两 黄耆 一两，锉 川大黄 二两，锉碎，微炒

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓温服，如人行十里再服，以大小便通利为度。

治脾藏瘀热不散，心神烦乱，小便赤涩，或汗出如柏汁，宜服此方：

甘草 一两，炙微赤，锉 梔子仁 一两 黄柏 一两，锉 白术 一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓温服，日四五服。

又方：

茵陈 二两 川大黄 一两，锉碎，微炒 梔子仁 一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓温服，日四五服。

又方：

梔子仁 一两 栝蒌子 一两，炒 苦参 一两，锉
右件药，捣罗为末，以醋渍鸡子黄白二枚，用和药末，丸如梧桐子大，每服，以温水下三十丸，日四五服。肘后方疸病有五种，谓黄疸、谷疸、酒疸、女疸、劳疸也。黄汗者，身体四肢微肿，胸满不得汗，汗出如黄柏汁，由大汗出，卒入水所致方：梔子十五枚，栝蒌子三枚，苦参三分，捣末，以苦酒渍鸡子二枚令软，合黄白以和药，捣丸如梧子大，每服十丸，日五六，除热不吐下即^②自消也。

又方：

黄雌鸡 一只，去毛爪，开肚净洗 生地黄 一斤，细切 肘后方三斤

右以地黄内鸡腹中，系定，置于铜器中，

① 汁：太平圣惠方作“汗”。

② 下即：肘后备急方作“即下”。

蒸令极熟，绞取汁，分为五服，不计时候温服。肘后方取汁，再服之。

又方：

生芋根切，二合

右以猪肉半斤，合作羹，尽食之。

又方：

柞树皮二两，烧灰

右细研为末，每服以新汲水调下二钱，日四五服。肘后方柞树皮烧末，服方寸匕，日三服。寿域神方米汤调服方寸匕，日三服。

治黄病小便淋涩诸方

夫黄病小便淋涩者，此由积热在于心藏，流于小肠，则令小便涩少，下物如砂而多疼痛也。

治心脾热壅，皮肉面目悉黄，烦躁，小便赤涩，茅根散方：

茅根二两，铤 秦艽一两，去苗 犀角屑三分 麦门冬二两，去心 川大黄一两半，铤碎，微炒 黄芩一两 赤芍药三分 川朴消一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓温服，如人行十里再服，以利为度。

治心藏黄结热，面目四肢通黄，乾呕，大便不通，小便赤涩，腹痛心烦，木通散方：

木通一两，铤 川大黄一两半，铤碎，微炒 枳壳半两，麸炒微黄，去瓢 黄芩半两 赤芍药一两 前胡一两半，去芦头 白术三分 梔子仁二①分 甘草半两，炙微赤，铤 半夏三分，汤洗七遍，去滑

右件药，捣粗罗为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服，以大小便疏利为度。

治黄病，小便赤涩，心神烦闷，蓬麦散方：

蓬麦一两 茵陈一两 川大黄一两半，铤碎，微炒 黄芩一两 梔子仁一两 麦门冬一两半，去心

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候服，以小便利为度。

治黄病，腹胀满，小便涩而赤少，宜服此方：

川大黄二两，铤碎，微炒 川朴消二两 梔子仁一两 黄柏一两，铤 冬葵子一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓温服，日四五服，以利为度。

治黄病，心下横坚，小便赤黄不利，疼痛，茵陈散方：

茵陈一两 前胡三分，去芦头 木通一两，铤 赤茯苓三分 椒目一分，微炒 赤芍药三分

右件药，捣细罗为散，每服，以粥饮调下二钱，日四五服。

治黄疸诸方

夫黄疸之为病者，酒食过度，藏腑热极，水谷相并，积于脾胃，复为风湿所搏，结滞不散，热气郁蒸所为也。故食已即如饥，其身体面目、爪甲牙齿及小便尽黄，而欲安卧，或身脉多赤多青皆见者，必发寒热，此皆疸也。得而渴者，其病难疗，而不渴者，其病易治。发于阴部，其人必呕，发于阳部，必振寒而热发也。

治黄疸，心神烦躁，小便赤，大便难，不得安卧，茵陈散方：

茵陈一两 犀角屑半两 川升麻一两 梔子仁三分 甘草三分，炙微赤，铤 黄芩一两 川朴消一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服，以大小便利为度。

治黄疸，身目皆黄，皮肤如曲尘色，宜服此方：

梔子仁一两 石膏三两 川大黄一两，铤碎，微炒 枳实乾者，一枚 甘草一两，炙微赤，铤 木通一两，铤 茵陈一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一

① 二：太平圣惠方作“三”。

大盞，入葱白七寸，煎至五分，去滓，不计时候温服。

治黄疸，其小便自利，白如泔色，此状得之因酒过伤，宜服土瓜根散方：

土瓜根一两 白石脂一两 桂心一两 栝楼根一两 兔丝子一两，酒浸一日，曝乾，别捣为末 牡蛎一两，烧为粉

右件药，捣细罗为散，每服，煮大麦粥饮调下二钱，日三四服。神巧万全方同。

治黄疸，心膈躁热，小便赤涩方：

茅根三握，细切 猪肉一^①斤，细切

右件药，先以水三大盞，煎茅根至二盞，去滓，入肉合作羹，尽一服愈。

又方：

赤小豆一百粒 秫米一百粒 鸡粪白一两，微炒

右件药，捣细罗为散，每服，以新汲水调下一钱，日三四服。

治黄疸，身面悉黄，小便如浓梔子汁，茵陈丸方：

茵陈二两 黄芩一两半 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 川大黄一两半，锉碎，微炒 川升麻一两半

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服，以清粥饮下三十丸，日三四服。

治黄疸，大小便难，喘息促，宜服此方：

川大黄二两，锉碎，微炒 甜葶苈二两，隔纸炒令紫色

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服，以粥饮下二十丸，日三四服。喘慢即药止。卫生易简方治五般疸，用大黄、葶苈等分为末，炼蜜丸如桐子大，每服十丸，食前冷水下，日三服。

治黄疸，耳目悉黄，饮食不消，胃中胀热，此肠间有燥粪，宜服此方：

右煎炼猪脂五两，每服，抄大半匙，以葱白汤调，频频服之，以通利为度。

治黄疸，热毒结在胸^②膈，上壅烦闷，目赤口乾，宜服藜芦散吐之方：

藜芦一两，炮令小变色

右捣细罗为散，每服，以温水调下半钱，

以吐为效。肘后方、卫生易简方当小吐，不过数服。

治黄疸，有多时不差者，令人烦闷不食，四肢俱痛方：

茵陈五两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盞，煎至六分，去滓温服，日三四服。

治黄疸，内伤积热，毒发出于皮肤，宜服麻黄汤发汗方：

麻黄一两，去根节，捣碎

右以水一大盞，煎至五分，去滓温服，以汗出为效，如人行十里汗未出，即再服。

治黄疸，热毒在内，闷乱，坐卧不安方：

右烧乱发灰细研，不计时候，以新汲水调下二钱。肘后方治黄疸方：烧乱发，服一钱匕，日三服。秘方此治黄疸。寿域神方治黄肿，身体四肢微肿，胸满不得汗，汗出如黄柏汁，由大汗出因水所致，烧乱发灰为末，滚白汤调一钱匕，日三服。

治黄疸，大渴烦闷方：

苦瓠白瓢及子三两，炒令微黄

右捣细罗为散，不计时候，以温粥饮调下一钱。

治黄疸，百药不差，宜服此方：

驴头一枚，煮熟，以姜薑啖之，并随多少饮汁，即效。肘后方同。

治黄疸，毒气郁蒸，面目尽黄，寒热发歇^③方：

右取小麦苗，备预百要方大麦。捣绞取汁，饮半盞，昼夜五七度饮之愈。无小麦，秬麦苗亦得。肘后方捣生麦苗，水和绞取汁，服三升。以小麦胜大麦，一服六七合，日三四，此酒疸也。寿域神方治黄肿，身体四肢微肿，胸满不得汗，汗出如黄柏汁，由大汗出因水所致。卫生易简方治黄疸。取小麦苗，杵绞取汁，饮六七合，昼夜饮之，易简方昼夜三四次饮之。三四日愈。

① 一：太平圣惠方作“半”。

② 胸：太平圣惠方无此字。

③ 歇：太平圣惠方作“渴”。

治黄疸，面目爪甲皆黄，心膈躁闷，宜用瓜蒂吹鼻散方：备预百要方气病毒热，通贯藏腑，深入骨体间，或为黄疸、赤白黑疸、马黄等病，喘急不缓方。

瓜蒂 二七枚 赤小豆 二七粒 秫米 二七粒 百要方已上二味炒熟 丁香 二七枚 百要方无

右件药，捣细罗为散，取如豆大内鼻中，痛搔之，须臾当出黄汁，或从口中出升余则愈。若病重者，如一豆不差，即复内鼻中即效。

治黄疸，面目尽黄，昏重不能眠卧方：

苦葫芦瓢 如弹子大

右以童子小便二合，浸之一炊时，取两酸枣许汁，分内两鼻中，须臾当滴黄水为效。寿域神方治黄肿，身体四肢微肿，胸满不得汗，汗出如黄柏汁，由大汗出因水所致。

卫生易简方治黄疸 用苦瓠瓠如大枣许，以童子小便二合浸之，三两食顷，取苦瓠瓠二片，易简方浸半日，取两酸枣许。分内两鼻中，病人深吸气，及黄水出。

治酒疸诸方

夫虚劳之人，若饮酒多，进谷少者，则胃内生热，因大醉当风入水，则身目发黄，心中懊痛，足胫满，小便黄，面发赤斑，若下之，久久变为黑疸，面目黑，心中如啖蒜薹状，大便正黑，皮肤手足不仁，其脉浮弱，故知之酒疸也。心中欲呕者，当吐之则愈。其小便不利，后当心热，及足下热，是其证也，脉浮宜吐之，沉弦宜下之。

治酒疸艾汤方：

生艾叶^① 口握，无生者，用乾者亦得 麻黄 一两，去根节 川大黄 三分，锉碎，微炒 黑豆 一合

右件药，都细锉和匀，每服半两，以清酒一大盏，煎至半盏，去滓温服，日四五服。

治酒疸，心中懊痛，梔子散方：

梔子仁 一两 豉 二合 川大黄 一两，锉碎，微炒

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓温服，日四五服。

治酒疸，心懊痛，足胫满，小便黄，面发赤斑黄黑，由大醉当风入水所致，宜服此方：

黄耆 二两，锉 木兰皮 一两

右件药，捣细罗为散，每服，以温酒调下二钱，日四五服。肘后方、寿域神方酒服方寸匕，日三服。

治心下坚而小便赤涩，是酒疸之候，宜服此方：

赤茯苓 一两 茵陈 一两 枳实 一两，麸炒微黄 甘草 三分，炙微赤，锉 杏仁 三分，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 白术 一两 半夏 三分，汤洗七遍，去滑 前胡 一两，去芦头 川大黄 一两，锉碎，微炒 当归 三分

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服，以粥饮下二十丸。

治酒疸，遍身黄曲尘出^②，牛胆丸方：

牛胆 一枚 川大黄 一两，锉碎，微炒 芫花 半两，醋拌，炒乾 芫花 一两，微炒 瓜蒂 一两

右件药，捣罗为末，以清酒二升，渍一宿，煮减去中^③，滤去滓，内牛胆，微火煎令稠，丸如梧桐子大，每服，以温水下五丸，得吐利为度。

治谷疸诸方

夫谷疸之状，食毕即头眩心忪，怫郁不安而发黄，由大饥大食，胃气冲熏所致。阳明病脉迟，食难因饱，饮^④则发烦目眩者，必小便^⑤此欲为谷疸，虽下之，其腹必满，其脉迟者是也。

治谷疸，唇口先黄，腹胀气急，宜服此方：

郁金 一两 牛胆 一枚，乾者 麝香 半钱，细研

右件药，捣细罗为散，不计时候，以新汲水调下半钱。

治谷疸，食毕即头眩，心怫郁不安而

① 叶：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

② 出：太平圣惠方作“色”。

③ 中：太平圣惠方作“半”。

④ 饮：太平圣惠方作“饱”。

⑤ 便：太平圣惠方此下有“难”字。

发黄，由失^①饥后大食，胃气冲熏所致，宜服此方：严氏济生方名谷疸丸。

苦参 三两，锉 龙胆 一两，去芦头 牛胆 一枚，乾者

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服，以生麦门冬汁下十丸，日三四服。 济生方右为细末，用牛胆汁入少炼蜜为丸，如梧桐子大，每服五十丸，空心食前，熟水或生姜甘草煎汤送下。 卫生易简方同。 红圆子^②方见和剂局方。亦可服。 医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方与济生方同。 肘后方苦参三两，龙胆一合，末，牛胆丸如梧子，以生麦汁服五丸，日三服。

治黑疸诸方

夫黑疸之状，若小腹满，身体尽黄，额上反黑，足下热，大便黑是也。夫黄疸、酒疸、女劳疸，久久多变为黑疸也。

治黑疸，身体及大便正黑，赤小豆散方：

赤小豆 五十枚^③ 赤茯苓 一分 瓜蒂 一钱半 雄黄 半^④钱，细研 甘草 半两，炙微赤，锉 女萎 一两

右件药四味，捣细罗为散，每服，以水一大盏，煮小豆、茯苓至五分，去滓，空心调下散药一钱，须臾当吐则愈，如人行三二里未吐，即再服。

治黑疸，身体间黑，小便赤涩，茵陈丸方：

茵陈 一两 枳壳 一两，麸炒微黄，去瓢 白术 一两 半夏 三分，汤洗七遍，去滑 神巧万全方焙 赤茯苓 一两 甘遂 一分，煨微黄 当归 三分 杏仁 三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 木通 一两，锉 川椒 三分，去目及闭口者，微黄^⑤去汗 川大黄 三分，锉碎，微炒 甜葶苈 一两，隔纸炒令紫色

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以温水下十丸。

治风疸诸方

夫风疸者，由风气巢氏病源作湿。在于腑藏，与热气相薄，便发于黄，小便或赤或黄，

巢源或赤或白。好卧而心振，面虚黑，名为风疸也。

治风疸，心脾风热，面色虚黑，身体皆黄，小便赤涩，宜服牛黄散方：

牛黄 一分，细研 犀角屑 三分 防风 三分，去芦头 栝蒌根 一两 杏仁 三分，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 白鲜皮 二分 神巧万全方三分 秦艽 三分，去苗 川大黄 一两，锉碎，微炒 甘草 半两，炙微赤，锉 麦门冬 一两，去心，焙 梔子仁 半两

右件药，捣细罗为散，研入牛黄令匀，每服不计时候，以竹叶汤调下一钱，金银汤下亦得。

治风疸，藏腑风热相搏，心神不安，多卧少起，小便赤涩，犀角散方：

犀角屑 一两 黄连 一两，去须 赤芍药 三分 茵陈 一两 白鲜皮 三分 土瓜根 三分 梔子仁 三分 柴胡 三分，去苗 栝蒌根 三分 川大黄 一两半，锉碎，微炒 川芒消 二两 子芩 三分 贝齿 二十枚，烧令赤，细研

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，煎茅根汤调下二钱，以利为度。

治风疸，小便或黄，洒洒而寒，好卧不欲动，宜服此方：

艾一束，三月内取捣汁，于铜器中煎如膏 川大黄 一两，锉碎，微炒 黄连 一两，去须 苦参 一两，锉 凝水石 一两 栝蒌根 一两 甜葶苈 一两，隔纸炒令紫色

右件药，捣罗为末，以艾煎和丸，如梧桐子大，每服不计时候，以温水下二十丸。 三因方艾煎丸治因伤风瘀热不解，发于风疸，与身皆黄，小便或黄或白，寒热，好卧不欲动，其脉阳浮阴弱。生艾三月采一束，捣取汁，铜器煎如膏 得效方二月采 大黄 蒸 黄连 炒 栝蒌根 凝水石 煨 苦参 葶苈 纸隔炒。各等分 右为末，以艾膏和得所，丸如梧子大，初服六七丸，渐加至二十丸。有热加苦参；渴加栝蒌根；

① 失：太平圣惠方作“大”。

② 红圆子：和剂局方无此方，方见本书卷一百二十二诸疟门二引三因方。

③ 五十枚：太平圣惠方作“三十粒”。

④ 半：太平圣惠方作“一”。

⑤ 黄：太平圣惠方作“炒”。

小便涩加葶苈；小便多加凝水石；小便白加黄连；大便难加大黄，所加并倍之。

治女劳疸诸方

夫女劳疸之候，身目皆黄，发热恶寒，小腹满急，小便不利，由大劳大热，不能保摄，房后入水所致也。

治女劳疸，身目俱黄，恶寒发热，小腹满急，小便艰难，滑石散方：

滑石一两半 医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方二两半 白矾一两，烧令汁尽

右件药，捣细罗为散，每服不计时候，以大麦粥饮调下二钱，小便出黄水为度。严氏济生方同。 卫生易简方用滑石钱半，枯白矾一钱，以大麦粥饮调下，以小便利出黄水为度。

又方：

白矾半两，烧令汁尽 消石半两

右件药，细研为散，每服不计时候，以大麦粥饮调下二钱，令微汗出，小便利为度。

肝黄证候

肝黄者，面色青，四肢拘急，口舌乾燥，言语謇涩，头^①目不利，爪甲青色，若背上浮肿，腹胁胀满者难治。烙肝俞二穴、中^②管穴、足阳明二穴、绝骨二穴，及两臂间，手背后。

治肝黄柴胡散方：

柴胡一两，去苗 甘草半两，炙微赤，锉 决明子半两 车前子半两 羚羊角屑半两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。神巧万全方同。

治肝黄，面色青黄，筋脉拘急，口乾心躁，小便不利，言语或^③涩，犀角散方：

犀角屑三分 梔子仁三分 黄芩三分 羚羊角屑三分 川升麻三分 柴胡一两，去苗 龙胆半两，去芦头 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入淡竹叶二七片，煎至六分，去滓，不计时候温服。

心黄证候

心黄者，目赤，舌上生疮，心闷喘急，多言无度，或笑或嗔，微汗出，口乾舌短，起卧不安，神思恍惚，小便赤难，心下胀满，状如心风，悲哭，手乱捻物者难治。烙心俞二穴、小肠俞二穴、天窗穴、百会穴、承浆穴、上管穴、关元穴、下廉二穴。

治心黄，生地黄饮子方：

生地黄二两 淡竹叶三十片 大麦半合 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，细锉和匀，每服半两，以水一中盏，入生姜半分，煎至七分，去滓，不计时候温服。

治心黄，心神恍惚，口乾烦闷，马牙消散方：

马牙消一两，细研^④ 朱砂一两，细研 龙齿一两 犀角屑一两 黄芩一两 甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，都研令匀，不计时候，以生地黄汁调下二钱。神巧万全方同。

又方：

鸡子清二枚 盐半两 麻油一合

右件药相和令匀，顿服之，以吐利为度。

脾黄证候

脾黄者，遍身如金色，眼目俱黄，唇口生疮，或冷^⑤或咏，有时吐逆，不能下食，大便涩，若脐凸者难治。烙脾俞二穴，次烙胃管阴陪^⑥二穴、丹田穴、魂舍二穴、足阳明二穴。

治脾黄，土瓜根散方：

土瓜根半两 栝蒌根半两 甘草半两，炙微赤，锉

① 头：太平圣惠方作“面”。

② 中：太平圣惠方作“上”。

③ 或：太平圣惠方作“謇”。

④ 研：太平圣惠方作“锉”。

⑤ 冷：太平圣惠方作“吟”。

⑥ 陪：太平圣惠方作“都”。

枳壳半两，麸炒微黄，去瓢

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。神巧万全方同。

肺黄证候

肺黄者，眼目白色，头面微肿，鼻衄不止，多涕憎寒，遍身生赤粟子，壮热，腹胀胸满，上气，若粟子紫黑色及肿者难治。烙肺俞二穴、大肠俞二穴、天窗穴、手阳明二穴、下廉二穴、丹田穴、承山二穴，及手足心、背心，两乳头上二寸。

治肺黄，栝蒌散方：

栝蒌一枚，乾者 柴胡半两，去苗 甘草半两，炙微赤，锉 款冬花半两 芦根半两，锉 贝母半两，煨令微黄

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，入生姜半分，煎至五分，去滓，不计时候温服。神巧万全方同。

又方：

瓜蒂七枚

右捣罗为末，每取一字，各吹鼻中，当下黄水为效。

肾黄证候

肾黄者，面色青黄，腰背疼痛，耳中飏飏，百般声响，脚膝无力，多唾呕逆，不能下食，悲而不乐，若两脚浮肿，齿黑如大豆者难治。烙肾俞二穴、膀胱俞二穴、章门二穴、魂舍二穴、百会穴、三里二穴及两足心。

治肾黄，附子散方：

附子一分，炮裂，去皮脐 乾姜一分，炮裂，锉 生乾地黄二两 神巧万全方一两

右件药，捣筛为散，分为三服，每服以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

又方：

蒿苳子一合，细研

右以水一大盏，煎至五分，去滓，不计

时候温服。

又方：

蔓菁子一合

右研令极烂，入热汤一小盏，搅¹去滓，不计时候温服。

胆黄证候

胆黄者，面色青黄，多惊少卧，悲泣不定，嗔怒无恒，舌上生疮，唇口乾燥，若喘粗不止者难治。烙胆俞二穴、上管穴、风池穴、下廉二穴、心俞二穴、肝俞二穴、伏兔二穴。

治胆黄，车前子散方：

车前子半两 秦艽半两，去苗 甘草半两，炙微赤，锉 犀角屑半两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，入生地黄汁半合，不计时候温服。

脑黄证候

脑黄者，由热邪在于骨髓，而脑为髓海，故热气从骨髓流入于脑，则令身体发黄，头疼眉疼。烙百会穴、天窗穴、风府穴。

治脑黄，石膏散方：

石膏二两 秦艽一两，去苗 犀角屑一两 梔子仁一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

又方：

梔子仁一两 栝蒌根一两 川大黄一两，锉碎微炒

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

行黄证候

行黄者，由瘀热在脾藏，但肉微黄，而身不甚热，其人头痛心烦，不废行立也。烙

¹ 搅：太平圣惠方作“搅”。

脾俞二穴、上管穴、百会穴。

治行黄，宜服此方：

黄芩一两 麦门冬一两，去心 犀角屑一两 栝
楼根一两 梔子仁一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

癖黄证候

癖黄者，由饮水停滞，结聚成癖，因热气相搏，则郁蒸不散，胁下满痛，而身体发黄。烙胃俞二穴、上管穴、胃管穴。

治癖黄，半夏散方：

半夏一两，汤洗七遍，去滑 前胡三分，去芦头 槟榔三分 杏仁三分，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 川大黄一两，锉碎，微炒 枳壳半两，麸炒微黄，去瓤

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

又方：

芫花半两，醋拌，炒令乾 桃仁半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 川大黄一两，锉碎，微炒

右件药，捣细罗为散，不计时候，以温酒调下一钱。

胃黄证候

胃黄者，吐逆下利，心腹气胀，或时烦闷，不能饮食，四肢无力，若唇口面目舌根黑者，难治。烙胃俞二穴、上管穴、太冲二穴。

治胃黄，人参散方：

人参一两，去芦头 黄芩一两 赤茯苓一两 栝
萎一枚 枳壳半两，麸炒微黄，去瓤 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

鬼黄证候

鬼黄者，面色或青或黑，遍身皆黄，狂语多惊，皮肤乾枯，舌根謇涩，心中恍惚，

常见鬼神，或自强言，诈作惺惺，若鼻中灰色，舌黑，毁裂衣裳者难治。烙心俞二穴、百会穴、巨阙穴、章门二穴、下廉二穴、明堂穴、神庭穴。

治鬼黄，丹砂散方：

朱砂半两 马牙消一两 铁粉半两

右件药，同细研如粉，不计时候，磨犀角水调下一钱。

奸黄证候

奸黄者，是鬼黄变入奸黄也。面目遍身俱黄，言语失错，心神狂乱，诈奸黠如不患人，若不盥漱，即口舌乾燥，气喘者难治。先烙心俞二穴、肺俞二穴，次烙胸前两边。

治奸黄，犀角散方：

犀角屑一两 麦门冬一两，去心 白藓皮一两 葳蕤一两 黄芩一两 川大黄一两，锉碎，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，入生地黄汁一合，不计时候温服。

走马黄证候

走马黄者，眼目黄赤，烦乱狂言，起卧不安，气力强壮，唯爱嗔怒，努目高声，打骂他人，犹如癫醉，若厥逆者难治。烙肝俞二穴、百会穴、风府穴、关元穴、肾俞二穴、下廉二穴、上管穴、中管穴，次烙手足心。

治走马黄方：

小麦一两 竹叶一握 生姜半两，切

右以水一大盏半，煎至八分，去滓，入马粪汁一合，搅匀，分为二服，如人行三二里服尽。

立黄证候

立黄者，两脚疼痛，眼目黄涩，小便色赤，淋漓不利，心下有气块者难治。烙上管穴、心俞二穴、关元穴、下廉二穴，次²舌

¹ 一：太平圣惠方作“二”。

² 次：太平圣惠方此下有“烙”字。

下黑脉。

治立黄方：

茅根 五两，锉 白术 半两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

黑黄证候

黑黄者，面色或黄或黑，眼目青色，腰脊拘急，口中两颊，有黑脉出口角者，难治。烙百会穴、及舌下黑脉、口角两傍、玉泉穴、绝骨二穴、足阳明穴、章门二穴，次烙心俞二穴。

体黄证候

体黄者，身黄面赤，脚膝疼闷，身上不热，心中烦躁，腹中微微有气，饮食或进或退，好盖衣被，又欲冷处眠卧。烙百会背心，及心下一寸至二寸、三寸、四寸、五寸。

治体黄，宜用蒴藿汤浴之方：

蒴藿 半斤 柳枝 半斤 桃枝 半斤 黄栌木 五两

右件药，细锉，以水三斗，煎至二斗，去滓，入白矾末一两，搅令匀，温温浴之。

劳黄证候

劳黄者，四肢无力，骨节烦疼，或时吐逆，不能下食，鼻中乾燥，身热疼闷，渐觉羸瘦，寒热不定，若喘息气粗者难治。烙心俞二穴、玉枕穴、章门二穴、百会、劳宫二穴、曲骨穴。

治劳黄，柴胡散方：

柴胡 一两，去苗 茵陈 半两 犀角屑 半两 麦门冬 一两，去心 鳖甲 二两，涂醋，炙微黄，去裙襕 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

脊禁黄证候

脊禁黄者，腰背急硬，口噤不言，喘息气粗，眼中出血，心神恍惚，状如中风。烙

百会、心俞二穴、上管穴、肝俞二穴、承浆穴、魂舍二穴、气海穴、下廉二穴、绝骨二穴，次烙鼻柱及大椎骨上。

治脊禁黄，独活散方：

独活 一两 麻黄 一两，去根节 犀角屑 半两 秦艽 半两，去苗 桑根白皮 半两，锉 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

食黄证候

食黄者，闻食气吐逆，心腹胀满，身体疼痛，喘息气粗，食饮不下，或时虚汗，肠中结燥，亦似心黄，梦见神鬼。烙章门二穴、关元穴、脾俞二穴、上管穴、中管穴。

治食黄，腹中结燥，茅根散方：

茅根 一两，锉 甘草 一分，炙微赤，锉 川大黄 一两，锉碎，微炒

右件药，捣筛为散，分为五服，每服，以水一大盏，煎至五分，去滓温服，如人行五七里再服，以利为度。

又方：

商陆 一两 栝蒌根 一两

右件药，捣细罗为散，不计时候，以葱白汤调下一钱。

火黄证候

火黄者，遍身如火色，两腋下赤点子，状如粟米，或如麦麸，其点子紫色多，黑色少者可治；黑色多，紫色少者难治。烙百会穴、天窗穴，及背脊两傍。

治火黄方：

右取生栝蒌根，捣绞取汁，不计时候，服半中盏。

阴黄证候

阴黄者，身如熟杏，爱向暗卧，不欲闻人言语，四肢不收，头旋目痛，上气痰饮，心腹胀满，面色青黄，脚膝浮肿，小便不利。

烙肾俞二穴、气海穴、胃管穴、阴陪^①二穴。

治阴黄，秦艽散：

秦艽一两，去苗 旋复花半两 赤茯苓半两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以牛乳一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

气黄证候

气黄者，上气心闷，腹胁胀痛，两脚冷疼，睡卧不安，小便淋涩，状似脾黄。烙气海穴、肺俞二穴、足^②。

治气黄方：

苦葫芦子仁一两，微炒

右捣细罗为散，不计时候，以温水调下一钱，以得吐为度。

熅黄证候

熅黄者，头痛口苦，舌根乾黑，喘息不调，鼻中血出，心神烦乱，作怅望之声，小便赤色如红花汁，若眼不能开者难治。烙耳尖上五分，及耳前五分、头两角太阳穴、百会穴、玉枕穴^③、心俞二穴、足阳明二穴，及手足心。

治熅黄，生地黄散方：

生乾地黄一两 犀角屑一两^④ 黄芩一分 竹茹一分 麦门冬二^⑤分，去心

右件药，捣筛为散，以水二大盏，煎至一大盏，去滓，分为二服，如人行五里再服。

髓黄证候

髓黄者，身体赤黄，四肢不举，肌肉战掉，鼻中出血，两脚疼闷，一手专安额上，身不壮热，爱冷处卧。烙下廉二穴、百会穴、肺俞一^⑥穴、接脊穴、绝骨二穴。

治髓黄，地骨皮散方：

地骨皮一两 柴胡一两，去苗 人参一两，去芦头 羚羊角屑一两 甘草一两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，入生地黄汁半合，

不计时候温服。

房黄证候

房黄者，眼赤身黄，骨髓烦疼，头目昏痛，多饶睡卧，体虚无力，夜多梦泄，神思不安，腰脚痠疼，小便黄赤。烙肾俞二穴、膀胱俞二穴、足三里二穴、关元穴、气海穴。

治房黄，鹿茸散方：

鹿茸一两，去毛，涂酥微炙 熟乾地黄一两 山茱萸一两 五味子一两 黄耆一两，锉 牡蛎一两，烧为粉

右件药，捣细罗为散，不计时候，以温酒调下二钱。

血黄证候

血黄者，头痛心闷，眼运欲倒 胸膈热壅，鼻衄不止，咽喉乾燥，舌上生疮，若身热如火，头面肿者难治。烙心俞二穴、百会穴、足阳明二穴、下廉二穴，及手足心。

治血黄，羚羊角散方：

羚羊角屑一两 黄芩一两 梔子仁一两 麦门冬一两，去心 川升麻一两 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水^⑦□中盏，煎至五分，去滓，入生地黄汁半合，不计时候温服。

忧黄证候

忧黄者，面色青黄，手足疼痛，多吐涎沫，咳嗽不止，兼唾脓血，肌肤消瘦，行步欲倒，状同劳黄。烙背心，次烙胆俞二穴、心俞二穴。

治忧黄，秦艽散方：

秦艽一两，去苗 柴胡一两，去苗 鳖甲一两，

① 陪：太平圣惠方作“都”。

② 足：太平圣惠方此下有“阳明二穴”四字。

③ 穴：太平圣惠方无此字。

④ 两：太平圣惠方作“分”。

⑤ 二：太平圣惠方作“一”。

⑥ 一：太平圣惠方作“二”。

⑦ 水：此下脱字，太平圣惠方作“一”。

涂醋，炙微黄，去裙襴 黄耆 半两，锉 杏仁 半两，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄 黄芩 半两 犀角屑 半两 甘草 半两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，入生地黄汁一合，不计时候温服。

惊黄证候

惊黄者，面色青黄，心多惊悸，口舌乾燥，不肯眠卧，卧即多言语狂乱，身体壮热。烙风池二穴，后烙天窗穴、心俞二穴。

治惊黄，犀角散方：

犀角屑 半两 白藓皮 半两 麦门冬 半两，去心 沙参 半两，去芦头 茵陈 半两 川升麻 半两 川朴消 半两 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水①□中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

花黄证候

花黄者，面色似红花，头目疼重，寒热如疟，恒多脚冷，早起即轻，午后发重，进退不定，状同神祟。烙百会穴、手阳明二穴、关元穴、足阳明二穴。

治花黄，知母散方：

知母 一两 地骨皮 一两 柴胡 一两，去苗 石膏 一两 梔子仁 一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，入生地黄汁一合，不计时候温服。

疟黄证候

疟黄者，面色萎黄，憎寒壮热，头痛不止，口乾多渴，四肢羸瘦，不能饮食，或好或恶，进退不定。烙肺俞二穴、百会穴、风府穴、天窗穴、太阳二穴、玉枕穴，及耳尖上五分。

治疟黄，恒山散方：

恒山 一两 茵陈 一两 赤茯苓 一两 知母 一两 鳖甲 一两，涂醋，炙令微黄，去裙襴 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一

中盏，入豉四十九粒，煎至六分，去滓，不计时候温服。

水黄证候

水黄者，身面青黄，脚膝浮肿，心腹胀满，上气烦闷，语声不出。烙关元穴、伏兔穴、下管穴、足三里二穴²、山二穴、百会穴，及背心。

治水黄方：

川大黄 半两，锉碎，微炒 甘遂 一钱，煨令微黄

右件药，捣碎，都以水一大盏，煎至六分，去滓，分为二服，如人行五七里再服，得利即住服。

蛇黄证候

蛇黄者，腰背反张，口苦舌缩，咬嚼衣裳，伏地似隐，不多言语，难盖衣被，少开眼目，或时叫唤，心神不定。烙手心、背心、足阳明二穴及气海穴。

治蛇黄，羚羊角散方：

羚羊角屑 一两 麦门冬 一两，去心 沙参 一两，去芦头 秦艽 半两，去苗 茵陈 半两 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中③□□□分，去滓，不计时候温服。

鸱黄证候

鸱黄者，十指青绿，舌上生黑点，唇口青黑，身如黄铜。烙下廉及足心、胸前当心。

治鸱黄方：

芦根 一两，锉 生乾地黄 一两 茵陈 半两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盏，煎至五分，去滓，不计时候温服。

鸡黄证候

鸡黄者，遍身爪甲并青黄，多语，梦寐

① 水：此下脱字，太平圣惠方作“一”。

② 穴：太平圣惠方此下有“承”字。

③ 中：此下脱字，太平圣惠方作“盏，煎至六”。

或见鬼神，时自言笑。烙风池二穴，及鼻柱下三分、手掌后横纹三寸，及足心。

治鸡黄方：

生地黄 五两，切 小雌鸡 一只，去毛羽肠胃头足

右件药，都以水五升，煮至一升半，去滓，分为三服，一日服尽。

蚰蜒黄证候

蚰蜒黄者，喉中似噎，喘息不调，四肢疼闷，言语不正，水米难下，若颊内有青脉出口角，手足乱动，冷者难治。烙手足心，

及口角内青脉尖头及胸前。

治蚰蜒黄，半夏散方：

半夏 一两，汤洗七遍去滑 射干 一两 川升麻 一两
犀角屑 一两 甘草 半两，炙微赤，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，煎至六分，去滓，不计时候温服。

三十六黄点烙应用俞穴处

见针灸经。

黄 疸 门_二

大 全 本 草

人卒患急黄，热盛欲死者，于沙土中掘坎，斜埋患人，令头出土上，灌之，久乃出，曾试有效，当是土能收摄热也。又人患丹石发肿，以肿处于湿地上卧，熨之地热易之。

孙尚药治黄疸：柴胡一两，去苗，甘草一分，右都细锉作一剂，以水一碗，白茅根一握，同煎至七分，绞去滓，任意时时服，一日尽。

黄屑主酒疸目黄，及野鸡病，热痢下血，水煮服之，从西南来者，并作屑染黄用之。树如檀。

经验方治食气，遍身黄肿，气喘，食不得，心胸满闷，不艸皂荚去皮及子，涂好醋，炙令焦，为末，一钱匕，巴豆七枚，去油膜，二件以淡醋及研好墨为丸，如麻子大，每服三丸，食后，陈橘皮汤下，日三服，隔一日

增一丸，以利为度。如常服，消酒食。

桦木皮主诸黄疸，浓煮汁，饮之良。

伤寒类要治黄疸，以瓠子白瓢子，熬令黄，捣为末，每服半钱匕，日一服，十日愈。用瓠瓢有吐者，当先详之。

图经云：丽春草疗因将息伤热，变成癰黄，通身壮热，小便黄赤，眼如金色，面又青黑，心头气痛，绕心如刺，头旋欲倒，兼肋下有瘕气，及黄疸等，经用有验。其药春三月采花，阴乾，有前病者，取花一升，捣为散，每平朝空腹，取三方寸匕，和生麻油一盞，顿服之，日惟一服，隔五日再进，以知为度。其根疗黄疸，患黄疸者，捣根取汁一盞，空腹顿服之。服讫，须臾即利三两行，其疾立已。一剂不能全愈，隔七日更一剂，永差。忌酒、面、猪、鱼、蒜、粉、酪等。

三 因 方

黄 汗 证 治

病者身体肿，发热不渴，状如风水，汗出，染衣色正黄如柏汁，名曰黄汗之①。

桂枝加黄芪五两汤：得效方、玉机微义名桂枝加黄芪汤。治黄汗，身肿汗出，出已辄轻，久久必身瞤，胸中痛，腰以下无汗，腰腕弛痛，如有物在皮中，剧者不能食，烦躁，小便不利。

桂枝 去皮 芍药 各三两 甘草 二两，炙 黄芪 五两

右为锉散，每服四钱，水盞半，姜五片，

枣三枚，煎七分，去滓，温服，仍饮热粥，以助药力，温覆取微汗，未汗又服。微义：桂枝、芍药各三钱，甘草二钱，黄芪五钱，右水煎，入姜枣，服后，仍饮热粥助药力。

黄芪苦酒汤：得效方名苦酒汤。治身体洪肿，发热自汗，汗如柏汁，其脉沉。

黄芪 五两 芍药 三两 桂心 三两

右为锉散，每服四钱，苦酒三合，水一盞半，煎至七分，去滓，不以时服。初服，

① 之：三因极一病证方论无此字。

当心烦，以苦酒阻故也。至六七日，稍自愈。

黄疸证治

病者发黄，身面眼悉黄如金色，小便如浓煮柏汁，名曰黄疸。

谷疸证治

病者发黄，内热，食则腹满，眩暈，谷气不消，胃中苦浊，浊气下流，小便不通，阴被其寒，热流膀胱，身体尽黄，名曰谷疸。

谷疸丸：得效方名苦参丸。治胃蓄得效方作暑。瘀热，气浊，食谷不消，大小便不利，胀满不下食，趺阳脉紧而数。亦治因劳发热，热郁发黄。

苦参三两 龙胆草一两 梔子去皮，炒，半两人参三分

右为末，以猪胆汁，入熟蜜少许，搜和丸，如梧子大，以大麦煮饮，下五十丸，日三，不知，稍加之。

红丸子①：最治谷疸，用生姜甘草汤下。方见霍乱门。

酒疸证治

五疸唯酒疸变证最多，盖酒之为物，随人性量不同，有盈石而不醉者，有濡吻而辄乱者，以酝酿而成，有大热毒，渗入百脉为病，则不特发黄，溢于皮肤，为黑为肿；流于清气道中，则眼黄鼻痛，种种不同。故方论中，酒疸外，有肉疸、黑疸、癖疸、劳溢，乃至令人恍惚失常等数证不同。

半夏汤：治酒疸发黄，身无热，靖言了了，腹满欲呕，心烦足热，或成癥癖，心中懊恼，其脉沉弦，或紧细。

半夏洗，去滑 茯苓 白术 各三两 前胡 枳壳麸炒，去穢 甘草炙 大戟炒。各二两 黄芩 茵陈 当归 各一两

右为锉散，每服四大钱，水一盞半，姜三片，煎七分，去滓，空腹服。玉机微义同。

二石散：治肉疸，饮少，小便多，如白泔色，因酒所致，其脉弦滑。

凝水石煨，水飞 白石脂煨 栝蒌根 桂心 各一两一分 兔丝子酒浸，别研 知母各三分
右为末，每服二钱，大麦饮调下。

白②术汤：治酒疸，因下后，久久为黑疸，目青面黑，心中如啖韭薤状，大便正黑，皮肤不仁，其脉微而数。

桂心 白术 各一两 枳实麸炒，去穢 京豉 乾葛 杏仁 甘草 各半两

右为锉散，每服四钱，水一盞，煎七分，去滓，食前服。医方大成、集成、袖珍方、水类铃方同。

当归白术汤：治酒疸发黄，结饮癖在心胸间，心下纵横坚满，骨肉沉重，逆害饮食，小便赤黄，此由本虚，饮食生冷，与脾胃痰结所致，其脉弦涩。

白术 茯苓 各三两 当归 黄芩 茵陈 各一两 前胡 枳实麸炒，去穢 甘草炙 杏仁麸炒，去皮尖。各二两 水类铃方各二两半 半夏汤洗七次，二两半

右锉散，每服四大钱，水二盞，姜七片，煎七分，去滓，食前服。医方大成右

咬咀，每服四钱，水一盞，煎七分，食后，温服。医方集成、铃方同。玉机微义右咬咀，

每服四五钱，入姜煎。直指方治酒疸发黄，心下饮结妨满。茯苓一两半 当归 黄

芩 茵陈 各半两 白术 枳壳制 甘草炙 杏仁去皮，麸炒 前胡 乾葛 各一两 半夏制，三分 右

锉散，每服三钱，水盞半，姜七片，食前，煎服。凡酒疸、热疸，大便秘者，可三黄汤③。

见积热门。

人参饮：治饮酒房劳，酒入百脉，令人恍惚失常。

人参 白芍药 栝蒌根 枳壳麸炒，去穢 茯神 酸枣仁 甘草炙。各一两 熟地黄二两

右锉散，每服四大钱，水一盞，煎七分，去滓，食后临卧，温服。得效方同。

如神散：治酒毒不散，发黄，久久浸渍，流入清气道中，宜引药内鼻，滴出黄水

① 红丸子：方见本书卷一百零七霍乱门一引三因方。

② 白：三因极一病证方论作“桂”。

③ 三黄汤：方见本书卷一百五十七积热门。

愈。

苦瓠子 去皮 苦葫芦子 去皮。各三七介 黄黍米 三百粒 安息香 二皂子大

右为末，以一字搐入鼻中，滴出黄水一二升。得效方三升，玉机微义一升。忌勿吹。或过多，即以黍穰得效方香穰。烧灰，麝香末各少许，搐鼻立止。

女劳疸证治

夫交接输泻，必动三焦，上焦属心，中焦属脾，下焦属肾，动则热，热则欲火炽，因入水中，中焦热郁，故能发黄；下焦气胜，故额黑；上焦走血，随瘀热行，大便溱黑，贵胜人有男女同室而浴者，多成此病，摄生之人，不可不知。

滑石石膏散：得效方名石膏散。治女劳疸，身黄额黑，日晡发热恶寒，小腹急，足下热，其脉浮紧。腹或满者，难治。

滑石 石膏 煨。各等分

右为细末，以大麦粥饮调下二钱匕，日三四，小便极利则差。

杂劳疸证治

五疸之外，有时行瘴疟、风、寒、暑、湿等证疸不同。

茵陈栀子丸①：得效方名栀子丸。治时行病急黄、及瘴疟疫疠。

茵陈 栀子 去皮尖 芒消 杏仁 去皮尖，炒。各三分 豆豉 二分半，汤浸软，别研 恒山 鳖甲 醋炙。各半两 巴豆 去皮，压去油，一分

右为末，饴飴为丸，如梧子大，每服三丸，饮下，吐利为效。未知，加一丸，觉体气有异，急服之妙。

五苓散②：治伏暑郁发黄，小便不利，烦渴，用茵陈煎汤调下。方见诸暑门。

矾石滑石散：治湿疸，始得之，一身尽疼，发热，面色黑黄，七八日后，壮热，热在里，有血下，如猪肝状，小腹满者，急下之，身目尽黄，小便不利，其脉沉细。

矾石 煨 滑石 各等分

右为末，每服二大钱，大麦粥饮调下，日三服，食前，便利如血者效，或汗愈。得效方同。

苦参散：治人无渐得效方渐作故。忽然振寒，皮肤曲尘，玉机微义湿热内甚。出，小便赤涩，大便时秘，气无异，食饮不妨，服诸汤不除，因为久黄方。

苦参 黄连 瓜蒂 黄柏 去皮 大黄 蒸。各一分 葶苈 炒半两

右为细末，每服一大钱，饮调服，当吐下，随时消息加减。

小半夏汤：治黄疸，小便色不异，欲自利，腹满而喘者，不可除热，热去必哕。

半夏 汤洗七次

右为锉散，每服三钱，玉机微义三五钱。水二盏，姜十片，煎七分，去滓，不拘时。得效方同。

养荣汤③：治五疸，脚弱心忪，口淡耳响，微寒发热，气急，小便白浊，当作虚劳治之。得效方同。方见诸虚门。

是 斋 医 方

酒 疸

治黄疸未退，及小便出血方：葛丞相传与郑亨老服之，二疾皆愈。生姜煎蜜汤，连饮数盏，甚妙。

治酒疸，郑器先云：田螺七个，水养去

泥土，捶碎，取螺头细锉，以热酒浸，平服甚妙。琐碎录同。又云：治酒黄，田螺煮服立效。永类铃方治酒疸及诸疸，取小土螺螄，养去泥

① 茵陈栀子丸：三因极一病证方论本方中尚有“大黄蒸一两一分”一药。

② 五苓散：方见本书卷二十五诸暑门一。

③ 养荣汤：方见本书卷一百四十九诸虚门七。

土，常煮肉吃，并汁常服效。 寿域神方
治黄肿，身体四肢微肿，胸满不得汗，汗出
如黄柏汁，由大汗出因水所致，用生螺螄，
带壳搗烂，入好酒滤过服之，日三服，用九
日效。

又方：

蕝叶 半两，烧灰 神曲 半两，炒
右为细末，每服二钱，酒或米饮调下，
食前，甚妙。

直指方

五疸证治

姜蜜汤： 诸疸通用，或小便出血，或
小便如血，用之皆效。蜜半盏，姜钱十片，
新汲水一碗，煎服，逐日常进两服，小便渐
白而疸遂差。永类铃方同。

桂枝黄耆汤： 治黄汗自出，发热身肿，
小便不利。

白芍药 一两半 辣桂 甘草 炙。各一两 黄
耆 炙。二两 黄芩 半两

右锉散，每服四钱，水盏半，姜五片，
枣三枚，煎服，覆取微汗，未汗，再服。

必效散： 黄疸通用。

葶苈子 隔纸炒 龙胆草 山梔仁 山茵陈
黄芩 等分

右粗末，每服三钱，新水煎服。 袖
珍方右每服一两，水二盏，煎至一盏，去滓，
温服，不拘时候。

一清饮： 疸证发热，诸热通用。

柴胡 三两 赤茯苓 二两 袖珍方一两 桑白皮
制 川芎 一两 甘草 炙。半两

右锉，每三钱，姜枣煎服。 得效方同。 袖
珍方右咬咀，每服一两，姜三片，枣一枚，
水二盏，煎至一盏，去滓，通口服，食前。

茵陈汤①： 治湿热瘀而发黄，小便秘
涩，头汗而渴。 方见诸湿门。

五苓散②： 疸证通用， 方见水肿门。 吞酒
蒸黄连丸， 方见后。 治湿热发疸，或煎茵陈汤调
下亦得。

山茵陈散： 治黄疸，大小便秘涩。

梔子 一两 茵陈 一两 枳实 制。七枚 赤茯苓

葶苈 甘草 炙。各一分 袖珍方已上三味各一钱

右锉，每服三钱，姜三片，煎服。 袖
珍方右咬咀，每服一两，水二盏，姜三片，
煎至一盏，去滓，通口服，食前。

甘露饮③ 方见积热门。 加山梔、柴胡同煎，
吞黄连阿胶丸④， 方见积热门。 治郁热发疸，小便
秘涩。

柴胡甘草汤： 治热疸。

柴胡 一两 甘草 一分，锉细 白茅根 一握
右件，以水二碗，煎七分，时时服，一
日尽。

生发方： 治疸。生发烧灰存性为末，
新汲水调方寸匕，日三服。

红丸子⑤： 治谷疸，腹满眩运，怫郁
怔忡。酒疸通用。二陈汤⑥ 加缩砂煎下。得效
方同。 方见诸疸门。

辰砂妙香散： 治饮酒行事，酒热瘀于
心经，致成黄疸。 得效方方见惊悸门。

茯苓 茯神 去木 山药 炮 远志 水浸，去心，
麸炒 黄耆 炙。各一两 人参 甘草 炙 北梗 各半两
木香 辰砂 别研。各三钱 麝香 一钱重

右细末，每服二钱，加辰砂少许，用茵
陈得效方茵陈二根。煎汤调下，日三服。

酒蒸黄连丸： 治酒疸。黄连去须，净
四两，略碎，以酒洒腌一宿，日乾为末，粟
米糊为丸，桐子大，每服三四十丸，以二陈

① 茵陈汤： 方见本书卷二十六诸湿门。

② 五苓散： 方见本书卷八十八诸气门三。

③ 甘露饮： 方见本书卷一百五十七积热门引大全本草。

④ 黄连阿胶丸： 方见本书卷一百五十七积热门。

⑤ 红丸子： 方见本书卷一百二十二诸疸门二。

⑥ 二陈汤： 方见本书卷一百二十二诸疸门二。

汤加乾葛、茵陈，入姜枣煎送下。得效方同。

六物饮：治酒疸腹胀。

萆拔 荆芥穗 不蛀川练子^{连皮核用} 生姜母 软乌梅 甘草

右件等分，于石臼中捣细，用磁器盛，以自己满腹小便，去其首尾，取中间小便浸药，两重纱盖，露星一宿，拂明饮其清汁，续用车前子、山茵陈、竹园荑煎汤，乘热调五苓散服，自觉黄水从小便出，而肚不胀，妙。得效方同。

土瓜方：治酒疸、热疸。^{永类铃方有黑疸二字。}土瓜捣取汁，恁服。得效方同。

小兔丝子丸：治色疸。

兔丝子^{五两}，洗，酒浸三宿，研捏饼，焙石莲肉

二两 白茯苓^{一两} 山药^{一两}，留一半打糊

右为末，山药糊丸，桐子大，每五十丸用芎蒭汤①多加茯苓，煎汤下。方见血病门。

四君子汤^{加剂}：治色疸。

人参^{一两} 白茯苓^{一两} 白术^{一两} 甘草^炙，^{半两} 加黄耆^炙 白芍药 白扁豆^制。各一两

右锉细，每服三钱，姜五片，枣二枚，煎服。袖珍方右咬咀，每服一两，水二盏，姜五片，枣三枚，煎至一盏，去渣，不拘时候。

解热方：生车前草^{永类铃方车前子}。最治黄疸，解诸热淋，研细，井水调下。

又方：车前子，炒，末之，米饮调，永类铃方同。立止。洞泄。

朱氏集验方

五 疸 评

疸之证有五，曰黄汗、黄疸、谷疸、酒疸、女劳疸者是也。古方叙五种黄病者，其实则一。

治一切发黄方：三山曾太丞方。

山茵陈 川练肉 麦门冬 山枝子 甘草

右等分，用灯心煎服，不拘时候。

单方治黄疸，身眼黄如金色，不可使妇人鸡犬见。寿域神方治黄肿，身体四肢微肿，胸满不得汗，汗出如黄柏汁，由大汗出因水所致。

东引桃根^{切细如箸，若钗股以下者，一握}

右以水一大升，煎取一小升，卫生易简方八分。适温，空腹顿服，易简方此下云：勿令妇人鸡犬见。

后三五日，得效方三日。其黄离离如薄雨^{肘后方、神方薄云。}散，最后差，肘后方、神方惟眼最后差。百日方平复。身黄后，可时时饮一盏清酒，则眼中易散，不饮则散迟。忌食热面、猪、鱼等肉。此徐之才家秘方。

又方：治黄疸，先用温白丸，痢动三两次，次用嘉禾散五服，后服五苓散倍加猪苓、山茵陈汤点服。如吃茵陈汤，送②滴水为丸，不问温酒皆可服，其病须服此药，稍多方愈。

黄芪散：治黄汗。

黄芪^{去芦，蜜炙} 赤芍药 茵陈^{各二两} 石膏^{四两} 麦门冬^{去心} 豉^{各一两} 甘草^炙 严氏济生方半两

右咬咀，每服四钱，水一盏半，姜五片，煎至八分，去滓，温服，不拘时候。

严氏济生方

五 疸

茵陈散：治黄疸。

茵陈 木通 梔子仁^{各一两} 大黄^炒 瓜

① 芎蒭汤：本书血病门引直指方无此方。本书卷八十五血病门二引袖珍方有此方。

② 送：朱氏集验方作“逆”。

楼一个 石膏二两 甘草炙，半两

右咬咀，每服四钱，水一盞半，生姜五片，葱白一茎，同煎至八分，去滓，温服，不拘时候。

葛根汤：治酒疸。得效方：治酒疸因下后，久久为黑疸，目青面黑，心中如啖韭薤状，大便正黑，小便赤或黑，其脉微而数。大抵五疸，惟酒疸变证最多，盖酒之为物，随人性量不同，有盈石而不醉者，有濡唇而辄乱者，以酝酿而成。有大热毒，渗入百脉为病，则不待发黄，溢于皮肤，为黑为肿，流于清气道中，则眼黄鼻肿，种种不同。

葛根二两 得效方一两。袖珍方三两 枳实去穢，麸炒 栀子仁 南北经验方各二两 豉各一两 甘草炙，半两

右咬咀，每服四钱，水一盞半，医方大成、集成、经验方、袖珍方、永类铃方一盞。煎至八分，去滓，温服，不拘时候。

茵陈汤：治时行瘀热在里，郁蒸不消，化为发黄。

茵陈二两 南北经验方、袖珍方一两 大黄一两 栀子仁三钱

右咬咀，每服四钱，水一盞半，医方大成、集成、经验方、袖珍方、永类铃方一盞。煎至八分，去滓，温服，不拘时候。卫生易简方：茵陈、大

黄各钱半，栀子一钱，水一盞，煎八分，温服，不拘时。

得效方治湿热瘀黄，小便秘涩，头汗而渴。茵陈蒿乙两半 大黄半两

小红栀子十枚 右锉散，每服三钱，水煎服。

五苓散亦治发药二黄①夹煎。玉机微义

治身热鼻乾，汗出，阳上奔，小便赤而不利，湿热发黄。茵陈蒿六两 栀子十四介 大黄二两 右三味，每服一两半，水煎服。

加减五苓汤：治伏暑 医方大成、袖珍方、永类铃方治饮酒伏暑。郁发黄，烦渴，小便不利。

赤茯苓去皮 猪苓去皮 泽泻 白术 茵陈 各等分 袖珍方云：一方用桂心，无茵陈

右为咬咀，每服四钱，水一盞半，大成、袖珍方、铃方一盞。煎至八分，铃方七分。去滓，温服，不拘时候。大成此下云：有用局方五苓散加茵陈亦可。医方集成、南北经验方与大成同。

秦艽饮子：治五疸，口淡，医方大成有咽乾二字。耳鸣脚弱，微寒发热，小便白浊。

秦艽去芦 当归去芦，酒浸 永类铃方酒洗 芍药 白术 官桂去皮，不见火 茯苓去皮 得效方赤茯苓 熟地黄酒蒸 橘红 小草 川芎各一两 半夏汤炮 大成汤洗七次 甘草炙，各半两

右咬咀，每服四钱，水一盞半，大成一盞。姜五片，煎至七分，去滓，温服，不拘时候。医方集成、南北经验方、袖珍方、铃方与大成同。

宣 明 论

胃 疸 证

主胃热

食已如饥，胃热能消谷，阳明脉终，心火上行，心憎烦，身黄，小便赤涩也，茯苓加减汤主之。治胃疸积热，食已辄饥，面黄瘦，胸满胁胀，小便闷赤。

赤茯苓 陈皮去白 泽泻 桑白皮性。各三两 赤芍药 白术各四两 人参 官桂各二两 石膏八两 半夏六两，汤洗，生姜制焙

右为末，每服三钱，水一盞，生姜十片，同煎至八分，去滓，不计时候。如病甚者，加大黄、朴消各二两。

① 药二黄：世医得效方作“黄二药”。

得效方

诸疸

风证 艾煎丸^① 方见圣惠方。 麻黄酒^② 方见金匱方。

暑证 五苓散^③： 治伏暑郁^④热发黄，小便不利，烦渴，茵陈煎汤调下。一方治疸通用。方见诸暑门。

茵陈汤^⑤ 方见严氏济生方。

湿证 矾石滑石散^⑥

时行 梔子丸^⑦

黄汗 苦酒汤^⑧ 桂枝加黄芪汤^⑨ 已上四方并见三因方。

黄疸 茵陈散： 治黄疸，食已即饥，身体面目、爪甲牙齿及小便悉黄，寒热，或身体多赤多青，皆由酒食过度，为风湿所搏，热气郁蒸而成。

茵陈 木通 梔子仁 各乙两 大黄炒 枳实一个 石膏二两 甘草各^⑩，半两

右锉散，每服，水一盏半，生姜五片，葱白一茎，煎至八分，去滓，温服，不拘时候。大小便闭，加枳实、赤茯苓、葶苈子。

小半夏汤^⑪ 方见三因方。 单方^⑫ 方见朱氏集验方。

谷疸 苦参丸^⑬ 方见三因方。

脾疸 龙脑丸： 治胸中郁热，肺热喘嗽，口臭喉腥，或口甜，丈夫吐血，妇人热血崩，并皆治。

龙脑薄荷 五两，净叶 真蒲黄 一两 麦门冬 去心，二两 阿胶 一两 甘草 一两 人参 一两 川当归 黄耆 一两半 木通 一两 生乾地黄 三两 柴胡 好者，半两

右为末，炼蜜丸，如梧子大，每服二十丸，上焦，食后用熟水吞下，微嚼破更好；病下焦，空心服；小儿加减与之。此药大有奇效，不可尽述。

红丸子^⑭ 方见直指方。

酒疸 葛根汤^⑮ 方见严氏济生方。

酒蒸黄连丸^⑯ 六物饮^⑰ 方并见直指方。

人参散^⑱ 方见三因方。 辰砂妙香散^⑲

土瓜方^⑳ 方并见直指方。 如神散^㉑

女劳疸 石膏散^㉒ 方并见三因方。

热疸 一清饮^㉓ 方见直指方。

虚劳疸 秦艽饮^㉔ 方见严氏济生方。 养荣汤^㉕

久黄 苦参散^㉖ 方并见三因方。

积黄 无忌紫金丸： 理脾胃，退黄。

针砂 醋煮通红 紫金皮 酒浸 香附子 炒 三棱 醋浸^㉗ 宿，煮 苍术 米泔浸 陈皮^㉘ 青皮 去白 厚朴 姜^㉙ 制 缩砂 各一两

右醋糊丸，每服三十丸，酒熟水下，川椒汤服亦可，立效。

① 艾煎丸：方见本书卷一百三十一黄疸门一引圣惠方。

② 麻黄酒：方见本书卷一百三十一黄疸门一引金匱方。

③ 五苓散：方见本书卷二十五诸暑门一引三因方。

④ 郁：世医得效方作“身”。

⑤ 茵陈汤：方见本卷引严氏济生方。

⑥ 矾石滑石散：方见本卷引三因方。

⑦ 梔子丸：方见本卷引三因方。

⑧ 苦酒汤：方见本卷引三因方。

⑨ 桂枝加黄芪汤：方见本卷引三因方。

⑩ 各：世医得效方作“炙”。

⑪ 小半夏汤：方见本卷引三因方。

⑫ 单方：方见本卷引朱氏集验方。

⑬ 苦参丸：方见本卷引三因方。

⑭ 红丸子：方见本书卷一百二十二诸疸门二引直指方。

⑮ 葛根汤：方见本卷引严氏济生方。

⑯ 酒蒸黄连丸：方见本卷引直指方。

⑰ 六物饮：方见本卷引直指方。

⑱ 人参散：方见本卷引三因方。

⑲ 辰砂妙香散：方见本卷引直指方。

⑳ 土瓜方：方见本卷引直指方。

㉑ 如神散：方见本卷引三因方。

㉒ 石膏散：方见本卷引三因方。

㉓ 一清饮：方见本卷引直指方。

㉔ 秦艽饮：方见本卷引严氏济生方。

㉕ 养荣汤：方见本书卷一百四十九诸虚门七。

㉖ 苦参散：方见本卷引三因方。

㉗ 浸：世医得效方此下有“一”字。

㉘ 皮：世医得效方此下注有“去白”二字。

㉙ 姜：世医得效方此下有“汁”字。

澹 轩 方

黄 疸

酒疸 田螺养七枚，泥沙去尽活捶开，

螺头薄切纯醪煮，食后看看面色回。

火烧箬叶烧神曲，酒疸细研调酒服，亦有消积连翘丸，煎取五苓吞半掬。

肘 后 方

治卒发黄疸诸黄病

治黄疸方：芜菁子五升，捣筛，服方寸匕，日三，先后十日，愈之。

又方：取小豆、秫米、鸡矢白各二分，捣筛为末，分为三服，黄汁当出。此通治面目黄，即差。

疸病有五种，谓黄疸、谷疸、酒疸、女疸、劳疸也。黄汗者，身体四肢微肿，胸满不得汗，汗出如黄柏汁，由大汗出，卒入水所致方：猪脂一斤，温令热尽服之，日三，当下，下则稍愈。寿域神方同。

又方：生茅根一把，细切，以猪肉一斤，合作羹，尽啖食之。寿域神方同。

又方：甘草一尺，梔子十五枚，黄柏十五分，水四升，煮取一升半，分为再服。此药亦治温病发黄。

又方：茵陈六两，水一斗二升，煮取六升，去滓，内大黄二两，梔子十四枚，煮取三升，分为三服。

酒疸者，心懊痛，足胫满，小便黄，饮酒发赤斑黄黑，由大醉当风入水所致，治之方：芫花、椒目等分，烧末，服半钱，日一两遍。

外台秘要治黄疸。寿域神方治黄肿，身体四肢微肿，胸满不得汗，汗出如黄柏汁，由大汗出，因水所致。

柳枝，卫生易简方一束。以水一斗，神方五碗。煮取浓汁半升，服令尽。

又方：治阴黄，汗染衣，涕唾黄。取蔓菁子，捣末，平旦以井花水服一匙，日再，

加至两匙，以知为度。每夜小便，重浸少许帛子，各书记日，色渐退白则差，不过服五升。

图经曰：黄疸病及狐惑病，并猪苓散生①之。猪苓、茯苓、术等分，杵末，每服方寸匕，水调下。

食疗云：主心急黄。以百合蒸过，蜜和食之，作粉尤佳。红花者，名山丹，不堪食。

治黄疸，用秦艽一大两，细锉，作两贴子，以上好酒一升，每贴半升，酒绞取汁，去滓，空腹分两服，或利便止。就中好酒人易治。凡黄有数种，伤酒曰酒黄，夜食误食鼠粪亦作黄。因劳发黄，多痰涕，目有赤脉，日益憔悴，或面赤恶心者是。崔元亮用之，及治人皆得，力②极效。秦艽须用新好罗文者。

伤寒类要疗男子妇人黄疸病，医不愈，耳目悉黄，食饮不消，胃中胀热生黄衣，在胃中有乾屎，使病尔。用煎猪脂一小升，温热顿服之，日三，燥屎下去乃愈。

正元广利方疗黄：心烦热，口乾，皮肉皆黄。以秦艽十二分，牛乳一大升，同煮，取七合，去滓，分温再服，差。此方出于许人则。

① 生：肘后备急方作“主”。

② 力：肘后备急方作“方”。

卫生宝鉴

黄 疸

黄连散： 治黄疸，大小便秘涩，壅热，累效。

川大黄 好醋拌炒 黄连 各二两 甘草 炙黄 黄芩 各一两 袖珍方去黑心

右四味为末，每服二钱，食后温水调下，日三服。拔粹方同。

噏鼻瓜蒂散： 治黄疸遍身如金色，此方累经效。

瓜蒂 十四个 母丁香 一个 黍米 四十九个

右先将瓜蒂为细末，次入二味，同碾罗为末，每于夜卧，令病人先含水一口，两鼻孔内噏入半字以下，吐了水便睡，至半夜或明日，取下黄水，旋用熟帛搥了，直候取水定，便服前黄连散。病轻，五日见效，重者，半月取效。 拔粹方：瓜蒂 二钱 母丁香 一钱 南北经验方、袖珍方四十九个 黍米 四十九个 赤小豆 半钱 右为极细末，每夜，两鼻孔内噏，便睡，明日取下黄水，便服黄连散。玉机微义取下黄水，内服凉剂。

食 劳 疳 黄

胆矾丸： 治男子妇人，食劳食气，面黄虚肿，痿痹气块。

胆矾 无石者，三钱 黄蜡 二两 拔粹方一两 青州肥枣 五十个

右以沙锅或石器内，用头醋三升，先下胆矾共枣子，慢火熬半日，取出枣子去核，次下蜡二两，拔粹方一两。再慢火熬一二时辰如膏，入好蜡茶二两，同和为丸，桐子大，每服二十丸，茶清下，日三服，食后。如久年肠风痔疾，陈米饮下，日三服，一月见效。

枣矾丸： 治食劳黄，目黄，身黄者。

皂矾 不以多少，沙锅子木炭烧通赤，用米醋内点之赤红 右为末，枣肉丸如桐子大，每服二三十丸，

食后，生姜汤下。拔粹方、玉机微义同。

五疳丸： 治小儿疳瘦面黄，眼涩羞明，好吃泥土，乳食不消化。常服退黄化虫。

碌矾 成块者，烧通赤，取出，一两 密陀僧 烧赤取出，一两 夜明沙 烧过，秤二两半

右为末，枣肉丸如麻子大，每服五七丸，温米饮下，量大小加減，日三服，不计日。

茯苓渗湿汤： 治黄疸，寒热呕吐，渴欲饮冷，身体面目俱黄，小便不利，全不食，不得卧。

茵陈 六分 白茯苓 五分 木猪苓 玉机微义二钱 泽泻 各三分 黄连 黄芩 生 梔子 汉防己 白术 苍术 陈皮 青皮 各二分 微义加枳实二分

右十二味，咬咀，作一服，水二盏，煎至一盏，去粗，温服，空心食前。此方元二哥服之效 拔粹方同。微义又云：酒疸兼作丸子服之。

谷 疸 治 验

兀^①颜正卿丙寅二月间，因官事劳役，饮食不节，心火乘脾，脾气虚弱，又以悲怒，气逆伤肝，心下痞满，四肢困倦，身体麻木，次传身目俱黄，微见青色，颜黑，心神烦乱，怔忡不安，兀兀欲吐，口生恶味，饮食迟化，时下完谷，小便癃闭而赤黑，辰巳间发热，日暮则止，至四月尤盛，其子以危急求请治之，具说其事，诊其脉浮而缓。金匱要略云：寸口脉浮为风，缓为痹，痹非中风，四肢苦烦，脾色必黄，瘀热以行。趺阳脉紧为伤脾，风寒相搏，食谷则眩，谷气不消，胃中苦浊，浊气下流，小便不通，阴被其寒，热流膀胱，身体尽黄，名曰谷疸。宜茯苓梔子茵陈汤主之。

茵陈叶 一钱 茯苓 去皮，五分 梔子仁 苍术 去皮，炒 白术 各三钱 黄芩 生，六分 黄连 去须

① 兀：卫生宝鉴作“完”。

枳实 麸炒 猪苓 去皮 泽泻 陈皮 汉防己 各二分 青皮 去白，一分

右十三味，咬咀，作一服，用长流水三盏，煎至一盏，去粗，温服，食前，一服减半，二服良愈。按粹方同。内经云：热淫于内，治以咸寒，佐以苦甘。又湿化于天，热反胜之，治以苦寒，以苦泄之，以淡渗之。以梔子、茵陈苦寒，能泻湿热而退其黄，故以为

君；难经云：并主心下满；以黄连、枳实苦寒，泄心下痞满，肺主气，今热伤其气，故身体麻木，以黄芩苦寒，泻火补气，故以为臣；二术苦甘温，青皮苦辛温，能除胃中湿热，泄其壅滞，养其正气，汉防己苦寒，能去十二经留湿，泽泻咸平，茯苓、猪苓甘平，导膀胱中湿热，利小便而去癃闭也。

医方大成

五 疸

济生方黄耆散：治黄汗。

黄耆 去芦，蜜炙 赤芍药 茵陈 各二两 石膏 四两 麦门冬 去心 豆豉 各一两 甘草 炙，半两

右咬咀，每服四钱，水一盏，姜五片，煎八分，温服，不拘时。医方集成、南北经验方、袖

珍方、永类铃方同。

济生方茵陈散：治黄疸。

茵陈 木通 梔子仁 各一两 大黄 炒 瓜蒌 一介 石膏 一两 甘草 炙，半两

右咬咀，每服四钱，水一盏，姜五片，葱白一茎，煎服，不拘时。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

南北经验方

三因方当归白术汤^①：治酒疸发黄，结聚饮癖，心胸坚满，不进饮食，小便黄赤，其脉弦涩。

茯苓 各二两 袖珍方各三两 当归 白术 黄芩 半夏 汤洗七次，一两 袖珍方二两 茵陈 各一两 甘草 炙 枳实 去白，麸炒 杏仁 去皮尖，麸炒，各二两 前胡

右咬咀^②，每服四钱，水一盏，煎至七分，

食后，温服^③。袖珍方同。

宣明方金黄丸：治酒积、食积，诸积面黄，疸积硬块。

荆三棱 牵牛 二钱半 巴豆 四十九粒，出油 黍米粉 香附子 半两 泽泻 二钱半

右为末，用梔子煎汤和丸，如绿豆大，每服三丸至五丸。袖珍方同。

袖珍方

茵陈散：治男子酒疸。

大田螺 十介，连壳研泥 薤头 七介，研 茵陈 四根，同研 山梔子 七介，同研

右四味，研之如泥，百沸白酒一大盏投之搅匀，滤去滓，顿服，其黄立退，心胸开豁，能食饮食。

① 当归白术汤：三因极一病证方论其组方为“白术 茯苓各三两 当归 黄芩 茵陈各一两 前胡 枳实麸炒去瓤 甘草炙 杏仁麸炒去皮尖。各二两 半夏汤洗七次二两半”。

② 咬咀：三因极一病证方论作“锉散”。

③ 水一盏，煎至七分，食后温服：三因极一病证方论作“水二盏，姜七片，煎七分，去滓，食前服”。

经验良方

疸病

治疸病，梔子柏叶汤：

黄柏皮二两 甘草一两 山梔子仁十五个
右为粗末，每服五钱，水一盞半，煎七分，温服。

又方：

右自死大田螺，烧灰存性，平胃散各等分，无灰酒煎茵陈汤调服。不能饮，煎汤调服。

治五疸，身目皆黄色者，名医王君祥传。

右用苦丁香七个(即甜瓜蒂)，糯米三十七粒，赤小豆二十七粒，各为细末，先令口噙冷水一口，次用药末吹入鼻中，其黄水从鼻中出，数次愈。

治酒疸：

右用茵陈、葛花、黄连、神曲、丁香、三棱、细辛等分，为细末，每服三钱，用温酒或盐汤，无时服。

施圆端效方

犀角茯苓丸：治一切诸黄，酒疸，身面皆黄，皮肤如尘曲色，心下坚满，小便赤黄，心烦欲呕，倦怠少力，可思饮食。杨正议方。

赤茯苓 茵陈叶 枳实麸炒 前胡去苗。
各一两 甘草炒 杏仁去皮尖，炒 半夏洗七次 当归焙。各三分 白术 犀角屑各一两

除杏仁为末，入杏仁研匀，炼蜜为丸，如梧子大，每服三十丸，米饮下，食后稍空时服。量虚实加减。

葶苈丸：治诸疸黄肿，大小便涩。

苦葶苈炒 桑白皮切，炒 枳壳麸炒 木通

各半两 槟榔 木香 各三钱

右为细末，炼蜜为丸，如梧子大，每服三二十丸，橘皮汤下，食后，日三服。

茵陈丸：治酒疸食气，女劳疸，诸种黄疸。拯济杨左同方。

茵陈 草龙胆 大黄 黄芩 商枳壳麸炒。各二两 升麻三两 柴胡茸，一两 梔子仁一两半

右为细末，炼蜜为丸，如梧子大，每服三十丸，米饮下，食后，日进二服，大小便秘利赤为度。

山居四要

酒黄病：卫生易简方急黄病。用丝瓜儿、莲子烧灰，因面得病面汤下，因酒得病酒下，数服。

又方：沙子用白汤送下，盐一撮，令吐则止。

又方：以香油茶吐之。

又方：用苎麻扎十指尖，针挑出恶血数点。

又方：以香油汤拍两小臂及脚心，苎绳刮起红紫泡亦好。

急救仙方

酒疸脾黄，木别子磨醋，服之一二盏，必利见功。

新效方

大温中丸：治食积黄肿。

针沙 一十两，醋炒令红，醋淬七次，再炒，另研 陈
皮 苍术 青皮 厚朴 三棱 蓬茂 六味各五两
甘草 二两，生用 香附 一斤

右九味，末之，醋糊为丸，梧子大，每
服五七十丸，空心，姜盐汤下，午食前、晚
食前，并温酒下。脾虚者，以白术人参作汤

使下。

小温中丸：治五疸，去诸积。

针沙 一十两，如前炒淬 苍术 神曲 川芎
栀子 四味各半斤 香附 一斤

右六味，末之，醋糊为丸，梧子大，每
服五七十丸，食前，姜盐汤下。

玉机微义

黄 疸

升散之剂

金匱桂枝加黄芪汤^① 方见三因方。

麻黄连翘赤小豆汤：治身热不去，瘀
热在里发黄，小便微利。

麻黄 连翘 各一两 赤小豆^②

右㕮咀，作一服，水煎。

局方茵陈五苓散：治伤寒，或伏暑发
黄，小便不利，烦渴，本方五分，加茵陈十
分。

韩氏茵陈茯苓汤：治发黄，脉沉细数，
四肢冷，小便涩，烦躁而渴。

茯苓 桂枝 猪苓 各一两 滑石 一两半 茵
陈 一两

右为末，每服半两，水煎服。如脉未出，
加当归。

按：已上方并太阳例药也。

攻下之剂

金匱栀子大黄汤^③ 大黄消石汤^④

消石矾石散^⑤ 方并见本方。 半夏汤^⑥ 方见三因

方。

茵陈蒿汤^⑦ 方见本方。

难知茵陈大黄汤：治伤寒大热发黄，
面目悉黄小便赤。

茵陈蒿 栀子 柴胡 柏皮 黄芩 升
麻 大黄 炒。各一两 龙胆草 半两

右为粗末，每服五钱，水煎服。

抵当汤：治太阳伤寒，头痛身热，法
当汗解，反利小便，热瘀在内，则身黄脉沉，
少腹硬，小便自利，其人如狂者，下焦有血
也，宜此汤主之。

水蛭 虻虫 各十介 大黄 一两 桃仁 十二介
右锉，作一服，水煎，食前服。

按：已上并阳明经药也。抵当汤厥阴药。
轻者，桃仁承气汤主之。

和解之剂

小柴胡加栀子汤。

按：此手太阴、足少阳药也。

- ① 桂枝加黄芪汤：方见本卷引三因方。
② 豆：玉机微义此下注有“一合”二字。
③ 栀子大黄汤：方见本卷引金匱方。
④ 大黄消石汤：方见本卷引金匱方。
⑤ 消石矾石散：方见本卷引金匱方。
⑥ 半夏汤：方见本卷引三因方。
⑦ 茵陈蒿汤：方见本卷引金匱方。

治热和中之剂

梔子柏皮汤：治身热不去，大便利而烦热身黄者。

梔子 柏皮 黄连 各等分
右哎咀，每服一两，水煎服。

宝鉴茯苓渗湿汤^① 方见本方。

按：此并太阳例药。

温中之剂

金匱小半夏汤^② 方见三因方。

韩氏茵陈橘皮汤：治身黄，脉沉细数，热而手足寒，喘呕，烦躁不渴者。

茵陈 橘皮 生姜 各一两 白术 壹分^③ 半夏 茯苓 各半两

右为末，水四升，煮取二升，放温，分作四服。

按：此并足阳明太阴药也。

小茵陈汤：治发黄，脉沉细迟，四支及遍身冷。

附子 一个，作八片 甘草 炙，一两 茵陈 二两
右为粗末，用水二升，煮一升，温作三服。

茵陈四逆汤：治发黄，脉沉细迟，肢体逆冷，腰已上自汗。

甘草 炙，一两 乾姜 炮，一两半 附子 一个，作八片 茵陈 二两

右为粗末，分作四贴，水煎服。

茵陈附子汤：治服四逆汤身冷，汗不

止者。

附子 二个，各作八片 乾姜 炮，二两半 茵陈 一两半

右为粗末，水煎，分作三服。

按：已上并少阴经药也。

茵陈茱萸汤：服茵陈附子汤证未退及脉伏者。

吴茱萸 一两 当归 叁分^④ 附子 二介^⑤，作八片 木通 一两 乾姜 炮 茵陈 各一两半

右为粗末，分作二服，水煎。

按：此足少阴厥阴药也。

吐下之剂

三因苦参散^⑥ 方见本方。

按：此出太阳、阳明例药。

调理之剂

当归白术汤^⑦ 方见三因方。

小建中汤^⑧

养荣汤^⑨：治五疸，脚弱心忪，口淡耳鸣，微寒发热，气急，小便白浊，当作虚劳治之。方并见诸虚门。

消食之剂

三因红丸子^⑩：治谷疸发黄，方见霍乱门。用生姜甘草汤下。

宝鉴枣矾丸^⑪ 方见本方。

取黄水法

瓜蒂散^⑫ 方见卫生宝鉴。 三因如神散^⑬ 方见本方。

卫生易简方

五 疸

治黄疸，用糯稻糠，煮汁浸之。又用稻芒炒黄为末，酒调服。

治黄疸，遍身如金色，用青甜瓜蒂四十九个，须六月六日采者，丁香四十九个，以甘锅子烧烟尽为度，研末，用一字吹鼻中，及揩齿，仍令深吸，取鼻出黄水立差，小儿吹半字。

① 茯苓渗湿汤：方见本卷引卫生宝鉴。

② 小半夏汤：方见本卷引三因方。

③ 壹分：玉机微义作“二钱五分”。

④ 叁分：玉机微义作“七钱五分”。

⑤ 介：玉机微义此下有“各”字。

⑥ 苦参散：方见本卷引三因方。

⑦ 当归白术汤：方见本卷引三因方。

⑧ 小建中汤：方见本书卷一百五十三诸虚门十一。

⑨ 养荣汤：方见本书卷六十三伤寒门三十七。

⑩ 红丸子：方见本卷引三因方。

⑪ 枣矾丸：方见本卷引卫生宝鉴。

⑫ 瓜蒂散：方见本卷引卫生宝鉴。

⑬ 如神散：方见本卷引三因方。

治男妇黄疸病，耳目悉黄，食饮不消，胃中胀热生黄衣，乃脏中有乾屎，以猪脂煎一升顿服，日三，下燥屎乃愈。猪膏忌乌梅。

治时行黄病，用葵叶煮汁饮之。

治急黄疸及内黄，腹结不通，用芜菁捣绞汁服，当得嚏，鼻中出黄水及下利愈。

治急黄病，用大黄二两，锉细，水三升半，渍一宿，旦煎绞汁一升半，入芒硝二两，绞服，须臾当快利。

又方：用山茵陈二斤，水一斗，煎五升，分服一升，日三服，夜一服。

又方：用雀通二枚，冷水研服，即效。

治黄肿，用百草霜一升，炒面半升，绿矾四两，为末，糖丸如桐子大，每服三四十丸，姜汤米饮任下，极效。

治五般疸，用秦艽六两，牛乳二升，煮一升，去滓，温顿服。兼治痞，腹硬如石。

又方：用血余灰三钱，冷水调下，日三服，无时。

又方：用鸡子一枚，连壳，少击破，

烧灰为末，以醋一合调服，无时，不过三枚，虫从鼻中出。

治酒陈^①，用枳实去白，麸炒，梔子、葛根各二两，豆豉一两，甘草炙，半两，锉细，每服四钱，水一盞，煎八分，温服，不拘时。

治病后发黄如金色，心满坚硬，脚手心热，用苦丁香末一钱，膩粉半钱，搅匀，作二服，以新汲水调下，吐出黄水愈。

治面目黄，强力止困，用苦苫服之。

治五般急黄，用山豆根末二钱，空心，水调服。

治黄肿，用明亮绿矾一斤，下锅熔成汁，次下多年黄陈糙米四斤，慢火煮炒，约一时许，烟尽为度，莫炒枯了，取摊地上出火毒，为末，另用苍术一斤二两，米泔浸一昼夜，刮净锉，晒乾为末一斤，入前末和匀，陈醋打糊丸，如桐子大，每服七八十丸，酒送下，陈米汤亦可，早晚空腹各一服，忌糯米、面食、生冷，立效。

金匱钩玄

五疸

治法：不用分五，同是湿热，如庵曲

相似。轻者，小温中丸；重者，大温中丸；热多者，加黄连；湿多者，茵陈五苓散加食积药。

黄疸针灸

圣惠方

三十六黄点烙应用俞穴处

胆俞 小肠俞 胃俞 大肠俞 膀胱俞
接脊 百会 天窗 明堂 神庭 风池 玉枕 承浆 太阳 鸠尾 下管 阴陪^② 手太阳二穴，在手太指曲文头 手阳明二穴，

在手小指虎口曲文头 三里 上廉 下廉 承山 绝骨 足阳明二穴，在足大母指歧后二寸 太冲 伏兔 气海 丹田 关元 曲骨 魂舍 玉泉

① 陈：卫生易简方作“疸”。

② 陪：太平圣惠方作“都”。

诸 淋 门_一

巢氏病源

诸 淋 候

诸淋者，由肾虚而膀胱热故也。膀胱与肾为表里，俱主水，水入小肠，下于胞，行于阴，为溲便也。肾气通于阴，阴津液下流之道也。若饮食不节，喜怒不时，虚实不调，则府藏不和，致肾虚而膀胱热也。膀胱津液之府，热则津液内溢而流于辜，水道不通，

水不上不下，停积于胞，肾虚则小便数，膀胱热则水下涩，数而且涩，则淋漓不宣，故谓之淋。其状小便出少起数，小腹弦急，痛引于脐。

又有石淋、劳淋、血淋、气淋、膏淋诸淋，形证各随名，具说于后章，而以一方治之者，故谓之诸淋也。

千 金 方

淋 闭

热结中焦则为坚_①，下焦则为溺血，令人淋闭不通，此多是虚损人服大散，下焦客热所为。亦有自然下焦热者，但自少，可善候之。

凡气淋之为病，溺难涩，常有余沥。石淋之为病，茎中痛，溺不得卒出。膏淋之为病，尿似膏自出。劳淋之为病，劳倦即发痛，引气冲下。热淋之为病，热即发，甚则尿血。治之皆与气淋同。凡人候鼻头色黄，法小便难也。

三 因 方

淋 闭_② 论

淋古谓之癰，名称不同也。癰者，罢也；淋者，滴也。今名虽俗，于义为得。古方皆云心肾气郁，致小肠膀胱不利，复有冷淋、湿淋、热淋等，属外所因。既言心肾气郁，与夫惊忧恐思，即内所因。况饮啖冷热，房室劳逸，玉机微义作役。及乘急忍溺，多致此病，岂非不内外因？三因备明，五淋通贯，虽证状不一，皆可类推。所谓得其要者，一言而终也。

料 简

方书中所出淋病，证状不一，所谓诸淋，亦不能备尽。若随其所因而命名，如劳、如惊、如寒、如湿、如风、如暑，以至暴淋等，虽无定论，皆不出三因之所致也。当详此推治，无施不可。又有转胞，以胞系了戾，小便不通，证状自别，不可不辨，然治之亦当利其小便，古方令服肾气八味丸，其中有茯苓故也。

① 坚：备急千金要方此下有“热结”二字。

② 闭：三因极一病证方论此下有“叙”字。

神巧万全方

诸淋方论

夫言诸淋者，有石淋，有劳淋，有血淋，有气淋，有膏淋，有冷淋，有热淋，其名不一，故曰诸淋。石淋者，淋而出石也，肾主水，水结而化为石也。劳淋者，谓劳伤肾气而生热，热而成淋，劳倦即发。血淋者，淋而尿血。心主血，循环腑藏，劳热失常，渗入脬中而成血淋也。气淋者，由肾虚膀胱气

胀所为也，其状膀胱小腹皆痛，尿涩而有余沥也。膏淋者，小便肥而似膏，亦谓之肉淋，本肾虚不能制肥液也。冷淋者，其状先寒颤，然后尿也。此由肾气虚弱，下焦受于冷气，入脬与正气交争，寒气胜则寒颤而成淋，正气胜则寒颤解而得小便也。热淋者，由三焦有热气搏于肾，流入于脬而成淋也。治法各随其候而用药。

断病提纲

八淋歌

冷热虚实气并劳，膏砂八种依经别。小便频数色如泔，腰痛不堪还似折，冷淋治法则如何，温暖汤丸岂徒设！脐下结痛似刀伤，小便紧涩凝如血，下焦蕴热血淋生，但与清心为上诀。肾与膀胱表里虚，精滑不禁常梦泄，经络闭涩水道难，茎痛腿酸为实决。气淋乃至心中悸，腰膝痠疼仍且痹，腹内脐间满闷疼，水道不通休与利。劳淋小腑还淋涩，不断不绝如水滴，过醉行房竭散精，咳嗽连

连困无力，肺气乘肝病若斯，小便不利妨出入。若然凝出似脂膏，膏淋证状非止一，与君一一细推详，用药庶几无过失。脐下隐痛小便难，凝如砂石证非常，大如皂子或赤白，色泽不定要消详，八种之中为最急，皆由肾弱强行房，房而不泄泄不止，虚伤真气邪渐强，煎结而生非一日，远火乃发见中藏，成须五载三年败，壮者如成命必亡。大抵诸淋须切脉，脉病相从顺为吉，反者为凶死有期，当须子细寻端的。

直指方

诸淋方论

诸淋所发，皆肾虚而膀胱生热也。水火不交，心肾气郁，遂使阴阳乖舛，清浊相干，蓄在下焦，故膀胱里急，膏血沙石从小便道出焉，于是有欲出不出，淋漓不断之状，甚者窒塞其间，则令人闷绝矣。大凡小肠有气则小便胀；小肠有血则小便涩；小肠有热则小便痛。痛者为血淋；不痛者为尿血；败精结者为沙；精结散者为膏；金石结者为石。

揣本揆原，各从其类也。执剂之法，并用流行滞气，疏利小便，清解邪热，其于调平心火，又三者之刚领焉。心清则小便自利，心平则血不妄行，最不可姑息用补，气得补而愈胀；血得补而愈涩；热得补而愈盛，水寒不行，加之谷道闭遏，未见其有能生者也。虽然，肾气虚弱，囊中受寒，亦有挟冷而小便淋涩者，其状先寒战而后溲便，盖冷气与正气交争，冷气胜则寒战而成淋，正气胜则寒战解而得便溺也。况又有胞系转戾之不通

者乎？是不可以无辩，胞转证候，脐下急痛，小便不通，凡强忍小便，或尿急疾走，或饱

食忍尿，饱食走马，忍尿入房，使水气上逆，气迫于胞，故屈戾而不得舒张也，胞落即殂。

朱氏集验方

淋 闭 评

膀胱为水之府，小肠为之传送。大抵心肾不交，则内外关格，气寓小肠则小便胀满，血寓小肠则小便痛涩，故热为不通，冷为不禁；热盛则闭而绝无，热微则无而仅有，或

因饮酒房劳，或动役冒热，或饮热冒热，或散石发动，热结下焦，遂成淋闭。又有病后余热不散，霍乱后当风取凉，皆为淋闭。热蓄小肠，小便必痛。痛者为血淋，不痛者为尿血。

严氏济生方

淋 闭 论 治

膀胱不利为癃闭，此由饮酒房劳，或动役冒热，或饮冷逐热，或散石发动，热结下焦，遂成淋闭。亦有温病后，余热不散，霍乱后，当风取凉，亦令人淋闭。淋之为病，

种凡有五，气、石、血、膏、劳是也。气淋为病，小便涩，常有余沥。石淋为病，茎中痛，溺卒不得出。膏淋为病，尿似膏出。劳淋为病，劳倦即发，痛引气冲。血淋为病，热即发，甚则尿血，候其鼻头色黄者，小便难也。

治 病 百 法

五 种 淋 沥

夫大人小儿病沙石淋，及五种淋沥闭癃，

并脐腹痛，益元散主之，以长流水调下，八正散、石苇散依方服用。此三药皆可加减服之。

十 形 三 疗

膏 淋

鹿邑一闾阅家，有子二十三茂^①，病膏淋三年矣，乡中医不能治，往京师遍访，多作虚损，补以温燥，灼以针艾，无少减。闻戴人侨居潯东，见戴人，曰：惑蛊之疾也。亦曰白淫，实由少腹冤热，非虚也，可以涌以泄。其人以时暑，惮其法峻，不决者三日，浮屠一僧曰：予以有暑病，近觉头痛。戴人曰：亦可涌，愿与君同之，毋畏也。于是涌

痰三升，色如黑矾汁，内有死血并黄绿水，又泻积秽数行，寻觉病去，方其来时，面无人色，及治毕，次日面如醉。戴人虑其暑月路远，又处数方，使归以自备云。

淋

戴人过息城，一男子病淋，戴人令顿食咸鱼，少顷大渴，戴人令恣意饮水，然后以

^① 茂：儒门事亲作“岁”。

药之，淋立通。淋者，无水故涩也。

东垣试效方

小便淋闭论

三难云：病有关有格，关则不得小便。又云：关无出之由，皆邪热为病也。分在气在血而治之，以渴与不渴而辨之。如渴而小便不利者，是热在上焦肺之分，故渴而小便不利也。夫小便者，是足太阳膀胱经所主也，长生于申。申者，西方金也。肺合生水，若肺中有热，不能生水，是绝其水之源。经云：虚则补其母。宜清肺而滋其化源也。故当从肺之分助其秋，令水自生焉。又如雨、如露、如霜，皆从天而降下也，乃阳中之阴，明秋气自天而降下也。且药有气之薄者，乃阳中之阴，是感秋清肃杀之气而生，可以补肺之不足，淡味渗泄之药是也，茯苓、泽泻、琥珀、灯心、通草、车前子、木通、瞿麦、扁

蓄之类，以清肺之气，泄其火，资水之上源也。如不渴而小便不通者，热在下焦血分，故不渴而大躁，小便不通也。热闭于下焦者，肾也，膀胱也，乃阴中之阴。阴受热邪，闭塞其流。易上老云：寒在胸中，遏绝不入，热在下焦，填塞不便，须用感北方寒水之化，气味俱阴之药，可除其热，泄其闭塞。内经云：无阳则阴无以生，无阴则阳无以化。若服淡渗之药，其性乃阳中之阴，非纯阳之剂，阳无以化，何能补重阴之不足也？须用感地之水运而生太苦之味，感天之寒药而生太寒之气，此气味俱阴，乃阴中之阴也。大寒之气，人禀之生膀胱，大水之运，人感之生肾。此药能补肾与膀胱，受阳中之阳，热火之邪，而闭其下焦，使小便不通也。

卫生宝鉴

酸多食之令人癃

至元己巳上都住，夏月，太保刘仲晦使引进史柔明来曰：近一两月，作伴数人，皆有淋疾，是气运使然，是水土耶？予思之，此间别无所患此疾，独公所有之，殆非运气水土使然。继问柔明，近来公多食甚物，曰：宣使赐木瓜百余对，遂多蜜煎之，每客至，以此待食，日三五次。予曰：淋由此也。内经曰，酸多食之令人癃。可与太保言之，夺

饮则已。一日，太保见予问曰：酸味致淋，其理安在？予曰：小便主气，针经云，酸入于胃，其气涩以收，上之两焦，弗能出入也。不出则留胃中，胃中和温则下注膀胱之胞，胞薄以懦，得酸则缩缢，约而不通，水道不行，故癃而涩，乃作淋也。又曰：阴之所生，本在五味，阴之五营^①，伤在五味。五味口嗜而欲食之，必自裁制，勿使过焉。五味过则皆能伤其正，岂止酸味耶？太保叹曰：凡为人子，不可不知医，信哉！

医方大成

诸淋

淋闭之疾，其证有五，气、石、血、膏、

劳是也。气淋为病，小便涩，常有余沥。石

^① 营：卫生宝鉴作“宫”。

淋为病，茎中痛，尿不得卒出。膏淋为病，尿似膏出。劳淋为病，劳倦即发，痛引气冲。血淋为病，遇热即发，甚则溺血，候其鼻头色黄者，小便难也。大概此证，多由心肾不交，积蕴热毒，或酒后房劳，或七情郁结，

或饮冷逐热，发散不动，结于下焦，小肠膀胱受之，则为癃闭淋闭，其所为病，皆一类也。又有温病后，余热不散，当风取凉，亦能令人淋闭。故治法当以清心为先，滑利次之，临证用药，更须详审。

永类铃方^①

杂病淋闭 通下见血赤白浊门

淋闭之证，古谓之癃。以其饮冷逐热，结于下焦，膀胱小肠之间，心肾气郁所致。霍乱后当风取凉，温病后余热不散，亦令致此。治法当以清心为先，滑利次之。

尺脉实，脐下痛，小便赤涩。

气淋，小便涩，常有余沥，五淋散加麝沉香、济生地肤（即条帚苗）汤、通草汤；葱白连叶捣，入蜜，贴庵外肾上，即通。

石淋，茎中痛，溺不出，候其鼻头黄者，乃其候也。伏热，五苓散，硝石末糊丸，灯心汤下。兼大便风秘，大麻仁擂煎，加通草，或和米作粥，加葱豉，空心服之。

膏淋，尿似膏出，不问老幼，真鹿茸丸，三因鹿角霜丸，酸枣仁汤加龙骨。

劳淋，劳倦即发，痛引气冲，酸枣汤下

八味丸。忍小便，转胞不通，滑石末调汤下八味丸，济生鹿角胶丸。

血淋，脉尺芤，便血，少安宁，病热即发，甚则溺血，清心莲子饮，三因发灰散，简易叶氏阿胶散，仁斋琥珀饮；发灰、米砂末，乳香汤下；生地黄汁一升，姜自然汁一合，和服八正散；火麻根十个，水五升，煎二升，一服血止；葛氏茆根煮汁服效。

髓淋，如鼻涕腥赤，乳香调朱砂五苓散。丹石毒，三黄汤，八正散下八味丸。

冷淋，脉缓细，小便闭，数起，茎中痛，憎寒慄慄，心虚寒泣，三因生附散，葱罨法。

热淋，膀胱有热，脐腹急痛，尿如豆汁，便出砂石，八正散，石苇散，导赤散，立效散，本事火府散，澹寮五淋散，济生小蓟饮子。溺血，简易归血散。

玉机微义

淋闭 附胞痹

淋闭脉证

脉经曰：少阴脉数，妇人则阴中生疮，男子则气淋^②□，热结下焦，则令人淋闭不通。淋之为病，小便数如粟状，小腹弦急，痛引脐中。

论淋证主热

原病式曰：淋，小便涩痛也；热客膀胱，郁结不能渗泄故也。或曰：小便涩而不通者为热，遗尿不禁者为冷，岂知热甚客于肾部，

干于足厥阴之经，廷孔郁结极甚，而气血不能宣通，则痿痹而神无所用，故液渗入膀胱而旋溺遗失，不能收禁也。经云：目得血而能视，脏得血而能液，腑得血而能气。夫血随气运，气血宣行，则其中神自清利，而应机能为用矣。又灵枢经曰：肾主二阴，然水衰虚而佛热，客其部分，二阴郁结，则痿痹^③而神无所用，故洩便遗失而不能禁止，然则

① 永类铃方：此下部分原文系表格，为了便于阅读，依本书体例，特改为文字。

② 淋：此下脱字，玉机微义作“溺”。

③ 痹：玉机微义作“痹”。

热证明矣。是故世传方论，虽曰冷淋，复用榆皮、黄芩、瞿麦、茯苓、通草、鸡苏、郁李仁、梔子之类寒药治之而已，其说虽妄，其方乃是，由不明气运变化之机，宜乎认为是而非也。或谓患淋而服茴香、益智、滑石、醇酒温药而愈者，然则非冷欤？不知此皆利小便之要药也。盖醇酒、益智之性虽热，而茴香之性温，滑石之性寒，所以能开发郁结，使气液宣通，热散而愈也。

按：此只是论热自^①处治，然宝鉴曰小便不利，其治有三，不可概论。津液偏渗于肠胃，大便泄泻而小便涩少者，宜分利而已；热传下焦，津液则热，热而不行者，必渗泄则愈；脾胃气涩，不能通调水道，下输膀胱而化者，故可顺气令施化而出矣，可见非止于热因也。况有标本不同，有论见后。大抵三因谓大率有五者，总病机言也。以气为本者，气行而水自化也，亦气血之谓。然有得之于胎气者，丹溪云：郑宪使子，年十六，生七个月后得淋病，五七日必一作，其发则大痛，水道下如漆和粟者一盞方定，脉之轻则涩，重则弦，视其形瘦而长，色青而苍，意其必因其父服下部药，遗热在胎，留于子之命门而然，遂以紫雪和黄柏末丸，梧子大，晒及乾，热汤下百丸，半日，又下二百丸，食物压之，又半日，痛大作连腰腹，水道乃行，下漆如粟者碗许，痛减十之八，后张子

中与陈皮一两，桔梗、木通各半两，又下一合许而安。父得燥热尚能病子，况母得之者乎？书此以证东垣红丝瘤之事云云。见妇人门。

论淋涩主寒

宝鉴曰：痹论云，胞痹者，小腹膀胱按之内痛云云，鼻窍则为清涕也。详见大小便门。

按：此则知淋有寒热之殊。大抵人之所稟虚实受病不同，宜参脉理分治。

论淋分三因

陈无择云：淋，古谓之癰，名称不同也云云。为^②率有五，曰冷，曰热，曰膏，曰血，曰石，五种不同，皆以气为本。见三因方。

严氏曰：五淋，气、石、血、膏、劳是也。气淋为病，小便涩，常有余沥。石淋茎中痛，尿不得卒出。膏淋尿似膏出。劳淋劳倦即发，痛引气冲。血淋遇热即发，甚则溺血，候其鼻头色黄者，小便难也。大抵此证，多由心肾不交，积蕴热毒，或酒后房劳，服食热燥，七情郁结所致，癰闭、淋闭为病，皆一类也。

按：此云五淋，名各不同，故两存之。然石淋，世俗又名沙石淋。子和曰：世人多为服金石燥热之剂得之。常见农家有此证，岂是服金石之人也？大抵是膀胱蓄热而成此疾。如汤瓶久在火中煮，瓶底白碱而不能去，沙石淋之证，与此理同，其论最为得矣。内经云，少腹热，洩出白液，亦甚似之也。

千金方

淋 闭

地肤子汤：治下焦结热，小便赤黄不利，数起出少，茎痛，或血出，温病后余热，及霍乱后当风取热，严氏济生方作凉。过度饮酒房劳，及行步冒热，冷饮逐热，热结下焦，及散石热动关格，小腹坚胞，胀如斗，诸有此淋，悉治之立验。

地肤子 三两 知母 黄芩 猪苓 瞿麦

枳实一作松实 玉机微义炒 升麻 通草 葵子 海藻^③

右十味，咬咀，以水一斗，煮取三升，分三服。微义每半两水煎，入姜。大小便皆闭者，加大黄三两；女人房劳，肾中有热，小便难不利，小腹满痛，脉沉细者，加猪肾一具。崔

① 自：玉机微义作“因”。

② 为：玉机微义作“大”。

③ 藻：备急千金要方此下注有“各二两”三字。

氏云：若加肾，可用水一斗半先煮肾，取一斗汁，然后内药煎之。小品方不用枳实。三因方：地肤子^三两 济生方、医方大成^一两。得效方^一两半 知母 黄芩 猪苓^去皮 瞿麦^{济生方、大成去梗叶} 枳实^{麸炒 得效方去穢、切炒} 升麻 通草 葵子^炒 海藻^{洗去腥、各二两 济生方、大成各半两。得效方各^一两} 右为锉散，每服四钱，水一盞半，煎七分，去滓，空心服。大便俱闭者，加大黄；女人房劳，小便难，大肠满痛，脉沉细者，用猪肾半只，水二盞，煎盞半，去肾下药，煎七分服。济生方右咬咀，每服四钱，水一盞半，大成一盞。生姜五片，煎至七分，去滓，温服，不拘时候。忌甘草。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方与大成同。

治百种淋，寒淋、热淋、劳淋，小便涩，胞中满，腹急痛方：

通草 石苇 甘草 王不留行^{各二两} 冬葵子 滑石 瞿麦 白术 芍药^{各三两}

右九味，咬咀，以水一斗，煎取三升，分三^①服。古今录验有当归二两，治下筛，以麦粥清服方寸匕，日三。

又方：

滑石 石苇 栝蒌根^{各二两}

右三味，治下筛，大麦饮服方寸匕，日三。

治诸种淋方：

葵根^{八两} 茆根 石首鱼头石^{各三两} 甘草^{一两} 通草^{二两} 贝子^{五合} 天^②麻根^{五两}

右七味，咬咀，以水一斗二升，煮取五升，分五服，日三夜二。亦主石淋。

又方：

榆皮^{一斤} 车前子 冬瓜子^{各一升} 鲤鱼齿 桃胶 通草 地脉^{各二两} 瞿麦^{四两}

右八味，咬咀，以水一斗，煮取三升，分三服，日三。

又方：细白沙三升，熬令极热，以酒三升，淋取汁，服一合。

治淋痛方：

滑石^{四两} 贝子^{七枚，烧碎} 茯苓 白术 通

草 芍药^{各二两}

右六味，治下筛，酒服方寸匕，日二服，十日瘥。

又方：

葵子^{五合} 茯苓 白术 当归^{各^③一两}

右四味，咬咀，以水七升，煮取二升，肘后方三升。分三服，日三。

又方：取猪脂，酒服三合，日三。小儿服一合，腊月者。

治小便不利，茎中疼痛，小腹急痛方：

通草 茯苓^{各三两} 葶苈^{二两}

右三味，治下筛，以水服方寸匕，日三。

又方：

蒲黄 滑石^{各等分}

右二味，治下筛，酒服方寸匕，日三。

治小便不利，膀胱胀，水气流肿方：水上浮萍，曝乾为末，服方寸匕，日三。

治小便不通方：

滑石^{三两} 葵子 榆白皮^{各一两}

右三味，治下筛，煮麻子汁一升半，取一升，以散二方寸匕，和分三^④服即通。

又方：水四升，洗甑带，取汁煮葵子，取二升半，分三服。

又方：胡燕屎、豉各一合，和捣丸如梧子，服三丸，日三。

又方：髮去垢烧末、葵子各一升，以饮服方寸匕，日三。

又方：石首鱼头石为末，水服方寸匕，日三。

又方：石槽塞灰土，井华水服之，日三。

又方：鲤鱼齿烧灰末，酒服方寸匕，日三。

又方：车前子末方寸匕，日三服，百日止。

治卒不得小便方：吞鸡子白，取^⑤瘥。

① 三：备急千金要方作“五”。

② 天：备急千金要方作“大”。

③ 一：备急千金要方作“二”。

④ 三：备急千金要方作“二”。

⑤ 取：备急千金要方作“立”。

葛氏云吞黄。

又方：

车前草一把 桑白皮半两

右二味，咬咀，以水三升，煎取一升，顿服之。

治妇人卒不得小便方：杏仁二七枚，熬末服之，立下。永类铃方同。

又方：紫菀末，并华水服三指撮，立通。血出者，四五度服之。

治黄疸后，小便淋沥方：

猪肾一具，切 茯苓一斤 瞿麦六两 车前根切，貳斗^① 黄芩三两 椒目三合，绵裹 泽泻 地肤子各四两

右八味，咬咀，以水二斗煮车前，取一斗六升，去滓，下猪肾，煮取一斗三升，去肾下药，煮取三升，分三服。

治气淋方：寿域神方治五淋。水三升，煮缸底苔如畅^②子大，取二升，顿服。卫生易简方治五淋，用缸底青苔如鸡子大，水一盞，煎五分，温服。

又方：水三升，煮豉一升，一沸去滓，内盐一合，顿服。亦可单煮豉汁服之。永类铃方同。

又方：水一斗，煮比轮钱三百文，取三升，温服之。圣惠方治卒小便淋涩痛，宜服此方：钱三百文 右以水五升，煮取三升，去钱，每于食前，适寒温饮一小盞。琐碎录、肘后方同。

又方：捣葵子末，汤服方寸匕。

又方：空腹单茹蜀葵一满口。

又方：神巧万全方、经验良方治诸淋。熬盐热，熨小腹，冷复易。亦治小便血。永类铃方同。

治石淋方：车前子二升，绢袋盛，水九升，寿域神方、卫生易简方八升。煮取三升，先经宿不得食，平旦空腹顿服之，石即出。备急方云治热淋。圣惠方治膀胱虚热，下砂石，涩痛，利水道，用车前子二合，绵裹，以水二大盞，煎至一盞，去滓，空腹，分温二服。

又方：取浮石使满一手许，治下筛，

以水三升，酢一升，煮取二升，澄清服一升，不过三服，石出。亦治嗽，淳酒煮之。

又方：桃胶枣许大，夏以冷水三合，冬以汤三合和服，日三，当下石子如豆卵，石尽，止。卫生易简方同。亦治小便出血。神巧万全方治诸淋方，用桃胶枣大，以三四合汤和一服，日三，下石子如豆卵，石尽止。

治膏淋方：捣蓍草汁二升，酢二合和，空腹，顿服之，三因方服一盞。当尿如小豆汁也，又浓煮汁饮。亦治淋沥。苏澄用疗尿血。圣惠方治膏淋，脐下妨闷，不得快利。蓍草汁三合 醋三合 右二味相和微暖，食前，分为二服，当下如豆汁。

治五劳七伤，八风十二痹^③，劳结为血淋，热结为肉淋，小便不通，茎中及小腹痛不可忍者方：

滑石 桂心 冬葵子 王不留行 通草 车前子各二分 甘遂一分 石苇四分

右八味，治下筛，以麻子饮五合，和服方寸匕，日三，尿沙石出。一方加榆白皮三分。圣惠方治五劳七伤、八风十二痹，结为劳淋，小便不通，小腹急痛不可忍者，宜服此方：滑石一两 王不留行三分 葵子三分 桂心三分 车前子三分 甘遂三分，煨令黄 木通三分，锉 石苇三分，去毛 右件药，捣细罗为散，不计时候，以大麻子研绞取汁，调下二钱。

治热淋方：

大枣二七枚 葵根切，一升，冬用子，夏用苗

右二味，以水三升，煮取一升二合，分二服。热，加黄芩一两，出难，加滑石二两，末血者，加茜根三两，痛者加芍药二两，加药亦加水也。

又方：白茆根卫生易简方白茅香根。切四斤，以水一斗五升，煮取五升，服一升，日三夜二。肘后方同。易简方煮取五升，令冷，仍暖饮之，日三服。

又方：常煮冬葵根作饮服之。

① 貳斗：备急千金要方作“三升”。

② 畅：备急千金要方作“鸭”。

③ 痹：备急千金要方此下有“结以为淋”四字。

治血淋，小便疼痛方：

鸡苏二两 通草 滑石 各五两 竹叶一把 生地黄半斤 小蓟根一两

右六味，咬咀，以水九升，煎取三升，去滓，分三服，温服。

石韦散治血淋方：

石韦 当归 蒲黄 芍药

右四味各等分，治下筛，酒服方寸匕，日三。圣惠方治血淋，心烦，水道中涩痛，宜服此方：石苇一两，去毛 当归一两，捶，微炒 蒲黄一两 赤芍药一两 右件药，捣细罗为散，每于食前，以暖酒调下三钱。肘后方血淋：石苇去毛 当归 芍药各二两 备预百要方白芍药根 蒲黄一两 百要方二两 四物为散，酒服方寸匕，日二，良。

又方：以水五升，煮生大麻根十枚，取二升，顿服。千金月令、肘后方、卫生易简方、备预百要方同。亦治小便出血。圣惠方治血淋，脐腹及阴茎涩痛方：右用麻根十枚捣碎，以水二大盏，煎取一大盏，去滓，分为二服，如人行十里再服之。

又方：以水四升，煮大豆叶一把，取二升，顿服。

又方：以水三升，煮葵子一升取汁，日三服。亦治虚劳尿血。

治遗尿小便涩方：

牡蛎 鹿茸 各四两 桑耳三两，录验无 阿胶二两

右四味，咬咀，以水七升，煮取二升，分二服，日二。

又方：

防己 葵子 防风 各二^①两

右三味，咬咀，以水五升，煮取二升半，分三服，散服亦佳。

治小便失禁方：以水三升，煮鸡肠取一升，分三服。

治失禁出不自觉方：豆酱汁和灶突墨如豆大，内尿孔中。范汪云治胞转，亦治小儿。

治尿床方：取羊肚系盛水令满，线缚两头，熟煮，即开取中水顿服，立瘥。

又方：取鸡肫脰一具，并肠烧末，酒服，男雌女雄。

又方：取羊胞盛水满中，炭火烧之尽肉，空腹食，不过四五度瘥。

又方：以新炊热饭一盏，泻尿床处拌与食之，勿令知，良。

千金月令

主小便出血方：

右取茅根切，煮汁服之。是斋医方、琐碎录多煎，顿服为上。肘后方煮之，去滓，数服。圣惠方以茅根一把，切，以水一大盏，煎至五分，去滓，温温频服。简易方、简奇方水一碗，煮半碗，服二盏愈。

又龙骨末温酒服之。简易方、简奇方二钱调酒。

日三服。

又地黄、生姜汁三合服之。简易方生地黄汁一盏，生姜汁半盏，水一盏半，煎二盏，分二服。简奇方同。得效方生地黄取自然汁半升，生姜自然汁半合，相和服，未止再服。

海上仙方

来溺不知

来尿不知有何难，乌药为末服二钱，饭

后汤调日二服，不过六七自然安。

^①二：备急千金要方作“一”。

圣惠方

诸淋

治石淋诸方

夫石淋者，淋而出石也。肾主水，水结则化为石，故肾容砂石。肾虚为热所乘，热则成淋。其病之状，小便则茎里痛，尿不能卒出，痛引小腹，膀胱里急，砂石从小便道出，甚者塞痛，令人闷绝也。

治石淋及血淋，下砂石兼碎血片，小腹结痛闷绝，王不留行散方：

王不留行 一两 甘遂 三分，煨令微黄 石韦 一两，去毛 葵子 一两半 木通 二两半，锉 车前子 二两 滑石 一两 蒲黄 一两 赤芍药 一两半 当归 一两半，锉，微炒 桂心 一两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候，温服，以利为度。

治石淋涩痛，木通散方：

木通 三两，锉 葵根 一握，锉 葳蕤 二两 大青 一两 桔梗 二两，去芦头 梔子仁 半两 白茅根 一握，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服，以利为度。

治石淋，小便涩，下如砂石者，宜服此方：

桑根白皮 一两半 陈橘皮 一两，汤浸，去白瓢，焙 葱白 二七寸 川芒消 三分

右件药都锉，以水二大盏，煎取一盏三分，去滓，食前，分温三服，宜吃葱葵羹，及煮冬瓜等物食之。

治石淋，水道涩痛，频下砂石，宜服神效琥珀散方：

琥珀 半两 磁石 半两，烧酒淬七遍，细研，水飞过 桂心 半两 滑石 半两 葵子 半两 川大黄 半两，锉碎微炒 膩粉 半两 木通 半两，锉 木香 半两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以葱白灯心汤调下二钱。

又方：

石韦 一两，去毛 滑石 二两

右件药，捣细罗为散，食前，粥饮调下二钱。

又方：

赤柳根 半两 滑石 二两

右件药，捣碎，以水三大盏，煎取一盏半，食前，分为三服。

又方：

车前子 二两 榆白皮 一两，锉 乱髮 如鸡子大，烧灰

右件药，细锉，以水二大盏，煮取一盏半，去滓，入乱发灰，更煎三二沸，食前，分为三服。

治石淋，脐下妨痛方：

白茅根 三两，锉 露蜂房 一两，微炙 葛花 一两

右件药，捣碎，以水二大盏，煮取一盏半，去滓，食前，分为三服，当下石出。

治石淋，小便涩痛不可忍，宜服此方：

藜麦 一两 车前子 一两半 葳蕤 一两 滑石 一两半

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治膀胱虚热，下砂石涩痛，利水道，宜服滑石膏方：

滑石 二两，细研 木通 一两，锉 灯心 十束，锉 大麦 半两 小麦 半两 酥 半斤 葱白 二七茎 桑根白皮 半两，锉

右件药，以酥和诸药，慢火煎，候葱白黄色，绵滤去滓，次入滑石末，更煎五七沸，收于瓷合中，每于食前，以温水调下半匙服之。

又方：

鸡粪白 一两，微炒 雄鸡胆 半两，乾者

右件药，同研令细，每于食前，以温酒

调下一钱，以利为度。

又方：

右取故甑簋，烧灰细研，每于食前，以温酒调下一钱。

又方：

右取滑石，以水一小盏，浓磨服之。

又方：

右用鸡粪炒，细研为末，每服，以冷水调下一钱，旦服至食时，当下石出。

又方：

右用鳖甲烧为灰，细研，每于食前，以温酒调下一钱，当下石出。琐碎录同。肘后方若水淋者，烧鳖甲捣，以酒服方寸匕，日三，下石水。

又方：

右取燕粪细研，每服，以冷水调下二钱，旦服至晚，当下石出。肘后方若水淋者，取燕屎末，以冷水服五钱匕，旦服至食时，当尿石水。

又方：

右用五月五日葵子微炒，捣罗为末，每于食前，以温酒调下一钱，当下石出。肘后方若水淋者，五月五日葵子烧末，酒服方寸匕，即石出。琐碎录治淋方，于午日取葵子烧作灰收之，有患石淋者，水调方寸服之，立愈。

治气淋诸方

夫气淋者，由肾虚膀胱热，气胀所为也。膀胱与肾为表里，膀胱热，热气流于肾，热则生实，令肾内气胀，则小腹满，肾虚不能制其小便，故成淋。其状，膀胱小腹皆满，尿涩，常有余沥是也。亦曰气癃也。巢氏病源此下云：诊其少阴脉数者，男子则气淋。

治气淋，腹胀不通，吴茱萸散方：

吴茱萸 半两，汤浸七遍，焙乾，微炒 乾姜 半两，炮裂，锉 赤芍药 半两 桂心 半两 当归 半两，锉，微炒 桃白皮 半两，锉 人参 半两，去芦头 细辛 半两 真珠末 一分 雄黄 一分，细研

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一

大¹盏，煎至五分，去滓，入真珠、雄黄末各一字，搅令匀，更入酒半小盏，煎三两沸，放温，食前服之。

治气淋，小肠疼痛，木香散方：

木香 一两 木通 三分，锉 细辛 三分 鸡苏 一两 槟榔 一两 人参 半两，去芦头 赤茯苓 三分 当归 半两，锉，微炒 桃仁 半两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣粗罗为散，每服三²钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，食前温服。

治气淋，小腹胀闷，脐下时时切痛，空³服茯苓散方：

赤茯苓 三两 白术 一两 葵子 一合 赤芍药 一两 木通 二两，锉 榆皮 三两，锉 白茅根 一握，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入葱白三茎，煎至六分，去滓，每于食前温服，以利为度。

治气淋，腹胁胀满，脐下气结，小肠疼痛，滑石散方：

滑石 一两 葵子 一两 蓬麦 半两 石韦 一两，去毛 陈橘皮 一两，汤浸，去白瓤，焙 蒲黄 半两 川芒消 一两 子芩 半两 赤茯苓 半两 赤芍药 半两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下二钱。

又方：

桑根白皮 一两，锉 木通 一两，锉 百合 一两 白茅根 一两，锉 鸡苏 一两 赤芍药 一两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治气壅不通，小便淋⁴结，脐下妨闷疼痛，石韦散方：

石韦 半两，去毛 赤芍药 半两 白茅根 一两，锉 木通 一两，锉 蓬麦 一两 滑石 二两 葵子 一两 川芒消 一两 木香 一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食前温服。

又方：

1 大：太平圣惠方作“中”
2 三：太平圣惠方此下有“三”字
3 空：太平圣惠方作“宜”
4 淋：太平圣惠方作“沥”

葵子 一合 生茅根 二两，锉 青橘皮 一两，汤浸，
去白瓢，焙

右件药，捣筛，以水二大盏，入葱白五
茎，煎取一盏三分，去滓，食前，分为三服。

治气淋，小腹胀满闷方：

石韦 一两，去毛 鸡肠草 一两

右件药，捣碎，以水二大盏，煎取一盏
半，去滓，食前，分为三服。

治气淋涩痛，宜服此方：

香墨 半两末 膩粉^① 二分

右件药，同研令匀，以软饭和丸，如
小豆大，每于食前，以冷水下五丸。

治气淋寒淋，小腹满，及手脚冷方：

山荆根 二两，锉 苕苳 一两，为末

右以水三大盏，先煎山荆根，取一大盏
半，去滓，下苕苳末，搅滤取白汁，食前，
分为三服。

又方：

榆白皮 半两 当归 半两

右件药，细锉，以水一大盏，煎取六分，
去滓，磨入石燕一枚，顿服。

又方：

石燕 三枚，捣碎，研为末 榆枚^② 细锉，一合

右以水二大盏，煎取一盏三分，去滓，
食前，分为三服。

治气淋，脐下切痛方：

右用盐和豉，捣作饼子，填在脐中，向
盐上灸二七壮差。琐碎录同。

治膏淋诸方

夫膏淋者，由阴阳不调，劳倦所致，小
便下，下而肥似膏，故谓之膏淋，亦曰肉淋。
此皆肾虚，不能制于肥液，故与小便俱出也。

治膏淋而有肥状，似膏与小便俱出，车
前子散方：

车前子 一两 贝齿 一两，烧赤 赤茯苓 一两
白术 一两 木通 一两，锉 赤芍药 一两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温
酒调下二钱。

治膏淋，脐下妨闷，不得快利，沉香散

方：

沉香 三分 黄耆 三分，锉 陈橘皮 三分，汤浸，
去白瓢，焙 滑石 一两 黄芩 半两 榆白皮 一两，锉
蓬麦 三两 韭子 一两，微炒 甘草 半两，炙微赤，锉 神
巧万全方加枸杞子三分

右件药，捣细罗为散，每于食前，以清
粥饮调下二钱。

又方：

榆白皮 三两，锉 牡蛎粉^③ 两 神巧万全方火煨
为粉，研 肉苁蓉 一两末 万全方酒浸，炙，为末

右件二^④ 味末，相和令匀，以水三大盏，
煎榆白皮，取二大盏，去滓，每于食前，调
下散药二钱。

又方：

右以羊骨烧灰，捣细罗为散，每于食前，
以榆白皮汤调下一^⑤ 钱。

治劳淋诸方

夫劳淋者，谓劳伤肾气而生热成淋也。
肾气通于阴，其候尿留于茎内，数起不出，
引小腹痛，小便不利，劳倦即发也。

治劳淋，小便涩滞，脬中满急痛，宜服
木通散方：

木通 一两，锉 石苇 一两，去毛 王不留行 一两
滑石 一两 白术 一两 蓬麦 一两 鸡苏 一两 葵
子 一两 赤茯苓 一两 木香 一两 当归 一两，锉，微
炒 赤芍药 一两

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水
一中盏，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治劳淋，每小便茎中痛，卒不能出，引
小肠急胀，淋漓痛不止，柴胡散方：

柴胡 一两，去苗 葵根 三分 甘草 一分，炙微赤，
锉 当归 三分，锉，微炒 白茅根 三分，锉 石韦 二^⑥
分，去毛 木香 三分 榆白皮 三分，锉 木通 三分，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一
中盏，煎至六分，去滓，每于食前温服。

① 粉：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

② 枚：太平圣惠方作“枝”。

③ 壹：太平圣惠方作“二”。

④ 二：太平圣惠方作“三”。

⑤ 一：太平圣惠方作“二”。

⑥ 二：太平圣惠方作“三”。

，脐下妨闷，宜服此

方：

葵子一合 滑石三分 川芒消三分 桂心一分 旱莲子二①分 白茅根三分，锉 川大黄二②分，锉碎，微炒

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治劳淋，膀胱热盛，津液结涩，小腹胀满，便溺不通，宜服鸡苏饮子方：

鸡苏一两半 木通一两 葵子一两 白茅根一两 蓬麦一两 木香半两

右件药，细锉，拌和令匀，每服半两，以水一大盏，煎至五分，去滓，每于食前温服。

治劳淋涩，脬中痛，不得小便，滑石散方：

滑石一两 葵子一两 钟乳粉一两 桂心半两 木通半两，锉 王不留行半两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。

治劳淋，肘后方诸淋。小便恒不利，阴中痛，日夜数起，此皆劳损虚热所致，宜服此方：

肘后方名长将散。

石韦一两，去毛 滑石一两 蓬麦一两 王不留行一两 葵子一两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以葱白汤调下二钱。肘后方五物捣筛，服方寸匕，日三。姚方滑石五两，车前子三两，无王不留行。

治热淋诸方

夫热淋者，由三焦有热，气搏于肾，流入于脬而成淋也。其状，小便赤涩。亦有夙病淋，今得热而发者，其热甚则变尿血也。

巢氏病源此下云：亦有小便后如似小豆羹汁状者，膏作有时也。

治心热气壅，涩滞成淋，脐下妨胀，宜服麦门冬散方：

麦门冬一两，去心 滑石二两 木通一两，锉 赤芍药一两 葵子一两 川芒消一两半

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入葱白二茎，生姜半分，煎至六分，

去滓，每于食前温服。

治心藏烦热，脐下妨胀，小便淋涩，宜服此方：

葵子一两 滑石二③两 木通一两，锉 蓬麦一两 白茅根一两，锉 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治热淋，小腹胀满，数涩疼痛，榆白皮散方：

榆白皮半④两，锉 甘遂半两，煨令黄 蓬麦半两 犀角屑半两 赤茯苓半⑤两 木通半两，锉 山梔子半两 川芒消一两 子芩半两 滑石半两

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至五分，去滓，每于食前温服。

治热淋涩痛，热极不解，蓬麦散方：

蓬麦一两 桑根白皮一两，锉 木通⑥两，锉 滑石一两 赤芍药⑦两 子芩一两 甘草一两，炙微赤，锉 榆白皮一两，锉 川芒消一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

又方：

滑石半两 芭蕉根半两 莲子草一两 白茅根一两半，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食前温服，以利为度。

治热淋，小腹疼痛不可忍，宜服此方：

黄连半两，去须 苦参半两，锉 麦门冬一两，去心，焙 龙胆半两，去芦头 土瓜根半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，不计时候，以熟水下三十丸。

治热淋，小便涩痛，宜服滑石散方：

滑石二两 石韦一两，去毛 榆白皮一两，锉 右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水

① 二：太平圣惠方作“三”。

② 二：太平圣惠方作“三”。

③ 二：太平圣惠方作“一”。

④ 锉：太平圣惠方作“两”。

⑤ 半：太平圣惠方作“三”。

⑥ 通：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

⑦ 药：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

一中盞，入葱白七寸，生姜半分，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治热淋，心神烦闷，小腹满胀，石苇散方：

石苇一两，去毛 蓬麦一两 滑石二两 车前子一两 葵子一两 甘草三分，炙微赤，锉

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下二钱。

治热淋，小腹胀满急痛方：

麻皮一两 甘草三分，炙微赤

右件药，细锉，以水二大盞，煎取一盞三分，去滓，食前，分为三服。

治热淋，小肠不利，茎中急痛，木通散方：

木通一两，锉 甜葶苈一两，隔纸炒令紫色 赤茯苓一两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以葱白汤调下二钱。

又方：

滑石二两 木通一两，锉 葵子一两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以葱白汤调下一钱，以利为度。

又方：

乌麻子五合 蔓菁子五合

右件药，同炒令黄色，一处研，用绛绢袋盛，以井华水三升浸，每于食前，温一小盞服之。

又方：

车前子一合 葵根一两半，锉用

右件药，以水一大盞半，煎至一盞，去滓，食前，分为二服。

治血淋诸方

夫血淋者，是热淋之甚者则尿血，故谓之血淋。心主血，血之行通身，遍行经络，循环腑藏，劳热者则散失其常经络，渗入脬而成血淋也。

治血淋，小便中痛不可忍，白茅根散方：

白茅根一两，锉 赤芍药三分 滑石一两 木通三分，锉 子芩三分 葵子一两 车前子三分 乱

发灰一分

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盞，煎至六分，去滓，温服，如人行十里再服，以差为度。

治血淋及尿血，水道中涩痛，遍经络腑藏热甚，则血散失其常经，而成血淋，宜服蓬麦散方：

蓬麦二两 车前子半升 滑石二两 郁金一两 乱发灰半两 川大黄一两，锉碎，微炒 生乾地黄二两

右件药，捣细罗为散，每于食前，煎葱白汤调下二钱。

治血淋及尿血，水道涩痛，郁金散方：

郁金一两 蓬麦一两 生乾地黄一两 车前叶一两 滑石一两 川芒消一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盞，煎至六分，去滓，温服，如人行十里再服，以差为度。

治血淋涩痛，宜服此方：

榆白皮三两，锉 葵子一合 滑石三兩 石苇一两，去毛 蓬麦一两 生乾地黄一两

右件药，捣筛为散，每服五钱，以水一大盞，煎至六分，去滓，入笔头灰二枚，搅匀，每于食前温服。

治血淋，小便疼痛不可忍，黄芩散方：

黄芩一两 鸡苏一两 滑石一两 小蓟根一两 生乾地黄一两 木通一两，锉

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盞，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治血淋不绝，鸡苏散方：

鸡苏二两 葵子二两 石膏二两 生乾地黄三兩

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盞，入竹叶壹^③七片，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治血淋，疼痛不止，王不留行散方：

① 二：太平圣惠方作“一”。

② 六：太平圣惠方作“五”。

③ 壹：太平圣惠方作“二”。

王不留行 一两 甘遂 半两，煨微黄 葵子 一两半
车前子 一两 木通 一两，锉 滑石 一两半 赤芍药
半两 桂心 半两 蒲黄^① 一两 当归 半两，锉，微炒

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下一钱。

治血淋，心神烦躁，水道中涩痛，不得眠卧，龙脑散方：

龙脑 一钱，细研 膩粉 一钱 寒水石 半两 白茅根 半两，锉 黄连 半两，去须 马牙消 半两 滑石 半两 木通 半两，锉 伏龙肝 半两，细研

右件药，捣细罗为散，每服，煎竹叶汤调下一钱，如人行十里再服。

治血淋，烦热涩痛，眠卧不安，地龙散方：

地龙 一两，微炒 滑石 一两 膩粉 一钱 麝香 一钱，细研 自然铜 半两 绿豆粉 三分

右件药，捣研令匀细，不计时候，煎甘草汤调下一钱。

治血淋，心烦，水道中涩痛，宜服此方：

石燕 半两 赤小豆 半两 商陆子 半两 红蓝花 半两

右件药，捣细罗为散，每于食前，煎葱白汤调下一钱。

又方：

生乾地黄 二两 郁金 一两 蒲黄 一两

右件药，捣细罗为散，每于食前，煎车前子叶汤调下一钱。

又方：

旱莲子 一两 芭蕉根 一两

右细锉，以水二大盏，煎取一盏三分，去滓，食前分为三服。

治血淋，脐腹及阴茎涩痛方：

冈谷树根皮 一两半 桑黄 一两半，微炙

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

又方：

金灯花 一两 地柏花 一两

右件药，阴乾，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食前温

服之。

又方：

薛荔藤 一握 甘草 一分，炙微赤

右件药，细锉，以水一大盏，煎至七分，去滓，食前，分为二服。

又方：

右用乌贼鱼骨，捣细罗为散，每于食前，以地黄汁调下一钱。 琐碎录同。

又方：

右用天灵盖，炙令黄色，捣细罗为散，每于食前，以新汲水调下一钱。

又方：

右用晚蚕蛾，研为末，每于食前，以热酒调下二钱。 琐碎录同。

治冷淋诸方

夫冷淋者，由藏腑虚冷，其状，先寒颤然后尿是也。此皆肾气虚弱，下焦受于冷气入脬，与正气交争，寒气胜则寒颤而成淋，正气胜则寒颤解，故得小便也。

治冷淋，脐下妨闷，小便疼痛不可忍，沉香散方：

沉香 半两 石苇 半两，去毛 滑石 半两 当归 半两，锉，微炒 薏麦 半两 白术 三分 甘草 一分，炙微赤，锉 葵子 三分 赤芍药 三分 王不留行 半两

右件药，捣细罗为散，每于食前，煎大麦饮调下二钱，以通利为度。

治冷淋，小腹气满，不得宣通，木香散方：

木香 三分 桂心 三分 大麻仁 一两 葵子 一两 薏麦 一两 泽泻 一两 苣荬 一两 青橘皮 一两，汤浸，去白瓢，焙

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入葱白七寸，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治冷淋，小便数，恒不利，葵子散方：

葵子 一两 赤茯苓 一两 白术 一两 当归 一两，锉，微炒 木香 半两 泽泻 一两

①：壹：太平圣惠方作“半”。

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治冷淋，腹胁胀满，小肠急痛，槟榔散方：

槟榔 半两 丁香母 一分 桂心 一分 木香 半两 龙脑 一钱，细研 猪苓 一两，去黑皮 当归 半两，
锉，微炒

右件药，捣细罗为散，不计时候，煎生姜葱汤调下一钱。

治冷淋，小便不通，涩痛胀满，泽泻散方：

泽泻 一两 鸡苏 一两 赤茯苓 一两 石苇 一两，去毛 当归 一两，锉，微炒 蒲黄^① 一两 桂心 壹^②分 槟榔 一两 桑螵蛸 半两，微炒 枳壳 半两，麸炒微黄，去瓢 琥珀 一两

右件药，捣细罗为散，不计时候，煎葵子汤调下二钱，木通汤调服亦得。

治冷淋，小肠不利，茎中急痛，木通散方：

木通 半两，锉 甜葶苈 半两，隔纸炒令紫色 木香 半两 青橘皮 三分，汤浸，去白瓢，焙 当归 半两，
锉，微炒 赤茯苓 一两

右件药，捣细罗为散，每于食前，煎紫苏汤调下二钱。

又方：

檲树叶

右捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，入葱白七寸，煎至六分，去滓，每于食前温服之。琐碎录、肘后方同。

治卒淋涩痛诸方

夫卒淋涩者，由膀胱有热故也。膀胱为津液之府，与肾俱主于水，水入小肠，下于脬为溲便。今藏腑有热，则津液内溢，水道不利，故卒成淋涩也。

治卒淋沥，小便痛涩，当归散方：

当归 三分，锉，微炒 乱发灰 一分 猪苓 三分，去黑皮 海蛤 二^③分，细研 汉防己 三分 甘遂 三分，煨令黄 蒲黄 二^④分 赤芍药 三分

右件药，捣细罗为散，每于食前，煎木

通葱白汤调下一钱。

治卒淋沥，秘涩不通，宜服此方：

木通 一两，锉 子芩 一两 滑石 一两 甘草 一分，炙微赤，锉 漏芦 三分 甜葶苈 一分，隔纸炒令紫色

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治心热，小便卒淋涩赤痛，藁麦散方：

藁麦 一两 葵子 半两 木通 半两，锉 冬瓜仁 一两半 子芩 一两 白茅根 一握，锉 滑石 一两半^⑤

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，入竹叶二七片，煎至六分，去滓，每于食前温服，以利为度。

治小便卒淋，水道中涩痛，赤茯苓散方：

赤茯苓 一两 滑石 二两 石苇 一两，去毛 藁麦 一两 蒲黄 一两 葵子 一两 榆白皮 一两，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治小便卒淋涩不通，宜服此方：

藁麦 一两 葵子 一合 石苇 一两，去毛 白茅根 一两 桑根白皮 一两

右件药，细锉和匀，每服半两，以水一大盏，煎至五分，去滓，每于食前温服。

治卒淋，小便不通，疼痛烦闷，坐卧不得，宜服麻根散方：

麻根 一两 大麻子 一两 子芩 一两 乱发灰 半两

右件药，粗捣罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食前温服。

又方：

藁麦 一两 石苇 一两，去毛 滑石 二两 葵子 一两 石燕 一两 车前子 一两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下二钱。

治小便卒淋涩，水道热痛，葵子散方：

葵子 一两 藁麦 一两 木通 一两，锉 滑石 二两

① 蒲黄：太平圣惠方无此药。

② 壹：太平圣惠方作“三”。

③ 二：太平圣惠方作“三”。

④ 二：太平圣惠方作“三”。

⑤ 半：太平圣惠方无此字。

榆白皮 一两，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入葱白二茎，煎至六分，去滓，每于食前温服。

又方：

石苇 一两，去毛 蓬麦 一两 滑石 二两 车前子 一两 象牙屑 半两

右件药，捣筛为散，每服半两，以水一大盏，入灯心一束，煎至七分，去滓，食前，分为二服。

治卒小便淋涩不通，桑白皮散方：

桑根白皮 三分，锉 子芩 一两 蓬麦 半两 陈橘皮 半两，汤浸，去白瓢，焙 葵子 一两 牵牛子 一两，微妙

右件药，捣细罗为散，每于食前，煎生姜灯心汤调下二钱。

又方：

苦瓠 ① 根 一两 滑石 二两 石苇 一两，去毛

右件药，捣细罗为散，每于食前，煮大麦饮调下二钱。

又方：

车前叶 一握，研绞取汁 蜜 一合

右件药，相和令匀，空腹顿服。

又方：

葱 十四茎并根，碎切 滑石 三钱

右件药，将葱置碗中，以汤八分烹之，合 ② 却少时间，待通口，调滑石末，分为二服。

又方：

郁金末 一两 大麻根 二两，锉 葱白 一两

右件药，以水二大盏，煎取一盏三分，去滓，食前，分为三服。

治卒小便淋涩痛，宜服此方：

大麦 三两

右以水二大盏，煎取一盏三分，去滓，入生姜汁半合，蜜半合相和，食前，分为三服服之。

又方：

石燕 七枚 桑根白皮 三两，锉

右件药，以水二大盏，煎取一盏半，去滓，食前，分为三服。 卫生易简方治五淋，用石燕子七个，捣如黍米大，新桑根白皮三两，锉如豆粒，匀作七贴，用水一盏，煎半盏，去滓，温服，空心午后至夜各一服。

又方：

葵子 一合，末 朴消 一两

右件药，以水二大盏，煎取一盏三分，去滓，食前，分为三服。

又方：

芭蕉根 四两，切 蕨蕤 一两，锉

右件药，以水二大盏，煎取一盏三分，去滓，入滑石末二钱，搅令匀，食前，分为二 ③ 服服之。

又方：

紫草 一两，锉

右捣细罗为散，每于食前，以井华水调下二钱。 琐碎录、肘后方、卫生易简方同。肘后方又云：产宝治淋湿，产后同。

又方：

鸡肠草 五两

右以水二大盏，煮取一盏三分，去滓，食前，分为三服。

又方：

鱼头中石子 二两

右捣细罗为散，每于食前，以冷水调下一钱。 卫生易简方治石淋，用石首鱼头中石枕磨服，亦烧灰米饮调下。

又方：

右用牛耳中毛一撮，烧灰细研，水调，食前服之。 备预百要方诸淋，小便常不利，阴中痛方：牛耳中毛烧灰，服半钱。

① 苦瓠：太平圣惠方作“枯萎”。

② 合：太平圣惠方作“令”。

③ 二：太平圣惠方作“三”。

四时纂要

淋药

五月午日，取葵子烧作灰收之，有患砂石淋者，水调方寸匕服之，立愈。

诸 淋 门二

和 剂 局 方

立效散：治下焦结热，小便黄赤，淋闭疼痛，或有血出，乃大小便俱出血者，亦宜服之。三因方治血淋，多因下焦结热，小便黄赤，淋闭疼痛，所出如血，或外挟风冷、风热，或内伤志劳神，或房室过度，丹石发动。便鲜赤者，为风热伤心，瘀血者，为风冷伤肾，及大小便俱出血者。

山梔子 去皮炒，半两 瞿麦穗一两 甘草炙，三分
增注和剂、医方大成三两

右为末，每服五钱至七钱，水一碗，入连须葱根七个，灯心五十茎，生姜五七片，三因方五片。同煎至七分，时时温服，不拘时候。卫生宝鉴同 大成右咀咀，每服五钱，水一盞，姜三片，葱三个，灯心三十茎，煎服。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方与大成同玉机微义右末，每五钱，入葱白、灯心、姜煎，食前，时时服。三因方又云：既云血寒则瘀，此药未必

匀治，宜煎木通汤下麝香鹿茸丸、兔丝子丸等。所以养生方云：不可专以血得热则淖溢为说，于理甚明，不复详引，鹿茸丸、兔丝子丸^①方见诸虚门。

石苇散：治肾气不足，膀胱有热，水道不通，淋漓不宣，出少起数，脐腹急痛，蓄作有时，劳倦即发，或尿如豆汁，或便出砂石，并皆治之。

芍药三两 玉机微义三钱 白术三两 微义三钱
滑石三两 微义三钱 葵子三两 微义三钱 瞿麦三两
得效方各一两半，卫生宝鉴、南北经验方各二两，微义三钱 石
苇去毛，二两 微义二钱 木通二两 得效方各一两，微义
各二钱 甘草炙，一两 当归去芦一两 经验方三两，
微义三两 王不留行一两 得效方各一两半，袖珍方各二两
右为细末，每服二钱，煎小麦汤调下，食前。医方大成、集成、永类铃方同 日二三服。三因方、得效方又云：兼治大病余热不解，后为淋者。

大 全 本 草

晕石，主石淋，磨服之，亦烧令赤投酒中服。生大海底，如姜石，紫褐色，极紧似石，是咸水结成之，自然有晕也。

石栏杆，主石淋，破血，产后恶血，磨服，亦煮汁服，亦火烧投酒中服。

陈藏器云：桑灰，主水瘕，淋取酳汁，作食，服三五升。

淋石，主石淋，此是患石淋人，或于溺中出者，如小石，水磨服之，当得碎石随溺出。

陈藏器云：钱青者，是大钱煮汁服，主

五淋。

外台秘要治石淋，瞿麦取子捣为末，酒服方寸匕，日三，三日当下石。

千金翼治淋，黄芩四两，袋贮之，水五升，煮二升，分三服。

治鼻洪吐血淋疾，以船底苔、炙甘草，并豉汁，浓煎汤旋呷。

斗门方治五种淋，用苕麻根两茎，打碎，以水一碗半，煎取半碗，顿服即通，大妙。

^① 鹿茸丸、兔丝子丸：方并见本书卷一百四十八诸虚门六。

葶草主五淋，利小便，止水痢，除疟虚热渴，煮汁及生汁服之。

灯心草根及苗，主五淋，生煮服之。

萱草根治沙淋，下水气，主酒疸，黄色通身者。取根捣，绞汁服，亦取嫩苗，煮食之。又主小便赤涩，身体烦热。

合明草主暴热淋，小便赤涩，小儿痠病，

明目下水，止血痢，捣绞汁服。

集验方治五淋，苦杖不计多少，为末，每服二钱，用饭饮下，不拘时候。

图经曰：鲤鱼齿主石淋。古今录验著其方云，鲤鱼齿一升，筛末，以三岁苦酒和，分三服，宿不食，旦服一分，日中服一分，暮服一分差。

三 因 方

淋 证 治

诸淋大率有五，曰冷、曰热、曰膏、曰血、曰石，五种不同，皆以气为本，多因淫情交错，内外兼并，清浊相干，阴阳不顺，结在下焦，遂为淋闭。

生附散：治冷淋，玉机微义治淋而脉沉微。小便闭涩，数起不通，窍中疼痛，医方大成作肿痛。憎寒凛凛，多因饮水过度，或为寒泣，心虚志耗，皆有此证。

附子 去皮脐，生用 滑石 各半两 瞿麦 木通 各三分 半夏 汤洗七次，三分微义以上三味各一两半

右为末，每服二大钱，水二盏，大成一盏。姜七片，微义三片。灯心二十茎，蜜半匙，煎七分，空心服。得效方同。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方与大成同。

鹿角霜丸：治膏淋，多因忧思失志，意舍不宁，浊气干清，小便淋闭，或复黄赤，白黯如脂膏状，疲剧筋力，或伤寒湿，多有此证。

鹿角霜 白茯苓 秋石 各等分

右为末，糊丸梧子大，每服五十丸，米汤下。朱氏集验方、得效方同。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方空心米汤下。

石燕丸：治石淋，多因忧郁，气注下焦，结所食咸气而成。令人小便碇痛不可忍，出沙石而后小便通。

石燕子 烧令通赤，水中淬一两次，捣研，水飞，焙乾 滑石 石苇子 去毛 瞿麦穗 各一两

右为末，糊为丸，如梧子大，煎瞿麦、灯心汤下十丸，朱氏集验方、得效方每服五十丸。食前服，日二三，甚即以石苇去毛，瞿麦穗、木通各四钱，陈皮、茯苓各三钱，为末，每服三钱，以水一盏，煎七分，去滓服。

眠眩膏：治诸淋疼痛不可忍受，及沙石淋。大萝卜，切一指厚，四五片，好白蜜淹少时，安净铁铲上，慢火炙乾，则又蘸蜜，取尽二两蜜，番覆炙令香软，不可焦，候温，朱氏集验方、得效方候冷。细嚼，以盐汤一盏送下立效。

沉香散：治气淋，多因五内郁结，气不得舒，阴滞于阳，而致壅闭，小腹胀满，使溺不通，大便朱氏集验方大气。分泄，小便方利。集验方不利。

沉香 不焙 石苇 去毛 滑石 王不留行 当归 炒。各半两 葵子 炒 白芍药 各三分 甘草 炙 橘皮 各一分

右为细末，每服二钱，煎大麦饮调下。得效方同。饮调亦得，食前。

发灰散：治饮食忍小便，或走马及房劳，皆致胞转，脐下急满，不通。

乱发 不拘多少，烧为灰

右研细，每用二钱，米醋二合，汤少许，调服。一法与葵子等分，为末，饮服二钱，服讫，即炒黑豆叶存其上则通。澹寮方治尿血，或先尿而后血，或先血而后尿，亦远近之谓也。兼治肺疽，心衄内崩，吐血一两口，或舌上血出如针孔，鼻衄吹入鼻孔中。发灰 本草云，能消瘀血，通关隔，利水道，破癥瘕痼肿，

狐尿刺，尸疰杂疮，疔转胞，通大小便，止咳嗽鼻衄。右一味，每用二钱，米醋二合，汤少许，调服。并花水调亦得，一方加蜀葵子炒，为末，米饮调下。一方恐难吃，蜜丸，米饮吞下。朱氏集验方治血淋，若单单小便出血如尿，此为茎衄，此方主之。乱发烧为灰，不以多少，右为末，入麝香少许，每服二钱，用米醋泡汤调下。治淋以葵子末等分，用米饮调下，最治妇人胞转不尿。得效方同。医方大成治小便尿血，并治肺疽，心衄吐血，右用发烧灰，每用二钱，以米醋二合，汤一盏，调服。医方

集成、南北经验方、袖珍方、寿域神方同。永类铃方云，一方用蜜丸下，一方加蜀葵子炒，为末，米饮调。

猪苓散：治伤风感寒，脉浮发热，渴欲饮水，小便不利。

猪苓_{去皮} 茯苓 泽泻 阿胶_炒 滑石_碎
研各等分

右为散，每服四大钱，水一盏半，煎七分，去滓，不以时。

五苓散^①：治伤暑疸热，小便不利，煎茅根汤调尤佳。方见诸暑门。

神巧万全方

诸 淋

治石淋及血淋，下沙石兼碎血片，小腹结痛闷绝，犀角散：

犀角屑 石苇 王不留行 滑石 蒲黄
以上各一两 黄芩 大黄_{各三分} 木通 葵子 赤芍药 当归_{各一两半} 车前子_{二两}

右为末，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，温服，以利为度。

治石淋，水道涩痛，频下砂石，宜服人参散：

人参 桂心 葵子 磁石_{火烧红，醋淬，研，水飞过} 滑石 川大黄_炒 膩粉 木通 琥珀 木香_{以上各半两}

右为散，每于食前，以葱白灯心汤调下二钱。

治气淋，小肠疼痛，茴香散：

茴香 紫苏 槟榔_{各一两} 木通 巴戟_{去心} 人参 赤茯苓_{各二分} 当归 桃仁_{去皮，麸炒黄。各半两}

右为粗散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，食前温服。

又方：

石燕_{三枚，杵碎为末} 榆枝_{锉碎，一合} 木香_{半两}
右以水二大盏，煎取一盏三分，去滓，食前，分作三服。

治劳淋，小便常不利，阴中痛，日夜数起，此皆劳损肾气，虚热所致，宜服石苇散：

石苇_{去毛} 消石_{各一两} 葵子 桂心 黄耆 巴戟_{去心，酒浸一宿} 王不留行_{各三分}

右件焙为末，每服二钱，食前，以葱白汤调下。

是 斋 医 方

淋

治沙血淋。

淡竹叶 甘草 灯心 枣子 乌豆

右不拘多少，以水浓煎汤，代熟水服，甚妙。

治血淋，孙盈仲传，以酸草煎五苓散。

酸草俗名醋啾啾，炉火家谓之田字草。

治血淋，及五淋等疾。韩安伯参议，名元修云，渠尊人曾患此数日，痛楚不可言，

① 五苓散：方见本书卷二十五诸暑门一。

因阅千金方，用乳香石研细，以米饮，或麦门冬汤调下二服，遂愈。永类铃方、经验良方同饥饱适中时服，空心亦得。乳香石乃乳香中拣出夹石者。

又方：郑媪云，屡以治人甚效。

淡竹叶 灯心 当归去芦 红枣 竹猥绞 麦门冬并根苗用 乌梅 甘草 木龙又名野葡萄藤 右等分，或多少亦不妨，煎汤作熟水，患此疾者，多渴，随意饮之。

治小便出血，李提点宗原方：右用多年煮酒包瓶头翦叶，惟福建过夏酒有之，三五

年至十年者尤佳。每七个作一服，烧存性灰入麝香少许，研极细，陈米饮煮浓汤调下，空心临卧服，渠尊人御幹患此甚久，三服而愈。

治尿不出方，用白盐，以湿纸裹烧成白花，吹入之，立效。

治血出不止，右以熟艾裹之，然后再以绢裹，立定。以上二方，绍兴一小人王小八者，以卖糕为业，不知何处得此方，治人甚验，所得颇厚，遂弃业行医，因赂其妻兄郑二而得之。

琐 碎 录

治淋方：

用白矾为细末，填于脐上，滴以井水，通即去。

又方：以螺窠泡汤饮之。

又方：鹰爪黄连，细者，去须，锉细，和蒜烂研，如桐子大，熟水下三十丸。

又以木通、甘草二味煎服。

治五淋，以多年木梳烧存性，空心冷水

调下，男用男梳，女用女梳。

治淋痛欲死者，补硝细末，冷水调下二钱，立效。

沙石淋极痛者，海浮石研为细末，每一钱，热酒下。

石淋取滑石，以水一小盏，浓磨服之。

治血淋疼痛不可忍者，以老媪头上多年油木梳，取烧灰，入少麝香，调下。

简 易 方

和剂方八正散：治心经邪热，一切蕴毒，咽乾口燥，大渴引饮，心忪面热，烦躁不宁，目赤睛疼，唇焦鼻衄，口舌生疮，咽喉肿痛，小便赤涩，癃闭不通，血淋热淋并皆治之。

瞿麦锉 木通锉 滑石 大黄锉，面裹煨，去面切焙 篇蓄亦名地扁竹 车前子 山梔仁 甘草炙。各等分

右咬咀，每服二钱，直指方、医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方三钱 水一盞，入灯心煎至七分，去滓，温服，食后，临卧服，小儿量力加减与之。 拔粹方，右为末，入灯心同煎，小儿少少与之。

和剂方导赤散：治大人小儿心经内虚，

邪热相乘，烦躁闷乱，传流下经，小便赤涩，淋涩，脐下腹痛。

生乾地黄 木通 甘草 各等分，生用

右咬咀，每服三钱，医方集成二钱水一盞，竹叶少许，得效方十皮同煎至六分，去滓，温服，不拘时。医方大成、南北经验方、袖珍方同

和剂方①淋散：治肾气不足，膀胱有热，水道不通，淋漓不宣，出少起数，脐腹急痛，畜作有时，劳倦即发，或尿如豆汁，如砂石，如膏，如血，并皆治之。

赤茯苓六两。 玉机微义六钱 当归去芦 甘草 各五两，生用。得效方各一钱，微义各五钱 赤芍药去芦，锉

① 方：太平惠民和剂局方此下有“五字”。

山梔子 去壳。各二两。得效方各三两半，医方大成、集成、永类
铃方以上二味各二十两，微义各二钱

右为细末，诸方咬咀每服二钱，水一盞，
煎至八分，空心服。南北经验方、袖珍方同，铃方云一
方加茵陈、淡竹叶、木通、滑石，去当归。得效方右锉
散，每服三钱，水一盞半煎，空心服。微义
右咬咀，每半两，入灯心水煎。

叶氏方治血淋。秦侍郎方，许尧臣传。

阿胶 二两，熬炒 木猪苓 赤茯苓 滑石
泽泻 各一两 车前子 半两

右粗末，每三钱，水一盞，同煎七分，
去滓，食前五更时医方大成、集成、袖珍方、永类铃方同。
服，至天晓，小便清莹，其血不知去处。

又治小便血。当归二两，切，酒五盞，
煮至三盞，顿服。简奇方同。乾柿三枚，烧灰，
陈米饮调下。潘家方同。盖柿性寒也。

究原方分清饮：治五淋如神。

苎麻根 白茯苓 赤藤^{做草鞋者}

右等分，为末，每一大钱，百沸汤调
下。

直指方

诸淋证治

消石散：治诸淋。

消石白者，为细末，每服二钱。血淋，山
梔仁煎汤调下；热淋，小便赤而淋漓，脐下
急痛，新水调下，或黄芩煎汤下；气淋，小
腹胀满，尿后常有余沥，木通煎汤下；石淋，
茎内痛割，尿不能出，尿中有沙石，令人闷
绝。此证将消石用抄纸隔炒，纸焦为度，再
研细，蜀葵子三十粒，打开煎汤调下。

二神散：治诸淋急痛。

色黄海金沙 七钱半 滑石 半两

右为细末，每服二钱半，多用灯心、木
通、麦门冬草，新水煎，入蜜调下。

五淋散：治诸淋。

赤茯苓 赤芍药 山梔子仁 生甘草
各三分 当归 黄芩 各二分

右为细末，每服二钱半，水一盞，煎至
八分，空腹服，或以五苓散和之，用竹园尿
门冬草、葱头、灯心煎汤调下。

车前子散：治诸淋，小便痛不可忍。

车前子 不炒，半两 淡竹叶 荆芥穗 赤
茯苓 灯心 各二钱半

右件，分作两剂，多用新汲水煎，任意
服荆芥通窍。

血余散^①：治诸血下。见血病门。

白茅花、灯心各一握，新汲水煎汤调下，
若血淋，妇人发更好，加海金砂佐之，切不
得用百草霜、莲蓬止涩之剂。

黄芩一物汤：治血淋热痛。

黄芩细锉，新水煎，通口服。

琥珀饮：治尿血，琥珀为细末，每服
二钱，灯心一握，脑荷少许，煎汤调下。医方
大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同

增味导赤散：血淋尿血通用。

生乾地黄^{洗，焙} 木通 黄芩 生甘草
车前子 不炒 山梔仁 川芎 赤芍药 以上等分

右件为末，每服三钱，入竹叶十叶，姜
三片，煎服。

车前草方：治小肠有热，血淋急痛。

生车前草，洗净白内捣细，每服准一盞
许，井水调，滤清汁，食前服。若砂石淋，
则以煨寒水石，为末和之，新水调下。

瞿麦汤：血淋尿血通用。

烂滑石 赤芍药 瞿麦穗 车前子 不炒
赤茯苓 石苇^{去毛} 桑白皮^炒 阿胶^{炒酥} 黄芩
甘草^炙 生乾地黄^{洗，焙} 白茅根 以上并等分，晒乾

右为细末，每服二钱，入生发烧灰一钱，
沸汤调下，如无茅根，止用茅花。

海金散：治血淋、沙淋，小便涩痛。

① 血余散：方见本书卷八十五血病门二。

黄烂浮石于草阴地，为末，每服二钱，生甘草煎汤调下。亦治小肠气，茎缩囊肿，用木通、灯心、赤茯苓、麦门冬煎汤调下。

五苓散^①：治尿血，方见水肿门。内加辰砂少许，用灯心一握，新水煎汤、调下。

茯苓调血汤：治酒面过度，房劳后小便下血。

半赤茯苓一两 赤芍药 川芎 半夏曲各半两 前胡 柴胡 青皮 枳壳 北梗 桑白皮炒 白茅根 灯心 甘草炙。各二钱半

右锉细，每服三钱，姜五片，蜜二匙，新水煎服。

姜蜜汤^②：治小便出血，方见黄疸门。加白茅根煎。

甘豆汤^③：治血淋，诸淋，小便痛，不可忍。方见积热门。

导赤丸：治心肾气郁，膀胱有热，小便淋痛，及诸热壅滞。

生乾地黄洗焙 木通去节。各二两 山梔仁三两 赤茯苓一两半 赤芍药 滑石各一两 大黄湿纸裹，煨，三两半

右为末，炼蜜丸桐子大，每服二十丸，食后煎导赤散送下，熟水亦得。

秋石丸：治浊气干清，精散而成膏淋，黄赤白黯，如肥膏油蜜之状。

白茯苓一两 桑螵蛸蜜炙 鹿角胶捣碎，炒黄焦，末之 秋石各半两

右末，研和糕糊丸，桐子大，每服五十丸，人参煎汤下。

滑石散：治沙石淋痛割。

烂滑石 烂石膏各半两 石韦去毛 瞿麦穗木通去节 蜀葵子各三钱

右细末，每服二钱半，用葱头二片，灯心一握，新水一大盏，蜜二匙，煎汤调下。

鹏砂散：治砂石淋急痛。

鹏砂细研 琥珀 赤茯苓 蜀葵子 陈橘皮不去白，等分

右末，每服二钱半，用葱头二片，去心麦门冬二十一粒，蜜二匙，新水煎取清汁调下，或绿豆水浸和皮研，清汁调下。

木香汤：治冷气凝滞，小便淋涩作痛，身体冷清。

木香 木通 槟榔 舶上茴香焙 当归赤芍药 青皮去白 泽泻 辣桂 橘红 甘草炙

右锉散，每服三钱，姜五片，煎服。

沙石淋方：

黑豆一百二十粒 粉草一寸，生锉

右以新水煎，乘热入滑石末一钱，调和，空腹服。

朱氏集验方

淋 闭

通草汤：治诸淋。

通草 王不留行 葵子 茆根 桃胶 瞿麦 当归 严氏济生方、医方大成去芦洗 蒲黄炒 滑石各一两 甘草半两。 济生方、大成炙

右哎咀，每服四钱，得效方三钱。水一盏半，大成一盏，姜五片，煎八分，温服，不时。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方与大成同。

三神散：治诸淋急痛。

海金沙七钱半 滑石半两

右末，每服二钱半，多用灯心、木通、麦门冬，新水煎，入蜜调服。

石苇汤：治心经蕴积热传于小肠，小肠热于脬中，脬屈辘而系转，诊心脉大而牢。

石苇去毛 车前子

右二味等分，浓煎汁饮之。其人腹胀，比忍溺，好屈卧曲膝，致阴缩肿，此厥阴之证，加赤茯苓、黄芪等分尤妙。

① 五苓散：方见本书卷八十八诸气门三。

② 姜蜜汤：方见本书卷一百三十二黄疸门二。

③ 甘豆汤：方见本书卷一百五十七痼冷积热门二。

犀角地黄汤：治小肠淋漓出血，疼痛难忍，及治心血妄行，衄血等疾。

犀角 半两，如无真犀角，以升麻代之 芍药 二钱 牡丹皮 半两

右三味，为粗末，入生地黄二寸，打碎，水一盞，同煎至八分，空心服之。心血妄行，衄血等疾，食后临卧服之，用丝茅根煎服。余癸丑夏，尝苦淋漓之疾，出血不已，得黄应明授此方，数服而愈。

小便出血方：用自己头发一握，洗净，烧灰，温酒调下，一服立效。

白薇散：治血淋热淋。

白薇 芍药

右等分，为细末，每服二钱，用酒调下，立效。得效方此下云或加槟榔。

单方：疗小遗出血条。淡豆豉煎汤服效。

透格散：治五淋，劳淋、血淋、气淋、石淋、热淋困危。

净白硝石 一两

右为细末，每服三五钱。劳淋葵子煎汤下；血淋冷水下；热淋瞿麦煎汤下；气淋滑石汤下；沙淋桑白皮煎汤下。肘后方治五种淋疾。劳淋、血淋、热淋、石淋，及小便不通至甚者。用硝石一两，不夹泥土，雪白者，生研为细末，每服一钱。诸淋各依汤使如后：劳淋，劳倦虚损，小便不出，小腹急痛，葵子末煎汤下。得效方用葵花末煎汤调二钱服。通后便须服补虚丸散。血淋小便不出，时下血，疼痛满急。热淋小便热，赤色，淋漓不快，脐下急痛，并用冷水调下。气淋小腹满急，尿后常有余沥，木通煎汤下。石淋茎内痛，尿不能出，内引小腹膨胀急痛，尿下砂石，令人闷绝，将药末先入铤子内，隔纸炒至纸焦为度，再研令细，用温水调下，小便不通，小麦汤下。卒患诸淋，并只以冷水调下，并空心，先调使药消散如水，即服之，更以汤使送下。服诸药未效者，服此立愈。

单方：治淋疾数年不愈者。四君子汤去甘草，白水煎服。得效方去甘草，每服三钱，水一盞，煎服。

单方：治小便出血。竹茹为末，白水煎服，甚妙。

治血淋痛不可忍方，通秘散：

陈皮 香附子 赤茯苓 等分

右粗末，每服二钱，得效方三钱。水一盞，煎六分，空心服。本草云陈皮利小肠。

镜面散：治小便出血，余顷在章贡时，年二十六，忽小便后出鲜血数点，不胜惊骇，却不疼，如是一月，若不饮酒则血少，终不能断。偶得一器清汁，云是草药，添以少蜜，解以水，两服而愈。其名镜面草，又名螺靛草，其色青翠，所在阶缝中多有之。

单方：治尿血。香附子为末，用飞过白矾酒下。

定滋^①散：治砂石淋。

定滋^② 赤芍药

右等分为细末，浓煎灯心汤，空心调服。

灯心汤：治热淋疼痛。

灯心 乾柿

二味等分，锉碎，水煎服。

信效散：治五淋。此三方梁氏总要方

赤芍药 一两 槟榔 半两

右咬咀，每服三钱，水一盞半，灯心五茎，煎，空心服。

治沙石淋方：得效方名苦杖散。鄞县尉耿梦得梦^③。苦沙石淋十三年，每溺时器中剥剥有声，痛楚不堪。耿命采苦杖根，俗呼为杜牛膝者，净洗碎之，凡一合，^④永类铃方、经验良方、急救仙方、卫生易简方一握用水五盞，煎耗其四，而留其一，去滓，以麝香、乳香少许研调服之。得效方此下云：单酒浓煎亦效，一夕即愈。本事方^⑤：近有人血淋，只采小金钱，研水，空心服，亦效。

小蓟饮子：治下焦结热血淋。

① 滋：朱氏集验方作“磁”。

② 定滋：朱氏集验方作“真定磁”。

生地黄 四两。 严氏济生方、得效方、医方大成洗 小
蓟根 滑石 通草 蒲黄 炒 淡竹叶 藕节
当归 酒浸 济生方、大成去芦 山梔仁 甘草 炙。各半两
右咬咀，每服四钱，水一盞半，大成一盞。

煎至八分，去滓，温服，空心。 医方集成、南北经
验方、袖珍方、永类铃方 与大成同。 玉机微义，右
等分，为咬咀，每半两，水煎，空心服。

宣 明 论

琥珀散： 治五淋。
滑石 二两 木通 当归 木香 郁金 篇
竹 各一两 琥珀 二两

右为末，每服三五钱，用芦苇叶同煎，
食后，日三服。 卫生易简方同。

严氏济生方

淋 闭
琥珀散： 治小便不通。
琥珀不拘多少。
右为细末，每服二钱，用萱草根煎汤调
服，灯心汤调服亦可。

鹿角胶丸： 治房损伤中，小便尿血。
鹿角胶 半两 油头发灰 没药 别研。各三钱
右为末，用茆根汁打糊为丸，如梧桐子
大，每服五十丸，空心盐汤下。 医方大成、集成、
南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

东垣试效方

小 便 淋 闭
滋肾丸： 兰室秘藏一名通关丸。 治不渴而小便
闭，热在下焦血分也。 玉机微义治下焦
阴虚，脚膝无力，阴汗阴痿，足热不履地，
不渴而小便闭。
知母 去皮，锉，酒制 黄柏 锉，酒制，焙乾。各二两
肉桂 一钱。 微义二钱，简奇方一分
内经云，热者寒之，遂用黄柏、知母大
苦寒为主治，肉桂辛热，与热同体，乃寒因
热用也。右件为细末，煎熟水为丸，如鸡头
大，秘藏、微义如梧子大每服百余丸，至二百丸，煎
百沸汤送下，空心，宿食消尽服之。顿两足，
令药易下行故也。如小便利，前阴中如刀刺
痛，有恶物下，为效验。 拔粹方黄柏
三两、细锉，酒拌，阴乾，秤 知母 二两，酒浸，阴乾，秤
肉桂 一钱半 右上二味，气味俱阴，以同肾气，

故能补肾，而泻下焦火也。桂与火邪同体，
故曰寒因热用，凡诸病在下焦者，皆不渴也。
熟水为丸，百沸汤送下。

清肺饮子： 治渴而小便不利，邪热在
上焦气分也。

茯苓 去皮，二钱 拔粹方三钱 猪苓 去皮，三钱 泽
泻 五分 简奇方五钱 琥珀 半钱 灯心 一分 简奇方一钱
木通 七分 通草 二分 简奇方二钱 车前子 一钱，炒 拔
粹方炮，二钱 瞿麦 半钱 篇蓄 七分 拔粹方加白术三钱，
桂半钱

右为细末，兰室秘藏粗末每服五钱，水一盞
半，煎至一盞，稍热服。秘藏食远服或局方中八
正散，仲景五苓散，亦得用之。

导气除燥汤： 简奇方燥作湿。 治大便闭塞不
通，乃血涩致气不通而窍涩也。

知母 细锉，酒制，三钱 黄柏 酒制四分 简奇方三
钱五分 滑石 炒黄色，为末二钱 泽泻 为末，三钱 茯

苓 去皮，二钱

右件和匀，兰室秘藏呷咀，每服秤半两，水三大盏，煎至一盏，去滓，稍热服，空心，如急闭不计时候。

肾疸汤：治肾疸目黄，甚至浑身黄，小便赤涩。

升麻半两 羌活 防风 藁本 独活 柴胡 以上各半钱

以上治肾疸目黄，浑身黄。

白术半钱 苍术一钱 猪苓四分 泽泻三分 茯苓二分 兰室秘藏白茯苓

以上治小便赤涩。

葛根半钱 甘草三分 秘藏三钱 黄柏二分 人参三分 曲六分

右件锉如麻豆大，分作二服，每服水三盏，煎至一盏，去滓，稍热服，食前。

御药院方

抵圣散：治五淋。

槟榔面包煨，三钱 赤芍药一两

右为粗末，用纱罗子罗，每服三钱，水一大盏，煎至七分，去滓，温服。

海金沙散：治小便淋涩，及下焦湿热，气不施化，成五种淋疾，癃闭不通。

海金沙研 木通 瞿麦穗 滑石研 通草各半两 杏仁 汤浸去皮尖，麸炒黄，研，一两

右件为细末，每服五钱，水一盏半，灯

心二十根，同煎至七分，去滓，食前，温服。

卫生宝鉴、玉机微义同。 拔粹方右为细末，入灯心同煎，空心。

琥珀散：治五淋涩痛，小便有浓血出。

琥珀研 海金沙研 没药 蒲黄研。各一两 右为细末，每服三钱，食前，浓煎萱草根汤袖珍方通草汤。调下，日进二服。卫生宝鉴、玉机微义同。

得效方

诸 淋

冷证 生附汤①：治冷淋小便秘涩，数起不通，窍中疼痛，憎寒凛凛。多因饮水过度，或为寒泣，心虚志耗，皆有此证。方见三因方。

八味丸②：治同上。方见脚气门。

热证 八正散③：治热淋。血淋，加灯心、车前草煎，不拘时候服。方见积热门。

地肤子汤④ 方见千金方。

石苇散⑤ 方见和剂局方。

清心莲子饮⑥：治上盛下虚，心火炎上，口苦咽乾，烦渴微热，小便赤涩，或欲成淋，并宜服之。方见消渴门。

火府丹：治心经热，小便涩，医方大成小便赤少。及治五淋。大成此下云涩痛。

生乾地黄二两 木通一两 黄芩一两

右为末，炼蜜杵丸，梧桐子大，每服三十粒，大成五十粒，木通煎汤下。永类铃方同，医方集成、袖珍方、玉机微义与大成同。

膏淋 鹿角霜丸⑦ 方见三因方。

海金沙散：治膏淋。

海金沙 滑石末各一两 甘草末一分

右研匀，每服一匕，用麦门冬汤下，灯心汤亦可。

气淋 沉香散⑧ 血淋 发灰散⑨ 方并见

① 生附汤：方见本书卷一百三十三诸淋门一引三因方。

② 八味丸：方见本书卷九十七脚气门二引三因方。

③ 八正散：方见本书卷一百三十三诸淋门二引简易方。

④ 地肤子汤：方见本书卷一百三十三诸淋门一引千金方。

⑤ 石苇散：方见本书卷一百三十三诸淋门二引和剂局方。

⑥ 清心莲子饮：方见本书卷一百二十五消渴门二引简易方。

⑦ 鹿角霜丸：方见本卷引三因方。

⑧ 沉香散：方见本卷引三因方。

⑨ 发灰散：方见本卷引三因方。

三因方。

柿灰散：治血淋。右用乾柿烧灰存性，为末，米饮调服。

犀角地黄汤^①：治血淋，或血瘀，乃风冷伤肾，宜煎木通汤下兔丝子丸^②三十丸，不可专以血得热则淖溢为说。方见诸虚门。

乳石散：治血淋及五淋等。

右拣乳香中夹石者，研细，以米饮或麦门冬汤调下，每服以饥饱适中时服，空心亦可。

小蓟饮子^③ 方见朱氏集验方。

导赤散^④ 方见简易方。

白薇散^⑤ 通秘散^⑥ 方并见朱氏集验方。

沙石淋 石燕丸^⑦：治小便渗痛不可忍，出沙石而后方通。方见三因方。

又方乳石散^⑧：治同上。方见前。

瞑眩膏^⑨ 方见三因方 苦杖散^⑩ 方见朱氏集验方。

地髓汤：治五淋。方见前苦杖散同。

猪苓汤：治五淋。

猪苓^⑪ 赤茯苓 阿胶炙过 泽泻 白滑

石各一两

右锉散，每服五钱，水一盏半煎，温服。

五淋散^⑫：治肾气不足，膀胱有热，水道不通，淋漓不出，或如豆汁，或如砂石，或冷淋如膏，或热沸便血，并皆治之。方见简易方。

通草汤^⑬ 治同上。

品方^⑭：治淋疾数年不愈者。方并见朱氏集验方。

淡竹叶汤：

淡竹叶 甘草 灯心 枣子 乌豆 车前子

右不拘多少，以水浓煎汤，代熟水服，甚妙。

葵子汤：治小便微痛渐难，欲出不出，痛不可忍。

赤茯苓一两 葵子 石苇去毛 泽泻各半两 白术二钱半

右锉散，每服三钱，水一盏半，煎七分，温服。

澹 轩 方

淋

五苓一两解通淋，滑石三钱末和同，灯草木通淡竹叶，煎汤调服便欣欣。

酸酱草入治淋科，新汲井泉双手掇，绞取汁来随意饮，小便当日解通和。

车前草叶治诸淋，烂捣将来井水浸，滤汁浓调五苓散，食前数服便心宽。

苦杖根名杜牛膝，五盏水煎一盏汁，更加乳麝二香添，一啜解淋功可必。

丹 淋

金丹积毒痛为淋，弩出圆砂遂有音，随手拾来研极细，米汤便服胜于金。

沙 血 淋

石生夹在乳香中，研细于淋极有功，煎取麦门冬作饮，空心一服便和通。

沙 石 淋

沙石之淋痛似掣，只收杨柳蛀虫屑，更加二枣一乌梅，煎取三杯便通彻。

① 犀角地黄汤：方见本书卷八十四血病门一。

② 兔丝子丸：本书卷一百五十诸虚门八。

③ 小蓟饮子：方见本卷引朱氏集验方。

④ 导赤散：方见本卷引简易方。

⑤ 白薇散：方见本卷引朱氏集验方。

⑥ 通秘散：方见本卷引朱氏集验方。

⑦ 石燕丸：方见本卷引三因方。

⑧ 乳石散：方见本卷本节。

⑨ 瞑眩膏：方见本卷引三因方。

⑩ 苦杖散：方见本卷引朱氏集验方“治砂石淋方”。

⑪ 苓：世医得效方此下注有“去皮”二字。

⑫ 五淋散：方见本卷引简易方。

⑬ 通草汤：方见本卷引朱氏集验方。

⑭ 品方：本卷引朱氏集验方作“单方”。

肘 后 方

治卒患诸淋不得小便方

治卒患淋方：

鸡肠草及繁菱，若兔丝，并可单煮饮，并常饮之佳。若热淋者，末滑石，水服一二合，不差，更服效。一方加石苇分等，末，饮服一刀圭，日三。

淋有五种：一者茎中痛溺不得卒出者，石淋也；二者溺有白汁肥如脂，膏淋也，一名肉淋；三者溺难涩常有馀沥者，气淋也；四者溺留茎中，数起不引，小腹痛，劳淋也；五者如豆汁，或有血结不通者，一名血淋，一名痒淋也。

姚氏卒得淋方：

取牛尾烧灰，服半钱，立差。又烧发服之，亦良。与葛同。

小儿淋若石淋方：

取牯牛^{备预百要方牯牛}阴头毛烧末，以浆汁一服刀圭，日再之。^{百要方刀圭如大豆许，又六十四黍为一圭，四圭为一撮。}

更有神秘大方，并妇人淋，丈夫近辄痛方，小便淋方：

陈葵子^{备预百要方在田过冬，更生者。}一升，水二升，煮取一升，再服大验。

又方：滑石三两，通草一两，葵子一升，水六升，煮取一升半，分三服，极验。

^{备预百要方同。}

又方：治卒患诸淋，遗沥不止，小便

赤涩疼痛。三叶酸浆草，人家园林亭槛中，著地开黄花味酸者是，取嫩者，净洗研绞自然汁一合，酒一合，搅汤暖，令空心服之，立通。^{卫生易简方同。}

斗门方：治五种淋，用苎麻根两茎，打碎，以水一碗半，煮取半碗，频服即通，大妙。^{寿域神方、卫生易简方同。}

集验方：治五淋。虎杖不计多少为末，每服二钱，^{卫生易简方一钱。}用饭饮下，不拘时候。

又博济方：赤芍药一两，槟榔一个，面裹煨为末，每服一钱匕，水一盞，煎七分，空心服。^{卫生易简方同。}经验良方治男子妇人血淋便涩，水道疼痛。右槟榔、赤芍药等分，水一盞半，煎七分，空心服。

千金翼治淋疾，温水和服云母三钱匕。

外台秘要治淋，取生续断绞取汁服之，马薊根是。

又方：取繁菱草满两手握，水煮服之。

又方：治急气淋，阴肾肿，泥葱半斤，煨过，烂捣，贴脐上。

古今录验治茎中淋石，取鸡屎白，日之半乾，熬令香，末，以路浆饭饮服方寸匕。

又方：治小便难，腹满闷，不急疗之杀人。用秦艽一两去苗，以水一大盞，煎取七分，去滓，每于食后，分为二服。

经验方治小便淋涩，或有血。以赤根菱葱近根截一寸许，安脐中，上以艾灸七壮。

^{卫生易简方同。}

澹 寮 方

淋 疾

小便出血，多因心肾气结所致，或因忧劳房室过度，此乃得之虚寒，故养生方云：不可专以血得热淖溢，二者皆致尿血，与淋

不同，以其不痛，故属尿血，痛则属淋也。

玉屑膏：治尿血，并五淋砂石，疼痛不可忍。

黄芪 人参各等分

右为末，用萝卜大者，切一指厚三指大，

四五片，蜜渍少时，蘸蜜炙乾，复蘸尽蜜二两为度，勿令焦，炙熟点黄芪、人参末吃，不以时，仍以盐汤送下。永类铃方同。

五淋散：治肾气不足，膀胱有热，水道不通，淋沥不宜，出少起数，脐腹急痛，痛作有时，劳倦即发，或尿如豆汁，或便如砂，或冷淋如膏，或热淋便血，并治之。

山茵陈去根，二两 淡竹叶四两 木通去节 滑

石各六两 山梔仁炒，十四两 赤芍药 赤茯苓 去皮。各半斤 甘草炙，六两

右细末，医方大成、集成、永类铃方同。每三钱，水一盏，煎八分，空心服。一方有当归，无木通、滑石，治法同。亦曾有人淋而至血片，痛甚，空心盐汤吞鸡苏丸有效，及观其方，用药有理。

卫生宝鉴

淋痛治验

参苓琥珀汤：中统三年六月中，黄明之小便淋，茎中痛不可忍，相引胁下痛，制此服之大效。

人参五分 茯苓去皮，四分 川练子去核，锉炒，一钱 琥珀三分 生甘草一钱 玄胡索七分 泽泻 柴胡各三分 当归梢三分

右九味，咬咀，都作一服，用长流水三

盏，煎至一盏，去粗温服，空心食前。

水芝丸：治下焦真气虚弱，小便频多，日夜无度。此方得之于高丽国王。

莲实去皮不以多少，先以好酒浸一二宿，寿域神方同用猪肚一个，却将酒浸莲实入在内，用水煮熟取出，将莲实切开，于火上焙乾秤用。

右为末，醋糊丸，如鸡头大，每服五十丸，温酒送下，空心食前。

医方大成

诸淋

和剂方清心莲子饮：治上盛下虚，心火炎上，口苦咽乾，烦渴微热，小便赤涩，或欲成淋，并宜服之。

黄芩半两 黄耆蜜炙 石莲肉去心 白茯苓

南北经验方、袖珍方以上三味各半两 人参各七钱半 麦门冬去心 甘草炙 地骨皮 车前子各半两

右咬咀，每服三钱，水一盏，麦门冬十个煎，发热加柴胡、薄荷。医方集成、永类铃方同。

和剂方五苓散¹：治伏热小便赤痛如淋。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。方见诸暑门。

南北经验方

诸淋

简易方叶氏治血淋方：

阿胶二两，熬炒 木猪苓 赤茯苓 滑石 泽泻 车前子

右咬咀，每服三钱，水一盏，煎七分，

五更时服。

澹寮方五淋散²：治膀胱有热，水道不通，淋沥不宜，脐腹急痛，或尿如豆汁，便如沙石，淋膏尿血，并宜服之。

¹ 五苓散：方见本书卷二十五诸暑门一。

² 澹寮方五淋散：方内赤芍药无药量。本卷引澹寮方五淋散此药剂量为半斤。

山茵陈二两，去根 淡竹叶四两 木通去节 滑石 赤茯苓 去皮。各半斤 甘草炙，六两 山 梔子仁炒，十四两 赤芍药

右咬咀，每服三钱，水一盞，煎服。一方加当归，除木通、滑石。袖珍方同。

徐同知秘方： 治血淋，诸热淋疾。

山茵陈 淡竹叶 山梔子 滑石 甘草 木通 猪苓 瞿麦各半两

右为铤，每服五钱，水一盞半，灯心少许，同煎，去滓，空心服。如大便秘涩，加大黄两半，同煎。袖珍方同。

袖 珍 方

诸 淋

治小便不通。右用小刺树，其树身叶俱刺，搗细，调酒下，便通。

蒲黄汤： 治心肾有热，小便不通。

赤茯苓 木通 车前子 桑白皮^① 荆芥 灯心 赤芍药 甘草^② 蒲黄生 滑石 右各等分为末，每服二钱，葱白、紫苏煎汤下，食前服。

葵子散： 治小便不通。

葵子 茯苓^③

右等分^④，水二盞，煎至一盞，去渣，温服，食前。

治卒淋痛。

益元散三分^⑤ 加茴香微炒，一钱

右末，水二盞，煎至一盞，去渣，食前作一服。神效名方右为细末，水煎服之。

海金沙散^⑥： 治小便淋沥，及下焦湿热，气不施化，或五种淋疾，癃闭不通。

海金沙一两 通草各五分 杏仁去皮尖，炒，一两

右咬咀，每服一两，灯心二十茎，水二盞，煎至一盞，去渣，温服，食前。

郁金黄连丸： 治心火炎上，肾水不升，致使水火不得相济，故火独炎上，水流下淋，膀胱受心火所炽而浮，囊中积热，或癃闭不通，或遗泄不禁，或白浊如泔水，或膏淋如浓，或如梔子汁，或如沙石米粒，或如粉糊相侣^⑦者，俱热证，此药悉皆治之。

郁金 黄连各一两 黄芩 琥珀研 大黄 酒浸。各二两 滑石 白茯苓各四两 黑牵牛 炒取

末，三^⑧两

右为末，水丸桐子大，每服五十丸，沸汤下，空心服。如用消导饮食，降心火，可加沉香五钱。

治腹胀小便不通。

右瓜^⑨□不以多少，焙乾末，每服三^⑩钱，酒米饮调，频服，以通为度。

治小儿大人尿血。

川升麻一两半

右咬咀，水二盞，煎至一盞，去渣，食前，通口服。经验良方水一升煎五合，接续服。

宣气散： 治小便不通，脐腹急痛。

甘草 木通各三钱 梔子二钱 葵子 滑石 各一钱

右末，半钱，灯心汤下，食前。

木通散： 治小便不通，小腹痛不可忍。

木通 滑石各一两 黑藁^⑪半两

右咬咀^⑫，灯心十茎，葱白一茎煎，食前服。

八珍汤： 治大人小儿小便涩，去潮热。

① 皮：袖珍方此下注有“炒”字。

② 草：袖珍方此下注有“微炒”二字。

③ 苓：袖珍方此下有“去皮”二字。

④ 分：袖珍方此下有“咬咀，每服四钱”六字。

⑤ 分：袖珍方作“钱”。

⑥ 海金沙散：袖珍方此方中尚有“木通 瞿麦 滑石各半两。”且方中海金沙、通草剂量均为“半两”，杏仁为“一升”。

⑦ 侶：袖珍方作“似”。

⑧ 三：袖珍方作“二”。

⑨ 瓜：此下脱字，袖珍方作“葵”。

⑩ 三：袖珍方作“一”。

⑪ 黑藁：袖珍方作“黑牵牛头末”。

⑫ 咀：袖珍方此下有“每服一钱，水半盞”七字。

大黄 木通^① 滑石 粉草 瞿麦 山
梔子 黄芩 荆芥

右各等分为末，每服一钱，薄荷汤调下，
小儿减服，食前。

永类铃方

杂病淋闭

选奇血淋小便秘，茎中痛欲死。牛膝煎
汤椎破，每两水一碗，煎一盏，日五服，神
效。或调下硝石一钱，空心。

经验小便出血。燕窠草撒去泥，烧草存
性，作末，汤调。经验良方白汤调服。

又当归、白芷等分作末，温米饮调二钱。
经验良方同。槟榔一个，磨，麦门冬煎汤浸热下。
经验良方磨一盏，汤热服之。

尿血如注，小腹痛。江茶笼内箬叶烧灰，
入麝香少许，米饮调。经验良方同。

治砂石淋，痛不可忍。九肋鳖甲不，
经验良方、急救仙方、卫生易简方一个。酥炙脆，作末酒
调，良方、仙方、易简方酒调服一匙。以效为度。

治尿血，并五淋砂石疼痛不可忍。用人
参、黄芪各一两，百合半两，蒸飞罗面一两
为末，煎白茆根汤调，并治咳血。

又方：川牛膝一两，经验良方去芦。水煎
服效。良方水一碗，煎半碗，顿服之，以愈为度。

又有淋而出血片，痛甚，空心盐汤下鸡
苏丸收效，用此亦有理。

直指云：水道不行，其本在肾，合用牵牛、
泽泻；其末在肺，合用葶苈、桑皮，二者得
兼，必然中病，其间更以木通、滑石佐之，
又能透达，虽然大小二便，脉络相贯。人有多
日小便不通，但用神保丸、北亭丸辈，大泻
数行，小肠自利。

沙淋凝脂而易散，石淋结块而难消，攻
疗石淋，当以枳壳散空心吞服好来复丹为妙，
但恐太阴玄精不得真者，服之关络开通，大
便通泄，石块自小便出。

肾与膀胱为水府，泄于小肠，应于心，
水火既济，尤关于心，若详于肾，略于心，
亦不可也。

经验良方

诸淋

车前子散：治诸淋闭涩不通。大抵诸
淋，由肾与膀胱热也。肾与膀胱为表里，俱
属于水，水入小肠，下脬中，行于阴，为小
便也。肾气下通于阴，水液之道路，膀胱为
津液之府，津液内溢而流于肾，水道不通，
停积于脬，肾热而气涩，故水道不利，小便
淋涩，故谓之淋，其状小便数而出少，小腹
引脐急痛。又有石淋、气淋、血淋，形证殊
异，主疗不同，今以一方治之。

车前子 滑石各一两

右为末，米饮调下半钱，食前，日三服。

葵子散：治肾为热所乘，热结则成石

淋，水茎中痛，尿不能出，引膀胱裹急，痛
甚则闷绝也，小便中出石。

冬葵子 滑石各三两

右为末，熟水调下半钱。

如胜散：治砂淋。

马蔺花 麦门冬去心 苦苧苈炒 白茅根
车前子 檀香 连翘 甜苧苈炒

右各等分为末，每服四钱，水煎服。如
渴者，加黄芩煎，临熟入烧盐少许。

麝香散：治肠脏风，大小便出血，淋
涩疼痛，妇人血崩。

蚕退纸烧存性 晚蚕沙拣去土 蜚黄烧存性 白

① 通：袖珍方此下注有“去皮”二字。

僵蚕 炒去丝

右等分为末，每服二钱，入麝香少许，用饭饮调下。粪前红者，食前服，如粪后红者，食后服。血崩涩淋等，不拘时，日三服。热淋止用蚕退纸烧灰一味存性，研末，饭饮下。

利水散： 治淋，各证随用后汤次下

山梔子 白药子 滑石 吴氏集验方等分 木

通 各等分 集验方如半

右为末，每服一钱。血淋酸浆水甘草煎汤下；石淋灯心汤下；砂淋木通汤下；冷淋新汲水下。

灵苗汤： 治砂淋。右以瓦松，即屋上无根种草是也，捣细浓煎汤，乘热熏洗小腹，约两时辰，即通。 吴氏集验方同。

锈刀散： 治一切淋涩，服药未效者。右生锈刀一口，多年者最佳，用石一块，磨以盆内，碗盛水磨之澄清，每服半盏，或一盏，不拘时候服。

治热淋。右用大田螺十五个，以净水养，待螺口中出泥，澄去上面清水，以底下浓泥入腻粉半钱，调涂脐上，尿立通，将所养由①螺，便放长江②，如留田螺或杀，其病不效。

治血淋。山梔子不见火，细末，加滑石，葱汤调下。

治渴膏淋。

瓜蒌根 宣连 麦门冬 去心。各一两

右为细末，别以麦门冬去心一两，重熬成膏，和匀前药，丸如梧桐子大，三四十丸，煎小麦汤下，空心，日四服。

朴硝散： 治五淋。

朴硝 海金沙 皂角 烧存性

右三味，各等分为细末，沙糖井花水调下。

七宝散： 治久患砂石淋，疼痛不可忍，此药亲试累验。

柏部 拣净 琥珀 没药 明乳香 蒲黄 微妙 桃胶 郁李仁 汤浸去皮，研如面油，入面少许，搜成，乾时滴水为和成饼子，火上焙乾炙黄色。以上七品各等分

右各研为细末如粉面，别以胡桃一个烧存性细研为末，每服时先抄胡桃灰一钱，空心温酒调服，约一时辰久，却抄前药一钱，亦温酒调下，夜卧再一服，永除病根。

治淋涩：

黄连 赤芍药 陈皮 地骨皮

右为粗末，等分，水煎四钱，温服，量大小服。

榆白皮散： 治诸淋，水道涩痛。

榆白皮半两 瞿麦 甘草 各七钱半

右为细末，热水调下半钱，如血淋，加蒲黄，热汤服。

通滑散： 治热极小便赤涩不通，水道中痛，尿即号啼。

滑石一两 木通草七钱半 冬葵子 赤茯苓 车前子 黄芩 各半两

右为细末，食前，温熟水调下一钱或半钱。

王尚书神效方： 治血淋。

海螵蛸 生乾地黄 赤茯苓 等分

右为末，每服一钱，煎柏叶、车前草汤调下。

六味汤： 治男子惊滞疼痛砂淋，或小便出血。

破故纸 水浸半日，焙乾，四两 川楝子 微妙，四两，净肉 舶上茴香 酒浸半日，焙乾，四两 南木香 一两 沉香 一钱 麝香 二字，别研

右为末，每服三钱，青盐沸汤调，空心服，其砂即下。

治男子血淋。用莲房烧存性，入麝香少许，每服二钱，空心，米饮调下。

又方： 茄蒂以火烟上熏乾为细末，每服三钱，温酒或盐汤调下，隔年者尤佳。或又治肠风脏毒，茄蒂烧灰存性为末，米饮下二钱，小儿服半钱。

治大人小儿冷淋，小便出不止。右用川椒子、北五味等分为末，酒任下二钱，空心，

① 由：普济方卷二百十四小便淋秘门作“田”。

② 江：普济方卷二百十四小便淋秘门此下有“去”字。

大小加减。

治血淋方，因虚损得之。右用生料平胃散，每服五钱重，加龙骨一钱重，同煎，空心服之，数服而愈。卫生易简方同。

如神散：治心脏有热乘于血，血渗小肠，故尿血也。

阿胶^{蛤粉炒}，二两 梔子 车前子 黄芩 甘草 各三钱半

右为细末，井花水调下半钱，加至一钱，日三服。

治小便出血。生地黄取汁半升，^{备预百要方}一升。生姜汁半合，百要方一合。相和服，未止再

服。

又方：牵牛子二两，半生半熟，为细末，每服二钱，姜汤调下，良久，热茶服。

又方：用乌豆、白柿、盐煎汤，调京墨末服。

葵子汤：治遇小便微痛渐难，欲出不出，痛不可忍。

赤茯苓^{一两} 葵子 石苇^{去毛} 泽泻^{各半两} 白术^{二钱半}

右为细末，每服三钱，水一盏，煎七分，温服。

施圆端效方

茯苓梔子散：治五淋，便血疼痛。^{加减方。}

白茯苓 山梔子 甘草^炙 当归^焙 白

芍药^{各半两}

右咬咀，每服三四钱，水一盏半，煎至七分，去滓，温服，食前。

急救仙方

治小便出血。以车前子根叶多取净洗，

取汁频服，可通五淋。

玉机微义

淋 闭

治淋涩之剂

金匱肾气丸^①：治肾虚小便淋涩，及妇人子淋。方见诸虚门。

钱氏导赤散^②：治心经蕴^③□□便赤涩，或成淋痛。方见伤寒门。

局方五淋散^④^{方见简易方。}本事火府丹^⑤^{方见得效方。}

济生小蓟饮子^⑥^{方见朱氏集验方。}琥珀散^⑦^{方见御药院方。}

按：以上诸方并血分药也。

局方八正散^⑧：治小便热淋涩痛。

清心莲子饮^⑨：治小便浊或涩。方并见

伤寒门。

立效散^⑩^{方见和剂局方。}济生地肤子散^⑪^{方见千金方。}

按：以上方又气中之血药也。

海金沙散^⑫^{方见御药院方。}

宝鉴茯苓琥珀汤：治小便数而欠，淋

① 金匱肾气丸：方见本书卷一百四十四诸虚门二。

② 导赤散：方见本书卷六十三伤寒门三十七。

③ 蕴：此下脱字，玉机微义作“热小”。

④ 五淋散：方见本卷引简易方。

⑤ 火府丹：方见本卷引得效方。

⑥ 小蓟饮子：方见本卷引朱氏集验方。

⑦ 琥珀散：方见本卷引御药院方。

⑧ 八正散：方见本书卷六十三伤寒门三十七。

⑨ 清心莲子饮：方见本书卷六十三伤寒门三十七。

⑩ 立效散：方见本卷引和剂局方。

⑪ 地肤子散：方见本书卷一百三十二诸淋门一。

⑫ 海金沙散：方见本卷引御药院方。

涩，脉沉缓，时时带数。

五苓散加琥珀^{半两} 滑石^{七分} 甘草^{三分}
右细末，每五钱，长流水煎服，食前。

按：以上并气分药也。

局方石苇散^① 方见本方。

按：此血中之气药也，与以上并治热之剂。

三因生附散^② 方见本方。

按：此治寒之剂也。

治癰闭之剂

东垣滋肾丸^③ 方见本方。

白花散： 治小便不通，膀胱蕴热。

朴硝

右末，每二钱，煎茴香汤调下，寿域神方同。
食前。

按：以上并血分药也。

清肺散： 治渴而小便闭，或黄或涩。

五苓散加琥珀^{半钱} 灯心^{一分} 木通^{七分} 通

草^{一分} 车前子^{炒，一分} 瞿麦^{半钱} 扁蓄^{七分}

右为细末，每五钱，水煎食前服，作汤亦可。

红林散： 治小便不通，止喘。

红林黍根^{二两} 扁蓄^{一两半} 灯草^{一百根三寸长}
右咬咀，每五钱，长流水煎服。

按：以上并气分药也。

黄芩清肺饮： 治肺燥而小便不通。

黄芩^{一钱} 栀子^{三个，打破}

右咬咀，长流水煎服，不利，加盐豉二十粒。

滋阴化气汤： 治因服热药过多，小便不利，诸药不效，或脐下闷痛难忍。

黄连 黄柏^{各炒} 甘草^{炙，等分}

右咬咀，每二钱，水煎食前服，如不通加知母。

按：此二方助阴药也。

运化玄枢

五月初五日，收葵子微炒，捣罗为末，

患淋疾者，食前，以温酒调服一钱，最验。

寿域神方

淋 部

治五淋用冬葵子，卫生易简方粹。淋汤服之妙。

一方： 生地黄、木通、甘草各等分，咬咀，每服三钱，水一盞，竹叶少许，煎六分，去滓，温服。卫生易简方同。

一方： 卫生易简方治下焦结热，小便淋闭作痛，有时尿血。甘草炙三两，瞿麦穗一两，山栀子炒半两，咬咀，每服五钱，水一盞，生姜三片，葱白三茎，灯心三十茎，煎至七分，去滓，温服。

治心经蕴热，小便赤少，及五淋涩痛。

木通、黄芩各一两，生地黄一两为末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服五十丸，木通煎汤，空心送下。

治小便不通。葵子、茯苓去皮各等分，咬咀，每服四钱，水二盞，煎至一盞，去滓服。

治膀胱有热，小便不通。用土狗儿一箇，烧灰为末，用好酒调服，立妙。生研，酒调服亦可。

① 石苇散：方见本卷引和剂局方。

② 生附散：方见本卷引三因方。

③ 滋肾丸：方见本卷引东垣试效方。

④ 二：玉机微义作“五”。

卫生易简方

诸 淋

治五淋。用石决明去粗皮甲，研细，如有软硬物淋，即添朽木细末，熟水调二钱匕服。

治血淋。用鲟鱼煮汁饮之良，其鲟多食令人少气、发疮、动风。与笋乾同吃，患瘫痪风，心痛，腰痛。小儿食，结癥瘕及嗽。

治石淋。用蝼蛄七枚，盐二两，同于新瓦上铺盖，焙乾研末，温酒调一钱匕，服之即愈。

又方：用猕猴桃并藤汁服。

治淋。用黄芩四两，袋贮之，水五升，煮三升，分三服。

治血淋、热淋。用酸浆草捣汁，入蜜同服。

治淋病热痛，并小便不利。用竹园萎晒乾为末，每服一二钱，空心食前，用蜜水调

服立效。

治沙石淋涩者。用琥珀二钱，研为细末，空心，浓煎葱白汤调服，无问诸般淋证，一二服立效。

又方：用黑豆一百二十粒，粉草二寸，锉，水煎，乘热入滑石末一钱，空心服。

治小便淋沥。用黄牛尾烧灰为末，每服半钱，水调下。

治血淋。用白梅烧灰存性为末，入麝香少许，酒糊丸如桐子大，熟水吞五十丸下。

治五淋。用榆白皮阴乾为末，每日旦晚以水五合，末三钱，调如膏服，亦治胸喘虚烦。

又方：用黄蜀葵花作末，每服一二钱，通草煎汤调下。

又方：用地肤子或茎叶五两，水四升，煮取二升半，分温三服。

金匱钩玄

淋皆属于热

解热利小便山梔之类。

老人亦有气虚，人参、白朮中带木通、山梔。

有死血亦作淋，牛膝膏；亦能损胃不食^①。

备预百要方

淋疾方

小便涩不通也。

热淋尿血茎中疼痛方：

车前草生捣取汁三合，生地黄汁三合，蜜三合，三味相和，微温，空心，分二服。

又蒲桃取汁五合，藕汁五合，生地黄汁五合，蜜五合，相和煎如稀饴，食前服三两，日二。

又生地黄蒸切，牛膝各一两，淳酒一斗七升渍之，每服五合，日二。

男女热淋血淋方：

雄赤小豆三合，体小为雄，慢火微炒。为末，每服二钱，葱白一茎煨铄，空心，温酒调下。

诸淋小便常不利，阴中痛方：

石苇、滑石、瞿麦、车前子、葵子各二两，捣筛，服方寸匕，日三。

又葵子五合，茯苓二两，水五升，煮取三升，分三服。

^① 牛膝膏亦能损胃不食。金匱钩玄作“以牛膝作膏，此证亦能损胃不食”。

又杨寄生阴乾细末酒服，桑寄生同前。

又独活末一升，淳酒服。

又葵子一升，生姜一斤，水五升，煮取二升服。

又杏仁十五枚，熬为末，酒服。

又秃笔烧灰服。

男女热淋方：

茅香浓煎服。

冷淋小肠不利，茎中痛方：

橡叶去脉，浓煎服。

石淋方：

砺石烧赤投酒，饮之。

又甌带灰，服之良。

气淋脐下痛方：

盐和醋，服之。

又尿血方：蒲黄一斤，以温酒服。二钱，日三，至一升。

又鬱金、葱白和煎服之。

又车前子叶，浓煎服之。

又水苏，煮汁服之。

又当归，酒煮服之。

又乱发、爪甲为灰，酒服之。

又大小蓟，取汁服之。

又滑石三两，通草一两，葵子一升，水六升，煮取一升半服，经验。

简 奇 方

淋沥诸般沙石者。

琥珀二钱，明者，细研

右为细末，空心，葱白浓煎汤调服，诸淋证并治。

导赤散：治大人小儿心经内虚，邪热

相乘，烦躁闷乱，传流下经，小便赤涩淋沥，脐下满痛，并血淋并治。

木通一钱 生乾地黄二钱 甘草七分 麦门冬去心，一钱 灯草十五茎

右每服水盞半，煎至七分，食前温服。

诸 淋 食 治

食 医 心 鉴

论七种淋病食治诸方

七淋者，石、气、膏、劳、热、血、冷等名为七淋也。石淋者，淋而出石，肾主水，水结而成石也；气淋者，肾虚，膀胱热气胀所为也；膏淋者，脂肪状如膏也；劳淋者，伤肾气而生热也；热淋者，二焦有热，气伤于肾，流入于胞而成也；血淋者，其状赤涩，热甚而生也；冷淋者，肾气虚弱，下焦受于寒气入胞，与正气交争，遂颤寒而成也；诸淋者，由肾虚而膀胱热也。膀胱津液之腑，

热则津液内溢而流于胞，水道不通，故水不上不下，停积于胞。肾虚则小便数，膀胱热则水下涩数而淋沥不宜也，其状小便出少而小腹急痛，谓之淋也。

治七淋小便涩少，茎中疼痛，宜食冬麻子粥方：

冬麻子一升捣，水研滤，取汁二升 米二合

右以冬麻子汁煮粥，著葱白熟煮食之。

治七淋小便涩少，茎中痛，宜吃葵菜粥方：

葵菜三斤 葱白一握 米三合

右煮葵，取浓汁，投米及葱煮熟，点少许浓豉汁调和，空心食之。

治七淋小便不通，闭妨，宜吃苏浆水粥方：

土苏一两 圣惠方一合 米三合 浆水三升

圣惠方二升

右以浆水煮作粥，下苏，适寒温食之。

治七淋，小腹结痛，小便不畅，宜吃榆白皮索饼方：

榆白皮二两，切 面四两

右以水一升，煎榆白皮汁三大合，去滓，漉面作索饼，于豉汁中熟煮，空心食之，更啖二两盏葱茶妙。圣惠方右以水一大盏半，煎榆皮取汁一盞，去滓，漉面作索饼熟煮，空心食之。寿亲养老书食治老人淋病，小便不通利，秘涩少痛。榆皮二两，切，用水三升，煮取一升半汁 白面六两 右搜面作之，于榆汁拌煮，下五味葱椒，空心食之，常三五服，极利水道。

治热淋小便出血，茎中疼痛，宜吃车前叶羹方：

车前叶一斤，切 葱白一握，切 米二合

右以相和，豉汁中煮作羹，空心食之。

圣惠方、神巧万全方、备预百要方同。

治尿血疹^①痛方：

车前叶生捣绞取汁，三合 生地黄汁，三合 蜜

二合

右相和微暖，空心，分为二服。

治热淋小便涩少，疹^②痛滴血，宜吃蒲桃煎方：

蒲桃绞取汁，五合 藕汁五合 生地黄汁五合

蜜五合 圣惠方五两

右相和，煎如稀饧，食前服三两合，日

再服。

治热淋小便涩痛，壮热腹肚气方：圣惠方

名冬瓜羹。

冬瓜一斤，治如食 葱白一握，切 冬麻仁一升，

以水研滤取汁 圣惠方半升，以水二大盏，绞取汁

右以冬麻子汁煮作羹，空腹食之。

治小便涩少疼痛，青头鸭羹方：

青头鸭一只，治如食 萝卜根 冬瓜 葱白

各四两 圣惠方以上三味细切

右如常法羹煮，盐醋圣惠方、神巧万全方著盐醋五味。调和，空心食，白煮亦佳。

治小便涩少，尿引茎中痛，青粱子米粥方：圣惠方治小便淋涩少痛。

青粱米圣惠方半升 葱白切。各一升 圣惠方半斤，

去须，切

右于豉汁中煮作粥食之。备预百要方同。

治小便涩少，尿闭闷，水牛肉羹方：

水牛肉一斤 冬瓜四两 葱白一握，切

右以豉汁中煮作羹，任著盐醋，空心食之。

治小便不通，淋沥闭痛，青小豆方：

青小豆半升 冬麻子一升，微妙 生姜一分，切

白米半升

右以水二升，研滤麻子取汁，并投姜豆煮粥，空心食之。

治小便涩少，通淋沥痛，又青小豆粥方：

青小豆一升 通草四两，锉 小麦一升

右以水四升，煎通草取汁二升，去滓，

煮麦豆等作粥食之。备预百要方同。

治热淋，利小便，鳧葵粥方：

鳧葵二斤，水中杏菜是也 圣惠方一斤，切 米半升

右于豉汁中煮作粥，空心食之。

圣惠方

食治五淋诸方

夫五淋者，石淋、劳淋、血淋、气淋、膏淋是也。此皆由肾虚而膀胱热也。肾虚则

小便数，膀胱热则水下涩，数涩则淋沥不宣，故谓之淋也，宜以食治之。

① 疹：食医心鉴作“渗”。

② 疹：食医心鉴作“渗”。

治五淋小便涩少疼痛，宜吃冬麻子粥方：

冬麻子二合 葵子一合 米三合

右研二味，以水二大盏，淘绞取汁，和米煮粥，浑著葱白，熟煮食之。

又方：

葵菜一升^① 粳米二合 葱白一握，去须，切

右以水煮葵菜令熟，入米及葱煮^②，少许浓生姜汁，搅令匀，空腹食之。

治小便出血疼痛，宜吃生地黄粥方：

生地黄汁三合 神巧万全方二合 蜜二合 米一合

车前叶取汁三合

右先以水一大盏半，煮成粥，次入诸药

汁及蜜，更煎三两沸，分为二服。

治小便不通淋沥，宜服青小豆方：

青小豆半合 冬麻子三合，捣碎以水二升淘，绞取汁 陈橘皮一分^③，末

右以冬麻子汁煮橘皮及豆，令熟食之。

治小便赤涩，脐下急痛，葱粥方：

葱白十茎，去须，切 黄牛乳二合 粳米三合

右先以乳炒葱令熟，即入米水，依寻常煮粥，食之。

又方：

右取牛犊蹄煮熟热吃，甚利小便。

必用全书

食治诸淋方

青豆方： 治老人淋，烦热，小便茎中痛，涩少，不快利。

青豆二升 橘皮二两 麻子汁一升

右煮豆，临熟，即下麻子汁，空心，渐食之，并服其汁皆验。必用之书、寿亲养老书同。

小麦汤方： 治老人五淋久不止，身体壮热，小便满闷。

右以小麦一升，通草二两，水三升，至熟去滓，渐渐食之，须臾即差。必用之书、寿亲养老书同。

苏蜜煎方： 治老人淋病，小便长涩不利，痛闷极。

藕汁五合 白蜜五合 生地黄汁一升

右相和，微火煎之，令如汤，空心含半匙，渐渐下汁，食了亦服，忌热物。必用之书、寿亲养老书忌热食炙肉。

苏粥方： 治老人五淋燥痛，小便不多，秘涩不通。

青粱米四合，净淘 土苏二两 浆水二升

右煮作粥，临熟下苏搅之，空心食之，日一服，尤佳。必用之书、寿亲养老书同。

车前子饮： 治老人淋病，小便下血，身体热盛。

车前子五合，绵裹，水煮，取汁 青粱米四合，淘研

右煮煎汁作饮，空心食之，常服亦明目，去热毒。必用之书、寿亲养老书同。

寿亲养老书

食治诸淋方

食治老人五淋，小便涩痛，常频不利，烦热，麻子粥方：

麻子五合，熬研，水滤取汁 青粱米四合，淘之

右以麻子汁煮作粥，空心渐食之，一日二服，常益佳。

食治老人五淋病，身体烦热，小便痛不利，浆水饮：

浆水三升，酸美者 青粱米三合，研

右煮作饮，空心，渐饮之，日二三服，

① 升：太平圣惠方作“斤”，此下并有“切”字。

② 煮：太平圣惠方此下有“熟，入”二字。

③ 分：太平圣惠方作“合”。

亦宣利效。

食治老人淋，小便秘涩，烦热燥痛，四肢寒栗，葵菜羹方：

葵菜四两，切 青粱米三合，研 葱白一握

右煮作羹，下五味椒酱，空心食之，极治小便不通。

食治老人五淋秘涩，小便禁痛，膈闷不利，蒲桃浆方：

蒲桃汁一升 白蜜三合 藕汁一升

右相和，微火温三沸即止，空心服五合，食后服五合，常以服之，殊效。

卫生易简方

诸 淋

治热淋，用赤小豆三合，慢火炒熟为末，煨葱一茎，细切，暖酒调二钱匕服。

治石淋用胡桃肉一升，细米煮浆粥一升

相和，顿服即差。

治小便赤少，茎中涩痛。用冬麻子一升，水一升，研滤取汁，和米三合煮粥，著葱椒姜豉，空心服。

备预百要方

血淋方：

葵子、葱白、粳米、生姜汁合作粥，常食之，兼治热淋尿血。

诸淋小便常不利，阴中痛方：

糯米作饼食之。

小便涩痛方：

冬瓜一斤治如食，葱白一握，切，冬麻

仁一升，水研取汁，以麻子汁煮作羹，空心食之。

又青粱米、葱白切，各一升，豉汁煮粥，食之。

又青小豆一升，通草四两銼，小麦一升，水四升，煎通草取二升，去滓，煮麦豆等作粥，食之。

诸 淋 禁 忌

千 金 月 令

桃食后浴作热淋。

诸淋针灸

千金方

淋病

灸侠玉泉相去一寸半，三十壮。

劳淋灸足太阴百壮，在内踝上三寸三报之。

肘后方

淋病

葛氏卒患淋方：

灸大指足前节上，十壮，良。

经验方治小便淋涩或有血。以赤根萎葱近根截一寸许，安脐中，上以艾灸七壮。

卫生宝鉴

治小便淋涩不通。用食盐不以多少，炒艾炷如筋头大。热放温，填脐中，却以艾灸七壮，小便自出。

诸淋导引

巢氏病源

诸淋候

养生方导引法云：偃卧，令两足布膝头邪踵置鸠，口内气，振腹，鼻出气，去淋数小便。

又云：蹲踞高一尺许，以两手从外屈膝内入，至足趺上，急手握足五指，极力一通，令内曲八，利腰髋治淋。

石淋候

养生方导引法云：偃卧，令两足膝头，

邪踵置鸠，口内气，振腹，鼻出气，去石淋茎中痛。

气淋候

养生方导引法云：以两足踵布膝，除癢。

又云：偃卧，令两足布膝头，取踵置尻下，以口内气，腹胀自极，以鼻出气七息，除气癢，数小便，茎中痛，阴以下湿，小腹痛，膝不随也。

赤白浊门一 附梦泄遗精

直指方

漏浊方论

精之主宰在心，精之藏制在肾，凡人酒色无度，思虑过情，心肾气虚，不能管摄，往往小便频数，漏浊之所由生也。因小便而出者，曰尿精；因见闻而出者，曰漏精；心不足而挟热者，为赤浊；心不足而肾冷者，为白浊；阴不升，阳不降，上下乖睽，是以有清浊不分之证。药法品量，条列于下，要必体认之精而后发用之审欤。外此又有脾精不禁，小便漏浊，淋漓不止，手足力乏，腰背酸疼，盍用苍术等剂以敛脾精，敛脾谓何？精生于谷也。

梦泄方论

邪客于阴，神不守舍，故心有所感，梦而后泄也。其候有三：年少气盛，鰥旷矜持，强制情欲，不自觉知，此泄如瓶之满而溢者也，人或有之，是为无病，勿药可矣。心家气虚，不能主宰，或心受热，阳气不收，此泄如瓶之侧而出者也，人多有之，其病犹轻，合用和平之剂。脏腑积弱，真元久亏，心不摄念，肾不摄精，此泄如瓶之罅而漏者也，人少有之，其病最重，须当大作补汤。或谓梦泄尤甚于房劳，此世俗习闻其说也，独不观证候之有重轻乎？外此又有一辈，神气消磨，怪异横生，风邪乘其虚，鬼气干其正，往往与妖魅交通，是又厄运之不可晓者也，法药相助，诚哉是言。

严氏济生方

白浊赤浊论治

素问云：夫精者身之本也。盖五藏六腑，皆有精，肾为都会，关司之所，听命于心，人能法道清静，精气内持，火来坎户，水到离扃，阴平阳神^①，精元密固矣。若夫思虑不节，嗜欲过度，遂使水火不交，精元失守，由是为赤浊白浊之患焉。赤浊者，心虚有热也，多因思虑而得之；白浊者，肾虚有寒也，过于嗜欲而得之，其状漩而如油，光彩不定，

漩脚澄下，凝如膏糊，皆思虑嗜欲之所致耳。各分受病之由，施以治法，使坎离既济，阴阳协和，然后火不上炎而神自清，水不下渗而精自固，安有赤浊白浊之患哉？虽然，思虑过度，不特伤心，亦能病脾，脾生虚热而肾不足，故土邪干水，亦令人便下浑浊。史载之云：夏则土燥而水浊，冬则土坚而水清，医多峻补，则疾愈甚，若以中和之药疗之，水火既济，脾土自坚，其流清矣。

^① 神：济生方作“秘”。

严氏济生续方

遗精白浊评治

遗精白浊二证，脉息多涩，伤精脉也。医经曰：男子二八肾气盛，天癸至，天癸者精也，精者，身之本也。肾藏精，藏精者不可伤，皆由不善卫生，喜怒劳逸，忧愁思虑，嗜欲过度，起居不常，遂致心火炎上而不息，肾水散漫而无归，上下不得交养，心肾受病。心受病者，令人遗精白浊，肾受病者，亦令

人遗精白浊，此皆心肾不交，关键不牢之所致尔。肾病者当禁固之，心病者当安宁之。更有少壮之人，情动于中，所愿不得，意淫于外，而有是证者，施治之法，不宜秘固，秘固则愈甚，惟当以后方猪苓丸主之。盖半夏有利性，猪苓导肾水，导气使通之意也，许学士详言之矣。但虚损精滑之人，已却不宜服此药，所增之方，并载于后，临病之际，更宜加审焉。

管见大全良方

虚惫白浊遗精证治

小便白浊，梦泄遗精，虚惫精滑不固者，可与平补镇心丹、降心丹、十四友丸、定志

丸、威喜丸、大建中汤、四七汤吞青州白丸子。冷惫虚损甚，精冷不固者，与金锁正元丹。

澹寮方

便 浊

素问云：精者身之本也云云。冬则土坚而水清。详见严氏济生方。又一说便浊有二证，皆肾寒所致，一因思虑过度者，气鬱生涎，涎闭心经，火不下达，故肾水寒而便浊也；一因饮食减少，脾气虚弱，脾土不能制肾水，故肾水盛而寒则便浊也。要之思虑则固能病脾，嗜欲则真气耗而亦减食，故治法宜其有补肾不如补脾之说也。

方书言梦泄皆肾虚，但服补肾药，然未尝有验。盖尝论此疾有三证：一者至虚肾不能摄精，心不能摄念，或梦而泄，或不梦而泄，此候最重，须大服补药，然人病此者甚少，其余皆是心虚及心热，因心有所感，故

梦而泄，此候差轻，人之患者多，但服茯苓散自差。又有少年气盛，及鰥夫道人强制情欲，因念而泄，此亦当清心。摄生家多言梦遗甚于房劳，此殆不然。尝验之，人有病天行未复，而犯房劳者多死，至于梦遗未尝致困，此宛然可知，但梦遗自有轻重耳。沈氏良方。有人梦遗精，初有所见，后来虽梦中无所见，日夜不拘，常自漏泄，作心气不足，服心疾药无验，作肾气虚，服补肾药亦无验，医问患者觉脑冷否？应之曰：只为脑冷。服驱寒散遂安。盖脑者诸阳之会，精髓之海，冷则精髓不固，是以遗漏也。有此疾者，先去脑中风冷，脑气冲和，兼服益心肾药，无不愈者。医余。

永类铃方^①

赤白浊

五脏六腑皆有精，肾为都会之所，听命于心，水升火降，阴平阳秘，精元密固矣，此思虑嗜欲过度所致。赤浊者，心虚有热，思虑得之；白浊者，肾虚有寒，嗜欲得之，其状漩面如油，光彩不定，漩脚澄如膏糊，治法能使火不炎上而神自清，水不下渗而精自固，为得其治。凡思虑不节，不特伤心，亦能病脾，脾生虚热而肾燥，土邪干水亦令便浊，不用峻补，只以平和药治之，水火既济，脾土自坚，其流清矣。

心虚热，赤浊，口乾，酒过，丹石毒。局方茯兔丸、集成霏苓散、仁斋莲子六一汤。有热，局方导赤散、清心莲子饮、济生瑞莲丸。

心虚，思虑过，异梦，局方黄芪六一汤；少年情欲不遂，本事朱苓丸；心经伏暑，秘传霏苓汤、仁斋莲子六一汤、人参灵砂煎、

猪心宁志膏、酸枣仁汤加龙骨，又灵砂、茯苓、益智为末，糊丸，枣汤下。意伤脾，济生羊脰灰丸。

惊恐，或有汗。简易心肾丸、定心汤、镇心爽神汤、酸枣仁汤、威喜丸、十四友丸；病后，温胆汤。方见怔忡门。

肾虚，面黑脊痛，溺如油，小便多。三因益智汤；三焦虚寒，安中散、局方茯兔丸、经验螭蛸散、济生固精丸、芡实丸、杨氏葶藶分清饮、百一选固真丹、澹寮五子丸、仁斋炼盐散；出髓条，经验酸枣白术汤、玉锁丹、灵砂震灵丹、三仙丹，灵砂、钟乳、茯苓、山药糊丸，盐汤下。

妇人白浊，血海虚，凝寒为白，养气丹、震灵丹。

又用百草霜一钱，入椒末沙盐少许，猪肝一片，三指大，批开，入上药，纸裹慢火煨熟，细嚼，以浊酒空心下，食后服酸枣仁汤。

助道方

治遗精赤白浊

白浊遗精最损人，赤苓益智煮乌沉，更能加入苓和智，奇效何忧岁月深。

白浊之病，皆因心气不足之所致也。每用局方小乌沉汤一贴，益智二十枚，茯苓一钱，水二大盏，生姜五片，煎取八分，去滓，空心食前，日进二服，甚妙。

是斋医方

赤白浊

治小便白浊，葛丞相传。

吴茱萸 不以多少，拣净

右用大萝卜切下盖子，剝作罐子，以茱萸填满，用水线扎定，饭甑上蒸，以萝卜烂熟为度，取出，将茱萸焙乾为细末，却以烂

萝卜和丸，如梧桐子大，空心，盐汤米饮任下三五十丸。

治小便白浊金锁丹： 华官使方。

真山茱萸 红肥者，不以多少

右以大萝卜切下青蒂，剝作瓮儿，以茱

^① 永类铃方：此下部分原文系表格，为了便于阅读，依本书体例，特改为文字。

萸实盛，却用蒂盖竹丁扎定，于饭内蒸萝卜软烂为度，取出，不用萝卜，以茱萸晒干为

末，面糊为丸，如梧桐子大，每服三四十粒，空心食前，温酒盐汤下。

琐 碎 录

治白浊方：

百药不能治者，用没药一钱，细研为末，酒调，临卧服，食核桃穰一枚，次夜只食核桃穰一枚，一月而止，大有验。

又方：治白浊，俞山人镇心丹，食前以温酒下二十丸，妙甚。

遗精方：

凡梦中泄者，以苦椎嚼唤则愈。

又方：梦泄白浊者，平胃散煎熟，入少龙骨末，空心服。

又方：莲肉去心并白，茯苓等分为末，白汤调，空心服。事林广记同。

又方：只服驻景丸，大效。

直 指 方

漏 浊 附梦泄

漏浊证治

约精丸：治小便中泄精不止。

白龙骨二两，研细 新韭子冬霜后采者一斤，好酒浸一宿，次日捣细

右末酒调，糯米为糊丸，桐子大，每服三十丸，空心盐汤下。

莲子六一汤：治心热赤浊。

石莲肉连心，用六两 甘草炙，一两

右末，每服二钱，食后灯心一小撮，煎汤调下。医方大成、集成、袖珍方、永类铃方、卫生易简方同。

清心莲子饮：治心中客热烦躁，赤浊肥脂。

石莲肉 白茯苓各一两 益智仁 远志水浸取肉，姜制炒 麦门冬去心 人参各半两 石菖蒲 车前子 白术 泽泻 甘草微炙，各一分

右锉散，每服三钱，添灯心一握煎服，有热加薄荷。

辰砂妙香散^①方见黄疸门。 蜡苓丸^②方见消渴门。治小便赤浊，又五苓散^③方见水肿门。可夹和辰砂妙香散，每服一钱，用灯心并去心麦门冬煎汤调下，男女通用。

鸡清丸：便浊通用。

圆白半夏生

右为末，用鸡子清丸桐子大，稍乾，以木猪苓末夹和，慢火同炒丸子裂为度，留木猪苓末养药，磁器密收，每三十丸，食前，白茯苓煎汤下，或用盐汤。

宁志膏^④：调平心气，赤白浊通用方。方见心腹痛门。

十四友丸^⑤：治心虚便浊。方见惊悸门。

妙应丸：赤白浊通用。

真龙骨 辰砂 厚牡蛎以腐草鞋重包锤定，火煅，并研细 石菖蒲各二钱半 白茯苓 益智仁 石莲肉 缩砂仁各三钱半 川练子蒸去皮，取肉焙 桑螵蛸瓦上焙 兔丝子酒浸一宿，焙干。各半两

右末，以山药碎炒末为糊丸，桐子大，每五十丸，日间煎人参、酸枣仁汤下，临卧，梗米汤下。

远志丸：治心气不足，遗精白浊。

远志水浸取肉，姜淹焙乾 山药炒熟 地黄洗晒 天门冬去心 龙齿研细。各一两半 麦门冬去心 北五味子 车前子略炒 白茯苓 伏神去木 地

① 辰砂妙香散：方见本书卷一百三十二黄疸门二。

② 蜡苓丸：方见本书卷一百二十五消渴门二。

③ 五苓散：方见本书卷八十八诸气门三。

④ 宁志膏：方见本书卷九十三心腹痛门二引医方大成。

⑤ 十四友丸：方见本书卷九十三心腹痛门二引医方大成。

骨皮 各一两二钱半 辣桂 六钱一字

右末，炼蜜丸桐子大，每五十丸，食前，梗米汤下。

伏兔丹^①：赤白浊通用。方见消渴门。赤浊灯心煎汤下，白浊白茯苓煎汤下。

平补丸^②：治肾虚心热，小便急而数，涩而沥，如水窠欲渗之状，又且油浊，方见消渴门。兼用辰砂妙香散^③佐之。方见黄疸门。

牡蛎丸：治精气不禁，白浊梦遗。

圆白半夏一两，汤洗十次，每个作两片，以木猪苓去皮，二两，为粗末，同半夏慢火炒黄，放地出火毒一宿

右不用木猪苓，入煅过牡蛎粉一两同末，以山药糊丸，桐子大，留木猪苓养药，磁器密收，每三十丸，茯苓煎汤下。

金樱子丸：治诸虚漏精白浊。

真龙骨 厚牡蛎煨 桑螵蛸 各一两

右以雄黑豆一盞，淘湿，将前三件置豆上蒸半日，去豆焙，三件为末，入白茯苓一两末，金樱子四十九枚，去刺并穰蒂，洗净，捶碎，磁器内入水一盞，煮浓汁滤清，调茯苓末为糊丸，桐子大，每三十丸，食前，用益智五枚，连壳捶碎，北五味子十粒，缩砂仁三箇，煎汤下。

小兔丝子丸^④：用北五味子煎汤下，治诸虚白浊。方见黄疸门。

桑螵蛸散：治心肾不和，小便白浊，或如米泔，或为梦泄。

桑螵蛸 蒸过略焙 远志 水浸取肉，姜汁和焙 石菖蒲 人参 白茯苓 当归 龙骨 别研 鳖甲 醋炙黄。各半两 甘草炙，二钱

右为末，每服二钱，人参茯苓煎汤调下，夜卧服。

生料四君子汤^⑤方见黄疸门。生料五苓散^⑥方见水肿门。二药夹和，每服二钱，用灯心一撮，同煎服，治小便白浊。

龙齿补心汤：治诸虚不足，虚热潮来，心神惊惕，睡卧不宁，小便油浊。

龙齿煨，别研 人参 当归 酒浸一宿，焙 熟地黄洗，焙 北梗焙 酸枣仁炒 白茯苓 白

茯神 去木 远志 水浸取肉，姜汁淹焙 枳壳 去穰，麸炒 麦门冬 去心 半夏曲 白术 甘草炙。各半两 肉桂 二钱半 绵黄耆 七钱半，蜜炙

右粗末，每服三盞，水盞半，姜五片，梗米一小撮，同煎，不时服，临卧服。

炼盐方：治漏精白浊。寿域神方思虑太过，心肾虚损，真阳不固，溺有馀沥，小便白浊，梦寐频泄。

雪白盐入磁瓶内筑十分实，以瓦盖顶，黄泥涂封，火煨一日，取出，顿阴地上一夜，密器收 白茯苓 山药炒。各一两

右为末，入盐永类铃方入前盐。一两，研和，用沸汤浸枣取肉研，夹炼蜜再研，为丸桐子大，每服三十丸，空心枣汤下。医方大成、集成、袖珍方、南北经验方、卫生易简方同。盖欲甘以济咸，脾肾两得也。

山药丸：

乾山药二两 北五味子 苁蓉 酒浸，焙。各四两 兔丝子 酒浸软，研焙，三两 牛膝 酒浸，焙 泽泻 熟地黄洗 山茱萸 茯神 去木 巴戟 去心 赤石脂 各一两 杜仲 锉，姜汁淹炒，一两

右末，炼蜜丸桐子大，常服三十丸，盐汤下。

安肾丸^⑦方见水肿门。白丸子^⑧方见身体门。山药丸方见前。三药夹和，每服七十丸，食前，煎双和汤^⑨送下，方见诸虚门。治虚劳羸瘦，浮臃白浊。

还少丹^⑩：治心肾俱虚，漏精白浊。方见诸虚门。

① 伏兔丹：本书消渴门无此方，查仁斋直指附遗方论本方的组成为“兔丝子浸浸三宿，水淘，砂盆研细，捏饼焙干，一十两 北五味子七两 白茯苓五两 石莲肉三两 右末山药末六两为糊，搜和，捣三百杵，丸如桐子大，每五十丸，食前，米汤下，神妙。”

② 平补丸：方见本书卷一百二十五消渴门二。

③ 辰砂妙香散：方见本书卷一百三十二黄疸门二。

④ 小兔丝子丸：方见本书卷一百二十五消渴二。

⑤ 四君子汤：方见本书卷一百三十二黄疸门二。

⑥ 生料五苓散：方见本书卷八十八诸气门三。

⑦ 安肾丸：方见本书卷一百二十八水肿门三。

⑧ 白丸子：方见本书卷八十三身体门。

⑨ 双和汤：方见本书卷一百四十八诸虚门六。

⑩ 还少丹：方见本书卷一百四十九诸虚门七。

鹿茸益精丸：治心虚肾冷，漏精白浊。

鹿茸 去皮，酥炙微黄 桑螵蛸 瓦上焙 肉苁蓉
当归 巴戟 去心 兔丝子 酒浸软，研 杜仲 截碎，姜
汁淹，炒断丝 川练子 蒸，去皮取肉，焙 益智仁 禹
馀粮 煨红醋淬，以碎为度。各三分 韭子 微炒 故纸 炒
山茱萸 赤石脂 龙骨 别研。各二分 滴乳香
一分

右细末，酒调糯米糊丸桐子大，每七十丸，食前，白茯苓煎汤下。

家韭子丸：治阳气衰败，白浊遗精。

家韭子 六两，炒 鹿茸 四两，酥炙 苁蓉 酒浸，焙
牛膝 熟地黄 洗晒 当归 各二两 巴戟 去心 兔
丝子 酒浸研焙。各一两 杜仲 锉，姜淹炒 石斛 桂心
乾姜 生。各一两

右末，酒调糯米为糊丸桐子大，每服七十丸，空心，盐汤下，亦治胞冷遗尿。

震灵丹^①：治肾经虚惫，漏浊不止。

方见泄泻门。用二陈汤^②加白茯苓送下。方见诸症门。

白丸子^③：治阴阳不调，清浊相干，小便浑浊。方见身体门。用茯苓煎汤下。

分清饮：治思虑过度，清浊相干，小便白浊。简易方此下云：不宜亟补，唯此药能分利之。

益智仁 一两，醋浸一宿 简易方两日 川萆薢 石
菖蒲 去毛 简易方去皮毛 天台乌药 白茯苓 各一两
简易方去皮 甘草 四钱

右为末，每二钱，盐少许，简易方一捻。同煎，食前服。简易方又云：家藏方无茯苓、甘草，只四味等分，名萆薢分清散

苍术难名丹：治元阳气衰，脾精不禁，漏浊淋漓，腰痛力疲。

苍术 杵去粗皮一斤，米泔浸一日夜，焙乾 舶上茴
香 炒 川练子 蒸，去皮取肉，焙乾。各三两 川乌 炮，
去皮脐 故纸 炒 白茯苓 龙骨 别研。各二两

右末，酒面糊丸桐子大，朱砂为衣，每服五十丸，空心，缩砂煎汤下，梗米汤下。得效方同。苍术收敛脾精。

梦泄证治

茯苓丸：治心虚梦泄。

白茯苓

右为末，每服四钱，梗米汤调下，间用温热水调下，空心，食前临卧，日三服。

莲子六一汤^④ 鸡清丸^⑤ 方并见前。辰砂妙香散^⑥ 方见黄疸门。治心热梦泄，并用灯心一握，煎汤下。

鹿角散：治脏腑久虚梦泄。

鹿角屑 鹿茸 去皮，酥炙。各一两 白茯苓 三分
人参 白茯神 桑螵蛸 蒸焙 芎藭 当归 故
纸 炒 龙骨 别研 新韭子 酒浸一宿，焙。各半两 柏子
仁 去壳 甘草 炙。各一分

右末，每服三钱半，姜五片，枣三枚，梗米百粒，食前煎服。

还少丹^⑦ 方见诸虚门。鹿茸益精丸^⑧ 家
韭子丸^⑨ 方并见前。大补虚损。梦遗用十补汤^⑩
送下，方见痢冷门。间用滴乳香末泡汤下。

震灵丹^⑪：封固下焦，治梦泄不止。方见泄泻门。空心，人参、北五味子煎汤下。

① 震灵丹：方见本书卷一百四十二泄泻门二。

② 二陈汤：方见本书卷一百二十二诸症门二。

③ 白丸子：方见本书卷八十三身体门。

④ 莲子六一汤：方见本卷本节。

⑤ 鸡清丸：方见本卷本节。

⑥ 辰砂妙香散：方见本书卷一百三十二黄疸门二。

⑦ 还少丹：方见本书卷一百四十九诸虚门七。

⑧ 鹿茸益精丸：方见本卷本节。

⑨ 家韭子丸：方见本卷本节。

⑩ 十补汤：痢冷门原书缺。仁斋直指附遗方论其组方为“人
参一分 白术 白茯苓 甘草炙 辣桂 黄芪蜜炙 当归 川芎
熟地黄 白芍药各半两 右锉散，每服三钱半，姜枣煎，空心食
前服。”

⑪ 震灵丹：方见本书卷一百四十二泄泻门二。

赤白浊门_二

朱氏集验方

便 浊

朱砂鹿茸丸：治小便白浊。李正道传。

龙齿七钱 鹿茸一两半，酒浸，炙 鹿角胶一两，
螺粉炒

右细末，用石菖蒲、远志锉碎浸酒，煮山药糊为丸，以朱砂为衣，如梧桐子大，用木香匀气散下三十丸；如无白浊，平补只用盐汤温酒，空心服。

锁精丸：治小便白浊。朱仁卿传。

破故纸炒 青盐各四两 白茯苓二两 得效方
加五倍子二两

右末，酒糊丸，空心，酒或盐汤下三十丸。

地黄丸：治白浊如神。田监簿传。 得

效方治心肾水火不济，或因酒色，遂至以甚，谓之土淫。盖脾有虚热，而肾不足，故土邪干水，先贤常言夏则土燥而水浊，冬则土坚而水清，此其理也。医者往往峻补，其疾反甚，此方中和补泻，兼之水火既济，而土自坚，其流清矣。

熟地黄九蒸，十两 兔丝子淘洗，酒浸，蒸 鹿角霜各五两 茯苓 柏子仁各三两 附子一两

右末，鹿角胶煮酒为丸，得效方煮糊丸，如梧子大。每服百十丸，盐酒任下。

远志丸：治小便赤浊如神。

远志去心，用甘草煮，半斤 茯神去木 益智仁各二两

右为末，酒糊丸，临卧枣汤下五十丸。

得效方同。梁国祐云有效。

严氏济生方

白 浊 赤 浊

瑞莲丸：治思虑伤心，便下赤浊。

白茯苓去皮 石莲肉炒，去心 龙骨生用 天门冬洗，去心 麦门冬洗，去心 远志洗，去心，甘草煮① 柏子仁炒，别研 当归去芦，酒浸 紫石英火煨七次，研令极细 酸枣仁炒，去壳 龙齿以上各一两 乳香半两，别研

右为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，朱砂为衣，每服七十丸，空心，温酒、枣汤任下。清家方、得效方、医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

固精丸：治嗜欲过度，劳伤肾经，精

元不固，梦遗白浊。

肉苁蓉酒浸，薄切，焙 阳起石火煨，研极细 鹿茸燎去毛，酥炙 韭子炒 龙骨生用 赤石脂火煨七次 清家方火煨通红 川巴戟捶，去心 白茯苓去皮 鹿角霜 附子炮，去皮脐。各等分

右为细末，酒糊为丸，如梧桐子大，每服七十丸，空心，盐酒盐汤任下。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

芡实丸②：治劳伤心肾，水火不交，漩面如油，光彩不定，漩脚澄下，凝如膏糊，频数无度，又治遗泄不禁之疾。得效方同。方见诸虚

① 洗去心甘草煮：济生方作“甘草水洗，去心”。

② 芡实丸：方见本书卷一百五十诸虚门八。

门。

羊胫炭^①丸：治思虑伤脾，脾不摄精，遂致白浊。寿域神方治思虑太过，心肾虚损，真阳不固，溺有余沥，小便白浊，梦寐频泄。

厚朴去皮取肉，略使姜汁制为细末^②，二两 羊胫炭火煨过通红，窖杀研如粉^③，一两

右二味，白水面糊为丸，如梧桐子大，每服百丸，空心，用米饮汤送下。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、卫生易简方同。

严氏济生续方

遗精白浊

三白丸：治遗精白浊，及滑泄盗汗。

龙骨生用，一两 牡蛎火煨，一两 鹿角霜二两 右为细末，酒煮面糊为丸，如梧桐子大，每服四十丸，空心食前，用盐汤送下。

分清散：治小便白浊，漩面如油，或小便频数。得效方通心气，补漏精，治小便余沥，并赤白浊。医方大成萆薢分清饮治真元不足，下焦虚寒，小便白浊，频数无度，漩面如油，光彩不定，漩脚澄下，凝如膏糊。寿域神方治思虑太过，心肾虚损，真阳不固，溺有余沥，小便白浊，梦寐频泄。

川萆薢 益智仁 天台乌药 石菖蒲各一两 得效方盐炒

右为细末，每服二钱，水一盏，入盐少许，煎至七分，午前及临卧温服。得效方右等分锉散，入盐少许煎，空心服。清家方同。大成右咬咀，每服四钱，水一盏，神方一盏半。入盐一捻，煎七分，食前温服。一方

加茯苓、甘草。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。卫生易简方云：一方加茯苓。经验良方治白浊，右用益智，主遗精虚漏，小便余沥；萆薢主阴痿失尿，补水脏益精；菖蒲通心气，止小便，治白浊。右等分，为细末，入盐煎服。

猪苓丸：治年壮气盛，情欲动中，所愿不得，意淫于外，梦遗白浊。经验良方治梦遗精。素问云：肾者，作强之官，技巧出焉。又曰：肾气藏精，能摄精气，以生育人伦也。或敛或散，皆主于肾，今肾气闭，则身之精血，无所管摄，故妄行而出不时也。

半夏一两 猪苓二两 医方大成、良方四两

右用半夏，锉如豆大，用猪苓为末，先将一半炒半夏黄色，不令焦，地上出火毒半日，取半夏为末，糊丸如梧桐子大，候乾，更用余猪苓末同炒微裂，入不油沙瓶中养之，每服四十丸，大成、卫生易简方四五十丸，良方三四十丸。空心，温酒盐汤送下。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方与大成同。如常服，于申未间冷酒下。得效方同。

得效方

漩 浊

心浊 瑞莲丸^④ 方见严氏济生方。

加味清心饮：治心中客热，烦躁，赤浊肥脂。

石莲肉 白茯苓各一两 益智仁 麦门冬 远志水浸取肉，姜制炒 人参各半两 石菖蒲 车前

子 白术 泽泻 甘草微炙。各二分

右锉散，每服三钱，灯心二十茎煎服。有热加薄荷少许。

宁志膏：治心脏亏虚，神志不守，恐

① 炭：济生方作“灰”。

② 略使姜汁制为细末：济生方作“姜汁炒”。

③ 窖杀研如粉：济生方作“存性”。

④ 瑞莲丸：方见本卷引严氏济生方。

怖赤浊，常多恍惚，易于健忘，睡卧不宁，梦涉危险，一切心疾，并皆治之。

人参去芦 酸枣仁微炒，去皮。各一两 辰砂研细，水飞，半两 乳香一分，以乳钵坐水盆中研

右为末，炼蜜丸，如弹子大，每服一丸，温酒化下，枣汤亦可，空心临卧服。

十四友丸：补诸虚不足，益血，收敛心气，治怔忡不宁，精神昏倦，睡卧不安，赤白浊甚。

柏子仁另研 远志去心 酸枣仁去壳，炒香 紫石英明亮者 熟乾地黄洗 川当归洗净，去尾芦 白茯苓去皮 茯神去皮^① 人参去芦 黄耆蜜炙，去芦 阿胶蚌粉炒 肉桂不见火。以上各一两 龙齿一两半 辰砂半两，别研

右为末，炼蜜丸，如梧子大，每服三四十丸，枣汤食后临卧吞服。

香苓散：治男子妇人，小便赤浊，诸药不效者。

五苓散 辰砂妙香散

右和匀，用天门冬、麦门冬去心煎汤，空心调服一大钱，一日三服，当顿愈。

桑螵蛸散：治小便日数十次，如稠米泔色，医方大成此下云：或赤或白。心神恍惚，憔悴食减，以女劳得之，服此不终剂而愈，乃主安神魂，定心志。澹寮方此下云：治健忘，小便数，俱得其宜。

菖蒲盐炒 龙骨 人参去芦 茯神去木 当归去尾 鳖甲醋炙

右等分为末，每服二钱，夜卧人参汤调服。澹寮方桑螵蛸盐水炙 远志去心 大成甘草水煮，去苗 菖蒲盐炒 龙骨大成煨研 人参 茯神 当归 鳖甲醋炙 经验良方云：一本龟甲 等分为末，每服二钱，夜卧人参汤调。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方与大成同。本草衍义此下云：如无桑上者，即用余者，仍须以炙桑白皮佐之，量多少可也。盖桑白皮行水，意以按螵蛸，就肾经用，桑螵蛸之意如此。然治男女虚损，益精，阳痿，梦失精，遗溺疝瘕，小便白浊，肾衰，不可阙也。

蜡苓丸^②：治同上。方见消渴门。远志丸^③方见朱氏集验方。

心肾丸：治水火不既济，心下怔忡，夜多盗汗，便赤梦遗。

牛膝去苗，酒浸 熟地黄洗蒸 南北经验方三两 苁蓉酒浸。各二两 鹿茸火去毛，酒润炙 附子炮，去皮脐 经验方各二两 五味子去枝 经验方三两 人参去芦 经验方二两 黄耆蜜炙，去芦 经验方三两 远志去心，甘草水煮，姜汁炒 白茯神去木 经验方各二两 山药炒 当归去芦尾，酒浸 经验方各三两 龙骨煨。各一两 经验方二两 兔丝子酒浸，研成饼，三两 永类铃方酒浸，焙

右为末，浸药酒煮糊丸，如梧子大，每服七十丸，枣汤下。医方大成、集成同。袖珍方与经验方同。

肾浊 秘精丸：治元气不固，遗精梦泄。

大附子炮，去皮脐 龙骨煨通赤 肉苁蓉酒浸一夕 牛膝酒浸一宿，焙 巴戟去心。各一两

右末，炼蜜丸，如梧子大，每服三十丸，澹寮方五十丸。盐酒盐汤空心下。澹寮方甚者，日午再服。

震灵丹^④：治肾经虚惫，漏浊不止，用二陈汤加白茯苓煎汤送下。方见泄泻门。

锁精丸^⑤方见朱氏集验方。芡实丸^⑥方见严氏济生方。

固精丸：澹寮方名秘精丸。治下虚胞寒，小便白浊，或如米泔，或若凝脂，腰重少力。

牡蛎煨 兔丝子酒蒸，焙乾 韭子炒 龙骨 澹寮方生 五味子 白茯苓去皮 桑螵蛸酒浸，炙 白石脂各等分 澹寮方煨

右为末，酒糊丸，如梧子大，每服七十丸，空心盐汤送下。

地黄丸^⑦方见朱氏集验方。

四精丸：治浊渴。

鹿茸 肉苁蓉 山药 茯苓各等分

右为末，米糊丸，如梧子大，每服三十

① 皮：世医得效方作“木”。

② 蜡苓丸：方见本书卷一百二十五消渴门二。

③ 远志丸：方见本卷引朱氏集验方。

④ 震灵丹：方见本书卷一百四十二泄泻门二。

⑤ 锁精丸：方见本卷引朱氏集验方。

⑥ 芡实丸：方见本卷引严氏济生方。

⑦ 地黄丸：方见本卷引朱氏集验方。

丸，枣汤下。或加沉香、木香。

蒜丸：治浊。

杜仲 川乌 破故纸 人参 巴戟各等分
右为末，蒜膏丸，如梧子大，每服三十丸，盐汤温酒任下。

入药灵砂丸：治诸虚白浊，耳鸣，大效。

当归酒洗 鹿茸去毛，盐酒炙 黄耆盐水炙 沉香镑 北五味炒 远志肉 酸枣仁炒 吴茱萸去枝 茴香炒 破故纸炒 牡蛎煅 熟地黄蒸 人参去芦 龙骨煅 附子炮 巴戟各一两，净 灵砂二两，研

右各煅制如法，为末，酒糊丸，每服五十粒至七十粒，空心，温酒盐汤任下。

小兔丝子丸：治肾气虚损，五劳七伤，小腹拘急，四肢酸疼，面色黧黑，唇口乾燥，目暗耳鸣，心忪短气，夜梦惊恐，精神困倦，喜怒无当^①，悲忧不乐，饮食无味，举动乏力，心腹胀满，脚膝痿缓，小便滑数，房室不举，股内湿痒，水道涩痛，小便出血，时有遗沥，并宜服之。久服填骨髓，续绝伤，补五脏，去万病，明视听，益颜色，轻身延年，聪耳明目。

石莲肉二两 兔丝子酒浸，焙，研为末，五两 白茯苓焙，一两 山药二两七钱半，打糊

右为末，山药糊搜和为丸，如梧子大，每服五十丸，空心，温酒或盐汤下；如脚膝无力，木瓜汤下，晚食前再服。

四五汤：治小儿白浊。

生料四君子汤^② 生料五积散^③

右和匀，每服二钱，灯心一握，水一盞，煎服。方见脾胃门及伤寒门。

安肾丸^④ 白丸子^⑤ 山药丸^⑥：治虚劳羸瘦，浮臃白浊，三药夹和，每服七十丸，食前，煎双和汤^⑦下。方见诸虚门及诸风门。

脾浊 苍术难名丹^⑧方见直指方。

七情 四七汤^⑨：治小便浑浊，生姜煎吞青州白丸子^⑩。方见咳嗽门。

芡实丸^⑪：治思虑伤心，小便赤涩，

遗精白浊。方见诸虚门。

通治 还少丹：治心肾俱虚，漏精白浊。

山药炮 牛膝酒浸，焙，去苗 白茯苓 山茱萸水洗，去核 舶上茴香炒。各一两半 兔丝子酒浸，研，焙 续断去芦。各一两

右为末，炼蜜丸，如梧子大，每服三十丸，盐汤下。

分清饮^⑫方见严氏济生续方。 蜡苓丸^⑬：治赤白浊。方见消渴门。

玉锁固真丹：治心气不足，思虑太过，肾经虚损，真阳不固，漩有遗沥，小便经岁白浊，或淡赤，或如膏，梦寐精泄，甚则身拘倦体^⑭，骨节酸疼，饮食不进，面色黧黑，容枯肥^⑮瘦，唇口乾乾^⑯燥，虚烦盗汗，举动乏力，多^⑰取效。

白龙骨半斤 磁石醋淬七次 朱砂各一两 牡蛎煅，一两 紫梢花一两半 家韭子 兔丝子各二两半 鹿茸酒浸，炙 白茯苓 川巴戟 官桂 肉苁蓉酒浸，炙 桑螵蛸酒浸，切，炙 远志甘草水煮，取皮，姜汁炒 当归去尾 苍术切，酒炒 茴香炒 吴茱萸炒 川楝子炒 桑寄生真者 沉香不见火 木香

① 当：世医得效方作“常”。

② 生料四君子汤：方见本书卷一百脾胃门二引易简方。

③ 生料五积散：方见本书卷五十六伤寒门二十六。

④ 安肾丸：方见本书卷一百五十一诸虚门九。

⑤ 白丸子：方见本书卷二十三诸风门十一。

⑥ 山药丸：本书诸虚门引得效方无此方。世医得效方原书其组方为“赤石脂、茯神各一两、山药二两、苁蓉酒浸四两、巴戟去心一两、杜仲去皮炒三两、牛膝去苗酒浸一两、五味子拣六两、泽泻一两、兔丝子酒浸三两、熟地黄酒蒸、山茱萸各一两 右为末，炼蜜丸，梧子大，每服二十丸至三十丸，食前，温酒或米饮下。此药通中入脑，服后鼻必酸疼，勿怪。”

⑦ 双和汤：本书诸虚门引得效方无此方。世医得效方原书其组方为“白芍药三两半、当归洗净酒炒、熟地黄洗酒蒸、黄芪去芦、蜜炙、各一两半、甘草炙一两一钱半、川芎去芦一两五钱、肉桂一两一钱 右锉散，每服三钱，生姜三片、枣二枚煎，空心食前服。忌生冷果核等物。”

⑧ 苍术难名丹：方见本书卷一百三十三赤白浊门一。

⑨ 四七汤：方见本书卷一百十六咳嗽门三。

⑩ 青州白丸子：方见本书卷十九诸风门七引和剂局方。

⑪ 芡实丸：方见本书卷一百五十一诸虚门八。

⑫ 分清饮：方见本卷引严氏济生续方。

⑬ 蜡苓丸：方见本书卷一百二十五消渴门二。

⑭ 身拘倦体：世医得效方作“身体拘倦”。

⑮ 肥：世医得效方作“肌”。

⑯ 乾：世医得效方无此字。

⑰ 多：世医得效方此下有“服”字。

不见火 黄耆去芦 绵附子熟炮。以上各一两

右为末，炼蜜丸，如梧子大，每服五十丸，温酒盐汤任下。

小温金散：治心虚泛热，或触冒暑热，漩下或赤或白，或淋涩不行，时发烦郁，自汗。

人参去芦 石莲肉去心 川巴戟去心 益智仁去壳 黄耆去芦 萆薢切，酒浸，炒 麦门冬去心 赤茯苓去皮 甘草各等分

右为散，每服三钱，水一盏半，灯心二十茎，红枣二枚煎，食前温服，以后药相兼。

子午丸：治心肾俱虚，梦寐惊悸，体常自汗，烦闷短气，悲忧不乐，消渴引饮，漩下赤白，停凝浊甚，四体无力，眼昏，形容瘦悴，耳鸣头晕，恶风怯冷。

榧子去壳二两 莲肉去心 枸杞子 白龙骨 川巴戟去心 破故纸炒 真琥珀另研 芡实 苦楮实去壳 白矾枯 赤茯苓去皮 白茯苓去皮 文蛤 莲花须盐蒸 白牡蛎煨。各一两

右为末，酒蒸肉苁蓉一斤二两，烂研为丸，梧桐子大，朱砂一两半重，细研为丸^①，浓煎萆薢汤，空心吞下。忌劳力房事，专心服饵，渴止浊清，自有奇效。

遗 精

桑螵蛸丸：治下焦虚冷，精滑不固，遗沥不断。

附子去皮尖 漂净方炮 五味子 龙骨各半两 桑螵蛸七个，切，炒

右为末，纯糯米糊丸，每服三十丸，漂净方三五十粒。空心盐酒吞下。漂净方此下云：一方用醋糊，取酸收敛之义，然不若糯米糊也。

仙方固真丹：专治精泄不禁。

禹余粮 石中黄 赤石脂 紫石英 石燕子五件各一两，炭火煨通红，米醋三升，淬乾为度

右以白茯苓四两，人参二两，青盐一两，同为末，入无灰酒约量多少，打糊，拌和众药为丸，以朱砂为衣，如小指头大，每服二丸至三丸，温酒或盐汤下，空心临卧服。

锁阳丹：治脱精泄不禁。

桑螵蛸三两，瓦上焙燥 龙骨别研 白茯苓各一两 右末，糊丸如梧子大，每服七十丸，煎茯苓盐汤，食前服。

辰砂妙香散^②：治梦中遗精，每服一匕，虚者温酒调，热者麦门冬去心，浓煎汤调。方见惊悸门。

三仙丸：治梦泄。

益智仁二两，用盐二两炒，去盐 乌药一两半，炒

右为末，用山药一两为糊丸，如梧子大，每服五十丸，空心临卧盐汤下，以朱砂为衣。凡病精泄不禁，自汗头眩，虚极，或寒或热，用补涩之药不效，其脉浮软而散，盖非虚也，亦非房室过度，此无他，因有所睹，心有所慕，意有所乐，欲想方兴，不遂所欲，而致斯疾。既以药补，且固不效，将何治之？缘心有爱，则神不归，意有想，则志不宁，当先和荣卫，荣卫和则心安，次调其脾，脾气和则志舍定，心肾交媾，精神内守，其病自愈。其法：用人参三钱，当归一钱，洗焙为末，作三服，糯米饮调下，服毕，自汗止而寒热退，头眩未除，川芎三钱，人参一钱，焙为末，作三服，沸汤调服，头眩遂差，精不禁者，用白芍药半两，丁香三钱，木香三钱，锉散，每服用生姜五片，枣二枚煎，空心服，即心安神定，精固神悦。

清心丸：治经络热而梦泄，心怔忡恍惚。

大柏^③皮一两，去粗皮

右为末，入脑子一钱同研，炼蜜丸，如梧子大，每服十五丸至十九丸，浓煎去心麦门冬汤下。

猪苓丸^④方见严氏济生续方。

理脾丸：治遗泄，寻常只治心肾，缘脾虚亦有此疾。

① 丸：世医得效方作“衣”。

② 辰砂妙香散：方见本书卷一百五十八惊悸门。

③ 柏：世医得效方作“柏”。

④ 猪苓丸：方见本卷引严氏济生续方。

厚朴去粗皮，切，生姜自然汁拌炒 羊胫炭^①名火
炭，火煨通红，别研如粉，一两

右为末，水面糊为丸，如梧子大，每服
百十丸，米汤下。

澹 轩 方

白 浊

带皮野茨日乾末，去子金樱八月收水用砂钵
煮膏，乘热为丸盐饮下，小便清似碧蒲桃。

剌空萝卜入山茱，蒸烂除萝卜只焙茱，细
末糊丸盐酒服，小便白浊自能除。

赤 浊

乌药萆薢并木通，甘草青皮益智同，二
盏水煎八分盏，热淋赤浊都收功。

生姜一块就中穿，入著硫黄末二钱，湿
纸裹煨香熟后，嚼开酒送解清澹。

心 气 白 浊

白浊多因心气亏，不应只作肾虚医，四
君子汤加远志，一服之间见效奇。

梦 遗

试问何方疗梦遗？浓煎平胃最为奇，旋
加牡蛎或龙骨，晨起空心服正宜。

肘 后 方

治梦交接泄精及溺白浊方

葛氏疗男子尿精如米汁，及小便前后去
如鼻涕，或有余沥污衣，此内伤虚绝，疗之方：
天雄二两炮，桂心六两，术八两，捣末，服
一钱匕，日三服之。

男子精平常自出，或闻见所好感动已发，
此皆肾气乏少，不能禁制方：巴戟天、
石斛、黄耆等分末，服一匕，日三。

又方：鹿茸一两，桂一尺，韭子一升，
附子二枚炮，泽泻一两，末，服五钱匕，日
三服之。

男女梦与人交，精便泄出，此内虚，邪
气感发方：韭子一升，粳米一合，水四升，
煮取半升，一服。小品同之。

又方：龙骨三两，石斛二两，韭子五
合，熬捣末，服方寸匕，日三服。

又方：熬韭子，捣末，酒渍，稍稍饮。

失精，精有血方：父蛾二枚，阴乾，
踰参碎之，合末，以米汁调，旦向日，一服
令尽。

若精变色或不射者，为大损，虚劳已极，
又欲令阴痿弱方：取水银、鹿茸、巴豆，
杂捣末，和调，以真麝香脂傅茎及囊，帛
包之，若脂强，以少麻油杂煎。此不异阉人，
幸无伤毁。

又灸三阴交，自衰弱。见针灸经。

又小品车前汤：疗泄精方。车前子、
泽泻各一两，甘草炙二两，三物以水三升，
煮取一升，临卧顿服，不过三愈。

又小便去失精及梦失精，韭子散：已
用神效。韭子二升，麦门冬三合，兔丝子三
两，车前子、泽泻各六分，五物捣下，服
方寸匕，日三。不知，精失增甚，夜又一服。
一方云：加龙骨四分，芎藭八分，服之佳。

龙骨散：男子失精，百术不差神方。
龙骨大如指，赤理如锦者，甘草一两，桂心、
乾姜各二两，四物为散，酒调下寸匕，日三
服。

淮南枕中在虚损条，亦更有大好方。

① 人：世医得效方作“又”。

姚氏梦失精神效方：韭子一升，捣筛，以酒服方寸匕，日三服。

隐居效验方男子精血出，黄耆散：黄耆十分，桂心二分，为散，酒服寸匕，日三。

梅师方治失精，暂睡即泄。白龙骨四分，韭子五合。

右件为散子，空心，酒调方寸匕服。卫生易简方同。

外台秘要疗虚劳尿精。乾胶三两炙，捣末，酒二升，和温服之。

经验方疗男子水脏虚急，遗精盗汗，往往夜梦鬼交。取豮猪肾一枚，以刀开去筋膜，入附子末一钱匕，以湿纸裹，煨熟，空心，稍热服之，便饮酒一升，多亦甚妙，三五服效。

圣惠方治虚劳肾损，梦中泄精，寿域神方白浊滑泄、盗汗等证。用韭子二两，微炒为末，食前，酒下二钱匕。卫生易简方同。神方每服一豆许，多则太热。

澹寮方

便浊 附梦遗

芡实丸：治思虑伤心，疲劳伤肾，心肾不交，精元不固，面少颜色，惊悸健忘，梦寐不安，小便赤涩，遗精白浊，足胫酸疼，耳聩目昏，口乾脚弱。

芡实蒸，去壳 莲花须各二两 茯神去木 山茱萸去核，取肉 龙骨生用 五味子 枸杞子 熟地黄酒蒸，焙 韭子炒 肉苁蓉酒浸 川牛膝去芦，酒浸 紫石英煨七次。各一两

右为细末，酒煮山药糊为丸，如梧子大，每七十丸，空心盐汤下。

素问云：精不足，补之以气，形不足，补之以味。孙兆亦云：补肾不如补脾，如便浊而脾不足者，宜服厚朴煎^①，温中下气，去痰进食。方见脾胃门。

白浊，小便甚而尿血亦可用。

益智仁生 白茯苓去皮 茯神去皮木。等分
右细末，空心食前，清米饮调下三四钱。

外台秘要尿精方：

新韭子二升

右霜后采，好酒八合，渍一宿，明日日色好时，令童子面南，杵数千下，平旦温酒调服。卫生易简方治虚劳尿精，用十月霜后，采新韭子，好酒八合，渍一宿，次早日出时，好童子捣一万杵，平旦，温酒服方

寸匕，日再服，立差。

治肾损梦泄：

韭子微炒

右末，食前温酒调下。圣惠方。

茯苓散：梦中遗泄。

坚白茯苓去皮

右为末，每服五钱，温水调下，一医谓冷水。空心食前，临卧，一日四五服。

秘精丸^②：治元气不固，遗精梦泄。

方见得效方。

归茸丸：

当归酒洗 鹿茸盐酒炙 北黄芪盐水炙 沉香镑 北五味子炒 远志肉 酸枣仁 吴茱萸去枝 茴香炒 破故纸炒 牡蛎煨 熟地黄蒸 人参 龙骨煨 附子炮 巴戟肉各一两，净 灵砂二两，研

右十七味，煨制如法，酒糊为丸，空心，盐酒盐汤吞下，每服百十丸。曾省斋白浊耳鸣，以茯苓末下震灵丹之类，如石投水，服分清饮，虽暂觉小便清，而未免又浊，竟取效此药。

男子妇人，小便赤浊，诸药不效者：

五苓散 辰砂妙香散

右和匀，天门冬、麦门冬去心，煎汤调，

① 厚朴煎：方见本书卷一百脾胃门二引是斋医方。

② 秘精丸：方见本卷引得效方，即固精丸。

每服一大钱，空心服，一日三服，当顿愈。

孙氏易简方。

白浊小方，男女皆可用。

五倍子一半生，一半烧，存性

右为末，雪糕为丸，每服三十粒。

卫生宝鉴

白淫诸证

痿论云：思想无穷，所愿不得，意淫于外，入房太甚，宗筋弛纵，发为筋痿，及为白淫。夫肾脏天一，以慳为事，志意内治，则精全而涩，去①思外淫，于房室太甚，则固有淫佚不守，随洩溺而下也。然本于筋痿者，以宗筋弛纵也。

内补鹿茸丸：治劳伤思想，阴阳气虚，益精，止白淫。

鹿茸酥炙 兔丝酒浸 蒺藜炒 紫菀 白蒺藜 肉苁蓉 官桂 附子炮 阳起石 蛇床酒浸 桑螵蛸 黄芪各等分

右为末，炼蜜丸，如桐子大，每服三十丸，温酒送下，食前。

茯兔丸：治小便白浊，及梦泄遗精。

兔丝子五两 白茯苓三两 石莲子二两

右为细末，酒糊丸，如梧子大，每服三十丸，空心盐汤下。

金箔丸：治下焦虚，小便白淫，夜多异梦遗泄。

韭子炒 原蚕蛾 破故纸炒。各一两 牛膝酒浸 肉苁蓉 山茱萸 龙骨 兔丝子 桑螵蛸各一两

右为末，炼蜜丸，如桐子大，每服三十丸，温酒下，空心食前。

珍珠粉丸：治白淫梦泄遗精，及滑出

而不收。

真蛤粉一斤 经验良方再煨为度 黄柏一斤，新瓦上炒赤

右为末，滴水丸，如桐子大，每服一百丸，空心温酒送下。法曰：阳盛阴虚，故精泄也，黄柏良方有苦而二字。降心火，蛤粉咸而补肾阴。按粹方同。良方此下云：兼治思想所愿不得之证。

补真玉露丸：治阳虚阴盛，精脱，淫乐胫痠。

白茯苓去皮 白龙骨火飞 韭子酒浸 兔丝酒浸。各等分，火日修合

右为末，醋糊丸，如桐子大，每服五十丸，温酒送下，盐汤亦得，空心食前，待少时以饭羹压之。

王瓜散：治小便自利如泔色，此肾虚也。

王瓜根 桂心各一两 白石脂 兔丝子酒浸 牡蛎盐泥裹，烧赤，候冷去泥。各二两

右为末，每服二钱，大麦煎粥汤调下，一日三服，食前。

府判补药方：

兔丝子三钱，酒浸 肉苁蓉三钱，酒浸 牛膝酒浸 巴戟去心，酒浸 没药研。各二钱 麻黄去节，一钱半 川山甲②□炙 鹿茸酥炙。各二钱 乳香研 麝香研。各一钱 甘草头末，五钱 通草三钱 海马二对，酥炙

右为末，炼蜜丸③。

医方大成

赤白浊

和剂方导赤散④：治心虚蕴热，小便

① 去：卫生宝鉴作“若”。
② 甲：此下注文脱字，卫生宝鉴作“醋”。
③ 丸：卫生宝鉴此下有“如桐子大，每服三五十丸，空心温酒送下，盐汤亦得”二十字。
④ 导赤散：方见本书卷一百三十三诸淋门二。

赤涩，遂成赤浊。医方集成、南北经验方、袖珍方同。方见诸淋门。

三因方益智汤：治肾经虚寒，遗精白浊，四肢烦倦，时发蒸热。

鹿茸去毛，酥炙 巴戟去心 枸杞子 熟乾地黄酒浸 永类铃方酒蒸 苁蓉酒浸 牛膝酒浸 附子炮，去皮脐 桂心不见火 铃方肉桂 山茱萸 白芍药 甘草炙 防风各等分

右咬咀，每服四钱，水一盏，姜五片，盐少许，同煎，空心服。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

三因方安中散：治三焦虚寒，短气烦闷，小便白浊，精血不禁。

熟地黄 巴戟去心 龙骨各二两半 远志去心，炒 茯苓各三两 蛇床子炒，四两半 天雄炮，去皮脐 五味子 山药各三两半 苁蓉酒浸 续断各四两 兔丝子酒浸，四两半 永类铃方酒蒸

右为末，每服二钱，温酒调下。医方集成、南北经验方、袖珍方同。

简易方叶氏定心汤①：理心气不足，荣血衰少，遇事多惊，心神不守，梦中遗精，白浊不已。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

简易方叶氏镇心爽神汤②：理心气不足，夜梦多惊，小便白浊，遗精。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。方并见心腹痛门。

和剂方茯兔丸：治思虑太过，心肾虚损，真阳不固，溺有余沥，小便白浊，梦寐频泄。

兔丝子五两 白茯苓三两 石莲肉二两
右为末，酒糊丸如梧桐子大，每服三十丸，空心盐汤下。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、寿域神方、卫生易简方同。

和剂方清心莲子饮③：治心虚有热，小便赤浊，或有沙膜。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。方见诸淋门。

百一选方固真丹：治元脏久虚，小便白浊，妇人赤白带，崩漏下血，并宜服之。

苍术四两用茴香一两，盐一两同炒，令术黄为度 苍术四两用川乌一两，炮制去皮尖，切片子，并用川楝子一两，和

皮核锉，同炒，令术黄为度 苍术四两用红椒一两，去目并合口者，以破故纸同炒，令术黄为度 卫生易简方破故纸一两 苍术四两用好酒好醋各半升，一处同煮二三沸，却取术焙乾 易简方五七沸

右同为末，同煮药酒醋打面糊丸，如梧桐子，每服三十丸，男子温酒盐汤空心下，妇人醋汤下。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。

澹寮方五子丸：治小便频数，时有白浊。

兔丝子酒蒸 家韭子炒 益智子去皮 茴香炒 蛇床子去皮，炒。各等分

右为末，酒糊丸如梧桐子，每服七十丸，米饮盐汤任下。一方用川椒为衣，恐麻人咽喉，加入前药内亦可。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、卫生易简方同。

和剂方秘传玉锁丹：治心肾俱虚，小便白浊，淋漓不已，漩面如膏，夜梦遗精，虚烦盗汗。

茯苓去皮，四两 龙骨三两 医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、卫生易简方二两 五倍子十六两

右为末，水煮面糊丸，如梧桐子，每服四十粒，空心盐汤下。

秘方治心经伏暑，小便赤浊。

人参 白术 赤茯苓 香薷 泽泻 木猪苓去皮 莲肉去心 麦门冬去心。各等分

右咬咀，每服四钱，水一盏，煎服。医方集成、南北经验方、永类铃方同。卫生易简方煎七分温服。

经验方治小便白浊，出髓条。

酸枣仁炒 白术 人参 白茯苓 破故纸炒 益智净洗 大茴香 左顾牡蛎煨。各等分
经验良方用左畔公者，封沙锅慢火煨透为度

右为末，加青盐酒为丸，如梧桐子，每服三十丸，温酒米饮下。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方同。良方右各等分，为末，加青盐酒糊为丸，每服二十丸，空心温酒下，米饮亦可，日二服。

① 叶氏定心汤：方见本书卷九十三心腹痛门二。

② 叶氏镇心爽神汤：方见本书卷九十三心腹痛门二。

③ 清心莲子饮：方见本书卷一百三十三诸淋门二。

南北经验方

赤白浊

济生方韭子丸^①：方见诸虚门。治膀胱肾

冷，小便白浊，滑数无度者。袖珍方同。

简易方叶氏育神散^②：方见心腹痛门。治夜梦惊恐，小便白浊。袖珍方同。

永类铃方

赤白浊

室女白沃，勤苦思忆，或服冷药汞者，以金液丹服之。

男子妇人白浊，腹或满，厚朴、姜制炒。益智子、盐水浸炒。姜枣煎，不拘时，奇效。

男子溺精遗沥，肾劳白浊，真玉华白丹，人参茯苓益智汤下，甚效。

秘传酸枣仁汤：

枣仁炒，去皮，净，一两 远志肉净，一两 黄芪一两，炙 莲肉去心，一两 罗参一两 当归酒焙，一两 白茯苓一两 茯神去木，一两 陈皮净，半两 粉草一两，炙 或加半夏一两，瓦器姜枣煎，临眠服。

导赤散：治心虚蕴热，小便赤涩，遂成赤浊。

生乾地黄 木通 甘草各等分

右咬咀，每服三钱，水一盏，竹叶少许煎，温服，无时。

又治遗精白浊：

川续断 独活 柏子仁各二两 谷精草二两半 莲花蕊半两 鸡子七个，用白 木通二两

右细末，以鸡子白打和药末，次以酒糊为丸，梧子大，空心温酒下五六十丸。

又便浊不止，渐成虚损，但遇便白，张目仰视，自然留浊去清，不致损失，神定体健。经验良方同。

经验良方

遗精白浊

治遗精白浊，白茯苓二两，研为末，溶蜡和，如圆眼大，细嚼二丸，空心枣汤下，神效。

又方：卫生易简方治元阳虚惫，精气不固，小便白浊余沥，梦惊遗泄，妇人白淫白带。急救仙方小便浊频甚者。陈冬瓜仁，炒为末，空心，米饮调下五钱许。

治夜多小便，脚停白浊，老人虚人多有此证，令人卒死，大能耗人精液，主其头昏。

大白芷一两，为末 真糯米五钱重，炒赤黑

右为末，糯米糊为丸，煎木馒头汤吞下，无木馒头用根，后用局方补肾汤调补。如后

生禀赋怯弱，房室太过，小便太多，水管寒涩，小便如膏脂，加石菖蒲、牡蛎，即效。

治白浊，甚至下血：

益智子仁生用 白茯苓 茯神等分

右为细末，空心，米饮汤调三四钱，立效。

治男子白浊，小便多，妇人血冷，名心肾丸。

苍术一斤，白酒糟三斤，淹两宿，去糟 肉桂二两 川椒四两，盐炒，去盐 吴茱萸四两 茴香三两，同茱萸炒 川楝子四两，用苍术糟半斤炒川楝子，和糟用

① 济生方韭子丸：方见本书卷一百五十三诸虚门十一。

② 叶氏育神散：方见本书卷九十三心腹痛门二。

右为细末，酒丸如梧桐子大，朱砂为衣，五十丸，盐汤温酒送下。

治白浊：

右用谷柱皮叶一味，或焙，或曝乾为末，汤浸蒸饼为丸，每服三十丸，空心白汤下。

茸兔丹：治心肾不交，小便滑数，遗滴，精神耗散，腰脚无力，新淦玉笥李提点传，周照磨荣甫服之，应效。

鹿茸 肉苁蓉 乾地黄 萆薢 杜仲 五味子 白茯苓各二两 木瓜一两 巴戟 枸杞子 川牛膝 补骨脂 青盐各三①两 兔丝子 金铃子各五两 莲肉②

依后炮制为细末，酒煮山药末糊为丸，梧桐子大，每服五六十丸，空心，酒或盐汤下。

四精丸：治思虑色欲过多，心气不足，神志耗散，遗精白浊，小便频数，常服补益精髓，驻颜悦色。

雪白茯苓 秋石各四两 石莲肉去壳皮心 水鸡头 生池沼中粉红花，在上结子垂下。各二两

右为细末，以蒸枣去核皮，用肉，杵烂，和前药为丸，如梧桐子大，盐汤或温酒，空心任服。庐陵唐兴院化城长老用效，疗僚人甚多。

锁阳丹：治阳脱精泄不禁。

右用白茯苓、木馒头和皮子切炒，等分为末，二钱，空心米饮下。

治梦遗精淋漓：

麻黄根 黄耆 牡蛎火煨。各等分

右为末，每服一大钱，好酒一盏，煎七分，空心服。

治白浊：

茯神去木，一两 绵黄耆盐炒，半两

右为末，一大钱，空心白汤下。

远志丸：治白浊。

白茯苓一两 麦门冬去心，一两 远志去心 石菖蒲各半两 人参 益智去皮。各二钱半

右为末，炼蜜丸如梧桐子大，麦门冬、灯心煎汤下三十丸。吴氏集验方二十丸。

参苓丸：治泄精无常。

藕节 皂角肉各二两 吴氏集验方半钱 人参集验方一钱 白茯苓各半两 集验方半钱 石莲肉一两

右为末，用黄蜡酒糊为丸，梧桐子大，煨土朱为衣，每服三十丸，温酒下。

治白浊及肾虚痛，两胁及背脊穿痛，曾有人患此病，百药无效，一僧传此方效。

右用五味子一两，炒赤为末，用好醋煮面糊为丸，醋汤下三十丸；如泻，用艾醋汤吞下。

治梦中遗泄精，邵武天宁长老传。

右用乳香，如大拇指一块，临睡时，将放口中烂嚼，至半夜即吞下，不两三次病去。

大智禅师清心丸：治经络热，梦遗，心中恍惚。

黄柏一两 脑子少许

右为细末，炼蜜丸梧桐子大，煎麦门冬汤下三十丸。

莹泉散：治心脾不调，肾气独盛，便溺白浊。

厚朴一两，生姜汁制，微炒 白茯苓一两

右咬咀，作一服，水酒各一碗，煎至一碗，分作二服，食前温服。

三白散：治小遗涩痛，赤白浊。

远志去骨 莲肉去心 白茯苓

右三味等分，为细末，用好酒调三钱，空心服。

寿亲养老书

金樱子煎：经霜后，以竹夹子摘取，于木臼中转杵却刺，勿损之，擘为两片，去其子，以水淘洗过，烂捣，入大锅以水煎，

不得绝火，煎约水耗半，取出澄滤过，仍重

① 三：普济方卷三十三肾脏门作“二”。

② 肉：普济方卷三十三肾脏门此下注有“八两”二字。

煎似稀饧，每服取一匙，用暖酒一盏调服，其功不可具载。沈存中云：金樱子止遗泄，取其温且涩，世之用者，待红熟取汁熬膏，大误也，红熟则却失本性，今取半黄时采为

妙，十一月十二月采佳。本草云：疗脾泄下痢，止小便利，涩精气，久服令人耐寒轻身，方术多用之。

吴氏集验方

比金散^①： 治白浊。

右为末，空心米饮调下二钱。

事林广记

白浊，五苓散下茴香丸。

又方： 下八味丸。

急救仙方

治白浊，小便浊，频甚者。

服一丸，早晨细嚼，用灯心、枣子、麦门冬煎汤送下，或服萆薢分清饮。

白茯苓^{四两} 猪苓^{一两} 水一碗煮至半，去猪苓，用茯苓焙乾为末，溶蜡丸弹子大，每

臞仙活人心

夜遗秘精，天下第一下部药，治夜梦遗精不禁，诸药不效者，服之立效。

灵砂^{水飞} 龙骨^{火煨飞}。各一两，酒煮，焙乾为末亦可 缩砂仁 诃子^{最小者}，热灰炮，取出捶取肉。各半两

右为末，米糊为丸，绿豆大，每服十五丸至二十丸、三十丸，空心温酒下，临卧热水下。有人用灵砂二两，阳起石一两，火煨通红，牡蛎、雌雄各半两，火煨飞，缩砂仁一两，诃子肉一两，白茯苓半两，麦门冬去心二钱半，糯米饭丸，空心温酒下一十丸，临卧冷水下五丸，要通吃葱茶半盏。无阳起石，龙骨代之，妙妙。

夜遗玉露丸： 助元阳，闭精气，补脑髓，固真不泄，与金锁丹相间服。

白龙骨^{粘舌者}，九蒸九曝，为末 兔丝子^{酒浸}，焙乾，别研 韭子^{新瓦上微炒}。以上各三两

右三味，同为细末，炼蜜为丸，如桐子大，

每服十丸，空心温酒盐汤送下，初服忌房事，食前服玉露丸，食后服金锁丹。

夜遗金锁丹：

肉苁蓉^{五两}，去皮，切作片子，酒浸，研为膏 巴戟^{二两}，去心 黑附子^{二两}，炮裂去皮脐 破故纸^{四两}，微炒 胡桃^{三十个}

右同苁蓉膏捣匀，各三物同为细末，入前苁蓉膏和匀，再入臼内杵五七百下，丸如桐子大，每服十丸，温酒送下，盐汤亦可，食前玉露丸，食后金锁丹。服经月余，虽老弱下元不衰，永闭精也。如要却泄，用车前一合，煎汤服之，妙。

^① 比金散：原书无方药，待考。

神效名方

治小便浑浊，如精之状。

没药 木香 当归以上各等分

右为末，以刺棘心自然汁为丸，如桐子大，每服五七丸，食前盐汤下。

寿域神方

赤白浊部

治下焦阴虚，脚膝无力，阴汗阴痿，足热不能履地，不渴，小便闭，用肉桂去皮三钱，知母四两酒浸焙，黄柏六两酒洗焙，为末，熟水丸如鸡头实大，每服一百丸，加至二百丸，百沸汤送下，空心服。

遗精部

治虚劳肾损，梦中遗精，白浊滑泄，盗汗等证。

龙骨一两，生用，牡蛎火煅一两，鹿角霜二两，为细末，酒糊丸如梧桐子大，每服

四五十丸，空心盐汤送下。

一方：用桑螵蛸炙焦，白龙骨等分为末，每服二钱匕，空心盐汤调下，妙。

一方：卫生易简方治暖精气，益元阳。用白龙骨、远志等分为末，炼蜜为丸，如桐子大，临睡冷水下三十丸。

一方：用末连晚蚕蛾乾为末，每服三钱，空心温酒调服。卫生易简方同。

一方：用车前子，卫生易简方车钱子草，捣绞汁二合，服甚效。

一方：卫生易简方治失精漏泄久虚。用莲子心一撮，辰砂一分为末，每服二钱，空心白汤调下。

卫生易简方

泄精

治失精暂睡即泄，用牡蛎炙黄为末，酒调方寸匕，空心、临卧二服。

又方：用苏子一升，熬杵为末，酒调方寸匕，日再服。

治腰肾冷，梦与人交接泄精，用柘木东行根白皮捣汁服。

治男女梦与鬼交，心神恍惚者，刮鹿角屑三指，一撮酒调，日二服。

治元气虚寒，精滑不禁，大便泄泻，手足冷，用阳起石火煅红、钟乳粉各一两，为末，酒煮附子末糊丸，如桐子大，每服五十丸，空心，米饮汤送下。

治精滑，下元虚冷，及疝气，妇人经脉不

调，大人小儿皆可服。用独活、谷精草、续断、茵陈等分为末，鸡子清丸，如桐子大，每服五十丸，空心，温酒下，乾物压之。

赤白浊

治便数白浊，用附子炮去皮脐，为末，每服二钱匕，水一盞半，煎六分，空心温服。

治元阳虚惫，精气不固，小便白浊余沥，梦惊遗泄，妇人白淫白带，用黄蜡四两，白茯苓四两，去皮作块，以猪苓一两，同煮二十余沸，去猪苓，日乾为末，熔蜡丸如弹子大，每服一丸，空心，细嚼津咽，或灯心、麦门冬煎汤下，以小便清为度。忌醋。

治小便浑浊，如精之状，用没药、木香、当归等分为末，以刺棘自然汁丸如桐子大，

每服五七丸，食前盐汤下。

治小便赤浊，用辣母藤，即茺蔚子茎叶，

捣取自然汁一小盏，空心通口服。若瘾疹痒，煎汤浴。

金匱钩玄

梦遗 专主热，脱精

带下与梦遗同治法。

青黛 海石 黄柏

内伤气血，不能固守，当补，八物汤中加减，吞椿树根丸。

思想成病，其病在心，安神带补，热则流通，用药：

知母 黄柏 蛤粉

精滑 专主湿热

用药：

黄柏 知母^{降火} 牡蛎粉 蛤粉^{燥湿}

浊 湿热，有痰，有虚

赤浊属血，白浊属气，与痢带同，寒则凝滞，热则流通。

大率都是湿痰流注，宜燥中宫之湿，用二陈汤加苍术、白术，燥去其湿。赤者乃是湿伤血，加白芍药，仍用珍珠粉丸，加椿根皮、滑石、青黛等，作丸服。

虚劳者，用补阴药，大概不利热药。

肥白人，必多痰，以二陈汤去其湿。胃弱者，兼用人参，以柴胡、升麻升其胃中之气，丸药用。

用药：

青黛 黄柏^{炒褐色} 姜^{炒微黑} 海石 蛤粉
胃中浊气下流，为赤白浊，用柴胡、升麻、苍术、白术。

二陈料丸药用：椿皮末、蛤粉、炒姜、炒柏。

专主胃中浊气下流，渗入膀胱，青黛、蛤粉。

肝脉弦滑者，用青黛以泻肝。

又方：黄柏^{①炒黑} 生柏^{各三②钱半} 海石^{三钱③} 神曲^{半两} 为末，水丸。有热者，黄柏、滑石、青黛之类。燥湿，南星、半夏、蛤粉，海石亦可。神曲糊丸，青黛为衣。

张子原气血两虚，有痰，痛风时作，阴火间起，小便白浊，或下赤白。^{方见诸风门④}

一妇人，年近六十，形肥，奉养膏粱，饮食肥美，中焦不清，积浊气流入膀胱，下注白浊，浊气即是湿痰，用二陈汤去痰，加升麻、柴胡升胃中之清气，加苍术去湿，白术补胃，全在活法。服四贴后，浊减大半，觉胸满，因柴胡、升麻升动^⑤气，痰阻满闷，二陈汤加炒曲、白术；素无痰者，升动胃气，不满。

丸药用：青黛、椿皮末、蛤粉、滑石、炒乾姜、褐色炒黄柏

炒曲糊丸，湿痰仍用前药^⑥，亦能治带。

又方：滑石利窍，黄柏治湿热，青黛解热^⑦，蛤粉咸寒入肾，炒乾姜味苦，敛肺气下降^⑧，生乾姜监制^⑨。

一人便浊半年，或时梦遗，作心虚主治，形瘦^⑩，真珠粉丸、定志丸兼服。

① 黄柏：金匱钩玄此下注有“一两”二字。

② 各三：金匱钩玄作“二”。

③ 三钱：金匱钩玄作“二两”。

④ 方见诸风门：方见本书卷二十四诸风门十二引金匱钩玄。

⑤ 动：金匱钩玄此下有“其”字。

⑥ 炒曲糊丸湿痰仍用前药：金匱钩玄作“右为末，炒神曲糊丸，仍用前燥湿痰丸”。

⑦ 解热：金匱钩玄作“解郁结”。

⑧ 降：金匱钩玄此下有“使阴血”三字。

⑨ 制：金匱钩玄此下有“用之”二字。

⑩ 作心虚主治形瘦：金匱钩玄作“形瘦作心虚主治”。

大小便门

巢氏病源

小便病诸候

小便利多候

小便利多者，由膀胱虚寒，胞滑故也。肾为脏，膀胱肾之腑也，其为表里，俱主水，肾气下通于阴，腑既虚寒，不能温其脏，故小便白而多，其至夜尿偏甚者，则内阴气生是也。

小便数候

小便数者，膀胱与肾俱虚，而有客热乘之故也。肾与膀胱为表里，俱主水，肾气下通于阴，此二经既虚，致受于客热，虚则不能制水，故令数小便，热则水行涩，涩则小便不快，故令数起也。诊其跗阳脉数，胃中热即消谷引食，大便必鞣，小便即数。

尿床候

夫人有于眠睡不觉尿出者，是其稟质阴气偏盛，阳气偏虚者，则膀胱肾气俱冷，不能温制于水，则小便多，或不禁而遗尿。膀胱足太阳也，为肾之腑，肾为足少阴，为脏，与膀胱合俱主水。凡人之阴阳，日入而阳气尽，则阴受气，至夜半，阴阳大会，气交则

卧睡。小便者，水液之余也，从膀胱入于胞为小便，夜卧则阳气衰伏，不能制于阴，所以阴气独发，水下不禁，故于眠睡而不觉尿出也。

大便病诸候

大便难候

邪在肾，亦令大便难，所以尔者，肾脏受邪，虚而不能制小便，则小便利，津液枯燥，肠胃乾涩，故大便难。又渴利之家，大便亦难，所以尔者，为津液枯竭，致令肠胃乾燥。诊其左手寸口人迎以前脉，手少阴经也，脉沉为阴，阴实者，病苦闭，小便不利，腹满，四肢重，身热；若胃胀，右手关上脉阴实者，脾实也，若肠中伏伏如牢状，小便难，脉紧而滑直，大便亦难；跗阳脉微弦，法当腹满，不满者，必大便难而脚痛，此虚寒从上向下也。

大便失禁候

大便失禁者，由大肠与肛门虚冷滑故也。肛门，大肠之候也，俱主糟粕，既虚弱冷滑，气不能温制，故使失禁。

千金方

秘 涩

有人因时疾瘥后，得秘塞不通，遂致夭命，大不可轻之，所以备述。虽非死病，凡

人不明药饵者，拱手待毙，深可痛哉！单复诸方，以虞仓卒耳。凡大便不通，皆用滑腻之物及冷水并通也。凡候面黄者，即知大便难。

三 因 方

秘 结 证 治

夫胃、大小肠、膀胱者，仓廩之本，营之居也，名曰器，能化糟粕，转味出入者也。人或伤于风寒暑湿，热盛发汗利小便，走枯津液，致肠胃燥涩，秘塞不通，皆外所因；或脏气不平，阴阳关格，亦使人大便不通，名曰脏结，皆内所因；或饮食燥热，而成热中，胃气强涩，大便坚秘，小便频数，谓之脾约，属不内外因。既涉三因，亦当随其所

因而治之，燥则润之，涩则滑之，秘则通之，约则缓之，各有成法。

遗尿失禁诸治

经云：膀胱不利为癃，不约为遗溺者，乃心肾气传送失度之所为也。故有小涩而遗者，有失禁而出不自知。又妇人产褥，产理不顺，致伤膀胱，遗尿无时；又小儿胞冷尿床亦著，成人者，治之各有方。

神巧万全方

诸小便方论

夫膀胱为肾之腑，主水，行于小肠，入脬为小便，肾与膀胱热，则小便或难，或不通，或便血。又有脬转，亦令小便不通，此由忍尿入室，或饱食讫而走马，或忍小便急走，令脬中屈辟，不得开张，外水应入而不入，内洩应出而不得出所致也。若肾与膀胱

虚冷，则小便或数，或不禁，各随其病而补写之。

论大小便不通诸候

治大便不通者，是三焦五脏不和，冷热不调，热气偏入，肠胃津液竭燥，故令糟粕痞结，壅塞不通。

直 指 方

肾热用五苓散

肾气内虚，邪热流入于肾经，其脉洪大，小便频数，所出涩少赤浊而痛，此不可以牵牛行之。治法瞿麦、灯心煎汤，调真料五苓散，渗泄其热邪，水窠一通，勿药有喜。

通利大便有法

凡通利大便，若用大黄、巴豆等药，而大便不通者，阴阳关隔，水火不升降故也。有热者，来复丹夹三黄丸，薄荷泡汤下；无

热者，养正丹夹神保丸，橘皮煎汤下。

小 便 不 通

大凡水道不行，其本在肾，合用牵牛、泽泻，其末在肺，合用葶苈、桑皮，二者得兼，必然中病。其间更以木通、滑石佐之，又能透达。虽然大便小便，脉络相贯也，人有多日小便不通，但用神保丸、北亭丸辈，大泻数行，小肠自利。

转 胞

转胞证候，孕妇多有之。患在忍缩小便，

或喜食煎煇，或饱后为热所迫，遂使小肠之气，逆而不通，大肠之气，与之俱滞，外水不能入膀胱，内水不能出膀胱，淋漓急数，每欲尿时，痛不可言，大便亦里急频并，似痢非痢，必以手从胸间按至脐下，庶可立出小便，否则逆上出而不禁，甚者因此腹胀浮肿。治法用凉药疏利小肠中热，仍与通泄大肠，迨其腹中搅痛，大便大下，则溺胞随即归正，于是小便顺流。葵子散见附妇人摘奇方。

小便不通方论

肾主水，膀胱为之腑，水滞于膀胱，而泄于小肠，实相通也，然小肠独应于心者，何哉？盖阴不可以无阳，水不可以无火，水火既济，上下相交，此荣卫所以流行，而水窠开阖，所以不失其司耳！惟夫心肾不济，阴阳不调，故内外关格，而水道涩，传送失度而水道滑。热则不通，冷则不禁，其热盛者，小便闭而绝无；其热微者，小便难而仅有。肾与膀胱俱虚，客热乘之，故不能制水，水挟热而行涩焉，是以数起而溺有余沥；肾与膀胱俱冷，内气不充，故胞中自滑，所出多而色白焉，是以遇夜而阴盛愈多。若夫下焦蓄血，其与虚劳内损，则便溺自遗而不知，下焦虚寒，不能温制水液，则便溺欲出而不禁，是皆心不与肾交通，故或冷或热，而滑涩随之矣。继自今心气旺盛，小便壅遏，以清利行之，如赤茯苓、麦门冬、灯心、车前子之类是也；心气虚怯，小便滑利，以温

和益之，如乳香、益智、巴戟、人参之类是也。演触其间，肾实肾虚，皆可以举隅而反。或者胶柱调瑟，详于肾而略于心，其可乎？虽然，小肠之与膀胱，心肾所主固也，然素问有云：水之本在肾，其末在肺，则知天一之水，自上而下，相为贯通，亦犹心肾之不可不升降也。昧者夜间忍缩小便，使水气上逆乘肺，痰涎喘嗽，激乱争鸣，其来不可御。于此见，肺主气也，小便涩滑，又当调适其气焉，毋徒曰葶苈、桑皮可以逐肺经之水。

大便秘涩方论

凡人五味之秀者养脏腑，诸阳之浊者归大肠，大肠所以司出而不纳也。今停畜蕴结，独不得其疏导，何哉？抑有由矣。热邪入里，则胃有燥粪，三焦伏热，则津液中乾，此大肠之挟热然也；虚人脏冷而血脉枯，老人肠寒而气道涩，此大肠之挟冷然也；腹胀痛闷，胸痞欲呕，此证结聚以宿食留滞得之；肠胃受风，润燥秘涩，此证闭塞以风气蓄灼得之，若夫气不下降而谷道难，噫逆泛满，必有其证矣。剂量治法，热者，三黄汤；冷者，金液丹；宿食者，脾积丸；风秘者，脾约麻仁丸；气不下降，则桔梗枳壳汤，固在精择，而审处其间，纵横泛应，亦自胸中活法充之矣。然而大肠与肺为表里，大肠者，诸气之道路关焉，热则清利，冷则温利，积聚者挨其积，风壅者疏其风，是固然尔！孰知流行肺气，又所以为四者之枢纽乎？不然，叔和何以曰肺与大肠为传送。

严氏济生方

秘结论治

素问云：大肠者，传导之官，变化出焉。平居之人，五脏之气，贵乎平顺，阴阳二气，贵乎不偏，然后精液流通，肠胃益润，则传送如经矣。摄养乖理，三焦气涩，运掉不行，

于是乎壅结于肠胃之间，遂成五秘之患。夫五秘者，风秘、气秘、温秘、寒秘、热秘是也。更有发汗利小便，及妇人新产亡血，走耗津液，往往皆令人秘结。燥则润之，涩则

行：济生方作“得”。

滑之，秘则通之，寒则温利之，此一定之法也。

严氏济生续方

秘结评治

秘凡有五，即风秘、气秘、湿秘、冷秘、热秘是也。多因肠胃不足，风寒湿热乘之，使脏气壅滞，津液不能流通，所以秘结也。论治之法，前方载之详矣，兹不再叙。但年高之人，以致秘结者，非少壮比，多服大黄，恐伤真气，后方所载，葳灵仙丸最佳。内用葳灵仙，取其主诸风，宣通五脏，去腹内冷气滞气；内用黄耆，取其补气，使气充以运掉，蜜炙取其润滑之义；枳实取其下气宽肠，药用三品，专而不杂，老人应诸秘结，大相宜也。临病之际，更以前方详审虚实，

选而用之可也。后方皂角丸治风秘专而有效，不可不知。

淋利评治

夫淋利两证，医经曰：膀胱不利为癃，不约为遗尿。又云：膀胱者，州都之官，津液藏焉，气化则能出矣。人之有生，将理失宜，役用过度，劳伤肾经，肾脏有热，热留膀胱，流入脬脏，遂成淋病；肾脏有寒，寒积膀胱，注于脬藏，小便频数，或遗尿而不禁，遂成利病。治疗之法，热者清利之，寒者温固之，清利之法，已具前书，温固之策，备载后方，临病之际，更在详酌焉。

管见大全良方

小便淋闭证治

小便不利者，可与导赤丸、导赤散、五

淋散、五苓散，加滑石细研，用海金沙、车前子、灯心煎汤调服，虚者与石韦散；脬转不得小便者可与八味丸；热者立效散。

治病百法

大便涩滞

夫老人久病，大便涩滞不通者，可服神

功丸、麻仁丸、四生丸则愈矣，时复食葵菜、菠菜、猪羊血，自然通利也。内经云：以滑养窍是也。此病不愈，令人失明也。

十形三疗

大便少而频

太康刘仓使，病大便少而频，日七八十次，常于两股间悬半枚瓠芦，如此十余年。戴人见之而笑曰：病既频而少，欲通而不得通也，何不大下之，此通因通用也。此一服药之力，乃与药大下二十十余行顿止。

大便燥结

戴人过曹南省亲，有姨表兄病大便燥涩，无他证，常不敢饱食，饱则大便极难，结实如铁石，或三五日一如圜，目前星飞，鼻中

1 二：儒门事亲作“三”。

血出，肛门连广肠痛，痛极则发昏，服药则病转剧烈，巴豆、芫花、甘遂之类皆用之，过多则困，泻止则复燥，如此数年，遂畏药性暴急不服，但卧病待尽。戴人过，诊其两手脉息，俱滑实有力，以大承气汤下之，继服神功丸、麻仁丸等药，使食蒺藜、葵菜，及猪、羊血作羹，百余日充肥，亲知见骇之。

呜呼！粗工不知燥分四种，燥于外则皮肤皴揭；燥于中则精血枯涸；燥于上则咽鼻焦乾；燥于下则便溺结闭。夫燥之为病，是阳明化也，水液衰少^①故如此，然可下之，当择之药之，巴豆可以下寒，甘遂、芫花可下湿，大黄、朴消可以下燥。内经曰：辛以润之，咸以软之。周礼曰：以滑养窍。

东垣试效方

大便结燥论

金匱真言论云：北方黑色，入通肾，开窍于二阴，藏精于肾。又云：肾主大便，大便难，取足少阴。夫肾主五液，津液润则大便如常，若饥饱劳役，损伤胃气，及食辛热味厚之物，而助火邪，伏于血中，耗散真阴，津液亏少，故大便结燥。然结燥之病不一，有热燥，有风燥，有阳结，有阴结，又有年老气虚，津液不足而结者。治法云：肾恶燥，

急食辛以润之，结者散之。如少阴不得大便，以辛润之；太阴不得大便，以苦泻之；阳结者散之；阴结者热之。仲景云：小便利，大便硬，不可攻下，以脾约丸润之。食伤太阴，腹满食不化，腹响然不能大便者，以苦药泻之。大抵津液耗少而燥者，以辛润之；有物而结者，当下之。若不究其源，一概用巴豆、牵牛之类下之，损其津液，燥结愈甚，有复下复结，极则以至引导于下而不能通者，遂成不救之证，可不慎哉！

圣济总录

大小便统论

脾胃、大小肠、膀胱者，仓廩之本，营之居也，名曰器，能化糟粕，转味而入出者也。盖营受水谷之真精，荣卫之根源，大小肠膀胱，得以变化，皆营为之本，是以小肠为受盛之官，水谷初未分也，及其化物，归于膀胱而为溺，传于大肠而为糟粕，必曰气化则能出矣。或阴阳之气不平，寒热相胜，

或气实塞而不通，或气虚损而遗泄，或燥而结，或热而秘，皆阴阳不和之病也。治此者，不概以寒热为法，寒剂荡涤，热剂枯燥，反伤和气，耗其津液。若关格不通，三焦约病，专以荣卫之否塞；乳后便难，与夫老者秘涩之病，又以津液不足，止可滑以利之，润以滋之，苟荡以峻剂，即糟粕不通，真气受弊，不可不知也。

医方集成

秘结

秘结之证，不问气虚体实之人，摄养乖理，三焦气涩，运掉不行，壅结于肠胃之间，

皆有秘结之患，有风秘、寒秘、气秘、热秘、湿秘，及因病发汗、利小便过多，以致津液

^① 水液衰少：儒门事亲作“水寒液少”。

枯竭，并妇人产后，失血耗气之余，皆成秘结。但当审人气体虚实，脉息沉数若何，然后用药。治疗之法，热实者通利之；寒虚者温行之；气结而涩者润滑之；风湿而秘者驱利之；津液枯竭者补益之，临证更宜详审虚实，用药不可一概而论。

遗尿失禁

永类铃方^①

杂病秘结

五脏之气，贵乎平顺，阴阳之气，贵乎不偏，则津液流通，肠胃滋润。若三焦气涩，运掉不行，壅结于肠胃之间，遂成五秘。燥则润之，涩则滑之，秘则通之，寒则温利之，审证虚实，脉沉数为治。

脉：实、小、沉紧。

风秘：元用药过，或痰疾发作，有时暗风气中。三和散，麻仁丸，杨氏润肠汤，济生枳壳丸，简易顺气丸，仁斋润肠丸。

寒秘：阴阳不调，寒气内搏。术附汤加枳实，仍加四磨汤除槟榔，半硫丸，黑锡丹。

热秘：风热传内，脾肺壅并。三黄汤，香连丸，败毒散加黄连、薄荷、生姜，济生槟榔丸，麻仁丸。

湿秘：脾虚停积，或腹胀上气。三和散，半硫丸，枳术汤，济生槟榔散。

气秘：脉经不和，喜怒所致。三和散，四磨汤，济生苏麻粥，简易顺气丸，仁斋掩脐法。

年高虚弱，三焦气虚，津液枯竭，选奇生嘉禾姜早加蜜一匙煎，济生橘杏丸，三和散，五仁丸，半硫丸。导掩法：选奇用不蛀皂角当中取一寸皮，沸汤泡半盏，盖定，候冷服，以粥补之。

妇人新产，亡血走津，脏腑燥乾，杨氏五仁丸，苏麻蜜饮，济生润肠丸，蜜导法。

饮食毒畜，三焦气实，脏腑壅结，香连

人之漩尿，借心肾二气之所传送。盖心与小肠为表里，肾与膀胱为表里，若心肾气亏，阳气衰冷，传送失度，则必有遗尿失禁之患，故经云：膀胱不利为癃，不约为遗是也。治之宜补暖下元，清心寡欲。又有产蓐不顺，致伤膀胱，及小儿胞冷，俱能令人遗尿失禁，又当随救治。

丸，麻仁丸，济生槟榔丸，枳壳丸。

药石毒气，内畜肠胃，三黄汤。

杂病遗尿失禁

经云：膀胱不利为癃，不约为遗。心肾二气，传送失度，故有小涩而遗者，有失禁而出不自知者，治之宜温养下元，清心寡欲，水火升降矣。刘河间素问玄机云：小便涩不通为热，遗尿不禁为冷，岂知热甚客于肾经^②，延孔郁结^③，气血不通，则痿痹而神机不运^④，故液渗入膀胱，而漩溺遗失不禁。仲景论少阴病热极，曰溲便遗失，狂言目反直视者，肾绝也。灵枢云：肾水衰虚，惕热客其部^⑤，神无所用，故溲便遗失不禁，然则热证明矣。世方^⑥虽曰冷淋，复用榆皮、黄芩、瞿麦、茯苓、通草、鸡苏、郁李仁、山梔寒药治之，其说虽妄，其方乃是，由不明气运变化之机，宜乎认是为非。或谓患淋而服茴香、益智^⑦、醇酒温药而愈者^⑧非冷欤？殊不知此皆利小便要药，醇酒、益智，虽性热，而茴香性

① 永类铃方：此下部分原文系表格，为了便于阅读，依本书体例，特改为文字。

② 经：素问玄机原病式作“部”，此下并有“干于足厥阴之经”句。

③ 延孔郁结：素问玄机原病式作“延孔郁结极甚”。

④ 神机不运：素问玄机原病式作“神无所用”。

⑤ 惕热客其部：素问玄机原病式作“惕热客其部分”，此下并有“二阴郁结则痿痹”句。

⑥ 世方：素问玄机原病式作“世传方论”。

⑦ 智：素问玄机原病式此下有“滑石”二字。

⑧ 者：素问玄机原病式此下有“然则”二字。

温，滑石性寒，所以能开发郁结，使气液宣通，热散而愈也。

遗尿，山药、益智仁煮酒，入盐，能缩小便。

男子：虚则阳气虚败，淋漓不禁，遗精白浊。局方小兔丝子丸，二气丹，御院秘元丹，三因韭子丸，茯苓丸，济生兔丝丸。小便多，益智仁二十四个打碎，入盐煎服，奇

效。本草矾石、牡蛎各二两为末，酒调服三钱，立效。选奇。

妇人产蓐致伤，遗尿漏胞，澹寮阿胶丸，桑螵蛸散，韭子丸。

小儿胞冷，溺床失禁，三因鸡内金散，又桂末、雄鸡肝等分，为丸小豆大，盐汤日三服。

经验秘方

秘涩淋漓

夫有关有格，关则不得小便。又云：关无出之由，皆邪热为病也，分在气在血而治之，以渴与不渴而辨之。如渴而小便不利者，热在上焦，肺之分，故渴而小便不利也。夫小便者，足太阳膀胱经所主也，长生于申；申者，西方金也；肺金生水，若肺中有热，不能生水，是绝其水之源。经云：虚则补其母，宜清肺而滋其化源也，故当从肺之分，助其秋令，水自生矣。又如雨如霜如露，皆从天而降下也，乃阳中之阴，明秋气自天而降也。且药有力之薄者，乃阳中之阴，是感秋清肃杀之气而生，可以补其肺之不足，淡味渗泄之药是也；茯苓、泽泻、琥珀、灯草、通草、车前子、木通、瞿麦穗、篇蓄之类，

以清肺之气，泄其火，资水之上源也。如不渴而小便不通者，热在下焦血分，故不渴而大躁，小便不通也。热闭于下焦，下焦者肾也，膀胱也，乃阴中之阴，阴受邪热，闭塞其流。易老云：寒在胸中，遏绝不入，热在下焦，填塞小便，须用感北方寒水之化，气味俱阴之药，可除其热，泄其闭塞。内经云：无阳则阴无以生，无阴则阳无以化，若服渗淡，其性乃阳中之阴，非纯阴之剂，阳无以化，何以能补重阴之不足也？须用感天地之水运而生大苦之味，感天地之寒气而生大寒之味，此气味俱阴，乃阴中之阴也；大寒之气，人禀之生膀胱，大水之运，人感之生肾，此药能补肾与膀胱也。受阳中之阳，热火之邪而闭其下焦，使小便不通也。

玉机微义

论小便不利气病血病之异

发明曰：难经云：脉有关有格，何谓也？然关则不得小便，格则吐逆；关者甚热之气，格者甚寒之气；是关无出之由，故曰关，格无入之理，故曰格也。按寒在胸中，遏绝不入，热在下焦，填塞不便。内经曰：人迎大四倍于气口，名曰格；气口大四倍于人迎，名曰关；关则不得小便，格则吐逆。夫小便

者，是足太阳膀胱所主，长生于申；申者，西方金也；故金能生水，金者肺也，肺中伏热，水不能生，是绝小便之源也。人辅相天地，膀胱之源，自头项下至于足，故曰阳中之阴。如渴而小便不通者，不得降是也。故圣人立法，皆用清燥金之正化气薄之药，茯苓、猪苓、泽泻、琥珀、灯心、通草、车前子、瞿麦、篇竹之类，皆为淡渗之药，能泻肺火而清肺金，滋水之化源也。若热在下

焦，是绝其流而溺不泄也，须用气味俱厚，阴中之阴药治之。长安王善夫，病小便不通，渐成中满，腹大坚硬如石，壅塞之极，腿脚坚胀，裂裂出黄水，双睛凸出，昼夜不得眠，饮食不下，痛苦不可名状。伊戚赵谦甫，诣余求治。视归，从夜至旦，耿耿不寐，究记素问有云：无阴则阳无以生，无阳则阴无以化。又云：膀胱者，州都之官，津液藏焉，气化则能出矣。此病小便癃闭，闭是无阴而阳气不化也。凡利小便之药，皆淡味渗泄为阳，止是气药，阳中之阴，非北方寒水阴中之阴所化者也。此乃奉养太过，膏粱积热，损北方之阴，肾水不足，膀胱肾之室，久而乾涸，小便不化，火又逆上，而为呕哕，非膈上所生也，独为关，非格病也。洁古云：热在下焦，填塞不便，是治关格之法。今病者内关外格之病悉具，死在旦夕，但治下焦可愈。随处以禀北方寒水所化大苦寒之味者，黄柏、知母，桂为引用，丸如桐子大，沸汤下二百丸。少时来人^①，服药须臾，如刀刺前阴，火烧之痛，溺如瀑泉涌出，卧具皆湿，床下成流，顾盼之间，肿胀消散。余二^②喜曰：大战！圣人之言，岂可不偏览而执一者也。其证小便闭塞而不渴，时见躁者是也。凡诸病居下焦，皆不渴也，二者之病，一居上焦，在气分而必渴；居下焦在血分而不渴，血中有湿，故不渴也，二者之殊，至易分别耳！

谨按：或问肝主小便淋洩，今治法主肾，何也？然大凡病便数者，多肾经气虚而然。淋闷者，有标本之分，气热郁结，则膀胱洋溢，主约不利为本病；小腹痛，不得便，下焦气脉实而不利，是客约不行为标病；伤寒变极者，遗洩直视，是少阴肾先绝也，故此三经，干于下部为病，非独肝也。或脾肺之气，不能通调水道，下输^③膀胱，清气不降，皆能为癃闷。肾气虚而浊气不升，虚热干于厥阴之络，阴廷痿痹，而神无所用，乃漩溺频数，人老年来多有此患矣。肾虚极则水涸

火炽，真气散而死也。或曰：若久寡居之人，病便数者，岂肾气虚之不为约乎？然是金为火烁，土为水濡，腑脏兼体相资之道失，湿热甚而经脉纵缓，亦成斯疾也。观先哲用肾气丸等，以收精气之虚脱，为养肺滋肾，伐火导水，使机关利而脾土健实之意是焉。若全指为虚寒处治者，是则一概论也。

论小便不禁或癃为下焦虚实不同

内经曰：胞移热于膀胱，则癃溺血，膀胱不利为癃，不约为遗溺。注曰：膀胱为津液之府，水注由之，然足三焦脉实，约下焦而不通，则不得小便，足三焦脉虚，不约下焦则遗溺也。灵枢经曰：足三焦者，太阳之别也，并太阳之正，入络膀胱，约下焦，实则闭癃，虚则遗溺。王海藏曰：因有^④虞氏医镜，见姜附脂石^⑤朱砂丹一药，味数分两皆同，惟丹砂一味，用伏火者，及治病有差，所治者小便数而不禁，怔忡多忘，魔梦不已之不同耳！其不同者，审而详之，乃得此之治诀不差耳，泛举之，言肾主大便，肝主小便淋洩。难经云：小肠为赤肠，是面赤色及便溺赤色者，皆出心与小肠，南方赤争^⑥显于外也。经言下焦如渫者，正谓大小便也。大便为阴，为有形，乃下焦之下者也，肾脏为病，主大便，不言大肠者明矣。子行父之道，小便为气所化，乃下焦之高者也。谓肝主小便淋洩，亦是子行父道为腑病，诸气化者皆腑，诸有形血化者，皆脏病所主，此腑言膀胱病。此二证俱在下焦则同^⑦，药有肝^⑧无肝^⑨，及在脏在腑有殊，俱是丹田衰惫，不

① 人：玉机微义作“报”。

② 二：玉机微义作“惊”。

③ 输：玉机微义此下有“膀”字。

④ 有：玉机微义作“看”。

⑤ 脂石：玉机微义作“石脂”。

⑥ 争：玉机微义作“色”。

⑦ 同：玉机微义作“固”。

⑧ 肝：玉机微义作“形”。

⑨ 肝：玉机微义作“形”。

言心火者，以其相火化行君文^①令故也。细分之，则膀胱壬水胜丙小肠者，是不传阴，则阴不病。何为有形病，此为阴之体也，为腑之用也，天地阴阳，互为体用，以斯可见。是明五脏者，为六腑所用，六腑者，为五脏所用明矣。是有形皆为传阴也，夫小便不禁，之^②膀胱不约为遗溺，此不传阴也，是丹田胞络^③寒，为壬所克。大抵诸腑，皆盈^④有形物，有形病皆在腑，责其所来，皆在脏也，用伏火朱砂者，去其寒邪耳！治法同者，以其侧^⑤在下焦，补诸无形，同在胞络耳！以其胞与肾相对，有系相通故也。肾主大便，肝主小便，所治安得不殊？

按：此论遗溺，为经虚之本病也，然亦

有误服凉剂太过而致者，如东垣曰：立夏前误用白虎汤过多，致遗溺者，宜温药升阳以解之是也。故用药者，当审诛伐无过之戒。

谨按：丹溪先生曰：淋证多主于气虚，亦有死血作淋者。小便不通，实热者当利之；因气者，宜吐之，以提其气，气升则水自下，盖气承载其水也；痰多者，用二陈汤，先服后吐；痰气闭塞者，二陈加木通、香附探吐。一男子病小便不通，医用利药而加剧。先生曰：此积痰病也。积痰在肺，肺为上焦，膀胱为下焦，上焦闭则下焦塞，譬如滴水之器，必上窍通而后下窍之水出焉。乃以法大吐之，吐已病如失。然此可见癃淋，又不独主于经病。

千金方

秘 涩

麻子仁丸：卫生宝鉴名牌约丸。趺阳脉浮而涩，浮则胃气强，涩则小便数，浮涩相搏，大便则坚，其脾为约；脾约者，其人大便坚，小便利而不渴也。

麻子仁二升 三因方五两，研 枳实三因方麸炒 芍药各八两 杏仁一升 三因方去皮尖，炒，别研，五两半，宝鉴一斤，去皮尖，熬 大黄三因方蒸，宝鉴去皮 厚朴各一斤 三因方姜制炒，半两，宝鉴一尺，炙，去皮

右六味为末，蜜丸如梧子，饮服五丸，日三，渐加至十丸。宝鉴饮服十丸，日二服，渐加，以知为度。肘后外台无杏仁。三因方右为末，炼蜜丸如梧子大，每服二十丸，温水下，未知，加五十丸。一法：麻仁一两半，杏仁三分，大黄一两，枳实、芍药、厚朴各半两。此依局方出，本是汉方，合川大黄、枳实一斤正，得今二两，厚朴当用四两，杏仁当用六钱一字，麻仁一两二钱半，芍药一两，乃均制合理，用当以理推。严氏济生方麻仁丸治肠胃不调，热结秘涩。大麻仁别研如膏川大黄锉碎，微炒 厚朴去皮性，姜制炒 赤芍药各

二两 杏仁去皮尖，别研 枳实去穢，麸炒。各一两 清蜜方以上二味各三两。和剂诸方分两不同，一方大黄独炙 右为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服七十丸，空心米饮送下，以利为度。强羸临时加減。得效方麻仁丸治风秘脾约证，小便数，大便秘。大黄 赤芍药 枳壳炒。各一两 厚朴半两，姜汁炒 麻仁一两，别研 杏仁去皮尖，一两，别研 右为末，炼蜜丸，如梧子大，每服三十五丸，温水吞服；枳壳散，温水调送下，尤妙。

治关格大便不通方：

芒消^⑤ 乌梅 桑白皮各五两 芍药 杏仁各四两 麻仁三^⑥两 大黄八两

右七味咬咀，以水七升，煮取三升，分三服。一本无乌梅，加枳实、乾地黄各二两。

治大便秘塞不通神方：猪羊胆无在，以筒灌三合许，令深入即出矣。出不尽，须臾更灌。一方加冬葵子汁和之亦妙。又椒

① 文：玉机微义作“之”。

② 之：玉机微义作“是”。

③ 盈：玉机微义作“盛”。

④ 侧：玉机微义作“俱”。

⑤ 消：备急千金要方此下注有“一两”二字。

⑥ 三：备急千金要方作“二”。

豉汤五升，和猪膏三合灌之佳，临时易可得，即用之。又煎蜜成煎，如人指大，深纳谷道，又佳^①无灰浓酒半升，盐三钱匕，炼成如上法。

三黄汤：治下焦热结，不得大便方。

大黄三两 黄芩二两 梔子二十^②枚 甘草一

两

右四味，㕮咀，以水五升，煮取一升八合，分三服。若大秘，加芒消二两。

淮南五柔丸：治秘涩及虚损不足，饮食不生肌肤，三焦不调，和荣卫，利腑脏，补三焦方。

大黄一升，蒸三斗米下 前胡二两 半夏 苁蓉 芍药 茯苓 当归 葶苈 细辛各一两

右九味为末，蜜和合，捣万杵为丸，梧子大，食后，服十五丸，后^③稍增之，日再。崔氏云：令人喜饭消谷益气。有忧者加松实半两，庵蓂半两，服之缓中，不如意便服之，又有黄芩一两。

大五柔丸：主脏气不调，大便难通，和荣卫，利九窍，消谷益气。

大黄 芍药 枳实 苁蓉 葶苈 甘草 黄芩 牛膝各二两 桃仁一百枚 杏仁四十枚

右十味为末，蜜和丸如梧子，一服三丸，日三，加至二十丸，酒下。

濡脏汤：主大便不通六七日，腹中有燥屎，寒热烦迫，短气，汗出胀满方。

生葛根 猪膏各二升 大黄一两

右三味㕮咀，以水七升，煮取五升，去滓，纳膏，煎取三升，澄清，强人顿服，羸人再服，亦治大小便不通。

治大便不通方：

大戟一斤 大豆五升 商陆 牛膝各三斤

右四味㕮咀，以水五升，煮取二升，以大豆五升，煎令汁尽，至豆乾，初服三枚，以通为度。

又方：蜜和胡燕屎，纳大孔中即通。

又方：水四升，蜜一升，合煮熟，冷灌下部中，一食顷即通。

又方：盐半合，蜜三合，合煎如饴，出之著冷水中，丸如槟榔，形如指许大，深纳下部中，立通。备预百要方蜜三合，盐小许，合煎色赤，倒泻冷水中作挺，长三寸许，四五枚，纳于下部，连入二三挺，急捻之，待大便欲下放之。

治大便难方：单用豉清、酱清、羊酪、土瓜根汁，灌之立通。

又方：以酱清渍乌梅，灌下部中。

又方：

桑根白皮 榆根白皮各一把

右二味㕮咀，以水三升，煮取一升半，分三服。

又方：桃皮三升，水五升，煮取一升，顿服。

又方：水一升，煮羊蹄根一把，取半升，顿服。圣惠方治大便卒涩结不通方：羊蹄根一两，^①右以水一大盏，煎取六分，去滓，温温顿服之。

又方：常煮麻子取汁饮。圣惠方治大便卒涩结不通方：大麻仁一两 右以熟汤一大盏，研滤取汁，分为二服。卫生易简方治大便不通，气奔欲绝，用麻子一合，水一盏，研取汁饮之。神效名方治大便秘，生麻子不以多少，研烂，水调服之。

又方：常服蜜煎五合。

又方：猪脂和陈葵子末，为丸如梧子，每服十丸，通即止。圣惠方治大便卒涩结不通方：猪脂一两 葵子末一两半 右件药相和，丸如梧桐子大，不计时候，以温水下三十丸，以通利为度。

又方：水服桃花方寸匕。无桃花，白皮亦得。

又方：常服车前子及叶，并良。

又方：捣葵根汁，生服。

又方：

① 又佳：备急千金要方作“佳又”。

② 十：备急千金要方作“七”。

③ 后：备急千金要方无此字。

好胶三寸 葱白一把

右二味，以水四升，煮取一升半，顿服之，即下。是斋医方朱氏集验方、得效方名葱白散。治老人虚人，大便不通，葱白三寸，集验方一条，得效方二茎。水煎，候葱熟不用，入阿胶一片，溶开温服。经验良方同。吴内翰母夫人曾服得效。

又方：

葵子 牛酥各一升。猪脂用亦得

右二味，以水四^①升，煮葵子，取一升，纳酥煮一沸，待冷，分作二服。

又方：葵子汁和乳汁等分服之，立出。

又方：

酱清三升 麻油二升 葱白三寸

右三味，合煮令黑，去滓，待冷，顿服之。一方不用酱清。

芒消丸：治胀满不通方。

芒消 芍药各一两半 黄芩一两六铢 杏仁 大黄各二两

右五味为末，蜜丸如梧子，饮服十五丸，加至二十丸，取通利为度，日三。

又方：

通草 朴消各四两 郁李仁 黄芩 瞿麦各三两 车前子五合，一方六两，一方二升

右六味咬咀，以水八升，煮取二升半，分三^②服。一方用绢袋盛煮，顿服二升。

又方：卫生十全方治关膈胀满，大便不通。得效方、直指方名煨蒜方。独头蒜烧熟去皮，绵裹，纳下部中，气立通。又削姜一^③盐导之，及乾姜、盐、杏仁，捣丸导之，并佳。

治胀满闭不下方：

吴茱萸一升 乾姜 大黄 当归 桂心 芍药 甘草 芎藭各二两 人参 细辛各一两 桃白皮一把 真朱半两 雄黄十八铢

右十三味咬咀，以水一斗，煮取三升，去滓，纳雄黄、真朱末，酒一升，微火煮三沸，服一升，得下即止。圣济总录治腹胁胀满，关格，大小便不通，茱萸汤方：吴

茱萸汤浸，洗去涎，曝乾，微炒 大黄铤，炒 当归切，焙 桂去粗皮 赤芍药 甘草炙，铤 芎藭各二两 人参 细辛去苗叶。各半两 桃白皮去粗皮，一握 乾姜炮，一两 雄黄三分 真珠末半两，与雄黄同研细 右一十三味，将一十一味粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至七分，去滓，下雄黄、真珠末一字，酒半盞，更煎三沸，空心服之。

巴豆丸：主寒癖宿食，久饮饱不消，大秘不通方。

巴豆仁一升，清酒五升，煮三日三夕，碎，大熟合酒，微火煎令可丸，如胡豆，欲取吐下者，服二丸。

练中丸：主宿食不消，大便难方。肘后名承气丸。

大黄八两 葶苈 杏仁 芒消各四两

右四味为末，蜜丸如梧子，食后，服七丸，日三^④，后稍加。

治大小便不通方：

葵子末，一升 得效方三合 青竹叶一把

右二味，以水二^⑤升，得效方一升。煮五沸，顿服。

又方：

葵子一升 榆皮切，一升

右二味，以水五升，煮取二升，分三服。

又方：葵子一升，以水三升，煮取一升，去滓，纳猪脂一升，空心，分二服。肘后方疗卒关格，大小便并不通，支满欲死，二三日则杀人方：葵子二升，水四升，煮取一升，顿服。纳猪脂如鸡子一丸则弥佳。寿域神方、卫生易简方同。备预百要方此下云：凡人小便不通，不可大下，大下则气上冲胸，加为重病，但微通而已，更涩，亦以药微下之，是所知也。

又方：甑带煮取汁，和蒲黄方寸匕，日三服。

又方：猪脂一斤，得效方二两。以水二升，

① 四：备急千金要方作“三”。

② 三：备急千金要方作“二”。

③ 一：备急千金要方作“裹”。

④ 三：备急千金要方作“二”。

⑤ 二：备急千金要方作“三”。

得效方一升。煮三沸，饮汁立通。

治大小便不利方：

葵子二升 消石二两

右二味，以水五升，煮取二升，分二服。

胞 囊

胞囊者，肾膀胱候也，贮津液并尿，若脏中热病者，胞涩小便不通，尿黄赤；若腑中^②寒病者^③，胞滑小便数而多白；若至夜则尿偏甚者，夜则内阴气生，故热则泻之，寒则补之，不寒不热，依经调理，则病不生矣。

凡尿不在胞中，为胞屈僻，津液不通，以葱叶除尖头，内阴茎孔中深三寸，微用口吹之，胞胀，津液大通即愈。

榆皮通滑泄热煎：治肾热，应胞囊涩热，小便黄赤，苦不通。

榆白皮 赤蜜 葵子各一升 滑石 通草各三两 车前子五升

右六味咬咀，以水三斗，煮取七升，去滓，下蜜，更煎取三升，分三服。妇人难产，亦同此方。

滑石汤：治膀胱急热，小便黄赤方。

滑石八两 子芩三两 车前子 冬葵子^④一升 榆白皮四两

右五味咬咀，以水七升，煮取三升，分三服。

治虚劳尿白浊方：取榆白皮，切二斤，水二斗，煮取五升，分五服。

又方：捣乾羊骨为末，服方寸匕，日二。

凡饱食后，或忍小便，或走马，或忍小

便大走，及入房，皆致胞转，脐下急满不通，治之方：乱发急缠如两拳大，烧为末，醋四合，和二方寸匕，服之讫，即炒熟黑豆叶，蹲坐上。

治胞转方：

石韦一两 葵子 通草 甘草各二^⑤两 鬼箭三两 滑石四两 榆白皮一升

右七味咬咀，以水一斗，煮取三升，分三服。

治丈夫妇人胞转，不得小便八九日者^⑥方：

葵子一升 滑石 寒水石各一斤

右三味咬咀，以水一斗，煮取五升，分三服。

治胞转，小便不得方：

葱白四七茎 阿胶一两 琥珀三两 车前子一升

右四味咬咀，以水一斗，煮取三升，分三服。

又方：阿胶三两，水二升，煮取七合，顿服。

又方：豉五合，以水三升，煮数沸，顿服之。

又方：麻子煮取汁，顿服之。

又方：连枷关烧灰，水服之。

又方：笔头烧灰，水服之。

又方：烧死蜣螂二枚，末，水服之。

又方：内白鱼子茎孔中。

又方：酒和猪脂鸡子大，顿服之。

千金月令

主大小便不通方：

右取烧发灰，以新汲水和服之。肘

后方大便不通方：烧乱发末，以三指撮，投半升水中，一服。圣济总录治大小便不

通，发灰散方：乱发一两，净洗，烧为灰 右一味，细研，每服三钱匕，温水调，食前服，日三，

以通利为度。卫生易简方治小便不出，胞

① 二：备急千金要方作“一”。

② 中：备急千金要方作“有”。

③ 者：备急千金要方作“则”。

④ 子：备急千金要方此下注有“各”字。

⑤ 二：备急千金要方作“一”。

⑥ 者：备急千金要方无此字。

转膨满欲死者，用乱发烧灰，冷水调下方寸匕。备预百要方卒寒支满不通方：乱发灰，水下三指撮。

主小便不通方：

右服生鸡子黄一枚。肘后方服之不过三。

又方：

右熬盐，熨小腹下，及捣葱白，以酢和封小腹上。

主大小便并不通方：

右取盐以苦酒和，涂脐中，乾即易。

又方：

右捣桃仁叶，取汁和服半升。冬用桃皮。

海上仙方

小便不快

小便不快为何难？不用针医共食飧^①，匾竹水煎连口咽，神方圣^②法不虚传。

大便不快

大便不快听人言，腹满如山起坐难，用水来研麻子汁，时将吃了自然安。

小便不下

小便如不下，莴苣捣如泥，将来脐上贴，免得受灾危。

大小便血

如人患此证，或前或后来，寄如^③为细末，茶调免是灾。

圣惠方

治小便难诸方

夫小便难者，此是肾与膀胱热故也。此二经为表里，俱主水，水行于小肠，入脬为小便，热气在于脏腑，水气则涩，其热势微，但小便难也。诊其尺脉浮，小便难；尺脉濡^④，小便难；尺脉缓，小便难，有余沥也。

治心热，小便难，赤涩痛，蘼麦散方：

蘼麦一两 葵子半合 木通一两，锉 黄连一两，去须 防风一两，去芦头 茯神一两 冬瓜仁一两 甘菊花半两 葳蕤一两 川升麻一两 地骨皮一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治小便难涩痛，所出不多，令身体壮热，木通散方：

木通一两，锉 车前子一两 石韦去毛，一两 蘼麦一两 赤茯苓一两 石燕一两，细研

右件药，捣细罗为散，每于食前，以葱汤调下二钱。

治膀胱积热，小便涩难，犀角散方：

犀角屑半两 灯心半两 榆白皮一两，锉 赤茯苓一两 子芩一两 车前子一两 川芒消一两 木通一两，锉 滑石二两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食前温服，以快利为度。

治小便难，脬中有热，水道中痛，宜服石韦散方：

石韦一两，去毛 蘼麦一两 赤芍药一两 葵子一两 麻子二合 榆白皮一两，锉 白茅根二两，锉 陈橘皮二两，汤浸去白瓤，焙

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治小便难，水道中痛，小肠急，宜服此方：

① 不用针医共食飧：孙真人海上方作“不用庸医说再三”。

② 神方圣：孙真人海上方作“方知此”。

③ 如：孙真人海上方作“奴”。

④ 濡：太平圣惠方作“濡”。

木通一两，锉 赤茯苓①□ 甜葶苈一两，隔纸炒令紫色

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温葱汤调下一钱，以利为度。

治小便难，腹②满闷，不急疗之杀人，宜用此方救之。

葱白三斤 盐一斤

右相和研烂，炒令热，以帛子裹，分作二包，更互熨脐下，小便立出。神巧万全方同。

又方：

秦艽一两，去苗

右以水一大盏，煎取七分，去滓，食前，分为二服。

又方：

蒲黄一分 滑石一分

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。肘后方酒服一匕，日三，大验。

治小便不通诸方

夫小便不通者，是膀胱与肾俱有热故也。肾主水，膀胱为津液之府，此二经为表里，而水行于小肠，流入脬者为小便，肾与膀胱既热，热入于脬，热气大盛，故结涩令小便不通少也。巢氏病源无也字。腹胀满气急，甚者水气上逆，令人心急腹满，乃至死。诊其脉，紧而滑直者，不得小便也。

治小肠③不通，肠腹急满，透水散方：

蘼麦一两 石韦三两，去毛 木通三分，锉 川大黄一两，锉碎，微炒 陈橘皮三分，汤浸去白瓤，焙 川朴消一两 牵牛子半两，微炒 槟榔一两 滑石半两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，食前温服。

治小便不通，数日欲死，神验方：

桃枝一两 柳枝一两 葱白一握 木通一两，锉 灯心一束 汉椒一两，去目 早莲子一两 白矾一两，烧令汁尽

右件药，并细锉，以水三斗，煎至一斗五升，用瓷瓶一所④热盛一半药汁，熏外肾，周回以被围绕，辄不得外风入，良久便通，

如赤小豆汁。若冷即换之，其功甚大。

治小肠结涩不通，心烦闷乱，坐卧不安，宜服此方：

小豆藜一分 苦竹髭一分 粟奴一分 甘草一分，炙微赤，锉 灯心一束 铜钱七文 葱白五寸

右件药，以水二大盏，煎取一盏三分，去滓，食前，分为三服。

治小肠壅热，小便赤涩淋漓，疼痛不通，海蛤散方：

海蛤一两半 石燕半两 白盐一分，炒 鱼脑中石子半两

右件药，捣细罗为散，入乳钵中，研令极细，每服，以葱白五茎切，甘草二寸，生用，锉，用水一中盏，煎至六分，去滓，调下散子一钱，食前频服，即通。

治小肠热结胀满，小便不通，大黄丸方：

川大黄二两，锉碎，微炒 大戟一两，锉碎，微炒 赤芍药一两 川朴消一两 甜葶苈一两，隔纸炒令紫色 杏仁五十枚，汤浸去皮尖双仁，麸炒微黄

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以葱白汤下二十丸。

治小便不通，脐间窘急，三焦积热，气不通宣⑤，海蛤丸方：

海蛤二两，细研 木通半两，锉 葵子一两 滑石二两 蒲黄一两 车前子一两 赤茯苓半两 赤芍药半两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服食前，以葱白汤下二十丸。

治小便不通，心腹妨闷，上气喘急，坐卧不安，鸡苏散方：

鸡苏一两 甘遂半两，煨令黄 滑石一两 葵子一两 蘼麦一两 防葵一两 桑根白皮一两，锉 榆白皮一两，锉

① 一：此下脱字，太平圣惠方作“两”。

② 腹：太平圣惠方作“胀”。

③ 肠：太平圣惠方作“便”。

④ 所：太平圣惠方作“个”。

⑤ 通宣：太平圣惠方作“宣通宜服”。

右件药，捣粗罗为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每服①食前温服。

又方：

木通一两，锉 猪苓一两，去黑皮 桑根白皮一两，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治小便不通立效方：

灯心二束 生姜半两 黑铅半两，锉为末

右件药，用井华水一大盏，煎取五分，去滓，以葱一枝，慢火烧令热，拍破，先安在脐内，后顿服其药②。神巧万全方同。

又方：

蛤粉半两 麻根半两

右件药，捣细罗为散，每于空心，以新汲水调下二钱。

又方：

秦艽一两，去苗 冬瓜子二两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。肘后方小便不利方：秦胶一分 冬瓜子二两 为末，酒服一匕，日三服，神验。

治小便不通，腹胀气急闷方：

滑石一两，捣碎 自己脚手爪甲烧灰，细研

右件药，以水一大盏，煎滑石至五分，去滓，调指甲灰服之。

又方：

小麦二合 滑石三分，捣罗为末 生姜半两，切

右件药，以水一大盏半，煎小麦、生姜取一盞，去滓，分为三服，调滑石末服之。

又方：

甘草一两半，炙微赤，锉 木通一两半，锉

右件药，以水一大盏半，煎小麦、生姜取一盞，去滓，分为三服，调滑石末服之。

又方：

蓬麦一两，锉 甜葶苈半两，令锉 甘草③一分，炙微赤，锉

右件药，以水一大盏半，煎至一盞，去滓，食前分为三服。

又方：

车前叶汁五合 冬瓜汁二合

右件药相和，分为二服，食前服之。神巧

万全方、琐碎录同。

又方：

葵根一两，锉 滑石一两，捣为末

右件药，以水二大盏，煎至一盞二分，去滓，食前分为三服。圣济总录治小便不通，葵石汤方：葵菜根锉，半升 滑石为末，半两 右二味，除滑石外，粗捣筛，用水三盞，煎至二盞，去滓，入滑石末，分温二服。

又方：

蝼蛄三枚，微炒 苦瓠子三十粒，微炒

右件药，捣细罗为散，每服，以冷水调下一钱。

治小便数多诸方

夫小便数者，由膀胱与肾俱虚，而有客热乘之故也。肾与膀胱为表里，俱主水，肾气下通于阴，此二经既虚，致⑤受于客热，虚则不能制水，小便热则水行涩，涩则小便不快，故令数起也。诊其跗阳脉数，胃中热即消谷引食，大便必燥，小便即数也。

治肾虚客热，小便数多，菝葜散方：

菝葜一两，锉 土瓜根一两 黄耆一两，锉 地骨皮一两 五味子一两 人参一两，去芦头 石膏三两 牡蛎一两，烧为粉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治肾中虚热，虽能食，小便数多，渐加瘦弱，宜服地骨皮饮子方：

地骨皮三两 生乾地黄一两 人参一两，去芦头 麦门冬二两，去心 白龙骨一两 黄耆一两，锉

① 服：太平圣惠方作“于”。

② 其药：太平圣惠方作“差”。

③ 甘草：太平圣惠方无此药。

④ 二：太平圣惠方作“三”。

⑤ 致：太平圣惠方作“故”。

右件药，细锉和匀，每服半两，以水一大盏，入生姜半分，小麦半合，煎至五分，去滓，每于食前温服。神巧万全方同。

治小便数，日夜无时，山茱萸散方：

山茱萸一两 赤石脂二两 萆薢一两，锉 牛膝一两，去苗 肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去粗皮，炙乾 狗脊一两 牡蛎一两，烧为粉 黄耆一两，锉 土瓜根一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食前温服。

神巧万全方同。

治下虚，小便滑数，黄耆丸方：

黄耆一两，锉 黄连一两，去须 土瓜根一两 苦参半两，锉 玄参半两 栝蒌根一两 龙骨一两 菝葜一两，锉 地骨皮一两 牡蛎一两，烧为粉 鹿茸二两，去毛，涂酥炙令微黄 人参三分，去芦头 桑螵蛸一两，微炒 五味子一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以竹根煎汤下三

十丸。

治小便数，饮水多，熟乾地黄丸方：

熟乾地黄一两 土瓜根一两 黄耆一两，锉 菝葜一两，锉 漏芦一两 地骨皮一两，锉 栝蒌根二两 桑螵蛸一两，微炒 龙骨二两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以蜜水下三十丸，亦宜常服牛马乳妙。

治小便数而多，鸡臍脰丸方：

鸡臍脰①一两，微炙 黄耆②一两，锉 龙骨一两 黄连半两，去须 麦门冬一两，去心，焙 土瓜根半两 熟乾地黄一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以粥饮下三十丸。

又方：

龙骨一两 桑螵蛸一两 熟乾地黄一两 栝蒌根一两 黄连半③两，去须

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下二钱。

① 一：太平圣惠方作“二”。

② 一：太平圣惠方作“二”。

③ 半：太平圣惠方作“一”。

大小便门二

圣惠方二

治小便不禁诸方

夫小便不禁者，由肾气虚，下焦受冷故也。肾主水，其气下通于阴，肾虚，下焦冷，不能温制其水液，故小便不禁也。

治小便多，或不禁，兔丝子散方：

兔丝子二两，酒浸三日，曝乾，别捣为末用 牡蛎一两，烧为粉 肉苁蓉二两，酒浸一宿，刮去粗皮，炙乾用 附子一两，炮裂，去皮脐 五味子一两 鸡肫脰中黄皮三两，微炙

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下二钱。

治小便不禁，日夜不止方：

白茯苓一两 熟乾地黄二两 龙骨一两 甘草一两，炙微赤，锉 乾姜一两，炮裂，锉 桂心一两 续断一两 附子一两，炮裂，去皮脐 桑螵蛸二两，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治小便不禁，阳痿脚弱，鹿茸散方：

鹿茸二两，去毛，涂酥炙令微黄 羊踯躅一两，酒拌炒令乾 韭子一两，微炒 附子一两，炮裂，去皮脐 桂心一两 泽泻一两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下二钱。

治小便失^①禁，白薇散方：

白薇一两 白敛一两 白芍药一两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下二钱。

又方：

柏白皮三两，锉 石榴一颗，烧为灰，细研

右件药，以水三大盏，煮柏皮取汁二大

盏，去滓，每于食前，以汁一小盏，调石榴灰二钱服之。

又方：

蔷薇根五两，锉 鹊巢中草烧为灰，细研

右以水三大盏，先煮蔷薇根，取汁一盞半，去滓，每于食前，取汁一小盏，调下鹊巢灰二钱。 圣济总录鹊巢散方：重鹊巢中草一斤，烧作灰，细研如粉 蔷薇根皮去土，五两 右二味，先捣蔷薇根为粗散，每服三钱匕，水一盞，煎至七合，去滓，调鹊巢灰两钱匕，空心服。

治尿血诸方

夫尿血者，是膀胱有客热，血渗于腠故也。血得热而妄行，故因热流散，渗于腠内而尿血也。

治小便出血，心神烦热，口乾，眠卧不安，柏叶散方：

柏叶二两，微炒 黄芩二两 车前子二两 甘草二两，炙微赤，锉 阿胶二两，捣碎，炒令黄燥 神巧万全方熬炒枯

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入生地黄半两，竹叶二七片，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治尿血，水道中痛不可忍，茅根散方：

白茅根三两，锉 赤芍药一两 滑石一^②两 木通二两，锉 子芩一两半 葵子三^③合 乱发灰一两半

① 失：太平圣惠方作“不”。

② 一：太平圣惠方作“二”。

③ 三：太平圣惠方作“二”。

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治小便尿血，皆因膀胱有虚热所致，宜服此方：

柏叶一两，微炙 黄芩一两 甘草一两，炙微赤，锉 阿胶一两，捣碎，炒令黄燥

右件药，捣细罗为散，每于食前，暖生地黄汁一小盏，调下二钱。 圣济总录黄芩汤方：黄芩去黑心 阿胶炒燥 甘草炙，锉。各二两 柏叶一把，锉 右四味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，入生地黄一分，拍碎，同煎至八分，去滓，温服，食前。

治因劳损，尿血不止方：

生地黄汁五合 车前叶汁五合 鹿角胶三两，捣碎，炒令黄燥，为末

右件药，将二味汁相和，每服食前，暖一小盏，调下胶末二钱。

治虚损，膀胱有热，尿血不止，宜服蒲黄丸方：

蒲黄一两 生乾地黄二两 葵子一两 黄耆一两，锉 麦门冬二两，去心，焙 荆实三分 当归三分，锉，微炒 赤茯苓一两 车前子三分

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以粥饮下三十丸。

又方：

大麻子根三两，锉 乱发灰研令细

右以水二大盏，煎麻根取一盏三分，去滓，每于食前，暖一小盏，调下发灰一钱。

又方：神巧万全方 治小便出血，心神烦热，口乾，眠卧不安，下一方同。

蒲黄二两 郁金二两

右件药，捣细罗为散，每① □□□□ 粥饮调下二钱。 圣济总录蒲黄散方：蒲黄微炒，二两 郁金锉，三两 右二味，捣罗为散，每服一钱匕，粟米饮调下，空心，晚食前服。

又方：

生地黄汁五合 生藕汁五合 蜜一合

右三味相和，暖令温，食前，分为三服。神

巧万全方同。

治小便色赤如血诸方

夫小便色赤如血者，此由忧愁惊恐，心气虚热，客邪邪②气，与客热搏于心，所以小便色赤也。心主南方火，王在四月五月六月，其色赤，因惊恐动于心，心不受邪，邪热即传于小肠，入脬中，所以小便色赤如血也。

治肾热脬囊涩，小便色赤如血，宜服榆皮散方：

榆白皮四两，锉 葵子四两 车前子四两 木通四两，锉 滑石四两 蜜六两

右件药都捣，以水一斗，煮取二升，绵滤去滓，下蜜，更煎五七沸，每于食前，暖一小盏服之。

治小便色赤如血，心神烦躁，水道中痛，宜服此方：

生乾地黄二两 黄芩一两 甘草一两，炙微赤，锉 车前子③ □两 当归一两，锉，微炒 川芒硝一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治小便如血色，小腹胀满疼痛，宜服麦门冬丸方：

麦门冬二两，去心，焙 黄耆去④两，锉 茯神半两 栝蒌根一两 子芩一两 人参半两，去芦头 赤芍药半两 蒲黄一两 甘草半两，炙微赤，锉 车前子⑤ □两 木通一两，锉 生乾地黄一两 滑石二两 石韦一两，去毛 当归一两，锉，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三五百杵，丸如梧桐子⑥，每于食前，以粥饮下三十丸。

治小便赤色涩痛，茅根饮子方：

白茅根二两 赤茯苓一两 人参一两，去芦头 生乾地黄⑦两 木通二两，锉 葵子一两

① 每：此下脱字，太平圣惠方作“于食前以”。

② 邪：太平圣惠方作“之”。

③ 子：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

④ 去：太平圣惠方作“一”。

⑤ 子：此下注文脱字，太平圣惠方作“一”。

⑥ 子：太平圣惠方此下有“大”字。

⑦ 一：太平圣惠方作“二”。

右件药，细锉和匀，每服半两，以水一大盏，煎至五分，去滓，每于食前温服。

治小肠壅热，小便如红花汁，宜服此方：

木通二两，锉 葵子一两 滑石二两 石韦一两，去毛 子芩一两 甘草二^①两，炙微赤，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治脬转诸方

夫脬转者，是脬屈辟，小便不通，名为脬转，其病状脐下急痛，小便不通是也。此病或由小便应下，便强忍之，或为寒热所迫，此二者俱令水气还上，气迫于脬中，屈辟不得充张，外水应入不得其入，内溲应出不得其出，致外内相壅塞，故令不通也。此病至四五日，乃有致死者。饱食讫，应小便而忍之，或饱食讫而走马，或小便急因疾走，或忍尿入房，亦皆令脬转或脬落，并致于死矣。

治脬转不得小便，鬼箭散方：

鬼箭羽三两 蓬麦一两 葵子一两 石韦一两，去毛 滑石二^②两 木通一两，锉 榆白皮二两，锉

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。神巧万全方同。

又方：

川大黄一两，锉碎，微炒 琥珀一两，细研 车前叶二两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，入葱白三茎，煎至六分，去滓，不计时候温服。

又方：

车前子一两 雀粪半两，微炒 滑石一两 赤芍药一两 木通一两，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，不计时候温服。

又方：

乱发半两，烧灰 滑石二两 鲤鱼齿一两

右件药，捣细罗为散，不计时候，以温水调下二钱。

又方：

琥珀一两，细研 葱白五茎，切

右件药，以水二大盏，煎取一盏半，去葱，分为三服，不计时候服。

又方：

乱发三两，烧灰 滑石二两 川芒硝一两

右件药，细研令匀，用桃白皮一斤，捣，以水绞取汁二升，不计时候，以汁一小盏，调下二钱。

又方：

梁上尘一钱 蒲黄一钱

右件药，同研匀，都为一服，食前，以温水调下。

又方：

鸡子一枚，敲破取黄

右以温水调服之，不过三服。琐碎录同。

又方：

浮萍草曝乾

右捣细罗为散，不计时候，以冷水调下二钱，若小便不通利，流肿^③，服之亦佳。卫生易简方治小便不利，膀胱水气流滞，用浮萍日乾为末，每服方寸匕，日三服。

治脬转，小便不得，经三四日，困笃欲死方：

滑石二两 神巧万全方三两 蒲黄一两

右捣细罗为散，不计时候，以温水调下二钱。

又方：

盐半斤，熬令热

右以囊盛，熨小腹，直指方、得效方同。须臾，热彻便通。琐碎录同。

又方：圣济总录车前草饮方。

车前子一握，锉 总录去根，洗

右以水一大盏，煎至七分，去滓，分为

① 二：太平圣惠方作“一”。

② 二：太平圣惠方作“三”。

③ 肿：太平圣惠方作“脓”。

二服。总录右一味，以水三盏，煎至二盏，去滓，分三服，连并服，不拘时。

治遗尿诸方

夫遗尿者，此由膀胱虚冷，不能制约于水故也。膀胱为足太阳，肾为足少阴，二经为表里，肾主水，肾气下通于阴，小便者，水液之余也，膀胱为津液之府，府既虚冷，阳气衰弱，不能制约于水，故令遗尿也。诊其脉来过寸口入鱼^①者，遗尿；肝脉微滑者，遗尿。左手关上脉沉为阴，阴绝者，无肝脉也。若遗尿，尺脉实，腹牢痛，小便不禁；尺中虚，小便不禁，肾病。小便不禁，脉当沉滑而久^②巢氏病源作反。浮大，其色当黑而反黄者，此土之克水，为逆，不可治也。

治遗尿恒涩，戎盐散方：

戎盐三分 甘草半两，炙微赤，锉 蒲黄一两 白矾三分，烧令汁尽 龙骨一两 鹿角^③二两，捣碎，炒令黄燥

右件药，捣细罗为散，每于食前，煎枣汤调下二钱。

治遗尿，尿血，宜服此方：

牡蛎二两，烧为粉 鹿茸二两，去毛，涂酥炙微黄色 阿胶二两，捣碎，炒令黄燥 桑木耳一两，微炙

右件药，捣细罗为散，每于食前，以粥饮调下二钱。

治遗尿，小便涩，泽泻散方：

泽泻一两 牡丹一两 牡蛎一两，烧为粉 鹿茸一两，去毛，涂酥炙微黄 桑螵蛸一两，微炒 阿胶一两，捣碎炒令黄燥 赤茯苓一两

右件药，捣细罗为散，每于食前，以酒调下二钱。

又方：

桑耳一两，麸炒^④ 牡蛎一两，烧为粉 白矾一两，烧令汁尽

右件药，捣细罗为散，每于食前，以温酒调下一^⑤钱。

又方：

汉防己一两 葵子一两 防风一两，去芦头

右件药，捣筛为散，每服三钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治遗尿不禁方：三因方治尿床失禁。

右用羊肚系盛水令满，急系两头，煮烂开，取水顿服。

又方：

鸡肫胗十枚，炙令微黄

右捣细罗为散，每于食前，以温酒调下二钱。三因方鸡内金散治溺床失禁。

鸡肫胗一具，并肠净洗，烧为灰，男用雌者，女用雄者 右研细，每服方寸匕，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、卫生易简方二钱。酒饮调服。得效方、济轩方同。

又方：

雄鸡肠一具，炙黄

右捣细罗为散，每于食前，以温浆水调下二^⑥钱。云向北斗服之，更良。

又方：

右用小豆叶，捣取汁，空腹温服一小盏。

琐碎录同。

又方：

当归一两，锉

右以酒二大盏，煎取汁一盏，顿服。

治大便不通诸方

夫大便不通者，是三焦五脏不和，冷热不调，热气偏入肠胃，津液竭燥，故令糟粕否结，壅塞不通也。

治大便不通，下焦伤热壅闷，大黄散方：

川大黄一两，锉碎，微炒 槟榔一两 木香半两 川芒硝一两 枳壳一两，麸炒微黄，去瓤 子芩半两

右件药，捣筛为散，每服四钱，以水一中盏，入生姜半分，葱白七寸，煎至六分，去滓，空腹温服，如未通，晚再服。

① 鱼：太平圣惠方此下有“际”字。

② 久：太平圣惠方作“反”。

③ 角：太平圣惠方此下有“胶”字。

④ 麸炒：太平圣惠方作“微炙”。

⑤ 一：太平圣惠方作“二”。

⑥ 二：太平圣惠方作“一”。

治肠胃积滞，大便不通，气壅上奔，宜服大戟丸方：

大戟一两，锉碎，微炒 川大黄二两，锉碎，微炒
木香半两 羌活一两 陈橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙
桑根白皮一两，锉 牵牛子四两，微炒，别捣罗取末二两

右件药，捣罗为末，入牵牛子末，同研令匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每于空心，以生姜汤下二十丸。

治大便不通，脐腹妨闷，不下饮食，偏宜服此方：

乌巢子二两 木香一两 芎藭一两 青橘皮一两，汤浸，去白瓢，焙 川大黄三两，锉碎，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣百余杵，丸如梧桐子大，食前，煎葱白生姜汤下二十丸。

治大便不通，腹内壅闷，喘息促，宜服此方：

川大黄二两，锉碎，微炒 川芒消一两 桑根白皮一两，锉 大麻仁一两，别研

右件药，捣罗为末，入麻仁令匀，炼蜜和捣一二百杵，丸如梧桐子大，每于食前，以温生姜汤下三十丸，以利为度。

治大肠结实，枳壳丸^①：

枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 川大黄一两，锉碎，微炒 川芒消一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每于食前，以生姜汤下三十丸。

治乾糞塞肠，臍胀痛不通方：

毛桃花一两，湿者 面三两

右件药，和面作馄饨，熟煮，空腹食之，至日午后，腹中如雷鸣，当下恶物为效。

治大便不通，十日秘者方：

枣一枚，去核 膩粉一钱

右以膩粉，纳于枣中，和白面裹之，于火上炙令熟，碾罗为末，以煎汤调，顿服之，立效。神巧万全方同。

治大便旬日不通方：

鼠粪二枚 白胶香半枣大

右件药，细研，入水少许，和丸如枣核

大，以油涂，纳谷道中，良久便通，神妙。

又方：

膩粉一分 黄丹一钱

右件药，同研令匀，每服以粥饮调下一钱，不过三服效。

治大便秘涩不通方：

右用大麻子烂研，以米相和，煮粥食之良。

又方：

蜣螂微炒，去翅足

右捣罗为末，以热酒调下一钱。

又方：

牵牛子二两，一半微炒，一半生用

右捣细罗为散，每服，以生姜汤调下二钱，良久，以热茶投。神巧万全方同。备预百要方牵牛子细末，热茶清调二钱服。寿域神方大肠风闭，壅热结涩，用牵牛子，半生半熟，为末，每服二钱，姜汤调下；如未通，再以热茶调下，量虚实，无时候，加减服下。

又方：

皂荚二挺，去黑皮，微炙黄

右捣细罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服空心，以温水下三十丸。神巧万全方同。琐碎录米饮下亦得，且不损气。

又方：

巴豆一枚，去皮，以油燥焦，去心膜

右以粳米饭二十粒，同研熟，丸如绿豆大，每服，以温水下三丸，神巧万全方三十丸。如人行十里当通，未通，即再服。

又方：

右用瓜蒂五枚，捣罗为末，以绵裹纳下部中，即通。琐碎录同。备预百要方瓜蒂以盐水渍之，纳下部。

又方：

槟榔半两

右捣罗为末，以童子小便一大盏，煎至

① 丸。太平圣惠方此下有“方”字。

六分，入葱白三寸，盖定良久，去葱顿服。
严氏济生方槟榔散治肠胃有湿，大便秘涩。
槟榔不拘多少 右为细末，每服二钱，用蜜汤点服，不拘时候。得效方、潘素方、医方集成、永类铃方同。袖珍方空心调下。

治大便难诸方

夫大便难者，由五脏不调，阴阳偏有虚实，谓三焦不和，则冷热并结故也。胃为水谷之海，水谷之精，化为荣卫，共巢氏病源作其糟粕行之于大肠以出也。五脏三焦既不调和，冷热壅涩，结在肠胃之间，其肠胃本实，而又为冷热之气所并，结聚不宣，故令大便难也。

治身有大热，热毒流于四肢，骨节急痛不可忍，腹中烦满，大便涩难，大黄饮子方：

川大黄一两，锉碎，微炒 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 栀子仁一两 川升麻一两 枳实一两，麸炒微黄 黄芩一两 生地黄二两 人参半两，去芦头 甘草半两，炙微赤，锉

右件药，细锉和匀，每服半两，以水一大盏，入生姜半分，豉半合，煎至五分，去滓，空腹温服。直指方治身热烦躁，大便不通。川大黄^① 杏仁^② 栀子仁 川升麻 枳壳^③ 生地黄 人参 黄芩 甘草^④ 右锉散，每服三钱，姜五片，豉二十一粒，小乌梅一枚，煎服。

治五实病，大肠^①难，宜服此方：

川大黄二两，锉碎，微炒 郁李仁二^②两，汤浸去皮，微炒 川朴消二两半 吴茱萸半两，汤浸七遍，焙乾，微炒

右件药，捣细罗为散，每于食前，以蜜水调下三钱，以利为度。

治大便难，五脏气壅，三焦不和，热结秘涩，麻仁丸方：

大麻仁二两 川大黄一两，锉碎，微炒 枳壳一两，麸炒微黄，去瓢 赤芍药一两 郁李仁一两，汤浸去皮，微炒 川芒消一两 槟榔一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服空心，以生姜汤下三十丸，晚再服之。

治宿食不消，大便难，宜服此方：

川大黄二两，锉碎，微炒 甜葶苈一两，隔纸炒令紫色 川芒消一两 杏仁一两，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄 青橘皮一两，汤浸去白瓢，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服空心，以生姜汤下三十丸，晚再服之。

治肠胃冷热不和，大便难秘，食饮不消，心腹妨闷，槟榔丸方：

槟榔一两 诃梨勒皮一两 柴胡三分，去苗 桂心一两 草豆蔻半两，去皮 木香半两 郁李仁一两，汤浸去皮，微炒 川大黄一两，锉碎，微炒 吴茱萸半两，汤浸七遍，微炒

右件药，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每于食前，以生姜汤下二十丸。神巧万全方同。

治脾胃不和，常患大便坚难，宜服此方：

川大黄二两，锉碎，微炒 枳实一两，麸炒微黄 大麻仁二两，别捣如膏 赤芍药二两 厚朴^③一两，去粗皮，涂生姜汁，炙令香熟

右件药，捣罗为末，研入麻仁令匀，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服空心，以生姜汤下三十丸，晚食前再服，以利为度，强羸临时加減。肘后方：大黄 芍药 厚朴^④ 枳实六枚，炙 麻仁五合 捣筛，蜜和丸，服十丸，日三，稍增，以通利为度，常将自随，姚方同。

治大便卒不通诸方

夫大便卒不通者，由五脏气不调，阴阳偏有虚实，三焦不和，冷热并结故也。胃为水谷之海，化谷精之气，流行荣卫，其糟粕传行大肠出焉。五脏三焦既不调和，冷热壅

① 肠：太平圣惠方作“便”。

② 二：太平圣惠方作“一”。

③ 一：太平圣惠方作“二”。

涩，结在肠胃，其肠胃本实，而又冷热气相并，津液枯燥，肠胃中乾涩，故令大便卒不通也。

治大便卒不通，心神烦闷，坐卧不安，宜服牵牛子丸方：

牵牛子二两，微炒 川朴消一两 大麻仁一两
川大黄一两，锉碎，微炒 甘遂半两，煨令黄 木香一两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服空心，以生姜汤下二十丸，如人行十里当通，如未通即再服，强羸人加減服之。

治大便卒不通，心腹气满闷，木香丸方：

木香一两 槟榔一两 川大黄一两，锉碎，微炒
桂心半两 巴豆霜一分 川乌头半两，炮裂，去皮脐

右件药，捣罗为末，研入巴豆霜令匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服空心，以橘皮汤下三丸，未效，加至五丸。

治大肠卒不通，腹胁胀满，气上冲心膈，宜服槟榔散方：

槟榔一两 枳壳一两，麸炒微黄，去穰 牵牛子一两，微炒 桑根白皮一两，锉 川大黄一两，锉碎，微炒 郁李仁一两，汤浸，去皮尖，微炒 陈橘皮一两，汤浸，去白穰，焙

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓温服，如人行十里再服。

治大便卒不通，气上奔心膈，宜服此方：

皂角一两，去黑皮，涂酥炙黄焦，去子 巴豆霜一分 阿魏半两，面裹，煨令面熟为度 五灵脂一两

右件药，捣罗为末，研入巴豆霜令匀，炼蜜和丸，如绿豆大，每服空心，以温生姜汤下五丸，良久未效，再服七丸。

治大便卒不通，气闷绝方：

川大黄半两，锉碎，微炒 川朴消半两

右件药，捣细罗为散，每服以温蜜水调下二钱。

治大便卒涩结不通方：

吴茱萸五十粒，生用 梔子十四枚 川朴消一两

右以水一大盏，煎取六分，去滓，下朴

消，空心，分为二^①服。

治关格大小便不通诸方

夫关格者，是大小便不通也。大便不通谓之内关，小便不通谓之外格，二便俱不通，故为关格也；由阴阳不和，荣卫不通也。阴气大盛，阳气不得营之，故曰关；阳气大盛，阴气不得营之，故曰格；阴阳俱盛，不得相营，故曰关格。则阴阳气结，腹内胀满，气不行于大小肠，故关格而大小便不通也。又风邪在于三焦，三焦约痛，则小腹病内闭，大小便不通，一日手足寒者，为三阴俱逆，三日死也。诊其脉来浮牢且^②滑直者，不得大小便也。

治风冷气入小肠，忽痛紧急如吹^③状，大小便不通，或小肠有气结如升大，胀起，名为关格，大小便不通，大黄散方：

川大黄一两，锉碎，微炒 苦参一两，锉 贝齿一两，烧为灰 滑石一两

右件药，捣细罗为散，不计时候，煮葵根汤调下二钱。

治大小便气壅不利，胀满，关格不通，吴茱萸丸方：

吴茱萸一分，汤浸七遍，焙乾，微炒 桂心半两 乾姜一分，炮裂，锉 川大黄一两，锉碎，微炒 当归半两，锉，微炒 赤芍药半两 甘草半两，炙微赤，锉 芎藭半两 人参三分，去芦头 细辛三分 真珠三分，细研 桃白皮一两，锉

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服，以生姜橘皮汤下三十丸，日三服，以通利为度。

又方：

木通一两，锉 川朴消一两 郁李仁一两，汤浸去皮，微炒 黄芩半两 车前子一两 蓬麦花半两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓温服，日三四服。

① 二：太平圣惠方作“三”。

② 且：太平圣惠方作“且”。

③ 吹：太平圣惠方无此字。

治大小便关格不通，腹胀喘急，立效方：

水银一分 膩粉一分 滑石一分

右件药，一处研令水银星尽，每服，以葱白汤调下一钱。

又方：

甘遂半钱，煨令黄 贝齿二枚，烧为灰

右件药，捣细罗为散，都为一①服，用暖浆水一小盏，调服立效。肘后方疗卒关格，大小便并不通，支满欲死，二三日则杀人方：甘遂二铢，贝齿二枚，捣下，以三合浆水尽服之，须臾即通。

又方：

胡椒二十颗，捣碎 川朴消半两

右件药，先以水一大盏，煎胡椒至六分，去滓，入消，更煎一两沸，放温顿服，神效。

又方：

膩粉一钱 生麻油一合

右件药，相和，空腹服之。

治大小便关格闭塞方：

右用蔓菁子油一合，空腹服之，即通，通后汗出勿怪。

治大小便关格不通，肚胀气筑心闷绝方：

右用乌臼树东面白皮，阴乾，捣罗为末，如五七日不通，以熟水调下二钱，如急用，火上焙乾为妙。

又方：

蜀葵花一两，烂捣 麝香半钱，细研

右相和，以水一大盏，煎至五分，去滓服之。如无花，即取根拍破用之。

治大小便关格不通，经三五日方：

右用无虫皂荚烧灰，细研，以粥饮调下得效方同。三钱，卫生十全方二钱。立通。神巧万全方、琐碎录、肘后方、急救仙方、寿域神方同。卫生易简方治大小便不通，用皂荚烧存性，为末，空心，米饮或酒调下三钱，立通。

治大小便难诸方

夫大小便难者，由冷热不调，大小肠有

游气，游气在于肠间，搏于糟粕，小便不得通流，故大小便难也。诊其尺脉滑而浮大，此为阳干于阴，其人若小腹痛满不能尿，尿即阴中痛，大便亦然也。

治大小便难，心腹满闷，不能可过²，宜服大黄散方：

川大黄二两，锉碎，微炒 川芒消二两 赤芍药半两 大麻仁二两 桑根白皮一两，锉 蓬麦一两 防葵一两 榆白皮一两，锉

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，空腹温服，如人行十里再服，以大小便利为度。

治大小便难，腹胁胀满气急，白术散方：

白术一两 牵牛子一两，微炒 木通一两，锉 川大黄一两，锉碎，微炒 陈橘皮半两，汤浸，去白穰，焙 槟榔一两 川朴消一两

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，空腹温服，如人行十里再服，以利为度。

治大小便难，宜服此方：

木通一两，锉 川朴消一两 车前子一两 黄芩一两 郁李仁一两，汤浸去皮，微炒

右件药，捣粗罗为散，每服四钱，以水一中盏，煎至六分，去滓，每于食前温服。

治大小便难，脐腹妨闷，赤芍药丸方：

赤芍药半两 桂心半两 羌活半两 川大黄一两，锉碎，微炒 郁李仁一两，汤浸去皮，微炒 川芒消一两 槟榔一两 大麻仁一两 神巧万全方二两

右件药，捣罗为末，炼蜜和捣三二百杵，丸如梧桐子大，每服空腹，以温水下三十丸，晚再服。

治大小便难，腹肚胀满，短气，宜服此方：

荆芥一两 廋虫三十枚，微炒 川大黄二两，锉碎，微炒 芍药一两 蒲黄一两 当归一两，锉，微炒 桂心一两 甘草半两，炙微赤，锉 桃仁四十枚，汤浸，去皮尖双仁，麸炒微黄

① 一：太平圣惠方作“三”。

② 过：太平圣惠方作“遇”。

石件药，捣罗为末，炼蜜和捣百余杵，丸如梧桐子大，不计时候，煎生姜葱白汤下三十丸。

治大小便难，腹中有燥粪，寒热烦迫，短气，汗出腹满，宜服此方：

葛根一两，锉 猪膏一两 川大黄一两，锉碎，
微炒

右件药，以水二大盏，煎葛根、大黄，取汁一盏半，去滓，下猪膏，煎取一盏，分为

二服。

治大小便难，神效方：

木香半两 青黛半两 麻油二合

右件药，以水一大盏，同煎令水尽，唯有油，去滓，分为二服，如人行十里服尽。

又方：

菟实末半两

右分二服，以新汲水调下。

和剂局方

神功丸：治三焦气壅，心腹痞闷，六腑风热，大便不通，腰腿疼痛，肩背重疼，头昏面热，口苦咽乾，心胸烦躁，睡卧不安，及治脚气，并素有风人大便秘燥。

大麻仁别捣如膏 御医撮要十两 人参去芦。各二两
撮要一两半 大黄 锦纹者，面裹煨 三因方、得效方蒸亦可，
撮要八两 诃梨勒皮 各四两 撮要一两半

右为细末，入麻仁捣研匀，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服二十丸，温水下，温酒米饮皆可服，食后临卧。如大便不通，可倍丸数，以利为度。卫生宝鉴同。

麻仁丸：顺三焦，和五脏，润肠胃，除风气，治冷热壅结，津液耗少，令人大便御医撮要大小便。秘难，或闭塞不通，若年高气弱，及有风人大便秘涩，尤宜服之。

白槟榔半生半煨 撮要一两 山茱萸 防风去
叉枝 枳壳去穢，麸炒 兔丝子酒浸，别末 车前
子 肉桂去粗皮 撮要桂心 山茱萸各一两半 郁李
仁去皮，别研 大黄半蒸半生 麻仁别捣研。各四两 羌
活去芦 木香各一两

右为末，入①研药匀，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服十五丸至二十丸，温水②临卧服。

脾约麻仁丸：治肠胃燥涩，津液耗少，大便坚硬，或秘不通，脐腹胀满，腰背拘急，及有风人大便秘燥，又治小便利数，大便因硬而不渴者，谓之脾约，此药主之。

厚朴去粗皮，姜汁炒 枳实麸炒 芍药各半斤 大
黄蒸焙，一斤 麻仁别研，五两 水类铃方炒去壳 杏仁
去皮尖，炒研，五两 医方大成、铃方五两半

右为末③，蜜和丸如梧桐子大，每服二十丸，临卧温水下，以大便通利为度，未利再服。医方集成、南北经验方、袖珍方与大成同。寿亲养老书脾约丸治老人津液少，大便燥，小便涩，其脾为约。大黄二两，酒洗，焙 厚朴 枳壳 白芍药各半两 麻子仁一两，微炒 杏仁三分
右为末，蜜丸如梧桐子大，每服二十丸，温水下，加至三十丸。

七圣丸：治风气壅盛，痰热结搏，头目昏重，涕唾稠粘，心烦面赤，咽乾口燥，精神不爽，夜卧不安，肩背拘急，胸膈痞闷，腹胁胀满，腰满重疼，卫生宝鉴腰腿重疼。大便秘结，小便赤涩，及岚瘴之地，最宜服。

郁李仁去皮 大黄蒸，焙。各一两 一本一分，生
用，宝鉴酒蒸半两 肉桂去粗皮 □□④ 去芦 宝鉴一两
槟榔生 木香生 川芎各半两

右为⑤末，炼蜜搜和为丸，如梧桐子大，每服十五丸至二十丸，温熟水下，食后临卧服，更量脏腑虚实加减服。

七宣丸：疗风气结聚，宿食不消，兼

① 入：太平惠民和剂局方此下有“别”字。

② 水：太平惠民和剂局方此下有“下”字。

③ 右为末：太平惠民和剂局方作“右六味捣筛”。

④ □□：太平惠民和剂局方作“羌活”。

⑤ 为：太平惠民和剂局方此下有“细”字。

砂石皮毛在腹中，及积年腰脚疼痛，冷如冰石，脚气冲心，烦愤闷乱，头旋暗倒，肩背重痛，心腹胀满，胸膈闭塞，风毒肿气，连及头面，大便或秘，小便时涩，脾胃气^①卫生宝鉴作虚。痞，不能饮食，脚^②转筋，掣痛挛急，心神恍惚，眠卧不安等疾。

诃梨勒皮 柴胡^③去苗，洗 枳实^④ 煨 宝鉴麸炒 木香各五两 桃仁^⑤去皮尖，^⑥六两 宝鉴炒 大黄面裹煨，十五两 甘草^⑦六两 一本及宝鉴炙，四两

右为末，炼蜜丸如梧桐子大，每服二十丸，米饮下，食后临卧服，宝鉴食前、临卧各一服。稍增至四五十丸，取宣利为度；觉病势退，服五补丸，不问男女老少，并宜服，量虚实加减。

黄芪汤： 治年高老人大便秘涩。

绵黄芪 陈皮^⑧去白。各半两

右为细末，每服三钱，用大麻仁一合，烂研，以水投取浆一^⑨盏^⑩，去滓，于银石器内煎，候有乳起，即入白蜜一大匙，再煎令沸，调药末，空心食前服。秘甚者，不过两服愈。常服即无秘涩之患。此药不冷不燥，其效如神。得效方同。

一本痢圣散子： 治证同前。

草果^⑪去皮 石菖蒲^⑫去毛 白茯苓 麻黄^⑬去根节 厚朴^⑭姜汁炙 独活 枳壳^⑮麸炒 藿香 白术 细辛^⑯洗去叶 吴茱萸^⑰去梗 甘草^⑱ 木猪苓^⑲去皮 苍术^⑳浸 良姜^㉑去芦 赤芍药 附子^㉒炮，去皮脐 藁本^㉓去芦 柴胡^㉔去芦 泽泻 防风^㉕去芦 半夏^㉖煮，各等分 右锉为粗散，每服三钱，水一^①盏半，薤白二条擘碎，同煎至八分，去滓，食前稍温服。老人小儿加减服食，忌生冷油腻之物。

大 全 本 草

古方利小便，治淋涩，多单使滑石，又与石韦同捣末，饮服刀圭更效。

广利方治气壅关格不通，小便淋结，脐下妨闷兼痛，以滑石八分，研如面，以水五大合，和搅顿服。

杨氏产乳疗小便不通，滑石末一升，以车前汁和涂脐四畔，方四寸，热即易之。冬月水和亦得。

经验方缩小便，以颛块雌黄一两半，研如粉，乾姜半两，切碎，入盐四大钱，同炒令乾姜色黄，同为末，乾蒸饼入水为丸，如绿豆大，每服十丸至二十丸，空心盐汤下。

外台秘要忍小便，久致胞转，取梁上尘三指撮，以水服之。

外台秘要主发热口乾，小便涩，萎蕤五两，煮汁饮之。

图经曰：又有七物升麻丸，升麻、犀角、黄芩、朴消、梔子、大黄各二两，豉二升，微熬同捣散，蜜丸，觉四肢大热，大便难，即服三十丸，取微利为好。若四肢小热，于

食上服二十丸，非但辟瘴，兼甚明目。

杨氏产乳疗小便数多，或热痛酸楚，手足烦疼，地肤草三两，以水四升，煮取二升半，分三服。

葛氏方治小便出血，当归四两，细锉，酒三升，煮取一升，顿服。

张仲景治小便不利，有水气，栝蒌瞿麦丸主之。栝蒌根二两，大附子一个，茯苓、山芋各三两，瞿麦一分，五物杵末，蜜丸如梧子大，一服三丸，日三，未知，益至七八丸，以小便利，腹中温为知也。

杨氏产乳治腹满，大小便不利，气急，甘遂二分，为散，分五服，熟水下，如觉心下烦，得微利，日一服。

子母秘录治无故遗血溺，肛中故竹茹乾末，酒服三钱匕，日三服。

外台秘要治下部闭不通，取蒴藿根一把，捣汁，水和绞去滓，强人服一升，数用之，

① 脚：太平惠民和剂局方此下有“气”字。

② 盏：太平惠民和剂局方此下有“滤”字。

并治脚气。

陈藏器云：取麻鞋尖头二七为灰，岁朝井华水服，主遗溺。

食疗，生榆皮利小便，主石淋，又取叶煮食之，时复食一顿，尤良。

梔子治心经留热，小便赤涩，去皮山梔子火炮，大黄、连翘、甘草炙，等分末之，水煎二三钱匕，服之无不效。

姚氏方治小便出血，末龙骨二方寸匕，水调温服之，日二服差。

图经曰：兔毛笔头灰，主小便不通，及数而难，淋漓阴肿，中恶脱肛，笔并取年久者，烧灰，水服之。

唐本注云：苦瓠煮汁渍阴，疗小便不通也。

三 因 方

秘 结 证 治

半桃丸：诸方名半硫丸。治年高风秘冷秘，心腹一切痼癖冷气，暖元脏，止泄泻，进饮食。

硫黄研细 卫生宝鑑明净好者，研令极细，用柳木捶子杀过 半夏汤洗七次，焙乾，为末

右等分，以生姜汁同熬炊饼，末，搅匀，杵数百下，丸如梧子大，空心，温酒姜汤下三十丸。宝鑑十五丸至二十丸，妇人醋汤下。严氏济生方右等分，和匀，用生姜自然汁，打面糊为丸，如梧桐子大，每服五十丸，空心，温酒姜汤任下。医方大成、集成、永类铃方、卫生易简方同。得效方 每服三十丸，空心，饭饮下，酒亦可。直指方右末，生姜汁煮白面糊筑丸桐子大，每服二十丸，姜汤下，或用葱白一条，生姜三片，煎熟，入阿胶二片，溶开，食空送下。

胃气丸^①：治虚人老人风秘不通，不可服凉药，用此甚效。方见霍乱门。

蜜兑法：

蜜三合，盐少许，煎如饴，出冷水中，捏如指大，长三寸许，纳下部立通。得效方蜜三合，入猪胆汁两枚在内，煎如饴，以井水出冷，候凝，澹寮方稍热。撚如指大，长三寸许，纳澹寮方乘温纳下部，立通。严氏济生方同。活人书单用蜜一法，入皂角末，在人斟酌用。一法入薄荷末代皂角用尤好。又或偶无蜜，只嚼薄荷，以津液调作挺用之亦妙。肘

后方疗欲死方：蜜三升，微火煎如饴，投水中凝，为丸如大指，长六寸，导之。

遗 尿 失 禁 证 治

经云：膀胱不利为癃，不约为遗溺者，乃心肾气传送失度之所为也，故有小涩而遗者，有失禁而出不自知。又妇人产蓐，产理不顺，致伤膀胱，遗溺无时。又小儿胞冷尿床亦著。成人者，治之各有方。

家韭子丸：治少长遗尿，及男子虚剧，阳气衰败，小便白浊，夜梦泄精，此药补养元气，进美饮食。玉机微义下元虚冷，小便不禁，或成白浊。

家韭子六两，炒 鹿茸四两，酥炙 苁蓉酒浸 牛膝酒浸 熟地黄 当归各二两 永类铃方以上四味各一两 巴戟去心 兔丝子酒浸。各一两半 铃方浸作蒸 杜仲去皮，铄，制炒丝断 石斛去苗 桂心 乾姜炮。各一两

右为末，酒糊为丸，如梧子大，每服五十丸，加至百丸，空心食前，盐汤温酒下。小儿遗尿者，多因胞寒，亦禀受阳气不足故也，别作一等小丸服。得效方、医方大成、集成同。

阿胶饮：治小便遗失不禁。

阿胶二两，炒 牡蛎煨，取粉 鹿茸切，酥炙。各四两

右为铄散，每服四大钱，水一盞，煎七分，空心服，或作细末，饮调亦好。

① 胃气丸：方见本书卷一百七霍乱门一引三因方。

张真君茯苓丸：治心肾气虚，神志不守，小便淋沥，或不禁，及遗泄白浊。

赤茯苓 白茯苓 各等分

右为末，以新汲水掇洗，澄去新沫，控乾，别取地黄汁，同与好酒银石器内熬成膏，

搜和为丸，如弹子大，空心盐酒嚼下。医方大成、集成、袖珍方、永类铃方、玉机微义、寿域神方、卫生易简方嚼一丸。常服轻身延年。

治溺床失禁，用猪胞洗净，铁铲上炙香熟，嚼细，温酒下。潘轩方同。

卫生十全方

治结粪不出，生姜削如小指样，以盐涂了，纳入下部，即通。

神巧万全方

诸小便方

治小便出血，心神烦热，口乾，眠卧不安，刮滑石末，水和，傅绕小腹及绕阴际佳。

尿在胞中为屈僻，津液不通，以葱叶尖纳阴茎孔中，深三寸，微用口吹之胞胀，

津液大通便愈。凡人候鼻头色黄，法小便难也。

治遗尿，宜服此方：

牡蛎火煨成粉 鹿茸去毛，涂酥炙令黄 阿胶熬炒枯。各二两 桑木耳一两

右为末，每于食前，以粥饮调下二钱。

是斋医方

治风秘，钱知阁传，王嗣康方。阿胶，熬炒，研为细末，煎服三钱，气实者，加木香，最宜老人。

宽气汤：利三焦，顺脏腑，治大便多秘。孙盈仲传，吕子厚、右司阁中服之，有效。

香附子六两，须新砂盆内打，令净洁，焙乾，秤经验良方去毛 乌药二两，去心，取肉，秤，用真天台者 缩砂仁一两 良方一两三钱半 甘草一两一分，炒 良方一两，炒

右为细末，每服一大钱，浓煎橘皮汤下，不以时候。此方官局小乌沉汤加缩砂仁，分两不同。

治风秘，攒官有一老人，患八九日不通，有木匠授以此方，只一服便见效。卫生易简方治大便不通，气奔欲绝。不蛀皂角，当中取一寸许，去黑皮，以沸汤半盏泡上，用盏盖定，候通口服之，先办少粥，通后即食。山居四要同。

治老人虚人小便不通。得效方名琥珀散，小便上有心气闭塞四字。吴内翰方。山居四要、卫生易简方治腹胀小便不通。琥珀研如粉，得效方浓煎。人参汤调下一钱止。经验良方亦治心痛。陈彦修侍郎服验。朱氏集验方琥珀散：老人小便不通。琥珀研如粉，不拘多少 右蜜为丸，梧桐子大，每服十丸，煎赤茯苓汤下，甚者加丸数，立通。如小便纯血，只以末二钱，煎灯心汤下。圣济总录治小便不通，久即成淋方：经验秘方治小水闭结不通。右以琥珀捣研成粉，每服二钱匕，浓煎萱草根汁调下，空心服。秘方此下云：及人曾小肠秘甚，久渴成淋沥，诸药不效者，服此立愈。

治腹胀小便不通。得效方名栝蒌散。栝蒌得效方栝蒌仁。不拘多少，焙乾，碾为细末，每服三钱重，热酒调下，不能饮者，以米饮调下，频进数服，以通为度。绍兴刘驻泊汝翼云：魏邛知明州时，宅库之妻患此疾，垂殆，随行御医某人治此药，令服遂愈。

治大小便不通，寿域神方掩脐法。颜尚书方，屡试有验。连根葱一茎，不得洗，神方带泥。淡豆豉二十一粒，盐一捻，生姜一块胡桃大，同研令烂，炒温，填脐内，以绢帛缚定，良久即通。直指方掩脐法：连根葱一茎，医方集成、南北经验方、袖珍方、卫生易简方一二茎。不得洗，带土，生姜一块，淡豆豉二十一粒，盐二匙，同研烂，捏饼烘热，掩脐中，以帛札定，良久，气透自通，不然，再换一剂。得效方同。朱

氏集验方调气散治老人大小便不通。生姜半两 葱一茎根叶并泥 盐一捻 豆豉三十粒 右四味，捣烂，安脐中，良久即通。

治腹肚胀痛脏腑秘方，俞教授瀹。

苍术 厚朴 姜汁炙 陈皮 各一两 生好硫黄二两，用萝卜煎沸汤浴三两次

右件，捣罗为末，浸蒸饼糊为丸，如梧桐子大，每服三五十丸，日两服，米饮下。

琐 碎 录

治大小便不通方

东坡云：若小便浊，大府滑，百药不差，取倒粘子嫩叶，蒸之，焙燥为末，以酒糊丸，日百余粒，二府皆平复。

大便不通，以盐实于脐内，包之，通则解去。

老人脏腑不通，以黄耆、人参，粗末，浓煎服之；小便不通，绵黄耆为末，水二盏，药二大钱，煎一盏，温服。小儿以岁数加减服。经验秘方、简奇方同。

又方：以麻皮一握，细锉，入甘草少许，同煎服，立通。

又方：乌梅肉为末，水调二钱，神效。小儿通用。经验秘方、简奇方此下又云：椿木根直北者，

取直者一条，不拘长短，刮去皮土，煎汤温服。小水结闭不通，用葱针插入尿眼，即通。

又方：磨剪刀，交根水一盏，服即通。事林广记、山居四要同。

又五苓散加滑石末、木通、灯心，煎汤调下。

又琥珀末三钱，灯心、木通煎汤调下。

小便梗涩，用四物汤加刮竹青煎服。

治便数方：

炒糯米碾为细末，空心服之。

小 便 杂 治

欲止夜起，用益智二十个，和皮锉碎，用水一碗，煎六分，临卧热服。

又胡桃，慢火炮熟，临卧，温酒同嚼下。

直 指 方

小便不通证治

草蜜汤：治心肾有热，小便不通。

生车前草，捣取自然汁半盏，入蜜一起^①，调服。

蒲黄汤：治心肾有热，小便不通。

赤茯苓 木通 车前子 桑白皮炒 荆芥 灯心 赤芍药 甘草微炙 生蒲黄 滑石 等分

右末，每服二钱，葱头一片，紫苏五叶，

煎汤调下。

八正散^②：治心经邪热，小便赤涩不通。方见积热门。

五苓散^③：方见水肿门。加赤茯苓，治小便不通，每服一^④钱，用灯心、山茵陈各一握，煎汤调下。

① 起：仁斋直指附遗方论作“匙”。

② 八正散：方见本书卷一百五十七积热门。

③ 五苓散：方见本书卷八十八诸气门三。

④ 一：仁斋直指附遗方论作“二”。

参耆汤：治心肺虚而客热乘之，小便涩而数，数而沥。

赤茯苓七钱半 生乾地黄 黄耆得效方去芦桑螵蛸微炙 地骨皮各半两 得效方去骨 人参得效方去芦 北五味子得效方去梗 兔丝子酒浸，研 甘草炙。各二钱半

右细锉，每服三钱，新水得效方一盞。煎，临熟入灯心二十一茎，温服。

平补丸^①：治肾虚小便数而沥，如欲渗之状，或虚劳内损遗尿，或下焦虚寒，小便欲出而不禁，通用。方见消渴门。

茸香丸：治下焦虚冷，尿多，或虚劳遗尿，或欲出而不禁。

鹿茸酥炙 肉苁蓉酒浸，焙 当归各半两 鸡内金七钱半，微炙 龙骨 牡蛎灰 赤石脂 禹余粮煨，醋淬碎为度。各研细 川白姜 益智仁 巴戟 乳香各二钱半

右细末，糯米糊丸桐子大，每服七十丸，空心，盐汤下。

桃仁承气汤^②：治下焦蓄血，漱水迷忘，小腹急痛，内外有热，加生蒲黄。方见血病门。

转胞证治

转胞方：得效方洗方。治胞转，小便不能通，先用。

良姜 葱头 紫苏茎叶各一握

右煎汤，密室内熏洗小腹、外肾、肛门，留汤再添，蘸帛洗，以手拊摩脐下，拭乾，绵被中仰坐，垂脚，自舒其气。次用：

蜀葵子二钱半 赤茯苓 赤芍药 白芍药各半两

右锉，每服三钱，煎取清汁，再暖，乘热调苏合香丸三丸，并研细青盐半钱，食前温服。

便多证治

多溺方暖肾丸：治肾虚多溺，或小便不禁而浊。

葫芦巴炒 故纸炒 川楝肉用牡蛎炒，去牡蛎大熟地黄洗，焙 益智仁 鹿茸酒炙 山茱萸

代赭石煮热，醋蘸七次，研细 赤石脂各三分 龙骨海螵蛸 熟艾米醋浸一宿，炙焦 丁香 沉香 滴乳香各二分 禹余粮煨，醋淬碎为度，细研，三分

右细末，水煮糯米糊丸桐子大，每服五十丸，食前，石菖蒲煎汤送下。

大便秘涩证治

三黄汤^③、三黄丸^④：治热证，大便结。

甘豆汤^⑤：治热证、风证，大便不通。

方并见积热门。

金液丹^⑥：治大便挟冷结滞。用麻仁、杏仁煎汤下。方见脾胃门。

胶蜜汤：治老人虚人大便秘涩。

连根葱白三片

右新水煎，去葱，入透明阿胶炒二钱，蜜二匙，溶开，食前温服。

润肠丸：大便秘涩通用。得效方名大润肠丸。

杏仁去皮尖，略炒 枳壳浸，去穢，炒 麻仁 陈皮各半两 阿胶炒 防风各二钱半

右末，炼蜜丸桐子大，每服五十丸。老者，苏子煎汤下，壮者，荆芥泡汤下。医方大成、集成、袖珍方每服五十丸，苏子汤、荆芥汤任下。

脾积丸：治饮食停滞，腹胀痛闷，呕恶吞酸，大便秘结。

蓬莪术三两 京三棱二两 良姜半两。以上用米醋一升，于磁瓶内煮乾，乘热切碎，焙 青皮去白，一两 南木香各半两 不蛀皂角三大挺，烧存性 百草霜深村锅底者佳，三匙

右为细末，用川巴豆半两，只去壳，研如泥，渐入药末，研和得所，面糊丸麻子大，每服五丸，加至十丸，得效方每服五十丸，加至六十丸。橘皮煎汤下。

木香逐气丸：治食积气滞，通利大便，兼治脚气、小肠气、诸气攻刺腹痛。

橘红 青皮去白 槟榔鸡心者。各半两 南木

① 平补丸：方见本书卷一百二十五消渴门二。

② 桃仁承气汤：方见本书卷八十五血病门二。

③ 三黄汤：方见本书卷一百五十七积热门。

④ 三黄丸：方见本书卷一百五十七积热门。

⑤ 甘豆汤：方见本书卷一百五十七积热门。

⑥ 金液丹：方见本书卷一百脾胃门二。

香二钱半 川巴豆肉一钱半，研如泥，渐入药夹研

右件并末，用生姜自然汁调神曲末为糊，丸麻子大，每服十丸，姜汤下。如气攻腹痛，枳壳、木瓜煎汤下。得效方同。

二香丸：治积滞气秘，心腹刺痛，中满壅嗽。

南木香 丁香 青皮浸，去白，晒 橘红 草果仁 肉豆蔻生 白豆蔻仁 五灵脂香润者，别研。各半两 蓬术炮，乘热碎碾 缩砂仁各七钱半

右细末，用川巴豆肉半两，研如泥，渐入药末，研和，白面稀糊丸麻子大，候乾，每服三丸，加至五七丸止，姜汤下；壅嗽，紫苏、生姜煎汤下。

独枣汤：治大便积日不通。

大好枣一枚，擘开，入轻粉半钱

右以枣相合，麻线扎缚，慢火煮熟，嚼细，以枣汁送下。得效方同。

脾约麻仁丸^①：治风秘及脾约证，小便数，大便秘，方见脚气门。用枳壳散送下。

追风毒铤散^②：治风气蓄盛，大便秘结。方见脚气门。

疏风散：治风毒秘结。

枳壳制，半两 防风 羌活 独活 槟榔 白芷 葳灵仙 蒺藜炒赤，去刺 麻仁得效方炒，另研 杏

仁得效方汤洗，去皮尖，炒，另研 甘草炙。各一两^③ 得效方各一两

右粗末，每二钱半，姜五片，蜜一匙，得效方水一盏半。慢火煎服。

桔梗枳壳汤^④：治气不下降，大便不通。方见诸气门。加紫苏茎叶煎。

宽快汤：治气不下降，大腑涩滞。

香附杵净，二两 天台乌药去心 枳壳制。各一两半 缩砂仁七钱半 苏子炒，半两 青木香三钱 甘草炙，七钱半

右末，每服二钱，陈皮煎汤调下，或吞青木香丸少许。

降气汤^⑤：治气不下降，才使不通。方见脚气门。加枳壳、杏仁煎，此药流行肺气。

苏感丸：治气秘不大便。用紫苏、橘皮煎汤下。或枳壳散送下苏合香丸^⑥、方见咳嗽门。感应丸^⑦，方见胀满门。苏合四分，感应六分，研和别丸。大凡腹痛而呕，欲利其大便，诸药皆吐，惟苏感丸用姜汁泡汤下最妙。

又掩脐法^⑧：方见是斋医方。临用入轻粉少许，尤速。

熏方：

不蛀皂角，用碗烧置于桶内，熏其后部，自通。得效方同。袖珍方用皂角烧烟，马桶内坐熏，即通。

朱氏集验方

便数

治小便太过，王叔继安抚传。益智子不以多少。为细末，临卧，每服二钱，入盐少许，即止。卫生易简方治小便多，及遗精余沥，用益智二十四枚，捶碎，入盐，用水一盏，煎六分，服。

缩泉丸：治丈夫小便频数，史越王方。

乌药 益智炒 川椒去目并合口者，出汗 吴茱萸九蒸九曝

右等分，酒糊丸梧桐子大，每服五十丸，临卧盐汤下。

双白丸：

白茯苓去皮 鹿角霜

右等分细末，酒糊丸梧桐子大，每服三十丸，空心盐汤下。此二方，梁氏总要本。

秘结

南木香丸：治大便秘结。

- ① 脾约麻仁丸：方见本书卷九十七脚气门二引直指方。
- ② 追风毒铤散：方见本书卷九十七脚气门二引直指方。
- ③ 两：仁斋直指附遗方论作“分”。
- ④ 桔梗枳壳汤：方见本书卷八十八诸气门三。
- ⑤ 降气汤：方见本书卷九十七脚气门二引直指方。
- ⑥ 苏合香丸：方见本书卷一百十七咳嗽门四。
- ⑦ 感应丸：方见本书卷一百三十胀满门一。
- ⑧ 掩脐法：方见本卷引是斋医方。

南木香^{不见火} 槟榔 麻仁 枳壳

右等分,先将枳壳去穰,每个切作四片,用不蛀皂角三寸,生姜五片,巴豆三粒,略捶碎,不去壳,用水一盞,将枳壳同煮和袞,滤去生姜、巴豆、皂角并不用,只将枳壳细锉,焙乾,碾为末,入前木香、槟榔、麻仁,同为末,炼蜜为丸,蜜汤下,不拘时候。南北经验方、袖珍方同。

驱风丸: 治大便不通,或年高风秘。

皂角^{七定},炮,掇水两碗 巴豆^{四十九粒},去壳心膜 枳壳^{一两}

右以皂角掇水,煮乾为度,去巴不用,炒枳壳为细末,入木香半两,蜜丸如梧桐子大,每服三十丸,空心白汤下。

治老人小便不通:

茴香 白颈地龙

右杵汁,倾脐腹中即愈。

利气散: 治老人小便秘涩不通。

绵黄耆 陈皮 甘草

右等分为末,水煎^①□□通。

治小便不通,壅上心满,五苓散一贴,生姜自然汁半盞调。一方:用灯心、山茵陈,煎汤调服。

轻粉散: 治大小便秘,用大枣十枚,却用真轻粉一匣,每一个入粉少许,合住,用盞子盛,纸覆之者,汤甑上蒸熟,细嚼白汤下,虚者不宜用。

润肠丸: 治大肠风结气涩。

肥皂角^{五片醋炙焦},去皮及子,五片生用,去皮子,二

味共为末;五片水一升,揉取浓汁,滤过,慢火炒,银石器中熬成膏,入后药 南木香^{一分} 青橘皮^{一分},去穰 槟榔^{一分},生用 陈橘皮^{一分},去白,秤

右四味为末,和前皂角末令匀,却以皂角膏搜和成剂,看得所后,如硬,入少蜜,丸如梧桐子大,每服三十丸,空心温熟水下。

南北经验方、袖珍方同。

治闭结并脚气方:

大螺^{以盐匕和壳生捣碎},置病者脐下一寸三分,用宽帛系之,即通

饶医熊彦诚,年五十五岁,病前后便溲不通五日,腹胀如鼓,同辈环视,皆不能措力,与西湖妙果僧慧月相善,遣信邀致诀别,月惊驰而往,过钓桥,逢一异客,风姿潇洒出尘,揖之曰:方外高士,何孑孑走趋如此。月曰:一善友久患闭结,势不可疗,急欲往问。客曰:此易事也,待奉施一药。即脱鞋入水,探一大螺而出,曰:事济矣。特抵其家,以盐匕和壳生捣碎,置病者脐下一寸三分,用宽帛紧系之,仍办触器,以须其通。月未深以为然,姑巽谢之。熊昏不知人事,妻子聚泣,诸医知无他策,漫以试之,曾未安席,砉然暴下,医愧叹而散。月归访异人,无所见矣。熊后十六年乃终。白石董守约,以脚气攻注为苦,或教之捶数螺,傅两股上,便觉冷气趋下至足,既而亦安。

严氏济生方

秘 结

枳壳丸: 治肠胃气壅风盛,大便秘实。

皂角^{一铤},去黑皮,微炒 得效方、永类铃方去皮弦子,炙 枳壳^{去穰},麸炒 川大黄^{二两},锉,微炒 羌活^{去芦} 木香^{不见火} 橘红 桑白皮^{蜜水炙} 香白芷^{各二两} 得效方各等分

右为细末,炼蜜为丸,如梧桐子大,每服七十丸,空心,米饮姜汤任下。医方大成、集

成、南北经验方、袖珍方同。 得效方云:又方只用枳实、皂角,等分为末,饭饮为丸,亦妙,治法汤引同上。

橘杏丸: 治气秘,老人虚弱人医方大成秘下有大腑不通四字。皆可服。

橘红^{取末} 杏仁^{汤浸,去皮尖} 得效方另研

右二味等分,和匀,炼蜜为丸,如梧桐

①煎:此下脱字,朱氏集验方作“自然”。

子大，每服七十丸，空心用米饮送下。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、卫生易简方与大成同。

润肠丸：治发汗、利小便亡津液，大腑秘^①，老人虚人皆可服。

肉苁蓉 酒浸，焙，二两 沉香 别研，一两

右为细末，用麻子仁汁打糊为丸，如梧桐子大，每服七十丸，空心用米饮送下。得效方、澹寮方、医方大成、集成、南北经验方、永类铃方、卫生易简方同。

严氏济生续方

秘 结

葳灵仙丸：治老人肠胃虚弱，津液不能内润，气涩不能运掉，大便秘结，不问风冷气秘，皆可服之。

葳灵仙 洗，去芦 黄耆 去芦，蜜水炙。各一两 枳实 麸炒，半两

右为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服七十丸，空心食前，用米饮送下。得效方：黄耆 蜜炙 枳实 葳灵仙 右等分，为末，用蜜丸如梧子大，每服五七十丸，姜汤熟水下。一方用防风，无黄耆，忌茶。

皂角丸：治大肠有风，大便秘结，尊年之人，尤宜服之。

皂角 炙，去子 枳壳 去穰，麸炒

右等分，为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服七十丸，空心食前，用米饮送下。得效方、袖珍方同。 澹寮方风秘气秘方：皂角 不蛀者^②，□头，火内烧存性 枳壳 麸炒 右等分，烂饭为丸，浓磨沉香汤吞下。 经验良方治里急后重。 枳壳 炒 皂角子 不蛀者，用占米谷糠炒，去穰 右二味各

等分，炒令乾燥，为末，饭饮为丸，如梧桐子大，每服二十丸至三十丸，空心米饮下。

淋 利

兔丝子丸：治小便多，或不禁。

兔丝子 淘净，酒蒸，搗焙，二两 牡蛎 煅取粉，一两 肉苁蓉 酒润，二两 附子 炮，去皮，一两 五味子 一两 鸡肫胗 半两，微炙 鹿茸 酒炙，一两 桑螵蛸 酒炙，半两

右为细末，酒糊为丸，如梧桐子大，每服七十丸，食前，盐汤盐酒 玉机微义作温酒。任下。

革薢丸：治小便频数，日夜无时。

川革薢 洗

右不拘多少，为细末，酒糊为丸，如梧桐子大，每服七十丸，空心食前，用盐汤盐酒任下。得效方同。

缩泉丸：治脬气不足，小便频数。

天台乌药 益智仁

右等分，为细末，酒煮山药末糊为丸，如梧桐子大，每服七十丸，临卧，用盐酒送下。得效方同。

宣 明 论

铁脚丸：治大小便不通。

皂角 炙去皮，不^③□多少，去却子

右为末，酒面糊为丸，如桐子大，每服三十丸，酒下。

葵子散：治小便不通。

葵子 茯苓 去黑皮。各等分

右为末，每服四钱，水一盏，煎三沸，食前。

① 秘：济生方此下有“结”字。

② 者：此下脱字，按文义疑作“去”。

③ 不：此下脱字，宣明论作“以”。

东垣试效方

大便秘燥

润肠丸：治脾胃中伏火，大便秘涩，或乾燥秘塞不通，全不思食，乃^①风结秘，血结秘^②，皆令闭塞也，以润燥和血疏风，自然通。

麻子仁 卫生宝鉴半升 桃仁 去皮尖。各一两 宝鉴汤浸，去皮 羌活 半两^③ 当归尾 宝鉴当归 煨大黄 半两^④

右件，除麻仁、桃仁别研如泥外，捣罗为末，五上火，炼蜜丸如桐子大，每服三五十丸，宝鉴每服五十丸至百丸。空心，白汤送下。如病人不大便，为大便不通而滋，兰室秘藏作湿。其邪宝鉴作荣。盛者，急加酒制大黄以利之；如血燥宝鉴作涩。而大便燥乾者，加桃仁、酒制大黄；如风结燥，大便不行者，加麻子仁、大黄；如风涩而大便不行者，加皂角仁、秘藏煨。大黄、秦艽以利之；如脉涩，觉身有气涩而大便不通者，加郁李仁、大黄，以除之^⑤气燥；宝鉴作涩。如寒阴之病，为寒结闭而大便不通者，以局方中半硫丸，或加煎附子乾姜汤，冰冷与之。其病虽阴寒之证，常当服阳药补之，若大便不通者，亦当十服中与一服药，微通其大便，不令闭结，乃治之大法。若病人虽是阴证，或是阴寒之证，其病显燥，脉实坚，亦宜与阳药中少加苦寒之药，以去热燥，燥止勿加。如阴燥欲坐井中者，其二肾脉必按之虚，或沉细而迟，此易为辨耳！知有客邪之病，亦从权加药以去之。

当归润燥汤：兰室秘藏名润燥汤。

升麻二钱 当归一钱 秘藏当归梢 熟地黄一钱 生地黄二钱 甘草 卫生宝鉴、秘藏生甘草 大黄 宝鉴、秘藏煨 桃仁泥子 麻仁 各一钱 红花 少许 宝鉴半分，秘藏五分

右件，除桃仁、麻仁另研如泥外，锉如麻豆大，作一服，水二大盏，入桃仁、麻仁，

煎至一盏，去滓，空心，宿食消尽，热服之。

导滞通幽汤：兰室秘藏名通幽汤。治大便难，幽门不通，上冲吸门不开，噎塞不便，燥闭，气不得下，治在幽门，以辛润之。

当归 秘藏当归身 升麻 桃仁泥 各一钱 生地黄五分 红花一分 熟地黄五分 炙甘草一分

右件，作一服，水二盏，煎至一盏，去滓，调槟榔细末半钱，稍热服。秘藏稍热，食前服之。按粹方与秘藏同。

活血润燥丸：治大便风秘不通，兰室秘藏不通作血秘。常燥结。

当归一钱 秘藏当归梢 防风三钱 羌活一两 大黄一两，湿纸裹煨 桃仁二两，汤泡去皮尖 麻仁二两半，二味另研入药 皂角烧存性，去皮，一两半，其性得湿则滑，湿滑则燥结自除，用之勿误

右除麻仁、桃仁另研外，为细末，却同拌匀，炼蜜去沫为丸如梧子大，每服五十丸，三两服后，秘藏白汤下，三两服后，须以苏麻子粥，每日早晚食之。大便日久不能结燥也。以磁器内盛，纸封之，无令见风。

升阳泻湿汤：兰室秘藏一名升阳汤。治膈咽不通，逆气里急，大便不行。

青皮二分 甘草四分 秘藏甘草梢 槐子二分 黄芪一钱 黄柏三分 升麻七分 生地黄三分 熟地黄三分 当归四分 秘藏当归身 桃仁二钱 秘藏十个，另研 苍术半钱

右件咬咀如麻豆大，作一服，另研桃仁泥子，一处同煎，水二大盏，煎至一盏，去滓，稍热服，食前。

麻黄白术散^⑥：治大便不通，三兰室秘

① 乃：兰室秘藏作“及”。

② 风结秘，血结秘：兰室秘藏作“风结血秘”。

③ 半两：兰室秘藏作“一钱”。

④ 半两：兰室秘藏作“各一钱”。

⑤ 之：兰室秘藏无此字。

⑥ 散：兰室秘藏作“汤”。

藏作五。日一遍，小便黄赤，浑身肿，面上及腹尤甚，其色黄，麻木，身重如山，沉困无力，四肢痿软，不能举动，喘促，唾清水，吐啖，痰唾白沫如胶，时燥热，发欲去衣，须臾而^①过振寒，项额有时如冰，额寒犹甚，头旋眼黑，目中溜火，冷泪，鼻不闻香臭，少腹急痛，当脐^②有动气，按之坚硬而痛。

麻黄不去节，半两 桂枝三分 杏仁四分^③ 吴茱萸秘藏四分 草豆蔻各半钱 秘藏白豆蔻五分 厚朴三分 炒面半钱 秘藏炒面五分 升麻二分 柴胡三分 白术三分 苍术三分 生甘草一钱 秘藏一分 泽泻四分 茯苓四分 秘藏白茯苓 橘红二分 青皮一分 秘藏去腐 黄连一分，酒制 黄皮^④二分，酒制 黄耆

三分 人参三分 炙甘草一分 猪苓三分

右咬咀，分作两服，水二大盏半，先煎麻黄令沸，去沫，再入诸药，同煎至一盏，去滓，稍热服，食远。此证宿有风湿热，伏于荣血之中，其木火乘于阳道为上盛，元气短少，喘为阴火，伤其四肢，痿在肾水之间，乃所胜之病，今正遇冬寒得时，乘其肝木，又实其母肺金，克火凌木，是大胜，必大复，其证善恐，欠多嚏，鼻中如有物，不闻香臭，目视眈眈，多悲健忘，小腹急痛，通身黄，腹大胀，面目肿犹甚，食不下，痰唾涕有血，目眦痒，大便不通，只二服皆已。

兰室秘藏

大便结燥

润肠汤：治大肠结燥不通。

生地黄袖珍方二分 生甘草以上各二^⑤钱 袖珍方一分，拔粹方一钱 大黄袖珍方、拔粹方煨 熟地黄当归袖珍方、拔粹方当归尾 升麻 桃仁 麻仁以上各一分 袖珍方去壳，拔粹方各一钱 红花三分

右咬咀，水二盏，煎至一盏，去粗，香食^⑥温服。拔粹方右件锉如麻豆大，都作一服，水三盏，先拌药湿，煎至一盏，去滓，带热服，食前。袖珍方右咬咀，每服一两，水二盏，煎至一盏，去滓，通口食前服。

得效方

秘涩

小便不通热证 八正散^⑦：治心经邪热，小便赤涩不通，加灯心、枳壳、车前草、地肤子煎。方见积热门。所加并半钱^⑧。

五苓散^⑨：治小便不通，壅上心满，灯心十茎，车前草二根，煎汤调。方见诸暑门。

通心饮^⑩：治心经有热，唇焦面赤，发热，小便不通，每服四钱，水一盏半，灯心十茎，滑石末一匕，麦门冬二十粒，桑白皮七寸，煎去滓，再入生车前草汁一合，搅匀服。方见小儿诸热门。

栝蒌散^⑪ 方见是斋医方。

虚证 八味丸^⑫：治肾虚，小便秘涩不通，或过服凉药者，每服五十丸，温盐汤下，立效。方见诸虚门。

① 而：兰室秘藏作“热”。

② 脐：兰室秘藏此下有“中”字。

③ 分：兰室秘藏作“个”。

④ 皮：兰室秘藏作“柏”。

⑤ 二：兰室秘藏作“一”。

⑥ 香食：兰室秘藏作“食远”。

⑦ 八正散：方见本书卷一百五十七积热门。

⑧ 钱：世医得效方作“两”。

⑨ 五苓散：方见本书卷二十五诸暑门一。

⑩ 通心饮：方见本书卷二百五十九小儿惊痫五。

⑪ 栝蒌散：方见本卷引是斋医方。

⑫ 八味丸：本书诸虚门引得效方无此方。卷一百十九咳嗽门六引医方大成有此方。

附子散：治小便不通，两尺脉俱沉微，乃阴虚故也，用淋闭通滑之剂不效者。

绵附子一两重，炮去皮脐，盐水内浸，良久 泽泻不蛀者，一两重

右锉散，每服四钱，水一盏半，灯心七茎煎，随通而愈。

琥珀散^① 方见是斋医方。

利气散：治老人气虚，小便闭塞不通。

绵黄耆去芦 陈皮去白 甘草各等分

右锉散，每服三钱，水一盏，煎服，自然流通。

参耆汤^② 方见直指方。

转胞 滑石散：治胞为热所迫，或忍小便，俱令水气迫于胞，屈辟不得充张，外水应入不得入，内洩应出不得出，小腹急痛，不得小便，小腹胀，不治害人。

寒水石二两 白滑石一两 葵子一合 乱发灰 车前子 木通去皮节。各一两

右锉散，水一斗，煮取五升，时时服一升即利。

八味丸：治虚人下元冷，胞转不得小便，膨急切痛，经四五日，困笃欲死，每服五十丸，盐汤下。方见诸虚门。

葱白汤：治小便卒暴不通，小腹膨急，气上冲心，闷绝欲死，此由暴气乘膀胱，或从惊忧，气无所伸，郁闭而不流，气冲胞系不正。

陈皮三两 葵子一两 葱白二茎

右锉散，水五升，煮取二升，分三服。

洗方^③ 方见直指方。

葱熨法：治小便难，小腹胀，不急治杀人。

用葱白经验良方连须。三斤，细锉，炒令熟，以帕子裹，分作两处，更替熨脐下，即通。

大便不通风秘，脾约麻仁丸^④。方见千金方。

皂角丸：专治有风人，脏腑秘涩，大效。

猪牙皂角 厚枳壳去穰 羌活 桑白皮 槟榔 杏仁汤洗，去皮尖，炒，别研 麻仁别研 防

风 川白芷 陈皮去白

右等分为末，蜜丸如梧子大，每服三十五丸，温水吞下，蜜汤亦可。

又方皂角丸^⑤ 方见严氏济生续方。 疏风散^⑥ 方见直指方。 枳壳丸^⑦ 方见严氏济生方。

顺气丸：治三十六种风，七十二般气，上热下冷，腰脚疼痛，四肢无力，恶疮下疳，疏风顺气，专治大肠秘涩，真良方也。

大黄五两，半生用，半湿纸裹煨 山药刮去皮土^⑧ 山茱萸肉医方大成一两 麻子仁微炒，退壳，二两，另研 郁李仁炮去皮，研 兔丝子酒浸，炒 大成酒浸，焙乾，别研为饼，晒乾 川牛膝酒浸一宿。各二两 大成三钱 防风大成去芦 枳壳炒 大成去穰，麸炒 川独活各一两 槟榔二两 车前子二两半

右为末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服二三十丸，用茶酒米饮任下，医方集成、南北经验方、永类铃方与大成同。百无所忌，平旦、临卧各一服。久服自然精神强健，百病不生。

搜风散：治大便秘结。

青皮去白 葳灵仙去头，洗。各二两 大黄一两，生 大戟一两 牛蒡子四两，新瓦上炒

右为末，每服一钱，人壮实每服三钱，蜜酒调服毕，漱口。

二仁丸：专治虚人老人风秘，不可服大黄药者。

杏仁去皮尖，麸炒黄 麻仁各另研 枳壳去穰，麸炒赤 诃子慢火炒，捶去核

右等分末，炼蜜丸如梧子大，每服三十丸，温水下。

气秘 三和散^⑨ 方见诸气门。

四磨汤：治气滞腹急，大便秘涩。经验良方治老人虚秘。

① 琥珀散：方见本卷引是斋医方。

② 参耆汤：方见本卷引直指方。

③ 洗方：方见本卷引直指方。

④ 脾约麻仁丸：方见本书卷一百三十四大小便门一。

⑤ 皂角丸：方见本卷引严氏济生续方。

⑥ 疏风散：方见本卷引直指方。

⑦ 枳壳丸：方见本卷引严氏济生方。

⑧ 土：世医得效方作“二两”。

⑨ 三和散：方见本书卷八十七诸气门二。

大槟榔 沉香 木香 乌药

右四味，于搗盆内各磨半盏，和匀温服。有热者，加大黄、枳壳，名六磨汤。良方右用水磨，加白汤温服。顺气丸，极为通利，苏麻粥最佳。

苏子降气汤^①：治气不下降，大便不通，加枳壳、杏仁。方见诸气门。

橘杏丸^② 苏麻粥^③ 方并见严氏济生方。

小通气散：治虚人忧怒伤肺，肺与大肠为传送，致令秘涩，服燥药过，大便秘，亦可用。

陈皮去白 苏嫩茎叶 枳壳去穰 木通去皮节 右等分，锉散，每服四钱，水一盏，煎温服，立通。

积滞秘结 脾积丸^④ 木香逐气丸^⑤ 方并见直指方。

感应丸：治饮食所伤，三焦气滞，大便秘涩。

百草霜 用村庄家锅底上者，细研，秤二两 新拣丁香 一两半 杏仁去双仁，拣肥者，一百四十个，去尖，汤浸一宿，去皮，别研及烂如膏 南木香去芦头，二两半 肉豆蔻去粗皮，用滑皮仁二十个 川乾姜炮制，一两 巴豆七十个，去皮心膜，研细，出尽油，如粉

右除巴豆粉、百草霜、杏仁三味外，余四味捣为末，与三味同拌研令细，用好蜡匱和，先将蜡六两，溶化作汁，以重绵滤去滓，更以好酒一升，于银石器内煮蜡，溶滚数沸倾出，候酒冷，其蜡自浮于上，取蜡秤用。凡春夏修合，用清油一两，于铫内熬令末散香熟，次下酒煮蜡四两，化作汁，就锅内乘热拌和前项药末；秋冬修合，用清油一两半，同煎煮热作汁，和蜡匱药末成剂，分作小锭子，以油单纸裹之，旋丸服饵。

虚秘 半硫丸^⑥ 方见三因方。

金液丹^⑦：治大便挟冷结滞，用麻仁、杏仁煎汤下，伤寒阴结亦用。方见癩冷门。

藏灵仙丸^⑧ 方见严氏济生续方。

五仁丸：诸方名滋肠五仁丸。治津液枯竭，大肠秘涩，传导艰难。

桃仁 杏仁炒，去皮。各一两 柏子仁半两 松子仁一钱二分半 医方大成、集成、南北经验方、袖珍方一钱二分 郁李仁一钱，炒 经验方二钱 陈皮四两，另为末 右将五仁别研为膏，入陈皮末研匀，炼蜜为丸，如梧子大，每服五十丸，空心米饮下。水类铃方同。

润肠丸^⑨ 方见严氏济生方。

又方：医方大成、集成、袖珍方、水类铃方名润肠汤。治大便秘涩，连日不通。

麻子仁一盏半，细研，用水浸，滤去皮，取浓汁 脂麻半盏，微炒，研^⑩，用水浸，取浓汁 卫生易简方各一盏 桃仁汤洗，去皮，麸炒黄，研如泥 荆芥穗捣末。各一两

右用前药，入盐少许，同煎，可以当茶饮之，以利为度。

葱白散^⑪ 方见千金方。

胃气丸^⑫：治老人胃寒气怯，大便反秘，每服五十丸，米饮空腹下，未效，生姜自然汁著热水少许吞下。方见霍乱门。

黄芪汤^⑬

热秘 神功丸^⑭ 方并见和剂局方。

槟榔丸：治大肠实热，气壅不通，心

① 苏子降气汤：方见本书卷八十七诸气门二。

② 橘杏丸：方见本卷引严氏济生方。

③ 苏麻粥：本卷引严氏济生方无此方。世医得效方其组方为“紫苏子 麻子仁 右二味不拘多少，研烂，水滤取汁，煮粥食之”。

④ 脾积丸：方见本卷引直指方。

⑤ 木香逐气丸：方见本卷引直指方。

⑥ 半硫丸：方见本卷引三因方。

⑦ 金液丹：本书癩冷门引得效方无此方，世医得效方其主治和组成为“固真气，暖丹田，坚筋骨，壮阳道，除久寒痼冷，补劳伤虚损，男子腰肾久冷，心腹积聚，胁下冷癖，腹中诸虫，失精遗溺，形羸力乏，脚膝疼弱，冷风顽痹，上气衄血，咳逆寒热，霍乱转筋，虚滑下痢。又治痔瘕，湿雪生疮，下血不止，及妇人血结寒热，阴蚀疽痔。硫黄净拣，去沙石，十两，研细飞过，用瓦合子盛，以水和赤石脂封口，以盐泥固济，晒干，地内先埋一小罐子，盛水令满，安合子在上用泥固济讫，慢火养七日七夜，候足，加顶火一斤煅，候冷取出研为细末 右药末，一两用蒸饼，一两汤浸，握去水脉，为丸梧子大，每服三十丸，多至百丸，温米饮下，空心服之。又治伤寒阴证，身冷脉微，手足厥逆，或吐或利，或自汗不止，或小便不禁，不拘丸数，宜并服之，得身热脉出为度”。

⑧ 藏灵仙丸：方见本卷引严氏济生续方。

⑨ 润肠丸：方见本卷引严氏济生方。

⑩ 研：世医得效方无此字。

⑪ 葱白散：方见本书卷一百三十四大小便门一。

⑫ 胃气丸：方见本书卷一百七霍乱门一引三因方。

⑬ 黄芪汤：方见本卷引和剂局方。

⑭ 神功丸：方见本卷引和剂局方。

腹胀满，大便秘结。

槟榔 大黄^① 麻子仁^②炒，去壳，别研 枳实^③麸炒 羌活^④去芦 牵牛^⑤炒 杏仁^⑥去皮尖，炒 白芷 黄芩^⑦各一两 人参^⑧半两

右为末，炼蜜丸，如梧子大，每服四十丸，空心熟水下。医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、水类铃方同。

四顺清凉饮^①：治同上。每服三钱，水一盏半，灯心十茎，枳壳十片，去穰，煎，立效。方见积热门。

小三黄丸^②：治热证，大便秘结，每服三十丸，温水下。方见积热门。

小柴胡汤^③：治伤寒阳结，能食而大便不下。方见伤寒门。

湿秘 槟榔散^④ 方见圣惠方。

香苏散^⑤多加枳壳、槟榔，亦效。方见伤寒门。

通治 甘遂散：治大小便不通。

右以甘遂二两，赤皮者，为末，炼蜜二合，和匀，每一两重分作四服，日进一服，蜜水下，未知，日二服，渐加之。

又方：葵子末三合，水一升煮，去滓，分作二服，猪脂二两，空心。

八正散^⑥：治同上。方见积热门。

推车散：治大小便秘，经月欲死者。

推车客^⑦七个 土狗^⑧七个 如男子病，推车客用头，土狗用身。如女子病，土狗用头，推车客用身。

右新瓦上焙乾为末，用虎目树皮向南者，浓煎汁调，只一服，经验如神。

又掩脐法^⑨ 方见是斋医方。

通治 大润丸^⑩ 独枣汤^⑪ 方并见直指方。

敷药：治闭结至亟，昏不知人。

生大螺一二枚，以盐一匕，和壳生捣碎，置病者脐下一寸三分，用宽帛紧系之，即大通，未效，乌柏木根三寸，研，井水服亦效，就多研烂，敷脐下亦可。

蜜兑法^⑫ 方见三因方。煨蒜方^⑬ 方见千金方。

熏方^⑭ 方见直指方。

老人脏腑秘，不可用大黄。老人津液少，

所以脏腑秘涩，更服大黄以泻之，津液皆去，定须再秘甚于前，只可服宽润大肠之药，更用槐花煎汤淋洗亦效。更有老人发热，而大腑秘涩，或因多服丹药，脾胃虚弱，煮^⑮化不行，遂为脏腑积热，须用神保丸，得通泻一行，热亦即退。

漩 多

川方五子丸：治小便^①玉机微义此下云：频数，时有白浊。夜多脚弱，老人虚人多有此证，令人卒死，大能耗人津液，头昏。

兔丝子^②酒蒸 家韭子^③略炒 益智子^④去皮 茴香^⑤炒 蛇床子^⑥去皮壳，炒

右等分为末，酒糊丸，如梧子大，每服五七十丸，糯米饮、盐汤任下。清家方米饮盐汤下。一方圆讫滚川椒末为衣，愚恐椒能麻人咽喉，且衣先化于膈上，何益于下部，未为巧也。永类铃方右等分为末，酒糊丸梧桐子大，盐汤下五十丸。此膀胱下焦二腑冷为患，非当治心肾。一方丸讫阴乾，以椒末为衣，尤佳。

兔丝子丸：治小便多，或不禁。

兔丝子^⑦酒蒸，二两 桑螵蛸^⑧酒炙，半两 牡蛎^⑨煨取粉，一两 肉苁蓉^⑩酒润，二两 附子^⑪炮，去皮脐 五味子^⑫各一两 鸡肫胗^⑬半两，微炙 鹿茸^⑭酒炙，一两

右为末，酒糊丸如梧子大，每服七十丸，食前，盐酒^⑮医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、水类铃方空心，盐汤盐酒。任下。一方加巴戟去心，破故纸微炒，赤石脂煨，萆薢各一两。

橘皮煎丸^⑯：治小便利数，每服三十

① 四顺清凉饮：方见本书卷一百五十七积热门。

② 小三黄丸：方见本书卷一百五十七积热门。

③ 小柴胡汤：方见本书卷五十六伤寒门三十。

④ 槟榔散：方见本卷引圣惠方。

⑤ 香苏散：方见本书卷五十六伤寒门三十。

⑥ 八正散：方见本书卷一百五十七积热门。

⑦ 掩脐法：方见本卷引是斋医方。

⑧ 大润丸：方见本卷引直指方，名润肠丸。

⑨ 独枣汤：方见本卷引直指方。

⑩ 蜜兑法：方见本卷引三因方。

⑪ 煨蒜方：方见本书卷一百三十四大小便门一。

⑫ 熏方：方见本卷引直指方。

⑬ 煮：世医得效方作“蒸”。

⑭ 橘皮煎丸：本书诸虚门引得效方无此方。卷一百五十诸虚门八引简易方有此方。

丸，温酒盐汤下。方见诸虚门。

萆薢丸^① 缩泉丸^② 方并见严氏济生续方。

遗溺

秘元丹：治内虚里寒，自汗时出，小便不禁。

白龙骨三两 诃子十五^③去核 医方大成、集成、南北经验方十个 缩砂一两，去皮 大成、集成加灵砂二两。经验方灵砂一两

右为末，糯米粥丸梧桐子大，每服五十丸，空心盐酒下。袖珍方、永类铃方、玉机微义与大成

同。卫生易简方与经验方同。集成盐汤下。

桑螵蛸散：治小便日数十次，如稠米泔色，心神恍惚，瘦瘁食减，以女劳得之。医方大成治男子小便频数，如稠米泔色，此由劳伤心肾得之，有服此药，不终剂而愈，大能安神定志。

桑螵蛸盐炙 远志去心 菖蒲盐炒 龙骨 人参 茯神 当归 鳖甲醋煮 大成醋炙

右各等分为末，每服二钱，夜卧人参汤调下。医方集成、南北经验方、袖珍方、玉机微义与大成同。

澹轩方

夜起小便

夜间数起苦多澹，益智和皮研碎煎，更入小盐通下部，卧时热服得安眠。

小便不通

先平脐孔满安盐，次取葱根烂捣研，捻饼盖盐烧艾炷，热才入腹自通澹。

瓜蒌细末著些盐，米饮浓调三二钱，或捣田螺带泥壳，塞于脐孔亦通澹。

小便不通腹胀

葱白三寸须细锉，熟炒帛包分两个，更番熨却脐下温，数日停澹皆得过。

大便不通

皂角除皮带性烧，研为细末蜜和调，丸如梧子三十米汤服，脏腑通流在一朝。

橘姜四两和皮白，神曲半两微炒赤，宿蒸饼作梧子丸，肠秘熟汤吞一百。

根葱块姜一撮盐，三十豆豉同烂研，炒温帛系脐中贴，立见通流大小便。

老人虚秘风秘

葱白一条汤煮浓，阿胶三片化令熔，食前温服一杯许，老人之秘皆可通。

松柏并麻三子仁，细研溶蜡和令匀，丸如桐子随宜服，汤使黄丹通若神。

结粪不出

生姜削如小指许，外著盐梅纳后部，独头大蒜煨去皮，绵裹入之亦能愈。

治小水不通

朴硝一味，以生绢帛包之，放在脐心，小时即通。

肘后方

治大便秘涩不通方

葛氏云：大便不通方。

纸裹盐作三丸，如大指，内下部中。

又方：削瓜蒌如指大，以导下部中。

又方：煎蜜令极，和姜末丸如指，导下部。

① 萆薢丸：方见本卷引严氏济生续方。

② 缩泉丸：方见本卷引严氏济生续方。

③ 五：世医得效方作“个”。

姚氏疗欲死方：

穿猪胆一头，内下部中，倒写之。姚云：疗七八日，气奔心欲死者，须臾得通。

又方：大黄三两，芒消、黄芩二两，梔子十四枚，甘草一两，炙，水三升，煮取一升八合，纳芒消，分三服，亦疗大肠秘结不通。无芒消，用朴消亦可也。

又有承气丸：疗时行结热不通，胃中有乾粪，令人谵语方。

大黄、芒消熬令沸，各六分，葶苈五分，杏仁五分，并熬，四物合捣，蜜丸如弹丸，煮一枚，纳汤中尽服之，不下，须臾更与一服，不过三服，良。

姚不得大便十日，一月日方：

葵子三升，以水四升，煮取一升，去滓，一服，不差，更作之。备预百要方卒寒支满不通方：葵子二升研，水煮取汁，顿服。

斗门方治大便不通，卫生易简方治大肠风秘，壅热结涩。用乌臼木，方停一寸来，劈破，以水易简方水一盞。煎取小半盞，服之立通，不用多吃，其功神圣，兼能取水。易简方去水囊。

又陈藏器云：取猪羊胆，以苇筒著胆，缚一头，纳下部，入三寸，灌之入腹，立下。

葛氏小品不通方：

熬盐热熨小腹，冷复易之，小品同。圣济总录治小便不通，脐下急痛，胀闷欲绝，盐熨方：盐二升，右一味，铛中炒令极热，布帛裹熨脐下，以小便通快为度。备预百要方小便涩，小腹筑实方：熬盐，布裹熨之。

又方：猪脂大如鸡子大，纳热酒中服之。姚云：疗大便不通方，一作猪胆，大如鸡子者。

又方：以盐纳茎孔中即通。

又方：葵子茎，切一升许，以水四升，煮取一升，纳书中白鱼一枚，研之，服一合，日数过，疗小儿卒不得尿，至效验。

又方：末滑石，水服一匕，数过。小品以水和，涂小腹近阴，云：疗热结。

又方小便不通方：车前草一斤，水三升，

煮取一升半，分三服，小品同。圣济总录车前草半斤，右一味细锉，用水七盞，煎至四盞，分温三服，即通。

葛氏忍小便久致胞转方：

自取爪甲烧，饮服之。备预百要方取病人十指爪烧灰，酒服。

又方：乱发三两，烧末之，滑石屑二两，合和，又生切桃白皮一斤，捣，以水和绞，取汁二升，以服散方寸匕，日三，至夕即愈。卫生易简方治小便不出，胞转膨满欲死者，用发灰二钱，滑石末一钱，桃白皮煎汤调下，日进二服，大效。

又方：以蒲黄裹患人肾，令头至地，三度即通。

又方：取梁上土一撮，若蒲黄一匕和服之，并良。

小品小便不通方：

桑螵蛸三十枚，黄芩一两，水一升，煮取四合，顿服。

小便不利，茎中痛欲死，牛膝饮方，亦疗妇人血结，腹坚痛方：取牛膝一大把，并叶，无多少，煮饮之立愈，验。卫生易简方一大握，酒煮饮之，立愈，及治卒暴瘕，腹中石刺，并妇人血结坚痛。

图经曰：治小便不通，脐下满闷方：

圣济总录名海金沙散。

海金沙一两，腊面茶半两，二味捣碾令细，每服三钱，煎生姜、甘草汤调下，服无时，未通再服。

外台秘要治小便不通，数而微肿方：取陈久笔头一枚，烧为灰，和水服之。

产书疗小便不通及胞转，桑螵蛸捣末，米饮服方寸匕，日三。

产宝方：治卒不得小便，圣济总录名杏仁散。杏仁二七枚，去皮尖，炒黄，总录细研。米饮服之差。

治卒关格大小便并不通方

葛氏疗卒关格，大小便并不通，支满欲死，二三日则杀人方：

以苦酒和硝，涂腹上，乾复易。

姚氏方：芒消三两，纸裹三四重，炭火烧之，令纳一升汤中，尽服，当先饮汤一升已，吐出，乃服之。姚同欲死方。

又方：茱萸南枝断取，加手第二指中节含之，立下。

姚氏云：风寒冷气入腹，忽痛坚急如吹状，大小便不通，或小腹有气结，如升大胀起，名为关格病。

又疗大小便不利方：苦参、滑石、贝齿，三物分等，捣下筛，一匕饮服之，煮葵根汁服之，亦弥佳。下部不通，乌梅五十枚，卫生易简方十个。著汤中渍，须臾出核，取肉，捣之如弹丸，易简方如枣大。者一枚，纳下部即通。

小品疗小便不通，及关格方：

取土瓜根捣取汁，以少水解之筒中，吹下部，即通秘。

经验方治大小便不通。备预百要方小便不通，脐下如铁石，封脐药法。用白矾细研末，令患人仰卧，置矾末于脐中满，以新汲水滴之，候患人觉冷透腹内，即自然通。如为会灸，无脐孔，即于元灸盘上，用纸作环子，笼灸盘高一指半已来，著矾末在内，仍依前法，用水滴之。袖珍方用明矾末一匙，安脐中，冷水滴湿，须臾通，效。

外台秘要治大小肠不通。捣葱白，以酢封小腹上。

澹 寮 方

秘 结

五仁丸：治大便涩秘，可以常服。

杏仁酒浸，去皮尖，麸炒令黄，取净一两，细研 郁李仁汤浸，去皮尖，取净一两，细研 酸枣仁汤浸去皮，取净一两，细研 柏子仁拣净一两，细研 大麻子仁晒，焙令乾，用板子盛油，又用砖一片压定，轻轻以手磨砖，则麻壳自脱，拣未脱者，再磨，取净一两，细研

右五味，再合研令极细，以水浸，蒸饼为丸梧子大，每服五十丸，空心米饮吞下。永类铃方治津液枯竭，大肠秘涩，传导艰难。杏仁去皮尖 郁李仁 酸枣仁炒 柏子仁炒 麻仁炒。各一两，净 右为末，糊丸梧子大，空心，米饮五十丸。

三和散：治五脏不调，三焦不和，心腹痞闷，胁肋腹胀，风气壅滞，肢节烦疼，头面虚浮，手足微肿，肠胃燥涩，大便秘难，虽年高气弱，并可服之。又治背痛肋痛，有妨饮食，及脚气上攻，胸腹满闷，大便不通。医方大成治七情之气，结于五脏，不能流通，以致脾胃不和，心腹痞闷，大便秘涩。

大腹皮炙焦黄 紫苏叶用茎叶，去枝梗 沉香

宣木瓜薄切，焙乾 羌活去芦。以上各一两 白术炒 芎蒭大或三两 木香 甘草锉，炒 陈皮去白 槟榔面裹煨熟，去面。各三分

右粗末，每服二钱，水一盞，煎六分，去滓温服。医方集成、南北经验方、袖珍方与大成同。

老人脏腑秘，不可用大黄。老人津液少，所以脏腑秘涩，更服大黄以泻之，津液皆去，定须再秘甚于前，只可服宽润大肠之药，如养生必用方二仁丸是也。更用槐花末，煎汤淋洗亦妙。又有一种风秘者，当用槟榔七圣丸，虽有大黄，斟酌服之，勿令泻可也。又有妇人产后，大便秘，须四五日、六七日不通者，出血已多，津液少也，浓煎紫苏汤，饮一两盞，自通。更一日不通，服局方大麻仁丸三十丸。医余。

尝见惠阳县李奏院云：其家曾有老妇人，发热而大腑多秘涩，医谓劳瘵，用三因方青蒿梅桃枝等物取虫，因其药冷，而大泻一行，医视其所下非虫也，惟得硬物一截，半寸许，淋洗细观，乃药圆斗接而成也，方知即其居常所服震灵丹尔。既下之后，热亦随退。盖老人脾胃虚弱，煮化不行，不免为脏腑积热，

积为热理之必然，此证既鲜，医莫能识。

便 多

小便遗失：

阿胶 炒珠子 牡蛎煨 鹿茸酒炙 桑螵蛸

酒炙 医方集成酒浸

右细末，纯糯米糊丸，医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方如梧桐子。每三五十粒，空心，盐酒吞下。

卫生宝鉴

大 便

犀角丸：治三焦邪热，一切风气，又治风盛痰实，头目^①重，肢体拘急，肠胃燥涩，大小便难。

犀角^② 镑末 黄连各一两 人参二两 大黄八两 黑牵牛二十^③两

右为末，炼蜜丸如桐子大，每服十五丸至二十丸，临卧，温水下，量虚实加减。

润肠橘杏丸：此二味降气润肠，服之大肠自无涩滞，久服不损胃气。

杏仁去皮尖，麸炒 橘皮等分

右为末，炼蜜丸桐子大，每服五十丸，空心，温水下。

凡脏腑之秘，不可一概治之，有虚秘，有实秘，胃实而秘者，能食而小便赤，当以麻仁丸、七宣丸之类主之，胃虚而秘者，不能食而小便清利，宜以厚朴汤：

白术五两 厚朴姜制 陈皮去白 甘草炙。各三两 枳实麸炒 半夏曲各二两

右为粗末，每服三钱，水一盞半，姜三片，枣二个，煎至八分，去粗，大温服，食前。夫胃气实者，秘物也；胃气虚者，秘气也。

蜜导煎：阳明病，自汗出，若发汗小便自利，此为津液内竭，虽硬不可攻之，当须自欲大便，宜蜜导煎而通之，及土瓜根与猪胆汁皆可为导。蜜^④一味，熬欲凝，丸如指大，长二寸，头锐，纳谷道中，欲大便时去之。医方大成活人方蜜导法：凡秘结寿域神方有虚羸之人四字。服药不得通利者，宜用此

以导之，若土瓜根及大猪胆汁，皆可为导。蜜四两，右置铜器中，微火煎之，稍凝如饴状，搅之勿令焦，热时急捻作挺子，如指许长，投于谷道中，以手按住，大便来时乃去之。医方集成、南北经验方、袖珍方、卫生易简方同。神效名方坐剂：治大便久秘，攻之不透者用之。右用蜜，不计多少，慢火熬令作剂，稀则粘手，硬则脆，稀稠得所，堪作剂，搓作剂，样如枣核大，粗如筋，长一寸许，蘸小油，纳于肛门中，坐良久自透。有加盐少许，以素问咸以软之。

胞 痹 治小便不利，并溺附

胞痹者，小腹膀胱按之内痛，若沃以汤，涩于小便，上为清涕。夫膀胱者，为州都之官，津液藏焉，气化则能出矣！今风寒湿邪气，客于胞中，则气不能化出，故胞满而水道不通，其证小腹膀胱按之内痛，若沃以汤，涩于小便，以足太阳经，其直行者上交巅，入络脑，下灌鼻窍，则清涕也。治胞痹，小便不利，肾著汤^⑤。方见腰脚门。

茯苓丸：治胞痹，脐腹痛，小便不行。

防风去芦 细辛去苗 赤茯苓去皮 白术 附子^⑥ 圣济总录炮裂，去皮脐 泽泻 官桂各半两 紫苑^⑦ 总录去苗土 瓜蒌根 玉机微义天花粉 牛膝酒浸 总录去苗，切，焙 黄芪总录锉，三两 芍药 甘草炙。各三分^⑧ 山芋 生地黄总录焙 半夏汤泡 总录去

① 目：卫生宝鉴此下有“昏”字。

② 二十：卫生宝鉴作“十二”。

③ 蜜：卫生宝鉴此下有“四两右”三字。

④ 肾著汤：方见本书卷九十四腰脚门——引千金方。

⑤ 三分：卫生宝鉴作“七钱五分”。

滑，炒 独活 总录去芦头 山茱萸 各一分^①

右十八味为末，炼蜜丸如梧桐子大，每服十丸，温酒送下，食前。总录每日空心，温酒下十丸，日再，未差，稍加丸数。

巴戟丸： 治胞痹，脐腹痛，小便不利。

巴戟 一两半，去心 远志^② 去心 圣济总录三分 桑螵蛸 麸炒黑 山芋 附子 炮^③ 生地黄 总录焙，别于木臼内捣 续断 各一两 杜仲^④ 炙 总录去粗皮，涂酥，锉，炒 兔丝子 酒浸 总录酒浸一宿，别捣 石斛 总录去根 鹿茸 酥炙 总录去毛 五味子 龙骨 官桂 总录去粗皮 山茱萸 各二钱^⑤ 总录各三分，玉机微义各二分 肉苁蓉 酒浸，一两 总录去皱皮，切，焙

右十六味为末，炼蜜丸如桐子大，每服三十丸，温酒送下，空心食前服之。总录日再。

肾沥汤： 治胞痹，小腹急，小便不利。

杜仲 炒去丝 桑白皮 炒 犀角屑 木通 五加皮 麦门冬 去心 桔梗 各一两 赤芍药 五钱

右八味粗末，每服五钱，水一盞，半，羊肾一个，切，竹沥少许，同煎温服。玉机微义同。

八正散： 治大人小儿，心经邪热，一切蕴毒，咽乾口燥，大渴引饮，心忪面热，烦躁不宁，目赤睛疼，唇焦鼻衄，口舌生疮，咽喉肿痛。又治小便赤涩，或癃闭不通，及热淋血淋，并宜服之。

瞿麦 篇蓄 车前子 滑石 甘草 炙 山梔子仁 木通 大黄 面裹煨，去面，切，焙。各一斤

右为散，每服二钱，水一盞，入灯心，煎至七分，去粗温服，食后临卧，小儿量力，少少与之。

白花散： 圣济总录名朴消散。 治膀胱有热，小便不通。申显卿传。

朴消 不以多少

右为末，每服二钱，用卫生易简方作温。茴香汤 总录茴香酒。调下，食前。总录不拘时服，如热躁，以蜜水调服。

良法： 治小便不通，诸药不效，或转胞至死危困，此法用之，小便自出而愈。用猪尿胞一筒^⑥，底头出一小服^⑦子，翎筒通

过，放在眼儿内，根底以细线系定，翎筒子口细杖子堵定，上用黄蜡封尿胞口，吹满气七分，系定了，再用手捻定翎筒根头，放了黄蜡，塞其翎筒，放在小便出里头，放开翎筒根头，手捻其气，透于里，小便即出，大有神效。医林方同。

黄芩清肺汤： 治因肺燥而得之，小便不通。

黄芩 二钱 梔子 二个，擘破

右作一服，水一盞半，煎至七分，去粗温服，食后。不利加盐豉二十粒。

滋阴化气汤： 治因服热药过多，小便不利，或脐下闷痛不可忍，服诸药不效者。如昼不通者，加知母。

黄连 炒 黄柏 炒 甘草 炙。各等分

右咬咀，每服三钱，水二盞，煎至一盞，去粗温服，食前。

问此如何得利？答曰：无阳者阴无以生，无阴者阳无以化。又云：膀胱者津液之府，气化则能出焉。因服热药过度，乃亡阴也，二药助阴，使气得化，故小便得以通也。或以滋肾丸服之，其效更速。

红林散： 治小便不通，上喘。张文叔传，大妙。

篇蓄 一两半 灯草 一百根 红林黍根 二两

右咬咀，每服五钱，用河水二盞，煎至七分，去粗热服，空心食前。

葵花散： 治小便淋沥经验。

右以葵花根一握，洗净锉，水煎五七沸，服。治小便淋沥，经验如神^⑧。拔粹方同。

淋 痛 治 验

参苓琥珀汤： 中统三年六月中，黄明

① 一分：卫生宝鉴作“二钱五分”。

② 远志：卫生宝鉴此药剂量为“三钱”。

③ 炮：卫生宝鉴此下有“去皮脐”三字。

④ 杜仲：卫生宝鉴此药剂量为“一两”。

⑤ 二钱：卫生宝鉴作“七钱半”。

⑥ 筒：卫生宝鉴作“个”。

⑦ 服：卫生宝鉴作“眼”。

⑧ 治小便淋沥，经验如神：卫生宝鉴无此句。

之小便淋，茎中痛不可忍，相引胁下痛，制此服之，大效。

人参五分 茯苓去皮，四分 川楝子去核，锉，炒，一钱 琥珀三分 生甘草一钱 玄胡索七分 泽泻 柴胡各三分 当归梢三分

右九味咬咀，都作一服，用长流水三盏，煎至一盏，去粗温服，空心食前。

水芝丸：治下焦真气虚弱，小便频多，日夜无度。此方得之于高丽国王。

莲实去皮，不以多少，先以好酒浸一二宿，用猪肚一个，却将酒浸莲实入在内，用水煮熟，取出，将莲实切开，于火上焙乾，秤用

右为末，醋糊丸如鸡头大，每服五十丸，温酒送下，空心食前。

小便数而欠

中书右丞合刺合孙病小便数而欠，日夜约去二十余行，脐腹胀满，腰脚沉重，不得安卧。至元癸未季春下旬，一^①奉圣旨治之，遂往诊视，脉得沉缓，时时带数。尝记小便不利者有三，不可一概而论邪^②，若津液偏渗于肠胃，大便泄泻，而小便涩少，一也，宜分利而已；若热搏下焦津液，则热湿而不行，二也，必渗泄则愈；若脾胃气涩，不能通利水道，下输膀胱而化者，三也，可顺气

令施化而出也。今右丞平素膏粱，湿热内蓄，不得施化，膀胱窍涩，是以起数而见少也，非渗泄分利，则不能快利。遂处一方，名曰茯苓琥珀汤。内经曰：甘缓而淡渗，热搏津液内蓄，脐胀腹满，当须缓之泄之，必以某分^③为主，是用茯苓为君；滑石甘寒，滑而利窍，猪苓、琥珀之淡，以渗泄而利水道，故用三味为臣；脾恶湿，湿气内蓄，则脾气不治，益脾胜湿，必用甘为助，故以甘草、白术为佐；咸入肾，咸味下泄为阴，泽泻之咸，以泻伏水，肾恶燥，急食辛以润之，津液不行，以辛散之，桂枝味辛，散湿润燥，此为因用，故以二物为使；煎用长流甘澜水，使不助其肾气，大作汤剂，令直达于下而急速也。两服减半，旬日良愈。

茯苓琥珀汤方：

茯苓去皮 琥珀 白术各半两 泽泻一两 滑石七钱 木猪苓半两，去皮 甘草炙 桂去皮。各三钱

右八味为末，每服五钱，用长流甘澜水，煎一盏，调下，空心食前，待少时，以美膳压之。

① 一：卫生宝鉴作“予”。

② 邪：卫生宝鉴作“也”。

③ 某分：卫生宝鉴作“甘淡”。

大小便门三

圣济总录

胞痹

内经谓胞痹者，少腹膀胱按之内痛，若沃以汤，涩于小便，上为清涕。夫膀胱为州都之官，津液藏焉，气化则能出矣，今风寒湿邪气，客于胞中，则气闭不能化出，故胞满而水道不通，其证少腹膀胱按之内痛，若沃以汤，涩于小便，以足太阳经气阙，故热而痛也。上为清涕，以足太阳经，其直行者，从巅入络脑，脑气下灌，出于鼻窍，则为清涕矣。

治胞痹小便不利，肾著汤方：

赤茯苓 去黑皮 白术 各四两 乾姜 炮，二两 甘草 炙，三两

右四味，咬咀，每服五钱匕，水二盏，煎至一盏，去滓温服，空心食前各一。玉机微义日三。

治胞痹，小便不利，腰脊疼痛，腹背拘急绞痛，温肾汤方：

赤茯苓 去黑皮 白术 泽泻 乾姜 炮，各四两

右四味，咬咀，每服四钱匕，水二盏，煎至一盏，去滓温服，空心食前各一。

治胞痹，少腹膀胱，按之内痛，黄耆汤方：

黄耆 锉 当归 切，焙 甘草 炙 黄芩 去黑心 远志 去心 五味子 芍药 人参 赤茯苓 去黑皮 麦门冬 去心，焙 泽泻 生乾地黄 焙 桂 去粗皮 防风 去叉，各一两 乾姜 炮，半两

右一十五味，粗捣筛，每服五钱匕，水二盏，入羊肾一只，细切，大枣二枚，擘破，同煎至一盏，去滓，空心温服，日再。

治胞痹，小便不利，人参汤方：

人参 芍药 麦门冬 去心，焙 生乾地黄 酒浸，去土，焙 当归 切，焙 甘草 炙 芎藭 远志 去心 赤茯苓 去黑皮 五味子 各一两 黄芩 去黑心，半两 桂 去粗皮，三两 乾姜 炮，一两

右一十三味，粗捣筛，每服五钱匕，先用水二盏，煮羊肾一只，至一盏半，除肾下药末，大枣三枚，擘破，同煎至一盏，去滓，空心温服，日三。

治胞痹，少腹急痛，小便赤涩，肾沥汤方：

桑螵蛸 一十枚，切破，炙令黄色 犀角 屑 麦门冬 去心，焙 五加皮 各一两半，锉 杜仲 去粗皮，涂酥，炙，锉 木通 锉 桔梗 锉，炒，各一两 赤芍药 三分 右八味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盏半，入羊肾一只，去脂膜，切，竹沥少许，同煎至一盏，去滓，空腹顿服，日再。

治胞痹，秦艽酒方：

秦艽 去苗土 牛膝 酒浸，切，焙 芎藭 防风 去叉 桂 去粗皮 独活 去芦头 丹参 赤茯苓 去黑皮，各二两 杜仲 去粗皮，锉，炒 侧子 炮裂，去皮脐 石斛 去根 乾姜 炮① 麦门冬 去心，焙 地骨皮 各一两半 五加皮 五两 薏苡仁 一两 大麻子仁 一合，炒 右一十七味，细锉如麻豆，以生绢夹囊盛之，用酒一斗，浸七日，每日空腹温服半盏，日再。

治胞痹，补益百合饮方：

生百合 三两 赤茯苓 去黑皮，二两 麋角 屑，三 麦门冬 去心，焙 肉苁蓉 酒浸，切，焙，各一两半

① 炮：圣济总录无此字。

黄耆 锉，一两 薏苡仁 二合

右七味，细锉如麻豆，每服五钱匕，用水一盞半，煎至八分，去滓温服，空心，日再。

胞 转

胞受水液，气未传行，则少腹满胀，或饱食用力，或因合阴阳，令胞屈辟，小便不下，遂致胞转。其候水道不通，少腹急痛，烦闷汗出，气道奔迫，甚者乃至于死，宜速治之。

治胞转，脐下急满，或因霍乱而得，琥珀汤方：

琥珀 研，一两 阿胶 炙燥，半两，别捣 葱白 切，二七茎 车前草 锉，三两

右四味，先用水五盞，煎葱並车前草至三盞许，滤去滓，次下胶末候消，次又下琥珀末，微煎过，分作三服，不计时候，温服。

治胞转不得小便，蒲黄散方：

蒲黄 滑石 各一两

右二味，捣罗为散，每服二钱匕，鸡子清调下。

治胞转，小便不通，石韦汤方：

石韦 去毛，一两 榆白皮 锉，一升 鬼箭羽 三两 滑石 碎，四两 葵子 木通 锉 甘草 炙，锉，各三两

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至一盞，去滓温服。

治胞转，不得小便，秦艽汤方：

秦艽 不拘多少，去苗土

右一味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至一盞，去滓温服，并服以差为度。

治胞转，小便不利，芍药汤方：

赤芍药 车前子叶 木通 各一两

右三味，并细锉，每服五钱匕，水一盞半，煎至一盞，去滓温服。

治胞转，小便不通，滑石汤方：

滑石 碎，一两 乱发 烧灰 鲤鱼齿 雀粪 各一分 琥珀 半两 芒消 一分

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，

煎至七分，去滓，不计时候温服。

治胞转，小便不利，烦闷，琥珀汤方：

琥珀 大黄 锉，炒 滑石 碎 车前子 车前叶 各一两

右五味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盞，葱白半分，拍碎，煎至七分，去滓温服，不拘时。

治胞转，小便不通八九日，滑石汤方：

滑石 碎，一两半 寒水石 碎，一两 冬葵水 半合 右三味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓，食前温服。

大小便关格不通

大小便不通者，阴阳关格及三焦约之病也。阴阳和平，三焦升降，则水谷糟粕，以时传导，今阴阳偏盛，气否于中，则荣卫因之以不行，故气结于腹内，胀满不通，而大小肠俱闭塞也。

治关格不通，妨闷，大小便秘涩，大黄散方：

大黄 锉，二两 桂 去粗皮，三分 冬瓜子 微炒，一合 滑石 研，三两 朴消 生铁铤子炒乾，刮出，纸裹于黄土内，窖一宿，取出细研，二两半

右五味，先捣前三味，细罗为散，更与滑石、朴消，同研匀细，每服二钱匕，浓煎白茅根汤调，空腹服之，至晚再服。

治大小便不通，黄芩汤方：

黄芩 去黑心，二两 赤芍药 白茅根 大黄 生用，各三两 瞿麦穗 一两半

右五味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至一盞，去滓，入朴消末半钱匕，更煎二沸，空心温服。

治关格不通，脘腹妨闷，大小便不通，芒消汤方：

芒消 研，二两半 冬葵子 微炒，三合 滑石 碎，三两

右三味，除芒消外，咬咀二味，每服五钱匕，水一盞半，煎至一盞，去滓，入芒消末半钱匕，更煎二沸，空心温服。

治大小便不通，滑石汤方：

滑石 一两半 茅根 车前子 各三分 天门冬
去心，焙 冬瓜瓤 苡苡子 淘去浮者，煮令芽出，暴乾微
炒。各一两

右六味，咬咀，每服五钱匕，水一盞半，
煎至一盞，去滓，食前温服，日三。

治大小便俱不通，车前子汤方：

车前子 五两，生用 木通 铤，四两 黄芩 去黑心
郁李仁 汤浸，去皮尖双仁，研如膏。各三两

右四味，将前三味粗捣筛，与郁李仁拌
匀，每服五钱匕，水一盞半，煎至一盞，去
滓，入朴消末半钱匕，更煎二沸，食前温服，
日三。

治大小便俱不通，榆白皮汤方：

榆白皮 甘草 炙，铤。各一两半 滑石 三两 桂
去粗皮，一两

右四味，咬咀，每服四钱匕，水一盞半，
煎至一盞，去滓，食前服，日三。

治大小便不通，芍药汤方：

赤芍药 桑根白皮 铤。各三两 瞿麦穗 大
黄 铤，炒 榆白皮 铤 防葵 去芦头 麻子仁 研如膏。
各二两

右七味，将前六味粗捣筛，与麻子仁拌
匀，每服五钱匕，水一盞半，煎至一盞，去
滓，入芒消末半钱匕，更煎二沸，空腹温服，
日晚再服。

治大小便不通，木通汤方：

木通 铤，二两 大黄 铤，生用 滑石 各三两 麻
子仁 一合，研如膏

右四味，将前三味粗捣筛，与麻子仁拌
匀，每服五钱匕，水一盞半，煎至一盞，去
滓，入芒消末半钱匕，更煎二沸，空心服之。

治大小便不通，冬葵根汁方：

生冬葵根 净洗二斤，捣绞取汁，三合 生姜 四两，
捣绞取汁，一合

右二味，搅匀，分作两服，空腹一服，
有顷再服，服尽即通。

治气否心腹胀，喘促，大小便不利，甘
遂散方：

甘遂 煨 牵牛子 炒 续随子 去壳 大戟 葶
苈子 各等分

右五味，捣罗为散，每服半钱匕，浓煎
灯心汤，空心调服，利下水为度。

治大小便不通，紫金沙散方：

紫金沙 不拘多少，蜂房蒂也

右一味，捣罗为散，每服一钱匕，温酒
调下。

治大小便不通，土马驹汤方：

土马驹 不拘多少

右一味，走水淘，火上用新瓦焙过，为
粗末，每服二钱匕，水一盞，煎至七分，去
滓温服。

治大小便不通，猪脂酒方：

猪脂 如半鸡子大，碎切

右一味，以酒一升，微煮沸，没猪脂更
煎一二沸，分为两度，食前温服，未通再服。

治大小便不通，冬葵子汤方：

冬葵子 微炒，一两

右一味，粗捣筛，都用水二盞，煎至一
盞，去滓，入人乳汁半合，和匀，空腹顿服。

治下焦结热，肠胃燥涩，大小便不利，
牵牛子丸方：

黑牵牛 淘洗令净，炊令气透，便取出，摊令微冷，便杵
取末，三两 青橘皮 焙，和白用 陈橘皮 焙，和白用 桑
根白皮 铤，炒 芍药 焙。各一两 栝楼根 一两 木
通 铤，一两

右七味，捣罗为末，炼蜜拌和，杵至三
五千下，丸如梧桐子大，每服十五丸，加至
二十丸，茶酒任下。

治下焦热，大小便不通，气胀满闷，木
香饮方：

木香 黄芩 去黑心 木通 铤，炒 陈橘皮 汤
浸，去白，焙。各三分 冬葵子 研 瞿麦穗 各一两 槟
榔 茅根 赤茯苓 去黑皮，各半两

右九味，咬咀，如麻豆大，每服五钱匕，
水一盞半，煎至八分，去滓温服。

治大小便不通，茯苓丸方：

赤茯苓 去黑皮 芍药 当归 切，焙 枳壳 去

瓢，麸炒 白术 人参各五两 大麻仁 大黄铤。
各三两

右八味，捣罗为末，炼蜜和丸如梧桐子大，每服十五丸至二十丸，空心，煎茅根汤下。

治大小便不利，芫花丸方：

芫花炒 滑石碎。各半两 大黄铤，炒，三分

右三味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，葱汤下。

治中焦热实闭塞，关格不通，吐逆喘急，大黄汤方：

大黄铤，微炒 前胡去芦头 半夏汤洗七遍，炒 人参各三分 黄芩去黑心 赤茯苓去黑皮 木香 槟榔铤。各半两

右八味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，入生姜五片，同煎至八分，去滓温服。

治大小便不通，腹胁坚胀，蒸下部方：

莲叶三两 葱三七茎，并须用，去叶，切 皂荚一挺，炙，铤 生姜一两，切

右四味，以浆水一斗二升，煮十余沸，并滓分两度用，旋旋盛入小口瓷缸中，坐缸口上熏蒸，冷则易之，未通，即倾药于桶斛中，添热水，坐薰下部即通。

小便不通

肾脏不足，气不传化，膀胱有热，水道不宣，故小便不通也。令人少腹胀满，其气上冲，心腹膨，否甚则喘急，不能升降。内经曰：膀胱不利为癃者，如此。

治膀胱积热，小便不通，通关瞿麦汤方：

瞿麦穗 芍药 大黄铤，炒 当归切，焙 葵子 甘草炙 榆白皮铤 梔子仁 木通铤 石韦去毛 大麻仁各一两

右一十一味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，入灯心少许，煎至一盞，去滓温服。

治膀胱热结，小便不通，立应散方：

井泉石 车前子 滑石各半两 葶苈纸上炒，一分 海金沙一钱

右五味，捣罗为散，每服一钱匕，新汲

水食前调下，未通再服。

治小便不通，气上冲心胸，满闷，玉蕊丸方：

丹砂研 硃砂研 滑石研 瞿麦穗 海金沙各一分

右五味，捣研为末，别研蓖麻子仁，丸如梧桐子大，每服十丸十五丸，葱白煎酒下，通^①儿减丸数服。

治小便不通，葵子饮方：

木通铤 冬葵子 甘遂 瞿麦穗四味。各半两，细铤，都微炒 滑石研，二钱

右五味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盞，入灯心同煎至七分，和滓温服，未通再服。

治小便不通，茴香子散方：

茴香子炒 马蔺花炒 葶苈纸上炒^②，等分

右三味，捣罗为散，每服二钱匕，温酒调下，食前服，以通为度。

治小便不通，瞿麦汤方：

瞿麦穗 滑石 木通铤。各半两 海金沙 冬葵子各一分

右五味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，入灯心二十茎，煎至七分，去滓温服，不拘时。

治小便卒不通，滑石散方：

滑石碎 朴消研 木通铤。各一两

右三味，捣罗为散，每服二钱匕，温水调下，不拘时，以通为度。

治小便不通，脐腹胀痛不可忍，诸药不效者，续随子丸方：

续随子去皮，一两 铅丹半两

右二味，先研续随子细，次入铅丹，同研匀，用少蜜和作团，盛瓷罐内，密封于阴处，掘地坑埋之，上堆冰雪，惟多是妙，腊月合，至春末取出研匀，别炼蜜丸如梧桐子大，每服十五丸至二十丸，煎木通汤下，不拘时，甚者不过再服，要效速，即化破服，病急，即旋合亦得。

① 通：圣济总录作“小”。

② 炒：圣济总录此下有“各”字。

治小便淋涩，疼痛不通，滑石散方：

滑石 碎 海金沙 木通 锉，等分

右三味，捣罗为散，每服二钱匕，浓煎灯心汤调下，空心服。

治小便不通，或淋沥疼痛，滑石丸方：

滑石 碎 续随子 去皮，研 湿生虫 炒乾 木通 各一分

右四味，捣研为末，面糊丸如梧桐子大，每服五丸，煎灯心汤下，不拘时。

治小便不通，松烟散方：

墨 好者，水浓研汁，半盏 酒 半盏 葱白 三茎，拍破 膩粉 研，半钱匕

右四味，同煎至七分，放温，去葱白顿服，即通。

治小便不通，气满闷，酸浆酒方：

酸浆草 一握

右一味，研取自然汁，与醇酒相半，和服立通，不饮酒，用甘草三寸，生姜一枣大，锉同研，用井华水五分盏，滤取汁，和服亦得。

治小便不通，诸药无效，蝼蛄麝香散方：

蝼蛄 活者，一枚

右一味，生研，入麝香少许，新汲水调下，立通。

治饮水过多，心闷著热，小便不通，茯苓散方：

赤茯苓 去黑皮，三两

右一味，捣罗为散，冷水调下二钱匕，如男子小便中有馀沥，漏精梦泄等，用温酒调，空心服妙。

治小便不通，独蒜涂脐方：

独颗大蒜 一枚 梔子仁 三七枚 盐花 少许

右三味，烂捣摊纸花子上，贴脐，良久即通，未通，涂阴囊上，立通。

治小便不通，通脐法：

右以白瓷瓶，满盛水，以有字纸七重，密封瓶口，于患人脐内，用盐一捻，倒置瓶口，覆在脐上，偃卧，如觉大段冷，小便即通。

治小便不通，蜀葵子汤方：

右取黄蜀葵子三四十粒，细研，以汤冲绞，取汁一小盏，顿服效。

治小便涩痛不通，蚕灰散方：

右用蚕退纸，不拘多少，烧灰，研细，入麝香少许，和匀，每服二钱匕，米饮调下。

治小肠积热，小便不通，葵根饮方：

葵根 一大握 胡荽 二两 滑石 为末，一两

右三味，将二味细锉，以水二升，煎取一升，入滑石末，温分三服。亦治血淋。

治小便不通，少腹急痛闷绝，消石汤方：

消石 碎 瞿麦穗 葵子 滑石 碎 甘草 炙，锉 大黄 锉 木通 锉，各半两

右七味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，葱白三寸，煎至七分，入生地黄汁半合，去滓，不拘时，温服。

治小便不通，茎中痛，及女人血结，腹坚痛，牛膝汤方：

生牛膝 根并叶 一握 黄芩 去黑心，半两 当归 焙，一两

右三味，细锉，每服五钱匕，水一盞半，煎至七分，去滓温服，日三。

治膀胱积热，小便不通，防己散方：

防己 一两 海蛤 滑石 木香 各半两

右四味，捣罗为散，每服二钱匕，浓煎木通汤调下。

治小便不通，桑螵蛸汤方：

桑螵蛸 炙，三十枚 黄芩 去黑心，二两

右二味，细锉，用水三盞，煎至二盞，去滓，分温二服，相次顿服。

治小便不通，秦艽散方：

秦艽 去苗，一分 冬葵子 一两

右二味，捣罗为散，每服三钱匕，温酒调下，未通再服。

治膀胱积滞，风毒气胀，小便不通方：

右取葱津一蛤蜊壳许，入膩粉调如泥，封脐内，以裹肚系定，热手熨，须臾即通。

治气壅，关格不通，小便淋结，脐下妨闷，石韦汤方：

石韦 拭去毛，炙，三分 徐长卿 炙，半两 茅根

三分 木通 铤，炒 冬葵子 各一两 滑石 二两 瞿麦穗 半两 槟榔 一分

右八味，咬咀如麻豆大，每服五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓，下朴消末一钱匕，温服，空心食前，日二。

治膀胱热，小便不通，舌乾咽肿，滑石散方：

滑石 碎 桑螵蛸 炒 桂 去粗皮 大黄 铤，炒。各半两 黄芩 去黑心 防己 瞿麦穗 各三分 木香 一分

右八味，捣罗为散，每服二钱匕，煎木通汤调下。

治小便不通，茯苓汤方：

赤茯苓 去黑皮 白芍药 瞿麦穗 各一两 白术 三分

右四味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，入葱白五寸，生姜一分，拍碎，同煎至七分，去滓，食前温服。

治小便不通，木通汤方：

木通 石韦 去毛 瞿麦穗 各二两 冬葵子 一升

右四味，铤如麻豆大，以水十盞，煎取三盞，去滓，纳滑石末一两，分温三服，微利为度。

治小便不通，鸡苏饮方：

鸡苏 一握 石韦 去毛，三分 冬葵子 一两 杏仁 汤浸，去皮尖双仁，炒 滑石 各一两半 木通 生地黄 切，焙。各三两

右七味，铤如麻豆，以水十二盞，煎至四盞，去滓，分温四服，如人行四五里，未通再服。

治膀胱蕴热，小便不通，石韦饮方：

石韦 去毛 瞿麦穗 木通 铤 葛根 铤 麦门冬 去心，焙 黄芩 去黑心 赤茯苓 去黑皮 冬葵子 生乾地黄 焙 滑石 碎。各一两 甘草 炙，铤，半两

右一十一味，粗捣筛，每服五钱匕，以水一盞半，煎取八分，去滓，空心顿服。

治小便不利，石韦散方：

石韦 去毛 瞿麦穗 冬葵子 各二两 滑石 碎，五两

右四味，捣罗为散，每服三钱匕，温水调下，食前服。

治小便不通方：

蓬莪茂 铤，炒 茴香子 炒 茶叶 各半两

右三味，捣罗为散，每服三钱匕，以水一盞，盐二钱匕，葱白二寸，煎至六分，和滓空心服。

小便不禁

内经言膀胱不约为遗溺，亦肾虚不能约制水液，故小便利多，甚则下焦伤竭，真气不固，而小便不禁也。

治肾脏虚冷，腰膝无力，小便不禁，或溺白色，苁蓉丸方：

肉苁蓉 净刷，去皱皮，酒浸两宿，薄切，焙乾，二两半 黄耆 细铤，三两 桂 去粗皮，二两 杜仲 去粗皮，二两半 炙紫色，横铤 牛膝 去苗，酒浸，切，焙，二两 山茱萸 二两 韭子 水淘去浮者，焙乾，炒，三两

右七味，捣罗为细末，炼蜜和剂，更白内涂酥，杵令匀熟，丸如梧桐子大，每日空腹，煎黄耆汤下三十丸，至晚再服。

治肾脏虚，腰脐冷疼，夜遗小便，鹿茸散方：

鹿茸 去毛，酥炙令黄，铤 乌贼鱼骨 去甲，微炙。各三两 当归 切，焙 人参 白芍药 龙骨 研 桑寄生 各一两 桑螵蛸 一两半，中劈破，慢火炙令黄色

右八味，先捣罗前七味，为细末，更与龙骨同研令匀细，每服一钱匕，温酒调服，空心，日晚临卧各一。

治小便不禁，兔丝子散方：

兔丝子 酒浸两宿，焙乾，微炒，别捣，细罗为粉，一两 蒲黄 微炒，细研 黄连 去须。各一两半 肉苁蓉 酒浸，切，焙，一两 五味子 炒 鸡肫脰黄皮 炙黄色乾。各一两半

右六味，先同捣四味为细散，再入兔丝子粉，与蒲黄同研匀细，每服两钱匕，酒调，食前服，日三。

治小便不禁，黄耆散方：

黄耆 细锉 狗脊 去毛，锉 牡蛎 煨 肉苁蓉 酒浸，切，焙。各一两三分 土瓜根 三两 赤石脂 研 萆薢 微炒，锉 牛膝 去苗，酒浸，切，焙，微炒 山茱萸 各二两半

右九味，先捣罗八味为细散，更与赤石脂同研匀，每服一钱匕，酒调食前服，至午间夜卧各一服，渐加至两钱匕。

治小便不禁，日夜无数，鸡肠散方：

黄雄鸡肠 四具，切破，净洗，炙令黄熟 肉苁蓉 酒浸，切，焙 苦参 赤石脂 研 白石脂 研 黄连 去须。各五两

右六味，捣罗四味为细散，更与赤石脂、白石脂同研匀细，每服二钱匕，酒调，食前服，日二夜一。

治小便不禁，柏白皮汤方：

柏白皮 焙乾，锉，二斤 酸石榴枝 一握，烧灰，细研

右二味，先捣柏白皮为粗末，每服四钱匕，水一盞半，煎至一盞，去滓，下石榴子灰一钱半匕，更煎至八分，空心服，至晚再服。

治小便不禁，牡蛎丸方：

牡蛎 白者三两，盛瓷合子内，更用盐末一两，盖头铺底，以炭火约五斤，烧半日，取出，研如粉 赤石脂 三两，捣碎，醋拌匀湿，于生铁铤子内，慢火炒令乾，研如粉

右二味，再同研匀，酒煮面糊，丸如梧桐子大，每服十五丸，空心盐汤下。

治小便不禁，乾姜饮方：

乾姜 炮裂，一两 附子 炮裂，去皮脐，半两 芎藭 三分 桂 去粗皮，半两 麻黄 去根节，半两

右五味，锉如麻豆，每服四钱匕，水一盞半，煎至一盞，去滓，空心温服，至晚再服。

治气牵腰背，及胁内痛，小腹坚，小便不禁，当归汤方：

当归 切，焙 大黄 锉，炒 桂 去粗皮。各三两 人参 一两 乾姜 炮裂，一两 甘草 炙，锉 白芍药 各二两 吴茱萸 水浸两宿，每日两度换水，洗去涎，焙乾微炒，二两半

右八味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞煎至七分，去滓，食前温服，日三。

小便利多

肾者主水，膀胱为腑，今肾气不足，膀胱有寒，不能约制水液，令津滑气虚，故小便利多，久不差则肾气伤惫，真元耗损，腰脊痠疼，身体寒颤，羸乏之病生焉。

治肾脏虚惫，腰膝无力，小便利多，山茱萸丸方：

山茱萸 山芋 覆盆子 兔丝子 酒浸一两，捣，焙 巴戟天 去心 人参 楮实 五味子 微炒。各一两半 萆薢 锉，炒 牛膝 酒浸，切，焙 桂 去粗皮 天雄 炮裂，去皮脐。各一两 熟乾地黄 焙，二两半

右一十三味，捣罗为末，炼蜜和捣五百杵，丸如梧桐子大，每服三十丸，空心食前，温酒下。

治肾虚小便多，阿胶汤方：

阿胶 炙令燥，别捣末 人参 各一两 乾姜 炮，二两 远志 去心，四两 附子 一枚，炮裂，去皮脐 甘草 炙，锉，三两 大麻仁 烂研，一升

右七味，粗捣筛五味，与麻仁拌匀，每服六钱匕，水二盞，煎至一盞，去滓，入阿胶末半钱匕，更煎两沸，食前温服，日三。

治小便利，饮水多者，又非淋疾，黄耆丸方：

黄耆 锉，三两 土瓜根 乾姜 炮。各二两 菝葜 漏芦 去芦头 地骨皮 去土。各一两半 桔楼根 二两半 桑螵蛸 半两，中劈破，慢火炙

右八味，捣罗为末，以湿纸裹粟米饭，于煨火内烧过，和捣令匀，丸如梧桐子大，每服一①十丸，微温牛乳汁下，早晚两服，渐加至三十丸，多饮乳汁为妙。

治元气虚冷，小便频滑，腰脊疼痛，益气紫金丸方：

沉香 锉 木香 肉豆蔻仁 芎藭 没药 研 乌药 草澄茄 檀香 锉。各一两 槟榔 锉 茴

① 一：圣济总录作“二”。

香子 炒。各二两 腥肭脐 酒浸，炙，铤 麝香 研 桂
去粗皮。各半两 丹砂 铤，二两半 苏合香 三分，酒研

右一十五味，除苏合香外，捣研为末，
合和，酒煮面糊和丸，如梧桐子大，每服二
十丸至三十丸，食前温酒下，米饮亦得。

治元藏虚弱，脐腹疼痛，膝胫少力，百
节痠疼，昏倦多睡，小便频浊，头旋痰唾，
背脊拘急，饮食无味，温顺脏气，补益下经，
覆盆子丸方：

覆盆子 肉苁蓉 酒浸，切，焙 黄耆 炙，铤 五
味子 补骨脂 炒 乌药 石斛 去根 泽泻 萆
澄茄 沉香 铤 巴戟天 去心。各一两 熟乾地黄
焙，一两半 芎藭 当归 切，焙 赤芍药 山茱萸
各三分 兔丝子 酒浸三日，捣焙，二两

右一十七味，捣罗为末，炼蜜和丸如梧
桐子大，每服二十丸，加至三十丸，食前温
酒下，米饮盐汤亦得。

固真气，止脐腹疼痛，脏腑不调，小便
滑数，沉香苁蓉煎丸方：

沉香 铤 五味子 微炒 鸡头实 和皮用 桑螵
蛸 炒 金樱子 薰草 去根，用茎叶 鹿茸 去毛，酥炙
兔丝子 酒浸二^①日，别捣 附子 炮裂，去皮脐，铤，以青盐
黑豆同煮透，焙乾，去盐豆 牛膝 酒浸，切，焙。各一两 肉
苁蓉 酒浸，切，焙，别捣末，八两

右一十一味，捣罗十味为末，先将肉苁
蓉末，以好酒一升，慢火熬成煎，和前药，
丸如梧桐子大，每服三十丸，空心食前，生
姜盐汤下，温酒亦得。

治小便滑数，八味补骨脂丸方：

补骨脂 炒 巴戟天 去心 桑螵蛸 炒 兔丝
子 酒浸三日，别捣 牛膝 酒浸，切，焙 熟乾地黄 焙。
各一两 乾姜 炮，半两 枳壳 麸炒，去瓤，三分

右八味，捣罗为末，酒煮面糊和丸，如
梧桐子大，每服二十丸，空心食前，温酒下，
粟米饮亦得。

补水脏，壮筋骨，止小便，腹中雷鸣，
脐下疔撮疼痛，乌术丸方：

苍术 东流水浸十日，去黑皮，片切，焙，半斤 乌头
米泔浸五日，逐日换泔，炮裂，去皮脐 蜀椒 口开者，烧砖令

红，以醋澄砖，安椒，盖出汗，取红用 青橘皮 汤浸，去白，
焙。各三两 青盐 一两，研

右五味，捣罗四味为末，与盐拌匀，炼
蜜和丸，捣一千杵，丸如梧桐子大，每服二
十丸，空心，食前盐酒下。

治下经虚寒，小便滑数，不欲饮食，腹
胁胀满，或时疼痛，补虚沉香丸方：

沉香 铤 诃梨勒皮 人参 赤茯苓 去黑皮
肉豆蔻仁 萆拔 乾姜 炮 胡椒 桂 去粗皮 葫
芦巴 炒。各一两

右一十味，捣罗为末，炼蜜和丸如梧
桐子大，每服二十丸，加至三十丸，空心食前，
温盐汤下，木香汤亦得。

治小便利多，吴茱萸丸方：

吴茱萸 汤洗，焙乾，炒，三两 蜀椒 去目并闭口，炒
出汗，二两 乾姜 炮，一两

右三味，捣罗为末，酒煮面糊和丸如梧
桐子大，每服二十丸，加至三十丸，空心温
酒下。

治小肠虚冷，脐下急痛，小便滑数，厚
朴汤方：

厚朴 去粗皮，姜汁炙，一两半 附子 炮裂，去皮脐
芎藭 各三两^② 白龙骨 当归 切，焙。各一两

右五味，咬咀如麻豆，每服三钱匕，水
一盏，入生姜三片，枣二枚，擘破，煎至七
分，去滓，食前温服。

治小便多利，五味补骨脂丸方：

补骨脂 炒，研，五两 附子 炮裂，去皮脐 桂
去粗皮。各二两 胡桃仁 汤去皮膜，研，三两 安息香
二两，酒化，滤去滓，熬成膏

右五味，捣罗二味为末，与补骨脂、胡
桃仁合研匀，用安息香膏和捣千杵，丸如梧
桐子大，每服二十丸，空心食前，温酒下，
盐汤亦得，加至三十丸。

治小便滑数，雌黄丸方：

雌黄 研如粉，一两半 乾姜 半两，铤，入盐四钱匕，同
炒黄色

① 二：圣济总录作“三”。

② 两：圣济总录作“分”。

右二味，捣研为末，用乾蒸饼为末，入水内拌和，捣熟，丸如绿豆大，每服十丸，加至二十丸，空心盐汤下。

治小便滑数，腰膝少力，石菖蒲丸方：

石菖蒲 米泔浸半日，切片，焙，五两 肉苁蓉 酒浸半日，切，焙 附子 炮裂，去皮脐 蜀椒 取红。各二两

右四味，捣罗为细末，酒煮面糊和丸，如梧桐子大，每服二十丸，加至三十丸，空心食前，温酒下，盐汤亦得。

治元藏虚冷，腹内雷鸣，夜多小便，白术散方：

白术 二两，米泔浸一宿，炒 芍药 厚朴 去粗皮，姜汁炙 吴茱萸 汤洗，焙炒 陈橘皮 汤浸，去白，焙 细辛 去苗叶。各一两

右六味，捣罗为散，每服二钱匕，入盐沸汤点服。

治下元虚冷，少腹疼痛，小便滑数，妇人血海虚冷，经候不调，正气丸方：

楝实 麸炒 苍术 米泔浸一宿，炒 茴香子 炒 蜀椒 去目并闭口者，炒出汗。各一两 石菖蒲 知母 焙。各半两 附子 一枚大者，炮裂，去皮脐

右七味，捣罗为末，醋煮面糊和丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心食前，温酒下，妇人醋汤下。

补益下元，壮强真气，疗膀胱虚冷，小便频数，苁蓉牛膝丸方：

肉苁蓉 酒浸一宿，切，焙 牛膝 酒浸一宿，切，焙 补骨脂 酒浸一宿，炒 巴戟天 去心 羌活 去芦头 附子 炮裂，去皮脐 蜀椒 去目并闭口，炒出汗。各一两

右七味，捣罗为末，用獐猪肾一只，去筋膜，细切，研烂，取浸牛膝酒，同面煮糊和丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心临睡，温酒下。

治膀胱久冷，小便数，泄精正^①止，肉苁蓉丸方：

肉苁蓉 酒浸，切，焙 鹿茸 去毛，酥炙 附子 炮裂，去皮脐。各二两 萆薢 龙骨 煨，醋淬 山茱萸 各一两 补骨脂 炒，一两半

右七味，捣罗为末，炼蜜和丸梧桐子大，

每服三十丸，姜汤下，空心食前。

治膀胱虚寒，小便数，牡蛎丸方：

牡蛎 火煨 独活 去芦头 狗脊 去毛。各三分 肉苁蓉 酒浸，切，焙，一两 龙骨 半两

右五味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服三十丸，盐汤下，空心食前。

小便赤涩

膀胱者，津液之府，与肾合而主水，共为表里，行于小肠，入于胞，为溲便，今胞内有客热入于膀胱，致水液不利，故小便赤涩也。

治小肠客热，小便淋涩赤痛，木通汤方：

木通 锉 冬葵子 各半两 冬瓜子 滑石 各一两半 瞿麦穗 黄芩 各一两 白茅根 一握，锉

右七味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盏，入竹叶七片，煎至七分，去滓，食前温服。

治心与膀胱俱热，小便赤涩不利，石韦汤方：

石韦 去毛 瞿麦穗 虎杖 海金沙 各半两 滑石 一两

右五味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盏，入灯心半握，煎至七分，去滓温服。

治心热，小便赤涩不利，石燕子散方：

石燕子 一个 滑石末 一分 冬葵子 续随子 去皮，别研 海金沙 别研。各一两

右五味，捣罗为散，与别研者和匀，每服二钱匕，煎木通汤，放冷调下。

通利小肠，治小便赤涩，透泉散方：

滑石末 一两 甜消 研 甘草末 各半两 琥珀 研，一分

右四味，同研匀细，每服二钱匕，煎灯心汤调下，空心，食前服。

治心脾热壅，小便赤涩，皮肉发黄，目黄色，白茅根汤方：

白茅根 锉，三两 秦艽 去苗土 茵陈蒿 犀角 镑 黄芩 去黑心。各一两半 朴消 研 赤芍药 各二两 大黄 一两 麦门冬 去心，生用，二两半

① 正：圣济总录作“不”。

右九味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞半，煎至一盞，去滓，空腹服，日二夜一。

治小便赤涩，额上汗出，手足烦热，龙胆汤方：

龙胆 去苗，洗 犀角 镑 生地黄 洗，切。各一两
麦门冬 去心，生用，三分 升麻 铤 甘草 炙。各半两
牡蛎 慢火炒，一两半

右七味，咬咀，每服四钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓，不拘时，温服。

治膈上虚热，咽喉噎塞，小便赤涩，神困多睡，酸枣仁丸方：

酸枣仁 生用 薏苡仁 炒 木通 铤 黄耆 铤
枳壳 去穢，麸炒 升麻 铤 大黄 铤，炒 麦门冬 去心，焙 木香 赤茯苓 去黑皮 坐躄草 各一两

右一十一味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，加至三十丸，煎麦门冬汤下。

治因有客热积在脏腑，变为热劳，小便赤涩，四肢烦疼，心膈壅闷，面黄目赤，遍身壮热，骨节痠疼，饮食无味，犀角汤方：

犀角 镑 鳖甲 去裙襕，醋炙 柴胡 去苗 山芋 续断 铤 熟乾地黄 焙 黄芩 去黑心 紫苑 洗，焙 甘草 炙，铤 秦艽 去苗土 防风 去叉。各半两 厚朴 去粗皮，姜汁炙，铤，三分

右一十二味，粗捣筛，每服四钱匕，水一盞半，生姜三片，煎至八分，去滓，食前温服。

治风热，小便赤涩，滑石散方：

滑石 二两 梔子仁 微炒 木通 铤 豉 微炒。各一两

右四味，捣罗为散，每服二钱匕，煎葱白汤调下，早晚食前夜卧，各一服。

治小便不利，赤涩疼痛，滑石散方：

滑石 木通 铤 冬葵子 微炒。各一两

右三味，捣罗为散，每服一钱匕至二钱匕，食前，葱白汤调下，以小便利为度。

治头面浮虚，心胸膨胀，小便赤涩，欲作水候，槟榔汤方：

槟榔 铤 枳壳 去穢，麸炒 桔梗 炒。各一两 木

香 半两

右四味，粗捣筛，每服二钱匕，水一盞，生姜三片，枣二枚，擘，煎至七分，去滓温服，不拘时。

治小便赤涩疼痛，蚕退散方：

蚕退纸烧灰

右一味，细研，入麝香少许，和匀，每服一钱匕，米饮调下。

治小便赤涩疼痛，酸浆饮方：

酸浆草

右一味，采嫩者，洗研，绞取自然汁，每服半合，酒半盞和匀，空心服之，未通再服。

治膀胱积热，小便赤涩，榆白皮汤方：

榆白皮 车前子 冬葵根 木通 炙。各一两
瞿麦穗 茅根 桑螵蛸 炙。各半两

右七味，细铤，每服五钱匕，水一盞半，煎至八分，去滓温服。

治小便淋涩不通，葵子汤方：

冬葵子 一合 朴消 半两

右二味，同研匀，以水三盞，煎葵子至一盞半，去滓，下朴消，空腹分温二服。

治小便淋涩不通，紫草散方：

紫草 三分

右一味，捣罗为散，和井华水一盞半，顿服。

小便出血

内经谓悲哀太甚，则胞络绝，阳气动中，数洩血。又曰：胞移热于膀胱为癰、溺血，二者皆虚热妄溢，故洩血不止也。治宜去邪热调心气。

治小便出血，水道中涩痛，榆白皮汤方：

榆白皮 铤，三两 冬葵子 一合 滑石 二合 石韦 去毛 瞿麦 用穗 生乾地黄 各一两

右六味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，煎至六分，去滓，入笔头灰半钱匕，搅匀，食前温服。

治小便出血，水道中涩痛，金黄汤方：

郁金^铤 瞿麦穗 生乾地黄 车前叶 芒消 滑石^{各一两}

右六味，粗捣筛，每服五钱匕，水一盞半，同煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治小便失血，面色萎黄，饮食不进，木通汤方：

木通^铤 冬葵子^{各半两} 灯心^{切，一握}

右三味，粗捣筛，每服五钱匕，水二盞，煎至一盞，去滓温服，不拘时候。

治小便出血，槐金散方：

槐花^炒 郁金^铤。各一两

右二味，捣罗为散，每服二钱匕，煎木通汤调下，不拘时候。

治小便出血疼痛，滑石丸方：

滑石 车前子 海蛤^{各一两} 瞿麦穗 牡蛎^烧 海金沙 木通^铤 甘草^炙。各半两

右八味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，小蓟汤下，不拘时候。

治小便出血，车前叶汤方：

车前叶^{乾者} 茜根^{洗，铤} 黄芩^{去黑心} 阿胶^{炒燥} 地骨皮^洗 红蓝花^炒。各一两

右六味，粗捣筛，每服三钱匕，水一盞，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治小便出血，人参汤方：

人参 生乾地黄^铤 芍药^铤 桔梗^铤 当归^{切，焙} 甘草^{炙，铤} 桂^{去粗皮} 芎藭^铤。各一两 淡竹茹^{二两}

右九味，粗捣筛，每服四钱匕，水二盞，煎至一盞，去滓温服，不拘时候。

治小便出血，木通饮方：

木通^铤，一两半 冬葵子^炒，半两 滑石^碎，二两 石韦^{去毛，炙}，一两

右四味，粗捣筛，每服五钱匕，水二盞，煎至一盞，去滓温服，不拘时候。

治肾客热连心，小便出血疼痛，阿胶汤方：

阿胶^{炒燥} 黄芩^{去黑心}。各三分 甘草^炙，半两 生地黄^{绞取汁} 车前叶^{生者，绞取汁} 藕节^{绞取汁}。各四合 生蜜一盞

右七味，将前三味，粗捣筛，同后四味搅匀，每服一大匙，水一盞，煎至七分，去滓温服，不拘时候。

治小便出血，木通散方：

木通^铤 白茯苓^{去黑皮，铤}。各一两 葶苈^{隔纸炒}，一分

右三味，捣罗为散，每服二钱匕，煎粟米饮调下，不拘时候。

治小便出血不止，柏叶汤方：

柏叶^{去梗，焙} 甘草^{炙，铤} 阿胶^{炒燥} 黄芩^{去黑心，铤} 竹茹^切 生乾地黄^切。各一两

右六味，粗捣筛，每服四钱匕，水一盞半，同煎至八分，去滓温服，不拘时候。

治小便出血，地黄丸方：

生乾地黄^焙 菟丝子^{酒浸一宿，暴，别捣} 白芷 牡荆实^{去萼} 冬葵子^炒 当归^{切，焙} 芎藭 赤茯苓^{去黑皮} 败酱 蒲黄^{各一两}

右一十味，捣罗为末，炼蜜和丸，如梧桐子大，每服二十丸，煎粟米饮下，日三。

治小便出血不绝，鸡苏汤方：

鸡苏^{去土} 石膏^{各二两} 竹叶^铤，一两

右三味，粗捣筛，每服四钱匕，水一盞半，煎至一盞，去滓温服，不拘时候。

治小便赤色，或小便鲜血，车前子散方：

车前子 木通^铤 泽泻 当归^{切，焙} 桑螵蛸^炙 桂^{去粗皮} 滑石^{等分}

右七味，捣罗为散，每服二钱匕，煎冬葵根汤下。

治小便血，日夜不止，鹿茸散方：

鹿茸^{酥炙，去毛} 当归^{铤①，焙} 生乾地黄^焙。各二两 冬葵子^炒，四两半 蒲黄^{一合}

右五味，捣罗为细散，空腹温服，调三钱匕服，日二。

治小便出血，地黄饮方：

地黄汁一升 生姜汁一合

右二味，并取自然汁相和，分作三服，每服煎一沸，温②自早至日中服尽。

① 铤：圣济总录作“切”。

② 温：圣济总录此下有“服”字。

治小肠尿血方：

指甲 半钱 头发 一分

右二味，烧灰研匀，空心，温酒调一钱匕，顿服。

大 便 不 禁

大肠为传导之官，掌化糟粕，魄门为之候。若其脏寒气虚，不能收敛，致糟粕无所制约，故遗失不时，治之宜涩固津液，方论所谓涩可去脱是也。

治大便失禁，手足厥冷，面色青白，救阳丸方：

吴茱萸 汤浸，焙乾，炒 乾姜 炮 赤石脂 龙骨 蜀椒 去目并闭口者，炒出汗 桂 去粗皮 附子 炮裂，去皮脐 天雄 炮裂，去皮脐 硫黄 飞研 阳起石 煨，醋淬，研

右一十味，等分，捣研为细末，稀糊丸如梧桐子大，每服十五丸，米饮下，空心食前，渐加丸数，盐汤亦得。

治虚损泄泻，大便失禁，朝真丸方：

硫黄 一两，研，飞 晋矾 熬令汁枯，研，一两 青盐 一钱，研

右三味，合研匀，水浸炊饼丸，如绿豆大，每服十五丸至二十丸，温酒下，空心食前，用丹砂为衣亦得。

治大便失禁并肠鸣，福庭丸方：

附子 去皮脐，锉，一两 厚朴 去粗皮，二两，同附子用生姜汁浸一宿，于瓷器内炒

右二味，捣罗为末，用酒煮陈曲末为糊，丸如梧桐子大，每服十五丸至二十丸，生姜盐汤下，空心食前。

治大便不禁，真气羸弱，龙骨汤方：

龙骨 阿胶 炙令燥 乾姜 炮 黄连 去须，炒。各一两 粳米 三合，炒熟 石榴 一枚，大者，切，别捣入 附子 炮裂，去皮脐 甘草 炙，锉 芍药 黄芩 去黑心。各三分

右一十味，哎咀如麻豆，每服五钱匕，以水一盞半，煎至一盞，去滓，空心温服，日再。

治虚冷，大便不禁，气脱神昏，石硫黄汤方：

石硫黄 明者，细研 紫笋茶 微火焙乾，研末。各一两

右二味，以水一盞，下硫黄末半钱匕，茶一钱匕，煎至六分，去滓温服，不拘时候，日三。

治大便不禁，地榆丸方：

地榆 一两 白龙骨 赤石脂 没石子 熟艾 去梗，微炒 橡实壳 炒令黄色。各半两 黄柏 去粗皮，炙，三分

右七味，捣罗为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每服三十丸，空心米饮下，日再。

治大便不禁，腹内疝痛，陈曲丸方：

陈曲末 炒 白茯苓 去黑皮 黄连 去须，微炒 黄柏 去粗皮，炙 乾姜 炒 附子 炮裂，去皮脐 龙骨 各一两 赤石脂 甘草 炙，锉 人参 当归 切，焙。各半两

右一十一味，捣罗为细末，炼蜜为丸，如梧桐子大，每十五丸，空心米饮下，日再。

治虚寒客于下焦，肠滑洞泄，困极欲死，石榴皮汤方：

醋石榴皮 微炒 乾姜 炮。各一两 黄柏 去粗皮，炙 阿胶 炙令燥。各三分

右四味，粗捣筛，每服四钱匕，用水一盞，煎至四分，去滓，空心温服，或无黄柏，用黄连亦得。

治下焦虚寒，大便不禁，附子汤方：

附子 炮裂，去皮脐，半两 黄连 去须，炒，二两 阿胶 炙令燥，三分 甘草 炙，锉 乾姜 炮。各半两 赤石脂 厚朴 去粗皮，生姜汁炙。各一两

右七味，哎咀如麻豆，每服五钱匕，用水一盞半，煎至一盞，去滓，空心温服，日再。

治大便不禁，厚朴豆蔻汤方：

肉豆蔻 去壳，炮，半两 龙骨 白术 锉，炒，三分 厚朴 去粗皮，生姜汁炙，锉，一两

右四味，锉如麻豆，每服五钱匕，以水一盞半，入生姜三片，同煎至一盞，去滓，空心温服，日再。

拔粹方

麻仁丸：治风秘大便不通。

枳壳 麸炒，去穢 川芎 各等分 麻仁泥子 两半

右为细末，炼蜜为丸桐子大，温水下，食前。

医方大成

遗尿失禁

和剂方二气丹：治内虚里寒，膀胱积冷，阳气渐微，小便不禁。

硫黄 细研 肉桂 去皮，为末。各一分 乾姜 炮，为末

朱砂 研，为衣。各二钱 附子 一枚大者，炮去皮脐，为末，半两

右以面糊为丸，如梧桐子，每服五十丸，盐汤空心下。医方集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、玉机微义同。

南北经验方

秘结

瑞竹方木香三棱散：治腹中有虫，面色痿黄，一切积滞。

黑牵牛 半生半炒，多用 大腹子 多用 槟榔 木香 雷丸 锡灰 醋炒 三棱 炒 蓬术 煨 大黄^① 以上各一两

右为细末，每服三钱，空心，用蜜水调下，或沙糖水亦可，须先将烧肉一片，口半^②嚼之，休咽下，吐出口中肉汁后，服药。袖珍方同。

拔粹方牛黄散：治上焦热，脏腑秘结。

大黄 一两 白牵牛 头末，五钱

右为细末，有厥冷，用酒调下三钱，无厥冷，而手足烦者，蜜汤调下。袖珍方同。

宣明方导气枳壳丸：治气结不散，心胸痞痛，逆气上攻，分气逐风。

枳壳 去穢，麸炒 木通 锉，炒 青皮 去白 陈皮 去白 桑白皮 锉，炒 萝卜子 微炒 白牵牛 炒 黑牵牛 炒 莪^③ 煨 茴香 炒 荆三棱 煨。各等分

右为末，生姜汁打面糊为丸，如桐子大，每服二十丸，煎橘皮汤下，不计时候。

袖珍方

秘结

提盆散：治大便秘涩，经验秘方治脏腑不通。服药取不得通者。

沧盐 三钱 屋檐烂草节 七个

右为末，匀用半钱，竹筒吹肛门，内深寸^④立效。秘方用秆草节七个，为细末，沧盐三钱炒乾，同研入竹筒中，纳入大肠门内，著力吹之，脏腑即通，乃景纯甫传。

搜风润肠丸：治三焦不和，胸^⑤痞闷，气不升降，饭食迟化，肠胃燥涩，大便秘硬。

沉香 槟榔 木香 青皮 去白 萝卜子 炒 槐角 炒 枳壳 炒 枳实 三棱 煨 木通 各五钱 郁李仁 去皮，一两

① 大黄：瑞竹堂经验方此药剂量为“二两”。

② 半：瑞竹堂经验方作“中”。

③ 莪：宣明论此下有“茂”字。

④ 寸：袖珍方此下有“许”字。

⑤ 胸：袖珍方此下有“中”字。

右末，炼蜜丸桐子大，每服五六十丸，木瓜汤下，常服润肠，导化风气。

大黄饮子：治身热，大便不通。

木香^①煨 杏仁 去皮尖，炒 升麻 枳壳炒。
各五钱 生地黄一两 人参 黄芩 甘草炙，二钱半 梔子 五钱

右咬咀，每服一两，生姜五片，豉二十一粒，乌梅一个，水二盏，煎至一盏，去滓，通口食前服。

消毒麻仁丸：

杏仁二两，去皮 大黄生，五两 山梔子十两
右蜜丸桐子大，每服五十丸，食前，白汤送下。

大便闭涩：

皂角炙 枳壳麸炒，去穢，末

右糊为丸桐子大，每服五十丸，食前^②。

大小便不通：用火烧盐放脐内，切蒜一片，盖盐上，艾灸一二三通止，无时用。

提盆散：即霹雳箭。用草乌一味，为末，烧葱头，带涎蘸乌末，内肛门中。

遗尿失禁

分清饮：治思虑过度，清浊相干，小便白浊。

益智仁 酒醋浸一宿 川萆薢 石菖蒲 天台乌药 加白茯苓 各一两 甘草钱四^③

右咬咀，每服一两，水二盏，煎至一盏，去滓，入盐少许，通口食前服。

永类铃方

杂病秘结

大小便皆秘，皂角烧存性为末，每服三钱。千金方。加腹胀如鼓，气促，火麻仁炒去壳半两，八角茴香七箇，作末，生葱白三七箇，同研，熟汤调五苓散。又三和散加王不留行、麦门冬。

宿食便秘而喘，沉香三钱，净青皮、三棱、莪术各七钱，巴豆二十一粒，去壳，同三味炒，去巴豆，加净陈皮三钱，制半夏五钱，制枳壳一两，槟榔、砂仁各五钱，白茯苓、净香附子各五钱，甘草三钱炙，姜煎。

杂病遗尿失禁

桑螵蛸煎汤下大已寒丸，空心。

又益智仁一两，盐水润炒 龙骨四钱，别研 牡蛎煨红，研末，半两 川乌去皮，性，半两 川乌同前药炒，川乌黄色为度，研为末，酒糊丸，每服五十丸，川萆薢煎汤吞下。

又益智仁、巴戟二味，青盐酒煮，加真桑螵蛸、兔丝子，酒蒸，四味为末，酒糊为丸。

又经验治小便频数，猪肚丸：

猪肚一个，莲子一升，同煮一周日，为末，去皮心 一方煮一日 母丁香一方丁香 川楝子 破故纸 舶上茴香 各一两

右为末，炼蜜为丸，每服五十丸，空心温酒下。经验良方同。

又小便数，兼稠如米泔色，赤白，恍惚瘦瘵，女劳得之。

桑螵蛸 盐水炙 远志 菖蒲 盐炒 龙骨 人参 茯神 当归 鳖甲 醋炙。各一两一本作龟甲

右细末，每服二钱，临卧，人参汤调服。若小便多，白浊，及妇人血冷，心肾丸：苍术一斤，白酒糟三斤，淹两宿，去糟 肉桂二两 川椒四两，盐炒，去盐 吴茱萸四两 茴香二两，同茱萸炒 川楝子四两，用苍术糟半斤炒 川楝子和糟用 细末，酒糊丸，朱砂为衣，空心盐汤，或温酒下五十丸。

又虚老人，夜多小便，白浊，头昏卒暴，大能耗精液。

大白芷一两，为末 真糯米五钱重，炒赤黑

① 木香：袖珍方无此药。

② 前：袖珍方此下有“危氏方无枳壳，有枳实，饭饮为丸”句。

③ 钱四：袖珍方作“四钱”。

右末，炼蜜丸桐子大，每服五六十丸，木瓜汤下，常服润肠，导化风气。

大黄饮子：治身热，大便不通。

木香^①煨 杏仁 去皮尖，炒 升麻 枳壳炒。
各五钱 生地黄一两 人参 黄芩 甘草炙，二钱半 梔子 五钱

右咬咀，每服一两，生姜五片，豉二十一粒，乌梅一个，水二盏，煎至一盏，去滓，通口食前服。

消毒麻仁丸：

杏仁二两，去皮 大黄生，五两 山梔子十两
右蜜丸桐子大，每服五十丸，食前，白汤送下。

大便闭涩：

皂角炙 枳壳麸炒，去穢，末

右糊为丸桐子大，每服五十丸，食前^②。

大小便不通：用火烧盐放脐内，切蒜一片，盖盐上，艾灸一二三通止，无时用。

提盆散：即霹雳箭。用草乌一味，为末，烧葱头，带涎蘸乌末，内肛门中。

遗尿失禁

分清饮：治思虑过度，清浊相干，小便白浊。

益智仁 酒醋浸一宿 川萆薢 石菖蒲 天台乌药 加白茯苓 各一两 甘草钱四^③

右咬咀，每服一两，水二盏，煎至一盏，去滓，入盐少许，通口食前服。

永类铃方

杂病秘结

大小便皆秘，皂角烧存性为末，每服三钱。千金方。加腹胀如鼓，气促，火麻仁炒去壳半两，八角茴香七箇，作末，生葱白三七箇，同研，熟汤调五苓散。又三和散加王不留行、麦门冬。

宿食便秘而喘，沉香三钱，净青皮、三棱、莪术各七钱，巴豆二十一粒，去壳，同三味炒，去巴豆，加净陈皮三钱，制半夏五钱，制枳壳一两，槟榔、砂仁各五钱，白茯苓、净香附子各五钱，甘草三钱炙，姜煎。

杂病遗尿失禁

桑螵蛸煎汤下大已寒丸，空心。

又益智仁一两，盐水润炒 龙骨四钱，别研 牡蛎煨红，研末，半两 川乌去皮，性，半两 川乌同前药炒，川乌黄色为度，研为末，酒糊丸，每服五十丸，川萆薢煎汤吞下。

又益智仁、巴戟二味，青盐酒煮，加真桑螵蛸、兔丝子，酒蒸，四味为末，酒糊为丸。

又经验治小便频数，猪肚丸：

猪肚一个，莲子一升，同煮一周日，为末，去皮心 一方煮一日 母丁香一方丁香 川楝子 破故纸 舶上茴香 各一两

右为末，炼蜜为丸，每服五十丸，空心温酒下。经验良方同。

又小便数，兼稠如米泔色，赤白，恍惚瘦瘵，女劳得之。

桑螵蛸 盐水炙 远志 菖蒲 盐炒 龙骨 人参 茯神 当归 鳖甲 醋炙。各一两一本作龟甲

右细末，每服二钱，临卧，人参汤调服。若小便多，白浊，及妇人血冷，心肾丸：苍术一斤，白酒糟三斤，淹两宿，去糟 肉桂二两 川椒四两，盐炒，去盐 吴茱萸四两 茴香二两，同茱萸炒 川楝子四两，用苍术糟半斤炒 川楝子和糟用 细末，酒糊丸，朱砂为衣，空心盐汤，或温酒下五十丸。

又虚老人，夜多小便，白浊，头昏卒暴，大能耗精液。

大白芷一两，为末 真糯米五钱重，炒赤黑

① 木香：袖珍方无此药。

② 前：袖珍方此下有“危氏方无枳壳，有枳实，饭饮为丸”句。

③ 钱四：袖珍方作“四钱”。

口燥烦渴。

甘草炙 陈小麦 麦门冬去心 赤茯苓去皮 乾葛 灯草 木通 人参等分

右咬咀，每服五钱，水一盞半，入竹叶数片，煎至一盞，食后温服。如发渴，细细呷之。

治淋沥白浊频并：

黄蜡一两 琥珀五钱 白茯苓一两，用倭茯苓炒肉苁蓉一两

右细末，用石器内捶捣烂，为弹子大丸，每服一丸，空心细嚼，温酒米饮汤任下。

治小便出血，用茅根一把，切，水一碗，煮半碗，服一二盞。简奇方同。

又龙骨末，酒服一钱，日三服。简奇方同。

又当归二两，切，酒五盞，煮三盞，顿服。简奇方同。

又生地黄汁一盞，生姜汁半盞，水盞半，煮二盞，分二服。简奇方同。

治小便不通，延胡索为末，每服一钱，温酒调下。

又酸浆研汁，温酒和服。

又用乌臼木皮煎汤，下五苓散立通，或止服木皮亦可。急救仙方、卫生易简方同。

治大便不通，及老人虚结、风结，以陈皂角烧灰存性，以碗盖地下一宿，空心酒下，或以萝卜子搗烂，冷水下亦通。急救仙方、简奇方同。

治大小便不通，以不蛀皂角，去子，生为末二钱，独蒜一颗，沙盆内磨碎，以醋米醋少许，和成饼，如钱大，贴脐中。简奇方同。

又粪中自生瓜窠，采全窠者，洗去泥土，以水一碗，煮取一盞，微温服。此药肾，量虚实服多少。

又磨刀水服一盞。妇人产后，大小便不通，烧发灰，细研，汤调一钱服。

又伤寒后，大便不通，白矾末，以绢帛隔脐，填矾在脐中，以新水滴之，通即取去矾。简奇方同。

淋涩诸般沙石者：

琥珀二钱，明者，研细

右细末，空心葱白浓煎汤调服，诸淋证并治。简奇方同。

导赤散：治大人小儿，心经内虚，邪热相乘，烦躁闷乱，传流下经，小便赤涩淋沥，脐下满痛，并血淋并治。

木通一钱 生乾地黄二钱 甘草七分 麦门冬去心，一钱 灯草十五茎

右每服，水盞半煎至七分，食前温服。

简奇方同。

大便结，小便频：

大黄四两，湿纸裹，灰火内微烧 杏仁二两，去皮尖，麸炒黄色 厚朴二钱半，生姜汁浸，炮乾 芍药二两 枳实二两 麻仁二两

右细末，炼蜜或稀面糊丸之，每服二十丸，若脏腹硬，加至五十丸，空心温水送下，脏腑软减服。

治小水闭结不通：用盐丁一二块，新瓦合瓦两头，泥封，炭火烧，瓦头两边，青烟出，住火，冷定细研，以竹筒吹水尿眼，即通。

一方：井盐少许，捣碎，炼蜜为定子，于粪门内塞之，小水即出。

一方：以星宿草一握，煎汤一大盞，服之即通。如未通，再服，以通为度。

治大便不通：枳壳或一二斤，熬汤十数碗，用小木桶儿一个，板盖上，用中心开一窍，折二钱大，令患人坐于上，熏仓门，以鼻闻药香，其粪通透，如未然，以透为度。

简奇方同。

温肾汤：治面色痿黄，身黄脚痿无力，阴汗多，茎有天色。

麻黄 柴胡各六分 防风 苍术各一钱五分 白术 猪苓 白茯苓 升麻 酒黄柏各一钱 泽泻二钱

右咬咀，分作二服，每服水二大盞，煎至一盞，食前稍热服，天晴明时服之，过一时，方许食。

驻春丹：缩小便，美颜色。

好白茯苓四两，水飞去丝及沙，细碾为末 白面一

(1) 药：按文义此下疑有“伤”字。

斤另額 人参一两，不犯铜铁，捶碎 川椒一合，以水研碎，去目 青盐一匙头

右三味，为粗末，水二大碗，煎至一碗，与茯苓白面和匀，如臂大，文武火烧熟，三日服一料，一月十料，半年后，当减三料，一月止服七料，又半年再减三料，一月止服

四料，若二日一次见小便，方是效也，如此更不要常服。

治小便淋涩不通：

桔梗 枳壳 川山甲 各二钱半

右细末，煎至七分，温服，立效。

经验良方

诸 秘

宣气散： 治小便不通，脐腹急痛。

甘草 木通 各三钱 梔子 二钱 葵子 滑石 各一钱

右为末，每服半钱，煎灯心汤调下。

牛蒡煎： 治小便不通，烦躁不安，脐腹急痛。

牛蒡叶汁 生地黄汁

右用蜜各二合，和匀，每服一合，用水半盏，煎三五沸，调滑石末半钱，量儿大小服。

木通散： 治小便不通，小腹痛不可忍。

木通 滑石 各一两 黑牵牛 头末，半两

右咬咀，每服一钱，水半盏，灯心十茎，葱白一个，煎三分，食前温服。

治小便不通：

右用江州末茶、赤小豆，等分为末，水调下。

治大小便秘结：

水银 一块豆大，细研 巴豆 二粒，去壳膜 硫黄 三块，如豆大

右三味，同研为膏，作一剂，涂于脐内，良久才通，即便去药。

陈莹中方只用真陈皮，不去白，酒煮至软，焙乾为末，复以温酒调服二钱，自然脏腑流利。

治大肠风秘。

右用白僵蚕直者，每服一枚，细研，温酒调下，甚者不过三服，立效。

治结胸结胁秘结方：

枳壳 滑石 各二两 甘草 一两

右咬咀，每服三钱，川臭冬橘叶七皮同煎，温服，连进三服，即解。

八珍散： 治大人小儿，小便涩，去潮热。

大黄 木通去皮 滑石 粉草 瞿麦 山梔仁 黄芩 荆芥 各等分

右为末，一钱，薄荷煎汤温下，小儿加减服。

治大小便不通：

大黄 煨 牛蒡子 微炒 羌活 独活 滑石

右等分为末，用熟水调下，空心，即便通利。

治大人小儿，大小便不利，腹大且坚。

右以故衣带，多垢者，切一升，水三升，煮取一升，分三服。

治男女水火不通，诸药不能疗者，用匾竹生紫花者根，水边生者为佳，研自然汁一盞服，通即止药，不可便服补药。此是全真先生奏效，医者不堪，遂诳患者急服，附外补药，以致再闭不救，裴如心传。

治盛壮小便闭，水肿：用大黄、防己各二钱半，各为末，蜜丸，梧子大，米饮下十丸，利小便为度。

快气丸： 治心腹胀，面色黄，或虚肿，大便闭，咽酸不食。

糯米 一升 乾姜 二两 陈皮 三两

右用巴豆四十九箇，去壳，同三味慢火炒赤为度，去巴豆，只用三味为末，薄醋糊

为丸，绿豆大，每服五丸至七丸，食后生姜紫苏汤下，体虚只五丸。

推气丸：治三焦痞塞，气不升降，胸腹满闷，大便秘涩，小便赤黄。

陈皮 黄芩 大黄 槟榔 枳壳 黑牵牛子 各等分，头末

右为细末，生姜自然汁煮糊丸，如梧桐子大，每服三四十丸，姜汤下。

医 林 方

治小便不通，膀胱有热。

大黄二两 冬葵子一两 茯苓一两 甘草半两

右件，锉如麻豆大，每称半两或至一两，水煎，去滓，温服之。

烟霞圣效方

小 便

通神散：治小便壅闭，脐下结硬，小便所壮如撒火，或变沙石淋、脓血淋，疼痛不可忍者。

白茯苓 三钱 泽泻 三钱 木猪苓 半两，去黑皮
白术 二钱 滑石 五钱 甘草 二钱 肉桂 一钱，去粗皮
右七味，同为细末，每服二钱，沸汤调下，后多饮热水三两盏，多利小便效。

通关散：治小便不通。

陈皮 半两 西灯草 三钱 瞿麦 三钱 山栀子 二钱 白茯苓 三钱

右为末，每服三钱，入葱白三寸，同煎至七分，去滓温服，日进三服，并食前。

疗睡中尿床。出肘后方。

右用雄鸡肝、桂心等分，捣，丸如小豆大，酒服一枚，日进三服。

大小便不通：

乳香 一字 滑石 一钱

右为末，只一服，煎黄芦滓汤下。

寿亲养老书

养正丹：年高人，脏腑寒秘者，尤宜服之。

来复丹：老人寒秘，悉能主之。一法：治老人寒气入腹，小便不通者，用生姜半两，连根叶和泥葱一茎，盐一捻，豆豉五十粒，烂研略炒，盒脐中心，作两剂，更易用之，

以利为度，亦良法也。

通利散：治老人秘涩。

和剂方嘉禾散 须用广州增城县随风子

右每服三大钱，水一盞半，生姜三片，枣二枚，煎至七分，入蜜一匙，再煎去滓，不拘时。制师谢尚书用光传。

施圆端效方

通关散：治小便不通。张君玉方。

生白矾 沧盐 各二钱半

右研匀细，用纸圈围脐周，抄药在内，滴水药上，少时自小便行。

贴脐膏：治大小便不通。

右用甘遂为细末，以生白面调为糊，摊纸花上，掺末在上，涂脐中，徧涂脐下硬处，别煎甘草水，温凉随意服之，以通为度。

滑石散：治胞转，小便不通。露州李子良方。

葵子 半两 滑石 石膏 各一两半

右为粗末，每服四钱，水一盞半，煎至七分，去滓温服，食前。

玄剑散：治大便后结，服紧转药不通者。张君玉方。

右用皂角大者，去皮子，炙黄为细末，

葱蘸肛内立通。或吹亦得。

小提盆散：治大便燥结，服转药久不通。

灶突墨 一钱 沧盐 三钱

右研匀，竹筒吹一钱肛门内，立透。

神效名方

治小便频，滑数不禁。

知母 黄柏 以上各等分

右锉碎，酒浸透，炒微黄为末，水丸，桐子大，如服药前一日，休吃夜饭，来日空心立服，米饮汤下一百丸，只一服效，后吃淡白粥一顿。卫生易简方同。

治小便多，滑数不禁，金刚骨为末，以

好酒调下三钱，服之。卫生易简方同。

又方：

白茯苓 去黑皮 乾山药 去皮，白凡水内洗过，慢火焙乾用

右二味各等分，为细末，稀米饮调下服之。

山居四要

大便数日不通，用皂角末，炼蜜为丸，纳谷道中。卫生易简方同。寿域神方或以葱白蘸药末，纳肛门内。

大便风秘，以葱白或葱尖，纳肛门中。卫生易简方同。

小便不通，捣甜酸酸草，取汁，入沙糖调服。卫生易简方同。

老人遗尿，用蔷薇根细研，酒下。寿域神方、卫生易简方同。

急救仙方

治小便不通，荆芥九钱，大黄一钱，煎服，妙。

治大便不通，及老人风虚秘结，大黄九

钱仲，京芥一钱仲，空心水煎服即效。卫生易简方同。

玉机微义

小便不禁^①

治胞痹之剂

千金方茯苓丸^② 巴戟丸^③ 肾沥汤^④

方并见卫生宝鉴。宣明肾著汤^⑤ 方见圣济总录。

按：此四方，当分寒热之异选使，然肠

痹亦有腹痛飧泄，小便秘涩者，宣明论有证治例，详见本论，又可见小便不利，非止胞

① 小便不禁：玉机微义作“淋瀝治法（小便不禁附）”。

② 千金方茯苓丸：方见本书卷一百三十五大小便门二。

③ 巴戟丸：方见本书卷一百三十五大小便门二。

④ 肾沥汤：方见本书卷一百三十五大小便门二。

⑤ 肾著汤：方见本卷引圣济总录。

痹为患也。

治淋沥不禁之剂

局方二气丹^① 方见医方大成

姜附赤石脂朱砂丹：治小便数而不禁，怔忡多忘，魇梦不已。

附子 生 乾姜 各半两 赤石脂一两半，水飞 朱砂 一两，研

右为细末，酒糊为丸，如绿豆大，每十五至二三十丸。大便有病，米饮下；小便不禁，茯苓汤下。

按：此二方助阳之剂也。

御药院方秘元丹^② 方见得效方。

按：此固阳之剂也。

济生兔丝子丸^③ 方见严氏济生续方。

三因家韭子丸^④ 方见本方。

按：此二方助阳滋阴之剂也。

茯苓丸^⑤ 方见三因方。

按：此滋阴固真之剂也。

杂方

澹寮桑螵蛸散^⑥ 五子丸^⑦ 方并见得效方。

灸小便淋涩法：炒盐，不以多少^⑧，热填满病人脐中，是神阙穴也，却用箸头大艾炷灸七壮，良验，或灸三阴交穴。

一法：小水闷涩，以猪胆连汁笼住小便少时，汁入自出，妇人用药末，贮袋子，安入阴户中，必通。

寿域神方

闭结部

治肠胃热燥，大便闭结，用火麻子研烂，入水去滓，空心食之。用明矾末，安脐中，以水滴湿，大小便皆通。

大肠风秘，壅热结涩，用黑牵牛微炒，捣末一两，桃仁麸炒，去皮尖，半两为末，炼蜜丸如梧子大，温水服二三十^①卫生易简方一三十。丸。

一方：用萝卜子一合擂，冷水调皂角灰末二三钱服，立通。^②卫生易简方同。以飞盐安脐中，切蒜瓣于上，灸蒜三壮，妙。

遗尿部

治尿床，以益智仁四十九箇，捶碎，入

盐少许，用水二中，煎一中，去滓，空心服，或为末，米饮调服，酒煎服亦可。^③卫生易简方用益智一两半，酒一碗，煎七分，去滓温服，枳壳亦好。

一方：用萆薢为末，空心盐汤调服三钱。

治遗尿，用乌药为末，每服二钱，米汤调下，日二服。^④卫生易简方同。

一方：用白纸一张，铺于所睡席下，待遗于上，日乾，烧存性为末，酒调服。^⑤卫生易简方同。

一方：^⑥卫生易简方治睡中遗溺不觉。用燕窠中草，烧黑为末，水调方寸匕服。

一方：用桑螵蛸炙焦，白龙骨等分为末，每服二钱匕，空心盐汤调下。^⑦卫生易简方同。

卫生易简方

小便利

治小便多、消渴，用入地三尺桑根白皮，炙黄黑，锉，以水浓煮汁，随意饮，亦可入小米煮。

① 二气丹：方见本卷引医方大成。

② 秘元丹：方见本书卷一百三十五大小便门二。

③ 兔丝子丸：方见本书卷一百三十五大小便门二。

④ 家韭子丸：方见本书卷一百三十五大小便门二引三因方。

⑤ 茯苓丸：方见本书卷一百三十五大小便门二。

⑥ 桑螵蛸散：方见本书卷一百三十五大小便门二。

⑦ 五子丸：方见本书卷一百三十五大小便门二。

⑧ 少：玉机微义此下有“炒”字。

治膏癰，其人饮少，小便多，用秦椒一分，出汗，瓜蒂二分为末，水调方寸匕，日三服。

治小便数，用蓬莪茂一两，金铃子去核一分，为末，入硼砂一分，烧过，研细和匀，每服二钱，空心盐汤，或温酒调下。

治消肾，小便数，用鹿角一具，炙焦，捣末，酒服方寸匕，渐加至一匕半。

治下元虚冷，小便频数，用香附子，酒浸晒乾为末，酒糊丸如桐子大，每服五七十丸，空心，姜酒下。

治小便利，用鸡肠草捣汁服。

大 肠 秘 结

治大便秘结，上焦热，用大黄一两，牵牛头末五钱，共为细末，有厥冷，酒调下三

钱，无厥冷而手足烦者，蜜汤调下。

小 便 不 通

治小便不通，用蚯蚓杵，以冷水滤过，浓服半碗，立通，大解热疾，不知人事欲死，服之甚效。

又方：用匭竹一握，水钟半，煎一钟，热服。

又方：用莒菖捣如泥，贴脐上，或用盐填脐内，艾灸三壮。

治小腹胀满痛，不得小便，用雄黄细研，蜜丸如枣核，纳溺孔中，及疗天行病。

治小便不通，用针头草，晒乾三钱，灯心十茎，水一盞，煎八分，去滓，空心食前服。

金 匱 钩 玄

小便不通，吐之，以提其气，气升则水自下，盖气承载其水也。气虚，人参、黄芪、升麻等，先服后吐，或参芪药中探吐；血虚，四物汤先服后吐，芎归汤吐亦可；痰多，二陈汤先服后探吐，实热利之；痰气闭塞，二陈汤加木香、香附探吐。一妇人脾疼，

后患大小便不通，此是痰隔中焦，气聚于下焦，二陈汤加木通，服后，煎查吐。

小便不禁，属热属虚。

关格必用吐，以提其气之横格，不必在出痰也。有痰，二陈汤吐之，吐中便有降。有中气虚不运者，补气药中升降。

备 预 百 要 方

大小便不通方

大便不通方：

大黄十两 桃仁十五枚

细切，水三升，浓煮服，三度。

又大戟末半钱，温水调服，有顷，下泽漆末半钱，如上法。

又郁李仁，汤浸去皮尖，微炒，细末，以汤服三钱，不下更服。

又胡麻油和粥饮之。

又葱汁一升，饮之。

卒塞支满不通方：

郁李仁研，酒服之。

又苞莢烧研，粥下。

小便不通方：

葶苈子一合，隔纸微炒，捣如泥，以枣肉和捣为丸，如绿豆大，每服十丸，不通，至十三五丸。

又葵子半升，水三升，煮取二升，分二服。

又西方枯桃木，水煮饮之。

又桃木茸煮服。

又西方桃脂煮饮。

又黑豆二七枚，空心吞之。

又滑石二两 葵子 榆白皮 各一两 细末，
先取麻子研汁一升半，煮取一升，以前散和
麻汁三寸匕，分二服。

小便不通，脐下如铁石，封脐药法：

不虫皂荚末一大钱，白面一大钱，独颗
蒜一枚，以醋磨调前三物为膏，涂纸上，如
手掌大，脐上贴之，立行。

大小便食治

千金月令

主大小便不通方：

右研麻子，以米作粥服之。 备预百要方麻子

研，为粥食之。

食医心鉴

小便数食治诸方

小便数而多者，由下焦虚冷故也。肾主
水，与膀胱为表里，肾气衰弱，不能制于津
液，胞中虚冷，水下不禁，故小便数也。

治膀胱虚冷，小便数不禁，黄雌鸡粥方：

黄雌鸡一只 治如食 粳米一升

右煮作粥，和盐酱醋，空心食之。

治下焦虚，小便数，炙黄雌鸡方：

黄雌鸡一只 治如食

右炙令极熟，刷盐醋椒末，空心食之。

治下焦虚冷，小便多数无力，生薯药酒
方：

生薯药 半斤，刮去皮，拍令碎用

右于铛中煮酒，酒沸，微微下薯药，不
得搅，候熟，著盐椒葱白，更入酒少许，空
心服之，妙。

治小便多数，瘦损无力，羊肺羹方：

右以羊肺一具，细切，葱白一握，于豉
汁中煮食之。

又方： 羊肺一具，细切，和少羊肉作
羹，食之。

治止小便数，小豆叶羹方：

右以小豆叶一斤，作羹食之。 圣惠方于豉汁
中煮，调和作羹食。

治止小便，鸡肠菜羹方：

右以鸡肠一斤，于豉汁中煮，调和作羹，
食之。 圣惠方同。

圣惠方

食治小便数多诸方

治膀胱虚冷，小便数不禁，补益五脏，
黄雌鸡肉粥方：

黄雌鸡 一只，去毛羽肠脏 粳米 一升 黄耆 一两，

性 熟乾地黄 一两半

右三味，同煮令极熟，去药，及擗去鸡
骨，取汁并肉，和米煮作粥，入盐酱一如食
法调和，空腹食之，作羹及馄饨，任意食之
亦得。

治下焦虚冷，小便多数，瘦损无力，宜食生薯药羹方：

生薯药 半斤，切 薤白 半斤，去须，切
右于豉汁中煮作羹，如常调和食之。

治小便多数，瘦损无力，宜食羊肺羹方：

羊肺 一具，细切
右入酱醋五味，作羹食之。

大 全 本 草

孟诜云：羊肚，主补胃，小便数，以肥 肚作羹食，三五度差。

神巧万全方

食 治 法

治尿床方： 取羊肚，系盛水令满，线缚头，熟煮即开，取中水顿服之，立差。

又羊胞盛水满，炭火烧之，空腹饮，不过四五次，差。

又取鸡肫脰一具并肠，烧末，酒服，男雄女雌。

严氏济生方

紫苏麻仁粥： 此药顺气、滑大便。
紫苏子 麻子仁
右二味，不拘多少，研烂，水滤取汁，

煮粥食之。得效方、医方大成、集成、南北经验方、袖珍方、永类铃方、卫生易简方同。

得 效 方

治夜多小便。 圣济总录频数及引饮不止。

右取纯糯米糍一片，总录一手大。临卧炙令软熟啖之，仍以温酒下，不饮酒，汤下，多啖愈佳，行坐良久，待心间空，便睡，一夜十馀行者，当夜便止。 澹寮方同。 澹寮方又云：尝以为戏术，与人赌物，用之如有神圣，或言假火气，温水道，不然也，大都糯稻主缩水，凡人夜饮酒者，是夜辄不尿，此糯米之力也。又记友人刘正夫罢官闽中，次建溪，尝扣一大家求舍，辄闭门不纳，既而使人来谢云，偶其父有疾，不能延客。刘问其状，曰：病渴殆死矣，刘许为其营药，俄而其子弟群至，求治其父之疾，刘即烧药与之，明日来谢云：饮药一杯，是夜啜水减七八升。其方用糯稻杆斩去穗及根，取其中心，净器

中烧作灰，每用一合许，汤一碗，沃浸良久，澄去滓，尝其味如薄灰汁，乘渴顿饮之，此亦糯稻缩水之一验也。总录又云：或言假火气，温水道，不然也。大抵糯稻工缩水，凡人夜饮酒者，夜辄不溺，此糯米之力也。昔有人病渴殆死，有人用糯稻杆，斩去穗及根，取其中心，净器中烧作灰，每用一合许，汤一碗，沃浸良久，澄去滓，尝其味如薄灰汁，乘渴令顿饮之，是夜减饮水七八升，此亦糯稻缩水之一验也。 寿亲养老书与总录同。

又方：

右用茴香，不以多少，淘净，入少盐，炒为末，如前炙糯米糍蘸吃，或用豨猪胞盛，以糯米煮烂，或入椒盐少许同煮，去糯米，只用胞，切片蘸药，或更饮好酒半杯，临晚、

临卧各一服，尤妙。 瘧疾方同。

肘 后 方

葛氏云大便不通方： 研麻子，以末相 杂，为粥食之。

寿亲养老书

羊肺羹： 治小便频数，下焦虚冷。

右二味，入五味作羹，空腹食之。

羊肺 一具，细切 羊肉 四两，细切

大小便针灸

千 金 方

大 小 便

大便难，灸第七椎两傍各一寸，七壮。

大便不通，灸侠玉泉，相去各二寸，名曰肠遗，随年壮。一云：二寸半。

后闭不通，灸足大都，随年壮。

治老人小儿大便失禁，灸两脚大指去甲一寸，三壮。又灸大指奇间，各三壮。

大小便不利，欲作腹痛，灸荣卫四穴百

壮，穴在背脊四面各一寸。

腹热闭时，大小便难，腰痛连胸，灸团冈百壮，穴在小肠输下二寸，横三间寸灸之。

大小便不通，灸脐下一寸，三壮。又灸横文百壮。

大小便不利，灸八窞^{音辽}百壮，穴在腰目下三寸，侠脊相去四寸，两边各四穴，计八穴，故名八窞。

小儿大小便不通，灸口两吻各一壮。

琐 碎 录

小便不通，塞盐脐心，艾灸盐上。 肘 后方以盐满脐中，灸三壮。 山居四要同。小品同。

神巧万全方

小 便

第七椎两傍各五寸，主尿血。

大敦、行间、气海，治水胞泄利，小便不禁，各灸百壮，三报之。尿床，垂两手，两髀上尽指头有陷处，灸七壮。

大小便导引

巢氏病源

小便数候

养生方导引法云：以两踵布膝，除数尿。又云：偃卧，令两足布膝头，斜踵置鸠，口内气，振腹，鼻出气，去小便数。

遗尿候

养生方导引法云：蹲踞高一尺许，以两手从外屈膝至足趺上，急手握足五指，极力一通，令内曲八，利腰腕，治遗尿。

大便难候

养生方导引法云：偃卧直两手，捻左右胁，除大便难，腹痛，腹中寒，口纳气，鼻出气，温气，咽之数十，病愈。

大便不通候

养生方导引法云：龟行气，伏衣被中，覆口鼻头面，正卧不息九通，微鼻出气，治闭塞不通。

大小便难候

养生方导引法云：正坐，以两手交背后，名曰带便，愈不能大便，利腹，愈虚羸。反久^①两手著背上，推上使当心许，蹠坐反到九通，愈不能大小便，利愈腹虚羸也。

① 久：诸病源候论作“叉”。